大阪医科薬科大学病院

医 薬 品 集

第 17 版

2 0 2 5

11. 中枢神経系用薬
12. 末梢神経系用薬
13. 感覚器官用薬
19. その他の神経系及び感覚器官用医薬品
21. 循環器官用薬
22. 呼吸器官用薬
23. 消化器官用薬
24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）
25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬
26. 外皮用薬
27. 歯科口腔用薬
29. その他の個々の器官系用医薬品
31. ビタミン剤
32. 滋養強壮薬
33. 血液・体液用薬
34. 人工透析用薬
39. その他の代謝性医薬品
41. 細胞賦活用薬
42. 腫瘍用薬

大阪医科薬科大学病院

医 薬 品 集

第 17 版

2 0 2 5

INDEX

利用の手引…… （1）

薬効分類別目次…… （3）

五十音順索引…… (11)

本文…… 1

付録…… 付2

利用の手引

1．本書は令和７年３月現在の当院採用医薬品を収載したものである。
2．本書は「薬効分類別目次」「五十音順索引」「本文」及び「付録」よりなる。
3．本文は薬効別に分類し、配列順序は日本標準商品分類を基準とした。
4．本文の記載内容は添付文書に準じているが、必要に応じて最新の添付文書を確認のこと。
5．本文の記載内容は次の通りである。

……

（一般名）一般英名
▶商品名　　規制区分
商品英名　　規格単位　　〔会社名〕
〔先発品〕先発品名
［配合成分
（多成分の時のみ含量付きで記載）］
【効】承認を受けた効能・効果
【用】特記しない限り、通常成人の一般的用法・用量
【投与制限日数】投与日数制限がある場合に記載

……

・記号
（院外）：院外専用薬
（要時）：要時購入
（手術部）（処置）（放射線科）（ICT）（血液浄化センター）
（消化器内視鏡センター）（心カテ室）（救急医療部）（産科）：各部門専用薬
㊊：先発医薬品　㊋：後発医薬品
㊍：麻薬　㊒：毒薬　㊗：劇薬　㊐：向精神薬
㊔：覚醒剤原料　㊕：生物由来製品　㊖：特定生物由来製品

6．本書に対するご意見、ご希望、また医薬品に対するご質問等は薬剤部までお寄せいただきたい。

薬効分類別目次

1. 神経系及び感覚器官用医薬品
11. 中枢神経系用薬…… 1
111. 全身麻酔剤 …… 1
1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤…… 1
1119. その他の全身麻酔剤…… 2
112. 催眠鎮静剤，抗不安剤 …… 4
1123. 抱水クロラール系製剤…… 4
1124. ベンゾジアゼピン系製剤… 4
1125. バルビツール酸系及びチオバルビツール酸系製剤…… 9
1126. ブロム塩製剤…… 10
1129. その他の催眠鎮静剤，抗不安剤…… 10
113. 抗てんかん剤 …… 12
1132. ヒダントイン系製剤…… 12
1135. プリミドン系製剤…… 13
1137. スルホンアミド系製剤…… 13
1139. その他の抗てんかん剤…… 13
114. 解熱鎮痛消炎剤 …… 26
1141. アニリン系製剤…… 26
1143. サリチル酸系製剤…… 28
1145. インドメタシン製剤…… 28
1147. フェニル酢酸系製剤…… 28
1148. 塩基性消炎鎮痛剤…… 29
1149. その他の解熱鎮痛消炎剤… 30
116. 抗パーキンソン剤 …… 34
1161. アマンタジン製剤…… 34
1162. ビペリデン製剤…… 35
1164. レボドパ製剤…… 35
1169. その他の抗パーキンソン剤 35
117. 精神神経用剤 …… 42
1171. クロルプロマジン製剤…… 42
1172. フェノチアジン系製剤…… 43
1174. イミプラミン系製剤…… 43
1179. その他の精神神経用剤…… 44
118. 総合感冒剤 …… 56
119. その他の中枢神経系用薬 … 57
12. 末梢神経系用薬…… 64
121. 局所麻酔剤 …… 64
1214. キシリジン系製剤…… 64
1219. その他の局所麻酔剤…… 67
122. 骨格筋弛緩剤 …… 68
1224. コリン系製剤…… 68
1225. カルバメート系製剤…… 68
1229. その他の骨格筋弛緩剤…… 68
123. 自律神経剤 …… 71
1231. 四級アンモニウム塩製剤… 71
1232. アセチルコリン系製剤…… 72
1233. ネオスチグミン系製剤…… 72
1239. その他の自律神経剤…… 73
124. 鎮けい剤 …… 73
1242. アトロピン系製剤…… 73
1243. パパベリン系製剤…… 74
1244. マグネシウム塩製剤…… 74
1249. その他の鎮けい剤…… 74
125. 発汗剤，止汗剤 …… 77
1259. その他の発汗剤，止汗剤… 77
129. その他の末梢神経系用薬 … 77
13. 感覚器官用薬…… 79
131. 眼科用剤 …… 79
1311. 散瞳剤…… 79
1312. 縮瞳剤…… 79
1313. 眼科用局所麻酔剤…… 79
1315. 眼科用コルチゾン製剤…… 80
1317. 眼科用抗生物質製剤…… 80
1319. その他の眼科用剤…… 81
132. 耳鼻科用剤 …… 93
1324. 耳鼻科用血管収縮剤…… 93
1325. 耳鼻科用抗生物質製剤…… 93
1329. その他の耳鼻科用剤…… 93

133. 鎮暈剤 …… 95
1339. その他の鎮暈剤…… 95
139. その他の感覚器官用薬 …… 95
19. その他の神経系及び感覚器官用医薬品…… 96

2. 個々の器官系用医薬品
21. 循環器官用薬…… 97
211. 強心剤 …… 97
2113. ジギタリス製剤…… 97
2115. カフェイン系製剤…… 97
2119. その他の強心剤…… 98
212. 不整脈用剤 …… 101
2121. プロカインアミド系製剤… 101
2122. キニジン製剤…… 101
2123. β-遮断剤 …… 102
2129. その他の不整脈用剤…… 104
213. 利尿剤 …… 108
2132. チアジド系製剤…… 108
2133. 抗アルドステロン製剤…… 109
2134. 炭酸脱水酵素阻害剤…… 109
2139. その他の利尿剤…… 110
214. 血圧降下剤 …… 111
2142. ヒドララジン製剤…… 111
2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤…… 112
2145. メチルドパ製剤…… 113
2149. その他の血圧降下剤…… 113
216. 血管収縮剤 …… 121
217. 血管拡張剤 …… 123
2171. 冠血管拡張剤…… 123
2172. 末梢血管拡張剤…… 128
2179. その他の血管拡張剤…… 128
218. 高脂血症用剤 …… 128
2183. クロフィブラート系製剤… 128
2189. その他の高脂血症用剤…… 129
219. その他の循環器官用薬 …… 132
22. 呼吸器官用薬…… 143
221. 呼吸促進剤 …… 143
2219. その他の呼吸促進剤…… 143
222. 鎮咳剤 …… 143
2221. エフェドリン及びマオウ製剤…… 143
2223. デキストロメトルファン製剤…… 143
2229. その他の鎮咳剤…… 144
223. 去たん剤 …… 144
2233. システイン系製剤…… 144
2234. ブロムヘキシン製剤…… 145
2239. その他の去たん剤…… 145
224. 鎮咳去たん剤 …… 146
2241. 植物性製剤…… 146
2242. コデイン系製剤（家庭麻薬）…… 146
2249. その他の鎮咳去たん剤…… 146
225. 気管支拡張剤 …… 146
2251. キサンチン系製剤…… 146
2252. イソプレナリン系製剤…… 147
2254. サルブタモール製剤…… 147
2259. その他の気管支拡張剤…… 148
226. 含嗽剤 …… 151
229. その他の呼吸器官用薬 …… 152
23. 消化器官用薬…… 161
231. 止しゃ剤，整腸剤 …… 161
2312. タンニン酸系製剤…… 161
2316. 活性生菌製剤…… 161
2318. ジメチコン製剤…… 161
2319. その他の止しゃ剤，整腸剤 162
232. 消化性潰瘍用剤 …… 162
2323. アズレン製剤…… 162
2325. H_2遮断剤 …… 162
2329. その他の消化性潰瘍用剤… 164
233. 健胃消化剤 …… 171
2331. 消化酵素製剤…… 171
2339. その他の健胃消化剤…… 171
234. 制酸剤 …… 172
2343. アルミニウム化合物製剤… 172
2344. 無機塩製剤…… 172
235. 下剤，浣腸剤 …… 173
2354. 植物性製剤…… 173

2356. 油脂製剤…… 173
2357. グリセリン製剤…… 173
2359. その他の下剤，浣腸剤…… 173
236. 利胆剤 …… 175
2362. 胆汁酸製剤…… 175
239. その他の消化器官用薬 …… 176
2391. 鎮吐剤…… 176
2399. 他に分類されない消化器官用薬…… 177
24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）…… 185
241. 脳下垂体ホルモン剤 …… 185
2411. ACTH製剤 …… 185
2412. 脳下垂体前葉ホルモン製剤 185
2413. 性腺刺激ホルモン製剤…… 188
2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤 190
2419. その他の脳下垂体ホルモン剤…… 191
243. 甲状腺，副甲状腺ホルモン剤 …… 192
2431. 甲状腺ホルモン製剤…… 192
2432. 抗甲状腺ホルモン製剤…… 192
2439. その他の甲状腺，副甲状腺ホルモン剤…… 193
244. たん白同化ステロイド剤 … 194
2449. その他のたん白同化ステロイド剤…… 194
245. 副腎ホルモン剤 …… 194
2451. エピネフリン製剤…… 194
2452. コルチゾン系製剤…… 195
2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤…… 196
2456. プレドニゾロン系製剤…… 200
2459. その他の副腎ホルモン剤… 202
246. 男性ホルモン剤 …… 202
2461. テストステロン製剤…… 202
247. 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤 …… 202
2473. エストラジオール系製剤… 202
2474. エチニルエストラジオール系製剤…… 203
2475. エストリオール系製剤…… 203
2477. プロゲステロン製剤…… 204
2478. 合成黄体ホルモン製剤…… 204
2479. その他の卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤…… 205
248. 混合ホルモン剤 …… 205
2482. 卵胞ホルモン，黄体ホルモン混合製剤…… 205
249. その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）…… 207
2491. 循環ホルモン剤…… 207
2492. すい臓ホルモン剤…… 207
2499. 他に分類されないホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）215
25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬… 225
251. 泌尿器官用剤 …… 225
2519. その他の泌尿器官用剤…… 225
252. 生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）…… 225
2521. 生殖器官用抗生物質製剤… 225
2529. その他の生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）…… 225
253. 子宮収縮剤 …… 225
2531. バッカク類製剤…… 225
254. 避妊剤 …… 226
2549. その他の避妊剤…… 226
255. 痔疾用剤 …… 226
2559. その他の痔疾用剤…… 226
259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬 …… 227
26. 外皮用薬…… 231
261. 外皮用殺菌消毒剤 …… 231
2611. 塩素酸塩製剤…… 231
2612. ヨウ素化合物…… 232
2614. 過酸化物製剤…… 232
2615. アルコール製剤…… 233
2616. 石けん類製剤…… 233
2619. その他の外皮用殺菌消毒剤 234

263. 化膿性疾患用剤 …… 236
2633. 外用サルファ製剤…… 236
2634. 外用抗生物質製剤…… 236
2639. その他の化膿性疾患用剤… 237
264. 鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤 237
2642. 外用抗ヒスタミン製剤…… 237
2646. 副腎皮質ホルモン製剤…… 238
2647. 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤…… 240
2649. その他の鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤…… 241
265. 寄生性皮ふ疾患用剤 …… 245
2652. 外用サリチル酸系製剤…… 245
2655. イミダゾール系製剤…… 245
2659. その他の寄生性皮ふ疾患用剤…… 246
266. 皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）…… 246
2661. 有機酸製剤…… 246
2663. 金属製剤…… 246
2669. その他の皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）…… 246
267. 毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）…… 247
2679. その他の毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）…… 247
269. その他の外皮用薬 …… 247
2691. 外用ビタミン製剤…… 247
2699. 他に分類されない外皮用薬 248
27. 歯科口腔用薬…… 252
271. 歯科用局所麻酔剤 …… 252
276. 歯科用抗生物質製剤 …… 252
279. その他の歯科口腔用薬 …… 252
29. その他の個々の器官系用医薬品…… 253

3. 代謝性医薬品

31. ビタミン剤…… 254
311. ビタミンA及びD剤 …… 254
3111. 合成ビタミンA製剤…… 254
3112. 合成ビタミンD製剤 …… 254
3119. その他のビタミンA及びD剤…… 255
312. ビタミンB_1剤 …… 256
3122. ビタミンB_1誘導体製剤…… 256
313. ビタミンB剤（ビタミンB_1剤を除く.）…… 256
3131. ビタミンB_2剤…… 256
3132. ニコチン酸系製剤…… 257
3133. パントテン酸系製剤…… 257
3134. ビタミンB_6剤…… 258
3135. 葉酸製剤…… 258
3136. ビタミンB_{12}剤 …… 259
314. ビタミンC剤 …… 259
315. ビタミンE剤 …… 259
316. ビタミンK剤 …… 260
317. 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）…… 260
3179. その他の混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）…… 260
319. その他のビタミン剤 …… 262
32. 滋養強壮薬…… 263
321. カルシウム剤 …… 263
3211. 乳酸カルシウム製剤…… 263
3213. グルコン酸カルシウム製剤 263
3214. 有機酸カルシウム製剤（乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く.）…… 263
3215. ハロゲン化カルシウム製剤 263
3219. その他のカルシウム剤…… 264
322. 無機質製剤 …… 264
3221. ヨウ素化合物製剤…… 264
3222. 鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む.）…… 264
3229. その他の無機質製剤…… 265
323. 糖類剤 …… 267
3231. ブドウ糖製剤…… 267

3234. キシリトール製剤…… 268
3239. その他の糖類剤…… 268
325. たん白アミノ酸製剤 …… 269
3253. 混合アミノ酸製剤…… 269
3259. その他のたん白アミノ酸製剤…… 271
329. その他の滋養強壮薬 …… 275
3299. 他に分類されない滋養強壮薬…… 275
33. 血液・体液用薬…… 276
331. 血液代用剤 …… 276
3311. 生理食塩液類…… 276
3319. その他の血液代用剤…… 276
332. 止血剤 …… 279
3321. カルバゾクロム系製剤…… 279
3322. ゼラチン製剤…… 280
3323. 臓器性止血製剤…… 280
3326. アルギン酸系製剤…… 280
3327. 抗プラスミン剤…… 280
3329. その他の止血剤…… 281
333. 血液凝固阻止剤 …… 282
3332. ジクマロール系製剤…… 282
3334. ヘパリン製剤…… 283
3339. その他の血液凝固阻止剤… 285
339. その他の血液・体液用薬 … 288
3399. 他に分類されない血液・体液用薬…… 288
34. 人工透析用薬…… 300
341. 人工腎臓透析用剤 …… 300
342. 腹膜透析用剤 …… 301
39. その他の代謝性医薬品…… 306
391. 肝臓疾患用剤 …… 306
3919. その他の肝臓疾患用剤…… 306
392. 解毒剤 …… 307
3922. グルタチオン製剤…… 307
3923. メルカプト酢酸系製剤（BALを含む.）…… 307
3925. チオ硫酸ナトリウム製剤… 307
3929. その他の解毒剤…… 307
394. 痛風治療剤 …… 312
3941. コルヒチン製剤…… 312
3943. アロプリノール製剤…… 313
3949. その他の痛風治療剤…… 313
395. 酵素製剤 …… 314
3959. その他の酵素製剤…… 314
396. 糖尿病用剤 …… 315
3961. スルフォニル尿素系製剤… 315
3962. ビグアナイド系製剤…… 316
3969. その他の糖尿病用剤…… 317
399. 他に分類されない代謝性医薬品 …… 322
3992. アデノシン製剤…… 322
3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品…… 322

4. 組織細胞機能用医薬品

41. 細胞賦活用薬…… 357
419. その他の細胞賦活用薬 …… 357
4191. アデニン製剤…… 357
42. 腫瘍用薬…… 358
421. アルキル化剤 …… 358
4211. クロルエチルアミン系製剤 358
4212. エチレンイミン系製剤…… 360
4213. スルホン酸エステル系製剤 361
4219. その他のアルキル化剤…… 361
422. 代謝拮抗剤 …… 364
4221. メルカプトプリン系製剤… 364
4222. メトトレキサート製剤…… 364
4223. フルオロウラシル系製剤… 368
4224. シトシン系製剤…… 370
4229. その他の代謝拮抗剤…… 372
423. 抗腫瘍性抗生物質製剤 …… 375
4231. マイトマイシンC製剤 …… 375
4233. アクチノマイシンD製剤 … 375
4234. ブレオマイシン系製剤…… 376
4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤…… 376
4239. その他の抗腫瘍性抗生物質製剤…… 380
424. 抗腫瘍性植物成分製剤 …… 381

429. その他の腫瘍用薬 …… 385
4291. その他の抗悪性腫瘍用剤… 385
4299. 他に分類されない腫瘍用薬 424
43. 放射性医薬品…… 426
44. アレルギー用薬…… 438
441. 抗ヒスタミン剤 …… 438
4413. フェノチアジン系製剤…… 438
4419. その他の抗ヒスタミン剤… 439
442. 刺激療法剤 …… 440
449. その他のアレルギー用薬 … 440

5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品
51. 生薬…… 450
52. 漢方製剤…… 451
59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品…… 474

6. 病原生物に対する医薬品
61. 抗生物質製剤…… 475
611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの …… 475
6111. ペニシリン系抗生物質製剤 475
6112. リンコマイシン系抗生物質製剤…… 475
6113. バンコマイシン製剤…… 476
6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの…… 477
612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの …… 478
6122. モノバクタム系抗生物質製剤…… 478
6123. アミノ糖系抗生物質製剤… 478
6125. コリスチン製剤…… 479
6129. その他の主としてグラム陰性菌に作用するもの…… 479
613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの …… 479
6131. ペニシリン系抗生物質製剤 479
6132. セフェム系抗生物質製剤… 482
6133. オキサセフェム系抗生物質製剤…… 488
6134. アミノ糖系抗生物質製剤… 488
6135. ホスホマイシン製剤…… 489
6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 489
614. 主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの …… 493
6141. エリスロマイシン製剤…… 493
6142. スピラマイシン系抗生物質製剤…… 494
6149. その他の主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの…… 494
615. 主としてグラム陽性・陰性菌，リケッチア，クラミジアに作用するもの …… 496
6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤…… 496
616. 主として抗酸菌に作用するもの …… 498
6161. ストレプトマイシン系抗生物質製剤…… 498
6164. リファンピシン製剤…… 498
6169. その他の主として抗酸菌に作用するもの…… 498
617. 主としてカビに作用するもの …… 499
6173. アムホテリシンB製剤 …… 499
6179. その他の主としてカビに作用するもの…… 500
619. その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む.）… 502
6199. 他に分類されない抗生物質製剤…… 502
62. 化学療法剤…… 503
621. サルファ剤 …… 503
6219. その他のサルファ剤…… 503
622. 抗結核剤 …… 503

6222. イソニアジド系製剤…… 503
6223. ピラジナミド製剤…… 503
6225. エタンブトール製剤…… 504
624. 合成抗菌剤 …… 504
6241. ピリドンカルボン酸系製剤 504
6249. その他の合成抗菌剤…… 507
625. 抗ウイルス剤 …… 507
629. その他の化学療法剤 …… 515
63. 生物学的製剤…… 520
631. ワクチン類 …… 520
6311. 細菌ワクチン類…… 520
6313. ウイルスワクチン類…… 521
632. 毒素及びトキソイド類 …… 525
6322. トキソイド類…… 525
633. 抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類 …… 525
6331. 抗毒素類…… 525
634. 血液製剤類 …… 525
6343. 血漿分画製剤…… 525
6349. その他の血液製剤類…… 535
636. 混合生物学的製剤 …… 537
6361. ワクチン・トキソイド混合製剤…… 537
6369. その他の混合生物学的製剤 538
639. その他の生物学的製剤 …… 538
6391. 結核菌含有及び抗アレルギー的物質製剤…… 538
6393. 精製ツベルクリン…… 539
6399. 他に分類されない生物学的製剤…… 539
64. 寄生動物用薬…… 544
641. 抗原虫剤 …… 544
6419. その他の抗原虫剤…… 544
642. 駆虫剤 …… 545
6429. その他の駆虫剤…… 545

7. 治療を主目的としない医薬品

71. 調剤用薬…… 546
711. 賦形剤 …… 546
7111. 乳糖類…… 546
7112. デンプン類…… 546
712. 軟膏基剤 …… 546
7121. 油脂性基剤…… 546
7122. 乳剤性基剤…… 546
7123. 水溶性基剤…… 546
713. 溶解剤 …… 546
7131. 精製水類…… 546
714. 矯味，矯臭，着色剤 …… 547
7142. シロップ製剤…… 547
7149. その他の矯味，矯臭，着色剤…… 547
719. その他の調剤用薬 …… 547
72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）…… 548
721. X線造影剤 …… 548
7211. ヨウ素化合物製剤…… 548
7212. バリウム塩製剤…… 548
7213. 造影補助剤…… 549
7219. その他のX線造影剤 …… 549
722. 機能検査用試薬 …… 554
7223. 内分泌機能検査用試薬…… 554
7224. 肝機能検査用試薬…… 557
7225. 腎機能検査用試薬…… 558
7229. その他の機能検査用試薬… 558
729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）…… 559
73. 公衆衛生用薬…… 563
731. 防腐剤 …… 563
7319. その他の防腐剤…… 563
732. 防疫用殺菌消毒剤 …… 563
7321. アルコール及びアルデヒド製剤…… 563
79. その他の治療を主目的としない医薬品…… 564
799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品 …… 564

8. 麻薬

81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）…… 568

811. あへんアルカロイド系麻薬 568
8114. モルヒネ系製剤…… 568
8115. コデイン系製剤…… 569
8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬…… 569
82. 非アルカロイド系麻薬…… 571
821. 合成麻薬 …… 571
8219. その他の合成麻薬…… 571

9. その他
99. その他…… 574

五十音順索引

太字：商品名　細字：一般名・成分名
後：後発品

【ア】

アーテン錠(2mg)(院外) …… 38
アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液(手術部) …… 297
アービタックス注射液100mg …… 401
アーリーダ錠60mg(院外) …… 387
アイエーコール50mg，動注用 …… 400
アイエーコール100mg，動注用 …… 400
アイオピジンUD点眼液1% …… 81
アイクルシグ錠15mg(要時) …… 416
アイセントレス錠400mg …… 513
アイソボリン点滴静注用25mg …… 312
アイノフロー吸入用800ppm …… 134
アイピーディカプセル100(要時) 444
アイピーディドライシロップ5%(院外) …… 444
アイファガン点眼液0.1% …… 88
アイベータ配合点眼液(院外) …… 90
アイモビーグ皮下注70mgペン(要時) …… 57
アイラミド配合懸濁性点眼液(院外) …… 91
アイリーア8mg硝子体内注射液114.3mg/mL …… 82
アイリーア硝子体内注射用キット40mg/mL …… 82
アウィクリ注フレックスタッチ総量300単位(要時) …… 209
亜鉛華デンプン …… 241
亜鉛華デンプン「コザカイ・M」 … 241
亜鉛華軟膏 …… 241
亜鉛華軟膏シオエ …… 241
アガルシダーゼアルファ(遺伝子組換え) …… 314
アガルシダーゼベータ(遺伝子組換え) …… 314
後**アガルシダーゼベータBS点滴静注5mg「JCR」(要時)** …… 314
後**アガルシダーゼベータBS点滴静注35mg「JCR」(要時)** …… 314
アカンプロサートカルシウム …… 57
アキシチニブ …… 385
アキネトン細粒1%(院外) …… 35
アキネトン錠1mg(院外) …… 35
アキネトン注射液5mg …… 35
アクアチムクリーム1% …… 237
アクタリット …… 30
アクチノマイシンD …… 375
アクテムラ点滴静注用200mg …… 541
アクテムラ皮下注162mgオートインジェクター …… 542
アクトシン軟膏3% …… 250
アクトネル錠2.5mg(院外) …… 354
アクトネル錠17.5mg …… 354
アクトネル錠75mg(院外) …… 354
アクトヒブ(要時) …… 520
アクプラ静注用10mg(要時) …… 409
アクプラ静注用50mg(要時) …… 409
アクラシノン注射用20mg(要時) … 376
アクラルビシン塩酸塩 …… 376
アグリリンカプセル0.5mg(要時) 424
アクロマイシン軟膏3%(院外) … 237
アコアラン静注用600 …… 525
アコアラン静注用1800 …… 525
アコチアミド塩酸塩水和物 …… 177
アコニンサン錠(院外) …… 474
アコファイド錠100mg …… 177
アザクタム注射用1g …… 478
アサコール錠400mg(院外) …… 182

アザシチジン…… 385
㊗アザシチジン注射用100mg「サワイ」…… 385
アザチオプリン…… 322
アシアロシンチ注(放射線科)…… 430
アシクロビル…… 81,507,508
アシクロビル点滴静注液250mg「トーワ」…… 507
アジスロマイシン水和物… 80,494,495
アシテアダニ舌下錠…… 449
アシテアダニ舌下錠100単位(IR)(院外)…… 449
アシテアダニ舌下錠300単位(IR)(院外)…… 449
アシノン錠75mg(院外)…… 162
アジマイシン点眼液1%(院外) … 80
アシミニブ塩酸塩…… 386
亜硝酸アミル…… 128
亜硝酸アミル「AFP」(処置) …… 128
アジョビ皮下注225mgオートインジェクター(要時)…… 61
アジルサルタン…… 113
㊗アジルサルタン錠10mg「武田テバ」(院外)…… 113
㊗アジルサルタン錠20mg「武田テバ」…… 113
㊗アジルサルタン錠40mg「武田テバ」(院外)…… 113
アジルバ錠10mg(院外)…… 113
アジルバ錠20mg(院外)…… 113
アジルバ錠40mg(院外)…… 113
アジレクト錠0.5mg(院外) …… 39
アジレクト錠1mg(院外) …… 39
アスコルビン酸…… 259
アスコルビン酸原末「マルイシ」(院外)…… 259
アストミン錠10mg(要時)…… 144
アズトレオナム…… 478
㊗アズノールうがい液4% …… 151
アズノールST錠口腔用5mg(院外) 177
アズノール軟膏0.033% …… 242
アスパラカリウム錠300mg …… 265
アスパラギナーゼ，L－ …… 392
アスパラギン酸カリウム，L－ … 265
アスパラギン酸カルシウム水和物，L－ …… 263
アスパラ－CA錠200…… 263
アスピリン…… 28,288
アスピリン「ヨシダ」…… 28
アスプール液(0.5%) …… 147
アスペノンカプセル20…… 104
アスベリン散10%…… 146
アスベリンシロップ0.5% …… 146
㊗アズレン含嗽用散0.4%「トーワ」152
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物…… 151,152,177
アズロキサ顆粒2.5%(院外) …… 162
アセサイド6%消毒液 …… 563
アセタゾラミド…… 109
アセタゾラミドナトリウム…… 109
アセチルコリン塩化物…… 72
アセチルシステイン…… 248,307
アセチルシステイン内用液17.6%「あゆみ」…… 307
アセチルスピラマイシン錠200(院外)…… 494
アセトアミノフェン…… 26,27
㊗アセトアミノフェン錠200mg「マルイシ」…… 26
㊗アセトアミノフェン錠500mg「マルイシ」…… 26
㊗アセトアミノフェンDS40%「三和」…… 26
アセナピンマレイン酸塩…… 44
アセノイラミン酸…… 96
アセノベル徐放錠500mg(院外) … 96
アセリオ静注液1000mgバッグ…… 27
アゼルニジピン…… 114
亜セレン酸ナトリウム…… 265
アセレンド注100μg …… 265

アゾセミド…… 110
後アゾセミド錠30mg「JG」…… 110
後アゾセミド錠60mg「JG」(院外) 110
アゾルガ配合懸濁性点眼液(院外) 91
アダパレン…… 248
後アダパレンゲル0.1%「イワキ」(院外)…… 248
アダプチノール錠5mg(院外)…… 89
アタラックス－Pカプセル25mg … 52
アタラックス－Pシロップ0.5%(院外)…… 52
アタラックス－P注射液(25mg/ml) 52
アダリムマブ(遺伝子組換え)…… 323,324,325
後アダリムマブBS皮下注20mgシリンジ0.2mL「MA」(要時) …… 323
後アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ0.4mL「MA」(院外) …… 323
後アダリムマブBS皮下注40mgペン0.4mL「MA」(要時) …… 323
後アダリムマブBS皮下注80mgシリンジ0.8mL「MA」(要時) …… 323
アディノベイト静注用キット250(要時)…… 535
アディノベイト静注用キット500 535
アディノベイト静注用キット1000(要時)…… 535
アディノベイト静注用キット2000(要時)…… 535
アディノベイト静注用キット3000(要時)…… 535
アテゾリズマブ(遺伝子組換え)… 386
アテディオ配合錠(院外)…… 119
アデニン…… 357
アデノシン…… 564
アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物…… 322
後アデノシン負荷用静注60mgシリンジ「FRI」…… 564
アテノロール…… 102
アデホス－Lコーワ注20mg …… 322
アデホスコーワ顆粒10%…… 322
アデムパス錠0.5mg(院外) …… 141
アデムパス錠1.0mg …… 141
アデムパス錠2.5mg(要時) …… 141
アトーゼット配合錠HD(院外) … 131
アトーゼット配合錠LD(院外) … 131
アドエア50エアゾール120吸入用(院外)…… 156
アドエア100ディスカス60吸入用(院外)…… 156
アドエア250ディスカス60吸入用(要時)…… 156
アドシルカ錠20mg…… 137
アドステロール－I131注射液(放射線科)…… 437
アドセトリス点滴静注用50mg(要時)…… 412
アドソルビン原末…… 172
アドトラーザ皮下注300mgペン(院外)…… 446
アドナ散10%…… 279
アドナ錠30mg(院外)…… 279
アトニン－O注5単位 …… 190
アトバコン…… 515
アドフィードパップ40mg(院外)… 243
アトモキセチン塩酸塩…… 44,45
後アトルバスタチンOD錠10mg「トーワ」…… 129
アトルバスタチンカルシウム水和物…… 129
アドレナリン…… 194,195
アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」…… 194
後アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」…… 73
アトロピン点眼液1%，日点 …… 79
アトロピン硫酸塩水和物…… 73,79
アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」 73
アトロベントエロゾル20μg(院外) 148

アナグリプチン…… 317
アナグレリド塩酸塩水和物…… 424
アナストロゾール…… 386
アナフラニール錠10mg（院外）…… 44
アナフラニール錠25mg…… 44
アナフラニール点滴静注液25mg… 44
アナモレリン塩酸塩…… 326
アニフロルマブ（遺伝子組換え）… 326
アニュイティ100μgエリプタ30吸入用（院外）…… 155
アネキセート注射液0.5mg …… 143
アネメトロ点滴静注液500mg …… 544
アネレム静注用50mg（手術部）…… 4
アノーロエリプタ30吸入用（院外） 150
アバコパン…… 326
アバスチン点滴静注用100mg/4mL 413
アバスチン点滴静注用400mg/16mL 413
アバタセプト（遺伝子組換え） 326,327
アバトロンボパグマレイン酸塩… 288
アパルタミド…… 387
アバロパラチド酢酸塩…… 193
アピキサバン…… 285
アピドラ注100単位/mL（院外） … 210
アピドラ注カート（院外）…… 210
アピドラ注ソロスター（院外）…… 210
アビラテロン酢酸エステル…… 387
アファチニブマレイン酸塩…… 387
アフィニトール錠5mg（要時） …… 391
アブストラル舌下錠100μg（要時） 571
アフタッチ口腔用貼付剤25μg（院外）…… 180
アブラキサン点滴静注用100mg … 383
アプラクロニジン塩酸塩…… 81
アブリスボ筋注用（要時）…… 522
アフリベルセプト（遺伝子組換え） 82
アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え）…… 387
アプリンジン塩酸塩…… 104
アプレゾリン錠10mg（院外）…… 111
アプレピタント…… 176
後アプレピタントカプセル80mg「NK」…… 176
後アプレピタントカプセル125mg「NK」…… 176
アプレミラスト…… 327
アブロシチニブ…… 440
アベマシクリブ…… 387
アベルマブ（遺伝子組換え）…… 387
アベロックス錠400mg …… 506
アポカイン皮下注30mg（要時）…… 35
アボネックス筋注30μgペン（要時） 540
アポハイドローション20%（院外） 77
アポモルヒネ塩酸塩水和物…… 35
アボルブカプセル0.5mg …… 221
後アマルエット配合錠4番「トーワ」（院外）…… 141
アマンタジン塩酸塩…… 34
アミオダロン塩酸塩…… 104,105
後アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」 …… 105
後アミオダロン塩酸塩速崩錠50mg「TE」 …… 104
アミオダロン塩酸塩速崩錠100mg「TE」（院外） …… 104
アミカシン硫酸塩…… 478,498
アミカシン硫酸塩注射液100mg「日医工」…… 478
アミカシン硫酸塩注射液200mg「日医工」…… 478
アミサリン錠125mg（院外） …… 101
アミサリン注200mg …… 101
アミティーザカプセル12μg…… 174
アミティーザカプセル24μg（院外） 174
アミド，ニコチン酸…… 257
アミド散10%「ゾンネ」，ニコチン酸 …… 257
アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン…… 548
アミトリプチリン塩酸塩…… 45
アミノ酸・糖・電解質…… 271

アミノ酸・糖・電解質・ビタミン 271
アミノ酸製剤，肝硬変用…… 269
アミノ酸製剤，肝不全用…… 270
アミノ酸製剤，小児用総合…… 270
アミノ酸製剤，腎不全用…… 270
アミノ酸製剤，総合…… 270
アミノフィリン水和物…… 97
アミノレバンEN配合散 …… 272
アミノレバン点滴静注…… 270
アミノレブリン酸塩酸塩…… 559
アミパレン輸液…… 270
アミバンタマブ(遺伝子組換え)… 388
アムヴトラ皮下注25mgシリンジ(要時) …… 78
アムノレイク錠2mg(要時) …… 403
アムビゾーム点滴静注用50mg…… 499
アムホテリシンB …… 499
アムルビシン塩酸塩…… 376
㊖アムロジピンOD錠5mg「明治」… 123
㊖アムロジピン錠2.5mg「明治」 … 123
アムロジピンベシル酸塩…… 123
アメジニウムメチル硫酸塩…… 132
㊖アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」…… 132
アメナメビル…… 508
アメナリーフ錠200mg …… 508
アモキシシリンカプセル250mg「日医工」…… 479
アモキシシリン水和物…… 479,480
アモバン錠7.5(院外) …… 10
アラグリオ内用剤1.5g…… 559
アラセナ－A軟膏3% …… 512
アラノンジー静注用250mg(要時) 372
アラベル内用剤1.5g…… 559
アリクストラ皮下注1.5mg …… 286
アリケイス吸入液590mg(要時) … 498
アリスキレンフマル酸塩…… 114
アリセプトD錠3mg …… 59
アリセプトD錠5mg …… 59
アリセプトD錠10mg(院外) …… 59
アリセプトドライシロップ1%(院外) …… 59
アリッサ配合錠(院外)…… 205
アリドネパッチ27.5mg(院外) …… 59
アリドネパッチ55mg(院外)…… 59
アリナミンF50注 …… 256
アリナミンF糖衣錠，25mg …… 256
アリナミン注射液10mg…… 256
アリピプラゾール…… 45,46
アリミデックス錠1mg …… 386
アリメジンシロップ0.05% …… 438
アリメマジン酒石酸塩…… 438
㊖アルガトロバンHI注10mg/2mL「フソー」…… 132
アルガトロバン水和物…… 132
アルギニン塩酸塩，L－ …… 554
アルギニン点滴静注30g「AY」 … 554
アルギU配合顆粒 …… 355
アルギン酸ナトリウム…… 164,280
アルクロメタゾンプロピオン酸エステル…… 238
アルケラン錠2mg …… 363
アルケラン静注用50mg(要時)…… 363
アルサルミン細粒90% …… 167
アルスロマチック関節手術用灌流液(手術部，要時)…… 297
アルダクトンA細粒10% …… 109
アルタットカプセル75mg(院外)… 163
アルツディスポ関節注25mg…… 340
アルテプラーゼ(遺伝子組換え)… 314
アルト原末(処置)…… 280
アルドメット錠125(院外) …… 113
アルドメット錠250 …… 113
アルピニー坐剤100 …… 27
アルピニー坐剤200 …… 27
アルファカルシドール…… 254
㊖アルファカルシドール錠0.5μg「アメル」…… 254
㊖アルファカルシドール錠1.0μg「アメル」…… 254

アルファロール内用液0.5μg/mL … 254
アルブミン，タンニン酸…… 161
アルブミン，人血清…… 532
アルブミン5%静注12.5g/250mL「JB」，献血 …… 532
アルブミン20%静注4g/20mL「JB」，献血…… 532
アルブミン20%静注10g/50mL「JB」，献血 …… 532
アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム(99mTc)，人血清…… 434
アルブミン「VTRS」原末，タンニン酸…… 161
アルプラゾラム…… 4
㊖アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」 4
アルプロスタジル…… 133
アルプロスタジルアルファデクス …… 133,134,248
㊖アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg「タカタ」…… 133
㊖アルプロスタジル注10μg「F」… 133
アルベカシン硫酸塩…… 477
アルミニウム，天然ケイ酸…… 172
アルメタ軟膏(院外)…… 238
アルロイドG内用液5% …… 164
アルンブリグ錠30mg(要時)…… 411
アルンブリグ錠90mg(要時)…… 411
アレクチニブ塩酸塩…… 388
アレサガテープ4mg(院外) …… 442
アレサガテープ8mg(院外) …… 442
アレジオン眼瞼クリーム0.5% … 82
アレジオンLX点眼液0.1%(院外) 82
アレセンサカプセル150mg(要時) 388
アレックスビー筋注用(要時)…… 523
アレビアチン散10% …… 12
アレビアチン錠100mg …… 12
アレルゲンエキス…… 440,441,559
アレルゲンエキス皮下注「トリイ」ブタクサ花粉1：100(処置)，治療用 …… 440
アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」(処置) …… 559
アレルゲンスクラッチエキス陽性対照液「トリイ」ヒスタミン二塩酸塩(処置)…… 561
アレルゲンパッチテスト試薬 559,560
アレロックOD錠5(院外)…… 442
アレロック顆粒0.5%(院外) …… 442
㊖アレンドロン酸錠35mg「日医工」(院外)…… 327
アレンドロン酸ナトリウム水和物 327
アローゼン顆粒…… 174
アロカリス点滴静注235mg …… 177
アログリプチン安息香酸塩…… 317
アロチノロール塩酸塩…… 102
㊖アロチノロール塩酸塩錠10mg「トーワ」…… 102
アロプリノール…… 313
㊖アロプリノール錠100mg「DSP」 313
アロマシン錠25mg(要時)…… 390
アンコチル錠500mg(要時) …… 517
アンジュ28錠(院外) …… 226
安息香…… 563
安息香酸ナトリウムカフェイン… 98
㊖安息香酸Naカフェイン注200mg「フソー」(要時)…… 98
㊖安息香チンキ…… 563
アンチトロンビンガンマ(遺伝子組換え) …… 525
安中散…… 451
安中散エキス顆粒(医療用)〔TJ－5〕(院外)，ツムラ…… 451
アンチレクス静注10mg…… 558
アンデキサネットアルファ(遺伝子組換え) …… 288
アンテベートクリーム0.05%(院外) …… 240

アンテベート軟膏0.05%(院外) … 240
アンテベートローション0.05%(院外) …… 240
アンピシリンナトリウム…… 481
アンプラーグ錠100mg …… 290
アンブリセンタン…… 134
アンブロキソール塩酸塩…… 145,146
㊖アンブロキソール塩酸塩錠15mg「タイヨー」…… 145
㊖アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「サワイ」…… 145
㊖アンブロキソール塩酸塩シロップ小児用0.3%「タイヨー」 …… 145
アンベノニウム塩化物…… 71

【イ】

EOB・プリモビスト注シリンジ(放射線科) …… 560
イーケプラ錠250mg(院外) …… 24
イーケプラ錠500mg(院外) …… 24
イーケプラ点滴静注500mg …… 25
イーケプラドライシロップ50%(院外) …… 24
㊖EPLカプセル250mg(院外) …… 131
イオウ・カンフルローション「東豊」(院外)…… 247
イオジキサノール…… 549
イオトロクス酸メグルミン…… 550
イオトロラン…… 550
イオパミドール…… 550,551
イオパミドール300注50mL「F」(放射線科) …… 550
イオパミドール300注100mL「F」(放射線科) …… 550
イオパミドール300注シリンジ100mL「F」(放射線科) …… 550
イオパミドール370注50mL「F」(放射線科) …… 550
イオパミドール370注100mL「F」(放射線科) …… 550
イオパミドール370注シリンジ100mL「F」(放射線科) …… 551
㊖イオフェタミン(123I)注射液「第一」(放射線科) …… 428
イオフルパン(123I)…… 426
イオプロミド…… 551
イオプロミド300注シリンジ100mL「BYL」 …… 551
イオプロミド370注シリンジ100mL「BYL」 …… 551
イオヘキソール…… 551,552,553
イオベルソール…… 553
イオマゼニル(123I)…… 426
イオメプロール…… 553,554
イオメロン300注20mL(放射線科) 553
イオメロン300注50mL(放射線科) 553
イオメロン300注100mL(放射線科) 553
イオメロン300注シリンジ100mL(放射線科) …… 553
イオメロン350注50mL(放射線科) 554
イオメロン350注100mL(放射線科) 554
イオメロン350注シリンジ75mL(放射線科) …… 554
イオメロン350注シリンジ100mL(放射線科) …… 554
イオメロン350注シリンジ135mL(放射線科) …… 554
イカチバント酢酸塩…… 442
イキサゾミブクエン酸エステル… 388
イキセキズマブ(遺伝子組換え)… 327
イグザレルトOD錠10mg(要時) … 287
イグザレルト錠2.5mg(要時) …… 287
イクスタンジ錠40mg(要時)…… 393
イクスタンジ錠80mg(要時)…… 393
イグラチモド…… 328
イコサペント酸エチル…… 289
㊖イコサペント酸エチル粒状カプセル600mg「サワイ」(院外) …… 289
㊖イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「サワイ」 …… 289

イサツキシマブ(遺伝子組換え)… 389
イサブコナゾニウム硫酸塩…… 500
イジュド点滴静注25mg(要時)…… 407
イジュド点滴静注300mg(要時) … 407
イスコチン錠100mg …… 503
イスコチン注100mg(要時) …… 503
イストダックス点滴静注用10mg(要時) …… 422
イストラデフィリン…… 36
イソクスプリン塩酸塩…… 128
イソジンガーグル液7%(院外) … 152
イソソルビド…… 110
イソソルビド，一硝酸…… 123
イソソルビド，硝酸…… 124,125
㊖イソソルビド錠20mg「NIG」，一硝酸…… 123
㊖イソソルビドテープ40mg「EMEC」，硝酸…… 125
㊖イソソルビド内用液70%「CEO」 110
イソニアジド…… 503
イソバイドシロップ70%分包20mL(院外)…… 110
イソバイドシロップ70%分包30mL(院外)…… 110
イソビスト注300 …… 550
イソプレナリン塩酸塩，l− …… 98
イソプレナリン塩酸塩，dl−95,99,147
イソプロピルウノプロストン…… 82
㊖イソプロピルウノプロストン点眼液0.12%「サワイ」(院外) …… 82
イソメニールカプセル7.5mg(院外) 95
イダマイシン静注用5mg …… 377
イダルシズマブ(遺伝子組換え)… 289
イダルビシン塩酸塩…… 377
15価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)，沈降…… 520
15−(4−ヨードフェニル)−3(R，S)−メチルペンタデカン酸(123I) …… 426
一硝酸イソソルビド…… 123
㊖一硝酸イソソルビド錠20mg「NIG」 …… 123
一酸化窒素…… 134
一般診断用精製ツベルクリン(PPD)1人用 …… 539
イデュルスルファーゼ(遺伝子組換え) …… 314
イドメシンコーワゾル1%(院外) 241
イトラコナゾール…… 516
イトラコナゾール内用液1%「VTRS」…… 516
イトリゾールカプセル50(要時)… 516
イナビル吸入懸濁用160mgセット(要時) …… 513
イナビル吸入粉末剤20mg…… 513
イニシンク配合錠(院外)…… 320
イネビリズマブ(遺伝子組換え)… 539
イノツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え) …… 380
イノバン注0.3%シリンジ …… 99
イノベロン錠100mg(院外) …… 23
イノベロン錠200mg(要時) …… 23
イノラス配合経腸用液…… 273
イバブラジン塩酸塩…… 134
イバンドロン酸ナトリウム水和物 328
イピリムマブ(遺伝子組換え)…… 389
イフェクサー SRカプセル37.5mg 53
イフェクサー SRカプセル75mg … 53
イフェンプロジル酒石酸塩…… 135
イブグリース皮下注250mgオートインジェクター(要時)…… 448
イブジラスト…… 442
イブプロフェン…… 30
イブプロフェンL−リシン …… 135
イブプロフェンピコノール…… 241
イプラグリフロジンL−プロリン 317
イプラトロピウム臭化物水和物… 148
イブランス錠25mg(院外)…… 410
イブランス錠125mg(院外) …… 410

イブリーフ静注20mg…… **135**
イブリツモマブチウキセタン(遺伝子組み換え)塩化イットリウム(90Y)…… 389
イブリツモマブチウキセタン(遺伝子組み換え)塩化インジウム(111In)…… 426
イブルチニブ…… 390
イベニティ皮下注15mgシリンジ　355
イベルメクチン…… 545
イホスファミド…… 358
イホマイド1g，注射用　…… 358
㊖イマチニブ錠200mg「明治」(要時)390
イマチニブメシル酸塩…… 390
イミキモド…… 516
イミグランキット皮下注3mg(院外)122
イミグラン錠50…… 121
イミグラン点鼻液20(院外)…… 121
イミダフェナシン…… 227
㊖イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」…… 227
イミダプリル塩酸塩…… 112
㊖イミダプリル塩酸塩錠2.5mg「DSEP」…… 112
イミフィンジ点滴静注120mg(要時)405
イミフィンジ点滴静注500mg　…… 405
イミプラミン塩酸塩…… 43,44
イムセラカプセル0.5mg(要時)　… 348
イムノブラダー膀注用40mg…… 538
イムノブラダー膀注用80mg…… 538
イムブルビカカプセル140mg(要時)390
イムラン錠50mg…… 322
イメグリミン塩酸塩…… 317
イモバックスポリオ皮下注(要時)　524
イラリス皮下注射液150mg(要時)　334
イリノテカン塩酸塩水和物…… 381
㊖イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「NK」…… 381
㊖イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NK」…… 381
イリボー錠2.5μg(院外)　…… 184
イリボー錠5μg(要時)　…… 184
㊖イルアミクス配合錠HD「DSPB」(院外)…… 120
㊖イルアミクス配合錠LD「DSPB」(院外)…… 120
イルソグラジンマレイン酸塩…… 164
イルトラ配合錠LD(院外)　…… 120
イルベサルタン…… 114
㊖イルベサルタン錠100mg「DSPB」114
イルミア皮下注100mgシリンジ(要時)…… 345
イレッサ錠250(要時)　…… 398
インヴェガ錠3mg(要時)　…… 50
インヴェガ錠6mg(院外)　…… 50
インクリシランナトリウム…… 129
㊖インクレミンシロップ5%　…… 265
インコボツリヌストキシンA…… 68
インジウム(111In)ペンテトレオチド…… 427
インジウムDTPA(111In)注(放射線科)…… 431
インジゴカルミン…… 558
インジゴカルミン注20mg「AFP」　558
インスリン(遺伝子組換え)，ヒト…… 213,214,215
インスリンアスパルト(遺伝子組換え)…… 207,208,209
㊖インスリンアスパルトBS注ソロスター NR「サノフィ」…… 207
インスリンイコデク(遺伝子組換え)…… 209
インスリングラルギン(遺伝子組換え)…… 209,210
㊖インスリングラルギンBS注カート「リリー」(院外)…… 209
㊖インスリングラルギンBS注ミリオペン「リリー」…… 209
インスリングルリジン(遺伝子組換え)…… 210

インスリンデグルデク(遺伝子組換え) …… 210,211
インスリンデテミル(遺伝子組換え) …… 211
インスリンリスプロ(遺伝子組換え) …… 212,213
㊖インスリンリスプロBS注100単位/mLHU「サノフィ」 …… 212
㊖インスリンリスプロBS注カートHU「サノフィ」(要時) …… 212
㊖インスリンリスプロBS注ソロスター HU「サノフィ」…… 212
インターフェロンアルファ(NAMALWA)…… 539
インターフェロンベータ−1a(遺伝子組換え) …… 540
インタール吸入液1%(院外) …… 148
インダカテロールマレイン酸塩… 148
インダシン静注用1mg …… 135
インダパミド…… 114
インチュニブ錠1mg(院外) …… 48
インチュニブ錠3mg(院外) …… 48
茵ちん蒿湯…… 472
茵ちん蒿湯エキス顆粒(医療用)〔TJ−135〕, ツムラ…… 472
インテバン外用液1%(院外) …… 242
インテバンクリーム1%(院外) … 241
インテバン坐剤50(院外)…… 28
インデラル錠10mg…… 103
インデラル注射液2mg …… 103
インドシアニングリーン…… 557,560
インドメタシン…… 28,241,242
インドメタシンナトリウム…… 135
インドメタシンパップ70mg「日医工」(院外)…… 242
インドメタシンファルネシル…… 28
イントラリポス輸液20% …… 275
インフリー Sカプセル200mg(院外) 28
インフリーカプセル100mg(院外) 28
インフリキシマブ(遺伝子組換え) …… 177,178
㊖インフリキシマブBS点滴静注用100mg「NK」…… 177
インフルエンザHAワクチン …… 521
インライタ錠1mg(要時) …… 385
インライタ錠5mg(要時) …… 385

【ウ】

ヴァンフリタ錠17.7mg(要時) …… 397
ヴァンフリタ錠26.5mg(要時) …… 397
ヴィーン3G輸液 …… 277
ヴィアレブ配合持続皮下注(要時) 40
ウイテプゾール…… 547
ウィフガート点滴静注400mg(要時)540
ウインタミン細粒(10%) …… 42
ヴェノグロブリンIH10%静注0.5g/5mL, 献血…… 534
ヴェノグロブリンIH10%静注5g/50mL, 献血…… 534
ヴォトリエント錠200mg(要時) … 410
ヴォリブリス錠2.5mg …… 134
ウゴービ皮下注0.25mg SD(要時) 219
ウゴービ皮下注0.5mg SD(要時)… 219
ウゴービ皮下注1.0mg SD(要時)… 219
ウゴービ皮下注1.7mg SD(要時)… 219
ウゴービ皮下注2.4mg SD(要時)… 219
ウサギ免疫グロブリン, 抗ヒト胸腺細胞…… 541
ウステキヌマブ(遺伝子組換え)… 328
ウチダの八味丸M(院外)…… 473
ウテメリン錠5mg …… 229
ウテメリン注50mg…… 229
ウトロゲスタン膣用カプセル200mg(院外)…… 204
ウパシカルセトナトリウム水和物 328
ウパシタ静注透析用25μgシリンジ 328
ウパシタ静注透析用50μgシリンジ 328
ウパダシチニブ水和物…… 329
ウプトラビ錠0.2mg(要時) …… 137

ウプトラビ錠0.4mg（要時） …… 137
ウブレチド錠5mg …… 71
ウブレチド点眼液1%（院外） …… 79
ウラピジル…… 114
ウラリット配合錠…… 314
ウリアデック錠40mg…… 313
ウリアデック錠60mg（院外）…… 313
ウリナスタチン…… 329
ウルグートカプセル200mg（院外） 168
ウルソ顆粒5% …… 175
ウルソデオキシコール酸…… 175
㊗**ウルソデオキシコール酸錠100mg「JG」**…… 175
ウルティブロ吸入用カプセル…… 151
ウルトラテクネカウ（放射線科）… 428
ウレパールクリーム10%…… 246
ウレパールローション10%（院外） 246
ウロマチックS泌尿器科用灌流液3%…… 225
ウロミテキサン注400mg …… 311
温経湯…… 470
温経湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－106〕（院外），ツムラ…… 470
温清飲…… 464
温清飲エキス顆粒（医療用）〔TJ－57〕（院外），ツムラ …… 464

【エ】

A型ボツリヌス毒素…… 69
エースコール錠2mg（院外） …… 112
エイゾプト懸濁性点眼液1% …… 88
HMG注射用75単位「F」 …… 188
HMG注用75単位「あすか」…… 188
HMG注用150単位「あすか」…… 188
HCG5,000単位「F」，注射用 …… 188
エイベリス点眼液0.002%（要時） 83
エイムゲン（要時）…… 522
エカベトナトリウム水和物…… 164
エキサメタジムテクネチウム（99mTc） …… 427
エキザルベ…… 244
エキセメスタン…… 390
エグアレンナトリウム水和物…… 162
エクザール注射用10mg…… 385
エクストラニール腹膜透析液（血液浄化センター） …… 301
エクセグラン散20%（院外） …… 15
エクセグラン錠100mg（院外） …… 15
エクフィナ錠50mg（院外）…… 37
エクメット配合錠HD（院外） …… 320
エクメット配合錠LD（院外） …… 320
エクラープラスター20μg/㎠（院外）…… 239
エクリズマブ（遺伝子組換え）…… 540
エクロックゲル5%（院外） …… 77
エコリシン眼軟膏…… 91
エサキセレノン…… 114
エザルミア錠50mg（要時）…… 410
エザルミア錠100mg（要時） …… 410
エサンブトール錠250mg …… 504
エスクレ坐剤「250」…… 4
エスクレ坐剤「500」…… 4
エスクレ注腸用キット「500」 …… 4
SG配合顆粒（院外） …… 33
エスシタロプラムシュウ酸塩…… 47
エスゾピクロン…… 10
㊗**エスゾピクロン錠1mg「DSEP」（院外）**…… 10
㊗**エスゾピクロン錠2mg「DSEP」（院外）**…… 10
エスタゾラム…… 4,5
エストラーナテープ0.72mg（院外） 202
エストラサイトカプセル156.7mg（院外）…… 361
エストラジオール…… 202,203
エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水和物…… 361
エストリール錠1mg …… 203
エストリオール…… 203,225
エストロゲン，結合型…… 205

後SPトローチ0.25mg「明治」 …… 180
エスポー皮下用24000シリンジ … 331
後エスワンタイホウ配合OD錠T20 373
後エスワンタイホウ配合OD錠T25 373
エゼチミブ…… 129
後エゼチミブ錠10mg「DSEP」…… 129
後エソメプラゾールカプセル10mg「ニプロ」…… 164
後エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」…… 165
エソメプラゾールマグネシウム水和物…… 164,165,166
エタネルセプト(遺伝子組換え)…… 329,330
後エタネルセプトBS皮下注25mgシリンジ0.5mL「MA」(院外) …… 330
後エタネルセプトBS皮下注25mgペン0.5mL「MA」(院外) …… 330
後エタネルセプトBS皮下注50mgペン1.0mL「MA」 …… 330
後エタネルセプトBS皮下注用10mg「MA」(要時) …… 329
エタノール，無水…… 233,418
エタノール注「フソー」，無水…… 418
エタノール「マルイシ」，無水…… 233
エダラボン…… 57
後エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」…… 57
エタンブトール塩酸塩…… 504
エチゾラム…… 47
後エチゾラム錠0.5mg「日医工」 … 47
エチドロン酸二ナトリウム…… 330
エチニルエストラジオール…… 203
エチルシステイン塩酸塩，L－ … 144
エチレフリン塩酸塩…… 98
エックスフォージ配合OD錠(院外)120
越婢加朮湯…… 458
越婢加朮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－28〕(院外)，ツムラ …… 458
エテルカルセチド塩酸塩…… 330
エドキサバントシル酸塩水和物…… 285,286
エトキシスクレロール1%注射液 282
エトスクシミド…… 13,14
エトドラク…… 30
エトポシド…… 381,382
エドルミズ錠50mg…… 326
エトレチナート…… 255
エドロホニウム塩化物…… 558
エナジア吸入用カプセル中用量(院外) …… 157
エナジア吸入用カプセル高用量(院外) …… 157
エナラプリルマレイン酸塩…… 112
後エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg「サワイ」…… 112
後エナラプリルマレイン酸塩錠5mg「サワイ」…… 112
エナルモンデポー筋注125mg …… 202
エナロイ錠2mg …… 331
エナロデュスタット…… 331
エヌジェンラ皮下注24mgペン(要時) …… 187
エヌジェンラ皮下注60mgペン(要時) …… 187
エヌトレクチニブ…… 390
N－ピリドキシル－5－メチルトリプトファンテクネチウム(99mTc) …… 427
エネーボ配合経腸用液…… 273
後エネマスター注腸散…… 548
エノキサパリンナトリウム…… 283
エバスチン…… 442
後エバスチン錠10mg「サワイ」(院外) …… 442
エバミール錠1.0(院外) …… 9
エパルレスタット…… 331
エビスタ錠60mg…… 353
エピデュオゲル(院外)…… 250
エピナスチン塩酸塩…… 82,442

㊦エピナスチン塩酸塩錠20mg「サワイ」(院外) …… 442
エピペン注射液0.15mg(要時) …… 194
エピペン注射液0.3mg(要時) …… 194
エビリファイOD錠12mg …… 45
エビリファイOD錠24mg …… 46
エビリファイ持続性水懸筋注用300mg(要時) …… 46
エビリファイ持続性水懸筋注用400mgシリンジ …… 46
エビリファイ錠3mg(院外) …… 45
エビリファイ錠6mg …… 45
エビリファイ内用液0.1%(院外) 46
エピルビシン塩酸塩…… 377
㊦エピルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」 …… 377
㊦エピルビシン塩酸塩注射用50mg「NK」 …… 377
エピレオプチマル散50%(院外) … 13
エフアネソクトコグアルファ(遺伝子組換え) …… 526
エフィエントOD錠20mg …… 294
エフィエント錠2.5mg(院外) …… 294
エフィエント錠3.75mg …… 294
エフィナコナゾール…… 517
エフェドリン塩酸塩…… 143
エフェドリン「ナガヰ」注射液40mg 143
エフガルチギモドアルファ(遺伝子組換え) …… 540
エプキンリ皮下注4mg(要時) …… 391
エプキンリ皮下注48mg(要時) …… 391
エプクルーサ配合錠(院外) …… 514
エプコリタマブ(遺伝子組換え)… 391
エプタコグアルファ(活性型)(遺伝子組換え) …… 526
エフピー OD錠2.5 …… 37
エフメノカプセル100mg(院外) … 204
エプラジノン塩酸塩…… 146
エブランチルカプセル15mg …… 114
エブリスディドライシロップ60mg(要時) …… 62
エプレレノン…… 114
㊦エプレレノン錠25mg「杏林」 …… 114
㊦エプレレノン錠50mg「杏林」(院外) …… 114
エペリゾン塩酸塩…… 74
エベレンゾ錠20mg …… 355
エベレンゾ錠50mg …… 355
エベレンゾ錠100mg …… 355
エベロリムス…… 331,391
エポエチンアルファ(遺伝子組換え) …… 331
エポエチンアルファ BS注750「JCR」 …… 331
エポエチンカッパ(遺伝子組換え) 331
エポエチンベータペゴル(遺伝子組換え) …… 332
エボカルセト…… 332,333
エボザックカプセル30mg …… 179
エポセリン坐剤250(院外) …… 487
エホチール注10mg …… 98
エホニジピン塩酸塩エタノール付加物…… 115
エボルトラ点滴静注20mg(要時) … 372
エボロクマブ(遺伝子組換え)…… 129
エミシズマブ(遺伝子組換え)…… 527
エミレース錠3mg(院外) …… 50
㊦MS温シップ「タイホウ」 …… 244
MSコンチン錠10mg …… 569
MSコンチン錠30mg(要時) …… 569
MSコンチン錠60mg(院外) …… 569
エムガルティ皮下注120mgオートインジェクター(要時) …… 58
エムプリシティ点滴静注用300mg(要時) …… 392
エムプリシティ点滴静注用400mg(要時) …… 392
エムラクリーム(処置) …… 68
エメダスチンフマル酸塩…… 442

エラスポール100，注射用 …… 339
エラプレース点滴静注液6mg（要時）314
エリキュース錠2.5mg …… 285
エリキュース錠5mg …… 285
エリザス点鼻粉末200μg28噴霧用（院外） …… 93
エリスロシン錠200mg …… 493
エリスロシン点滴静注用500mg … 494
エリスロシンドライシロップ10% 493
エリスロマイシンエチルコハク酸エステル…… 493
エリスロマイシンステアリン酸塩 493
エリスロマイシンラクトビオン酸塩 …… 494
エリブリンメシル酸塩…… 391
㊊エリブリンメシル酸塩静注液1mg「ニプロ」…… 391
エリル点滴静注液30mg…… 139
L－アスパラギナーゼ …… 392
L－アスパラギン酸カリウム …… 265
L－アスパラギン酸カルシウム水和物…… 263
L－アルギニン塩酸塩 …… 554
l－イソプレナリン塩酸塩 …… 98
LH－RH注0.1mg「ニプロ」 …… 555
L－エチルシステイン塩酸塩 …… 144
エルカトニン…… 333
エルカルチンFF錠100mg …… 354
エルカルチンFF錠250mg …… 354
エルカルチンFF静注1000mgシリンジ…… 355
エルカルチンFF内用液10% …… 354
L－カルボシステイン …… 144
L－ケフレックス顆粒 …… 483
㊊エルサメットS配合錠 …… 230
エルシトニン注40単位…… 333
エルデカルシトール…… 255
㊊エルデカルシトールカプセル0.5μg「トーワ」…… 255
㊊エルデカルシトールカプセル0.75μg「トーワ」…… 255
エルトロンボパグオラミン…… 333
エルネオパNF1号輸液 …… 274
エルネオパNF2号輸液 …… 275
エルプラット点滴静注液50mg（要時） …… 393
エルプラット点滴静注液100mg（要時） …… 393
l－メントール …… 547,564
l－メントール「ケンエー」 …… 547
エルラナタマブ（遺伝子組換え）… 392
エルレフィオ皮下注44mg（要時）… 392
エルレフィオ皮下注76mg（要時）… 392
エルロチニブ塩酸塩…… 392
エレトリプタン臭化水素酸塩…… 121
エレヌマブ（遺伝子組換え）…… 57
エレメンミック注…… 266
エレンタール配合内用剤…… 272
エレンタールP乳幼児用配合内用剤 …… 272
エロツズマブ（遺伝子組換え）…… 392
エロビキシバット水和物…… 173
塩化カリウム…… 266,276
㊊塩化カリウム徐放錠600mg「St」 266
塩化カリウム「ヤマゼン」（院外）… 266
塩化カルシウム水和物…… 263
塩化Ca補正液1mEq/mL …… 263
塩化タリウム（201Tl） …… 427
塩化タリウム（201Tl）注NMP（放射線科） …… 427
塩化ナトリウム…… 276,277,547
塩化ナトリウム「オーツカ」…… 547
塩化Na補正液2.5mEq/mL …… 277
塩化マンガン四水和物…… 560
塩化ラジウム…… 393
塩カル注2%，大塚 …… 263
エンコラフェニブ…… 393
エンザルタミド…… 393

塩酸N－イソプロピル－4－ヨードアンフェタミン(123I)…… 428
塩酸シプロフロキサシン…… 504
塩酸セルトラリン…… 47
塩酸トリエンチン…… 307
塩酸バンコマイシン散0.5g…… 476
塩酸プロカルバジンカプセル50mg「TYP」(要時) …… 412
塩酸メトクロプラミド…… 179
塩酸ロメリジン…… 135
エンシトレルビル　フマル酸…… 508
エンシュア・H…… 273
エンシュア・リキッド(院外)…… 274
エンスプリング皮下注120mgシリンジ(要時)…… 541
エンセバック皮下注用(要時)…… 524
エンタイビオ点滴静注用300mg(要時) …… 181
エンタイビオ皮下注108mgペン(要時) …… 182
エンタカポン…… 36
㊫エンタカポン錠100mg「サンド」 36
エンテカビル水和物…… 508
エンドキサン100mg，注射用 …… 359
エンドキサン500mg，注射用 …… 359
エンドキサン錠50mg…… 358
エンハーツ点滴静注用100mg …… 406
エンパグリフロジン…… 317
エンブレル皮下注25mgシリンジ0.5mL(院外)…… 330
エンブレル皮下注25mgペン0.5mL(院外) …… 330
エンブレル皮下注50mgペン1.0mL 330
エンペシドクリーム1%(要時) … 245
エンホルツマブ　ベドチン(遺伝子組換え) …… 393
エンレスト錠100mg …… 136
エンレスト錠200mg(院外) …… 136

【オ】

オーグメンチン配合錠250RS …… 491
オーツカMV注 …… 260
㊫オーラ注歯科用カートリッジ1.8mL…… 252
オイグルコン錠2.5mg(院外) …… 316
オイラックスHクリーム …… 244
オイラックスクリーム10%…… 242
黄連解毒湯…… 454,455
黄連解毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－15〕，ツムラ …… 455
黄連解毒湯エキス錠〔EKT－15〕(院外)，クラシエ …… 454
大塚塩カル注2% …… 263
大塚蒸留水…… 546
大塚食塩注10%…… 276
大塚生食注…… 276
大塚糖液5% …… 267
大塚糖液10%…… 267
大塚糖液50%…… 267
オキサゾラム…… 5
オキサリプラチン…… 393,394
㊫オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」…… 393
㊫オキサリプラチン点滴静注液100mg「NK」…… 393
㊫オキサリプラチン点滴静注液200mg「NK」…… 394
オキサロール注2.5μg …… 255
オキサロール注5μg …… 255
オキサロール軟膏25μg/g…… 248
オキサロールローション25μg/g(院外) …… 248
オキシグルタチオン…… 83
㊫オキシグルタチオン眼灌流液0.0184%キット「センジュ」(手術部，要時) …… 83
オキシコドン塩酸塩水和物… 569,570

オキシコドン徐放カプセル5mg「テルモ」 …… 569
オキシコドン徐放カプセル20mg「テルモ」 …… 569
オキシコナゾール硝酸塩…… 225
オキシコンチンTR錠5mg(院外) … 569
オキシコンチンTR錠20mg(院外) 569
オキシコンチンTR錠40mg(院外) 569
オキシドール…… 232
オキシドール「ケンエー」…… 232
オキシトシン…… 190
オキシブチニン塩酸塩…… 77,227
オキシブプロカイン塩酸塩…… 79,80
オキセサゼイン…… 67
オキナゾール腟錠600mg …… 225
オキノーム散2.5mg …… 570
オキノーム散5mg …… 570
オキノーム散10mg…… 570
オキファスト注10mg…… 570
オキファスト注50mg…… 570
オクソラレンローション1%(院外) 250
オクトレオスキャン静注用セット(要時)…… 427
オクトレオチド酢酸塩…… 215,216
(後)**オクトレオチド皮下注100μg「あすか」**…… 215
オザグレルナトリウム…… 333
(後)**オザグレルNa点滴静注80mg/100mLバッグ「IP」**…… 333
オシメルチニブメシル酸塩…… 394
オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg(要時)…… 193
オスバン消毒液10% …… 233
オスポロット錠50mg(要時)…… 13
オゼックス細粒小児用15% …… 505
オゼックス錠150(院外) …… 505
オゼノキサシン…… 237
(後)**オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」**…… 508
オセルタミビルリン酸塩…… 508
オゼンピック皮下注2mg …… 219
オゾラリズマブ(遺伝子組換え)… 334
オダイン錠125mg(院外) …… 412
おたふくかぜワクチン，乾燥弱毒生…… 521
おたふくかぜワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生…… 521
乙字湯…… 451
乙字湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－3〕(院外)，ツムラ…… 451
オテズラ錠10mg(院外)…… 327
オテズラ錠20mg(院外)…… 327
オテズラ錠30mg(院外)…… 327
オニバイド点滴静注43mg…… 381
オノアクト点滴静注用50mg…… 103
オノンドライシロップ10% …… 446
オピカポン…… 36
オビソート注射用0.1g …… 72
オビドレル皮下注シリンジ250μg(院外) …… 188
オビヌツズマブ(遺伝子組換え)… 394
オファツムマブ(遺伝子組換え)… 57
オフェブカプセル100mg …… 346
オフェブカプセル150mg(要時) … 346
オフサグリーン静注用25mg…… 560
オフサロン点眼液(院外)…… 91
オプジーボ点滴静注20mg…… 408
オプジーボ点滴静注100mg …… 408
オプジーボ点滴静注240mg …… 408
オプスミット錠10mg(要時)…… 141
オプソ内服液5mg …… 568
オプチレイ320注シリンジ100mL(放射線科) …… 553
オフロキサシン…… 83
オペプリム(要時)…… 222
オマリグリプチン…… 317
オマリズマブ(遺伝子組換え)…… 152
オミデネパグイソプロピル…… 83
オムジャラ錠100mg(要時) …… 418
オムジャラ錠150mg(要時) …… 418

オムジャラ錠200mg(要時) …… 418
オムニパーク240注10mL …… 551
オムニパーク240注シリンジ100mL(放射線科)…… 552
オムニパーク300注100mL(放射線科)…… 552
オムニパーク300注シリンジ50mL(放射線科) …… 552
オムニパーク300注シリンジ100mL(放射線科)…… 552
オムニパーク300注シリンジ125mL(放射線科)…… 552
オムニパーク300注シリンジ150mL(放射線科)…… 552
オムニパーク350注50mL(放射線科)552
オムニパーク350注100mL(放射線科)…… 552
オムニパーク350注シリンジ100mL(放射線科)…… 553
オメガ－3脂肪酸エチル …… 129
後オメガ－3脂肪酸エチル粒状カプセル2g「武田テバ」 …… 129
オメプラゾール…… 167
オメプラゾール注射用20mg「日医工」…… 167
オラデオカプセル150mg(院外) … 447
オラネキシジングルコン酸塩…… 234
オラネジン液1.5%OR消毒用アプリケータ25mL…… 234
オラネジン消毒液1.5%OR …… 234
オラパリブ…… 394
オラビ錠口腔用50mg…… 518
オラペネム小児用細粒10%(院外) 489
オランザピン…… 47,48
後オランザピンOD錠2.5mg「トーワ」…… 47
後オランザピンOD錠5mg「トーワ」 47
後オランザピンOD錠10mg「トーワ」…… 47
後オランザピン細粒1%「トーワ」(院外) …… 47
オリブ油…… 546
オリブ油…… 546
オルケディア錠1mg …… 332
オルケディア錠4mg(院外) …… 333
オルセノン軟膏0.25%(院外) …… 249
オルダミン注射用1g …… 282
オルツビーオ静注用250(要時) … 526
オルツビーオ静注用500(要時) … 526
オルツビーオ静注用1000(要時)… 526
オルツビーオ静注用2000(要時)… 526
オルツビーオ静注用3000(要時)… 526
オルツビーオ静注用4000(要時)… 526
オルドレブ点滴静注用150mg(要時)479
オルプリノン塩酸塩水和物…… 99
オルベスコ50μgインヘラー112吸入用…… 154
オルベスコ200μgインヘラー56吸入用(院外)…… 154
オルミエント錠2mg(要時) …… 347
オルミエント錠4mg(院外) …… 347
後オルメサルタンOD錠10mg「DSEP」…… 115
後オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」(院外) …… 115
後オルメサルタンOD錠40mg「DSEP」(院外) …… 115
オルメサルタンメドキソミル…… 115
オレンシア点滴静注用250mg …… 326
オレンシア皮下注125mgオートインジェクター1mL …… 327
オレンシア皮下注125mgシリンジ1mL(院外)…… 327
オロパタジン塩酸塩…… 83,442
後オロパタジン点眼液0.1%「サンド」…… 83
オンキャスパー点滴静注用3750(要時) …… 413
オングリザ錠2.5mg(院外) …… 318

オングリザ錠5mg（院外） …… 318
オンコビン注射用1mg …… 384
オンジェンティス錠25mg（要時）… 36
オンダンセトロン塩酸塩水和物… 176
㊖**オンダンセトロン注4mgシリンジ「マルイシ」（手術部）**…… 176
オンデキサ静注用200mg …… 288
オンブレス吸入用カプセル150μg 148
オンボー点滴静注300mg（要時） … 182
オンボー皮下注100mgオートインジェクター（要時）…… 182

【カ】

ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ（要時）…… 523
カーディオライト注射液第一（放射線科） …… 435
カイトリル錠1mg …… 176
カイプロリス点滴静注用10mg（要時） …… 395
カイプロリス点滴静注用40mg（要時） …… 396
加工ブシ…… 474
ガザイバ点滴静注1000mg（要時）… 394
過酢酸…… 563
過酸化ベンゾイル…… 248
下垂体性性腺刺激ホルモン，ヒト 188
ガスえそウマ抗毒素，乾燥…… 525
ガスえそ抗毒素「KMB」（要時），乾燥…… 525
ガスコン錠40mg（院外）…… 161
ガスサール錠40mg…… 161
ガスター散10% …… 163
ガスチーム散4万単位/g（消化器内視鏡センター） …… 565
ガストローム顆粒66.7%（院外） … 164
ガストログラフイン経口・注腸用 548
カスポファンギン酢酸塩…… 500
ガスモチン散1% …… 184
ガスロンN・OD錠2mg（院外） …… 164
カタプレス錠75μg…… 116
ガチフロキサシン水和物…… 83
ガチフロ点眼液0.3% …… 83
葛根湯…… 451
葛根湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－1〕，ツムラ…… 451
葛根湯加川きゅう辛夷…… 451
葛根湯加川きゅう辛夷エキス顆粒（医療用）〔TJ－2〕，ツムラ …… 451
過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc） …… 428,429
㊖**カデチア配合錠HD「あすか」（院外）** …… 120
カデックス軟膏0.9% …… 250
ガドキセト酸ナトリウム…… 560
カドサイラ点滴静注用100mg …… 406
カドサイラ点滴静注用160mg …… 406
ガドテリドール…… 560
ガドテル酸メグルミン…… 560,561
ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ5mL…… 561
ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ7.5mL …… 561
ガドブトロール…… 561
カトレップパップ70mg（院外）…… 242
カナキヌマブ（遺伝子組換え）…… 334
カナグリフロジン水和物…… 317
カナグルOD錠100mg…… 317
カナマイシンカプセル250mg「明治」479
カナマイシン硫酸塩…… 479,498
カナマイシン硫酸塩注射液1g「明治」（要時） …… 498
カナリア配合錠（院外）…… 320
ガニレスト皮下注0.25mgシリンジ 216
ガニレリクス酢酸塩…… 216
カヌマ点滴静注液20mg（要時）…… 315
カバサール錠0.25mg …… 36
カバサール錠1.0mg …… 36
カバジタキセルアセトン…… 382
ガバペン錠200mg …… 14

ガバペン錠300mg …… 14
ガバペン錠400mg(院外) …… 14
ガバペンチン…… 14
ガバペンチンエナカルビル…… 57
カフェイン…… 98
カプトプリル…… 112
カプトリル錠25mg(要時)…… 112
カプマチニブ塩酸塩水和物…… 395
カプラシズマブ(遺伝子組換え)… 289
カプリビ注射用10mg(要時)…… 289
ガベキサートメシル酸塩…… 334
ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タカタ」…… 334
㊖ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タカタ」(要時) …… 334
カペシタビン…… 368
㊖カペシタビン錠300mg「ヤクルト」368
カベルゴリン…… 36
カボザンチニブリンゴ酸塩…… 395
カボメティクス錠20mg(要時)…… 395
カボメティクス錠60mg(要時)…… 395
加味帰脾湯…… 462
加味帰脾湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－137〕, ツムラ…… 462
加味帰脾湯エキス細粒〔KB－49〕(院外), クラシエ …… 462
加味逍遙散…… 457
加味逍遙散エキス顆粒(医療用)〔TJ－24〕, ツムラ …… 457
加味逍遙散料エキス細粒〔KB－24〕(院外), クラシエ…… 457
㊖カムシア配合錠HD「あすか」(院外) …… 120
カモスタットメシル酸塩…… 335
㊖カモスタットメシル酸塩錠100mg「日医工」…… 335
ガラクトシダーゼ(ペニシリウム), β－…… 171
ガラクトシル人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム(99mTC) …… 430
ガランタミン臭化水素酸塩…… 57,58
ガリウム(67Ga), クエン酸 …… 430
ガリウム(67Ga)注NMP(放射線科), クエン酸 …… 430
カリウム, L－アスパラギン酸 … 265
カリウム, 塩化…… 266,276
カリウム, カンレノ酸…… 109
カリウム, グルコン酸…… 266
カリウム, 臭化…… 10
㊖カリウム徐放錠600mg「St」, 塩化266
カリウム「ヤマゼン」(院外), 塩化 266
カリウム「ヤマゼン」, 臭化…… 10
カリジノゲナーゼ…… 207
カリメート経口液20% …… 140
カリメート散(院外)…… 140
カリメートドライシロップ92.59%(院外)…… 140
ガルカネズマブ(遺伝子組換え)… 58
カルグート錠10(院外)…… 99
カルシウム, 沈降炭酸…… 138
㊖カルシウム錠500mg「三和」, 沈降炭酸…… 138
カルシウム水和物, L－アスパラギン酸…… 263
カルシウム水和物, 塩化…… 263
カルシウム水和物, グルコン酸… 263
カルシウム水和物, 乳酸…… 263
カルシウム水和物「ケンエー」原末, 乳酸…… 263
Ca補正液1mEq/mL, 塩化 …… 263
カルシトリオール…… 255
カルシポトリオール…… 247
ガルスルファーゼ(遺伝子組換え) 314
カルセド注射用20mg…… 376
カルセド注射用50mg…… 376
カルチコール注射液8.5%5mL …… 263
カルディオダイン注(放射線科)… 426

カルテオロール塩酸塩…… 84,102
カルナクリン錠50…… 207
㊖カルバゾクロムスルホン酸Na錠30mg「トーワ」…… 279
㊖カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」…… 280
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物…… 279,280
カルバマゼピン…… 14
カルフィルゾミブ…… 395,396
カルブロック錠16mg…… 114
カルプロニウム塩化物…… 247
カルベジロール…… 115
㊖カルベジロール錠2.5mg「DSEP」 115
㊖カルベジロール錠10mg「DSEP」 115
カルペリチド(遺伝子組換え)…… 128
カルボカインアンプル注1% …… 64
カルボカインアンプル注2% …… 64
カルボキシマルトース第二鉄…… 264
カルボシステイン，L－ …… 144
㊖カルボシステイン錠500mg「サワイ」…… 144
㊖カルボシステインシロップ5%「タカタ」…… 144
カルボプラチン…… 396
カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」…… 396
カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」…… 396
カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」…… 396
カルムスチン…… 361
ガレノキサシン水和物，メシル酸 506
カログラ錠120mg(要時) …… 179
カロテグラストメチル…… 179
肝炎ワクチン(酵母由来)，組換え沈降B型 …… 523
肝硬変用アミノ酸製剤…… 269
カンサイダス点滴静注用50mg…… 500
眼・耳科用リンデロンA軟膏(院外)…… 91
ガンシクロビル…… 509
乾燥ガスえそウマ抗毒素…… 525
乾燥ガスえそ抗毒素「KMB」(要時) 525
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(チャイニーズハムスター卵巣細胞由来) …… 521
乾燥抗HBs人免疫グロブリン…… 527
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン 527
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 521
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」…… 521
乾燥弱毒生水痘ワクチン…… 522
乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」(要時)…… 522
乾燥弱毒生風しんワクチン…… 522
乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」(要時)…… 522
乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン…… 538
乾燥弱毒生麻しんワクチン…… 522
乾燥弱毒生麻しんワクチン「タケダ」(要時)…… 522
乾燥スルホ化人免疫グロブリン… 528
乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン…… 522
乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン…… 522
乾燥濃縮人アンチトロンビンIII …… 528,529
乾燥濃縮人C1－インアクチベーター…… 529
乾燥濃縮人プロトロンビン複合体 529
乾燥BCG膀胱内用(日本株) …… 538
乾燥BCGワクチン …… 520
乾燥BCGワクチン(経皮用・1人用)(要時)…… 520
乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体…… 530

乾燥人フィブリノゲン…… 530
乾燥ヘモフィルスb型ワクチン(破傷風トキソイド結合体) …… 520
乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン…… 530
乾燥まむしウマ抗毒素…… 525
乾燥まむしウマ抗毒素注射用6000単位「KMB」 …… 525
㊫カンデサルタン錠4mg「あすか」 116
㊫カンデサルタン錠8mg「あすか」 116
カンデサルタンシレキセチル…… 116
含糖酸化鉄…… 264
甘麦大棗湯…… 467
甘麦大棗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－72〕(院外), ツムラ …… 467
肝不全用アミノ酸製剤…… 270
肝不全用成分栄養剤…… 272
カンレノ酸カリウム…… 109

【キ】

キイトルーダ点滴静注100mg …… 414
桔梗湯…… 473
桔梗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－138〕, ツムラ…… 473
キサラタン点眼液0.005% …… 89
キザルチニブ塩酸塩…… 397
キシリトール…… 268
キシリトール注5%「フソー」 …… 268
キシロカイン2%, 静注用 …… 65
キシロカイン液「4%」 …… 65
キシロカインゼリー2% …… 65
キシロカイン注射液「0.5%」エピレナミン(1：100,000)含有 …… 67
キシロカイン注射液「1%」エピレナミン(1：100,000)含有 …… 67
キシロカイン注射液「2%」エピレナミン(1：80,000)含有 …… 67
キシロカイン点眼液4% …… 65
キシロカインビスカス2% …… 64
㊫キシロカインポンプスプレー8% …… 64
キックリンカプセル250mg …… 139
キドニーシンチTc－99m注(放射線科) …… 432
キドミン輸液…… 270
キニジン硫酸塩錠100mg「VTRS」(要時) …… 101
キニジン硫酸塩水和物…… 101
キネダック錠50mg…… 331
キプレスチュアブル錠5mg …… 447
基本液, 高カロリー輸液用… 268,269
ギャバロン髄注0.005% …… 75
ギャバロン髄注0.05% …… 75
ギャバロン髄注0.2%(要時) …… 75
キャブピリン配合錠(院外)…… 298
9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来), 組換え沈降 …… 524
きゅう帰膠艾湯…… 467
きゅう帰膠艾湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－77〕, ツムラ …… 467
きゅう帰調血飲…… 473
きゅう帰調血飲エキス顆粒〔TM－230〕(院外), 太虎堂の…… 473
球形吸着炭…… 308
㊫球形吸着炭細粒「マイラン」…… 308
キュバール50エアゾール(院外)… 150
キュビシン静注用350mg …… 477
キョウニン水…… 146
キョウニン水「ケンエー」(院外)… 146
強力ポステリザン(軟膏)(院外)… 226
ギリアデル脳内留置用剤7.7mg(手術部) …… 361
ギルテリチニブフマル酸塩…… 397
キロサイドN注1g …… 371
キロサイドN注400mg …… 371
キロサイド注20mg…… 370
キロサイド注100mg …… 370
銀, 硝酸…… 246

キンダベート軟膏0.05% …… 238
キンダリー透析剤AF3号(血液浄化センター) …… 300
キンダリー透析剤AF4号 …… 300
金チオリンゴ酸ナトリウム…… 440
銀「VTRS」原末，硝酸 …… 246

【ク】

グーフィス錠5mg …… 173
クアゼパム…… 5
(後)**クアゼパム錠20mg「トーワ」(院外)** …… 5
グアナベンズ酢酸塩…… 116
グアンファシン塩酸塩…… 48
(後)**クエチアピン錠25mg「明治」**…… 48
(後)**クエチアピン錠100mg「明治」**… 48
クエチアピンフマル酸塩…… 48
クエン酸ガリウム(67Ga) …… 430
クエン酸ガリウム(67Ga)注NMP(放射線科) …… 430
クエン酸第一鉄ナトリウム…… 265
(後)**クエン酸第一鉄ナトリウム顆粒8.3%「ツルハラ」(院外)** …… 265
(後)**クエン酸第一鉄Na錠50mg「サワイ」** …… 265
クエン酸第二鉄水和物…… 135
クエン酸マグネシウム…… 549
グセルクマブ(遺伝子組換え)…… 335
組換えRSウイルスワクチン 522,523
組換え帯状疱疹ワクチン(チャイニーズハムスター卵巣細胞由来)，乾燥 …… 521
組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来) 524
組換え沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来) …… 523
組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来) 523
グラアルファ配合点眼液(院外)… 91
グラクティブ錠50mg(院外)…… 318
グラクティブ錠100mg(院外) …… 318
グラケーカプセル15mg(要時)…… 260
クラシエ黄連解毒湯エキス錠〔EKT－15〕(院外) …… 454
クラシエ加味帰脾湯エキス細粒〔KB－49〕(院外) …… 462
クラシエ加味逍遙散料エキス細粒〔KB－24〕(院外) …… 457
クラシエ桂枝加芍薬湯エキス錠〔EKT－60〕(院外)…… 464
クラシエ桂枝茯苓丸料エキス細粒〔KB－25〕(院外) …… 457
クラシエ桂枝茯苓丸料エキス錠〔EKT－25〕(院外)…… 458
クラシエ五苓散料エキス錠〔EKT－17〕(要時) …… 455
クラシエ柴胡桂枝湯エキス錠〔EKT－10〕(院外) …… 453
クラシエ柴苓湯エキス細粒〔KB－114〕…… 471
クラシエ四物湯エキス錠〔EKT－71〕(院外)…… 466
クラシエ小柴胡湯エキス錠〔EKT－9〕(院外)…… 452
クラシエ桃核承気湯エキス錠〔EKT－61〕(院外) …… 465
クラシエ当帰芍薬散料エキス細粒〔KB－23〕(院外) …… 456
クラシエ人参養栄湯エキス細粒〔KB－108〕(要時)…… 471
クラシエ八味地黄丸料エキス錠〔EKT－7〕(院外) …… 452
クラシエ半夏厚朴湯エキス錠〔EKT－16〕(要時) …… 455
クラシエ半夏瀉心湯エキス錠〔EKT－14〕(院外) …… 454
クラシエ補中益気湯エキス細粒〔KB－41〕(院外) …… 461
グラセプターカプセル0.5mg …… 341
グラセプターカプセル1mg …… 341

グラセプターカプセル5mg …… 341
クラゾセンタンナトリウム…… 135
グラチラマー酢酸塩…… 335
グラナテック点眼液0.4% …… 90
グラニセトロン塩酸塩…… 176
㊖グラニセトロン点滴静注バッグ1mg/50mL「NIG」 …… 176
クラバモックス小児用配合ドライシロップ(院外)…… 491
グラマリール錠50mg…… 58
クラリシッド錠200mg(院外) …… 495
クラリスドライシロップ10%小児用 …… 495
クラリスロマイシン…… 495,496
クラリスロマイシン錠200mg「トーワ」 …… 496
㊖クラリスロマイシン錠小児用50mg「トーワ」(院外)…… 495
クラリチンドライシロップ1%(院外) …… 448
クラリチンレディタブ錠10mg…… 449
グランシリンジM300 …… 290
グランダキシン錠50…… 6
クリースビータ皮下注10mg(要時) 348
クリースビータ皮下注20mg(要時) 348
クリースビータ皮下注30mg(要時) 348
クリアクター静注用40万(手術部,眼科外来) …… 315
クリアクター静注用80万…… 315
クリアボーンキット(放射線科)… 434
クリアボーン注(放射線科)…… 434
クリアミン配合錠A1.0(院外) … 34
グリクラジド…… 315
グリコピロニウム臭化物…… 148
グリコピロニウムトシル酸塩水和物 …… 77
グリセリン…… 173
グリセリン・果糖配合点滴静注「HK」…… 142
グリセリン浣腸液50%「ケンエー」 173
グリセリン「ニッコー」…… 173
クリゾチニブ…… 397
グリチロン配合錠…… 306
クリプトン(81mKr) …… 430
クリプトン(81mKr)ジェネレータ(放射線科)…… 430
グリベック錠100mg …… 390
グリベンクラミド…… 316
グリミクロン錠40mg(要時)…… 315
グリメピリド…… 316
㊖グリメピリド錠1mg「オーハラ」 316
クリンダマイシン塩酸塩…… 475
クリンダマイシンリン酸エステル 476
クリンダマイシンリン酸エステル注射液600mg「NP」…… 476
グルアセト35注…… 277
グルカゴン…… 213,558
グルカゴンGノボ注射用1mg …… 558
グルコン酸カリウム…… 266
グルコン酸カルシウム水和物…… 263
グルコンサンK細粒4mEq/g …… 266
グルタチオン…… 307
グルトパ注1200万…… 314
グルファスト錠10mg…… 319
グルベス配合OD錠(院外) …… 320
グレースビット錠50mg(院外)…… 504
クレキサン皮下注キット2000IU 283
クレセンバカプセル100mg …… 500
クレセンバ点滴静注用200mg …… 500
クレナフィン爪外用液10%(院外) 517
クレミン錠25mg(院外)…… 55
クレメジン細粒分包2g(院外) … 308
クレメジン速崩錠500mg …… 308
クレンブテロール塩酸塩…… 148
グロウジェクト皮下注12mg(要時) 185
クロカプラミン塩酸塩水和物…… 49
クロキサゾラム…… 5
クロザピン…… 49
クロザリル錠25mg…… 49
クロザリル錠100mg …… 49

クロタミトン…… 242
クロチアゼパム…… 49
クロトリマゾール…… 245
クロナゼパム…… 14
クロニジン塩酸塩…… 116
クロバザム…… 15
後クロピドグレル錠25mg「SANIK」(院外)…… 289
後クロピドグレル錠75mg「SANIK」 289
クロピドグレル硫酸塩…… 289
クロファラビン…… 372
クロフェクトン顆粒10%(院外)… 49
クロフェクトン錠25mg(院外)…… 49
グロブリン，抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫…… 541
グロブリン，ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫…… 533
グロブリン，ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫…… 533
グロブリン，ポリエチレングリコール処理人免疫…… 534
グロブリン筋注用1000倍「JB」，抗D人免疫…… 527
クロベタゾールプロピオン酸エステル…… 238
クロベタゾン酪酸エステル…… 238
グロベニン－I静注用5000mg，献血 530
クロマイ腟錠100mg …… 225
クロミッド錠50mg(院外)…… 216
クロミフェンクエン酸塩…… 216
クロミプラミン塩酸塩…… 44
クロモグリク酸ナトリウム…… 148
クロモグリク酸Na吸入液1%「サワイ」…… 148
クロラゼプ酸二カリウム…… 5
クロラムフェニコール…… 93,225
クロルジアゼポキシド…… 5,6
クロルフェニラミンマレイン酸塩 439
クロルフェニラミンマレイン酸塩，d－ …… 440
後クロルフェニラミンマレイン酸塩錠2mg「NIG」(院外)，d－ …… 440
クロルフェネシンカルバミン酸エステル…… 68
クロルプロマジン塩酸塩…… 42
クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩…… 42
クロルヘキシジングルコン酸塩 …… 234,235,236
クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール液1%綿棒12「LT」…… 234
クロルマジノン酢酸エステル…… 204
クロロマイセチン耳科用液0.5%(院外) …… 93

【ケ】

ゲーファピキサントクエン酸塩… 154
ゲーベンクリーム1% …… 236
ケアラム錠25mg…… 328
けい芥連翹湯…… 463
荊芥連翹湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－50〕(院外)，ツムラ …… 463
ケイキサレートドライシロップ76% …… 141
経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン…… 524
ケイ酸アルミニウム，天然…… 172
後KCL注10mEqキット「テルモ」 276
桂枝加葛根湯…… 473
桂枝加葛根湯エキス細粒〔TY－27〕(院外)，〔東洋〕…… 473
桂枝加芍薬大黄湯…… 472
桂枝加芍薬大黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－134〕(院外)，ツムラ 472
桂枝加芍薬湯…… 464
桂枝加芍薬湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－60〕(院外)，ツムラ …… 464
桂枝加芍薬湯エキス錠〔EKT－60〕(院外)，クラシエ…… 464
桂枝加朮附湯…… 456

桂枝加朮附湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－18〕，ツムラ …… 456
桂枝加竜骨牡蛎湯…… 458
桂枝加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－26〕(院外)，ツムラ … 458
桂枝湯…… 462
桂枝湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－45〕(院外)，ツムラ …… 462
桂枝茯苓丸…… 457,458
桂枝茯苓丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－25〕，ツムラ …… 458
桂枝茯苓丸料エキス細粒〔KB－25〕(院外)，クラシエ…… 457
桂枝茯苓丸料エキス錠〔EKT－25〕(院外)，クラシエ…… 458
ケイセントラ静注用500 …… 529
ケイセントラ静注用1000…… 529
経腸成分栄養剤(消化態)…… 272
経腸成分栄養剤(半消化態)… 273,274
ケイツー N静注10mg…… 260
ケイツーカプセル5mg …… 260
ケイツーシロップ0.2% …… 260
K－Y ルブリケーティングゼリー(院内)…… 574
ケサンラ点滴静注液350mg(要時) 58
ケシンプタ皮下注20mgペン(要時) 57
ケタスカプセル10mg…… 442
ケタミン塩酸塩…… 2
ケタラール静注用200mg …… 2
血液凝固第XIII因子，人…… 532
結合型エストロゲン…… 205
血清アルブミン，人…… 532
血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム(99mTc)，人…… 434
ケトコナゾール…… 245
㊊ケトチフェンカプセル1mg「サワイ」(院外) …… 443
ケトチフェンフマル酸塩…… 93,443
ケトプロフェン…… 242
㊊ケトプロフェンテープS20mg「テイコク」…… 242
ケナコルト－A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL(眼科) …… 197
ケナコルト－A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL …… 198
ゲフィチニブ…… 398
ケブザラ皮下注150mgオートインジェクター…… 336
ケブザラ皮下注200mgオートインジェクター…… 336
ケフレックス顆粒，L－ …… 483
ゲムシタビン塩酸塩…… 370
ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」…… 370
ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」…… 370
ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)…… 381
ゲメプロスト…… 216
ケラチナミンコーワクリーム20% 247
ケレンディア錠10mg…… 139
ケレンディア錠20mg…… 139
献血アルブミン5%静注12.5g/250mL「JB」…… 532
献血アルブミン20%静注4g/20mL「JB」…… 532
献血アルブミン20%静注10g/50mL「JB」…… 532
献血ヴェノグロブリンIH10%静注0.5g/5mL…… 534
献血ヴェノグロブリンIH10%静注5g/50mL …… 534
献血グロベニン－I静注用5000mg 530
献血ノンスロン1500注射用…… 528
献血ベニロン－I静注用5000mg … 528
ゲンタシンクリーム0.1%(院外) 236
ゲンタシン注40…… 488
ゲンタシン軟膏0.1%(院外) …… 236
ゲンタマイシン硫酸塩…… 236,488

ゲンタマイシン硫酸塩軟膏0.1%「イワキ」…… 236

【コ】

コートリル錠10mg…… 195
コートロシンZ筋注0.5mg…… 185
コートロシン注射用0.25mg…… 185
ゴービック水性懸濁注シリンジ(要時)…… 537
コールタイジン点鼻液(院外)…… 95
コアテック注5mg…… 99
コアベータ静注用12.5mg(放射線科)…… 104
抗HBs人免疫グロブリン，乾燥… 527
抗HBs人免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理…… 533
高カロリー輸液用基本液…… 268,269
高カロリー輸液用総合ビタミン… 260
高カロリー輸液用微量元素製剤… 266
コウジン…… 450
コウジン末(調剤用)(院外)，ツムラの生薬…… 450
香蘇散…… 466
香蘇散エキス顆粒(医療用)〔TJ－70〕(院外)，ツムラ …… 466
抗D(Rho)人免疫グロブリン，乾燥…… 527
抗D人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」…… 527
抗破傷風人免疫グロブリン…… 531
抗破傷風人免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理…… 533
抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン…… 541
五積散…… 465
五積散エキス顆粒(医療用)〔TJ－63〕(院外)，ツムラ …… 465
牛車腎気丸…… 470
牛車腎気丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－107〕，ツムラ…… 470
呉茱萸湯…… 459
呉茱萸湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－31〕(院外)，ツムラ …… 459
コスパノン錠80mg…… 76
コスメゲン静注用0.5mg(要時) … 375
コセルゴカプセル10mg(院外)…… 424
コセルゴカプセル25mg(院外)…… 424
ゴセレリン酢酸塩…… 216,217
コセンティクス皮下注75mgシリンジ(要時)…… 340
コセンティクス皮下注150mgペン(要時)…… 340
コセンティクス皮下注300mgペン(要時)…… 340
コディオ配合錠EX(院外) …… 120
コデインリン酸塩錠5mg「シオエ」 146
コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」(要時)…… 569
コデインリン酸塩水和物…… 146,569
ゴナールエフ皮下注ペン300(院外)189
ゴナールエフ皮下注ペン900(院外)189
ゴナックス皮下注用80mg…… 220
ゴナックス皮下注用120mg …… 220
ゴナックス皮下注用240mg …… 220
ゴナドレリン酢酸塩…… 555
ゴナトロピン注用5000単位(院外) 188
コパキソン皮下注20mgシリンジ(要時)…… 335
コハク酸ソリフェナシン…… 227
コバシル錠4mg(院外) …… 112
コミナティ筋注シリンジ12歳以上用(要時)…… 524
コムクロシャンプー0.05%(院外) 238
コムレクス耳科用液1.5% …… 94
コメリアンコーワ錠100 …… 125
コララン錠2.5mg …… 134
コララン錠5mg(院外) …… 134
コララン錠7.5mg(院外) …… 134
コリオゴナドトロピンアルファ(遺伝子組換え) …… 188

コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム…… 479
ゴリムマブ(遺伝子組換え)…… 335
コルスバ静注透析用シリンジ17.5μg(血液浄化センター)…… 77
コルスバ静注透析用シリンジ25.0μg(血液浄化センター)…… 77
コルスバ静注透析用シリンジ35.0μg(血液浄化センター)…… 77
コルチコレリン(ヒト)…… 555
コルヒチン…… 312
コルヒチン錠0.5mg「タカタ」…… 312
コレアジン錠12.5mg(要時)…… 58
五苓散…… 455
五苓散エキス顆粒(医療用)〔TJ－17〕，ツムラ …… 455
五苓散料エキス錠〔EKT－17〕(要時)，クラシエ …… 455
コレクチム軟膏0.25%(院外)…… 249
コレクチム軟膏0.5%(院外) …… 249
コレスチミド…… 130
コレチメント錠9mg(院外) …… 181
コレバインミニ83%(院外)…… 130
コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS－CoV－2) … 524
コンサータ錠18mg(院外)…… 54
コンサータ錠27mg(院外)…… 54
コンサータ錠36mg(院外)…… 54
コントール散1% …… 5
コントミン筋注25mg(要時)…… 42
コンドリアーゼ…… 335
コンバントリン錠100mg(院外) … 545
コンプラビン配合錠(院外)…… 298

【サ】

サークリサ点滴静注100mg(要時) 389
サークリサ点滴静注500mg(要時) 389
ザーコリカプセル200mg(要時) … 397
ザーコリカプセル250mg(要時) … 397
サーティカン錠0.25mg(要時)…… 331
サーティカン錠0.5mg(要時) …… 331
ザーネ軟膏0.5% …… 243
サーファクタント，肺…… 143
サーファクテン気管注入用120mg 143
サアミオン錠5mg(院外) …… 139
柴胡加竜骨牡蛎湯…… 454
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－12〕，ツムラ …… 454
柴胡桂枝乾姜湯…… 453
柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－11〕(院外)，ツムラ …… 453
柴胡桂枝湯…… 453
柴胡桂枝湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－10〕，ツムラ …… 453
柴胡桂枝湯エキス錠〔EKT－10〕(院外)，クラシエ …… 453
柴胡清肝湯…… 467
柴胡清肝湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－80〕(院外)，ツムラ …… 467
ザイザルシロップ0.05% …… 448
ザイティガ錠250mg(院外) …… 387
ザイティガ錠500mg(院外) …… 387
サイトテック錠200 …… 169
サイバインコ錠100mg(院外) …… 440
サイプレジン1%点眼液(処置) … 79
柴朴湯…… 469
柴朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－96〕(院外)，ツムラ …… 469
サイメリン50mg(要時)，注射用… 364
サイモグロブリン点滴静注用25mg(要時)…… 541
サイラムザ点滴静注液100mg …… 418
サイラムザ点滴静注液500mg …… 419
サイレース静注2mg …… 7
柴苓湯…… 471
柴苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－114〕(院外)，ツムラ…… 471
柴苓湯エキス細粒〔KB－114〕，クラシエ…… 471
ザガーロカプセル0.5mg(院外) … 221

サキサグリプチン水和物…… 318
後酢酸亜鉛錠25mg「ノーベル」(院外) …… 308
後酢酸亜鉛錠50mg「ノーベル」…… 308
酢酸亜鉛水和物…… 308
酢酸ナファレリン…… 217
サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物…… 136
サシツズマブ　ゴビテカン(遺伝子組換え) …… 398
ザジテンシロップ0.02%(院外) … 443
ザジテン点鼻液0.05%(院外) …… 93
ザジテンドライシロップ0.1% … 443
サトラリズマブ(遺伝子組換え)… 541
ザナミビル水和物…… 509
ザノサー点滴静注用1g(要時) … 362
サノレックス錠0.5mg(院外) …… 61
ザバクサ配合点滴静注用…… 491
サビーン点滴静注用500mg(要時) 309
ザファテック錠100mg(院外) …… 318
サフィナミドメシル酸塩…… 37
サフネロー点滴静注300mg …… 326
サブラッド血液ろ過用補充液BSG 300
サブリル散分包500mg(要時) …… 17
サプロプテリン塩酸塩…… 335
サムスカOD錠7.5mg …… 110
サムスカOD錠30mg(要時) …… 221
サムタス点滴静注用8mg …… 111
サムチレール内用懸濁液15% …… 515
サム点滴静注セット(要時)…… 298
ザラカム配合点眼液(院外)…… 91
サラジェン顆粒0.5%(院外) …… 181
サラジェン錠5mg(院外) …… 181
サラゾスルファピリジン…… 503
後サラゾスルファピリジン腸溶錠500mg「CH」…… 503
サラゾピリン坐剤500mg(院外) … 503
サラゾピリン錠500mg(院外) …… 503
サリチル酸…… 246
後サリチル酸ワセリン軟膏東豊, 5% …… 245
サリドマイド…… 398
サリベートエアゾール(院外)…… 184
サリルマブ(遺伝子組換え)…… 336
サルコートカプセル外用50μg(院外) …… 181
ザルコニン液0.025(院外) …… 233
ザルコニン液0.05 …… 233
サルタノールインヘラー100μg … 147
ザルトプロフェン…… 30
ザルトラップ点滴静注100mg(要時)387
ザルトラップ点滴静注200mg(要時)387
サルブタモール硫酸塩…… 147
サルポグレラート塩酸塩…… 290
サレドカプセル100 …… 398
ザロンチンシロップ5%(院外) … 14
サワシリンカプセル250(院外) … 479
サワシリン細粒10% …… 480
酸化鉄, 含糖…… 264
酸化マグネシウム…… 172
酸化マグネシウムシオエ(院外), 重質…… 172
サンコバ点眼液0.02% …… 84
三酸化ヒ素…… 398
酸棗仁湯…… 470
酸棗仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ−103〕(院外), ツムラ…… 470
サンディミュン点滴静注用250mg 336
サンディミュン内用液10%(院外) 336
後サンドールP点眼液 …… 92
サンドスタチンLAR筋注用キット10mg…… 215
サンドスタチンLAR筋注用キット20mg(要時)…… 215
サンドスタチンLAR筋注用キット30mg(要時)…… 216
サンピロ点眼液1% …… 79
サンピロ点眼液2% …… 79

3－ヨードベンジルグアニジン（123I）…… 430
サンリズム注射液50…… 106

【シ】

CRH静注用100μg「ニプロ」，ヒト 555
GHRP科研100，注射用 …… 556
㊖シーピー配合顆粒…… 261
シーブリ吸入用カプセル50μg（院外）…… 148
ジーラスタ皮下注3.6mg …… 294
ジーラスタ皮下注3.6mgボディーポッド…… 295
㊖次亜塩6%「ヨシダ」 …… 231
次亜塩素酸ナトリウム…… 231
ジアグノグリーン注射用25mg…… 557
ジアゼパム…… 6
ジアゼパム注射液10mg「NIG」…… 6
シアノキット注射用5gセット … 309
シアノコバラミン…… 84
ジアフェニルスルホン…… 248
シアリス錠10mg（院外）…… 228
シアリス錠20mg（院外）…… 228
ジェービックV（要時）…… 524
ジェイゾロフト錠25mg（院外）…… 47
ジェイゾロフト錠50mg…… 47
ジェセリ錠40mg（要時）…… 411
ジエチレントリアミン五酢酸…… 431
ジエチレントリアミン五酢酸インジウム（111In）…… 431
ジェニナック錠200mg …… 506
ジエノゲスト…… 217
㊖ジエノゲスト錠0.5mg「モチダ」（院外）…… 217
㊖ジエノゲスト錠1mg「モチダ」（院外）…… 217
ジェノトロピンゴークイック注用12mg（要時）…… 185
ジェブタナ点滴静注60mg（要時）… 382
ジェミーナ配合錠（院外）…… 206
㊖シェルガン0.5眼粘弾剤 …… 92
ジオクチルソジウムスルホサクシネート…… 93
㊖ジオクチルソジウムスルホサクシネート耳科用液5%「CEO」（院外） 93
シオゾール注25mg（要時）…… 440
ジオトリフ錠20mg（要時）…… 387
ジオトリフ錠30mg（要時）…… 387
ジオトリフ錠40mg（要時）…… 387
ジカディア錠150mg（院外） …… 402
歯科用シタネスト－オクタプレシンカートリッジ…… 252
四逆散…… 460
四逆散エキス顆粒（医療用）〔TJ－35〕（院外），ツムラ …… 460
ジクアスLX点眼液3%（院外）…… 84
ジクアス点眼液3% …… 84
ジクアホソルナトリウム…… 84
ジクトルテープ75mg…… 28
シグニフォーLAR筋注用キット40mg（要時）…… 221
シグニフォーLAR筋注用キット60mg（要時）…… 222
シクレスト舌下錠5mg …… 44
シクレソニド…… 154
シクロスポリン…… 84,336,337,338
㊖シクロスポリンカプセル10mg「サンド」…… 337
㊖シクロスポリンカプセル25mg「サンド」…… 337
㊖シクロスポリンカプセル50mg「サンド」…… 337
ジクロフェナクナトリウム…… 28,29,84,242
㊖ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」 …… 29
㊖ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」 …… 29
㊖ジクロフェナクNa点眼液0.1%「ニッテン」…… 84

シクロフェニル…… 217
シクロペントラート塩酸塩…… 79
シクロホスファミド水和物… 358,359
ジゴキシン…… 97
ジゴシン錠0.25mg(院外)…… 97
ジゴシン注0.25mg…… 97
ジスチグミン臭化物…… 71,79
ジスバルカプセル40mg(要時)…… 60
シスプラチン…… 398,400
シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」…… 398
シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」…… 398
ジスロマックカプセル小児用100mg(院外)…… 494
ジスロマック細粒小児用10%(院外)…… 494
ジスロマック錠250mg…… 494
ジスロマック点滴静注用500mg… 495
ジセレカ錠100mg(院外)…… 348
ジセレカ錠200mg(院外)…… 348
ジソピラミド…… 105
ジソピラミドリン酸塩…… 105
シダキュアスギ花粉舌下錠2,000JAU(院外)…… 443
シダキュアスギ花粉舌下錠5,000JAU(院外)…… 443
シタグリプチンリン酸塩水和物… 318
シタネスーオクタプレシンカートリッジ，歯科用…… 252
シタフロキサシン水和物…… 504
シタラビン…… 370,371
シタラビンオクホスファート水和物…… 371
シテイ…… 450
シテイ，トチモトの…… 450
ジドロゲステロン…… 205
シナール配合顆粒(院外)…… 261
シナカルセト塩酸塩…… 339
シナジス筋注液50mg…… 511
シナジス筋注液100mg…… 511
ジノプロスト…… 217
ジノプロストン…… 219
ジピリダモール…… 123,124
ジファミラスト…… 248
ジフェニドール塩酸塩…… 95
ジフェリケファリン酢酸塩…… 77
ジフェンヒドラミン…… 237
ジフォルタ注射液20mg(要時)…… 372
ジフテリア破傷風混合トキソイド，沈降…… 537
ジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降精製百日せき… 537
ジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)，沈降精製百日せき…… 537
ジフルカンカプセル100mg(院外) 517
ジフルコルトロン吉草酸エステル 238
ジフルプレドナート…… 238
ジフルプレドナートクリーム0.05%「イワキ」…… 238
ジフルプレドナート軟膏0.05%「イワキ」…… 238
ジプレキサ筋注用10mg…… 48
シプロキサン錠200mg…… 504
シプロフロキサシン…… 504
シプロフロキサシン，塩酸…… 504
後シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」…… 504
シプロヘプタジン塩酸塩水和物… 439
シベクトロ錠200mg(要時)…… 507
シベクトロ点滴静注用200mg(要時)507
シベノール錠100mg…… 106
シベレスタットナトリウム水和物 339
シベンゾリンコハク酸塩…… 106
シポニモド　フマル酸…… 339
シムジア皮下注200mgオートクリックス(要時)…… 341
ジムソ膀胱内注入液50%(要時)… 227

シムビコートタービュヘイラー30吸入(院外) …… **157**
シムビコートタービュヘイラー60吸入 …… **157**
シムレクト静注用20mg …… **542**
ジメチコン …… 161
㊖ジメチコン内用液2%「ホリイ」 **161**
シメチジン …… 162
ジメチル，フマル酸 …… 60
ジメチルイソプロピルアズレン …… 242
ジメチルスルホキシド …… 227
ジメモルファンリン酸塩 …… 144
ジメルカプトコハク酸テクネチウム(99mTc) …… 432
ジメルカプロール …… 307
四物湯 …… 466
四物湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－71〕(院外)，ツムラ …… **466**
四物湯エキス錠〔EKT－71〕(院外)，クラシエ …… **466**
ジャカビ錠5mg(要時) …… **420**
ジャクスタピッドカプセル5mg(院外) …… **131**
ジャクスタピッドカプセル10mg(院外) …… **131**
ジャクスタピッドカプセル20mg(院外) …… **131**
弱毒生おたふくかぜワクチン，乾燥 …… 521
弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」，乾燥 …… **521**
弱毒生水痘ワクチン，乾燥 …… 522
弱毒生水痘ワクチン「ビケン」(要時)，乾燥 …… **522**
弱毒生風しんワクチン，乾燥 …… 522
弱毒生風しんワクチン「タケダ」(要時)，乾燥 …… **522**
弱毒生麻しん風しん混合ワクチン，乾燥 …… 538
弱毒生麻しんワクチン，乾燥 …… 522
弱毒生麻しんワクチン「タケダ」(要時)，乾燥 …… **522**
芍薬甘草湯 …… 466
芍薬甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－68〕，ツムラ …… **466**
ジャディアンス錠10mg …… **317**
ジャディアンス錠25mg(院外) …… **317**
ジャドニュ顆粒分包360mg(院外) **309**
ジャヌビア錠25mg …… **318**
ジャヌビア錠50mg …… **318**
臭化カリウム …… 10
臭化カリウム「ヤマゼン」 …… **10**
重質酸化マグネシウムシオエ(院外) …… **172**
修治ブシ …… 474
十全大補湯 …… 462
十全大補湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－48〕，ツムラ …… **462**
十味敗毒湯 …… 451
十味敗毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－6〕(院外)，ツムラ …… **451**
絨毛性性腺刺激ホルモン，ヒト …… 188
ジュリナ錠0.5mg(院外) …… **203**
潤腸湯 …… 463
潤腸湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－51〕，ツムラ …… **463**
ショウキョウ …… 450
ショウキョウ，トチモトの …… **450**
小建中湯 …… 469
小建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－99〕(院外)，ツムラ …… **469**
小柴胡湯 …… 452,453
小柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－9〕，ツムラ …… **453**
小柴胡湯エキス錠〔EKT－9〕(院外)，クラシエ …… **452**
硝酸イソソルビド …… 124,125
㊖硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」 …… **125**
硝酸銀 …… 246

硝酸銀「VTRS」原末 …… 246
小青竜湯…… 456
小青竜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－19〕，ツムラ …… 456
静注用キシロカイン2% …… 65
小児用総合アミノ酸製剤…… 270
小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジ(要時)…… 155
小児用バクシダール錠50mg(院外) 505
小児用フルナーゼ点鼻液25μg56噴霧用(院外)…… 94
蒸留水，大塚…… 546
食塩注10%，大塚 …… 276
ジラゼプ塩酸塩水和物…… 125
シルガード9水性懸濁筋注シリンジ(要時)…… 524
ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物…… 136
ジルコプランナトリウム…… 339
ジルチアゼム塩酸塩…… 125
後ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル100mg「サワイ」 …… 125
後ジルチアゼム塩酸塩錠30mg「サワイ」(院外) …… 125
ジルテックドライシロップ1.25%(院外)…… 444
シルデナフィルクエン酸塩… 136,228
シルニジピン…… 116
後シルニジピン錠10mg「サワイ」… 116
ジルビスク皮下注16.6mgシリンジ(要時)…… 339
ジルビスク皮下注23.0mgシリンジ(要時)…… 339
ジルビスク皮下注32.4mgシリンジ(要時)…… 339
後ジルムロ配合錠HD「武田テバ」(院外) …… 120
後ジルムロ配合錠LD「武田テバ」(院外) …… 120
シロスタゾール…… 290
後シロスタゾールOD錠100mg「タカタ」 …… 290
シロップ，単…… 547
シロップ，単…… 547
シロドシン…… 228
後シロドシンOD錠4mg「DSEP」… 228
シロリムス…… 400,401
シングリックス筋注用(要時)…… 521
シングレア細粒4mg …… 447
人工涙液マイティア点眼液…… 92
ジンタス錠50mg(院外)…… 266
診断用チトラミン「フソー」…… 574
シンバスタチン…… 130
後シンバスタチン錠5mg「武田テバ」(院外)…… 130
シンビット静注用50mg…… 106
腎不全用アミノ酸製剤…… 270
真武湯…… 459
真武湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－30〕，ツムラ …… 459
シンポニー皮下注50mgオートインジェクター…… 335
シンメトレル錠50mg…… 34
新レシカルボン坐剤…… 174

【ス】

スーグラ錠50mg…… 317
スージャヌ配合錠(院外)…… 320
スーテントカプセル12.5mg(要時) 401
スープレン吸入麻酔液(手術部)… 2
スイニー錠100mg(院外) …… 317
水痘ワクチン，乾燥弱毒生…… 522
水痘ワクチン「ビケン」(要時)，乾燥弱毒生…… 522
水溶性ハイドロコートン注射液100mg…… 196
水溶性ハイドロコートン注射液500mg…… 196
水溶性プレドニン10mg…… 200
水溶性プレドニン20mg…… 200

スインプロイク錠0.2mg …… 173
㊖スガマデクス静注液200mgシリンジ「マルイシ」…… 308
スガマデクスナトリウム…… 308
スギ花粉エキス…… 443
スキサメトニウム塩化物水和物… 68
スキサメトニウム注100「マルイシ」(手術部)…… 68
スキャンドネストカートリッジ3% 252
スキリージ点滴静注600mg(要時) 353
スキリージ皮下注150mgペン1mL(要時) …… 353
スキリージ皮下注360mgオートドーザー(要時)…… 353
スクラルファート水和物…… 167
スクロオキシ水酸化鉄…… 136
スズコロイドTc－99m注調製用キット(放射線科)…… 432
スタデルムクリーム5%(院外) … 241
スタデルム軟膏5%(院外) …… 241
スタラシドカプセル50…… 371
スタレボ配合錠L50(院外) …… 41
スタレボ配合錠L100(院外) …… 41
スチックゼノールA(院外) …… 244
スチバーガ錠40mg(要時)…… 421
スチリペントール…… 15
ステラーラ点滴静注130mg(要時) 328
ステラーラ皮下注45mgシリンジ… 328
ステリクロンスクラブ液4% …… 234
ステルイズ水性懸濁筋注240万単位シリンジ(要時)…… 475
㊖ステロネマ注腸1.5mg(要時) … 198
㊖ステロネマ注腸3mg …… 199
ストラテラカプセル5mg(院外) … 44
ストラテラカプセル10mg(院外)… 44
ストラテラカプセル25mg(院外)… 45
ストラテラ内用液0.4%(院外) … 45
ストレプトコックス・ピオゲネス(A群3型)Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末…… 424
ストレプトゾシン…… 362
ストレプトマイシン硫酸塩…… 498
ストレプトマイシン硫酸塩注射用1g「明治」 …… 498
ストロカイン錠5mg(院外) …… 67
ストロメクトール錠3mg(院外) … 545
スニチニブリンゴ酸塩…… 401
スピール膏M…… 246
スピオルトレスピマット60吸入… 151
スピラマイシン酢酸エステル…… 494
スピリーバ2.5μgレスピマット60吸入…… 149
スピロノラクトン…… 109
㊖スピロノラクトン錠25mg「NP」 109
スピロペント錠10μg…… 148
スピンラザ髄注12mg(要時)…… 60
ズファジラン錠10mg(院外)…… 128
スプラタストトシル酸塩…… 444
スプリセル錠20mg(要時)…… 403
スプリセル錠50mg(要時)…… 403
スプレキュア点鼻液0.15%(院外) 222
スペリア錠200 …… 145
スボレキサント…… 58
スポンゼル…… 280
スマイラフ錠50mg(院外)…… 349
スマイラフ錠100mg(院外) …… 349
スマトリプタン…… 121
スマトリプタンコハク酸塩… 121,122
スミスリンローション5%(要時) 545
スミフェロン注DS300万IU(要時) 539
スミフェロン注DS600万IU(要時) 539
スルタミシリントシル酸塩水和物 481
スルチアム…… 13
スルトプリド塩酸塩…… 49
スルバシリン静注用0.75g …… 492
スルバシリン静注用1.5g…… 492
スルピリド…… 49,167
㊖スルピリド錠50mg「サワイ」…… 167
㊖スルピリド錠100mg「サワイ」(院外) …… 49

スルファジアジン銀…… 236
スルホ化人免疫グロブリン，乾燥 528

【セ】

清上防風湯…… 464
清上防風湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－58〕(院外)，ツムラ …… 464
清暑益気湯…… 473
清暑益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－136〕(院外)，ツムラ…… 473
生食注，大塚…… 276
生食注シリンジ「NP」 …… 276
生食注シリンジ「オーツカ」20mL(手術部) …… 276
生食注シリンジ「テルモ」10mL…… 276
精製水，滅菌…… 547
精製水，滅菌…… 547
精製ツベルクリン…… 539
精製ツベルクリン(PPD)1人用，一般診断用…… 539
精製ヒアルロン酸ナトリウム …… 84,85,340
精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降… 537
精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)，沈降…… 537
精製ラノリン…… 546
精製ラノリン…… 546
性腺刺激ホルモン，ヒト下垂体性 188
性腺刺激ホルモン，ヒト絨毛性… 188
成分栄養剤，肝不全用…… 272
生理食塩液…… 276
生理食塩液バッグ「フソー」…… 276
生理食塩液バッグ「フソー」(血液浄化センター) …… 276
生理食塩液PL「フソー」 …… 276
生理食塩液「ヒカリ」…… 276
ゼヴァリンイットリウム(90Y)静注用セット(放射線科)…… 389
ゼヴァリンインジウム(111In)静注用セット(放射線科)…… 426
ゼオマイン筋注用50単位(要時)… 68
ゼオマイン筋注用100単位(要時) 68
ゼオマイン筋注用200単位(要時) 68
セキソビット錠100mg(院外) …… 217
セクキヌマブ(遺伝子組換え)…… 340
ゼジューラ錠100mg(院外) …… 409
セチリジン塩酸塩…… 444
㊊セチリジン塩酸塩錠10mg「サワイ」(院外)…… 444
セチロ配合錠…… 175
セツキシマブ(遺伝子組換え)…… 401
セディール錠10mg…… 11
セトラキサート塩酸塩…… 168
セパゾン錠1 …… 5
セパゾン錠2(院外) …… 5
ゼビアックスローション2% …… 237
セビメリン塩酸塩水和物…… 179
ゼビュディ点滴静注液500mg …… 509
セファクロル…… 482
セファクロルカプセル250mg「SW」 482
セファゾリンナトリウム水和物… 482
セファゾリンナトリウム注射用0.5g「日医工」…… 482
セファゾリンナトリウム注射用1g「日医工」…… 482
セファドール錠25mg…… 95
セファランチン…… 253
セファランチン錠1mg …… 253
セファランチン末1%(院外) …… 253
セファレキシン…… 483
ゼフィックス錠100(院外) …… 513
セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物…… 479
㊊セフェピム塩酸塩静注用1g「サンド」…… 483
セフェピム塩酸塩水和物…… 483
セフォゾプラン塩酸塩…… 483
セフォタキシムナトリウム…… 484

セフォタックス注射用0.5g …… 484
セフォタックス注射用1g …… 484
セフォチアム塩酸塩…… 484
セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」484
セフジトレン ピボキシル錠100mg「OK」 …… 485
セフジトレン　ピボキシル…… 485
セフジニル…… 486
セフゾンカプセル100mg(院外) … 486
セフゾン細粒小児用10% …… 486
セフタジジム静注用0.5g「NP」 … 486
セフタジジム静注用1g「NP」 …… 486
セフタジジム水和物…… 486
セフチゾキシムナトリウム…… 487
セフテラムピボキシル…… 487
セフトリアキソンナトリウム静注用0.5g「日医工」 …… 487
セフトリアキソンNa静注用1g「VTRS」 …… 487
セフトリアキソンナトリウム水和物…… 487
ゼフナート外用液2%(院外) …… 246
ゼフナートクリーム2% …… 246
セフメタゾールナトリウム…… 488
セフメタゾールナトリウム静注用1g「日医工」 …… 488
セフメノキシム塩酸塩…… 81
ゼプリオン水懸筋注25mgシリンジ(要時) …… 51
ゼプリオン水懸筋注50mgシリンジ(要時) …… 51
ゼプリオン水懸筋注75mgシリンジ(要時) …… 51
ゼプリオン水懸筋注100mgシリンジ …… 51
ゼプリオン水懸筋注150mgシリンジ …… 51
ゼプリオンTRI水懸筋注175mgシリンジ(要時) …… 51
ゼプリオンTRI水懸筋注263mgシリンジ(要時) …… 51
ゼプリオンTRI水懸筋注350mgシリンジ(要時) …… 51
ゼプリオンTRI水懸筋注525mgシリンジ(要時) …… 51
セベラマー塩酸塩…… 137
セベリパーゼアルファ(遺伝子組換え) …… 315
セボフルラン…… 2
セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」(手術部) …… 2
セマグルチド(遺伝子組換え)…… 219
セミプリマブ(遺伝子組換え)…… 401
セムブリックス錠20mg(要時) …… 386
セムブリックス錠40mg(要時) …… 386
ゼラチン…… 280
セリチニブ…… 402
セリプロロール塩酸塩…… 117
セルシン錠，2mg …… 6
セルシン錠，5mg …… 6
セルセプトカプセル250 …… 349
セルセプト懸濁用散31.8%(要時) 349
セルタッチテープ70(院外) …… 243
セルタッチパップ140 …… 243
セルトラリン，塩酸…… 47
セルトリズマブペゴル(遺伝子組換え) …… 341
セルニルトン錠 …… 230
セルベックスカプセル50mg(院外) 168
セルベックス細粒10% …… 168
セルペルカチニブ…… 402
セルメチニブ硫酸塩…… 424
ゼルヤンツ錠5mg(要時) …… 345
セレキシパグ…… 137
セレギリン塩酸塩…… 37
セレクトール錠100mg …… 117
セレコキシブ…… 30
(後)セレコキシブ錠100mg「VTRS」 30
セレジストOD錠5mg …… 58

セレスタミン配合錠…… **202**
セレスタミン配合シロップ(院外) **202**
セレナール錠10(院外)…… **5**
セレニカR顆粒40% …… **16**
セレニカR錠400mg(院外) …… **16**
セレネース細粒1%(要時) …… **51**
セレネース錠0.75mg(院外) …… **51**
セレネース注5mg …… **52**
セレブロテックキット(放射線科) **427**
セロクラール錠20mg(院外)…… **135**
セロケンL錠120mg(院外) …… **119**
ゼンタコートカプセル3mg …… **181**
センナエキス…… 173
センノシド…… 173
㊖センノシド錠12mg「トーワ」…… **173**

【ソ】

ソーティクツ錠6mg(院外) …… **345**
ゾーフィゴ静注(要時)…… **393**
総合アミノ酸製剤…… 270
総合アミノ酸製剤，小児用…… 270
総合ビタミン，高カロリー輸液用 260
総合ビタミン剤…… 261
ソグルーヤ皮下注5mg(要時) …… **187**
ソグルーヤ皮下注10mg(要時)…… **187**
ソグルーヤ皮下注15mg(要時)…… **187**
疎経活血湯…… 463
疎経活血湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－53〕(院外)，ツムラ …… **463**
ゾコーバ錠125mg …… **508**
組織培養不活化A型肝炎ワクチン，乾燥…… 522
組織培養不活化狂犬病ワクチン，乾燥…… 522
ゾスパタ錠40mg(要時)…… **397**
ソセゴン注射液15mg…… **32**
ソタロール塩酸塩…… 106
㊖ソタロール塩酸塩錠40mg「TE」(要時) …… **106**
ゾテピン…… 49,50
ソトラシブ…… 402
ソトロビマブ(遺伝子組換え)…… 509
ソナゾイド注射用16μ…… **562**
ゾニサミド…… 15,37
㊖ゾニサミドOD錠25mgTRE「SMPP」…… **37**
㊖ゾニサミドOD錠50mgTRE「SMPP」(院外) …… **37**
㊖ゾニサミド錠100mgEX「KO」 … **15**
ゾピクロン…… 10
ゾビラックス眼軟膏3% …… **81**
ゾビラックス軟膏5% …… **508**
ソブゾキサン…… 402
ソフピロニウム臭化物…… 77
ソフラチュール貼付剤10cm…… **237**
ゾフルーザ錠20mg…… **511**
ソマチュリン皮下注60mg(要時)… **223**
ソマチュリン皮下注90mg(要時)… **223**
ソマチュリン皮下注120mg(要時) **223**
ソマトロピン(遺伝子組換え)…… 185,186,187
㊖ソマトロピンBS皮下注5mg「サンド」シュアパル(要時) …… **186**
㊖ソマトロピンBS皮下注10mg「サンド」シュアパル(要時) …… **186**
ソマバート皮下注用10mg(院外)… **222**
ソマバート皮下注用15mg(院外)… **222**
ソマバート皮下注用20mg(院外)… **222**
ソマプシタン(遺伝子組換え)…… 187
ソムアトロゴン(遺伝子組換え)… 187
ゾラデックス3.6mgデポ …… **216**
ゾラデックスLA10.8mgデポ …… **217**
ソラナックス0.8mg錠(院外) …… **4**
ソラフェニブトシル酸塩…… 402
ソランタール錠100mg …… **29**
ソリクア配合注ソロスター(院外) **321**
ソリタックス－H輸液 …… **277**
ソリター－T配合顆粒3号 …… **267**
ソリフェナシン，コハク酸…… 227
ソリリス点滴静注300mg(要時) … **540**

ソル・コーテフ静注用500mg …… 196
ソル・コーテフ注射用100mg …… 195
ソル・メドロール静注用40mg…… 201
ソル・メドロール静注用125mg … 201
ソル・メドロール静注用500mg … 201
ソル・メドロール静注用1000mg… 201
ソルアセトF輸液 …… 277
ソルアセトD輸液 …… 277
ソルダクトン静注用100mg …… 109
ソルデム1輸液 …… 278
ソルデム3A輸液 …… 278
ソルデム6輸液 …… 278
ゾルトファイ配合注フレックスタッチ(要時)…… 321
ゾルピデム酒石酸塩…… 11
㊖ゾルピデム酒石酸塩錠5mg「NP」 11
㊖ゾルピデム酒石酸塩錠10mg「NP」(院外)…… 11
ソルビトール，D－ …… 225,564
ソルビトール経口液75%「コーワ」，D－ …… 564
ソルベース…… 546
ゾルベツキシマブ(遺伝子組換え) 402
ゾルミトリプタン…… 122
㊖ゾルミトリプタンOD錠2.5mg「日医工」(院外) …… 122
ゾレア皮下注75mgペン(院外)…… 152
ゾレア皮下注150mgペン(要時) … 152
ゾレア皮下注300mgペン(要時) … 152
ゾレドロン酸水和物…… 341
㊖ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「NK」 …… 341

【タ】

ターゼナカプセル0.1mg(院外) … 404
ターゼナカプセル0.25mg(院外)… 404
ダーブロック錠1mg …… 343
ダーブロック錠2mg(院外) …… 343
ダーブロック錠4mg …… 343
ダーブロック錠6mg(院外) …… 343
第XIII因子，人血液凝固…… 532
ダイアップ坐剤4 …… 6
ダイアップ坐剤6 …… 6
ダイアップ坐剤10…… 6
ダイアモックス錠250mg …… 109
ダイアモックス注射用500mg …… 109
第一鉄ナトリウム，クエン酸…… 265
㊖第一鉄ナトリウム顆粒8.3%「ツルハラ」(院外)，クエン酸 …… 265
㊖第一鉄Na錠50mg「サワイ」，クエン酸…… 265
ダイオウ…… 450
大黄甘草湯…… 468
大黄甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－84〕，ツムラ …… 468
大黄牡丹皮湯…… 460
大黄牡丹皮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－33〕(院外)，ツムラ …… 460
ダイオウ末，トチモトの…… 450
タイガシル点滴静注用50mg(ICT，要時) …… 479
タイケルブ錠250mg(要時) …… 418
大建中湯…… 469
大建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－100〕，ツムラ…… 469
太虎堂のきゅう帰調血飲エキス顆粒〔TM－230〕(院外) …… 473
大柴胡湯…… 452
大柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－8〕(院外)，ツムラ…… 452
タイサブリ点滴静注300mg(要時) 60
ダイズ油…… 275
ダイドロネル錠200(院外) …… 330
第二鉄，溶性ピロリン酸…… 265
第二鉄水和物，クエン酸…… 135
大防風湯…… 469
大防風湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－97〕(院外)，ツムラ …… 469
ダウノマイシン静注用20mg…… 378
ダウノルビシン塩酸塩…… 378

タウリン…… 306
タウリン散98%「大正」(要時)…… 306
タガメット錠200mg(院外)…… 162
タカルシトール水和物…… 247
ダカルバジン…… 362
ダカルバジン注用100 …… 362
タクザイロ皮下注300mgシリンジ(要時)…… 447
タグリッソ錠40mg(要時)…… 394
タグリッソ錠80mg…… 394
㊖タクロリムス錠0.5mg「トーワ」 342
㊖タクロリムス錠1mg「トーワ」… 342
タクロリムス水和物
…… 86,249,341,342,343
㊖タクロリムス軟膏0.1%「PP」… 249
タケキャブ錠10mg…… 168
タケキャブ錠20mg…… 168
タケプロン静注用30mg…… 170
タケルダ配合錠(院外)…… 298
タコシール組織接着用シート(手術部)…… 535
ダサチニブ…… 403
タシグナカプセル150mg(要時) … 409
タシグナカプセル200mg(要時) … 409
タスフィゴ錠35mg(院外)…… 403
タズベリク錠200mg(要時) …… 403
タスルグラチニブコハク酸塩…… 403
タゼメトスタット臭化水素酸塩… 403
㊖タゾピペ配合静注用2.25「明治」 492
㊖タゾピペ配合静注用4.5「明治」 492
タダラフィル…… 137,228
㊖タダラフィル錠5mgZA「シオエ」 228
タチオン散20%…… 307
タチオン錠100mg …… 307
ダットスキャン静注(放射線科)… 426
ダナゾール…… 219
タナドーパ顆粒75%(要時)…… 99
ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」1,000JAU/mL(要時),治療用441
**ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」10,000JAU/mL(要時),治療用
…… 441**
ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」100,000JAU/mL(要時),治療用…… 441
ダパグリフロジンプロピレングリコール…… 318
タバリス錠100mg(要時) …… 349
タバリス錠150mg(要時) …… 349
ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩…… 286
タピナロフ…… 249
タファミジスメグルミン…… 77,137
タフィンラーカプセル50mg(要時) 403
タフィンラーカプセル75mg(要時) 403
ダフクリア錠200mg(要時) …… 478
タプコム配合点眼液(院外)…… 92
ダプトマイシン…… 477
タブネオスカプセル10mg…… 326
ダブラフェニブメシル酸塩…… 403
タフルプロスト…… 86
タブレクタ錠150mg(要時) …… 395
タブレクタ錠200mg(要時) …… 395
タプロス点眼液0.0015% …… 86
**タプロスミニ点眼液0.0015%(院外)
…… 86**
ダプロデュスタット…… 343
タミバロテン…… 403
タミフルドライシロップ3% …… 508
タムスロシン塩酸塩…… 228
㊖タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「日医工」…… 228
タモキシフェンクエン酸塩…… 404
タモキシフェン錠20mg「MYL」… 404
ダラキューロ配合皮下注…… 422
ダラシンカプセル150mg …… 475
タラゾパリブトシル酸塩…… 404
タラポルフィンナトリウム…… 424
タリージェ OD錠5mg …… 61

タリージェ OD錠10mg …… 61
タリージェ OD錠15mg(院外) …… 61
タリウム(201Tl)，塩化 …… 427
タリウム(201Tl)注NMP(放射線科)，塩化 …… 427
タリビッド眼軟膏0.3% …… 83
タリムス点眼液0.1%(院外) …… 86
タルク…… 425
タルグレチンカプセル75mg(要時) 412
タルセバ錠25mg(要時) …… 392
タルセバ錠100mg(要時) …… 392
タルセバ錠150mg(院外) …… 392
タルチレリン水和物…… 58
ダルベポエチンアルファ(遺伝子組換え) …… 343,344
㊖ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ「KKF」 …… 343
㊖ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ「KKF」 …… 343
㊖ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ「KKF」 …… 343
㊖ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ「KKF」 …… 343
㊖ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ「KKF」 …… 343
㊖ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ「KKF」 …… 343
ダロルタミド…… 404
炭酸カルシウム，沈降…… 138
㊖炭酸カルシウム錠500mg「三和」，沈降 …… 138
炭酸水素ナトリウム…… 172,308
炭酸水素ナトリウム「ケンエー」 … 172
㊖炭酸水素ナトリウム錠500mg「VTRS」 …… 172
㊖炭酸ランタン顆粒分包250mg「ニプロ」 …… 137
炭酸ランタン水和物…… 137
炭酸リチウム…… 50
炭酸リチウム錠100mg「大正」 …… 50
単シロップ…… 547
単シロップ …… 547
タンドスピロンクエン酸塩…… 11
ダントリウムカプセル25mg …… 70
ダントリウム静注用20mg …… 71
ダントロレンナトリウム水和物 70,71
タンニン酸アルブミン…… 161
タンニン酸アルブミン「VTRS」原末 …… 161
タンボコール錠50mg …… 107
タンボコール錠100mg(要時) …… 107
タンボコール静注50mg …… 107

【チ】

チアプリド塩酸塩…… 58
チアマゾール…… 192,193
ヂアミトール水，0.1W/V% …… 234
チアラミド塩酸塩…… 29
チウラジール錠50mg(要時) …… 193
チエナム点滴静注用0.5g …… 492
チオテパ…… 360
チオトロピウム臭化物水和物…… 149
チオプロニン…… 306
チオペンタールナトリウム…… 1
チオラ錠100(院外) …… 306
チオ硫酸ナトリウム水和物…… 307
チカグレロル…… 290
チガソンカプセル10(要時) …… 255
チクロピジン塩酸塩…… 290
チゲサイクリン…… 479
チザニジン塩酸塩…… 74
チスタニン糖衣錠100mg(院外) … 144
治打撲一方…… 468
治打撲一方エキス顆粒(医療用)〔TJ－89〕(院外)，ツムラ …… 468
チトラミン「フソー」，診断用 …… 574
チペピジンヒベンズ酸塩…… 146
チモプトールXE点眼液0.5% …… 86
チモプトール点眼液0.5% …… 86
チモロールマレイン酸塩…… 86

チャンピックス錠0.5mg(院外) … 564
チャンピックス錠1mg(院外) …… 564
注射用イホマイド1g …… 358
注射用HCG5,000単位「F」 …… 188
注射用エラスポール100 …… 339
注射用エンドキサン100mg …… 359
注射用エンドキサン500mg …… 359
注射用サイメリン50mg(要時) …… 364
注射用GHRP科研100 …… 556
注射用水…… 546
注射用水PL「フソー」 …… 546
注射用フィルデシン1mg(要時) … 385
注射用フサン50(ICU・血液浄化センター) …… 346
注射用ペニシリンGカリウム100万単位…… 475
注射用メソトレキセート5mg …… 364
注射用メソトレキセート50mg…… 365
注射用レザフィリン100mg(要時) 424
調剤用パンビタン末…… 261
チョウジ…… 450
チョウジ，トチモトの…… 450
釣藤散…… 462
釣藤散エキス顆粒(医療用)〔TJ－47〕(要時)，ツムラ …… 462
チョコラA滴0.1万単位/滴(院外) 254
猪苓湯…… 461
猪苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－40〕(院外)，ツムラ …… 461
チラーヂンS錠25μg …… 192
チラーヂンS錠50μg …… 192
チラーヂンS静注液200μg…… 192
チラブルチニブ塩酸塩…… 404
治療用アレルゲンエキス皮下注「トリイ」ブタクサ花粉1：100(処置)440
治療用ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」1,000JAU/mL(要時)… 441
治療用ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」10,000JAU/mL(要時) 441
治療用ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」100,000JAU/mL(要時) 441
チルゼパチド…… 220
チルドラキズマブ(遺伝子組換え) 345
チロナミン錠(要時)，5mcg …… 192
チロナミン錠(院外)，25mcg…… 192
沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異ジフテリア毒素結合体) …… 520
沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)，組換え …… 524
沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド…… 537
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン…… 537
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)…… 537
沈降炭酸カルシウム…… 138
㊫沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」 …… 138
沈降破傷風トキソイド…… 525
沈降破傷風トキソイド「生研」…… 525
沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来)，組換え…… 523
沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)，組換え …… 523

【ツ】

ツイミーグ錠500mg …… 317
㊫ツインパル輸液…… 271
通導散…… 470
通導散エキス顆粒(医療用)〔TJ－105〕(院外)，ツムラ…… 470
ツシジノスタット…… 404
ツベルクリン(PPD)1人用，一般診断用精製…… 539
ツベルクリン，精製…… 539

ツムラ安中散エキス顆粒(医療用)〔TJ－5〕(院外) …… 451
ツムラ茵ちん蒿湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－135〕 …… 472
ツムラ温経湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－106〕(院外) …… 470
ツムラ温清飲エキス顆粒(医療用)〔TJ－57〕(院外) …… 464
ツムラ越婢加朮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－28〕(院外) …… 458
ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－15〕 …… 455
ツムラ乙字湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－3〕(院外) …… 451
ツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－1〕 …… 451
ツムラ葛根湯加川きゅう辛夷エキス顆粒(医療用)〔TJ－2〕 …… 451
ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－137〕 …… 462
ツムラ加味逍遙散エキス顆粒(医療用)〔TJ－24〕 …… 457
ツムラ甘麦大棗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－72〕(院外) …… 467
ツムラ桔梗湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－138〕 …… 473
ツムラきゅう帰膠艾湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－77〕 …… 467
ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－50〕(院外) …… 463
ツムラ桂枝加芍薬大黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－134〕(院外) …… 472
ツムラ桂枝加芍薬湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－60〕(院外) …… 464
ツムラ桂枝加朮附湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－18〕 …… 456
ツムラ桂枝加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－26〕(院外) …… 458
ツムラ桂枝湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－45〕(院外) …… 462
ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－25〕 …… 458
ツムラ香蘇散エキス顆粒(医療用)〔TJ－70〕(院外) …… 466
ツムラ五積散エキス顆粒(医療用)〔TJ－63〕(院外) …… 465
ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－107〕 …… 470
ツムラ呉茱萸湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－31〕(院外) …… 459
ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)〔TJ－17〕 …… 455
ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－12〕 …… 454
ツムラ柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－11〕(院外) …… 453
ツムラ柴胡桂枝湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－10〕 …… 453
ツムラ柴胡清肝湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－80〕(院外) …… 467
ツムラ柴朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－96〕(院外) …… 469
ツムラ柴苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－114〕(院外) …… 471
ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－103〕(院外) …… 470
ツムラ四逆散エキス顆粒(医療用)〔TJ－35〕(院外) …… 460
ツムラ四物湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－71〕(院外) …… 466
ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－68〕 …… 466
ツムラ十全大補湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－48〕 …… 462
ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－6〕(院外) …… 451
ツムラ潤腸湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－51〕 …… 463
ツムラ小建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－99〕(院外) …… 469

ツムラ小柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－9〕…… 453
ツムラ小青竜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－19〕…… 456
ツムラ真武湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－30〕…… 459
ツムラ清上防風湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－58〕(院外)…… 464
ツムラ清暑益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－136〕(院外)…… 473
ツムラ疎経活血湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－53〕(院外)…… 463
ツムラ大黄甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－84〕…… 468
ツムラ大黄牡丹皮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－33〕(院外)…… 460
ツムラ大建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－100〕…… 469
ツムラ大柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－8〕(院外)…… 452
ツムラ大防風湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－97〕(院外)…… 469
ツムラ治打撲一方エキス顆粒(医療用)〔TJ－89〕(院外)…… 468
ツムラ釣藤散エキス顆粒(医療用)〔TJ－47〕(要時)…… 462
ツムラ猪苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－40〕(院外)…… 461
ツムラ通導散エキス顆粒(医療用)〔TJ－105〕(院外)…… 470
ツムラ桃核承気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－61〕…… 465
ツムラ当帰飲子エキス顆粒(医療用)〔TJ－86〕(院外)…… 468
ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－38〕…… 460
ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒(医療用)〔TJ－23〕…… 457
ツムラ当帰湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－102〕(院外)…… 470
ツムラ二朮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－88〕(院外)…… 468
ツムラ女神散エキス顆粒(医療用)〔TJ－67〕(院外)…… 466
ツムラ人参湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－32〕…… 459
ツムラ人参養栄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－108〕(院外)…… 471
ツムラの生薬コウジン末(調剤用)(院外)…… 450
ツムラ麦門冬湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－29〕…… 459
ツムラ八味地黄丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－7〕…… 452
ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－16〕…… 455
ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－14〕…… 454
ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－37〕(院外)…… 460
ツムラ白虎加人参湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－34〕(院外)…… 460
ツムラ平胃散エキス顆粒(医療用)〔TJ－79〕(院外)…… 467
ツムラ防已黄耆湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－20〕(院外)…… 456
ツムラ防風通聖散エキス顆粒(医療用)〔TJ－62〕(院外)…… 465
ツムラ補中益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－41〕…… 461
ツムラ麻黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－27〕…… 458
ツムラ麻黄附子細辛湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－127〕…… 472
ツムラ麻杏甘石湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－55〕(院外)…… 464
ツムラ麻杏よく甘湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－78〕(院外)…… 467
ツムラ麻子仁丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－126〕…… 472

ツムラよく苡仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－52〕(院外) …… 463
ツムラ抑肝散エキス顆粒(医療用)〔TJ－54〕 …… 463
ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒(医療用)〔TJ－83〕(院外) …… 467
ツムラ六君子湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－43〕 …… 461
ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－119〕(院外) …… 472
ツムラ苓桂朮甘湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－39〕(院外) …… 461
ツムラ六味丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－87〕(院外) …… 468
ツロブテロール…… 149

【テ】

TRH注0.5mg「ニプロ」 …… 556
dl－イソプレナリン塩酸塩 95,99,147
d－クロルフェニラミンマレイン酸塩…… 440
㊊d－クロルフェニラミンマレイン酸塩錠2mg「NIG」(院外) …… 440
D－ソルビトール …… 225,564
D－ソルビトール経口液75%「コーワ」…… 564
DTビック(要時) …… 537
Dドライ透析剤2.75S …… 301
ディアコミットカプセル250mg(要時) …… 15
ディアコミットドライシロップ分包250mg(要時) …… 15
テイコプラニン…… 477
㊊テイコプラニン点滴静注用400mg「明治」…… 477
ディスオーパ消毒液0.55% …… 563
ディビゲル1mg(院外) …… 203
ディプリバン注－キット(手術部),1% …… 3
低分子デキストランL注 …… 278
ディレグラ配合錠(院外)…… 449
デエビゴ錠2.5mg …… 63
デエビゴ錠5mg …… 63
デエビゴ錠10mg(院外)…… 63
テオドール錠100mg …… 146
テオドール錠200mg …… 147
テオフィリン…… 146,147
デカドロン錠0.5mg …… 196
デカドロン錠4mg …… 196
デカリニウム塩化物…… 180
デガレリクス酢酸塩…… 220
㊊デキサート注射液1.65mg …… 197
㊊デキサート注射液6.6mg …… 197
デキサメタゾン…… 180,196,197
デキサメタゾン吉草酸エステル… 238
㊊デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」…… 180
デキサメタゾンシペシル酸エステル …… 93
デキサメタゾンパルミチン酸エステル…… 197
デキサメタゾンプロピオン酸エステル…… 239
デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム…… 197
テキサント消毒液6%(院外) …… 231
デキサンVG軟膏0.12% …… 240
デキストランL注, 低分子 …… 278
㊊デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠15mg「NP」…… 143
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物…… 143
デクスメデトミジン塩酸塩…… 11,12
㊊デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」…… 11
㊊デクスメデトミジン静注液200μg「ニプロ」…… 11
デクスラゾキサン…… 309
テクネMAAキット(放射線科) … 432
テクネMAG3キット(放射線科)… 436

テクネMAG3注射液(放射線科)… 436
テクネMDP注射液(放射線科) … 436
テクネシンチ注－10M(放射線科) 429
テクネチウムスズコロイド(99mTc) …… 432
テクネチウム大凝集人血清アルブミン(99mTc) …… 432
テクネDTPAキット(放射線科)… 431
テクネピロリン酸キット(放射線科)…… 435
テクフィデラカプセル120mg(要時)…… 60
テクフィデラカプセル240mg(院外)…… 60
テグレトール細粒50%…… 14
テグレトール錠100mg(院外) …… 14
テグレトール錠200mg …… 14
デザレックス錠5mg(院外) …… 444
デシコビ配合錠HT …… 514
テジゾリドリン酸エステル…… 507
テストステロンエナント酸エステル…… 202
デスフェラール注射用500mg …… 309
デスフルラン…… 2
デスモプレシン酢酸塩水和物 191,192
デスモプレシン静注4μg「フェリング」(要時) …… 191
デスモプレシン点鼻スプレー2.5μg「フェリング」(院外)…… 191
デスロラタジン…… 444
テゼスパイア皮下注210mgペン(要時) …… 154
テゼペルマブ(遺伝子組換え)…… 154
テセントリク点滴静注840mg(要時)386
テセントリク点滴静注1200mg…… 386
デソパン錠60mg(要時)…… 221
テタガムP筋注シリンジ250 …… 531
テタノブリンIH静注250単位 …… 533
テタノブリンIH静注1500単位 … 533
デタントール0.01%点眼液(院外) 88
鉄水和物，硫酸…… 265
テッペーザ点滴静注用500mg(要時)…… 95
テデュグルチド(遺伝子組換え)… 220
デトキソール静注液2g …… 307
テトラコサクチド酢酸塩…… 185
テトラサイクリン塩酸塩…… 237
テトラビック皮下注シリンジ(要時)…… 537
テトラベナジン…… 58
テトラミド錠10mg…… 54
テトラミド錠30mg(院外)…… 54
テトロホスミンテクネチウム(99mTc) …… 433
テナパノル塩酸塩…… 138
デニロイキン　ジフチトクス(遺伝子組換え) …… 404
テネリアOD錠20mg …… 318
テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物…… 318
テノーミン錠25…… 102
デノシン点滴静注用500mg …… 509
デノスマブ(遺伝子組換え)…… 345
テノゼット錠300mg(院外) …… 510
デノタスチュアブル配合錠…… 264
デノパミン…… 99
テノホビルアラフェナミドフマル酸塩…… 509
テノホビルジソプロキシルフマル酸塩…… 510
デパケンR錠100mg …… 16
デパケンR錠200mg …… 16
デパケン細粒40%…… 16
デパケン錠200mg …… 16
デパケンシロップ5%(院外) …… 16
デパス細粒1%(院外) …… 47
テビペネムピボキシル…… 489
デファイテリオ静注200mg(要時) 306
デフィブロチドナトリウム…… 306
デフェラシロクス…… 309

デフェロキサミンメシル酸塩…… 309
テプミトコ錠250mg(要時) …… 405
テプレノン…… 168
テプロツムマブ(遺伝子組換え)… 95
デプロドンプロピオン酸エステル 239
デプロメール錠25…… 52
デプロメール錠50…… 52
デプロメール錠75(院外)…… 52
デベルザ錠20mg(院外)…… 318
デポ・メドロール水懸注40mg…… 201
テポチニブ塩酸塩水和物…… 405
テモカプリル塩酸塩…… 112
テモゾロミド…… 362
㊖テモゾロミド錠20mg「NK」 …… 362
㊖テモゾロミド錠100mg「NK」…… 362
デュークラバシチニブ…… 345
デュアック配合ゲル…… 250
デュオドーパ配合経腸用液(要時) 41
デュオトラバ配合点眼液(院外)… 92
デュタステリド…… 221
デュピクセント皮下注200mgシリンジ(要時)…… 444
デュピクセント皮下注300mgペン 445
デュピルマブ(遺伝子組換え) 444,445
デュファストン錠5mg …… 205
デュラグルチド(遺伝子組換え)… 221
デュルバルマブ(遺伝子組換え)… 405
デュロキセチン塩酸塩…… 50
㊖デュロキセチンOD錠20mg「ニプロ」…… 50
テラ・コートリル軟膏…… 241
㊖テラムロ配合錠AP「DSEP」(院外) …… 120
㊖テラムロ配合錠BP「DSEP」(院外) …… 120
テラルビシン注射用10mg(要時)… 380
テリパラチド(遺伝子組換え)…… 193
テリパラチド酢酸塩…… 193,556
テリパラチド酢酸塩静注用100「旭化成」(要時) …… 556
㊖テリパラチドBS皮下注キット600μg「モチダ」…… 193
テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター…… 193
テリルジー100エリプタ30吸入用(院外)…… 158
テリルジー200エリプタ30吸入用 158
デルゴシチニブ…… 249
㊖テルチア配合錠AP「DSEP」(院外) …… 121
㊖テルチア配合錠BP「DSEP」(院外) …… 121
テルネリン錠1mg …… 74
テルビナフィン塩酸塩…… 246,517
テルブタリン硫酸塩…… 147
テルミサルタン…… 117
㊖テルミサルタン錠20mg「DSEP」(院外)…… 117
㊖テルミサルタン錠40mg「DSEP」 117
テルモ生食…… 276
デルモベートクリーム0.05% …… 238
デルモベートスカルプローション0.05% …… 238
デルモベート軟膏0.05% …… 238
テレミンソフト坐薬2mg(院外) … 174
テレミンソフト坐薬10mg(要時)… 174
点滴静注用ホスカビル注24mg/mL 512
天然ケイ酸アルミニウム…… 172
デンプン部分加水分解物…… 561

【ト】

㊖トアラセット配合錠「トーワ」… 34
糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素…… 274,275
糖液5%, 大塚 …… 267
糖液5%, 光 …… 268
糖液10%, 大塚…… 267
糖液50%, 大塚…… 267
桃核承気湯…… 465

桃核承気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－61〕，ツムラ …… 465
桃核承気湯エキス錠〔EKT－61〕(院外)，クラシエ …… 465
当帰飲子…… 468
当帰飲子エキス顆粒(医療用)〔TJ－86〕(院外)，ツムラ …… 468
当帰四逆加呉茱萸生姜湯…… 460
当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－38〕，ツムラ … 460
当帰芍薬散…… 456,457
当帰芍薬散エキス顆粒(医療用)〔TJ－23〕，ツムラ …… 457
当帰芍薬散料エキス細粒〔KB－23〕(院外)，クラシエ…… 456
当帰湯…… 470
当帰湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－102〕(院外)，ツムラ…… 470
動注用アイエーコール50mg…… 400
動注用アイエーコール100mg …… 400
〔東洋〕桂枝加葛根湯エキス細粒〔TY－27〕(院外) …… 473
ドカルパミン…… 99
㊊ドキサゾシン錠1mg「EMEC」… 117
㊊ドキサゾシン錠4mg「EMEC」… 117
ドキサゾシンメシル酸塩…… 117
ドキシフルリジン…… 369
ドキシル注20mg…… 378
ドキソルビシン塩酸塩…… 378
㊊ドキソルビシン塩酸塩注射液50mg「サンド」…… 378
トコフェロール酢酸エステル…… 259
トコフェロールニコチン酸エステル …… 138
㊊トコフェロールニコチン酸エステルカプセル200mg「TC」…… 138
トシリズマブ(遺伝子組換え) 541,542
トスフロキサシントシル酸塩水和物 …… 86,505
トスフロ点眼液0.3%(院外) …… 86
ドスレピン塩酸塩…… 50
ドセタキセル水和物…… 382
㊊ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」…… 382
㊊ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」…… 382
ドチヌラド…… 313
トチモトのシテイ…… 450
トチモトのショウキョウ…… 450
トチモトのダイオウ末…… 450
トチモトのチョウジ…… 450
ドナネマブ(遺伝子組換え)…… 58
ドネペジル塩酸塩…… 59
ドパストン静注25mg…… 35
ドパゾール錠200mg(要時) …… 35
ドパミン塩酸塩…… 99,100
㊊ドパミン塩酸塩点滴静注液100mg「NIG」…… 99
㊊ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「KCC」 …… 100
トビエース錠4mg(院外) …… 229
トピナ細粒10%(院外) …… 16
トピナ錠50mg…… 16
トピラマート…… 16
トピロキソスタット…… 313
トファシチニブクエン酸塩…… 345
トフィソパム…… 6
トプシムクリーム0.05%(院外) … 239
トプシムスプレー0.0143%(院外) 239
トプシムローション0.05%(院外) 239
ドプスOD錠100mg…… 38
ドプスOD錠200mg(院外)…… 38
ドブタミン塩酸塩…… 100
㊊ドブタミン持続静注150mgシリンジ「テルモ」…… 100
ドプテレット錠20mg(要時)…… 288
ドブトレックス注射液100mg …… 100
トブラシン点眼液0.3% …… 81
トフラニール錠10mg(院外)…… 43
トフラニール錠25mg(要時)…… 44

トブラマイシン…… 81
トホグリフロジン水和物…… 318
ドボネックス軟膏50μg/g(要時)… 247
ドボベットフォーム(院外)…… 250
トミロン錠100(院外) …… 487
トラクリア錠62.5mg …… 140
トラクリア小児用分散錠32mg(院外)
…… 140
トラスツズマブ(遺伝子組換え)
…… 405,406
トラスツズマブエムタンシン(遺伝子組換え) …… 406
トラスツズマブデルクステカン(遺伝子組換え) …… 406
㊖トラスツズマブBS点滴静注用60mg「NK」…… 405
㊖トラスツズマブBS点滴静注用150mg「NK」…… 406
トラセミド…… 110
㊖トラセミドOD錠8mg「TE」 …… 110
トラゼンタ錠5mg …… 319
トラゾドン塩酸塩…… 50
㊖トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」
…… 50
トラディアンス配合錠AP(院外) 321
トラディアンス配合錠BP(院外) 321
トラニラスト…… 86,445
トラネキサム酸…… 280,281
㊖トラネキサム酸カプセル250mg「NSKK」…… 280
㊖トラネキサム酸シロップ5%「NIG」…… 281
トラバタンズ点眼液0.004%(要時) 86
トラピジル…… 125
トラフェルミン(遺伝子組換え) 94,249
トラベクテジン…… 406
トラボプロスト…… 86
トラマール注100 …… 30
トラマゾリン塩酸塩…… 93
トラマゾリン点鼻液0.118%「AFP」 93
トラマドール塩酸塩…… 30,31
㊖トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」…… 31
トラメチニブジメチルスルホキシド付加物…… 406,407
トラロキヌマブ(遺伝子組換え)… 446
トランサミンシロップ5%(院外) 281
トランサミン注5% …… 281
トランサミン注10% …… 281
トリアゾラム…… 7
トリアムシノロンアセトニド
…… 86,180,197,198
トリエンチン，塩酸…… 307
トリクロホスナトリウム…… 12
トリクロリールシロップ10%…… 12
トリクロルメチアジド…… 108
㊖トリクロルメチアジド錠2mg「NIG」…… 108
トリセノックス点滴静注12mg(要時)
…… 398
トリプタノール錠10…… 45
トリプタノール錠25…… 45
トリヘキシフェニジル塩酸塩…… 38
トリヘキシフェニジル塩酸塩錠2mg「NIG」…… 38
ドリペネム水和物…… 489
トリメタジジン塩酸塩…… 125
トリロスタン…… 221
トリンテリックス錠10mg…… 53
トリンテリックス錠20mg(院外)… 54
トルソプト点眼液1% …… 87
ドルゾラミド塩酸塩…… 87
トルツ皮下注80mgオートインジェクター(要時)…… 327
トルバプタン…… 110,111,221
㊖トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」…… 111
トルバプタンリン酸エステルナトリウム…… 111

後ドルモロール配合点眼液「センジュ」(院外) …… 92
トルリシティ皮下注0.75mgアテオス …… 221
トレーランG液50g …… 561
トレーランG液75g …… 561
トレシーバ注フレックスタッチ … 211
トレシーバ注ペンフィル(院外) … 210
トレチノイン…… 407
トレチノイントコフェリル…… 249
トレドミン錠15mg(院外) …… 54
トレドミン錠25mg(院外) …… 54
トレプロスチニル…… 138
トレプロスト吸入液1.74mg(要時) 138
トレミフェンクエン酸塩…… 407
トレムフィア皮下注100mgシリンジ(要時) …… 335
トレメリムマブ(遺伝子組換え)… 407
トレラグリプチンコハク酸塩…… 318
後トローチ0.25mg「明治」, SP … 180
ドロキシドパ…… 38
トロデルビ点滴静注用200mg …… 398
トロピカミド…… 79
ドロペリドール…… 2
ドロレプタン注射液25mg …… 2
トロンビン…… 280
トロンビン液モチダソフトボトル5千 …… 280
トロンボモデュリンアルファ(遺伝子組換え) …… 286
ドンペリドン…… 180,181
後ドンペリドン錠10mg「日医工」 … 180

【ナ】

ナイキサン錠100mg …… 31
ナウゼリン坐剤10 …… 180
ナウゼリン坐剤30 …… 180
ナウゼリン坐剤60 …… 181
ナウゼリンドライシロップ1% … 180
ナグラザイム点滴静注液5mg(要時) 314
ナサニール点鼻液0.2%(院外) … 217
ナジフロキサシン…… 237
ナタリズマブ(遺伝子組換え)…… 60
ナディック錠30mg(院外) …… 102
ナトリウム, 塩化…… 276,277,547
ナトリウム, クエン酸第一鉄…… 265
ナトリウム, 炭酸水素…… 172,308
ナトリウム「オーツカ」, 塩化 …… 547
後ナトリウム顆粒8.3%「ツルハラ」(院外), クエン酸第一鉄 …… 265
ナトリウム「ケンエー」, 炭酸水素 172
後Na錠50mg「サワイ」, クエン酸第一鉄 …… 265
後ナトリウム錠500mg「VTRS」, 炭酸水素 …… 172
Na補正液0.5mmol/mL, リン酸 … 279
Na補正液2.5mEq/mL, 塩化 …… 277
ナトリックス錠1 …… 114
ナドロール…… 102
ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクター(要時) …… 334
ナパゲルン軟膏3%(院外) …… 243
ナパゲルンローション3% …… 243
ナファモスタットメシル酸塩…… 346
ナファモスタットメシル酸塩注射用10mg「AY」 …… 346
ナファモスタットメシル酸塩注射用50mg「AY」(要時) …… 346
ナフトピジル…… 229
後ナフトピジルOD錠25mg「サワイ」 229
ナブメトン…… 31
ナプロキセン…… 31
ナボールゲル1%(院外) …… 242
ナラトリプタン塩酸塩…… 122
後ナラトリプタン錠2.5mg「KO」(院外) …… 122
ナルサス錠2mg …… 570
ナルサス錠6mg …… 570
ナルサス錠24mg(要時) …… 570
ナルデメジントシル酸塩…… 173

ナルフラフィン塩酸塩…… 60
ナルベイン注2mg …… 570
ナルラピド錠1mg …… 570
ナルラピド錠2mg …… 570
ナルラピド錠4mg(要時) …… 570
ナロキソン塩酸塩…… 143
ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「AFP」143

【ニ】

ニカルジピン塩酸塩…… 117
ニカルジピン塩酸塩注射液10mg「サワイ」…… 117
ニコチネルTTS10(院外)…… 564
ニコチネルTTS20(院外)…… 564
ニコチネルTTS30(院外)…… 564
ニコチン…… 564
ニコチン酸アミド…… 257
ニコチン酸アミド散10%「ゾンネ」 257
ニコペリック腹膜透析液(要時)…… 301,302
ニコランジル…… 125,126
㊖ニコランジル錠5mg「トーワ」… 125
㊖ニコランジル点滴静注用2mg「サワイ」(心カテ室) …… 126
㊖ニコランジル点滴静注用48mg「サワイ」…… 126
ニザチジン…… 162
二朮湯…… 468
二朮湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－88〕(院外), ツムラ …… 468
ニセルゴリン…… 139
㊖ニセルゴリン錠5mg「NP」(院外) 139
ニゾラールクリーム2% …… 245
ニゾラールローション2% …… 245
日点アトロピン点眼液1% …… 79
ニトプロ持続静注液6mg(手術部) 117
ニトラゼパム…… 7
ニドラン注射用25mg(要時)…… 362
ニトロールRカプセル20mg …… 124
ニトロール持続静注25mgシリンジ 124
ニトロール錠5mg(院外) …… 124
ニトロールスプレー1.25mg…… 124
ニトロール注5mg …… 124
ニトログリセリン…… 126,127
㊖ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」…… 126
㊖ニトログリセリン注25mg/50mLシリンジ「テルモ」…… 126
ニトロダームTTS25mg(要時)…… 126
ニトロプルシドナトリウム水和物 117
㊖ニトロペン舌下錠0.3mg …… 126
ニバジール錠2mg(院外) …… 118
ニフェカラント塩酸塩…… 106
ニフェジピン…… 127
ニフェジピンCR錠10mg「NP」…… 127
㊖ニフェジピンCR錠20mg「日医工」127
ニプラジロール…… 87
㊖ニプラジロール点眼液0.25%「ニッテン」(院外)…… 87
ニフラン点眼液0.1%(要時) …… 88
ニフレック配合内用剤…… 565
ニポラジン錠3mg(院外) …… 438
ニポラジン小児用シロップ0.03%(院外)…… 439
ニボルマブ(遺伝子組換え)…… 408
日本脳炎ワクチン…… 524
ニムスチン塩酸塩…… 362
ニュープロパッチ2.25mg(院外) … 39
ニュープロパッチ4.5mg …… 39
ニュープロパッチ9mg …… 40
ニュープロパッチ13.5mg(院外) … 40
ニュープロパッチ18mg(院外)…… 40
ニューモバックスNPシリンジ(要時)…… 520
ニューレプチル錠5mg(院外) …… 43
ニューロライト注射液第一(放射線科) …… 437
乳酸カルシウム水和物…… 263
乳酸カルシウム水和物「ケンエー」原末…… 263

乳酸ビペリデン…… 35
乳糖水和物…… 546
乳糖水和物「ホエイ」…… 546
ニュベクオ錠300mg(要時) …… 404
尿素…… 246,247
尿素(13C) …… 561
女神散…… 466
女神散エキス顆粒(医療用)〔TJ－67〕(院外), ツムラ …… 466
ニラパリプトシル酸塩水和物…… 409
ニルセビマブ(遺伝子組換え)…… 510
ニルバジピン…… 118
ニロチニブ塩酸塩水和物…… 409
人参湯…… 459
人参湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－32〕, ツムラ …… 459
人参養栄湯…… 471
人参養栄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－108〕(院外), ツムラ…… 471
人参養栄湯エキス細粒〔KB－108〕(要時), クラシエ…… 471
ニンテダニブエタンスルホン酸塩 346
ニンラーロカプセル3mg(要時) … 388
ニンラーロカプセル4mg(要時) … 388

【ヌ】

ヌーカラ皮下注40mgシリンジ(要時), 小児用 …… 155
ヌーカラ皮下注100mgペン …… 156
ヌシネルセンナトリウム…… 60

【ネ】

ネイリンカプセル100mg(院外) … 518
ネオーラル内用液10%(要時)…… 338
ネオキシテープ73.5mg(院外)…… 227
ネオシネジンコーワ5%点眼液(要時) …… 79
ネオシネジンコーワ注1mg …… 122
ネオ消アル「ヨシダ」…… 236
ネオスチグミン臭化物…… 72
ネオスチグミンメチル硫酸塩…… 72
ネオステリングリーンうがい液0.2% …… 252
ネオドパストン配合錠L100(院外) 41
ネオビタカイン注シリンジ5mL … 34
㊗ネオファーゲン静注20mL…… 306
ネオフィリン注250mg …… 97
ネオベノール点眼液0.4% …… 79
ネオメドロールEE軟膏 …… 92
ネキシウム懸濁用顆粒分包10mg(要時) …… 166
ネキシウム懸濁用顆粒分包20mg(院外) …… 166
ネキソブリッド外用ゲル5g(要時) 249
ネクサバール錠200mg(要時) …… 402
㊗ネグミンシュガー軟膏…… 251
ネシーナ錠6.25mg(院外) …… 317
ネシーナ錠25mg…… 317
ネシツムマブ(遺伝子組換え)…… 409
ネスプ注射液120μgプラシリンジ(血液内科) …… 344
ネダプラチン…… 409
ネバナック懸濁性点眼液0.1%(院外) …… 87
ネパフェナク…… 87
ネモナプリド…… 50
ネモリズマブ(遺伝子組換え)…… 446
ネララビン…… 372
ネリゾナ軟膏0.1%(院外) …… 238
ネリゾナユニバーサルクリーム0.1% …… 238

【ノ】

ノーベルバール静注用250mg …… 17
ノイアート静注用500単位(要時) 529
ノイアート静注用1500単位…… 529
ノイエルカプセル200mg(院外) … 168
ノイトロジン注100μg …… 295
ノイトロジン注250μg …… 295
ノイロトロピン錠4単位 …… 33

ノイロトロピン注射液3.6単位 … 33
濃縮人アンチトロンビンIII，乾燥 … 528,529
濃縮人C1－インアクチベーター，乾燥 … 529
濃縮人プロトロンビン複合体，乾燥 … 529
ノウリアスト錠20mg(要時) … 36
ノギテカン塩酸塩 … 383
ノクサフィル錠100mg(要時) … 500
ノバミン筋注5mg … 43
ノバミン錠5mg … 43
ノバントロン注10mg(要時) … 417
ノボセブンHI静注用5mgシリンジ(要時) … 526
ノボラピッド30ミックス注フレックスペン(要時) … 208
ノボラピッド注100単位/mL(要時) 208
ノボラピッド注フレックスタッチ 208
ノボラピッド注フレックスペン(要時) … 208
ノボラピッド注ペンフィル(要時) 208
ノボリン30R注フレックスペン(院外) … 213
ノボリンR注フレックスペン … 214
ノボリンN注フレックスペン(院外) … 214
ノルアドリナリン注1mg … 195
ノルアドレナリン … 195
ノルスパンテープ5mg(院外) … 31
ノルスパンテープ10mg(院外) … 31
ノルディトロピンフレックスプロ注5mg(院外) … 186
ノルディトロピンフレックスプロ注10mg(要時) … 187
ノルバデックス錠10mg(院外) … 404
ノルフロキサシン … 505
ノンスロン1500注射用，献血 … 528

【ハ】

パーサビブ静注透析用シリンジ2.5mg … 330
パーサビブ静注透析用シリンジ5mg 330
パージェタ点滴静注420mg/14mL 415
パーヒューザミン注(放射線科) … 428
ハーフジゴキシンKY錠0.125 … 97
ハーボニー配合錠(要時) … 514
パーロデル錠2.5mg(要時) … 39
バイアグラ錠25mg(院外) … 228
バイアグラ錠50mg(院外) … 228
㊫バイアスピリン錠100mg … 288
肺炎球菌ワクチン … 520
ハイカムチン注射用1.1mg … 383
ハイカリックRF輸液 … 269
ハイカリック液－1号 … 268
ハイカリック液－2号 … 268
ハイカリック液－3号 … 268
肺サーファクタント … 143
ハイゼントラ20%皮下注2g/10mLシリンジ(要時) … 531
ハイゼントラ20%皮下注4g/20mLシリンジ(要時) … 531
ハイドレアカプセル500mg … 372
ハイドロコートン注射液100mg，水溶性 … 196
ハイドロコートン注射液500mg，水溶性 … 196
パイナップル茎搾汁精製物 … 249
ハイペン錠200mg(院外) … 30
ハイボン錠20mg(院外) … 256
ハイヤスタ錠10mg(要時) … 404
パキシルCR錠12.5mg … 51
パキシルCR錠25mg … 51
パキロビッドパック300 … 515
パキロビッドパック600 … 515
バクシダール錠50mg(院外)，小児用 … 505
白色ワセリン … 546

白色ワセリン「ケンエー」…… **546**
バクスミー点鼻粉末剤3mg …… **213**
バクタ配合顆粒…… **518**
バクタ配合錠…… **519**
バクトラミン注…… **545**
バクトロバン鼻腔用軟膏2% …… **478**
バクニュバンス水性懸濁注シリンジ（要時）…… **520**
麦門冬湯…… 459
麦門冬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－29〕，ツムラ …… **459**
パクリタキセル…… 383
パクリタキセル注30mg/5mL「NK」 383
パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」…… **383**
バクロフェン…… 75,76
破傷風混合トキソイド，沈降ジフテリア…… 537
破傷風トキソイド，沈降…… 525
破傷風トキソイド「生研」，沈降… 525
破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降精製百日せきジフテリア… 537
破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン（生），沈降精製百日せきジフテリア…… 537
バシリキシマブ（遺伝子組換え）… 542
パシル点滴静注液500mg（要時） … **505**
パシレオチドパモ酸塩…… 221,222
バスタレルF錠3mg（院外） …… **125**
パズフロキサシンメシル酸塩…… 505
バゼドキシフェン酢酸塩…… 346
㊖バゼドキシフェン錠20mg「サワイ」（院外）…… **346**
パゾパニブ塩酸塩…… 410
バソプレシン…… 190
バダデュスタット…… 347
八味丸M（院外），ウチダの…… **473**
八味地黄丸…… 452,473
八味地黄丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－7〕，ツムラ…… **452**
八味地黄丸料エキス錠〔EKT－7〕（院外），クラシエ …… **452**
ハッカ水…… 547
ハッカ水「ケンエー」…… **547**
パッチテスト試薬…… **559**
パッチテストパネル（S） …… **560**
バップフォー錠10…… **229**
パドセブ点滴静注用30mg…… **393**
パナルジン細粒10%（院外） …… **290**
パナルジン錠100mg …… **290**
パニツムマブ（遺伝子組換え）…… 410
パパベリン塩酸塩…… 74
パパベリン塩酸塩注40mg「日医工」 74
バビースモ硝子体内注射液120mg/mL…… **87**
パピロックミニ点眼液0.1%（院外） 84
バフセオ錠150mg …… **347**
バフセオ錠300mg …… **347**
ハプトグロビン，人…… 533
ハプトグロビン静注2000単位「JB」533
ハベカシン注射液200mg（要時） … **477**
バベンチオ点滴静注200mg …… **387**
パム静注500mg …… **310**
ハラヴェン静注1mg（要時） …… **391**
バラクルード錠0.5mg（要時） …… **508**
バラシクロビル塩酸塩…… 510
㊖バラシクロビル錠500mg「EE」… 510
パラミヂンカプセル300mg（院外） 31
バランス錠5mg（院外） …… **6**
バリウム，硫酸…… 548
バリエット錠5mg（院外） …… **169**
バリキサ錠450mg …… **511**
バリシチニブ…… 347
バリトゲンHD …… **548**
パリビズマブ（遺伝子組換え）…… 511
パリペリドン…… 50
パリペリドンパルミチン酸エステル…… 51
バルガンシクロビル塩酸塩…… 511
バル筋注100mg「AFP」 …… **307**

バルサルタン…… 118
㊥バルサルタン錠80mg「サンド」… 118
㊥バルサルタン錠160mg「サンド」(院外) …… 118
ハルシオン0.25mg錠(院外) …… 7
パルタンM錠0.125mg …… 225
㊥パルタンM注0.2mg …… 226
バルトレックス顆粒50% …… 510
パルナパリンナトリウム…… 283
バルネチール錠100(院外) …… 49
バルプロ酸ナトリウム…… 16,17
㊥バルプロ酸ナトリウムシロップ5%「DSP」 …… 17
バルベナジントシル酸塩…… 60
パルボシクリブ…… 410
パルミコート200μタービュヘイラー56吸入(院外) …… 155
パルミコート吸入液0.25mg(院外) 154
パルミコート吸入液0.5mg …… 154
パルモディアXR錠0.2mg …… 128
パルモディアXR錠0.4mg(院外) … 128
ハルロピテープ8mg …… 40
ハルロピテープ16mg(院外)…… 40
ハルロピテープ24mg(要時)…… 40
ハルロピテープ32mg(院外)…… 40
ハルロピテープ40mg(院外)…… 40
バレイショデンプン…… 546
バレイショデンプン…… 546
バレニクリン酒石酸塩…… 564
バレメトスタットトシル酸塩…… 410
パロキサビルマルボキシル…… 511
パロキセチン塩酸塩水和物…… 51
バロス発泡顆粒(放射線科)…… 549
パロノセトロン塩酸塩…… 177
㊥パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL「タイホウ」 …… 177
ハロペリドール…… 51,52
㊥ハロペリドール錠1mg「タカタ」 51
パンクレアチン…… 171
パンクレアチン「VTRS」原末(要時) …… 171
パンクレリパーゼ…… 171
半夏厚朴湯…… 455
半夏厚朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－16〕, ツムラ …… 455
半夏厚朴湯エキス錠〔EKT－16〕(要時), クラシエ …… 455
半夏瀉心湯…… 454
半夏瀉心湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－14〕, ツムラ …… 454
半夏瀉心湯エキス錠〔EKT－14〕(院外), クラシエ …… 454
半夏白朮天麻湯…… 460
半夏白朮天麻湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－37〕(院外), ツムラ …… 460
バンコマイシン塩酸塩…… 476,477
バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「VTRS」 …… 476
バンコマイシン眼軟膏1%(要時) 477
バンコマイシン散0.5g, 塩酸…… 476
パンテチン…… 257
パンテノール…… 257
パントール注射液100mg …… 257
パントシン散20% …… 257
パントシン錠30…… 257
パンピタン末, 調剤用…… 261
ハンプ注射用1000…… 128

【ヒ】

PA・ヨード点眼・洗眼液 …… 89
pH4処理人免疫グロブリン… 531,532
ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184% …… 83
ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184%(手術部) …… 83
PL配合顆粒 …… 56
PL配合顆粒(院外), 幼児用 …… 56
B型肝炎ワクチン(酵母由来), 組換え沈降…… 523

BCG膀胱内用(日本株)，乾燥 … 538
BCGワクチン(経皮用・1人用)(要時)，乾燥 …… 520
BCGワクチン，乾燥 …… 520
ピーゼットシー散1%(院外) …… 43
ピートル顆粒分包250mg …… 136
ビームゲン注0.25mL …… 523
ビームゲン注0.5mL …… 523
ビーリンサイト点滴静注用35μg(要時) …… 411
ヒーロンV眼粘弾剤2.3%シリンジ0.6mL …… 85
ビ・シフロール錠0.125mg …… 38
ビ・シフロール錠0.5mg(要時) … 38
ヒアルロン酸ナトリウム，精製 …… 84,85,340
(後)ヒアルロン酸Na0.5眼粘弾剤1%MV「センジュ」(手術部) … 84
ヒアルロン酸Na0.85眼粘弾剤1%「生化学」(手術部) …… 85
(後)ヒアルロン酸Na1.1眼粘弾剤1%MV「センジュ」(手術部) … 85
ヒアレイン点眼液0.1% …… 85
ヒアレイン点眼液0.3%(院外) … 85
ヒアレインミニ点眼液0.3%(院外) 85
ピヴラッツ点滴静注液150mg …… 135
ピオグリタゾン塩酸塩…… 318
(後)ピオグリタゾン錠15mg「武田テバ」 …… 318
(後)ピオグリタゾン錠30mg「武田テバ」(院外) …… 318
ビオスリー配合散…… 161
ビオスリー配合錠…… 161
ビオチン…… 262
ビオチン散0.2%「フソー」 …… 262
(後)ビオフェルミン錠剤…… 161
ビオプテン顆粒2.5%(院外) …… 335
ビカネイト輸液…… 278
ビカネイト輸液(産科)…… 278
ビガバトリン…… 17
光糖液5% …… 268
ビカルタミド…… 410
(後)ビカルタミドOD錠80mg「NK」… 410
ビキサロマー…… 139
ビキセオス配合静注用(要時)…… 423
ビクシリン注射用0.5g …… 481
ビクシリン注射用1g …… 481
ビクタルビ配合錠(院外)…… 515
ビクトーザ皮下注18mg…… 224
ビケンHA(要時) …… 521
ピコスルファートNa錠2.5mg「サワイ」 …… 173
ピコスルファートナトリウム水和物 …… 173,174
(後)ピコスルファートNa内用液0.75%「トーワ」…… 174
ピコプレップ配合内用剤…… 565
ビサコジル…… 174
ビジクリア配合錠(要時)…… 565
ビジパーク270注50mL …… 549
ピシバニール注射用5KE …… 424
ビスダイン静注用15mg…… 89
ヒスタミン二塩酸塩…… 561
ヒスチジン亜鉛水和物…… 266
ヒスロンH錠200mg(院外) …… 205
ヒ素，三酸化…… 398
ビソノテープ2mg …… 118
ビソノテープ4mg …… 118
ビソプロロール…… 118
ビソプロロールフマル酸塩…… 102
(後)ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サワイ」 …… 102
(後)ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「サワイ」…… 102
ビタシミン注射液100mg …… 259
ピタバスタチンカルシウム…… 130
(後)ピタバスタチンカルシウム錠1mg「KOG」 …… 130
(後)ピタバスタチンカルシウム錠2mg「KOG」(院外) …… 130

ビタミン，高カロリー輸液用総合 260
ビタミンA油 …… 243
ビタミン剤，総合…… 261
ビタメジン静注用…… 262
ビタメジン配合カプセルB25(院外)
…… 261
ビダラビン…… 512
ヒダントールF配合錠(院外) …… 26
ヒダントール錠25mg(要時)…… 12
ヒトインスリン(遺伝子組換え)
…… 213,214,215
ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン… 188
ピドキサール錠10mg…… 258
ピドキサール錠30mg…… 258
人血液凝固因子抗体迂回活性複合
体，乾燥…… 530
人血液凝固第XIII因子…… 532
人血清アルブミン…… 532
人血清アルブミンジエチレントリア
ミン五酢酸テクネチウム
(99mTc) …… 434
ヒトCRH静注用100μg「ニプロ」… 555
ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン…… 188
ヒトパピローマウイルス様粒子ワク
チン(酵母由来)，組換え沈降9価524
人ハプトグロビン…… 533
人フィブリノゲン，乾燥…… 530
人免疫グロブリン，ポリエチレング
リコール処理…… 534
人免疫グロブリン，ポリエチレング
リコール処理抗HBs…… 533
人免疫グロブリン，ポリエチレング
リコール処理抗破傷風…… 533
人免疫グロブリン筋注用1000倍
「JB」，抗D…… 527
ヒドララジン塩酸塩…… 111
ピトレシン注射液20…… 190
ヒドロキシエチルデンプン130000 277
ヒドロキシカルバミド…… 372
ヒドロキシクロロキン硫酸塩…… 347
ヒドロキシジン塩酸塩…… 52
ヒドロキシジンパモ酸塩…… 52
ヒドロキシプロゲステロンカプロン
酸エステル…… 204
ヒドロキシメチレンジホスホン酸テ
クネチウム(99mTc) …… 434
ヒドロキソコバラミン…… 309
ヒドロコルチゾン…… 195
ヒドロコルチゾンコハク酸エステル
ナトリウム…… 195,196
ヒドロコルチゾン酪酸エステル… 239
ヒドロコルチゾンリン酸エステルナ
トリウム…… 196
ヒドロモルフォン塩酸塩…… 570
ビニメチニブ…… 410
ビノレルビン酒石酸塩…… 384
ビバンセカプセル20mg(院外)…… 55
ビバンセカプセル30mg(院外)…… 55
ヒビテン液，5% …… 235
ビフィズス菌…… 161
ヒフデュラ配合皮下注(要時)…… 543
ビプレッソ徐放錠50mg(院外)…… 48
ビプレッソ徐放錠150mg(院外) … 48
ビベグロン…… 229
ビベスピエアロスフィア120吸入(院
外) …… 151
ピペラシリンナトリウム…… 482
ビペリデン，乳酸…… 35
ビペリデン塩酸塩…… 35
㊖ビペリデン塩酸塩錠1mg「アメル」
…… 35
ヒベルナ注25mg…… 438
ヒベルナ糖衣錠5mg …… 438
ヒマシ油…… 173
ヒマシ油「コザカイ・M」…… 173
ビマトプロスト…… 87
ピマリシン…… 81
ピマリシン眼軟膏1%「センジュ」 81
ピミテスピブ…… 411
ビムパット錠50mg…… 20

ビムパット錠100mg …… 20
ビムパット点滴静注100mg …… 21
ビムパットドライシロップ10%(院外) …… 20
ビメキズマブ(遺伝子組換え)…… 347
ピメノールカプセル50mg(院外)… 106
ピメノールカプセル100mg(院外) 107
ピモベンダン…… 100
(後)**ピモベンダン錠1.25mg「TE」** … 100
百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降精製… 537
百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)，沈降精製…… 537
白虎加人参湯…… 460
白虎加人参湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－34〕(院外)，ツムラ …… 460
ヒューマリン3/7注カート(院外) 214
ヒューマリンR注100単位/mL …… 214
ヒューマリンR注カート(院外) … 215
ヒューマログ注ミリオペンHD … 212
ヒューマログミックス25注カート(院外)…… 212
ヒューマログミックス25注ミリオペン(院外)…… 212
ヒューマログミックス50注ミリオペン(要時)…… 213
ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.2mL(要時)…… 324
ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL(院外)…… 324
ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL … 324
ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mL(要時) …… 325
氷酢酸…… 246
氷酢酸「ケンエー」…… 246
ピラジナミド…… 503
ピラスチン…… 446
ビラノアOD錠20mg …… 446
ビラフトビカプセル50mg(要時)… 393
ビラフトビカプセル75mg(院外)… 393
ピラマイド原末…… 503
ピラルビシン塩酸塩…… 380
ピランテルパモ酸塩…… 545
ピリヴィジェン10%静注5g/50mL 532
ピリスコピン点滴静注50…… 550
ピリドキサールリン酸エステル水和物…… 258
ピリドスチグミン臭化物…… 73
微量元素製剤，高カロリー輸液用 266
(後)**ピルシカイニド塩酸塩カプセル25mg「サワイ」**…… 106
(後)**ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「DSEP」(院外)** …… 106
ピルシカイニド塩酸塩水和物…… 106
ビルダグリプチン…… 319
(後)**ビルダグリプチン錠50mg「トーワ」** …… 319
ビルテプソ点滴静注250mg(要時) 96
ヒルドイドクリーム0.3%(院外) 286
ヒルドイドソフト軟膏0.3%(院外) 286
ヒルドイドフォーム0.3%(院外) 287
ヒルドイドローション0.3%(院外) 287
ヒルトニン0.5mg注射液 …… 557
ビルトラルセン…… 96
ヒルナミン細粒10%(院外) …… 43
ヒルナミン錠(25mg)…… 43
ピルフェニドン…… 348
ピルメノール塩酸塩水和物… 106,107
ビレーズトリエアロスフィア120吸入…… 159
ピレスパ錠200mg(院外) …… 348
ピレチア細粒10% …… 438
ピレノキシン…… 87
(後)**ピレノキシン懸濁性点眼液0.005%「参天」** …… 87
ビロイ点滴静注用100mg …… 402
ピロカルピン塩酸塩…… 79,181
ピロリン酸第二鉄，溶性…… 265
ピロリン酸ナトリウム…… 435

ビンクリスチン硫酸塩…… 384
ビンゼレックス皮下注160mgオートインジェクター(要時)…… 347
ビンダケルカプセル20mg(要時)… 77
ビンデシン硫酸塩…… 385
ビンブラスチン硫酸塩…… 385
ビンマックカプセル61mg(要時)… 137

【フ】

プールシンチ注(放射線科)…… 434
ファーストシン静注用0.5g…… 483
ファーストシン静注用1g …… 483
ファイバ静注用1000(要時)…… 530
ファスジル塩酸塩水和物…… 139
ファセンラ皮下注30mgシリンジ(要時) …… 155
ファムシクロビル…… 512
ファムビル錠250mg …… 512
ファモチジン…… 163
㊁ファモチジン注射液20mg「トーワ」 …… 163
㊁ファモチジンD錠10mg「EMEC」 163
㊁ファモチジンD錠20mg「EMEC」 163
ファリシマブ(遺伝子組換え)…… 87
ファレカルシトリオール…… 255
ファロペネムナトリウム水和物… 490
ファロム錠200mg(院外) …… 490
ファロムドライシロップ小児用10%(要時)…… 490
ファンギゾンシロップ100mg/mL 499
フィアスプ注100単位/mL(要時) 208
フィアスプ注フレックスタッチ… 209
フィアスプ注ペンフィル(院外)… 209
フィコンパ細粒1%(院外) …… 18
フィコンパ錠2mg …… 18
フィコンパ錠4mg …… 18
フィコンパ点滴静注用2mg …… 18
フィジオ140輸液 …… 278
フィダキソマイシン…… 478
ブイタマークリーム1%(院外) … 249
フィニバックス点滴静注用0.5g… 489
フィネレノン…… 139
ブイフェンド200mg静注用 …… 501
フィブラストスプレー250 …… 249
フィブリノゲンHT静注用1g「JB」 530
フィプロガミンP静注用 …… 532
フィラジル皮下注30mgシリンジ(要時) …… 442
フィルグラスチム(遺伝子組換え) …… 290,292
㊁フィルグラスチムBS注75μgシリンジ「F」…… 292
フィルゴチニブマレイン酸塩…… 348
フィルデシン1mg(要時), 注射用 385
フィンゴリモド塩酸塩…… 348
フィンテプラ内用液2.2mg/mL(院外) …… 17
風しんワクチン, 乾燥弱毒生…… 522
風しんワクチン「タケダ」(要時), 乾燥弱毒生…… 522
フェアストン錠40(要時)…… 407
フェインジェクト静注500mg …… 264
フェキソフェナジン塩酸塩…… 446
㊁フェキソフェナジン塩酸塩錠30mg「SANIK」 …… 446
㊁フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」 …… 446
フェジン静注40mg…… 264
フェスゴ配合皮下注IN(要時) … 423
フェスゴ配合皮下注MA …… 423
フェソテロジンフマル酸塩…… 229
フェソロデックス筋注250mg …… 412
フェトロージャ点滴静注用1g(要時) …… 479
フェニトイン…… 12
フェニレフリン塩酸塩……79,122
フェノール…… 236
フェノール・亜鉛華リニメント… 243
フェノール・亜鉛華リニメント「ホエイ」…… 243

フェノール「東海」…… **236**
フェノテロール臭化水素酸塩…… 147
フェノトリン…… 545
フェノバールエリキシル0.4%(院外) …… **9**
フェノバール錠30mg…… **9**
フェノバール注射液100mg …… **9**
フェノバルビタール……9,10
フェノバルビタール散10%「ホエイ」 …… **10**
フェノバルビタールナトリウム 10,17
フェノフィブラート…… 128
フェブキソスタット…… 313
(後)フェブキソスタット錠10mg「DSEP」 …… **313**
(後)フェブキソスタット錠20mg「DSEP」(院外) …… **313**
フェマーラ錠2.5mg(院外) …… **421**
フェルカルボトラン…… 561
フェルビナク…… 243
フェルビナクスチック軟膏3%「三笠」 …… **243**
フェロ・グラデュメット錠105mg 265
フェンタニルクエン酸塩…… 571,572
(後)フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」 …… **571**
(後)フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」 …… **571**
フェントステープ0.5mg …… **572**
フェントステープ1mg …… **572**
フェントステープ2mg …… **572**
フェントステープ4mg …… **572**
フェントラミンメシル酸塩…… 561
フェンフルラミン塩酸塩…… 17
フォサマック錠35mg…… **327**
フォシーガ錠5mg …… **318**
フォシーガ錠10mg(院外)…… **318**
フォゼベル錠5mg …… **138**
フォゼベル錠10mg(院外)…… **138**
フォリアミン錠…… **258**
フォリアミン注射液…… **258**
フォリトロピンアルファ(遺伝子組換え) …… 189
フォリトロピンデルタ(遺伝子組換え) …… 190
フォルテオ皮下注キット600μg(院外) …… **193**
フォロデシン塩酸塩…… 411
フォンダパリヌクスナトリウム… 286
不活化ポリオワクチン…… 524
複方ヨード・グリセリン…… 181
複方ヨード・グリセリン「ケンエー」 …… **181**
ブクラデシンナトリウム…… 250
ブコラム口腔用液2.5mg …… **19**
ブコラム口腔用液5mg …… **20**
ブコローム…… 31
フサン50(ICU・血液浄化センター), 注射用 …… **346**
ブシ, 加工…… 474
フシジン酸ナトリウム…… 237
フシジンレオ軟膏2% …… **237**
ブシ末(調剤用)「ツムラ」(要時)… 474
ブシラミン…… 440
ブスコパン錠10mg…… **73**
ブスコパン注20mg…… **74**
ブスルファン…… 361
ブスルフェクス点滴静注用60mg(要時) …… **361**
ブセレリン酢酸塩…… 222
フタラール…… 563
フチバチニブ…… 411
ブチルスコポラミン臭化物…… 73,74
ブデソニド…… 154,155,181
ブドウ糖…… 267,268
ブドウ糖「コザカイ・M」…… **268**
ブドウ糖注10%PL「フソー」 …… **267**
ブドウ糖注20%PL「フソー」 …… **267**
フドステイン…… 145
ブトリシランナトリウム…… 78

ブナゾシン塩酸塩…… 88
ブピバカイン塩酸塩水和物…… 64
ブプレノルフィン…… 31
ブプレノルフィン塩酸塩…… 32
フマル酸ジメチル…… 60
プラケニル錠200mg …… 347
プラザキサカプセル75mg…… 286
プラザキサカプセル110mg …… 286
フラジール腟錠250mg …… 225
フラジール内服錠250mg …… 544
フラジオマイシン硫酸塩…… 237
プラスグレル塩酸塩…… 294
プラゾシン塩酸塩…… 119
ブラダロン錠200mg(院外) …… 229
プラノバール配合錠…… 206
プラノプロフェン…… 88
プラバスタチンナトリウム…… 130
㊖プラバスタチンNa錠10mg「サワイ」…… 130
フラボキサート塩酸塩…… 229
プラミペキソール塩酸塩水和物 38,39
プララトレキサート…… 372
プラリア皮下注60mgシリンジ…… 345
プラリドキシムヨウ化物…… 310
プラルモレリン塩酸塩…… 556
フランドル錠20mg(院外)…… 125
㊖プランルカストカプセル112.5mg「サワイ」…… 446
プランルカスト水和物…… 446
ブリーバラセタム…… 18
ブリィビアクト錠25mg(院外)…… 18
㊖フリウェル配合錠LD「あすか」(院外) …… 206
㊖フリウェル配合錠ULD「あすか」(院外)…… 206
ブリカニール錠2mg(院外) …… 147
ブリグチニブ…… 411
プリズバインド静注液2.5g…… 289
ブリナツモマブ(遺伝子組換え)… 411
㊖プリビーシー液0.02% …… 234
プリミドン…… 13
プリミドン細粒99.5%「日医工」(院外) …… 13
ブリモニジン酒石酸塩…… 88
プリモボラン錠5mg …… 194
フリュザクラカプセル1mg(院外) 411
フリュザクラカプセル5mg(院外) 411
ブリリンタ錠60mg(院外)…… 290
ブリリンタ錠90mg(要時)…… 290
ブリンゾラミド…… 88
プリンペラン錠5(院外) …… 183
プリンペランシロップ0.1%(院外) 179
フルイトラン錠2mg(院外) …… 108
フルオシノニド…… 239
㊖フルオレサイト静注500mg …… 562
フルオレセインナトリウム…… 562
フルオロウラシル…… 369
㊖フルオロウラシル注1000mg「トーワ」…… 369
フルオロメトロン…… 80
フルカリック1号輸液 …… 271
フルカリック2号輸液 …… 271
フルカリック3号輸液 …… 271
フルキンチニブ…… 411
フルコナゾール…… 517
フルコナゾールカプセル100mg「サワイ」…… 517
フルシトシン…… 517
フルスタン錠0.15(院外) …… 255
フルスルチアミン…… 256
フルスルチアミン塩酸塩…… 256
フルタイド50μgエアゾール120吸入用…… 155
フルタイド100ディスカス(院外) 155
フルタイド200ディスカス …… 155
フルタミド…… 412
フルダラ錠10mg(要時)…… 372
フルダラ静注用50mg…… 373
フルダラビンリン酸エステル 372,373

フルチカゾンフランカルボン酸エステル……94,155
(後)フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用(院外)…… 94
フルチカゾンプロピオン酸エステル……94,155
フルツロンカプセル200(院外) … 369
フルティフォーム50エアゾール120吸入用(院外)…… 159
フルティフォーム125エアゾール120吸入用…… 159
フルドロコルチゾン酢酸エステル 196
フルナーゼ点鼻液25μg56噴霧用(院外), 小児用 …… 94
フルナーゼ点鼻液50μg28噴霧用(院外) …… 94
フルニトラゼパム…… 7
(後)フルニトラゼパム錠1mg「JG」… 7
(後)フルニトラゼパム錠2mg「JG」… 7
フルバスタチンナトリウム…… 130
フルフェナジンマレイン酸塩…… 43
ブルフェン顆粒20%…… 30
フルベストラント…… 412
フルボキサミンマレイン酸塩…… 52
フルマゼニル…… 143
フルマリン静注用1g …… 488
フルメジン散0.2%(院外) …… 43
フルメタクリーム(院外)…… 240
フルメタ軟膏(院外)…… 240
フルメタローション(院外)…… 240
フルメトロン点眼液0.02% …… 80
フルメトロン点眼液0.1% …… 80
フルルビプロフェン……32,243
フルルビプロフェンアキセチル… 32
プレアミン－P注射液 …… 270
プレオS軟膏5mg/g(院外) …… 376
プレオ注射用15mg…… 376
ブレオマイシン塩酸塩…… 376
ブレオマイシン硫酸塩…… 376
フレカイニド酢酸塩…… 107
プレガバリン…… 60,61
(後)プレガバリンOD錠25mg「VTRS」 60
(後)プレガバリンOD錠75mg「VTRS」 60
(後)プレガバリンOD錠150mg「VTRS」(院外)…… 61
ブレクスピプラゾール…… 52,53
プレグランディン腟坐剤1mg …… 216
プレセデックス静注液200μg「ファイザー」(小児科) …… 12
プレタールOD錠100mg(院外)…… 290
ブレディニン錠50…… 350
プレドニゾロン…… 200
プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル…… 239
プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム…… 200
プレドニゾロン酢酸エステル…… 80
プレドニゾロン散「タケダ」1%(院外) …… 200
プレドニゾロン錠1mg(旭化成) … 200
プレドニン10mg, 水溶性…… 200
プレドニン20mg, 水溶性…… 200
プレドニン眼軟膏…… 80
プレドニン錠5mg …… 200
プレバイミス錠240mg(要時) …… 513
プレバイミス点滴静注240mg(要時)514
フレマネズマブ(遺伝子組換え)… 61
プレマリン錠0.625mg …… 205
プレミネント配合錠LD …… 121
プレリキサホル…… 294
ブレンツキシマブベドチン(遺伝子組換え) …… 412
プロ・バンサイン錠15mg(院外)… 71
プロウペス腟用剤10mg…… 219
プロカインアミド塩酸塩…… 101
(後)プロカテロール塩酸塩シロップ5μg/mL「日医工」 …… 149
プロカテロール塩酸塩水和物 149,150
プロカルバジン塩酸塩…… 412

プロカルバジンカプセル50mg「TYP」(要時)，塩酸 …… 412
プログラフカプセル0.5mg(院外) 342
プログラフカプセル1mg(院外) … 342
プログラフ注射液2mg …… 343
プロクロルペラジンマレイン酸塩 43
プロクロルペラジンメシル酸塩… 43
プロゲステロン…… 204
プロゲデポー筋注125mg(要時) … 204
プロジフ静注液100 …… 518
プロジフ静注液400 …… 518
㊖フロジン外用液5% …… 247
プロスタール錠25…… 204
プロスタルモン・F注射液1000 … 217
プロスタンディン点滴静注用500μg(手術部)…… 134
プロスタンディン軟膏0.003% … 248
ブロスマブ(遺伝子組換え)…… 348
プロスルチアミン…… 256
プロセキソール錠0.5mg(院外) … 203
フロセミド…… 111
フロセミド細粒4%「EMEC」 …… 111
㊖フロセミド錠20mg「NIG」…… 111
㊖フロセミド錠40mg「NP」 …… 111
㊖フロセミド注20mg「NIG」…… 111
プロタノールS錠15mg(院外) …… 99
プロタノールL注0.2mg…… 98
プロタミン硫酸塩…… 281
プロタミン硫酸塩静注100mg「モチダ」…… 281
ブロダルマブ(遺伝子組換え)…… 348
プロチアデン錠25(院外)…… 50
ブロチゾラム…… 7
㊖ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」…… 7
プロチレリン…… 556
プロチレリン酒石酸塩水和物…… 557
プロテカジン錠10…… 163
プロトピック軟膏0.03%小児用(要時)…… 249
プロナーゼ…… 565
ブロナンセリン…… 53
プロノン錠100mg(院外) …… 107
プロノン錠150mg(要時) …… 107
プロパフェノン塩酸塩…… 107
プロハンス静注シリンジ13mL(放射線科) …… 560
プロパンテリン臭化物…… 71
プロピベリン塩酸塩…… 229
プロピルチオウラシル…… 193
プロブコール…… 130
プロプラノロール塩酸塩…… 103,253
フロプロピオン…… 76
プロベト…… 546
プロペリシアジン…… 43
フロベン錠40…… 32
プロポフォール…… 3
プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」(手術部) …… 3
プロポフォール静注1%50mL「マルイシ」…… 3
ブロマゼパム…… 8
ブロムフェナクナトリウム水和物 88
㊖ブロムフェナクNa点眼液0.1%「日点」…… 88
ブロムヘキシン塩酸塩…… 145
㊖ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイヨー」 …… 145
㊖ブロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイヨー」…… 145
プロメタジン塩酸塩…… 438
プロメタジンメチレンジサリチル酸塩…… 438
ブロメライン…… 315
ブロメライン軟膏5万単位/g(要時)…… 315
フロモキセフナトリウム…… 488
ブロモクリプチンメシル酸塩…… 39
フロリードゲル経口用2% …… 518
フロリネフ錠0.1mg …… 196

ブロルシズマブ(遺伝子組換え)… 88

【へ】

ベージニオ錠50mg(院外)…… 387
ベージニオ錠100mg(院外) …… 387
ベージニオ錠150mg(院外) …… 387
β－ガラクトシダーゼ(ペニシリウム) …… 171
平胃散…… 467
平胃散エキス顆粒(医療用)〔TJ－79〕(院外), ツムラ …… 467
ベイフォータス筋注50mgシリンジ 510
ベイフォータス筋注100mgシリンジ510
ベオーバ錠50mg…… 229
ベオビュ硝子体内注射用キット120mg/mL(要時) …… 88
ペオン錠80(院外)…… 30
ペガシス皮下注90μg(要時) …… 542
ペガシス皮下注180μg(要時) …… 542
ヘキサキス(2－メトキシイソブチルイソニトリル)テクネチウム(99mTc) …… 435
ヘキザックAL液1% …… 235
ベキサロテン…… 412
ペグアスパルガーゼ…… 413
ペグインターフェロンアルファ－2a(遺伝子組換え) …… 542
ベクティビックス点滴静注100mg 410
ペグビソマント(遺伝子組換え)… 222
ペグフィルグラスチム(遺伝子組換え) …… 294,295
ベクルリー点滴静注用100mg …… 514
ベクロメタゾンプロピオン酸エステル…… 150,181
ベサコリン散5% …… 72
ベサノイドカプセル10mg…… 407
ベザフィブラート…… 128
㊊ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」…… 128
ベシケアOD錠2.5mg(院外) …… 227
ベシケアOD錠5mg…… 227
ベストロン点眼用0.5% …… 81
ベスポンサ点滴静注用1mg(要時) 380
ベセルナクリーム5%(院外) …… 516
ベタニス錠50mg…… 229
ベタネコール塩化物…… 72
ベタヒスチンメシル酸塩…… 95
ベタメタゾン…… 198
ベタメタゾン吉草酸エステル 239,240
㊊ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」 198
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル…… 240
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステルクリーム0.05%「MYK」…… 240
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏0.05%「MYK」240
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステルローション0.05%「MYK」…… 240
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム…… 80,198,199
㊊ベタメタゾンリン酸エステルNa・PF眼耳鼻科用液0.1%「日点」…… 80
ベドリズマブ(遺伝子組換え) 181,182
ベナンバックス注用300mg …… 544
ベニジピン塩酸塩…… 127
㊊ベニジピン塩酸塩錠4mg「OME」127
ペニシラミン…… 310
ペニシリンGカリウム100万単位,注射用…… 475
ベニロン－I静注用5000mg, 献血 528
ベネキサート塩酸塩ベータデクス 168
ベネクレクスタ錠10mg…… 413
ベネクレクスタ錠50mg…… 413
ベネクレクスタ錠100mg …… 413
ベネトクラクス…… 413
ベネトリン吸入液0.5% …… 147
ベノキシール点眼液0.4% …… 79

ベバシズマブ(遺伝子組換え) 413,414
後ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」…… 414
後ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」…… 414
ヘパティメージ注(放射線科)…… 427
ヘパリンカルシウム…… 283
ヘパリンCa皮下注1万単位/0.4mL「サワイ」…… 283
後ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2mLシリンジ「モチダ」…… 283
ヘパリンナトリウム…… 284,285
ヘパリンNa注5千単位/5mL「モチダ」…… 284
ヘパリンNa透析用250単位/mLシリンジ20mL「ニプロ」(血液浄化センター) …… 285
ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL(処置)…… 285
ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL(処置)… 285
ヘパリン類似物質…… 286,287
後ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「日本臓器」(院外) … 287
後ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「PP」(院外) …… 287
後ヘパリン類似物質クリーム0.3%「日医工」…… 286
後ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」 …… 286
後ヘパリン類似物質ローション0.3%「日医工」 …… 287
ヘパンED配合内用剤(院外) …… 272
ベピオローション2.5%(院外) … 248
ペフィシチニブ臭化水素酸塩…… 349
ベプシド注100mg …… 381
ヘブスブリンIH静注1000単位 … 533
ヘブスブリン筋注用200単位 …… 527
ヘプタバックス－II水性懸濁注シリンジ0.25mL …… 523
ヘプタバックス－II水性懸濁注シリンジ0.5mL …… 523
後ベプリジル塩酸塩錠50mg「TE」(院外) …… 107
後ベプリジル塩酸塩錠100mg「TE」 107
ベプリジル塩酸塩水和物…… 107
ベポタスチンベシル酸塩…… 447
後ベポタスチンベシル酸塩錠10mg「タナベ」…… 447
ベマジール錠4.5mg(院外) …… 414
ペマフィブラート…… 128
ヘマンジオルシロップ小児用0.375% …… 253
ペミガチニブ…… 414
ペムブロリズマブ(遺伝子組換え) 414
ヘムライブラ皮下注30mg(要時)… 527
ヘムライブラ皮下注60mg(要時)… 527
ヘムライブラ皮下注90mg(要時)… 527
ヘムライブラ皮下注105mg(要時) 527
ヘムライブラ皮下注150mg(要時) 527
ベムリディ錠25mg…… 509
後ペメトレキセド点滴静注液100mg「NK」…… 373
後ペメトレキセド点滴静注液800mg「NK」…… 373
ペメトレキセドナトリウム水和物 373
ヘモナーゼ配合錠…… 226
ヘモフィルsb型ワクチン(破傷風トキソイド結合体), 乾燥 …… 520
後ヘモポリゾン軟膏…… 226
ベラサスLA錠60μg(要時) …… 139
ベラゾリン細粒400mg(要時) …… 402
ベラパミル塩酸塩…… 108,127
後ベラパミル塩酸塩錠40mg「JG」 127
ベラプロストナトリウム…… 139,295
後ベラプロストNa錠20μg「サワイ」 295
ペラミビル水和物…… 512
ベランパネル水和物…… 18
ペリアクチン錠4mg(院外) …… 439
ペリアクチンシロップ0.04% …… 439

ペリオクリン歯科用軟膏…… **252**
ペリキューボ錠2.5mg …… **139**
ペリキューボ錠5mg(院外) …… **139**
ペリキューボ錠10mg(院外)…… **139**
ペリチーム配合顆粒…… **172**
ペリナートP静注用500 …… **529**
ペリナート皮下注用2000(院外)… **529**
ペリプラストPコンビセット組織接着用(手術部)…… **536**
ペリムマブ(遺伝子組換え)…… 349
ペリンドプリルエルブミン…… 112
ペルイシグアト…… 139
ペルケイド注射用3mg(要時) …… **416**
ペルサンチン錠25mg(院外)…… **123**
ペルサンチン錠100mg …… **124**
ペルジピンLAカプセル40mg(院外) **117**
ペルソムラ錠15mg…… **58**
ペルソムラ錠20mg…… **58**
ペルツズマブ(遺伝子組換え)…… 415
ペルテポルフィン…… 89
ヘルニコア椎間板注用1.25単位(要時) …… **335**
ペルフェナジンフェンジゾ酸塩… 43
ペルフルブタン…… 562
ペレキシブル錠80mg(要時)…… **404**
ヘレニエン…… 89
ペロスピロン塩酸塩水和物…… 53
ベロテックエロゾル100(院外) … **147**
ベロトラルスタット塩酸塩…… 447
ベンザリン細粒1% …… **7**
ベンザリン錠5 …… **7**
ベンザルコニウム塩化物…… 233,234
ベンジルペニシリンカリウム…… 475
ベンジルペニシリンベンザチン水和物…… 475
ベンズブロマロン…… 313
ベンゼトニウム塩化物…… 252
ベンゾイルメルカプトアセチルグリシルグリシルグリシン…… 436
ベンゾダイン注(放射線科)…… **426**
ペンタサ顆粒94% …… **183**
ペンタサ坐剤1g(院外) …… **183**
ペンタサ錠250mg …… **183**
ペンタサ錠500mg …… **183**
ペンタサ注腸1g …… **183**
ペンタゾシン…… 32
ペンタミジンイセチオン酸塩…… 544
ベンダムスチン塩酸塩…… 363
㊦ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液25mg/1mL「トーワ」 …… **363**
㊦ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液100mg/4mL「トーワ」…… **363**
ペントシリン注射用1g …… **482**
ペントシリン注射用2g …… **482**
ペントバルビタールカルシウム… 10
ベンラファキシン塩酸塩…… 53
ベンラリズマブ(遺伝子組換え)… 155
ベンリスタ点滴静注用120mg …… **349**
ベンリスタ点滴静注用400mg …… **349**
ベンリスタ皮下注200mgオートインジェクター…… **349**

【ホ】

ボースデル内用液10(放射線科)… **560**
ポートラーザ点滴静注液800mg(要時) …… **409**
ホーリンV膣用錠1mg …… **225**
ボアラ軟膏0.12% …… **238**
防已黄耆湯…… 456
防已黄耆湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－20〕(院外), ツムラ …… **456**
抱水クロラール…… 4
防風通聖散…… 465
防風通聖散エキス顆粒(医療用)〔TJ－62〕(院外), ツムラ …… **465**
ホクナリンテープ0.5mg …… **149**
ホクナリンテープ1mg …… **149**
ホクナリンテープ2mg …… **149**
ボグリボース…… 319

後ボグリボースOD錠0.2mg「武田テバ」…… 319
後ボグリボースOD錠0.3mg「武田テバ」…… 319
ボクロスポリン…… 349
ポサコナゾール…… 500
ボシュリフ錠100mg(要時) …… 415
後ホスアプレピタント点滴静注用150mg「NK」…… 177
ホスアプレピタントメグルミン… 177
ホスカビル注24mg/mL，点滴静注用 …… 512
ホスカルネットナトリウム水和物 512
後ホスコE－75 …… 547
後ホスコH－15 …… 547
ホスタマチニブナトリウム水和物 349
ボスチニブ水和物…… 415
ポステリザン(軟膏)(院外)，強力 226
ホストイン静注750mg …… 13
ホスネツピタント塩化物塩酸塩… 177
ホスフェニトインナトリウム水和物 …… 13
ホスフルコナゾール…… 518
ホスホマイシンカルシウム水和物 489
ホスホマイシンナトリウム…… 489
ホスホマイシンNa静注用1g「タカタ」…… 489
ホスミシン錠500 …… 489
ホスミシンドライシロップ400 … 489
ボスミン外用液0.1% …… 195
ボスミン注1mg …… 194
ホスラブコナゾールL－リシンエタノール付加物…… 518
ホスリボン配合顆粒…… 267
ホスレノールOD錠250mg(院外)… 137
ボセンタン水和物…… 140
ポタコールR輸液 …… 278
補中益気湯…… 461
補中益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－41〕，ツムラ …… 461
補中益気湯エキス細粒〔KB－41〕(院外)，クラシエ …… 461
ボツリヌス毒素，A型…… 69
ポテリジオ点滴静注20mg(要時)… 418
ボトックス注用50単位…… 69
ボトックス注用100単位(要時) … 69
ポナチニブ塩酸塩…… 416
ボナロン経口ゼリー35mg(院外) 327
ボナロン点滴静注バッグ900μg … 327
ボノサップパック400(院外) …… 502
ボノサップパック800(院外) …… 502
ボノピオンパック(院外)…… 502
ボノプラザンフマル酸塩…… 168
ポビドンヨード…… 152,232
ポビドンヨード液10%綿棒12「LT」232
ポビドンヨードエタノール液10%綿棒8「LT」…… 232
ポビドンヨードガーグル液7%「明治」…… 152
後ポビドンヨードゲル10%「VTRS」 …… 232
後ポビドンヨードスクラブ液7.5%「明治」…… 232
後ポビラール消毒液10% …… 232
ポプスカイン0.25%注バッグ250mg/100mL …… 66
ポプスカイン0.5%注50mg/10mL(処置) …… 66
ポプスカイン0.75%注75mg/10mL 66
ポマリストカプセル1mg(要時) … 416
ポマリストカプセル2mg …… 416
ポマリストカプセル3mg(要時) … 416
ポマリストカプセル4mg …… 416
ポマリドミド…… 416
ホメピゾール…… 310
ホメピゾール点滴静注1.5g「タケダ」 …… 310
ポライビー点滴静注用30mg…… 416
ポライビー点滴静注用140mg(要時)416
ポラキス錠2(院外) …… 227

ボラザG坐剤 …… 227
ボラザG軟膏 …… 227
ポラツズマブ　ベドチン(遺伝子組換え) …… 416
ポラプレジンク …… 169
㊖ポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」 …… 169
ポララミン注5mg …… 439
ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン …… 533
ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン …… 533
ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン …… 534
ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン，乾燥 …… 530
ポリエンホスファチジルコリン …… 131
ポリカルボフィルカルシウム …… 182
ポリコナゾール …… 501
㊖ポリコナゾール錠50mg「DSEP」 501
㊖ポリコナゾール錠200mg「DSEP」 501
ポリスチレンスルホン酸カルシウム …… 140
㊖ポリスチレンスルホン酸Ca顆粒89.29%分包5.6g「三和」 …… 140
㊖ポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー20%分包25g「三和」 …… 140
ポリスチレンスルホン酸ナトリウム …… 141
ホリゾン散1%(院外) …… 6
ポリドカスクレロール3%注2mL …… 282
ポリドカノール …… 282
ホリナートカルシウム …… 310,311
㊖ホリナート錠25mg「タイホウ」(院外) …… 310
ポリビニルアルコールヨウ素 …… 89
ポリフル細粒83.3% …… 182
ボルタレンSRカプセル37.5mg(院外) …… 29
ボルタレン錠25mg(院外) …… 28
ボルチオキセチン臭化水素酸塩　53,54
ボルテゾミブ …… 416,417
㊖ボルテゾミブ注射用3mg「DSEP」 417
ポルトラック原末 …… 352
ボルヒール組織接着用 …… 536
ボルベン輸液6% …… 277
ボンアルファクリーム2μg/g(院外) 247
ボンアルファハイ軟膏20μg/g(院外) …… 247
ボンアルファハイローション20μg/g(院外) …… 247
ボンアルファローション2μg/g(院外) …… 247
ボンゾール錠100mg(院外) …… 219
ポンタールカプセル250mg(院外) 27
ポンタールシロップ3.25%(院外) 27
ボンビバ静注1mgシリンジ …… 328

【マ】

マーカイン注脊麻用0.5%高比重(手術部) …… 64
マーカイン注脊麻用0.5%等比重 64
マーズレンS配合顆粒(院外) …… 171
マーデュオックス軟膏(院外) …… 251
マーベロン21(院外) …… 226
マイオビュー「注射用」(放射線科) 433
マイオビュー注シリンジ(放射線科) …… 433
マイザークリーム0.05%(院外) …… 238
マイザー軟膏0.05%(院外) …… 238
マイスタン細粒1% …… 15
マイスタン錠10mg …… 15
マイティア点眼液，人工涙液 …… 92
マイテラーゼ錠10mg(要時) …… 71
マイトマイシン眼科外用液用2mg 81
マイトマイシンC …… 81,375
マイトマイシン注用2mg(要時) …… 375
マイロターグ点滴静注用5mg(要時) 381
マヴィレット配合錠(院外) …… 515
麻黄湯 …… 458

麻黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－27〕，ツムラ …… 458
麻黄附子細辛湯…… 472
麻黄附子細辛湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－127〕，ツムラ …… 472
マキサカルシトール…… 248,255
マキュエイド眼注用40mg…… 86
麻杏甘石湯…… 464
麻杏甘石湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－55〕(院外)，ツムラ …… 464
麻杏よく甘湯…… 467
麻杏よく甘湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－78〕(院外)，ツムラ …… 467
マグコロール散68%分包100g…… 549
マグコロール内用液13.6%分包250mL…… 549
マグセント注100mL …… 230
マグセント注シリンジ40mL…… 230
マグネシウム，クエン酸…… 549
マグネシウム，酸化…… 172
マグネシウムシオエ(院外)，重質酸化…… 172
マグネシウム水和物，硫酸…… 74
Mg補正液1mEq/mL，硫酸 …… 74
マグネスコープ静注38%シリンジ10mL(放射線科)…… 560
マグネスコープ静注38%シリンジ15mL(放射線科)…… 561
(後)**マグミット錠250mg** …… 172
マクロゴール…… 546
マシテンタン…… 141
麻子仁丸…… 472
麻子仁丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－126〕，ツムラ…… 472
マジンドール…… 61
麻しん風しん混合ワクチン，乾燥弱毒生…… 538
麻しんワクチン，乾燥弱毒生…… 522
麻しんワクチン「タケダ」(要時)，乾燥弱毒生…… 522
マスーレッド錠5mg(院外) …… 352
マスーレッド錠12.5mg(院外) …… 352
マスーレッド錠25mg…… 352
マスーレッド錠75mg(院外)…… 352
マスキンR・エタノール液(0.5W/V%) …… 236
マスキン水(院外)，0.02W/V%… 235
マスキン水，0.05W/V%…… 235
マスキン水(院外)，0.1W/V% … 235
マスキンスクラブ4% …… 234
マドパー配合錠L100 …… 42
マブリン散1%(要時) …… 361
マプロチリン塩酸塩…… 54
まむしウマ抗毒素，乾燥…… 525
まむしウマ抗毒素注射用6000単位「KMB」，乾燥 …… 525
マリゼブ錠12.5mg(院外) …… 317
マリゼブ錠25mg(院外)…… 317
マンガン四水和物，塩化…… 560
マンジャロ皮下注2.5mgアテオス 220
マンジャロ皮下注5mgアテオス … 220
マンジャロ皮下注7.5mgアテオス(院外) …… 220
マンジャロ皮下注10mgアテオス(院外) …… 220
マンジャロ皮下注12.5mgアテオス(院外)…… 220
マンジャロ皮下注15mgアテオス(院外) …… 220
マンニットールS注射液 …… 269

【ミ】

ミールビック(要時)…… 538
ミアンセリン塩酸塩…… 54
ミオMIBG－I123注射液(放射線科) 430
ミオコールスプレー0.3mg …… 127
ミオテクター冠血管注…… 565
ミオナール錠50mg…… 74
ミカファンギンナトリウム…… 501

後ミカファンギンNa点滴静注用50mg「ニプロ」…… 501
後ミカファンギンNa点滴静注用75mg「ニプロ」…… 501
ミグシス錠5mg（院外） …… 135
ミグリトール…… 319
後ミグリトールOD錠50mg「サワイ」319
ミケランLA点眼液1%（院外）…… 84
ミケランLA点眼液2% …… 84
ミケラン錠5mg …… 102
ミケルナ配合点眼液（院外）…… 93
ミコナゾール…… 518
ミコフェノール酸モフェチル 349,350
ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「VTRS」 …… 350
ミコブティンカプセル150mg（要時）499
ミソプロストール…… 169
ミゾリビン…… 350
ミダゾラム…… 8,19,20
ミダゾラム注射液10mg「NIG」…… 8
ミダフレッサ静注0.1% …… 20
ミチーガ皮下注用30mgバイアル（要時） …… 446
ミチーガ皮下注用60mgシリンジ（要時） …… 446
ミチグリニドカルシウム水和物… 319
ミッドペリック135腹膜透析液（血液浄化センター） …… 302
ミッドペリック250腹膜透析液（血液浄化センター） …… 302
ミッドペリック400腹膜透析液（血液浄化センター） …… 302
ミッドペリックL135腹膜透析液 …… 302,303
ミッドペリックL135腹膜透析液（血液浄化センター） …… 302,303
ミッドペリックL250腹膜透析液 303
ミッドペリックL250腹膜透析液（血液浄化センター） …… 303
ミッドペリックL400腹膜透析液 303
ミッドペリックL400腹膜透析液（血液浄化センター） …… 303
ミティキュアダニ舌下錠3,300JAU（院外）…… 449
ミティキュアダニ舌下錠10,000JAU（院外）…… 449
ミトキサントロン塩酸塩…… 417
ミトタン…… 222
ミドドリン塩酸塩…… 122
後ミドドリン塩酸塩錠2mg「サワイ」（院外）…… 122
ミドリンM点眼液0.4% …… 79
ミドリンP点眼液（院外） …… 92
ミニトロテープ27mg（院外）…… 127
ミニプレス錠0.5mg（院外） …… 119
ミニリンメルトOD錠25μg（院外） 191
ミニリンメルトOD錠50μg（院外） 191
ミニリンメルトOD錠60μg …… 191
ミニリンメルトOD錠120μg（院外） 192
ミニリンメルトOD錠240μg（院外） 192
ミネブロOD錠2.5mg …… 114
ミネブロOD錠5mg（院外）…… 114
ミノサイクリン塩酸塩… 252,496,497
ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」…… 497
ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」…… 497
ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」…… 496
後ミノドロン酸錠50mg「ニプロ」（院外） …… 351
ミノドロン酸水和物…… 351
ミノマイシンカプセル50mg（院外） 497
ミノマイシン顆粒2%（院外） …… 497
ミヤBM錠 …… 161
ミラクリッド注射液5万単位 …… 329
ミラベグロン…… 229
ミラペックスLA錠0.375mg（院外） 39
ミラペックスLA錠1.5mg（要時）… 39
ミリキズマブ（遺伝子組換え）…… 182

ミルセラ注シリンジ25μg …… 332
ミルセラ注シリンジ50μg …… 332
ミルセラ注シリンジ100μg …… 332
ミルセラ注シリンジ150μg …… 332
ミルセラ注シリンジ250μg …… 332
ミルタザピン…… 54
㊖**ミルタザピン錠15mg「トーワ」**… 54
ミルナシプラン塩酸塩…… 54
ミルラクト細粒50%(要時) …… 171
ミルリーラ注射液10mg …… 100
ミルリノン…… 100
ミレーナ52mg(処置) …… 225
ミロガバリンベシル酸塩…… 61
ミンクリア内用散布液0.8%(消化器内視鏡センター) …… 564

【ム】

ムコサールドライシロップ1.5% 146
ムコスタ点眼液UD2%(院外) …… 90
ムコソルバンL錠45mg(院外) …… 145
ムコダインシロップ5%(院外) … 144
ムコダインDS50%(院外) …… 144
無水エタノール…… 233,418
無水エタノール注「フソー」 …… 418
無水エタノール「マルイシ」 …… 233
ムピロシンカルシウム水和物…… 478
ムンデシンカプセル100mg(要時) 411

【メ】

メーゼント錠0.25mg(要時) …… 339
メーゼント錠2mg(要時) …… 339
メイアクトMS小児用細粒10% … 485
メイロン静注8.4% …… 308
メキシチールカプセル50mg …… 108
メキシチールカプセル100mg …… 108
メキシレチン塩酸塩…… 108
メキタジン…… 438,439
メキニスト錠0.5mg(要時) …… 406
メキニスト錠2mg(要時) …… 407
メクトビ錠15mg(要時) …… 410
メグルミン，イオトロクス酸…… 550
メグルミン，ガドテル酸…… 560,561
メコバラミン…… 61,259
メサデルムクリーム0.1% …… 239
メサデルム軟膏0.1% …… 239
メサデルムローション0.1%(要時) 239
メサドン塩酸塩…… 572
メサペイン錠5mg(要時) …… 572
メサラジン…… 182,183
メジコン散10% …… 143
メジコン錠15mg(院外) …… 143
メシル酸ガレノキサシン水和物… 506
メスチノン錠60mg …… 73
メスナ…… 311
メソトレキセート5mg，注射用 … 364
メソトレキセート50mg，注射用 … 365
メソトレキセート錠2.5mg(院外) 367
メソトレキセート点滴静注液200mg 367
メソトレキセート点滴静注液1000mg …… 367
メダゼパム…… 8
メタライト250カプセル(院外) … 307
メタルカプターゼカプセル50mg(院外) …… 310
メタルカプターゼカプセル100mg(要時) …… 310
㊖**メチコバール錠500μg** …… 259
メチコバール注射液500μg …… 259
メチラポン…… 557
メチルエルゴメトリンマレイン酸塩 …… 225,226
メチルチオニニウム塩化物水和物 311
メチルドパ水和物…… 113
メチルフェニデート塩酸塩…… 54
メチルプレドニゾロン…… 200
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム…… 201
メチルプレドニゾロン酢酸エステル …… 201

メチルペンタデカン酸(123I)，15－(4－ヨードフェニル)－3(R,S)－ …… 426
メチレンジホスホン酸テクネチウム(99mTc) …… 436
メチレンブルー静注50mg「第一三共」 …… 311
滅菌精製水…… 547
滅菌精製水…… 547
メテノロン酢酸エステル…… 194
メトアナ配合錠HD(院外) …… 321
メトキサレン…… 250
メトクロプラミド…… 183
メトクロプラミド，塩酸…… 179
㊖メトクロプラミド錠5mg「タカタ」183
㊖メトクロプラミド注10mg「NIG」 183
メトジェクト皮下注7.5mgペン0.15mL…… 351
メトジェクト皮下注10mgペン0.20mL(院外)…… 351
メトジェクト皮下注12.5mgペン0.25mL(院外)…… 351
メトジェクト皮下注15mgペン0.30mL(院外)…… 351
メトトレキサート……351,364,365,367
㊖メトトレキサート錠2mg「あゆみ」351
メトピロンカプセル250mg(要時) 557
メトプロロール酒石酸塩…… 119
㊖メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」…… 119
メトホルミン塩酸塩…… 316
メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSPB」…… 316
メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「DSPB」(院外) …… 316
メトリジンD錠2mg …… 122
メドロール錠4mg …… 200
メドロキシプロゲステロン酢酸エステル…… 205
㊖メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠2.5mg「F」(院外) …… 205
メトロニダゾール…… 225,250,544
メナテトレノン…… 260
ネシット配合錠100 …… 41
メノエイドコンビパッチ(院外)… 206
メピバカイン塩酸塩……64,252
メフェナム酸…… 27
メプチンキッドエアー5μg吸入100回 …… 150
メプチン吸入液ユニット0.3mL … 150
メプチンスイングヘラー10μg吸入100回(院外) …… 150
メプチンドライシロップ0.005%(院外) …… 149
メプチンミニ錠25μg(院外) …… 150
メポリズマブ(遺伝子組換え) 155,156
メマンチン塩酸塩…… 61,62
㊖メマンチン塩酸塩OD錠5mg「DSEP」…… 61
㊖メマンチン塩酸塩OD錠20mg「DSEP」…… 61
㊖メマンチン塩酸塩ドライシロップ2%「DSEP」(院外)…… 62
メラトニン…… 62
メラトベル顆粒小児用0.2% …… 62
メリスロン錠6mg …… 95
メルカゾール錠5mg …… 192
メルカゾール注10mg(要時)…… 193
メルカプトアセチルグリシルグリシルグリシンテクネチウム(99mTc) …… 436
メルカプトプリン水和物…… 364
メルファラン…… 363
メロキシカム…… 32
メロペネム水和物…… 490
メロペネム点滴静注用0.25g「NP」 490
メロペネム点滴静注用0.5g「NP」 490
免疫グロブリン，抗ヒト胸腺細胞ウサギ…… 541

免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理抗HBs人…… 533
免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理抗破傷風人…… 533
免疫グロブリン，ポリエチレングリコール処理人…… 534
メンクアッドフィ筋注(要時)…… 521
メントール，l－ …… 547,564
メントール「ケンエー」，l－ …… 547
メンドンカプセル7.5mg(要時) … 5

【モ】

モーバー錠100mg(院外) …… 30
モービック錠10mg(要時)…… 32
モーラステープL40mg(院外) …… 242
モーラスパップXR120mg(院外)… 242
モーラスパップXR240mg(院外)… 242
モイゼルト軟膏0.3%(院外) …… 248
モイゼルト軟膏1%(院外) …… 248
モガムリズマブ(遺伝子組換え)… 418
モキシフロキサシン塩酸塩…… 89,506
㊖モキシフロキサシン点眼液0.5%「日点」…… 89
モサプラミン塩酸塩…… 55
㊖モサプリドクエン酸塩錠5mg「明治」…… 184
モサプリドクエン酸塩水和物…… 184
モゾビル皮下注24mg(要時)…… 294
モダフィニル…… 55
モディオダール錠100mg(院外) … 55
モノエタノールアミンオレイン酸塩…… 282
モビコール配合内用剤LD …… 175
モビプレップ配合内用剤…… 566
㊖モメタゾン点鼻液50μg「杏林」112噴霧用…… 94
モメタゾンフランカルボン酸エステル…… 94,240
モメロチニブ塩酸塩水和物…… 418
モリデュスタットナトリウム…… 352
モリヘパミン点滴静注(要時)…… 270
モルヌピラビル…… 513
モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」(要時)…… 568
モルヒネ塩酸塩水和物…… 568
モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末(要時)…… 568
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」…… 568
モルヒネ塩酸塩注射液50mg「タケダ」…… 568
モルヒネ硫酸塩水和物…… 569
㊖モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg「フジモト」(要時)…… 569
モンテプラーゼ(遺伝子組換え)… 315
㊖モンテルカスト錠5mg「KM」(院外) …… 447
㊖モンテルカスト錠10mg「KM」… 447
モンテルカストナトリウム…… 447

【ヤ】

ヤーズフレックス配合錠(院外)… 207
ヤーボイ点滴静注液20mg…… 389
ヤーボイ点滴静注液50mg…… 389
ヤクバンテープ60mg(院外)…… 243
薬用炭…… 162
薬用炭「日医工」(処置)…… 162
㊖ヤクラックスD液1% …… 231

【ユ】

ユーエフティ E配合顆粒T100(院外)…… 374
ユーエフティ配合カプセルT100(要時) …… 374
ユーパスタ軟膏(院外)…… 251
ユービット錠100mg(処置) …… 561
ユーロジン1mg錠 …… 4
ユーロジン2mg錠(院外) …… 5
ユナシン細粒小児用10% …… 481
ユナシン錠375mg …… 481

ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g …… **425**
ユビデカレノン…… 100
㊖ユビデカレノン錠10mg「サワイ」 100
ユプリズナ点滴静注100mg(要時) 539
ユベラNカプセル100mg(要時) … 138
ユベラNソフトカプセル200mg(院外) …… **138**
ユベラ錠50mg…… **259**
ユベラ軟膏(院外)…… **245**
ユリス錠1mg …… **313**
ユリス錠2mg(院外) …… **313**
ユリノーム錠50mg…… **313**
ユルトミリスHI点滴静注300mg/3mL(要時)…… **542**

【ヨ】

㊖ヨーデルS糖衣錠－80 …… **173**
ヨード・グリセリン，複方…… 181
ヨード・グリセリン「ケンエー」，複方…… **181**
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル…… 548
ヨードカプセル－123(放射線科) 437
ヨードベンジルグアニジン(123I)，3－ …… 430
ヨウ化カリウム…… 264
ヨウ化カリウム丸50mg「日医工」… 264
ヨウ化ナトリウム(123I)…… 437
ヨウ化メチルノルコレステノール(131I)…… 437
葉酸…… 258
幼児用PL配合顆粒(院外) …… **56**
溶性ピロリン酸第二鉄…… 265
ヨウ素…… 232,250
ヨウ素「コザカイ・M」…… **232**
ヨウ素レシチン…… 264
ヨウレチン錠「100」(院外) …… **264**
ヨクイニン…… 474
ヨクイニンエキス錠「コタロー」… 474
よく苡仁湯…… 463
よく苡仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－52〕(院外)，ツムラ …… **463**
抑肝散…… 463
抑肝散エキス顆粒(医療用)〔TJ－54〕，ツムラ …… **463**
抑肝散加陳皮半夏…… 467
抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒(医療用)〔TJ－83〕(院外)，ツムラ … 467
4価髄膜炎菌ワクチン(破傷風トキソイド結合体) …… 521
4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)，組換え沈降 …… 523
ヨンデリス点滴静注用0.25mg(要時) …… **406**

【ラ】

ライザケア輸液(要時)…… **271**
ライゾデグ配合注フレックスタッチ …… **215**
ライブリバント点滴静注350mg(要時) …… **388**
ラキソベロン錠2.5mg(院外) …… **174**
酪酸菌…… 161
ラクチトール水和物…… 352
ラクツロース…… 352,353
㊖ラクツロースシロップ65%「NIG」 …… **352**
㊖ラグノスNF経口ゼリー分包12g 353
ラクリミン点眼液0.05%(院外) … 80
ラゲブリオカプセル200mg …… **513**
ラコールNF配合経腸用液(院外) 274
ラコールNF配合経腸用半固形剤 274
ラコサミド…… 20,21
ラサギリンメシル酸塩…… 39
ラジウム，塩化…… 393
ラジカット内用懸濁液2.1%(要時) 57
ラジレス錠150mg(要時) …… **114**
ラスクフロキサシン塩酸塩…… 506

ラステットSカプセル25mg …… 382
ラスビック錠75mg(院外)…… 506
ラスブリカーゼ(遺伝子組換え)… 315
ラスミジタンコハク酸塩…… 62
ラスリテック点滴静注用1.5mg … 315
ラスリテック点滴静注用7.5mg … 315
ラタノプロスト…… 89
ラツーダ錠20mg(院外)…… 56
ラツーダ錠40mg…… 56
ラツーダ錠60mg(院外)…… 56
ラツーダ錠80mg(院外)…… 56
ラックビー微粒N …… 161
ラナデルマブ(遺伝子組換え)…… 447
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物…… 513
ラニビズマブ(遺伝子組換え)… 89,90
㊖ラニビズマブBS硝子体内注射用キット10mg/mL「センジュ」…… 89
ラニムスチン…… 364
ラノリン，精製…… 546
ラノリン，精製…… 546
ラパチニブトシル酸塩水和物…… 418
ラパリムス顆粒0.2%(院外) …… 400
ラパリムスゲル0.2%(院外) …… 401
ラパリムス錠1mg(院外) …… 401
ラピアクタ点滴静注液バイアル150mg…… 512
ラビピュール筋注用(要時)…… 522
ラピフォートワイプ2.5%(院外) 77
ラフチジン…… 163
ラブリズマブ(遺伝子組換え)…… 542
ラベタロール塩酸塩…… 119
㊖ラベタロール塩酸塩錠50mg「トーワ」(院外) …… 119
ラベプラゾールナトリウム… 169,170
㊖ラベプラゾールNa塩錠10mg「明治」…… 169
㊖ラベプラゾールNa塩錠20mg「明治」…… 170
ラボナール注射用0.5g …… 1
ラボナ錠50mg…… 10
ラミクタール錠25mg…… 21
ラミクタール錠100mg …… 21
ラミクタール錠小児用2mg(要時) 21
ラミクタール錠小児用5mg …… 21
ラミシールクリーム1% …… 246
ラミシール錠125mg …… 517
ラミブジン…… 513
ラムシルマブ(遺伝子組換え) 418,419
ラメルテオン…… 62
㊖ラメルテオン錠8mg「武田テバ」 62
ラモセトロン塩酸塩…… 184
ラモトリギン…… 21
ラルテグラビルカリウム…… 513
ラロキシフェン塩酸塩…… 353
ランジオロール塩酸塩…… 103,104
ランソプラゾール…… 170
㊖ランソプラゾールOD錠15mg「サワイ」…… 170
㊖ランソプラゾールカプセル30mg「サワイ」…… 170
ランタスXR注ソロスター …… 210
㊖ランタン顆粒分包250mg「ニプロ」，炭酸 …… 137
ランタン水和物，炭酸…… 137
ランデル錠20…… 115
ランデル錠40(院外)…… 115
ランドセン錠0.5mg(院外) …… 14
ランマーク皮下注120mg …… 345
ランレオチド酢酸塩…… 223

【リ】

リーゼ錠5mg …… 49
リーバクト配合顆粒…… 269
リーバクト配合経口ゼリー(院外) 269
リアルダ錠1200mg…… 183
リウマトレックスカプセル2mg(院外) …… 351
リオシグアト…… 141
リオチロニンナトリウム…… 192

リオナ錠250mg …… 135
リオベル配合錠LD(院外) …… 322
リオレサール錠5mg …… 76
リクシアナOD錠30mg …… 285
リクシアナOD錠60mg …… 286
リクラスト点滴静注液5mg …… 341
リコモジュリン点滴静注用12800 286
リサイオ点滴静注液100mg(要時) 360
リザトリプタン安息香酸塩…… 123
㊖リザトリプタンOD錠10mg「VTRS」(院外) …… 123
リザベンカプセル100mg …… 445
リザベン細粒10%(院外) …… 445
リザベン点眼液0.5%(要時) …… 86
リザベンドライシロップ5% …… 445
リサンキズマブ(遺伝子組換え)… 353
リシノプリル水和物…… 113
リスジプラム…… 62
リスティーゴ皮下注280mg(要時) 543
リスデキサンフェタミンメシル酸塩 …… 55
リスパダールコンスタ筋注用25mg(要時) …… 55
リスパダールコンスタ筋注用37.5mg(要時) …… 55
リスパダールコンスタ筋注用50mg(要時) …… 56
リスペリドン…… 55,56
㊖リスペリドンOD錠1mg「アメル」 55
㊖リスペリドン細粒1%「サワイ」(院外) …… 55
㊖リスペリドン内用液分包0.5mg「アメル」 …… 56
㊖リスペリドン内用液分包1mg「アメル」 …… 56
リスミー錠2mg …… 12
リズミック錠10mg(院外) …… 132
リスモダンR錠150mg(院外) …… 105
リスモダンカプセル100mg …… 105
㊖リセドロン酸Na錠17.5mg「サワイ」(院外) …… 354
リセドロン酸ナトリウム水和物… 354
リゾビスト注(放射線科) …… 561
リチウム，炭酸…… 50
リチウム錠100mg「大正」，炭酸 … 50
リツキサン点滴静注100mg …… 419
リツキサン点滴静注500mg …… 419
リツキシマブ(遺伝子組換え) 419,420
㊖リツキシマブBS点滴静注100mg「KHK」 …… 420
㊖リツキシマブBS点滴静注500mg「KHK」 …… 420
六君子湯…… 461
六君子湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－43〕，ツムラ …… 461
リットフーロカプセル50mg(院外) 354
リティンパ耳科用250μgセット(要時) …… 94
リドカイン…… 64
リドカイン塩酸塩…… 64,65,66,108
㊖リドカイン静注用2%シリンジ「テルモ」 …… 108
リドカイン注「NM」1% …… 65
リドカイン注「NM」2% …… 66
㊖リドカインテープ18mg「YP」 … 64
㊖リドカイン点滴静注液1%「タカタ」 …… 66
リトゴビ錠4mg(院外) …… 411
リトドリン塩酸塩…… 229
リドメックスコーワクリーム0.3% 239
リドメックスコーワ軟膏0.3% … 239
リドメックスコーワローション0.3% …… 239
リトレシチニブトシル酸塩…… 354
リナグリプチン…… 319
リナクロチド…… 184
リネイルゲル10% …… 248
リネゾリド…… 507
㊖リネゾリド錠600mg「明治」 …… 507

㊦リネゾリド点滴静注液600mg「明治」…… 507
リバーロキサバン…… 287,288
㊦リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」…… 288
㊦リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」…… 288
リパクレオンカプセル150mg …… 171
リパスジル塩酸塩水和物…… 90
リバスタッチパッチ4.5mg(要時) 62
リバスタッチパッチ9mg(院外) … 62
リバスタッチパッチ13.5mg(要時) 62
リバスタッチパッチ18mg…… 62
リバスチグミン…… 62
リバゼブ配合錠HD(院外) …… 131
リバゼブ配合錠LD(院外) …… 131
リバビリン…… 513
リピオドール480注10mL …… 548
リピディル錠80mg…… 128
リファキシミン…… 502
リファブチン…… 499
リファンピシン…… 498
リファンピシンカプセル150mg「サンド」…… 498
リフキシマ錠200mg …… 502
リブタヨ点滴静注350mg …… 401
リフヌア錠45mg(院外)…… 154
リプレガル点滴静注用3.5mg(要時) 314
リベルサス錠3mg …… 219
リベルサス錠7mg(要時) …… 219
リベルサス錠14mg(要時)…… 219
リボスチン点鼻液0.025mg112噴霧用(院外)…… 94
リボトリール細粒0.1% …… 14
リボトリール錠1mg …… 14
リボフラビン酪酸エステル…… 256
リマチル錠50mg…… 440
リマチル錠100mg(院外) …… 440
リマプロストアルファデクス…… 295
㊦リマプロストアルファデクス錠5μg「日医工」…… 295
リムパーザ錠100mg(院外) …… 394
リムパーザ錠150mg(院外) …… 394
リメタゾン静注2.5mg …… 197
リュープリンSR注射用キット11.25mg(要時)…… 223
リュープリン注射用1.88mg …… 223
リュープリンPRO注射用キット22.5mg…… 223
リュープロレリン酢酸塩…… 223,224
㊦リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg「NP」 …… 224
リュウアト1%眼軟膏(院外) …… 79
硫酸鉄水和物…… 265
硫酸バリウム…… 548
硫酸マグネシウム水和物…… 74
硫酸Mg補正液1mEq/mL …… 74
苓甘姜味辛夏仁湯…… 472
苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－119〕(院外), ツムラ 472
苓桂朮甘湯…… 461
苓桂朮甘湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－39〕(院外), ツムラ …… 461
リラグルチド(遺伝子組換え)…… 224
リラナフタート…… 246
リルゾール…… 62
㊦リルゾール錠50mg「ニプロ」…… 62
リルマザホン塩酸塩水和物…… 12
リレンザ…… 509
リンヴォック錠7.5mg(院外) …… 329
リンヴォック錠15mg…… 329
リンヴォック錠30mg(院外)…… 329
リン酸Na補正液0.5mmol/mL …… 279
リンゼス錠0.25mg …… 184
リンデロンA軟膏(院外), 眼・耳科用…… 91
リンデロン懸濁注…… 199
リンデロン坐剤1.0mg(院外) …… 198
リンデロンシロップ0.01% …… 198

リンデロン注2mg(0.4%) …… 199
リンデロン注4mg(0.4%) …… 199
リンデロン－Vクリーム0.12% … 240
リンデロン－VGクリーム0.12% 240
リンデロン－VG軟膏0.12%(院外) 240
リンデロン－VGローション …… 240
リンデロン－V軟膏0.12% …… 239
リンラキサー錠125mg(院外) …… 68

【ル】

ルーラン錠4mg …… 53
ルーラン錠8mg(院外) …… 53
ルキソリチニブリン酸塩…… 420
ルコナック爪外用液5% …… 518
ルジオミール錠10mg(院外) …… 54
ルジオミール錠25mg(院外) …… 54
ルスパテルセプト(遺伝子組換え) 295
ルセオグリフロジン水和物…… 319
ルセフィ錠2.5mg(院外) …… 319
ルセンティス硝子体内注射液10mg/mL …… 90
ルタテラ静注(要時) …… 421
ルテウム腟用坐剤400mg …… 204
ルテチウムオキソドトレオチド(177Lu) …… 421
ルトラール錠2mg(院外) …… 204
ルネスタ錠1mg(院外) …… 10
ルネスタ錠2mg(院外) …… 10
ルネスタ錠3mg(院外) …… 10
ルパタジンフマル酸塩…… 448
ルパフィン錠10mg …… 448
ルビプロストン…… 174
ルフィナミド…… 23
ルプキネスカプセル7.9mg(要時) 349
ルマケラス錠120mg(要時) …… 402
ルミガン点眼液0.03%(要時) …… 87
ルミセフ皮下注210mgシリンジ(院外) …… 348
ルムジェブ注100単位/mL(要時) 213
ルムジェブ注カート(院外) …… 213
ルムジェブ注ミリオペン …… 213
ルムジェブ注ミリオペンHD(要時) 213
ルラシドン塩酸塩…… 56
ルリオクトコグアルファペゴル(遺伝子組換え) …… 535
ルリコナゾール…… 245,246,518
ルリコン液1% …… 246
ルリコンクリーム1% …… 246
ルリコン軟膏1% …… 245
ルリッド錠150(院外) …… 496

【レ】

レイボー錠50mg(院外) …… 62
レイボー錠100mg(院外) …… 62
レカネマブ(遺伝子組換え)…… 63
レキサルティ OD錠0.5mg(院外) 52
レキサルティ OD錠1mg …… 52
レキサルティ OD錠2mg(院外) … 53
レキソタン細粒1%(院外) …… 8
レキソタン錠2 …… 8
レキソタン錠5(院外) …… 8
レギチーン注射液5mg …… 561
レキップCR錠2mg(要時) …… 40
レキップCR錠8mg(要時) …… 40
レギュニールHCa1.5腹膜透析液(要時) …… 303,304
レギュニールHCa2.5腹膜透析液(要時) …… 304
レギュニールHCa4.25腹膜透析液(要時) …… 304
レギュニールLCa1.5腹膜透析液(要時) …… 304,305
レギュニールLCa2.5腹膜透析液(要時) …… 305
レギュニールLCa4.25腹膜透析液(要時) …… 305
レクサプロ錠10mg …… 47
レクタブル2mg注腸フォーム14回 181
レクチゾール錠25mg(要時) …… 248
レグテクト錠333mg(院外) …… 57

レグナイト錠300mg（院外） …… 57
レグパラ錠25mg（要時） …… 339
レクビオ皮下注300mgシリンジ … 129
レケンビ点滴静注200mg（要時） … 63
レケンビ点滴静注500mg（要時） … 63
レコベル皮下注72μgペン（要時） … 190
レゴラフェニブ水和物…… 421
レザフィリン100mg（要時），注射用424
レザルタス配合錠HD（院外） …… 121
レシカルボン坐剤，新 …… 174
レスタミンコーワクリーム1% … 237
レスピア静注・経口液60mg …… 98
レスプレン錠20mg（院外） …… 146
レスミット錠5（院外） …… 8
レチノールパルミチン酸エステル 254
レットヴィモカプセル40mg（要時） 402
レットヴィモカプセル80mg（要時） 402
レテルモビル…… 513,514
レトロゾール…… 421
レナジェル錠250mg（院外） …… 137
レナデックス錠4mg …… 197
㊗**レナリドミドカプセル5mg「BMSH」**…… 421
レナリドミド水和物…… 421
レノグラスチム（遺伝子組換え）… 295
レパーサ皮下注140mgペン …… 129
レパグリニド…… 320
㊗**レパグリニド錠0.25mg「サワイ」** 320
レバチオODフィルム20mg（要時） 136
レバチオ錠20mg…… 136
レバミピド……90,171
㊗**レバミピド懸濁性点眼液2%「参天」**…… 90
レバミピド錠100mg「オーツカ」 … 171
レブラミドカプセル5mg …… 421
レブリキズマブ（遺伝子組換え）… 448
レブロジル皮下注用25mg（要時） … 295
レベスティブ皮下注用3.8mg（要時） 220
レペタン坐剤0.2mg …… 32
レペタン注0.2mg …… 32
レベチラセタム…… 24,25
㊗**レベチラセタム錠250mg「トーワ」**…… 24
㊗**レベチラセタム錠500mg「トーワ」**…… 24
㊗**レベチラセタムDS50%「サワイ」** 25
レベトールカプセル200mg（要時） 513
レベミル注フレックスペン…… 211
レベミル注ペンフィル（院外） …… 211
レボカバスチン塩酸塩…… 94
レボカルニチン…… 354,355
レボセチリジン塩酸塩…… 448
㊗**レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」**…… 448
レボチロキシンナトリウム水和物 192
レボドパ…… 35
レボトミン散10%（院外） …… 43
レボトミン錠5mg …… 43
レボノルゲストレル…… 225
レボブピバカイン塩酸塩…… 66
㊗**レボフロキサシン細粒10%「DSEP」（院外）** …… 506
㊗**レボフロキサシン錠500mg「DSEP」** …… 506
レボフロキサシン水和物90,94,506,507
㊗**レボフロキサシン点眼液1.5%「VTRS」**…… 90
㊗**レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」** …… 507
レボホリナートカルシウム…… 312
レボホリナート点滴静注用25mg「ヤクルト」…… 312
レボホリナート点滴静注用100mg「ヤクルト」…… 312
レボメプロマジンマレイン酸塩… 43
レボレード錠12.5mg（要時） …… 333
レミケード点滴静注用100 …… 178
レミッチOD錠2.5μg …… 60
レミトロ点滴静注用300μg（要時） 404
レミニールOD錠4mg…… 57

レミニールOD錠8mg…… 57
レミニールOD錠12mg（院外）…… 58
レミフェンタニル塩酸塩…… 573
㊖レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」…… 573
レミマゾラムベシル酸塩…… 4
レムデシビル注射液…… 514
レリフェン錠400mg（院外）…… 31
レルゴリクス…… 224
レルパックス錠20mg（要時）…… 121
レルベア100エリプタ30吸入用 … 159
レルベア200エリプタ30吸入用 … 160
レルミナ錠40mg（院外）…… 224
レンバチニブメシル酸塩…… 422
レンビマカプセル4mg …… 422
レンビマカプセル10mg…… 422
レンボレキサント…… 63

【ロ】

ローコール錠20mg（院外）…… 130
ローコール錠30mg（院外）…… 130
ローブレナ錠25mg（要時）…… 422
ローブレナ錠100mg（要時） …… 422
ローヘパ透析用200単位/mL シリンジ20mL（血液浄化センター）…… 283
ロイケリン散10%…… 364
ロイコボリン錠5mg …… 311
ロイコボリン注3mg …… 311
ロイコン錠10mg…… 357
ロイナーゼ注用5000…… 392
ロカルトロール注0.5 …… 255
ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩 163
ロキサデュスタット…… 355
ロキシスロマイシン…… 496
ロキソニン錠60mg（院外）…… 33
ロキソニンテープ50mg（院外）…… 243
ロキソニンテープ100mg（院外） … 244
ロキソニンパップ100mg（院外） … 244
㊖ロキソプロフェン錠60mg「EMEC」…… 33
㊖ロキソプロフェンNaゲル1%「NP」（院外） …… 244
ロキソプロフェンナトリウム水和物…… 33,243,244
㊖ロキソプロフェンNaテープ100mg「ユートク」…… 244
㊖ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「日医工」 …… 244
六味丸…… 468
六味丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－87〕（院外），ツムラ …… 468
ロクロニウム臭化物…… 71
㊖ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」…… 71
ロケルマ懸濁用散分包5g …… 136
ロコアテープ…… 245
ロコイドクリーム0.1% …… 239
ロコイド軟膏0.1% …… 239
ロコルナール錠50mg（要時）…… 125
ロザノリキゾマブ（遺伝子組換え）…… 543
ロサルタンカリウム…… 119
㊖ロサルタンK錠25mg「DSEP」 … 119
ロスーゼット配合錠HD（院外） … 132
ロスバスタチンカルシウム…… 131
㊖ロスバスタチン錠2.5mg「DSEP」 131
㊖ロスバスタチン錠5mg「DSEP」（院外） …… 131
ロズリートレクカプセル100mg（要時） …… 390
ロズリートレクカプセル200mg（要時） …… 390
㊖ロゼウス静注液10mg…… 384
㊖ロゼウス静注液40mg…… 384
ロゼックスゲル0.75%（要時） …… 250
ロゼックスゲル0.75%（院外） …… 250
ロゼバラミン筋注用25mg（要時）… 61
ロタリックス内用液（要時）…… 524
ロチゴチン…… 39,40
ロドピン細粒50%（院外） …… 49

ロドピン錠50mg …… 50
ロナセン錠4mg …… 53
ロナセン錠8mg(院外) …… 53
ロナセンテープ20mg …… 53
ロナセンテープ40mg …… 53
ロピオン静注50mg …… 32
ロピニロール塩酸塩 …… 40
ロフラゼプ酸エチル …… 9
㊖ロフラゼプ酸エチル錠1mg「サワイ」 …… 9
ロペミン細粒0.1%(院外) …… 162
ロペラミド塩酸塩 …… 162
㊖ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」 …… 162
ロミタピドメシル酸塩 …… 131
ロミデプシン …… 422
ロミプレート皮下注250μg調製用(要時) …… 355
ロミプロスチム(遺伝子組換え) … 355
ロメリジン，塩酸 …… 135
ロモソズマブ(遺伝子組換え) …… 355
ロラゼパム …… 9
㊖ロラゼパム錠0.5mg「サワイ」 … 9
ロラタジン …… 448,449
ロルカム錠4mg(院外) …… 33
ロルノキシカム …… 33
ロルメタゼパム …… 9
ロルラチニブ …… 422
ロレルコ錠250mg(院外) …… 130
ロンゲス錠10mg …… 113
ロンサーフ配合錠T15(要時) …… 425
ロンサーフ配合錠T20(要時) …… 425

【ワ】

ワーファリン錠1mg …… 282
ワイスタール配合静注用1g …… 493
YDソリタ－T3号G輸液 …… 279
ワイテンス錠2mg(要時) …… 116
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液 …… 33
ワゴスチグミン散(0.5%)(院外) 72
ワゴスチグミン注0.5mg …… 72
ワコビタール坐剤50 …… 10
ワセリン，白色 …… 546
ワセリン「ケンエー」，白色 …… 546
ワソラン静注5mg …… 108
ワルファリンカリウム …… 282
ワンタッチアクロ(院内) …… 574
ワンタッチベリオセンサー(院内) 574
ワントラム錠100mg …… 31

本　　文

1. 神経系及び感覚器官用医薬品

11. 中枢神経系用薬

111. 全身麻酔剤

1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤

（チオペンタールナトリウム）
Thiopental sodium

▶ラボナール注射用0.5g 劇
Ravonal 500mg1管 〔田辺三菱〕

【効】全身麻酔，全身麻酔の導入，局所麻酔剤・吸入麻酔剤との併用，精神神経科における電撃療法の際の麻酔，局所麻酔剤中毒・破傷風・子癇等に伴う痙攣，精神神経科における診断（麻酔インタビュー）

【用】(注) 1．静脈内投与
〔溶液濃度〕2.5%水溶液（5%溶液は静脈炎を起こすことがある)〔投与量・投与法〕調製したチオペンタール水溶液を静脈より注入．1）全身麻酔の導入：最初に2～4mL（2.5%溶液で50～100mg）を注入して患者の全身状態，抑制状態等を観察し，その感受性より追加量を決定．次に患者が応答しなくなるまで追加注入し，応答がなくなった時の注入量を就眠量とする．更に就眠量の半量ないし同量を追加注入した後，他の麻酔法に移行．気管内に挿管する場合は筋弛緩剤を併用．2）短時間麻酔（a）患者とコンタクトを保ちながら最初に2～3mL（2.5%溶液で50～75mg）を10～15秒位の速度で注入後30秒間麻酔の程度，患者の全身状態を観察する．更に必要ならば2～3mLを同速度で注入し，患者の応答のなくなった時の注入量を就眠量とする．手術に先立ち，更に2～3mLを同速度で分割注入すれば，10～15分程度の麻酔が得られる．（b）短時間で手術が終了しない場合は，注射針を静脈中に刺したまま呼吸，脈拍，血圧，角膜反射，瞳孔対光反射等に注意しながら手術の要求する麻酔深度を保つように1～4mL（2.5%溶液で25～100mg）を分割注入（1回の最大使用量は1gまで）．3）精神神経科における電撃療法の際の麻酔：通常，12mL（2.5%溶液で300mg）を25～35秒で注入し，必要な麻酔深度に達したことを確かめた後，直ちに電撃療法を行う．4）併用使用：本剤は局所麻酔剤あるいは吸入麻酔剤と併用することができる．通常，2～4mL（2.5%溶液で50～100mg）を間歇的に静脈内注入．点滴投与を行う場合は静脈内点滴麻酔法に準ずる．5）痙攣時における使用：患者の全身状態を観察しながら，通常，2～8mL（2.5%溶液で50～200mg）を痙攣が止まるまで徐々に注入．6）精神神経科における診断（麻酔インタビュー）：約1mL/分で3～4mL注入し入眠させる．その後2～10分で呼びかければ覚醒し，質問に答えるようになればインタビューを実施する．その後は約1mL/分で追加注入．
2．直腸内注入
〔溶液濃度〕10%水溶液〔投与量〕20～40mg/kg（10%溶液で0.2～0.4mL/kg）を基準とする．〔注入法〕溶液を注射器に入れ，注射器の先に導尿用カテーテルをつけ肛門より直腸に挿入し，注腸．注入後15分で麻酔に入り，約1時間持続する．

3. 筋肉内注射
〔溶液濃度〕2.0～2.5%水溶液，特に7歳以下の小児に対しては2%溶液を使用する（2.5%以上の濃度は組織の壊死を起こす危険がある）.〔筋注部位〕大腿筋肉，上腕部筋肉など筋肉の多い部位を選んで注射する.〔投与量〕20mg/kg（2%溶液で1mL/kg）を基準とする.〔投与法〕一度に全量を注入してはならず，全量を2～3等分して，5分ごとに必要に応じて追加投与．注入後5～15分で麻酔に入り，約40～50分程度持続する.
本剤の筋肉内注射は，乳幼小児で静脈が確保できないなどの場合の使用経験が報告されている．しかし，動物実験で筋注部位の壊死並びに局所障害が認められているので，本剤の筋肉内注射は患者の受ける恩恵が，その危険性よりも重要視される場合にのみ適用すること

1119. その他の全身麻酔剤

（ケタミン塩酸塩）Ketamine hydrochloride

▶ケタラール静注用200mg 劇麻

Ketalar 200mg20mL1瓶 〔第一三共〕
【効】手術，検査及び処置時の全身麻酔及び吸入麻酔の導入
【用】(注) 初回1～2mg/kgを緩徐（1分間以上）に静注．必要に応じて，初回量と同量又は半量を追加

（セボフルラン）Sevoflurane

▶セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」(手術部) 劇

Sevoflurane 250mL1本 〔丸石〕
【効】全身麻酔
【用】(外) 導入：本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスとで導入．睡眠量の静脈麻酔剤を投与し，本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスでも導入できる．本剤による導入は，0.5～5.0%で行うことができる．
維持：患者の臨床徴候を観察しながら，酸素・亜酸化窒素と併用し，最小有効濃度で外科的麻酔状態を維持．4.0%以下の濃度で維持できる

（デスフルラン）Desflurane

▶スープレン吸入麻酔液（手術部） 劇

Suprane 240mL1瓶 〔バクスター〕
【効】全身麻酔の維持
【用】(外) 3.0%の濃度で開始し，適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，濃度を調節．亜酸化窒素の併用の有無にかかわらず，7.6%以下の濃度で外科的手術に適切な麻酔深度が得られる

（ドロペリドール）Droperidol

▶ドロレプタン注射液25mg 劇

Droleptan 25mg10mL1瓶 〔アルフレッサファーマ〕
【効】①フェンタニルとの併用による手術，検査及び処置時の全身麻酔並びに局所麻酔の補助．②ドロペリドールの単独投与による麻酔前投薬
【用】(注) ①導入麻酔剤として投与する場合には0.25～0.5mg/kg（本注射液として0.1～0.2mL/kg）をフェンタニル5～10μg/kg（フェンタニル注射液として0.1～0.2mL/kg）と共に緩徐に静注するか，又はブドウ糖液等に希釈して点滴静注．局所麻酔の補助として投与する場合には局所麻酔剤投与10～15分後に0.25mg/kg（本注射液として0.1mL/kg）をフェンタニル5μg/kg

（フェンタニル注射液として0.1mL/kg）と共に緩徐に静注．年齢・症状に応じて適宜増減．②0.05～0.1mg/kg（本注射液として0.02～0.04mL/kg）を麻酔開始30～60分前に筋注．年齢・症状に応じて適宜増減

……

（プロポフォール）Propofol

▶1%ディプリバン注－キット（手術部） 劇

Diprivan 500mg50mL1筒　〔アスペン〕

【効】①全身麻酔の導入及び維持．②集中治療における人工呼吸中の鎮静

【用】(注) ①（1）TCI機能を用いない投与方法

1）導入：0.5mg/kg/10秒（本剤として0.05mL/kg/10秒）で，患者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注．ASAIII及びIVの患者には，より緩徐に投与．2.0～2.5mg/kg（本剤として0.20～0.25mL/kg）で就眠が得られる．高齢者においては，より少量で就眠が得られる場合がある．就眠後は必要に応じて適宜追加

2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．4～10mg/kg/時（本剤として0.4～1.0mL/kg/時）で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる．

（2）TCI機能を用いる投与方法

1）導入：目標血中濃度3.0μg/mLで静注を開始し，投与開始3分後に就眠が得られない場合には1分毎に1.0～2.0μg/mLずつ目標血中濃度を上げる．目標血中濃度3.0～6.0μg/mL，投与開始後1～3分で就眠が得られる．高齢者，ASAIII及びIVの患者には，より低い目標血中濃度で投与を開始．

2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し，本剤を静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，目標血中濃度を調節．目標血中濃度2.0～5.0μg/mLで適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．

②0.3mg/kg/時（本剤として0.03mL/kg/時）で，持続注入にて静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．0.3～3.0mg/kg/時（本剤として0.03～0.30mL/kg/時）で適切な鎮静深度が得られる．疾患の種類，症状の程度を考慮し，必要とする鎮静深度に応じて投与速度を増減．必要に応じて鎮痛剤を併用

……

（プロポフォール）Propofol

▶プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」（手術部） 劇

Propofol 200mg20mL1管　〔丸石〕

▶プロポフォール静注1%50mL「マルイシ」 劇

Propofol 500mg50mL1瓶

【効】①全身麻酔の導入及び維持．②集中治療における人工呼吸中の鎮静

【用】(注) ①1）導入：0.5mg/kg/10秒（本剤として0.05mL/kg/10秒）で，患者の全身状態を観察しながら，就眠が得られるまで静注．ASAIII及びIVの患者には，より緩徐に投与．2.0～2.5mg/kg（本剤として0.20～0.25mL/kg）で就眠が得られる．就眠後は必要に応じて適宜追加投与．2）維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併

用し，静注．適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．4～10mg/kg/時（本剤として0.4～1.0mL/kg/時）で適切な麻酔深度が得られる．鎮痛剤（麻薬性鎮痛剤，局所麻酔剤等）を併用．局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる．②0.3mg/kg/時（本剤として0.03mL/kg/時）で，持続注入にて静注を開始し，適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を調節．0.3～3.0mg/kg/時（本剤として0.03～0.30mL/kg/時）で適切な鎮静深度が得られる．必要に応じて鎮痛剤を併用

……

（レミマゾラムベシル酸塩）Remimazolam besilat

▶アネレム静注用50mg（手術部） 向

Anerem 50mg1瓶　〔ムンディ〕

【効】全身麻酔の導入及び維持

【用】(注) 導入：12mg/kg/時の速度で，患者の全身状態を観察しながら，意識消失が得られるまで静脈内へ持続注入．患者の年齢，状態に応じて投与速度を適宜減速

維持：1mg/kg/時の速度で静脈内への持続注入を開始し，適切な麻酔深度が維持できるよう患者の全身状態を観察しながら，投与速度を適宜調節するが，上限は2mg/kg/時とする．患者の年齢，状態に応じて投与開始速度を適宜減速．覚醒徴候が認められた場合は，最大0.2mg/kgを静注してもよい

……

112. 催眠鎮静剤，抗不安剤

1123. 抱水クロラール系製剤

（抱水クロラール）Chloral hydrate

▶エスクレ坐剤「250」

Escre 250mg1個　〔久光〕

▶エスクレ坐剤「500」

Escre 500mg1個

▶エスクレ注腸用キット「500」

Escre 500mg1340mg1筒

【効】理学検査時における鎮静・催眠，静脈注射が困難な痙攣重積状態

【用】(外) 小児：30～50mg/kgを標準とし，直腸内に挿入．年齢・症状・目的に応じ適宜増減．総量1.5gまで

……

1124. ベンゾジアゼピン系製剤

（アルプラゾラム）Alprazolam

▶ソラナックス0.8mg錠（院外） 向

Solanax 0.8mg1錠　〔ヴィアトリス〕

▶アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」 後 向

Alprazolam 0.4mg1錠　〔沢井〕

【効】心身症（胃・十二指腸潰瘍，過敏性腸症候群，自律神経失調症）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害

【用】(内) 1日1.2mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．増量する場合には最高用量を1日2.4mgとして漸次増量し，3～4回に分割．高齢者：1回0.4mgの1日1～2回投与から開始し，増量する場合でも1日1.2mgまで

【投与制限日数】30日

……

（エスタゾラム）Estazolam

▶ユーロジン1mg錠 向

Eurodin 1mg1錠　〔武田テバ〕

▶ユーロジン2mg錠（院外）　向
Eurodin 2mg1錠
【効】①不眠症．②麻酔前投薬
【用】(内) 年齢，症状，疾患などを考慮して適宜増減．①1回1～4mgを就寝前．②手術前夜：1回1～2mgを就寝前．麻酔前：1回2～4mg
【投与制限日数】30日

……

（オキサゾラム）Oxazolam

▶セレナール錠10（院外）　向
Serenal 10mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害．②心身症（消化器疾患，循環器疾患，内分泌系疾患，自律神経失調症）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ．③麻酔前投薬
【用】(内) ①②1回10～20mg，1日3回．年齢・症状に応じ適宜増減．③1～2mg/kgを就寝前又は手術前．年齢・症状・疾患に応じ適宜増減
【投与制限日数】30日

……

（クアゼパム）Quazepam

▶クアゼパム錠20mg「トーワ」（院外）後　向
Quazepam 20mg1錠　〔東和〕
【効】①不眠症．②麻酔前投薬
【用】(内) ①1回20mgを就寝前．年齢，症状，疾患により適宜増減，1日30mgまで．②手術前夜1回15～30mgを就寝前．年齢，症状，疾患により適宜増減，1日30mgまで
【投与制限日数】30日

……

（クロキサゾラム）Cloxazolam

▶セパゾン錠1　向
Sepazon 1mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕

▶セパゾン錠2（院外）　向
Sepazon 2mg1錠
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ・強迫・恐怖・睡眠障害．②心身症（消化器疾患，循環器疾患，更年期障害，自律神経失調症）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ．③術前の不安除去
【用】(内) ①②1日3～12mgを3回に分割．年齢・症状に応じ適宜増減．③0.1～0.2mg/kgを手術前．年齢・症状に応じ適宜増減
【投与制限日数】30日

……

（クロラゼプ酸二カリウム）Clorazepate dipotassium

▶メンドンカプセル7.5mg（要時）　向
Mendon 7.5mg1カプセル
〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕
【効】神経症における不安・緊張・焦燥・抑うつ
【用】(内) 1日9～30mgを2～4回に分割．本剤の場合1日15～30mg（本剤として2～4カプセル）を2～4回に分割．年齢，症状に応じ適宜増減
【投与制限日数】14日

……

（クロルジアゼポキシド）Chlordiazepoxide

▶コントール散1%　向
Contol 10mg1g　〔武田テバ〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②うつ病における不安・緊張．③心身症（胃・十二指腸潰瘍，高血圧症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ
【用】(内) 年令・症状により適宜増減．1日20～60mg（本剤として2～6g）を2～3回に分割．小児：1日10～

20mg（本剤として1～2g）を2～4回に分割
【投与制限日数】30日

（クロルジアゼポキシド）Chlordiazepoxide

▶バランス錠5mg（院外） 向
Balance 5mg1錠 〔丸石〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②うつ病における不安・緊張．③心身症（胃・十二指腸潰瘍，高血圧症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ
【用】(内) 1日20～60mgを2～3回に分割．小児：1日10～20mgを2～4回に分割．年齢，症状により適宜増減
【投与制限日数】30日

（ジアゼパム）Diazepam

▶ジアゼパム注射液10mg「NIG」 向
Diazepam 10mg1管 〔日医工〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②次記疾患及び状態における不安・興奮・抑うつの軽減：麻酔前，麻酔導入時，麻酔中，術後，アルコール依存症の禁断（離脱）症状，分娩時．③次記状態における痙攣の抑制：てんかん様重積状態，有機リン中毒，カーバメート中毒
【用】(注) 初回10mgをできるだけ緩徐に静注又は筋注．以後必要に応じて3～4時間ごとに注射．静注には，なるべく太い静脈を選んで，できるだけ緩徐に（2分間以上の時間をかけて）

（ジアゼパム）Diazepam

▶2mgセルシン錠 向
Cercine 2mg1錠 〔武田テバ〕

▶5mgセルシン錠 向
Cercine 5mg1錠

▶ホリゾン散1%（院外） 向
Horizon 10mg1g 〔丸石〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．うつ病における不安・緊張．心身症（消化器疾患，循環器疾患，自律神経失調症，更年期障害，腰痛症，頸肩腕症候群）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ．②次記疾患における筋緊張の軽減：脳脊髄疾患に伴う筋痙攣・疼痛．③麻酔前投薬
【用】(内) ①1回2～5mgを1日2～4回．外来患者は1日量15mg以内．小児：3歳以下は1日量1～5mg，4～12歳は1日量2～10mg，それぞれ1～3回に分割．②1回2～10mgを1日3～4回．年齢，症状により適宜増減．③1回5～10mgを就寝前又は手術前．年齢，症状，疾患により適宜増減
【投与制限日数】90日

（ジアゼパム）Diazepam

▶ダイアップ坐剤4 向
Diapp 4mg1個 〔和光堂〕

▶ダイアップ坐剤6 向
Diapp 6mg1個

▶ダイアップ坐剤10 向
Diapp 10mg1個
【効】小児に対して次の目的に用いる：熱性痙攣及びてんかんの痙攣発作の改善
【用】(外) 小児：1回0.4～0.5mg/kgを1日1～2回，直腸内に挿入．症状に応じて適宜増減．1日1mg/kgまで
【投与制限日数】14日

（トフィソパム）Tofisopam

▶グランダキシン錠50
Grandaxin 50mg1錠 〔持田〕

【効】次記疾患における頭痛・頭重，倦怠感，心悸亢進，発汗等の自律神経症状：自律神経失調症，頭部・頸部損傷，更年期障害・卵巣欠落症状
【用】(内) 1回50mg，1日3回．年齢・症状により適宜増減

(トリアゾラム) Triazolam
▶ハルシオン0.25mg錠（院外） 向
Halcion 0.25mg1錠 〔ファイザー〕
【効】①不眠症．②麻酔前投薬
【用】(内) ①1回0.25mgを就寝前．高度な不眠症には0.5mg投与可．年齢・症状・疾患などを考慮して適宜増減．高齢者：1回0.125mg～0.25mgまで．②手術前夜：1回0.25mgを就寝前．必要に応じ0.5mgを投与可
【投与制限日数】30日

(ニトラゼパム) Nitrazepam
▶ベンザリン細粒1% 向
Benzalin 10mg1g 〔共和〕
▶ベンザリン錠5 向
Benzalin 5mg1錠
【効】①不眠症．②麻酔前投薬．③異型小発作群：点頭てんかん，ミオクロヌス発作，失立発作等．④焦点性発作：焦点性痙攣発作，精神運動発作，自律神経発作等
【用】(内) ①1回5～10mgを就寝前．年齢，症状により適宜増減．②1回5～10mgを就寝前又は手術前．年齢，症状，疾患により適宜増減．③④成人・小児とも1日5～15mgを適宜分割投与．年齢，症状により適宜増減
【投与制限日数】90日

(フルニトラゼパム) Flunitrazepam
▶フルニトラゼパム錠1mg「JG」 後 向
Flunitrazepam 1mg1錠 〔日本ジェネリック〕
▶フルニトラゼパム錠2mg「JG」 後 向
Flunitrazepam 2mg1錠
【効】①不眠症．②麻酔前投薬
【用】(内) 1回0.5～2mgを就寝前又は手術前．年齢・症状により適宜増減．高齢者：1回1mgまで
【投与制限日数】30日

(フルニトラゼパム) Flunitrazepam
▶サイレース静注2mg 向
Silece 2mg1管 〔エーザイ〕
【効】①全身麻酔の導入．②局所麻酔時の鎮静
【用】(注) 用時注射用蒸留水にて2倍以上に希釈，できるだけ緩徐に（1mg/分以上かけて）静注．患者の年齢，感受性，全身状態，手術術式，麻酔方法などに応じて適宜増減．①0.02～0.03mg/kgを静注．②0.01～0.03mg/kgを静注．必要に応じて初回量の半量ないし同量を追加

(ブロチゾラム) Brotizolam
▶ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」 後 向
Brotizolam OD 0.25mg1錠 〔沢井〕
【効】①不眠症．②麻酔前投薬
【用】(内) 年齢，症状，疾患などを考慮して適宜増減．①1回0.25mgを就寝前．②手術前夜：1回0.25mgを就寝前．麻酔前：1回0.5mg
【投与制限日数】30日

（ブロマゼパム）Bromazepam

▶レキソタン細粒1%（院外） 向

Lexotan 10mg1g 〔アスペン〕

▶レキソタン錠2 向

Lexotan 2mg1錠

▶レキソタン錠5（院外） 向

Lexotan 5mg1錠

【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ及び強迫・恐怖．うつ病における不安・緊張．②心身症（高血圧症，消化器疾患，自律神経失調症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ及び睡眠障害．③麻酔前投薬

【用】（内）①1日量6～15mgを1日2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②1日量3～6mgを1日2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．③5mgを就寝前又は手術前．年齢，症状，疾患により適宜増減

【投与制限日数】30日

……

（ミダゾラム）Midazolam

▶ミダゾラム注射液10mg「NIG」 向

Midazolam 10mg2mL1管 〔日医工〕

【効】①麻酔前投薬．②全身麻酔の導入・維持．③集中治療における人工呼吸中の鎮静．④歯科・口腔外科領域における手術及び処置時の鎮静

【用】（注）①0.08～0.10mg/kgを手術前30分～1時間に筋注．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.08～0.15mg/kgを手術前30分～1時間に筋注．②0.15～0.30mg/kgを静注し，必要に応じて初回量の半量ないし同量を追加投与．静注する場合には，なるべく太い静脈を選んで，できるだけ緩徐に（1分間以上の時間をかけて）．③1）導入：初回投与は，0.03mg/kgを少なくとも1分以上かけて静注．より確実な鎮静導入が必要とされる場合の初回投与量は0.06mg/kgまで．必要に応じて，0.03mg/kgを少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与．初回投与及び追加投与の総量は0.30mg/kgまで．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：初回投与は0.05～0.20mg/kgを少なくとも2～3分以上かけて静注．必要に応じて，初回量と同量を少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与．2）維持：0.03～0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始，鎮静状態をみながら適宜増減．（0.03～0.18mg/kg/時の範囲が推奨される）．修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.06～0.12mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減．（投与速度の増減は25%の範囲内とする）．修正在胎45週未満（在胎週数＋出生後週数）の小児のうち，修正在胎32週未満では0.03mg/kg/時，修正在胎32週以上では0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減．④初回投与として1～2mgをできるだけ緩徐に（1～2mg/分）静注し，必要に応じて0.5～1mgを少なくとも2分以上の間隔を空けて，できるだけ緩徐に（1～2mg/分）追加．初回の目標鎮静レベルに至るまでの，初回投与及び追加投与の総量は5mgまで．①～④いずれの場合も，患者の年齢，感受性，全身状態，手術術式，麻酔方法等に応じて適宜増減

……

（メダゼパム）Medazepam

▶レスミット錠5（院外） 向

Resmit 5mg1錠 〔共和〕

【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②心身症（消化器疾患，循環器

疾患，内分泌系疾患，自律神経失調症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ
【用】(内）1日10～30mg．年齢，症状により適宜増減
【投与制限日数】30日

（ロフラゼプ酸エチル）Ethyl loflazepate

▶ロフラゼプ酸エチル錠1mg「サワイ」(後) (向)
Ethyl loflazepate 1mg1錠 〔沢井〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害．②心身症（胃・十二指腸潰瘍，慢性胃炎，過敏性腸症候群，自律神経失調症）における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害
【用】(内）2mgを1日1～2回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減
【投与制限日数】30日

（ロラゼパム）Lorazepam

▶ロラゼパム錠0.5mg「サワイ」(後) (向)
Lorazepam 0.5mg1錠 〔沢井〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②心身症（自律神経失調症，心臓神経症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ
【用】(内）1日1～3mgを2～3回に分割．年齢・症状により適宜増減
【投与制限日数】30日

（ロルメタゼパム）Lormetazepam

▶エバミール錠1.0（院外） (向)
Evamyl 1mg1錠 〔バイエル〕
【効】不眠症
【用】(内）1回1～2mgを就寝前．年齢，症状により適宜増減．高齢者：1回2mgまで
【投与制限日数】30日

1125. バルビツール酸系及びチオバルビツール酸系製剤

（フェノバルビタール）Phenobarbital

▶フェノバール錠30mg (劇)(向)
Phenobal 30mg1錠 〔藤永〕
【効】①不眠症．②不安緊張状態の鎮静．てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．自律神経発作，精神運動発作
【用】(内）①1回30～200mgを就寝前．②1日30～200mgを1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減
【投与制限日数】90日

（フェノバルビタール）Phenobarbital

▶フェノバール注射液100mg (劇)(向)
Phenobal 100mg1mL1管 〔第一三共〕
【効】①不安緊張状態の鎮静（緊急に必要な場合）．②てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．③自律神経発作，精神運動発作
【用】(注）1回50～200mgを1日1～2回，皮下又は筋注．年齢，症状により適宜増減

（フェノバルビタール）Phenobarbital

▶フェノバルビタール散10%「ホエイ」 劇 向

Phenobarbital 100mg1g 〔ヴィアトリス〕

【効】①不眠症．②不安緊張状態の鎮静．てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．自律神経発作，精神運動発作

【用】(内) ①1回30～200mg（散剤：0.3～2g）を就寝前．②1日30～200mg（散剤：0.3～2g）を1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

【投与制限日数】90日

……

（フェノバルビタールナトリウム）Phenobarbital sodium

▶ワコビタール坐剤50 劇 向

Wakobital 50mg1個 〔和光堂〕

【効】小児に対して経口投与が困難な場合の次の目的に用いる．①催眠．②不安・緊張状態の鎮静．③熱性痙攣及びてんかんの痙攣発作の改善

【用】(外) 小児：1日4～7mg/kgを標準として直腸内に挿入．症状，目的に応じ適宜増減

【投与制限日数】14日

……

（ペントバルビタールカルシウム）Pentobarbital calcium

▶ラボナ錠50mg 劇 向

Ravona 50mg1錠 〔田辺三菱〕

【効】①不眠症．②麻酔前投薬．③不安緊張状態の鎮静，持続睡眠療法における睡眠調節

【用】(内) ①1回50～100mgを就寝前．年齢，症状により適宜増減．②手術前夜に100～200mg，手術1～2時間前に100mg．年齢，症状により適宜増減．③1回25～50mgを1日2～3回．年齢，症状により適宜増減

【投与制限日数】14日

……

1126. ブロム塩製剤

（臭化カリウム）Potassium bromide

▶臭化カリウム「ヤマゼン」

Potassium bromide 原末 〔山善〕

【効】不安緊張状態の鎮静，小児の難治性てんかん

【用】(内) 1回0.5～1g，1日3回．年令，症状により適宜増減

……

1129. その他の催眠鎮静剤，抗不安剤

（エスゾピクロン）Eszopiclone

▶ルネスタ錠1mg（院外）

Lunesta 1mg1錠 〔エーザイ〕

▶ルネスタ錠2mg（院外）

Lunesta 2mg1錠

▶ルネスタ錠3mg（院外）

Lunesta 3mg1錠

▶エスゾピクロン錠1mg「DSEP」（院外） 後

Eszopiclone 1mg1錠 〔第一三共エスファ〕

▶エスゾピクロン錠2mg「DSEP」（院外） 後

Eszopiclone 2mg1錠

【効】不眠症

【用】(内) 1回2mgを，高齢者には1回1mgを就寝前．症状により適宜増減，1回3mgまで，高齢者では1回2mgまで

……

（ゾピクロン）Zopiclone

▶アモバン錠7.5（院外） 向

Amoban 7.5mg1錠 〔サノフィ〕

【効】①不眠症．②麻酔前投薬
【用】(内) ①1回7.5～10mgを就寝前．年齢・症状により適宜増減．10mgまで．②1回7.5～10mgを就寝前又は手術前．年齢・症状・疾患により適宜増減．10mgまで
【投与制限日数】30日

……

(ゾルピデム酒石酸塩) Zolpidem tartrate

▶ゾルピデム酒石酸塩錠5mg「NP」 後 向

Zolpidem tartrate 5mg1錠 〔ニプロ〕

▶ゾルピデム酒石酸塩錠10mg「NP」(院外) 後 向

Zolpidem tartrate 10mg1錠
【効】不眠症（統合失調症及び躁うつ病に伴う不眠症は除く）
【用】(内) 1回5～10mgを就寝直前．高齢者：1回5mgから投与を開始．年齢，症状，疾患により適宜増減，1日10mgまで
【投与制限日数】30日

……

(タンドスピロンクエン酸塩) Tandospirone citrate

▶セディール錠10mg 劇

Sediel 10mg1錠 〔住友ファーマ〕
【効】①心身症（自律神経失調症，本態性高血圧症，消化性潰瘍）における身体症候ならびに抑うつ，不安，焦躁，睡眠障害．②神経症における抑うつ，恐怖
【用】(内) 1日30mgを3回に分割．年齢・症状により適宜増減．1日60mgまで

……

(デクスメデトミジン塩酸塩) Dexmedetomidine hydrochloride

▶デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」 後 劇

Dexmedetomidine 200μg50mL1筒 〔ニプロ〕

▶デクスメデトミジン静注液200μg「ニプロ」 後 劇

Dexmedetomidine 200μg2mL1瓶
【効】①集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静．②局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静
【用】(注) ①6μg/kg/時で10分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として0.2～0.7μg/kg/時の範囲で持続静注（維持投与）．維持投与から開始することも可．6歳以上の小児には，0.2μg/kg/時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2～1.0μg/kg/時の範囲で持続注入．修正在胎（在胎週数＋出生後週数）45週以上6歳未満の小児には，0.2μg/kg/時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2～1.4μg/kg/時の範囲で持続注入．患者の状態に合わせて，投与速度を適宜減速．②6μg/kg/時で10分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として0.2～0.7μg/kg/時の範囲で持続静注（維持投与）．投与速度を適宜減速

……

（デクスメデトミジン塩酸塩）Dexmedetomidine hydrochloride

▶プレセデックス静注液200μg「ファイザー」(小児科) 劇

Precedex 200μg2mL1瓶 〔ファイザー〕

【効】①集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静．②成人の局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静．③小児の非挿管での非侵襲的な処置及び検査時の鎮静

【用】(注) ①6μg/kg/時で10分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として0.2～0.7μg/kg/時の範囲で持続静注（維持投与）．維持投与から開始することも可．6歳以上の小児には，0.2μg/kg/時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2～1.0μg/kg/時の範囲で持続注入．修正在胎（在胎週数＋出生後週数）45週以上6歳未満の小児には，0.2μg/kg/時の投与速度で静脈内へ持続注入し，患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，0.2～1.4μg/kg/時の範囲で持続注入．投与速度を適宜減速．②6μg/kg/時で10分間持続静注し（初期負荷投与），続いて患者の状態に合わせて，至適鎮静レベルが得られる様，維持量として0.2～0.7μg/kg/時の範囲で持続静注（維持投与）．投与速度を適宜減速．③2歳以上の小児には，12μg/kg/時の投与速度で10分間静脈内へ持続注入し（初期負荷投与），続いて維持量として1.5μg/kg/時で持続注入する（維持投与）．1か月以上2歳未満の小児には，9μg/kg/時の投与速度で10分間静脈内へ持続注入し（初期負荷投与），続いて維持量として1.5μg/kg/時で持続注入する（維持投与）．患者の状態に合わせて，投与速度を適宜減速

……

（トリクロホスナトリウム）Triclofos sodium

▶トリクロリールシロップ10% 劇

Tricloryl 100mg1mL

〔アルフレッサファーマ〕

【効】①不眠症．②脳波・心電図検査等における睡眠

【用】(内) 1回1～2g（本剤として10～20mL）を就寝前又は検査前．幼小児は年齢により適宜減量．患者の年齢及び状態，目的等を考慮して，20～80mg/kg（本剤として0.2～0.8mL/kg）を標準とし，総量2g（本剤として20mL）まで

……

（リルマザホン塩酸塩水和物）Rilmazafone hydrochloride hydrate

▶リスミー錠2mg

Rhythmy 2mg1錠 〔共和〕

【効】①不眠症．②麻酔前投薬

【用】(内) ①1回1～2mgを就寝前．年齢，疾患，症状により適宜増減．高齢者：1回2mgまで．②1回2mgを就寝前又は手術前．年齢，疾患，症状により適宜増減．高齢者：1回2mgまで

……

113. 抗てんかん剤

1132. ヒダントイン系製剤

（フェニトイン）Phenytoin

▶アレビアチン散10% 劇

Aleviatin 100mg1g 〔住友ファーマ〕

▶アレビアチン錠100mg

Aleviatin 100mg1錠

▶ヒダントール錠25mg（要時）

Hydantol 25mg1錠 〔藤永〕

【効】①てんかんの痙攣発作：強直間代

発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．②自律神経発作．③精神運動発作

【用】(内) 1日200～300mg，小児：次記用量を毎食後3回に分割．症状，耐薬性に応じて適宜増減．学童：100～300mg．幼児：50～200mg．乳児：20～100mg

……

（ホスフェニトインナトリウム水和物）Fosphenytoin sodium hydrate

▶ホストイン静注750mg 劇

Fostoin 750mg10mL1瓶 〔ノーベル〕

【効】①てんかん重積状態．②脳外科手術又は意識障害（頭部外傷等）時のてんかん発作の発現抑制．③フェニトインを経口投与しているてんかん患者における一時的な代替療法

【用】(注) 成人又は2歳以上の小児には，次記の用法・用量にて投与．①初回投与：ホスフェニトインナトリウムとして22.5mg/kgを静注．3mg/kg/分又は150mg/分のいずれか低い方を超えないこと．維持投与：5～7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと．②初回投与：15～18mg/kgを静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと．維持投与：5～7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと．③経口フェニトインの1日投与量の1.5倍量を，1日1回又は分割にて静注．1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと

……

1135. プリミドン系製剤

（プリミドン）Primidone

▶プリミドン細粒99.5%「日医工」(院外)

Primidone 995mg1g 〔日医工〕

【効】①てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．②精神運動発作．③小型（運動）発作［ミオクロニー発作，失立（無動）発作，点頭てんかん（幼児痙縮発作，BNS痙攣等）］

【用】(内) 治療初期3日間は1日250mgを就寝前．以後3日間ごとに250mgずつ増量して，1日量1500mgまで漸増し，2～3回に分割．1日量2000mgまで増量できる．小児：治療初期3日間は1日125mgを就寝前．以後3～4日間ごとに125mgずつ増量して，次の標準投与量まで漸増し2～3回に分割；2歳まで250～500mg，3～5歳500～750mg，6～15歳750～1000mg

……

1137. スルホンアミド系製剤

（スルチアム）Sultiame

▶オスポロット錠50mg（要時）

Ospolot 50mg1錠 〔共和〕

【効】精神運動発作

【用】(内) 1日200～600mgを2～3回に分割して食後．年齢，症状により適宜増減

……

1139. その他の抗てんかん剤

（エトスクシミド）Ethosuximide

▶エピレオプチマル散50%（院外）

Epileo petit mal 500mg1g 〔エーザイ〕

【効】定型欠神発作（小発作），小型（運動）発作〔ミオクロニー発作，失立（無動）発作，点頭てんかん（幼児痙縮発作，BNS痙攣等）〕

【用】(内) 1日450～1000mg（本剤として0.9～2g）を2～3回に分割．小児：1日150～600mg（本剤として0.3～1.2g）を1～3回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減

……

（エトスクシミド）Ethosuximide

▶ザロンチンシロップ5%（院外）

Zarontin 50mg1mL　〔ファイザー〕

【効】定型欠神発作（小発作），小型（運動）発作〔ミオクロニー発作，失立（無動）発作，点頭てんかん（幼児痙縮発作，BNS痙攣等）〕

【用】(内) 1日0.45～1.0gを2～3回に分割．小児：1日0.15～0.6gを1～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（ガバペンチン）Gabapentin

▶ガバペン錠200mg

Gabapen 200mg1錠　〔富山製薬工業〕

▶ガバペン錠300mg

Gabapen 300mg1錠

▶ガバペン錠400mg（院外）

Gabapen 400mg1錠

【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】(内) 成人及び13歳以上の小児：初日1日量600mg，2日目1日量1200mgをそれぞれ3回に分割．3日目以降は，維持量として1日量1200mg～1800mgを3回に分割．症状により適宜増減．1日2400mgまで．3～12歳の幼児及び小児：初日1日量10mg/kg，2日目1日量20mg/kgをそれぞれ3回に分割．3日目以降は維持量として，3～4歳の幼児には1日量40mg/kg，5～12歳の幼児及び小児には1日量25～35mg/kgを3回に分割．症状により適宜増減．1日50mg/kgまで．いずれの時期における投与量についても，成人及び13歳以上の小児での投与量を超えない

……

（カルバマゼピン）Carbamazepine

▶テグレトール細粒50%

Tegretol 500mg1g　〔田辺三菱〕

▶テグレトール錠100mg（院外）

Tegretol 100mg1錠

▶テグレトール錠200mg

Tegretol 200mg1錠

【効】①精神運動発作，てんかん性格及びてんかんに伴う精神障害，てんかんの痙攣発作［強直間代発作（全般痙攣発作，大発作）］．②躁病，躁うつ病の躁状態，統合失調症の興奮状態．③三叉神経痛

【用】(内) ①最初1日量200～400mgを1～2回に分割し，至適効果が得られるまで（1日600mg）徐々に増量．1日1200mgまで．小児：1日100～600mgを分割．②最初1日量200～400mgを1～2回に分割し，至適効果が得られるまで（1日600mg）徐々に増量．1日1200mgまで．③最初1日量200～400mgからはじめ，1日600mgまでを分割するが，1日800mgまで．小児に対しては，年齢，症状に応じて適宜減量

……

（クロナゼパム）Clonazepam

▶ランドセン錠0.5mg（院外） 向

Landsen 0.5mg1錠　〔住友ファーマ〕

▶リボトリール細粒0.1% 向

Rivotril 1mg1g　〔太陽ファルマ〕

▶リボトリール錠1mg 向

Rivotril 1mg1錠

【効】①小型（運動）発作［ミオクロニー発作，失立（無動）発作，点頭てんかん（幼児痙縮発作，BNS痙攣等）］．②精神運動発作．③自律神経発作

【用】(内) 成人・小児：初回量1日0.5～1mgを1～3回に分割．徐々に増量．維持量は1日2～6mgを1～3回に分割．乳・幼児：初回量1日0.025mg/kgを1～3回に分割．徐々に増量．維持量は1日0.1mg/kgを1～3回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減

【投与制限日数】90日

……

（クロバザム）Clobazam

▶マイスタン細粒1%　向

Mystan 10mg1g

〔アルフレッサファーマ〕

▶マイスタン錠10mg　向

Mystan 10mg1錠

【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかんの次記発作型における抗てんかん薬との併用．①部分発作：単純部分発作，複雑部分発作，二次性全般化強直間代発作．②全般発作：強直間代発作，強直発作，非定型欠神発作，ミオクロニー発作，脱力発作

【用】(内) 1日10mgから始め，徐々に増量．維持量は1日10～30mgを1～3回に分割．症状により適宜増減（1日量は40mgまで）．小児：1日0.2mg/kgから始め，症状に応じて徐々に増量．維持量は1日0.2～0.8mg/kgを1～3回に分割．症状により適宜増減（1日量は1.0mg/kgまで）

【投与制限日数】90日

……

（スチリペントール）Stiripentol

▶ディアコミットカプセル250mg（要時）　劇

Diacomit 250mg1カプセル

〔Meiji Seika〕

▶ディアコミットドライシロップ分包250mg（要時）　劇

Diacomit 250mg1包

【効】クロバザム及びバルプロ酸ナトリウムで十分な効果が認められないDravet症候群患者における間代発作又は強直間代発作に対するクロバザム及びバルプロ酸ナトリウムとの併用療法

【用】(内) 1歳以上：1日50mg/kgを1日2～3回に分割して食事中又は食直後．1日20mg/kgから開始し，1週間以上の間隔をあけ10mg/kgずつ増量．体重50kg以上：1日1000mgから開始し，1週間以上の間隔をあけ500mgずつ増量．1日最大投与量は50mg/kg又は2500mgのいずれか低い方まで

……

（ゾニサミド）Zonisamide

▶エクセグラン散20%（院外）　劇

Excegran 200mg1g　〔住友ファーマ〕

▶エクセグラン錠100mg（院外）　劇

Excegran 100mg1錠

▶ゾニサミド錠100mgEX「KO」　後　劇

Zonisamide 100mg1錠　〔寿〕

【効】部分てんかん及び全般てんかんの次記発作型．①部分発作：単純部分発作［焦点発作（ジャクソン型発作を含む），自律神経発作，精神運動発作］，複雑部分発作［精神運動発作，焦点発作］，二次性全般化強直間代痙攣［強直間代発作（大発作）］．②全般発作：強直間代発作［強直間代発作（全般痙

攣発作，大発作)]，強直発作［全般痙攣発作］，非定型欠神発作［異型小発作］．③混合発作

【用】(内) 最初1日100～200mgを1～3回に分割．以後1～2週ごとに増量して1日量200～400mgまで漸増し，1～3回に分割．最高1日量は600mgまで．小児：最初1日2～4mg/kgを1～3回に分割．以後1～2週ごとに増量して1日量4～8mg/kgまで漸増し，1～3回に分割．最高1日量は12mg/kgまで

……

(トピラマート) Topiramate

▶トピナ細粒10%（院外）

Topina 100mg1g 〔協和キリン〕

▶トピナ錠50mg

Topina 50mg1錠

【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の部分発作(二次性全般化発作を含む) に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】(内) 1回量50mgを1日1回又は1日2回で開始．以後，1週間以上の間隔をあけて漸増し，維持量として1日量200～400mgを2回に分割，症状により適宜増減，1日600mgまで．小児：2歳以上の小児には1日量1mg/kgで開始し，2週間以上の間隔をあけて1日量2mg/kgに増量．以後，2週間以上の間隔をあけて1日量として2mg/kg以下ずつ漸増し，維持量として1日量6mg/kgを投与．症状により適宜増減，1日最高投与量は9mg/kg又は600mgのいずれか少ない投与量まで．いずれも1日2回に分割

……

(バルプロ酸ナトリウム) Sodium valproate

▶セレニカR顆粒40%

Selenica R 400mg1g 〔興和〕

▶セレニカR錠400mg（院外）

Selenica R 400mg1錠

【効】①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制

【用】(内) ①②400～1200mgを1日1回．年齢，症状に応じ適宜増減．③400～800mgを1日1回．年齢，症状に応じ適宜増減，1日量として1000mgまで

……

(バルプロ酸ナトリウム) Sodium valproate

▶デパケン細粒40%

Depakene 400mg1g 〔協和キリン〕

▶デパケン錠200mg

Depakene 200mg1錠

▶デパケンシロップ5%（院外）

Depakene 50mg1mL

【効】①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制

【用】(内) ①②1日量400～1200mgを1日2～3回に分割．年齢・症状に応じ適宜増減．③1日量400～800mgを1日2～3回に分割．年齢・症状に応じ適宜増減，1日量として1000mgまで

……

(バルプロ酸ナトリウム) Sodium valproate

▶デパケンR錠100mg

Depakene R 100mg1錠 〔協和キリン〕

▶デパケンR錠200mg

Depakene R 200mg1錠

【効】①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制
【用】(内) ①②1日量400～1200mgを1日1～2回に分割．年齢・症状に応じ適宜増減．③1日量400～800mgを1日1～2回に分割．年齢・症状に応じ適宜増減，1日量として1000mgまで

……

（バルプロ酸ナトリウム）Sodium valproate

▶バルプロ酸ナトリウムシロップ5%「DSP」後

Sodium valproate SR 50mg1mL
〔住友ファーマ〕
【効】①各種てんかん（小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作）及びてんかんに伴う性格行動障害（不機嫌・易怒性等）の治療．②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療．③片頭痛発作の発症抑制
【用】(内) ①②1日量400～1200mg（本剤として8～24mL）を1日2～3回に分割．年齢・症状に応じ適宜増減．③1日量400～800mg（本剤として8～16mL）を1日2～3回に分割，年齢・症状に応じ適宜増減，1日量として1000mg（本剤として20mL）まで

……

（ビガバトリン）Vigabatrin

▶サブリル散分包500mg（要時）劇

Sabril 500mg1包
〔アルフレッサファーマ〕
【効】点頭てんかん
【用】(内) 生後4週以上の患者には，1日50mg/kgから投与開始．患者の症状に応じて，3日以上の間隔をあけて1日投与量として50mg/kgを超えない範囲で漸増．1日最大投与量は150mg/kg又は3gのいずれか低い方まで．いずれも1日2回に分け，用時溶解して投与

……

（フェノバルビタールナトリウム）Phenobarbital

▶ノーベルバール静注用250mg 劇 向

Nobelbar 250mg1瓶 〔ノーベル〕
【効】①新生児痙攣．②てんかん重積状態
【用】(注) ①初回投与：20mg/kgを静注．けいれんがコントロールできない場合，初回投与量を超えない範囲で追加投与．維持投与：2.5～5mg/kgを1日1回静注．②15～20mg/kgを1日1回静注

……

（フェンフルラミン塩酸塩）Fenfluramine hydrochloride

▶フィンテプラ内用液2.2mg/mL（院外）劇

Fintepla 0.22%60mL1瓶 〔日本新薬〕
【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められない次記の患者におけるてんかん発作に対する抗てんかん薬との併用療法．①Dravet症候群．②Lennox-Gastaut症候群
【用】(内) ①〔スチリペントールを併用する場合〕成人及び2歳以上の小児には，1日0.2mg/kgを1日2回に分割．1日0.4mg/kgを超えない範囲で適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて行う．1日用量として17mgを超えない．〔スチリペントールを併用しない場合〕成人及び2歳以上の小児には，1日0.2mg/kgを1日2回に分割．1日0.7mg/kgを超えない範囲で適宜増減す

るが，増量は1週間以上の間隔をあけて行う．1日用量として26mgを超えない．②成人及び2歳以上の小児には，1日0.2mg/kgを開始用量として1日2回に分割，患者の状態に応じて，1週間以上の間隔をあけて1日0.7mg/kgまで増量できる．1日用量として26mgを超えない

……

（ブリーバラセタム）Brivaracetam

▶ブリィビアクト錠25mg（院外）

Briviact 25mg1錠　〔ユーシービー〕

【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）

【用】(内) 1日50mgを1日2回に分割．症状により1日200mgを超えない範囲で適宜増減できる

……

（ペランパネル水和物）Perampanel hydrate

▶フィコンパ細粒1%（院外）

Fycompa 10mg1g　〔エーザイ〕

▶フィコンパ錠2mg

Fycompa 2mg1錠

▶フィコンパ錠4mg

Fycompa 4mg1錠

【効】①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】(内) ①［単剤療法］成人及び4歳以上の小児には1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．維持用量は1日1回4～8mg．症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高8mgまで．［併用療法］成人及び12歳以上の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで．4歳以上12歳未満の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで．②［併用療法］成人及び12歳以上の小児に1日1回2mgの就寝前経口投与より開始，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増．本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg．症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが，1日最高12mgまで

……

（ペランパネル水和物）Pperampanel hydrate

▶フィコンパ点滴静注用2mg

Fycompa 2mg1瓶　〔エーザイ〕

【効】一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するペランパネル経口製剤の代替療法：てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む），他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】(注) ペランパネルの経口投与から本剤に切り替える場合：

〈部分発作（二次性全般化発作を含む）に用いる場合〉
［単剤療法］［併用療法］
成人及び4歳以上の小児にはペランパネル経口投与と同じ1日用量を，1日1回30分以上かけて点滴静注．ただし，4歳以上12歳未満の小児への投与時間は90分とする
〈強直間代発作に用いる場合〉
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児にはペランパネル経口投与と同じ1日用量を，1日1回30分以上かけて点滴静注
ペランパネルの経口投与に先立ち本剤を投与する場合：
〈部分発作（二次性全般化発作を含む）に用いる場合〉
［単剤療法］
成人及び4歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，維持用量は1日1回4～8mgとし，30分以上かけて点滴静注．ただし，4歳以上12歳未満の小児への投与時間は90分とする
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mgとし，30分以上かけて点滴静注．4歳以上12歳未満の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mgとし，90分かけて点滴静脈注
〈強直間代発作に用いる場合〉
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児にはペランパネルとして1日1回2mgの投与より開始し，その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増し，本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回8mg，併用する場合の維持用量は1日1回8～12mgとし，30分以上かけて点滴静注
ペランパネルの経口投与から本剤に切り替える場合，及びペランパネルの経口投与に先立ち本剤を投与する場合のいずれにおいても，症状により適宜増減，1日最高投与量及び増減方法は次記のとおりとすること
〈部分発作（二次性全般化発作を含む）に用いる場合〉
［単剤療法］
成人及び4歳以上の小児には，2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減し，1日最高8mgまで
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児には，1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減，1日最高12mgまで．4歳以上12歳未満の小児には，2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減，1日最高12mgまで
〈強直間代発作に用いる場合〉
［併用療法］
成人及び12歳以上の小児には，1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減，1日最高12mgまで

……

（ミダゾラム）Midazolam

▶ブコラムロ腔用液2.5mg 向
Buccolam 2.5mg0.5mL1筒 〔武田〕

▶ブコラムロ腔用液5mg (向)
Buccolam 5mg1mL1筒
【効】てんかん重積状態
【用】(内) 修正在胎52週（在胎週数＋出生後週数）以上1歳未満：1回2.5mg，1歳以上5歳未満：1回5mg，5歳以上10歳未満：1回7.5mg，10歳以上18歳未満：1回10mgを頬粘膜投与

……

（ミダゾラム）Midazolam

▶ミダフレッサ静注0.1% (向)
Midafresa 10mg10mL1瓶
〔アルフレッサファーマ〕
【効】てんかん重積状態
【用】(注) 静脈内投与：修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児及び成人には，0.15mg/kg．必要に応じて1回につき0.1～0.3mg/kgの範囲で追加投与するが，患者の状態に応じて適宜増減，初回投与と追加投与の総量として0.6mg/kgまで．投与速度は1mg/分目安．持続静脈内投与：修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児及び成人には，0.1mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，必要に応じて0.05～0.1mg/kg/時ずつ増量，患者の状態に応じて適宜増減．最大投与量は0.4mg/kg/時まで

……

（ラコサミド）Lacosamide

▶ビムパット錠50mg (劇)
Vimpat 50mg1錠 〔第一三共〕

▶ビムパット錠100mg (劇)
Vimpat 100mg1錠
【効】①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法
【用】(内) 成人：1日100mgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を1日200mgとするが，1日2回に分割．1日400mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始，その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする．1日2回に分けて経口投与．症状により体重30kg未満の小児には1日12mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日8mg/kgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ．体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量

……

（ラコサミド）Lacosamide

▶ビムパットドライシロップ10%（院外） (劇)
Vimpat 10%1g 〔第一三共〕
【効】①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法
【用】(内) 成人：1日100mgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を1日200mgとするが，1日2回に分けて用時懸濁して経口投与．1日400mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始，その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重30kg未満の小

児には1日6mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする．1日2回に分けて用時懸濁して経口投与．症状により体重30kg未満の小児には1日12mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日8mg/kgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ．体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量

……

（ラコサミド）Lacosamide

▶ビムパット点滴静注100mg ㊫

Vimpat 100mg10mL1瓶　〔第一三共〕

【効】一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するラコサミド経口製剤の代替療法：①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】(注)《ラコサミドの経口投与から本剤に切り替える場合》ラコサミド経口投与と同じ1日用量及び投与回数にて，1回量を30分から60分かけて点滴静注

《ラコサミドの経口投与に先立ち本剤を投与する場合》成人：1日100mgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて増量し，維持用量を1日200mgとするが，いずれも1日2回に分け，1回量を30分から60分かけて点滴静注．小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始し，その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し，維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする．1日2回に分け，1回量を30分から60分かけて点滴静注．体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量

いずれの場合においても，症状により適宜増減できるが，1日最高投与量及び増量方法は次記のとおりとすること

成人：1日最高投与量は400mgを超えないこととし，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児のうち体重30kg未満の小児では1日12mg/kg，体重30kg以上50kg未満の小児では1日8mg/kgを超えないこととし，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ．体重50kg以上の小児では，成人と同じ1日最高投与量及び増量方法

……

（ラモトリギン）Lamotrigine

▶ラミクタール錠小児用2mg（要時） ㊫

Lamictal 2mg1錠

〔グラクソ・スミスクライン〕

▶ラミクタール錠小児用5mg ㊫

Lamictal 5mg1錠

▶ラミクタール錠25mg ㊫

Lamictal 25mg1錠

▶ラミクタール錠100mg ㊫

Lamictal 100mg1錠

【効】①てんかん患者の次記発作に対する単剤療法：部分発作（二次性全般化発作を含む），強直間代発作，定型欠神発作．②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の次記発作に対する抗てんかん薬との併用療法：部分発作（二次性全般化発作を含む），強直間代発作，Lennox-Gastaut症候群における全般発作．③双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制

【用】(内)〔成人（錠25・100mg）〕

11. 中枢神経系用薬

11

(1) てんかん患者に用いる場合

(a) 単剤療法の場合（部分発作（二次性全般化発作を含む）及び強直間代発作に用いる場合）：最初の2週間は1日25mgを1日1回経口投与し，次の2週間は1日50mgを1日1回経口投与し，5週目は1日100mgを1日1回又は2回に分服．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大100mgずつ漸増．維持用量は1日100～200mgとし，1日1回又は2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大100mgずつ，1日用量は最大400mgまでとし，いずれも1日1回又は2回に分服

(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の2週間は1回25mgを隔日に経口投与し，次の2週間は1日25mgを1日1回経口投与．その後は，1～2週間ごとに1日量として25～50mgずつ漸増．維持用量は1日100～200mgとし，1日2回に分服

(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※1

(ア) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合：最初の2週間は1日50mgを1日1回経口投与し，次の2週間は1日100mgを1日2回に分服．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大100mgずつ漸増．維持用量は1日200～400mgとし，1日2回に分服

(イ)(ア) 以外の薬剤※3を併用する場合：単剤療法の場合に従う

(2) 双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制に用いる場合

(a) 単剤療法の場合：最初の2週間は1日25mgを1日1回経口投与，次の2週間は1日50mgを1日1回又は2回に分服，5週目は1日100mgを1日1回又は2回に分服．6週目以降は維持用量として1日200mgを1日1回又は2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大100mgずつ，1日用量は最大400mgまでとし，いずれも1日1回又は2回に分服

(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の2週間は1回25mgを隔日に経口投与，次の2週間は1日25mgを1日1回経口投与し，5週目は1日50mgを1日1回又は2回に分服．6週目以降は維持用量として1日100mgを1日1回又は2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大50mgずつ，1日用量は最大200mgまでとし，いずれも1日1回又は2回に分服

(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※1

(ア) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合：最初の2週間は1日50mgを1日1回経口投与，次の2週間は1日100mgを1日2回に分服，5週目は1日200mgを1日2回に分服．6週目は1日300mgを1日2回に分服し，7週目以降は維持用量として1日300～400mgを1日2回に分服．症状に応じて適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大100mgずつ，1日用量は最大400mgまでとし，いずれも1日2回に分服

(イ)(ア) 以外の薬剤※4を併用する場合：単剤療法の場合に従う．※1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では，バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う．※2本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン，カルバマゼピン，フェノバルビタール，プリミドン，リファンピシン，ロピナビル・リトナビル配

合剤，アタザナビル/リトナビル，エチニルエストラジオール・レボノルゲストレル配合剤（相互作用及び「薬物動態8.」の項参照）．※3本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール，オランザピン，ゾニサミド，ガバペンチン，シメチジン，トピラマート，プレガバリン，リチウム，レベチラセタム，（薬物動態の項参照）．

〔小児（錠小児用2・5mg，錠25・100mg）〕

(1) 最初の2週間は1日0.3mg/kgを1日1回又は2回に分割して投与，次の2週間は1日0.6mg/kgを1日1回又は2回に分割して投与．その後は，1～2週間毎に1日量として最大0.6mg/kgずつ漸増する．維持用量は1日1～10mg/kgとし，1日1回又は2回に分割して投与．増量は1週間以上の間隔をあけて1日量として最大0.6mg/kgずつ，1日用量は最大200mgまで，いずれも1日1回又は2回に分割して投与．

(2) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の2週間は1日0.15mg/kgを1日1回経口投与し，次の2週間は1日0.3mg/kgを1日1回経口投与．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大0.3mg/kgずつ漸増．維持用量は，バルプロ酸ナトリウムに加えて本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合は1日1～5mg/kgとし，本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※1を併用していない場合は1日1～3mg/kgとし，1日2回に分服．なお，1日用量は最大200mgまで

(3) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※1

(a) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合：最初の2週間は1日0.6mg/kgを1日2回に分服し，次の2週間は1日1.2mg/kgを1日2回に分服．その後は，1～2週間ごとに1日量として最大1.2mg/kgずつ漸増．維持用量は1日5～15mg/kgとし，1日2回に分服．なお，1日用量は最大400mgまで

(b)(a) 以外の薬剤※3を併用する場合：バルプロ酸ナトリウムを併用する場合に従う．※1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では，バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う．※2本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン，カルバマゼピン，フェノバルビタール，プリミドン，リファンピシン，ロピナビル・リトナビル配合剤，アタザナビル/リトナビル，エチニルエストラジオール・レボノルゲストレル配合剤（相互作用及び「薬物動態8.」の項参照）．※3本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール，オランザピン，ゾニサミド，ガバペンチン，シメチジン，トピラマート，プレガバリン，リチウム，レベチラセタム，（薬物動態の項参照）

……

（ルフィナミド）Rufinamide

▶イノベロン錠100mg（院外）

Inovelon 100mg1錠　〔エーザイ〕

▶イノベロン錠200mg（要時）

Inovelon 200mg1錠

【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないLennox-Gastaut症候群における強直発作及び脱力発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】(内)〔4歳以上の小児〕体重15.0～30.0kgの場合：最初の2日間は1日200mgを1日2回に分割して食後．その後は

2日ごとに1日用量として200mg以下ずつ漸増．維持用量は1日1000mgとし，1日2回に分割して食後．1日1000mgを超えない範囲で適宜増減するが，増量は2日以上の間隔をあけて1日用量として200mg以下ずつ行う．体重30.1kg以上の場合：成人の用法・用量に従う．〔成人〕最初の2日間は1日400mgを1日2回に分割して食後．その後は2日ごとに1日用量として400mg以下ずつ漸増．維持用量は体重30.1～50.0kgには1日1800mg，体重50.1～70.0kgは1日2400mg，体重70.1kg以上は1日3200mgとし，1日2回に分割して食後．維持用量を超えない範囲で適宜増減するが，増量は2日以上の間隔をあけて1日用量として400mg以下ずつ行う

……

（レベチラセタム）Levetiracetam

▶イーケプラ錠250mg（院外）

E Keppra 250mg1錠　〔ユーシービー〕

▶イーケプラ錠500mg（院外）

E Keppra 500mg1錠

▶レベチラセタム錠250mg「トーワ」㊥

Levetiracetam 250mg1錠　〔東和〕

▶レベチラセタム錠500mg「トーワ」㊥

Levetiracetam 500mg1錠

【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】〈内〉1日1000mgを1日2回に分割．症状により1日3000mgを超えない範囲で適宜増減，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児：1日20mg/kgを1日2回に分割．症状により1日60mg/kgを超えない範囲で適宜増減，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行う．体重50kg以上の小児：成人と同じ用法・用量を用いる

……

（レベチラセタム）Levetiracetam

▶イーケプラドライシロップ50%（院外）

E Keppra 500mg1g　〔ユーシービー〕

【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】〈内〉〈部分発作（二次性全般化発作を含む）〉1日1000mgを1日2回に分割．1日3000mgまで適宜増減するが，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ．小児：生後6か月以上：1日20mg/kgを1日2回に分割．1日60mg/kgまで適宜増減するが，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行う．体重50kg以上の小児では成人と同じ用法・用量を用いる．小児：生後1か月以上6か月未満：14mg/kgを1日2回に分割．症状により1日42mg/kgを超えない範囲で適宜増減するが，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として14mg/kg以下ずつ行う．〈強直間代発作〉1日1000mgを1日2回に分割．1日3000mgまで適宜増減するが，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児：1日20mg/kgを1日2回に分割．1日60mg/kgまで適宜増減するが，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行う．体重50kg以上の小児：成人と同じ用法・用量を

用いる

（レベチラセタム）Levetiracetam

▶レベチラセタムDS50%「サワイ」㊁

Levetiracetam 500mg1g　〔沢井〕

【効】てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法

【用】(内）1日1000mgを1日2回に分けて用時溶解して．1日3000mgを超えない範囲で適宜増減，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児には1日20mg/kgを1日2回に分けて用時溶解して．1日60mg/kgを超えない範囲で適宜増減，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行う．体重50kg以上の小児：成人と同じ用法・用量を用いる

（レベチラセタム）Levetiracetam

▶イーケプラ点滴静注500mg

E Keppra 500mg5mL1瓶

〔ユーシービー〕

【効】①一時的に経口投与ができない患者における，次記の治療に対するレベチラセタム経口製剤の代替療法：てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）．他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法．②てんかん重積状態

【用】(注）①〈一時的に経口投与ができない患者におけるレベチラセタム経口製剤の代替療法〉[部分発作（二次性全般化発作を含む）〕レベチラセタムの経口投与から本剤に切り替える場合：1日1000mgを1日2回に分け1回量を15分かけて点滴静脈内投与．小児：生後6か月以上の小児には1日20mg/kgを1日2回に分け，1回量を15分かけて点滴静脈内投与．但し，体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量を用いる．小児：生後1か月以上6か月未満の小児には1日14mg/kgを1日2回に分け，1回量を15分かけて点滴静脈内投与．1日最高投与量及び増量方法は次記のとおり．成人：1日最高投与量は3000mgを超えないこととし，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ．小児：生後6か月以上の小児では1日最高投与量は60mg/kgを超えないこととし，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ．但し，体重50kg以上の小児では，成人と同じ投与量を用いる．小児：生後1か月以上6か月未満の小児には1日最高投与量は42mg/kgを超えないこととし，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として14mg/kg以下ずつ．［強直間代発作］レベチラセタムの経口投与から本剤に切り替える場合：レベチラセタム経口投与と同じ1日用量及び投与回数にて，1回量を15分かけて点滴静脈内投与．レベチラセタムの経口投与に先立ち本剤を投与する場合：成人：1日1000mgを1日2回に分け，1回量を15分かけて点滴静脈内投与．小児：4歳以上の小児には1日20mg/kgを1日2回に分け，1回量を15分かけて点滴静脈内投与．ただし，体重50kg以上の小児では，成人と同じ用法・用量を用いる．症状により適宜増減できるが，1日最高投与量及び増量方法は次記のとおり．成人：1日最高投与量は3000mgを超えないこととし，増量は2週間以上の間隔をあけて1

日用量として1000mg以下ずつ．小児：4歳以上の小児では1日最高投与量は60mg/kgを超えないこととし，増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ．ただし，体重50kg以上の小児では，成人と同じ投与量を用いる．②1回1000～3000mgを点滴静脈内投与（投与速度は2～5mg/kg/分），1日最大投与量は3000mg

……

▶ヒダントールF配合錠（院外）

劇 向

Hydantol F 1錠 〔藤永〕

12錠中：
フェニトイン 300mg
フェノバルビタール 100mg
安息香酸ナトリウムカフェイン 200mg

【効】①てんかんの痙攣発作：強直間代発作（全般痙攣発作，大発作），焦点発作（ジャクソン型発作を含む）．②自律神経発作，精神運動発作

【用】(内) 1日6～12錠を分割．年齢，症状により適宜増減

【投与制限日数】90日

……

114. 解熱鎮痛消炎剤

1141. アニリン系製剤

（アセトアミノフェン）Acetaminophen

▶アセトアミノフェン錠200mg「マルイシ」後

Acetaminophen 200mg1錠 〔丸石〕

▶アセトアミノフェン錠500mg「マルイシ」後

劇

Acetaminophen 500mg1錠

【効】①各種疾患及び症状における鎮痛．②次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③小児科領域における解熱・鎮痛

【用】(内) ①1回300～1000mg，投与間隔は4～6時間以上とし，年齢，症状により適宜増減，1日総量4000mgまで，空腹時投与禁止希望．②1回300～500mgを頓用．年齢，症状により適宜増減，1日2回まで，1日1500mgまで．空腹時投与禁止希望．③幼児及び小児：1回10～15mg/kg．投与間隔は4～6時間以上とし，年齢，症状により適宜増減，1日総量60mg/kgまで．成人の用量を超えない．空腹時投与禁止希望

……

（アセトアミノフェン）Acetaminophen

▶アセトアミノフェンDS40%「三和」後

劇

Acetaminophen 400mg1g 〔三和化学〕

【効】①各種疾患及び症状における鎮痛．②次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③小児科領域における解熱・鎮痛

【用】(内) ①1回300～1000mg，投与間隔は4～6時間以上とし，年齢，症状により適宜増減，1日総量4000mgまで．空腹時投与禁止希望．②1回300～500mgを頓用．年齢，症状により適宜増減．1日2回まで，1日1500mgまで．空腹時投与禁止希望．③乳児，幼児及び小児：1回10～15mg/kg．投与間隔は4～6時間以上とし，年齢，症状により適宜増減，1日総量60mg/kgまで．成人の用量を超えない．空腹時投与禁止希望

……

（アセトアミノフェン）Acetaminophen

▶アセリオ静注液1000mgバッグ 劇

Acelio 1000mg100mL1袋　〔テルモ〕

【効】経口製剤及び坐剤の投与が困難な場合における疼痛及び発熱

【用】(注) 次記のとおり本剤を15分かけて静脈内投与

〈成人における疼痛〉1回300～1000mgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．年齢，症状により適宜増減，1日総量として4000mgまで．体重50kg未満の成人：1回15mg/kgを上限として静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．1日総量として60mg/kgまで．

〈成人における発熱〉1回300～500mgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．年齢，症状により適宜増減，1日2回までとし，1日最大1500mgまで．

〈2歳以上の幼児及び小児における疼痛及び発熱〉1回10～15mg/kgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．年齢，症状により適宜増減，1日総量として60mg/kgまで．成人の用量を超えない．

〈乳児及び2歳未満の幼児における疼痛及び発熱〉1回7.5mg/kgを15分かけて静脈内投与し，投与間隔は4～6時間以上とする．年齢，症状により適宜増減，1日総量として30mg/kgまで

……

（アセトアミノフェン）Acetaminophen

▶アルピニー坐剤100

Alpiny 100mg1個　〔久光〕

▶アルピニー坐剤200

Alpiny 200mg1個

【効】小児科領域における解熱・鎮痛

【用】(外) 乳児・幼児・小児：1回10～15mg/kgを直腸内に挿入．投与間隔4～6時間以上，1日総量として60mg/kgを限度．年齢，症状により適宜増減．成人の用量を超えない

……

（メフェナム酸）Mefenamic acid

▶ポンタールカプセル250mg（院外）

Pontal 250mg1カプセル　〔ファイザー〕

【効】①手術後及び外傷後の炎症及び腫脹の緩解．②次記疾患の消炎，鎮痛，解熱：変形性関節症，腰痛症，症候性神経痛，頭痛（他剤が無効な場合），副鼻腔炎，月経痛，分娩後疼痛，歯痛．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）

【用】(内) ①②1回500mg，その後6時間毎に1回250mg．年齢，症状により適宜増減．空腹時の投与禁止希望．③1回500mgを頓用．年齢，症状により適宜増減．原則1日2回までとし，1日1500mgまで．空腹時の投与禁止希望

……

（メフェナム酸）Mefenamic acid

▶ポンタールシロップ3.25%（院外）

Pontal 32.5mg1mL　〔ファイザー〕

【効】次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）

【用】(内) 小児：1回6.5mg/kg（本剤として0.2mL/kg）を頓用．年齢，症状により適宜増減．1日2回まで．空腹時の投与禁止希望

……

1143. サリチル酸系製剤

（アスピリン）Aspirin

▶アスピリン「ヨシダ」

Aspirin 原末　〔吉田〕

【効】①関節リウマチ，リウマチ熱，変形性関節症，強直性脊椎炎，関節周囲炎，結合織炎，術後疼痛，歯痛，症候性神経痛，関節痛，腰痛症，筋肉痛，捻挫痛，打撲痛，痛風による痛み，頭痛，月経痛．②次の疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）．③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む）

【用】（内）①1回0.5～1.5g，1日1.0～4.5g，1日4.5gまで．年齢，疾患，症状により適宜増減．②1回0.5～1.5gを頓用，年齢，症状により適宜増減，1日2回まで，1日4.5gまで．空腹時の投与は避けさせることが望ましい．③急性期有熱期間：1日30～50mg/kgを3回に分割．解熱後の回復期から慢性期：1日3～5mg/kgを1回．症状に応じて適宜増減

1145. インドメタシン製剤

（インドメタシン）Indometacin

▶インテバン坐剤50（院外）　劇

Inteban 50mg1個　〔帝國〕

【効】①次記の疾患の消炎，鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症．②手術後の炎症及び腫脹の緩解

【用】（外）1回25～50mgを1日1～2回直腸内に．年齢，症状により適宜増減．低体温によるショックを起こすことがあるので，高齢者に投与する場合には，少量から投与を開始

（インドメタシンファルネシル）Indometacin farnesil

▶インフリーカプセル100mg（院外）　劇

Infree 100mg1カプセル　〔エーザイ〕

▶インフリー Sカプセル200mg（院外）　劇

Infree S 200mg1カプセル

【効】次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群

【用】（内）1回200mgを朝夕1日2回食後．年齢，症状により適宜増減

1147. フェニル酢酸系製剤

（ジクロフェナクナトリウム）Diclofenac sodium

▶ジクトルテープ75mg

Zicthoru 75mg1枚　〔久光〕

【効】①各種がんにおける鎮痛．②腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎

【用】（外）①1日1回，2枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替える．症状や状態により1日3枚に増量可．②1日1回，1枚又は2枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替える

（ジクロフェナクナトリウム）Diclofenac sodium

▶ボルタレン錠25mg（院外）　劇

Voltaren 25mg1錠　〔ノバルティス〕

【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，変形性脊椎症，腰痛症，腱鞘炎，頸肩腕症候群，神経痛，後陣痛，骨盤内炎

症，月経困難症，膀胱炎，前眼部炎症，歯痛．②手術並びに抜歯後の鎮痛・消炎．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）
【用】(内) ①②1日量75～100mgとし3回に分割．頓用する場合には25～50mg．空腹時の投与は避けさせることが望ましい．③1回量25～50mgを頓用．年齢，症状により適宜増減．1日2回までとし，1日100mgまで．空腹時の投与は避けさせることが望ましい

……

(ジクロフェナクナトリウム)
Diclofenac sodium

▶ボルタレンSRカプセル37.5mg（院外） 劇
Voltaren SR 37.5mg1カプセル
〔ノバルティス〕
【効】次記の疾患ならびに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群
【用】(内) 1回37.5mgを1日2回食後

……

(ジクロフェナクナトリウム)
Diclofenac sodium

▶ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」(後) 劇
Diclofenac sodium 25mg1個
〔日本ジェネリック〕

▶ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」(後) 劇
Diclofenac sodium 50mg1個
【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，後陣痛．②手術後の鎮痛・消炎．③他の解熱剤では効果が期待できないか，あるいは，他の解熱剤の投与が不可能な場合の急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）の緊急解熱
【用】(外) 1回25～50mgを1日1～2回，直腸内に挿入するが，年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，高齢者に投与する場合には少量から開始．小児：1回0.5～1.0mg/kgを1日1～2回，直腸内に挿入．年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい．低体温によるショックを起こすことがあるので，少量から開始．年齢別投与量の目安は1回量として次記のとおり．1歳以上3歳未満：6.25mg．3歳以上6歳未満：6.25mg～12.5mg．6歳以上9歳未満：12.5mg．9歳以上12歳未満：12.5mg～25mg

……

1148. 塩基性消炎鎮痛剤

(チアラミド塩酸塩) Tiaramide hydrochloride

▶ソランタール錠100mg
Solantal 100mg1錠 〔LTL〕
【効】①各科領域の手術後並びに外傷後の鎮痛・消炎．②次記疾患の鎮痛・消炎：関節炎，腰痛症，頸肩腕症候群，骨盤内炎症，軟産道損傷，乳房うっ積，帯状疱疹，多形滲出性紅斑，膀胱炎，副睾丸炎，前眼部炎症，智歯周囲炎．③抜歯後の鎮痛・消炎．④次記疾患の鎮痛：急性上気道炎
【用】(内) ①②③1回100mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減．④1回100mgを頓用．年齢，症状により適宜増減．1日2回までとし，1日300mgまで

……

11 1149. その他の解熱鎮痛消炎剤

（アクタリット）Actarit

▶モーバー錠100mg（院外）

Mover 100mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】関節リウマチ

【用】(内) 他の消炎鎮痛剤等とともに，1日300mgを3回に分割

……

（イブプロフェン）Ibuprofen

▶ブルフェン顆粒20%

Brufen 200mg1g　〔科研〕

【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，関節痛及び関節炎，神経痛及び神経炎，背腰痛，頸腕症候群，子宮付属器炎，月経困難症，紅斑（結節性紅斑，多形滲出性紅斑，遠心性環状紅斑）．②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）

【用】(内) ①②1日量600mgを3回に分割．小児：5～7歳1日量200～300mg，8～10歳1日量300～400mg，11～15歳1日量400～600mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．空腹時投与禁止希望．③1回量200mgを頓用．年齢，症状により適宜増減．1日2回までとし，1日600mgまで．空腹時投与禁止希望

……

（エトドラク）Etodolac

▶ハイペン錠200mg（院外） 劇

Hypen 200mg1錠　〔日本新薬〕

【効】①次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸腕症候群，腱鞘炎．②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛

【用】(内) 1日量400mgを朝・夕食後の2回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（ザルトプロフェン）Zaltoprofen

▶ペオン錠80（院外） 劇

Peon 80mg1錠　〔ゼリア〕

【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群．②手術後，外傷後並びに抜歯後の消炎・鎮痛

【用】(内) 1回80mg，1日3回．頓用の場合は，1回80～160mg

……

（セレコキシブ）Celecoxib

▶セレコキシブ錠100mg「VTRS」 後 劇

Celecoxib 100mg1錠

〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：①関節リウマチ，②変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱・腱鞘炎，③手術後，外傷後並びに抜歯後

【用】(内) ①1回100～200mgを1日2回，朝・夕食後．②1回100mgを1日2回，朝・夕食後．③初回のみ400mg，2回目以降は1回200mgとして1日2回．投与間隔は6時間以上あけること．頓用の場合は，初回のみ400mg，以降は200mgを6時間以上あける．1日2回まで

……

（トラマドール塩酸塩）Tramadol hydrochloride

▶トラマール注100 劇

Tramal 100mg2mL1管　〔日本新薬〕

【効】次記疾患ならびに状態における鎮痛：各種癌，術後

【用】(注) 1回100～150mgを筋注，その後必要に応じて4～5時間毎に反復注射．症状により適宜増減

（トラマドール塩酸塩）Tramadol hydrochloride

▶トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」後 劇

Tramadol 25mg1錠 〔寿〕

【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：疼痛を伴う各種癌，慢性疼痛

【用】(内) 1日100～300mgを4回に分割．症状に応じて適宜増減，1回100mg，1日400mgまで

（トラマドール塩酸塩）Tramadol hydrochloride

▶ワントラム錠100mg 劇

Onetram 100mg1錠 〔日本新薬〕

【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：疼痛を伴う各種癌，慢性疼痛

【用】(内) 1日1回100～300mgを経口投与．症状に応じて適宜増減．1日400mgまで

（ナブメトン）Nabumetone

▶レリフェン錠400mg（院外）

Relifen 400mg1錠 〔三和化学〕

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，頸肩腕症候群，肩関節周囲炎

【用】(内) 800mgを1日1回食後．年齢・症状により適宜増減

（ナプロキセン）Naproxen

▶ナイキサン錠100mg

Naixan 100mg1錠 〔田辺三菱〕

【効】①次記疾患の消炎，鎮痛，解熱：関節リウマチ，変形性関節症，痛風発作，強直性脊椎炎，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱炎・腱鞘炎，月経困難症，帯状疱疹．②外傷後並びに手術後の消炎，鎮痛．③歯科・口腔外科領域における抜歯後並びに小手術後の消炎，鎮痛

【用】(内) 1日量300～600mgを2～3回に分割，なるべく空腹時をさけて．痛風発作には初回400～600mg．頓用する場合及び外傷後並びに術後初回には300mg．年齢，症状により適宜増減

（ブコローム）Bucolome

▶パラミヂンカプセル300mg（院外） 劇

Paramidin 300mg1カプセル 〔あすか〕

【効】①手術後及び外傷後の炎症及び腫脹の緩解．②次記疾患の消炎，鎮痛，解熱：関節リウマチ，変形性関節症，膀胱炎，多形滲出性紅斑，急性副鼻腔炎，急性中耳炎，子宮付属器炎．③痛風の高尿酸血症の是正

【用】(内) 1日600～1200mgを2～4回に分割．リウマチ疾患には1日900～1200mg，痛風の高尿酸血症の是正には1日300～900mg．年齢，症状により適宜増減

（ブプレノルフィン）Buprenorphine

▶ノルスパンテープ5mg（院外） 劇向

Norspan 5mg20.25㎠1枚 〔ムンディ〕

▶ノルスパンテープ10mg（院外） 劇向

Norspan 10mg30.6㎠1枚

【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患に伴う慢性疼痛における鎮痛：変形性関節症，腰痛症

【用】(外) 前胸部，上背部，上腕外部又は側胸部に貼付し，7日毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は5mg．その後の貼付用量は患者の症状に応じて適

宜増減，20mgまで
【投与制限日数】14日

……

（ブプレノルフィン塩酸塩）Buprenorphine hydrochloride

▶レペタン注0.2mg 劇 向
Lepetan 0.2mg1mL1管 〔大塚〕
【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：（1）術後，各種癌．（2）心筋梗塞症．②麻酔補助
【用】（注）①（1）1回0.2mg～0.3mg（4μg/kg～6μg/kg）を筋注．初回量は0.2mgとすることが望ましい．約6～8時間ごとに反復注射．症状に応じて適宜増減．（2）1回0.2mgを徐々に静注．症状に応じて適宜増減．②0.2mg～0.4mg（4μg/kg～8μg/kg）を麻酔導入時に徐々に静注．症状，手術時間，併用薬などに応じて適宜増減
【投与制限日数】30日

……

（ブプレノルフィン塩酸塩）Buprenorphine hydrochloride

▶レペタン坐剤0.2mg 劇 向
Lepetan 0.2mg1個 〔大塚〕
【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：①術後．②各種癌
【用】（外）①1回0.4mgを直腸内に．必要に応じて約8～12時間ごとに反復投与．術直後の激しい疼痛には注射剤を投与し，その後，必要に応じて坐剤を投与．②1回0.2mg又は0.4mgを直腸内に．その後，約8～12時間ごとに反復投与．低用量より開始することが望ましい
【投与制限日数】14日

……

（フルルビプロフェン）Flurbiprofen

▶フロベン錠40 劇
Froben 40mg1錠 〔科研〕
【効】①次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，歯髄炎，歯根膜炎．②抜歯並びに歯科領域における小手術後の鎮痛・消炎
【用】（内）1回40mg1日3回食後．年齢，症状により適宜増減．頓用の場合には1回40～80mg

……

（フルルビプロフェンアキセチル）Flurbiprofen axetil

▶ロピオン静注50mg 劇
Ropion 50mg5mL1管 〔科研〕
【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：術後，各種癌
【用】（注）1回50mgをできるだけゆっくり静注．必要に応じて反復投与．年齢，症状により適宜増減．本剤の使用は経口投与が不可能な場合又は効果が不十分な場合とする

……

（ペンタゾシン）Pentazocine

▶ソセゴン注射液15mg 劇 向
Sosegon 15mg1管 〔丸石〕
【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：各種癌，術後，心筋梗塞，胃・十二指腸潰瘍，腎・尿路結石，閉塞性動脈炎，胃・尿管・膀胱検査器具使用時．②麻酔前投薬及び麻酔補助
【用】（注）①1回15mgを筋注又は皮下注，その後，必要に応じて，3～4時間毎に反復注射．症状により適宜増減．②30～60mgを筋注，皮下注，静注．症状により適宜増減

……

（メロキシカム）Meloxicam

▶モービック錠10mg（要時） 劇
Mobic 10mg1錠 〔日本ベーリンガー〕
【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰

痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群
【用】(内) 10mgを1日1回食後．年齢，症状により適宜増減．1日15mgまで

(ロキソプロフェンナトリウム水和物) Loxoprofen sodium hydrate

▶ロキソニン錠60mg（院外）
Loxonin 60mg1錠 〔第一三共〕

▶ロキソプロフェン錠60mg「EMEC」後
Loxoprofen 60mg1錠 〔日医工〕
【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，歯痛．②手術後，外傷後並びに抜歯後の鎮痛・消炎．③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）
【用】(内) ①②1回60mg，1日3回．頓用の場合は，1回60～120mg．年齢，症状により適宜増減．③1回60mgを頓用．年齢，症状により適宜増減．1日2回までとし，1日180mgまで．それぞれ空腹時の投与禁止希望

(ロルノキシカム) Lornoxicam

▶ロルカム錠4mg（院外） 劇
Lorcam 4mg1錠 〔大正製薬〕
【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，頸肩腕症候群，肩関節周囲炎．②手術後，外傷後及び抜歯後の消炎・鎮痛
【用】(内) ①1回4mgを1日3回食後．年齢，症状により適宜増減．1日18mgまで．②1回8mgを頓用．1回量は8mgまで，1日量は24mgまで，投与期間は3日まで．空腹時の投与は避けることが望ましい

(ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液) An extract from inflammatory rabbit skin inoculated by vaccinia virus

▶ノイロトロピン錠4単位
Neurotropin 4単位1錠 〔日本臓器〕
1錠中：
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液 4.0ノイロトロピン単位含有
【効】帯状疱疹後神経痛，腰痛症，頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，変形性関節症
【用】(内) 1日4錠を朝夕2回に分割．年齢，症状により適宜増減

(ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液) An extract from inflammatory rabbit skin inoculated by vaccinia virus

▶ノイロトロピン注射液3.6単位 生
Neurotropin 3.6単位3mL1管 〔日本臓器〕
1管（3mL）中：
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液 3.6ノイロトロピン単位
【効】①腰痛症，頸肩腕症候群，症候性神経痛，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，蕁麻疹）に伴うそう痒，アレルギー性鼻炎．②スモン（SMON）後遺症状の冷感・異常知覚・痛み
【用】(注) ①1日1回ノイロトロピン単位として，3.6単位（1管）を静注，筋注，皮下注．年齢，症状により適宜増減．②1日1回ノイロトロピン単位として，7.2単位（2管）を静注

▶SG配合顆粒（院外）
SG 1g1包 〔塩野義〕

1g中：
イソプロピルアンチピリン　150mg
アセトアミノフェン　250mg
アリルイソプロピルアセチル尿素　60mg
無水カフェイン　50mg

【効】感冒の解熱，耳痛，咽喉痛，月経痛，頭痛，歯痛，症候性神経痛，外傷痛

【用】(内) 1回1g（分包品1包）を1日3～4回．頓用の場合には，1～2g（分包品1～2包），追加するときは少なくとも4時間以上経過後．年齢，症状により適宜増減．1日4g（分包品4包）まで

▶クリアミン配合錠A1.0（院外）

劇

Cleamine A 1錠　〔日医工〕

1錠中：
エルゴタミン酒石酸塩　1mg
無水カフェイン　50mg
イソプロピルアンチピリン　300mg

【効】血管性頭痛，片頭痛（家族性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性・網膜片頭痛を除く），緊張性頭痛

【用】(内) 1回1錠1日2～3回．頭痛発作の前兆がある場合は1～2錠を頓用．年齢・症状により適宜増減．1週間に10錠まで

▶トアラセット配合錠「トーワ」

後　劇

Toaraset 1錠　〔東和〕

1錠中：
トラマドール塩酸塩　37.5mg
アセトアミノフェン　325mg

【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：①非がん性慢性疼痛．②抜歯後の疼痛

【用】(内) ①1回1錠，1日4回．投与間隔は4時間以上空ける．症状に応じて適宜増減，1回2錠，1日8錠まで．空腹時の投与禁止希望．②1回2錠．追加投与の場合は，投与間隔を4時間以上空ける．1回2錠，1日8錠まで．空腹時の投与禁止希望

▶ネオビタカイン注シリンジ5mL

劇

Neo vitacain 5mL1筒　〔田辺三菱〕

1シリンジ5mL中：
ジブカイン塩酸塩　5mg
サリチル酸ナトリウム　15mg
臭化カルシウム　10mg

【効】症候性神経痛，筋肉痛，腰痛症，肩関節周囲炎

【用】(注) 血管内を避けて局所に注射．顔面頸骨各部：0.5～1.0mL，肩甲部：1.0～2.0mL，胸・腰各部：1.0～2.5mL，その他局所：0.5～1.0mL

116. 抗パーキンソン剤

1161. アマンタジン製剤

（アマンタジン塩酸塩）Amantadine hydrochloride

▶シンメトレル錠50mg

Symmetrel 50mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】①パーキンソン症候群．②脳梗塞後遺症に伴う意欲・自発性低下の改善．③A型インフルエンザウイルス感染症

【用】(内) ①初期量1日100mgを1～2回に分割し，1週間後に維持量として1日200mgを2回に分割．症状，年齢に応じて適宜増減．1日300mg3回分割まで．②1日100～150mgを2～3回に分割．症状，年齢に応じて適宜増減．③1日100mgを1～2回に分割．症状，年齢に応

じて適宜増減．高齢者及び腎障害のある患者では1日100mgまで

1162. ビペリデン製剤

（乳酸ビペリデン）Biperiden lactate

▶アキネトン注射液5mg 劇

Akineton 5mg1mL1管 〔住友ファーマ〕

【効】①特発性パーキンソニズム．②その他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性，中毒性）．③向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア

【用】(注) 5～10mgを筋注．静注は特殊な場合にのみ行い，5～10mgを，5mgにつき約3分かけて徐々に静注．年齢，症状により適宜増減

（ビペリデン塩酸塩）Biperiden hydrochloride

▶アキネトン細粒1%（院外）

Akineton 10mg1g 〔住友ファーマ〕

▶アキネトン錠1mg（院外）

Akineton 1mg1錠

▶ビペリデン塩酸塩錠1mg「アメル」 後

Biperiden hydrochloride 1mg1錠 〔共和〕

【効】①特発性パーキンソニズム．②その他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性，中毒性）．③向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア

【用】(内) 1回1mg1日2回から開始，その後漸増し1日3～6mgを分割．年齢，症状により適宜増減

1164. レボドパ製剤

（レボドパ）Levodopa

▶ドパストン静注25mg

Dopaston 25mg10mL1管 〔大原〕

【効】パーキンソン病，パーキンソン症候群

【用】(注) 1日量25～50mgを1～2回に分割し，そのままゆっくり静注又は生理食塩液もしくはブドウ糖注射液などに希釈して点滴静注．年齢・症状に応じて適宜増減

（レボドパ）Levodopa

▶ドパゾール錠200mg（要時）

Dopasol 200mg1錠 〔アルフレッサファーマ〕

【効】パーキンソン氏病・パーキンソン症候群に伴う次記の諸症状の治療及び予防：寡動～無動，筋強剛，振戦，日常生活動作障害，仮面様顔貌，歩行障害，言語障害，姿勢異常，突進現象，膏様顔，書字障害，精神症状，唾液分泌過剰

【用】(内) 初回量1日0.2～0.6gを1～3回に分割して，食後．2～3日毎に1日量0.2～0.4gを漸増し，2～4週間後に維持量として1日2.0～3.6g．年齢，症状に応じ適宜増減

1169. その他の抗パーキンソン剤

（アポモルヒネ塩酸塩水和物）Apomorphine hydrochloride hydrate

▶アポカイン皮下注30mg（要時） 劇

Apokyn 30mg3mL1筒 〔協和キリン〕

【効】パーキンソン病におけるオフ症状の改善（レボドパ含有製剤の頻回投与

及び他の抗パーキンソン病薬の増量等を行っても十分に効果が得られない場合）

【用】(注) パーキンソン病におけるオフ症状の発現時に皮下注．1回1mgから始め，以後経過を観察しながら1回量として1mgずつ増量し，維持量（1回量1～6mg）を定める．症状により適宜増減．1回6mgまで

……

（イストラデフィリン）Istradefylline

▶ノウリアスト錠20mg（要時）

Nouriast 20mg1錠　〔協和キリン〕

【効】レボドパ含有製剤で治療中のパーキンソン病におけるウェアリングオフ現象の改善

【用】(内) レボドパ含有製剤と併用．20mgを1日1回．40mgを1日1回まで

……

（エンタカポン）Entacapone

▶エンタカポン錠100mg「サンド」後

Entacapone 100mg1錠　〔サンド〕

【効】レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善

【用】(内) 単独では使用せず，必ずレボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用．1回100mg．症状により1回200mg可．1日8回まで

……

（オピカポン）Opicapone

▶オンジェンティス錠25mg（要時） 劇

Ongentys 25mg1錠　〔小野〕

【効】レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善

【用】(内) レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用．25mgを1日1回，レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩の投与前後及び食事の前後1時間以上あけて

……

（カベルゴリン）Cabergoline

▶カバサール錠0.25mg 劇

Cabaser 0.25mg1錠　〔ファイザー〕

【効】①パーキンソン病．②乳汁漏出症，高プロラクチン血性排卵障害，高プロラクチン血性下垂体腺腫（外科的処置を必要としない場合に限る）．③産褥性乳汁分泌抑制．④生殖補助医療に伴う卵巣過剰刺激症候群の発症抑制

【用】(内) ①1日量0.25mgから始め，2週目には1日量を0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し，維持量定める．1日3mgまで．いずれの投与量の場合も1日1回朝食後．②1週1回（同一曜日）就寝前とし，1回量0.25mgから始め，以後臨床症状を観察しながら，少なくとも2週間以上の間隔で1回量を0.25mgずつ増量し，維持量（標準1回量0.25～0.75mg）を定める．年齢，症状により適宜増減．1回量の上限は1.0mg．③1.0mgを胎児娩出後に1回のみ食後．④1日1回0.5mgを最終的な卵胞成熟の誘発日又は採卵日から7～8日間，就寝前に投与

……

（カベルゴリン）Cabergoline

▶カバサール錠1.0mg 劇

Cabaser 1mg1錠　〔ファイザー〕

【効】①パーキンソン病．②乳汁漏出症，高プロラクチン血性排卵障害，高プロラクチン血性下垂体腺腫（外科的処置を必要としない場合に限る）．③

産褥性乳汁分泌抑制
【用】(内) ①1日量0.25mgから始め，2週目には1日量を0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し，維持量定める．1日3mgまで．いずれの投与量の場合も1日1回朝食後．②1週1回（同一曜日）就寝前とし，1回量0.25mgから始め，以後臨床症状を観察しながら，少なくとも2週間以上の間隔で1回量を0.25mgずつ増量し，維持量（標準1回量0.25～0.75mg）を定める．年齢，症状により適宜増減．1回量の上限は1.0mg．③1.0mgを胎児娩出後に1回のみ食後

……

（サフィナミドメシル酸塩）Safinamide mesilate

▶エクフィナ錠50mg（院外） 劇

Equfina 50mg1錠 〔エーザイ〕

【効】レボドパ含有製剤で治療中のパーキンソン病におけるwearing off現象の改善
【用】(内) レボドパ含有製剤と併用．50mgを1日1回．症状に応じて100mgを1日1回投与可

……

（セレギリン塩酸塩）Selegiline hydrochloride

▶エフピー OD錠2.5 劇覚

FP OD 2.5mg1錠 〔エフピー〕

【効】パーキンソン病（レボドパ含有製剤を併用する場合：Yahr重症度ステージI～IV，レボドパ含有製剤を併用しない場合：Yahr重症度ステージI～III）
【用】(内) レボドパ含有製剤と併用．1日1回2.5mgを朝食後服用から始め，2週ごとに1日量として2.5mgずつ増量し，最適量を定めて，維持量とする（標準維持量1日7.5mg）．1日量は5.0mg以上の場合は朝食及び昼食後に分服．7.5mgの場合は朝食後5.0mg及び昼食後2.5mg．年齢，症状に応じて適宜増減．1日10mgまで．レボドパ含有製剤を併用しない場合：1日1回2.5mgを朝食後服用から始め，2週ごとに1日量として2.5mgずつ増量し1日10mgとする．1日量が5.0mg以上の場合は朝食及び昼食後に分服．7.5mgの場合は朝食後5.0mg及び昼食後2.5mg．年齢，症状に応じて適宜増減．1日10mgまで

……

（ゾニサミド）Zonisamide

▶ゾニサミドOD錠25mgTRE「SMPP」(後) 劇

Zonisamide 25mg1錠 〔住友ファーマプロモ〕

【効】①パーキンソン病（レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合）．②レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム（レボドパ含有製剤を使用してもパーキンソニズムが残存する場合）
【用】(内) レボドパ含有製剤と併用．①1日1回25mg．パーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善には，1日1回50mg．②1日1回25mg

……

（ゾニサミド）Zonisamide

▶ゾニサミドOD錠50mgTRE「SMPP」(院外)(後) 劇

Zonisamide 50mg1錠 〔住友ファーマプロモ〕

【効】パーキンソン病（レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合）
【用】(内) レボドパ含有製剤と併用．1

日1回25mg．パーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善には，1日1回50mg

（トリヘキシフェニジル塩酸塩）
Trihexyphenidyl hydrochloride

▶アーテン錠（2mg）（院外）
Artane 2mg1錠　〔ファイザー〕

▶トリヘキシフェニジル塩酸塩錠2mg「NIG」
Trihexyphenidyl hydrochloride 2mg1錠　〔日医工〕

【効】①向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア．②特発性パーキンソニズム及びその他のパーキンソニズム（脳炎後，動脈硬化性）

【用】(内) ①1日量2～10mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．②第1日目1mg，第2日目2mg，以後1日につき2mgずつ増量し，1日量6～10mgを維持量として3～4回に分割

（ドロキシドパ）Droxidopa

▶ドプスOD錠100mg
Dops OD 100mg1錠　〔住友ファーマ〕

▶ドプスOD錠200mg（院外）
Dops OD 200mg1錠

【効】①パーキンソン病（Yahr重症度ステージIII）におけるすくみ足，立ちくらみの改善．②次記疾患における起立性低血圧，失神，立ちくらみの改善：シャイドレーガー症候群，家族性アミロイドポリニューロパチー．③起立性低血圧を伴う血液透析患者における次記症状の改善：めまい・ふらつき・立ちくらみ，倦怠感，脱力感

【用】(内) ①1日量100mg，1日1回より始め，隔日に100mgずつ増量，最適量を定め維持量とする（標準維持量は1日600mg，1日3回分割）．年齢，症状により適宜増減，1日900mgまで．②1日量200～300mgを2～3回に分割より始め，数日から1週間毎に1日量100mgずつ増量，最適量を定め維持量とする（標準維持量は1日300～600mg，1日3回分割）．年齢，症状により適宜増減，1日900mgまで．③1回量200～400mgを透析開始30分から1時間前．年齢，症状により適宜減量，1回量は400mgまで

（プラミペキソール塩酸塩水和物）
Pramipexole hydrochloride hydrate

▶ビ・シフロール錠0.125mg 劇
BI sifrol 0.125mg1錠
〔日本ベーリンガー〕

▶ビ・シフロール錠0.5mg（要時） 劇
BI sifrol 0.5mg1錠

【効】①パーキンソン病．②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）

【用】(内) ①1日量0.25mgからはじめ，2週目に1日量を0.5mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し，維持量（標準1日量1.5～4.5mg）を定める．1日量が1.5mg未満の場合は2回に分割して朝夕食後に，1.5mg以上の場合は3回に分割して毎食後．年齢，症状により適宜増減，1日量は4.5mgまで．②0.25mgを1日1回就寝2～3時間前に．1日0.125mgより開始し，1日0.75mgを超えない範囲で適宜増減．増量は1週間以上の間隔をあけて

（プラミペキソール塩酸塩水和物）
Pramipexole hydrochloride hydrate

▶ミラペックスLA錠0.375mg（院外） 劇
Mirapex-LA 0.375mg1錠
〔日本ベーリンガー〕

▶ミラペックスLA錠1.5mg（要時） 劇
Mirapex-LA 1.5mg1錠
【効】パーキンソン病
【用】（内）1日量0.375mg1日1回食後からはじめ，2週目に1日量を0.75mgとし，以後経過を観察しながら，1週間毎に1日量として0.75mgずつ増量し，維持量（標準1日量1.5～4.5mg1日1回食後）を定める．年齢，症状により適宜増減，1日量は4.5mgまで

（ブロモクリプチンメシル酸塩）
Bromocriptine mesilate

▶パーロデル錠2.5mg（要時） 劇
Parlodel 2.5mg1錠 〔田辺三菱〕
【効】①産褥性乳汁分泌抑制，乳汁漏出症，高プロラクチン血性排卵障害，高プロラクチン血性下垂体腺腫（外科的処置を必要としない場合に限る）．②末端肥大症，下垂体性巨人症．③パーキンソン症候群
【用】（内）①1日2.5mg～7.5mgを2～3回に分けて食直後．年齢，症状に応じ適宜増減．②1日1回2.5mgを夕食直後に，効果をみながら1日5.0～7.5mgまで漸増し，2～3回に分けて食直後．年齢，症状に応じ適宜増減．③1日1回1.25mg又は2.5mgを朝食直後に経口投与から始め，1又は2週毎に1日量として2.5mgずつ増量し，維持量（標準1日15.0～22.5mg）を定める．1日量は5.0mgの場合は朝食及び夕食直後に，7.5mg以上の場合は毎食直後に分割．年齢，症状により適宜増減

（ラサギリンメシル酸塩）Rasagiline mesilate

▶アジレクト錠0.5mg（院外） 劇
Azilect 0.5mg1錠 〔武田〕

▶アジレクト錠1mg（院外） 劇
Azilect 1mg1錠
【効】パーキンソン病
【用】（内）1mgを1日1回

（ロチゴチン）Rotigotine

▶ニュープロパッチ2.25mg（院外） 劇
Neupro 2.25mg5cm²1枚 〔大塚〕

▶ニュープロパッチ4.5mg 劇
Neupro 4.5mg10cm²1枚
【効】①パーキンソン病．②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）
【用】（外）①1日1回4.5mg/日からはじめ，以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量（標準1日量9mg～36mg）を定める．年齢，症状により適宜増減，1日量は36mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える．②1日1回2.25mg/日からはじめ，以後経過を観察しながら1週間以上の間隔をあけて1日量として2.25mgずつ増量し維持量（標準1日量4.5mg～6.75mg）を定める．年齢，症状により適宜増減，1日量は6.75mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

（ロチゴチン）Rotigotine

▶ニュープロパッチ9mg 劇
Neupro 9mg20cm²1枚 〔大塚〕

▶ニュープロパッチ13.5mg（院外） 劇
Neupro 13.5mg30cm²1枚

▶ニュープロパッチ18mg（院外） 劇
Neupro 18mg1枚

【効】パーキンソン病

【用】(外) 1日1回4.5mg/日からはじめ，以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量（標準1日量9mg～36mg）を定める．年齢，症状により適宜増減，1日量は36mgまで．肩，上腕部，腹部，側腹部，臀部，大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

（ロピニロール塩酸塩）Ropinirole hydochloride

▶ハルロピテープ8mg 劇
Haruropi 8mg1枚 〔協和キリン〕

▶ハルロピテープ16mg（院外） 劇
Haruropi 16mg1枚

▶ハルロピテープ24mg（要時） 劇
Haruropi 24mg1枚

▶ハルロピテープ32mg（院外） 劇
Haruropi 32mg1枚

▶ハルロピテープ40mg（院外） 劇
Haruropi 40mg1枚

【効】パーキンソン病

【用】(外) 1日1回8mgから始め，以後経過を観察しながら，必要に応じて1週間以上の間隔で，1日量として8mgずつ増量．いずれの投与量の場合も1日1回，胸部，腹部，側腹部，大腿部又は上腕部のいずれかの皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える．年齢，症状により適宜増減，1日量64mgまで

（ロピニロール塩酸塩）Ropinirole hydochloride

▶レキップCR錠2mg（要時） 劇
ReQuip CR 2mg1錠
〔グラクソ・スミスクライン〕

▶レキップCR錠8mg（要時） 劇
ReQuip CR 8mg1錠

【効】パーキンソン病

【用】(内) 1日1回2mgから始め，2週目に4mg/日とする．以後経過観察しながら，必要に応じ，2mg/日ずつ1週間以上の間隔で増量．いずれの投与量の場合も1日1回．年齢，症状により適宜増減，1日量16mgまで

▶ヴィアレブ配合持続皮下注（要時）
Vyalev 10mL1瓶 〔アッヴィ〕

10mL中：	
ホスレボドパ	2400mg
ホスカルビドパ（無水物として）	120mg

【効】レボドパ含有製剤を含む既存の薬物療法で十分な効果が得られないパーキンソン病の症状の日内変動（wearing-off現象）の改善

【用】(注) 投与前の経口レボドパ量に応じて1時間あたりの注入速度を設定し，24時間持続皮下注．患者がオフ状態で投与を開始する場合，持続投与開始前に負荷投与を行う．必要に応じて持続投与中に追加投与を行うことができる．0.15～0.69mL/時間（レボドパ換算量として約26～117mg/時間）で持続投与．負荷投与を行う場合は0.6～2.0mL（レボドパ換算量として約100～350mg）を投与．追加投与は1回あたり0.1～0.3mL（レボドパ換算量として約17～51mg）で投与．投与量は症

状により適宜増減，1日総投与量は16.67mL（レボドパ換算量として2840mg）を超えない

▶スタレボ配合錠L50（院外）

Stalevo 1錠　〔ノバルティス〕

1錠中：	
レボドパ	50mg
カルビドパ水和物（カルビドパとして5mg）	5.4mg
エンタカポン	100mg

▶スタレボ配合錠L100（院外）

Stalevo 1錠

1錠中：	
レボドパ	100mg
カルビドパ水和物（カルビドパとして10mg）	10.8mg
エンタカポン	100mg

【効】パーキンソン病〔レボドパ・カルビドパ投与において症状の日内変動（wearing-off現象）が認められる場合〕

【用】(内) レボドパ・カルビドパ・エンタカポンとして1回50mg/5mg/100mg～200mg/20mg/200mgの間で1回1又は2錠．1日総レボドパ量として1,500mg，総カルビドパ量として150mg，総エンタカポン量として1,600mgまで．投与回数は1日8回まで

▶デュオドーパ配合経腸用液（要時）

Duodopa 100mL1カセット〔アッヴィ〕

1カセット100mL中：	
レボドパ	2000mg
カルビドパ水和物（カルビドパとして463mg）	500mg

【効】レボドパ含有製剤を含む既存の薬物療法で十分な効果が得られないパーキンソン病の症状の日内変動（wearing-off現象）の改善

【用】(内) 本剤投与前の経口レボドパ量に応じて初回投与量を決定し，朝の投与及び持続投与に分けて胃瘻を通じて空腸に直接投与．その後，以下の用量範囲で投与量を調整．必要に応じて持続投与中に追加投与可．朝の投与として5～10mL（レボドパ/カルビドパ水和物として100/25～200/50mg）を10～30分かけて投与した後，2～6mL/時間（レボドパ/カルビドパ水和物として40/10～120/30mg/時間）で持続投与．1日16時間まで．1回あたりの追加投与は0.5～2.0mL（レボドパ/カルビドパ水和物として10/2.5～40/10mg）．症状により適宜増減するが，朝の投与は15mL（レボドパ/カルビドパ水和物として300/75mg），持続投与は10mL/時間（レボドパ/カルビドパ水和物として200/50mg/時間）まで．1日総投与量は100mL（レボドパ/カルビドパ水和物として2000/500mg）まで

▶ネオドパストン配合錠L100（院外）

Neodopaston 1錠　〔第一三共〕

1錠中：	
レボドパ	100mg
カルビドパ水和物（無水カルビドパとして10mg）	10.8mg

▶メネシット配合錠100

Menesit 1錠　〔オルガノン〕

1錠中：	
レボドパ	100mg
カルビドパ水和物（無水物として）	10mg

【効】パーキンソン病，パーキンソン症候群

【用】(内) ①レボドパ未服用患者：レ

ボドパ量として1回100～125mg，1日100～300mgよりはじめ，毎日又は隔日にレボドパ量として100～125mg宛増量し，最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．症状により適宜増減，レボドパ量として1日1500mgまで．②レボドパ既服用患者：レボドパ単味製剤の服用後，少なくとも8時間の間隔をおいてから，レボドパ1日維持量の約1/5量に相当するレボドパ量を目安として初回量をきめ，1日3回に分割．以後，症状により適宜増減して最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．レボドパ量として1日1500mgまで

……

▶マドパー配合錠L100

Madopar 1錠　〔太陽ファルマ〕

1錠中：	
レボドパ	100mg
ベンセラジド塩酸塩	28.5mg
（ベンセラジドとして25mg）	

【効】パーキンソン病，パーキンソン症候群

【用】(内) ①レボドパ未投与例の場合：初回1日量1～3錠を1～3回に分割し食後に投与，2～3日毎に1日量1～2錠ずつ漸増し，維持量として1日3～6錠．②レボドパ投与例の場合：初回1日量は投与中のレボドパ量の約1/5に相当するレボドパ量（本剤1錠中レボドパ100mg含有）に切り換え，1～3回に分割し食後に投与，漸増もしくは漸減し，維持量として1日量3～6錠．年齢，症状により適宜増減

……

117. 精神神経用剤

1171. クロルプロマジン製剤

（クロルプロマジン塩酸塩）Chlorpromazine hydrochloride

▶コントミン筋注25mg（要時）㊫

Contomin 25mg5mL1管　〔田辺三菱〕

【効】統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強

【用】(注) 1回10～50mgを緩徐に筋注．年齢，症状により適宜増減

……

（クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩）Chlorpromazine phenolphthalinate

▶ウインタミン細粒（10%）㊫

Wintermin 100mg1g　〔共和〕

【効】統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強

【用】(内) 1日30～100mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日50～450mgを分割．年齢，症状により適宜増減．(参考) 小児：発達段階や症状の程度により，個人差が特に著しいが，多くの場合1回0.5～1mg/kgを，1日3～4回をめどとし，症状の程度により加減．生後6か月未満の乳児への使用は避けることが望ましい

……

1172. フェノチアジン系製剤

（フルフェナジンマレイン酸塩）
Fluphenazine maleate

▶フルメジン散0.2%（院外） 劇
Flumezin 2mg1g 〔田辺三菱〕
【効】統合失調症
【用】(内) 1日1～10mgを分割．年齢・症状により適宜増減

（プロクロルペラジンマレイン酸塩）
Prochlorperazine maleate

▶ノバミン錠5mg
Novamin 5mg1錠 〔共和〕
【効】統合失調症，術前・術後等の悪心・嘔吐
【用】(内) 1日5～20mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日15～45mgを分割．年齢，症状により適宜増減．（参考）幼児・小児：1回2.5mgを1日1～3回．体重15kg以下では1日量が7.5mgを超えないよう注意．生後6か月未満の乳児への使用は避ける

（プロクロルペラジンメシル酸塩）
Prochlorperazine mesilate

▶ノバミン筋注5mg
Novamin 5mg1mL1管 〔共和〕
【効】術前・術後等の悪心・嘔吐
【用】(注) 1日1回5mgを筋注．年齢，症状により適宜増減．（参考）小児：0.1mg/kgを筋注．生後6か月未満の乳児への使用は避けることが望ましい

（プロペリシアジン）Propericiazine

▶ニューレプチル錠5mg（院外）
Neuleptil 5mg1錠 〔高田〕
【効】統合失調症
【用】(内) 1日10～60mgを分割．年齢，症状により適宜増減

（ペルフェナジンフェンジゾ酸塩）
Perphenazine

▶ピーゼットシー散1%（院外） 劇
PZC 10mg1g 〔田辺三菱〕
【効】統合失調症，術前・術後の悪心・嘔吐，メニエル症候群（めまい，耳鳴）
【用】(内) 1日6～24mg（散として0.6～2.4g）を分割．精神科領域：1日6～48mg（散として0.6～4.8g）を分割．年齢，症状により適宜増減

（レボメプロマジンマレイン酸塩）
Levomepromazine maleate

▶ヒルナミン錠（25mg）
Hirnamin 25mg1錠 〔共和〕

▶ヒルナミン細粒10%（院外） 劇
Hirnamin 100mg1g

▶レボトミン散10%（院外） 劇
Levotomin 100mg1g 〔田辺三菱〕

▶レボトミン錠5mg
Levotomin 5mg1錠
【効】統合失調症，躁病，うつ病における不安・緊張
【用】(内) 1日25～200mgを分割．年齢，症状により適宜増減

1174. イミプラミン系製剤

（イミプラミン塩酸塩）Imipramine hydrochloride

▶トフラニール錠10mg（院外）
Tofranil 10mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕
【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症（昼，夜）
【用】(内) ①1日30～70mgを初期用量とし，1日200mgまで漸増し分割．まれに300mgまで増量することもある．年

齢，症状により適宜減量．②学童は1日量30～50mgを1～2回．症状および年齢に応じ適宜増減

（イミプラミン塩酸塩）Imipramine hydrochloride

▶トフラニール錠25mg（要時）

Tofranil 25mg1錠

〔アルフレッサファーマ〕

【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症（昼，夜）

【用】(内) ①1日25～75mgを初期用量とし，1日200mgまで漸増し分割．まれに300mgまで増量することもある．年齢，症状により適宜減量．②幼児は1日量25mgを1回，学童は1日量25～50mgを1～2回．症状および年齢に応じ適宜増減

（クロミプラミン塩酸塩）Clomipramine hydrochloride

▶アナフラニール錠10mg（院外）

Anafranil 10mg1錠

〔アルフレッサファーマ〕

▶アナフラニール錠25mg

Anafranil 25mg1錠

【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②遺尿症．③ナルコレプシーに伴う情動脱力発作

【用】(内) ①1日50～100mgを1～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日225mgまで．②6歳未満の幼児：1日10～25mg．6歳以上の小児：1日20～50mg，1～2回に分割．年齢，症状により適宜増減．③1日10～75mgを1～3回に分割

（クロミプラミン塩酸塩）Clomipramine hydrochloride

▶アナフラニール点滴静注液25mg 劇

Anafranil 25mg2mL1管

〔アルフレッサファーマ〕

【効】精神科領域におけるうつ病・うつ状態

【用】(注) 生理食塩液又は5w/v%ブドウ糖注射液250～500mLに25mg（1アンプル）を加え，2～3時間にわたって1日1回点滴静注．その後漸増し，1回75mg（3アンプル）まで投与もできる．1週間以内に効果の発現を見るが，症状の改善がみられた後は徐々に経口投与に切り替える

1179. その他の精神神経用剤

（アセナピンマレイン酸塩）Asenapin maleate

▶シクレスト舌下錠5mg 劇

Sycrest 5mg1錠 〔Meiji Seika〕

【効】統合失調症

【用】(内) 1回5mgを1日2回舌下投与から投与を開始．なお，維持用量は1回5mgを1日2回，最高用量は1回10mgを1日2回まで．年齢，症状に応じ適宜増減

（アトモキセチン塩酸塩）Atomoxetine hydrochloride

▶ストラテラカプセル5mg（院外） 劇

Strattera 5mg1カプセル

〔日本イーライリリー〕

▶ストラテラカプセル10mg（院外） 劇

Strattera 10mg1カプセル

▶ストラテラカプセル25mg（院外）

劇

Strattera 25mg1カプセル

【効】注意欠陥/多動性障害（AD/HD）

【用】(内) 18歳未満：1日0.5mg/kgより開始し，その後1日0.8mg/kgとし，さらに1日1.2mg/kgまで増量した後，1日1.2～1.8mg/kgで維持．増量は1週間以上の間隔をあけて行う，いずれの投与量においても1日2回に分割．1日量は1.8mg/kg又は120mgのいずれか少ない量まで

18歳以上：1日40mgより開始し，その後1日80mgまで増量した後，1日80～120mgで維持．1日80mgまでの増量は1週間以上，その後の増量は2週間以上の間隔をあけて行うこととし，いずれの投与量においても1日1回又は1日2回に分割．症状により適宜増減，1日量は120mgまで

……

（アトモキセチン塩酸塩）Atomoxetine hydrochloride

▶ストラテラ内用液0.4%（院外）

劇

Strattera 400mg100mL1瓶

〔日本イーライリリー〕

【効】注意欠陥/多動性障害（AD/HD）

【用】(内) 18歳未満：1日0.5mg/kg（本剤として0.125mL/kg）より開始し，その後1日0.8mg/kg（本剤として0.2mL/kg）とし，さらに1日1.2mg/kg（本剤として0.3mL/kg）まで増量した後，1日1.2～1.8mg/kg（本剤として0.3～0.45mL/kg）で維持．増量は1週間以上の間隔をあけて行う，いずれの投与量においても1日2回に分割．1日量は1.8mg/kg（本剤として0.45mL/kg）又は120mg（本剤として30mL）のいずれか少ない量まで．症状により適宜増減

18歳以上：1日40mg（本剤として10mL）より開始し，その後1日80mg（本剤として20mL）まで増量した後，1日80～120mg（本剤として20～30mL）で維持．1日80mg（本剤として20mL）までの増量は1週間以上，その後の増量は2週間以上の間隔をあけて行うこととし，いずれの投与量においても1日1回又は1日2回に分割．症状により適宜増減．1日量は120mg（本剤として30mL）まで

……

（アミトリプチリン塩酸塩）Amitriptyline hydrochloride

▶トリプタノール錠10

Tryptanol 10mg1錠　〔日医工〕

▶トリプタノール錠25

Tryptanol 25mg1錠

【効】①精神科領域におけるうつ病・うつ状態．②夜尿症．③末梢性神経障害性疼痛

【用】(内) ①1日30～75mgを初期用量とし，1日150mgまで漸増し，分割．まれに300mgまで増量することもある．年齢，症状により適宜減量．②1日10～30mgを就寝前．年齢，症状により適宜減量．③1日10mgを初期用量とし，年齢，症状により適宜増減．1日150mgを超えない

……

（アリピプラゾール）Aripiprazole

▶エビリファイ錠3mg（院外）

劇

Abilify 3mg1錠　〔大塚〕

▶エビリファイ錠6mg

劇

Abilify 6mg1錠

▶エビリファイOD錠12mg

劇

Abilify OD 12mg1錠

【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状の改善．③うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められ

ない場合に限る）．④小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性

【用】(内) ①1日6～12mgを開始用量，1日6～24mgを維持用量とし，1回又は2回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日量は30mgまで．②12～24mgを1日1回．開始用量は24mgとし，年齢，症状により適宜増減．1日量は30mgまで．③3mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．増量幅は1日量として3mgとし，1日量は15mgまで．④1日1mgを開始用量，1日1～15mgを維持用量とし，1日1回．症状により適宜増減．増量幅は1日量として最大3mgとし，1日量は15mgまで

……

（アリピプラゾール）Aripiprazole

▶エビリファイOD錠24mg 劇

Abilify OD 24mg1錠 〔大塚〕

【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状の改善

【用】(内) ①1日6～12mgを開始用量，1日6～24mgを維持用量とし，1回又は2回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日量は30mgまで．②12～24mgを1日1回．開始用量は24mgとし，年齢，症状により適宜増減．1日量は30mgまで

……

（アリピプラゾール）Aripiprazole

▶エビリファイ内用液0.1%（院外） 劇

Abilify 1mg1mL1包 〔大塚〕

▶エビリファイ内用液0.1%（院外） 劇

Abilify 3mg3mL1包

▶エビリファイ内用液0.1%（院外） 劇

Abilify 6mg6mL1包

【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状の改善．③うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）．④小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性

【用】(内) ①1日6～12mg（本剤として6～12mL）を開始用量，1日6～24mg（本剤として6～24mL）を維持用量とし，1回又は2回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日量は30mg（本剤として30mL）まで．②12～24mg（本剤として12～24mL）を1日1回．開始用量は24mg（本剤として24mL）とし，年齢，症状により適宜増減．1日量は30mg（本剤として30mL）まで．③3mg（本剤として3mL）を1日1回．年齢，症状により適宜増減．増量幅は1日量として3mg（本剤として3mL）とし，1日量は15mg（本剤として15mL）まで．④1日1mg（1mL）を開始用量，1日1～15mg（1～15mL）を維持用量とし，1日1回．症状により適宜増減．増量幅は1日量として最大3mg（3mL）とし，1日量は15mg（15mL）まで

……

（アリピプラゾール）Aripiprazole

▶エビリファイ持続性水懸筋注用300mg（要時） 劇

Abilify 300mg1瓶（懸濁用液付） 〔大塚〕

▶エビリファイ持続性水懸筋注用400mgシリンジ 劇

Abilify 400mg1キット

【効】①統合失調症．②双極I型障害における気分エピソードの再発・再燃抑制

【用】(注) 1回400mgを4週に1回臀部筋肉又は三角筋内投与．症状，忍容性に応じて1回量300mgに減量

……

（エスシタロプラムシュウ酸塩）
Escitalopram oxalate
▶レクサプロ錠10mg 劇
Lexapro 10mg1錠 〔田辺三菱〕
【効】うつ病・うつ状態，社会不安障害
【用】(内) 10mgを1日1回夕食後，年齢・症状により適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて行い，1日20mgまで

（塩酸セルトラリン）Sertraline hydrochloride
▶ジェイゾロフト錠25mg（院外） 劇
Jzoloft 25mg1錠 〔ヴィアトリス〕
▶ジェイゾロフト錠50mg 劇
Jzoloft 50mg1錠
【効】うつ病・うつ状態，パニック障害，外傷後ストレス障害
【用】(内) 1日25mgを初期用量とし，1日100mgまで漸増し，1日1回．年齢，症状により1日100mgまで適宜増減

（エチゾラム）Etizolam
▶エチゾラム錠0.5mg「日医工」 後 向
Etizolam 0.5mg1錠 〔日医工〕
▶デパス細粒1%（院外） 向
Depas 10mg1g 〔田辺三菱〕
【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ・神経衰弱症状・睡眠障害．②うつ病における不安・緊張・睡眠障害．③心身症（高血圧症，胃・十二指腸潰瘍）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害．④統合失調症における睡眠障害．⑤次記疾患における不安・緊張・抑うつ及び筋緊張：頸椎症，腰痛症，筋収縮性頭痛
【用】(内) ①②1日3mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．③⑤1日1.5mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．睡眠障害に用いる場合（①②③④）：1日1～3mgを就寝前に1回．年齢，症状により適宜増減，全ての場合で高齢者は1日1.5mgまで
【投与制限日数】30日

（オランザピン）Olanzapine
▶オランザピン細粒1%「トーワ」（院外） 後 劇
Olanzapine 10mg1g 〔東和〕
▶オランザピンOD錠2.5mg「トーワ」 後 劇
Olanzapine OD 2.5mg1錠
▶オランザピンOD錠5mg「トーワ」 後 劇
Olanzapine OD 5mg1錠
▶オランザピンOD錠10mg「トーワ」 後 劇
Olanzapine OD 10mg1錠
【効】①統合失調症．②双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善．③抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）
【用】(内) ①5～10mgを1日1回より開始．維持量として1日1回10mg．年齢，症状により適宜増減．1日量は20mgまで．②双極性障害における躁症状の改善：10mgを1日1回より開始．年齢，症状により適宜増減，1日量は20mgまで．双極性障害におけるうつ症状の改善：5mgを1日1回より開始，その後1日1回10mgに増量．いずれも就寝前に投与，年齢，症状に応じ適宜増減，1日量は20mgまで．③他の制吐剤との併用において，5mgを1日1回．患者の状態により適宜増量，1日量は10mgを超えない

（オランザピン）Olanzapine

▶ジプレキサ筋注用10mg 劇

Zyprexa 10mg1瓶〔チェプラファーム〕

【効】統合失調症における精神運動興奮

【用】(注）1回10mgを筋注．1回10mgまでを追加投与できるが，前回の投与から2時間以上あけること．投与回数は，追加投与を含め1日2回まで．年齢，症状に応じて減量を考慮

……

（グアンファシン塩酸塩）Guanfacine hydrochloride

▶インチュニブ錠1mg（院外） 劇

Intuniv 1mg1錠 〔武田〕

▶インチュニブ錠3mg（院外） 劇

Intuniv 3mg1錠

【効】注意欠陥/多動性障害（AD/HD）

【用】(内）18歳未満の患者：体重50kg未満では1日1mg，体重50kg以上では1日2mgより投与を開始し，次記の維持用量まで増量，17kg以上25kg未満の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を1mg，維持用量を1mg，最高用量は2mgまで，1日1回．25kg以上34kg未満の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を1mg，維持用量を2mg，最高用量は3mgまで，1日1回．34kg以上38kg未満の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を1mg，維持用量を2mg，最高用量は4mgまで，1日1回．38kg以上42kg未満の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を1mg，維持用量を3mg，最高用量は4mgまで，1日1回．42kg以上50kg未満の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を1mg，維持用量を3mg，最高用量は5mgまで，1日1回．50kg以上63kg未満の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を2mg，維持用量を4mg，最高用量は6mgまで，1日1回．63kg以上75kg未満の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を2mg，維持用量を5mg，最高用量は6mgまで，1日1回．75kg以上の場合：1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，開始用量を2mg，維持用量を6mg，最高用量は6mgまで，1日1回．症状により適宜増減するが，以上の最高用量を超えないこととし，いずれも1日1回．18歳以上の患者：1日2mgより投与を開始し，1週間以上の間隔をあけて1mgずつ，1日4～6mgの維持用量まで増量．症状により適宜増減するが，1日用量は6mgを超えないでいずれも1日1回

……

（クエチアピンフマル酸塩）Quetiapine fumarate

▶クエチアピン錠25mg「明治」 後 劇

Quetiapine 25mg1錠 〔Meiji Seika〕

▶クエチアピン錠100mg「明治」 後 劇

Quetiapine 100mg1錠

【効】統合失調症

【用】(内）1回25mg，1日2又は3回より開始し，徐々に増量．1日量は150～600mgとし，2又は3回に分割．年齢・症状により適宜増減，1日量として750mgまで

……

（クエチアピンフマル酸塩）Quetiapine fumarate

▶ビプレッソ徐放錠50mg（院外） 劇

Bipresso 50mg1錠 〔共和〕

▶ビプレッソ徐放錠150mg（院外） 劇

Bipresso 150mg1錠

【効】双極性障害におけるうつ症状の改

善
【用】(内) 50mgを1日1回より開始，2日以上の間隔をあけて1日150mgまで増量し，さらに2日以上の間隔をあけて1日300mgまで増量．いずれも就寝前とし，食後2時間以上あけて投与

(クロカプラミン塩酸塩水和物) Clocapramine hydrochloride hydrate

▶クロフェクトン顆粒10%（院外）
Clofekton 100mg1g 〔田辺三菱〕
【効】統合失調症
【用】(内) 1日30～150mg（顆粒として0.3～1.5g）を3回に分割．症状，年齢に応じて適宜増減

(クロカプラミン塩酸塩水和物) Clocapramine hydrochloride hydrate

▶クロフェクトン錠25mg（院外）
Clofekton 25mg1錠 〔全星〕
【効】統合失調症
【用】(内) 1日30～150mgを3回に分割．症状，年齢に応じて適宜増減

(クロザピン) Clozapine

▶クロザリル錠25mg (劇)
Clozaril 25mg1錠 〔ノバルティス〕

▶クロザリル錠100mg (劇)
Clozaril 100mg1錠
【効】治療抵抗性統合失調症
【用】(内) 初日は12.5mg，2日目は25mgを1日1回．3日目以降は1日25mgずつ増量し，3週間かけて1日200mgまで増量，1日量が50mgを超える場合には2～3回に分割．維持量は1日200～400mgを2～3回に分割，症状に応じて適宜増減．1回の増量は4日以上の間隔をあけ，増量幅としては1日100mgまでとし，最高用量は1日600mgまで

(クロチアゼパム) Clotiazepam

▶リーゼ錠5mg (向)
Rize 5mg1錠 〔田辺三菱〕
【効】①心身症（消化器疾患，循環器疾患）における身体症候ならびに不安・緊張・心気・抑うつ・睡眠障害．②自律神経失調症におけるめまい・肩こり・食欲不振．③麻酔前投薬
【用】(内) ①②1日15～30mgを3回に分割．③就寝前又は手術前に10～15mg
【投与制限日数】30日

(スルトプリド塩酸塩) Sultopride hydrochloride

▶バルネチール錠100（院外） (劇)
Barnetil 100mg1錠 〔バイエル〕
【効】躁病，統合失調症の興奮及び幻覚・妄想状態
【用】(内) 1日300～600mgを分割．年齢・症状により適宜増減，1日1800mgまで

(スルピリド) Sulpiride

▶スルピリド錠100mg「サワイ」（院外）(後) (劇)
Sulpiride 100mg1錠 〔沢井〕
【効】①統合失調症．②うつ病・うつ状態
【用】(内) ①1日300～600mgを分割．年齢，症状により適宜増減，1日1200mgまで．②1日150～300mgを分割．年齢，症状により適宜増減，1日600mgまで

(ゾテピン) Zotepine

▶ロドピン細粒50%（院外） (劇)
Lodopin 500mg1g 〔LTL〕

▶ロドピン錠50mg 劇
Lodopin 50mg1錠
【効】統合失調症
【用】(内) 1日75～150mgを分割．年齢，症状により適宜増減，1日450mgまで

……

(炭酸リチウム) Lithium carbonate
▶炭酸リチウム錠100mg「大正」 劇
Lithium carbonate 100mg1錠 〔大正〕
【効】躁病及び躁うつ病の躁状態
【用】(内) 1日400～600mgより開始し，1日2～3回に分割．以後3日ないし1週間毎に，1日1200mgまでの治療量に漸増．改善がみられたならば症状を観察しながら，維持量1日200～800mgの1～3回分割に漸減．年齢，症状により適宜増減

……

(デュロキセチン塩酸塩) Duloxetine hydrochloride
▶デュロキセチンOD錠20mg「ニプロ」 後 劇
Duloxetine 20mg1錠 〔ニプロ〕
【効】①うつ病・うつ状態．②糖尿病性神経障害に伴う疼痛．③線維筋痛症に伴う疼痛．④慢性腰痛症に伴う疼痛．⑤変形性関節症に伴う疼痛
【用】(内) ①②1日1回40mgを朝食後．1日20mgより開始し，1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量．1日60mgまで増量可．③④⑤1日1回60mgを朝食後．1日20mgより開始し，1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量

……

(ドスレピン塩酸塩) Dosulepin hydrochloride
▶プロチアデン錠25 (院外)
Prothiaden 25mg1錠 〔科研〕
【効】うつ病及びうつ状態
【用】(内) 1日75～150mgを2～3回に分割．年齢及び症状により適宜増減

……

(トラゾドン塩酸塩) Trazodone hydrochloride
▶トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」 後 劇
Trazodone hydrochloride 25mg1錠 〔共和〕
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日75～100mgを初期用量とし，1日200mgまで増量し，1～数回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

(ネモナプリド) Nemonapride
▶エミレース錠3mg (院外) 劇
Emilace 3mg1錠 〔LTL〕
【効】統合失調症
【用】(内) 1日9～36mgを食後に分割．年齢，症状により適宜増減，1日60mgまで

……

(パリペリドン) Paliperidone
▶インヴェガ錠3mg (要時) 劇
Invega 3mg1錠 〔ヤンセン〕
▶インヴェガ錠6mg (院外) 劇
Invega 6mg1錠
【効】統合失調症
【用】(内) 6mgを1日1回朝食後，年齢，症状により1日12mgを超えない範囲で適宜増減．増量は5日間以上の間隔をあけて1日量として3mgずつ

……

（パリペリドンパルミチン酸エステル）
Paliperidone palmitate

▶ゼプリオン水懸筋注25mgシリンジ（要時） 劇
Xeplion 25mg0.25mL1筒　〔ヤンセン〕

▶ゼプリオン水懸筋注50mgシリンジ（要時） 劇
Xeplion 50mg0.5mL1筒

▶ゼプリオン水懸筋注75mgシリンジ（要時） 劇
Xeplion 75mg0.75mL1筒

▶ゼプリオン水懸筋注100mgシリンジ 劇
Xeplion 100mg1mL1筒

▶ゼプリオン水懸筋注150mgシリンジ 劇
Xeplion 150mg1.5mL1筒
【効】統合失調症
【用】（注）パリペリドンとして初回150mg，1週後に2回目100mgを三角筋内に投与．その後は4週に1回，75mgを三角筋又は臀部筋内に投与．症状及び忍容性に応じて，25mgから150mgの範囲で適宜増減するが，増量は1回あたり50mgまで

……

（パリペリドンパルミチン酸エステル）
Paliperidone palmitate

▶ゼプリオンTRI水懸筋注175mgシリンジ（要時） 劇
Xeplion TRI 175mg1キット
〔ヤンセン〕

▶ゼプリオンTRI水懸筋注263mgシリンジ（要時） 劇
Xeplion TRI 263mg1キット

▶ゼプリオンTRI水懸筋注350mgシリンジ（要時） 劇
Xeplion TRI 350mg1キット

▶ゼプリオンTRI水懸筋注525mgシリンジ（要時） 劇
Xeplion TRI 525mg1キット
【効】統合失調症（パリペリドン4週間隔筋注製剤による適切な治療が行われた場合に限る）
【用】（注）パリペリドン4週間隔筋注製剤が4か月以上継続して投与され，適切な治療が行われた患者に対し，最終投与の4週間後から切り替えて使用．パリペリドン4週間隔筋注製剤最終投与量の3.5倍量を，12週間に1回，三角筋又は臀部筋に筋注

……

（パロキセチン塩酸塩水和物）
Paroxetine hydrochloride hydrate

▶パキシルCR錠12.5mg 劇
Paxil CR 12.5mg1錠
〔グラクソ・スミスクライン〕

▶パキシルCR錠25mg 劇
Paxil CR 25mg1錠
【効】うつ病・うつ状態
【用】（内）1日1回夕食後，初期用量として12.5mgを投与し，その後1週間以上かけて1日用量として25mgに増量．年齢，症状により1日50mgを超えない範囲で適宜増減．いずれも1日1回夕食後に投与．増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として12.5mgずつ

……

（ハロペリドール）Haloperidol

▶セレネース細粒1%（要時） 劇
Serenace 10mg1g　〔住友ファーマ〕

▶セレネース錠0.75mg（院外） 劇
Serenace 0.75mg1錠

▶ハロペリドール錠1mg「タカタ」後 劇
Haloperidol 1mg1錠　〔高田〕
【効】統合失調症，躁病
【用】（内）1日0.75～2.25mgから始め，

徐々に増量．維持量として1日3～6mg．年齢，症状により適宜増減

……

（ハロペリドール）Haloperidol

▶セレネース注5mg 劇

Serenace 5mg1mL1管 〔住友ファーマ〕

【効】統合失調症，躁病

【用】(注) 急激な精神運動興奮等で緊急を要する場合に用いる．1回5mgを1日1～2回筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

（ヒドロキシジン塩酸塩）Hydroxyzine hydrochloride

▶アタラックス－P注射液（25mg/ml）

Atarax-P 25mg1mL1管 〔ファイザー〕

【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ．②麻酔前投薬．③術前・術後の悪心・嘔吐の防止

【用】(注) 静注：1回25～50mgを必要に応じ4～6時間毎に静注又は点滴静注．1回の静注量は100mgを超えてはならず，25mg/分以上の速度で注入しない．年齢，症状により適宜増減．筋注：1回50～100mgを必要に応じ4～6時間毎に筋注．年齢，症状により適宜増減

……

（ヒドロキシジンパモ酸塩）Hydroxyzine pamoate

▶アタラックス－Pカプセル25mg

Atarax-P 25mg1カプセル 〔ファイザー〕

▶アタラックス－Pシロップ0.5%（院外）

Atarax-P 5mg1mL

【効】①蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）．②神経症における不安・緊張・抑うつ

【用】(内) ①1日ヒドロキシジン塩酸塩として50～75mg（ヒドロキシジンパモ酸塩として85～128mg）を2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②1日ヒドロキシジン塩酸塩として75～150mg（ヒドロキシジンパモ酸塩として128～255mg）を3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（フルボキサミンマレイン酸塩）Fluvoxamine maleate

▶デプロメール錠25

Depromel 25mg1錠 〔Meiji Seika〕

▶デプロメール錠50

Depromel 50mg1錠

▶デプロメール錠75（院外）

Depromel 75mg1錠

【効】うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害

【用】(内) 成人：うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害で1日50mgを初期用量とし，1日150mgまで増量し，1日2回に分割．年齢・症状に応じて適宜増減．小児：強迫性障害 で8歳以上の小児に，1日1回25mg就寝前経口投与から開始．1週間以上の間隔をあけて1日50mgを1日2回朝及び就寝前に経口投与．年齢・症状に応じて1日150mgを超えない範囲で適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として25mgずつ

……

（ブレクスピプラゾール）Brexpiprazole

▶レキサルティ OD錠0.5mg（院外） 劇

Rexulti 0.5mg1錠 〔大塚〕

▶レキサルティ OD錠1mg 劇

Rexulti 1mg1錠

▶レキサルティ OD錠2mg（院外） 劇

Rexulti 2mg1錠

【効】①統合失調症．②うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）．③アルツハイマー型認知症に伴う焦燥感，易刺激性，興奮に起因する，過活動又は攻撃的言動

【用】(内) ①1日1回1mgから開始し，4日以上の間隔をあけて増量し，1日1回2mg．②1日1回1mg．忍容性に問題がなく，十分な効果が認められない場合に限り，1日量2mgに増量可．③1日1回0.5mgから投与を開始し，1週間以上の間隔をあけて増量し，1日1回1mg．忍容性に問題がなく，十分な効果が認められない場合に限り，1日1回2mgに増量可だが，増量は1週間以上の間隔をあける

……

（ブロナンセリン）Blonanserin

▶ロナセン錠4mg 劇

Lonasen 4mg1錠 〔住友ファーマ〕

▶ロナセン錠8mg（院外） 劇

Lonasen 8mg1錠

【効】統合失調症

【用】(内) 1回4mg，1日2回食後より開始し，徐々に増量．維持量として1日8～16mgを2回に分けて食後．年齢，症状により適宜増減，1日24mgまで．小児：1回2mg，1日2回食後より開始し，徐々に増量．維持量として1日8～16mgを2回に分けて食後．年齢，症状により適宜増減，1日16mgまで

……

（ブロナンセリン）Blonanserin

▶ロナセンテープ20mg 劇

Lonasen 20mg1枚 〔住友ファーマ〕

▶ロナセンテープ40mg 劇

Lonasen 40mg1枚

【効】統合失調症

【用】(外) 40mgを1日1回貼付，最大80mgを1日1回貼付可．患者の状態により適宜増減，1日量は80mgまで．胸部，腹部，背部のいずれかに貼付し，24時間ごとに貼り替える

……

（ペロスピロン塩酸塩水和物）Perospirone hydrochloride hydrate

▶ルーラン錠4mg 劇

Lullan 4mg1錠 〔住友ファーマ〕

▶ルーラン錠8mg（院外） 劇

Lullan 8mg1錠

【効】統合失調症

【用】(内) 1回4mg1日3回より始め，徐々に増量．維持量1日12～48mgを3回に分割食後．年齢，症状により適宜増減，1日48mgまで

……

（ベンラファキシン塩酸塩）Venlafaxine hydrochloride

▶イフェクサー SRカプセル37.5mg 劇

Effexor SR 37.5mg1カプセル 〔ヴィアトリス〕

▶イフェクサー SRカプセル75mg 劇

Effexor SR 75mg1カプセル

【効】うつ病・うつ状態

【用】(内) 1日37.5mgを初期用量とし，1週後より1日75mgを1日1回食後．年齢，症状に応じ1日225mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として75mgずつ

……

（ボルチオキセチン臭化水素酸塩）Vortioxetine hydrobromide

▶トリンテリックス錠10mg 劇

Trintellix 10mg1錠 〔武田〕

▶トリンテリックス錠20mg（院外） 劇
Trintellix 20mg1錠
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 10mgを1日1回．患者の状態により1日20mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて行う

……

（マプロチリン塩酸塩）Maprotiline hydrochloride

▶ルジオミール錠10mg（院外）
Ludiomil 10mg1錠 〔田辺三菱〕

▶ルジオミール錠25mg（院外）
Ludiomil 25mg1錠
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日30～75mgを2～3回に分割．前記用量は1日1回夕食後あるいは就寝前に投与可．年齢，症状により適宜増減

……

（ミアンセリン塩酸塩）Mianserin hydrochloride

▶テトラミド錠10mg
Tetramide 10mg1錠 〔オルガノン〕

▶テトラミド錠30mg（院外）
Tetramide 30mg1錠
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日30mgを初期用量とし，1日60mgまで増量し，分割．前記用量は1日1回夕食後あるいは就寝前に投与できる．年齢，症状により適宜増減

……

（ミルタザピン）Mirtazapine

▶ミルタザピン錠15mg「トーワ」 後 劇
Mirtazapine "TOWA" 15mg1錠 〔東和〕
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日15mgを初期用量とし，15～30mgを1日1回就寝前．年齢，症状に応じ1日45mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として15mgずつ

……

（ミルナシプラン塩酸塩）Milnacipran hydrochloride

▶トレドミン錠15mg（院外） 劇
Toledomin 15mg1錠 〔旭化成〕

▶トレドミン錠25mg（院外） 劇
Toledomin 25mg1錠
【効】うつ病・うつ状態
【用】(内) 1日25mgを初期用量とし，1日100mgまで漸増し，1日2～3回に分割食後．年齢，症状により適宜増減．高齢者：1日25mgを初期用量とし，1日60mgまで漸増し，1日2～3回に分割食後

……

（メチルフェニデート塩酸塩）Methylphenidate hydrochloride

▶コンサータ錠18mg（院外） 劇 向
Concerta 18mg1錠 〔ヤンセン〕

▶コンサータ錠27mg（院外） 劇 向
Concerta 27mg1錠

▶コンサータ錠36mg（院外） 劇 向
Concerta 36mg1錠
【効】注意欠陥/多動性障害（AD/HD）
【用】(内) 18歳未満：18mgを初回用量，18～45mgを維持用量として，1日1回朝投与．増量が必要な場合は，1週間以上の間隔をあけて1日用量として9mg又は18mgの増量．症状により適宜増減．1日54mgまで．18歳以上：18mgを初回用量として，1日1回朝投与．増量が必要な場合は，1週間以上の間隔をあけて1日用量として9mg又は18mgの増量．症状により適宜増減．1日用量は72mgまで
【投与制限日数】30日

（モサプラミン塩酸塩）Mosapramine hydrochloride

▶クレミン錠25mg（院外） 劇

Cremin 25mg1錠 〔田辺三菱〕

【効】統合失調症

【用】（内）1日30～150mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減，1日300mgまで

（モダフィニル）Modafinil

▶モディオダール錠100mg（院外） 劇向

Modiodal 100mg1錠 〔アルフレッサファーマ〕

【効】次記疾患に伴う日中の過度の眠気：ナルコレプシー，特発性過眠症，持続陽圧呼吸（CPAP）療法等による気道閉塞に対する治療を実施中の閉塞性睡眠時無呼吸症候群

【用】（内）1日1回200mgを朝．年齢，症状により適宜増減，1日300mgまで

【投与制限日数】30日

（リスデキサンフェタミンメシル酸塩）Lisdexamfetamine mesilate

▶ビバンセカプセル20mg（院外） 劇覚

Vyvanse 20mg1カプセル 〔塩野義〕

▶ビバンセカプセル30mg（院外） 劇覚

Vyvanse 30mg1カプセル

【効】小児期における注意欠陥/多動性障害（AD/HD）

【用】（内）小児には30mgを1日1回朝．症状により，1日70mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として20mgを超えない

【投与制限日数】30日

（リスペリドン）Risperidone

▶リスペリドン細粒1%「サワイ」（院外） 後 劇

Risperidone 10mg1g 〔沢井〕

▶リスペリドンOD錠1mg「アメル」 後 劇

Risperidone OD 1mg1錠 〔共和〕

【効】①統合失調症．②小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性

【用】（内）①1回1mg1日2回より始め，徐々に増量．維持量は1日2～6mgを原則として1日2回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日量は12mgまで．②体重15kg以上20kg未満の患者：1日1回0.25mgより開始し，4日目より1日0.5mgを1日2回に分けて経口投与．症状により適宜増減．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.25mgずつ増量．1日量は1mgを超えない．体重20kg以上の患者：1日1回0.5mgより開始し，4日目より1日1mgを1日2回に分けて経口投与．症状により適宜増減．増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.5mgずつ増量．1日量は，体重20kg以上45kg未満の場合は2.5mg，45kg以上の場合は3mgを超えない

（リスペリドン）Risperidone

▶リスパダールコンスタ筋注用25mg（要時） 劇

Risperdal consta 25mg1キット（懸濁用液2mL付） 〔ヤンセン〕

▶リスパダールコンスタ筋注用37.5mg（要時） 劇

Risperdal consta 37.5mg1キット（懸濁用液2mL付）

▶リスパダールコンスタ筋注用50mg（要時） 劇

Risperdal consta 50mg1キット（懸濁用液2mL付）

【効】統合失調症

【用】(注) 1回25mgを2週間隔で臀部筋肉内投与．初回量は25mg，症状により適宜増減，1回量は50mgまで

……

（リスペリドン）Risperidone

▶リスペリドン内用液分包0.5mg「アメル」(後) 劇

Risperidone 0.5mg0.5mL1包 〔共和〕

▶リスペリドン内用液分包1mg「アメル」(後) 劇

Risperidone 1mg1mL1包

【効】①統合失調症．②小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性

【用】(内) 1回1mg1日2回より始め，徐々に増量．維持量は1日2～6mgを原則として1日2回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日量は12mgまで

……

（ルラシドン塩酸塩）Lurasidone hydrochloride

▶ラツーダ錠20mg（院外） 劇

Latuda 20mg1錠 〔住友ファーマ〕

▶ラツーダ錠40mg 劇

Latuda 40mg1錠

▶ラツーダ錠60mg（院外） 劇

Latuda 60mg1錠

▶ラツーダ錠80mg（院外） 劇

Latuda 80mg1錠

【効】①統合失調症．②双極性障害におけるうつ症状の改善

【用】(内) ①40mgを1日1回食後．年齢，症状により適宜増減，1日量は80mgまで．②20～60mgを1日1回食後．開始用量は20mg，増量幅は1日量として20mgとし，年齢，症状により適宜増減，1日量は60mgまで

……

118. 総合感冒剤

▶PL配合顆粒 劇

PL 1g1包 〔塩野義〕

1g中：	
サリチルアミド	270mg
アセトアミノフェン	150mg
無水カフェイン	60mg
プロメタジンメチレンジサリチル酸塩	13.5mg

【効】感冒若しくは上気道炎に伴う次記症状の改善及び緩和：鼻汁，鼻閉，咽・喉頭痛，頭痛，関節痛，筋肉痛，発熱

【用】(内) 1回1gを1日4回．年齢，症状により適宜増減

……

▶幼児用PL配合顆粒（院外）

PL 1g 〔塩野義〕

1g中：	
サリチルアミド	45mg
アセトアミノフェン	25mg
無水カフェイン	10mg
プロメタジンメチレンジサリチル酸塩	2.25mg

【効】感冒若しくは上気道炎に伴う次記症状の改善及び緩和：鼻汁，鼻閉，咽・喉頭痛，頭痛，関節痛，筋肉痛，発熱

【用】(内) 2～4歳1回1g1日4回．5～8歳1回2g1日4回．9～11歳1回3g1日4回．症状により適宜増減

……

119. その他の中枢神経系用薬

（アカンプロサートカルシウム）
Acamprosate calcium
▶レグテクト錠333mg（院外）
Regtect 333mg1錠　〔日本新薬〕
【効】アルコール依存症患者における断酒維持の補助
【用】(内）666mgを1日3回食後

（エダラボン）Edaravone
▶エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」㊙
Edaravone 30mg100mL1キット
〔ニプロ〕
【効】脳梗塞急性期に伴う神経症候，日常生活動作障害，機能障害の改善
【用】(注）1回30mgを，30分かけて1日朝夕2回の点滴静注．発症後24時間以内に投与を開始し，投与期間は14日以内

（エダラボン）Edaravone
▶ラジカット内用懸濁液2.1%（要時）
Radicut 35mL1瓶，50mL1瓶
〔田辺三菱〕
【効】筋萎縮性側索硬化症（ALS）における機能障害の進行抑制
【用】(内）1回105mg（本剤として5mL）を空腹時に1日1回．本剤投与期と休薬期を組み合わせた28日間を1クールとし，これを繰り返す．第1クールは14日間連日投与する投与期の後14日間休薬し，第2クール以降は14日間のうち10日間投与する投与期の後14日間休薬

（エレヌマブ（遺伝子組換え））
Erenumab (genetical recombination)
▶アイモビーグ皮下注70mgペン（要時） 生
Aimovig 70mg1mL1キット
〔アムジェン〕
【効】片頭痛発作の発症抑制
【用】(注）70mgを4週間に1回皮下注

（オファツムマブ（遺伝子組換え））
Ofatumumab (genetical recombination)
▶ケシンプタ皮下注20mgペン（要時） 劇 生
Kesimpta 20mg0.4mL1キット
〔ノバルティス〕
【効】次記患者における再発予防及び身体的障害の進行抑制：再発寛解型多発性硬化症，疾患活動性を有する二次性進行型多発性硬化症
【用】(注）1回20mgを初回，1週後，2週後，4週後に皮下注，以降は4週間隔で皮下注

（ガバペンチンエナカルビル）
Gabapentin enacarbil
▶レグナイト錠300mg（院外）
Regnite 300mg1錠　〔アステラス〕
【効】中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群（下肢静止不能症候群）
【用】(内）1日1回600mgを夕食後

（ガランタミン臭化水素酸塩）
Galantamine hydrobromide
▶レミニールOD錠4mg 劇
Reminyl OD 4mg1錠　〔太陽ファルマ〕
▶レミニールOD錠8mg 劇
Reminyl OD 8mg1錠

▶レミニールOD錠12mg（院外）

劇

Reminyl OD 12mg1錠

【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】(内) 1日8mg（1回4mgを1日2回）から開始し，4週間後に1日16mg（1回8mgを1日2回）に増量．1日24mg（1回12mgを1日2回）まで増量できるが，その場合は変更前の用量で4週間以上投与した後に増量

……

（ガルカネズマブ（遺伝子組換え））Galcanezumab (genetical recombination)

▶エムガルティ皮下注120mgオートインジェクター（要時）

生

Emgality 120mg1mL1キット

〔第一三共〕

【効】片頭痛発作の発症抑制

【用】(注) 初回に240mgを皮下注，以降は1か月間隔で120mgを皮下注

……

（スボレキサント）Suvorexant

▶ベルソムラ錠15mg

Belsomra 15mg1錠　〔第一三共〕

▶ベルソムラ錠20mg

Belsomra 20mg1錠

【効】不眠症

【用】(内) 1日1回20mg，高齢者：1日1回15mg．就寝直前

……

（タルチレリン水和物）Taltirelin hydrate

▶セレジストOD錠5mg

Ceredist OD 5mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】脊髄小脳変性症における運動失調の改善

【用】(内) 1回5mgを1日2回朝夕食後．年齢，症状により適宜増減

……

（チアプリド塩酸塩）Tiapride hydrochloride

▶グラマリール錠50mg

Gramalil 50mg1錠　〔日医工〕

【効】①脳梗塞後遺症に伴う攻撃的行為，精神興奮，徘徊，せん妄の改善．②特発性ジスキネジア及びパーキンソニズムに伴うジスキネジア

【用】(内) 1日75mg～150mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．パーキンソニズムに伴うジスキネジアの患者では，1日1回，25mgから開始することが望ましい

……

（テトラベナジン）Tetrabenazine

▶コレアジン錠12.5mg（要時）

劇

Choreazine 12.5mg1錠

〔アルフレッサファーマ〕

【効】ハンチントン病に伴う舞踏運動

【用】(内) 1日量12.5mg（12.5mgの1日1回投与）から開始し，1週毎に1日量として12.5mgずつ増量し，維持量を定める．症状により適宜増減，1日100mgまで．1日量が25mgの場合は1日2回，1日量が37.5mg以上の場合には1日3回に分割，1回37.5mgまで

……

（ドナネマブ（遺伝子組換え））Donanemab (genetical recombination)

▶ケサンラ点滴静注液350mg（要時）

劇生

Kisunla 350mg20mL1瓶

〔日本イーライリリー〕

【効】アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制

【用】(注) 1回700mgを4週間隔で3回，その後は1回1400mgを4週間隔で，少な

くとも30分かけて点滴静注

（ドネペジル塩酸塩）Donepezil hydrochloride

▶アリセプトドライシロップ1%（院外） 劇

Aricept 10mg1g 〔エーザイ〕

【効】①アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制．②レビー小体型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】(内) ①1日1回3mgから開始し，1～2週間後に5mgに増量．高度のアルツハイマー型認知症患者には，5mgで4週間以上経過後，10mgに増量．②1日1回3mgから開始し，1～2週間後に5mgに増量．5mgで4週間以上経過後，10mgに増量．症状により5mgまで減量できる．投与開始12週間後までを目安に，認知機能検査，患者及び家族・介護者から自他覚症状の聴取等による有効性評価を行い，認知機能，精神症状・行動障害，日常生活動作等を総合的に評価してベネフィットがリスクを上回ると判断できない場合は，投与を中止．投与開始12週間後までの有効性評価の結果に基づき投与継続を判断した場合であっても，定期的に有効性評価を行い，投与継続の可否を判断

（ドネペジル塩酸塩）Donepezil hydrochloride

▶アリセプトD錠3mg 劇

Aricept D 3mg1錠 〔エーザイ〕

▶アリセプトD錠5mg 劇

Aricept D 5mg1錠

▶アリセプトD錠10mg（院外） 劇

Aricept D 10mg1錠

【効】①アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制．②レビー小体型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】(内) ①1日1回3mgから開始し，1～2週間後に5mgに増量．高度のアルツハイマー型認知症患者には，5mgで4週間以上経過後，10mgに増量．症状により適宜減量．②1日1回3mgから開始し，1～2週間後に5mgに増量．5mgで4週間以上経過後，10mgに増量．症状により5mgまで減量できる．投与開始12週間後までを目安に，認知機能検査，患者及び家族・介護者から自他覚症状の聴取等による有効性評価を行い，認知機能，精神症状・行動障害，日常生活動作等を総合的に評価してベネフィットがリスクを上回ると判断できない場合は，投与を中止．投与開始12週間後までの有効性評価の結果に基づき投与継続を判断した場合であっても，定期的に有効性評価を行い，投与継続の可否を判断

（ドネペジル塩酸塩）Donepezil hydrochloride

▶アリドネパッチ27.5mg（院外） 劇

Allydone 27.5mg1枚 〔興和〕

▶アリドネパッチ55mg（院外） 劇

Allydone 55mg1枚

【効】アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】(外) 軽度～中等度のアルツハイマー型認知症患者には，1日1回27.5mgを貼付．高度のアルツハイマー型認知症患者には，27.5mgで4週間以上経過後，55mgに増量．症状により1日1回27.5mgに減量できる．背部，上腕部，胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

（ナタリズマブ（遺伝子組換え））Natalizumab (genetical recombination)

▶タイサブリ点滴静注300mg（要時） 劇生

Tysabri 300mg15mL1瓶 〔バイオジェン〕

【効】多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制

【用】(注) 1回300mgを4週に1回1時間かけて点滴静注

……

（ナルフラフィン塩酸塩）Nalfurafine hydrochloride

▶レミッチOD錠2.5μg 劇

Remitch OD 2.5μg1錠 〔鳥居〕

【効】次の患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限る）：透析患者，慢性肝疾患患者

【用】(内) 1日1回2.5μgを夕食後又は就寝前，症状に応じて増量可，1日1回5μgまで

……

（ヌシネルセンナトリウム）Nusinersen sodium

▶スピンラザ髄注12mg（要時）

Spinraza 12mg5mL1瓶 〔バイオジェン〕

【効】脊髄性筋萎縮症

【用】(注) 乳児型脊髄性筋萎縮症，脊髄性筋萎縮症，臨床所見は発現していないが遺伝子検査により発症が予測される脊髄性筋萎縮症：ヌシネルセンとして，1回につき次記☆の用量を投与．初回投与後，2週，4週及び9週に投与し，以降4か月の間隔で投与，いずれの場合も1～3分かけて髄腔内投与．乳児型以外の脊髄性筋萎縮症：ヌシネルセンとして，1回につき次記☆の用量を投与．初回投与後，4週及び12週に投与し，以降6か月の間隔で投与，いずれの場合も1～3分かけて髄腔内投与．

☆各投与時の日齢：用量：投与液量．0～90日齢：9.6mg：4mL，91～180日齢：10.3mg：4.3mL，181～365日齢：10.8mg：4.5mL，366～730日齢：11.3mg：4.7mL，731日齢～：12mg：5mL

……

（バルベナジントシル酸塩）Valbenazine tosilate

▶ジスバルカプセル40mg（要時） 劇

Dysval 40mg1カプセル 〔ヤンセン〕

【効】遅発性ジスキネジア

【用】(内) 1日1回40mg．症状により適宜増減するが，1日1回80mgまで

……

（フマル酸ジメチル）Dimethyl fumarate

▶テクフィデラカプセル120mg（要時）

Tecfidera 120mg1カプセル 〔バイオジェン〕

▶テクフィデラカプセル240mg（院外）

Tecfidera 240mg1カプセル

【効】多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制

【用】(内) 1回120mgを1日2回から開始，1週間後に1回240mg1日2回に増量．いずれも朝・夕食後

……

（プレガバリン）Pregabalin

▶プレガバリンOD錠25mg「VTRS」 後

Pregabalin OD 25mg1錠 〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

▶プレガバリンOD錠75mg「VTRS」 後

Pregabalin OD 75mg1錠

▶プレガバリンOD錠150mg「VTRS」(院外) (後)
Pregabalin OD 150mg1錠
【効】①神経障害性疼痛．②線維筋痛症に伴う疼痛
【用】(内) ①初期用量として1日150mgを1日2回に分割し，その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増．年齢，症状により適宜増減，1日最高用量は600mgを超えない，いずれも1日2回に分割．②初期用量として1日150mgを1日2回に分割し，その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増した後，300～450mgで維持．年齢，症状により適宜増減，1日最高用量は450mgを超えない，いずれも1日2回に分割

……

(フレマネズマブ (遺伝子組換え))
Fremanezumab (genetical recombination)

▶アジョビ皮下注225mgオートインジェクター (要時) (生)
Ajovy 225mg1.5mL1キット 〔大塚〕
【効】片頭痛発作の発症抑制
【用】(注) 4週間に1回225mgを皮下注，又は12週間に1回675mgを皮下注

……

(マジンドール) Mazindol

▶サノレックス錠0.5mg (院外) (劇)(向)
Sanorex 0.5mg1錠
〔富士フイルム富山化学〕
【効】あらかじめ適用した食事療法及び運動療法の効果が不十分な高度肥満症(肥満度が＋70%以上又はBMIが35以上) における食事療法及び運動療法の補助
【用】(内) 0.5mg (1錠) を1日1回昼食前，1日最高1.5mg (3錠) までとし2～3回に分割し食前，できる限り最小有効量を用いる．できる限り短期間とし，3か月を限度とする．1か月以内に効果のみられない場合は中止すること
【投与制限日数】14日

……

(ミロガバリンベシル酸塩) Mirogabalin besylate

▶タリージェ OD錠5mg
Tarlige OD 5mg1錠 〔第一三共〕

▶タリージェ OD錠10mg
Tarlige OD 10mg1錠

▶タリージェ OD錠15mg (院外)
Tarlige OD 15mg1錠
【効】神経障害性疼痛
【用】(内) 初期用量1回5mgを1日2回，その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し，1回15mgを1日2回．年齢，症状により1回10mgから15mgの範囲で適宜増減し，1日2回

……

(メコバラミン) Mecobalamin

▶ロゼバラミン筋注用25mg (要時)
Rozebalamin 25mg1瓶 〔エーザイ〕
【効】筋萎縮性側索硬化症 (ALS) における機能障害の進行抑制
【用】(注) 50mgを1日1回，週2回，筋注

……

(メマンチン塩酸塩) Memantine hydrochloride

▶メマンチン塩酸塩OD錠5mg「DSEP」 (後) (劇)
Memantine hydrochlorid 5mg1錠
〔第一三共エスファ〕

▶メマンチン塩酸塩OD錠20mg「DSEP」 (後) (劇)
Memantine hydrochlorid 20mg1錠

▶メマンチン塩酸塩ドライシロップ2%「DSEP」(院外) 後 劇

Memantine hydrochlorid 20mg1g

【効】中等度及び高度アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】(内) 1日1回5mgから開始し，1週間に5mgずつ増量し，維持量として1日1回20mg

……

(メラトニン) Melatonin

▶メラトベル顆粒小児用0.2%

Melatobel 2mg1g 〔ノーベル〕

【効】小児期の神経発達症に伴う入眠困難の改善

【用】(内) 1日1回1mgを就寝前．症状により適宜増減，1日1回4mgまで

……

(ラスミジタンコハク酸塩) Lasmiditan succinate

▶レイボー錠50mg (院外) 劇

Reyvow 50mg1錠 〔第一三共〕

▶レイボー錠100mg (院外) 劇

Reyvow 100mg1錠

【効】片頭痛

【用】(内) 1回100mgを片頭痛発作時．患者の状態に応じて1回50mg又は200mgを投与することができる．頭痛の消失後に再発した場合は，24時間あたりの総投与量が200mgを超えない範囲で再投与できる

……

(ラメルテオン) Ramelteon

▶ラメルテオン錠8mg「武田テバ」 後

Ramelteon 8mg1錠 〔武田テバ〕

【効】不眠症における入眠困難の改善

【用】(内) 1回8mgを就寝前

……

(リスジプラム) Risdiplam

▶エブリスディドライシロップ60mg (要時) 劇

Evrysdi 60mg2g1瓶 〔中外〕

【効】脊髄性筋萎縮症

【用】(内) 生後2か月未満：0.15mg/kgを1日1回食後．生後2か月以上2歳未満：0.2mg/kgを1日1回食後．2歳以上：体重20kg未満では0.25mg/kgを，体重20kg以上では5mgを1日1回食後

……

(リバスチグミン) Rivastigmine

▶リバスタッチパッチ4.5mg (要時) 劇

Rivastach 4.5mg2.5cm²1枚 〔小野〕

▶リバスタッチパッチ9mg (院外) 劇

Rivastach 9mg5cm²1枚

▶リバスタッチパッチ13.5mg (要時) 劇

Rivastach 13.5mg7.5cm²1枚

▶リバスタッチパッチ18mg 劇

Rivastach 18mg10cm²1枚

【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】(外) 1日1回4.5mgから開始し，4週毎に4.5mgずつ増量し，維持量として1日1回18mgを貼付．患者の状態に応じて，1日1回9mgを開始用量とし，4週後に18mgに増量も可能．背部，上腕部，胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し，24時間毎に貼り替える

……

(リルゾール) Riluzole

▶リルゾール錠50mg「ニプロ」 後

Riluzole 50mg1錠 〔ニプロES〕

【効】①筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の治療．②筋萎縮性側索硬化症

（ALS）の病勢進展の抑制
【用】(内）1回50mg，1日2回朝夕食前，1日量100mg

（レカネマブ（遺伝子組換え））
Lecanemab (genetical recombination)

▶レケンビ点滴静注200mg（要時） 劇生
Leqembi 200mg2mL1瓶　〔エーザイ〕

▶レケンビ点滴静注500mg（要時） 劇生
Leqembi 500mg5mL1瓶
【効】アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制
【用】(注）10mg/kgを，2週間に1回，約1時間かけて点滴静注

（レンボレキサント）Lemborexant

▶デエビゴ錠2.5mg
Dayvigo 2.5mg1錠　〔エーザイ〕

▶デエビゴ錠5mg
Dayvigo 5mg1錠

▶デエビゴ錠10mg（院外）
Dayvigo 10mg1錠
【効】不眠症
【用】(内）1日1回5mgを就寝直前．症状により適宜増減，1日1回10mgまで

12. 末梢神経系用薬

121. 局所麻酔剤

1214. キシリジン系製剤

（ブピバカイン塩酸塩水和物）
Bupivacaine hydrochloride hydrate

▶マーカイン注脊麻用0.5%高比重（手術部） 劇
Marcain 20mg4mL1管　〔アスペン〕

▶マーカイン注脊麻用0.5%等比重 劇
Marcain 20mg4mL1管
【効】脊椎麻酔（腰椎麻酔）
【用】(注) 1回10～20mgを脊髄クモ膜下腔に注入．年齢，身長，麻酔領域，部位，組織，症状，体質に応じ適宜増減，1回20mgまで

（メピバカイン塩酸塩）Mepivacaine hydrochloride

▶カルボカインアンプル注1% 劇
Carbocain 100mg10mL1管　〔アスペン〕
【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔
【用】(注) 基準最高用量は，それぞれ1回500mg．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減．麻酔方法別の用量：①100～300mg．②50～200mg，指趾神経遮断には40～80mg．③20～400mg

（メピバカイン塩酸塩）Mepivacaine hydrochloride

▶カルボカインアンプル注2% 劇
Carbocain 200mg10mL1管　〔アスペン〕
【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔
【用】(注) 基準最高用量は，それぞれ1回500mg．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減．麻酔方法別の用量：①200～400mg．②40～400mg，指趾神経遮断には80～160mg．③40～400mg

（リドカイン）Lidocaine

▶キシロカインポンプスプレー8%後 劇
Xylocaine 80mg1mL（80g1本）
〔アスペン〕
【効】表面麻酔
【用】(外) 8～40mg（1～5回の噴霧）を使用．年齢，麻酔領域，部位，組織，体質により適宜増減

（リドカイン）Lidocaine

▶リドカインテープ18mg「YP」
後 劇
Lidocaine（18mg）30.5mm×50.0mm1枚
〔メディキット〕
【効】①静脈留置針穿刺時の疼痛緩和．②伝染性軟属腫摘除時の疼痛緩和．③皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和
【用】(外) ①1回1枚，静脈留置針穿刺予定部位に約30分間貼付．②小児：1回2枚までを，伝染性軟属腫摘除予定部位に約1時間貼付．③1回6枚まで，小児には次記枚数までを，レーザー照射予定部位に約1時間貼付．3歳以下：2枚．4歳～5歳：3枚．6歳～7歳：4枚．8歳～9歳：5枚．10歳以上：6枚

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶キシロカインビスカス2% 劇
Xylocaine 2000mg100mL1瓶〔アスペン〕
【効】表面麻酔
【用】(内) 1回100～300mg（5～15mL：添付の匙でほぼ1～3杯又は注射筒に吸引して使用）を1日1～3回．年齢，麻酔領域，部位，組織，体質により適

宜増減

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶キシロカインゼリー 2%

Xylocaine 600mg30mL1本 〔アスペン〕

【効】表面麻酔

【用】(外) 尿道麻酔には男子は200～300mg（10～15mL），女子は60～100mg（3～5mL）．気管内挿管には適当量．年齢，麻酔領域，部位，組織，体質により適宜増減

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶キシロカイン液「4%」

Xylocaine 800mg20mL1瓶 〔アスペン〕

【効】表面麻酔

【用】(外) 80～200mg（2～5mL）を使用．年齢，麻酔領域，部位，組織，体質により適宜増減

〈使用方法〉

耳鼻咽喉科領域：鼻腔内，咽喉に刺激性薬物を塗布する前処置，耳管カテーテル挿入，下甲介切除，鼻中隔矯正，扁桃剔出，咽喉頭鏡検査等の場合，本剤の適量（一時に5mL〈リドカイン塩酸塩として200mg〉以内）を塗布又は噴霧．

泌尿器科領域：膀胱鏡検査，尿管カテーテル挿入，逆行性腎盂撮影法，凝血除去，結石処置，経尿道式尿道乳頭腫剔除等の場合，本剤を倍量に希釈し，その約10mL（リドカイン塩酸塩として200mg）を尿道内に注入し，男子では陰茎を箝搾子ではさみ，女子には綿栓を施して5～10分間，液を尿道内に貯留させる．

気管支鏡検査：全身麻酔時の挿管には本剤を倍量に希釈し，その適量（10mL〈リドカイン塩酸塩として200mg〉以内）を噴霧

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶キシロカイン点眼液4%

Xylocaine 40mg1mL 〔アスペン〕

【効】眼科領域における表面麻酔

【用】(外) 1～5滴を点眼．年齢，体質により適宜増減

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶静注用キシロカイン2% 劇

Xylocaine 100mg5mL1管 〔アスペン〕

【効】①期外収縮（心室性，上室性），発作性頻拍（心室性，上室性）．②急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防

【用】(注) 1回50～100mg（1～2mg/kg）を，1～2分間で，緩徐に静注．効果が認められない場合には，5分後に同量を．効果の持続を期待する時には10～20分間隔で同量を追加してもさしつかえないが，1時間内の基準最高量は300mg．静注の効果は，10～20分で消失

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶リドカイン注「NM」1% 劇

Lidocaine 200mg20mL1管 〔丸石〕

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔

【用】(注) 1回200mgを基準最高用量とする．①100～200mg．②30～200mg．指趾神経遮断：30～100mg．肋間神経遮断：50mgまで．③20～200mg．④適量を塗布又は噴霧．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増

減

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶リドカイン注「NM」2% 劇

Lidocaine 400mg20mL1管 〔丸石〕

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔

【用】（注）1回200mgを基準最高用量とする．①200mg．②40～200mg．指趾神経遮断：60～120mg．③40～200mg．④適量を塗布又は噴霧．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶リドカイン点滴静注液1%「タカタ」後 劇

Lidocaine 1%200mL1袋 〔高田〕

【効】①期外収縮（心室性），発作性頻拍（心室性），急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防．②期外収縮（上室性），発作性頻拍（上室性）

【用】（注）点滴静脈内投与法：静脈内1回投与が有効で，効果の持続を期待する場合に，心電図の連続監視下に点滴静注を行う．1～2mg/分の速度で静注．必要な場合には投与速度を増してもよいが，4mg/分以上の速度では重篤な副作用が現れるので，4mg/分までにとどめる．必要に応じて24時間あるいはそれ以上連続投与しても差し支えないが，過量投与を避けるため，心電図の連続監視と頻回の血圧測定が必要である

……

（レボブピバカイン塩酸塩）Levobupivacaine hydrochloride

▶ポプスカイン0.25%注バッグ250mg/100mL 劇

Popscaine 250mg100mL1袋 〔丸石〕

【効】術後鎮痛

【用】（注）手術終了時に15mg/時（本剤として6mL/時）を硬膜外腔に持続投与．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により10mg～20mg/時（本剤として4～8mL/時）の範囲で適宜増減

……

（レボブピバカイン塩酸塩）Levobupivacaine hydrochloride

▶ポプスカイン0.5%注50mg/10mL（処置） 劇

Popscaine 50mg10mL1管 〔丸石〕

【効】伝達麻酔

【用】（注）1回150mg（本剤として30mL）までを目標の神経あるいは神経叢近傍に投与．複数の神経ブロックを必要とする場合でも，総量として150mg（本剤として30mL）まで．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により適宜減量

……

（レボブピバカイン塩酸塩）Levobupivacaine hydrochloride

▶ポプスカイン0.75%注75mg/10mL 劇

Popscaine 75mg10mL1管 〔丸石〕

【効】硬膜外麻酔

【用】（注）1回150mg（本剤として20mL）までを硬膜外腔に投与．期待する痛覚遮断域，手術部位，年齢，身長，体重，全身状態等により適宜減量

……

▶キシロカイン注射液「0.5%」エピレナミン（1：100,000）含有 ㊫

Xylocaine 100mg20mL1バイアル
〔アスペン〕

1mL中：	
リドカイン塩酸塩	5mg
アドレナリン	0.01mg

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔

【用】(注) 1回100mL（リドカイン塩酸塩として500mg）を基準最高用量とする．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減．( )内はリドカイン塩酸塩として，〈〉内はアドレナリンとしての用量である．①5～30mL（25～150mg)〈0.05～0.3mg〉．交感神経遮断には5～20mL（25～100mg)〈0.05～0.2mg〉．②3～40mL（15～200mg)〈0.03～0.4mg〉．肌間神経遮断には5mLまで（25mgまで)〈0.05mg〉．③2～40mL（10～200mg)〈0.02～0.4mg〉

▶キシロカイン注射液「1%」エピレナミン（1：100,000）含有 ㊫

Xylocaine 200mg20mL1バイアル
〔アスペン〕

1mL中：	
リドカイン塩酸塩	10mg
アドレナリン	0.01mg

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔

【用】(注) 1回50mL（リドカイン塩酸塩として500mg）を基準最高用量とする．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減．( )内はリドカイン塩酸塩として，〈〉内はアドレナリンとしての用量である．①10～30mL（100～300mg)〈0.1～0.3mg〉．②3～20mL（30～200 mg)〈0.03～0.2mg〉．肌間神経遮断には5mLまで（50mgまで)〈0.05mg〉．③2～40mL（20～400mg)〈0.02～0.4mg〉．④適量を塗布又は噴霧

▶キシロカイン注射液「2%」エピレナミン（1：80,000）含有 ㊫

Xylocaine 400mg20mL1バイアル
〔アスペン〕

1mL中：	
リドカイン塩酸塩	20mg
アドレナリン	0.0125mg

【効】①硬膜外麻酔．②伝達麻酔．③浸潤麻酔．④表面麻酔

【用】(注) 1回25mL（リドカイン塩酸塩として500mg）を基準最高用量とする．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減．( )内はリドカイン塩酸塩として，〈〉内はアドレナリンとしての用量である．①10～20mL（200～400 mg)〈0.125～0.25mg〉．②2～20mL（40～400mg)〈0.025～0.25mg〉．③2～25mL（40～500mg)〈0.025～0.3125mg〉．眼科領域麻酔には0.5～2mL（10～40mg)〈0.00625～0.025mg〉．④適量を塗布又は噴霧

1219. その他の局所麻酔剤

（オキセサゼイン）Oxethazaine

▶ストロカイン錠5mg（院外）

Strocain 5mg1錠 〔エーザイ〕

【効】次記疾患に伴う疼痛・酸症状・嘔気・悪心・嘔吐・胃部不快感・便意逼迫：食道炎，胃炎，胃・十二指腸潰瘍，過敏性大腸症（イリタブルコロン）

【用】(内) 1日15～40mg（3～8錠）を3

～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

▶エムラクリーム（処置） 劇

Emla 5g1本 〔佐藤製薬〕

1g中：	
リドカイン	25mg
プロピトカイン	25mg

【効】①皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和．②注射針・静脈留置針穿刺時の疼痛緩和

【用】(外) レーザー照射予定部位又は注射針・静脈留置針穿刺予定部位に10㎠あたり1gを，密封法（ODT）により60分間塗布．1回あたりの塗布量は10gまでとし，塗布時間は120分まで．小児：レーザー照射予定部位又は注射針・静脈留置針穿刺予定部位に10㎠あたり本剤1gを，密封法（ODT）により60分間塗布．1回あたりの塗布量及び塗布時間は次記を超えないこと．年齢・月齢（体重）/最大塗布量/最大塗布時間．0～2か月/1g/60分．3～11か月（5kg以下）/1g/60分．3～11か月（5kg超）/2g/60分．1～14歳（5kg以下）/1g/60分．1～14歳（5kg超10kg以下）/2g/120分．1～14歳（10kg超）/10g/120分

122. 骨格筋弛緩剤

1224. コリン系製剤

（スキサメトニウム塩化物水和物）
Suxamethonium chloride hydrate

▶スキサメトニウム注100「マルイシ」(手術部) 毒

Suxamethonium 100mg5mL1管〔丸石〕

【効】①麻酔時の筋弛緩．②気管内挿管時・骨折脱臼の整復時・喉頭痙攣の筋弛緩．③精神神経科における電撃療法の際の筋弛緩．④腹部腫瘤診断時

【用】(注) 間欠的投与法：1回10～60mgを静注．筋弛緩が得られないときは，適宜増量．持続点滴用法：持続性効果を求める場合は，0.1～0.2%となるように生理食塩液又は5%ブドウ糖液に溶かし，持続注入．2.5mg/分ぐらいの速さで注入．乳幼児・小児：静注の場合1mg/kgを，静注が不可能な場合は2～3mg/kgを筋注

1225. カルバメート系製剤

（クロルフェネシンカルバミン酸エステル）Chlorphenesin carbamate

▶リンラキサー錠125mg（院外）

Rinlaxer 125mg1錠 〔大正製薬〕

【効】運動器疾患に伴う有痛性痙縮：腰背痛症，変形性脊椎症，椎間板ヘルニア，脊椎分離・すべり症，脊椎骨粗鬆症，頸肩腕症候群

【用】(内) 1回250mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減

1229. その他の骨格筋弛緩剤

（インコボツリヌストキシンA）
IncobotulinumtoxinA

▶ゼオマイン筋注用50単位（要時） 毒 生

Xeomin 50単位1瓶 〔帝人〕

▶ゼオマイン筋注用100単位（要時） 毒 生

Xeomin 100単位1瓶

▶ゼオマイン筋注用200単位（要時） 毒 生

Xeomin 200単位1瓶

【効】①上肢痙縮．②下肢痙縮

【用】(注) ①複数の緊張筋（橈側手根屈筋，尺側手根屈筋，浅指屈筋，深指

屈筋，腕橈骨筋，上腕二頭筋，上腕筋，方形回内筋，円回内筋，長母指屈筋，母指内転筋，短母指屈筋/母指対立筋等）に合計400単位を分割して筋注．1回あたりの最大投与量は400単位であるが，対象となる緊張筋の種類や数により，投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は12週以上とすること．症状に応じて投与間隔は10週まで短縮できる．②複数の緊張筋（緊張筋：腓腹筋（内側頭，外側頭），ヒラメ筋，後脛骨筋，長趾屈筋，長母趾屈筋等）に合計400単位を分割して筋注．1回あたりの最大投与量は400単位であるが，対象となる緊張筋の種類や数により，投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は12週以上とすること．症状に応じて投与間隔は10週まで短縮できる

……

（A型ボツリヌス毒素）Botulinum toxin type A

▶ボトックス注用50単位 毒生

Botox 50単位1瓶

〔グラクソ・スミスクライン〕

▶ボトックス注用100単位（要時） 毒生

Botox 100単位1瓶

【効】①眼瞼痙攣．②片側顔面痙攣．③痙性斜頸．④上肢痙縮．⑤下肢痙縮．⑥重度の原発性腋窩多汗症．⑦斜視．⑧痙攣性発声障害．⑨既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁．⑩既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない神経因性膀胱による尿失禁

【用】（注）①眼瞼痙攣：初回1.25～2.5単位/部位を，1眼当たり眼輪筋6部位に筋注．眼輪筋切除術施行後の患者に投与する場合には，筋電計を用いて注意深く目標とする部位を同定すること．効果は通常3～4か月間持続するが，症状再発の場合には再投与する．ただし，投与間隔は8週以上．再投与は初回投与量の2倍までの用量を用いることができるが，本剤の薬理作用である筋麻痺作用が予想以上に強く発現した結果と見られる閉瞼不全，眼瞼下垂等の副作用が現れた場合には，再投与時の用量を適宜減量すること．1か月間に累積で45単位まで．②片側顔面痙攣：次記の用量を痙攣筋（眼輪筋，皺眉筋，前頭筋，口輪筋，大頬骨筋，小頬骨筋，笑筋，広頸筋，オトガイ筋等）に筋注．痙攣筋が複数ある場合は，分割して投与．初回投与の場合には合計で10単位を投与．初回投与後4週間観察し，効果が不十分な場合には，さらに追加で合計20単位を上限として投与可．症状再発の場合には，合計で30単位を上限として再投与可．ただし，投与間隔は8週以上．③痙性斜頸：次記の用量を緊張筋（胸鎖乳突筋，僧帽筋，板状筋，斜角筋，僧帽筋前縁，肩甲挙筋，傍脊柱筋，広頸筋等）に筋注．緊張筋が複数ある場合は，分割して投与．初回投与の場合には合計で30～60単位を投与．初回投与後4週間観察し，効果が不十分な場合には，さらに追加で合計180単位を上限として投与可．症状再発の場合には，合計で240単位を上限として再投与可．ただし，投与間隔は8週以上．④上肢痙縮：〈成人〉複数の緊張筋（上腕二頭筋，上腕筋，腕橈骨筋，橈側手根屈筋，尺側手根屈筋，深指屈

筋，浅指屈筋，長母指屈筋，母指内転筋等）に合計400単位を分割して筋注．1回あたり400単位まで．投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以上．〈小児〉2歳以上の小児には複数の緊張筋（上腕二頭筋，上腕筋，腕橈骨筋，橈側手根屈筋，尺側手根屈筋，深指屈筋，浅指屈筋，長母指屈筋，母指内転筋等）に合計3～6単位/kgを分割して筋注．1回あたりの投与量は6単位/kgと200単位のいずれも超えない，対象となる緊張筋の種類や数により，必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以上．⑤下肢痙縮：〈成人〉複数の緊張筋（腓腹筋（内側頭，外側頭），ヒラメ筋，後脛骨筋等）に合計300単位を分割して筋注．1回あたり300単位まで．投与量は必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以上．〈小児〉2歳以上の小児には複数の緊張筋（腓腹筋（内側頭，外側頭），ヒラメ筋，後脛骨筋等）に合計4～8単位/kgを分割して筋注．1回あたりの投与量は，一側下肢への投与で8単位/kgと300単位，両下肢への投与で10単位/kgと340単位のいずれも超えない．対象となる緊張筋の種類や数により，必要最小限となるよう適宜減量．再投与は前回の効果が減弱した場合に可．投与間隔は12週以．⑥重度の原発性腋窩多汗症：片腋窩あたり50単位を，複数の部位（10～15ヵ所）に1～2cm間隔で皮内投与．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は16週以上．⑦成人及び12歳以上の小児に外眼筋に筋注．初回投与：1）上下斜視の場合：上直筋又は下直筋に1.25～2.5単位．2）20プリズムジオプトリー未満の水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に1.25～2.5単位．3）20～50プリズムジオプトリーの水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に2.5～5.0単位．4）1か月以上持続する外転神経麻痺の場合：内直筋に1.25～2.5単位．初回投与後4週間観察し，効果不十分な場合には，追加で初回投与量の2倍までの用量を上限として投与できる．前回の効果が減弱した場合には，過去に投与された1回投与量の2倍までの用量を上限として再投与できる．但し，投与間隔は12週以上．1回の投与における1つの筋あたりの投与量は10単位まで．⑧次記の用量を内喉頭筋に筋肉内注射．内転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の甲状披裂筋に2.5単位を投与．再投与は前回の効果が減弱した場合，片側又は両側の甲状披裂筋に再投与できる．ただし，投与間隔は12週以上．片側あたり2.5単位を超えない．外転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の後輪状披裂筋に5.0単位を投与．再投与は前回の効果が減弱した場合，片側の後輪状披裂筋に再投与できる．ただし，投与間隔は12週以上．5.0単位を超えない．⑨100単位を排尿筋に分割して注射．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は12週以上．⑩200単位を排尿筋に分割して注射．再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが，投与間隔は12週以上

……

（ダントロレンナトリウム水和物）
Dantrolene sodium hydrate

▶ダントリウムカプセル25mg

Dantrium 25mg1カプセル

〔オーファンパシフィック〕
【効】①次記疾患に伴う痙性麻痺：脳血管障害後遺症，脳性麻痺，外傷後遺症（頭部外傷，脊髄損傷），頸部脊椎症，後縦靭帯骨化症，脊髄小脳変性症，痙性脊髄麻痺，脊髄炎，脊髄症，筋萎縮性側索硬化症，多発性硬化症，スモン（SMON），潜水病．②全身こむら返り病．③悪性症候群
【用】(内) ①②1日1回25mgより始め，1週毎に25mgずつ増量し（1日2～3回に分割）維持量を決定．1日最高投与量は150mgとし3回に分割．③ダントロレンナトリウム水和物注射剤の静注後，継続投与が必要で経口投与が可能な場合，1回25mg又は50mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

（ダントロレンナトリウム水和物）Dantrolene sodium hydrate

▶ダントリウム静注用20mg
Dantrium 20mg1瓶
〔オーファンパシフィック〕
【効】①麻酔時における悪性高熱症．②悪性症候群
【用】(注) ①初回量1mg/kgを静注，改善が認められない場合，1mg/kgずつ静脈内に追加．症状により適宜増減できるが，投与総量は7mg/kgまで．②初回量40mgを静注，改善が認められない場合，20mgずつ追加．年齢，症状により適宜増減，1日総投与量は200mgまで，7日以内

……

（ロクロニウム臭化物）Rocuronium bromide

▶ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」(後) 毒
Rocuronium 50mg5mL1瓶 〔丸石〕
【効】麻酔時の筋弛緩，気管挿管時の筋弛緩
【用】(注) 挿管用量として0.6mg/kgを静脈内投与し，術中必要に応じて0.1～0.2mg/kgを追加．持続注入は，7μg/kg/分で開始．上限は0.9mg/kgまで

……

123. 自律神経剤

1231. 四級アンモニウム塩製剤

（アンベノニウム塩化物）Ambenonium chloride

▶マイテラーゼ錠10mg（要時）
Mytelase 10mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕
【効】重症筋無力症
【用】(内) 1日15mgを3回に分割．症状により適宜増減

……

（ジスチグミン臭化物）Distigmine bromide

▶ウブレチド錠5mg 毒
Ubretid 5mg1錠 〔鳥居〕
【効】①手術後及び神経因性膀胱などの低緊張性膀胱による排尿困難．②重症筋無力症
【用】(内) ①1日5mg．②1日5～20mgを1～4回に分割．症状により適宜増減

……

（プロパンテリン臭化物）Propantheline bromide

▶プロ・バンサイン錠15mg（院外）
Pro banthine 15mg1錠 〔ファイザー〕
【効】次記疾患における分泌・運動亢進並びに疼痛：胃・十二指腸潰瘍，胃酸過多症，幽門痙攣，胃炎，腸炎，過敏大腸症（イリタブルコロン），膵炎，胆道ジスキネジー．夜尿症又は遺尿症．多汗症
【用】(内) 1回15mgを1日3～4回．年

令，症状により適宜増減

（ベタネコール塩化物）Bethanechol chloride

▶ベサコリン散5% 劇

Besacolin 50mg1g 〔エーザイ〕

【効】①消化管機能低下のみられる次記疾患：慢性胃炎，迷走神経切断後，手術後及び分娩後の腸管麻痺，麻痺性イレウス．②手術後，分娩後及び神経因性膀胱などの低緊張性膀胱による排尿困難（尿閉）

【用】(内) 1日30～50mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

1232. アセチルコリン系製剤

（アセチルコリン塩化物）Acetylcholine chloride

▶オビソート注射用0.1g 劇

Ovisot 100mg1管（溶解液2mL付）〔アルフレッサファーマ〕

【効】①麻酔後の腸管麻痺．②消化管機能低下のみられる急性胃拡張．③円形脱毛症．④冠動脈造影検査時の冠攣縮薬物誘発試験における冠攣縮の誘発

【用】(注) ①②1回0.1gを1～2mLの注射用水に使用のたびごとに溶解し，1日1～2回皮下注又は筋注．③1回0.1gを5mLの注射用水に使用のたびごとに溶解し，局所皮内の数か所に毎週1回ずつ注射．④生理食塩液で溶解及び希釈し，1回5mLを冠動脈内に注入．左冠動脈への注入から開始し，通常，20，50,100μgを冠攣縮が誘発されるまで5分間隔で段階的に各20秒間かけて注入．右冠動脈には通常，20，50μgを冠攣縮が誘発されるまで5分間隔で段階的に各20秒間かけて注入

1233. ネオスチグミン系製剤

（ネオスチグミン臭化物）Neostigmine bromide

▶ワゴスチグミン散（0.5%）（院外） 劇

Vagostigmin 5mg1g 〔共和〕

【効】①重症筋無力症．②消化管機能低下のみられる次の疾患：慢性胃炎，手術後及び分娩後の腸管麻痺，弛緩性便秘症．③手術後及び分娩後における排尿困難

【用】(内) ①1回15～30mgを1日1～3回．症状により適宜増減．②③1回5～15mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減

（ネオスチグミンメチル硫酸塩）Neostigmine methylsulfate

▶ワゴスチグミン注0.5mg 劇

Vagostigmin 0.5mg1mL1管 〔共和〕

【効】①重症筋無力症，クラーレ剤（ツボクラリン）による遷延性呼吸抑制，消化管機能低下のみられる手術後及び分娩後の腸管麻痺，手術後及び分娩後における排尿困難．②非脱分極性筋弛緩剤の作用の拮抗

【用】(注) ①1回0.25～1.0mgを1日1～3回皮下注，筋注．重症筋無力症の場合は症状により，その他の適応の場合は年齢，症状により，それぞれ適宜増減．②1回0.5～2.0mgを緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減．アトロピン硫酸塩水和物を静注により併用

1239. その他の自律神経剤

（ピリドスチグミン臭化物）Pyridostigmine bromide

▶メスチノン錠60mg 劇

Mestinon 60mg1錠 〔共和〕

【効】重症筋無力症

【用】(内) 1日180mgを3回に分割．医師の監督下に症状に応じて，適宜，用量および服用回数を増減可

……

124. 鎮けい剤

1242. アトロピン系製剤

（アトロピン硫酸塩水和物）Atropine sulfate hydrate

▶アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」 後 劇

Atropine 0.5mg1mL1筒 〔テルモ〕

【効】胃・十二指腸潰瘍における分泌並びに運動亢進，胃腸の痙攣性疼痛，痙攣性便秘，胆管・尿管の疝痛，有機燐系殺虫剤・副交感神経興奮剤の中毒，迷走神経性徐脈及び迷走神経性房室伝導障害，麻酔前投薬，その他の徐脈及び房室伝導障害，ECTの前投与

【用】(注) 0.5mgを皮下注又は筋注．場合により静注もできる．年齢，症状により適宜増減．〔有機燐系殺虫剤中毒の場合〕軽症：0.5～1mgを皮下注又は0.5～1mg経口投与．中等症：1～2mgを皮下注・筋注又は静注．必要があれば，その後20～30分毎に繰り返し注射．重症：初回，2～4mgを静注，アトロピン飽和の徴候が認められるまで繰り返し注射を行う．〔ECTの前投与〕1回0.5mgを皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

（アトロピン硫酸塩水和物）Atropine sulfate hydrate

▶アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」 劇

Atropine sulfate 0.5mg1mL1管 〔ニプロES〕

【効】胃・十二指腸潰瘍における分泌並びに運動亢進，胃腸の痙攣性疼痛，痙攣性便秘，胆管・尿管の疝痛，有機燐系殺虫剤・副交感神経興奮剤の中毒，迷走神経性徐脈及び迷走神経性房室伝導障害，その他の徐脈及び房室伝導障害，麻酔前投薬，ECTの前投与

【用】(注) 0.5mgを皮下注又は筋注．場合により静注もできる．年齢，症状により適宜増減．〔有機燐系殺虫剤中毒の場合〕軽症：0.5～1mgを皮下注又は経口．中等症：1～2mgを皮下注・筋注又は静注．必要があれば，その後20～30分毎に繰り返し注射．重症：初回，2～4mgを静注，アトロピン飽和の徴候が認められるまで繰り返し注射を行う．〔ECTの前投与〕1回0.5mgを皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

（ブチルスコポラミン臭化物）Scopolamine butylbromide

▶ブスコパン錠10mg

Buscopan 10mg1錠 〔サノフィ〕

【効】次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃・十二指腸潰瘍，食道痙攣，幽門痙攣，胃炎，腸炎，腸疝痛，痙攣性便秘，機能性下痢，胆嚢・胆管炎，胆石症，胆道ジスキネジー，胆嚢切除後の後遺症，尿路結石症，膀胱炎，月経困難症

【用】(内) 1回10～20mgを1日3～5回．年齢，症状により適宜増減

……

（ブチルスコポラミン臭化物）Scopolamine butylbromide

▶ブスコパン注20mg 劇

Buscopan 20mg1mL1管 〔サノフィ〕

【効】①次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃・十二指腸潰瘍，食道痙攣，幽門痙攣，胃炎，腸炎，腸疝痛，痙攣性便秘，機能性下痢，胆嚢・胆管炎，胆石症，胆道ジスキネジー，胃・胆嚢切除後の後遺症，尿路結石症，膀胱炎，器具挿入による尿道・膀胱痙攣，月経困難症，分娩時の子宮下部痙攣．②消化管のX線及び内視鏡検査の前処置

【用】（注）1回10～20mgを静注又は皮下注，筋注．年齢，症状により適宜増減

1243. パパベリン系製剤

（パパベリン塩酸塩）Papaverine hydrochloride

▶パパベリン塩酸塩注40mg「日医工」

Papaverine hydrochloride 40mg1mL1管 〔日医工〕

【効】①次記疾患に伴う内臓平滑筋の痙攣症状：胃炎，胆道（胆管・胆嚢）系疾患．②急性動脈塞栓，急性肺塞栓，末梢循環障害，冠循環障害における血管拡張と症状の改善

【用】（注）1回30～50mg，1日100～200mgを皮下注，筋注も可．急性動脈塞栓には1回50mgを動注，急性肺塞栓には1回50mgを静注できる．年齢，症状により適宜増減

1244. マグネシウム塩製剤

（硫酸マグネシウム水和物）Magnesium sulfate hydrate

▶硫酸Mg補正液1mEq/mL

Magnesium sulfate 20mEq20mL1管 〔大塚製薬工場〕

20mL中：	
Mg^{2+}	20mEq
SO_4^{2-}	20mEq

【効】電解質補液の電解質補正

【用】（注）体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加

1249. その他の鎮けい剤

（エペリゾン塩酸塩）Eperisone hydrochloride

▶ミオナール錠50mg

Myonal 50mg1錠 〔科研〕

【効】①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，腰痛症．②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性脊髄麻痺，頸部脊椎症，術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む），外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），筋萎縮性側索硬化症，脳性小児麻痺，脊髄小脳変性症，脊髄血管障害，スモン（SMON），その他の脳脊髄疾患

【用】（内）1日量として150mgを3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

（チザニジン塩酸塩）Tizanidine hydrochloride

▶テルネリン錠1mg

Ternelin 1mg1錠 〔ノバルティス〕

【効】①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，腰痛症．②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性

脊髄麻痺，頸部脊椎症，脳性（小児）麻痺，外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），脊髄小脳変性症，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症

【用】(内) ①3mgを1日3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減．②1日3mgより始め，1日6～9mgまで漸増し，1日3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

……

（バクロフェン）Baclofen

▶ギャバロン髄注0.005% 劇

Gabalon 0.05mg1mL1管　〔第一三共〕

▶ギャバロン髄注0.05% 劇

Gabalon 10mg20mL1管

▶ギャバロン髄注0.2%（要時） 劇

Gabalon 10mg5mL1管

【効】脳脊髄疾患に由来する重度の痙性麻痺（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) スクリーニング［効果の確認］

本剤専用のポンプシステムを植込む前に本剤の効果を確認するため，スクリーニングを実施．スクリーニングには髄注0.005%（0.05mg/1mL）を用いる．1日1回50μg［髄注0.005%を1mL（1アンプル）］をバルボタージ法（ポンピング）により髄腔内投与し，抗痙縮効果を1～8時間後に確認．期待した効果が認められない場合，初回投与から24時間以降に75μg［髄注0.005%を1.5mL（1.5アンプル）］に増量の上同様に髄腔内投与して1～8時間後に効果を確認する．期待した効果が認められない場合，2回目の投与から24時間以降に100μg［髄注0.005%を2mL（2アンプル）］に増量の上同様に髄腔内投与して1～8時間後に効果を確認．100μgでも効果が認められない場合，本剤の治療対象とはならない．小児：1日1回25μg［髄注0.005%を0.5mL（0.5アンプル）］をバルボタージ法（ポンピング）により髄腔内投与し，抗痙縮効果を1～8時間後に確認する．体格，症状などを考慮して増量することができるが，初回投与量の上限は50μg［髄注0.005%を1mL（1アンプル）］とする．期待した効果が認められない場合，初回投与量が50μg未満である場合は50μg，50μgである場合は75μgに増量の上，髄腔内投与して1～8時間後に効果を確認．期待した効果が認められない場合，成人の用法及び用量に準じて増量の上，同様に髄腔内投与して1～8時間後に効果を確認．100μgでも効果が認められない場合，本剤の治療対象とはならない．

適正用量の設定

本剤専用のポンプシステム植込み後の適正用量の設定には，髄注0.05%（10mg/20mL）又は髄注0.2%（10mg/5mL）を用いる．髄注0.2%は0.05～0.2%の範囲内で生理食塩液にて希釈して使用することができる．

(1) 用量設定期（滴定期）［ポンプシステム植込み後60日まで］

スクリーニングのいずれかの用量で期待した抗痙縮効果が認められた患者には，その用量を初回1日用量とし，本剤専用の植込み型ポンプシステムを用い24時間かけて髄腔内投与．1日用量が50～250μgとなる範囲で増減．用量の調整は通常1日に1回，次のとおりとする．なお，1日用量の上限は600μgとする．

原疾患：脊髄疾患（脊髄損傷，脊髄小脳変性症（痙性対麻痺）等）

増量時：30%以内の範囲，減量時：20%以内の範囲

原疾患：脳疾患（脳性麻痺，頭部外傷等）
増量時：15%以内の範囲，減量時：20%以内の範囲
小児：1日用量が25～150μgとなる範囲で増減．用量の調整は1日に1回，次のとおりとする．1日用量の上限は400μgとする．
小児
増量時：15%以内の範囲，減量時：20%以内の範囲
(2) 維持期［ポンプシステム植込み後61日以降］
標準1日用量として50～250μgであるが，患者の本剤に対する反応には個人差があるため，症状に応じて増減．用量の調整は通常1日に1回，次のとおりとする．なお，1日用量の上限は600μgとする．
原疾患：脊髄疾患（脊髄損傷，脊髄小脳変性症（痙性対麻痺）等）
増量時：40%以内の範囲，減量時：20%以内の範囲
原疾患：脳疾患（脳性麻痺，頭部外傷等）
増量時：20%以内の範囲，減量時：20%以内の範囲
小児：標準1日用量として25～150μgであるが，患者の本剤に対する反応には個人差があるため，症状に応じて適宜増減．用量の調整は通常1日に1回，次のとおりとする．なお，1日用量の上限は400μgとする．
小児
増量時：20%以内の範囲，減量時：20%以内の範囲
〈参考〉用量設定期及び維持期において使用が推奨される製剤（1日用量別）は次のとおり．
1日用量：200μg未満
使用が推奨される製剤：髄注0.05%
1日用量：200μg以上，300μg未満
使用が推奨される製剤：髄注0.05%又は髄注0.2%
1日用量：300μg以上，600μg以下
使用が推奨される製剤：髄注0.2%

……

（バクロフェン）Baclofen

▶リオレサール錠5mg

劇

Lioresal 5mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，脳性（小児）麻痺，痙性脊髄麻痺，脊髄血管障害，頸部脊椎症，後縦靭帯骨化症，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症，脊髄小脳変性症，外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む），その他の脳性疾患，その他のミエロパチー

【用】(内) 初回量として1日5～15mgを1～3回に分割し食後，症状を観察しながら標準用量に達するまで2～3日毎に1日5～10mgずつ増量．標準用量は1日30mg．年齢，症状に応じて適宜増減．小児：初回量として1日5mgを1～2回に分割し食後，以後の症状を観察しながら標準用量に達するまで，2～3日毎に1日5mgずつ増量．症状，体重に応じて適宜増減．（標準用量）4～6歳：1日5～15mgを2～3回に分割し食後．7～11歳：1日5～20mgを2～3回に分割し食後．12～15歳：1日5～25mgを2～3回に分割し食後

……

（フロプロピオン）Flopropione

▶コスパノン錠80mg

Cospanon 80mg1錠　〔エーザイ〕

【効】次記の疾患に伴う鎮痙効果．①肝胆道疾患：胆道ジスキネジー，胆石症，胆嚢炎，胆管炎，胆嚢剔出後遺症．②膵疾患：膵炎．③尿路結石

【用】(内) 1回80mg1日3回毎食後．年齢，症状により適宜増減．尿路結石以外に対する通常の用法・用量は1回40～80mg1日3回毎食後

125. 発汗剤，止汗剤
1259. その他の発汗剤，止汗剤

(オキシブチニン塩酸塩) Oxybutynin hydrochloride

▶アポハイドローション20%（院外）

Apohide 20%4.5mL1本 〔久光〕

【効】原発性手掌多汗症

【用】(外) 1日1回，就寝前に適量を両手掌全体に塗布

(グリコピロニウムトシル酸塩水和物) Glycopyrronium tosilate hydrate

▶ラピフォートワイプ2.5%（院外）

Rapifort 2.5%2.5g1包 〔マルホ〕

【効】原発性腋窩多汗症

【用】(外) 1日1回，1包に封入されている不織布1枚を用いて薬液を両腋窩に塗布

(ソフピロニウム臭化物) Sofpironium bromide

▶エクロックゲル5%（院外）

Ecclock 5%1g 〔科研〕

【効】原発性腋窩多汗症

【用】(外) 1日1回，適量を腋窩に塗布

129. その他の末梢神経系用薬

(ジフェリケファリン酢酸塩) Difelikefalin acetate

▶コルスバ静注透析用シリンジ17.5μg（血液浄化センター）

Korsuva 17.5μg0.7mL1筒 〔キッセイ〕

▶コルスバ静注透析用シリンジ25.0μg（血液浄化センター）

Korsuva 25μg0.7mL1筒

▶コルスバ静注透析用シリンジ35.0μg（血液浄化センター）

Korsuva 35μg0.7mL1筒

【効】血液透析患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) 次に示す用量を週3回，透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入する．ドライウェイト45kg未満：17.5μg，ドライウェイト45kg以上65kg未満：25.0μg，ドライウェイト65kg以上85kg未満：35.0μg，ドライウェイト85kg以上：42.5μg

(タファミジスメグルミン) Tafamidis meglumine

▶ビンダケルカプセル20mg（要時） 劇

Vyndaqel 20mg1カプセル 〔ファイザー〕

【効】①トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの末梢神経障害の進行抑制．②トランスサイレチン型心アミロイドーシス（野生型及び変異型）

【用】(内) ①1回20mgを1日1回．②1回80mgを1日1回．忍容性がない場合は減量可

12. 末梢神経系用薬

（ブトリシランナトリウム）Vutrisiran sodium

12

▶アムヴトラ皮下注25mgシリンジ（要時）

Amvuttra 25mg0.5mL1筒

〔Alnylam Japan〕

【効】トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチー

【用】（注）25mgを3か月に1回皮下注

13. 感覚器官用薬

131. 眼科用剤

1311. 散瞳剤

（アトロピン硫酸塩水和物）Atropine sulfate hydrate

▶日点アトロピン点眼液1% 劇
Nitten atropine 50mg5mL1本
〔ロートニッテン〕
【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺
【用】(外) 1日1～3回，1回1～2滴宛点眼

……

（アトロピン硫酸塩水和物）Atropine sulfate hydrate

▶リュウアト1%眼軟膏（院外） 劇
Ryuato 35mg3.5g1本 〔参天〕
【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺
【用】(外) 1日1～3回適量を結膜嚢に塗布

……

（シクロペントラート塩酸塩）Cyclopentolate hydrochloride

▶サイプレジン1%点眼液（処置）
Cyplegin 10mg1mL 〔参天〕
【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺
【用】(外) 1日1回1滴宛点眼，又は1滴点眼後5～10分して更に1滴を点眼

……

（トロピカミド）Tropicamide

▶ミドリンM点眼液0.4%
Mydrin M 20mg5mL1本 〔参天〕
【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺
【用】(外) 診断又は治療を目的とする散瞳には1日1回，1回1～2滴宛，調節麻痺には3～5分おきに2～3回，1回1滴宛点眼

……

（フェニレフリン塩酸塩）Phenylephrine hydrochloride

▶ネオシネジンコーワ5%点眼液（要時）
Neosynesin 500mg10mL1本 〔興和〕
【効】診断又は治療を目的とする散瞳
【用】(外) 1回，1～2滴宛点眼

……

1312. 縮瞳剤

（ジスチグミン臭化物）Distigmine bromide

▶ウブレチド点眼液1%（院外） 毒
Ubretid 50mg5mL1本 〔鳥居〕
【効】緑内障，調節性内斜視，重症筋無力症（眼筋型）
【用】(外) 1回1滴を1日1～2回点眼

……

（ピロカルピン塩酸塩）Pilocarpine hydrochloride

▶サンピロ点眼液1% 劇
Sanpilo 50mg5mL1本 〔参天〕

▶サンピロ点眼液2% 劇
Sanpilo 100mg5mL1本
【効】緑内障，診断又は治療を目的とする縮瞳
【用】(外) 0.5～4%液を1日3～5回，1回1～2滴宛点眼

……

1313. 眼科用局所麻酔剤

（オキシブプロカイン塩酸塩）Oxybuprocaine hydrochloride

▶ネオベノール点眼液0.4%
Neovenol 60mg15mL1本
〔ロートニッテン〕

▶ベノキシール点眼液0.4%
Benoxil 20mg5mL1本 〔参天〕

【効】眼科領域における表面麻酔
【用】(外) 1～4滴を点眼．年令，体質により適宜増減

……

(オキシブプロカイン塩酸塩) Oxybuprocaine hydrochloride

▶ラクリミン点眼液0.05%（院外）

Lacrimin 2.5mg5mL1本 〔参天〕
【効】分泌性流涙症
【用】(外) 1日2～5回，1回1～2滴を点眼

……

1315. 眼科用コルチゾン製剤

(フルオロメトロン) Fluorometholone

▶フルメトロン点眼液0.02%

Flumetholon 1mg5mL1本 〔参天〕
【効】外眼部の炎症性疾患（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎等）
【用】(外) 用時よく振りまぜたのち，1回1～2滴，1日2～4回点眼．年令，症状に応じ適宜増減

……

(フルオロメトロン) Fluorometholone

▶フルメトロン点眼液0.1%

Flumetholon 5mg5mL1本 〔参天〕
【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，虹彩炎，虹彩毛様体炎，ブドウ膜炎，術後炎症等）
【用】(外) 用時よく振りまぜたのち，1回1～2滴，1日2～4回点眼．年令，症状に応じ適宜増減

……

(プレドニゾロン酢酸エステル) Prednisolone acetate

▶プレドニン眼軟膏

Predonine 12.5mg5g1本 〔塩野義〕
【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）
【用】(外) 1日数回，適量を塗布．症状により適宜増減

……

(ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム) Betamethasone sodium phosphate

▶ベタメタゾンリン酸エステルNa・PF眼耳鼻科用液0.1%「日点」㊫

Betamethasone sodium phosphate 0.1%5mL1本 〔ロートニッテン〕
【効】①眼科：外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）．②耳鼻科：外耳・中耳（耳管を含む）又は上気道の炎症性・アレルギー性疾患（外耳炎，中耳炎，アレルギー性鼻炎等），術後処置
【用】(外) ①1日3～4回，1回1～2滴ずつ点眼．症状により適宜増減．②1日1～数回，適量を点耳，点鼻，耳浴，ネブライザー又はタンポンにて使用するか，又は患部に注入．症状により適宜増減

……

1317. 眼科用抗生物質製剤

(アジスロマイシン水和物) Azithromycin hydrate

▶アジマイシン点眼液1%（院外）

Azimycin 25mg2.5mL1本 〔千寿〕

【効】①結膜炎．②眼瞼炎，麦粒腫，涙嚢炎．〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，コリネバクテリウム属，インフルエンザ菌，アクネ菌
【用】(外) ①成人及び7歳以上の小児には，1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回5日間点眼．②1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回12日間点眼

……

(セフメノキシム塩酸塩) Cefmenoxime hydrochloride

▶ベストロン点眼用0.5%
Bestron 25mg1本（溶解液5mL付）〔千寿〕
【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉セフメノキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），セラチア・マルセスセンス，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），緑膿菌，アクネ菌
【用】(外) 添付の溶解液で5mg/mLの濃度に溶解し，1回1～2滴を1日4回点眼．症状により適宜回数を増減．症状に改善がみられない場合は漫然と長期間の連続投与を行わないこと

……

(トブラマイシン) Tobramycin

▶トブラシン点眼液0.3% (劇)
Tobracin 15mg5mL1本〔日東メディック〕
【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），緑膿菌
【用】(外) 1回1～2滴，1日4～5回点眼．症状により適宜回数を増減

……

(ピマリシン) Pimaricin

▶ピマリシン眼軟膏1%「センジュ」
Pimaricin 50mg5g1本〔千寿〕
【効】角膜真菌症
【用】(外) 1回適量を1日4～5回塗布．症状により適宜回数を増減

……

(マイトマイシンC) Mitomycin C

▶マイトマイシン眼科外用液用2mg (劇)
Mitomycin 2mg1瓶〔協和キリン〕
【効】緑内障観血的手術における補助
【用】(外) 医療用スポンジに0.1～0.5mg/mLマイトマイシンC溶液を浸潤させて，手術中に手術部位の組織上に最大5分間留置した後，十分に洗浄

……

1319. その他の眼科用剤

(アシクロビル) Aciclovir

▶ゾビラックス眼軟膏3%
Zovirax 150mg5g1本〔参天〕
【効】単純ヘルペスウイルスに起因する角膜炎
【用】(外) 適量を1日5回塗布．症状により適宜回数を減じる

……

(アプラクロニジン塩酸塩) Apraclonidine hydrochloride

▶アイオピジンUD点眼液1% (劇)
Iopidine UD 1mg0.1mL1個

〔ノバルティス〕
【効】アルゴンレーザー線維柱帯形成術，アルゴンレーザー虹彩切開術，及びNd-ヤグレーザー後嚢切開術後に生じる眼圧上昇の防止
【用】(外) レーザー照射1時間前，及び照射直後に術眼に1滴ずつ点眼

……

(アフリベルセプト（遺伝子組換え）)
Aflibercept (genetical recombination)

▶アイリーア8mg硝子体内注射液114.3mg/mL 劇生

Eylea 8mg0.07mL1瓶 〔参天〕
【効】中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性，糖尿病黄斑浮腫
【用】(注) 8mg（0.07mL）を4週ごとに1回．連続3回（導入期）硝子体内投与，症状により投与回数を適宜減じる．その後の維持期においては，16週ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節，8週以上あけること

……

(アフリベルセプト（遺伝子組換え）)
Aflibercept (genetical recombination)

▶アイリーア硝子体内注射用キット40mg/mL 劇生

Eylea 2mg0.05mL1筒 〔参天〕
【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫．③病的近視における脈絡膜新生血管．④糖尿病黄斑浮腫．⑤血管新生緑内障
【用】(注) ①2mg（0.05mL）を1か月ごとに1回，連続3回（導入期）硝子体内投与．その後の維持期においては，2か月ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節，1か月以上あけること．②③1回あたり2mg（0.05mL）を硝子体内投与．投与間隔は，1か月以上あけること．④2mg（0.05mL）を1か月ごとに1回，連続5回硝子体内投与．その後は，2か月ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節，1か月以上あけること．⑤1回2mg（0.05mL）を硝子体内投与．必要な場合は再投与できるが，1か月以上あけること．⑥1回0.4mg（0.01mL）を硝子体内投与．必要な場合は再投与できるが，1か月以上の間隔をあける

……

(イソプロピルウノプロストン)
Isopropyl unoprostone

▶イソプロピルウノプロストン点眼液0.12%「サワイ」(院外) 後

Isopropyl unoprostone 6mg5mL1本 〔沢井〕
【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼

……

(エピナスチン塩酸塩) Epinastine hydrochloride

▶アレジオン眼瞼クリーム0.5%

Alesion 0.5%2g1本 〔参天〕
【効】アレルギー性結膜炎
【用】(外) 適量を1日1回上下眼瞼に塗布

……

(エピナスチン塩酸塩) Epinastine hydrochloride

▶アレジオンLX点眼液0.1%（院外）

Alesion 5mg5mL1本 〔参天〕
【効】アレルギー性結膜炎
【用】(外) 1回1滴，1日2回（朝，夕）点眼

（オキシグルタチオン）Oxiglutatione

▶オキシグルタチオン眼灌流液0.0184%キット「センジュ」(手術部，要時) ㊖

Oxiglutatione 500mL1キット　〔千寿〕

【効】眼科手術（①白内障，②硝子体，③緑内障）時の眼灌流及び洗浄

【用】(外) オキシグルタチオン溶液（上室液）と希釈液（下室液）を用時混合して使用．術式及び手術時間等により適宜増減．①60～240mL．②90～400mL．③30～260mL

（オキシグルタチオン）Oxiglutatione

▶ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184%（手術部）

Bss plus 92mg20mL1瓶（希釈液480mL付）　〔日本アルコン〕

▶ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184%

Bss plus 500mL1キット

【効】眼科手術（①白内障，②硝子体，③緑内障）時の眼灌流及び洗浄

【用】(外) 用時，オキシグルタチオン溶液を希釈液で希釈し，眼科手術時に眼内及び眼外の灌流及び洗浄を目的とし，次記の量を目安として適量を使用．術式及び手術時間等により適宜増減．①60～240mL．②90～400mL．③30～260mL

（オフロキサシン）Ofloxacin

▶タリビッド眼軟膏0.3%

Tarivid 10.5mg3.5g1本　〔参天〕

【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス）

【用】(外) 適量を1日3回塗布．症状により適宜増減

（オミデネパグイソプロピル）Omidenepag isopropyl

▶エイベリス点眼液0.002%（要時） ㊖劇

Eybelis 50μg2.5mL1本　〔参天〕

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

（オロパタジン塩酸塩）Olopatadine hydrochloride

▶オロパタジン点眼液0.1%「サンド」 ㊖

Olopatadine 5mg5mL1本　〔サンド〕

【効】アレルギー性結膜炎

【用】(外) 1回1～2滴，1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼

（ガチフロキサシン水和物）Gatifloxacin hydrate

▶ガチフロ点眼液0.3%

Gatiflo 15mg5mL1本　〔千寿〕

【効】①眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む）．②眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉ガチフロキサシンに感性のブ

ドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，コリネバクテリウム属，シトロバクター属，クレブシエラ属，セラチア属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，スフィンゴモナス・パウチモビリス，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌

【用】(外) ①1回1滴，1日3回点眼．症状により適宜増減．②手術前：1回1滴，1日5回．手術後：1回1滴，1日3回点眼

……

（カルテオロール塩酸塩）Carteolol hydrochloride

▶ミケランLA点眼液1%（院外）

Mikelan LA 25mg2.5mL1本　〔大塚〕

▶ミケランLA点眼液2%

Mikelan LA 50mg2.5mL1本

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1%製剤を1回1滴，1日1回点眼．十分な効果が得られない場合，2%製剤を用いて1回1滴，1日1回点眼

……

（シアノコバラミン）Cyanocobalamin

▶サンコバ点眼液0.02%

Sancoba 1mg5mL1本　〔参天〕

【効】調節性眼精疲労における微動調節の改善

【用】(外) 1回1～2滴を1日3～5回点眼．症状により適宜増減

……

（ジクアホソルナトリウム）Diquafosol sodium

▶ジクアス点眼液3%

Diquas 150mg5mL1本　〔参天〕

【効】ドライアイ

【用】(外) 1回1滴，1日6回点眼

……

（ジクアホソルナトリウム）Diquafosol sodium

▶ジクアスLX点眼液3%（院外）

Diquas 150mg5mL1瓶　〔参天〕

【効】ドライアイ

【用】(外) 1回1滴，1日3回点眼

……

（シクロスポリン）Ciclosporin

▶パピロックミニ点眼液0.1%（院外） 劇

Papilock mini 0.4mg0.4mL1個　〔参天〕

【効】春季カタル（抗アレルギー剤が効果不十分な場合）

【用】(外) 1回1滴，1日3回点眼

……

（ジクロフェナクナトリウム）Diclofenac sodium

▶ジクロフェナクNa点眼液0.1%「ニッテン」 後

Diclofenac sodium 5mg5mL1本　〔ロートニッテン〕

【効】白内障手術時における次記症状の防止：術後の炎症症状，術中・術後合併症

【用】(外) 眼手術前4回（3時間前，2時間前，1時間前，30分前），眼手術後1日3回，1回1滴点眼

……

（精製ヒアルロン酸ナトリウム）Purified sodium hyaluronate

▶ヒアルロン酸Na0.5眼粘弾剤1%MV「センジュ」(手術部) 後

Sodium hyaluronate 5mg0.5mL1筒　〔千寿〕

▶ヒアルロン酸Na1.1眼粘弾剤1%MV「センジュ」(手術部)
後

Sodium hyaluronate 11mg1.1mL1筒

【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術．③全層角膜移植術における手術補助

【用】(外) ①②を連続して施行する場合には，0.4～1.0mLを前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用．白内障手術又は眼内レンズ挿入術のみを施行する場合には，次のとおりとする．①0.1～0.6mLを前房内へ注入．②挿入前に，0.1～0.5mLを前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用．③移植眼の角膜片を除去後に，0.1～0.5mLを前房内へ注入し，移植片角膜を本剤上に浮遊させて縫合を行う．提供眼の移植片角膜のコーティングに約0.1mL使用

……

(精製ヒアルロン酸ナトリウム)
Purified sodium hyaluronate

▶ヒアルロン酸Na0.85眼粘弾剤1%「生化学」(手術部)

Sodium hyaluronate 8.5mg0.85mL1筒
〔参天〕

【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術．③全層角膜移植術における手術補助

【用】(外) ①②を連続して施行する場合には，0.2～0.75mLを前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用．白内障手術又は眼内レンズ挿入術のみを施行する場合には，次のとおりとする．①0.1～0.4mLを前房内へ注入．②挿入前に，0.1～0.5mLを前房内へ注入．眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用．③移植眼の角膜片を除去後に，0.1～0.6mLを前房内へ注入し，移植片角膜を本剤上に浮遊させて縫合を行う．提供眼の移植片角膜のコーティングに約0.1mL使用

……

(精製ヒアルロン酸ナトリウム)
Purified sodium hyaluronate

▶ヒアレイン点眼液0.1%

Hyalein 5mg5mL1本 〔参天〕

▶ヒアレイン点眼液0.3%（院外）

Hyalein 15mg5mL1本

▶ヒアレインミニ点眼液0.3%（院外）

Hyalein mini 1.2mg0.4mL1個

【効】次記疾患に伴う角結膜上皮障害：①シェーグレン症候群，スティーブンス・ジョンソン症候群，眼球乾燥症候群（ドライアイ）等の内因性疾患．②術後，薬剤性，外傷，コンタクトレンズ装用等による外因性疾患

【用】(外) 1回1滴，1日5～6回点眼．症状により適宜増減．通常は0.1%製剤を投与し，重症疾患等で効果不十分の場合には，0.3%製剤を投与

……

(精製ヒアルロン酸ナトリウム)
Purified sodium hyaluronate

▶ヒーロンV眼粘弾剤2.3%シリンジ0.6mL

Healon V 2.3%0.6mL1筒
〔エイエムオー〕

【効】①白内障手術．②眼内レンズ挿入術における手術補助

【用】(外) ①②を連続して施行：0.3～0.6mLを前房内へ注入，眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用．①のみ：0.1～0.3mLを前房内へ注入．②のみ：挿入前に0.1～0.4mLを前房内へ注入，眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用

……

（タクロリムス水和物）Tacrolimus hydrate

▶タリムス点眼液0.1%（院外） 劇

Talymus 5mg5mL1本 〔千寿〕

【効】春季カタル（抗アレルギー剤が効果不十分な場合）

【用】（外）用時よく振り混ぜたのち，1回1滴を1日2回点眼

……

（タフルプロスト）Tafluprost

▶タプロス点眼液0.0015% 劇

Tapros 37.5μg2.5mL1本 〔参天〕

▶タプロスミニ点眼液0.0015%（院外） 劇

Tapros mini 4.5μg0.3mL1本

【効】緑内障，高眼圧症

【用】（外）1回1滴，1日1回点眼

……

（チモロールマレイン酸塩）Timolol maleate

▶チモプトール点眼液0.5%

Timoptol 25mg5mL1本 〔MSD〕

【効】緑内障，高眼圧症

【用】（外）0.25%製剤を1回1滴，1日2回点眼．十分な効果が得られない場合は0.5%製剤を用いて1回1滴，1日2回点眼

……

（チモロールマレイン酸塩）Timolol maleate

▶チモプトールXE点眼液0.5%

Timoptol XE 12.5mg2.5mL1本 〔MSD〕

【効】緑内障，高眼圧症

【用】（外）0.25%製剤を1回1滴，1日1回点眼．十分な効果が得られない場合は0.5%製剤を用いて1回1滴，1日1回点眼

……

（トスフロキサシントシル酸塩水和物）Tosufloxacin tosilate hydrate

▶トスフロ点眼液0.3%（院外）

Tosuflo 15mg5mL1本〔日東メディック〕

【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉トスフロキサシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌

【用】（外）成人及び小児：1回1滴，1日3回点眼．疾患，症状により適宜増量

……

（トラニラスト）Tranilast

▶リザベン点眼液0.5%（要時）

Rizaben 25mg5mL1本 〔キッセイ〕

【効】アレルギー性結膜炎

【用】（外）1回1～2滴を1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼

……

（トラボプロスト）Travoprost

▶トラバタンズ点眼液0.004%（要時）

Travatanz 0.1mg2.5mL1本 〔ノバルティス〕

【効】緑内障，高眼圧症

【用】（外）1回1滴，1日1回点眼

……

（トリアムシノロンアセトニド）Triamcinolone acetonide

▶マキュエイド眼注用40mg

Maqaid 40mg1瓶 〔わかもと〕

【効】［硝子体内投与］①硝子体手術時

の硝子体可視化．②糖尿病黄斑浮腫．［テノン嚢下投与］③次記の疾患に伴う黄斑浮腫の軽減：糖尿病黄斑浮腫，網膜静脈閉塞症，非感染性ぶどう膜炎

【用】(注) ①40mg（1バイアル）に4mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が10mg/mLになるように用時懸濁し，0.5～4mg（懸濁液として0.05～0.4mL）を硝子体内に注入．懸濁液の濃度は，術式，患者の状態等に応じて適宜増減できるが40mg/mLまで．②40mg（1バイアル）に1mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が40mg/mLになるように用時懸濁し，4mg（懸濁液として0.1mL）を硝子体内に投与．③40mg（1バイアル）に1mLの生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が40mg/mLになるように用時懸濁し，20mg（懸濁液として0.5mL）をテノン嚢下に投与

……

（ドルゾラミド塩酸塩）Dorzolamide hydrochloride

▶トルソプト点眼液1%

Trusopt 50mg5mL1本　〔MSD〕

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬で効果不十分な場合の併用療法：緑内障，高眼圧症

【用】(外) 0.5%製剤を1回1滴，1日3回点眼．十分な効果が得られない場合は，1%製剤を用いて1回1滴，1日3回点眼

……

（ニプラジロール）Nipradilol

▶ニプラジロール点眼液0.25%「ニッテン」(院外) 後

Nipradilol 12.5mg5mL1本　〔ロートニッテン〕

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼

……

（ネパフェナク）Nepafenac

▶ネバナック懸濁性点眼液0.1%（院外）

Nevanac 5mg5mL1本　〔ノバルティス〕

【効】内眼部手術における術後炎症

【用】(外) 手術前日より，用時よく振り混ぜた後，1回1滴，1日3回点眼．手術日は術前3回，術後1回点眼

……

（ビマトプロスト）Bimatoprost

▶ルミガン点眼液0.03%（要時）

Lumigan 0.75mg2.5mL1本　〔千寿〕

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

……

（ピレノキシン）Pirenoxine

▶ピレノキシン懸濁性点眼液0.005%「参天」 後

Pirenoxine 0.25mg5mL1瓶　〔参天〕

【効】初期老人性白内障

【用】(外) 用時よく振り混ぜたのち，1回1～2滴を1日3～5回点眼

……

（ファリシマブ（遺伝子組換え））Faricimab (genetical recombination)

▶バビースモ硝子体内注射液120mg/mL 劇 生

Vabysmo 6mg0.05mL1瓶　〔中外〕

【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②糖尿病黄斑浮腫．③網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫

【用】(注) ①6.0mg（0.05mL）を4週ごとに1回．連続4回（導入期）硝子体内投与するが，症状により投与回数を適宜減じる．その後の維持期においては，16週ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，8週以上あけること．②6.0mg（0.05mL）を4週ごとに1回．連続4回硝

子体内投与するが，症状により投与回数を適宜減じる．その後は，投与間隔を徐々に延長し，16週ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，4週以上あけること．③1回あたり6.0mg（0.05mL）を硝子体内投与．投与間隔は，4週以上あけること

……

（ブナゾシン塩酸塩）Bunazosin hydrochloride

▶デタントール0.01%点眼液（院外）

Detantol 0.5mg5mL1本　〔参天〕

【効】次の疾患において，他の緑内障治療薬で効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症

【用】(外）1回1滴，1日2回点眼

……

（プラノプロフェン）Pranoprofen

▶ニフラン点眼液0.1%（要時）

Niflan 5mg5mL1本　〔千寿〕

【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症）

【用】(外）1回1～2滴を1日4回点眼．症状により適宜回数を増減

……

（ブリモニジン酒石酸塩）Brimonidine tartrate

▶アイファガン点眼液0.1%

Aiphagan 5mg5mL1本　〔千寿〕

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症

【用】(外）1回1滴，1日2回点眼

……

（ブリンゾラミド）Brinzolamide

▶エイゾプト懸濁性点眼液1%

Azopt 50mg5mL1本　〔ノバルティス〕

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症

【用】(外）1回1滴，1日2回点眼．十分な効果が得られない場合には1回1滴，1日3回点眼できる

……

（ブロムフェナクナトリウム水和物）Bromfenac sodium hydrate

▶ブロムフェナクNa点眼液0.1%「日点」㊁

Bromfenac Na 5mg5mL1本　〔ロートニッテン〕

【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法［眼瞼炎，結膜炎，強膜炎（上強膜炎を含む），術後炎症］

【用】(外）1回1～2滴，1日2回点眼

……

（ブロルシズマブ（遺伝子組換え））Brolucizumab (genetical recombination)

▶ベオビュ硝子体内注射用キット120mg/mL（要時） 劇

Beovu 6mg0.05mL1筒　〔ノバルティス〕

【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②糖尿病黄斑浮腫

【用】(注）6mg（0.05mL）を4週ごとに1回，連続3回（導入期）硝子体内投与．その後の維持期においては，12週ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，8週以上あけること．②6mg（0.05mL）を6週ごとに1回，連続5回（導入期）硝子体内投与，症状により投与回数を適宜減じる．その後の維持期においては，12週ごとに1回，硝子体内投与．症状により投与間隔を適宜調節するが，8週

以上あけること

（ベルテポルフィン）Verteporfin

▶ビスダイン静注用15mg 劇

Visudyne 15mg1瓶

〔チェプラファーム〕

【効】中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性症

【用】(注) 6mg/㎡を10分間かけて静注し，開始から15分後にレーザー光〔波長689±3nm，光照射エネルギー量50J/㎠（照射出力600mW/㎠で83秒間)〕を治療スポットに照射．3か月毎の検査時に蛍光眼底造影で脈絡膜新生血管からのフルオレセインの漏出が認められた場合は再治療を実施

（ヘレニエン）Helenien

▶アダプチノール錠5mg（院外）

Adaptinol 5mg1錠 〔バイエル〕

【効】網膜色素変性症における一時的な視野・暗順応の改善

【用】(内) 1日5mgを1日2～4回．年齢・症状により適宜増減

（ポリビニルアルコールヨウ素）

Polyvinylalcohol•iodine

▶PA・ヨード点眼・洗眼液

PA iodo 20mL1本 〔ロートニッテン〕

1mL中：	
ヨウ素	2mg
ポリビニルアルコール	80mg

【効】角膜ヘルペス，洗眼殺菌

【用】(外) 生理食塩液で4～8倍に希釈して用いる

（モキシフロキサシン塩酸塩）

Moxifloxacin hydrochloride

▶モキシフロキサシン点眼液0.5%「日点」 後

Moxifloxacin 25mg5mL1本

〔ロートニッテン〕

【効】①眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む)．②眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，シュードモナス属，バークホルデリア・セパシア，ステノトロホモナス（ザントモナス)・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌

【用】(外) ①1回1滴，1日3回点眼．症状により適宜増減．②手術前は1回1滴，1日5回，手術後は1回1滴，1日3回点眼

（ラタノプロスト）Latanoprost

▶キサラタン点眼液0.005%

Xalatan 0.125mg2.5mL1本

〔ヴィアトリス〕

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

（ラニビズマブ（遺伝子組換え））

Ranibizumab (genetical recombination)

▶ラニビズマブBS硝子体内注射用キット10mg/mL「センジュ」 後 劇

Ranibizumab BS 0.5mg0.05mL1筒

〔千寿〕

【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性．②網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫．③病的近視における脈絡膜新生血管．④糖尿病黄斑浮腫
【用】(注) ①0.5mg (0.05mL) を1か月毎に連続3か月間（導入期）硝子体内投与．その後の維持期においては，症状により投与間隔を適宜調節するが，1か月以上の間隔をあけること．②③④1回あたり0.5mg (0.05mL) を硝子体内投与．投与間隔は，1か月以上あけること

……

(ラニビズマブ（遺伝子組換え）) Ranibizumab (genetical recombination)

▶ルセンティス硝子体内注射液10mg/mL 劇

Lucentis 0.5mg0.05mL1瓶 〔ノバルティス〕

【効】①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性症．②網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫．③病的近視における脈絡膜新生血管．④糖尿病黄斑浮腫．⑤未熟児網膜症
【用】(注) ①0.5mg (0.05mL) を1か月毎に連続3か月間（導入期）硝子体内投与．その後の維持期においては，1か月以上の間隔をあけること．②③④1回あたり0.5mg (0.05mL) を硝子体内投与．投与間隔は，1か月以上あける．⑤1回，0.2mg (0.02mL) を硝子体内投与，再投与できるが，1か月以上あける

……

(リパスジル塩酸塩水和物) Ripasudil hydrochloride hydrate

▶グラナテック点眼液0.4%

Glanatec 20mg5mL1本 〔興和〕

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼

……

(レバミピド) Rebamipide

▶レバミピド懸濁性点眼液2%「参天」後

Rebamipide 100mg5mL1瓶 〔参天〕

▶ムコスタ点眼液UD2%（院外）

Mucosta 7mg0.35mL1本 〔大塚〕

【効】ドライアイ
【用】(外) 1回1滴，1日4回点眼

……

(レボフロキサシン水和物) Levofloxacin hydrate

▶レボフロキサシン点眼液1.5%「VTRS」後

Levofloxacin 75mg5mL1本 〔ヴィアトリス〕

【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，ミクロコッカス属，モラクセラ属，コリネバクテリウム属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），シュードモナス属，緑膿菌，ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア，アシネトバクター属，アクネ菌
【用】(外) 1回1滴，1日3回点眼．症状により適宜増減

……

▶アイベータ配合点眼液（院外）

Aibeta 5mL1本 〔千寿〕

1mL中：

ブリモニジン酒石酸塩　1mg
チモロールマレイン酸塩　6.8mg
（チモロールとして5mg）

▶アイラミド配合懸濁性点眼液（院外）

Ailamide 5mL1本

1mL中：
ブリモニジン酒石酸塩　1mg
ブリンゾラミド　10mg

▶アゾルガ配合懸濁性点眼液（院外）

Azorga 5mL1本　〔ノバルティス〕

1mL中：
ブリンゾラミド　10mg
チモロールマレイン酸塩　6.8mg
（チモロールとして5mg）

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症
【用】（外）1回1滴，1日2回点眼

▶エコリシン眼軟膏

Ecolicin 3.5g1本　〔参天〕

1g中：
エリスロマイシンラクトビオン酸塩　5mg
コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム　5mg（15万単位）

【効】眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む）．〈適応菌種〉エリスロマイシン/コリスチン感性菌
【用】（外）1日数回点眼

▶オフサロン点眼液（院外）

Ophthalon 5mL1本　〔わかもと〕

1mL中：
コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム　10万単位
クロラムフェニコール　2.5mg

【効】眼瞼炎，結膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法．〈適応菌種〉クロラムフェニコール/コリスチンに感性の緑膿菌を主とするグラム陰性桿菌
【用】（外）1日4～5回，1回2～3滴点眼

▶眼・耳科用リンデロンA軟膏（院外）

Rinderon A 5g1本　〔塩野義〕

1g中：
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム　1mg
フラジオマイシン硫酸塩　3.5mg

【効】①眼科：外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患．②耳鼻科：外耳の湿疹・皮膚炎，進行性壊疽性鼻炎，耳鼻咽喉科領域における術後処置．〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌
【用】（外）①1日1～数回点眼・塗布．症状により適宜増減．②1日1～数回塗布．症状により適宜増減

▶グラアルファ配合点眼液（院外）

Gla-alpha 5mL1本　〔興和〕

1mL中：
リパスジル塩酸塩水和物　4.896mg
（リパスジルとして4.0mg）
ブリモニジン酒石酸塩　1.0mg

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症
【用】（外）1回1滴，1日2回点眼

▶ザラカム配合点眼液（院外）

Xalacom 2.5mL1本　〔ヴィアトリス〕

1mL中：
ラタノプロスト　50μg
チモロールマレイン酸塩　6.83mg
（チモロールとして5mg）

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

▶サンドールP点眼液後

Sandol P 5mL1本 〔ロートニッテン〕

▶ミドリンP点眼液（院外）

Mydrin P 5mL1本 〔参天〕

1mL中：	
トロピカミド	5mg
フェニレフリン塩酸塩	5mg

【効】診断及び治療を目的とする散瞳と調節麻痺

【用】(外) 散瞳には，1回1～2滴を点眼するか，1回1滴を3～5分おきに2回点眼．調節麻痺には，1回1滴を3～5分おきに2～3回点眼．症状により適宜増減

▶シェルガン0.5眼粘弾剤後

Shellgan 0.5mL1筒 〔参天〕

1mL中：	
精製ヒアルロン酸ナトリウム	30mg
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	40mg

【効】次の一連の眼科手術における手術補助：超音波乳化吸引法による白内障摘出術及び眼内レンズ挿入術

【用】(外) 超音波乳化吸引法による白内障摘出時には0.1～0.4mL，眼内レンズ挿入時には0.1～0.3mLを前房内へ注入．必要に応じて眼内レンズのコーティングに0.1mL使用

▶人工涙液マイティア点眼液

Artificial tear mytear 5mL1本〔千寿〕

1mL中：	
塩化ナトリウム	5.5mg
塩化カリウム	1.6mg
乾燥炭酸ナトリウム	0.6mg
リン酸水素ナトリウム水和物	1.8mg
ホウ酸	12mg

【効】次記における涙液の補充：涙液減少症，乾性角結膜炎，コンタクトレンズ装着時

【用】(外) 1回1～2滴を1日5～6回点眼．症状により適宜増減

▶タプコム配合点眼液（院外）劇

Tapcom 2.5mL1本 〔参天〕

1mL中：	
タフルプロスト	15μg
チモロールマレイン酸塩	6.83mg
（チモロールとして5mg）	

▶デュオトラバ配合点眼液（院外）

Duotrav 2.5mL1本 〔ノバルティス〕

1mL中：	
トラボプロスト	40μg
チモロールマレイン酸塩	6.8mg
（チモロールとして5mg）	

【効】緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

▶ドルモロール配合点眼液「センジュ」(院外) 後

Dormolol 5mL1本 〔千寿〕

1mL中：	
ドルゾラミド塩酸塩	11.13mg
（ドルゾラミドとして10mg）	
チモロールマレイン酸塩	6.83mg
（チモロールとして5mg）	

【効】次の疾患で，他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症

【用】(外) 1回1滴，1日2回点眼

▶ネオメドロールEE軟膏

Neo medrol EE 3g1本 〔ファイザー〕

1g中：	
フラジオマイシン硫酸塩	3.5mg
メチルプレドニゾロン	1mg

【効】①外眼部・前眼部の細菌感染を伴

う炎症性疾患．②外耳湿疹・皮膚炎，耳鼻咽喉科領域における術後処置．〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌
【用】(外) ①眼科用：適量を1日1～数回患部に点眼・塗布．症状により適宜増減．②耳鼻科用：適量を1日1～数回患部に塗布．症状により適宜増減

▶ミケルナ配合点眼液（院外）
Mikeluna 2.5mL1本 〔大塚〕

1mL中：	
カルテオロール塩酸塩	20mg
タラノプロスト	50μg

【効】緑内障，高眼圧症
【用】(外) 1回1滴，1日1回点眼

132. 耳鼻科用剤

1324. 耳鼻科用血管収縮剤

（トラマゾリン塩酸塩）Tramazoline hydrochloride

▶トラマゾリン点鼻液0.118%「AFP」 劇
Tramazoline 1.18mg1mL（5mL1本）〔アルフレッサファーマ〕
【効】諸種疾患による鼻充血・うっ血
【用】(外) 1回2～3滴を1日数回点鼻するか，又は1日数回噴霧．年齢，症状により適宜増減

1325. 耳鼻科用抗生物質製剤

（クロラムフェニコール）Chloramphenicol

▶クロロマイセチン耳科用液0.5%（院外）
Chloromycetin 75mg15mL1本 〔アルフレッサファーマ〕
【効】外耳炎，中耳炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，髄膜炎菌，大腸菌，インフルエンザ菌
【用】(外) 0.5%液を，耳の罹患部に適量を1日1～数回用いる．症状により適宜回数を増減

1329. その他の耳鼻科用剤

（ケトチフェンフマル酸塩）Ketotifen fumarate

▶ザジテン点鼻液0.05%（院外）
Zaditen 4.398mg8mL1本 〔田辺三菱〕
【効】アレルギー性鼻炎
【用】(外) 1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前），1回各鼻腔に1噴霧（0.05mg）ずつ，専用の鼻用定量噴霧器を用いて噴霧吸入

（ジオクチルソジウムスルホサクシネート）dioctyl sodium sulfosuccinate

▶ジオクチルソジウムスルホサクシネート耳科用液5%「CEO」（院外） 後
Dioctyl sodium sulfosuccinate 5%10mL1本 〔セオリア〕
【効】耳垢の除去
【用】(外) 通常綿棒等で外耳へ塗布して使用．除去困難な場合は数滴点耳後5分～20分後に微温湯（37℃）にて洗浄を行う．高度の耳垢栓塞の場合は1日3回，1～2日連続点耳後，微温湯（37℃）洗浄を行う

（デキサメタゾンシペシル酸エステル）Dexamethasone cipecilate

▶エリザス点鼻粉末200μg28噴霧用（院外）
Erizas 5.6mg1本 〔日本新薬〕
【効】アレルギー性鼻炎

【用】(外) 1日1回，各鼻腔に1噴霧ずつ(1噴霧あたり200μg)

……

(トラフェルミン(遺伝子組換え))
Trafermin (genetical recombination)

▶リティンパ耳科用250μgセット(要時)

Retympa 1セット　〔ノーベル〕

【効】鼓膜穿孔

【用】(外) 鼓膜用ゼラチンスポンジに100μg/mLトラフェルミン(遺伝子組換え)溶液全量を浸潤させて成形し，鼓膜穿孔縁の新鮮創化後，鼓膜穿孔部を隙間なく塞ぐように留置

……

(フルチカゾンプロピオン酸エステル)
Fluticasone propionate

▶小児用フルナーゼ点鼻液25μg56噴霧用(院外)

Flunase 2.04mg4mL1本
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎

【用】(外) 小児：1回各鼻腔に1噴霧(25μg)を1日2回．症状により適宜増減．1日8噴霧まで

……

(フルチカゾンフランカルボン酸エステル) Fluticasone furoate

▶フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用(院外)㊁

Fluticasone furoate 3mg6g1キット
〔武田テバ〕

【効】アレルギー性鼻炎

【用】(外) 1回各鼻腔に2噴霧(1噴霧あたり27.5μg)を1日1回．小児：1回各鼻腔に1噴霧(1噴霧あたり27.5μg)を1日1回

……

(フルチカゾンプロピオン酸エステル)
Fluticasone propionate

▶フルナーゼ点鼻液50μg28噴霧用(院外)

Flunase 2.04mg4mL1本
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎

【用】(外) 1回各鼻腔に1噴霧(50μg)を1日2回．症状により適宜増減．1日8噴霧まで

……

(モメタゾンフランカルボン酸エステル) Mometasone furoate

▶モメタゾン点鼻液50μg「杏林」112噴霧用㊁

Mometasone 9mg18g1瓶　〔杏林〕

【効】アレルギー性鼻炎

【用】(外) 各鼻腔に2噴霧ずつ1日1回(1日200μg)．小児：〔12歳未満〕各鼻腔に1噴霧ずつ1日1回(1日100μg)．〔12歳以上〕各鼻腔に2噴霧ずつ1日1回(1日200μg)

……

(レボカバスチン塩酸塩) Levocabastine hydrochloride

▶リボスチン点鼻液0.025mg112噴霧用(院外)

Livostin 3.75mg15mL1本　〔ヤンセン〕

【効】アレルギー性鼻炎

【用】(外) 1日4回(朝，昼，夕方及び就寝前)，1回各鼻腔に2噴霧(レボカバスチンとして0.05mg)ずつ噴霧吸入

……

(レボフロキサシン水和物) Levofloxacin hydrate

▶コムレクス耳科用液1.5%

Comlex 1.5%5mL1瓶　〔セオリア〕

【効】外耳炎，中耳炎．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌

属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，肺炎桿菌，エンテロバクター属，セラチア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，アシネトバクター属
【用】(外) 1回6～10滴を1日2回点耳．点耳後は約10分間の耳浴を行う．症状により適宜回数を増減

▶コールタイジン点鼻液（院外）

Cor tyzine 15mL1本　〔陽進堂〕

1mL中：	
塩酸テトラヒドロゾリン	1.0mg
プレドニゾロン	0.2mg

【効】諸種疾患による鼻充血・うっ血
【用】(外) 6歳以上の小児及び成人に用いる．成人3～5時間毎に2～3回鼻腔内に噴霧するか，2～4滴を鼻腔内に点鼻．年齢，症状により適宜増減

133. 鎮暈剤
1339. その他の鎮暈剤

（ジフェニドール塩酸塩）Difenidol hydrochloride

▶セファドール錠25mg

Cephadol 25mg1錠　〔日本新薬〕
【効】内耳障害に基づくめまい
【用】(内) 1回25～50mg，1日3回．年齢，症状により適宜増減

（dl－イソプレナリン塩酸塩）dl-isoprenaline hydrochloride

▶イソメニールカプセル7.5mg（院外）

Isomenyl 7.5mg1カプセル　〔科研〕
【効】内耳障害に基づく「めまい」
【用】(内) 1回7.5mg～15mgを1日3回（1日22.5～45.0mg）．年齢，症状により適宜増減

（ベタヒスチンメシル酸塩）Betahistine mesilate

▶メリスロン錠6mg

Merislon 6mg1錠　〔科研〕
【効】次記の疾患に伴うめまい，めまい感：メニエール病，メニエール症候群，めまい症
【用】(内) 1回6～12mgを1日3回食後．年齢，症状により適宜増減

139. その他の感覚器官用薬

（テプロツムマブ（遺伝子組換え））Teprotumumab (genetical recombination)

▶テッペーザ点滴静注用500mg（要時）

劇 生
Tepezza 500mg1瓶　〔アムジェン〕
【効】活動性甲状腺眼症
【用】(注) 初回は10mg/kgを，2回目以降は20mg/kgを7回，3週間間隔で計8回点滴静注

19. その他の神経系及び感覚器官用医薬品

（アセノイラミン酸）Aceneuramic acid

▶アセノベル徐放錠500mg（院外）

Acenobe 500mg1錠　〔ノーベル〕

【効】縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチーにおける筋力低下の進行抑制

【用】(内）1回2gを1日3回食後．投与間隔は約8時間とすることが望ましい

……

（ビルトラルセン）Viltolarsen

▶ビルテプソ点滴静注250mg（要時）

Viltepso 250mg5mL1瓶　〔日本新薬〕

【効】エクソン53スキッピングにより治療可能なジストロフィン遺伝子の欠失が確認されているデュシェンヌ型筋ジストロフィー

【用】(注）80mg/kgを週1回，1時間かけて静注

……

2. 個々の器官系用医薬品

21. 循環器官用薬

211. 強心剤

2113. ジギタリス製剤

（ジゴキシン）Digoxin

▶ジゴシン錠0.25mg（院外） 劇

Digosin 0.25mg1錠 〔太陽ファルマ〕

▶ハーフジゴキシンKY錠0.125 劇

Halfdigoxin KY 0.125mg1錠

〔アステラス〕

【効】①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等．②心房細動・粗動による頻脈．③発作性上室性頻拍．④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒

【用】(内) 急速飽和療法（飽和量：1.0～4.0mg）：初回0.5～1.0mg，以後0.5mgを6～8時間ごとに，十分効果の現れるまで続ける．比較的急速飽和療法を行うことができる．緩徐飽和療法を行うことができる．［維持療法］：1日0.25～0.5mg．［小児］急速飽和療法：2歳以下；1日0.06～0.08mg/kgを3～4回に分割．2歳以上；1日0.04～0.06mg/kgを3～4回に分割．維持療法：飽和量の1/5～1/3量

……

（ジゴキシン）Digoxin

▶ジゴシン注0.25mg 劇

Digosin 0.25mg1mL1管〔太陽ファルマ〕

【効】①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等．②心房細動・粗動による頻脈．③発作性上室性頻拍．④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒

【用】(注) 急速飽和療法（飽和量：1.0～2.0mg）：1回0.25～0.5mgを2～4時間ごとに静注し，十分効果の現れるまで続ける．比較的急速飽和療法を行うことができる．緩徐飽和療法を行うことができる．維持療法：1日0.25mgを静注．小児に対して：急速飽和療法：新生児，未熟児：1日0.03～0.05mg/kgを3～4回に分割，静注又は筋注．2歳以下：1日0.04～0.06mg/kgを3～4回に分割，静注又は筋注．2歳以上：1日0.02～0.04mg/kgを3～4回に分割，静注又は筋注．維持療法：飽和量の1/10～1/5量を静注又は筋注

……

2115. カフェイン系製剤

（アミノフィリン水和物）Aminophylline hydrate

▶ネオフィリン注250mg

Neophyllin 250mg10mL1管〔エーザイ〕

【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，肺性心，うっ血性心不全，肺水腫，心臓喘息，チェーン・ストークス呼吸，閉塞性肺疾患（肺気腫，慢性気管支炎等）における呼吸困難，狭心症（発作予防），脳卒中発作急性期

【用】(注) 1回250mgを1日1～2回生理食塩液又は糖液に稀釈して5～10分を要して緩徐に静注．必要に応じて点滴静注．小児：1回3～4mg/kgを静注．投与間隔は8時間以上とし，最高用量は1日12mg/kgを限度．必要に応じて点滴静注．年齢，症状により適宜増減

……

（安息香酸ナトリウムカフェイン）
Caffeine and sodium benzoate

▶安息香酸Naカフェイン注200mg「フソー」(要時) 後

Caffeine and sodium benzoate 200mg 1mL1管 〔扶桑〕

【効】眠気，倦怠感，血管拡張性及び脊椎穿刺後頭痛

【用】(注) 1回0.1～0.4g，1日1～3回皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

（カフェイン）Caffeine

▶レスピア静注・経口液60mg

Respia 60mg3mL1瓶 〔ノーベル〕

【効】早産・低出生体重児における原発性無呼吸（未熟児無呼吸発作）

【用】(注) 初回投与：カフェインクエン酸塩として20mg/kg（本剤1mL/kg）を30分かけて静注．維持投与：初回投与から24時間後以降に，カフェインクエン酸塩として5mg/kg（本剤0.25mL/kg）を1日1回，10分かけて静注又は経口投与．10mg/kg（本剤0.5mL/kg）まで増量可

……

2119. その他の強心剤

（エチレフリン塩酸塩）Etilefrine hydrochloride

▶エホチール注10mg 劇

Effortil 10mg1mL1管 〔サノフィ〕

【効】起立性低血圧，各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療

【用】(注) 1回2～10mgを皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

(1－イソプレナリン塩酸塩)
l-isoprenaline hydrochloride

▶プロタノールL注0.2mg 劇

Proternol L 0.2mg1mL1管 〔興和〕

【効】①アダムス・ストークス症候群（徐脈型）の発作時（高度徐脈，心停止を含む）あるいは発作反復時．②心筋梗塞や細菌内毒素等による急性心不全．③手術後の低心拍出量症候群．④気管支喘息の重症発作時

【用】(注) 点滴静注：0.2～1.0mgを等張溶液200～500mLに溶解し，心拍数又は心電図をモニターしながら注入．徐脈型アダムス・ストークス症候群においては，心拍数を原則として毎分50～60に保つ．ショックないし低拍出量症候群においては，心拍数を原則として毎分110前後に保つようにする．緊急時：急速な効果発現を必要とする時には，0.2mgを等張溶液20mLに溶解し，その2～20mLを静注（徐々に），筋注又は皮下注．心臓がまさに停止せんとする時には，0.02～0.2mgを心内に与えてもよい．症状により適宜増量

……

（オルプリノン塩酸塩水和物）
Olprinone hydrochloride hydrate

▶コアテック注5mg
Coretec 5mg5mL1管　〔エーザイ〕
【効】次の状態で他の薬剤を投与しても効果が不十分な場合：急性心不全
【用】(注) 注射液そのまま，又は生理食塩液，ブドウ糖液等で希釈し，10μg/kgを5分間かけて緩徐に静注，引き続き0.1～0.3μg/kg/分で点滴静注．点滴量は病態に応じて適宜増減し，必要ある場合には0.4μg/kg/分まで増量可

……

（dl－イソプレナリン塩酸塩）
dl-isoprenaline hydrochloride

▶プロタノールS錠15mg（院外） 劇
Proternol S 15mg1錠　〔興和〕
【効】各種の高度徐脈，殊にアダムス・ストークス症候群における発作防止
【用】(内) 1回15mgを1日3～4回．年齢，症状により投与回数を適宜増減

……

（デノパミン）Denopamine

▶カルグート錠10（院外）
Kalgut 10mg1錠　〔田辺三菱〕
【効】慢性心不全
【用】(内) 1日量15～30mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．多くの場合，他剤（ジギタリス，利尿剤，血管拡張剤等）と併用

……

（ドカルパミン）Docarpamine

▶タナドーパ顆粒75%（要時） 劇
Tanadopa 750mg1g1包　〔田辺三菱〕
【効】塩酸ドパミン注射液，塩酸ドブタミン注射液等の少量静脈内持続点滴療法（5μg/kg/分未満）からの離脱が困難な循環不全で，少量静脈内持続点滴療法から経口剤への早期離脱を必要とする場合
【用】(内) 1日量2250mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（ドパミン塩酸塩）Dopamine hydrochloride

▶イノバン注0.3%シリンジ 劇
Inovan 150mg50mL1筒　〔協和キリン〕
【効】①急性循環不全（心原性ショック，出血性ショック）．②次のような急性循環不全状態：1）無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない状態．2）脈拍数の増加した状態．3）他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態
【用】(注) 1～5μg/kg/分を持続静脈投与，20μg/kgまで増量可．患者の血圧，脈拍数および尿量により適宜増減

……

（ドパミン塩酸塩）Dopamine hydrochloride

▶ドパミン塩酸塩点滴静注液100mg「NIG」 後 劇
Dopamine hydrochloride 100mg5mL1管　〔日医工岐阜〕
【効】①急性循環不全（心原性ショック，出血性ショック）．②次のような急性循環不全状態：1）無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない状態．2）脈拍数の増加した状態．3）他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態
【用】(注) 1～5μg/kg/分を点滴静注，20μg/kgまで増量可．必要に応じて生理食塩液，ブドウ糖注射液，総合アミノ酸注射液，ブドウ糖・乳酸ナトリウム・無機塩類剤等で希釈する．投与量は患者の血圧，脈拍数及び尿量により適宜増減

（ドパミン塩酸塩）Dopamine hydrochloride

▶ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「KCC」(後) (劇)

Dopamine hydrochloride 0.3%200mL1袋 〔共和クリティケア〕

【効】①急性循環不全（心原性ショック，出血性ショック）．②次のような急性循環不全状態：1）無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない場合．2）脈拍数の増加した状態．3）他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態

【用】(注) 1～5μg/kg/分を点滴静注，20μg/kgまで．患者の血圧，脈拍数及び尿量により適宜増減

（ドブタミン塩酸塩）Dobutamine hydrochloride

▶ドブタミン持続静注150mgシリンジ「テルモ」(後) (劇)

Dobutamine hydrochloride 150mg 50mL1筒 〔テルモ〕

【効】急性循環不全における心収縮力増強

【用】(注) 1分間あたり1～5μg/kgを持続静注．投与量は患者の病態に応じて，適宜増減，必要ある場合には1分間あたり20μg/kgまで

（ドブタミン塩酸塩）Dobutamine hydrochloride

▶ドブトレックス注射液100mg (劇)

Dobutrex 100mg5mL1管 〔共和〕

【効】①急性循環不全における心収縮力増強．②心エコー図検査における負荷

【用】(注) ①5%ブドウ糖注射液又は生理食塩液で希釈し，1～5μg/kg/分を点滴静注．病態に応じて，適宜増減．20μg/kg/分まで増量可．②1分間あたり5μg/kgから点滴静注を開始し，病態が評価できるまで1分間あたり10，20，30，40μg/kgと3分毎に増量

（ピモベンダン）Pimobendan

▶ピモベンダン錠1.25mg「TE」(後)

Pimobendan 1.25mg1錠 〔三全〕

【効】①次記の状態で，利尿剤等を投与しても十分な心機能改善が得られない場合：急性心不全．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が得られない場合：慢性心不全（軽症～中等症）

【用】(内) ①1回2.5mg．患者の病態に応じ，1日2回．ジギタリス製剤等と併用．②1回2.5mgを1日2回食後．年齢，症状により適宜増減．ジギタリス製剤，利尿剤等と併用

（ミルリノン）Milrinone

▶ミルリーラ注射液10mg (劇)

Milrila 10mg10mL1管 〔日医工〕

【効】次記の状態で他の薬剤を投与しても効果が不十分な場合：急性心不全

【用】(注) 注射液そのまま，又は必要に応じて生理食塩液，ブドウ糖注射液，乳酸リンゲル液，総合アミノ酸注射液等で希釈し，50μg/kgを10分間かけて静注し，引き続き0.5μg/kg/分を点滴静注．点滴投与量は患者の血行動態，臨床症状に応じて0.25～0.75μg/kg/分の範囲で適宜増減．点滴静注から開始してもよい

（ユビデカレノン）Ubidecarenone

▶ユビデカレノン錠10mg「サワイ」(後)

Ubidecarenone 10mg1錠 〔沢井〕

【効】基礎治療施行中の軽度及び中等度のうっ血性心不全症状
【用】(内) 1回10mgを1日3回食後

212. 不整脈用剤

2121. プロカインアミド系製剤

(プロカインアミド塩酸塩) Procainamide hydrochloride

▶アミサリン錠125mg (院外)
Amisalin 125mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕
【効】期外収縮 (上室性・心室性), 急性心筋梗塞における心室性不整脈の予防, 新鮮心房細動, 発作性頻拍 (上室性・心室性) の治療及び予防, 発作性心房細動の予防, 電気ショック療法との併用及びその後の洞調律の維持, 手術及び麻酔に伴う不整脈の予防, 陳旧性心房細動
【用】(内) 1回0.25～0.5g, 3～6時間毎. 年齢, 症状により適宜増減

(プロカインアミド塩酸塩) Procainamide hydrochloride

▶アミサリン注200mg
Amisalin 200mg2mL1管
〔アルフレッサファーマ〕
【効】期外収縮 (上室性, 心室性), 発作性頻拍 (上室性, 心室性), 手術及び麻酔に伴う不整脈, 新鮮心房細動, 心房粗動 (静注のみ), 陳旧性心房細動
【用】(注) 急を要する場合に用いる. 静注：0.2～1gを50～100mg/分で静注. 正常洞調律にかえった場合, 中毒症状が現れた場合, あるいは注入総量が1000mgに達した場合には, 投与を中止. 年齢, 症状により適宜増減. 筋注：1回0.5gを4～6時間ごとに筋注. 年齢, 症状により適宜増減

2122. キニジン製剤

(キニジン硫酸塩水和物) Quinidine sulfate hydrate

▶キニジン硫酸塩錠100mg「VTRS」(要時)
Quinidine sulfate 100mg1錠
〔ヴィアトリス〕
【効】期外収縮 (上室性, 心室性), 発作性頻拍 (上室性, 心室性), 新鮮心房細動, 発作性心房細動の予防, 陳旧性心房細動, 心房粗動, 電気ショック療法との併用及びその後の洞調律の維持, 急性心筋梗塞時における心室性不整脈の予防
【用】(内) 経口的に投与するが, 著明な副作用を有するので, 原則として入院させて用いる. 本剤の投与法は心房細動の除去を目的とする場合を標準とし, 漸増法と大量投与法に大別できる. その他の不整脈に対しては, 少量持続投与でよく, この場合には外来にて投与してもよい. 1. 試験投与：治療に先だち, 1回量0.1～0.2gを投与し, 副作用があらわれた時は, 中止. 副作用を調べる際には血圧測定と心電図記録を行う必要がある. 2. 漸増法：成人における慢性心房細動に対しては, 1回量0.2gを最初1日3回 (6～8時間おき) に投与し, 効果がない場合は, 2日目ごとに1回量を0.4g, 0.6gのごとく増すか, 投与回数を1～2日目ごとに4, 5, 6回のごとく増す. 不整脈除去効果が得られたら, そこで維持量投与に切りかえ, あるいは投与を中止. 6日間投与して効果がない場合, 途中で副作用があらわれた場合には, 投与を中止. 本剤は昼間のみ与えるの

が原則．3．大量投与：はじめから大量を与え，投与期間の短縮をはかるもので，成人における慢性心房細動に対しては，1回量0.4gを1日5回，3日間与え，効果がない場合には投与を中止．効果が得られた場合の維持投与は漸増法と同様である．4．維持量投与：1日量0.2～0.6gを1～3回に分割，個人差が大きい．電気ショック療法との併用及びその後の洞調律の維持に対する用量もこれに準ずる．年齢，症状により適宜増減

2123. β-遮断剤

（アテノロール）Atenolol

▶テノーミン錠25

Tenormin 25mg1錠　〔太陽ファルマ〕

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②狭心症．③頻脈性不整脈（洞性頻脈，期外収縮）

【用】(内）50mgを1日1回．年齢，症状により，適宜増減．1日1回100mgまで

（アロチノロール塩酸塩）Arotinolol hydrochloride

▶アロチノロール塩酸塩錠10mg「トーワ」後

Arotinolol hydrochloride 10mg1錠　〔東和〕

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症），狭心症，頻脈性不整脈．②本態性振戦

【用】(内）①1日20mgを2回に分割．年齢・症状等により適宜増減，1日30mgまで増量可．②1日量10mgから開始し，1日20mgを維持量として2回に分割．年齢・症状等により適宜増減，1日30mgまで

（カルテオロール塩酸塩）Carteolol hydrochloride

▶ミケラン錠5mg

Mikelan 5mg1錠　〔大塚〕

【効】本態性高血圧症（軽症～中等症），心臓神経症，不整脈（洞性頻脈，頻脈型不整脈，上室性期外収縮，心室性期外収縮），狭心症

【用】(内）1日10～15mgより開始，30mgまで，1日2～3回に分割．年齢・症状に応じ適宜増減

（ナドロール）Nadolol

▶ナディック錠30mg（院外）

Nadic 30mg1錠　〔住友ファーマ〕

【効】本態性高血圧症（軽症～中等症），狭心症，頻脈性不整脈

【用】(内）1回30～60mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減

（ビソプロロールフマル酸塩）Bisoprolol fumarate

▶ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サワイ」後

Bisoprolol fumarate 0.625mg1錠　〔沢井〕

▶ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「サワイ」後

Bisoprolol fumarate 2.5mg1錠

【効】〔2.5mg錠，5mg錠〕①本態性高血圧症（軽症～中等症），狭心症，心室性期外収縮．②頻脈性心房細動．〔0.625mg錠，2.5mg錠，5mg錠〕③次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンII受容体拮抗薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全

【用】(内）①1日1回5mg．年齢，症状に

より適宜増減．②1日1回2.5mgから開始，効果が不十分な場合には1日1回5mgに増量．年齢，症状により適宜増減．1日1回5mgまで．③1日1回0.625mgから開始．1日1回0.625mgの用量で2週間以上投与し，忍容性がある場合には，1日1回1.25mgに増量．その後忍容性がある場合には，4週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は1回投与量を0.625，1.25，2.5，3.75又は5mgとして必ず段階的に行い，いずれの用量においても，1日1回投与とする．維持量として1日1回1.25～5mgを投与．年齢，症状により，開始用量は更に低用量に，増量幅は更に小さくしてもよい．患者の本剤に対する反応性により，維持量は適宜増減するが，1日1回5mgまで

……

（プロプラノロール塩酸塩）Propranolol hydrochloride

▶インデラル錠10mg 劇

Inderal 10mg1錠　〔太陽ファルマ〕

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②狭心症．③期外収縮（上室性・心室性），発作性頻拍の予防，頻拍性心房細動（徐脈効果），洞性頻脈，新鮮心房細動，発作性心房細動の予防．④褐色細胞腫手術時．⑤片頭痛発作の発症抑制．⑥右心室流出路狭窄による低酸素発作の発症抑制

【用】(内) ①1日30～60mgより投与をはじめ，効果不十分な場合は120mgまで漸増し，1日3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②1日30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は60mg，90mgと漸増し，1日3回に分割．年齢，症状により適宜増減．③1日30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は60mg，90mgと漸増し，1日3回に分割．年齢，症状により適宜増減．小児：1日0.5～2mg/kgを，低用量から開始し，1日3～4回に分割．1日4mg/kgまで増量可．1日投与量として90mgまで．④1日30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は60mg，90mgと漸増し，1日3回に分割．⑤1日20～30mgより投与をはじめ，効果が不十分な場合は60mgまで漸増し，1日2回あるいは3回に分割．⑥乳幼児には1日0.5～2mg/kgを，低用量から開始し，1日3～4回．症状により適宜増減．効果不十分な場合には1日4mg/kgまで増量

……

（プロプラノロール塩酸塩）Propranolol hydrochloride

▶インデラル注射液2mg 劇

Inderal 2mg2mL1管　〔太陽ファルマ〕

【効】①狭心症．②期外収縮（上室性，心室性），発作性頻拍（上室性，心室性），頻拍性心房細動（徐脈効果），麻酔に伴う不整脈，新鮮心房細動，洞性頻脈．③褐色細胞腫手術時

【用】(注) 1回2～10mgを，麻酔時には1～5mgを徐々に静注．年齢，症状により適宜増減

……

（ランジオロール塩酸塩）Landiolol hydrochloride

▶オノアクト点滴静注用50mg 劇

Onoact 50mg1瓶　〔小野〕

【効】〈成人〉①手術時の次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．②手術後の循環動態監視下における次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．③心機能低下例における次記の頻脈性不整脈：心房細動，心房粗動．④生命に危険のある次記の

不整脈で難治性かつ緊急を要する場合：心室細動，血行動態不安定な心室頻拍．⑤敗血症に伴う次記の頻脈性不整脈：心房細動，心房粗動，洞性頻脈．〈小児〉心機能低下例における次記の頻脈性不整脈：上室頻拍，心房細動，心房粗動

【用】〈成人〉(注) ①0.125mg/kg/分で1分間静脈内持続投与した後，0.04mg/kg/分で静脈内持続投与．投与中は心拍数，血圧を測定し0.01～0.04mg/kg/分の用量で適宜調節．②0.06mg/kg/分で1分間静脈内持続投与した後，0.02mg/kg/分で静脈内持続投与を開始．5～10分を目安に目標とする徐拍作用が得られない場合は，0.125mg/kg/分で1分間静脈内持続投与した後，0.04mg/kg/分で静脈内持続投与．投与中は心拍数，血圧を測定し0.01～0.04mg/kg/分の用量で適宜調節．③1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で適宜調節．④1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で調節．心室細動又は血行動態不安定な心室頻拍が再発し本剤投与が必要な場合，心拍数，血圧を測定し最大40μg/kg/分まで増量できる．⑤1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し，維持量は適宜増減．最大用量は20μg/kg/分を超えない．〈小児〉小児の心機能低下例における頻脈性不整脈：1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始．投与中は心拍数，血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で調節

……

(ランジオロール塩酸塩) Landiolol hydrochloride

▶コアベータ静注用12.5mg（放射線科） 劇

Corebeta 12.5mg1瓶 〔小野〕

【効】コンピューター断層撮影による冠動脈造影における高心拍数時の冠動脈描出能の改善

【用】(注) 1回0.125mg/kgを1分間で静注

……

2129. その他の不整脈用剤

(アプリンジン塩酸塩) Aprindine hydrochloride

▶アスペノンカプセル20 劇

Aspenon 20mg1カプセル 〔バイエル〕

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈

【用】(内) 1日40mgよりはじめ，効果が不十分な場合は60mgまで増量し，1日2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

(アミオダロン塩酸塩) Amiodarone hydrochloride

▶アミオダロン塩酸塩速崩錠50mg「TE」(後) 毒

Amiodarone hydrochloride 50mg1錠 〔アステラス〕

▶アミオダロン塩酸塩速崩錠100mg「TE」(院外) 毒

Amiodarone hydrochloride 100mg1錠

【効】生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室細動，心室性頻拍，心不全（低心機能）又は肥大型心筋症に伴う心房細動

【用】(内) 導入期：1日400mgを1～2回

に分割し1～2週間．維持期：1日200mgを1～2回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（アミオダロン塩酸塩）Amiodarone hydrochloride

▶アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」後 劇

Amiodarone hydrochloride 150mg 3mL1管 〔トーアエイヨー〕

【効】①生命に危険のある次記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合：心室細動，血行動態不安定な心室頻拍．②電気的除細動抵抗性の心室細動あるいは無脈性心室頻拍による心停止

【用】(注) ①次のとおり点滴静注．症状に応じて適宜増減あるいは追加投与．最大量として1日の総投与量は1250mgまで及び投与濃度は2.5mg/mLまで．

(1) 投与方法（48時間まで）

1) 初期急速投与：125mg（2.5mL）を5%ブドウ糖液100mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い，600mL/時（10mL/分）で10分間投与．

2) 負荷投与：750mg（15mL）を5%ブドウ糖液500mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い33mL/時で6時間投与．

3) 維持投与：17mL/時で合計42時間投与．1.6時間の負荷投与後，残液を33mL/時から17mL/時に投与速度を変更し，18時間投与．2.750mg（15mL）を5%ブドウ糖液500mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い17mL/時で24時間投与（アミオダロン塩酸塩として600mg）．

(2) 追加投与：血行動態不安定な心室頻拍あるいは心室細動が再発し，本剤投与が必要な場合には追加投与可．1回の追加投与は125mg（2.5mL）を5%ブドウ糖液100mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い，600mL/時（10mL/分）で10分間投与．

(3) 継続投与（3日以降）：48時間の投与終了後，継続投与が必要な場合には，継続投与可．750mg（15mL）を5%ブドウ糖液500mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用い17mL/時で投与（アミオダロン塩酸塩として600mg/24時間）．

②300mg（6mL）又は5mg/kgを5%ブドウ糖液20mLに加え，静脈内へボーラス投与．心室性不整脈が持続する場合には，150mg（3mL）又は2.5mg/kgを5%ブドウ糖液10mLに加え，追加投与可

……

（ジソピラミド）Disopyramide

▶リスモダンカプセル100mg 劇

Rythmodan 100mg1カプセル 〔チェプラファーム〕

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：期外収縮，発作性上室性頻脈，心房細動

【用】(内) 1回100mg1日3回．症状により適宜増減

……

（ジソピラミドリン酸塩）Disopyramide phosphate

▶リスモダンR錠150mg（院外） 劇

Rythmodan R 150mg1錠 〔クリニジェン〕

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈

【用】(内) 1回1錠，1日2回．年齢，症状により適宜増減

……

（シベンゾリンコハク酸塩）Cibenzoline succinate

▶シベノール錠100mg 劇

Cibenol 100mg1錠 〔トーアエイヨー〕

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈

【用】(内) 1日300mgよりはじめ，450mgまで増量し，1日3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（ソタロール塩酸塩）Sotalol hydrochloride

▶ソタロール塩酸塩錠40mg「TE」（要時） 後

Sotalol hydrochloride 40mg1錠 〔トーアエイヨー〕

【効】生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室頻拍，心室細動

【用】(内) 1日80mgから開始し，1日320mgまで漸増し，1日2回に分割

……

（ニフェカラント塩酸塩）Nifekalant hydrochloride

▶シンビット静注用50mg 劇

Shinbit 50mg1瓶 〔ホスピーラ〕

【効】生命に危険のある次記の不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室頻拍，心室細動

【用】(注) 単回静注法：1回0.3mg/kgを5分間かけて心電図の連続監視下に静注．維持静注法：単回静注が有効で効果の維持を期待する場合には，1時間あたり0.4mg/kgを等速度で心電図の連続監視下に静注．年齢，症状により適宜増減．生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で溶解して使用

……

（ピルシカイニド塩酸塩水和物）Pilsicainide hydrochloride hydrate

▶サンリズム注射液50 劇

Sunrythm 50mg5mL1管 〔第一三共〕

【効】緊急治療を要する頻脈性不整脈（上室性及び心室性）

【用】(注) ①期外収縮：1回0.75mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液などで希釈し，血圧ならびに心電図監視下に10分間で徐々に静注．年齢，症状に応じて適宜増減．②頻拍：1回1.0mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液などで希釈し，血圧ならびに心電図監視下に10分間で徐々に静注．年齢，症状に応じて適宜増減

……

（ピルシカイニド塩酸塩水和物）Pilsicainide hydrochloride hydrate

▶ピルシカイニド塩酸塩カプセル25mg「サワイ」 後 劇

Pilsicainide hydrochloride 25mg1カプセル 〔沢井〕

▶ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「DSEP」（院外） 後 劇

Pilsicainide hydrochloride 50mg1カプセル 〔第一三共エスファ〕

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈

【用】(内) 1日150mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減，1日225mgまで

……

（ピルメノール塩酸塩水和物）Pirmenol hydrochloride hydrate

▶ピメノールカプセル50mg（院外） 劇

Pimenol 50mg1カプセル 〔ファイザー〕

▶ピメノールカプセル100mg（院外） 劇

Pimenol 100mg1カプセル

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈（心室性）

【用】(内) 1回100mgを1日2回．年齢，症状により適宜増減

……

（フレカイニド酢酸塩）Flecainide acetate

▶タンボコール錠50mg 劇

Tambocor 50mg1錠 〔エーザイ〕

▶タンボコール錠100mg（要時） 劇

Tambocor 100mg1錠

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：〔成人〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，心室性）．〔小児〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動，発作性上室性，心室性）

【用】(内) 頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動）：1日100mgから開始し，効果が不十分な場合は200mgまで増量し，1日2回に分割．年齢，症状により適宜減量．頻脈性不整脈（心室性）：1日100mgから開始し，効果が不十分な場合は200mgまで増量し，1日2回に分割．年齢，症状により適宜増減．小児：〔6か月以上の乳児，幼児及び小児〕1日50～100mg/㎡を1日2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日200mg/㎡まで．〔6か月未満の乳児〕1日50mg/㎡を1日2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日200mg/㎡まで

……

（フレカイニド酢酸塩）Flecainide acetate

▶タンボコール静注50mg 劇

Tambocor 50mg5mL1管 〔エーザイ〕

【効】緊急治療を要する次の不整脈：頻脈性不整脈（症候性の発作性心房細動・粗動，発作性上室性頻拍，心室頻拍，及び医師が生命に関わると判定した重症の心室性期外収縮）

【用】(注) 1回1.0～2.0mg/kgを必要に応じてブドウ糖液で希釈し，血圧及び心電図監視下に10分間かけて静注．総量1回150mgまで

……

（プロパフェノン塩酸塩）Propafenone hydrochloride

▶プロノン錠100mg（院外） 劇

Pronon 100mg1錠 〔トーアエイヨー〕

▶プロノン錠150mg（要時） 劇

Pronon 150mg1錠

【効】次記の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか又は無効の場合：頻脈性不整脈

【用】(内) 1回150mg1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

（ベプリジル塩酸塩水和物）Bepridil hydrochloride hydrate

▶ベプリジル塩酸塩錠50mg「TE」（院外）㊁ 劇

Bepridil hydrochloride 50mg1錠 〔トーアエイヨー〕

▶ベプリジル塩酸塩錠100mg「TE」㊁ 劇

Bepridil hydrochloride 100mg1錠

【効】①次の状態で他の抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：持続性心房細動，頻脈性不整脈（心室性）．②狭心症

【用】(内) 持続性心房細動：1日100mg

から開始し，200mgまで．1日2回に分割．年齢，症状により適宜減量．頻脈性不整脈（心室性）及び狭心症：1日200mgを1日2回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（ベラパミル塩酸塩）Verapamil hydrochloride

▶ワソラン静注5mg 劇

Vasolan 5mg2mL1管 〔エーザイ〕

【効】頻脈性不整脈（発作性上室性頻拍，発作性心房細動，発作性心房粗動）

【用】(注) 1回5mgを，必要に応じて生理食塩水又はブドウ糖注射液で希釈し，5分以上かけて徐々に静注．年齢，症状により適宜増減．小児：1回0.1～0.2mg/kg（ただし，1回5mgまで）を，必要に応じて生理食塩水又はブドウ糖注射液で希釈し，5分以上かけて徐々に静注．年齢，症状により適宜増減

……

（メキシレチン塩酸塩）Mexiletine hydrochloride

▶メキシチールカプセル50mg 劇

Mexitil 50mg1カプセル

〔太陽ファルマ〕

▶メキシチールカプセル100mg 劇

Mexitil 100mg1カプセル

【効】①頻脈性不整脈（心室性）．②糖尿病性神経障害に伴う自覚症状（自発痛，しびれ感）の改善

【用】(内) ①1日300mgよりはじめ，効果が不十分な場合は450mgまで増量し，1日3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減．②1日300mgを1日3回に分割し食後

……

（リドカイン塩酸塩）Lidocaine hydrochloride

▶リドカイン静注用2%シリンジ「テルモ」後 劇

Lidocaine 100mg5mL1筒 〔テルモ〕

【効】期外収縮（上室性・心室性），発作性頻拍（上室性・心室性），急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防

【用】(注) 1回50～100mg（1～2mg/kg）を1～2分間で緩徐に静注．効果が認められない場合には5分後に同量を投与．効果の持続を期待する時には10～20分間隔で同量を追加可．1時間内の基準最高投与量は300mg．効果は10～20分で消失

……

213. 利尿剤

2132. チアジド系製剤

（トリクロルメチアジド）Trichlormethiazide

▶フルイトラン錠2mg（院外）

Fluitran 2mg1錠 〔塩野義〕

▶トリクロルメチアジド錠2mg「NIG」後

Trichlormethiazide 2mg1錠 〔日医工〕

【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症

【用】(内) 1日2～8mgを1～2回に分割．年齢，症状により適宜増減．高血圧症に用いる場合には少量から開始して徐々に増量．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用

……

2133. 抗アルドステロン製剤

（カンレノ酸カリウム）Potassium canrenoate

▶ソルダクトン静注用100mg 劇
Soldactone 100mg1管 〔ファイザー〕
【効】経口抗アルドステロン薬の服用困難な次記症状（高アルドステロン症によると考えられる）の改善：①原発性アルドステロン症．②心性浮腫（うっ血性心不全），肝性浮腫．③開心術及び開腹術時における水分・電解質代謝異常
【用】(注）1回100～200mgを1日1～2回，ブドウ糖注射液，生理食塩液又は注射用水10～20mLに溶解して，ゆっくりと静注．症状により適宜増減するが，1日量として600mgまで．期間は原則として2週間まで

（スピロノラクトン）Spironolactone

▶スピロノラクトン錠25mg「NP」 後
Spironolactone 25mg1錠 〔ニプロ〕
▶アルダクトンA細粒10%
Aldactone A 100mg1g 〔ファイザー〕
【効】①高血圧症（本態性，腎性等）．②心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，特発性浮腫，悪性腫瘍に伴う浮腫及び腹水，栄養失調性浮腫．③原発性アルドステロン症の診断及び症状の改善
【用】(内）1日50～100mgを分割．年齢，症状により適宜増減．③のほかは他剤と併用することが多い

2134. 炭酸脱水酵素阻害剤

（アセタゾラミド）Acetazolamide

▶ダイアモックス錠250mg
Diamox 250mg1錠 〔三和化学〕
【効】①緑内障．②てんかん（他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加）．③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善，心性浮腫，肝性浮腫．④月経前緊張症．⑤メニエル病及びメニエル症候群．⑥睡眠時無呼吸症候群［ダイアモックス錠250mgのみ］
【用】(内）①1日250～1000mgを分割．②1日250～750mgを分割．③1日1回250～500mg．④1日1回125～375mgを月経前5～10日間又は症状が発現した日から．⑤1日1回250～750mg．⑥1日250～500mgを分割．いずれの場合も，年齢，症状により適宜増減

（アセタゾラミドナトリウム）Acetazolamide sodium

▶ダイアモックス注射用500mg
Diamox 500mg1瓶 〔三和化学〕
【効】①緑内障．②てんかん（他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加）．③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善．④メニエル病及びメニエル症候群
【用】(注）①1日250mg～1gを分割して静注又は筋注．②1日250～750mgを分割して静注又は筋注．③1日1回250～500mgを静注又は筋注．④1日1回250～750mgを静注又は筋注．いずれの場合も，年齢，症状により適宜増減．注射液の調製法：注射用水，生理食塩液，又は5%ブドウ糖液で完全に溶解してから使用

2139. その他の利尿剤

（アゾセミド）Azosemide

▶アゾセミド錠30mg「JG」後

Azosemide 30mg1錠

〔日本ジェネリック〕

▶アゾセミド錠60mg「JG」(院外)後

Azosemide 60mg1錠

【効】心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫

【用】(内) 1日1回60mg．年齢・症状により適宜増減

（イソソルビド）Isosorbide

▶イソソルビド内用液70%「CEO」後

Isosorbide 700mg1mL　〔セオリア〕

【効】①脳腫瘍時の脳圧降下，頭部外傷に起因する脳圧亢進時の脳圧降下，腎・尿管結石時の利尿，緑内障の眼圧降下．②メニエール病

【用】(内) ①1日量70～140mLを2～3回に分割．症状により適宜増量．②1日1.5～2.0mL/kgを標準用量とし，1日量90～120mLを毎食後3回に分割．症状により適宜増減．必要によって冷水で2倍程度に希釈

（イソソルビド）Isosorbide

▶イソバイドシロップ70%分包20mL（院外）

Isobide 14.0g20mL1包　〔日本新薬〕

▶イソバイドシロップ70%分包30mL（院外）

Isobide 21.0g30mL1包

【効】①脳腫瘍時の脳圧降下，頭部外傷に起因する脳圧亢進時の脳圧降下，腎・尿管結石時の利尿，緑内障の眼圧降下．②メニエール病

【用】(内) ①1日量70～140mLを2～3回に分割．症状により適宜増量．必要によって冷水で2倍程度に希釈して投与．②1日1.5～2.0mL/kgを標準用量とし，1日量90～120mLを毎食後3回に分割．症状により適宜増減．必要によって冷水で2倍程度に希釈して投与

（トラセミド）Torasemide

▶トラセミドOD錠8mg「TE」後

Torasemide OD 8mg1錠〔アステラス〕

【効】心性浮腫，腎性浮腫，肝性浮腫

【用】(内) 1日1回4～8mg．年齢，症状により適宜増減

（トルバプタン）Tolvaptan

▶サムスカOD錠7.5mg劇

Samsca OD 7.5mg1錠　〔大塚〕

【効】①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留．②ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留．③腎容積が既に増大しており，かつ，腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性嚢胞腎の進行抑制．④抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）における低ナトリウム血症の改善

【用】(内) ①15mgを1日1回．②7.5mgを1日1回．③1日60mgを2回（朝45mg，夕方15mg）に分割して投与を開始．1日60mgの用量で1週間以上投与し，忍容性がある場合には，1日90mg（朝60mg，夕方30mg），1日120mg（朝90mg，夕方30mg）と1週間以上の間隔を空けて段階的に増量．忍容性に応じて適宜増減，最高用量は1日120mgまで．④7.5mgを1日1回．必要に応じて，望ましい血清ナトリウム濃度に達するまで段階的に増量できる．忍容性に応じて

適宜増減，最高用量は1日60mgまで

（トルバプタン）Tolvaptan

▶トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」後 劇

Tolvaptan OD 7.5mg1錠 〔大塚製薬工場〕

【効】①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留．②ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留

【用】(内) ①15mgを1日1回．②7.5mgを1日1回

（トルバプタンリン酸エステルナトリウム）Tolvaptan sodium phosphate

▶サムタス点滴静注用8mg 劇

Samtasu 8mg1瓶 〔大塚〕

【効】ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留

【用】(注) 16mgを1日1回1時間かけて点滴静注

（フロセミド）Furosemide

▶フロセミド細粒4%「EMEC」

Furosemide 40mg1g 〔日医工〕

【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症，末梢血管障害による浮腫，尿路結石排出促進

【用】(内) 1日1回40～80mg（本剤1～2g）を連日又は隔日．年齢，症状により適宜増減．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用

（フロセミド）Furosemide

▶フロセミド錠20mg「NIG」後

Furosemide 20mg1錠 〔日医工〕

▶フロセミド錠40mg「NP」後

Furosemide 40mg1錠 〔ニプロ〕

【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，月経前緊張症，末梢血管障害による浮腫，尿路結石排出促進

【用】(内) 1日1回40～80mgを連日又は隔日．年齢，症状により適宜増減．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用

（フロセミド）Furosemide

▶フロセミド注20mg「NIG」後

Furosemide 20mg1管 〔日医工〕

【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧，心性浮腫（うっ血性心不全），腎性浮腫，肝性浮腫，脳浮腫，尿路結石排出促進

【用】(注) 1日1回20mgを静注又は筋注．年齢，症状により適宜増減．腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある．悪性高血圧に用いる場合には，他の降圧剤と併用

214. 血圧降下剤

2142. ヒドララジン製剤

（ヒドララジン塩酸塩）Hydralazine hydrochloride

▶アプレゾリン錠10mg（院外）

Apresoline 10mg1錠 〔田辺三菱〕

【効】本態性高血圧症，妊娠高血圧症候群による高血圧

【用】(内) 最初は，1日30～40mgを3～4回に分割し，血圧値をみながら漸次

増量．維持量は各個人により異なるが1回20～50mg，1日30～200mg．年齢，症状により適宜増減

2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤

（イミダプリル塩酸塩）Imidapril hydrochloride

▶イミダプリル塩酸塩錠2.5mg「DSEP」㊖

Imidapril hydrochloride 2.5mg1錠 〔第一三共エスファ〕

【効】①高血圧症，腎実質性高血圧症．②1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症

【用】(内) ①5～10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．重症高血圧症，腎障害を伴う高血圧症又は腎実質性高血圧症では2.5mgから開始が望ましい．②5mgを1日1回．重篤な腎障害を伴う患者では2.5mgから開始が望ましい

（エナラプリルマレイン酸塩）Enalapril maleate

▶エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg「サワイ」㊖

Enalapril maleate 2.5mg1錠 〔沢井〕

▶エナラプリルマレイン酸塩錠5mg「サワイ」㊖

Enalapril maleate 5mg1錠

【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症，腎血管性高血圧症，悪性高血圧．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合：慢性心不全（軽症～中等症）

【用】(内) ①5～10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．腎性・腎血管性高血圧症又は悪性高血圧の患者では2.5mgから開始することが望ましい．生後1か月以上の小児：0.08mg/kgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．②ジギタリス製剤，利尿剤等と併用．5～10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．腎障害を伴う患者又は利尿剤投与中の患者では2.5mg（初回量）から開始することが望ましい

（カプトプリル）Captopril

▶カプトリル錠25mg（要時）

Captoril 25mg1錠 〔アルフレッサファーマ〕

【効】本態性高血圧症，腎性高血圧症，腎血管性高血圧症，悪性高血圧

【用】(内) 1日37.5～75mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．重症例においても1日150mgまで

（テモカプリル塩酸塩）Temocapril hydrochloride

▶エースコール錠2mg（院外）

Acecol 2mg1錠 〔アルフレッサファーマ〕

【効】高血圧症，腎実質性高血圧症，腎血管性高血圧症

【用】(内) 1日1回2～4mg．1日1回1mgから開始し，必要に応じ4mgまで漸次増量

（ペリンドプリルエルブミン）Perindopril erbumine

▶コバシル錠4mg（院外）

Coversyl 4mg1錠 〔協和キリン〕

【効】高血圧症

【用】(内) 2～4mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．1日8mgまで

（リシノプリル水和物）Lisinopril hydrate

▶ロンゲス錠10mg

Longes 10mg1錠　〔共和〕

【効】①高血圧症．②次記の状態で，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合：慢性心不全（軽症～中等症）

【用】(内) ①10～20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．重症高血圧症又は腎障害を伴う高血圧症では5mgから開始希望．6歳以上の小児：0.07mg/kgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．②ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤と併用．5～10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．腎障害を伴う患者では初回2.5mgから開始希望

……

2145. メチルドパ製剤

（メチルドパ水和物）Methyldopa hydrate

▶アルドメット錠125（院外）

Aldomet 125mg1錠〔ミノファーゲン〕

▶アルドメット錠250

Aldomet 250mg1錠

【効】高血圧症（本態性，腎性等），悪性高血圧

【用】(内) 初期1日250～750mgからはじめ，適当な降圧効果が得られるまで数日以上の間隔をおいて1日250mgずつ増量．維持量は1日250～2000mgで1～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

2149. その他の血圧降下剤

（アジルサルタン）Azilsartan

▶アジルサルタン錠10mg「武田テバ」(院外)（後）

Azilsartan 10mg1錠　〔武田テバ〕

▶アジルサルタン錠20mg「武田テバ」（後）

Azilsartan 20mg1錠

▶アジルサルタン錠40mg「武田テバ」(院外)（後）

Azilsartan 40mg1錠

【効】高血圧症

【用】(内) 20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，1日40mgまで

……

（アジルサルタン）Azilsartan

▶アジルバ錠10mg（院外）

Azilva 10mg1錠　〔武田〕

▶アジルバ錠20mg（院外）

Azilva 20mg1錠

【効】高血圧症

【用】(内) 成人：20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，1日40mgまで．小児：6歳以上の小児には，体重50kg未満の場合は2.5mg，体重50kg以上の場合は5mgの1日1回経口投与から開始．年齢，体重，症状により適宜増減，1日最大投与量は体重50kg未満の場合は20mg，体重50kg以上の場合は40mg．2歳以上6歳未満の小児：0.1mg/kg（最大2.5mg）の1日1回から開始．年齢，体重，症状により適宜増減するが，1日最大投与量は0.8mg/kg（最大20mg）

……

（アジルサルタン）Azilsartan

▶アジルバ錠40mg（院外）

Azilva 40mg1錠　〔武田〕

【効】高血圧症

【用】(内) 成人：20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，1日40mgまで．小児：6歳以上の小児には，体重50kg未満の場合は2.5mg，体重50kg以上の場合は5mgの1日1回経口投与から開始．年齢，体重，症状により適宜増減，1日最大投与量は体重50kg未満の場合は20mg，体重50kg以上の場合は40mg

……

(アゼルニジピン) Azelnidipine

▶カルブロック錠16mg

Calblock 16mg1錠 〔第一三共〕

【効】高血圧症

【用】(内) 8～16mgを1日1回朝食後．1回8mgあるいは更に低用量から開始し，症状により適宜増減．1日16mgまで

……

(アリスキレンフマル酸塩) Aliskiren fumarate

▶ラジレス錠150mg (要時)

Rasilez 150mg1錠 〔オーファンパシフィック〕

【効】高血圧症

【用】(内) 150mgを1日1回．効果不十分な場合は，300mgまで増量可

……

(イルベサルタン) Irbesartan

▶イルベサルタン錠100mg「DSPB」後

Irbesartan 100mg1錠 〔住友ファーマプロモ〕

【効】高血圧症

【用】(内) 50～100mgを1日1回，1日200mgまで

……

(インダパミド) Indapamide

▶ナトリックス錠1

Natrix 1mg1錠 〔住友ファーマ〕

【効】本態性高血圧症

【用】(内) 1日1回2mg朝食後．年齢，症状により適宜増減．少量から開始し漸増

……

(ウラピジル) Urapidil

▶エブランチルカプセル15mg

Ebrantil 15mg1カプセル 〔科研〕

【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症，褐色細胞腫による高血圧症．②前立腺肥大症に伴う排尿障害．③神経因性膀胱に伴う排尿困難

【用】(内) 1日30mg (1回15mg1日2回) より開始．①効果が不十分な場合は1～2週間の間隔で1日120mgまで漸増し，1日2回に分割し朝夕食後．年齢，症状により適宜増減．②効果が不十分な場合は1～2週間の間隔で1日60～90mgまで漸増し，1日2回に分割し朝夕食後，症状により適宜増減．1日90mgまで．③1～2週間の間隔で1日60mgに漸増し，1日2回に分割し朝夕食後．1日90mgまで

……

(エサキセレノン) Esaxerenone

▶ミネブロOD錠2.5mg

Minnebro OD 2.5mg1錠 〔第一三共〕

▶ミネブロOD錠5mg (院外)

Minnebro OD 5mg1錠

【効】高血圧症

【用】(内) 2.5mgを1日1回．効果不十分な場合は，5mgまで増量可

……

(エプレレノン) Eplerenone

▶エプレレノン錠25mg「杏林」後

Eplerenone 25mg1錠 〔杏林〕

▶エプレレノン錠50mg「杏林」(院外)後

Eplerenone 50mg1錠

【効】①高血圧症②次記の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシンII受容体拮抗薬，β遮断薬，利尿薬等の基礎治療を受けている患者．慢性心不全
【用】(内) ①1日1回50mgから開始，100mgまで増量可．②1日1回25mgから開始，開始から4週間以降を目安に1日1回50mgへ増量．中等度の腎機能障害のある患者では，1日1回隔日25mgから開始し，最大用量は1日1回25mg．血清カリウム値，患者の状態に応じて適宜減量又は中断

……

(エホニジピン塩酸塩エタノール付加物) Efonidipine hydrochloride ethanolate

▶ランデル錠20 劇
Landel 20mg1錠 〔塩野義〕

▶ランデル錠40（院外） 劇
Landel 40mg1錠
【効】①高血圧症，腎実質性高血圧症．②狭心症
【用】(内) ①1日20～40mgを1～2回分割．年齢，症状に応じて適宜増減．1日60mgまで．②1日40mgを1回（食後）．年齢，症状に応じて適宜増減

……

(オルメサルタンメドキソミル) Olmesartan medoxomil

▶オルメサルタンOD錠10mg「DSEP」 後
Olmesartan OD 10mg1錠
〔第一三共エスファ〕

▶オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」(院外) 後
Olmesartan OD 20mg1錠

▶オルメサルタンOD錠40mg「DSEP」(院外) 後
Olmesartan OD 40mg1錠
【効】高血圧症
【用】(内) 10～20mgを1日1回．1日5～10mgから開始し，年齢，症状により適宜増減，1日40mgまで

……

(カルベジロール) Carvedilol

▶カルベジロール錠2.5mg「DSEP」 後
Carvedilol 2.5mg1錠
〔第一三共エスファ〕
【効】①次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全．②頻脈性心房細動
【用】(内) ①1回1.25mg，1日2回食後経口投与から開始．1回1.25mg，1日2回の用量に忍容性がある場合には，1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は必ず段階的に行い，1回投与量は1.25mg，2.5mg，5mg又は10mgのいずれかとし，いずれの用量においても，1日2回食後．維持量として1回2.5～10mgを1日2回食後．開始用量は更に低用量としてもよい．患者の本剤に対する反応性により，維持量は適宜増減．②1回5mgを1日1回から開始，効果が不十分な場合には10mgを1日1回，20mgを1日1回へ段階的に増量．年齢，症状により適宜増減，最大投与量は20mgを1日1回まで

……

(カルベジロール) Carvedilol

▶カルベジロール錠10mg「DSEP」 後
Carvedilol 10mg1錠
〔第一三共エスファ〕
【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症），腎実質性高血圧症．②狭心症．

③次の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害薬，利尿薬，ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全．④頻脈性心房細動

【用】(内) ①1回10～20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．②1回20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．③1回1.25mg，1日2回食後経口投与から開始．1回1.25mg，1日2回の用量に忍容性がある場合には，1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し，忍容性がない場合は減量．用量の増減は必ず段階的に行い，1回投与量は1.25mg，2.5mg，5mg又は10mgのいずれかとし，いずれの用量においても，1日2回食後．維持量として1回2.5～10mgを1日2回食後．開始用量は更に低用量としてもよい．患者の本剤に対する反応性により，維持量は適宜増減．④1回5mgを1日1回から開始，効果が不十分な場合には10mgを1日1回，20mgを1日1回へ段階的に増量．年齢，症状により適宜増減，最大投与量は20mgを1日1回まで

……

(カンデサルタンシレキセチル) Candesartan cilexetil

▶カンデサルタン錠4mg「あすか」後

Candesartan 4mg1錠 〔あすか〕

▶カンデサルタン錠8mg「あすか」後

Candesartan 8mg1錠

【効】①高血圧症．②腎実質性高血圧症．③次記の状態で，アンジオテンシン変換酵素阻害剤の投与が適切でない場合：慢性心不全（軽症～中等症）

【用】(内) ①成人：1日1回4～8mg，12mgまで増量．腎障害を伴う場合には，1日1回2mgから開始し，8mgまで増量．小児：1歳以上6歳未満の小児には1日1回0.05～0.3mg/kg．6歳以上の小児には1日1回2～8mg，12mgまで増量できる．腎障害を伴う場合には，低用量から投与を開始，8mgまで増量できる．②1日1回2mgから開始し，8mgまで増量．③1日1回4mgから開始し，8mgまで増量できる．アンジオテンシン変換酵素阻害剤以外による基礎治療は継続

……

(グアナベンズ酢酸塩) Guanabenz acetate

▶ワイテンス錠2mg（要時） 劇

Wytens 2mg1錠 〔アルフレッサファーマ〕

【効】本態性高血圧症

【用】(内) 1回2mg1日2回．1回4mg1日2回まで．年齢，症状に応じて適宜増減

……

(クロニジン塩酸塩) Clonidine hydrochloride

▶カタプレス錠75μg

Catapres 0.075mg1錠 〔Medical Parkland〕

【効】各種高血圧症（本態性高血圧症，腎性高血圧症）

【用】(内) 1回0.075～0.150mg1日3回．症状により適宜増減．重症の高血圧症には1回0.3mg1日3回

……

(シルニジピン) Cilnidipine

▶シルニジピン錠10mg「サワイ」後

Cilnidipine 10mg1錠 〔沢井〕

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回5～10mgを朝食後．年齢，症状により適宜増減．1日1回20mgまで．重症高血圧症には1日1回10～20mgを朝食後

（セリプロロール塩酸塩）Celiprolol hydrochloride

▶セレクトール錠100mg 劇

Selectol 100mg1錠 〔日本新薬〕

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症），腎実質性高血圧症．②狭心症

【用】(内) ①1日1回100～200mg食後．年齢，症状により適宜増減．②1日1回200mg食後．年齢，症状により適宜増減．①②1日400mgまで

（テルミサルタン）Telmisartan

▶テルミサルタン錠20mg「DSEP」(院外) 後

Telmisartan 20mg1錠 〔第一三共エスファ〕

▶テルミサルタン錠40mg「DSEP」 後

Telmisartan 40mg1錠

【効】高血圧症

【用】(内) 40mgを1日1回．1日20mgから開始し漸次増量．年齢・症状により適宜増減，1日80mgまで

（ドキサゾシンメシル酸塩）Doxazosin mesilate

▶ドキサゾシン錠1mg「EMEC」 後

Doxazosin 1mg1錠 〔日医工〕

▶ドキサゾシン錠4mg「EMEC」 後

Doxazosin 4mg1錠

【効】①高血圧症．②褐色細胞腫による高血圧症

【用】(内) 1日1回0.5mgより始め，効果が不十分な場合1～2週間の間隔をおいて1～4mgに漸増し，1日1回．年齢，症状により適宜増減．1日8mgまで．褐色細胞腫による高血圧症に対しては1日16mgまで

（ニカルジピン塩酸塩）Nicardipine hydrochloride

▶ニカルジピン塩酸塩注射液10mg「サワイ」 劇

Nicardipine hydrochloride 10mg10mL1管 〔沢井〕

【効】①手術時の異常高血圧の救急処置．②高血圧性緊急症．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪を含む）

【用】(注) 生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で希釈し，0.01～0.02%（1mL当たり0.1～0.2mg）溶液を点滴静注．①2～10μg/kg/分の点滴速度で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．急速に血圧を下げる必要がある場合には，本剤をそのまま10～30μg/kgを静注．②0.5～6μg/kg/分の点滴速度で．0.5μg/kg/分より開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③1μg/kg/分の点滴速度で．病態に応じて0.5～2μg/kg/分の範囲で点滴速度を調節

（ニカルジピン塩酸塩）Nicardipine hydrochloride

▶ペルジピンLAカプセル40mg（院外）

Perdipine LA 40mg1カプセル 〔LTL〕

【効】本態性高血圧症

【用】(内) 1回20～40mg1日2回

（ニトロプルシドナトリウム水和物）Sodium nitroprusside hydrate

▶ニトプロ持続静注液6mg（手術部） 毒

Nitopro 6mg2mL1管 〔丸石〕

【効】①手術時の低血圧維持．②手術時

の異常高血圧の救急処置．③急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．④高血圧性緊急症
【用】(注) 5%ブドウ糖注射液で希釈し，0.06～0.1%（1mL当たり0.6～1mg）溶液を持続静注．①0.5μg/kg/分で開始．過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら投与速度を調節．2.5μg/kg/分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は3μg/kg/分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量．②0.5μg/kg/分で開始し．過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら投与速度を調節．2.0μg/kg/分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は3μg/kg/分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量．③④小児には0.5μg/kg/分の投与速度で投与を開始し，過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的とする血行動態を得るまで循環動態をモニターしながら投与速度を調節．3.0μg/kg/分以下の投与速度で目的とする血行動態が得られ，それを維持することができる．最高投与速度は10μg/kg/分を限度．開始投与速度は年齢，症状により適宜減量

（ニルバジピン）Nilvadipine
▶ニバジール錠2mg（院外） 劇
Nivadil 2mg1錠 〔LTL〕
【効】本態性高血圧症
【用】(内) 1回2～4mgを1日2回

（バルサルタン）Valsartan
▶バルサルタン錠80mg「サンド」 後
Valsartan 80mg1錠 〔サンド〕
▶バルサルタン錠160mg「サンド」(院外) 後
Valsartan 160mg1錠
【効】高血圧症
【用】(内) 40～80mgを1日1回．年齢，症状に応じて適宜増減，1日160mgまで．〔6歳以上の小児〕体重35kg未満：20mg1日1回，1日40mgまで．体重35kg以上：40mgを1日1回．年齢，体重，症状により適宜増減

（ビソプロロール）Bisoprolol
▶ビソノテープ2mg
Bisono 2mg1枚 〔トーアエイヨー〕
【効】頻脈性心房細動
【用】(外) 1日1回4mgから開始，効果不十分な場合1日1回8mgに増量．胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後24時間ごとに貼りかえる．年齢，症状により適宜増減，1日8mgまで

（ビソプロロール）Bisoprolol
▶ビソノテープ4mg
Bisono 4mg17.9cm²1枚
〔トーアエイヨー〕
【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②頻脈性心房細動
【用】(外) ①8mgを1日1回，胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後24時間ごとに貼りかえる．年齢，症状により1日1回4mgから投与を開始し，1日8mgまで．②1日1回4mgから開始，効果不十分な場合1日1回8mgに増量．胸部，上腕部又は背部のいずれかに貼付し，貼付後24時間ごとに貼りかえる．1日8mgまで．なお，年齢，症状

により適宜増減するが，1日最大投与量は8mg

……

（プラゾシン塩酸塩）Prazosin hydrochloride

▶ミニプレス錠0.5mg（院外）

Minipress 0.5mg1錠　〔ファイザー〕

【効】①本態性高血圧症，腎性高血圧症．②前立腺肥大症に伴う排尿障害

【用】(内) ①1日1～1.5mg（1回0.5mg1日2～3回）より始め，1～2週間の間隔をおいて1.5～6mgまで漸増し，1日2～3回に分割．まれに1日15mgまで漸増．年齢，症状により適宜増減．②1日1～1.5mg（1回0.5mg1日2～3回）より始め，1～2週間の間隔をおいて1.5～6mgまで漸増し，1日2～3回に分割．症状により適宜増減

……

（メトプロロール酒石酸塩）Metoprolol tartrate

▶メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」(後) (劇)

Metoprolol tartrate 20mg1錠　〔沢井〕

【効】①本態性高血圧症（軽症～中等症）．②狭心症，頻脈性不整脈

【用】(内) ①1日60～120mgを1日3回に分割．240mgまで増量可．年齢，症状により適宜増減．②1日60～120mgを1日2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（メトプロロール酒石酸塩）Metoprolol tartrate

▶セロケンL錠120mg（院外） (劇)

Seloken L 120mg1錠　〔太陽ファルマ〕

【効】本態性高血圧症（軽症～中等症）

【用】(内) 1日1回120mg朝食後．年齢，症状により適宜増減

……

（ラベタロール塩酸塩）Labetalol hydrochloride

▶ラベタロール塩酸塩錠50mg「トーワ」(院外)(後) (劇)

Labetalol hydrochloride 50mg1錠　〔東和〕

【効】本態性高血圧症，褐色細胞腫による高血圧症

【用】(内) 1日150mgより開始し，1日450mgまで漸増し，1日3回に分割．年齢・症状により適宜増減

……

（ロサルタンカリウム）Losartan potassium

▶ロサルタンK錠25mg「DSEP」(後)

Losartan potassium 25mg1錠　〔第一三共エスファ〕

【効】①高血圧症．②高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症

【用】(内) ①25～50mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．1日100mgまで．②50mgを1日1回．血圧値をみながら1日100mgまで．過度の血圧低下を起こす恐れのある患者等では25mgから開始

……

▶アテディオ配合錠（院外）

Atedio 1錠　〔持田〕

1錠中：	
バルサルタン	80mg
シルニジピン	10mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠を朝食後（本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない）

……

▶イルアミクス配合錠HD「DSPB」(院外) (後) (劇)

Iluamix 1錠 〔住友ファーマプロモ〕

1錠中：
イルベサルタン 100mg
アムロジピンとして 10mg
(アムロジピンベシル酸塩 13.87mg)

▶イルアミクス配合錠LD「DSPB」(院外) (後) (劇)

Iluamix 1錠

1錠中：
イルベサルタン 100mg
アムロジピンとして 5mg
(アムロジピンベシル酸塩 6.93mg)

【効】高血圧症
【用】(内) 1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない

▶イルトラ配合錠LD (院外)

Irtra LD 1錠 〔塩野義〕

1錠中：
イルベサルタン 100mg
トリクロルメチアジド 1mg

【効】高血圧症
【用】(内) 1日1回1錠 (イルベサルタン/トリクロルメチアジドとして100mg/1mg)．高血圧治療の第一選択薬として用いない

▶エックスフォージ配合OD錠 (院外) (劇)

Exforge OD 1錠 〔ノバルティス〕

1錠中：
バルサルタン 80mg
アムロジピン 5mg

▶カデチア配合錠HD「あすか」(院外) (後)

Cadethia HD 1錠 〔あすか〕

1錠中：
カンデサルタン シレキセチル 8mg
ヒドロクロロチアジド 6.25mg

▶カムシア配合錠HD「あすか」(院外) (後) (劇)

Camshia HD 1錠

1錠中：
カンデサルタン シレキセチル 8mg
アムロジピンベシル酸塩 6.93mg
(アムロジピンとして5mg)

▶コディオ配合錠EX (院外)

Co dio EX 1錠 〔ノバルティス〕

1錠中：
バルサルタン 80mg
ヒドロクロロチアジド 12.5mg

▶ジルムロ配合錠HD「武田テバ」(院外) (後) (劇)

Zilmlo 1錠 〔武田テバ〕

1錠中：
アジルサルタン 20mg
アムロジピンベシル酸塩 6.93mg
(アムロジピンとして5mg)

▶ジルムロ配合錠LD「武田テバ」(院外) (後) (劇)

Zilmlo 1錠

1錠中：
アジルサルタン 20mg
アムロジピンベシル酸塩 3.47mg
(アムロジピンとして2.5mg)

▶テラムロ配合錠AP「DSEP」(院外) (後) (劇)

Teramuro AP 1錠 〔第一三共エスファ〕

1錠中：
テルミサルタン 40mg
アムロジピンベシル酸塩 6.93mg
(アムロジピンとして5mg)

▶テラムロ配合錠BP「DSEP」(院外) (後) (劇)

Teramuro BP 1錠

1錠中：
テルミサルタン 80mg

アムロジピンベシル酸塩（アムロジピンとして5mg）	6.93mg

▶テルチア配合錠AP「DSEP」（院外）後

Telthia AP 1錠

1錠中：	
テルミサルタン	40mg
ヒドロクロロチアジド	12.5mg

▶テルチア配合錠BP「DSEP」（院外）後

Telthia BP 1錠

1錠中：	
テルミサルタン	80mg
ヒドロクロロチアジド	12.5mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠．高血圧治療の第一選択薬として用いない

▶プレミネント配合錠LD

Preminent LD 1錠　〔オルガノン〕

1錠中：	
ロサルタンカリウム	50mg
ヒドロクロロチアジド	12.5mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠（ロサルタンカリウム/ヒドロクロロチアジドとして50mg/12.5mg)．高血圧治療の第一選択薬として用いない

▶レザルタス配合錠HD（院外）

Rezaltas HD 1錠　〔第一三共〕

1錠中：	
オルメサルタンメドキソミル	20mg
アゼルニジピン	16mg

【効】高血圧症

【用】(内) 1日1回1錠を朝食後．高血圧治療の第一選択薬として用いない

216. 血管収縮剤

（エレトリプタン臭化水素酸塩）
Eletriptan hydrobromide

▶レルパックス錠20mg（要時）劇

Relpax 20mg1錠　〔ヴィアトリス〕

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(内) 1回20mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から2時間以上あける．20mgで効果が不十分であった場合には，次回片頭痛発現時から40mg．1日40mg以内

（スマトリプタン）Sumatriptan

▶イミグラン点鼻液20（院外）劇

Imigran 20mg0.1ml1個
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(外) 1回20mgを片頭痛の頭痛発現時に鼻腔内に．追加できるが，前回から2時間以上あける．1日40mgまで

（スマトリプタンコハク酸塩）
Sumatriptan

▶イミグラン錠50 劇

Imigran 50mg1錠
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(内) 1回50mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から2時間以上あける．50mgで効果が不十分であった場合には，次回片頭痛発現時から100mg．1日200mg以内

（スマトリプタンコハク酸塩）
Sumatriptan

▶イミグランキット皮下注3mg（院外） 劇

Imigran 3mg0.5mL1筒
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く），群発頭痛

【用】(注）片頭痛及び群発頭痛発作の頭痛発現時に，1回3mgを皮下注．年齢，症状により適宜増減．1回3mg，1日6mgまで．片頭痛：1回の頭痛発作において，初回で頭痛が軽減した場合には，24時間以内に起こった次の発作に対して追加できるが，2回の間には少なくとも1時間の間隔をおく．群発頭痛：1日2回の発作に投与することができるが，2回の間には少なくとも1時間の間隔をおく

……

（ゾルミトリプタン）Zolmitriptan

▶ゾルミトリプタンOD錠2.5mg「日医工」（院外） 後 劇

Zolmitriptan OD 2.5mg1錠 〔日医工〕

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(内）1回2.5mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から2時間以上あける．2.5mgで効果が不十分であった場合には，次回片頭痛発現時から5mg．1日10mg以内

……

（ナラトリプタン塩酸塩）Naratriptan hydrochloride

▶ナラトリプタン錠2.5mg「KO」（院外） 後 劇

Naratriptan 2.5mg1錠 〔寿〕

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(内）1回2.5mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から4時間以上あける．1日5mg以内

……

（フェニレフリン塩酸塩）Phenylephrine hydrochloride

▶ネオシネジンコーワ注1mg 劇

Neo synesin 1mg1mL1管 〔興和〕

【効】①各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．②発作性上室頻拍．③局所麻酔時の作用延長

【用】(注)〔皮下注及び筋注〕1回2～5mg，年齢，症状により適宜増減．増減の範囲は1～10mg，初回5mgを超えないこと，反復投与を行う場合10～15分おき．〔静注〕1回0.2mgを注射液そのまま，又は約10mLの生食液，リンゲル液若しくは5%ブドウ糖液等に混入して静注，年齢，症状により適宜増減．増減の範囲は0.1～0.5mg，反復投与を行う場合10～15分おき．〔点滴静注〕100mLの血液，リンゲル液又は5%ブドウ糖液等に対し0.5～1.0mgの割合で混入，血圧を測定しながら滴数を加減．〔局麻時の作用延長〕20mLの局所麻酔剤に対し1mgの割合で混入して使用

……

（ミドドリン塩酸塩）Midodrine hydrochloride

▶ミドドリン塩酸塩錠2mg「サワイ」（院外） 後

Midodrine hydrochloride 2mg1錠
〔沢井〕

▶メトリジンD錠2mg

Metligine D 2mg1錠 〔大正製薬〕

【効】本態性低血圧，起立性低血圧

【用】(内) 1日4mgを2回に分割．症状により適宜増減．重症の場合は1日8mgまで．小児：1日4mgを2回に分割．症状により適宜増減．1日6mgまで

……

(リザトリプタン安息香酸塩) Rizatriptan benzoate

▶リザトリプタンOD錠10mg「VTRS」(院外) (後) (劇)

Rizatriptan OD 10mg1錠

〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】片頭痛（家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く）

【用】(内) 1回10mgを片頭痛の頭痛発現時．追加することができるが，前回から2時間以上あける．1日20mg以内

……

217．血管拡張剤

2171．冠血管拡張剤

(アムロジピンベシル酸塩) Amlodipine besilate

▶アムロジピン錠2.5mg「明治」 (後) (劇)

Amlodipine 2.5mg1錠 〔Me〕

▶アムロジピンOD錠5mg「明治」 (後) (劇)

Amlodipine OD 5mg1錠

【効】①高血圧症．②狭心症

【用】(内) ①2.5～5mgを1日1回．症状に応じ適宜増減．1日1回10mgまで．6歳以上の小児：2.5mgを1日1回．年齢，体重，症状により適宜増減．1日5mgまで．②5mgを1日1回．症状に応じ適宜増減

……

(一硝酸イソソルビド) Isosorbide mononitrate

▶一硝酸イソソルビド錠20mg「NIG」 (後)

Isosorbide mononitrate 20mg1錠

〔日医工〕

【効】狭心症

【用】(内) 1回20mg1日2回，年齢，症状により適宜増減，1回40mg1日2回まで．労作狭心症又は労作兼安静狭心症で発作回数及び運動耐容能の面で重症と判断された場合1回40mg1日2回可

……

(ジピリダモール) Dipyridamole

▶ペルサンチン錠25mg（院外）

Persantin 25mg1錠

〔Medical Parkland〕

【効】①狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患，うっ血性心不全．②ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制．③次の疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群

【用】(内) ①1回25mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減．②1日300～400mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．③1日300mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．投薬開始後，4週間を目標として投薬し，尿蛋白量の測定を行い，以後の投薬継続の可否を検討．尿蛋白量の減少が認められない場合は，投薬を中止するなど適切な処置をとる．尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は，以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬

……

（ジピリダモール）Dipyridamole

▶ペルサンチン錠100mg

Persantin 100mg1錠

〔Medical Parkland〕

【効】①ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制．②次の疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群

【用】(内) ①1日300～400mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．②1日300mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．投薬開始後，4週間を目標として投薬し，尿蛋白量の測定を行い，以後の投薬継続の可否を検討．尿蛋白量の減少が認められない場合は，投薬を中止するなど適切な処置をとる．尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は，以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬

……

（硝酸イソソルビド）Isosorbide dinitrate

▶ニトロール錠5mg（院外）

Nitorol 5mg1錠　〔エーザイ〕

【効】狭心症，心筋梗塞，その他の虚血性心疾患

【用】(内) 経口：1回5～10mgを1日3～4回．年齢，症状により適宜増減．舌下：狭心発作時には，1回5～10mgを舌下投与．狭心発作時以外には，1回5～10mgを1日3～4回舌下投与．年齢，症状により適宜増減

……

（硝酸イソソルビド）Isosorbide dinitrate

▶ニトロール注5mg

Nitorol 5mg10mL1管　〔エーザイ〕

【効】①急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．②不安定狭心症．③冠動脈造影時の冠攣縮寛解

【用】(注) ①②そのまま，又は生理食塩液，5%ブドウ糖注射液等で0.05～0.001%溶液とし，点滴静注．①1.5～8mg/時，病態に応じて適宜増減．10mg/時まで．②2～5mg/時．病態に応じて適宜増減．③そのまま5mgをカテーテルを通し，バルサルバ洞内に1分以内に注入．患者の症状に応じて適宜増減．10mgまで

……

（硝酸イソソルビド）Isosorbide dinitrate

▶ニトロール持続静注25mgシリンジ

Nitorol 25mg50mL1筒　〔エーザイ〕

【効】①急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）．②不安定狭心症

【用】(注) ①1.5～8mg/時を持続静注．患者の病態に応じて適宜増減．10mg/時まで．②2～5mg/時を持続静注．患者の病態に応じて適宜増減

……

（硝酸イソソルビド）Isosorbide dinitrate

▶ニトロールRカプセル20mg

Nitorol R 20mg1カプセル　〔エーザイ〕

【効】狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患

【用】(内) 1回20mgを1日2回．年齢・症状により適宜増減

……

（硝酸イソソルビド）Isosorbide dinitrate

▶ニトロールスプレー 1.25mg

Nitorol 163.5mg10g1瓶（約100回用）

〔エーザイ〕

【効】狭心症発作の寛解

【用】(外) 口腔内に1回1噴霧（1.25mg），1回1噴霧に限り追加可

……

（硝酸イソソルビド）Isosorbide dinitrate

▶フランドル錠20mg（院外）

Frandol 20mg1錠　〔トーアエイヨー〕

【効】狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患

【用】(内) 1回20mgを1日2回．年齢・症状により適宜増減．噛まずに服用

……

（硝酸イソソルビド）Isosorbide dinitrate

▶硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」㊖

Isosorbide dinitrate 40mg30cm²1枚　〔日医工〕

【効】狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患

【用】(外) 1回1枚（40mg）を胸部，上腹部又は背部のいずれかに貼付．貼付後24時間又は48時間ごとに貼りかえる．症状により適宜増減

……

（ジラゼプ塩酸塩水和物）Dilazep dihydrochloride hydrate

▶コメリアンコーワ錠100

Comelian 100mg1錠　〔興和〕

【効】①狭心症，その他の虚血性心疾患（心筋梗塞を除く）．②次記の疾患における尿蛋白減少：腎機能障害軽度～中等度のIgA腎症

【用】(内) ①1回50mgを1日3回．年齢及び症状により適宜増減．②1回100mgを1日3回．年齢及び症状により適宜増減

……

（ジルチアゼム塩酸塩）Diltiazem hydrochloride

▶ジルチアゼム塩酸塩錠30mg「サワイ」(院外) ㊖

Diltiazem hydrochloride 30mg1錠　〔沢井〕

【効】①狭心症，異型狭心症．②本態性高血圧症（軽症～中等症）

【用】(内) ①1回30mgを1日3回．1回60mgを1日3回まで増量可．②1回30～60mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

（ジルチアゼム塩酸塩）Diltiazem hydrochloride

▶ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル100mg「サワイ」㊖

Diltiazem hydrochloride R 100mg1カプセル　〔沢井〕

【効】①狭心症，異型狭心症．②本態性高血圧症（軽症～中等症）

【用】(内) ①1日1回100～200mg．年齢，症状により適宜増減．②1日1回100mg．1日1回200mgまで増量可

……

（トラピジル）Trapidil

▶ロコルナール錠50mg（要時）

Rocornal 50mg1錠　〔持田〕

【効】狭心症

【用】(内) 1回100mgを1日3回．症状により適宜増減

……

（トリメタジジン塩酸塩）Trimetazidine hydrochloride

▶バスタレルF錠3mg（院外）

Vastarel F 3mg1錠　〔住友ファーマ〕

【効】狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患

【用】(内) 1回3mg1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

（ニコランジル）Nicorandil

▶ニコランジル錠5mg「トーワ」㊖

Nicorandil 5mg1錠　〔東和〕

【効】狭心症

【用】(内) 1日量15mgを3回に分割．症状により適宜増減

……

(ニコランジル) Nicorandil

▶ニコランジル点滴静注用2mg「サワイ」(心カテ室) 後

Nicorandil 2mg1瓶 〔沢井〕

▶ニコランジル点滴静注用48mg「サワイ」 後

Nicorandil 48mg1瓶

【効】①不安定狭心症．②急性心不全(慢性心不全の急性増悪期を含む)

【用】(注) ①本剤を生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で溶解して，0.01～0.03%溶液とする．2mg/時の点滴静注から投与を開始．投与量は患者の病態に応じて適宜増減，6mg/時まで．②生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で溶解して，0.04～0.25%溶液とする．0.2mg/kgを5分間程度かけて静注し，引き続き0.2mg/kg/時で持続静注を開始．血圧の推移や患者の病態に応じて，0.05～0.2mg/kg/時の範囲で調整

……

(ニトログリセリン) Nitroglycerin

▶ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」 後 劇

Nitroglycerin 5mg10mL1管 〔トーアエイヨー〕

▶ニトログリセリン注25mg/50mLシリンジ「テルモ」 後 劇

Nitroglycerin 25mg50mL1筒 〔テルモ〕

【効】①手術時の低血圧維持．②手術時の異常高血圧の救急処置．③急性心不全(慢性心不全の急性増悪期を含む)．④不安定狭心症

【用】(注) 注射液そのまま，又は生理食塩液，5%ブドウ糖注射液，乳酸リンゲル液等で希釈し，0.005～0.05%(50～500μg/mL) 溶液を点滴静注．効能・効果ごとに次に基づき投与．①1～5μg/kg/分で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．②0.5～5μg/kg/分で開始し，目的値まで血圧を下げ，以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節．③0.05～0.1μg/kg/分で開始し，目的とする血行動態を得るまで血圧，左心室充満圧などの循環動態をモニターしながら5～15分ごとに0.1～0.2μg/kg/分ずつ増量し，最適点滴速度で維持．④0.1～0.2μg/kg/分で開始し，発作の経過及び血圧をモニターしながら約5分ごとに0.1～0.2μg/kg/分ずつ増量し，1～2μg/kg/分で維持．効果がみられない場合20～40μg/kgの静注を1時間ごとに併用．静注する場合は1～3分かけて緩徐に

……

(ニトログリセリン) Nitroglycerin

▶ニトロダームTTS25mg(要時) 劇

Nitroderm TTS (25mg) 10cm²1枚 〔田辺三菱〕

【効】狭心症

【用】(外) 1日1回1枚 (25mg含有) を胸部，腰部，上腕部のいずれかに貼付．効果不十分の場合は2枚に増量

……

(ニトログリセリン) Nitroglycerin

▶ニトロペン舌下錠0.3mg 後 劇

Nitropen 0.3mg1錠 〔日本化薬〕

【効】狭心症，心筋梗塞，心臓喘息，アカラジアの一時的緩解

【用】(内) 0.3～0.6mgを舌下投与．狭心症に対し数分間で効果の現れない場合には0.3～0.6mg追加．年齢，症状により適宜増減

……

（ニトログリセリン）Nitroglycerin

▶ミオコールスプレー 0.3mg 劇

Myocor 46.8mg7.2g1缶

〔トーアエイヨー〕

【効】狭心症発作の寛解

【用】（外）1回1噴霧（0.3mg）を舌下に投与．効果不十分の場合は1噴霧を追加

……

（ニトログリセリン）Nitroglycerin

▶ミニトロテープ27mg（院外） 劇

Minitro（27mg）14cm²1枚

〔キョーリンリメディオ〕

【効】狭心症．本剤は狭心症の発作緩解を目的とした治療には不適であるので，この目的のためには速効性の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤を使用

【用】（外）1日1回1枚（27mg）を胸部，腰部，上腕部のいずれかに貼付．効果不十分の場合は2枚に増量

……

（ニフェジピン）Nifedipine

▶ニフェジピンCR錠10mg「NP」 劇

Nifedipine CR 10mg1錠　〔ニプロ〕

▶ニフェジピンCR錠20mg「日医工」後 劇

Nifedipine CR 20mg1錠　〔日医工〕

【効】①高血圧症．②腎実質性高血圧症，腎血管性高血圧症．③狭心症，異型狭心症

【用】（内）①20～40mgを1日1回．1日10～20mgより開始し，漸次増量．1回40mg1日2回まで増量可．②20～40mgを1日1回．1日10～20mgより開始し，漸次増量．③40mgを1日1回．症状に応じ適宜増減，1日1回60mgまで

……

（ベニジピン塩酸塩）Benidipine hydrochloride

▶ベニジピン塩酸塩錠4mg「OME」後 劇

Benidipine hydrochloride 4mg1錠

〔大原〕

【効】①高血圧症，腎実質性高血圧症．②狭心症

【用】（内）①1日1回2～4mgを朝食後．年齢，症状により適宜増減．1日1回8mgまで．重症高血圧症には1日1回4～8mgを朝食後．②1回4mgを1日2回朝・夕食後．年齢，症状により適宜増減

……

（ベラパミル塩酸塩）Verapamil hydrochloride

▶ベラパミル塩酸塩錠40mg「JG」後

Verapamil hydrochloride 40mg1錠

〔日本ジェネリック〕

【効】頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍）．狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患．小児：頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍）

【用】（内）成人（頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍））：1回40～80mgを1日3回．年齢，症状により適宜減量．成人（狭心症，心筋梗塞（急性期を除く），その他の虚血性心疾患）：1回40～80mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減．小児（頻脈性不整脈（心房細動・粗動，発作性上室性頻拍））：1日3～6mg/kg（ただし，1日240mgまで）を，1日3回に分割．年齢，症状により適宜減量

……

2172. 末梢血管拡張剤

（イソクスプリン塩酸塩）Isoxsuprine hydrochloride

▶ズファジラン錠10mg（院外）

Duvadilan 10mg1錠 〔アルフレッサファーマ〕

【効】①次に伴う随伴症状：頭部外傷後遺症．②次に伴う末梢循環障害：ビュルガー病，閉塞性動脈硬化症，血栓性静脈炎，静脈血栓症，レイノー病及びレイノー症候群，凍瘡・凍傷，特発性脱疽，糖尿病による末梢血管障害．③子宮収縮の抑制（切迫流・早産）．④月経困難症

【用】(内) ①②④1回10～20mg1日3～4回．年齢，症状により適宜増減．③1日量30～60mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

2179. その他の血管拡張剤

（亜硝酸アミル）Amyl nitrite

▶亜硝酸アミル「AFP」(処置) 劇

Amyl nitrite 0.25mL1管 〔アルフレッサファーマ〕

【効】①狭心症．②シアン及びシアン化合物による中毒

【用】(外) ①1回0.25mLを被覆を除かずそのまま打ち叩いて破砕し，内容を被覆に吸収させ，鼻孔に当てて吸入．②直接吸入：自発呼吸がある場合に実施，1回0.25mLを被覆を除かずそのまま打ち叩いて破砕し，内容を被覆に吸収させ，鼻孔に当てて吸入．症状により適宜増量．回路内への投入：1回0.25mLを被覆を除かずそのまま打ち叩いて破砕したアンプルをバッグマスク等の呼吸器経路内に投入し内容を吸入．症状により適宜増量

（カルペリチド（遺伝子組換え））Carperitide (genetical recombination)

▶ハンプ注射用1000 劇

Hanp 1000μg1瓶 〔第一三共〕

【効】急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）

【用】(注) 注射用水5mLに溶解し，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で希釈し，0.1μg/kg/分を持続静注．投与量は血行動態をモニターしながら適宜調節．0.2μg/kg/分まで増量できる

---

218. 高脂血症用剤

2183. クロフィブラート系製剤

（フェノフィブラート）Fenofibrate

▶リピディル錠80mg

Lipidil 80mg1錠 〔科研〕

【効】高脂血症（家族性を含む）

【用】(内) 1日1回106.6mg～160mg食後，年齢，症状により適宜減量．1日160mgまで

（ベザフィブラート）Bezafibrate

▶ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」 後

Bezafibrate SR 200mg1錠 〔沢井〕

【効】高脂血症（家族性を含む）

【用】(内) 1日400mgを2回に分割し朝夕食後．腎機能障害を有する患者及び高齢者に対しては適宜減量

（ペマフィブラート）Pemafibrate

▶パルモディアXR錠0.2mg

Parmodia 0.2mg1錠 〔興和〕

▶パルモディアXR錠0.4mg（院外）

Parmodia 0.4mg1錠

【効】高脂血症（家族性を含む）
【用】(内) 1回0.2mgを1日1回．トリグリセライド高値の程度により，1回0.4mgを1日1回まで

2189. その他の高脂血症用剤

（アトルバスタチンカルシウム水和物）
Atorvastatin calcium hydrate

▶アトルバスタチンOD錠10mg「トーワ」後
Atorvastatin OD 10mg1錠　〔東和〕
【効】①高コレステロール血症．②家族性高コレステロール血症
【用】(内) ①10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，重症の場合は1日20mgまで．②10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，重症の場合は1日40mgまで

（インクリシランナトリウム）
Inclisiran sodium

▶レクビオ皮下注300mgシリンジ
Leqvio 300mg1.5mL1筒〔ノバルティス〕
【効】家族性高コレステロール血症，高コレステロール血症．次記のいずれも満たす場合に限る（心血管イベントの発現リスクが高い，HMG-CoA還元酵素阻害剤で効果不十分，又はHMG-CoA還元酵素阻害剤による治療が適さない）
【用】(注) 1回300mgを初回，3か月後に皮下注，以降6か月に1回の間隔で皮下注

（エゼチミブ）Ezetimibe

▶エゼチミブ錠10mg「DSEP」後
Ezetimibe 10mg1錠
〔第一三共エスファ〕
【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症，ホモ接合体性シトステロール血症
【用】(内) 1回10mgを1日1回食後．年齢，症状により適宜減量

（エボロクマブ（遺伝子組換え））
Evolocumab (genetical recombination)

▶レパーサ皮下注140mgペン　生
Repatha 140mg1mL1キット
〔アステラス〕
【効】家族性高コレステロール血症，高コレステロール血症．次記のいずれも満たす場合に限る（心血管イベントの発現リスクが高い，HMG-CoA還元酵素阻害剤で効果不十分，又はHMG-CoA還元酵素阻害剤による治療が適さない）
【用】(注) ①家族性高コレステロール血症ヘテロ接合体及び高コレステロール血症：140mgを2週間に1回又は420mgを4週間に1回皮下注．②家族性高コレステロール血症ホモ接合体：420mgを4週間に1回皮下注．効果不十分な場合には420mgを2週間に1回皮下注可．LDLアフェレーシスの補助として本剤を使用する場合は開始用量として420mgを2週間に1回皮下注可

（オメガ−3脂肪酸エチル）Omega-3-acid ethyl esters

▶オメガ−3脂肪酸エチル粒状カプセル2g「武田テバ」後
Omega-3-acid ethyl esters 2g1包
〔武田テバ〕
【効】高脂血症
【用】(内) 1回2gを1日1回，食直後．トリグリセライド高値の程度により1回2g，1日2回まで

（コレスチミド）Colestimide

▶コレバインミニ83%（院外）

Cholebine mini 1502.3mg1.81g1包

〔富士製薬〕

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症

【用】(内）1回1.5gを1日2回，朝夕食前に水とともに．朝夕食後投与とすることもできる．年齢，症状により適宜増減．1日4gまで

（シンバスタチン）Simvastatin

▶シンバスタチン錠5mg「武田テバ」(院外）㊁

Simvastatin “TAKEDA TEVA” 5mg 1錠 〔武田テバ〕

【効】高脂血症，家族性高コレステロール血症

【用】(内）5mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合は1日20mgまで増量可

（ピタバスタチンカルシウム）Pitavastatin calcium

▶ピタバスタチンカルシウム錠1mg「KOG」㊁

Pitavastatin calcium 1mg1錠

〔興和AG〕

▶ピタバスタチンカルシウム錠2mg「KOG」(院外）㊁

Pitavastatin calcium 2mg1錠〔テイカ〕

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症

【用】(内）1～2mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1日4mgまで．家族性高コレステロール血症の小児：10歳以上の小児に1mgを1日1回．症状により適宜増減，LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが，1日2mgまで

（プラバスタチンナトリウム）Pravastatin sodium

▶プラバスタチンNa錠10mg「サワイ」㊁

Pravastatin sodium 10mg1錠 〔沢井〕

【効】①高脂血症．②家族性高コレステロール血症

【用】(内）1日10mgを1回又は2回に分割．年齢・症状により適宜増減．1日20mgまで

（フルバスタチンナトリウム）Fluvastatin sodium

▶ローコール錠20mg（院外）

Lochol 20mg1錠 〔サンファーマ〕

▶ローコール錠30mg（院外）

Lochol 30mg1錠

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症

【用】(内）1日1回20～30mg夕食後．20mgより開始，年齢・症状により適宜増減．1日60mgまで

（プロブコール）Probucol

▶ロレルコ錠250mg（院外）

Lorelco 250mg1錠 〔大塚〕

【効】高脂血症（家族性高コレステロール血症，黄色腫を含む．）

【用】(内）1日量500mgを2回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減．家族性高コレステロール血症の場合，1日量1,000mgまで

（ポリエンホスファチジルコリン）
Polyenephosphatidylcholine

▶EPLカプセル250mg（院外） 後

EPL 250mg1カプセル
〔アルフレッサファーマ〕

【効】慢性肝疾患における肝機能の改善，脂肪肝，高脂質血症

【用】（内）1回500mg1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

（ロスバスタチンカルシウム）
Rosuvastatin calcium

▶ロスバスタチン錠2.5mg「DSEP」 後

Rosuvastatin 2.5mg1錠
〔第一三共エスファ〕

▶ロスバスタチン錠5mg「DSEP」（院外） 後

Rosuvastatin 5mg1錠

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症

【用】（内）1日1回2.5mgより開始，早期にLDL-コレステロール値を低下させる場合5mgより開始してもよい．年齢・症状により適宜増減，開始後あるいは増量後，4週以降にLDL-コレステロール値の低下が不十分な場合，漸次10mgまで増量．10mgを投与してもLDL-コレステロール値の低下が十分でない，家族性高コレステロール血症患者などの重症患者に限り，1日最大20mgまで

……

（ロミタピドメシル酸塩）Lomitapide mesilate

▶ジャクスタピッドカプセル5mg（院外） 劇

Juxtapid 5mg1カプセル
〔レコルダティ〕

▶ジャクスタピッドカプセル10mg（院外） 劇

Juxtapid 10mg1カプセル

▶ジャクスタピッドカプセル20mg（院外） 劇

Juxtapid 20mg1カプセル

【効】ホモ接合体家族性高コレステロール血症

【用】（内）1日1回夕食後2時間以上あけて，5mgから開始．忍容性に問題がなく，効果不十分な場合には2週間以上の間隔をあけて10mgに増量．さらに増量が必要な場合には，4週間以上の間隔で忍容性を確認しながら段階的に20mg，40mgに増量可

……

▶アトーゼット配合錠HD（院外）

Atozet HD 1錠　〔バイエル〕

1錠中：
エゼチミブ　10mg
アトルバスタチンカルシウム水和物　21.7mg
（アトルバスタチンとして20mg）

▶アトーゼット配合錠LD（院外）

Atozet LD 1錠

1錠中：
エゼチミブ　10mg
アトルバスタチンカルシウム水和物　10.8mg
（アトルバスタチンとして10mg）

▶リバゼブ配合錠HD（院外）

Livazebe 1錠　〔興和〕

1錠中：
ピタバスタチンカルシウム　4.0mg
エゼチミブ　10.0mg

▶リバゼブ配合錠LD（院外）

Livazebe 1錠

1錠中：

ピタバスタチンカルシウム	2.0mg
エゼチミブ	10.0mg

▶ロスーゼット配合錠HD（院外）

Rosuzet 1錠　〔バイエル〕

1錠中：	
エゼチミブ	10mg
ロスバスタチンカルシウム	5.2mg
（ロスバスタチンとして5mg）	

【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症

【用】(内) 1日1回1錠を食後

219. その他の循環器官用薬

（アメジニウムメチル硫酸塩）Amezinium metilsulfate

▶リズミック錠10mg（院外）

Risumic 10mg1錠　〔住友ファーマ〕

▶アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」㊖

Amezinium metilsulfate 10mg1錠　〔扶桑〕

【効】①本態性低血圧，起立性低血圧．②透析施行時の血圧低下の改善

【用】(内) ①1日20mgを1日2回に分割．年齢，症状により適宜増減．②透析開始時に1回10mg．年齢，症状により適宜増減

（アルガトロバン水和物）Argatroban hydrate

▶アルガトロバンHI注10mg/2mL「フソー」㊖

Argatroban 10mg2mL1管　〔シオノケミカル〕

【効】①次記疾患に伴う神経症候（運動麻痺），日常生活動作（歩行，起立，坐位保持，食事）の改善：発症後48時間以内の脳血栓症急性期（ラクネを除く）．②慢性動脈閉塞症（バージャー病・閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍，安静時疼痛ならびに冷感の改善．③次記患者における血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析）：先天性アンチトロンビンIII欠乏患者，アンチトロンビンIII低下を伴う患者（アンチトロンビンIIIが正常の70%以下に低下し，かつ，ヘパリンナトリウム，ヘパリンカルシウムの使用では体外循環路内の凝血（残血）が改善しないと判断されたもの），ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型患者．④ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型（発症リスクのある場合を含む）における経皮的冠インターベンション施行時の血液の凝固防止．⑤ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）II型における血栓症の発症抑制

【用】(注) ①はじめの2日間は1日60mgを適当量の輸液で希釈し，24時間かけて持続点滴静注．その後の5日間は1回10mgを適当量の輸液で希釈し1日朝夕2回，1回3時間かけて点滴静注．年齢，症状に応じて適宜増減．②1回10mgを輸液で希釈し，1日2回，1回2～3時間かけて点滴静注．年齢，症状に応じて適宜増減．③体外循環開始時に10mgを回路内に投与し，体外循環開始後は25mg/時より投与を開始．凝固時間の延長，回路内凝血（残血），透析効率及び透析終了時の止血状況等を指標に量を増減し，患者毎の量を決定するが，5～40mg/時を目安．④適当量の輸液で希釈し，0.1mg/kgを3～5分かけて静脈内投与し，術後4時間まで6μg/kg/分を目安に静脈内持続投与．その後抗凝固療法の継続が必要な場合は，0.7μg/kg/分に減量し静脈内持続投与．持続投与量は目安であり，適切な

凝固能のモニタリングにより調節．⑤適当量の輸液で希釈し，0.7μg/kg/分より点滴静注を開始し，持続投与．肝機能障害のある患者や出血のリスクのある患者に対しては，低用量から開始．活性化部分トロンボプラスチン時間（aPTT）を指標に投与量を増減し，患者毎の投与量を決定

……

（アルプロスタジル）Alprostadil

▶アルプロスタジル注10μg「F」

後　劇

Alprostadil 10μg2mL1管

〔日本ケミファ〕

【効】①慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．②次記疾患における皮膚潰瘍の改善：進行性全身性硬化症，全身性エリテマトーデス．③糖尿病における皮膚潰瘍の改善．④振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復．⑤動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存．⑥経上腸間膜動脈性門脈造影における造影能の改善

【用】(注) ①②③④1日1回5～10μgをそのまま又は輸液に混和して緩徐に静注，又は点滴静注．症状により適宜増減．⑤輸液に混和し，開始時5ng/kg/分として持続静注し，その後は症状に応じて増減して有効最小量とする．⑥1回5μgを生理食塩液で10mLに希釈し，造影剤注入30秒前に3～5秒間で経カテーテル的に上腸間膜動脈内に投与

……

（アルプロスタジルアルファデクス）Alprostadil alfadex

▶アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg「タカタ」

後　劇

Alprostadil alfadex 20μg1瓶　〔高田〕

【効】①動脈内投与：慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．②静脈内投与：1）振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復．2）血行再建術後の血流維持．3）動脈内投与が不適と判断される慢性動脈閉塞症（バージャー病，閉塞性動脈硬化症）における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善．4）動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存．③陰茎海綿体内投与：勃起障害の診断

【用】(注) ①20μg（1バイアル）を生食液5mLに溶かし，1日10～15μg（0.1～0.15ng/kg/分）をシリンジポンプを用い持続的に動脈内注射，症状により0.05～0.2ng/kg/分の間で適宜増減．②1）～3）1回40～60μg（2～3バイアル）を輸液500mLに溶解し，2時間かけて点滴静注（5～10ng/kg/分），投与速度は1.2μg/kg/2時間以下，1日1～2回．症状により適宜増減．4）50～100ng/kg/分で静脈内投与を開始，症状により適宜増減，有効最小量で持続．③20μg（1バイアル）を生理食塩液1mLに溶かし，1回量20μgを陰茎海綿体へ注射

……

（アルプロスタジルアルファデクス）
Alprostadil alfadex

▶プロスタンディン点滴静注用500μg（手術部） 劇

Prostandin 500μg1瓶 〔丸石〕

【効】①次記における外科手術時の低血圧維持：高血圧症又は軽度の虚血性心疾患を合併する場合．②外科手術時の異常高血圧の救急処置

【用】(注) 500μgを輸液100mLに溶解し5～10μg/分（0.1～0.2μg/kg/分）の注入速度で点滴静注を開始．血圧の下降に注意しながら目的とする血圧まで下げ，以後それを維持できる点滴速度に調節．低血圧を維持するためには2.5～10μg/分（0.05～0.2μg/kg/分）を必要

（アンブリセンタン）Ambrisentan

▶ヴォリブリス錠2.5mg

Volibris 2.5mg1錠 〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】(内) 1日1回5mg．症状に応じて1日10mgを超えない範囲で適宜増量．小児：8歳以上の小児に1日1回．20～35kg未満：2.5mgとし1日5mgを超えない範囲で適宜増量．35～50kg未満：5mgとし1日7.5mgを超えない範囲で適宜増量．50kg以上：5mgとし1日10mgを超えない範囲で適宜増量

（一酸化窒素）Nitric oxide

▶アイノフロー吸入用800ppm 劇

INOflo 800ppm/アルミニウムボンベ（ボンベ内容積15.7L）
〔エア・ウォーター，住友精化〕

【効】①新生児の肺高血圧を伴う低酸素性呼吸不全の改善．②心臓手術の周術期における肺高血圧の改善

【用】(外) ①出生後7日以内に吸入を開始し，吸入期間は4日間まで．酸素不飽和状態が回復し，本治療から離脱可能となるまで継続．吸入濃度20ppmで開始し，開始後4時間は20ppmを維持．酸素化の改善に従い，5ppmに減量し，安全に離脱できる状態になるまで吸入を継続．②血行動態や酸素化が改善し，本治療から離脱可能となるまで継続．吸入期間は7日間程度まで．離脱の際には，血行動態及び酸素化の改善に従い，5ppmまで漸減．その後さらに漸減し，安全に離脱できる状態になるまで吸入を継続．小児：吸入濃度10 ppmで吸入を開始し，20 ppmまで増量することができる．成人：吸入濃度20 ppmで吸入を開始し，40 ppmまで増量することができる

（イバブラジン塩酸塩）Ivabradine hydrochloride

▶コララン錠2.5mg 劇

Coralan 2.5mg1錠 〔小野〕

▶コララン錠5mg（院外） 劇

Coralan 5mg1錠

▶コララン錠7.5mg（院外） 劇

Coralan 7.5mg1錠

【効】洞調律かつ投与開始時の安静時心拍数が75回/分以上の慢性心不全
ただし，β遮断薬を含む慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る

【用】(内) 1回2.5mgを1日2回食後から開始．開始後は忍容性をみながら，目標とする安静時心拍数が維持できるように，2週間以上の間隔で段階的に用量を増減．1回投与量は2.5，5又は7.5mgのいずれかとし，いずれの投与量においても，1日2回食後．患者の状態により適宜減量

（イフェンプロジル酒石酸塩）
Ifenprodil tartrate

▶セロクラール錠20mg（院外）

Cerocral 20mg1錠　〔サノフィ〕
【効】脳梗塞後遺症，脳出血後遺症に伴うめまいの改善
【用】(内) 1回20mgを1日3回毎食後

……

（イブプロフェンL－リシン）Ibuprofen L-lysine

▶イブリーフ静注20mg

Ibulief 20mg2mL1瓶　〔レコルダティ〕
【効】次記疾患で保存療法（水分制限，利尿剤投与等）が無効の場合：未熟児動脈管開存症
【用】(注) 通常3回，初回は10mg/kg，2回目及び3回目は5mg/kgを15分以上かけて24時間間隔で静注

……

（インドメタシンナトリウム）
Indometacin

▶インダシン静注用1mg　劇

Indacin 1mg1瓶　〔ノーベル〕
【効】次の疾患で保存療法（水分制限，利尿剤投与等）が無効の場合：未熟児の動脈管開存症
【用】(注) 患児の生後時間に応じ次の用量を12～24時間間隔で3回静脈内投与．生後48時間未満：1回目0.2mg/kg，2回目0.1mg/kg，3回目0.1mg/kg．生後2～7日未満：1回目0.2mg/kg，2回目0.2mg/kg，3回目0.2mg/kg．生後7日以上：1回目0.2mg/kg，2回目0.25mg/kg，3回目0.25mg/kg．投与後に無尿又は著明な乏尿（尿量：0.6mL/kg/時未満）があらわれたら，腎機能が正常化するまで次の投与は行わないこと．1あるいは2回目の投与後動脈管の閉鎖が得られた場合は，以後の投与は行わずに経過を観察しても差し支えない．投与終了後48時間以上経過して，動脈管が閉鎖している場合は，追加投与の必要はない．
追加投与：動脈管が再開した場合には前記の用量を12～24時間間隔で1～3回追加可．閉鎖が得られなかった場合には閉鎖手術を考慮

……

（塩酸ロメリジン）Lomerizine hydrochloride

▶ミグシス錠5mg（院外）

Migsis 5mg1錠　〔ファイザー〕
【効】片頭痛
【用】(内) 1回5mgを1日2回，朝食後及び夕食後あるいは就寝前．症状に応じて適宜増減．1日20mgまで

……

（クエン酸第二鉄水和物）Ferric citrate hydrate

▶リオナ錠250mg

Riona 250mg1錠　〔鳥居〕
【効】①慢性腎臓病患者における高リン血症の改善．②鉄欠乏性貧血
【用】(内) ①1回500mgを開始用量とし，1日3回食直後．症状，血清リン濃度の程度により適宜増減，1日6,000mgまで．②1回500mgを1日1回食直後に．患者の状態に応じて適宜増減，最高用量は1回500mgを1日2回まで

……

（クラゾセンタンナトリウム）
Clazosentan sodium

▶ピヴラッツ点滴静注液150mg　劇

Pivlaz 150mg6mL1瓶　〔ネクセラ〕
【効】脳動脈瘤によるくも膜下出血術後の脳血管攣縮，及びこれに伴う脳梗塞及び脳虚血症状の発症抑制
【用】(注) 300mg（12mL）を生理食塩液500mLに加え，容量型の持続注入ポンプを用いて，17mL/時の速度で静脈内

に持続投与（クラゾセンタンとして10mg/時）．くも膜下出血術後早期に本剤の投与を開始し，くも膜下出血発症15日目まで投与．肝機能，併用薬に応じて適宜減量

……

（サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物）Sacubitril Valsartan Sodium Hydrate

▶エンレスト錠100mg

Entresto 100mg1錠　〔ノバルティス〕

▶エンレスト錠200mg（院外）

Entresto 200mg1錠

【効】①成人：慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．小児：慢性心不全．②高血圧症

【用】(内) ①1回50mgを開始用量として1日2回．忍容性が認められる場合は，2～4週間の間隔で段階的に1回200mgまで増量．1回投与量は50mg，100mg又は200mgとし，いずれの投与量においても1日2回．忍容性に応じて適宜減量．小児：1歳以上の小児には，次記のとおり体重に応じた開始用量を1日2回経口投与．忍容性が認められる場合は，2～4週間の間隔で段階的に目標用量まで増量．忍容性に応じて適宜減量．40kg未満：開始用量0.8mg/kg，第1漸増用量1.6mg/kg，第2漸増用量2.3mg/kg，目標用量3.1mg/kg．40kg以上50kg未満：開始用量0.8mg/kg，第1漸増用量50mg，第2漸増用量100mg，目標用量150mg．50kg以上：開始用量50mg，第1漸増用量100mg，第2漸増用量150mg，目標用量200mg．②1回200mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，最大投与量は1回400mgを1日1回

……

（ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物）Sodium zirconium cyclosilicate hydrate

▶ロケルマ懸濁用散分包5g

Lokelma 5g1包　〔アストラゼネカ〕

【効】高カリウム血症

【用】(内) 開始用量として1回10gを水で懸濁して1日3回，2日間．血清カリウム値や患者の状態に応じて，最長3日間まで．以後は，1回5gを水で懸濁して1日1回．血清カリウム値や患者の状態に応じて適宜増減，最高用量は1日1回15gまで．血液透析施行中の場合，1回5gを水で懸濁して非透析日に1日1回．最大透析間隔後の透析前の血清カリウム値や患者の状態に応じて適宜増減，最高用量は1日1回15gまで

……

（シルデナフィルクエン酸塩）Sildenafil citrate

▶レバチオ錠20mg

Revatio 20mg1錠　〔ヴィアトリス〕

▶レバチオODフィルム20mg（要時）

Revatio 20mg1錠　〔ファイザー〕

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】(内) 成人：1回20mgを1日3回．1歳以上の小児：体重20kg超の場合1回20mgを1日3回

……

（スクロオキシ水酸化鉄）Sucroferric oxyhydroxide

▶ピートル顆粒分包250mg

P-TOL 250mg1包　〔キッセイ〕

【効】透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

【用】(内) 1回250mgを開始用量とし，1日3回食直前．以後，症状，血清リン濃度の程度により適宜増減，最高用量は1日3000mg

（セベラマー塩酸塩）Sevelamer hydrochloride

▶レナジェル錠250mg（院外）

Renagel 250mg1錠　〔中外〕

【効】次記患者における高リン血症の改善：透析中の慢性腎不全患者

【用】(内) 1回1～2gを1日3回食直前．年齢，症状，血清リン濃度の程度により適宜増減．1日9gまで

（セレキシパグ）Selexipag

▶ウプトラビ錠0.2mg（要時）

Uptravi 0.2mg1錠　〔日本新薬〕

▶ウプトラビ錠0.4mg（要時）

Uptravi 0.4mg1錠

【効】①肺動脈性肺高血圧症．②外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症

【用】(内) ①1回0.2mgを1日2回食後から開始．忍容性を確認しながら，7日以上の間隔で1回量として0.2mgずつ最大耐用量まで増量して維持用量を決定．1回1.6mgまでとし，1日2回食後．2歳以上の幼児又は小児には，次記の開始用量を1日2回食後．忍容性を確認しながら，7日以上の間隔で，次記の増量幅で最大耐用量まで増量して維持用量を決定．次記の最高用量は超えない，いずれの用量においても1日2回食後．9kg以上25kg未満：開始用量（1回量）0.1mg，増量幅（1回量）0.1mg，最高用量（1回量）0.8mg．25kg以上50kg未満：開始用量（1回量）0.15mg，増量幅（1回量）0.15mg，最高用量（1回量）1.2mg．50kg以上：開始用量（1回量）0.2mg，増量幅（1回量）0.2mg，最高用量（1回量）1.6mg．②1回0.2mgを1日2回食後から開始．忍容性を確認しながら，7日以上の間隔で1回量として0.2mgずつ最大耐用量まで増量して維持用量を決定．1回1.6mgまでとし，1日2回食後

（タダラフィル）Tadalafil

▶アドシルカ錠20mg

Adcirca 20mg1錠　〔日本イーライリリー〕

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】(内) 1日1回40mg

（タファミジスメグルミン）Tafamidis meglumine

▶ビンマックカプセル61mg（要時） 劇

Vynmac 61mg1カプセル〔ファイザー〕

【効】トランスサイレチン型心アミロイドーシス（野生型及び変異型）

【用】(内) 1回61mgを1日1回

（炭酸ランタン水和物）Lanthanum carbonate hydrate

▶炭酸ランタン顆粒分包250mg「ニプロ」 後

Lanthanum Carbonate 250mg1包　〔ニプロ〕

【効】慢性腎臓病患者における高リン血症の改善，FGFR阻害剤投与に伴う高リン血症の改善

【用】(内) 1日750mgを開始用量とし，1日3回に分割して食直後に．以後，症状，血清リン濃度の程度により適宜増減，1日2250mgまで

（炭酸ランタン水和物）Lanthanum carbonate hydrate

▶ホスレノールOD錠250mg（院外）

Fosrenol 250mg1錠　〔バイエル〕

【効】慢性腎臓病患者における高リン血

症の改善
【用】(内) 1日750mgを開始用量とし，1日3回に分割して食直後に．以後，症状，血清リン濃度の程度により適宜増減，最高用量は1日2,250mg

……

(沈降炭酸カルシウム) Precipitated calcium carbonate

▶沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」(後)

Precipitated calcium carbonate 500mg1錠 〔三和化学〕
【効】次記患者における高リン血症の改善：保存期及び透析中の慢性腎不全患者
【用】(内) 1日3.0gを3回に分割して食直後．年齢，症状により適宜増減

……

(テナパノル塩酸塩) Tenapanor hydrochloride

▶フォゼベル錠5mg

Phozevel 5mg1錠 〔協和キリン〕

▶フォゼベル錠10mg (院外)

Phozevel 10mg1錠
【効】透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善
【用】(内) 1回5mgを開始用量とし，1日2回，朝食及び夕食直前．以後，症状，血清リン濃度の程度により適宜増減，最高用量は1回30mg

……

(トコフェロールニコチン酸エステル) Tocopherol nicotinate

▶トコフェロールニコチン酸エステルカプセル200mg「TC」(後)

Tocopherol nicotinate 200mg1カプセル 〔キョーリンリメディオ〕
【効】①次記に伴う随伴症状：高血圧症，高脂質血症．②次記に伴う末梢循環障害：閉塞性動脈硬化症
【用】(内) 1日3カプセルを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．トコフェロールニコチン酸エステルとしての用法及び用量は，通常1日300～600mgを3回に分割

……

(トコフェロールニコチン酸エステル) Tocopherol nicotinate

▶ユベラNカプセル100mg (要時)

Juvela N 100mg1カプセル 〔エーザイ〕

▶ユベラNソフトカプセル200mg (院外)

Juvela N 200mg1カプセル
【効】①次記に伴う随伴症状：高血圧症，高脂質血症．②次記に伴う末梢循環障害：閉塞性動脈硬化症
【用】(内) 1日300～600mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

(トレプロスチニル) Treprostinil

▶トレプロスト吸入液1.74mg (要時) (劇)

Treprost 1.74mg2.9mL1管 〔持田〕
【効】①肺動脈性肺高血圧症．②間質性肺疾患に伴う肺高血圧症
【用】(外) ①1日4回ネブライザを用いて吸入投与．1回3吸入 (トレプロスチニルとして18μg) から開始し，忍容性を確認しながら，7日以上の間隔で，1回3吸入ずつ，最大9吸入 (トレプロスチニルとして54μg) まで漸増する．3吸入の増量に対して忍容性に懸念がある場合は，増量幅を1又は2吸入としてもよい．忍容性がない場合は減量し，1回最小量は1吸入とする．②1日4回ネブライザを用いて吸入投与．1回3吸入 (トレプロスチニルとして18μg) から投与を開始し，忍容性を確認しながら，3日以上の間隔で，1回1

吸入ずつ，最大12吸入（トレプロスチニルとして72μg）まで漸増する．忍容性がない場合は減量し，1回最小量は1吸入とする

（ニセルゴリン）Nicergoline

▶サアミオン錠5mg（院外）

Sermion 5mg1錠　〔田辺三菱〕

▶ニセルゴリン錠5mg「NP」(院外) (後)

Nicergoline 5mg1錠　〔ニプロ〕

【効】脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による意欲低下の改善

【用】(内) 1日量15mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（ビキサロマー）Bixalomer

▶キックリンカプセル250mg

Kiklin 250mg1カプセル　〔アステラス〕

【効】慢性腎臓病患者における高リン血症の改善

【用】(内) 1回500mgを開始用量とし，1日3回食直前．症状，血清リン濃度の程度により適宜増減．1日7,500mgまで

（ファスジル塩酸塩水和物）Fasudil hydrochloride hydrate

▶エリル点滴静注液30mg (劇)

Eril 30mg2mL1管　〔旭化成〕

【効】くも膜下出血術後の脳血管攣縮及びこれに伴う脳虚血症状の改善

【用】(注) 1回30mgを50～100mLの電解質液又は糖液で希釈し，1日2～3回，約30分間かけて点滴静注．クモ膜下出血術後早期に開始し，2週間投与することが望ましい

（フィネレノン）Finerenone

▶ケレンディア錠10mg

Kerendia 10mg1錠　〔バイエル〕

▶ケレンディア錠20mg

Kerendia 20mg1錠

【効】2型糖尿病を合併する慢性腎臓病．ただし，末期腎不全又は透析施行中の患者を除く

【用】(内) 次記の用量を1日1回．eGFRが60mL/min/1.73m^{2}以上：20mg，eGFRが60mL/min/1.73m^{2}未満：10mgから投与を開始し，血清カリウム値，eGFRに応じて，投与開始から4週間後を目安に20mgへ増量

（ベラプロストナトリウム）Beraprost sodium

▶ベラサスLA錠60μg（要時） (劇)

Berasus 60μg1錠　〔科研〕

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】(内) 1日120μgを2回に分割し朝夕食後から開始．漸次増量．症状，忍容性などに応じ適宜増減．最大1日360μgまでを2回に分割し朝夕食後

（ベルイシグアト）Vericiguat

▶ベリキューボ錠2.5mg

Verquvo 2.5mg1錠　〔バイエル〕

▶ベリキューボ錠5mg（院外）

Verquvo 5mg1錠

▶ベリキューボ錠10mg（院外）

Verquvo 10mg1錠

【効】慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る

【用】(内) 1回2.5mgを1日1回食後から開始，2週間間隔で1回投与量を5mg及び10mgに段階的に増量．血圧等患者の状態に応じて適宜減量

（ボセンタン水和物）Bosentan hydrate

▶トラクリア小児用分散錠32mg（院外） 劇

Tracleer 32mg1錠 〔ヤンセン〕

【効】肺動脈性肺高血圧症

【用】（内）乳児，幼児，小児：ボセンタンとして1回2mg/kgを1日2回朝夕，用時，少量の水に分散させ経口投与．1回120mg，1日240mgまで

……

（ボセンタン水和物）Bosentan hydrate

▶トラクリア錠62.5mg 劇

Tracleer 62.5mg1錠 〔ヤンセン〕

【効】①肺動脈性肺高血圧症（WHO機能分類クラスII，III及びIV）．②全身性強皮症における手指潰瘍の発症抑制（ただし手指潰瘍を現在有している，又は手指潰瘍の既往歴のある場合に限る）

【用】（内）投与開始4週間は，ボセンタンとして1回62.5mgを1日2回朝夕食後．5週目から，ボセンタンとして1回125mgを1日2回朝夕食後．症状，忍容性などに応じ適宜増減．1日250mgまで

……

（ポリスチレンスルホン酸カルシウム）Calcium polystyrene sulfonate

▶カリメート散（院外）

Kalimate 原末5g1包 〔興和〕

【効】急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症

【用】（内）経口投与：1日15～30gを2～3回に分割，その1回量を水30～50mLに懸濁．症状により適宜増減．（外）注腸投与：1回30gを水又は2%メチルセルロース溶液100mLに懸濁して注腸．体温程度に加温した懸濁液を注腸し30分から1時間腸管内に放置する．液が漏れてくるようであれば枕で臀部挙上するか，或いはしばらくの間膝胸位をとらせる．水又は2%メチルセルロース溶液にかえて5%ブドウ糖溶液を用いてもよい

……

（ポリスチレンスルホン酸カルシウム）Calcium polystyrene sulfonate

▶カリメートドライシロップ92.59%（院外）

Kalimate 5g5.4g1包 〔興和〕

【効】急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症

【用】（内）1日15～30g（本剤として16.2～32.4g）を2～3回に分割，その1回量を水30～50mLに懸濁し投与．症状により適宜増減

……

（ポリスチレンスルホン酸カルシウム）Calcium polystyrene sulfonate

▶ポリスチレンスルホン酸Ca顆粒89.29%分包5.6g「三和」 後

Calcium polystyrene sulfonate 5.0g5.6g1包 〔三和化学〕

【効】急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症

【用】（内）1日15～30g（本剤として16.80～33.60g）を2～3回に分割，その1回量を水30～50mLを用いて投与．症状により適宜増減

……

（ポリスチレンスルホン酸カルシウム）Calcium polystyrene sulfonate

▶ポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー20%分包25g「三和」 後

Calcium polystyrene sulfonate 5g25g1個 〔三和化学〕

▶カリメート経口液20%

Kalimate 5g25g1包 〔興和〕

【効】急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症
【用】(内) 1日15～30g（本剤として75～150g）を2～3回に分割．症状により適宜増減

……

（ポリスチレンスルホン酸ナトリウム）Sodium polystyrene sulfonate

▶ケイキサレートドライシロップ76%

Kayexalate 2.5g3.27g1包 〔鳥居〕
【効】急性および慢性腎不全による高カリウム血症
【用】(内) 1日量30g（本剤として39.24g）を2～3回に分割，その1回量を水50～150mLに懸濁し投与．症状に応じて適宜増減

……

（マシテンタン）Macitentan

▶オプスミット錠10mg（要時） 劇

Opsumit 10mg1錠 〔ヤンセン〕
【効】肺動脈性肺高血圧症
【用】(内) 1日1回10mg

……

（リオシグアト）Riociguat

▶アデムパス錠0.5mg（院外） 劇

Adempas 0.5mg1錠 〔バイエル〕

▶アデムパス錠1.0mg 劇

Adempas 1mg1錠

▶アデムパス錠2.5mg（要時） 劇

Adempas 2.5mg1錠
【効】①外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症．②肺動脈性肺高血圧症
【用】(内) 用量調節期：1回1.0mg1日3回から開始．2週間継続して収縮期血圧が95mmHg以上で低血圧症状を示さない場合には，2週間間隔で1回用量を0.5mgずつ増量するが，最高用量は1回2.5mg1日3回まで．収縮期血圧が95mmHg未満でも低血圧症状を示さない場合は，現行の用量を維持するが，低血圧症状を示す場合には，1回用量を0.5mgずつ減量．用量維持期：用量調節期に決定した用量を維持．用量維持期においても，最高用量は1回2.5mg1日3回までとし，低血圧症状を示すなど，忍容性がない場合には，1回用量を0.5mgずつ減量

……

▶アマルエット配合錠4番「トーワ」(院外) 後 劇

Amaluet 1錠 〔東和〕

1錠中：	
アムロジピンベシル酸塩	6.94mg
（アムロジピンとして5mg）	
アトルバスタチンカルシウム水和物	10.85mg
（アトルバスタチンとして10mg）	

【効】アムロジピン及びアトルバスタチンによる治療が適切である次記の患者：高血圧症又は狭心症と，高コレステロール血症又は家族性高コレステロール血症を併発している患者
アムロジピンとアトルバスタチンの効能・効果は次記のとおり．アムロジピン：高血圧症，狭心症．アトルバスタチン：高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症
【用】(内) 1日1回．次記のアムロジピンとアトルバスタチンの用法・用量に基づき，患者毎に用量を決めること
アムロジピン
高血圧症：アムロジピンとして2.5～5mgを1日1回．症状に応じ適宜増減，1日1回10mgまで増量可．狭心症：アムロジピンとして5mgを1日1回．症状に応じ適宜増減
アトルバスタチン
高コレステロール血症：アトルバスタ

チンとして10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，1日20mgまで増量可．家族性高コレステロール血症：アトルバスタチンとして10mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減，1日40mgまで増量可

▶グリセリン・果糖配合点滴静注「HK」

Glycerin fructose 200mL1袋　〔光〕

200mL中：	
濃グリセリン	20g
果糖	10g

【効】①頭蓋内圧亢進，頭蓋内浮腫の治療．頭蓋内圧亢進，頭蓋内浮腫の改善による次の疾患に伴う意識障害，神経障害，自覚症状の改善：脳梗塞（脳血栓，脳塞栓），脳内出血，くも膜下出血，頭部外傷，脳腫瘍，脳髄膜炎．脳外科手術後の後療法．②脳外科手術時の脳容積縮小．③眼内圧下降を必要とする場合．眼科手術時の眼容積縮小

【用】(注) ①1回200～500mL1日1～2回，500mLあたり2～3時間で点滴静注，期間1～2週間．②1回500mLを30分で点滴静注．③1回300～500mLを45～90分で点滴静注

22．呼吸器官用薬

221．呼吸促進剤

2219．その他の呼吸促進剤

（ナロキソン塩酸塩）Naloxone hydrochloride

▶ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「AFP」 劇

Naloxone hydrochloride 0.2mg1mL1管 〔アルフレッサファーマ〕

【効】麻薬による呼吸抑制ならびに覚醒遅延の改善

【用】(注) 1回0.2mgを静注．効果不十分の場合2～3分間隔で0.2mgを1～2回追加．患者の状態に応じて適宜増減

……

（肺サーファクタント）Lung-surfactant

▶サーファクテン気管注入用120mg 生

Surfacten 120mg1瓶 〔富士〕

【効】呼吸窮迫症候群

【用】(外) 生理食塩液（120mg/4mL）によく懸濁して，120mg/kgを気管内に注入．全肺野に液をゆきわたらせるため，4～5回に分割，1回ごとに体位変換する．1回ごとの注入にあたって，100%酸素でバギングしながら，経皮酸素分圧をモニターし，80mmHg以上にあることを確認する．初回投与の時期は，生後8時間以内が望ましい．追加投与は，症状に応じて決定．用量は60～120mg/kgとする

……

（フルマゼニル）Flumazenil

▶アネキセート注射液0.5mg 劇

Anexate 0.5mg5mL1管 〔アスペン〕

【効】ベンゾジアゼピン系薬剤による鎮静の解除及び呼吸抑制の改善

【用】(注) 初回0.2mgを緩徐に静注．4分以内に望まれる覚醒状態が得られない場合は更に0.1mgを追加．1分間隔で0.1mgずつを総投与量1mgまで，ICU領域では2mgまで投与を繰り返す．ベンゾジアゼピン系薬剤の投与状況及び患者の状態により増減

……

222．鎮咳剤

2221．エフェドリン及びマオウ製剤

（エフェドリン塩酸塩）Ephedrine hydrochloride

▶エフェドリン「ナガキ」注射液40mg 劇

Ephedrin 40mg1mL1管 〔日医工〕

【効】①次記疾患に伴う咳嗽：気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル）．②鼻粘膜充血・腫脹．③麻酔時の血圧降下

【用】(注) ①②1回25～40mgを皮下注．③1回4～8mgを静注．年齢，症状により適宜増減

……

2223．デキストロメトルファン製剤

（デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物）Dextromethorphan hydrobromide hydrate

▶デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠15mg「NP」 後

Dextromethorphan hydrobromide 15mg1錠 〔ニプロ〕

▶メジコン散10% 劇

Medicon 100mg1g 〔塩野義〕

▶メジコン錠15mg（院外）

Medicon 15mg1錠

【効】①次記疾患に伴う咳嗽：感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル）．②気管支造影術及び気管支鏡検査時の咳嗽
【用】(内) 1回15～30mgを1日1～4回．年齢，症状により適宜増減

2229. その他の鎮咳剤

（ジメモルファンリン酸塩）Dimemorfan phosphate

▶アストミン錠10mg（要時）
Astomin 10mg1錠 〔オーファンパシフィック〕
【効】次の疾患に伴う鎮咳：上気道炎，肺炎，急性気管支炎，肺結核，珪肺及び珪肺結核，肺癌，慢性気管支炎
【用】(内) 1回10～20mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減

223. 去たん剤
2233. システイン系製剤

（L－エチルシステイン塩酸塩）Ethyl L-cysteine hydrochloride

▶チスタニン糖衣錠100mg（院外）
Cystanin 100mg1錠 〔田辺三菱〕
【効】①次記各種疾患の去痰：急・慢性気管支炎，肺結核，手術後の喀痰喀出困難．②慢性副鼻腔炎の排膿
【用】(内) 1回100mgを1日3回．年齢・症状により適宜増減

（L－カルボシステイン）L-carbocisteine

▶カルボシステイン錠500mg「サワイ」後
Carbocisteine 500mg1錠 〔沢井〕
【効】①次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②慢性副鼻腔炎の排膿
【用】(内) 1回500mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減

（L－カルボシステイン）L-carbocisteine

▶ムコダインシロップ5%（院外）
Mucodyne 50mg1mL 〔杏林〕

▶カルボシステインシロップ5%「タカタ」後
Carbocisteine 50mg1mL 〔高田〕
【効】①次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②慢性副鼻腔炎の排膿．③滲出性中耳炎の排液
【用】(内) 幼・小児：1日30mg（本剤0.6mL）/kgを3回に分割．年齢，体重，症状により適宜増減

（L－カルボシステイン）L-carbocisteine

▶ムコダインDS50%（院外）
Mucodyne 500mg1g 〔杏林〕
【効】①（成人・小児）次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核．②（成人・小児）慢性副鼻腔炎の排膿．③（小児のみ）滲出性中耳炎の排液
【用】(内) 1回500mg（本剤1.0g）を用時懸濁し，1日3回．年齢，症状により適宜増減．小児：1回10mg/kg（本剤0.02g/kg）を用時懸濁し，1日3回．年齢，症状により適宜増減

（フドステイン）Fudosteine

▶スペリア錠200

Spelear 200mg1錠　〔久光〕

【効】次の慢性呼吸器疾患における去痰：気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，肺気腫，非定型抗酸菌症，びまん性汎細気管支炎

【用】(内) 1回400mg 1日3回食後．年齢，症状により適宜増減

……

2234. ブロムヘキシン製剤

（ブロムヘキシン塩酸塩）Bromhexine hydrochloride

▶ブロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイヨー」㊖

Bromhexine hydrochloride 4mg2mL1管　〔テバ〕

【効】①経口投与困難な場合における次記疾患ならびに状態の去痰：肺結核，塵肺症，手術後．②気管支造影後の造影剤の排泄促進

【用】(注) 1回4～8mgを1日1～2回筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

（ブロムヘキシン塩酸塩）Bromhexine hydrochloride

▶ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイヨー」㊖

Bromhexine hydrochloride 2mg1mL　〔テバ〕

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，塵肺症，手術後

【用】(外) 1回4mg（本剤として2mL）を生理食塩液等で約2.5倍に希釈，1日3回ネブライザーで吸入．年齢，症状により適宜増減

……

2239. その他の去たん剤

（アンブロキソール塩酸塩）Ambroxol hydrochloride

▶アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「サワイ」㊖

Ambroxol hydrochloride OD 45mg1錠　〔沢井〕

▶ムコソルバンL錠45mg（院外）

Mucosolvan L 45mg1錠　〔帝人〕

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰喀出困難

【用】(内) 1回45mgを1日1回

……

（アンブロキソール塩酸塩）Ambroxol hydrochloride

▶アンブロキソール塩酸塩錠15mg「タイヨー」㊖

Ambroxol hydrochloride 15mg1錠　〔テバ〕

【効】①次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰喀出困難．②慢性副鼻腔炎の排膿

【用】(内) 1回15mgを1日3回．年齢・症状により適宜増減

……

（アンブロキソール塩酸塩）Ambroxol hydrochloride

▶アンブロキソール塩酸塩シロップ小児用0.3%「タイヨー」㊖

Ambroxol hydrochloride 3mg1mL　〔テバ〕

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息

【用】(内) 幼・小児：1日0.9mg/kg（本剤として0.3mL/kg）を3回に分割．年

齢・症状により適宜増減

（アンブロキソール塩酸塩）Ambroxol hydrochloride

▶ムコサールドライシロップ1.5%

Mucosal 15mg1g　〔サノフィ〕

【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息

【用】(内) 幼・小児：1日0.9mg/kg（本剤として0.06g/kg）を3回に分割，用時溶解．年齢・症状により適宜増減

224. 鎮咳去たん剤

2241. 植物性製剤

（キョウニン水）Apricot kernel water

▶キョウニン水「ケンエー」(院外) 劇

Apricot kernel water 原液　〔健栄〕

【効】急性気管支炎に伴う咳嗽及び喀痰喀出困難

【用】(内) 1日3mLを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．1回2mL，1日6mLまで

2242. コデイン系製剤（家庭麻薬）

（コデインリン酸塩水和物）Codeine phosphate hydrate

▶コデインリン酸塩錠5mg「シオエ」

Codeine phosphate 5mg1錠　〔日本新薬〕

【効】①各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静．②疼痛時における鎮痛．③激しい下痢症状の改善

【用】(内) 1回20mg，1日60mg．年齢，症状により適宜増減

2249. その他の鎮咳去たん剤

（エプラジノン塩酸塩）Eprazinone hydrochloride

▶レスプレン錠20mg（院外）

Resplen 20mg1錠　〔中外〕

【効】次記呼吸器疾患時の鎮咳及び去痰：肺結核，肺炎，気管支拡張症，気管支喘息，急・慢性気管支炎，上気道炎，感冒

【用】(内) 1日60～90mgを3回に分割．年齢・症状により適宜増減．幼・小児：次記量を1日量として3回に分割．3歳以上6歳未満：20～30mg．6歳以上10歳未満：30～45mg

（チペピジンヒベンズ酸塩）Tipepidine hibenzate

▶アスベリン散10%

Asverin 100mg1g　〔ニプロES〕

▶アスベリンシロップ0.5%

Asverin 5mg1mL

【効】次記疾患に伴う咳嗽及び喀痰喀出困難：感冒，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル），急性気管支炎，慢性気管支炎，肺炎，肺結核，気管支拡張症

【用】(内) 1日60～120mg3回に分割．小児：1日1歳未満5～20mg，1歳以上3歳未満10～25mg，3歳以上6歳未満15～40mgを3回に分割．年齢・症状により適宜増減

225. 気管支拡張剤

2251. キサンチン系製剤

（テオフィリン）Theophylline

▶テオドール錠100mg

Theodur 100mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支

炎，慢性気管支炎，肺気腫
【用】(内) 1回200mg，小児1回100～200mgを，1日2回，朝及び就寝前．気管支喘息については，1回400mgを，1日1回就寝前に投与もできる．年齢，症状に応じ適宜増減

……

(テオフィリン) Theophylline

▶テオドール錠200mg 劇
Theodur 200mg1錠 〔田辺三菱〕
【効】気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫
【用】(内) 1回200mg，1日2回，朝及び就寝前．気管支喘息については，1回400mgを，1日1回就寝前に投与も可．年齢，症状に応じ適宜増減

……

2252. イソプレナリン系製剤

(dl－イソプレナリン塩酸塩) Isoprenaline hydrochloride

▶アスプール液（0.5%）
Asthpul 5mg1mL
〔アルフレッサファーマ〕
【効】次記疾患にもとづく気管支痙攣の緩解：①気管支喘息．②急性気管支炎．③慢性気管支炎．④気管支拡張症．⑤肺気腫
【用】(外) ネブライザーなどを用い，1回3mg（本剤として0.6mL）を自然呼吸下3～10分でエアゾル吸入．年齢，症状により適宜増減

……

(テルブタリン硫酸塩) Terbutaline sulfate

▶ブリカニール錠2mg（院外）
Bricanyl 2mg1錠 〔アストラゼネカ〕
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難等の諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，喘息性気管支炎，気管支拡張症及び肺気腫
【用】(内) 1回量として，次記用量を1日3回．年齢，症状に応じて適宜増減．成人：4mg，6歳以上の小児：2mg，5歳以下の幼児：1mg

……

(フェノテロール臭化水素酸塩) Fenoterol hydrobromide

▶ベロテックエロゾル100（院外）
Berotec 20mg10mL1本
〔日本ベーリンガー〕
【効】次の疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，塵肺症
【用】(外) 1回2吸入（0.2mg），2～5分間たって効果不十分な場合には更に1～2吸入

……

2254. サルブタモール製剤

(サルブタモール硫酸塩) Salbutamol sulfate

▶サルタノールインヘラー 100μg
Sultanol 0.16%13.5mL1本
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，小児喘息，肺気腫，急・慢性気管支炎，肺結核
【用】(外) 1回200μg（2吸入），小児：1回100μg（1吸入）を吸入．年令，症状により適宜増減

……

(サルブタモール硫酸塩) Salbutamol sulfate

▶ベネトリン吸入液0.5%
Venetlin 5mg1mL
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】次記疾患の気道閉塞性障害にもと

づく諸症状の緩解：気管支喘息，小児喘息，肺気腫，急・慢性気管支炎，肺結核
【用】(外) 1回1.5～2.5mg（本剤として0.3～0.5mL），小児：1回0.5～1.5mg（本剤として0.1～0.3mL）を深呼吸しながら吸入器を用いて吸入．年齢，症状により適宜増減

……

2259. その他の気管支拡張剤

（イプラトロピウム臭化物水和物）
Ipratropium bromide hydrate

▶アトロベントエロゾル 20μg（院外）

Atrovent 4.20mg10mL1瓶　〔帝人〕
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫
【用】(外) 専用のアダプターを用いて，1回1～2噴射（20～40μg）を1日3～4回吸入．症状により適宜増減

……

（インダカテロールマレイン酸塩）
Indacaterol maleate

▶オンブレス吸入用カプセル 150μg

Onbrez 150μg1カプセル　〔ノバルティス〕
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
【用】(外) 1回150μg（1カプセル）を1日1回専用の吸入用器具を用いて吸入

……

（グリコピロニウム臭化物）Glycopyrronium bromide

▶シーブリ吸入用カプセル 50μg（院外）

Seebri 50μg1カプセル　〔Meiji Seika〕
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
【用】(外) 1回50μg（1カプセル）を1日1回専用の吸入用器具を用いて吸入

……

（クレンブテロール塩酸塩）Clenbuterol hydrochloride

▶スピロペント錠10μg

Spiropent 10μg1錠　〔帝人〕
【効】①次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎．②次記疾患に伴う尿失禁：腹圧性尿失禁
【用】(内) ①1回20μgを1日2回，朝及び就寝前．頓用として，1回20μg．年齢，症状により適宜増減．5歳以上の小児：1回0.3μg/kgを1日2回，朝及び就寝前．頓用として，5歳以上の小児：1回0.3μg/kg．年齢，症状により適宜増減．頓用を反復しなければならない場合には，早急に医師の指示を受けさせる．②1回20μgを1日2回，朝及び夕．年齢，症状により適宜増減．60μg/日まで

……

（クロモグリク酸ナトリウム）Sodium cromoglicate

▶インタール吸入液1%（院外）

Intal 20mg2mL1管　〔サノフィ〕

▶クロモグリク酸Na吸入液1%「サワイ」

Cromoglicate Na 20mg2mL1管　〔沢井〕
【効】気管支喘息
【用】(外) 朝，昼及び就寝前ないしは朝，昼，夕及び就寝前1回20mg（1アンプル）ずつ，1日60～80mg（3～4アンプル）を電動式ネブライザーを用いて吸入．症状の緩解が得られれば，その

後の経過を観察しながら1日40～60mg（2～3アンプル）に減量

（チオトロピウム臭化物水和物）
Tiotropium bromide hydrate

▶スピリーバ2.5μgレスピマット60吸入
Spiriva 150μg1キット
〔日本ベーリンガー〕
【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫），気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
【用】(外) 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：1回2吸入（チオトロピウムとして5μg）を1日1回．気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：1回2吸入（チオトロピウムとして2.5μg）を1日1回．症状・重症度に応じて，2.5μgレスピマット1回2吸入（チオトロピウムとして5μg）を1日1回吸入

（ツロブテロール）Tulobuterol

▶ホクナリンテープ0.5mg
Hokunalin 0.5mg2.5cm²1枚
〔ヴィアトリス〕

▶ホクナリンテープ1mg
Hokunalin 1mg5cm²1枚

▶ホクナリンテープ2mg
Hokunalin 2mg10cm²1枚
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫
【用】(外) 1日1回2mg，小児：0.5～3歳未満0.5mg，3～9歳未満1mg，9歳以上2mgを胸部，背部又は上腕部のいずれかに貼付

（プロカテロール塩酸塩水和物）
Procaterol hydrochloride hydrate

▶プロカテロール塩酸塩シロップ5μg/mL「日医工」㊁
Procaterol hydrochloride 5μg1mL
〔日医工〕
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎，喘息様気管支炎
【用】(内) 1回50μg（本剤として10mL）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．6歳以上の小児：1回25μg（本剤として5mL）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．6歳未満の乳幼児：1回1.25μg/kg（本剤として0.25mL/kg）を1日2回，朝及び就寝前ないしは1日3回，朝，昼及び就寝前．年齢，症状により適宜増減

（プロカテロール塩酸塩水和物）
Procaterol hydrochloride hydrate

▶メプチンドライシロップ0.005%（院外）
Meptin 50μg1g
〔大塚〕
【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎，喘息様気管支炎
【用】(内) 1回50μg（本剤として1g）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．用時溶解．6歳以上の小児：1回25μg（本剤として0.5g）を1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．用時溶解．6歳未満の乳幼児：1回1.25μg/kg（本剤として0.025g/kg）を1日2回，朝及び就寝前ないしは1日3回，朝，昼及び就寝前．用時溶解．年齢，症状により適宜増減

（プロカテロール塩酸塩水和物）
Procaterol hydrochloride hydrate

▶メプチン吸入液ユニット0.3mL

Meptin 30μg0.3mL1個　〔大塚〕

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫

【用】（外）1回30～50μg（本剤として0.3～0.5mL），小児：1回10～30μg（本剤として0.1～0.3mL）を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入．年齢，症状により適宜増減

……

（プロカテロール塩酸塩水和物）
Procaterol hydrochloride hydrate

▶メプチンキッドエアー5μg吸入100回

Meptin 500μg1キット　〔大塚〕

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫

【用】（外）1回20μg（4吸入），小児：1回10μg（2吸入）．年齢，症状により適宜増減

……

（プロカテロール塩酸塩水和物）
Procaterol hydrochloride hydrate

▶メプチンスイングヘラー10μg吸入100回（院外）

Meptin 1mg1キット　〔大塚〕

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫

【用】（外）1回20μg（2吸入），小児：1回10μg（1吸入）．年齢，症状により適宜増減

……

（プロカテロール塩酸塩水和物）
Procaterol hydrochloride hydrate

▶メプチンミニ錠25μg（院外）

Meptin mini 25μg1錠　〔大塚〕

【効】次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎，喘息様気管支炎

【用】（内）1回50μgを1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．6歳以上の小児：1回25μgを1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前．年齢，症状により適宜増減

……

（ベクロメタゾンプロピオン酸エステル）Beclometasone dipropionate

▶キュバール50エアゾール（院外）

Qvar 7mg8.7g1瓶　〔住友ファーマ〕

【効】気管支喘息

【用】（外）1回100μgを1日2回口腔内に噴霧吸入，1日800μgまで．小児：1回50μgを1日2回口腔内に噴霧吸入，1日200μgまで．年齢，症状により適宜増減

……

▶アノーロエリプタ30吸入用（院外）

Anoro ellipta 30吸入1キット
〔グラクソ・スミスクライン〕

1ブリスター中：
ウメクリジニウム臭化物　74.2μg
（ウメクリジニウムとして62.5μg）
ビランテロールトリフェニル酢酸塩　40μg
（ビランテロールとして25μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺

激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 1吸入（ウメクリジニウムとして62.5μg及びビランテロールとして25μg）を1日1回投与

▶ウルティブロ吸入用カプセル

Ultibro 1カプセル　〔Meji Seika〕

1cap中：
グリコピロニウム臭化物　63μg
（グリコピロニウムとして50μg）
インダカテロールマレイン酸塩　143μg
（インダカテロールとして110μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 1回1カプセル（グリコピロニウムとして50μg及びインダカテロールとして110μg）を1日1回専用の吸入用器具を用いて吸入

▶スピオルトレスピマット60吸入

Spiolto 60吸入1キット　〔日本ベーリンガー〕

1噴霧中：
チオトロピウム　2.5μg
（チオトロピウム臭化物水和物として3.124μg）
オロダテロール　2.5μg
（オロダテロール塩酸塩として2.736μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 2吸入（チオトロピウムとして5μg及びオロダテロールとして5μg）を1日1回

▶ビベスピエアロスフィア120吸入（院外）

Bevespi 120吸入1キット　〔アストラゼネカ〕

1回噴霧量：
グリコピロニウム臭化物　9.0μg
（グリコピロニウムとして7.2μg）
ホルモテロールフマル酸塩水和物　5.0μg
（ホルモテロールフマル酸塩として4.8μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 1回2吸入（グリコピロニウムとして14.4μg，ホルモテロールフマル酸塩として9.6μg）を1日2回

226. 含嗽剤

（アズレンスルホン酸ナトリウム水和物）Sodium gualenate hydrate

▶アズノールうがい液4%㊁

Azunol 200mg5mL1本　〔日本新薬〕

【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，急性歯肉炎，舌炎，口腔創傷
【用】(外) 1回4～6mg（1回押し切り分，又は5～7滴）を，適量（約100mL）の水又は微温湯に溶解し，1日数回含嗽．年齢，症状により適宜増減

（アズレンスルホン酸ナトリウム水和物）Sodium gualenate hydrate

▶アズレン含嗽用散0.4%「トーワ」後

Azulene 0.4%1g 〔東和〕

【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，急性歯肉炎，舌炎，口腔創傷

【用】（外）1回4～6mgを，適量（約100mL）の水又は微温湯に溶解し，1日数回含嗽．年齢，症状により適宜増減

……

（ポビドンヨード）Povidone-iodine

▶イソジンガーグル液7%（院外）

Isodine 2100mg30mL1本〔Meiji Seika〕

▶ポビドンヨードガーグル液7%「明治」

Povidone-iodine 7%30mL1本

【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，抜歯創を含む口腔創傷の感染予防，口腔内の消毒

【用】（外）用時15～30倍（本剤2～4mLを約60mLの水）に希釈し，1日数回含嗽

……

229. その他の呼吸器官用薬

（オマリズマブ（遺伝子組換え））Omalizumab (genetical recombination)

▶ゾレア皮下注75mgペン（院外）

劇生

Xolair 75mg0.5mL1キット

〔ノバルティス〕

▶ゾレア皮下注150mgペン（要時）

劇生

Xolair 150mg1mL1キット

▶ゾレア皮下注300mgペン（要時）

劇生

Xolair 300mg2mL1キット

【効】①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）．②季節性アレルギー性鼻炎（既存治療で効果不十分な重症又は最重症患者に限る）．最適使用推進ガイドライン対象．③特発性の慢性蕁麻疹（既存治療で効果不十分な患者に限る）

【用】（注）①②1回75～600mgを2又は4週間毎に皮下注（②は成人及び12歳以上の小児）．1回あたりの投与量並びに投与間隔は，初回投与前の血清中総IgE濃度及び体重に基づき，次の様に設定

〈投与前の血清中総IgE濃度（I.U./mL）及び体重（kg）ごとの1回投与量一覧〉

4週間毎投与（4週間毎投与の表に該当しない場合には2週間毎投与の表に従い投与すること）

（1）IgE濃度≧30～100I.U./mLの場合：体重≧20～40kg　4週間毎1回75mg投与，体重＞40～90kg　4週間毎1回150mg投与，体重＞90～150kg　4週間毎1回300mg投与

（2）IgE濃度＞100～200I.U./mLの場合：体重≧20～40kg　4週間毎1回150mg投与，体重＞40～90kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞90～125kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞125～150kg　4週間毎1回600mg投与

（3）IgE濃度＞200～300I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　4週間毎1回150mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1回225mg投与，体重＞40～60kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞60～90kg 4週間毎1回450mg投与，体重＞90～125kg　4週間毎1回600mg投与

（4）IgE濃度＞300～400I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　4週間毎1回225mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1

回300mg投与，体重＞40～70kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞70～90kg　4週間毎1回600mg投与
(5) IgE濃度＞400～500I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　4週間毎1回225mg投与，体重＞25～30kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞30～50kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞50～70kg　4週間毎1回600mg投与
(6) IgE濃度＞500～600I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞40～60kg　4週間毎1回600mg投与
(7) IgE濃度＞600～700I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　4週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg　4週間毎1回450mg投与，体重＞40～50kg　4週間毎1回600mg投与
2週間毎投与（2週間毎投与の表に該当しない場合には4週間毎投与の表に従い投与すること）
(1) IgE濃度＞200～300I.U./mLの場合：体重＞125～150kg　2週間毎1回375mg投与
(2) IgE濃度＞300～400I.U./mLの場合：体重＞90～125kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞125～150kg　2週間毎1回525mg投与
(3) IgE濃度＞400～500I.U./mLの場合：体重＞70～90kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞90～125kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞125～150kg　2週間毎1回600mg投与
(4) IgE濃度＞500～600I.U./mLの場合：体重＞60～70kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞70～90kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞90～125kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞125～150kg　投与不可
(5) IgE濃度＞600～700I.U./mLの場合：体重＞25～30kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞50～60kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞60～80kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞80～90kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞90～150kg　投与不可
(6) IgE濃度＞700～800I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞50～70kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞70～80kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞80～90kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞90～150kg　投与不可
(7) IgE濃度＞800～900I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞50～60kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞60～70kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞70～80kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞80～150kg　投与不可
(8) IgE濃度＞900～1000I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞25～30kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞50～60kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞60～70kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞70～150kg　投与不可
(9) IgE濃度＞1000～1100I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　2週間毎1回225mg投与，体重＞25～30kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞50

～60kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞60～150kg　投与不可
(10) IgE濃度＞1100～1200I.U./mLの場合：体重≧20～30kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞50～60kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞60～150kg　投与不可
(11) IgE濃度＞1200～1300I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞25～30kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回450mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞50～150kg　投与不可
(12) IgE濃度＞1300～1500I.U./mLの場合：体重≧20～25kg　2週間毎1回300mg投与，体重＞25～30kg　2週間毎1回375mg投与，体重＞30～40kg　2週間毎1回525mg投与，体重＞40～50kg　2週間毎1回600mg投与，体重＞50～150kg　投与不可
本一覧では，臨床推奨用量である0.008mg/kg/［I.U./mL］以上（2週間間隔皮下投与時）又は0.016mg/kg/［I.U./mL］以上（4週間間隔皮下投与時）となるよう投与量が設定されている．③成人及び12歳以上の小児に1回300mgを4週間毎に皮下注

……

（ゲーファピキサントクエン酸塩）
Gefapixant citrate

▶リフヌア錠45mg（院外）
Lyfnua 45mg1錠　〔杏林〕
【効】難治性の慢性咳嗽
【用】(内) 1回45mgを1日2回

……

（シクレソニド）Ciclesonide

▶オルベスコ50μgインヘラー 112吸入用
Alvesco 5.6mg6.6g1キット　〔帝人〕

▶オルベスコ200μgインヘラー 56吸入用（院外）
Alvesco 11.2mg3.3g1キット
【効】気管支喘息
【用】(外) 100～400μgを1日1回吸入投与．症状により適宜増減．1日800μgまで．1日800μgを投与する場合は，朝，夜の1日2回に分割．小児：100～200μgを1日1回吸入投与．良好に症状がコントロールされている場合は50μg1日1回まで減量可

……

（テゼペルマブ（遺伝子組換え））
Tezepelumab (genetical recombination)

▶テゼスパイア皮下注210mgペン（要時） 劇 生
Tezspire 210mg1.91mL1筒
〔アストラゼネカ〕
【効】気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）
【用】(注) 成人及び12歳以上の小児には1回210mgを4週間隔で皮下注

……

（ブデソニド）Budesonide

▶パルミコート吸入液0.25mg（院外）
Pulmicort 0.25mg2mL1管
〔アストラゼネカ〕

▶パルミコート吸入液0.5mg
Pulmicort 0.5mg2mL1管
【効】気管支喘息
【用】(外) 0.5mgを1日2回または1mgを1日1回，ネブライザーを用いて吸入投与．症状により適宜増減．1日2mgま

で．小児：0.25mgを1日2回又は0.5mgを1日1回，ネブライザーを用いて吸入投与．症状により適宜増減．1日1mgまで

（ブデソニド）Budesonide

▶パルミコート200μgタービュヘイラー 56吸入（院外）

Pulmicort 11.2mg1本

〔アストラゼネカ〕

【効】気管支喘息

【用】（外）1回100～400μgを1日2回吸入．1日1600μgまで．小児：1回100～200μgを1日2回吸入．症状に応じて増減．1日800μgまで，良好に症状がコントロールされている場合は100μg1日1回まで減量可

（フルチカゾンフランカルボン酸エステル）Fluticasone furoate

▶アニュイティ 100μgエリプタ30吸入用（院外）

Arnuity 30吸入1キット

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】気管支喘息

【用】（外）1日1回吸入

（フルチカゾンプロピオン酸エステル）Fluticasone propionate

▶フルタイド50μgエアゾール120吸入用

Flutide 9.72mg10.6g1本

〔グラクソ・スミスクライン〕

▶フルタイド100ディスカス（院外）

Flutide 6000μg60ブリスター1個

【効】気管支喘息

【用】（外）1回100μgを1日2回吸入．1日800μgまで．小児：1回50μgを1日2回吸入．1日200μgまで．症状により適宜増減

（フルチカゾンプロピオン酸エステル）Fluticasone propionate

▶フルタイド200ディスカス

Flutide 1200μg60ブリスター1個

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】気管支喘息

【用】（外）1回100μgを1日2回吸入．症状により適宜増減．1日800μgまで

（ベンラリズマブ（遺伝子組換え））Benralizumab (genetical recombination)

▶ファセンラ皮下注30mgシリンジ（要時） 劇 生

Fasenra 30mg1mL1筒

〔アストラゼネカ〕

【効】①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）．②既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症

【用】（注）①成人，12歳以上の小児及び体重35kg以上の6歳以上12歳未満の小児：1回30mgを，初回，4週後，8週後に皮下注，以降，8週間隔で皮下注．②1回30mgを4週間隔で皮下注

（メポリズマブ（遺伝子組換え））Mepolizumab (genetical recombination)

▶小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジ（要時） 劇 生

Nucala 40mg0.4mL1筒

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）

【用】（注）6歳以上12歳未満の小児：1

回40mgを4週間ごとに皮下注

……

（メポリズマブ（遺伝子組換え））
Mepolizumab (genetical recombination)

▶ヌーカラ皮下注100mgペン 劇生

Nucala 100mg1mL1キット
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）．②既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症．③鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）

【用】(注) ①成人及び12歳以上の小児：1回100mgを4週間ごとに皮下注．②1回300mgを4週間ごとに皮下注．③1回100mgを4週間ごとに皮下注

……

▶アドエア50エアゾール120吸入用（院外）

Adoair 12.0g1本
〔グラクソ・スミスクライン〕

1回噴霧中：
サルメテロールキシナホ酸塩含量 36.3μg
（サルメテロールとして25μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル含量 50μg

▶アドエア100ディスカス60吸入用（院外）

Adoair 60ブリスター1キット

1ブリスター中：
サルメテロールキシナホ酸塩 72.5μg
（サルメテロールとして50μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル 100μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) 1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入．
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入
症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250μgを1日2回吸入
アドエア250ディスカス1回1吸入
アドエア125エアゾール1回2吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして500μgを1日2回吸入．
アドエア500ディスカス1回1吸入
アドエア250エアゾール1回2吸入
小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与．
1回サルメテロールとして25μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μgを1日2回吸入．
アドエア50エアゾール1回1吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入．
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入

……

▶アドエア250ディスカス60吸入用（要時）

Adoair 60ブリスター1キット
〔グラクソ・スミスクライン〕

1ブリスター中：
サルメテロールキシナホ酸塩 72.5μg
（サルメテロールとして50μg）
フルチカゾンプロピオン酸エステル 250μg

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併

用が必要な場合). ②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) ①1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入.
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入
症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250μgを1日2回吸入
アドエア250ディスカス1回1吸入
アドエア125エアゾール1回2吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして500μgを1日2回吸入.
アドエア500ディスカス1回1吸入
アドエア250エアゾール1回2吸入
小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与.
1回サルメテロールとして25μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μgを1日2回吸入.
アドエア50エアゾール1回1吸入
1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100μgを1日2回吸入.
アドエア100ディスカス1回1吸入
アドエア50エアゾール1回2吸入.
②1回サルメテロールとして50μg及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250μgを1日2回吸入
アドエア250ディスカス1回1吸入
アドエア125エアゾール1回2吸入

▶エナジア吸入用カプセル高用量（院外）

Enerzair inhalation capsules 1カプセル　〔ノバルティス〕

1cap中：
インダカテロール酢酸塩　173μg
（インダカテロールとして150μg）
グリコピロニウム臭化物　63μg
（グリコピロニウムとして50μg）
モメタゾンフランカルボン酸エステル　160μg

▶エナジア吸入用カプセル中用量（院外）

Enerzair inhalation capsules 1カプセル

1cap中：
インダカテロール酢酸塩　173μg
（インダカテロールとして150μg）
グリコピロニウム臭化物　63μg
（グリコピロニウムとして50μg）
モメタゾンフランカルボン酸エステル　80μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤,長時間作用性吸入β2刺激剤及び長時間作用性吸入抗コリン剤の併用が必要な場合）

【用】(外) エナジア吸入用カプセル中用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入. 症状に応じてエナジア吸入用カプセル高用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入

▶シムビコートタービュヘイラー 30吸入（院外）

Symbicort 30吸入1キット　〔アストラゼネカ〕

▶シムビコートタービュヘイラー 60吸入

Symbicort 60吸入1キット

1回吸入量：
ブデソニド　160μg
ホルモテロールフマル酸塩水和物　4.5μg

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) ①維持療法として1回1吸入（ブデソニドとして160μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として4.5μg）を1日2回吸入．維持療法としての1日の最高量は1回4吸入1日2回（合計8吸入：ブデソニドとして1280μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として36μg）まで
維持療法として1回1吸入あるいは2吸入を1日2回投与している患者は，発作発現時に頓用吸入を追加で行うことが可．維持療法に加えて頓用吸入する場合は，発作発現時に1吸入．数分経過しても発作が持続する場合には，さらに追加で1吸入．必要に応じてこれを繰り返すが，1回の発作発現につき，最大6吸入まで．
維持療法と頓用吸入を合計した本剤の1日の最高量は，通常8吸入までとするが，一時的に1日合計12吸入（ブデソニドとして1920μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として54μg）まで増量可．②1回2吸入（ブデソニドとして320μg，ホルモテロールフマル酸塩水和物として9μg）を1日2回吸入

▶テリルジー 100エリプタ30吸入用（院外）

Trelegy 30吸入1キット

〔グラクソ・スミスクライン〕

1ブリスター中：
フルチカゾンフランカルボン酸エステル　100μg
ウメクリジニウム臭化物　74.2μg
（ウメクリジニウムとして62.5μg）
ビランテロールトリフェニル酢酸塩　40μg
（ビランテロールとして25μg）

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) ①1日1回吸入．症状に応じてテリルジー200エリプタ1吸入を1日1回吸入．②テリルジー100エリプタ1吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg，ウメクリジニウムとして62.5μg及びビランテロールとして25μg）を1日1回吸入

▶テリルジー 200エリプタ30吸入用

Trelegy 30吸入1キット

〔グラクソ・スミスクライン〕

1ブリスター中：
フルチカゾンフランカルボン酸エステル　200μg
ウメクリジニウム臭化物　74.2μg
（ウメクリジニウムとして62.5μg）
ビランテロールトリフェニル酢酸塩　40μg
（ビランテロールとして25μg）

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要

な場合）
【用】(外) テリルジー100エリプタ1吸入を1日1回吸入．症状に応じてテリルジー200エリプタ1吸入を1日1回吸入

▶ビレーズトリエアロスフィア120吸入

Breztri 120吸入1キット
〔アストラゼネカ〕

1回噴霧量：
ブデソニド 160μg
グリコピロニウム臭化物 9.0μg
（グリコピロニウムとして7.2μg）
ホルモテロールフマル酸塩水和物 5.0μg
（ホルモテロールフマル酸塩として4.8μg）

【効】慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤，長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 1回2吸入（ブデソニドとして320μg，グリコピロニウムとして14.4μg，ホルモテロールフマル酸塩として9.6μg）を1日2回吸入

▶フルティフォーム50エアゾール120吸入用（院外）

Flutiform 120吸入1瓶 〔杏林〕

1回噴霧量：
フルチカゾンプロピオン酸エステル 50μg
ホルモテロールフマル酸塩水和物 5μg

▶フルティフォーム125エアゾール120吸入用

Flutiform 120吸入1個

1回噴霧量：
フルチカゾンプロピオン酸エステル 125μg
ホルモテロールフマル酸塩水和物 5μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) 成人：フルティフォーム50エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg）を1回2吸入，1日2回投与．症状に応じてフルティフォーム125エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして125μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg）を1回2～4吸入，1日2回．小児：フルティフォーム50エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして50μg及びホルモテロールフマル酸塩水和物として5μg）を1回2吸入，1日2回

▶レルベア100エリプタ30吸入用

Relvar ellipta 30吸入1キット
〔グラクソ・スミスクライン〕

1ブリスター中：
ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40μg
（ビランテロールとして25μg）
フルチカゾンフランカルボン酸エステル 100μg

【効】①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）．②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）
【用】(外) ①成人：レルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エ

ステルとして100μg）を1日1回吸入．症状に応じてレルベア200エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして200μg）を1日1回吸入．小児：12歳以上の小児にはレルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入．②レルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入

▶レルベア200エリプタ30吸入用

Relvar ellipta 30吸入1キット

〔グラクソ・スミスクライン〕

1ブリスター中：
ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40μg
（ビランテロールとして25μg）
フルチカゾンフランカルボン酸エステル 200μg

【効】気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入β2刺激剤の併用が必要な場合）

【用】(外) レルベア100エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg）を1日1回吸入．症状に応じてレルベア200エリプタ1吸入（ビランテロールとして25μg及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして200μg）を1日1回吸入

23. 消化器官用薬

231. 止しゃ剤，整腸剤

2312. タンニン酸系製剤

（タンニン酸アルブミン）Albumin tannate

▶タンニン酸アルブミン「VTRS」原末

Albumin tannate 原末 〔ヴィアトリス〕

【効】下痢症

【用】(内) 1日3～4gを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

2316. 活性生菌製剤

（ビフィズス菌）Bifidobacterium

▶ビオフェルミン錠剤㊁

Biofermin 1錠 〔ビオフェルミン〕

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日36mg～72mg（本剤として3～6錠）を3回に分割

（ビフィズス菌）Bifidobacterium

▶ラックビー微粒N

Lac B 10mg1g1包 〔興和〕

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日3～6gを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（酪酸菌）Clostridium butyricum

▶ビオスリー配合散

Bio three 1g 〔鳥居〕

1g中：	
ラクトミン	10mg
酪酸菌	50mg
糖化菌	50mg

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日1.5～3gを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（酪酸菌）Clostridium butyricum

▶ビオスリー配合錠

Bio three 1錠 〔鳥居〕

1錠中：	
ラクトミン	2mg
酪酸菌	10mg
糖化菌	10mg

▶ミヤBM錠

Miya BM 20mg1錠 〔ミヤリサン〕

【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善

【用】(内) 1日3～6錠を3回に分割．年齢，症状により適宜増減

2318. ジメチコン製剤

（ジメチコン）Dimethicone

▶ジメチコン内用液2%「ホリイ」㊁

Dimethicone 20mg1mL 〔堀井〕

▶ガスコン錠40mg（院外）

Gascon 40mg1錠 〔キッセイ〕

▶ガスサール錠40mg

Gassaal 40mg1錠 〔東和〕

【効】①胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善．②胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去．③腹部X線検査時における腸内ガスの駆除

【用】(内) ①1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②検査15～40分前に40～80mgを約10mLの水とともに．年齢，症状により適宜増減．③検査3～4日前より1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割．年齢，症状により適宜増減

2319. その他の止しゃ剤，整腸剤

（薬用炭）Medicinal carbon

▶薬用炭「日医工」(処置)

Medicinal carbon 原末　〔日医工〕

【効】下痢症，消化管内の異常発酵による生成ガスの吸着，自家中毒・薬物中毒における吸着及び解毒

【用】(内) 1日2～20gを数回に分割．年齢，症状により適宜増減

（ロペラミド塩酸塩）Loperamide hydrochloride

▶ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」(後)

Loperamide hydrochloride 1mg1カプセル　〔沢井〕

▶ロペミン細粒0.1%（院外）

Lopemin 1mg1g　〔ヤンセン〕

【効】下痢症

【用】(内) 1日1～2mgを1～2回に分割．症状により適宜増減

232. 消化性潰瘍用剤

2323. アズレン製剤

（エグアレンナトリウム水和物）Egualen sodium hydrate

▶アズロキサ顆粒2.5%（院外）

Azuloxa 15mg0.6g1包　〔EA〕

【効】胃潰瘍におけるH2受容体拮抗薬との併用療法

【用】(内) H2受容体拮抗薬に併用して，1回15mg（本剤として0.6g）を1日2回（朝食後および就寝前）

2325. H_2遮断剤

（シメチジン）Cimetidine

▶タガメット錠200mg（院外）

Tagamet 200mg1錠　〔住友ファーマ〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群，逆流性食道炎，上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による）．③次の疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) ①1日800mgを2回（朝食後・就寝前）に分割．4回（毎食後・就寝前）に分割もしくは1回（就寝前）も可．年齢・症状により適宜増減．②1日800mgを2回（朝食後・就寝前）に分割．4回（毎食後・就寝前）に分割も可．年齢・症状により適宜増減．上部消化管出血には注射剤で治療を開始，内服可能となった後，経口投与に切りかえる．③1日400mgを2回（朝食後・就寝前）に分割．1回（就寝前）も可．年齢・症状により適宜増減

（ニザチジン）Nizatidine

▶アシノン錠75mg（院外）

Acinon 75mg1錠　〔ゼリア〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②逆流性食道炎．③次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) ①1回150mgを1日2回（朝食後，就寝前）．1回300mgを1日1回（就寝前）も可．年齢，症状により適宜増減．②1回150mgを1日2回（朝食後，就寝前）．年齢，症状により適宜増減．③1回75mgを1日2回（朝食後，就寝前）．年齢，症状により適宜増減

（ファモチジン）Famotidine

▶ガスター散10%

Gaster 100mg1g　〔LTL〕

▶ファモチジンD錠10mg「EMEC」㊁

Famotidine D 10mg1錠　〔日医工〕

▶ファモチジンD錠20mg「EMEC」㊁

Famotidine D 20mg1錠

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），逆流性食道炎，Zollinger-Ellison症候群．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) ①1回20mg1日2回（朝食後・夕食後又は就寝前）．1回40mgを1日1回（就寝前）も可．年齢・症状により適宜増減．上部消化管出血には注射剤で治療を開始し，内服可能になった後は経口投与に切りかえる．②1回10mg1日2回（朝食後・夕食後又は就寝前）．1回20mgを1日1回（就寝前）も可．年齢・症状により適宜増減

……

（ファモチジン）Famotidine

▶ファモチジン注射液20mg「トーワ」㊁

Famotidine 20mg2mL1管　〔東和〕

【効】①上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），Zollinger-Ellison症候群．②侵襲ストレス（手術後に集中管理を必要とする大手術，集中治療を必要とする脳血管障害・頭部外傷・多臓器不全・広範囲熱傷）による上部消化管出血の抑制．③麻酔前投薬

【用】(注) ①②1回20mgを生理食塩液又はブドウ糖注射液にて20mLに溶解し，1日2回（12時間毎）緩徐に静注．又は輸液に混合して点滴静注．又は1回20mgを1日2回（12時間毎）筋注．年齢・症状により適宜増減．①では1週間以内に効果の発現をみるが，内服可能となった後は経口投与に切り換える．②は術後集中管理又は集中治療を必要とする期間（手術侵襲ストレスは3日間程度，その他の侵襲ストレスは7日間程度）の投与．③1回20mgを麻酔導入1時間前に筋注．又は，生理食塩液又はブドウ糖注射液にて20mLに希釈し，麻酔導入1時間前に緩徐に静注

……

（ラフチジン）Lafutidine

▶プロテカジン錠10

Protecadin 10mg1錠　〔大鵬〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，逆流性食道炎．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．③麻酔前投薬

【用】(内) ①1回10mgを1日2回（朝食後，夕食後又は就寝前）．年齢・症状により適宜増減．②1回10mgを1日1回（夕食後又は就寝前）．年齢・症状により適宜増減．③1回10mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入2時間前の2回

……

（ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩）Roxatidine acetate hydrochloride

▶アルタットカプセル75mg（院外）

Altat 75mg1カプセル　〔あすか〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，逆流性食道炎．②Zollinger-Ellison症候群．③麻酔前投薬．④次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃

炎の急性増悪期
【用】(内) ①1回75mgを1日2回（朝食後，就寝前又は夕食後）．1回150mgを1日1回（就寝前）投与も可．小児：体重30kg未満では1回37.5mgを，体重30kg以上では1回75mgを1日2回（朝食後，就寝前又は夕食後）．年齢，症状により適宜増減．②1回75mgを1日2回（朝食後，就寝前又は夕食後）．小児：体重30kg未満では1回37.5mgを，体重30kg以上では1回75mgを1日2回（朝食後，就寝前又は夕食後）．年齢，症状により適宜増減．③1回75mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入2時間前の2回．1回150mgを手術前日就寝前に1回投与も可．小児：体重30kg未満では1回37.5mgを，体重30kg以上では1回75mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入2時間前の2回．④1回75mgを1日1回（就寝前又は夕食後）．小児：体重30kg未満では1回37.5mgを，体重30kg以上では1回75mgを1日1回（就寝前又は夕食後）．年齢，症状により適宜増減

2329. その他の消化性潰瘍用剤

（アルギン酸ナトリウム）Sodium alginate

▶アルロイドG内用液5%

Alloid G 50mg1mL　〔カイゲン〕
【効】①次記疾患における止血及び自覚症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，びらん性胃炎．逆流性食道炎における自覚症状の改善．②胃生検の出血時の止血
【用】(内) ①1回1～3g（本剤として20～60mL）を1日3～4回，空腹時．経口投与が不可能な場合には，ゾンデで経鼻的に投与．②1回0.5～1.5g（本剤として10～30mL）を経内視鏡的に投与するか，1回1.5g（本剤として30mL）を経口．いずれの場合も，年齢，症状により適宜増減

（イルソグラジンマレイン酸塩）Irsogladine maleate

▶ガスロンN・OD錠2mg（院外）

Gaslon N OD 2mg1錠　〔日本新薬〕
【効】①胃潰瘍．②次の疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期
【用】(内) 1日4mgを1～2回に分割．年齢，症状により適宜増減

（エカベトナトリウム水和物）Ecabet sodium hydrate

▶ガストローム顆粒66.7%（院外）

Gastrom 1000mg1.5g1包　〔田辺三菱〕
【効】①胃潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期
【用】(内) 1回1g（本剤として1.5g），1日2回（朝食後，就寝前）．年齢，症状により適宜増減

（エソメプラゾールマグネシウム水和物）Esomeprazole magnesium hydrate

▶エソメプラゾールカプセル10mg「ニプロ」後

Esomeprazole 10mg1カプセル　〔ニプロ〕
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発

抑制．⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①成人：1回20mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②成人：1回20mgを1日1回．8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10～20mgを1日1回．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを1日1回．8週間まで．③成人：1回10mgを1日1回．4週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に1回10mgを1日1回．4週間まで．④⑤1回20mgを1日1回．⑥エソメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，増量可，ただし1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

……

(エソメプラゾールマグネシウム水和物) Esomeprazole magnesium hydrate

▶エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」㊫

Esomeprazole 20mg1カプセル

〔ニプロ〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①成人：1回20mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．小児：体重20kg以上の幼児及び小児には1回10～20mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②成人：1回20mgを1日1回．8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10～20mgを1日1回．小児：体重20kg以上の幼児及び小児には1回10～20mgを1日1回．8週間まで．③④1回20mgを1日1回．⑤エソメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，増量可，ただし1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・

ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

……

（エソメプラゾールマグネシウム水和物）Esomeprazole magnesium hydrate

▶ネキシウム懸濁用顆粒分包10mg（要時）

Nexium 10mg1包　〔アストラゼネカ〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】（内）①成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．体重20kg以上では症状に応じて1回20mgまで増量可．③成人：1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．4週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．4週間まで．④⑤1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．小児：1歳以上の幼児及び小児には1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．⑥エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，必要に応じて適宜増量可，ただし1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

……

（エソメプラゾールマグネシウム水和物）Esomeprazole magnesium hydrate

▶ネキシウム懸濁用顆粒分包20mg（院外）

Nexium 20mg1包　〔アストラゼネカ〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸

潰瘍の再発抑制．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②成人：1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．小児：1歳以上の幼児及び小児に体重20kg未満では1回10mg，体重20kg以上では1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回．8週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを用時水で懸濁して1日1回．体重20kg以上では症状に応じて1回20mgまで増量可．③④1回20mgを用時水で懸濁して1日1回．⑤エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは，適宜増量可，ただし1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

……

(オメプラゾール) Omeprazole

▶オメプラゾール注射用20mg「日医工」

Omeprazole 20mg1瓶　〔日医工〕

【効】①経口投与不可能な次記の疾患：出血を伴う胃潰瘍，十二指腸潰瘍，急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変．②経口投与不可能なZollinger-Ellison症候群

【用】(注) 1回20mgを，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液に混合して1日2回点滴静注，或いは生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液20mLに溶解して1日2回緩徐に静注

……

(スクラルファート水和物) Sucralfate hydrate

▶アルサルミン細粒90%

Ulcerlmin 900mg1g1包　〔日医工〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期

【用】(内) 1回1～1.2gずつ，1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

(スルピリド) Sulpiride

▶スルピリド錠50mg「サワイ」 後

Sulpiride 50mg1錠　〔沢井〕

【効】①胃・十二指腸潰瘍．②統合失調症．③うつ病・うつ状態

【用】(内) ①1日150mgを3回に分割．症状により適宜増減．②1日300～600mg

を分割．年齢，症状により適宜増減．1日1200mgまで．③1日150～300mgを分割．年齢，症状により適宜増減．1日600mgまで

……

（セトラキサート塩酸塩）Cetraxate hydrochloride

▶ノイエルカプセル200mg（院外）

Neuer 200mg1カプセル　〔第一三共エスファ〕

【効】①次の疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．②胃潰瘍

【用】(内）1回200mg1日3～4回食後および就寝前．年齢，症状により適宜増減

……

（テプレノン）Teprenone

▶セルベックス細粒10%

Selbex 50mg0.5g1包　〔EA〕

▶セルベックスカプセル50mg（院外）

Selbex 50mg1カプセル

【効】①次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．②胃潰瘍

【用】(内）150mgを1日3回に分割食後．年齢，症状により適宜増減

……

（ベネキサート塩酸塩ベータデクス）Benexate hydrochloride betadex

▶ウルグートカプセル200mg（院外）

Ulgut 200mg1カプセル　〔共和〕

【効】①次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期．②胃潰瘍

【用】(内）1回400mgを1日2回朝食後及び就寝前．年齢，症状により適宜増減

……

（ボノプラザンフマル酸塩）Vonoprazan fumarate

▶タケキャブ錠10mg

Takecab 10mg1錠　〔武田〕

▶タケキャブ錠20mg

Takecab 20mg1錠

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍．②逆流性食道炎．③低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内）①1回20mgを1日1回．胃潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1回20mgを1日1回．通常4週間まで，効果不十分の場合は8週間まで．さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを1日1回，効果不十分の場合は，1回20mgを1日1回投与可．③④1回10mgを1日1回．⑤ボノプラザンとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与．なお，クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可．1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療とし

て，ボノプラザンとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与

……

（ポラプレジンク）Polaprezinc

▶ポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」後

Polaprezinc OD 75mg1錠　〔沢井〕

【効】胃潰瘍

【用】(内) 1回75mgを1日2回朝食後及び就寝前．年齢，症状により適宜増減

……

（ミソプロストール）Misoprostol

▶サイトテック錠200　劇

Cytotec 200μg1錠　〔ファイザー〕

【効】非ステロイド性消炎鎮痛剤の長期投与時にみられる胃潰瘍及び十二指腸潰瘍

【用】(内) 1回200μgを1日4回（毎食後及び就寝前）．年齢，症状により適宜増減．妊娠する可能性のある婦人に投与する際には別途配布の安全対策リーフレットを参照

……

（ラベプラゾールナトリウム）

Rabeprazole sodium

▶パリエット錠5mg（院外）

Pariet 5mg1錠　〔EA〕

▶ラベプラゾールNa塩錠10mg「明治」後

Rabeprazole sodium 10mg1錠　〔Me〕

【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

【用】(内) ①1日1回10mg，病状により1日1回20mg．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②〈治療〉1日1回10mg，病状により1日1回20mg．8週間まで．プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な場合，1回10mg又は1回20mgを1日2回，さらに8週間投与可．1回20mg1日2回投与は重度の粘膜傷害を有する場合に限る．〈維持療法〉再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては1日1回10mg．プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な逆流性食道炎の維持療法においては，1回10mgを1日2回投与できる．③1日1回10mg．4週間まで．④1回5mgを1日1回，効果不十分の場合は1回10mgを1日1回．⑤ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは適宜増量することができるが，1回400mg1日2回を上限とする．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間

……

（ラベプラゾールナトリウム）
Rabeprazole sodium

▶ラベプラゾールNa塩錠20mg「明治」㊫

Rabeprazole sodium 20mg1錠　〔Me〕
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎
【用】(内) ①1日1回10mg，病状により1日1回20mg．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1日1回10mg，病状により1日1回20mg．8週間まで．プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な場合，1回10mg又は1回20mgを1日2回，さらに8週間投与可．1回20mg1日2回投与は重度の粘膜傷害を有する場合に限る

（ランソプラゾール）Lansoprazole

▶タケプロン静注用30mg

Takepron 30mg1瓶　〔武田テバ〕
【効】経口投与不可能な次記の疾患：出血を伴う胃潰瘍，十二指腸潰瘍，急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変
【用】(注) 1回30mgを，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液に混合して1日2回点滴静注，或いは生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液20mLに溶解して1日2回緩徐に静注

（ランソプラゾール）Lansoprazole

▶ランソプラゾールカプセル30mg「サワイ」㊫

Lansoprazole 30mg1カプセル　〔沢井〕
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎
【用】(内) ①1回30mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1回30mgを1日1回，8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては1回15mgを1日1回，効果不十分な場合1日1回30mg投与できる．③ランソプラゾール1回30mg，アモキシシリン水和物1回750mg及びクラリスロマイシン1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与．クラリスロマイシンは必要に応じて1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ランソプラゾール1回30mg，アモキシシリン水和物1回750mg及びメトロニダゾール1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与

（ランソプラゾール）Lansoprazole

▶ランソプラゾールOD錠15mg「サワイ」㊫

Lansoprazole OD 15mg1錠　〔沢井〕
【効】①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison症候群．②逆流性食道炎．③非びらん性胃食道逆流症．④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑤非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制．⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバ

クター・ピロリ感染胃炎
【用】(内) ①1回30mgを1日1回．胃潰瘍，吻合部潰瘍では8週間まで，十二指腸潰瘍では6週間まで．②1回30mgを1日1回，8週間まで．再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては1回15mgを1日1回，効果不十分な場合1日1回30mg投与できる．③1回15mgを1日1回，4週間まで．④⑤1回15mgを1日1回．⑥ランソプラゾール1回30mg，アモキシシリン水和物1回750mg及びクラリスロマイシン1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与．クラリスロマイシンは必要に応じて増量可．1回400mg1日2回まで．プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ランソプラゾール1回30mg，アモキシシリン水和物1回750mg及びメトロニダゾール1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与

……

(レバミピド) Rebamipide

▶レバミピド錠100mg「オーツカ」

Rebamipide 100mg1錠〔大塚製薬工場〕
【効】①胃潰瘍．②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期
【用】(内) ①1回100mgを1日3回，朝，夕及び就寝前．②1回100mgを1日3回

……

▶マーズレンS配合顆粒（院外）

Marzulene S 0.5g1包，0.67g1包〔寿〕

1g中：	
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物（水溶性アズレン）	3mg
L-グルタミン	990mg

【効】次記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃炎
【用】(内) 1日1.5～2.0gを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

233. 健胃消化剤

2331. 消化酵素製剤

(パンクレアチン) Pancreatin

▶パンクレアチン「VTRS」原末（要時）

Pancreatin 原末　〔ヴィアトリス〕
【効】消化異常症状の改善
【用】(内) 1回1g1日3回食後．年齢，症状により適宜増減

……

(パンクレリパーゼ) Pancrelipase

▶リパクレオンカプセル150mg

Lipacreon 150mg1カプセル
〔ヴィアトリス〕
【効】膵外分泌機能不全における膵消化酵素の補充
【用】(内) 1回600mgを1日3回，食直後．状態に応じて，適宜増減

……

2339. その他の健胃消化剤

(β－ガラクトシダーゼ（ペニシリウム)) β-galactosidase (Penicillium)

▶ミルラクト細粒50%（要時）

Millact 0.25g0.5g1包　〔高田〕
【効】①乳児の乳糖不耐により生じる消化不良の改善：一次性乳糖不耐症，二次性乳糖不耐症（単一症候性下痢症，急性消化不良症，感冒性下痢症，白色便性下痢症，慢性下痢症，未熟児・新生児の下痢)．②経管栄養食，経口流動食等摂取時の乳糖不耐により生じる下痢等の改善

【用】(内) ①1回0.125～0.25g（本剤として0.25～0.5g）を少量の水又はお湯（50℃以上にならないこと）で溶解し，哺乳時に．②摂取乳糖量10gに対して0.5g（本剤として1g）を食餌と共に投与．症状により増減

……

▶ベリチーム配合顆粒

Berizym 1g1包　〔共和〕

1g中：	
腸溶性部分：	
濃厚膵臓性消化酵素	312.5mg
胃溶性部分：	
アスペルギルス産生消化酵素	75mg
細菌性脂肪分解酵素	62.5mg
繊維素分解酵素	37.5mg

【効】消化異常症状の改善

【用】(内) 1回0.4～1gを1日3回食後．年齢，症状により適宜増減

……

234. 制酸剤

2343. アルミニウム化合物製剤

（天然ケイ酸アルミニウム）Natural aluminum silicate

▶アドソルビン原末

Adsorbin 原末　〔アルフレッサファーマ〕

【効】下痢症

【用】(内) 1日3～10gを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

2344. 無機塩製剤

（酸化マグネシウム）Magnesium oxide

▶重質酸化マグネシウムシオエ（院外）

Magnesium oxide 原末　〔シオエ〕

▶マグミット錠250mg㊁

Magmitt 250mg1錠　〔丸石〕

【効】①次記疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎（急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む），上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．②便秘症．③尿路シュウ酸カルシウム結石の発生予防

【用】(内) ①1日0.5～1.0gを数回に分割．②1日2gを食前又は食後の3回に分割，又は就寝前に1回．③1日0.2～0.6gを多量の水とともに．いずれの場合も年齢，症状により適宜増減

……

（炭酸水素ナトリウム）Sodium bicarbonate

▶炭酸水素ナトリウム「ケンエー」

Sodium bicarbonate 1g1包　〔健栄〕

▶炭酸水素ナトリウム錠500mg「VTRS」㊁

Sodium bicarbonate 500mg1錠　〔ヴィアトリス〕

【効】①次の疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎（急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む），上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．アシドーシスの改善，尿酸排泄の促進と痛風発作の予防．②含嗽・吸入：上気道炎の補助療法（粘液溶解）

【用】①（内）1日3～5gを数回に分割．年齢，症状により適宜増減．②（含嗽・吸入）1回1～2%液100mLを1日数回．年齢，症状により適宜増減

……

235. 下剤，浣腸剤
2354. 植物性製剤

（センナエキス）Senna extract
▶ヨーデルS糖衣錠－80㊙
Yodel S 80mg1錠　〔藤本〕
【効】便秘症
【用】(内）1回80mg就寝前．高度の便秘には1回160～240mgを頓用，連用の場合には1回40～80mg毎食後．小児（6～12歳）：1回40mg就寝前

（センノシド）Sennoside
▶センノシド錠12mg「トーワ」㊙
Sennoside 12mg1錠　〔東和〕
【効】便秘症
【用】(内）1日1回12～24mg就寝前，高度の便秘には1回48mgまで．年齢，症状により適宜増減

2356. 油脂製剤

（ヒマシ油）Castor oil
▶ヒマシ油「コザカイ・M」
Castor oil　〔小堺〕
【効】便秘症，食中毒における腸管内容物の排除，消化管検査時又は手術前後における腸管内容物の排除
【用】(内）15～30mL（60mLまで），小児：5～15mL，乳幼児：1～5mL．そのまま，又は水，牛乳などに浮かべて頓用．年齢，症状により適宜増減

2357. グリセリン製剤

（グリセリン）Glycerin
▶グリセリン「ニッコー」
Glycerin 原液　〔日興〕
【効】浣腸液の調剤に，また，溶剤，軟膏基剤，湿潤・粘滑剤として調剤に用いる

（グリセリン）Glycerin
▶グリセリン浣腸液50%「ケンエー」
Glycerin enema 50%30mL1個　〔健栄〕
▶グリセリン浣腸液50%「ケンエー」
Glycerin enema 50%60mL1個
▶グリセリン浣腸液50%「ケンエー」
Glycerin enema 50%120mL1個
【効】便秘，腸疾患時の排便
【用】(外）1回10～150mLを直腸内に注入．年齢，症状により適宜増減

2359. その他の下剤，浣腸剤

（エロビキシバット水和物）Elobixibat hydrate
▶グーフィス錠5mg
Goofice 5mg1錠　〔EA〕
【効】慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）
【用】(内）10mgを1日1回食前．症状により適宜増減，最高用量1日15mgまで

（ナルデメジントシル酸塩）Naldemedine tosilate
▶スインプロイク錠0.2mg
Symproic 0.2mg1錠　〔塩野義〕
【効】オピオイド誘発性便秘症
【用】(内）0.2mgを1日1回

（ピコスルファートナトリウム水和物）Sodium picosulfate hydrate
▶ピコスルファートNa錠2.5mg「サワイ」
Sodium picosulfate 2.5mg1錠　〔沢井〕

▶ラキソベロン錠2.5mg（院外）

Laxoberon 2.5mg1錠　〔帝人〕

【効】①各種便秘症．②術後排便補助．③造影剤（硫酸バリウム）投与後の排便促進

【用】(内) ①1日1回5～7.5mg．7～15歳の小児：1日1回5mg．②③1日1回5～7.5mg．年齢，症状により適宜増減

（ピコスルファートナトリウム水和物）Sodium picosulfate hydrate

▶ピコスルファートNa内用液0.75%「トーワ」㊫

Sodium picosulfate 75mg10mL1本　〔東和〕

【効】①各種便秘症．②術後排便補助．③造影剤（硫酸バリウム）投与後の排便促進．④手術前における腸管内容物の排除．⑤大腸検査（X線・内視鏡）前処置における腸管内容物の排除

【用】(内) ①1日1回0.67～1.0mL（10～15滴）．小児：1日1回，次の基準で投与；年齢6か月以下0.13mL（2滴），7～12か月0.20mL（3滴），1～3歳0.40mL（6滴），4～6歳0.46mL（7滴），7～15歳0.67mL（10滴）．②1日1回0.67～1.0mL（10～15滴）．③0.40～1.0mL（6～15滴）．④0.93mL（14滴）．⑤検査予定時間10～15時間前に20mL．全てにおいて，年齢，症状により適宜増減

（ビサコジル）Bisacodyl

▶テレミンソフト坐薬2mg（院外）

Teleminsoft 2mg1個　〔ジェイドルフ〕

【効】①便秘症．②消化管検査時又は手術前後における腸管内容物の排除

【用】(外) 通常1回，乳幼児は2mgを，1日1～2回肛門内に挿入．年齢，症状により適宜増減

（ビサコジル）Bisacodyl

▶テレミンソフト坐薬10mg（要時）

Teleminsoft 10mg1個〔ジェイドルフ〕

【効】①便秘症．②消化管検査時又は手術前後における腸管内容物の排除

【用】(外) 1回10mgを1日1～2回肛門内に挿入．年齢，症状により適宜増減

（ルビプロストン）Lubiprostone

▶アミティーザカプセル12μg

Amitiza 12μg1カプセル　〔ヴィアトリス〕

▶アミティーザカプセル24μg（院外）

Amitiza 24μg1カプセル

【効】慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）

【用】(内) 1回24μgを1日2回，朝食後及び夕食後．症状により適宜減量

▶アローゼン顆粒

Alosenn 0.5g1包　〔サンファーマ〕

1g中：	
センナ	577.9mg
センナジツ	385.3mg

【効】①便秘（痙攣性便秘は除く）．②駆虫剤投与後の下剤

【用】(内) 1回0.5～1.0gを1日1～2回．年齢，症状により適宜増減

▶新レシカルボン坐剤

New lecicarbon 1個　〔ゼリア〕

1個（2.6g）中：	
炭酸水素ナトリウム	0.500g
無水リン酸二水素ナトリウム	0.680g

【効】便秘症

【用】(外) 1～2個を出来るだけ肛門内深く挿入．重症の場合には1日2～3個

を数日間続けて挿入

▶セチロ配合錠

Cetilo 1錠　〔ジェイドルフ〕

1錠中：	
オウレン末	51mg
センナ末	36mg
ダイオウ末	69mg
硫酸マグネシウム水和物	42mg
酸化マグネシウム	69mg

【効】便秘症

【用】(内) 1回3錠，1日3回食後．頑固な場合の頓用には1回4～5錠．年齢・症状により適宜増減

▶モビコール配合内用剤LD

Movicol 6.8523g1包　〔持田〕

1包（6.8523g）中：	
マクロゴール4000	6.5625g
塩化ナトリウム	0.1754g
炭酸水素ナトリウム	0.0893g
塩化カリウム	0.0251g

【効】慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）

【用】(内) 水で溶解して経口投与．
2歳以上7歳未満の幼児：初回用量として1回LD1包を1日1回．以降，症状に応じて適宜増減，1日1～3回，最大投与量は1日量として4包まで（1回量として2包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量とし1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD4包まで又はHD2包まで（1回量としてLD2包又はHD1包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD1包まで．
7歳以上12歳未満の小児：初回用量として1回LD2包又はHD1包を1日1回．以降，症状に応じて適宜増減，1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD4包又はHD2包まで（1回量としてLD2包又はHD1包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD1包まで．
成人及び12歳以上の小児：初回用量として1回LD2包又はHD1包を1日1回．以降，症状に応じて適宜増減，1日1～3回，最大投与量は1日量としてLD6包又はHD3包まで（1回量としてLD4包又はHD2包まで）．増量は2日以上の間隔をあけて行い，増量幅は1日量としてLD2包又はHD1包まで

236. 利胆剤
2362. 胆汁酸製剤

（ウルソデオキシコール酸）Ursodeoxycholic acid

▶ウルソ顆粒5%

Urso 50mg1g　〔田辺三菱〕

【効】①次記疾患における利胆：胆道（胆管・胆嚢）系疾患及び胆汁うっ滞を伴う肝疾患．②慢性肝疾患における肝機能の改善．③次記疾患における消化不良：小腸切除後遺症，炎症性小腸疾患．④外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解

【用】(内) ①②③1回50mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減．④1日600mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（ウルソデオキシコール酸）Ursodeoxycholic acid

▶ウルソデオキシコール酸錠100mg「JG」㊫

Ursodeoxycholic acid 100mg1錠　〔日本ジェネリック〕

【効】①次記疾患における利胆：胆道（胆管・胆嚢）系疾患及び胆汁うっ滞

を伴う肝疾患．②慢性肝疾患における肝機能の改善．③次記疾患における消化不良：小腸切除後遺症，炎症性小腸疾患．④外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解．⑤原発性胆汁性肝硬変における肝機能の改善．⑥C型慢性肝疾患における肝機能の改善

【用】(内) ①②③1回50mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減．④1日600mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．⑤⑥1日600mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日900mgまで

239. その他の消化器官用薬

2391. 鎮吐剤

(アプレピタント) Aprepitant

▶アプレピタントカプセル80mg「NK」 後

Aprepitant 80mg1カプセル

〔日本化薬〕

▶アプレピタントカプセル125mg「NK」 後

Aprepitant 125mg1カプセル

【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）

【用】(内) 他の制吐剤との併用において，成人及び12歳以上の小児には抗悪性腫瘍剤投与1日目は125mg，2日目以降は80mgを1日1回

(オンダンセトロン塩酸塩水和物) Ondansetron hydrochloride hydrate

▶オンダンセトロン注4mgシリンジ「マルイシ」(手術部) 後 劇

Ondansetron 4mg2mL1筒　〔丸石〕

【効】①抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．②術後の消化器症状（悪心，嘔吐）

【用】(注) ①1回4mg，1日1回緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減．同用量を追加できる．小児：1回2.5mg/m²，1日1回緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減．同用量を追加できる．②1回4mgを緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減．小児：1回0.05～0.1mg/kg（最大4mg）を緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減

(グラニセトロン塩酸塩) Granisetron hydrochloride

▶カイトリル錠1mg 劇

Kytril 1mg1錠　〔太陽ファルマ〕

【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与及び放射線照射に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）

【用】(内) 1回2mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減

(グラニセトロン塩酸塩) Granisetron hydrochloride

▶グラニセトロン点滴静注バッグ1mg/50mL「NIG」 後 劇

Granisetron 1mg50mL1袋　〔日医工〕

【効】①抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．②放射線照射に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）．③術後の消化器症状（悪心，嘔吐）

【用】(注) ①40μg/kgを1日1回点滴静注．年齢，症状により適宜増減するが，症状が改善されない場合には，40μg/kgを1回追加できる．小児：40μg/kgを1日1回点滴静注．年齢，症状により適宜増減するが，症状が改善されない場合には，40μg/kgを1回追加できる．②1回40μg/kgを点滴静注．年

齢，症状により適宜増減．1日2回まで．③1回1mgを静注又は点滴静注．年齢，症状により適宜増減．1日3mgまで

（パロノセトロン塩酸塩）Palonosetron hydrochloride

▶パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL「タイホウ」 ㊖ 劇

Palonosetron 0.75mg50mL1袋 〔岡山大鵬〕

【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）

【用】(注) 0.75mgを1日1回静注又は点滴静注

（ホスアプレピタントメグルミン）Fosaprepitant meglumine

▶ホスアプレピタント点滴静注用150mg「NK」 ㊖

Fosaprepitant 150mg1瓶 〔日本化薬〕

【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）

【用】(注) 成人及び12歳以上の小児：他の制吐剤との併用において，150mgを抗悪性腫瘍剤投与1日目に1回，点滴静注．生後6か月以上の乳幼児及び12歳未満の小児：他の制吐剤との併用において，3.0mg/kgを抗悪性腫瘍剤投与1日目に1回，点滴静注．但し，150mgを超えない

（ホスネツピタント塩化物塩酸塩）Fosnetupitant chloride hydrochloride

▶アロカリス点滴静注235mg 劇

Arokaris 235mg10mL1瓶 〔大鵬〕

【効】抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）

【用】(注) 他の制吐剤との併用において，235mgを抗悪性腫瘍剤投与1日目に1回，点滴静注

2399. 他に分類されない消化器官用薬

（アコチアミド塩酸塩水和物）Acotiamide hydrochloride hydrate

▶アコファイド錠100mg

Acofide 100mg1錠 〔ゼリア〕

【効】機能性ディスペプシアにおける食後膨満感，上腹部膨満感，早期満腹感

【用】(内) 1回100mgを1日3回，食前

（アズレンスルホン酸ナトリウム水和物）Azulene

▶アズノールST錠口腔用5mg（院外）

Azunol ST 5mg1錠 〔日本新薬〕

【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，急性歯肉炎，舌炎，口腔創傷

【用】(外) 1回1錠を1日4回左右いずれかの上顎の歯肉口唇移行部に挿入．症状により適宜増減

（インフリキシマブ（遺伝子組換え））Infliximab (genetical recombination)

▶インフリキシマブBS点滴静注用100mg「NK」 ㊖ 劇㊥

Infliximab BS 100mg1瓶 〔日本化薬〕

【効】①既存治療で効果不十分な次記疾患：関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎，尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，強直性脊椎炎．②次のいずれかの状態を示すクローン病の治療及

び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）：中等度から重度の活動期にある患者，外瘻を有する患者．③中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注) ①〈関節リウマチ〉3mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能．投与量の増量や投与間隔の短縮は段階的に行う．1回の投与量の上限は，8週間の間隔であれば10mg/kg，投与間隔を短縮した場合であれば6mg/kgとする．また，最短の投与間隔は4週間とする．本剤は，メトトレキサート製剤による治療に併用して用いること．〈ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎〉5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与．〈乾癬〉5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能．投与量の増量や投与間隔の短縮は患者の状態に応じて段階的に行う．1回の投与量の上限は，8週間の間隔であれば10mg/kg，投与間隔を短縮した場合であれば6mg．最短の投与間隔は4週間．〈強直性脊椎炎〉5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後6～8週間の間隔で投与．②5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与．6週の投与以後，効果が減弱した場合，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能．投与量を増量する場合10mg/kgを1回の投与量とすることができる．投与間隔を短縮する場合，5mg/kgを1回の投与量とし，最短4週間の間隔で投与することができる．③5mg/kgを1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で投与

……

（インフリキシマブ（遺伝子組換え））
Infliximab (genetical recombination)

▶レミケード点滴静注用100 劇生
Remicade 100mg1瓶　〔田辺三菱〕
【効】既存治療で効果不十分な次記①～④の疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎．③尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．④強直性脊椎炎．⑤腸管型ベーチェット病，神経型ベーチェット病，血管型ベーチェット病．⑥川崎病の急性期．⑦次のいずれかの状態を示すクローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）：中等度から重度の活動期にある患者，外瘻を有する患者．⑧中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注) ①3mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合には，投与量の増量や投与間隔の短縮が可能である．これらの投与量の増量や投与間隔の短縮は段階的に行う．1回の体重1kg当たりの投与量の上限は，8週間の間隔であれば10mg，投与間隔を短縮した場合であれば6mg．最短の投与間隔は4週間．メトトレキサート製剤による治療に併用して用い

る．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．②⑧5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．③5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果不十分又は減弱した場合は，増量や間隔の短縮が可能である．増量や間隔の短縮は段階的に行う．1回の体重1kg当たりの上限は，8週間の間隔で10mg，間隔を短縮した場合であれば6mg．最短の間隔は4週間．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．④5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後6～8週間の間隔で．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑤5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果不十分又は効果が減弱した場合には，10mg/kgを1回量とする．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑦5mg/kgを1回量とし点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以後8週間の間隔で．6週の投与以後，効果が減弱した場合には，投与量は10mg/kgを1回量とすることができる．投与間隔は5mg/kgを1回量とし，最短4週間の間隔で投与できる．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与．⑥5mg/kgを単回点滴静注．1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与

……

（塩酸メトクロプラミド）Metoclopramide hydrochloride

▶プリンペランシロップ0.1%（院外）

Primperan 1mg1mL　〔日医工〕

【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．②X線検査時のバリウムの通過促進

【用】(内) 1日7.67～23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして10～30mg，シロップ：10～30mL）を2～3回に分割，食前．小児：1日0.38～0.53mg/kg（塩酸メトクロプラミドとして0.5～0.7mg/kg，シロップ：0.5～0.7mL/kg）を2～3回に分割，食前．年齢，症状により適宜増減

……

（カロテグラストメチル）Carotegrast methyl

▶カログラ錠120mg（要時）　劇

Carogra 120mg1錠　〔キッセイ〕

【効】中等症の潰瘍性大腸炎（5-アミノサリチル酸製剤による治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(内) 1回960mgを1日3回食後

……

（セビメリン塩酸塩水和物）Cevimeline hydrochloride hydrate

▶エボザックカプセル30mg

Evoxac 30mg1カプセル　〔アルフレッサファーマ〕

【効】シェーグレン症候群患者の口腔乾

燥症状の改善
【用】(内) 1回30mgを1日3回，食後

(デカリニウム塩化物) Dequalinium chloride

▶SPトローチ0.25mg「明治」(後)
SP 0.25mg1錠 〔Meiji Seika〕
【効】咽頭炎，扁桃炎，口内炎，抜歯創を含む口腔創傷の感染予防
【用】(外) 1回0.25mgを1日6回，口中で徐々に溶解させる．症状により適宜増減

(デキサメタゾン) Dexamethasone

▶デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」(後)
Dexamethasone 5mg5g1本〔日本化薬〕
【効】びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎又は舌炎
【用】(外) 適量を1日1～数回患部に塗布．症状により適宜増減

(トリアムシノロンアセトニド) Triamcinolone acetonide

▶アフタッチ口腔用貼付剤25μg (院外)
Aftach 25μg1錠
〔アルフレッサファーマ〕
【効】アフタ性口内炎
【用】(外) 1患部に1回0.025mg (1錠) ずつを，1日1～2回，白色面を患部粘膜に付着させて用いる．症状により適宜増量

(ドンペリドン) Domperidone

▶ドンペリドン錠10mg「日医工」(後)
Domperidone 10mg1錠 〔日医工〕
【効】次の疾患及び薬剤投与時の消化器症状 (悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，上腹部不快感，腹痛，胸やけ，あい気)：①成人：慢性胃炎，胃下垂症，胃切除後症候群，抗悪性腫瘍剤又はレボドパ製剤投与時．②小児：周期性嘔吐症，上気道感染症，抗悪性腫瘍剤投与時
【用】(内) ①1回10mg1日3回食前，レボドパ製剤投与時：1回5～10mg1日3回食前．年齢，症状により適宜増減．②小児：1日1.0～2.0mg/kgを3回に分割し食前，年齢，体重，症状により適宜増減．1日30mgまで．6歳以上：1日最高1.0mg/kgまで

(ドンペリドン) Domperidone

▶ナウゼリンドライシロップ1%
Nauzelin 10mg1g 〔協和キリン〕
【効】次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状 (悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，腹痛)：小児：①周期性嘔吐症，乳幼児下痢症，上気道感染症．②抗悪性腫瘍剤投与時
【用】(内) 小児：1日1.0～2.0mg/kgを用時水で懸濁し，1日3回食前に分割．年令，体重，症状により適宜増減．1日量は30mgまで．6歳以上：1日1.0mg/kgまで

(ドンペリドン) Domperidone

▶ナウゼリン坐剤10
Nauzelin 10mg1個 〔協和キリン〕

▶ナウゼリン坐剤30
Nauzelin 30mg1個
【効】小児の次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状 (悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，腹痛)：①周期性嘔吐症，乳幼児下痢症，上気道感染症．②抗悪性腫瘍剤投与時
【用】(外) 3歳未満：1回10mgを1日2～3回直腸内に．3歳以上：1回30mgを1日

2～3回直腸内に．年令，体重，症状により適宜増減

……

（ドンペリドン）Domperidone

▶ナウゼリン坐剤60

Nauzelin 60mg1個　〔協和キリン〕

【効】次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，上腹部不快感，胸やけ）：①胃・十二指腸手術後．②抗悪性腫瘍剤投与時

【用】(外）1回60mgを1日2回直腸内に．年令，症状により適宜増減

……

（ピロカルピン塩酸塩）Pilocarpine hydrochloride

▶サラジェン顆粒0.5%（院外） 劇

Salagen 5mg1g1包　〔キッセイ〕

▶サラジェン錠5mg（院外） 劇

Salagen 5mg1錠

【効】①頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善．②シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善

【用】(内）1回5mgを1日3回，食後

……

（複方ヨード・グリセリン）Compound iodine glycerin

▶複方ヨード・グリセリン「ケンエー」

Compound iodine glycerin 10mL　〔健栄〕

1mL中：	
ヨウ素	12mg
液状フェノール	0.005mL
グリセリン	0.9mL

【効】咽頭炎，喉頭炎，扁桃炎

【用】(外）適量を患部に塗布

……

（ブデソニド）Budesonide

▶コレチメント錠9mg（院外）

Cortiment 9mg1錠　〔フェリング〕

【効】活動期潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】(内）9mgを1日1回朝

……

（ブデソニド）Budesonide

▶ゼンタコートカプセル3mg

Zentacort 3mg1カプセル　〔ゼリア〕

【効】軽症から中等症の活動期クローン病

【用】(内）1日1回9mgを朝

……

（ブデソニド）Budesonide

▶レクタブル2mg注腸フォーム14回

Rectabul 48mg30.8g1瓶　〔EA〕

【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】(外）1回1プッシュ（ブデソニドとして2mg），1日2回直腸内注入

……

（ベクロメタゾンプロピオン酸エステル）Beclometasone dipropionate

▶サルコートカプセル外用50μg（院外）

Salcoat 50μg1カプセル　〔帝人〕

【効】びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎

【用】(外）1回50μg（1カプセル）を1日2～3回，専用の小型噴霧器を用いて患部に均一に噴霧．症状により適宜増減

……

（ベドリズマブ（遺伝子組換え））Vedolizumab (genetical recombination)

▶エンタイビオ点滴静注用300mg（要時） 劇 生

Entyvio for I.V.Infusion 300mg 300mg

1瓶　〔武田〕
【効】中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．中等症から重症の活動期クローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注）1回300mgを点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以降8週間隔で点滴静注

……

（ベドリズマブ（遺伝子組換え））
Vedolizumab (genetical recombination)

▶エンタイビオ皮下注108mgペン（要時） 劇生

Entyvio 108mg0.68mL1キット　〔武田〕
【効】中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注）1回108mgを2週間隔で皮下注

……

（ポリカルボフィルカルシウム）
Polycarbophil calcium

▶ポリフル細粒83.3%

Polyful 1000mg1.2g1包
〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕
【効】過敏性腸症候群における便通異常（下痢，便秘）及び消化器症状
【用】(内）1日量1.5～3.0gを3回に分割し，食後に水とともに

……

（ミリキズマブ（遺伝子組換え））
Mirikizumab (genetical recombination)

▶オンボー点滴静注300mg（要時） 劇生

Omvoh intravenous infusion 300mg 15mL1瓶　〔日本イーライリリー〕
【効】中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注）1回300mgを4週間隔で3回（初回，4週，8週）点滴静注．12週時に効果不十分な場合はさらに1回300mgを4週間隔で3回（12週，16週，20週）投与することができる．ミリキズマブ（遺伝子組換え）皮下投与用製剤による維持療法中に効果が減弱した場合には，1回300mgを4週間隔で3回点滴静注することができる

……

（ミリキズマブ（遺伝子組換え））
Mirikizumab (genetical recombination)

▶オンボー皮下注100mgオートインジェクター（要時） 劇生

Omvoh subcutaneous injection autoinjectors 100mg1mL1キット
〔日本イーライリリー〕
【効】中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注）ミリキズマブ（遺伝子組換え）点滴静注製剤による導入療法終了4週後から，1回200mgを4週間隔で皮下注

……

（メサラジン）Mesalazine

▶アサコール錠400mg（院外）

Asacol 400mg1錠　〔ゼリア〕
【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）
【用】(内）1日2400mgを3回に分割し食後，寛解期には，必要に応じて1日1回2,400mg食後．活動期には，1日3600mgを3回に分割し食後．患者の状態により適宜減量

……

（メサラジン）Mesalazine

▶ペンタサ錠250mg

Pentasa 250mg1錠　〔杏林〕

▶ペンタサ錠500mg

Pentasa 500mg1錠

▶ペンタサ顆粒94%

Pentasa 500mg1包

【効】①潰瘍性大腸炎（重症を除く）．②クローン病

【用】(内) ①1日1,500mgを3回に分割し食後．寛解期には，1日1回の投与可．年齢，症状により適宜増減．1日2,250mgまで．活動期には，1日4,000mgを2回に分割し投与可．小児：1日30～60mg/kgを3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減．1日2,250mgまで．②1日1,500mg～3,000mgを3回に分割し食後．年齢，症状により適宜減量．小児：1日40～60mg/kgを3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

……

（メサラジン）Mesalazine

▶ペンタサ坐剤1g（院外）

Pentasa 1g1個　〔杏林〕

【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】(外) 1日1g（1個）を，直腸内挿入

……

（メサラジン）Mesalazine

▶ペンタサ注腸1g

Pentasa 1g100mL1個　〔杏林〕

【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】(外) 1日1g（1個）を，直腸内注入．年齢，症状により適宜減量

……

（メサラジン）Mesalazine

▶リアルダ錠1200mg

Lialda 1200mg1錠　〔持田〕

【効】潰瘍性大腸炎（重症を除く）

【用】(内) 1日1回2,400mgを食後．活動期は1日1回4,800mgを食後，患者の状態により適宜減量

……

（メトクロプラミド）Metoclopramide

▶プリンペラン錠5（院外）

Primperan 5mg1錠　〔日医工〕

▶メトクロプラミド錠5mg「タカタ」後

Metoclopramide 5mg1錠　〔高田〕

【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．②X線検査時のバリウムの通過促進

【用】(内) 1日7.67～23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして10～30mg）を2～3回に分割，食前．年齢，症状により適宜増減

……

（メトクロプラミド）Metoclopramide

▶メトクロプラミド注10mg「NIG」後

Metoclopramide 10mg2mL1管〔日医工〕

【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎，胃・十二指腸潰瘍，胆嚢・胆道疾患，腎炎，尿毒症，乳幼児嘔吐，薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時，胃内・気管内挿管時，放射線照射時，開腹術後．②X線検査時のバリウムの通過促進

【用】(注) 1回7.67mg（塩酸メトクロプラミドとして10mg，本剤1管）を1日1～2回筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

（モサプリドクエン酸塩水和物）
Mosapride citrate hydrate

▶ガスモチン散1%
Gasmotin 10mg1g　〔住友ファーマ〕

▶モサプリドクエン酸塩錠5mg「明治」後
Mosapride citrate hydrate 5mg1錠
〔Meiji Seika〕

【効】①慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ，悪心・嘔吐）．②経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸X線造影検査前処置の補助
【用】(内）①1日15mgを3回に分割，食前又は食後．②経口腸管洗浄剤の投与開始時に20mgを経口腸管洗浄剤（約180mL）で投与．経口腸管洗浄剤投与終了後，20mgを少量の水で投与

（ラモセトロン塩酸塩）Ramosetron hydrochloride

▶イリボー錠2.5μg（院外） 劇
Irribow 2.5μg1錠　〔アステラス〕

▶イリボー錠5μg（要時） 劇
Irribow 5μg1錠
【効】下痢型過敏性腸症候群
【用】(内）男性には5μgを1日1回，症状により適宜増減．1日10μgまで．女性には2.5μgを1日1回，効果不十分の場合には増量可．1日は5μgまで

（リナクロチド）Linaclotide

▶リンゼス錠0.25mg
Linzess 0.25mg1錠　〔アステラス〕
【効】①便秘型過敏性腸症候群．②慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）
【用】(内）0.5mgを1日1回食前．症状により0.25mgに減量

▶サリベートエアゾール（院外）
Saliveht 50g1個　〔帝人〕

1缶（50g）中：	
塩化ナトリウム	42.2mg
塩化カリウム	60.0mg
塩化カルシウム水和物	7.3mg
塩化マグネシウム	2.6mg
リン酸二カリウム	17.1mg

【効】次記疾患に対する諸症状の寛解．①シェーグレン症候群による口腔乾燥症．②頭頸部の放射線照射による唾液腺障害に基づく口腔乾燥症
【用】(外）1回に1～2秒間口腔内に1日4～5回噴霧．症状により適宜増減

24．ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む．）

241．脳下垂体ホルモン剤

2411．ACTH製剤

（テトラコサクチド酢酸塩）Tetracosactide acetate

▶コートロシン注射用0.25mg

Cortrosyn 0.25mg1瓶

〔アルフレッサファーマ〕

【効】副腎皮質機能検査

【用】(注) 1日1回添付溶解液に溶解し，次記量を使用．必要があれば連続2～3日行う．筋注・静注（ラピッド・テスト）には，0.25mgを使用．点滴静注には0.25～0.5mgを5%ブドウ糖注射液，生理食塩液，注射用蒸留水等に加え，4～8時間点滴静注

……

（テトラコサクチド酢酸塩）Tetracosactide acetate

▶コートロシンZ筋注0.5mg

Cortrosyn Z 0.5mg1瓶

〔アルフレッサファーマ〕

【効】①副腎皮質機能検査．②点頭てんかん．気管支喘息．関節リウマチ．ネフローゼ症候群（副腎皮質ホルモンを除く他剤が無効で，副腎皮質ホルモン療法が不適当な場合に限る）

【用】(注) ①1日0.5～1.0mgを1～2回に分割し筋注．必要があれば連続2～3日行う．②1日0.5～1.0mgを1～2回に分割し筋注．年齢，症状により適宜増減

……

2412．脳下垂体前葉ホルモン製剤

（ソマトロピン（遺伝子組換え））Somatropin (genetical recombination)

▶グロウジェクト皮下注12mg（要時）

Growject 12mg1筒 〔JCR〕

【効】①骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症．②骨端線閉鎖を伴わないターナー症候群における低身長．③成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）．④骨端線閉鎖を伴わないSGA（small-for-gestational age）性低身長症．⑤骨端線閉鎖を伴わないSHOX異常症における低身長

【用】(注) ①1週間に0.175mg/kgを6～7回に分割し皮下注．②1週間に0.35mg/kgを6～7回に分割し皮下注．③開始用量として，1週間に0.021mg/kgを6～7回に分割し皮下注．臨床症状に応じて1週間に0.084mg/kgを上限として漸増し，1週間に6～7回に分割し皮下注．投与量は臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I（IGF-I）濃度等の検査所見に応じて適宜増減．1日量として1mgまで．④1週間に0.23mg/kgを6～7回に分割し皮下注．効果不十分な場合は1週間に0.47mg/kgまで増量し，6～7回に分割し皮下注．⑤1週間に0.35mg/kgを6～7回に分けて皮下注

……

（ソマトロピン（遺伝子組換え））Somatropin (genetical recombination)

▶ジェノトロピンゴークイック注用12mg（要時）

Genotropin goquick 12mg1キット

〔ファイザー〕

【効】①骨端線閉鎖を伴わない成長ホル

モン分泌不全性低身長症．②骨端線閉鎖を伴わない次の疾患における低身長：ターナー症候群．③骨端線閉鎖を伴わない次の疾患における低身長：慢性腎不全．④プラダー・ウィリ症候群における体組成異常及び骨端線閉鎖を伴わない低身長．⑤成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）．⑥骨端線閉鎖を伴わないSGA（small-for-gestational age）性低身長症

【用】(注) ①1週間に0.175mg/kgを2～4回に分割し筋注又は6～7回に分割し皮下注．②1週間に0.35mg/kgを2～4回に分割し筋注又は6～7回に分割し皮下注．③1週間に0.175mg/kgを6～7回に分割し皮下注．投与開始6か月後以降増量基準に適合した場合0.35mgまで増量可．④小児：1週間に0.245mg/kgを6～7回に分割し皮下注．成人：0.042mgを6～7回に分けて皮下注．患者の臨床症状に応じて1週間に0.084mg/kgまで増量．臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I（IGF-I）濃度等の検査所見に応じて適宜増減．1日量として1.6mgを超えない．⑤開始用量として1週間に0.021mg/kgを6～7回に分割し皮下注．1週間に0.084mg/kgまで，投与量は臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I（IGF-I）濃度等の検査所見に応じて適宜増減，1日量1mgまで．⑥1週間に0.23mg/kgを6～7回に分割し皮下注．1週間に0.47mg/kgまで

……

（ソマトロピン（遺伝子組換え））
Somatropin (genetical recombination)

▶ソマトロピンBS皮下注5mg「サンド」シュアパル（要時）後

Somatropin BS 5mg1筒　〔サンド〕

▶ソマトロピンBS皮下注10mg「サンド」シュアパル（要時）後

Somatropin BS 10mg1筒

【効】①骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症．②骨端線閉鎖を伴わないターナー症候群における低身長．③骨端線閉鎖を伴わない慢性腎不全における低身長．④骨端線閉鎖を伴わないプラダーウィリー症候群における低身長．⑤成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）．⑥骨端線閉鎖を伴わないSGA（small-for-gestational age）性低身長症

【用】(注) 専用の注入器を用いて皮下注．①1週間に0.175mg/kgを6～7回に分割．②1週間に0.35mg/kgを6～7回に分割．③1週間に0.175mg/kgを6～7回に分割．投与開始6か月後以降増量基準に適合した場合は0.35mgまで増量可．④1週間に0.245mg/kgを6～7回に分割．⑤開始用量として，1週間に0.021mg/kgを6～7回に分割．臨床症状に応じて1週間に0.084mg/kgまで，6～7回に分割．臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I（IGF-I）濃度等の検査所見に応じて適宜増減．1日量として1mgまで．⑥1週間に0.23mg/kgを6～7回に分割．1週間に0.47mg/kgまで，6～7回に分割

……

（ソマトロピン（遺伝子組換え））
Somatropin (genetical recombination)

▶ノルディトロピンフレックスプロ注5mg（院外）

Norditropin flexpro 5mg1.5mL1キット
〔ノボノルディスク〕

▶ノルディトロピンフレックスプロ注10mg（要時）

Norditropin flexpro 10mg1.5mL1キット

【効】①骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症．②骨端線閉鎖を伴わないターナー症候群における低身長．③骨端線閉鎖を伴わない軟骨異栄養症における低身長．④成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）．⑤骨端線閉鎖を伴わないSGA（small-for-gestational age）性低身長症．⑥骨端線閉鎖を伴わないヌーナン症候群における低身長

【用】(注) ①1週間に0.175mg/kgを6～7回に分割し皮下注．②③1週間に0.35mg/kgを6～7回に分割し皮下注．④開始用量として，1週間に0.021mg/kgを6～7回に分割し皮下注．臨床症状に応じて1週間に0.084mg/kgを上限として漸増し，1週間に6～7回に分割し皮下注．投与量は臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I（IGF-I）濃度等の検査所見に応じて適宜増減．1日量として1mgまで．⑤⑥1週間に0.23mg/kgを6～7回に分割し皮下注．効果不十分な場合は1週間に0.47mg/kgまで増量し，6～7回に分割し皮下注

……

（ソマプシタン（遺伝子組換え））
Somapacitan (genetical recombination)

▶ソグルーヤ皮下注5mg（要時）

Sogroya 5mg1.5mL1キット
〔ノボノルディスク〕

▶ソグルーヤ皮下注10mg（要時）

Sogroya 10mg1.5mL1キット

【効】①成人成長ホルモン分泌不全症（重症に限る）．②骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症

【用】(注) ①1.5mgを開始用量とし，週1回，皮下注．開始用量は患者の状態に応じて適宜増減．その後は，患者の臨床症状及び血清インスリン様成長因子-I（IGF-I）濃度等の検査所見に応じて適宜増減，最高用量は8.0mg．②0.16mg/kgを，週1回，皮下注

……

（ソマプシタン（遺伝子組換え））
Somapacitan (genetical recombination)

▶ソグルーヤ皮下注15mg（要時）

Sogroya 15mg1.5mL1キット
〔ノボノルディスク〕

【効】骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症

【用】(注) 0.16mg/kgを，週1回，皮下注

……

（ソムアトロゴン（遺伝子組換え））
Somatrogon (genetical recombination)

▶エヌジェンラ皮下注24mgペン（要時） 生

Ngenla 24mg1.2mL1キット
〔ファイザー〕

▶エヌジェンラ皮下注60mgペン（要時） 生

Ngenla 60mg1.2mL1キット

【効】骨端線閉鎖を伴わない成長ホルモン分泌不全性低身長症

【用】(注) 0.66mg/kgを1週間に1回皮下注

……

2413. 性腺刺激ホルモン製剤

（コリオゴナドトロピンアルファ（遺伝子組換え））Choriogonadotropin alfa (genetical recombination)

▶オビドレル皮下注シリンジ250μg（院外） 生

Ovidrel 250μg0.5mL1筒

〔メルクバイオ〕

【効】①視床下部-下垂体機能障害に伴う無排卵又は希発排卵における排卵誘発及び黄体化．②生殖補助医療における卵胞成熟及び黄体化

【用】(注) 250μgを単回皮下注

……

（ヒト下垂体性性腺刺激ホルモン）Human menopausal gonadotrophin

▶HMG注射用75単位「F」 生

HMG 75単位1管（溶解液付）

〔富士製薬〕

▶HMG注用75単位「あすか」 生

HMG 75単位1瓶（溶解液付）〔あすか〕

▶HMG注用150単位「あすか」 生

HMG 150単位1瓶（溶解液付）

【効】①間脳性（視床下部性）無月経，下垂体性無月経の排卵誘発．②生殖補助医療における調節卵巣刺激

【用】(注) ①1日75～150単位を連続筋注し，頸管粘液量が約300㎣以上，羊歯状形成（結晶化）が第3度の所見を指標として（4～20日，通常5～10日間），ヒト絨毛性性腺刺激ホルモンに切りかえる．用法・用量は症例によって異なるので，使用に際しては厳密な経過観察が必要．②150又は225単位を1日1回皮下又は筋注投与．患者の反応に応じて1日450単位を超えない範囲で適宜用量を調節し，卵胞が十分に発育するまで継続

……

（ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン）Human chorionic gonadotrophin

▶注射用HCG5,000単位「F」 生

HCG 5,000単位1管 〔富士製薬〕

【効】①無排卵症（無月経，無排卵周期症，不妊症）．②機能性子宮出血，黄体機能不全症又は生殖補助医療における黄体補充．③停留睾丸．④造精機能不全による男子不妊症，下垂体性男子性腺機能不全症（類宦官症），思春期遅発症．⑤妊娠初期の切迫流産，妊娠初期に繰り返される習慣性流産．⑥睾丸機能検査．⑦卵巣機能検査．⑧生殖補助医療における卵胞成熟及び黄体化．⑨一般不妊治療（体内での受精を目的とした不妊治療）における排卵誘発及び黄体化

【用】(注) 添付の生理食塩液1mLで溶解し，次のとおり筋注．①1日3,000～5,000単位．②1日1,000～3,000単位．③1回300～1,000単位，1週1～3回を4～10週まで，又は1回3,000～5,000単位を3日間連続．④1日500～5,000単位を週2～3回．⑤1日1,000～5,000単位．⑥10,000単位を1回又は3,000～5,000単位を3～5日間，1～2時間後の血中テストステロン値を投与前値と比較する．⑦1,000～5,000単位を単独又はFSH製剤と併用投与して卵巣の反応性をみる．⑧⑨5,000単位を単回筋注又は皮下注，患者の状態に応じて投与量を10,000単位まで可

……

（ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン）Human chorionic gonadotrophin

▶ゴナトロピン注用5000単位（院外） 生

Gonatropin 5,000単位1瓶（溶解液2mL付） 〔あすか〕

【効】①無排卵症（無月経，無排卵周期

症，不妊症）．②機能性子宮出血，黄体機能不全症又は生殖補助医療における黄体補充．③停留睾丸．④造精機能不全による男子不妊症，下垂体性男子性腺機能不全症（類宦官症），思春期遅発症．⑤睾丸機能検査．⑥卵巣機能検査．⑦黄体機能検査．⑧妊娠初期の切迫流産，妊娠初期に繰り返される習慣性流産．⑨低ゴナドトロピン性男子性腺機能低下症における精子形成の誘導．⑩生殖補助医療における卵胞成熟及び黄体化．⑪一般不妊治療（体内での受精を目的とした不妊治療）における排卵誘発及び黄体化

【用】(注) ①1日3,000～5,000単位を筋注．②1日1,000～3,000単位を筋注．③1回300～1,000単位，1週1～3回を4～10週まで，又は1回3,000～5,000単位を3日間連続筋注．④1日500～5,000単位を週2～3回筋注．⑤10,000単位1回又は3,000～5,000単位を3～5日間筋注し，1～2時間後の血中テストステロン値を投与前値と比較する．⑥1,000～5,000単位を単独又はFSH製剤と併用投与して卵巣の反応性をみる．⑦3,000～5,000単位を高温期に3～5回，隔日に投与し，尿中ステロイド排泄量の変化をみる．⑧1日1,000～5,000単位を筋注．⑨1）二次性徴の発現及び血中テストステロン値を正常範囲内にするため，1,000単位を1週3回皮下注，血中テストステロン値が正常範囲に達しない又は正常範囲上限を超えた場合には，1,000～5,000単位を1週2～3回の範囲内で調整，2）更に，精子形成の誘導のため，1,000～5,000単位を1週2～3回皮下注すると共に，遺伝子組換えFSH製剤を併用投与．⑩⑪5,000単位を単回筋肉内注射又は皮下注射するが，患者の状態に応じて投与量を10,000単位とすることができる

……

（フォリトロピンアルファ（遺伝子組換え））Follitropin alfa (genetical recombination)

▶ゴナールエフ皮下注ペン300（院外） 生

Gonalef 300国際単位0.5mL1筒

〔メルクバイオ〕

▶ゴナールエフ皮下注ペン900（院外） 生

Gonalef 900国際単位1.5mL1筒

【効】①生殖補助医療における調節卵巣刺激．②視床下部-下垂体機能障害又は多嚢胞性卵巣症候群に伴う無排卵及び希発排卵における排卵誘発．③低ゴナドトロピン性男子性腺機能低下症における精子形成の誘導

【用】(注) ①1回75I.U.を連日皮下投与．卵胞の発育の程度を観察しながら適宜用量を調節し，主席卵胞の十分な発育が確認された後，hCG（ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン）製剤を投与し排卵を誘起．②hCG（ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン）製剤と併用投与．hCG製剤の投与により，血中テストステロン値が正常範囲内にあること及び無精子であることを確認した後に，1回150I.U.を1週3回皮下投与．精子形成の誘導が認められない場合には，1回に最大300I.U.，1週3回を限度として適宜増量．③150又は225I.U.を月経周期2日目又は3日目から1日1回皮下投与．患者の反応に応じて1日450I.U.を超えない範囲で適宜用量を調節し，卵胞が十分に発育するまで継続

……

（フォリトロピンデルタ（遺伝子組換え））Follitropin delta (genetical recombination)

▶レコベル皮下注72μgペン（要時） 生

Rekovelle 72μg2.16mL1キット
〔フェリング〕

【効】生殖補助医療における調節卵巣刺激

【用】(注) 投与開始前の血清抗ミュラー管ホルモン（AMH）値及び体重に基づき，次記に従い算出した投与量を，月経周期2日目又は3日目から1日1回皮下注，卵胞が十分に発育するまで継続．次記に従い算出した投与量が6μgを下回る場合は6μgを，12μgを上回る場合は12μgを，1日あたりの投与量とする
血清AMH値（pmol/L)〈15＝1日あたりの投与量12μg，血清AMH値（pmol/L)：15～16＝1日あたりの投与量：0.19μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：17＝1日あたりの投与量：0.18μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：18＝1日あたりの投与量：0.17μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：19～20＝1日あたりの投与量：0.16μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：21～22＝1日あたりの投与量：0.15μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：23～24＝1日あたりの投与量：0.14μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：25～27＝1日あたりの投与量：0.13μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：28～32＝1日あたりの投与量：0.12μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：33～39＝1日あたりの投与量：0.11μg/kg（体重），血清AMH値（pmol/L)：≧40＝1日あたりの投与量：0.10μg/kg（体重）

24

2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤

（オキシトシン）Oxytocin injection

▶アトニンーO注5単位

Atonin-O 5単位1mL1管　〔あすか〕

【効】子宮収縮の誘発・促進並びに子宮出血の治療の目的で，次の場合に使用：①分娩誘発，微弱陣痛．②弛緩出血，胎盤娩出前後，子宮復古不全，流産，人工妊娠中絶．③帝王切開術（胎児の娩出後）

【用】(注) 原則として点滴静注法による．①点滴静注法：5～10単位を5%ブドウ糖注射液（500mL）等に混和し，点滴速度を1～2ミリ単位/分から開始し，陣痛発来状況及び胎児心拍等を観察しながら増減．点滴速度は20ミリ単位/分を超えないようにする．②点滴静注法：5～10単位を5%ブドウ糖注射液（500mL）等に混和し，子宮収縮状況等を観察しながら増減．静注法（弛緩出血及び胎盤娩出前後の場合）：5～10単位を静脈内に緩徐に注射．筋注法：5～10単位を緩徐に筋注．③点滴静注法：5～10単位を5%ブドウ糖注射液（500mL）等に混和し，子宮収縮状況等を観察しながら増減．筋注法：5～10単位を緩徐に筋注．子宮筋注法：5～10単位を子宮筋層内へ直接投与

（バソプレシン）Vasopressin injection

▶ピトレシン注射液20

Pitressin 20単位1mL1管〔ファイザー〕

【効】①下垂体性尿崩症．②下垂体性又は腎性尿崩症の鑑別診断．③腸内ガスの除去（鼓腸，胆嚢撮影の前処置，腎

盂撮影の前処置）．④食道静脈瘤出血の緊急処置

【用】(注) ①1回2～10単位を1日2～3回皮下又は筋注．年齢，症状に応じ適宜増減．②5～10単位を皮下又は筋注するか，0.1単位を静注し，その後尿量の減少が著しく，かつ尿比重が1.010以上にまで上昇すれば，バソプレシン反応性尿崩症が考えられる．年齢，症状に応じ適宜増減．③5～10単位を皮下又は筋注．年齢，症状に応じ適宜増減．④20単位を5%ブドウ糖液など100～200mLに混和し，0.1～0.4単位/分の注入速度で持続的に静注．年齢，症状に応じ適宜増減

……

2419. その他の脳下垂体ホルモン剤

（デスモプレシン酢酸塩水和物）
Desmopressin acetate hydrate

▶デスモプレシン静注4μg「フェリング」(要時)

劇

Desmopressin 4μg1mL1管
〔フェリング〕

【効】次記疾患の自然発生性出血，外傷性出血および抜歯時，手術時出血の止血管理：①軽症・中等症血友病A（第VIII因子凝固活性が2%以上の患者）．②TypeI・TypeIIAのvon Willebrand病

【用】(注) ①は0.2～0.4μg/kgを，②は0.4μg/kgを生理食塩液約20mLに希釈し，10～20分かけて緩徐に静脈内に．術前に投与する場合は，予定される外科的処置の30分前に①②と同様の方法で静脈内に

……

（デスモプレシン酢酸塩水和物）
Desmopressin acetate hydrate

▶デスモプレシン点鼻スプレー2.5μg「フェリング」(院外)

劇

Desmopressin 125μg5mL1本
〔フェリング〕

【効】中枢性尿崩症

【用】(外) 小児：1回2.5μg～5μg（1～2噴霧）を1日1～2回鼻腔内に．成人：1回5μg～10μg（2～4噴霧）を1日1～2回鼻腔内に．投与量は患者の飲水量，尿量，尿比重，尿浸透圧により適宜増減

……

（デスモプレシン酢酸塩水和物）
Desmopressin acetate hydrate

▶ミニリンメルトOD錠25μg（院外）

劇

Minirinmelt OD 25μg1錠〔キッセイ〕

▶ミニリンメルトOD錠50μg（院外）

劇

Minirinmelt OD 50μg1錠

【効】男性における夜間多尿による夜間頻尿

【用】(内) 1日1回就寝前に50μg

……

（デスモプレシン酢酸塩水和物）
Desmopressin acetate hydrate

▶ミニリンメルトOD錠60μg

劇

Minirinmelt OD 60μg1錠〔キッセイ〕

【効】中枢性尿崩症

【用】(内) 1回60～120μgを1日1～3回．飲水量，尿量，尿比重，尿浸透圧により増減．1回投与量は240μgまでとし，1日投与量は720μgまで

……

（デスモプレシン酢酸塩水和物）
Desmopressin acetate hydrate

▶ミニリンメルトOD錠120μg（院外） 劇
Minirinmelt OD 120μg1錠〔キッセイ〕

▶ミニリンメルトOD錠240μg（院外） 劇
Minirinmelt OD 240μg1錠
〔フェリング〕

【効】①尿浸透圧あるいは尿比重の低下に伴う夜尿症．②中枢性尿崩症
【用】(内) ①1日1回就寝前に120μg．1日1回就寝前に240μgまで増量可．②1回60～120μgを1日1～3回．飲水量，尿量，尿比重，尿浸透圧により増減．1回投与量は240μg　までとし，1日投与量は720μgまで

……

243. 甲状腺，副甲状腺ホルモン剤

2431. 甲状腺ホルモン製剤

（リオチロニンナトリウム）Liothyronine sodium

▶5mcgチロナミン錠（要時）
Thyronamin 5μg1錠　〔武田〕

▶25mcgチロナミン錠（院外） 劇
Thyronamin 25μg1錠
【効】粘液水腫，クレチン症，甲状腺機能低下症（原発性及び下垂体性），慢性甲状腺炎，甲状腺腫
【用】(内) 初回量1日5～25μg．1～2週間間隔で少しずつ増量．維持量1日25～75μg．年齢，症状により適宜増減

……

（レボチロキシンナトリウム水和物）
Levothyroxine sodium hydrate

▶チラーヂンS錠25μg 劇
Thyradin S 25μg1錠　〔あすか〕

▶チラーヂンS錠50μg 劇
Thyradin S 50μg1錠
【効】粘液水腫，クレチン病，甲状腺機能低下症（原発性及び下垂体性），甲状腺腫
【用】(内) 25～400μgを1日1回．開始量には25～100μg，維持量には100～400μgを投与することが多い．年齢，症状により適宜増減

……

（レボチロキシンナトリウム水和物）
Levothyroxine sodium hydrate

▶チラーヂンS静注液200μg 劇
Thyradin S 200μg1mL1管　〔あすか〕
【効】①粘液水腫性昏睡．②甲状腺機能低下症（ただし，レボチロキシンナトリウム経口製剤による治療が適さない場合に限る）
【用】(注) ①生理食塩液で希釈し，1日目は50～400μgを緩徐に静注し，2日目以降は50～100μgを1日1回，緩徐に静注．患者の状態に応じて適宜増減．②生理食塩液で希釈し，25μgから投与を開始し，50～150μgを維持用量として，1日1回，緩徐に静注．患者の状態に応じて適宜増減

……

2432. 抗甲状腺ホルモン製剤

（チアマゾール）Thiamazole

▶メルカゾール錠5mg
Mercazole 5mg1錠　〔中外〕
【効】甲状腺機能亢進症
【用】(内) 初期量1日30mgを3～4回に分割．症状が重症のときは，1日40～60mgを使用．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日5～10mgを1～2回に分割．小児：初期量5歳以上～10歳未満では1日10～20mg，10歳以上～15歳未満で

は1日20～30mgを2～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日5～10mgを1～2回に分割．妊婦：初期量1日15～30mgを3～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日5～10mgを1～2回に分割．正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう，2週間ごとに検査し，必要最低限量を投与．年齢，症状により適宜増減

……

（チアマゾール）Thiamazole

▶メルカゾール注10mg（要時）

Mercazole 10mg1mL1管　〔中外〕

【効】甲状腺機能亢進症

【用】(注）救急の場合に投与．1回30～60mgを皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

（プロピルチオウラシル）Propylthiouracil

▶チウラジール錠50mg（要時）

Thiuragyl 50mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】甲状腺機能亢進症

【用】(内）初期量1日300mgを3～4回に分割．症状が重症のときは1日400～600mgを使用．機能亢進症状がほぼ消失したなら1～4週間ごとに漸減し，維持量1日50～100mgを1～2回に分割．小児：初期量5歳以上～10歳未満では1日100～200mg，10歳以上～15歳未満では，1日200～300mgを2～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日50～100mgを1～2回に分割．妊婦に対しては，初期量1日150～300mgを3～4回に分割．機能亢進症状がほぼ消失したなら，1～4週間ごとに漸減し，維持量1日50～100mgを1～2回に分割．正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう，2週間ごとに検査し，必要最低限量を投与．年齢，症状により適宜増減

……

2439. その他の甲状腺，副甲状腺ホルモン剤

（アバロパラチド酢酸塩）Abaloparatide acetate

▶オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg（要時）

Ostabalo 1.5mg0.75mL1筒　〔帝人〕

【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】(注）1日1回80μgを皮下注．投与は18か月間まで

……

（テリパラチド（遺伝子組換え））Teriparatide (genetical recombination)

▶テリパラチドBS皮下注キット600μg「モチダ」㊁

Teriparatide BS 600μg1キット〔持田〕

▶フォルテオ皮下注キット600μg（院外）

Forteo 600μg 2.4mL1キット　〔日本イーライリリー〕

【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】(注）1日1回20μgを皮下注．投与は24か月間まで

……

（テリパラチド酢酸塩）Teriparatide acetate

▶テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター

Teribone 28.2μg1キット　〔旭化成〕

【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症

【用】(注）28.2μgを1日1回，週に2回皮下注．24か月間まで

……

244．たん白同化ステロイド剤
2449．その他のたん白同化ステロイド剤

（メテノロン酢酸エステル）Metenolone

▶プリモボラン錠5mg

Primobolan 5mg1錠　〔バイエル〕

【効】①骨粗鬆症．②次記疾患による著しい消耗状態：慢性腎疾患，悪性腫瘍，外傷，熱傷．③次記疾患による骨髄の消耗状態：再生不良性貧血

【用】(内) 1日10～20mgを2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

245．副腎ホルモン剤
2451．エピネフリン製剤

（アドレナリン）Adrenaline

▶アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」 劇

Adrenaline 1mg1mL1筒　〔テルモ〕

【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．③心停止の補助治療

【用】(注) 1回0.2～1mg（本剤として0.2～1mL）を皮下注又は筋注．年齢，症状により適宜増減．蘇生などの緊急時には，1回0.25mg（本剤として0.25mL）を超えない量を生理食塩液などで希釈し，できるだけゆっくりと静注．必要があれば5～15分ごとに繰り返す

（アドレナリン）Adrenaline

▶エピペン注射液0.15mg（要時） 劇

Epipen 1mg2mL1筒　〔ヴィアトリス〕

▶エピペン注射液0.3mg（要時） 劇

Epipen 2mg2mL1筒

【効】蜂毒，食物及び薬物等に起因するアナフィラキシー反応に対する補助治療（アナフィラキシーの既往のある人又はアナフィラキシーを発現する危険性の高い人に限る）

【用】(注) アドレナリンとして0.01mg/kgが推奨用量であり，患者の体重を考慮して，アドレナリン0.15mg又は0.3mgを筋注

（アドレナリン）Adrenaline

▶ボスミン注1mg 劇

Bosmin 1mg1mL1管　〔第一三共〕

【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療．③心停止の補助治療．④局所麻酔薬の作用延長．⑤手術時の局所出血の予防と治療．⑥虹彩毛様体炎時における虹彩癒着の防止

【用】(注) ①②③1回0.2～1mg（0.2～1mL）を皮下注又は筋注．年齢，症状により適宜増減．蘇生などの緊急時には，1回0.25mg（0.25mL）を超えない量を生理食塩液などで希釈し，できるだけゆっくりと静注．必要があれば5～15分ごとに繰り返す．④0.1%溶液として，血管収縮薬未添加の局所麻酔薬10mLに1～2滴（アドレナリン濃度1：10～20万）の割合に添加して用いる．年齢，症状により適宜増減．⑤0.1%溶液として，単独に，又は局所麻酔薬に添加し，局所注入．年齢，症状により適宜増減．⑥0.1%溶液として，点眼するか又は結膜下に0.1mg（0.1mL）以下を注射．年齢，症状により適宜増減

（アドレナリン）Adrenaline

▶ボスミン外用液0.1%

Bosmin 1mg1mL　〔第一三共〕

【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解：気管支喘息，百日咳．②局所麻酔薬の作用延長（粘膜面の表面麻酔に限る）．③手術時の局所出血の予防と治療，耳鼻咽喉科領域における局所出血，耳鼻咽喉科領域における粘膜の充血・腫脹，外創における局所出血

【用】(外) ①5～10倍に希釈して吸入．1回の投与量は0.3mg以内．2～5分間たって効果が不十分な場合でも，前記の投与をもう一度行うのを限度とする．続けて用いる必要がある場合でも，少なくとも4～6時間の間隔をおく．②血管収縮薬未添加の局所麻酔薬10mLに1～2滴（アドレナリン濃度1：10～20万）の割合に添加して用いる．③本剤をそのままか，5～10倍希釈液を直接塗布，点鼻もしくは噴霧するか，又はタンポンとして用いる

……

（ノルアドレナリン）Noradrenaline

▶ノルアドリナリン注1mg　劇

Nor adrenalin 1mg1mL1管

〔アルフレッサファーマ〕

【効】各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療（心筋梗塞によるショック，敗血症によるショック，アナフィラキシー性ショック，循環血液量低下を伴う急性低血圧ないしショック，全身麻酔時の急性低血圧など）

【用】(注) ①点滴静注：1回1mgを250mLの生理食塩液，5%ブドウ糖液，血漿又は全血などに溶解して点滴静注．点滴の速度は0.5～1.0mL/分であるが，血圧を絶えず観察して調節．②皮下注：1回0.1～1mgを皮下注．年齢，症状により適宜増減

……

2452. コルチゾン系製剤

（ヒドロコルチゾン）Hydrocortisone

▶コートリル錠10mg

Cortril 10mg1錠　〔ファイザー〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(内) 1日10～120mgを1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム）Hydrocortisone sodium succinate

▶ソル・コーテフ注射用100mg

Solu cortef 100mg1瓶（溶解液2mL付）

〔ファイザー〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) 年齢，症状により適宜増減．静注・点滴静注・筋注：1回50～100mg，1日1～4回，緊急時1回100～200mg．関節腔内注射：1回5～25mg，投与間隔2週間以上．軟組織内注射：1回12.5～25mg，投与間隔2週間以上．硬膜外注射：1回12.5～50mg，投与間隔2週間以上．腹腔内注入：1回40mg．注腸：1回50～100mg．結膜下注射：1回20～50mg/mL溶液0.2～0.5mL．ネブライザー・鼻腔内注入・喉頭・気管注入：1回10～15mg，1日1～3回．食道注入：1回25mg．〈気管支喘息における静脈注又は点滴静注〉(1) 初回投与量100～500mgを緩徐に静注又は点滴静注射．症状が改善しない場合には，1回50～200mgを4～6時間毎に緩徐に追加投与．年齢，症状により適宜増減．(2) 2歳以上の小児には，初回投与量5～7mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5～7mg/kgを6時間毎に緩徐に追加投

与．年齢，症状により適宜増減．（3）2歳未満の小児には，初回投与量5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5mg/kgを6～8時間毎に緩徐に追加投与．年齢，症状により適宜増減

（ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム）Hydrocortisone sodium succinate

▶ソル・コーテフ静注用500mg

Solu cortef 500mg1瓶（溶解液4mL付）〔ファイザー〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) ①1回250～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，適宜追加投与．②（1）初回投与量100～500mgを緩徐に静注又は点滴静注射．症状が改善しない場合には，1回50～200mgを4～6時間毎に緩徐に追加投与．年齢，症状により適宜増減．（2）2歳以上の小児には，初回投与量5～7mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5～7mg/kgを6時間毎に緩徐に追加投与．年齢，症状により適宜増減．（3）2歳未満の小児には，初回投与量5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合には，1回5mg/kgを6～8時間毎に緩徐に追加投与．年齢，症状により適宜増減

（ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム）Hydrocortisone sodium phosphate

▶水溶性ハイドロコートン注射液100mg

Hydrocortone 100mg2mL1瓶〔日医工〕

▶水溶性ハイドロコートン注射液500mg

Hydrocortone 500mg10mL1瓶

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) 1日1回又は数回，1回100～1,000mgを静注又は点滴静注

（フルドロコルチゾン酢酸エステル）Fludrocortisone acetate

▶フロリネフ錠0.1mg 劇

Florinef 0.1mg1錠〔アスペン〕

【効】①塩喪失型先天性副腎皮質過形成症．②塩喪失型慢性副腎皮質機能不全（アジソン病）

【用】(内) 1日0.02～0.1mgを2～3回に分割．新生児・乳児：0.025～0.05mgより開始．年齢，症状により適宜増減

2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤

（デキサメタゾン）Dexamethasone

▶デカドロン錠0.5mg

Decadron 0.5mg1錠〔日医工〕

▶デカドロン錠4mg

Decadron 4mg1錠

【効】付録2～11頁参照

【用】(内) ①1日0.5～8mgを1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．②抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）の場合：1日4～20mgを1～2回に分割．1日最大20mgまで．③全身性ALアミロイドーシスの場合：他の薬剤との併用において，1日40mgを1，8，15，22日目に投与する．28日を1サイクルとして，最大6サイクルまで投与を繰り返す

（デキサメタゾン）Dexamethasone

▶レナデックス錠4mg

LenaDex 4mg1錠　〔セルジーン〕

【効】多発性骨髄腫

【用】(内) 40mgを1日1回，4日間投．与量及び投与日数は，患者の状態及び併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減

……

（デキサメタゾンパルミチン酸エステル）Dexamethasone palmitate

▶リメタゾン静注2.5mg (劇)

Limethason 2.5mg1mL1管 〔田辺三菱〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) 1回デキサメタゾンとして2.5mg（1管）を2週に1回静注．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム）Dexamethasone sodium phosphate

▶デキサート注射液1.65mg(後)

Dexart 1.65mg0.5mL1管　〔富士製薬〕

▶デキサート注射液6.6mg(後)

Dexart 6.6mg2mL1瓶

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) 年齢，症状により適宜増減．〔投与量はデキサメタゾンとして〕静注・筋注：1回1.65～6.6mg，3～6時間毎．点滴静注：1回1.65～8.3mg，1日1～2回．関節腔内注射：1回0.66～4.1mg（投与間隔を2週間以上とすること）．軟組織内注射：1回1.65～5.0mg（投与間隔を2週間以上とすること）．腱鞘内注射：1回0.66～2.1mg（投与間隔を2週間以上とすること）．滑液嚢内注入：1回0.66～4.1mg（投与間隔を2週間以上とすること）．硬膜外注射：1回1.65～8.3mg（投与間隔を2週間以上とすること）．脊髄腔内注入：1回0.83～4.1mg，週1～3回．胸腔内注入：1回0.83～4.1mg，週1～3回．腹腔内注入：1回1.65mg．局所皮内注射：1回0.04～0.08mg宛0.83mgまで週1回，生理食塩液で4倍に希釈して0.05～0.1mLを用いる．卵管腔内注入：1回0.33～0.83mg．注腸：1回0.33～5.0mg．結膜下注射：1回0.33～2.1mg，その液量は0.2～0.5mL．球後注射：1回0.83～4.1mg，その液量は0.5～1.0mL．点眼：1回0.21～0.83mg/mL溶液1～2滴を1日3～8回，4～16倍の生理食塩液希釈液を点眼．ネブライザー：1回0.08～1.65mg，1日1～3回，生理食塩液で10倍に希釈して0.25～5mLを用いる．鼻腔内注入・副鼻腔内注入：1回0.08～1.65mg，1日1～3回．鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回0.66～4.1mg．喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回0.08～1.65mg，1日1～3回．食道注入：1回0.83～1.65mg．〔多発性骨髄腫に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法〕ビンクリスチン硫酸塩，ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日量デキサメタゾンを33mgとし，21日から28日を1クールとして，第1日目から第4日目，第9日目から第12日目，第17日目から第20日目に，点滴静注．〔抗悪性腫瘍剤（シスプラチンなど）投与に伴う消化器症状（悪心・嘔吐）〕1日3.3～16.5mgを，1日1回又は2回に分割して静注又は点滴静注（16.5mgまで）

……

（トリアムシノロンアセトニド）Triamcinolone acetonide

▶ケナコルト－A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL（眼科）

Kenacort-A 40mg1mL1瓶　〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】付録2～11頁参照

24

【用】(注）筋注：1回20～80mgを1～2週おき．年齢，症状により適宜増減．関節腔内注射・軟組織内注射・腱しょう内注射・滑液のう内注入：1回2～40mg．投与間隔を2週間以上とする．年齢，症状により適宜増減．ネブライザー：1回2～10mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減．鼻腔内注入・副鼻腔内注入・喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回2～10mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減．鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回2～40mg．年齢，症状により適宜増減．食道注入：1回2mg．年齢，症状により適宜増減

（トリアムシノロンアセトニド）
Triamcinolone acetonide

▶ケナコルト－A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL

Kenacort-A 50mg5mL1瓶
〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(注）関節腔内注射・軟組織内注射・腱しょう内注射・滑液嚢内注入：1回2～40mg．投与間隔を2週間以上とすること．年齢，症状により適宜増減．局所皮内注射：1回0.2～1mg宛10mgまでを週1回．年齢，症状により適宜増減．ネブライザー：1回2～10mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減．鼻腔内注入・副鼻腔内注入・喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回2～10mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減．鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回2～40mg．年齢，症状により適宜増減．食道注入：1回2mg．年齢，症状により適宜増減

（ベタメタゾン）Betamethasone

▶ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」
後

Betamethasone 0.5mg1錠　〔沢井〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(内）1日0.5～8mgを1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

（ベタメタゾン）Betamethasone

▶リンデロンシロップ0.01%

Rinderon 0.1mg1mL　〔塩野義〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(内）1日0.5～8mgを1～4回に分割．小児：1日0.15～4mgを1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

（ベタメタゾン）Betamethasone

▶リンデロン坐剤1.0mg（院外）

Rinderon 1mg1個　〔塩野義〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(外）1日初期投与量0.5～2.0mgを1～2回に分割し直腸内に挿入．以後，症状をみながら漸減するが，症状により適宜増減

（ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム）Betamethasone sodium phosphate

▶ステロネマ注腸1.5mg（要時）
後

Steronema 1.5mg50mL1個　〔日医工〕

【効】限局性腸炎，潰瘍性大腸炎

【用】(外）1回1～2個（ベタメタゾンとして1.5～3mg）を直腸内注入．年齢，症状により適宜増減

（ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム）Betamethasone sodium phosphate

▶ステロネマ注腸3mg㊥

Steronema 3mg100mL1個　〔日医工〕

【効】限局性腸炎，潰瘍性大腸炎

【用】（外）1回1～2個（ベタメタゾンとして3～6mg）を直腸内注入．年齢，症状により適宜増減

……

（ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム）Betamethasone sodium phosphate

▶リンデロン注2mg（0.4%）

Rinderon 2mg0.5mL1管　〔塩野義〕

▶リンデロン注4mg（0.4%）

Rinderon 4mg1mL1管

【効】付録2～11頁参照

【用】（注）静注：1回2～8mgを3～6時間ごと．点滴静注：1回2～10mgを1日1～2回．筋注：1回2～8mgを3～6時間ごと，母体投与による新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制に用いる場合，早産が予期される妊娠34週までの妊婦に対し，1回12mgを24時間ごとに計2回．関節腔内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．軟組織内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．腱鞘内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．滑液嚢内注入：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること．脊髄腔内注入：1回1～5mgを週1～3回．胸腔内注入：1回1～5mgを週1～3回．卵管腔内注入：1回0.4～1mg．注腸：1回0.4～6mg．結膜下注射：1回0.4～2mg，その際の液量は0.2～0.5mLとする．球後注射：1回0.8～4mg，その際の液量は0.5～1.0mLとする．点眼：1回0.25～1mg/mL溶液1～2滴を1日3～8回．ネブライザー：1回0.1～2mgを1日1～3回．鼻腔内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．副鼻腔内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．鼻甲介内注射：1回1～5mg．鼻茸内注射：1回1～5mg．喉頭・気管注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．中耳腔内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．耳管内注入：1回0.1～2mgを1日1～3回．食道注入：1回1～2mg．唾液腺管内注入：1回0.5～1mg．前記用量は年齢，症状により適宜増減（母体投与による新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制を除く）

……

▶リンデロン懸濁注

Rinderon 2.5mg0.5mL1管　〔塩野義〕

1管0.5mL中：	
ベタメタゾン酢酸エステル	2mg
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	0.66mg
（ベタメタゾン酢酸エステルとして2.5mgに相当）	

【効】付録2～11頁参照

【用】（注）①筋肉内注射：1回0.2～1.0mLを筋注．症状により3～4時間ごとに同量を繰り返す．②関節腔内注射：1回0.1～1.5mLを関節腔内注射．投与間隔を2週間以上とする．症状あるいは注入関節の大小に応じて適宜増減．③軟組織内注射：1回0.1～1.5mLを軟組織内注射．投与間隔を2週間以上とする．症状あるいは注入部位により適宜増減．④腱鞘内注射：1回0.1～1.5mLを腱鞘内注射．投与間隔を2週間以上とする．症状あるいは注入部位により適宜増減．⑤滑液嚢内注入：1回0.1～1.5mLを滑液嚢内注入．投与間隔を2週間以上とする．症状あるいは注入部位により適宜増減．⑥局所皮内注射：必要があれば生理食塩液で2～6

倍に希釈し，1回0.1～0.2mLを局所皮内注射．⑦鼻腔内注入：1回1.0～3.0mLを1日1～数回鼻腔内注入．⑧鼻甲介内注射：1回0.1～1.5mLを鼻甲介内注射

……

2456. プレドニゾロン系製剤

（プレドニゾロン）Prednisolone

▶プレドニゾロン散「タケダ」1%（院外）

Prednisolone 10mg1g　〔武田テバ〕

▶プレドニゾロン錠1mg（旭化成）

Prednisolone 1mg1錠　〔旭化成〕

▶プレドニン錠5mg

Predonine 5mg1錠　〔塩野義〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(内) 1日5～60mgを1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．悪性リンパ腫に用いる場合，抗悪性腫瘍剤との併用で，1日量として100mg/m²（体表面積）まで投与できる．川崎病の急性期に用いる場合：1日2mg/kg（最大60mg）を3回に分割

……

（プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム）Prednisolone sodium succinate

▶水溶性プレドニン10mg

Predonine 10mg1管　〔塩野義〕

▶水溶性プレドニン20mg

Predonine 20mg1管

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) 静注：1回10～50mgを3～6時間ごと．川崎病の急性期に用いる場合，1日2mg/kg（最大60mg）を3回に分割静注．点滴静注：1回20～100mgを1日1～2回．筋注：1回10～50mgを3～6時間ごと．関節腔内注射：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．軟組織内注射：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．腱鞘内注射：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．滑液嚢内注入：1回4～30mg．投与間隔を2週間以上とすること．脊髄腔内注入：1回5mgを週2～3回．胸腔内注入：1回5～25mgを週1～2回．局所皮内注射：1回0.1～0.4mgずつ4mgまでを週1回．卵管腔内注入：2～5mg．注腸：2～30mg．結膜下注射：1回2.5～10mg，その際の液量は0.2～0.5mLとする．球後注射：1回5～20mg，その際の液量は0.5～1.0mLとする．点眼：1回1.2～5mg/mL溶液1～2滴を1日3～8回．ネブライザー：1回2～10mgを1日1～3回．鼻腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回．副鼻腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回．鼻甲介内注射：1回4～30mg．鼻茸内注射：1回4～30mg．喉頭・気管注入：1回2～10mgを1日1～3回．中耳腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回．耳管内注入：1回2～10mgを1日1～3回．食道注入：1回2.5～5mg．唾液腺管内注入：1回1～2mg．前記用量は適宜増減．（川崎病の急性期に用いる場合を除く）

……

（メチルプレドニゾロン）Methylprednisolone

▶メドロール錠4mg

Medrol 4mg1錠　〔ファイザー〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(内) 1日4～48mgを1～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム）Methylprednisolone sodium succinate

▶ソル・メドロール静注用40mg
Solu medrol 40mg1瓶（溶解液付）
〔ファイザー〕

▶ソル・メドロール静注用125mg
Solu medrol 125mg1瓶（溶解液付）

▶ソル・メドロール静注用500mg
Solu medrol 500mg1瓶（溶解液付）

▶ソル・メドロール静注用1000mg
Solu medrol 1g1瓶（溶解液付）

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) ①出血性ショック：1回125～2000mgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合は適宜追加．感染性ショック：1回1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．症状が改善しない場合は1000mgを追加．年齢，症状により適宜増減．②1日40～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．年齢，症状により適宜増減．③受傷後8時間以内に30mg/kgを15分間かけて点滴静注．45分間休薬後，5.4mg/kg/時間を23時間点滴静注．④1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．小児：1日30mg/kg（最大1000mg）を緩徐に静注又は点滴静注．⑤1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．⑥1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注．小児：1日30mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．症状や患者の反応に応じて適宜増減，1日1000mgまで．⑦1日1回30mg/kg（最大1000mg）を，患者の状態に応じて1～3日間点滴静注．⑧初回量40～125mgを緩徐に静注又は点滴静注．その後40～80mgを4～6時間ごとに緩徐に追加．小児：1.0～1.5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注．その後1.0～1.5mg/kgを4～6時間ごとに緩徐に追加．⑨他の抗悪性腫瘍剤との併用において，250～500mgを1日1回5日間，緩徐に静注又は点滴静注．これを1コースとして3～4週ごとに繰り返す

（メチルプレドニゾロン酢酸エステル）Methylprednisolone acetate

▶デポ・メドロール水懸注40mg
Depo medrol 40mg1mL1瓶
〔ファイザー〕

【効】付録2～11頁参照

【用】(注) 各用法における用量（メチルプレドニゾロン酢酸エステルとして）は次記のとおり．年齢，症状により適宜増減
1）筋肉内注射：1回の用量（mg）：40～120，投与回数：1～2週間隔1回．
2）関節腔内注射：1回の用量（mg）：4～40，投与回数：間隔2週以上1回．
3）軟組織内注射：1回の用量（mg）：4～40，投与回数：間隔2週以上1回．
4）腱鞘内注射：1回の用量（mg）：4～40，投与回数：間隔2週以上1回．
5）滑液嚢内注入：1回の用量（mg）：4～40，投与回数：間隔2週以上1回．
6）局所皮内注射：1回の用量（mg）：2～8mg宛40mgまで，投与回数：週1回．7）注腸：1回の用量（mg）：40～120，投与回数：－．8）ネブライザー：1回の用量（mg）：2～10，投与回数：1日1～3回．9）鼻腔内注入：1回の用量（mg）：2～10，投与回数：1日1～3回．10）副鼻腔内注入：1回の用量（mg）：2～10，投与回数：1日1～3回．11）鼻甲介内注射：1回の用量（mg）：4～40，投与回数：－．12）鼻茸内注射：1回の用量（mg）：4～40，投与回数：－．13）喉頭・気管注入：1回の用量（mg）：2～10，投与回

数：1日1～3回．14）中耳腔内注入：1回の用量（mg）：2～10，投与回数：1日1～3回

2459．その他の副腎ホルモン剤

▶セレスタミン配合錠

Celestamine 1錠　〔MSD〕

1錠中：	
ベタメタゾン	0.25mg
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	2mg

【効】蕁麻疹（慢性例を除く），湿疹・皮膚炎群の急性期及び急性増悪期，薬疹，アレルギー性鼻炎

【用】(内) 1回1～2錠を1日1～4回．年齢，症状により適宜増減

▶セレスタミン配合シロップ（院外）

Celestamine 1mL　〔MSD〕

1mL中：	
ベタメタゾン	0.05mg
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.4mg

【効】蕁麻疹（慢性例を除く），湿疹・皮膚炎群の急性期及び急性増悪期，薬疹，アレルギー性鼻炎

【用】(内) 1回5～10mLを1日1～4回．小児：1回5mLを1日1～4回．年齢，症状により適宜増減

246．男性ホルモン剤

2461．テストステロン製剤

（テストステロンエナント酸エステル）
Testosterone enanthate

▶エナルモンデポー筋注125mg

Enarmon depot 125mg1mL1管　〔あすか〕

【効】①男子性腺機能不全（類宦官症）．②造精機能障害による男子不妊症．③再生不良性貧血，骨髄線維症，腎性貧血

【用】(注) ①1回100mgを7～10日間ごとに，又は1回250mgを2～4週間ごとに筋注．年齢，症状により適宜増減．②1回50～250mgを2～4週間ごとに無精子状態になるまで筋注．年齢，症状により適宜増減．③1回100～250mgを1～2週間ごとに筋注．年齢，症状により適宜増減

247．卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

2473．エストラジオール系製剤

（エストラジオール）Estradiol

▶エストラーナテープ0.72mg（院外）

Estrana（0.72mg）9cm²1枚　〔久光〕

【効】①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う次記症状：血管運動神経症状（Hot flush及び発汗），泌尿生殖器の萎縮症状．②閉経後骨粗鬆症．③性腺機能低下症，性腺摘出又は原発性卵巣不全による低エストロゲン症．④凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期．⑤生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整

【用】(外) ①②0.72mg（1枚）を下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2日毎に貼り替える．③0.72mgから開始する．下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2日毎に貼り替える．小児：0.09mgから開始．下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2日毎に貼り替える．その後，0.18mg，0.36mg，0.72mgへ段階的に増量．④0.72～5.76mgを下腹部，臀部のいずれかに貼付し，2日毎に貼り

替え，子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で，黄体ホルモン剤の併用を開始して，妊娠8週まで本剤の投与を継続．⑤0.72mgを下腹部，臀部のいずれかに貼付し，21～28日間，2日毎に貼り替え，投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用

（エストラジオール）Estradiol

▶ジュリナ錠0.5mg（院外）

Julina 0.5mg1錠　〔バイエル〕

【効】①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う次記症状：血管運動神経系症状（Hot flush及び発汗），腟萎縮症状．②閉経後骨粗鬆症．③生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整．④凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期

【用】(内) ①1日1回0.5mg，1日1回1.0mgまで．②1日1回1.0mg．③1日1回0.5又は1.0mgを21～28日間投与し，投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用．④1日0.5～4.5mgを投与，子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で，黄体ホルモン剤の併用を開始して，妊娠8週まで投与を継続．1回投与量は2.0mgを超えない

（エストラジオール）Estradiol

▶ディビゲル1mg（院外）

Divigel 1mg1g1包　〔サンファーマ〕

【効】①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経症状（Hot flush及び発汗）．②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整．③凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期

【用】(外) ①1mgを1日1回左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に，約400㎠の範囲に塗布．②1mgを1日1回，21～28日間，左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に，約400㎠の範囲に塗布，投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用．③1mgを2～4包（2.0～4.0g）を1日2回左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に，1包あたり約400㎠の範囲に塗布，子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で，黄体ホルモン剤の併用を開始，妊娠8週まで本剤の投与を継続

2474. エチニルエストラジオール系製剤

（エチニルエストラジオール）Ethinylestradiol

▶プロセキソール錠0.5mg（院外）

Prosexol 0.5mg1錠　〔あすか〕

【効】前立腺癌，閉経後の末期乳癌（男性ホルモン療法に抵抗を示す場合）

【用】(内) 1回0.5～1.0mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減．原体の再評価結果の用法及び用量：1回0.05～1.0mgを1日3回

2475. エストリオール系製剤

（エストリオール）Estriol

▶エストリール錠1mg

Estriel 1mg1錠　〔持田〕

【効】①更年期障害，腟炎（老人，小児及び非特異性），子宮頸管炎並びに子宮腟部びらん．②老人性骨粗鬆症

【用】(内) ①1回0.1～1.0mg1日1～2回．年齢・症状により適宜増減．②1回1.0mg1日2回．症状により適宜増減

2477. プロゲステロン製剤

（ヒドロキシプロゲステロンカプロン酸エステル）Hydroxyprogesterone caproate

▶プロゲデポー筋注125mg（要時）

Proge depot 125mg1mL1管　〔持田〕

【効】無月経，機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，切迫流早産，習慣性流早産

【用】(注）1週1回65～125mgを筋注

……

（プロゲステロン）Progesterone

▶ウトロゲスタン膣用カプセル200mg（院外）

Utrogestan 200mg1カプセル　〔富士製薬〕

【効】生殖補助医療における黄体補充

【用】(外）1回200mgを1日3回，胚移植2～7日前より経腟投与．妊娠が確認できた場合は，胚移植後9週（妊娠11週）まで投与を継続

……

（プロゲステロン）Progesterone

▶エフメノカプセル100mg（院外）

F-meno 100mg1カプセル　〔富士製薬〕

【効】更年期障害及び卵巣欠落症状に対する卵胞ホルモン剤投与時の子宮内膜増殖症の発症抑制

【用】(内）卵胞ホルモン剤との併用において，①②のいずれかを選択．①卵胞ホルモン剤の投与開始日からプロゲステロンとして100mgを1日1回就寝前．②卵胞ホルモン剤の投与開始日を1日目として，卵胞ホルモン剤の投与15日目から28日目までプロゲステロンとして200mgを1日1回就寝前．これを1周期とし，以後この周期を繰り返す

……

（プロゲステロン）Progesterone

▶ルテウム膣用坐剤400mg

Luteum 400mg1個　〔あすか〕

【効】生殖補助医療における黄体補充

【用】(外）1回400mgを1日2回，採卵日（又はホルモン補充周期下での凍結胚移植ではエストロゲン投与により子宮内膜が十分な厚さになった時点）から最長10週間（又は妊娠12週まで）膣内に投与

……

2478. 合成黄体ホルモン製剤

（クロルマジノン酢酸エステル）Chlormadinone acetate

▶プロスタール錠25

Prostal 25mg1錠　〔あすか〕

【効】①前立腺肥大症．②前立腺癌（但し，転移のある前立腺癌症例に対しては，他療法による治療の困難な場合に使用する）

【用】(内）①1回25mgを1日2回食後．②1回50mgを1日2回食後．症状により適宜増減

……

（クロルマジノン酢酸エステル）Chlormadinone acetate

▶ルトラール錠2mg（院外）

Lutoral 2mg1錠　〔塩野義〕

【効】無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，月経量異常（過少月経，過多月経），月経困難症，機能性子宮出血，卵巣機能不全症，黄体機能不全による不妊症又は生殖補助医療における黄体補充

【用】(内）1日2～12mgを1～3回に分割．生殖補助医療における黄体補充で用いる場合，投与期間は，新鮮胚移植

の場合は採卵後から胚移植日まで，凍結融解胚移植の場合は子宮内膜が十分に厚くなった時点から胚移植日までとし，他の黄体補充法と組み合わせて用いる

（ジドロゲステロン）Dydrogesterone

▶デュファストン錠5mg

Duphaston 5mg1錠　〔ヴィアトリス〕

【効】①切迫流早産，習慣性流早産，無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，月経困難症，機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，子宮内膜症．②調節卵巣刺激下における早発排卵の防止．③生殖補助医療における黄体補充

【用】（内）①1日5～15mgを1～3回に分割．子宮内膜症には1日5～20mg．②月経周期2～5日目より1日20mgを1又は2回

（メドロキシプロゲステロン酢酸エステル）Medroxyprogesterone acetate

▶ヒスロンH錠200mg（院外）

Hysron H 200mg1錠　〔協和キリン〕

【効】①乳癌．②子宮体癌（内膜癌）

【用】（内）①1日600～1200mgを3回に分割．②1日400～600mgを2～3回に分割．症状により適宜増減

（メドロキシプロゲステロン酢酸エステル）Medroxyprogesterone acetate

▶メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠2.5mg「F」（院外）

後

Medroxyprogesterone acetate 2.5mg1錠　〔富士〕

【効】無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，月経量異常（過少月経，過多月経），機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，切迫流早産，習慣性流早産，調節卵巣刺激下における早発排卵の防止

【用】（内）〈無月経，月経周期異常（稀発月経，多発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，月経量異常（過少月経，過多月経），機能性子宮出血，黄体機能不全による不妊症，切迫流早産，習慣性流早産〉：1日2.5～15mgを1～3回に分割．〈調節卵巣刺激下における早発排卵の防止〉月経周期2～5日目より1日10mgを1又は2回に分割．患者の状態により1日5mgまで減量可

2479．その他の卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

（結合型エストロゲン）Conjugated estrogens

▶プレマリン錠0.625mg

Premarin 0.625mg1錠　〔ファイザー〕

【効】①卵巣欠落症状．②卵巣機能不全症．③更年期障害．④腟炎（老人，小児及び非特異性）．⑤機能性子宮出血

【用】（内）1日0.625～1.25mg．機能性子宮出血又は腟炎に対しては，1日0.625～3.75mg．年齢，症状により適宜増減

248．混合ホルモン剤

2482．卵胞ホルモン，黄体ホルモン混合製剤

▶アリッサ配合錠（院外）

Alyssa 1シート　〔富士製薬〕

［［実薬錠］：1錠中：

エステトロール水和物	15.0mg
ドロスピレノン	3.0mg
［プラセボ錠］：1錠中：	
エステトロール水和物	含有せず
ドロスピレノン	含有せず

【効】月経困難症
【用】(内) 1日1錠を毎日一定の時刻に定められた順に従って（ピンク色錠から開始する）28日間連続投与．以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す

▶ジェミーナ配合錠（院外）

Jemina 1錠 〔ノーベル〕

1錠中：	
レボノルゲストレル	0.09mg
エチニルエストラジオール（日局）	0.02mg

【効】①月経困難症．②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整
【用】(内) 次記のいずれかを選択．①1日1錠を毎日一定の時刻に21日間連続投与し，その後7日間休薬．以上28日間を1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期を開始し，以後同様に繰り返す．②1日1錠を毎日一定の時刻に77日間連続投与し，その後7日間休薬．以上84日間を1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，85日目から次の周期を開始し，以後同様に繰り返す．③1日1錠を毎日一定の時刻に，通常，14～28日間連続投与

▶プラノバール配合錠

Planovar 1錠 〔あすか〕

1錠中：	
ノルゲストレル	0.5mg
エチニルエストラジオール	0.05mg

【効】①機能性子宮出血．②月経困難症，月経周期異常（稀発月経，頻発月経）又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整，過多月経，子宮内膜症，卵巣機能不全
【用】(内) ①1日1錠を7～10日間連続投与．②1日1錠を月経周期第5日より約3週間連続投与

▶フリウェル配合錠LD「あすか」（院外）㊥

Frewell 1錠 〔あすか〕

1錠中：	
ノルエチステロン	1mg
エチニルエストラジオール	0.035mg

▶フリウェル配合錠ULD「あすか」（院外）㊥

Frewell ULD 1錠

1錠中：	
ノルエチステロン	1mg
エチニルエストラジオール	0.02mg

【効】①月経困難症．②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整
【用】(内) ①1日1錠を毎日一定の時刻に21日間投与し，その後7日間休薬．以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す．②1日1錠を毎日一定の時刻に，14～21日間経口投与

▶メノエイドコンビパッチ（院外）

Menoaid 9cm²1枚 〔久光〕

1枚（9cm²）中：	
エストラジオール	0.62mg
酢酸ノルエチステロン	2.70mg

【効】更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経系症状（Hot flush及び発汗）
【用】(外) 1枚を3～4日ごとに1回（週2回）下腹部に貼付

▶ヤーズフレックス配合錠（院外）

Yaz Flex 1錠　〔バイエル〕

1錠中：	
ドロスピレノン	3mg
エチニルエストラジオールベータデクスとして	
エチニルエストラジオール	0.020mg

【効】①子宮内膜症に伴う疼痛の改善．②月経困難症．③生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整
【用】(内) ①1日1錠．24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与．25日目以降に3日間連続で出血（点状出血を含む）が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は，4日間休薬．休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず，連続投与を開始．以後同様に連続投与と休薬を繰り返す．②次記のいずれかを選択．・1日1錠．24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与．25日目以降に3日間連続で出血（点状出血を含む）が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は4日間休薬．休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず，連続投与を開始．以後同様に連続投与と休薬を繰り返す．・1日1錠を24日間連続経口投与し4日間休薬．以上28日間を投与1周期とし，出血が終わっているか続いているかにかかわらず，29日目から次の周期の錠剤を投与し，以後同様に繰り返す．③1日1錠を，14～28日間連続投与

249. その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む.）

2491. 循環ホルモン剤

（カリジノゲナーゼ）Kallidinogenase

▶カルナクリン錠50

Carnaculin 50単位1錠　〔三和化学〕
【効】①次記疾患における末梢循環障害の改善：高血圧症，メニエール症候群，閉塞性血栓血管炎（ビュルガー病）．②次記症状の改善：更年期障害，網脈絡膜の循環障害
【用】(内) 1回50単位を1日3回．年齢，症状により適宜増減．再評価結果の用法・用量は1日30～150単位を1日3回に分割

2492. すい臓ホルモン剤

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））Insulin aspart (genetical recombination)

▶インスリンアスパルトBS注ソロスターNR「サノフィ」後劇

Insulin aspart BS 300単位3mL1キット　〔サノフィ〕
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤．初期は1回2～20単位を毎食直前に皮下注．投与量は症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））Insulin aspart (genetical recombination)

▶ノボラピッド注100単位/mL（要時） 劇

NovoRapid 1000単位10mLバイアル
〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 初期は1回2～20単位を毎食直前に皮下注．持続型インスリン製剤と併用することがある．症状及び検査所見に応じて適宜増減．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位．必要に応じ静注，持続静注入又は筋注

……

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））Insulin aspart (genetical recombination)

▶ノボラピッド注ペンフィル（要時） 劇

NovoRapid 300単位3mL1筒
〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤．初期は1回2～20単位を毎食直前に，専用のインスリン注入器を用いて皮下注．症状及び検査所見に応じて適宜増減．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位

……

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））Insulin aspart (genetical recombination)

▶ノボラピッド注フレックスタッチ 劇

NovoRapid 300単位3mL1キット
〔ノボノルディスク〕

▶ノボラピッド注フレックスペン（要時） 劇

NovoRapid 300単位3mL1キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤．初期は1回2～20単位を毎食直前に皮下注．症状及び検査所見に応じて適宜増減．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位

……

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））Insulin aspart (genetical recombination)

▶ノボラピッド30ミックス注フレックスペン（要時） 劇

NovoRapid 300単位3mL1キット
〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 超速効型インスリンアナログと中間型インスリンアナログを3：7の割合で含有する混合製剤．初期は1回4～20単位を1日2回，朝食直前と夕食直前に皮下注．1日1回投与のときは朝食直前に皮下注．症状及び検査所見に応じて適宜増減．維持量は1日4～80単位

……

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え））Insulin aspart (genetical recombination)

▶フィアスプ注100単位/mL（要時） 劇

Fiasp 100単位1mLバイアル
〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 初期は1回2～20単位を毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後も可．持続型インスリン製剤と併用することがある．投与量は患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は通常1日4～100単位である．小児：毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後の投与も可．持続型インスリン製剤と併用することがある．投与量は患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は通常1日0.5～1.5単位/kgである．必要に応じポータブルインスリン用輸液ポンプを用いて投与する．また，必要に応じ静注

……

（インスリンアスパルト（遺伝子組換え）) Insulin aspart (genetical recombination)

▶フィアスプ注ペンフィル（院外） 劇

Fiasp 300単位1筒〔ノボノルディスク〕

▶フィアスプ注フレックスタッチ 劇

Fiasp 300単位1キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤．初期は1回2～20単位を毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後も可．投与量は患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は通常1日4～100単位である．小児：毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後も可．投与量は患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は通常1日0.5～1.5単位/kgである

……

（インスリンイコデク（遺伝子組換え)) Insulin icodec (genetical recombination)

▶アウィクリ注フレックスタッチ総量300単位（要時） 劇

Awiqli 300単位1キット

〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 1週間に1回皮下注．初期は通常1回30～140単位，患者の状態に応じて適宜増減．他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1週間あたり30～560単位．但し，必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（インスリングラルギン（遺伝子組換え)) Insulin glargine (genetical recombination)

▶インスリングラルギンBS注カート「リリー」(院外) 後 劇

Insulin glargine BS 300単位3mL1筒

〔日本イーライリリー〕

▶インスリングラルギンBS注ミリオペン「リリー」 後 劇

Insulin glargine BS 300単位3mL1キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注，ときに他のインスリン製剤を併用．注射時刻は朝食前又は就寝前のいずれでもよいが，毎日一定とする．投与量は，患者の症状及び検査所見に応じて増減する．その他のインスリン

製剤の投与量を含めた維持量は，通常1日4～80単位．ただし，必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（インスリングラルギン（遺伝子組換え））Insulin glargine (genetical recombination)

▶ランタスXR注ソロスター 劇

Lantus 450単位1キット　〔サノフィ〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注．ときに他のインスリン製剤を併用．注射時刻は毎日一定とする．投与量は患者の症状及び検査所見に応じて増減．その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（インスリングルリジン（遺伝子組換え））Insulin glulisine (genetical recombination)

▶アピドラ注100単位/mL（院外） 劇

Apidra 1000単位10mLバイアル　〔サノフィ〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 1回2～20単位を毎食直前に皮下注，中間型又は持効型溶解インスリン製剤と併用することがある．症状及び検査所見に応じて適宜増減．中間型又は持効型溶解インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位．必要に応じポータブルインスリン用輸液ポンプを用いて投与

……

（インスリングルリジン（遺伝子組換え））Insulin glulisine (genetical recombination)

▶アピドラ注カート（院外） 劇

Apidra 300単位3mL1筒　〔サノフィ〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 1回2～20単位を毎食直前にインスリンペン型注入器を用いて皮下注，中間型又は持効型溶解インスリン製剤と併用することがある．症状及び検査所見に応じて適宜増減．中間型又は持効型溶解インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位

……

（インスリングルリジン（遺伝子組換え））Insulin glulisine (genetical recombination)

▶アピドラ注ソロスター（院外） 劇

Apidra 300単位3mL1キット　〔サノフィ〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 1回2～20単位を毎食直前に皮下注射，中間型又は持効型溶解インスリン製剤と併用することがある．症状及び検査所見に応じて適宜増減．中間型又は持効型溶解インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位

……

（インスリンデグルデク（遺伝子組換え））Insulin degludec (genetical recombination)

▶トレシーバ注ペンフィル（院外） 劇

Tresiba 300単位3mL1筒　〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を専用のインスリンペン型注入器を用いて皮下注．患者の状態に応じて適宜増減．注射時刻は毎日一定とする．他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある．注射時刻は原則として毎日一定とするが，必要な場合は注射時刻を変更できる．小児：1日1回皮下注射．注射時刻は毎日一定．患者の状態に応じて適宜増減．他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日0.5～1.5単位/kg．必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（インスリンデグルデク（遺伝子組換え））Insulin degludec (genetical recombination)

▶トレシーバ注フレックスタッチ 劇

Tresiba 300単位3mL1キット
〔ノボノルディスク〕
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注．患者の状態に応じて適宜増減．注射時刻は毎日一定とする．他のインスリン製剤を併用することがあるが，他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある．注射時刻は原則として毎日一定とするが，必要な場合は注射時刻を変更できる．小児：1日1回皮下注射．患者の状態に応じて適宜増減．注射時刻は毎日一定．他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日0.5～1.5単位/kg．必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（インスリンデテミル（遺伝子組換え））Insulin detemir (genetical recombination)

▶レベミル注ペンフィル（院外） 劇

Levemir 300単位3mL1筒
〔ノボノルディスク〕
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を専用のインスリン注入器を用いて皮下注．注射時刻は夕食前又は就寝前のいずれでもよいが毎日一定とする．他のインスリン製剤との併用において，投与回数を1日2回にする場合は朝食前及び夕食前，又は朝食前及び就寝前に．症状及び検査所見に応じて適宜増減．他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（インスリンデテミル（遺伝子組換え））Insulin detemir (genetical recombination)

▶レベミル注フレックスペン 劇

Levemir 300単位3mL1キット
〔ノボノルディスク〕
【効】インスリン療法が適応となる糖尿病
【用】(注) 初期は1日1回4～20単位を皮下注．注射時刻は夕食前又は就寝前のいずれでもよいが毎日一定とする．他のインスリン製剤との併用において，投与回数を1日2回にする場合は朝食前及び夕食前，又は朝食前及び就寝

前に．症状及び検査所見に応じて適宜増減．他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は，1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））Insulin lispro (genetical recombination)

▶インスリンリスプロBS注100単位/mLHU「サノフィ」㊖ 劇

Insulin lispro 100単位1mLバイアル

〔サノフィ〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）1回2～20単位を毎食直前に皮下注射，持続型インスリン製剤を併用したり，ときに投与回数を増やす．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位．必要に応じ持続皮下注入ポンプを用いて投与

……

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））Insulin lispro (genetical recombination)

▶インスリンリスプロBS注カートHU「サノフィ」(要時)㊖ 劇

Insulin lispro 300単位1筒〔サノフィ〕

▶インスリンリスプロBS注ソロスター HU「サノフィ」㊖ 劇

Insulin lispro 300単位1キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）1回2～20単位を毎食直前に皮下注射，ときに回数を増やしたり，持続型インスリン製剤と併用したりすることがある．投与量は，患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位

……

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））Insulin lispro (genetical recombination)

▶ヒューマログ注ミリオペンHD

劇

Humalog 300単位3mL1キット

〔日本イーライリリー〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤．1回2～20単位を毎食直前に皮下注．患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位

……

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））Insulin lispro (genetical recombination)

▶ヒューマログミックス25注カート（院外）

劇

Humalog 300単位3mL1筒

〔日本イーライリリー〕

▶ヒューマログミックス25注ミリオペン（院外）

劇

Humalog 300単位3mL1キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）超速効型インスリンアナログであるインスリンリスプロと中間型インスリンリスプロを25：75の割合で含有する混合製剤．1回4～20単位を1日2回，朝食直前と夕食直前に皮下注．1日1回投与の時は朝食直前に皮下注．症状及び検査所見に応じて増減．維持量としては1日4～80単位

……

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））Insulin lispro (genetical recombination)

▶ヒューマログミックス50注ミリオペン（要時） 劇

Humalog 300単位3mL1キット
〔日本イーライリリー〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）超速効型インスリンアナログであるインスリンリスプロと中間型インスリンリスプロを50：50の割合で含有する混合製剤．1回4～20単位を1日2回，朝食直前と夕食直前に皮下注．投与回数増減可，その場合においても食直前に投与．1日1回投与の時は朝食直前に皮下注．症状及び検査所見に応じて増減．維持量としては1日4～80単位

……

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））Insulin lispro (genetical recombination)

▶ルムジェブ注100単位/mL（要時） 劇

Lyumjev 100単位1mLバイアル
〔日本イーライリリー〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）1回2～20単位を毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後の投与とすることもできる．ときに投与回数を増やしたり，持続型インスリン製剤と併用したりすることがある．投与量は，患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位．必要に応じ持続皮下注入ポンプを用いて投与

……

（インスリンリスプロ（遺伝子組換え））Insulin lispro (genetical recombination)

▶ルムジェブ注カート（院外） 劇

Lyumjev 300単位1筒
〔日本イーライリリー〕

▶ルムジェブ注ミリオペン 劇

Lyumjev 300単位1キット

▶ルムジェブ注ミリオペンHD（要時） 劇

Lyumjev 300単位1キット

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）1回2～20単位を毎食事開始時に皮下注，必要な場合は食事開始後の投与とすることもできる．ときに投与回数を増やしたり，持続型インスリン製剤と併用したりすることがある．投与量は，患者の症状及び検査所見に応じて適宜増減，持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては1日4～100単位

……

（グルカゴン）Glucagon

▶バクスミー点鼻粉末剤3mg 劇

Baqsimi 3mg1瓶
〔日本イーライリリー〕

【効】低血糖時の救急処置

【用】(外）1回3mgを鼻腔内に投与

……

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））Insulin human (genetical recombination)

▶ノボリン30R注フレックスペン（院外） 劇

Novolin 30R 300単位3mL1キット
〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）速効型インスリンと中間型

インスリンを3：7の割合で含有する混合製剤である．1回4～20単位を1日2回，朝食前と夕食前30分以内に皮下注．1日1回投与のときは朝食前に皮下注．症状及び検査所見に応じて適宜増減．維持量は1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））
Insulin human (genetical recombination)

▶ノボリンR注フレックスペン 劇
Novolin R 300単位3mL1キット
〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】（注）本剤は持続型インスリン製剤と併用する速効型インスリン製剤である．毎食前に2～20単位を皮下注．症状及び検査所見に応じて適宜増減．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位

……

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））
Insulin human (genetical recombination)

▶ノボリンN注フレックスペン（院外） 劇
Novolin N 300単位3mL1キット
〔ノボノルディスク〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】（注）初期は1回4～20単位を朝食前30分以内に皮下注，ときに回数を増やしたり，他のインスリン製剤を併用．以後症状及び検査所見に応じて投与量を増減．維持量は1日4～80単位．必要により上記用量を超えて使用することがある

……

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））
Insulin human (genetical recombination)

▶ヒューマリン3/7注カート（院外） 劇
Humulin 3/7 300単位3mL1筒
〔日本イーライリリー〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】（注）速効型水溶性インスリンと中間型イソフェンインスリンの混合製剤．1回4～20単位を1日2回，朝食前と夕食前30分以内に万年筆型注入器を用いて皮下注．1日1回投与のときは朝食前に皮下注．症状及び検査所見に応じて適宜増減．維持量は1日4～80単位

……

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））
Insulin human (genetical recombination)

▶ヒューマリンR注100単位/mL 劇
Humulin R 1000単位10mLバイアル
〔日本イーライリリー〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】（注）初期は1回4～20単位を毎食前に皮下注，ときに回数を増やしたり，他のインスリン製剤を併用．以後症状及び検査所見に応じて投与量を増減．維持量は1日4～100単位．糖尿病昏睡には，必要に応じ皮下，筋注，静注又は持続静注を行う

……

（ヒトインスリン（遺伝子組換え））
Insulin human (genetical recombination)

▶ヒューマリンR注カート（院外） 劇

Humulin R 300単位3mL1筒
〔日本イーライリリー〕

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）持続型インスリン製剤と併用する速効型インスリン製剤．1回2～20単位を毎食前に万年筆型注入器を用いて皮下注．症状及び検査所見に応じて適宜増減．持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4～100単位

……

▶ライゾデグ配合注フレックスタッチ 劇

Ryzodeg 300単位1キット
〔ノボノルディスク〕

1筒（3mL）中：	
インスリンデグルデク（遺伝子組換え）	210単位
インスリンアスパルト（遺伝子組換え）	90単位

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注）本剤は，超速効型インスリン（インスリン　アスパルト）と持効型インスリン（インスリン　デグルデク）を3：7のモル比で含有する溶解インスリン製剤．初期は1回4～20単位を1日1～2回皮下注．1日1回投与のときは，主たる食事の直前に投与し，毎日一定とする．1日2回投与のときは，朝食直前と夕食直前に投与．症状及び検査所見に応じて適宜増減．維持量は通常1日4～80単位．但し，必要により上記用量を超えて使用することがある

……

2499．他に分類されないホルモン剤（抗ホルモン剤を含む．）

（オクトレオチド酢酸塩）Octreotide acetate

▶オクトレオチド皮下注100μg「あすか」 後 劇

Octreotide 100μg1mL1管　〔あすか〕

【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：消化管ホルモン産生腫瘍（VIP産生腫瘍，カルチノイド症候群の特徴を示すカルチノイド腫瘍，ガストリン産生腫瘍）．次記疾患における成長ホルモン，ソマトメジン-C分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置，他剤による治療で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）．②進行・再発癌患者の緩和医療における消化管閉塞に伴う消化器症状の改善．③先天性高インスリン血症に伴う低血糖（他剤による治療で効果が不十分な場合）

【用】(注）①1日量100又は150μgよりはじめ，効果が不十分な場合は1日量300μgまで漸増し，2～3回に分割し皮下注．症状により適宜増減②1日量300μgを24時間持続皮下注．症状により適宜増減

……

（オクトレオチド酢酸塩）Octreotide acetate

▶サンドスタチンLAR筋注用キット10mg 劇

Sandostatin LAR 10mg1瓶（専用分散液2mL付）　〔ノバルティス〕

▶サンドスタチンLAR筋注用キット20mg（要時） 劇

Sandostatin LAR 20mg1瓶（専用分散

液2mL付）

▶サンドスタチンLAR筋注用キット30mg（要時） 劇

Sandostatin LAR 30mg1瓶（専用分散液2mL付）

【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：消化管ホルモン産生腫瘍（VIP産生腫瘍，カルチノイド症候群の特徴を示すカルチノイド腫瘍，ガストリン産生腫瘍）．②消化管神経内分泌腫瘍．③次記疾患における成長ホルモン，ソマトメジン-C分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置，他剤による治療で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）

【用】（注）①20mgを4週毎に3か月間，臀部筋注．その後10mg，20mg又は30mgを4週毎．初回投与後2週間は，本剤投与前に投与していた同一用量のオクトレオチド酢酸塩注射液を併用．②30mgを4週毎に，臀部筋注．適宜減量．③20mgを4週毎に3か月間，臀部筋注．その後10mg，20mg又は30mgを4週毎．30mgで効果が不十分な場合に限り40mgまで増量できる

……

（ガニレリクス酢酸塩）Ganirelix acetate

▶ガニレスト皮下注0.25mgシリンジ 劇

Ganirest 0.25mg0.5mL1筒〔オルガノン〕

【効】調節卵巣刺激下における早発排卵の防止

【用】（注）卵胞刺激ホルモン製剤投与の6日目から開始し，0.25mgを1日1回皮下に連日

……

（クロミフェンクエン酸塩）Clomifene citrate

▶クロミッド錠50mg（院外）

Clomid 50mg1錠 〔塩野義〕

【効】①排卵障害に基づく不妊症の排卵誘発．②乏精子症における精子形成の誘導．③生殖補助医療における調節卵巣刺激

【用】（内）①無排卵症の患者に対して排卵誘発を試みる場合には，まずGestagen，Estrogen testを必ず行って，消退性出血の出現を確認し，子宮性無月経を除外した後，開始．第1クール1日50mg5日間で開始し，無効の場合は1日100mg5日間に増量．1日100mg5日間を限度．②1回50mgを隔日．③1日50mgを月経周期3日目から5日間投与．効果不十分な場合は，次周期以降の用量を1日100mgに増量できる

……

（ゲメプロスト）Gemeprost

▶プレグランディン腟坐剤1mg 劇

Preglandin 1mg1個 〔小野〕

【効】妊娠中期における治療的流産

【用】（外）1回1mgを3時間毎に後膣円蓋部へ挿入．1日5mgまで．1日総量5mgを投与し，効果の認められない場合は投与を中止し，翌日あるいは以降に再開するか，あるいは他の方法に切り替える．投与開始後，有効陣痛が発来し，子宮内容物の排出が認められたとき，投与を中止．症状及び経過に応じて適宜増減

……

（ゴセレリン酢酸塩）Goserelin acetate

▶ゾラデックス3.6mgデポ 劇

Zoladex 3.6mg1筒（ゴセレリンとして） 〔アストラゼネカ〕

【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌

【用】(注) 3.6mgを前腹部に4週（28日）ごとに1回皮下注

……

（ゴセレリン酢酸塩）Goserelin acetate

▶ゾラデックスLA10.8mgデポ 劇

Zoladex LA 10.8mg1筒（ゴセレリンとして）〔アストラゼネカ〕

【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌

【用】(注) 10.8mgを前腹部に12～13週ごとに1回皮下注

……

（酢酸ナファレリン）Nafarelin acetate

▶ナサニール点鼻液0.2%（院外） 劇

Nasanyl 10mg5mL1本〔ファイザー〕

【効】①子宮内膜症．②子宮筋腫の縮小及び子宮筋腫に基づく次記諸症状の改善：過多月経，下腹痛，腰痛，貧血．③生殖補助医療における早発排卵の防止

【用】(外) ①②1回あたり片側の鼻腔内に200μg（1噴霧）を1日2回，月経周期1～2日目より投与．③1回あたり片側の鼻腔に200μg（1噴霧）を1日2回

……

（ジエノゲスト）Dienogest

▶ジエノゲスト錠0.5mg「モチダ」（院外） 後

Dienogest 0.5mg1錠〔持田〕

【効】月経困難症

【用】(内) 1日1mgを2回に分け，月経周期2～5日目より投与

……

（ジエノゲスト）Dienogest

▶ジエノゲスト錠1mg「モチダ」（院外） 後

Dienogest 1mg1錠〔持田〕

【効】子宮内膜症，子宮腺筋症に伴う疼痛の改善

【用】(内) 1日2mgを2回に分割し，月経周期2～5日目より経口投与

……

（シクロフェニル）Cyclofenil

▶セキソビット錠100mg（院外）

Sexovid 100mg1錠〔あすか〕

【効】第1度無月経，無排卵性月経，希発月経の排卵誘発

【用】(内) 1日400～600mgを2～3回に分割，5～10日間投与，症状に応じてこれを反復

……

（ジノプロスト）Dinoprost

▶プロスタルモン・F注射液1000 劇

Prostarmon F 1mg1mL1管〔丸石〕

【効】①静脈内注射投与：1）妊娠末期における陣痛誘発・陣痛促進・分娩促進．2）次記における腸管蠕動亢進：胃腸管の手術における術後腸管麻痺の回復遷延の場合，麻痺性イレウスにおいて他の保存的治療で効果が認められない場合．②卵膜外投与：治療的流産

【用】(注) ①1）1～2mLを静脈内に点滴または持続注入．(a) 点滴静注：本剤1mLに5%ブドウ糖注射液または糖液を加えて500mLに希釈し，0.1μg/kg/分の割合で点滴静注．希釈する輸液の量及び種類は患者の状態に応じて適切に選択．(b) シリンジポンプによる静注（持続注入）：本剤1mLに生理食塩液を加えて50mLに希釈し，0.1μg/kg/分（0.05～0.15μg/kg/分）の割合で静注．症状により適宜増減．2）1回1,000～2,000μg（本剤1～2mL）を輸液500mLに希釈し，1～2時間（10～20μg/分の投与速度）で1日2回．手術侵襲の程度ならびに他の処置などを考慮して慎重に行うこと．3日間投与して

も効果が認められないときは直ちに投与を中止し他の療法にきりかえる．症状，体重により適宜増減.

②〔妊娠12週以降〕本剤1mLに生理食塩液を加え4mLに希釈し，この液を子宮壁と卵膜の間に数回に分け注入．1）薬液注入カテーテルの固定：通常フォーリーカテーテルを用いる．カテーテルを子宮頸管を通じ挿入，カテーテルのバルーン部が子宮口を通過して，子宮下部まで到達した後，バルーン部に生理食塩液を充満，内子宮口を閉鎖し，カテーテルの脱出と腟への薬液漏出を防止する．次にカテーテルを大腿部内側へテープで固定する．2）薬液の注入：(a) 初回量：希釈液（ジノプロスト250μg/mL）1mLを注入し，薬液がカテーテル内に残らないように引き続きカテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する（通例，16号カテーテルでは約3.5mL）．(b) 2回目以降：2時間ごとに希釈液3～4mL（750～1,000μg）を反復投与するが，初回投与による子宮収縮，その他の反応が強すぎる場合には，次回の投与量を2mL（500μg）に減量または4時間後に投与．(c) 本剤の投与は原則として2時間々隔で行うが，本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜投与量及び投与間隔を1～4時間の間で調節する．(d) 本投与法においては薬剤注入の度に，カテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意すること．

〔妊娠12週未満〕胞状奇胎，合併症で全身麻酔が困難な症例，頸管拡張の困難な症例又はその場合の除去術の前処置に使用する．その際本剤の注入は，硫酸アトロピン，鎮痛剤の投与後，前麻酔効果があらわれてから行うことが望ましい．1）チューブの挿入：通常F4～5号の合成樹脂製の細いチューブを用い，使用前にチューブ内腔に生理食塩液を満たしておく．チューブを鉗子ではさみ，外子宮口より子宮腔内にゆっくりと約7cm位まで挿入する．直視下で薬液の注入を行う以外は，チューブの排出をふせぐためチューブをとりかこむようにガーゼを腟腔内につめる．注射器をチューブに接続し，チューブを大腿部内側にテープで固定する．2）薬液の注入：(a) 分割注入法：妊娠12週以降の場合に準じ，本剤1mLに生理食塩液を加え4mLに希釈した液を用い分割注入する．初回量は希釈液1mL（ジノプロスト250μg/mL）を注入し，また薬液がチューブ内に残らないように引き続きチューブ内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する．2回目以降の注入は，原則として1時間ごとに希釈液3～4mL（750～1,000μg）を反復投与するが，初回投与による子宮収縮，その他の反応が強すぎる場合には，次回の投与量を2mL（500μg）に減量または投与時間々隔をおくらせる．本剤の投与は原則として総投与量3,000μgとし，また1時間々隔で行うが，本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜に投与量及び投与時間々隔を調節する．本投与法においては薬剤注入の度にチューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意する．(b) 一回注入法：通常ジノプロスト1,000μg/mL含有注射剤を希釈しないで，一回に2,000～3,000μg（2～3mL）をゆっくり注入する．本剤による効果及びその反応を観察しながら適宜に投与量を増減する．注入後チューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入す

る．チューブは薬液注入が終了すれば抜きとる

（ジノプロストン）Dinoprostone

▶プロウペス腟用剤10mg 劇

Propess 10mg1個 〔フェリング〕

【効】妊娠37週以降の子宮頸管熟化不全における熟化の促進

【用】(外) 1個を後腟円蓋に挿入し，最長12時間腟内に留置

（セマグルチド（遺伝子組換え））

Semaglutide (genetical recombination)

▶ウゴービ皮下注0.25mg SD（要時） 劇

Wegovy 0.25mg0.5mL1キット 〔ノボノルディスク〕

▶ウゴービ皮下注0.5mg SD（要時） 劇

Wegovy 0.5mg0.5mL1キット

▶ウゴービ皮下注1.0mg SD（要時） 劇

Wegovy 1mg0.5mL1キット

▶ウゴービ皮下注1.7mg SD（要時） 劇

Wegovy 1.7mg0.75mL1キット

▶ウゴービ皮下注2.4mg SD（要時） 劇

Wegovy 2.4mg0.75mL1キット

【効】肥満症．ただし，高血圧，脂質異常症又は2型糖尿病のいずれかを有し，食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず，次記に該当する場合に限る：BMIが27kg/㎡以上であり，2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する，或いはBMIが35kg/㎡以上

【用】(注) 0.25mgから投与を開始し，週1回皮下注．その後は4週間の間隔で，週1回0.5mg，1.0mg，1.7mg及び2.4mgの順に増量し，以降は2.4mgを週1回皮下注．患者の状態に応じて適宜減量

（セマグルチド（遺伝子組換え））

Semaglutide (genetical recombination)

▶オゼンピック皮下注2mg 劇

Ozempic 2mg1.5mL1キット 〔ノボノルディスク〕

【効】2型糖尿病

【用】(注) 週1回0.5mgを維持用量とし，皮下注．週1回0.25mgから開始し，4週間投与した後，週1回0.5mgに増量．患者の状態に応じて適宜増減するが，週1回0.5mgを4週間以上投与しても効果不十分な場合には，週1回1.0mgまで増量可

（セマグルチド（遺伝子組換え））

Semaglutide (genetical recombination)

▶リベルサス錠3mg 劇

Rybelsus 3mg1錠〔ノボノルディスク〕

▶リベルサス錠7mg（要時） 劇

Rybelsus 7mg1錠

▶リベルサス錠14mg（要時） 劇

Rybelsus 14mg1錠

【効】2型糖尿病

【用】(内) 1日1回7mgを維持用量とし．1日1回3mgから開始し，4週間以上投与した後，1日1回7mgに増量．患者の状態に応じて適宜増減するが，1日1回7mgを4週間以上投与しても効果不十分な場合には，1日1回14mgに増量することができる

（ダナゾール）Danazol

▶ボンゾール錠100mg（院外）

Bonzol 100mg1錠 〔田辺三菱〕

【効】①子宮内膜症．②乳腺症
【用】(内) ①1日200～400mgを2回に分割し，月経周期第2～5日より，約4か月間連続投与．症状により増量．②1日200mgを2回に分割し，月経周期第2～5日より，4～6週間連続投与

……

（チルゼパチド）Tirzepatide

▶マンジャロ皮下注2.5mgアテオス 劇
Mounjaro ATEOS 2.5mg0.5mL1キット
〔日本イーライリリー〕

▶マンジャロ皮下注5mgアテオス 劇
Mounjaro ATEOS 5mg0.5mL1キット

▶マンジャロ皮下注7.5mgアテオス（院外） 劇
Mounjaro ATEOS 7.5mg0.5mL1キット

▶マンジャロ皮下注10mgアテオス（院外） 劇
Mounjaro ATEOS 10mg0.5mL1キット

▶マンジャロ皮下注12.5mgアテオス（院外） 劇
Mounjaro ATEOS 12.5mg0.5mL1キット

▶マンジャロ皮下注15mgアテオス（院外） 劇
Mounjaro ATEOS 15mg0.5mL1キット

【効】2型糖尿病
【用】(注) 週1回5mgを維持用量とし，皮下注．週1回2.5mgから開始し，4週間投与した後，週1回5mgに増量．患者の状態に応じて適宜増減，週1回5mgで効果不十分な場合は，4週間以上の間隔で2.5mgずつ増量．最大用量は週1回15mgまで

……

（デガレリクス酢酸塩）Degarelix acetate

▶ゴナックス皮下注用80mg 劇
Gonax 80mg1瓶（溶解液付）
〔フェリング〕

▶ゴナックス皮下注用120mg 劇
Gonax 120mg1瓶（溶解液付）

▶ゴナックス皮下注用240mg 劇
Gonax 240mg1瓶（溶解液付）

【効】前立腺癌
【用】(注) 初回240mgを1カ所あたり120mgずつ腹部2カ所に皮下注．2回目以降は，初回投与4週間後より，維持用量を投与．4週間間隔で投与を繰り返す場合は，80mgを維持用量とし，腹部1カ所に皮下注，12週間間隔で投与を繰り返す場合は，480mgを維持用量，1カ所あたり240mgずつ腹部2カ所に皮下注．
初回投与：1カ所あたり，120mgバイアルに注射用水3.0mLを注入し，溶解後速やかに3.0mLを皮下注．(3.0mLで溶解することにより，40mg/mLとなる.)
維持用量を4週間間隔で投与する場合：80mgバイアルに注射用水4.2mLを注入し，溶解後速やかに4.0mLを皮下注．(4.2mLで溶解することにより，20mg/mLとなる.).
維持用量を12週間間隔で投与する場合：1カ所あたり，240mgバイアルに注射用水4.2mLを注入し，溶解後速やかに4.0mLを皮下注．(4.2mLで溶解することにより，60mg/mLとなる.)

……

（テデュグルチド（遺伝子組換え））Teduglutide (genetical recombination)

▶レベスティブ皮下注用3.8mg（要時） 劇
Revestive 3.8mg1瓶（溶解液付）〔武田〕

【効】短腸症候群
【用】(注) 1日1回0.05mg/kgを皮下注

（デュタステリド）Dutasteride
▶アボルブカプセル0.5mg 劇
Avolve 0.5mg1カプセル
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】前立腺肥大症
【用】(内) 1回0.5mgを1日1回

（デュタステリド）Dutasteride
▶ザガーロカプセル0.5mg（院外） 劇
Zagallo 0.5mg1カプセル
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】男性における男性型脱毛症
【用】(内) 0.1mgを1日1回．必要に応じて0.5mgを1日1回

（デュラグルチド（遺伝子組換え））Dulaglutide (genetical recombination)
▶トルリシティ皮下注0.75mgアテオス 劇生
Trulicity 0.75mg0.5mL1キット
〔日本イーライリリー〕
【効】2型糖尿病
【用】(注) 0.75mgを週に1回，皮下注．患者の状態に応じて1.5mgを週に1回投与に増量可

（トリロスタン）Trilostane
▶デソパン錠60mg（要時）
Desopan 60mg1錠 〔持田〕
【効】次の疾患におけるアルドステロン及びコルチゾール分泌過剰状態の改善並びにそれに伴う諸症状の改善：特発性アルドステロン症，手術適応とならない原発性アルドステロン症及びクッシング症候群
【用】(内) 初期投与量：1日240mgを3～4回に分割．維持量：1日240mg～480mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

（トルバプタン）Tolvaptan
▶サムスカOD錠30mg（要時） 劇
Samsca OD 30mg1錠 〔大塚〕
【効】①腎容積が既に増大しており，かつ，腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性嚢胞腎の進行抑制．②抗利尿ホルモン不適合分泌症候群（SIADH）における低ナトリウム血症の改善
【用】(内) ①1日60mgを2回（朝45mg，夕方15mg）に分けて開始する．1日60mgの用量で1週間以上投与し，忍容性がある場合には，1日90mg（朝60mg，夕方30mg），1日120mg（朝90mg，夕方30mg）と1週間以上の間隔を空けて段階的に増量．忍容性に応じて適宜増減するが，最高用量は1日120mgまで．②7.5mgを1日1回．必要に応じて，望ましい血清ナトリウム濃度に達するまで段階的に増量できる．忍容性に応じて適宜増減，最高用量は1日60mgまで

（パシレオチドパモ酸塩）Pasireotide pamoate
▶シグニフォーLAR筋注用キット40mg（要時） 劇
Signifor 40mg1キット（溶解液付）
〔レコルダティ〕
【効】①次記疾患における成長ホルモン，IGF-I（ソマトメジン-C）分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置で効果が不十分又は施行が困難な場合）．②クッシング病（外科的処置で効果が不十分又は施行が困難な場合）

【用】(注) ①40mgを4週毎に3か月間，臀部筋肉内に注射．その後は患者の病態に応じて，20mg，40mg又は60mgを4週毎．②10mgを4週毎に，臀部筋肉内に注射．患者の状態に応じて適宜増量，最高用量は40mg

……

(パシレオチドパモ酸塩) Pasireotide pamoate

▶シグニフォーLAR筋注用キット60mg（要時） 劇

Signifor 60mg1キット（溶解液付）

〔レコルダティ〕

【効】次記疾患における成長ホルモン，IGF-I（ソマトメジン-C）分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置で効果が不十分又は施行が困難な場合）

【用】(注) 40mgを4週毎に3か月間，臀部筋肉内に注射．その後は患者の病態に応じて，20mg，40mg又は60mgを4週毎

……

(ブセレリン酢酸塩) Buserelin acetate

▶スプレキュア点鼻液0.15%（院外）

Suprecur 15mg10mL1本

〔クリニジェン〕

【効】①子宮内膜症，子宮筋腫の縮小及び子宮筋腫に基づく次の諸症状の改善：過多月経，下腹痛，腰痛，貧血．②中枢性思春期早発症．③生殖補助医療における卵胞成熟．④生殖補助医療における早発排卵の防止

【用】(外) 1回左右の鼻腔内に各々300μg（1噴霧）．①1日3回，月経周期1～2日目より投与．症状により適宜増減．②1日3～6回，効果不十分のとき皮下注法に切り替える．③採卵の34～36時間前に2回投与するが，患者の反応に応じて，投与回数は1回～4回の範囲で適宜調節．④1日2～3回，十分な効果が得られない場合は，1日4回も可

……

(ペグビソマント（遺伝子組換え)) Pegvisomant (genetical recombination)

▶ソマバート皮下注用10mg（院外） 劇

Somavert 10mg1瓶（溶解液付）

〔ファイザー〕

▶ソマバート皮下注用15mg（院外） 劇

Somavert 15mg1瓶（溶解液付）

▶ソマバート皮下注用20mg（院外） 劇

Somavert 20mg1瓶（溶解液付）

【効】次の疾患におけるIGF-I（ソマトメジン-C）分泌過剰状態および諸症状の改善：先端巨大症（外科的処置，他剤による治療で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）

【用】(注) 初日に40mgを1日1回皮下注．2日目以降は1日1回10mg．血清中IGF-I値及び症状に応じ，1日量30mgを上限とし，5mgずつ適宜増減

……

(ミトタン) Mitotane

▶オペプリム（要時） 劇

Opeprim 500mg1カプセル　〔高田〕

【効】①副腎癌．②手術適応とならないクッシング症候群

【用】(内) 1回500～1000mg1日3回から開始し有効量まで漸増．以後，症状，血中・尿中ステロイド濃度，副作用等により適宜増減

……

（ランレオチド酢酸塩）Lanreotide acetate

▶ソマチュリン皮下注60mg（要時） 劇

Somatuline 60mg244mg1筒　〔帝人〕

▶ソマチュリン皮下注90mg（要時） 劇

Somatuline 90mg366mg1筒

【効】①次記疾患における成長ホルモン，IGF-I（ソマトメジン-C）分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）．②甲状腺刺激ホルモン産生下垂体腫瘍

【用】(注) ①②90mgを4週毎に3か月間，深部皮下に注射．その後は病態に応じて60mg，90mg又は120mgを4週毎に投与

……

（ランレオチド酢酸塩）Lanreotide acetate

▶ソマチュリン皮下注120mg（要時） 劇

Somatuline 120mg488mg1筒　〔帝人〕

【効】①次記疾患における成長ホルモン，IGF-I（ソマトメジン-C）分泌過剰状態及び諸症状の改善：先端巨大症・下垂体性巨人症（外科的処置で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合）．②甲状腺刺激ホルモン産生下垂体腫瘍．③膵・消化管神経内分泌腫瘍

【用】(注) ①②90mgを4週毎に3か月間，深部皮下に注射．その後は病態に応じて60mg，90mg又は120mgを4週毎に投与．③120mgを4週毎，深部皮下注

……

（リュープロレリン酢酸塩）Leuprorelin acetate

▶リュープリン注射用1.88mg 劇

Leuplin 1.88mg1瓶（懸濁用液1mL付）〔武田〕

【効】①子宮内膜症．②過多月経，下腹痛，腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善．③中枢性思春期早発症

【用】(注) ①4週に1回3.75mgを皮下注．体重が50kg未満の患者では1.88mgを投与できる．初回は月経周期1～5日目に．②4週に1回1.88mgを皮下注．体重の重い患者，子宮腫大が高度の患者では3.75mgを投与．初回は月経周期1～5日目に行う．③4週に1回30μg/kgを皮下注．症状に応じて180μg/kgまで増量できる

……

（リュープロレリン酢酸塩）Leuprorelin acetate

▶リュープリンSR注射用キット11.25mg（要時） 劇

Leuplin SR 11.25mg1筒（懸濁用液1mL付）〔武田〕

【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌．③球脊髄性筋萎縮症の進行抑制

【用】(注) 12週に1回11.25mgを皮下注

……

（リュープロレリン酢酸塩）Leuprorelin acetate

▶リュープリンPRO注射用キット22.5mg 劇

Leuplin PRO 22.5mg1筒（懸濁用液1mL付）〔武田〕

【効】①前立腺癌．②閉経前乳癌

【用】(注) 24週に1回22.5mgを皮下注

……

（リュープロレリン酢酸塩）Leuprorelin acetate

▶リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg「NP」㊫ 劇

Leuprorelin acetate 3.75mg1筒 〔ニプロ〕

【効】①子宮内膜症．②過多月経，下腹痛，腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善．③閉経前乳癌．④前立腺癌．⑤中枢性思春期早発症

【用】(注) ①4週に1回3.75mgを皮下注．体重が50kg未満の患者では1.88mgを投与できる．初回は月経周期1～5日目に．②4週に1回1.88mgを皮下注．体重の重い患者，子宮腫大が高度の患者では3.75mgを投与．初回は月経周期1～5日目に行う．③④4週に1回3.75mgを皮下注．⑤4週に1回30μg/kgを皮下注．症状に応じて180μg/kgまで増量できる

……

（リラグルチド（遺伝子組換え））Liraglutide (genetical recombination)

▶ビクトーザ皮下注18mg 劇

Victoza 18mg3mL1キット 〔ノボノルディスク〕

【効】2型糖尿病

【用】(注) 0.9mgを維持用量とし，1日1回朝又は夕に皮下注．1日1回0.3mgから開始し，1週間以上の間隔で0.3mgずつ増量．患者の状態に応じて適宜増減し，1日0.9mgで効果不十分な場合には，1週間以上の間隔で0.3mgずつ最高1.8mgまで増量可

……

（レルゴリクス）Relugolix

▶レルミナ錠40mg（院外） 劇

Relumina 40mg1錠 〔あすか〕

【効】子宮筋腫に基づく次記諸症状の改善：過多月経，下腹痛，腰痛，貧血．子宮内膜症に基づく疼痛の改善

【用】(内) 40mgを1日1回食前．初回投与は月経周期1～5日目に行う

……

25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬

251. 泌尿器官用剤

2519. その他の泌尿器官用剤

（D－ソルビトール）D-sorbitol

▶ウロマチックS泌尿器科用灌流液3%

Uromatic S 90g3L1袋　〔バクスター〕

【効】前立腺及び膀胱疾患の経尿道的手術時，その他泌尿器科手術時並びに術後の洗浄

【用】(外) 使用量は目的に応じて1000～15000mLとする．手術など必要に応じ適宜増減

……

252. 生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）

2521. 生殖器官用抗生物質製剤

（クロラムフェニコール）Chloramphenicol

▶クロマイ腟錠100mg

Chlomy 100mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕

【効】細菌性腟炎．〈適応菌種〉クロラムフェニコール感性菌

【用】(外) 1回100mg1日1回局所に挿入

……

2529. その他の生殖器官用剤（性病予防剤を含む.）

（エストリオール）Estriol

▶ホーリンV腟用錠1mg

Holin V 1mg1錠　〔あすか〕

【効】腟炎（老人，小児及び非特異性），子宮頸管炎並びに子宮腟部びらん

【用】(外) 1日1回0.5～1.0mgを腟内に挿入．年齢，症状により適宜増減

……

（オキシコナゾール硝酸塩）Oxiconazole nitrate

▶オキナゾール腟錠600mg

Okinazole 600mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】カンジダに起因する腟炎及び外陰腟炎

【用】(外) 1週1回600mgを腟深部に挿入，真菌学的効果が得られない場合更に1回600mg使用

……

（メトロニダゾール）Metronidazole

▶フラジール腟錠250mg

Flagyl 250mg1錠　〔塩野義〕

【効】①トリコモナス腟炎．②細菌性腟症．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス・フラジリス，プレボテラ・ビビア，モビルンカス属，ガードネラ・バジナリス

【用】(外) ①1クールとして，1日1回250mgを10～14日間腟内に挿入．②1日1回250mgを7～10日間腟内に挿入

……

（レボノルゲストレル）Levonorgestrel

▶ミレーナ52mg（処置）

Mirena 52mg1システム　〔バイエル〕

【効】避妊，過多月経，月経困難症

【用】(外) 1個を子宮腔内に装着

……

253. 子宮収縮剤

2531. バッカク類製剤

（メチルエルゴメトリンマレイン酸塩）Methylergometrine maleate

▶パルタンM錠0.125mg　㊫

Partan M 0.125mg1錠　〔持田〕

【効】子宮収縮促進並びに子宮出血予防及び治療の目的で次の場合に使用：胎

盤娩出後，子宮復古不全，流産，人工妊娠中絶
【用】(内) 1回0.125～0.25mgを1日2～4回．症状により適宜増減

……

(メチルエルゴメトリンマレイン酸塩)
Methylergometrine maleate

▶パルタンM注0.2mg後 劇
Partan M 0.2mg1mL1管 〔持田〕
【効】子宮収縮促進並びに子宮出血予防及び治療の目的で次の場合に使用：胎盤娩出前後，弛緩出血，子宮復古不全，帝王切開術，流産，人工妊娠中絶
【用】(注) 1回0.1～0.2mgを静注するか，又は0.2mgを皮下，筋注．症状により適宜増減

……

254．避妊剤
2549．その他の避妊剤

▶アンジュ 28錠（院外）
Ange (28日分) 1組 〔あすか〕

1錠中：	
(赤褐色錠)	
レボノルゲストレル	0.050mg
エチニルエストラジオール	0.030mg
(白色錠)	
レボノルゲストレル	0.075mg
エチニルエストラジオール	0.040mg
(黄色錠)	
レボノルゲストレル	0.125mg
エチニルエストラジオール	0.030mg
(赤色錠)	プラセボ

【効】避妊
【用】(内) 1周期目は1日1錠を毎日一定の時刻に赤褐色錠から開始し，指定された順番に従い28日間連続経口投与．2周期目は，1周期服用開始29日目より1周期目と同様に赤褐色錠から1日1錠を28日間連続投与し，3周期目以降は2周期目と同様に投与

……

▶マーベロン21（院外）
Marvelon (21日分) 1組〔オルガノン〕

1錠中：	
デソゲストレル	0.15mg
エチニルエストラジオール	0.03mg

【効】避妊
【用】(内) 1日1錠を毎日一定の時刻に21日間連続経口投与し，その後7日間休薬．同様の方法で，避妊する期間繰り返し投与

……

255．痔疾用剤
2559．その他の痔疾用剤

▶ヘモポリゾン軟膏後
Hemoporison 2g1個 〔ジェイドルフ〕

▶強力ポステリザン（軟膏）(院外)
Posterisan forte 2g1個 〔マルホ〕

1g中：	
大腸菌死菌浮遊液	0.163mL
(大腸菌死菌約2.59億個含有)	
ヒドロコルチゾン	2.50mg

【効】痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解，肛門部手術創，肛門周囲の湿疹・皮膚炎，軽度な直腸炎の症状の緩解
【用】(外) 1日1～3回適量を患部に塗布又は注入

……

▶ヘモナーゼ配合錠
Hemonase 1錠 〔ジェイドルフ〕

1錠中：	
ブロメライン 35,000ブロメライン単位	
トコフェロール酢酸エステル	10mg

【効】痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解，肛門部手術創

【用】(内) 1回1錠を1日3～4回. 年齢, 症状により適宜増減

▶ボラザG坐剤

Borraza G 1.77g1個 〔天藤〕

1個 (1.77g) 中:	
トリベノシド	200mg
リドカイン	40mg

【効】内痔核に伴う症状の緩解
【用】(外) 1回1個ずつ, 1日2回朝夕肛門内に挿入. 症状に応じて適宜増減

▶ボラザG軟膏

Borraza G 2.4g1個 〔天藤〕

1容器 (2.4g) 中:	
トリベノシド	271.2mg
リドカイン	54.2mg

【効】①痔核に伴う症状 (出血, 疼痛, 腫脹) の緩解. ②裂肛に伴う症状 (出血, 疼痛) の緩解, 裂創上皮化の促進
【用】(外) 内痔核には, 1回1容器分 (注入量でトリベノシドとして200mg, リドカインとして40mg) を, 1日2回朝夕肛門内に注入. 症状に応じて適宜回数を増減. 裂肛, 外痔核には, 適量を1日2回朝夕患部に塗布又は注入. 症状に応じて適宜回数を増減

259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬

(イミダフェナシン) Imidafenacin

▶イミダフェナシンOD錠0.1mg「杏林」後

Imidafenacin OD 0.1mg1錠 〔杏林〕
【効】過活動膀胱における尿意切迫感, 頻尿及び切迫性尿失禁
【用】(内) 1回0.1mgを1日2回, 朝食後及び夕食後. 効果不十分な場合は, 1回0.2mg, 1日0.4mgまで増量できる

(オキシブチニン塩酸塩) Oxybutynin hydrochloride

▶ネオキシテープ73.5mg (院外)

Neoxy 73.5mg35cm²1枚 〔久光〕
【効】過活動膀胱における尿意切迫感, 頻尿及び切迫性尿失禁
【用】(外) 1日1回, 1枚 (73.5mg) を下腹部, 腰部又は大腿部のいずれかに貼付し, 24時間毎に貼り替える

(オキシブチニン塩酸塩) Oxybutynin hydrochloride

▶ポラキス錠2 (院外)

Pollakisu 2mg1錠 〔チェプラファーム〕
【効】次記疾患又は状態における頻尿, 尿意切迫感, 尿失禁: ①神経因性膀胱. ②不安定膀胱 (無抑制収縮を伴う過緊張性膀胱状態)
【用】(内) 1回2～3mgを1日3回. 年齢, 症状により適宜増減

(コハク酸ソリフェナシン) Solifenacin succinate

▶ベシケアOD錠2.5mg (院外)

Vesicare OD 2.5mg1錠 〔アステラス〕

▶ベシケアOD錠5mg

Vesicare OD 5mg1錠
【効】過活動膀胱における尿意切迫感, 頻尿及び切迫性尿失禁
【用】(内) 5mgを1日1回. 年齢, 症状により適宜増減. 1日10mgまで

(ジメチルスルホキシド) Dimethylsulfoxide

▶ジムソ膀胱内注入液50% (要時)

Zymso 50%50mL1瓶 〔杏林〕
【効】間質性膀胱炎 (ハンナ型) の諸症状 (膀胱に関連する慢性の骨盤部の疼

痛，圧迫感及び不快感，尿意亢進又は頻尿等の下部尿路症状）の改善
【用】(外) 50%（w/w）ジメチルスルホキシド溶液を1回あたり1バイアル50mL（ジメチルスルホキシドとして27g），2週間間隔で6回膀胱内に注入．膀胱内注入後，可能な限り15分間以上膀胱内に保持してから排出させる

……

（シルデナフィルクエン酸塩）
Sildenafil citrate

▶バイアグラ錠25mg（院外）
Viagra 25mg1錠　〔ヴィアトリス〕

▶バイアグラ錠50mg（院外）
Viagra 50mg1錠
【効】勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者）
【用】(内) 1日1回25～50mgを性行為の約1時間前に．高齢者（65歳以上），肝障害のある患者及び重度の腎障害（Ccr＜30mL/分）のある患者については，本剤の血漿中濃度が増加することが認められているので，25mgを開始用量とする．1日1回とし，間隔は24時間以上

……

（シロドシン）Silodosin

▶シロドシンOD錠4mg「DSEP」
後　劇
Silodosin OD 4mg1錠
〔第一三共エスファ〕
【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害
【用】(内) 1回4mgを1日2回朝夕食後．症状に応じて適宜減量

……

（タダラフィル）Tadalafil

▶シアリス錠10mg（院外）
Cialis 10mg1錠〔日本イーライリリー〕

▶シアリス錠20mg（院外）
Cialis 20mg1錠
【効】勃起不全（満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者）
【用】(内) 1日1回10mgを性行為の約1時間前に．10mgの投与で十分な効果が得られず，忍容性が良好と判断された器質性又は混合型勃起不全患者に対しては，20mgに増量可．軽度又は中等度の肝障害のある患者では10mgまで．いずれの場合も1日1回とし，投与間隔は24時間以上．中等度又は重度の腎障害のある患者では，5mgから開始し，投与間隔は24時間以上とする．中等度の腎障害のある患者では最高用量は10mgまでとし，10mgを投与する場合には投与間隔を48時間以上とする．重度の腎障害のある患者では5mgまで

……

（タダラフィル）Tadalafil

▶タダラフィル錠5mgZA「シオエ」後
Tadalafil 5mg1錠　〔日本新薬〕
【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害
【用】(内) 1日1回5mg

……

（タムスロシン塩酸塩）Tamsulosin hydrochloride

▶タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「日医工」後
Tamsulosin hydrochloride OD 0.2mg 1錠　〔日医工〕
【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害
【用】(内) 0.2mgを1日1回食後．年齢，症状により適宜増減

……

（ナフトピジル）Naftopidil

▶ナフトピジルOD錠25mg「サワイ」㊦

Naftopidil OD 25mg1錠　〔沢井〕

【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害

【用】(内) 1日1回25mgより始め，効果が不十分な場合は1～2週間の間隔をおいて50～75mgに漸増し，1日1回食後．症状により適宜増減．1日75mgまで

……

（ビベグロン）Vibegron

▶ベオーバ錠50mg

Beova 50mg1錠　〔杏林〕

【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁

【用】(内) 50mgを1日1回食後

……

（フェソテロジンフマル酸塩）Fesoterodine fumarate

▶トビエース錠4mg（院外）

Toviaz 4mg1錠　〔ファイザー〕

【効】①過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁．②神経因性膀胱における排尿管理

【用】(内) ①4mgを1日1回．1日1回8mgまで増量可．②体重25kg超の小児には4mgを開始用量として1日1回．投与開始から1週間後以降に，1日1回8mgまで増量可

……

（フラボキサート塩酸塩）Flavoxate hydrochloride

▶ブラダロン錠200mg（院外）

Bladderon 200mg1錠　〔日本新薬〕

【効】次記疾患に伴う頻尿，残尿感：神経性頻尿，慢性前立腺炎，慢性膀胱炎

【用】(内) 1回200mg，1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

（プロピベリン塩酸塩）Propiverine hydrochloride

▶バップフォー錠10

Bup-4 10mg1錠　〔大鵬〕

【効】①次記疾患又は状態における頻尿，尿失禁：神経因性膀胱，神経性頻尿，不安定膀胱，膀胱刺激状態（慢性膀胱炎，慢性前立腺炎）．②過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁

【用】(内) 20mgを1日1回食後．年齢，症状により適宜増減．20mgを1日2回まで

……

（ミラベグロン）Mirabegron

▶ベタニス錠50mg　劇

Betanis 50mg1錠　〔アステラス〕

【効】過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁

【用】(内) 50mgを1日1回食後

……

（リトドリン塩酸塩）Ritodrine hydrochloride

▶ウテメリン錠5mg

Utemerin 5mg1錠　〔キッセイ〕

【効】切迫流・早産

【用】(内) 1回5mgを1日3回食後．症状により適宜増減

……

（リトドリン塩酸塩）Ritodrine hydrochloride

▶ウテメリン注50mg　劇

Utemerin 50mg5mL1管　〔キッセイ〕

【効】緊急に治療を必要とする切迫流・早産

【用】(注) 50mg（1アンプル）を5%ブドウ糖注射液又は10%マルトース注射液500mLに希釈し，50μg/分から点滴静注を開始．子宮収縮抑制状況および母体心拍数などを観察しながら適宜増

減．子宮収縮の抑制後は漸次減量し，50μg/分以下の速度を維持して収縮の再発が見られないことが確認された場合には投与を中止．有効用量は50～150μg/分．注入薬量は200μg/分まで

▶エルサメットS配合錠㊁

Elsamet S 1錠　〔テバ〕

1錠中：	
オオウメガサソウエキス	1mg
ハコヤナギエキス	1mg
セイヨウオキナグサエキス	1mg
スギナエキス	3mg
小麦胚芽油	30mg

【効】前立腺肥大に伴う排尿困難，残尿及び残尿感，頻尿

【用】(内) 1回1錠，1日3回．症状に応じて適宜増減

▶セルニルトン錠

Cernilton 63mg1錠　〔扶桑〕

1錠中：	
セルニチンT-60	60mg
セルニチンGBX	3mg

【効】①慢性前立腺炎．②初期前立腺肥大症による次の諸症状：排尿困難，頻尿，残尿及び残尿感，排尿痛，尿線細小，会陰部不快感

【用】(内) 1回2錠1日2～3回

▶マグセント注100mL

Magsent 100mL1瓶　〔あすか〕

1瓶（100mL）中：	
硫酸マグネシウム水和物	10g
ブドウ糖	10g

▶マグセント注シリンジ40mL

Magsent 40mL1筒

40mL中：	
硫酸マグネシウム水和物	4g
ブドウ糖	4g

【効】①切迫早産における子宮収縮の抑制．②重症妊娠高血圧症候群における子癇の発症抑制及び治療

【用】(注) ①初回量として，40mLを20分以上かけて静注後，10mL/時より持続静注を行う．子宮収縮が抑制されない場合は5mL/時ずつ増量し，最大20mL/時まで．子宮収縮抑制後は症状を観察しながら漸次減量し，子宮収縮の再発がみられないことが確認された場合には中止．持続注入ポンプを用いて投与．②初回量として，40mLを20分以上かけて静注後，10mL/時より持続静注を行う．症状に応じて5mL/時ずつ増量し，最大投与量は20mL/時まで．初回量投与の場合を除いて，持続注入ポンプを用いて投与

26. 外皮用薬

261. 外皮用殺菌消毒剤

2611. 塩素酸塩製剤

（次亜塩素酸ナトリウム）Sodium hypochlorite

▶次亜塩6%「ヨシダ」㊊

Sodium hypochlorite 6%500mL1本 〔吉田〕

▶テキサント消毒液6%（院外）

Texant 6%500g1本 〔日本新薬〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒．③医療機器の消毒．④手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．⑤排泄物の消毒．⑥HBウイルスの消毒．⑦患者用プール水の消毒

【用】(外) ①有効塩素濃度100～500ppm（0.01～0.05%）溶液に浸すか，清拭する．（本品希釈倍数：120～600倍）．②有効塩素濃度50～100ppm（0.005～0.01%）溶液で洗浄する．（本品希釈倍数：600～1200倍）．③有効塩素濃度200～500ppm（0.02～0.05%）溶液に1分以上浸漬するか，または温溶液を用いて清拭する．（本品希釈倍数：120～300倍）．④有効塩素濃度200～500ppm（0.02～0.05%）溶液を用いて清拭する．（本品希釈倍数：120～300倍）．⑤有効塩素濃度1,000～10,000ppm（0.1～1%）溶液を用いる．（本品希釈倍数：6～60倍）．⑥1）血液その他の検体物質に汚染された器具の場合：有効塩素濃度10,000ppm（1%）溶液を用いる．（本品希釈倍数：6倍）．2）汚染がはっきりしないものの場合：有効塩素濃度1,000～5,000ppm（0.1～0.5%）溶液を用いる．（本品希釈倍数：12～60倍）．⑦残留塩素量が1ppmになるように用いる

……

（次亜塩素酸ナトリウム）Sodium hypochlorite

▶ヤクラックスD液1%㊊

Yakulax D 1%5kg1本 〔ヤクハン〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒．③医療機器の消毒．④手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．⑤排泄物の消毒．⑥HBウイルスの消毒．⑦患者用プール水の消毒

【用】(外) ①有効塩素濃度100～500ppm（0.01～0.05%）溶液に浸すか，清拭する．（本品希釈倍数20～100倍）．②有効塩素濃度50～100ppm（0.005～0.01%）溶液で洗浄する．（本品希釈倍数100～200倍）．③有効塩素濃度200～500ppm（0.02～0.05%）溶液に1分以上浸漬するか，または温溶液を用いて清拭する．（本品希釈倍数20～50倍）．④有効塩素濃度200～500ppm（0.02～0.05%）溶液を用いて清拭する．（本品希釈倍数20～50倍）．⑤有効塩素濃度1,000～10,000ppm（0.1～1%）溶液を用いる．（本品希釈倍数　そのまま～10倍）．⑥1）血液その他の検体物質に汚染された器具の場合：有効塩素濃度10,000ppm（1%）溶液を用いる．（本品希釈倍数　そのまま）．2）汚染がはっきりしないものの場合：有効塩素濃度1,000～5,000ppm（0.1～0.5%）溶液を用いる．（本品希釈倍数2～10倍）．⑦残留塩素量が1ppmになるように用いる

……

2612. ヨウ素化合物

（ポビドンヨード）Povidone-iodine

▶ポビドンヨード液10%綿棒12「LT」

Povidone-iodine 10w/v%3.3mL1本
〔リバテープ〕

【効】手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒，皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒，感染皮膚面の消毒

【用】（外）本剤を塗布

……

（ポビドンヨード）Povidone-iodine

▶ポビドンヨードエタノール液10%綿棒8「LT」

Povidone-iodine 10w/v%1.6mL1本
〔リバテープ〕

【効】手術部位（手術野）の皮膚の消毒

【用】（外）本剤を塗布

……

（ポビドンヨード）Povidone-iodine

▶ポビドンヨードゲル10%「VTRS」後

Povidone-iodine 10%90g1本
〔ヴィアトリス〕

【効】皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒

【用】（外）患部に塗布

……

（ポビドンヨード）Povidone-iodine

▶ポビドンヨードスクラブ液7.5%「明治」後

Povidone-iodine 7.5%500mL
〔Meiji Seika〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒

【用】（外）①適量を用い，少量の水を加えて摩擦し，よく泡立たせたのち，流水で洗う．②塗布するか，又は少量の水を加えて摩擦し，泡立たせたのち，滅菌ガーゼで拭う

……

（ポビドンヨード）Povidone-iodine

▶ポピラール消毒液10%後

Popyral 10%250mL1本　〔丸石〕

【効】①手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒．②皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒，感染皮膚面の消毒

【用】（外）①塗布．②患部に塗布

……

（ヨウ素）Iodine

▶ヨウ素「コザカイ・M」劇

Iodine 原末　〔小堺〕

【効】ヨードチンキ，希ヨードチンキ，複方ヨードグリセリン等の調剤に用いる

……

2614. 過酸化物製剤

（オキシドール）Oxydol

▶オキシドール「ケンエー」

Oxydol 3%500mL1本　〔健栄〕

【効】①創傷・潰瘍の殺菌・消毒．②外耳・中耳の炎症，鼻炎，咽喉頭炎，扁桃炎などの粘膜の炎症．③口腔粘膜の消毒，う窩及び根管の清掃・消毒，歯の清浄．④口内炎の洗口

【用】（外）①原液のままあるいは2～3倍希釈して塗布・洗浄．②原液のまま塗布，滴下あるいは2～10倍（耳科の場合，時にグリセリン，アルコールで希釈）希釈して洗浄，噴霧，含嗽．③原液又は2倍希釈して洗浄・拭掃．④10倍希釈して洗口

……

2615. アルコール製剤

（無水エタノール）Dehydrated ethanol

▶無水エタノール「マルイシ」

Dehydrated ethanol 95.1～96.9%500mL1本　〔丸石〕

【効】手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚の消毒，医療機器の消毒

【用】(外) 精製水でうすめ，76.9～81.4vol%とし，消毒部位に塗布

……

2616. 石けん類製剤

（ベンザルコニウム塩化物）Benzalkonium chloride

▶オスバン消毒液10%

Osvan 10%500mL1本　〔富士製薬〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒．③手術部位（手術野）の粘膜の消毒．④皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．⑤感染皮膚面の消毒．⑥医療機器の消毒．⑦手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．⑧腟洗浄．⑨結膜嚢の洗浄・消毒

【用】(外) ①石鹸で十分に洗浄し，水で石鹸分を十分に洗い落とした後，0.05～0.1%（本剤の100～200倍）溶液に浸して洗い，滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する．術前の手洗の場合には，5～10分間ブラッシングする．②手術前局所皮膚面を0.1%（本剤の100倍）溶液で，5分間洗い，その後0.2%（本剤の50倍）溶液を塗布．③④0.01～0.025%（本剤の400～1000倍）溶液を用いる．⑤0.01%（本剤の1000倍）溶液を用いる．⑥0.1%（本剤の100倍）溶液に10分間浸漬するか，又は厳密に消毒する際は，器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い，その後0.1%（本剤の100倍）溶液中で15分間煮沸する．⑦0.05～0.2%（本剤の50～200倍）溶液を布片で塗布・清拭するか，又は噴霧．⑧0.02～0.05%（本剤の200～500倍）溶液を用いる．⑨0.01～0.05%（本剤の200～1000倍）溶液を用いる

……

（ベンザルコニウム塩化物）Benzalkonium chloride

▶ザルコニン液0.025（院外）

Zalkonin 0.025%500mL1本　〔健栄〕

【効】①手術部位（手術野）の粘膜の消毒，皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．②感染皮膚面の消毒．③腟洗浄．④結膜嚢の洗浄・消毒

【用】(外) ①0.01～0.025%溶液を用いる．②0.01%溶液を用いる．③0.02～0.025%溶液を用いる．④0.01～0.025%溶液を用いる

……

（ベンザルコニウム塩化物）Benzalkonium chloride

▶ザルコニン液0.05

Zalkonin 0.05%500mL1本，0.05%5L1本　〔健栄〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の粘膜の消毒．皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．③手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．④腟洗浄．⑤結膜嚢の洗浄・消毒．⑥感染皮膚面の消毒

【用】(外) ①石鹸で十分に洗浄し，水で石鹸分を十分に洗い落とした後，0.05%溶液に浸して洗い，滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する．術前の手洗の場合には，5～10分間ブラッシングする．②0.01～0.025%溶液を用いる．③0.05%溶液を布片で塗布・清拭するか，又は噴霧．④0.02～0.05%溶液を

用いる．⑤0.01～0.05%溶液を用いる．⑥0.01%溶液を用いる

……

（ベンザルコニウム塩化物）Benzalkonium chloride

▶0.1W/V%チアミトール水

Germitol water 0.1%500mL1本〔丸石〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒．③手術部位（手術野）の粘膜の消毒，皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．④感染皮膚面の消毒．⑤医療機器の消毒．⑥手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．⑦腟洗浄．⑧結膜嚢の洗浄・消毒

【用】（外）①石けんで十分に洗浄し，水で石けん分を十分に洗い落した後，0.05～0.1%溶液に浸して洗い，滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する．術前の手洗の場合には，5～10分間ブラッシングする．②手術前局所皮膚面を0.1%溶液で約5分間洗い，その後0.2%溶液を塗布．③0.01～0.025%溶液を用いる．④0.01%溶液を用いる．⑤0.1%溶液に10分間浸漬するか，または厳密に消毒する際は，器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い，その後0.1%溶液中で15分間煮沸する．⑥0.05～0.1%溶液を布片で塗布・清拭するか，または噴霧する．⑦0.02～0.05%溶液を用いる．⑧0.01～0.05%溶液を用いる

……

（ベンザルコニウム塩化物）Benzalkonium chloride

▶プリビーシー液0.02%後

PriBC 0.02%500mL1本〔大塚〕

【効】①手術部位（手術野）の粘膜の消毒．皮膚・粘膜の創傷部位の消毒．②腟洗浄．③結膜嚢の洗浄・消毒

【用】（外）①0.01～0.025%液．②0.02～0.05%液．③0.01～0.05%液

……

2619. その他の外皮用殺菌消毒剤

（オラネキシジングルコン酸塩）Olanexidine gluconate

▶オラネジン消毒液1.5%OR

Olanedine OR 1.5%200mL1本〔大塚製薬工場〕

▶オラネジン液1.5%OR消毒用アプリケータ25mL

Olanedine OR 1.5%25mL1本

【効】手術部位（手術野）の皮膚の消毒

【用】（外）適量塗布

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）Chlorhexidine gluconate

▶クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール液1%綿棒12「LT」

Chlorhexidine gluconate 1%3.3mL1本〔リバテープ〕

【効】手指・皮膚の消毒

【用】（外）洗浄後，1日数回適量を塗布

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）Chlorhexidine gluconate

▶ステリクロンスクラブ液4%

Stericlon 4%500mL1本〔健栄〕

▶マスキンスクラブ4%

Maskin 4%500mL1本〔丸石〕

【効】医療施設における医師，看護師等の医療従事者の手指消毒

【用】（外）①術前・術後の術者の手指消毒：手指及び前腕部を水でぬらし，本剤約5mLを手掌にとり，1分間洗浄後，流水で洗い流し，更に本剤約5mLで2分間洗浄をくりかえし，同様に洗い流す．②前記以外の医療従事者の手指消毒：手指を水でぬらし，本剤約

2.5mLを手掌にとり，1分間洗浄後，流水で洗い流す

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
Chlorhexidine gluconate

▶5%ヒビテン液

Hibitane 5%500mL1本〔住友ファーマ〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②手術部位（手術野）の皮膚の消毒．③皮膚の創傷部位の消毒．④医療機器の消毒．⑤手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒

【用】（外）本品は次記の濃度に希釈し，水溶液又はエタノール溶液として使用．①0.1～0.5%水溶液（本剤の50倍～10倍希釈），使用例：（通常時）0.1%水溶液（30秒以上）；（汚染時）0.5%水溶液（30秒以上）．②0.1～0.5%水溶液（本剤の50倍～10倍希釈）又は0.5%エタノール溶液（本剤の10倍希釈），使用例：0.5%エタノール溶液．③⑤0.05%水溶液（本剤の100倍希釈），使用例：0.05%水溶液．④0.1～0.5%水溶液（本剤の50倍～10倍希釈）又は0.5%エタノール溶液（本剤の10倍希釈），使用例：（通常時）0.1%水溶液（10～30分）；（汚染時）0.5%水溶液（30分以上）；（緊急時）0.5%エタノール溶液（2分以上）

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
Chlorhexidine gluconate

▶ヘキザックAL液1%

Hexizac AL 1%250mL1本〔吉田〕

【効】手指・皮膚の消毒

【用】（外）洗浄後，1日数回適量を塗布

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
Chlorhexidine gluconate

▶0.02W/V%マスキン水（院外）

Maskin 0.02%500mL1本〔丸石〕

【効】①結膜嚢の洗浄・消毒．②産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒

【用】（外）①0.02%以下の水溶液を用いる．②0.02%水溶液を用いる

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
Chlorhexidine gluconate

▶0.05W/V%マスキン水

Maskin 0.05%500mL1本〔丸石〕

【効】①皮膚の創傷部位の消毒．②結膜嚢の洗浄・消毒．③手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．④産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒

【用】（外）①0.05%水溶液を用いる．②0.05%以下の水溶液を用いる．③0.05%水溶液を用いる．④0.02%水溶液を用いる

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
Chlorhexidine gluconate

▶0.1W/V%マスキン水（院外）

Maskin 0.1%500mL1本〔丸石〕

【効】①手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚の消毒，医療機器の消毒．②皮膚の創傷部位の消毒，手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒．③結膜嚢の洗浄・消毒．④産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒

【用】（外）①0.1%水溶液を用いる．②0.05%水溶液を用いる．③0.05%以下の水溶液を用いる．④0.02%水溶液を用いる

……

（クロルヘキシジングルコン酸塩）
Chlorhexidine gluconate

▶マスキンR・エタノール液（0.5W/V%）

Maskin R 0.5%500mL1本　〔丸石〕

【効】①手術部位（手術野）の皮膚の消毒．②医療機器の消毒

【用】（外）①本剤をそのまま消毒部位（着色または脱脂等を必要とする部位）に用いる．②本剤をそのまま用いる

……

（フェノール）Phenol

▶フェノール「東海」　劇

Phenol 原液　〔東海製薬〕

【効】①手指・皮膚の消毒．②医療機器，手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒．③排泄物の消毒．④次の疾患の鎮痒：痒疹（小児ストロフルスを含む），蕁麻疹，虫ささされ

【用】（外）①1.5～2%溶液を用いる．②2～5%溶液を用いる．③3～5%溶液を用いる．④1～2%溶液又は2～5%軟膏を用いる

……

▶ネオ消アル「ヨシダ」

Neo sho-aru 500mL1本，5L1本〔吉田〕

エタノール	60%
イソプロパノール	18%

【効】手指・皮膚の消毒，医療機器の消毒

【用】（外）そのまま塗擦

……

263. 化膿性疾患用剤
2633. 外用サルファ製剤

（スルファジアジン銀）Sulfadiazine silver

▶ゲーベンクリーム1%

Geben 1%500g1個　〔田辺三菱〕

【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，緑膿菌，カンジダ属

【用】（外）1日1回，滅菌手袋などを用いて，創面を覆うに必要かつ十分な厚さ（約2～3mm）に直接塗布．又は，ガーゼ等に同様の厚さにのばし，貼付し，包帯を行う．第2日目以後の塗布に際しては，前日に塗布した本剤を清拭又は温水浴等で洗い落としたのち，新たに本剤を塗布

……

2634. 外用抗生物質製剤

（ゲンタマイシン硫酸塩）Gentamicin sulfate

▶ゲンタシン軟膏0.1%（院外）

Gentacin 0.1%10g1本　〔高田〕

▶ゲンタシンクリーム0.1%（院外）

Gentacin 0.1%10g1本

▶ゲンタマイシン硫酸塩軟膏0.1%「イワキ」

Gentamicin sulfate 0.1%10g1本　〔岩城〕

【効】表在性皮膚感染症，慢性膿皮症，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉ゲンタマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属（肺炎球菌を除く），大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，緑膿菌

【用】（外）1日1～数回患部に塗布するか，あるいはガーゼなどにのばしたものを患部に貼付

……

（テトラサイクリン塩酸塩）Tetracycline hydrochloride

▶アクロマイシン軟膏3%（院外）

Achromycin 3%5g1本〔サンファーマ〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．〈適応菌種〉テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属

【用】（外）症状により適量を1日1～数回，直接患部に塗布又は無菌ガーゼにのばして貼付

（フシジン酸ナトリウム）Sodium fusidate

▶フシジンレオ軟膏2%

Fucidin leo 2%10g1本〔アルフレッサファーマ〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属

【用】（外）患部を清潔にした後1日数回直接患部に塗布するか又は無菌ガーゼに延ばして貼付

（フラジオマイシン硫酸塩）Fradiomycin sulfate

▶ソフラチュール貼付剤10㎝

Sofratulle（10.8㎎）10㎝×10㎝1枚〔テイカ〕

【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉フラジオマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属（肺炎球菌を除く）

【用】（外）1枚～数枚を直接患部に当て，その上を無菌ガーゼで覆う

2639. その他の化膿性疾患用剤

（オゼノキサシン）Ozenoxacin

▶ゼビアックスローション2%

Zebiax 2%1g〔マルホ〕

【効】表在性皮膚感染症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．〈適応菌種〉オゼノキサシンに感性のブドウ球菌属，アクネ菌

【用】（外）適量を1日1回，患部に塗布．ざ瘡に対しては洗顔後，患部に塗布

（ナジフロキサシン）Nadifloxacin

▶アクアチムクリーム1%

Acuatim 1%10g1本〔大塚〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，アクネ菌

【用】（外）適量を1日2回，患部に塗布．ざ瘡に対しては洗顔後に塗布

264. 鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤
2642. 外用抗ヒスタミン製剤

（ジフェンヒドラミン）Diphenhydramine

▶レスタミンコーワクリーム1%

Restamin 1%500g1本〔興和〕

【効】蕁麻疹，湿疹，小児ストロフルス，皮膚そう痒症，虫ささされ

【用】（外）症状により適量を1日数回，患部に塗布又は塗擦

2646. 副腎皮質ホルモン製剤

（アルクロメタゾンプロピオン酸エステル）Alclometasone dipropionate

▶アルメタ軟膏（院外）
Almeta 0.1%10g1本　〔塩野義〕
【効】付録15頁参照
【用】（外）1日1～数回，適量を患部に塗布．症状により適宜増減

（クロベタゾールプロピオン酸エステル）Clobetasol propionate

▶コムクロシャンプー 0.05%（院外） 劇
Comclo 0.05%125mL1本　〔マルホ〕
【効】頭部の尋常性乾癬，湿疹・皮膚炎
【用】（外）1日1回，乾燥した頭部に患部を中心に適量を塗布し，約15分後に水又は湯で泡立て，洗い流す

（クロベタゾールプロピオン酸エステル）Clobetasol propionate

▶デルモベート軟膏0.05% 劇
Dermovate 0.05%5g1本
〔グラクソ・スミスクライン〕

▶デルモベートクリーム0.05% 劇
Dermovate 0.05%5g1本

▶デルモベートスカルプローション0.05% 劇
Dermovate 0.05%10g1本
【効】付録12頁参照
【用】（外）1日1～数回適量を塗布．症状により適宜増減

（クロベタゾン酪酸エステル）Clobetasone butyrate

▶キンダベート軟膏0.05%
Kindavate 0.05%5g1本
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】付録15頁参照
【用】（外）1日1～数回適量を患部に塗布．症状により適宜増減

（ジフルコルトロン吉草酸エステル）Diflucortolone valerate

▶ネリゾナ軟膏0.1%（院外） 劇
Nerisona 0.1%10g1本　〔レオ〕

▶ネリゾナユニバーサルクリーム0.1% 劇
Nerisona universal 0.1%10g1本
【効】付録13頁参照
【用】（外）1日1～3回，適量を患部に塗布

（ジフルプレドナート）Difluprednate

▶ジフルプレドナート軟膏0.05%「イワキ」
Difluprednate 0.05%5g1本　〔岩城〕

▶ジフルプレドナートクリーム0.05%「イワキ」
Difluprednate 0.05%5g1本

▶マイザー軟膏0.05%（院外）
Myser 0.05%10g1本　〔田辺三菱〕

▶マイザークリーム0.05%（院外）
Myser 0.05%10g1本
【効】付録12頁参照
【用】（外）1日1～数回適量を患部に塗布．症状により適宜増減

（デキサメタゾン吉草酸エステル）Dexamethasone valerate

▶ボアラ軟膏0.12%
Voalla 0.12%10g1本　〔マルホ〕
【効】付録15頁参照
【用】（外）1日1～数回適量を患部に塗布．症状により適宜増減

（デキサメタゾンプロピオン酸エステル）Dexamethasone propionate

▶メサデルム軟膏0.1% 劇
Methaderm 0.1%10g1本 〔大鵬〕

▶メサデルムクリーム0.1% 劇
Methaderm 0.1%10g1本

▶メサデルムローション0.1%（要時） 劇
Methaderm 0.1%10g1本
【効】付録14頁参照
【用】（外）1日1～数回適量を患部に塗布

……

（デプロドンプロピオン酸エステル）Deprodone propionate

▶エクラープラスター 20μg/㎠（院外）
Eclar（1.5㎎）7.5㎝×10㎝ 〔久光〕
【効】付録15頁参照
【用】（外）患部を軽く洗浄し，よく乾燥させた後，本品を膏体面被覆ポリエステルフィルムに付着させたまま適当な大きさに切り取り，ポリエステルフィルムを取り除き，患部に膏体面を当てて貼付する．貼付後12時間又は24時間毎に貼りかえる．必要な場合，夜間のみ貼付する方法もある．貼りかえるときにも患部の洗浄及び乾燥を行う

……

（ヒドロコルチゾン酪酸エステル）Hydrocortisone butyrate

▶ロコイド軟膏0.1%
Locoid 0.1%10g1本 〔鳥居〕

▶ロコイドクリーム0.1%
Locoid 0.1%10g1本
【効】付録15頁参照
【用】（外）1日1～数回適量を塗布．症状により適宜増減

……

（フルオシノニド）Fluocinonide

▶トプシムクリーム0.05%（院外） 劇
Topsym 0.05%10g1本 〔田辺三菱〕

▶トプシムローション0.05%（院外） 劇
Topsym 0.05%10g1本
【効】付録13頁参照
【用】（外）1日1～3回，適量を患部に塗布

……

（フルオシノニド）Fluocinonide

▶トプシムスプレー 0.0143%（院外） 劇
Topsym 0.0143%28g1本 〔田辺三菱〕
【効】付録13頁参照
【用】（外）1日1～3回，適量を患部に噴霧

……

（プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル）Prednisolone valerate acetate

▶リドメックスコーワ軟膏0.3%
Lidomex 0.3%10g1本 〔興和〕

▶リドメックスコーワクリーム0.3%
Lidomex 0.3%10g1本

▶リドメックスコーワローション0.3%
Lidomex 0.3%10g1本
【効】付録15頁参照
【用】（外）1日1～数回，適量を患部に塗布．症状により適宜増減．症状により密封法を行う

……

（ベタメタゾン吉草酸エステル）Betamethasone valerate

▶リンデロン－V軟膏0.12%
Rinderon-V 0.12%10g1本 〔塩野義〕

▶リンデロン－Vクリーム0.12%
Rinderon-V 0.12%10g1本
【効】付録14頁参照
【用】(外) 1日1～数回，適量を患部に塗布．症状により適宜増減

……

(ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル) Betamethasone butyrate propionate

▶アンテベート軟膏0.05%（院外） 劇
Antebate 0.05%10g1本 〔鳥居〕

▶アンテベートクリーム0.05%（院外） 劇
Antebate 0.05%10g1本

▶アンテベートローション0.05%（院外） 劇
Antebate 0.05%10g1本

▶ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏0.05%「MYK」 劇
Betamethasone butyrate propionate 0.05%5g1本 〔岩城〕

▶ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステルクリーム0.05%「MYK」 劇
Betamethasone butyrate propionate 0.05%5g1本

▶ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステルローション0.05%「MYK」 劇
Betamethasone butyrate propionate 0.05%10g1本 〔佐藤製薬〕
【効】付録13頁参照
【用】(外) 1日1～数回，適量を患部に塗布

……

(モメタゾンフランカルボン酸エステル) Mometasone furoate

▶フルメタ軟膏（院外） 劇
Fulmeta 0.1%10g1本 〔塩野義〕

▶フルメタクリーム（院外） 劇
Fulmeta 0.1%10g1本

▶フルメタローション（院外） 劇
Fulmeta 0.1%10g1本
【効】付録13頁参照
【用】(外) 1日1～数回，適量を患部に塗布．症状により適宜増減

……

2647. 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤

▶デキサンVG軟膏0.12%
Dexan VG 10g1本 〔富士製薬〕

1g中：	
ベタメタゾン吉草酸エステル	1.2mg
ゲンタマイシン硫酸塩	1mg

【効】付録15頁参照．〈適応菌種〉ゲンタマイシン感性菌
【用】(外) 1日1～数回，適量を塗布．症状により適宜増減

……

▶リンデロン－VG軟膏0.12%（院外）
Rinderon-VG 0.12%10g1本 〔塩野義〕

▶リンデロン－VGクリーム0.12%
Rinderon-VG 0.12%10g1本

1g中：	
ベタメタゾン吉草酸エステル	1.2mg
ゲンタマイシン硫酸塩	1mg

▶リンデロン－VGローション
Rinderon-VG 10mL1本

1mL中：	
ベタメタゾン吉草酸エステル	1.2mg
ゲンタマイシン硫酸塩	1mg

【効】付録14頁参照．〈適応菌種〉ゲン

タマイシン感性菌
【用】(外) 1日1～数回，適量を塗布．症状により適宜増減

▶テラ・コートリル軟膏
Terra cortril 5g1本 〔陽進堂〕
1g中：
オキシテトラサイクリン塩酸塩30mg
ヒドロコルチゾン 10mg
【効】付録15頁参照
【用】(外) 1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付．口腔内疾患には，毎日又は隔日に少量宛患部に注入又は塗擦．症状により適宜増減

2649. その他の鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤

(亜鉛華デンプン) Zinc oxide
▶亜鉛華デンプン「コザカイ・M」
Zinc oxide starch 〔小堺〕
【効】次記皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防腐：湿疹・皮膚炎，汗疹，間擦疹，日焼け
【用】(外) 1日1～数回，綿などに含ませて軽く散布

(亜鉛華軟膏) Zinc oxide
▶亜鉛華軟膏シオエ
Zinc oxide 20%500g1本 〔シオエ〕
【効】次記皮膚疾患の収れん・消炎・保護・緩和な防腐：外傷，熱傷，凍傷，湿疹・皮膚炎，肛門そう痒症，白癬，面皰，せつ，よう．その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面
【用】(外) 1日1～数回，患部に塗擦又は貼布

(イブプロフェンピコノール) Ibuprofen piconol
▶スタデルム軟膏5%（院外）
Staderm 5%10g1本 〔鳥居〕
【効】①急性湿疹，接触皮膚炎，アトピー皮膚炎，慢性湿疹，酒さ様皮膚炎・口囲皮膚炎．②帯状疱疹
【用】(外) ①1日数回塗布．②1日1～2回貼布

(イブプロフェンピコノール) Ibuprofen piconol
▶スタデルムクリーム5%（院外）
Staderm 5%10g1本 〔鳥居〕
【効】①急性湿疹，接触皮膚炎，アトピー皮膚炎，慢性湿疹，酒さ様皮膚炎・口囲皮膚炎．②帯状疱疹．③尋常性ざ瘡
【用】(外) ①1日数回塗布．②1日1～2回貼布．③石鹸で洗顔後に，1日数回塗布

(インドメタシン) Indometacin
▶イドメシンコーワゾル1%（院外）
Idomethine 1%30g1本 〔興和〕
【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 1日数回患部に塗擦

(インドメタシン) Indometacin
▶インテバンクリーム1%（院外）
Inteban 1%25g1本 〔帝國〕
【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫

脹・疼痛
【用】(外) 症状により，適量を1日数回患部に塗擦

(インドメタシン) Indometacin

▶インテバン外用液1%（院外）
Inteban 1%50mL1本 〔帝國〕
【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 症状により，適量を1日数回患部に塗布

(インドメタシン) Indometacin

▶インドメタシンパップ70mg「日医工」(院外)
Indometacin (70mg) 10cm×14cm1枚 〔日医工〕

▶カトレップパップ70mg（院外）
Catlep (70mg) 10cm×14cm1枚 〔帝國〕
【効】次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 1日2回患部に貼付

(クロタミトン) Crotamiton

▶オイラックスクリーム10%
Eurax 10%10g1本 〔日新製薬〕
【効】湿疹，蕁麻疹，神経皮膚炎，皮膚そう痒症，小児ストロフルス
【用】(外) 1日数回患部に塗布又は塗擦

(ケトプロフェン) Ketoprofen

▶モーラステープL40mg（院外）
Mohrus L (40mg) 10cm×14cm1枚 〔久光〕

▶モーラスパップXR120mg（院外）
Mohrus 10cm×14cm1枚

▶モーラスパップXR240mg（院外）
Mohrus (240mg) 20cm×14cm1枚

▶ケトプロフェンテープS20mg「テイコク」(後)
Ketoprofen (20mg) 7cm×10cm1枚 〔帝國〕
【効】①次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：腰痛症（筋・筋膜性腰痛症，変形性脊椎症，椎間板症，腰椎捻挫），変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛，②関節リウマチにおける関節局所の鎮痛
【用】(外) 1日1回患部に貼付

(ジクロフェナクナトリウム) Diclofenac sodium

▶ナボールゲル1%（院外）
Naboal 1%25g1本 〔久光〕
【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛（筋・筋膜性腰痛症等），外傷後の腫脹・疼痛
【用】(外) 適量を1日数回患部に塗擦

(ジメチルイソプロピルアズレン) Azulene

▶アズノール軟膏0.033%
Azunol 0.033%20g1本，0.033%500g1個 〔日本新薬〕
【効】①湿疹，②熱傷・その他の疾患によるびらん及び潰瘍
【用】(外) 症状により適量を1日数回塗布

（ビタミンA油）Vitamin A oil

▶ザーネ軟膏0.5%

Sahne 0.5%500g1個　〔エーザイ〕

【効】角化性皮膚疾患（尋常性魚鱗癬，毛孔性苔癬，単純性粃糠疹）

【用】（外）1日2～3回患部に塗擦

（フェノール・亜鉛華リニメント）Phenol and zinc oxide liniment

▶フェノール・亜鉛華リニメント「ホエイ」

Phenol and zinc oxide 500g1個　〔ヴィアトリス〕

100g中：	
液状フェノール	2.2mL
酸化亜鉛	10g

【効】皮膚そう痒症，汗疹，蕁麻疹，小児ストロフルス，虫さされ

【用】（外）1日1～数回，適量を患部に塗布．症状により適宜増減

（フェルビナク）Felbinac

▶セルタッチテープ70（院外）

Seltouch（70mg）10cm×14cm1枚　〔帝國〕

▶セルタッチパップ140

Seltouch（140mg）20cm×14cm1枚

【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】（外）1日2回患部に貼付

（フェルビナク）Felbinac

▶ナパゲルン軟膏3%（院外）

Napageln 3%25g1本　〔帝國〕

▶フェルビナクスチック軟膏3%「三笠」

Felbinac 3%40g1本　〔三笠〕

【効】次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】（外）1日数回患部に塗擦

（フェルビナク）Felbinac

▶ナパゲルンローション3%

Napageln 3%50mL1本　〔帝國〕

【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】（外）1日数回患部に塗布

（フルルビプロフェン）Flurbiprofen

▶アドフィードパップ40mg（院外）

Adofeed（40mg）10cm×14cm1枚　〔科研〕

▶ヤクバンテープ60mg（院外）

Yakuban（60mg）15cm×14cm1枚　〔大正製薬〕

【効】次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】（外）1日2回，患部に貼付

（ロキソプロフェンナトリウム水和物）Loxoprofen sodium hydrate

▶ロキソニンテープ50mg（院外）

Loxonin（50mg）7cm×10cm1枚　〔第一三共〕

▶ロキソニンテープ100mg（院外）
Loxonin（100mg）10cm×14cm1枚

▶ロキソニンパップ100mg（院外）
Loxonin（100mg）10cm×14cm1枚

▶ロキソプロフェンNaテープ100mg「ユートク」後
Loxoprofen sodium（100mg）10cm×14cm1枚　〔祐徳〕

▶ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「日医工」後
Loxoprofen sodium（100mg）10cm×14cm1枚　〔日医工〕

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：変形性関節症，筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】(外）1日1回，患部に貼付

……

（ロキソプロフェンナトリウム水和物）
Loxoprofen sodium hydrate

▶ロキソプロフェンNaゲル1%「NP」(院外）後
Loxoprofen sodium 1%25g1本
〔ニプロ〕

【効】次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：変形性関節症，筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛

【用】(外）適量を1日数回患部に塗擦

……

▶エキザルベ
Eksalb 5g1本，100g1個　〔マルホ〕

1g中：	
混合死菌浮遊液	0.166mL
（大腸菌死菌・ブドウ球菌死菌各約1.5億個，レンサ球菌死菌・緑膿菌死菌各約0.15億個を含有）	
ヒドロコルチゾン	2.5mg

【効】①湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次記疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），熱傷，術創．②湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎，湿疹様膿痂疹）

【用】(外）1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，無菌ガーゼ等にのばして貼付．症状により適宜増減

……

▶MS温シップ「タイホウ」後
MS 10cm×14cm1枚　〔日本化薬〕

100g（700cm²）中：	
サリチル酸メチル	1.0g
dl-カンフル	0.5g
トウガラシエキス	0.165g

【効】次記における鎮痛・消炎：捻挫，打撲，筋肉痛，関節痛，骨折痛

【用】(外）①表面のプラスチック膜をはがして，患部に貼付．②1日1～2回使用

……

▶オイラックスHクリーム
Eurax H 5g1本　〔日新製薬〕

1g中：	
クロタミトン	100mg（10%）
ヒドロコルチゾン	2.5mg（0.25%）

【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），皮膚そう痒症，小児ストロフルス，虫さされ，乾癬

【用】(外）1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，無菌ガーゼ等にのばして貼付．症状により適宜増減

……

▶スチックゼノールA（院外）
Stick zenol A 40g1本　〔三笠〕

100g中：	
サリチル酸メチル	18.50g
l-メントール	6.00g
dl-カンフル	5.00g

グリチルレチン酸	0.02g

【効】次記における鎮痛・消炎：打撲，捻挫，筋肉痛，関節痛，骨折痛，虫さされ
【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗擦

▶ユベラ軟膏（院外）

Juvela 1g 〔エーザイ〕

1g中：	
トコフェロール	20mg
ビタミンA油	5mg
（ビタミンAとして5,000ビタミンA単位）	

【効】凍瘡，進行性指掌角皮症，尋常性魚鱗癬，毛孔性苔癬，単純性粃糠疹，掌蹠角化症
【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布

▶ロコアテープ 劇

Loqoa 10cm×14cm1枚 〔大正製薬〕

1枚10cm×14cm（膏体1.73g/140cm²）中：	
エスフルルビプロフェン	40mg
ハッカ油	36.2mg

【効】変形性関節症における鎮痛・消炎
【用】(外) 1日1回，患部に貼付．同時に2枚を超えて貼付しないこと

265. 寄生性皮ふ疾患用剤
2652. 外用サリチル酸系製剤

▶5%サリチル酸ワセリン軟膏東豊後

Salicylic acid 5%500g1個 〔吉田〕

1g中：	
サリチル酸	50mg
白色ワセリン	950mg

【効】乾癬，白癬（頭部浅在性白癬，小水疱性斑状白癬，汗疱状白癬，頑癬），癜風，紅色粃糠疹，紅色陰癬，角化症（尋常性魚鱗癬，先天性魚鱗癬，毛孔性苔癬，先天性手掌足底角化症（腫），ダリエー病，遠山連圏状粃糠疹），湿疹（角化を伴う），口囲皮膚炎，掌蹠膿疱症，ヘブラ氏粃糠疹，アトピー性皮膚炎，ざ瘡，せつ，腋臭症，多汗症，その他角化性の皮膚疾患
【用】(外) 1日1～2回塗布

2655. イミダゾール系製剤

（クロトリマゾール）Clotrimazole

▶エンペシドクリーム1%（要時）

Empecid 1%10g1本 〔バイエル〕

【効】次記の皮膚真菌症の治療．①白癬：足部白癬（汗疱状白癬，趾間白癬），頑癬，斑状小水疱性白癬．②カンジダ症：指間びらん症，間擦疹，乳児寄生菌性紅斑，皮膚カンジダ症，爪囲炎．③癜風
【用】(外) 1日2～3回患部に塗布

（ケトコナゾール）Ketoconazole

▶ニゾラールクリーム2%

Nizoral 2%10g1本 〔帝國〕

▶ニゾラールローション2%

Nizoral 2%10g1本 〔岩城〕

【効】次記の皮膚真菌症の治療．①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．皮膚カンジダ症：指間びらん症，間擦疹（乳児寄生菌性紅斑を含む）．癜風．②脂漏性皮膚炎
【用】(外) ①1日1回患部に塗布．②1日2回患部に塗布

（ルリコナゾール）Luliconazole

▶ルリコン軟膏1%

Lulicon 1%10g1本 〔サンファーマ〕

▶ルリコンクリーム1%
Lulicon 1%10g1本
▶ルリコン液1%
Lulicon 1%10mL1本
【効】次記の皮膚真菌症の治療：①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬．②カンジダ症：指間びらん症，間擦疹．③癜風
【用】(外) 1日1回患部に塗布

2659. その他の寄生性皮ふ疾患用剤

(テルビナフィン塩酸塩) Terbinafine hydrochloride
▶ラミシールクリーム1%
Lamisil 1%10g1本 〔田辺三菱〕
【効】次の皮膚真菌症の治療：白癬（足白癬，体部白癬，股部白癬），皮膚カンジダ症（指間びらん症，間擦疹〈乳児寄生菌性紅斑を含む〉），癜風
【用】(外) 1日1回患部に塗布

(リラナフタート) Liranaftate
▶ゼフナートクリーム2%
Zefnart 2%10g1本 〔鳥居〕
▶ゼフナート外用液2%（院外）
Zefnart 2%10mL1本
【効】白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬
【用】(外) 1日1回患部に塗布

266. 皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）

2661. 有機酸製剤

(サリチル酸) Salicylic acid
▶スピール膏M
Speel plaster M 0.8925g25cm²1枚 〔ニチバン〕
【効】疣贅，鶏眼，胼胝腫の角質剥離
【用】(外) 本剤を患部大に切って貼付し，移動しないように固定する．2～5日目ごとに取りかえる

(氷酢酸) Acetic acid
▶氷酢酸「ケンエー」
Glacial acetic acid 原液 〔健栄〕
【効】洗浄液，収れん液の調剤に用いる．緩衝・矯味の目的で調剤に用いる

2663. 金属製剤

(硝酸銀) Silver nitrate
▶硝酸銀「VTRS」原末 劇
Silver nitrate 原末 〔ヴィアトリス〕
【効】新生児膿漏眼の予防
【用】(外) クレーデ氏法により点眼すること．新生児に対し，1～2%点眼液を点眼後，生理食塩液で洗浄

2669. その他の皮ふ軟化剤（腐しょく剤を含む.）

(尿素) Urea
▶ウレパールクリーム10%
Urepearl 10%20g1本 〔大塚〕
【効】アトピー皮膚，進行性指掌角皮症（主婦湿疹の乾燥型），老人性乾皮症，掌蹠角化症，足蹠部皺裂性皮膚炎，毛孔性苔癬，魚鱗癬
【用】(外) 1日2～3回，患部を清浄にしたのち塗布し，よくすり込む．症状により適宜増減

(尿素) Urea
▶ウレパールローション10%（院外）
Urepearl 10%1g 〔大塚〕
【効】アトピー皮膚，進行性指掌角皮症

（主婦湿疹の乾燥型），老人性乾皮症，掌蹠角化症，足蹠部皸裂性皮膚炎，毛孔性苔癬，魚鱗癬，頭部粃糠疹
【用】（外）1日2～3回，患部を清浄にしたのち塗布し，よくすり込む．症状により適宜増減

（尿素）Urea

▶ケラチナミンコーワクリーム20%

Keratinamin kowa 20%25g1本〔興和〕
【効】魚鱗癬，老人性乾皮症，アトピー皮膚，進行性指掌角皮症（主婦湿疹の乾燥型），足蹠部皸裂性皮膚炎，掌蹠角化症，毛孔性苔癬
【用】（外）1日1～数回，患部に塗擦

▶イオウ・カンフルローション「東豊」（院外）

Sulfur and camphor 500mL1本〔吉田〕

1mL中：	
イオウ	60mg
dl-カンフル	5mg

【効】ざ瘡，酒さ
【用】（外）1日2回患部に塗布．朝は上清液，晩は混濁液を用いる

267. 毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）
2679. その他の毛髪用剤（発毛剤，脱毛剤，染毛剤，養毛剤）

（カルプロニウム塩化物）Carpronium chloride

▶フロジン外用液5%後

Furozin 5%30mL1本〔第一三共〕
【効】①次記のごとき疾患における脱毛防止ならびに発毛促進：円形脱毛症（多発性円形脱毛症を含む），悪性脱毛症，びまん性脱毛症，粃糠性脱毛症，壮年性脱毛症，症候性脱毛症など．乾性脂漏．②尋常性白斑
【用】（外）①1日2～3回適量を患部に塗布，あるいは被髪部全体にふりかけ軽くマッサージする．②1日3～4回適量を塗布

269. その他の外皮用薬
2691. 外用ビタミン製剤

（カルシポトリオール）Calcipotriol

▶ドボネックス軟膏50μg/g（要時）劇

Dovonex 0.005%10g1本〔レオ〕
【効】尋常性乾癬
【用】（外）1日2回適量を患部に塗布

（タカルシトール水和物）Tacalcitol hydrate

▶ボンアルファクリーム2μg/g（院外）劇

Bonalfa 0.0002%10g1本〔岩城〕

▶ボンアルファローション2μg/g（院外）劇

Bonalfa 0.0002%10g1本
【効】乾癬，魚鱗癬，掌蹠膿疱症，掌蹠角化症，毛孔性紅色粃糠疹
【用】（外）1日2回適量を患部に塗布

（タカルシトール水和物）Tacalcitol hydrate

▶ボンアルファハイ軟膏20μg/g（院外）劇

Bonalfa high 0.002%10g1本〔岩城〕

▶ボンアルファハイローション20μg/g（院外）劇

Bonalfa high 0.002%10g1本
【効】尋常性乾癬
【用】（外）1日1回適量を患部に塗布

（マキサカルシトール）Maxacalcitol

▶オキサロール軟膏25μg/g 劇
Oxarol 0.0025%10g1本 〔マルホ〕

▶オキサロールローション25μg/g（院外） 劇
Oxarol 0.0025%10g1本
【効】尋常性乾癬，魚鱗癬群，掌蹠角化症，掌蹠膿疱症
【用】(外）1日2回適量を患部に塗擦．症状により適宜回数を減じる

2699. 他に分類されない外皮用薬

（アセチルシステイン）Acetylcysteine

▶リネイルゲル10%
Renail 0.5g1包 〔マルホ〕
【効】巻き爪矯正の補助
【用】(外）巻き爪に爪矯正具を装着後，爪甲全体に適量を塗布し，約24時間後に水又は湯で洗い流す

（アダパレン）Adapalene

▶アダパレンゲル0.1%「イワキ」（院外） 後 劇
Adapalene 0.1%15g1本 〔岩城〕
【効】尋常性ざ瘡
【用】(外）1日1回，洗顔後，患部に適量を塗布

（アルプロスタジルアルファデクス）Alprostadil alfadex

▶プロスタンディン軟膏0.003% 劇
Prostandin 0.003%30g1本 〔小野〕
【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，糖尿病性潰瘍，下腿潰瘍，術後潰瘍）
【用】(外）症状及び病巣の大きさに応じて適量を使用．潰瘍周囲から潰瘍部にかけて消毒・清拭した後，1日2回，適量をガーゼなどにのばしてこれを潰瘍部に貼付するか，潰瘍部に直接塗布し，ガーゼなどで保護

（過酸化ベンゾイル）Benzoyl peroxide

▶ベピオローション2.5%（院外）
Bepio 2.5%15g1本 〔マルホ〕
【効】尋常性ざ瘡
【用】(外）1日1回，洗顔後，患部に適量を塗布

（ジアフェニルスルホン）Diaphenylsulfone

▶レクチゾール錠25mg（要時）
Lectisol 25mg1錠 〔田辺三菱〕
【効】①持久性隆起性紅斑，デューリング疱疹状皮膚炎，天疱瘡，類天疱瘡，色素性痒疹．②ハンセン病．〈適応菌種〉本剤に感性のらい菌
【用】(内）①1日50～100mgを2～3回に分割．②1日75～100mg．他剤と併用して使用．年齢，症状により適宜増減

（ジファミラスト）Difamilast

▶モイゼルト軟膏0.3%（院外）
Moizerto 0.3%28g1本 〔大塚〕

▶モイゼルト軟膏1%（院外）
Moizerto 1%28g1本
【効】アトピー性皮膚炎
【用】(外）成人：1%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．小児：0.3%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．症状に応じて，1%製剤を1日2回，適量を患部に塗布できる

（タクロリムス水和物）Tacrolimus hydrate

▶プロトピック軟膏0.03%小児用（要時） 劇

Protopic 0.03%5g1本 〔マルホ〕

【効】アトピー性皮膚炎

【用】(外) 小児：1日1～2回，適量を患部に塗布．1回あたりの塗布量は5gまで．年齢により適宜減量

……

（タクロリムス水和物）Tacrolimus hydrate

▶タクロリムス軟膏0.1%「PP」 後 劇

Tacrolimus 0.1%5g1本 〔サンファーマ〕

【効】アトピー性皮膚炎

【用】(外) 1日1～2回，適量を患部に塗布．1回あたりの塗布量は5gまで

……

（タピナロフ）Tapinarof

▶ブイタマークリーム1%（院外）

Vtama 1%15g1本 〔鳥居〕

【効】①アトピー性皮膚炎．②尋常性乾癬

【用】(外) ①成人及び12歳以上の小児：1日1回，適量を患部に塗布．②成人：1日1回，適量を患部に塗布

……

（デルゴシチニブ）Delgocitinib

▶コレクチム軟膏0.25%（院外）

Corectim 12.5mg5g1本 〔鳥居〕

▶コレクチム軟膏0.5%（院外）

Corectim

【効】アトピー性皮膚炎

【用】(外) 成人：0.5%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．1回あたりの塗布量は5gまで．小児：0.25%製剤を1日2回，適量を患部に塗布．症状に応じて，0.5%製剤を1日2回塗布できる．1回あたりの塗布量は5gまでとするが，体格を考慮する

……

（トラフェルミン（遺伝子組換え））Trafermin (genetical recombination)

▶フィブラストスプレー250

Fiblast 250μg1瓶（溶解液2.5mL付）〔科研〕

【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）

【用】(外) 添付溶解液1mL当たり100μgを用時溶解し，潰瘍面を清拭後，本剤専用の噴霧器を用い，1日1回，潰瘍の最大径が6cm以内の場合は，潰瘍面から約5cm離して5噴霧（30μg）する．潰瘍の最大径が6cmを超える場合は，薬剤が同一潰瘍面に5噴霧されるよう，潰瘍面から約5cm離して同様の操作を繰り返す

……

（トレチノイントコフェリル）Tretinoin tocoferil

▶オルセノン軟膏0.25%（院外）

Olcenon 0.25%30g1本〔サンファーマ〕

【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，糖尿病性潰瘍，下腿潰瘍）

【用】(外) 症状及び病巣の大きさに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1日1～2回ガーゼなどにのばして貼布，又は患部に直接塗布

……

（パイナップル茎搾汁精製物）Purified pineapple stem juice

▶ネキソブリッド外用ゲル5g（要時）

Nexobrid 5g1瓶（混合用ゲル付）〔科研〕

【効】深達性II度又はIII度熱傷における壊死組織の除去

【用】(外) 混合用ゲルの容器に凍結乾

燥品全量を加えて混合し，調製．熱傷創に適量塗布し，4時間後に除去

……

（ブクラデシンナトリウム）Bucladesine sodium

▶アクトシン軟膏3%

Actosin 3%30g1本　〔ニプロパッチ〕

【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）

【用】(外) 症状及び病巣の大きさに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1日1～2回ガーゼなどにのばして貼付又は直接塗布

……

（メトキサレン）Methoxsalen

▶オクソラレンローション1%（院外）

26 Oxsoralen 1%30mL1本　〔大正製薬〕

【効】尋常性白斑

【用】(外) 白斑部位にのみ適量を塗布し，1～2時間後に日光浴あるいは人工紫外線の照射を行う．同一白斑部位においては，週1～3回程度の治療施行が望ましい．限局性の白斑には外用療法が望ましい

……

（メトロニダゾール）Metronidazole

▶ロゼックスゲル0.75%（院外）

Rozex 0.75%15g1本　〔マルホ〕

▶ロゼックスゲル0.75%（要時）

Rozex 0.75%50g1本　〔ガルデルマ〕

【効】①がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減．②酒さ

【用】(外) ①症状及び病巣の広さに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1日1～2回ガーゼ等にのばして貼付するか，患部に直接塗布しその上をガーゼ等で保護．②1日2回，患部を洗浄後，適量を塗布

……

（ヨウ素）Iodine

▶カデックス軟膏0.9%

Cadex 0.9%40g1本　〔スミス・アンド・ネフュー〕

【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）

【用】(外) 潰瘍面を清拭後1日1回患部に約3mmの厚さに塗布（目安：直径4cmあたり3g），滲出液の量が多い場合1日2回

……

▶エピデュオゲル（院外）（劇）

Epiduo 15g1本　〔マルホ〕

1g中：	
アダパレン	1mg
過酸化ベンゾイル	25mg

【効】尋常性ざ瘡

【用】(外) 1日1回，洗顔後，患部に適量を塗布

……

▶デュアック配合ゲル

Duac 10g1本　〔サンファーマ〕

1g中：クリンダマイシンリン酸エステル水和物をクリンダマイシンとして	10mg
過酸化ベンゾイル	30mg

【効】尋常性ざ瘡．〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，アクネ菌

【用】(外) 1日1回，洗顔後，患部に適量塗布

……

▶ドボベットフォーム（院外）（劇）

Dovobet 60g1本　〔レオ〕

原液1g中：	
カルシポトリオール水和物	52.2μg
（カルシポトリオールとして50.0μg）	
ベタメタゾンジプロピオン酸エステル	0.643mg

▶マーデュオックス軟膏（院外）

劇

Marduox 1g 〔マルホ〕

1g中：	
マキサカルシトール	25μg
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル	0.5mg

【効】尋常性乾癬

【用】（外）1日1回，患部に適量塗布

……

▶ユーパスタ軟膏（院外）

U pasta 100g1個 〔テイカ〕

▶ネグミンシュガー軟膏後

Negmin sugar 100g1瓶 〔ヴィアトリス〕

100g中：	
精製白糖	70.0g
ポビドンヨード	3.0g

【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍）

【用】（外）症状及び病巣の広さに応じて適量を使用．潰瘍面を清拭後，1日1～2回ガーゼにのばして貼付するか，又は患部に直接塗布しその上をガーゼで保護

……

27. 歯科口腔用薬

271. 歯科用局所麻酔剤

（メピバカイン塩酸塩）Mepivacaine hydrochloride

▶スキャンドネストカートリッジ3%

劇

Scandonest 3%1.8mL1管　〔日本歯科〕

【効】歯科・口腔外科領域における浸潤麻酔又は伝達麻酔

【用】(注) 54 mg（本剤として1管(1.8mL)）．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減，増量する場合には注意

▶オーラ注歯科用カートリッジ1.8mL後

劇

Ora 1.8mL1管　〔昭和薬化工〕

1.8mL中：
リドカイン36mg（リドカイン塩酸塩として）
アドレナリン酒石酸水素塩　0.045mg

【効】歯科領域における浸潤麻酔又は伝達麻酔

【用】(注) 浸潤麻酔又は伝達麻酔には0.3～1.8mL，口腔外科領域の麻酔には3～5mL．年齢，麻酔領域，部位，組織，症状，体質により適宜増減，増量する場合には注意すること

▶歯科用シタネスト－オクタプレシンカートリッジ

劇

Citanest-octapressin 1.8mL1管
〔デンツプライシロナ〕

1mL中：
プロピトカイン塩酸塩　30mg
フェリプレシン　0.03単位
（バソプレシン昇圧活性として）

【効】歯科・口腔外科領域の手術・処置における浸潤，伝達麻酔

【用】(注) 1回1管（1.8mL）．麻酔部位，麻酔手技，手術術式，年齢等により用量を適宜増減

276. 歯科用抗生物質製剤

（ミノサイクリン塩酸塩）Minocycline hydrochloride

▶ペリオクリン歯科用軟膏

Periocline 10mg0.5g1シリンジ
〔サンスター〕

【効】歯周組織炎．〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性のアクチノバチラス・アクチノミセテムコミタンス，エイケネラ・コローデンス，カプノサイトファーガ属，プレボテラ属，ポルフィロモナス・ジンジバリス，フソバクテリウム・ヌクレアタム

【用】(外) 1週に1回，患部歯周ポケット内に充満する量を注入

279. その他の歯科口腔用薬

（ベンゼトニウム塩化物）Benzethonium chloride

▶ネオステリングリーンうがい液0.2%

Neostelin green 0.2%40mL1本
〔日本歯科〕

【効】①口腔内の消毒．②抜歯創の感染予防

【用】(外) ①0.004%（50倍希釈）溶液として洗口．②0.01～0.02%（10～20倍希釈）溶液として洗浄

29. その他の個々の器官系用医薬品

（セファランチン）Cepharanthine

▶セファランチン末1%（院外）

Cepharanthin 10mg1g　〔化研〕

▶セファランチン錠1mg

Cepharanthin 1mg1錠

【効】①放射線による白血球減少症．②円形脱毛症・粃糠性脱毛症

【用】(内) ①1日3～6mgを2～3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減．②1日1.5～2mgを2～3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

……

（プロプラノロール塩酸塩）Propranolol hydrochloride

▶ヘマンジオルシロップ小児用0.375%

劇

Hemangiol 0.375%120mL1瓶〔マルホ〕

【効】乳児血管腫

【用】(内) プロプラノロールとして1日1mg/kg～3mg/kgを2回に分け，空腹時を避ける．1日1mg/kgから開始し，2日以上の間隔をあけて1mg/kgずつ増量し，1日3mg/kgで維持するが，患者の状態に応じて適宜減量

……

3. 代謝性医薬品

31. ビタミン剤

311. ビタミンA及びD剤

3111. 合成ビタミンA製剤

（レチノールパルミチン酸エステル）Retinol palmitate

▶チョコラA滴0.1万単位/滴（院外）

Chocola A 30,000単位1mL（15mL1本）〔エーザイ〕

【効】①ビタミンA欠乏症の予防および治療（夜盲症，結膜乾燥症，角膜乾燥症，角膜軟化症）．②ビタミンAの需要が増大し，食事からの摂取が，不十分な際の補給（妊産婦，授乳婦，乳幼児，消耗性疾患など）．③次記疾患のうち，ビタミンA欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：角化性皮膚疾患

【用】（内）補給の目的：1日2,000～4,000ビタミンA単位（本剤として2～4滴）．年令により適宜減量．治療の目的：1日3,000～100,000ビタミンA単位（本剤として3～100滴）．年令により適宜減量

31

……

3112. 合成ビタミンD製剤

（アルファカルシドール）Alfacalcidol

▶アルファロール内用液0.5μg/mL 劇

Alfarol 5μg10mL1本〔中外〕

【効】次記疾患におけるビタミンD代謝異常に伴う諸症状（低カルシウム血症，テタニー，骨痛，骨病変等）の改善：①慢性腎不全，②副甲状腺機能低下症，③ビタミンD抵抗性クル病・骨軟化症，④未熟児．⑤骨粗鬆症

【用】（内）患者の血清カルシウム濃度の十分な管理のもとに，投与量を調整．①⑤1日1回0.5～1.0μg．年齢，症状により適宜増減．②③1日1回1.0～4.0μg．疾患，年齢，症状，病型により適宜増減．小児：①②③1日1回0.05～0.1μg/kg．⑤1日1回0.01～0.03μg/kg．未熟児：④1日1回0.008～0.1μg/kg．疾患，症状により適宜増減

……

（アルファカルシドール）Alfacalcidol

▶アルファカルシドール錠0.5μg「アメル」後 劇

Alfacalcidol 0.5μg1錠〔共和〕

▶アルファカルシドール錠1.0μg「アメル」後 劇

Alfacalcidol 1μg1錠

【効】次記疾患（①②）におけるビタミンD代謝異常に伴う諸症状（低カルシウム血症，テタニー，骨痛，骨病変等）の改善：①慢性腎不全．②副甲状腺機能低下症，ビタミンD抵抗性クル病・骨軟化症．③骨粗鬆症

【用】（内）患者の血清カルシウム濃度の十分な管理のもとに，投与量を調整．①③1日1回0.5～1.0μg，年齢，症状により適宜増減，②1日1回1.0～4.0μg，疾患，年齢，症状，病型により適宜増減．小児：①②1日1回0.05～0.1μg/kg，疾患，症状により適宜増減，③1日1回0.01～0.03μg/kg，疾患，症状により適宜増減

……

（エルデカルシトール）Eldecalcitol

▶エルデカルシトールカプセル0.5μg「トーワ」(後) (劇)

Eldecalcitol 0.5μg1カプセル 〔東和〕

▶エルデカルシトールカプセル0.75μg「トーワ」(後) (劇)

Eldecalcitol 0.75μg1カプセル

【効】骨粗鬆症

【用】(内) 1日1回0.75μg，症状により適宜1日1回0.5μgに減量

……

（カルシトリオール）Calcitriol

▶ロカルトロール注0.5 (劇)

Rocaltrol 0.5μg1mL1管 〔協和キリン〕

【効】維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

【用】(注) 初期1回1μgを週2～3回，透析終了時にできるだけ緩徐に静注．以後1回0.5～1.5μgの範囲内で適宜増減，週1～3回．透析終了時にできるだけ緩徐に

……

（ファレカルシトリオール）Falecalcitriol

▶フルスタン錠0.15（院外） (劇)

Fulstan 0.15μg1錠 〔キッセイ〕

【効】①維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症．②副甲状腺機能低下症（腎不全におけるものを除く）における低カルシウム血症とそれに伴う諸症状（テタニー，痙攣，しびれ感，知覚異常等）の改善，クル病・骨軟化症（腎不全におけるものを除く）に伴う諸症状（骨病変，骨痛，筋力低下）の改善

【用】(内) ①1日1回0.3μg．年齢，症状により適宜減量．②1日1回0.3～0.9μg．年齢，症状，病型により適宜増減

……

（マキサカルシトール）Maxacalcitol

▶オキサロール注2.5μg (劇)

Oxarol 2.5μg1mL1管 〔中外〕

▶オキサロール注5μg (劇)

Oxarol 5μg1mL1管

【効】維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

【用】(注) 透析終了直前に1回2.5～10μg週3回，透析回路静脈側に注入．血清副甲状腺ホルモン（PTH）の改善効果が得られない場合，高カルシウム血症の発現等に注意し1回20μgを上限に慎重に漸増

……

3119. その他のビタミンA及びD剤

（エトレチナート）Etretinate

▶チガソンカプセル10（要時） (劇)

Tigason 10mg1カプセル 〔太陽ファルマ〕

【効】諸治療が無効かつ重症な次記疾患：①乾癬群（尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，乾癬性関節炎）．②魚鱗癬群（尋常性魚鱗癬，水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症，非水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症）．③掌蹠角化症，ダリエー病，掌蹠膿疱症，毛孔性紅色粃糠疹及び紅斑性角化症．④口腔白板症，口腔乳頭腫及び口腔扁平苔癬

【用】(内) 寛解導入量1日40～50mgを2～3回に分割し2～4週間．1日75mgまで．その後，症状に応じて寛解維持量1日10～30mgを1～3回に分割．幼・小児：寛解導入量1日1.0mg/kgを1～3回に分割し2～4週間．その後，症状に応じて寛解維持量1日0.6～0.8mg/kgを1～3回に分割．年齢，体重，症状により適宜増減

……

312. ビタミンB_1剤
3122. ビタミンB_1誘導体製剤

（フルスルチアミン）Fursultiamine

▶25mgアリナミンF糖衣錠

Alinamin F 25mg1錠　〔武田テバ〕

【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．③ウェルニッケ脳症．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害，便秘等の胃腸運動機能障害，術後腸管麻痺．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(内）1日量25～100mgを1日1～3回に分割し食直後．年齢，症状により適宜増減

……

（フルスルチアミン塩酸塩）Fursultiamine hydrochloride

▶アリナミンF50注

Alinamin F 50mg20mL1管　〔武田テバ〕

【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時等）．③ウェルニッケ脳症．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害，便秘等の胃腸運動機能障害，術後腸管麻痺．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(注）1日50～100mgをできるだけ緩徐（3分間以上の時間をかける方がよい）に静注．年齢・症状により適宜増減

……

（プロスルチアミン）Prosultiamine

▶アリナミン注射液10mg

Alinamin 10mg2mL1管　〔武田テバ〕

【効】①ビタミンB1欠乏症の予防及び治療．②ビタミンB1の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．③ウェルニッケ脳症．④脚気衝心．⑤次記疾患のうちビタミンB1欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛，関節痛，末梢神経炎，末梢神経麻痺，心筋代謝障害，便秘等の胃腸運動機能障害，術後腸管麻痺．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(注）1日量10mgを静注．年齢・症状により適宜増減

……

313. ビタミンB剤（ビタミンB_1剤を除く．）
3131. ビタミンB_2剤

（リボフラビン酪酸エステル）Riboflavin butyrate

▶ハイボン錠20mg（院外）

Hibon 20mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】①高コレステロール血症．②ビタミンB2欠乏症の予防及び治療．③次の疾患のうち，ビタミンB2の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎，口唇炎，舌炎，脂漏性湿

疹，結膜炎，びまん性表層角膜炎．④ビタミンB2の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．①③の適応に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用しないこと

【用】(内) ①1日60～120mg2～3回に分割．②③④1日5～20mg2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

3132. ニコチン酸系製剤

（ニコチン酸アミド）Nicotinamide

▶ニコチン酸アミド散10%「ゾンネ」

Nicotinamide 100mg1g　〔鳥居〕

【効】①ニコチン酸欠乏症の予防及び治療（ペラグラ等），ニコチン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．②次の疾患のうちニコチン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎，口内炎，舌炎，接触皮膚炎，急・慢性湿疹，光線過敏性皮膚炎，メニエル症候群，末梢循環障害（レイノー病，四肢冷感，凍瘡，凍傷），耳鳴，難聴

②の適応（効能又は効果）に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(内) 1日25～200mg．年齢，症状により適宜増減

3133. パントテン酸系製剤

（パンテチン）Pantethine

▶パントシン散20%

Pantosin 200mg1g

〔アルフレッサファーマ〕

▶パントシン錠30

Pantosin 30mg1錠

【効】①パントテン酸欠乏症の予防および治療．②パントテン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦など）．③次記疾患のうち，パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：高脂血症，弛緩性便秘，ストレプトマイシンおよびカナマイシンによる副作用の予防および治療，急・慢性湿疹，血液疾患の血小板数ならびに出血傾向の改善．なお，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(内) 1日30～180mgを1～3回に分割．血液疾患，弛緩性便秘には，1日300～600mgを1～3回に分割．高脂血症には，1日600mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（パンテノール）Panthenol

▶パントール注射液100mg

Pantol 100mg1管　〔トーアエイヨー〕

【効】①パントテン酸欠乏症の予防及び治療．②パントテン酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，甲状腺機能亢進症，妊産婦，授乳婦等）．③次記疾患のうち，パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：ストレプトマイシン及びカナマイシンによる副作用の予防及び治療，接触皮膚炎，急・慢性湿疹，術後腸管麻痺（③に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない．）

【用】(注) 1回20～100mgを1日1～2回，術後腸管麻痺には1回50～500mgを1日1～3回，必要に応じて6回ま

で，皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

3134. ビタミンB_6剤

（ピリドキサールリン酸エステル水和物）Pyridoxal phosphate hydrate

▶ピドキサール錠10mg

Pydoxal 10mg1錠　〔太陽ファルマ〕

▶ピドキサール錠30mg

Pydoxal 30mg1錠

【効】①次記疾患のうち，ビタミンB6欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎，口唇炎，舌炎，口内炎，急・慢性湿疹，脂漏性湿疹，接触皮膚炎，アトピー皮膚炎，尋常性ざ瘡，末梢神経炎，放射線障害（宿酔）．②ビタミンB6の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．③ビタミンB6依存症（ビタミンB6反応性貧血等）．④ビタミンB6欠乏症の予防及び治療（薬物投与によるものを含む．例えばイソニアジド）．

上記適応（効能・効果）のうち，①の疾患に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(内) 1日10～60mgを1～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．極めてまれに依存症の場合に，より大量を用いる必要のある場合もある

……

3135. 葉酸製剤

（葉酸）Folic acid

▶フォリアミン錠

Foliamin 5mg1錠　〔富士製薬〕

【効】①葉酸欠乏症の予防及び治療．②葉酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．③吸収不全症候群（スプルー等）．④悪性貧血の補助療法．⑤次記疾患のうち，葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血，妊娠性貧血，小児貧血，抗痙攣剤，抗マラリア剤投与に起因する貧血．⑥アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血．⑦再生不良性貧血．⑧顆粒球減少症．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(内) 1日5～20mgを2～3回に分割，小児：1日5～10mgを2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．消化管に吸収障害のある場合，あるいは症状が重篤な場合は注射を行う方がよい

……

（葉酸）Folic acid

▶フォリアミン注射液

Foliamin 15mg1mL1管　〔富士製薬〕

【効】①葉酸欠乏症の予防及び治療．②葉酸の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．③吸収不全症候群（スプルー等）．④悪性貧血の補助療法．⑤次記疾患のうち，葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血，妊娠性貧血，小児貧血，抗痙攣剤，抗マラリア剤投与に起因する貧血．⑥アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血．⑦再生不良性貧血．⑧顆粒球減少症．⑤の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(注) 1回15mgを1日1回，皮下注又は筋注．年齢，症状により適宜増減

……

3136. ビタミンB_{12}剤

（メコバラミン）Mecobalamin

▶メチコバール錠500μg後

Methycobal 0.5mg1錠　〔エーザイ〕

【効】末梢性神経障害

【用】(内) 1日1500μgを3回に分割．年齢及び症状により適宜増減

……

（メコバラミン）Mecobalamin

▶メチコバール注射液500μg

Methycobal 0.5mg1mL1管　〔エーザイ〕

【効】①末梢性神経障害．②ビタミンB12欠乏による巨赤芽球性貧血

【用】(注) ①1日1回500μgを週3回，筋注又は静注．年齢及び症状により適宜増減．②1日1回500μgを週3回，筋注又は静注．約2か月投与した後，維持療法として1～3か月に1回500μg

……

314. ビタミンC剤

（アスコルビン酸）Ascorbic acid

▶アスコルビン酸原末「マルイシ」(院外)

Ascorbic acid 原末　〔丸石〕

【効】①ビタミンC欠乏症の予防及び治療（壊血病，メルレル・バロー病）．②ビタミンCの需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，はげしい肉体労働時など）．③次記疾患のうち，ビタミンCの欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合（但し，効果がないのに月余にわたって漫然と使用しないこと）：毛細管出血（鼻出血，歯肉出血，血尿など），薬物中毒，副腎皮質機能障害，骨折時の骨基質形成・骨癒合促進，肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着，光線過敏性皮膚炎

【用】(内) 1日50～2,000mgを1～数回に分割．年齢症状により適宜増減

……

（アスコルビン酸）Ascorbic acid

▶ビタシミン注射液100mg

Vitacimin 100mg1mL1管　〔武田テバ〕

【効】①ビタミンC欠乏症の予防及び治療（壊血病，メルレル・バロー病）．②ビタミンCの需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦，激しい肉体労働時等）．③次記疾患のうち，ビタミンC欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：毛細管出血（鼻出血，歯肉出血，血尿等），薬物中毒，副腎皮質機能障害，骨折時の骨基質形成・骨癒合促進，肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着，光線過敏性皮膚炎．③の効能・効果に対して，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】(注) 1日50～2000mgを1～数回に分割し皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

……

315. ビタミンE剤

（トコフェロール酢酸エステル）Tocopherol acetate

▶ユベラ錠50mg

Juvela 50mg1錠　〔エーザイ〕

【効】①ビタミンE欠乏症の予防及び治療．②末梢循環障害（間歇性跛行症，動脈硬化症，静脈血栓症，血栓性静脈炎，糖尿病性網膜症，凍瘡，四肢冷感症）．③過酸化脂質の増加防止．①以外の効能については，効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきではない

【用】(内) 1回1～2錠（50～100mg）を

1日2～3回．年齢，症状により適宜増減

316. ビタミンK剤

（メナテトレノン）Menatetrenone

▶グラケーカプセル15mg（要時）

Glakay 15mg1カプセル　〔エーザイ〕

【効】骨粗鬆症における骨量・疼痛の改善

【用】(内) 1日45mgを3回に分割し食後

（メナテトレノン）Menatetrenone

▶ケイツーカプセル5mg

Kaytwo 5mg1カプセル　〔エーザイ〕

【効】ビタミンKの欠乏による次の疾患及び症状：①新生児低プロトロンビン血症，分娩時出血．②抗生物質投与中に起こる低プロトロンビン血症．③クマリン系殺鼠剤中毒時に起こる低プロトロンビン血症

【用】(内) ①分娩1週間前から1日20mg連日．②1日20mg朝夕食後の2回に分割．③1日40mg朝夕食後の2回に分割．症状，血液凝固能検査結果に応じて適宜増減

（メナテトレノン）Menatetrenone

▶ケイツーシロップ0.2%

Kaytwo 2mg1mL1包　〔エーザイ〕

【効】①新生児出血症及び新生児低プロトロンビン血症の治療．②新生児・乳児ビタミンK欠乏性出血症の予防

【用】(内) ①1日1回2mg（本剤として1mL）．症状に応じて6mg（本剤として3mL）まで増量．②出生後，哺乳を確立したことを確かめてから，1回2mg（本剤として1mL）．その後，2回目として生後1週間又は産科退院時のいずれか早い時期，3回目として生後1か月時にそれぞれ1回2mg（本剤として1mL）

（メナテトレノン）Menatetrenone

▶ケイツー N静注10mg

Kaytwo N 10mg2mL1管　〔エーザイ〕

【効】ビタミンK欠乏による次の疾患及び症状：①胆道閉塞・胆汁分泌不全による低プロトロンビン血症，分娩時出血，クマリン系抗凝血薬投与中に起こる低プロトロンビン血症．②新生児低プロトロンビン血症．③クマリン系殺鼠剤中毒時に起こる低プロトロンビン血症

【用】(注) ①1日1回10～20mgを静注．②生後直ちに1回1～2mgを静注し，症状に応じて2～3回反復静注．③1回20mgを静注し，症状，血液凝固能検査結果に応じて1日量40mgまで増量

317. 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く．）

3179. その他の混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く．）

（高カロリー輸液用総合ビタミン）
Multiple vitamin for total parenteral nutrition

▶オーツカMV注

Otsuka MV 1瓶1管1組

〔大塚製薬工場〕

1号（凍結乾燥製剤）1バイアル中：	
チアミン塩化物塩酸塩	3.9mg
（チアミンとして3.1mg）	
リボフラビンリン酸エステルナトリウム	4.6mg
（リボフラビンとして3.6mg）	
ピリドキシン塩酸塩	4.9mg
（ピリドキシンとして4mg）	
シアノコバラミン	0.005mg

ニコチン酸アミド	40mg
葉酸	0.4mg
アスコルビン酸	100mg
パンテノール	14mg
(パントテン酸として15mg)	
ビオチン	0.06mg
2号（水性注射液）1管4mL中：	
ビタミンA油	3300ビタミンA単位
コレカルシフェロール	0.005mg
(200IU)	
トコフェロール酢酸エステル	10mg
フィトナジオン	2mg

【効】経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合のビタミン補給
【用】(注）1号に2号を加えて溶解した後，高カロリー静脈栄養輸液に添加し，中心静脈より点滴．成人1日1組．年齢・症状に応じて適宜増減

……

（総合ビタミン剤）Multiple vitamin

▶調剤用パンビタン末

Panvitan 1g 〔武田テバ〕

1g中：	
レチノールパルミチン酸エステル	
(レチノールとして)	2500I.U.
チアミン硝化物	1mg
リボフラビン	1.5mg
ピリドキシン塩酸塩	1mg
シアノコバラミン	1μg
アスコルビン酸	37.5mg
エルゴカルシフェロール	200I.U.
トコフェロール酢酸エステル	1.1mg
(トコフェロールとして1mg)	
パントテン酸カルシウム	5mg
ニコチン酸アミド	10mg
葉酸	0.5mg

【効】本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内）1日1～2g．年齢，症状により適宜増減

……

▶シーピー配合顆粒㊖

CP 1g1包 〔東和〕

▶シナール配合顆粒（院外）

Cinal 1g1包，1g 〔塩野義〕

1g中：	
アスコルビン酸	200mg
パントテン酸カルシウム	3mg

【効】本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等），炎症後の色素沈着．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内）1回1～3gを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減

……

▶ビタメジン配合カプセルB25（院外）

Vitamedin 1カプセル 〔アルフレッサファーマ〕

1カプセル中：	
ベンフォチアミン	34.58mg
(チアミン塩化物塩酸塩として25mg)	
ピリドキシン塩酸塩	25mg
シアノコバラミン	250μg

【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．②次記疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない
【用】(内）1日3～4カプセル．年齢，

症状により適宜増減

▶ビタメジン静注用

Vitamedin 1瓶

〔アルフレッサファーマ〕

1バイアル中：
リン酸チアミンジスルフィド 107.13mg
（チアミン塩化物塩酸塩として 100mg）
ピリドキシン塩酸塩 100mg
シアノコバラミン 1mg

【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．②次記疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない

【用】（注）1日1バイアルをブドウ糖注射液又は生理食塩液若しくは注射用水20mLに溶解し，静注あるいは点滴静注．年齢，症状により適宜増減．静注の場合3分以上時間をかけて極めて緩徐に

319. その他のビタミン剤

（ビオチン）Biotin

▶ビオチン散0.2%「フソー」

Biotin 2mg1g 〔扶桑〕

【効】急・慢性湿疹，小児湿疹，接触皮膚炎，脂漏性湿疹，尋常性ざ瘡

【用】（内）1日0.5～2mg（本剤として0.25～1g）を1～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

32. 滋養強壮薬

321. カルシウム剤

3211. 乳酸カルシウム製剤

（乳酸カルシウム水和物）Calcium lactate hydrate

▶乳酸カルシウム水和物「ケンエー」原末

Calcium lactate hydrate 1g1包 〔健栄〕

【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー．②次記代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：妊婦・産婦の骨軟化症．③発育期におけるカルシウム補給

【用】(内) 1回1gを1日2～5回．年齢，症状により適宜増減

3213. グルコン酸カルシウム製剤

（グルコン酸カルシウム水和物）Calcium gluconate hydrate

▶カルチコール注射液8.5%5mL

Calcicol Ca^{2+} 1.95mEq5mL1管〔日医工〕

【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー，テタニー関連症状．②小児脂肪便におけるカルシウム補給

【用】(注) 0.4 ～ 2.0g（本 剤 4.7 ～ 23.5mL＝カルシウムとして1.83～9.17mEq）を8.5w/v%（0.39mEq/mL）液として，1日1回緩徐に（カルシウムとして毎分0.68～1.36mEq＝本剤毎分1.7～3.5mL）静注．小児脂肪便に用いる場合は，経口投与不能時に限る．年齢，症状により適宜増減

3214. 有機酸カルシウム製剤（乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く.）

（L－アスパラギン酸カルシウム水和物）Calcium L-aspartate hydrate

▶アスパラ－CA錠200

Aspara-CA 200mg1錠 〔田辺三菱〕

【効】低カルシウム血症に起因する次の症候の改善：テタニー，テタニー関連症状．次の代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：骨粗鬆症，骨軟化症．発育期におけるカルシウム補給．妊娠・授乳時におけるカルシウム補給

【用】(内) 1日1.2g（6錠）を2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減

3215. ハロゲン化カルシウム製剤

（塩化カルシウム水和物）Calcium chloride hydrate

▶塩化Ca補正液1mEq/mL

Calcium chloride Ca^{2+} 20mEq20mL1管 〔大塚製薬工場〕

【効】電解質補液の電解質補正，低カルシウム血症

【用】(注) 電解質補液の電解質の補正用として，体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加

（塩化カルシウム水和物）Calcium chloride hydrate

▶大塚塩カル注2%

Calcium chloride Ca^{2+} 7.2mEq20mL1管 〔大塚製薬工場〕

【効】①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー，テタニー関連症状．②鉛中毒症．③マグネシウム中毒症．④次記代謝性骨疾患における

カルシウム補給：妊婦・産婦の骨軟化症
【用】(注) 0.4～1.0g（カルシウムとして7.2～18mEq：本品20～50mL）を2%（0.36mEq/mL）液として，1日1回緩徐に（カルシウムとして毎分0.68～1.36mEq：本品20mLあたり5～10分間）静注．妊婦・産婦の骨軟化症に用いる場合は，経口投与不能時に限る．年齢，症状により適宜増減

3219. その他のカルシウム剤

▶デノタスチュアブル配合錠

Denotas chewable 1錠　〔第一三共〕

1錠中：	
沈降炭酸カルシウム（カルシウムとして305mg）	762.5mg
コレカルシフェロール（200IU）	0.005mg
炭酸マグネシウム（マグネシウムとして15mg）	59.2mg

【効】RANKL阻害剤（デノスマブ（遺伝子組換え）等）投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防
【用】(内) 1日1回2錠．患者の状態又は臨床検査値に応じて適宜増減

322. 無機質製剤

3221. ヨウ素化合物製剤

（ヨウ化カリウム）Potassium iodide

▶ヨウ化カリウム丸50mg「日医工」

Potassium iodide 50mg1丸　〔日医工〕
【効】①甲状腺腫（甲状腺機能亢進症を伴うもの），②次記疾患に伴う喀痰喀出困難：慢性気管支炎，喘息，③第三期梅毒，④放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減
【用】(内) ①1日5～50mgを1～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②③1回0.1～0.5gを1日3～4回．年齢，症状により適宜増減．④13歳以上：1回100mg．3歳以上13歳未満：1回50mg．生後1か月以上3歳未満：1回32.5mg．新生児：1回16.3mg

（ヨウ素レシチン）Iodolecithine

▶ヨウレチン錠「100」(院外)

Jolethin 100μg1錠　〔第一薬品〕
【効】①ヨード不足による甲状腺腫，ヨード不足による甲状腺機能低下症．②中心性網膜炎，網膜出血，硝子体出血・混濁，網膜中心静脈閉塞症．③小児気管支喘息，喘息様気管支炎
【用】(内) 成人1日300～600μgを1日2～3回に分割経口投与

3222. 鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む．）

（カルボキシマルトース第二鉄）Ferric carboxymaltose

▶フェインジェクト静注500mg

Ferinject 500mg10mL1瓶　〔ゼリア〕
【効】鉄欠乏性貧血
【用】(注) 鉄として1日500mgを週1回，緩徐に静注又は点滴静注．総投与量は患者の血中ヘモグロビン値及び体重に応じるが，上限は鉄として1,500mg

（含糖酸化鉄）Ferric oxide, saccharated

▶フェジン静注40mg

Fesin 鉄40mg2mL1管　〔日医工〕
【効】鉄欠乏性貧血
【用】(注) 経口鉄剤の投与が困難又は不適当な場合に限り使用．鉄として1日40～120mg（本剤として2～6mL）を

2分以上かけて徐々に静注．年齢，症状により適宜増減

（クエン酸第一鉄ナトリウム）Sodium ferrous citrate

▶クエン酸第一鉄ナトリウム顆粒8.3%「ツルハラ」(院外) 後

Sodium ferrous citrate 83mg1g

〔鶴原〕

【効】鉄欠乏性貧血

【用】(内) 鉄として1日100～200mg（本剤として1.2～2.4g）を1～2回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

（クエン酸第一鉄ナトリウム）Sodium ferrous citrate

▶クエン酸第一鉄Na錠50mg「サワイ」 後

Sodium ferrous citrate 50mg1錠

〔沢井〕

【効】鉄欠乏性貧血

【用】(内) 鉄として1日100～200mg（本剤として2～4錠）を1～2回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

（溶性ピロリン酸第二鉄）Ferric pyrophosphate, soluble

▶インクレミンシロップ5% 後

Incremin 鉄6mg1mL

〔アルフレッサファーマ〕

【効】鉄欠乏性貧血

【用】(内) 鉄として次の量を1日量とし，3～4回に分割．1歳未満：12～24mg（2～4mL）．1～5歳：18～60mg（3～10mL）．6～15歳：60～90mg（10～15mL）．年齢，症状により適宜増減

（硫酸鉄水和物）Ferrous sulfate hydrate

▶フェロ・グラデュメット錠105mg

Fero-gradumet 鉄105mg1錠

〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】鉄欠乏性貧血

【用】(内) 鉄として1日105～210mgを1～2回に分割，空腹時に，又は副作用が強い場合には食事直後．年齢，症状により適宜増減

3229．その他の無機質製剤

（亜セレン酸ナトリウム）Sodium serenite

▶アセレンド注100μg 劇

Aselend 100μg2mL1瓶 〔藤本〕

【効】低セレン血症

【用】(注) 成人及び12歳以上の小児：1日100μgを開始用量とし，高カロリー輸液等に添加し，中心静脈内に点滴静注．以後は，患者の状態により1日50～200μgの間で適宜用量を調整するが，効果不十分な場合には1日300μgまで中心静脈内に点滴静注可

12歳未満の小児：1日2μg/kg（体重50kg以上の場合は100μg）を開始用量とし，高カロリー輸液等に添加し，中心静脈内に点滴静注．以後は，患者の状態により1日1～4μg/kg（体重50kg以上の場合は50～200μg）の間で適宜用量を調整し中心静脈内に点滴静注

なお，本剤の1日投与量を1日1回末梢静脈内に点滴静注又は緩徐に静注可

（L－アスパラギン酸カリウム）Potassium L-aspartate

▶アスパラカリウム錠300mg

Aspara potassium 300mg1錠

〔田辺三菱〕
【効】次記疾患又は状態におけるカリウム補給：①降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．②低カリウム血症型周期性四肢麻痺．③心疾患時の低カリウム状態．④重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後
【用】(内) 1日0.9～2.7gを3回に分割．症状により1回3gまで

……

(塩化カリウム) Potassium chloride

▶塩化カリウム「ヤマゼン」(院外)

Potassium chloride 原末 〔山善〕
【効】①次記疾患又は状態におけるカリウム補給：降圧利尿剤，副腎皮質ホルモン，強心配糖体，インスリン，ある種の抗生物質などの連用時．低カリウム血症型周期性四肢麻痺．重症嘔吐，下痢，カリウム摂取不足及び手術後．②低クロル性アルカローシス
【用】(内) 1日2～10gを数回に分割し，多量の水とともに．年令，症状により適宜増減

……

(塩化カリウム) Potassium chloride

▶塩化カリウム徐放錠600mg「St」(後)

Potassium chloride 600mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕
【効】低カリウム血症の改善
【用】(内) 1回1200mgを1日2回食後．年齢，症状により適宜増減

……

(グルコン酸カリウム) Potassium gluconate

▶グルコンサンK細粒4mEq/g

Gluconsan K 4mEq1g
〔サンファーマ〕
【効】低カリウム状態時のカリウム補給
【用】(内) 1回カリウム10mEq相当量を1日3～4回

……

(高カロリー輸液用微量元素製剤) Minerals for hyperalimentation preparations

▶エレメンミック注

Elemenmic 2mL1管 〔陽進堂〕

1管 (2mL) 中：	
塩化第二鉄	9.460mg
塩化マンガン	0.1979mg
硫酸亜鉛水和物	17.25mg
硫酸銅	1.248mg
ヨウ化カリウム	0.1660mg
元素量：	
Fe	35μmol
Mn	1μmol
Zn	60μmol
Cu	5μmol
I	1μmol

【効】経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合の亜鉛，鉄，銅，マンガン及びヨウ素の補給
【用】(注) 1日2mLを高カロリー静脈栄養輸液に添加し，点滴静注．年齢，症状に応じて適宜増減

……

(ヒスチジン亜鉛水和物) Zinc histidine hydrate

▶ジンタス錠50mg (院外) (劇)

Zintus 50mg1錠 〔ノーベル〕
【効】低亜鉛血症
【用】(内) 成人及び体重30kg以上の小児では，1回50～100mgを開始用量とし1日1回食後．血清亜鉛濃度や患者の状態により適宜増減，1日1回150mgを超えない

……

▶ソリターT配合顆粒3号

Solita-T No.3 4g1包　〔味の素〕

1包（4.0g）中：	
塩化ナトリウム	58mg
塩化カリウム	149mg
無水リン酸二水素ナトリウム	60mg
クエン酸ナトリウム水和物	196mg
炭酸マグネシウム	14mg
溶解後の電解質濃度（mEq/L）：	
Na^{+}	35
K^{+}	20
Mg^{2+}	3
Cl^{-}	30
Phosphate	5（mmol/L）
$Citrate^{3-}$	20

【効】軽症又は中等症の脱水症及び手術後の回復期における電解質の補給・維持

【用】(内) 1包（4.0g）を用時100mLの水又は微温湯に撹拌溶解．1回100mLを1日数回患者の口渇に応じて投与．小児：1回20～100mLを1日8～10回（2～3時間毎）．年齢，症状により適宜増減

▶ホスリボン配合顆粒

Phosribbon 100mg0.48g1包（リンとして）　〔ゼリア〕

1包（0.48g）中：	
リン	100mg
リン酸二水素ナトリウム一水和物	330mg
無水リン酸水素二ナトリウム	119mg

【効】低リン血症

【用】(内) リンとして1日あたり20～40mg/kgを目安とし，数回に分割．患者の状態に応じて適宜増減．リンとして1日あたり3,000mgまで

323．糖類剤

3231．ブドウ糖製剤

（ブドウ糖）Glucose

▶大塚糖液5%

Glucose 1g20mL1管　〔大塚製薬工場〕

▶大塚糖液5%

Glucose 5g100mL1瓶

▶大塚糖液5%

Glucose 5%250mL1瓶

▶大塚糖液5%

Glucose 5%500mL1袋

▶大塚糖液10%

Glucose 2g20mL1管

▶大塚糖液50%

Glucose 10g20mL1管

▶大塚糖液50%

Glucose 100g200mL1袋　〔大塚〕

▶ブドウ糖注10%PL「フソー」

Glucose 50g500mL1瓶　〔扶桑〕

【効】①脱水症特に水欠乏時の水補給，薬物・毒物中毒，肝疾患．②循環虚脱，低血糖時の糖質補給，高カリウム血症，心疾患（GIK療法），その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合．③注射剤の溶解希釈剤

【用】(注) ①1回5%液500～1000mLを静注．②1回10～50%液20～500mLを静注．点滴静注する場合はブドウ糖として0.5g/kg/時以下．③適量．年齢・症状により適宜増減

（ブドウ糖）Glucose

▶ブドウ糖注20%PL「フソー」

Glucose 4g20mL1管　〔扶桑〕

【効】①脱水症特に水欠乏時の水補給，薬物・毒物中毒，肝疾患．②循環虚脱，低血糖時の糖質補給，高カリウム血症，心疾患（GIK療法），その他非経口的に水・エネルギー補給を必要と

する場合．③注射剤の溶解希釈剤
【用】(注) ①1回5%液500～1000mLを静注．年齢，症状により適宜増減．②1回10～50%液20～500mLを静注．点滴静注する場合はブドウ糖として0.5g/kg/時以下．年齢，症状により適宜増減．③適量

……

(ブドウ糖) Glucose
▶光糖液5%
Glucose 5%50mL1瓶 〔光〕
【効】①脱水症特に水欠乏時の水補給．薬物・毒物中毒．肝疾患．②注射剤の溶解希釈剤
【用】(注) ①1回5%液500～1000mLを静注，点滴時ブドウ糖として0.5g/kg/時以下．年齢，症状により適宜増減．②適量．年齢，症状により適宜増減

……

(ブドウ糖) Glucose
▶ブドウ糖「コザカイ・M」
Glucose 原末 〔吉田〕
【効】①経口的栄養補給．②ブドウ糖負荷試験
【用】(内) ①必要量を粉末あるいは水溶液として投与．年齢，体重により適宜増減．②1回50～100g．年齢，体重により適宜増減．(注) ③1回5%液500～1000mLを静注．点滴静注する場合は，0.5g/kg/時以下．年齢，体重により適宜増減．④1回10～50%液20～500mLを静注．点滴静注する場合は，0.5g/kg/時以下．年齢，体重により適宜増減⑤適量を用いる．年齢，体重により適宜増減

……

3234. キシリトール製剤

(キシリトール) Xylitol
▶キシリトール注5%「フソー」
Xylitol 25g500mL1瓶 〔扶桑〕
【効】糖尿病及び糖尿病状態時の水・エネルギー補給
【用】(注) 1日2～50gを1～数回に分割し静注又は点滴静注．年齢，症状により適宜増減1日量100gまで．点滴静注する場合0.3g/kg/時以下

……

3239. その他の糖類剤

(高カロリー輸液用基本液) Intravenous hyperalimentative basic solution
▶ハイカリック液－1号
Hicaliq-1 700mL1袋 〔テルモ〕
[組成：付録36頁参照]
【効】消化管栄養が不能・不十分な場合，あるいは休止する場合の経中心静脈輸液療法による栄養補給に用いる
【用】(注) 700mLに10%又は12%アミノ酸注射液200～300mLを加え開始液とし，1日1800～2000mLを24時間かけ中心静脈内に持続点滴注入．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(高カロリー輸液用基本液) Intravenous hyperalimentative basic solution
▶ハイカリック液－2号
Hicaliq-2 700mL1袋 〔テルモ〕
▶ハイカリック液－3号
Hicaliq-3 700mL1袋
[組成：付録36頁参照]
【効】消化管栄養が不能・不十分な場合，あるいは休止する場合の経中心静脈輸液療法による栄養補給に用いる

【用】(注) 700mLに10%又は12%アミノ酸注射液300～400mLを加え維持液とし，1日2000～2200mLを24時間かけ中心静脈内に持続点滴注入．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(高カロリー輸液用基本液) Intravenous hyperalimentative basic solution

▶ハイカリックRF輸液

Hicaliq RF 500mL1袋 〔テルモ〕

[組成：付録36頁参照]

【効】経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で，経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分，電解質，カロリー補給（腎不全等による高カリウム血症，高リン血症の患者又はそのおそれのある患者に限る）

【用】(注) 経中心静脈輸液療法の基本液として用いる．本剤1000mLに対して，ナトリウム及びクロールを含有しないか，あるいは含有量の少ない5.9～12%アミノ酸注射液を200～600mLの割合で加えてよく混合し，1日1200～1600mLの維持量を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入

本剤は，高濃度のブドウ糖含有製剤なので，特に投与開始時には耐糖能，肝機能等に注意し，目安として維持量の半量程度から徐々に1日当たりの投与量を漸増し，維持量とする．年齢，症状，体重により適宜増減

……

▶マンニットールS注射液

Mannitol S 300mL1袋 〔陽進堂〕

300mL中：	
D-マンニトール	45g
D-ソルビトール	15g

【効】脳圧降下及び脳容積の縮小を必要とする場合．眼内圧降下を必要とする場合．術中・術後・外傷後及び薬物中毒時の急性腎不全を浸透圧利尿により予防及び治療する場合

【用】(注) 7～20mL/kgを点滴静注．100mL/3～10分間．年齢，症状により適宜増減．1日量は，D-マンニトールとして200gまで

……

325．たん白アミノ酸製剤
3253．混合アミノ酸製剤

(肝硬変用アミノ酸製剤) Amino acid preparations for hepatic cirrhosis

▶リーバクト配合顆粒

Livact 4.15g1包 〔EA〕

1包（4.15g）中：	
L-イソロイシン	952mg
L-ロイシン	1904mg
L-バリン	1144mg

【効】食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善

【用】(内) 1回4.15g（1包）を1日3回食後

……

(肝硬変用アミノ酸製剤) Amino acid preparations for hepatic cirrhosis

▶リーバクト配合経口ゼリー（院外）

Livact 20g1個 〔EA〕

1個（20g）中：	
L-イソロイシン	952mg
L-ロイシン	1904mg
L-バリン	1144mg

【効】食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善

【用】(内) 1回1個を1日3回食後

……

（肝不全用アミノ酸製剤）Amino acid preparations for hepatic insufficiency

▶アミノレバン点滴静注

Aminoleban 200mL1袋〔大塚製薬工場〕

［組成：付録37頁参照］

【効】慢性肝障害時における脳症の改善

【用】（注）1回500～1000mLを点滴静注，500mL/180～300分を基準．経中心静脈輸液法を用いる場合：500～1000mLを糖質輸液等に混和し24時間かけて中心静脈内に持続注入．年齢，症状，体重により適宜増減

……

（肝不全用アミノ酸製剤）Amino acid preparations for hepatic insufficiency

▶モリヘパミン点滴静注（要時）

Morihepamin 300mL1袋〔EA〕

［組成：付録37頁参照］

【効】慢性肝障害時における脳症の改善

【用】（注）1回500mLを点滴静注．投与速度は，500mLあたり180分以上．経中心静脈輸液法を用いる場合は，500mLを糖質輸液等に混和し，24時間かけて中心静脈内に持続注入．年齢，症状，体重により適宜増減

……

（小児用総合アミノ酸製剤）Mixed amino acid preparations for children

▶プレアミン－P注射液

Pleamin-P 200mL1袋〔扶桑〕

［組成：付録37頁参照］

【効】新生児，乳児及び1～3歳の幼児における次の状態時のアミノ酸補給（新生児は出生時体重2kg以上とする）：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後

【用】（注）新生児（出生時体重2kg以上）・乳児：アミノ酸の量として1.75～2.75g（本品23～36mL）/kg/日，1～3歳の幼児：1.50～2.50g（本品20～33mL）/kg/日．高カロリー輸液法により静脈内に持続点滴注入．臨床症状，臨床検査値により適宜増減

……

（腎不全用アミノ酸製剤）Amino acids for renal insufficiency

▶キドミン輸液

Kidmin 200mL1袋〔大塚製薬工場〕

［組成：付録37頁参照］

【効】次記の状態にある①急性腎不全・②慢性腎不全時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後

【用】（注）①1日600mLを高カロリー輸液法にて中心静脈内に持続点滴注入．年齢，症状，体重により適宜増減．生体のアミノ酸利用効率上，投与窒素1g（本剤：100mL）あたり300kcaL以上の非蛋白熱量を投与．②末梢静脈投与：1日1回200mLを緩徐に点滴静注．投与速度は100mLあたり60分を基準とし，小児，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入．年齢，症状，体重により適宜増減．透析療法施行時には透析終了90～60分前より透析回路の静脈側に注入．生体のアミノ酸利用効率上，摂取熱量を1500kcaL/日以上とすることが望ましい．高カロリー輸液法：1日400mLを中心静脈内に持続点滴注入．年齢，症状，体重により適宜増減．生体のアミノ酸利用効率上，投与窒素1g（本剤：100mL）あたり300kcaL以上の非蛋白熱量を投与

……

（総合アミノ酸製剤）Mixed amino acid preparations for total parenteral nutrition

▶アミパレン輸液

Amiparen 300mL1袋〔大塚製薬工場〕

［組成：付録37頁参照］
【効】次の状態時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後
【用】(注) 中心静脈投与：1日400～800mLを高カロリー輸液法により中心静脈内に持続点滴注入．年齢，症状，体重により適宜増減．末梢静脈投与：1回200～400mLを緩徐に点滴静注，アミノ酸の量として10g/時前後が体内利用に望ましく，100mL/時を基準とし，小児，老人，重篤な患者には更に緩徐に注入．年齢，症状，体重により適宜増減．糖類輸液剤と同時投与することが望ましい

▶ライザケア輸液（要時）
Lysakare 1L1袋　〔ノバルティス〕
［組成：付録37頁参照］
【効】ルテチウムオキソドトレオチド（^{177}Lu）による腎被曝の低減
【用】(注) ルテチウムオキソドトレオチド（^{177}Lu）投与開始30分前より1回1000mLを4時間かけて点滴静注

3259．その他のたん白アミノ酸製剤

（アミノ酸・糖・電解質）Mixed amino acid•carbohydrate•electrolyte combined drug

▶ツインパル輸液㊁
Twinpal 500mL1キット　〔陽進堂〕
［組成：付録38頁参照］
【効】次記状態時のアミノ酸，電解質及び水分の補給：①経口摂取不十分で，軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合．②手術前後
【用】(注) 用時に隔壁を開通してI層液とII層液をよく混合．1回500mLを末梢静脈内に点滴静注．500mLあたり120分を基準とし，老人，重篤な患者には更に緩徐に注入．年齢，症状，体重により適宜増減．1日2500mLまで

（アミノ酸・糖・電解質・ビタミン）Mixed amino acid•carbohydrate•electrolyte•vitamin combined drug

▶フルカリック1号輸液
Fulcaliq 1 903mL1キット　〔田辺三菱〕

▶フルカリック2号輸液
Fulcaliq 2 1003mL1キット

▶フルカリック3号輸液
Fulcaliq 3 1103mL1キット
［組成：付録36，39～40頁参照］
【効】経口・経腸管栄養補給が不能・不十分で，経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分・電解質・カロリー・アミノ酸及びビタミンの補給
【用】(注) 1号：経中心静脈栄養療法の開始時で，耐糖能が不明の場合や耐糖能が低下している場合の開始液として，あるいは侵襲時等で耐糖能が低下しており，ブドウ糖を制限する必要がある場合の維持液として用いる．1日1806mLを24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入する．年齢，症状，体重により適宜増減
2号：経中心静脈栄養療法の維持液として用いる．1日2006mLを24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入する．年齢，症状，体重により適宜増減
3号：経中心静脈栄養療法の維持液として用いる．1日2206mLを24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入する．年齢，症状，体重により適宜増減

（肝不全用成分栄養剤）Nutrition for hepatic insufficiency

▶アミノレバンEN配合散

Aminoleban EN 50g1包　〔大塚〕

［組成：付録47頁参照］

【効】肝性脳症を伴う慢性肝不全患者の栄養状態の改善

【用】（内）1回量として1包（50g）を約180mLの水又は温湯に溶かし（約200kcal/200mL）1日3回食事と共に摂取．年齢・症状に応じて適宜増減

……

（肝不全用成分栄養剤）Nutrition for hepatic insufficiency

▶ヘパンED配合内用剤（院外）

Hepan ED 80g1包　〔EA〕

［組成：付録45頁参照］

【効】肝性脳症を伴う慢性肝不全患者の栄養状態の改善

【用】（内）1回量として80gを約250mLの常温の水又は微温湯に溶かし（約310kcal/300mL），1日2回食事と共に摂取．年齢・症状に応じて適宜増減

……

（経腸成分栄養剤（消化態））Parenteral nutrition

▶エレンタール配合内用剤

Elental 80g1袋　〔EA〕

［組成：付録44頁参照］

【効】本剤は，消化をほとんど必要としない成分で構成された極めて低残渣性・易吸収性の経腸的高カロリー栄養剤でエレメンタルダイエット又は成分栄養と呼ばれる．手術前・後の患者に対し，未消化態蛋白を含む経管栄養剤による栄養管理が困難な時用いることができるが，特に次記の場合に使用する．①未消化態蛋白を含む経管栄養剤の適応困難時の術後栄養管理．②腸内の清浄化を要する疾患の栄養管理．③術直後の栄養管理．④消化管異常病態下の栄養管理（縫合不全，短腸症候群，各種消化管瘻等）．⑤消化管特殊疾患時の栄養管理（クローン氏病，潰瘍性大腸炎，消化不全症候群，膵疾患，蛋白漏出性腸症等）．⑥高カロリー輸液の適応が困難となった時の栄養管理（広範囲熱傷等）

【用】（内）本剤80gを300mLとなるような割合で常水又は微温湯に溶かし（1kcal/mL），鼻腔ゾンデ，胃瘻，又は腸瘻から，十二指腸あるいは空腸内に1日24時間持続的に注入（注入速度は75～100mL/時間）．必要により本溶液を1回又は数回に分けて経口投与もできる．標準量として1日480～640g（1800～2400kcal）を投与．年令，体重，症状により適宜増減．初期量は，1日量の約1/8（60～80g）を所定濃度の約1/2（0.5kcal/mL）で投与開始し，患者の状態により，徐々に濃度及び投与量を増加し，4～10日後に標準量に達するようにする

……

（経腸成分栄養剤（消化態））Parenteral nutrition

▶エレンタールP乳幼児用配合内用剤

Elental P 40g1袋　〔EA〕

［組成：付録44頁参照］

【効】新生児及び乳幼児の次の疾患の栄養管理に用いる．但し，適用年齢は原則として2歳未満とする：小腸切除・回腸瘻造設等で消化吸収障害を有する場合，悪性腫瘍，心疾患術後，難治性下痢，術前に腸管内の清浄化を要する場合，消化管術後で未消化態タンパクを含む栄養物による栄養管理が困難な場合，ヒルシュスプルング病（short segment）の保存療法・胆道閉鎖・栄

養障害等で未消化態タンパクを含む栄養物による栄養管理が困難な場合
【用】(内) 水又は微温湯に溶解し，経口又は経管投与．症状により適宜増減．1歳未満：20～30g/kg（78～117kcal/kg），1～2歳：15～25g/kg（59～98kcal/kg）．開始時3～10g/kg/日（12～39kcal/kg），漸増し3～10日で維持量に達する．濃度は，10～15W/V%（0.4～0.6kcal/mL）で投与を開始し，徐々に濃度をあげて，維持期には18～20W/V%（0.7～0.8kcal/mL）とする．症状により適宜増減．経口：1日数回分割，経管：1日24時間持続注入．注入速度は患者の状態により適当に調節

……

(経腸成分栄養剤（半消化態))
Parenteral nutrition

▶イノラス配合経腸用液

Enoras 187.5mL1袋（りんご）〔大塚製薬工場〕
[組成：付録47頁参照]
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり，経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 1日562.5～937.5mL（900～1,500kcal）を経管又は経口投与．経管投与の投与速度は50～400mL/時間とし，持続的又は1日数回に分けて投与．経口投与は1日1回又は数回に分けて投与．年齢，体重，症状により投与量，投与速度を適宜増減

……

(経腸成分栄養剤（半消化態))
Parenteral nutrition

▶エネーボ配合経腸用液

Enevo 250mL1缶〔アボット〕
[組成：付録47頁参照]
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する
【用】(内) 1日1,000～1,667mL（1,200～2,000kcal）を経管又は経口投与．経管投与では本剤を62.5～104mL（75～125kcal）/時間で持続的又は1日数回に分けて投与．経口摂取可能な場合は1日1回又は数回に分けて投与．初期量は333mL/日（400kcal/日）を目安とし，低速度（約41.7mL/時間（50kcal/時間）以下）で投与．以後は患者の状態により徐々に増量し標準量とする．年齢，体重，症状により投与量，投与濃度，投与速度を適宜増減．投与初期は，水で希釈して投与することも考慮する

……

(経腸成分栄養剤（半消化態))
Parenteral nutrition

▶エンシュア・H

Ensure H 250mL1缶（バニラ）(バナナ)〔アボット〕
[組成：付録45頁参照]
【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難で，単位量当たり高カロリー（1.5kcal/mL）の経腸栄養剤を必要とする次の患者の経管栄養補給に使用する：水分の摂取制限が必要な患者（心不全や腎不全を合併している患者等），安静時エネルギー消費量が亢進している患者（熱傷患者，感染症を合併している患者等），経腸栄養剤の投与容量を減らしたい患者（容量依存性の腹部膨満感を訴える患者等），経腸栄養剤の投与時間の短縮が望ましい患者（口腔外科や耳鼻科の術後患者等）

【用】(内) 1日1000～1500mL．年齢，症状により適宜増減．経口：1日1回又は数回に分割．経管：50～100mL/時，持続的又は1日数回に分割．400mL/時まで可

……

(経腸成分栄養剤（半消化態))
Parenteral nutrition

▶エンシュア・リキッド（院外）

Ensure liquid 10mL 〔アボット〕
[組成：付録45頁参照]

【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する

【用】(内) 標準量として1日1500～2250mL（1500～2250kcal）を経管又は経口投与する．1mL当たり1kcalである．年齢，症状により適宜増減．経管投与では本剤を1時間に100～150mLの速度で持続的又は1日数回に分割．経口投与では1日1回又は数回に分割．初期量は標準量の1/3～1/2量とし，水で約倍量に希釈（0.5kcal/mL）して投与．以後は患者の状態により徐々に濃度及び量を増し標準量とする

……

(経腸成分栄養剤（半消化態))
Parenteral nutrition

▶ラコールNF配合経腸用液（院外）

Racol NF 200mL1袋 〔EN大塚〕
[組成：付録46頁参照]

【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する

【用】(内) 標準量として1日1200～2000mL（1200～2000kcal）を経鼻チューブ，胃瘻又は腸瘻より胃，十二指腸又は空腸に1日12～24時間かけて投与．投与速度は75～125mL/時．経口摂取可能な場合は1日1回又は数回に分割して経口投与も可．投与開始時は，1日当たり400mL（400kcal）を水で希釈（0.5kcal/mL程度）して，低速度（約100mL/時以下）で投与し，臨床症状に注意しながら増量して3～7日で標準量に達するようにする．年齢，体重，症状により投与量，投与濃度，投与速度を適宜増減

……

(経腸成分栄養剤（半消化態))
Parenteral nutrition

▶ラコールNF配合経腸用半固形剤

Racol NF 300g1バッグ 〔大塚〕
[組成：付録46頁参照]

【効】一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する

【用】(内) 1日1,200～2,000g（1,200～2,000kcal）を胃瘻より胃内に1日数回に分けて投与．投与時間は100g当たり2～3分（300g当たり6～9分）とし，1回の最大投与量は600gまで．初めて投与する場合は，投与後によく観察を行い臨床症状に注意しながら増量して数日で標準量に達するようにする．年齢，体重，症状により投与量，投与時間を適宜増減する

……

(糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素) Mixed amino acid•carbohydrate•electrolyte•vitamin combined drug

▶エルネオパNF1号輸液

Elneopa-NF No.1 1000mL1キット
〔大塚製薬工場〕

▶エルネオパNF2号輸液

Elneopa-NF No.2 1000mL1キット

［組成：付録41～43頁参照］

【効】経口・経腸管栄養補給が不能又は不十分で，経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分，電解質，カロリー，アミノ酸，ビタミン，亜鉛，鉄，銅，マンガン及びヨウ素の補給

【用】(注）エルネオパNF1号輸液：経中心静脈栄養法の開始時で，耐糖能が不明の場合や耐糖能が低下している場合の開始液として，あるいは侵襲時等で耐糖能が低下しており，ブドウ糖を制限する必要がある場合の維持液として用いる．用時に上下2室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して，開始液又は維持液とする．1日2000mLの開始液又は維持液を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入．症状，年齢，体重に応じて適宜増減

エルネオパNF2号輸液：経中心静脈栄養法の維持液として用いる．用時に上下2室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して，維持液とする．1日2000mLの維持液を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入．症状，年齢，体重に応じて適宜増減

……

329. その他の滋養強壮薬

3299. 他に分類されない滋養強壮薬

（ダイズ油）Soybean oil

▶イントラリポス輸液20%

Intralipos 10g50mL1袋

〔大塚製薬工場〕

▶イントラリポス輸液20%

Intralipos 50g250mL1袋

【効】次の場合における栄養補給：術前・術後，急・慢性消化器疾患，消耗性疾患，火傷（熱傷）・外傷，長期にわたる意識不明状態時

【用】(注）1日250mL（20%液）を3時間以上かけて点滴静注．体重，症状により適宜増減．1日脂肪として2g（本剤10mL）/kg以内

……

33. 血液・体液用薬

331. 血液代用剤

3311. 生理食塩液類

（塩化ナトリウム）Sodium chloride

▶大塚食塩注10%
Sodium chloride Na^+34mEq20mL1管
〔大塚製薬工場〕
【効】ナトリウム欠乏時の電解質補給
【用】(注) 電解質補給の目的で，輸液剤などに添加して必要量を静注又は点滴静注

……

（生理食塩液）Isotonic sodium chloride solution

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
50mL1瓶 〔大塚〕

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
250mL1袋 〔大塚製薬工場〕

▶大塚生食注
Isotonic sodium chloride solution
500mL1瓶（細口開栓）

▶生理食塩液「ヒカリ」
Isotonic sodium chloride solution
100mL1瓶 〔光〕

▶生理食塩液バッグ「フソー」
Isotonic sodium chloride solution
1L1袋 〔扶桑〕

▶生理食塩液バッグ「フソー」（血液浄化センター）
Isotonic sodium chloride solution
1.5L1袋

▶生理食塩液PL「フソー」
Isotonic sodium chloride solution
20mL1管

▶生理食塩液PL「フソー」
Isotonic sodium chloride solution
2L1袋

▶テルモ生食
Isotonic sodium chloride solution
500mL1袋 〔テルモ〕

▶生食注シリンジ「NP」
Isotonic sodium chloride solution
10mL1筒 〔ニプロ〕

▶生食注シリンジ「テルモ」10mL
Isotonic sodium chloride solution
10mL1筒 〔テルモ〕

▶生食注シリンジ「オーツカ」20mL（手術部）
Isotonic sodium chloride solution
20mL1筒 〔大塚製薬工場〕
【効】①注射：1）細胞外液欠乏時，ナトリウム欠乏時，クロール欠乏時，2）注射剤の溶解希釈剤．②外用：1）皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布，2）含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進．③その他：医療用器具の洗浄
【用】(注) ①1）20～1000mLを皮下注，静注又は点滴静注．年齢，症状により適宜増減．2）適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる．（外）②1）皮膚，創傷面，粘膜の洗浄，湿布に用いる．2）含嗽，噴霧吸入に用いる．（その他）③医療用器具の洗浄に用いる

……

3319. その他の血液代用剤

（塩化カリウム）Potassium chloride

▶KCL注10mEqキット「テルモ」㊁
KCL K^+10mEq10mL1キット〔テルモ〕

1キット中：	
K^+	10mEq
Cl^-	10mEq

【効】電解質補液の電解質補正

【用】(注) 電解質補液の補正用として，体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加して点滴静注するか，腹膜透析液に添加して腹腔内投与

……

(塩化ナトリウム) Sodium chloride

▶塩化Na補正液2.5mEq/mL

Sodium chloride Na^+50mEq20mL1管

〔大塚製薬工場〕

20mL中：	
Na^+	50mEq
Cl^-	50mEq

【効】電解質補液の電解質補正

【用】(注) 電解質補液の電解質の補正として体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加

……

(ヒドロキシエチルデンプン130000)

▶ボルベン輸液6%

Voluven 6%500mL1袋

〔フレゼニウスカービ〕

[組成：付録49頁参照]

【効】循環血液量の維持

【用】(注) 持続的に静脈内投与．投与量及び投与速度は，症状に応じ適宜調節．1日50mL/kgまで

……

▶ヴィーン3G輸液

Veen 3G 500mL1袋 〔扶桑〕

[組成：付録49頁参照]

【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持，エネルギー補給

【用】(注) 1回500～1000mL，小児：1回200～500mLを点滴静注．成人・小児ともにブドウ糖として0.5g/kg/時以下．年齢，症状，体重などに応じて適宜増減

……

▶グルアセト35注

Gluaceto 500mL1袋 〔扶桑〕

[組成：付録49頁参照]

【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持，エネルギー補給

【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．ブドウ糖として0.5g/kg/時以下．年齢，症状，体重により適宜増減

……

▶ソリタックスーH輸液

Solitax-H 500mL1袋 〔陽進堂〕

[組成：付録49頁参照]

【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持，エネルギー補給

【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．4mL/kg/時（ブドウ糖として0.5g/kg/時）以下．年齢，症状，体重に応じて適宜増減

……

▶ソルアセトF輸液

Solacet F 500mL1袋 〔テルモ〕

[組成：付録48頁参照]

【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正

【用】(注) 1回500mL～1000mLを点滴静注．10mL/kg/時以下．年齢，症状，体重に応じて適宜増減

……

▶ソルアセトD輸液

Solacet D 500mL1袋 〔テルモ〕

[組成：付録48頁参照]

【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正，エネルギー補給

【用】(注) 1回500mL～1000mLを点滴静注．ブドウ糖として0.5g/kg/時以下．

年齢，症状，体重に応じて適宜増減

▶ソルデム1輸液
Soldem 1 200mL1袋　〔テルモ〕

▶ソルデム1輸液
Soldem 1 500mL1袋
［組成：付録48頁参照］
【効】脱水症及び病態不明時の水分・電解質の初期補給，手術前後の水分・電解質の補給
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．300～500mL/時，小児：50～100mL/時．年齢，症状，体重により適宜増減

▶ソルデム3A輸液
Soldem 3A 200mL1袋　〔テルモ〕

▶ソルデム3A輸液
Soldem 3A 500mL1袋
［組成：付録49頁参照］
【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．300～500mL/時，小児：50～100mL/時．年齢，症状，体重により適宜増減

▶ソルデム6輸液
Soldem 6 200mL1袋　〔テルモ〕

▶ソルデム6輸液
Soldem 6 500mL1袋
［組成：付録49頁参照］
【効】①術後早期及び乳幼児手術に関連しての水分・電解質の補給．②カリウム貯溜の可能性のある場合の水分・電解質の補給
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．300～500mL/時，小児：50～100mL/時．年齢，症状，体重により適宜増減

▶低分子デキストランL注
Low molecular dextran L 250mL1袋
〔大塚〕
［組成：付録49頁参照］
【効】①代用血漿として急性出血の治療，特に急性大量出血の際の初期治療として有効．②外傷，熱傷，出血などに基づく外科的ショックの予防及び治療．③手術時における輸血量の節減．④体外循環灌流液として用い，灌流を容易にして手術中の併発症の危険を減少する
【用】(注) 1回500mLを緩徐に静注．年齢，体重，症状に応じて適宜増減．体外循環灌流液として用いる場合，デキストラン40として2～3g（20～30mL）/kgを注入

▶ビカネイト輸液
Bicanate 500mL1袋　〔大塚製薬工場〕

▶ビカネイト輸液（産科）
Bicanate 1L1袋

▶フィジオ140輸液
Physio 500mL1袋
［組成：付録48頁参照］
【効】循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．15mL/kg/時以下．年齢，症状，体重により適宜増減

▶ポタコールR輸液
Potacol R 500mL1袋　〔大塚製薬工場〕
［組成：付録48頁参照］
【効】大量出血や異常出血を伴わない循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正，熱源の補給

【用】(注) 1回500～1000mLを徐々に点滴静注，マルトース水和物として0.3g/kg/時以下（体重50kgとして本剤500mLを2時間以上）．年齢，症状により適宜増減

▶リン酸Na補正液0.5mmol/mL
Sodium phosphate corrective Pとして10mmol20mL1管　〔大塚製薬工場〕

20mL中：
リン酸水素ナトリウム水和物　1.79g
リン酸二水素ナトリウム水和物　0.780g
〈電解質組成〉
Na^+　15mEq
Pとして10mmol（310mg/20mL，15.5mg/mL）

【効】電解質補液の電解質補正
【用】(注) 電解質補液の電解質の補正用として，体内の水分，電解質の不足に応じて電解質液に添加

▶YDソリターT3号G輸液
YD Solita-T No.3G 200mL1袋　〔陽進堂〕

▶YDソリターT3号G輸液
YD Solita-T No.3G 500mL1袋

組成：付録49頁参照

【効】①経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持．②エネルギー補給
【用】(注) 1回500～1000mLを点滴静注．ブドウ糖として0.5g/kg/時以下．年齢，症状，体重により適宜増減

332. 止血剤
3321. カルバゾクロム系製剤

（カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物）Carbazochrome sodium sulfonate hydrate

▶アドナ散10%
Adona 100mg1g　〔田辺三菱〕
【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向（例えば紫斑病等）．②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血，眼底出血・腎出血・子宮出血．③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血
【用】(内) 1日30～90mg（本剤として0.3～0.9g）を3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物）Carbazochrome sodium sulfonate hydrate

▶アドナ錠30mg（院外）
Adona 30mg1錠　〔田辺三菱〕

▶カルバゾクロムスルホン酸Na錠30mg「トーワ」後
Carbazochrome sodium sulfonate 30mg1錠　〔東和〕
【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向（例えば紫斑病等）．②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血，眼底出血・腎出血・子宮出血．③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血
【用】(内) 1日30～90mgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物）Carbazochrome sodium sulfonate hydrate

▶カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液50mg「日医工」 後

Carbazochrome sodium sulfonate 50mg10mL1管 〔日医工〕

【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向（例えば紫斑病等）．②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内膜からの出血，眼底出血・腎出血・子宮出血．③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血

【用】（注）1日25～100mgを静注又は点滴静注．年齢，症状により適宜増減

3322. ゼラチン製剤

（ゼラチン）Gelatin

▶スポンゼル

Spongel 5cm×2.5cm1枚 〔LTL〕

【効】①各種外科領域における止血．②褥瘡潰瘍

【用】（外）適当量を乾燥状態のまま，又は生理食塩液かトロンビン溶液に浸し，皮膚或は臓器の傷創面に貼付し，滲出する血液を吸収させ固着する．本品は組織に容易に吸収されるので体内に包埋しても差し支えない

3323. 臓器性止血製剤

（トロンビン）Thrombin

▶トロンビン液モチダソフトボトル5千 生

Thrombin 5,000単位5mL1キット 〔持田〕

【効】通常の結紮によって止血困難な小血管，毛細血管及び実質臓器からの出血（例えば，外傷に伴う出血，手術中の出血，骨性出血，膀胱出血，抜歯後の出血，鼻出血及び上部消化管からの出血など）

【用】（外）出血局所に本剤をそのまま噴霧もしくは灌注するか，又は撒布．（内）上部消化管出血の場合，適当な緩衝剤で希釈した液（トロンビンとして200～400単位/mL）．出血の部位及び程度により適宜増減

3326. アルギン酸系製剤

（アルギン酸ナトリウム）Sodium alginate

▶アルト原末（処置）

Alto 原末1g1管 〔カイゲン〕

【効】出血部位が表面に限局され，局所の処置で止血する場合，特に結紮困難な細小血管出血，実質臓器出血など

【用】（外）必要に応じて所要量を創面に撒布し，乾いたガーゼ又は生理食塩水を浸したガーゼ又は脱脂綿にて短時間押さえる

3327. 抗プラスミン剤

（トラネキサム酸）Tranexamic acid

▶トラネキサム酸カプセル250mg「NSKK」 後

Tranexamic acid 250mg1カプセル 〔日本新薬〕

【効】①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向（白血病，再生不良性貧血，紫斑病等，及び手術中・術後の異常出血）．②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血（肺出血，鼻出血，性器出血，腎出血，前立腺手術中・術後の異常出血）．③次記疾患

における紅斑・腫脹・そう痒等の症状：湿疹及びその類症，蕁麻疹，中毒疹，薬疹．④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状：扁桃炎，咽頭炎，喉頭炎．⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター

【用】(内) 1日750～2000mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

(トラネキサム酸) Tranexamic acid

▶トランサミンシロップ5%（院外）

Transamin 50mg1mL 〔第一三共〕

▶トラネキサム酸シロップ5%「NIG」㊁

Tranexamic acid 50mg1mL 〔日医工〕

【効】①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向（白血病，再生不良性貧血，紫斑病等，及び手術中・術後の異常出血）．②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血（肺出血，鼻出血，性器出血，腎出血，前立腺手術中・術後の異常出血）．③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状：湿疹及びその類症，蕁麻疹，薬疹・中毒疹．④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状：扁桃炎，咽喉頭炎．⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター

【用】(内) 次記1日量を3～4回に分割．(1日投与量) ～1歳：75～200mg．2～3歳：150～350mg．4～6歳：250～650mg．7～14歳：400～1000mg．15歳～：750～2000mg．症状により適宜増減

……

(トラネキサム酸) Tranexamic acid

▶トランサミン注5%

Transamin 250mg5mL1管 〔第一三共〕

▶トランサミン注10%

Transamin 1000mg10mL1管

【効】①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向（白血病，再生不良性貧血，紫斑病等，及び手術中・術後の異常出血）．②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血（肺出血，鼻出血，性器出血，腎出血，前立腺手術中・術後の異常出血）．③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状：湿疹及びその類症，蕁麻疹，薬疹・中毒疹．④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状：扁桃炎，咽喉頭炎．⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター

【用】(注) 1日250～500mgを1～2回に分割し静注又は筋注．術中・術後等には必要に応じ1回500～1000mgを静注するか，500～2500mgを点滴静注．年齢，症状により適宜増減

……

3329. その他の止血剤

(プロタミン硫酸塩) Protamine sulfate

▶プロタミン硫酸塩静注100mg「モチダ」

Protamine sulfate 100mg10mLバイアル 〔持田〕

【効】ヘパリン過量投与時の中和，血液透析・人工心肺・選択的脳灌流冷却法等の血液体外循環後のヘパリン作用の中和

【用】(注) ヘパリン1000単位に対して，10～15mg（本剤1.0～1.5mL）．ヘパリンの中和に要するプロタミン硫酸塩量は，投与したヘパリン量及びヘパリン投与後の時間経過により異なるので，本剤の投与量はプロタミンによる中和試験により決める．1回につき50

mg（本剤5mL）を超えない量を，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液100～200mLに希釈し，10分間以上をかけて徐々に静注

……

（ポリドカノール）Polidocanol

▶エトキシスクレロール1%注射液 劇

Aethoxysklerol 0.3g30mL1瓶

〔カイゲン〕

【効】食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮

【用】(注) 経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いるものである．1穿刺あたり1～3mLを食道静脈瘤周囲に注入．注入量は静脈瘤の状態及び患者の病態により適宜増減するが，1内視鏡治療あたりの総注入量は30mL以内

……

（ポリドカノール）Polidocanol

▶ポリドカスクレロール3%注2mL 劇

Polidocasklerol 60mg2mL1管

〔インテグラル〕

【効】一次性下肢静脈瘤の硬化退縮

【用】(注) 液状硬化療法で使用する場合：直径3mm以上8mm以下の一次性下肢静脈瘤を対象に，1穿刺あたり0.5～1mLを基準として静脈瘤内に1箇所又は2箇所以上投与．1回の総投与量は2mg/kg以下．1回の処置で治療が終了しない場合，次回の投与は1週間後．フォーム硬化療法で使用する場合：中型又は大型の一次性下肢静脈瘤を対象に，静脈瘤内に1箇所又は2箇所以上投与．1穿刺あたりの最大投与量は，対象となる静脈瘤の大きさに応じてフォーム硬化剤として4～6mL．なお，1回の総投与量はポリドカノールとして2mg/kg以下，かつ，フォーム硬化剤として10mL以下．1回の処置で治療が終了しない場合，次回の投与は1週間後

……

（モノエタノールアミンオレイン酸塩）Monoethanolamine oleate

▶オルダミン注射用1g 劇

Oldamin 1g10g1瓶 〔あすか〕

【効】①食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮．②胃静脈瘤の退縮．③静脈奇形の硬化退縮

【用】(注) ①経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いる．用時1バイアルあたり10mLの注射用水又は血管造影用X線造影剤を加え5%溶液に調製．静脈瘤1条あたり5%1～5mLを食道静脈瘤内に注入．注入量は静脈瘤の状態及び患者の病態により適宜増減．1内視鏡治療あたりの総注入量は20mL以内．②バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術に用いる．用時1バイアルあたり10mLの血管造影用X線造影剤を加え5%溶液に調製．1治療あたり0.4mL/kg以内を胃静脈瘤内に注入．1治療あたりの総注入量は30mL以内．③静脈奇形の硬化療法に用いる．用時1バイアルあたり10mLの注射用水又は血管造影用X線造影剤を加えて5%溶液に調製．1治療あたり0.4mL/kg以内を静脈奇形病変内に注入．1治療あたりの総注入量は30mL以内

……

333. 血液凝固阻止剤

3332. ジクマロール系製剤

（ワルファリンカリウム）Warfarin potassium

▶ワーファリン錠1mg

Warfarin 1mg1錠 〔エーザイ〕

【効】血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗

塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，緩徐に進行する脳血栓症等）の治療及び予防
【用】(内) 血液凝固能検査（プロトロンビン時間及びトロンボテスト）の検査値に基づいて，投与量を決定し，血液凝固能管理を十分に行いつつ使用．初回投与量を1日1回投与した後，数日間かけて血液凝固能検査で目標治療域に入るように用量調節し，維持投与量を決定．ワルファリンに対する感受性には個体差が大きく，同一個人でも変化することがあるため，定期的に血液凝固能検査を行い，維持投与量を必要に応じて調節．抗凝固効果の発現を急ぐ場合には，初回投与時ヘパリン等の併用を考慮．初回投与量：1～5mg1日1回．小児における維持投与量（mg/kg/日）の目安を次記に示す．12か月未満：0.16mg/kg/日．1歳以上15歳未満：0.04～0.10mg/kg/日

3334. ヘパリン製剤

（エノキサパリンナトリウム）Enoxaparin sodium

▶クレキサン皮下注キット2000IU 劇生

Clexane 2,000低分子ヘパリン国際単位0.2mL1筒 〔サノフィ〕
【効】①次記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制：股関節全置換術，膝関節全置換術，股関節骨折手術．②静脈血栓塞栓症の発症リスクの高い，腹部手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制
【用】(注) 1回2000I.U.を12時間毎に1日2回連日皮下注

（パルナパリンナトリウム）Parnaparin sodium

▶ローヘパ透析用200単位/mLシリンジ20mL（血液浄化センター） 生

Lowhepa 4,000低分子ヘパリン国際単位20mL1筒 〔味の素〕
【効】血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析・血液透析ろ過・血液ろ過）
【用】(注) ①出血性病変又は出血傾向を有しない患者：1) 体外循環開始時，治療1時間あたり7～13単位/kgを体外循環路内血液に単回投与．体外循環路内の血液凝固状況に応じ適宜増減．2) 体外循環開始時，15～20単位/kgを体外循環路内血液に単回投与し，体外循環開始後は毎時6～8単位/kgを抗凝固薬注入ラインより持続注入．体外循環路内の血液凝固状況に応じ適宜増減．②出血性病変又は出血傾向を有する患者：体外循環開始時，10～15単位/kgを体外循環路内血液に単回投与し，体外循環開始後は毎時6～9単位/kgを抗凝固薬注入ラインより持続注入

（ヘパリンカルシウム）Heparin calcium

▶ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2mLシリンジ「モチダ」 後 生

Heparin calcium 5,000単位0.2mL1筒 〔持田〕

▶ヘパリンCa皮下注1万単位/0.4mL「サワイ」 生

Heparin calcium 10,000単位1瓶 〔沢井〕
【効】①DICの治療．②血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳

33

塞栓症，四肢動脈血栓塞栓症，手術中・術後の血栓塞栓症等）の治療及び予防

【用】(注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるよう年齢・症状に応じて適宜用量をコントロール．初回に15,000～20,000単位，続いて維持量として1回10,000～15,000単位を1日2回，12時間間隔で皮下注．手術後又は心筋梗塞等に続発する静脈血栓症の予防には，5,000単位を12時間ごとに7～10日間皮下注

（ヘパリンナトリウム）Heparin sodium

▶ヘパリンNa注5千単位/5mL「モチダ」 生

Heparin sodium 5,000単位5mL1瓶

〔持田〕

【効】①DICの治療．②血液透析・人工心肺その他の体外循環装置使用時の血液凝固の防止．③血管カテーテル挿入時の血液凝固の防止．④輸血及び血液検査の際の血液凝固の防止．⑤血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，四肢動脈血栓塞栓症，手術中・術後の血栓塞栓症等）の治療及び予防

【用】(注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるよう用量をコントロール．

静脈内点滴注射法：10000～30000単位を5%ブドウ糖注射液，生理食塩液，リンゲル液1000mLで希釈し，最初30滴/分前後の速度で，続いて全血凝固時間又はWBAPTTが投与前の2～3倍になれば20滴/分前後の速度で，点滴静注．

静脈内間歇注射法：1回5000～10000単位を4～8時間毎に静注．注射開始3時間後から，2～4時間毎に全血凝固時間又はWBAPTTを測定し，投与前の2～3倍になるようにコントロール．

皮下注・筋注法：1回5000単位を4時間毎に皮下注又は筋注．筋注にあたっては，組織・神経等への影響を避けるため，次記の点に配慮．1）神経走行部位を避けるよう注意．2）繰り返し注射する場合，注射部位を変え，例えば左右交互に注射するなど行う．乳・幼・小児には連用しないことが望ましい．3）注射針を刺入したとき，激痛を訴えたり，血液の逆流をみた場合は，直ちに針を抜き，部位を変えて注射．

体外循環時（血液透析・人工心肺）における使用法：1）人工腎では各患者の適切な使用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが，全身ヘパリン化法の場合，透析開始に先だって，1000～3000単位を投与し，透析開始後は，500～1500単位/時を持続的に，又は1時間毎に500～1500単位を間歇的に追加．局所ヘパリン化法の場合は，1500～2500単位/時を持続注入し，体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和．2）術式・方法によって多少異なるが，人工心肺灌流時には，150～300単位/kgを投与し，更に体外循環時間の延長とともに必要に応じて追加．体外循環後は，術後出血を防止し，ヘパリンの作用を中和するためにプロタミン硫酸塩を用いる．

輸血及び血液検査の際の血液凝固防止

法：輸血の際の血液凝固の防止には，血液100mLに対して400～500単位を用いる．血液検査の際の血液凝固の防止にもほぼ同様に，血液20～30mLに対して100単位を用いる

……

（ヘパリンナトリウム）Heparin sodium

▶ヘパリンNa透析用250単位/mLシリンジ20mL「ニプロ」(血液浄化センター) 生

Heparin sodium 5,000単位20mL1筒 〔ニプロ〕

【効】血液透析の体外循環装置使用時の血液凝固の防止

【用】(注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるように適宜用量をコントロール．体外循環時（血液透析）における使用法：人工腎では各患者の適切な使用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが，全身ヘパリン化法の場合，透析開始に先だって，1,000～3,000単位を投与し，透析開始後は，500～1,500単位/時を持続的に，又は1時間毎に500～1,500単位を間歇的に追加．局所ヘパリン化法の場合，1,500～2,500単位/時を持続注入し，体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和

……

（ヘパリンナトリウム）Heparin sodium

▶ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL(処置) 生

Heparin Na lock 100単位10mL1筒 〔大塚製薬工場〕

▶ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL(処置) 生

Heparin Na lock 1,000単位10mL1筒

【効】静脈内留置ルート内の血液凝固の防止

【用】(注) 静脈内留置ルート内を充填するのに十分な量を注入

……

3339. その他の血液凝固阻止剤

（アピキサバン）Apixaban

▶エリキュース錠2.5mg

Eliquis 2.5mg1錠 〔ファイザー〕

▶エリキュース錠5mg

Eliquis 5mg1錠

【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制

【用】(内) ①1回5mgを1日2回．年齢，体重，腎機能に応じて，1回2.5mg1日2回投与へ減量．②1回10mgを1日2回，7日間投与後，1回5mgを1日2回投与

……

（エドキサバントシル酸塩水和物）Edoxaban tosilate hydrate

▶リクシアナOD錠30mg

Lixiana OD 30mg1錠 〔第一三共〕

【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制．③次記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制：膝関節全置換術，股関節全置換術，股関節骨折手術

【用】(内) ①以下の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60

mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量．出血リスクが高い高齢の患者では，年齢，患者の状態に応じて1日1回15mgに減量できる．②以下の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量．③30mgを1日1回

（エドキサバントシル酸塩水和物）
Edoxaban tosilate hydrate

▶リクシアナOD錠60mg
Lixiana OD 60mg1錠　〔第一三共〕
【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制
【用】(内) ①以下の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量．出血リスクが高い高齢の患者では，年齢，患者の状態に応じて1日1回15mgに減量できる．②以下の用量を1日1回．体重60kg以下：30mg．体重60kg超：60mg．腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量

33

（ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩）Dabigatran etexilate methanesulfonate

▶プラザキサカプセル75mg
Prazaxa 75mg1カプセル
〔日本ベーリンガー〕

▶プラザキサカプセル110mg
Prazaxa 110mg1カプセル
【効】非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制
【用】(内) 1回150mg（75mgカプセルを2カプセル）を1日2回，必要に応じて，1回110mg（110mgカプセルを1カプセル）を1日2回投与へ減量

（トロンボモデュリンアルファ（遺伝子組換え））Thrombomodulin alfa (genetical recombination)

▶リコモジュリン点滴静注用12800 生
Recomodulin 12,800単位1瓶〔旭化成〕
【効】汎発性血管内血液凝固症（DIC）
【用】(注) 1日1回380U/kgを約30分かけて点滴静注．症状に応じ適宜減量

（フォンダパリヌクスナトリウム）
Fondaparinux sodium

▶アリクストラ皮下注1.5mg
Arixtra 1.5mg0.3mL1筒
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】静脈血栓塞栓症の発現リスクの高い次記患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制：下肢整形外科手術施行患者・腹部手術施行患者
【用】(注) 2.5mgを1日1回皮下注．腎障害のある患者に対しては，腎機能の程度に応じて1.5mg1日1回に減量

（ヘパリン類似物質）Heparinoid

▶ヒルドイドクリーム0.3%（院外）
Hirudoid 0.3%25g1本　〔マルホ〕

▶ヒルドイドソフト軟膏0.3%（院外）
Hirudoid 0.3%25g1本

▶ヘパリン類似物質クリーム0.3%「日医工」 後
Heparinoid 0.3%25g1本　〔帝國〕

▶ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「日医工」 後
Heparinoid 0.3%25g1本　〔日医工〕

【効】血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）
【用】(外）1日1～数回適量を患部に塗擦又はガーゼ等にのばして貼付

……

（ヘパリン類似物質）Heparinoid

▶ヒルドイドフォーム0.3%（院外）

Hirudoid 0.3%92g1本　〔マルホ〕

▶ヒルドイドローション0.3%（院外）

Hirudoid 0.3%25g1本

▶ヘパリン類似物質ローション0.3%「日医工」㊁

Heparinoid 0.3%50g1本　〔帝國〕
【効】血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）
【用】(外）1日1～数回適量を患部に塗布

……

（ヘパリン類似物質）Heparinoid

▶ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%「PP」(院外）㊁

Heparinoid 0.3%100g1本
〔サンファーマ〕

▶ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「日本臓器」(院外）㊁

Heparinoid 0.3%100g1本　〔日本臓器〕
【効】血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），凍瘡，肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防，進行性指掌角皮症，皮脂欠乏症，外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）
【用】(外）1日1～数回適量を患部に噴霧

……

（リバーロキサバン）Rivaroxaban

▶イグザレルト錠2.5mg（要時）

Xarelto 2.5mg1錠　〔バイエル〕
【効】①成人：下肢血行再建術施行後の末梢動脈疾患患者における血栓・塞栓形成の抑制．②小児：Fontan手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制
【用】(内）①2.5mgを1日2回．②体重20kg以上30kg未満の小児に2.5mgを1日2回，体重30kg以上50kg未満の小児に7.5mgを1日1回経口投与

……

（リバーロキサバン）Rivaroxaban

▶イグザレルトOD錠10mg（要時）

Xarelto OD 10mg1錠　〔バイエル〕
【効】①成人：非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②成人：静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制．③小児：静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制．④小児：Fontan手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制
【用】(内）①成人：15mgを1日1回食

後．腎障害のある患者に対しては，腎機能の程度に応じて10mg1日1回に減量．②成人：発症後の初期3週間は15mgを1日2回食後，その後は15mgを1日1回食後．③小児：体重30kg以上の小児には15mgを1日1回食後．④小児：体重50kg以上の小児に10mgを1日1回

（リバーロキサバン）Rivaroxaban

▶リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」㊦

Rivaroxaban OD 10mg1錠

〔第一三共エスファ〕

▶リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」㊦

Rivaroxaban OD 15mg1錠

【効】①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制．②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制

【用】（内）①15mgを1日1回食後．腎障害のある患者に対しては，腎機能の程度に応じて10mg1日1回に減量．②深部静脈血栓症又は肺血栓塞栓症発症後の初期3週間は15mgを1日2回食後，その後は15mgを1日1回食後

33

339. その他の血液・体液用薬

3399. 他に分類されない血液・体液用薬

（アスピリン）Aspirin

▶バイアスピリン錠100mg㊦

Bayaspirin 100mg1錠　〔バイエル〕

【効】①次記疾患における血栓・塞栓形成の抑制：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）．②冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後における血栓・塞栓形成の抑制．③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む）

【用】（内）①②100mgを1日1回．1回300mgまで．③急性期有熱期間は，1日30～50mg/kgを3回に分割．解熱後の回復期から慢性期は，1日3～5mg/kgを1回．症状に応じて適宜増減

（アバトロンボパグマレイン酸塩）Avatrombopag maleate

▶ドプテレット錠20mg（要時）

Doptelet 20mg1錠　〔Sobi Japan〕

【効】待機的な観血的手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善

【用】（内）次記の用量を1日1回，5日間食後．投与開始前の血小板数が40,000/μL以上50,000/μL未満：40mg．投与開始前の血小板数が40,000/μL未満：60mg

（アンデキサネットアルファ（遺伝子組換え））Andexanet alfa (genetical recombination)

▶オンデキサ静注用200mg　㊥

Ondexxya 200mg1瓶

〔アストラゼネカ〕

【効】直接作用型第Xa因子阻害剤（アピキサバン，リバーロキサバン又はエドキサバントシル酸塩水和物）投与中の患者における，生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時の抗凝固作用の中和

【用】（注）直接作用型第Xa因子阻害剤の種類，最終投与時の1回投与量，最終投与からの経過時間に応じて，次記のA法又はB法の用法及び用量で静注．A法：400mgを30mg/分の速度で静

注し，続いて480mgを4mg/分の速度で2時間静注．B法：800mgを30mg/分の速度で静注し，続いて960mgを8mg/分の速度で2時間静注

（イコサペント酸エチル）Ethyl icosapentate

▶イコサペント酸エチル粒状カプセル600mg「サワイ」(院外) ㊖

Ethyl icosapentate 600mg1包 〔沢井〕

▶イコサペント酸エチル粒状カプセル900mg「サワイ」 ㊖

Ethyl icosapentate 900mg1包

【効】①閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感の改善．②高脂血症

【用】(内) ①1回600mgを1日3回，毎食直後．年齢，症状により適宜増減．②1回900mgを1日2回又は1回600mgを1日3回，食直後．トリグリセリドの異常を呈する場合，その程度により，1回900mg，1日3回まで増量可

（イダルシズマブ（遺伝子組換え））Idarucizumab (genetical recombination)

▶プリズバインド静注液2.5g 生

Prizbind 2.5g50mL1瓶 〔日本ベーリンガー〕

【効】以下の状況におけるダビガトランの抗凝固作用の中和：生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時，重大な出血が予想される緊急を要する手術又は処置の施行時

【用】(注) 1回5g（1バイアル2.5g/50mLを2バイアル）を点滴静注又は急速静注．ただし，点滴静注の場合は1バイアルにつき5～10分かける

（カプラシズマブ（遺伝子組換え））Caplacizumab (genetical recombination)

▶カブリビ注射用10mg（要時）

Cablivi 10mg1瓶（溶解液付） 〔サノフィ〕

【効】後天性血栓性血小板減少性紫斑病

【用】(注) 成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，本剤の投与初日は，血漿交換前に10mgを静注し，血漿交換終了後に10mgを皮下注．その後の血漿交換期間中は，血漿交換終了後に1日1回10mgを皮下注．血漿交換期間後は，1日1回10mgを30日間皮下注．患者の状態に応じて，血漿交換期間後30日間を超えて本剤の投与を継続することができる

（クロピドグレル硫酸塩）Clopidogrel sulfate

▶クロピドグレル錠25mg「SANIK」(院外) ㊖

Clopidogrel 25mg1錠 〔日医工〕

▶クロピドグレル錠75mg「SANIK」 ㊖

Clopidogrel 75mg1錠

【効】①虚血性脳血管障害（心原性脳塞栓症を除く）後の再発抑制．②経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される次記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非ST上昇心筋梗塞，ST上昇心筋梗塞），安定狭心症，陳旧性心筋梗塞．③末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制

【用】(内) ①75mgを1日1回．年齢，体重，症状により50mgを1日1回．②投与開始日に300mgを1日1回，その後，維持量として1日1回75mg．③75mgを1日1回

（サルポグレラート塩酸塩）Sarpogrelate hydrochloride

▶アンプラーグ錠100mg

Anplag 100mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善

【用】（内）1回100mgを1日3回食後．年齢，症状により適宜増減

……

（シロスタゾール）Cilostazol

▶プレタールOD錠100mg（院外）

Pletaal OD 100mg1錠　〔大塚〕

▶シロスタゾールOD錠100mg「タカタ」後

Cilostazol OD 100mg1錠　〔高田〕

【効】①慢性動脈閉塞症に基づく潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善．②脳梗塞（心原性脳塞栓症を除く）発症後の再発抑制

【用】（内）1回100mgを1日2回．年齢・症状により適宜増減

……

（チカグレロル）Ticagrelor

▶ブリリンタ錠60mg（院外）

Brilinta 60mg1錠　〔アストラゼネカ〕

【効】次記のリスク因子を1つ以上有する陳旧性心筋梗塞のうち，アテローム血栓症の発現リスクが特に高い場合．65歳以上，薬物療法を必要とする糖尿病，2回以上の心筋梗塞の既往，血管造影で確認された多枝病変を有する冠動脈疾患，末期でない慢性の腎機能障害

【用】（内）1回60mgを1日2回

……

（チカグレロル）Ticagrelor

▶ブリリンタ錠90mg（要時）

Brilinta 90mg1錠　〔アストラゼネカ〕

【効】経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される急性冠症候群（不安定狭心症，非ST上昇心筋梗塞，ST上昇心筋梗塞）(但し，アスピリンを含む抗血小板剤2剤併用療法が適切である場合で，かつ，アスピリンと併用する他の抗血小板剤の投与が困難な場合に限る）

【用】（内）初回用量を180mg，2回目以降の維持用量を90mg，1日2回

……

（チクロピジン塩酸塩）Ticlopidine hydrochloride

▶パナルジン細粒10%（院外）劇

Panaldine 100mg1g　〔チェプラファーム〕

▶パナルジン錠100mg

Panaldine 100mg1錠

【効】①血管手術及び血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善．②慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感などの阻血性諸症状の改善．③虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）に伴う血栓・塞栓の治療．④クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善

【用】（内）①1日200～300mgを2～3回に分割し食後．②1日300～600mgを2～3回に分割し食後．③1日200～300mgを2～3回に分割し食後．1日200mgの場合1回に投与も可．④1日300mgを3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

……

（フィルグラスチム（遺伝子組換え））Filgrastim (genetical recombination)

▶グランシリンジM300

Gran 300μg0.7mL1筒　〔協和キリン〕

【効】①造血幹細胞の末梢血中への動員（a）同種及び自家末梢血幹細胞採取時のフィルグラスチム（遺伝子組換え）単独投与による動員．（b）自家

末梢血幹細胞採取時のがん化学療法剤投与終了後のフィルグラスチム（遺伝子組換え）投与による動員．②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進．③がん化学療法による好中球減少症（a）急性白血病．（b）悪性リンパ腫，小細胞肺癌，胚細胞腫瘍（睾丸腫瘍，卵巣腫瘍など），神経芽細胞腫，小児がん．（c）その他のがん腫．④ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症の治療に支障を来す好中球減少症．⑤骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症．⑥再生不良性貧血に伴う好中球減少症．⑦先天性・特発性好中球減少症．⑧神経芽腫に対するジヌツキシマブ（遺伝子組換え）の抗腫瘍効果の増強．⑨再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法

【用】(注) ①（a）400μg/㎡を1日1回又は2回に分割し，5日間連日又は末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．この場合，末梢血幹細胞採取は投与開始後4～6日目に施行．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．小児も同様．（b）がん化学療法剤投与終了翌日又はがん化学療法により好中球数が最低値を経過後，400μg/㎡を1日1回又は2回に分割し，末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．年齢・症状により適宜増減．小児も同様．②造血幹細胞移植施行翌日ないし5日後から300μg/㎡を1日1回点滴静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら投与を中止．小児も同様．なお，本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．年齢・症状により適宜増減．③（a）がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）で骨髄中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から，200μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．出血傾向等の問題がない場合は100μg/㎡を1日1回皮下投与．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．年齢・症状により適宜増減．（b）がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．年齢・症状により適宜増減．（c）がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．また，がん化学療法により好中球数

1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察され，引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては，次回以降のがん化学療法施行時には好中球数1,000/㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．年齢・症状により適宜増減．④好中球数が1,000/㎣未満のとき，200μg/㎡を1日1回点滴静注．小児も同様．但し，投与期間は2週間を目安とするが，好中球数が3,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑤好中球数が1,000/㎣未満のとき，100μg/㎡を1日1回点滴静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑥好中球数が1,000/㎣未満のとき，400μg/㎡を1日1回点滴静注．小児も同様．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑦好中球数が1,000/㎣未満のとき，50μg/㎡を1日1回皮下投与．小児も同様．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑧ジヌツキシマブ（遺伝子組換え）及びテセロイキン（遺伝子組換え）との併用において，1日1回5μg/kg（体重）を皮下投与．28日間を1サイクルとし，1，3，5サイクルの1～14日目に投与する．白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は休薬．⑧ジヌツキシマブ（遺伝子組換え）及びテセロイキン（遺伝子組換え）との併用において，1日1回5μg/kg（体重）を皮下投与．28日間を1サイクルとし，1，3，5サイクルの1～14日目に投与する．白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は休薬．状態に応じて適宜減量．⑨1日1回300μg/㎡を，フルダラビン，シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常5～6日間）連日皮下又は静脈内投与（点滴静注を含む）

……

（フィルグラスチム（遺伝子組換え））
Filgrastim (genetical recombination)

▶フィルグラスチムBS注75μgシリンジ「F」㊫

Filgrastim BS 75μg0.3mL1筒

〔富士製薬〕

【効】①造血幹細胞の末梢血中への動員．(a) 同種及び自家末梢血幹細胞採取時の本剤単独投与による動員．(b) 自家末梢血幹細胞採取時のがん化学療法剤投与終了後の本剤投与による動員．②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進．③がん化学療法による好中球減少症．(a) 急性白血病．(b) 悪性リンパ腫，小細胞肺癌，胚細胞腫瘍（睾丸腫瘍，卵巣腫瘍など），神経芽細胞腫，小児がん．(c) その他のがん腫．④ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症の治療に支障を来す好中球減少症．⑤骨髄異形成症候群に伴

う好中球減少症．⑥再生不良性貧血に伴う好中球減少症．⑦先天性・特発性好中球減少症．⑧再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法

【用】(注) ①（a）400μg/㎡を1日1回又は2回に分割し，5日間連日又は末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．この場合，末梢血幹細胞採取は投与開始後4～6日目に施行．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．小児も同様．状態に応じて適宜減量．（b）がん化学療法剤投与終了翌日又はがん化学療法により好中球数が最低値を経過後，400μg/㎡を1日1回又は2回に分割し，末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与．但し，末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量．減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．小児も同様．状態に応じて適宜減量．②造血幹細胞移植施行翌日ないし5日後から300μg/㎡を1日1回点滴静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら投与を中止．小児も同様．なお，本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．年齢・症状により適宜増減．③（a）がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）で骨髄中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から，200μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．出血傾向等の問題がない場合は100μg/㎡を1日1回皮下投与．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．年齢・症状により適宜増減．（b）がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．（c）がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．また，がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察され，引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては，次回以降のがん化学療法施行時には好中球数1,000/㎣未満が観察された時点から，50μg/㎡を1日1回皮下投与．出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100μg/㎡を1日1回静脈内投与（点滴静注を含む）．小児も同様．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で

確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．年齢・症状により適宜増減．④好中球数が1,000/㎣未満のとき，200μg/㎡を1日1回点滴静注．小児も同様．但し，投与期間は2週間を目安とするが，好中球数が3,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑤好中球数が1,000/㎣未満のとき，100μg/㎡を1日1回点滴静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑥好中球数が1,000/㎣未満のとき，400μg/㎡を1日1回点滴静注．小児も同様．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑦好中球数が1,000/㎣未満のとき，50μg/㎡を1日1回皮下投与．小児も同様．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は，症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．年齢・症状により適宜増減．⑧1日1回300μg/㎡を，フルダラビン，シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常5～6日間）連日皮下又は静脈内投与（点滴静を含む）．状態に応じて適宜減量

33

……

（プラスグレル塩酸塩）Prasugrel hydrochloride

▶エフィエント錠2.5mg（院外）

Efient 2.5mg1錠　〔第一三共〕

▶エフィエント錠3.75mg

Efient 3.75mg1錠

▶エフィエントOD錠20mg

Efient OD 20mg1錠

【効】①経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される下記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非ST上昇心筋梗塞，ST上昇心筋梗塞）．安定狭心症，陳旧性心筋梗塞．②虚血性脳血管障害（大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う）後の再発抑制（脳梗塞発症リスクが高い場合に限る）

【用】(内) ①投与開始日に20mgを1日1回，その後，維持用量として1日1回3.75mg．②3.75mgを1日1回

……

（プレリキサホル）Plerixafor

▶モゾビル皮下注24mg（要時） 劇

Mozobil 24mg1.2mL1瓶　〔サノフィ〕

【効】自家末梢血幹細胞移植のための造血幹細胞の末梢血中への動員促進

【用】(注) G-CSF製剤との併用において，0.24mg/kgを1日1回，末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与

……

（ペグフィルグラスチム（遺伝子組換え））Pegfilgrastim (genetical recombination)

▶ジーラスタ皮下注3.6mg

G-lasta 3.6mg0.36mL1筒〔協和キリン〕

【効】①がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制．②造血幹細胞の末梢血中への動員

【用】(注) ①がん化学療法剤投与終了後の翌日以降，3.6mgを化学療法1サイクルあたり1回皮下注．②7.2mgを1回皮下注

……

（ペグフィルグラスチム（遺伝子組換え））Pegfilgrastim (genetical recombination)

▶ジーラスタ皮下注3.6mgボディーポッド

G-lasta 3.6mg0.36mL1キット
〔協和キリン〕

【効】がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制

【用】(注) がん化学療法剤投与終了後の翌日以降，3.6mgを化学療法1サイクルあたり1回皮下注

……

（ベラプロストナトリウム）Beraprost sodium

▶ベラプロストNa錠20μg「サワイ」(後) (劇)

Beraprost sodium 20μg1錠　〔沢井〕

【効】①慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感の改善．②原発性肺高血圧症

【用】(内) ①1日120μgを3回に分割し食後．②1日60μgを3回に分割し食後から開始し，漸次増量．増量する場合には，1日3～4回とし，1日180μgまで

……

（リマプロストアルファデクス）Limaprost alfadex

▶リマプロストアルファデクス錠5μg「日医工」(後)

Limaprost alfadex 5μg1錠　〔日医工〕

【効】①閉塞性血栓血管炎に伴う潰瘍，疼痛及び冷感などの虚血性諸症状の改善．②後天性腰部脊柱管狭窄症（SLR試験正常で，両側性の間欠跛行を呈する患者）に伴う自覚症状（下肢疼痛，下肢しびれ）及び歩行能力の改善

【用】(内) ①1日30μgを3回に分割．②1日15μgを3回に分割

……

（ルスパテルセプト（遺伝子組換え））Luspatercept (genetical recombination)

▶レブロジル皮下注用25mg（要時） (劇)(生)

Reblozyl 25mg1瓶
〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】骨髄異形成症候群に伴う貧血

【用】(注) 1回1.0mg/kgを3週間間隔で皮下注．患者の状態により適宜増減，1回1.75mg/kgを超えない

……

（レノグラスチム（遺伝子組換え））Lenograstim (genetical recombination)

▶ノイトロジン注100μg (生)

Neutrogin 100μg1瓶　〔中外〕

▶ノイトロジン注250μg (生)

Neutrogin 250μg1瓶

【効】①造血幹細胞の末梢血中への動員（a）がん化学療法終了後の動員．（b）自家末梢血幹細胞移植を目的とした本剤単独による動員．（c）末梢血幹細胞移植ドナーに対する本剤単独での動員．②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進．③がん化学療法による好中球減少症（a）急性骨髄性白血病，急性リンパ性白血病．（b）悪性リンパ腫，小細胞肺癌，胚細胞腫瘍（睾丸腫瘍，卵巣腫瘍など），神経芽細胞腫，小児がん．（c）その他のがん腫．④骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症．⑤再生不良性貧血に伴う好中球減少症．⑥先天性・特発性好中球減少症．⑦ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症の治療に支障を来す好中球減少症．⑧免疫抑制療法（腎移植）に伴う好中球減少症．⑨再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法

【用】(注) ①(a) 成人，小児ともに，がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，1日量5μg/kgを1日1回又は2回に分けてアフェレーシスが終了する時点まで皮下注．十分な動員効果が期待できないと考えられる場合には1日量の上限を10μg/kgとする．状態に応じて適宜減量．但し，アフェレーシス終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量し，減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．(b) 成人，小児ともに，1日量10μg/kgを1日1回又は2回に分けて4～6日間，アフェレーシスが終了する時点まで皮下注．状態に応じて適宜減量．但し，アフェレーシス終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量し，減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．(c) 1日量10μg/kgを1日1回又は2回に分けて4～6日間，アフェレーシスが終了する時点まで皮下注．状態に応じて適宜減量．但し，アフェレーシス終了前に白血球数が50,000/㎣以上に増加した場合は減量し，減量後，白血球数が75,000/㎣に達した場合は投与を中止．②造血幹細胞移植施行翌日ないし5日後より5μg/kgを1日1回点滴静注．小児も同じ．年齢，症状により適宜増減．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら投与を中止．なお，本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．③(a) 成人，小児ともに，がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）で骨髄中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から，5μg/kgを1日1回静注（点滴静注を含む）．出血傾向等の問題がない場合は，2μg/kgを1日1回皮下注．年齢，症状により適宜増減．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．(b) 成人，小児ともに，がん化学療法剤投与終了後（翌日以降）から，2μg/kgを1日1回皮下注．出血傾向等により皮下注が困難な場合は，5μg/kgを1日1回静注（点滴静注を含む）．年齢，症状により適宜増減．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．(c) 成人，小児ともに，がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察された時点から，2μg/kgを1日1回皮下注．出血傾向等により皮下注が困難な場合は，5μg/kgを1日1回静注（点滴静注を含む）．また，がん化学療法により好中球数1,000/㎣未満で発熱（原則として38℃以上）あるいは好中球数500/㎣未満が観察され，引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては，次回以降のがん化学療法施行時には好中球数1,000/㎣未満が観察された時点から，2μg/kgを1日1回皮下注．出血傾向等により皮下注が困難な場合は，5μg/kgを1日1回静注（点滴静注を含む）．年齢，症状により適宜増減．但し，好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/㎣に達した場合は投与を中

止．なお，本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には，白血球数の半数を好中球数として推定する．④好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回静注．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑤好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回静注．小児には，好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回皮下注又は静注．年齢，症状により適宜増減．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑥好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より2μg/kgを1日1回皮下注又は静注．小児も同じ．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑦好中球数1,000/㎣未満の状態を示した時点より5μg/kgを1日1回静注．小児も同じ．年齢，症状により適宜増減．但し，投与期間は2週間を目安とするが，好中球数が3,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑧好中球数1,500/㎣（白血球数3,000/㎣）未満の状態を示した時点より2μg/kgを1日1回皮下注．小児も同じ．年齢，症状により適宜増減．但し，好中球数が5,000/㎣以上に増加した場合は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止．⑨フルダラビン，シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常5～6日間）連日．皮下投与又は静脈内投与（点滴静注を含む）5μg/kg1日1回．状態に応じて適宜減量

▶アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液（手術部）

Artcereb 500mL1キット　〔大塚製薬工場〕

上室液（糖・電解質液）成分（150mL中）：	
ブドウ糖	0.305g
塩化ナトリウム	1.200g
塩化カルシウム水和物	0.085g
塩化マグネシウム	0.110g
下室液（電解質液）成分（350mL中）：	
炭酸水素ナトリウム	0.970g
塩化ナトリウム	2.375g
塩化カリウム	0.065g
リン酸二水素カリウム	0.075g
混合時〈電解質〉：	
Na^+	145mEq/L
K^+	2.8mEq/L
Mg^{2+}	2.2mEq/L
Ca^{2+}	2.3mEq/L
Cl^-	129mEq/L
HCO_3^-	23.1mEq/L
P	1.1mmol/L

【効】穿頭・開頭手術時の洗浄，脊髄疾患手術時の洗浄及び神経内視鏡手術時の灌流

【用】(注）用時に隔壁を開通して上室液と下室液をよく混合．適量を使用し，術式及び手術時間等により適宜増減．上限量は次記を目安とする．穿頭・開頭手術及び神経内視鏡手術：4000mL，脊髄疾患手術：3000mL

▶アルスロマチック関節手術用灌流液（手術部，要時）

Arthromatic 3L1袋　〔バクスター〕

1バッグ（3,000mL）中：

塩化ナトリウム	18.0g
塩化カリウム	0.9g
塩化カルシウム	0.6g
乳酸ナトリウム	9.3g

【効】関節鏡視下検査・手術時又は関節切開による手術時の関節腔の拡張および灌流・洗浄

【用】(外) 目的に応じて3～12L．必要に応じて適宜増減

▶キャブピリン配合錠（院外）

Cabpirin 1錠 〔武田〕

1錠中：	
アスピリン	100mg
ボノプラザン	10mg
(ボノプラザンフマル酸塩 13.36mg)	

【効】次記疾患又は術後における血栓・塞栓形成の抑制（胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の既往がある患者に限る）：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞），冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後

【用】(内) 1日1回1錠（アスピリン/ボノプラザンとして100mg/10mg）

▶コンプラビン配合錠（院外）

Complavin 1錠 〔サノフィ〕

1錠中：	
クロピドグレル	75mg
(クロピドグレル硫酸塩として97.88mg)	
アスピリン	100mg

【効】経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される次記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非ST上昇心筋梗塞，ST上昇心筋梗塞），安定狭心症，陳旧性心筋梗塞

【用】(内) 1日1回1錠（クロピドグレルとして75mg及びアスピリンとして100mg）

▶サム点滴静注セット（要時）

Tham set 36.3%50mL1管（希釈液450mL・補正液20mL付） 〔大塚製薬工場〕

1管（50mL）中：	
トロメタモール（THAM）	18.17g
塩化ナトリウム	0.875g
塩化カリウム	0.185g

【効】代謝性アシドーシス（アシデミアを認めるとき），体外循環，低体温による手術及び保存血大量注入によるアシドーシスの治療

【用】(注) 投与量の半量から投与開始，必要に応じ適宜追加補正．投与量（mEq）＝不足塩基量×0.3×体重（kg），0.2mL/kg/分以下で静注．投与量，投与速度は年齢，症状，細胞外液量等に応じて適宜増減．〔調製方法〕添付の希釈液（注射用水）を用いて用時希釈し，トロメタモールの0.3モル溶液として使用．本剤（サム）50mLに対し，添付希釈液（サム希釈液）450mLの割合で希釈すると，0.3モル溶液500mL（pH約10）ができる．pHを修正する必要がある場合は，この0.3モル溶液500mLに対し，添付の補正液（サム補正液）20mLの割合で添加すると，pH約8となる

▶タケルダ配合錠（院外）

Takelda 1錠 〔武田テバ〕

1錠中：	
アスピリン	100mg
ランソプラゾール	15mg

【効】次記疾患又は術後における血栓・塞栓形成の抑制（胃潰瘍又は十二指腸

潰瘍の既往がある患者に限る)：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症)，心筋梗塞，虚血性脳血管障害(一過性脳虚血発作（TIA)，脳梗塞)，冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術(PTCA）施行後

【用】(内）1日1回1錠（アスピリン/ランソプラゾールとして100㎎/15㎎）

34. 人工透析用薬

341. 人工腎臓透析用剤

▶キンダリー透析剤AF3号（血液浄化センター）

Kindaly AF3 6L1瓶（炭酸水素ナトリウム液7.56L付）〔扶桑〕

A液（6L）：	
塩化ナトリウム	1313.4g
塩化カリウム	31.32g
塩化カルシウム水和物	38.58g
塩化マグネシウム	21.36g
無水酢酸ナトリウム	138.0g
ブドウ糖	315.0g
B液（7.56L）：	
炭酸水素ナトリウム	441.0g

【効】慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として，活性型ビタミンD3製剤やカルシウム製剤の投与などによる高カルシウム血症の場合であって，次の要因を持つものに用いる：①重炭酸濃度の高い重炭酸型透析液では，過度のアルカローシスを起こすおそれのある場合．②糖濃度の低い透析液では，糖尿病など血糖値管理が困難な患者であって，透析開始時高い血糖値（200mg/dL程度）を示す場合．③カリウム，マグネシウムの高い透析液では，高カリウム血症，高マグネシウム血症の改善が不十分な場合

【用】(注）A液：B液：希釈水＝1：1.26：32.74の希釈・調製比率の重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う場合の灌流液として150～300Lを用いる

▶キンダリー透析剤AF4号

Kindaly AF4 6L1瓶（炭酸水素ナトリウム液付）〔扶桑〕

A液（6L）中：	
塩化ナトリウム	1306.8g
塩化カリウム	31.32g
塩化カルシウム水和物	42.42g
塩化マグネシウム	21.36g
無水酢酸ナトリウム	103.2g
ブドウ糖	262.5g
B液（7.56L）中：	
炭酸水素ナトリウム	485.1g

【効】慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として用いる．（無糖の透析液では血糖値管理の困難な患者及び他の重炭酸型透析液では高カリウム血症，高マグネシウム血症の改善が不十分な場合，又は高カルシウム血症を起こすおそれのある場合に用いる．）

【用】(注）A液：B液：透析用希釈用水＝1：1.26：32.74の希釈・調整比率の重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う場合の灌流液として使用．用量は透析時間により異なるが，灌流液として150～300Lを用いる

▶サブラッド血液ろ過用補充液BSG

Sublood-BSG 2020mL1キット〔扶桑〕

B液（大室）1414mL中：	
塩化ナトリウム	11.30g
塩化カリウム	120mg
塩化カルシウム水和物	519.8mg
塩化マグネシウム	205.4mg
無水酢酸ナトリウム	82.8mg
ブドウ糖	2.02g
A液（小室）606mL中：	
塩化ナトリウム	1.04g
塩化カリウム	180mg
炭酸水素ナトリウム	5.94g

【効】透析型人工腎臓では治療の持続又は管理の困難な慢性腎不全例に対するろ過型又はろ過透析型人工腎臓使用時ならびに治療時間の短縮を目的とする

ろ過透析型人工腎臓使用時の補充液として用いる

【用】(注) 使用時A液及びB液を混和し，濾過型又は濾過透析型人工腎臓使用時の体液量を保持する目的で点滴注入．投与は濾過液量と体液量とのバランスを保つように十分注意して行う．30～80mL/分で症状，血液生化学異常，電解質・酸塩基平衡異常，体液バランス異常等が是正されるまで行う．1回の濾過型人工腎臓治療では15～20Lを4～7時間で投与．透析型人工腎臓と併用する場合，5～10Lを3～5時間で投与．投与量は症状，血液生化学値，体液異常，年齢，体重などにより適宜増減

▶Dドライ透析剤2.75S

D Dry 2瓶1組　〔日機装〕

A剤1瓶（2676.2g）中：

塩化ナトリウム（NaCl）	1969.8g
塩化カリウム（KCl）	47.0g
塩化カルシウム水和物（CaCl2・2H2O）	63.7g
塩化マグネシウム（MgCl2・6H2O）	32.0g
無水酢酸ナトリウム（CH3COONa）	206.7g
氷酢酸（CH3COOH）	42.0g
ブドウ糖（C6H12O6）	315.0g

B剤1瓶（661.6g）中

炭酸水素ナトリウム（NaHCO3）	661.6g

【効】慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として，次記の要因を持つものに用いる：重炭酸濃度の高い重炭酸型透析液では，過度のアルカローシスを起こすおそれのある場合，無糖の透析液では，血糖値管理の困難な場合，他の重炭酸型透析液では，高カリウム血症，高マグネシウム血症の改善が不十分な場合，あるいは高カルシウム血症を起こすおそれのある場合

【用】(注) A剤を水に溶かし9Lとする（A液）．別にB剤を水に溶かし，11.34Lとする（B液）．このA液及びB液を，A液：B液：水＝1：1.26：32.74の比率で希釈・調製する重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う灌流液とする．用量は透析時間により異なるが，灌流液として150～300Lを用いる

342．腹膜透析用剤

▶エクストラニール腹膜透析液（血液浄化センター）

Extraneal 1.5L1袋（シングルバッグ）〔バクスター〕

▶エクストラニール腹膜透析液（血液浄化センター）

Extraneal 1.5L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

▶エクストラニール腹膜透析液（血液浄化センター）

Extraneal 2L1袋（シングルバッグ）（システムⅡシングルバッグ）

▶エクストラニール腹膜透析液（血液浄化センター）

Extraneal 2L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

［組成：付録55頁参照］

▶ニコペリック腹膜透析液（要時）

Nicopeliq 1.5L1袋　〔テルモ〕

▶ニコペリック腹膜透析液（要時）

Nicopeliq 1.5L1袋（廃液用バッグ付）

▶ニコペリック腹膜透析液（要時）
Nicopeliq 2L1袋

▶ニコペリック腹膜透析液（要時）
Nicopeliq 2L1袋（廃液用バッグ付）
［組成：付録54頁参照］
【効】慢性腎不全患者における腹膜透析
【用】(注) 1日1回のみ．1日3～5回交換のうち1回の交換において1.5～2Lを腹腔内に注入し，8～12時間滞液し，効果期待後に排液除去．本剤以外の交換にはブドウ糖含有腹膜透析液を用いる．注入量及び滞液時間は，症状，血液生化学値，体液平衡，年齢，体重等を考慮し適宜増減．注入・排液速度300mL/分以下

▶ミッドペリック135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 1L1袋　〔テルモ〕

▶ミッドペリック135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 1L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリック135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 1.5L1袋

▶ミッドペリック135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 1.5L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリック135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 2L1袋

▶ミッドペリック135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 2L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリック250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 1L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリック250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 1.5L1袋

▶ミッドペリック250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 1.5L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリック250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 2L1袋

▶ミッドペリック250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 2L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリック400腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 2L1袋

▶ミッドペリック400腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq 2L1袋（排液用バッグ付）
［組成：付録50頁参照］
【効】慢性腎不全患者における腹膜透析
【用】(注) 1回1.5～2Lを腹腔内に注入し4～8時間滞液，効果期待後に排液除去．以上の操作を1回としミッドペリック135腹膜透析液，ミッドペリック250腹膜透析液，ミッドペリック400腹膜透析液を組み合わせるか又は単独使用し1日4回の連続操作を継続．注入量，滞液時間，操作回数は症状，血液生化学値及び体液異常，年齢，体重等により適宜増減．注入・排液速度300mL/分以下

▶ミッドペリックL135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 1L1袋　〔テルモ〕

▶ミッドペリックL135腹膜透析液
Midpeliq L 1L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 1.5L1袋

▶ミッドペリックL135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 1.5L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 2L1袋

▶ミッドペリックL135腹膜透析液
Midpeliq L 2L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 2.5L1袋

▶ミッドペリックL135腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 2.5L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL250腹膜透析液
Midpeliq L 1L1袋

▶ミッドペリックL250腹膜透析液
Midpeliq L 1L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 1.5L1袋

▶ミッドペリックL250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 1.5L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL250腹膜透析液
Midpeliq L 2L1袋

▶ミッドペリックL250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 2L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 2.5L1袋

▶ミッドペリックL250腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 2.5L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL400腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 1L1袋（排液用バッグ付）

▶ミッドペリックL400腹膜透析液
Midpeliq L 2L1袋

▶ミッドペリックL400腹膜透析液（血液浄化センター）
Midpeliq L 2L1袋（排液用バッグ付）

［組成：付録51頁参照］

【効】慢性腎不全患者における腹膜透析（高マグネシウム血症や代謝性アシドーシス改善が不十分で，かつ炭酸カルシウム製剤や活性型ビタミンD製剤の投与により高カルシウム血症を来すおそれのある場合に用いる）

【用】（注）1回1.5～2Lを腹腔内に注入し4～8時間滞液，効果期待後に排液除去．以上の操作を1回としミッドペリックL135腹膜透析液，ミッドペリックL250腹膜透析液，ミッドペリックL400腹膜透析液を組み合わせるか又は単独使用し1日4回の連続操作を継続．注入量，滞液時間，操作回数は，症状，血液生化学値及び体液の平衡異常，年齢，体重等により適宜増減．注入・排液速度300mL/分以下

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 1L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）〔バクスター〕

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 1.5L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 2L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 2.5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールHCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 1L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 1.5L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 2L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 2.5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールHCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールHCa4.25腹膜透析液（要時）
Reguneal HCa 2L1袋（シングルバッグ・機器専用）

［組成：付録52頁参照］

【効】慢性腎不全患者における腹膜透析（高マグネシウム血症の改善が不十分な場合）

【用】（注）腹腔内に注入し，透析治療を目的とした液として使用する．1回1.5～2Lを腹腔内に注入し，4～8時間滞液し，効果期待後に排液除去する．以上の操作を1回とし，体液の過剰が1kg/日以下の場合，通常1日あたりレギュニール HCa 1.5腹膜透析液のみ3～4回の連続操作を継続して行う．体液の過剰が1kg/日以上認められる場合，通常レギュニール HCa 2.5腹膜透析液を1～4回，又はレギュニール HCa 4.25腹膜透析液を1～2回処方し，レギュニール HCa 1.5腹膜透析液と組み合せて1日あたり3～5回の連続操作を継続して行う．なお，注入量，滞液時間，操作回数は症状，血液生化学値及び体液の平衡異常，年齢，体重などにより適宜増減する．注入及び排液速度は，通常300mL/分以下

▶レギュニールLCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 1L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）〔バクスター〕

▶レギュニールLCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 1.5L1袋（排液用バッグ付）（ツインバッグ）（UVツインバッグ）

▶レギュニールLCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 2L1袋（排液用バッグ付)(ツインバッグ)(UVツインバッグ)

▶レギュニールLCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 2.5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールLCa1.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールLCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 1L1袋（排液用バッグ付)(ツインバッグ)(UVツインバッグ)

▶レギュニールLCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 1.5L1袋（排液用バッグ付)(ツインバッグ)(UVツインバッグ)

▶レギュニールLCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 2L1袋（排液用バッグ付)(ツインバッグ)(UVツインバッグ)

▶レギュニールLCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 2.5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールLCa2.5腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 5L1袋（シングルバッグ・機器専用）

▶レギュニールLCa4.25腹膜透析液（要時）
Reguneal LCa 2L1袋（シングルバッグ・機器専用）

［組成：付録53頁参照］
【効】慢性腎不全患者における腹膜透析（高マグネシウム血症の改善が不十分な場合で，かつカルシウム製剤や活性型ビタミンD製剤の投与により高カルシウム血症をきたすおそれのある場合）
【用】(注) 腹腔内に注入し，透析治療を目的とした液として使用する．1回1.5～2Lを腹腔内に注入し，4～8時間滞液し，効果期待後に排液除去する．以上の操作を1回とし，体液の過剰が1kg/日以下の場合，通常1日あたりレギュニール LCa 1.5腹膜透析液のみ3～4回の連続操作を継続して行う．体液の過剰が1kg/日以上認められる場合，通常レギュニール LCa 2.5腹膜透析液を1～4回，又はレギュニール LCa 4.25腹膜透析液を1～2回処方し，レギュニール LCa 1.5腹膜透析液と組み合せて1日あたり3～5回の連続操作を継続して行う．なお，注入量，滞液時間，操作回数は症状，血液生化学値及び体液の平衡異常，年齢，体重などにより適宜増減する．注入及び排液速度は，通常300mL/分以下

39. その他の代謝性医薬品

391. 肝臓疾患用剤

3919. その他の肝臓疾患用剤

（タウリン）Taurine

▶タウリン散98%「大正」(要時)

Taurine 1g1.02g1包　〔大正製薬〕

【効】①高ビリルビン血症（閉塞性黄疸を除く）における肝機能の改善．②うっ血性心不全．③ミトコンドリア脳筋症・乳酸アシドーシス・脳卒中様発作（MELAS）症候群における脳卒中様発作の抑制

【用】(内) 1回タウリンとして1g（本剤として1包）1日3回食後．うっ血性心不全には強心利尿剤で効果不十分なときに併用

……

（チオプロニン）Tiopronin

▶チオラ錠100（院外）

Thiola 100mg1錠
〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】①慢性肝疾患における肝機能の改善．②初期老人性皮質白内障．③水銀中毒時の水銀排泄増加．④シスチン尿症

【用】(内) ①1回100mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減．②1回100～200mgを1日1～2回．症状に応じて適宜増減．③1回100～200mgを1日3回．症状に応じて適宜増減．④1回100mgから開始し，1日4回（食後および就寝前）．1回500mg（1日2,000mg）まで．小児：1日量として100mgから開始し，1日40mg/kgまで．ただし，成人最大量（1日2,000mg）を超えないものとする

……

（デフィブロチドナトリウム）
Defibrotide sodium

▶デファイテリオ静注200mg（要時）

Defitelio 200mg2.5mL1瓶　〔日本新薬〕

【効】肝類洞閉塞症候群（肝中心静脈閉塞症）

【用】(注) 1回6.25mg/kgを1日4回，2時間かけて静注

……

▶グリチロン配合錠

Glycyron 1錠　〔ミノファーゲン〕

1錠中：	
グリチルリチン酸一アンモニウム	35mg
（グリチルリチン酸として25mg）	
グリシン	25mg
DL-メチオニン	25mg

【効】①慢性肝疾患における肝機能異常の改善．②湿疹・皮膚炎，小児ストロフルス，円形脱毛症，口内炎

【用】(内) 1回2～3錠を1日3回食後，小児：1錠を1日3回食後．年齢，症状により適宜増減

……

▶ネオファーゲン静注20mL後

Neophagen 20mL1管　〔大塚製薬工場〕

1管20mL中：	
グリチルリチン酸一アンモニウム（グリチルリチン酸として）	40mg
グリシン	400mg
L-システイン（L-システイン塩酸塩相当量）	20mg

【効】①湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症，薬疹・中毒疹，口内炎，小児ストロフルス，フリクテン．②慢性肝疾患における肝機能異常の改善

【用】(注) ①1日1回5～20mLを静注．年齢，症状により適宜増減．②1日1回40～60mLを静注又は点滴静注．年

齢，症状により適宜増減．1日100mLまで

392．解毒剤

3922．グルタチオン製剤

（グルタチオン）Glutathione

▶タチオン散20%

Tathion 200mg1g〔日本ジェネリック〕

▶タチオン錠100mg

Tathion 100mg1錠

【効】薬物中毒，アセトン血性嘔吐症（自家中毒，周期性嘔吐症），金属中毒，妊娠悪阻，妊娠高血圧症候群

【用】（内）1回50～100mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減

3923．メルカプト酢酸系製剤（BALを含む．）

（ジメルカプロール）Dimercaprol

▶バル筋注100mg「AFP」

Bal 100mg1mL1管〔アルフレッサファーマ〕

【効】ヒ素・水銀・鉛・銅・金・ビスマス・クロム・アンチモンの中毒

【用】（注）1回2.5mg/kgを第1日目は6時間間隔で4回筋注し，第2日目以降6日間は毎日1回2.5mg/kgを筋注．重症緊急を要する中毒症状の場合は，1回2.5mg/kgを最初の2日間は4時間ごとに1日6回，3日目には1日4回，以降10日間あるいは回復するまで毎日2回筋注．年齢，症状により適宜増減

3925．チオ硫酸ナトリウム製剤

（チオ硫酸ナトリウム水和物）Sodium thiosulfate hydrate

▶デトキソール静注液2g

Detoxol 10%20mL1瓶〔日医工〕

【効】①ヒ素剤による中毒．②シアン及びシアン化合物による中毒

【用】（注）①1日1～2gを静注．②1回12.5～25gを静注．年齢，症状により適宜増減

3929．その他の解毒剤

（アセチルシステイン）Acetylcysteine

▶アセチルシステイン内用液17.6%「あゆみ」

Acetylcysteine 17.6%20mL1本〔あゆみ〕

【効】アセトアミノフェン過量摂取時の解毒

【用】（内）本剤又は本剤を希釈した液を，初回にアセチルシステインとして140mg/kg，次いでその4時間後から70mg/kgを4時間毎に17回，計18回経口投与．経口投与が困難な場合は，胃管又は十二指腸管により投与．投与後1時間以内に嘔吐した場合は，再度同量を投与

（塩酸トリエンチン）Trientine hydrochloride

▶メタライト250カプセル（院外） 劇

Metalite 250mg1カプセル〔ツムラ〕

【効】ウイルソン病（D-ペニシラミンに不耐性である場合）

【用】（内）1日1500mgを食前空腹時に2～4回に分割．年齢，症状及び本剤に

対する反応等に応じて，1日量1000～2500mgの範囲で増減

（球形吸着炭）Spherical carbonaceous adsorbent

▶クレメジン細粒分包2g（院外）
Kremezin 2g1包　〔田辺三菱〕

▶球形吸着炭細粒「マイラン」㊁
Spherical carbonaceous adsorbent 2g1包　〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

▶クレメジン速崩錠500mg
Kremezin 500mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】慢性腎不全（進行性）における尿毒症症状の改善及び透析導入の遅延

【用】（内）1日6gを3回に分割

（酢酸亜鉛水和物）Zinc acetate hydrate

▶酢酸亜鉛錠25mg「ノーベル」（院外）㊁　劇
Zinc acetate 25mg1錠　〔ノーベル〕

▶酢酸亜鉛錠50mg「ノーベル」㊁　劇
Zinc acetate 50mg1錠

【効】①ウィルソン病（肝レンズ核変性症）．②低亜鉛血症

【用】（内）①1回50mgを1日3回．年齢，症状に応じて適宜増減，最大1日250mg（1回50mgを1日5回投与）まで．6歳以上の小児には，1回25mgを1日3回．1歳以上6歳未満の小児には，1回25mgを1日2回．いずれの場合も，食前1時間以上又は食後2時間以上あけて投与．②成人及び体重30kg以上の小児では，1回25～50mgを開始用量とし1日2回．体重30kg未満の小児では，1回0.5～0.75mg/kgを開始用量とし1日2回．患者の状態により1回25mgの1日1回経口投与から開始することもできる．血清亜鉛濃度や患者の状態により適宜増減，最大投与量は成人及び体重30kg以上の小児では1日150mg（1回50mgを1日3回），体重10kg以上体重30kg未満の小児では75mg（1回25mgを1日3回），体重10kg未満の小児では25mg（1回12.5mgを1日2回，又は1回25mgを1日1回）．いずれの場合も食後に投与

（スガマデクスナトリウム）Sugammadex sodium

▶スガマデクス静注液200mgシリンジ「マルイシ」㊁
Sugammadex 200mg2mL1筒　〔丸石〕

【効】ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復

【用】（注）浅い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいて四連（TOF）刺激による2回目の収縮反応（T2）の再出現を確認した後）では1回2mg/kgを，深い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいてポスト・テタニック・カウント（PTC）刺激による1～2回の単収縮反応（1-2PTC）の出現を確認した後）では1回4mg/kgを静注．ロクロニウム臭化物の挿管用量投与直後に緊急に筋弛緩状態からの回復を必要とする場合，ロクロニウム臭化物投与3分後を目安に1回16mg/kgを静注

（炭酸水素ナトリウム）Sodium bicarbonate

▶メイロン静注8.4%
Meylon 1.68g20mL1管〔大塚製薬工場〕

▶メイロン静注8.4%
Meylon 21g250mL1袋

【効】①アシドーシス．②薬物中毒の際の排泄促進（pHの上昇により尿中排泄の促進される薬物に限る）．③次記

疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐及びめまい：動揺病，メニエール症候群，その他の内耳障害．④急性蕁麻疹
【用】(注) ①通常用量を次式により算出し，静注．必要量（mL）＝不足塩基量（Base Deficit mEq/L）×0.2×体重（kg）．②③④1回12～60mEq（1～5g：本剤12～60mL）を静注．いずれの場合も年齢，症状により適宜増減

（デクスラゾキサン）Dexrazoxane

▶サビーン点滴静注用500mg（要時）㊫

Savene 500mg1瓶　〔キッセイ〕
【効】アントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤の血管外漏出
【用】(注) 1日1回，投与1日目及び2日目は1000mg/㎡（体表面積），3日目は500mg/㎡を1～2時間かけて3日間連続で静注．血管外漏出後6時間以内に可能な限り速やかに投与を開始し，投与2日目及び3日目は投与1日目と同時刻に投与を開始．投与1日目及び2日目は各2000mg，3日目は1000mgまで．中等度及び高度の腎機能障害のある患者（クレアチニンクリアランス：40mL/min未満）では投与量を通常の半量

（デフェラシロクス）Deferasirox

▶ジャドニュ顆粒分包360mg（院外）㊫

Jadenu 360mg1包　〔ノバルティス〕
【効】輸血による慢性鉄過剰症（注射用鉄キレート剤治療が不適当な場合）
【用】(内) 12mg/kgを1日1回．1日量は18mg/kgまで

（デフェロキサミンメシル酸塩）Deferoxamine mesilate

▶デスフェラール注射用500mg ㊫

Desferal 500mg1瓶　〔ノバルティス〕
【効】次記疾患における尿中への鉄排泄増加：①原発性ヘモクロマトーシス．②続発性ヘモクロマトーシス
【用】(注) 500mg（本剤1バイアル）を，注射用水5mLに溶解して使用．慢性鉄過剰症に対しては，1日量1000mgを1～2回に分割し筋注．維持量は，効果発現の程度に応じて，適宜1日量500mgに減量．特に重篤であったり，あるいはショックの状態にあるとき，1回1000mgを15mg/kg/時の速度で徐々に点滴静注し，1日量が80mg/kgを超えない範囲

（ヒドロキソコバラミン）Hydroxocobalamin

▶シアノキット注射用5gセット

Cyanokit 5g1瓶（溶解液付）
〔メルクバイオ〕
【効】シアン及びシアン化合物による中毒
【用】(注)〔初回投与〕5g（1バイアル）を，生理食塩液200mLに溶解して，15分間以上かけて点滴静注．小児：70mg/kg（但し，5gを超えない）を，計15分間以上かけて点滴静注．1バイアル（5g）を生理食塩液200mLに溶解して必要量を投与．〔追加投与〕症状により1回追加投与可．追加投与する際には，15分間～2時間かけて点滴静注．総投与量は10g，小児には140mg/kg（但し，10gを超えない）まで

（プラリドキシムヨウ化物）Pralidoxime iodide

▶パム静注500mg

Pam 500mg20mL1管　〔住友ファーマ〕

【効】有機リン剤の中毒

【用】(注）1回1gを徐々に静注．年齢，症状により適宜増減

……

（ペニシラミン）Penicillamine

▶メタルカプターゼカプセル50mg（院外）

Metalcaptase 50mg1カプセル

〔大正製薬〕

▶メタルカプターゼカプセル100mg（要時）

Metalcaptase 100mg1カプセル

【効】①関節リウマチ．②ウイルソン病（肝レンズ核変性症）．③鉛・水銀・銅の中毒

【用】(内）①消炎鎮痛剤等で十分な効果が得られない場合．1回100mg1日1～3回食間空腹時．年齢，体重，症状，忍容性，本剤に対する反応等に応じて適宜増減．初期量1日100mg，4週間以上あけて100mgずつ漸増，1日600mgまで．②1日1000mgを1～数回に分割し食前空腹時．年齢，症状，忍容性，本剤に対する反応等に応じて，1日600～1400mgの範囲で増減．③1日1000mgを数回に分割し食前空腹時，1日600～1,400mgの範囲で増減．小児：1日20～30mg/kgを数回に分割し食前空腹時．年齢，症状，忍容性，本剤に対する反応等に応じて適宜増減．成人標準用量（1日1000mg）まで

……

（ホメピゾール）Fomepizole

▶ホメピゾール点滴静注1.5g「タケダ」

Fomepizole 1.5g1瓶　〔武田〕

【効】エチレングリコール中毒，メタノール中毒

【用】(注）初回15mg/kg，2回目から5回目10mg/kg，6回目以降15mg/kgを，12時間ごとに30分間以上かけて点滴静注．血液透析を併用する場合以下に従う．透析開始時：直前の本剤投与から6時間未満の場合は透析直前には投与しない．直前の本剤投与から6時間以上経過している場合は透析直前に投与する．透析中：透析開始時から4時間ごとに投与する．透析終了時：直前の本剤投与から1時間未満の場合は透析終了時には投与しない．直前の本剤投与から1時間以上3時間以内の場合は通常用量の1/2量を透析終了直後に投与する．直前の本剤投与から3時間超経過している場合は透析終了直後に投与する．透析終了後：直前の本剤投与から12時間ごとに投与する

……

（ホリナートカルシウム）Calcium folinate

▶ホリナート錠25mg「タイホウ」（院外）㊙

Folinate 25mg1錠　〔岡山大鵬〕

【効】ホリナート・テガフール・ウラシル療法：結腸・直腸癌に対するテガフール・ウラシルの抗腫瘍効果の増強

【用】(内）75mgを，1日3回に分割し（約8時間ごとに），テガフール・ウラシル配合剤と同時に投与．テガフール・ウラシル配合剤は，1日量として，テガフール300～600mg相当量（300mg/m²を基準）を1日3回に分割し（約8時間ごとに），食事の前後1時間を避ける．以上を28日間連日，その後7日間休薬．これを1クールとして繰り返す

……

（ホリナートカルシウム）Calcium folinate

▶ロイコボリン錠5mg

Leucovorin 5mg1錠　〔ファイザー〕

【効】葉酸代謝拮抗剤の毒性軽減

【用】(内) ①メトトレキサート通常療法，CMF療法，メトトレキサート関節リウマチ療法又はM-VAC療法：メトトレキサートによると思われる副作用が発現した場合，1回10mgを6時間間隔で4回．メトトレキサートを過剰投与した場合，投与したメトトレキサートと同量を投与．②メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法：メトトレキサート投与後24時間目より1回15mgを6時間間隔で2～6回（メトトレキサート投与後24，30，36，42，48，54時間目）．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合，用量を増加し，投与期間を延長．年齢，症状により適宜増減．③プララトレキサート投与時：プララトレキサート投与後24時間目より1回25mgを8時間間隔で6回経口投与．患者の状態により適宜減量

……

（ホリナートカルシウム）Calcium folinate

▶ロイコボリン注3mg

Leucovorin 3mg1mL1管　〔ファイザー〕

【効】葉酸代謝拮抗剤の毒性軽減

【用】(注) ①メトトレキサート通常療法，CMF療法，メトトレキサート関節リウマチ療法又はM-VAC療法：メトトレキサートによると思われる副作用が発現した場合，1回6～12mgを6時間間隔で4回筋注．メトトレキサートを過剰投与した場合，投与したメトトレキサートと同量を投与．②メトトレキサート・ロイコボリン救援療法：メトトレキサート投与終了3時間目より1回15mgを3時間間隔で9回静注，以後6時間間隔で8回静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合，用量を増加し，投与期間を延長．年齢，症状により適宜増減．③メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法：メトトレキサート投与後24時間目より1回15mgを6時間間隔で2～6回（メトトレキサート投与後24，30，36，42，48，54時間目）静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合，用量を増加し，投与期間を延長．年齢，症状により適宜増減

……

（メスナ）Mesna

▶ウロミテキサン注400mg

Uromitexan 400mg4mL1管　〔塩野義〕

【効】①イホスファミド投与又は②シクロホスファミド（造血幹細胞移植の前治療）投与に伴う泌尿器系障害（出血性膀胱炎，排尿障害等）の発現抑制

【用】(注) ①イホスファミド1日量の20%相当量を1回量とし，1日3回（イホスファミド投与時，4時間後，8時間後）静注，イホスファミド1日量の最大100%相当量まで投与可．②シクロホスファミド1日量の40%相当量を1回量とし，1日3回（シクロホスファミド投与時，4時間後，8時間後）30分かけて点滴静注

……

（メチルチオニニウム塩化物水和物）Methylthioninium chloride hydrate

▶メチレンブルー静注50mg「第一三共」 劇

Methylene blue 50mg10mL1管　〔第一三共〕

【効】中毒性メトヘモグロビン血症

【用】(注) 生後3か月を過ぎた乳幼児，小児及び成人：1回1～2mg/kgを5分以上かけて静注．投与1時間以内に症状が改善しない場合は，必要に応じ同量を繰り返し投与できるが，累積投与量は最大7mg/kgまで

……

(レボホリナートカルシウム)
Levofolinate calcium

▶アイソボリン点滴静注用25mg
Isovorin 25mg1瓶　〔ファイザー〕

▶レボホリナート点滴静注用25mg「ヤクルト」
Levofolinate 25mg1瓶　〔高田〕

▶レボホリナート点滴静注用100mg「ヤクルト」
Levofolinate 100mg1瓶

【効】①レボホリナート・フルオロウラシル療法：胃癌（手術不能又は再発）及び結腸・直腸癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強．②レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌，小腸癌，治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強

【用】(注) ①1回250mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注開始1時間後にフルオロウラシルとして1回600mg/㎡を3分以内で緩徐に静注．1週間ごとに6回繰り返した後2週間休薬，これを1クールとする．②〔結腸・直腸癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法〕(1) 1回100mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注するとともにフルオロウラシルとして600mg/㎡を22時間かけて持続静注．これを2日間連続，2週間ごとに繰り返す．(2) 1回250mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして2600mg/㎡を24時間かけて持続静注．1週間ごとに6回繰り返した後，2週間休薬．これを1クールとする．(3) 1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注するとともに，フルオロウラシルとして2400～3000mg/㎡を46時間かけて持続静注．これを2週間ごとに繰り返す．〔小腸癌，治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法〕1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注するとともに，フルオロウラシルとして2400mg/㎡を46時間かけて持続静注する．これを2週間ごとに繰り返す．

レボホリナートを投与する際には，25mg製剤の場合は3～5mL，100mg製剤の場合は10～15mLの5%ブドウ糖液，生理食塩液又は電解質維持液等の溶解液を用いてレボホリナートの各バイアル内容物を溶解・採取した後，同一の溶解液を用いて全量を200～500mL（レボホリナートとして約0.75mg/mL）とし点滴静注

……

394．痛風治療剤
3941．コルヒチン製剤

(コルヒチン) Colchicine

▶コルヒチン錠0.5mg「タカタ」㊫
Colchicine 0.5mg1錠　〔高田〕

【効】①痛風発作の緩解及び予防．②家

族性地中海熱
【用】(内) ①1日3～4mgを6～8回に分割．年齢，症状により適宜増減．発病予防には，1日0.5～1mg，発作予感時には1回0.5mg．②成人：1日0.5mgを1回又は2回に分けて投与．患者の状態により適宜増減．1日最大投与量は1.5mgまで．小児：1日0.01～0.02mg/kgを1回又は2回に分けて投与．患者の状態により適宜増減．1日最大投与量は0.03mg/kgまでとし，かつ成人の1日最大投与量を超えない

3943．アロプリノール製剤

(アロプリノール) Allopurinol
▶アロプリノール錠100mg「DSP」後
Allopurinol 100mg1錠〔住友ファーマ〕
【効】次記の場合における高尿酸血症の是正：痛風，高尿酸血症を伴う高血圧症
【用】(内) 1日量200～300mgを，2～3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

3949．その他の痛風治療剤

(ドチヌラド) Dotinurad
▶ユリス錠1mg
Urece 1mg1錠 〔持田〕
▶ユリス錠2mg（院外）
Urece 2mg1錠
【効】痛風，高尿酸血症
【用】(内) 1日0.5mgより開始し，1日1回．その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量．維持量は通常1日1回2mgで，患者の状態に応じて適宜増減，最大投与量は1日1回4mg

(トピロキソスタット) Topiroxostat
▶ウリアデック錠40mg
Uriadec 40mg1錠 〔三和化学〕
▶ウリアデック錠60mg（院外）
Uriadec 60mg1錠
【効】痛風，高尿酸血症
【用】(内) 1回20mgより開始し，1日2回朝夕に投与．その後は血中尿酸値を確認しながら徐々に増量．維持量は1回60mgを1日2回とし，状態に応じて適宜増減．1回80mgを1日2回まで

(フェブキソスタット) Febuxostat
▶フェブキソスタット錠10mg「DSEP」後
Febuxostat 10mg1錠
〔第一三共エスファ〕
▶フェブキソスタット錠20mg「DSEP」(院外) 後
Febuxostat 20mg1錠
【効】①痛風，高尿酸血症．②がん化学療法に伴う高尿酸血症
【用】(内) ①1日10mgより開始し，1日1回．その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量．維持量は1日1回40mg，患者の状態に応じて適宜増減するが，最大投与量は1日1回60mg．②60mgを1日1回

(ベンズブロマロン) Benzbromarone
▶ユリノーム錠50mg 劇
Urinorm 50mg1錠 〔トーアエイヨー〕
【効】次記の場合における高尿酸血症の改善：①痛風．②高尿酸血症を伴う高血圧症
【用】(内) ①1日1回25mg又は50mg，その後維持量として1回50mgを1日1～3回（50～150mg）．年令，症状により適宜増減．②1回50mgを1日1～3回（50～150mg）．年令，症状により適宜

増減

▶ウラリット配合錠

Uralyt 1錠　〔日本ケミファ〕

1錠中：	
クエン酸カリウム	231.5mg
クエン酸ナトリウム水和物	195.0mg

【効】①痛風ならびに高尿酸血症における酸性尿の改善．②アシドーシスの改善

【用】(内) ①1回2錠を1日3回，尿検査でpH6.2から6.8の範囲に入るよう投与量を調整．②1日量12錠を3～4回に分割．年齢，体重，血液ガス分析結果などから患者の状況に応じ適宜増減

395．酵素製剤
3959．その他の酵素製剤

(アガルシダーゼアルファ（遺伝子組換え）) Agalsidase alfa (genetical recombination)

▶リプレガル点滴静注用3.5mg（要時） 劇 生

Replagal 3.5mg3.5mL1瓶　〔武田〕

【効】ファブリー病

【用】(注) 1回0.2mg/kgを隔週，点滴静注

(アガルシダーゼベータ（遺伝子組換え）) Agalsidase beta (genetical recombination)

▶アガルシダーゼベータBS点滴静注5mg「JCR」(要時) 後 劇 生

Agalsidase beta 5mg1mL1瓶　〔住友ファーマ〕

▶アガルシダーゼベータBS点滴静注35mg「JCR」(要時) 後 劇 生

Agalsidase beta 35mg7mL1瓶

【効】ファブリー病

【用】(注) 1回1mg/kgを隔週点滴静注

(アルテプラーゼ（遺伝子組換え）) Alteplase (genetical recombination)

▶グルトパ注1200万 生

Grtpa 1,200万国際単位1瓶（溶解液20mL付）　〔田辺三菱〕

【効】①虚血性脳血管障害急性期に伴う機能障害の改善（発症後4.5時間以内）．②急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解（発症後6時間以内）

【用】(注) ①34.8万I.U./kg（0.6mg/kg）静注，上限は3,480万I.U.（60mg）まで．総量の10%は急速投与（1～2分間）し，残りは1時間で．発症後できるだけ早期に投与．添付の溶解液に溶解し，必要に応じて生理食塩液にて希釈．②29万～43.5万I.U./kg（0.5mg/kg～0.75mg/kg）静注，総量の10%は急速投与（1～2分間）し，残りは1時間で．発症後できるだけ早期に投与．添付の溶解液に溶解し，必要に応じて生理食塩液にて希釈

(イデュルスルファーゼ（遺伝子組換え）) Idursulfase (genetical recombination)

▶エラプレース点滴静注液6mg（要時） 劇 生

Elaprase 6mg3mL1瓶　〔ジェンザイム〕

【効】ムコ多糖症II型

【用】(注) 1回0.5mg/kgを週1回点滴静注

(ガルスルファーゼ（遺伝子組換え）) Galsulfase (genetical recombination)

▶ナグラザイム点滴静注液5mg（要時） 劇 生

Naglazyme 5mg5mL1瓶

〔バイオマリン〕
【効】ムコ多糖症VI型
【用】(注) 1回1mg/kgを週1回点滴静注

(セベリパーゼアルファ（遺伝子組換え)) Sebelipase alfa (genetical recombination)

▶カヌマ点滴静注液20mg（要時） 劇 特生

Kanuma 20mg10mL1瓶〔アレクシオン〕
【効】ライソゾーム酸性リパーゼ欠損症（コレステロールエステル蓄積症，ウォルマン病）
【用】(注) 1回1mg/kgを2週に1回，点滴静注．効果不十分な場合には，1回3mg/kgを2週に1回又は週1回まで増量し，点滴静注．乳児期発症の急速進行性の場合には，1回1mg/kgを週1回，点滴静注．効果不十分な場合には，1回3mg/kgを週1回まで増量し，点滴静注．患者の状態に応じて適宜増減

(ブロメライン) Bromelain

▶ブロメライン軟膏5万単位/g（要時）

Bromelain 50,000単位1g（20g1本）
〔マルホ〕
【効】熱傷・褥瘡・表在性各種潰瘍・挫傷・切開傷・切断傷・化膿創などの創傷面の壊死組織の分解・除去・清浄化及びそれに伴う治癒促進
【用】(外) ガーゼ，リント等に適量の軟膏をのばし，潰瘍辺縁になるべく触れないようにして塗布，1日1回交換．創傷面が清浄化し，新生肉芽組織の再生が認められた場合は使用を中止

(モンテプラーゼ（遺伝子組換え)) Monteplase (genetical recombination)

▶クリアクター静注用40万（手術部，眼科外来） 生

Cleactor 40万国際単位1瓶〔エーザイ〕

▶クリアクター静注用80万 生

Cleactor 80万国際単位1瓶
【効】①急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解（発症後6時間以内）．②不安定な血行動態を伴う急性肺塞栓症における肺動脈血栓の溶解
【用】(注) ①27,500I.U./kgを静注．②13,750～27,500I.U./kgを静注．1回最大投与量は27,500I.U./kgまで．8万I.U./mLとなるように生理食塩液で溶解し，約80万I.U.（10mL）/分の注入速度で．発症後できるだけ早期に行う

(ラスブリカーゼ（遺伝子組換え)) Rasburicase (genetical recombination)

▶ラスリテック点滴静注用1.5mg 劇

Rasuritek 1.5mg1瓶（溶解液付）
〔サノフィ〕

▶ラスリテック点滴静注用7.5mg 劇

Rasuritek 7.5mg1瓶（溶解液付）
【効】がん化学療法に伴う高尿酸血症
【用】(注) 0.2mg/kgを1日1回30分以上かけて点滴静注．投与期間は最大7日間

396．糖尿病用剤

3961．スルフォニル尿素系製剤

(グリクラジド) Gliclazide

▶グリミクロン錠40mg（要時） 劇

Glimicron 40mg1錠　〔住友ファーマ〕

【効】インスリン非依存型糖尿病（成人型糖尿病）(但し，食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る)
【用】(内) 1日40mgより開始し，1日1～2回（朝又は朝夕）食前又は食後．維持量は1日40～120mgであるが，160mgまで

……

（グリベンクラミド）Glibenclamide

▶オイグルコン錠2.5mg（院外） 劇
Euglucon 2.5mg1錠　〔太陽ファルマ〕
【効】インスリン非依存型糖尿病（但し，食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る）
【用】(内) 1日量1.25～2.5mg，適宜増量して維持量を決定．1日10mgまで．1回投与の場合は朝食前又は後，2回投与の場合は朝夕それぞれ食前又は後

……

（グリメピリド）Glimepiride

▶グリメピリド錠1mg「オーハラ」 後 劇
Glimepiride 1mg1錠
〔第一三共エスファ〕
【効】2型糖尿病（但し，食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る）
【用】(内) 1日0.5～1mgより開始し，1日1～2回朝又は朝夕，食前又は食後．維持量は1日1～4mg，必要に応じて適宜増減．1日6mgまで

……

3962. ビグアナイド系製剤

（メトホルミン塩酸塩）Metformin hydrochloride

▶メトホルミン塩酸塩錠250mg MT「DSPB」 劇
Metformin hydrochloride 250mg1錠
〔住友ファーマプロモ〕

▶メトホルミン塩酸塩錠500mg MT「DSPB」(院外) 劇
Metformin hydrochloride 500mg1錠
【効】①2型糖尿病．但し，次記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る．(1) 食事療法・運動療法のみ，(2) 食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用．②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発，多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激．ただし，肥満，耐糖能異常，又はインスリン抵抗性のいずれかを呈する患者のみ
【用】(内) ①1日500mgより開始し，1日2～3回に分割して食直前又は食後．維持量は1日750～1,500mg．患者の状態により適宜増減，1日2,250mgまで．10歳以上の小児：1日500mgより開始し，1日2～3回に分割して食直前又は食後．維持量は1日500～1,500mg．患者の状態により適宜増減，1日2,000mgまで．②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発：他の排卵誘発薬との併用で，500mgの1日1回より開始．忍容性を確認しながら増量し，1日投与量として1,500mgを超えない範囲で，1日2～3回に分割．排卵までに中止．多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激：他の卵巣刺激薬との併用で，500mgの1日1回経口投与より開始．忍容性を確認しながら増量し，1日投与量として1,500mgを超えない範囲で，1日2～3回に分割．採卵までに中止

……

3969．その他の糖尿病用剤

（アナグリプチン）Anagliptin

▶スイニー錠100mg（院外）

Suiny 100mg1錠　〔三和化学〕

【効】2型糖尿病

【用】(内）1回100mgを1日2回朝夕．1回量を200mgまで増量可

……

（アログリプチン安息香酸塩）Alogliptin benzoate

▶ネシーナ錠6.25mg（院外）

Nesina 6.25mg1錠　〔帝人〕

▶ネシーナ錠25mg

Nesina 25mg1錠

【効】2型糖尿病

【用】(内）25mgを1日1回

……

（イプラグリフロジンL－プロリン）Ipragliflozin L-proline

▶スーグラ錠50mg

Suglat 50mg1錠　〔アステラス〕

【効】①2型糖尿病．②1型糖尿病

【用】(内）①イプラグリフロジンとして50mgを1日1回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合には，経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量可．②インスリン製剤との併用において，50mgを1日1回朝食前又は朝食後に投与．効果不十分な場合には，100mg1日1回まで増量可

……

（イメグリミン塩酸塩）Imeglimin hydrochloride

▶ツイミーグ錠500mg

Twymeeg 500mg1錠　〔住友ファーマ〕

【効】2型糖尿病

【用】(内）1回1000mgを1日2回朝，夕

……

（エンパグリフロジン）Empagliflozin

▶ジャディアンス錠10mg

Jardiance 10mg1錠

〔日本ベーリンガー〕

【効】①2型糖尿病．②慢性心不全．慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．③慢性腎臓病．末期腎不全又は透析施行中の患者を除く

【用】(内）①10mgを1日1回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合，25mg1日1回に増量可．②③10mgを1日1回朝食前又は朝食後

……

（エンパグリフロジン）Empagliflozin

▶ジャディアンス錠25mg（院外）

Jardiance 25mg1錠

〔日本ベーリンガー〕

【効】2型糖尿病

【用】(内）10mgを1日1回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合，25mg1日1回に増量可

……

（オマリグリプチン）Omarigliptin

▶マリゼブ錠12.5mg（院外）

Marizev 12.5mg1錠　〔キッセイ〕

▶マリゼブ錠25mg（院外）

Marizev 25mg1錠

【効】2型糖尿病

【用】(内）25mgを1週間に1回

……

（カナグリフロジン水和物）Canagliflozin hydrate

▶カナグルOD錠100mg

Canaglu OD 100mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】①2型糖尿病．②2型糖尿病を合併する慢性腎臓病．末期腎不全又は透析施行中の患者を除く

【用】(内）100mgを1日1回朝食前又は朝食後

……

（サキサグリプチン水和物）Saxagliptin hydrate

▶オングリザ錠2.5mg（院外）
Onglyza 2.5mg1錠　〔協和キリン〕

▶オングリザ錠5mg（院外）
Onglyza 5mg1錠
【効】2型糖尿病
【用】（内）5mgを1日1回．状態に応じて2.5mgを1日1回投与可

……

（シタグリプチンリン酸塩水和物）Sitagliptin phosphate hydrate

▶グラクティブ錠50mg（院外）
Glactiv 50mg1錠　〔小野〕

▶グラクティブ錠100mg（院外）
Glactiv 100mg1錠

▶ジャヌビア錠25mg
Januvia 25mg1錠　〔MSD〕

▶ジャヌビア錠50mg
Januvia 50mg1錠
【効】2型糖尿病
【用】（内）50mgを1日1回．100mg1日1回まで増量可

……

（ダパグリフロジンプロピレングリコール）Dapagliflozin propylene glycolate

▶フォシーガ錠5mg
Forxiga 5mg1錠　〔小野〕

▶フォシーガ錠10mg（院外）
Forxiga 10mg1錠
【効】①2型糖尿病．②1型糖尿病．③慢性心不全．ただし，慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る．④慢性腎臓病．ただし，末期腎不全又は透析施行中の患者を除く
【用】（内）①②5mgを1日1回．効果不十分な場合10mgを1日1回に増量可．③④10mgを1日1回

……

（テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物）Teneligliptin hydrobromide hydrate

▶テネリアOD錠20mg
Tenelia 20mg1錠　〔第一三共〕
【効】2型糖尿病
【用】（内）20mgを1日1回．40mg1日1回まで増量可

……

（トホグリフロジン水和物）Tofogliflozin hydrate

▶デベルザ錠20mg（院外）
Deberza 20mg1錠　〔興和〕
【効】2型糖尿病
【用】（内）20mgを1日1回朝食前又は朝食後

……

（トレラグリプチンコハク酸塩）Trelagliptin succinate

▶ザファテック錠100mg（院外）
Zafatek 100mg1錠　〔帝人〕
【効】2型糖尿病
【用】（内）100mgを1週間に1回

……

（ピオグリタゾン塩酸塩）Pioglitazone hydrochloride

▶ピオグリタゾン錠15mg「武田テバ」㊁
Pioglitazone 15mg1錠　〔武田テバ〕

▶ピオグリタゾン錠30mg「武田テバ」（院外）㊁
Pioglitazone 30mg1錠
【効】2型糖尿病．但し，次のいずれかの治療で十分な効果が得られずインスリン抵抗性が推定される場合に限る．①（a）食事療法，運動療法のみ．（b）食事療法，運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用．（c）食事療法，運動療法に加えてα-グルコシダーゼ阻害剤を使用．（d）食事療

法，運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用．②食事療法，運動療法に加えてインスリン製剤を使用
【用】(内) ①15～30mgを1日1回朝食前又は朝食後．性別，年齢，症状により適宜増減，45mgまで．②15mgを1日1回朝食前又は朝食後．性別，年齢，症状により適宜増減，30mgまで

（ビルダグリプチン）Vildagliptin
▶ビルダグリプチン錠50mg「トーワ」後
Vildagliptin 50mg1錠　〔東和〕
【効】2型糖尿病
【用】(内) 50mgを1日2回朝，夕．状態に応じて50mgを1日1回朝も可

（ボグリボース）Voglibose
▶ボグリボースOD錠0.2mg「武田テバ」後
Voglibose "TAKEDA TEVA" 0.2mg 1錠　〔武田テバ〕
▶ボグリボースOD錠0.3mg「武田テバ」後
Voglibose "TAKEDA TEVA" 0.3mg 1錠
【効】①糖尿病の食後過血糖の改善（但し，食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えて経口血糖降下剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る）．②耐糖能異常における2型糖尿病の発症抑制（OD錠0.2mgのみ）(但し，食事療法・運動療法を十分に行っても改善されない場合に限る）
【用】(内) ①1回0.2mgを1日3回毎食直前．1回量0.3mgまで増量可．②1回0.2mgを1日3回毎食直前

（ミグリトール）Miglitol
▶ミグリトールOD錠50mg「サワイ」後
Miglitol OD 50mg1錠　〔沢井〕
【効】糖尿病の食後過血糖の改善（但し，食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤，ビグアナイド系薬剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る）
【用】(内) 1回50mgを1日3回毎食直前．1回量を75mgまで増量可

（ミチグリニドカルシウム水和物）Mitiglinide calcium hydrate
▶グルファスト錠10mg
Glufast 10mg1錠　〔キッセイ〕
【効】2型糖尿病
【用】(内) 1回10mgを1日3回毎食直前．患者の状態に応じて適宜増減

（リナグリプチン）Linagliptin
▶トラゼンタ錠5mg
Trazenta 5mg1錠〔日本ベーリンガー〕
【効】2型糖尿病
【用】(内) 5mgを1日1回

（ルセオグリフロジン水和物）Luseogliflozin hydrate
▶ルセフィ錠2.5mg（院外）
Lusefi 2.5mg1錠　〔大正製薬〕
【効】2型糖尿病
【用】(内) 2.5mgを1日1回朝食前又は朝食後．効果不十分な場合5mgを1日1回に増量可

（レパグリニド）Repaglinide

▶レパグリニド錠0.25mg「サワイ」㊁

劇

Repaglinide 0.25mg1錠　〔沢井〕

【効】2型糖尿病

【用】(内) 1回0.25mgより開始し，1日3回毎食直前．維持用量は1回0.25～0.5mg，必要に応じて適宜増減．1回量を1mgまで増量可

▶イニシンク配合錠（院外）

劇

Inisync 1錠　〔帝人〕

1錠中：	
アログリプチン	25mg
（アログリプチン安息香酸塩として34mg）	
メトホルミン塩酸塩	500mg

【効】2型糖尿病．但し，アログリプチン安息香酸塩及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠を食直前又は食後

▶エクメット配合錠HD（院外）

劇

EquMet HD 1錠　〔大日本住友〕

1錠中：	
ビルダグリプチン	50mg
メトホルミン塩酸塩	500mg

▶エクメット配合錠LD（院外）

劇

EquMet LD 1錠

1錠中：	
ビルダグリプチン	50mg
メトホルミン塩酸塩	250mg

【効】2型糖尿病．但し，ビルダグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1回1錠（ビルダグリプチン/メトホルミン塩酸塩として50mg/250mg又は50mg/500mg）を1日2回朝，夕

▶カナリア配合錠（院外）

Canalia 1錠　〔第一三共〕

1錠中：	
テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物	31mg
（テネリグリプチンとして20mg）	
カナグリフロジン水和物	102mg
（カナグリフロジンとして100mg）	

【効】2型糖尿病．但し，テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物及びカナグリフロジン水和物の併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠を朝食前又は朝食後

▶グルベス配合OD錠（院外）

Glubes OD 1錠　〔キッセイ〕

1錠中：	
ミチグリニドカルシウム水和物	10mg
ボグリボース	0.2mg

【効】2型糖尿病．但し，ミチグリニドカルシウム水和物及びボグリボースの併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1回1錠を1日3回毎食直前

▶スージャヌ配合錠（院外）

Sujanu 1錠〔MSD・アステラス製薬〕

1錠中：	
シタグリプチンとして	50mg
イプラグリフロジンとして	50mg

【効】2型糖尿病．但し，シタグリプチンリン酸塩水和物及びイプラグリフロジン L-プロリンの併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠（シタグリプチン/イプラグリフロジンとして50mg/50

mg）を朝食前又は朝食後

▶ソリクア配合注ソロスター（院外）

劇

Soliqua 300ドーズ1キット〔サノフィ〕

1筒中：
インスリン　グラルギン（遺伝子組換え）　300単位
リリキシセナチド　300μg

【効】インスリン療法が適応となる2型糖尿病

【用】(注) 5～20ドーズ（インスリン グラルギン/リキシセナチドとして5～20単位/5～20μg）を1日1回朝食前に皮下注．1日1回5～10ドーズから開始し，患者の状態に応じて増減するが，1日20ドーズまで．本剤の用量単位である1ドーズには，インスリン グラルギン1単位及びリキシセナチド1μgが含まれる

▶ゾルトファイ配合注フレックスタッチ（要時）

劇

Xultophy 300ドーズ1キット〔ノボノルディスク〕

1筒中：
インスリン　デグルデク（遺伝子組換え）　300単位（1800nmol）
リラグルチド（遺伝子組換え）　10.8mg

【効】インスリン療法が適応となる2型糖尿病

【用】(注) 初期は1日1回10ドーズ（インスリン　デグルデク/リラグルチドとして10単位/0.36mg）を皮下注．患者の状態に応じて適宜増減，1日50ドーズ（インスリン　デグルデク/リラグルチドとして50単位/1.8mg）まで．注射時刻は原則として毎日一定とする．本剤の用量単位である1ドーズには，インスリン　デグルデク1単位及びリラグルチド0.036mgが含まれる

▶トラディアンス配合錠AP（院外）

Tradiance 1錠　〔日本ベーリンガー〕

1錠中：
エンパグリフロジン　10mg
リナグリプチン　5mg

【効】2型糖尿病．但し，エンパグリフロジン及びリナグリプチンの併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠（エンパグリフロジン/リナグリプチンとして10mg/5mg）を朝食前又は朝食後

▶トラディアンス配合錠BP（院外）

Tradiance 1錠　〔日本ベーリンガー〕

1錠中：
エンパグリフロジン　25mg
リナグリプチン　5mg

【効】2型糖尿病．但し，エンパグリフロジン及びリナグリプチンの併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠（エンパグリフロジン/リナグリプチンとして25mg/5mg）を朝食前又は朝食後

▶メトアナ配合錠HD（院外）

劇

Metoana 1錠　〔三和化学〕

1錠中：
アナグリプチン　100mg
メトホルミン塩酸塩　500mg

【効】2型糖尿病．ただし，アナグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1回1錠を1日2回朝夕

▶リオベル配合錠LD（院外）

Liovel 1錠　〔帝人〕

1錠中：
アログリプチン安息香酸塩　34mg
（アログリプチンとして25mg）
ピオグリタゾン塩酸塩　16.53mg
（ピオグリタゾンとして15mg）

【効】2型糖尿病．但し，アログリプチン安息香酸塩及びピオグリタゾン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る

【用】(内) 1日1回1錠を朝食前又は朝食後

……

399. 他に分類されない代謝性医薬品

3992. アデノシン製剤

（アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物）Adenosine triphosphate disodium hydrate

▶アデホスーLコーワ注20mg

Adetphos-L 20mg2mL1管　〔興和〕

【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症．②心不全，筋ジストロフィー症及びその類縁疾患，急性灰白髄炎，脳性小児麻痺（弛緩型），進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患，調節性眼精疲労における調節機能の安定化，耳鳴・難聴，消化管機能低下のみられる慢性胃炎，慢性肝疾患における肝機能の改善

【用】(注) 静注の場合：1回5～40mgを1日1～2回，等張ないし高張ブドウ糖注射液に溶解して，徐々に静注．点滴静注の場合：1回40～80mgを1日1回，5%ブドウ糖注射液200～500mLに溶解し，30～60分かけて点滴静注

……

（アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物）Adenosine triphosphate disodium hydrate

▶アデホスコーワ顆粒10%

Adetphos 100mg1g1包　〔興和〕

【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症．心不全．調節性眼精疲労における調節機能の安定化．消化管機能低下のみられる慢性胃炎．②メニエール病及び内耳障害に基づくめまい

【用】(内) ①1回40～60mgを1日3回．症状により適宜増減．②1回100mgを1日3回．症状により適宜増減

……

3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品

（アザチオプリン）Azathioprine

▶イムラン錠50mg

Imuran 50mg1錠
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，心移植，肺移植．③ステロイド依存性のクローン病の寛解導入及び寛解維持並びにステロイド依存性の潰瘍性大腸炎の寛解維持．④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），全身性エリテマトーデス（SLE），多発性筋炎，皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び難治性リウマチ性疾患．⑤自己免疫性肝炎

【用】(内) 次記量を1日量として投与（成人及び小児）：①初期量：2～3mg/kg，維持量：0.5～1mg/kg．②初期量：2～3mg/kg，維持量：1～2mg/

kg．③1～2mg/kg（成人には50～100mg）．④成人及び小児：1日量として1～2mg/kg．症状により適宜増減．1日量として3mg/kgまで

……

（アダリムマブ（遺伝子組換え））
Adalimumab (genetical recombination)

▶アダリムマブBS皮下注20mgシリンジ0.2mL「MA」(要時)
後　劇生
Adalimumab BS 20mg0.2mL1筒
〔あゆみ〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎
【用】(注) 体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを，体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回，皮下注

……

（アダリムマブ（遺伝子組換え））
Adalimumab (genetical recombination)

▶アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ0.4mL「MA」(院外)
後　劇生
Adalimumab BS 40mg0.4mL1筒
〔あゆみ〕

▶アダリムマブBS皮下注40mgペン0.4mL「MA」(要時) 後　劇生
Adalimumab BS 40mg0.4mL1キット
【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．既存治療で効果不十分な次記疾患（②～⑥）：②尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬．③強直性脊椎炎．④多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎．⑤腸管型ベーチェット病．⑥非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎．⑦中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑧中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注) ①40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで増量可．②初回に80mgを皮下注，以後2週に1回，40mgを皮下注．効果不十分な場合には1回80mgまで増量可．③40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで増量可．④体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを，体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回，皮下注．⑤初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑥初回に80mgを，初回投与1週間後に40mgを皮下注．初回投与3週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑦初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．効果が減弱した場合には1回80mgに増量可．⑧初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．初回投与4週間後以降は，患者の状態に応じて40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注も可

……

（アダリムマブ（遺伝子組換え））
Adalimumab (genetical recombination)

▶アダリムマブBS皮下注80mgシリンジ0.8mL「MA」(要時)
後　劇生
Adalimumab BS 80mg0.8mL1筒
〔あゆみ〕

【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．既存治療で効果不

十分な次記疾患（②～⑤）：②尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬．③強直性脊椎炎．④腸管型ベーチェット病．⑤非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎．⑥中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑦中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで増量可．②初回に80mgを皮下注，以後2週に1回，40mgを皮下注．効果不十分な場合には1回80mgまで増量可．③40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで増量可．④初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑤初回に80mgを，初回投与1週間後に40mgを皮下注．初回投与3週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑥初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．効果が減弱した場合には1回80mgに増量可．⑦初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．初回投与4週間後以降は，患者の状態に応じて40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注も可

……

(アダリムマブ（遺伝子組換え))
Adalimumab (genetical recombination)

▶ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.2mL（要時） 劇生

Humira 20mg0.2mL1筒 〔アッヴィ〕

【効】①既存治療で効果不十分な次記疾患：多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎．②中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを，体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回，皮下注．②小児：体重40kg以上の場合は，初回に160mgを，初回投与1週間後及び2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注．体重25kg以上40kg未満の場合は，初回に80mgを，初回投与1週間後及び2週間後に40mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを毎週1回又は40mgを2週に1回，皮下注．体重15kg以上25kg未満の場合は，初回に40mgを，初回投与1週間後及び2週間後に20mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを2週に1回，皮下注

……

(アダリムマブ（遺伝子組換え))
Adalimumab (genetical recombination)

▶ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL（院外） 劇生

Humira 40mg0.4mL1筒 〔アッヴィ〕

▶ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL 劇生

Humira 40mg0.4mL1キット

【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②化膿性汗腺炎．③壊疽性膿皮症．既存治療で効果不十

分な次記疾患（④～⑧）：④尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，⑤強直性脊椎炎，⑥多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎，⑦腸管型ベーチェット病，⑧非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎．⑨中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑩中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①40mgを2週に1回皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．②初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注，初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注．③初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回，皮下注．④初回に80mgを皮下注，以後2週に1回，40mgを皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．⑤40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．⑥体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを，体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回，皮下注．⑦初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑧初回に80mgを，初回投与1週間後に40mgを皮下注．初回投与3週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑨初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．効果が減弱した場合には1回80mgまで．⑩成人：初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．初回投与4週間後以降は，患者の状態に応じて40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注も可能．小児：体重40kg以上の場合は，初回に160mgを，初回投与1週間後及び2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注．体重25kg以上40kg未満の場合は，初回に80mgを，初回投与1週間後及び2週間後に40mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを毎週1回又は40mgを2週に1回，皮下注．体重15kg以上25kg未満の場合は，初回に40mgを，初回投与1週間後及び2週間後に20mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを2週に1回，皮下注

（アダリムマブ（遺伝子組換え））
Adalimumab (genetical recombination)

▶ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mL（要時）

劇 生

Humira 80mg0.8mL1キット〔アッヴィ〕

【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②化膿性汗腺炎．③壊疽性膿皮症．既存治療で効果不十分な次記疾患（④～⑦）：④尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，⑤強直性脊椎炎，⑥腸管型ベーチェット病，⑦非感染性の中間部，後部又は汎ぶどう膜炎．⑧中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑨中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①40mgを2週に1回皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．②初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注，初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注．③初回に160mgを，初回

投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回，皮下注．④初回に80mgを皮下注，以後2週に1回，40mgを皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．⑤40mgを2週に1回，皮下注．効果不十分な場合，1回80mgまで．⑥初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑦初回に80mgを，初回投与1週間後に40mgを皮下注．初回投与3週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．⑧初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．効果が減弱した場合には1回80mgまで．⑨成人：初回に160mgを，初回投与2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを2週に1回，皮下注．初回投与4週間後以降は，患者の状態に応じて40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注も可能．小児：体重40kg以上の場合は，初回に160mgを，初回投与1週間後及び2週間後に80mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，40mgを毎週1回又は80mgを2週に1回，皮下注．体重25kg以上40kg未満の場合は，初回に80mgを，初回投与1週間後及び2週間後に40mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを毎週1回又は40mgを2週に1回，皮下注．体重15kg以上25kg未満の場合は，初回に40mgを，初回投与1週間後及び2週間後に20mgを皮下注．初回投与4週間後以降は，20mgを2週に1回，皮下注

（アナモレリン塩酸塩）Anamorelin hydrochloride

▶エドルミズ錠50mg 劇

Adlumiz 50mg1錠 〔小野〕

【効】次記の悪性腫瘍におけるがん悪液質：非小細胞肺癌，胃癌，膵癌，大腸癌

【用】（内）100mgを1日1回，空腹時

（アニフロルマブ（遺伝子組換え））Aanifrolumab (genetical recombination)

▶サフネロー点滴静注300mg 劇生

Saphnelo 300mg2mL1瓶 〔アストラゼネカ〕

【効】既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス

【用】（注）300mgを4週間ごとに30分以上かけて点滴静注

（アバコパン）Avacopan

▶タブネオスカプセル10mg

Tavneos 10mg1カプセル 〔キッセイ〕

【効】顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症

【用】（内）1回30mgを1日2回朝夕食後

（アバタセプト（遺伝子組換え））Abatacept (genetical recombination)

▶オレンシア点滴静注用250mg 劇生

Orencia 250mg1瓶 〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎

【用】（注）①次記の用量を1回の投与量とし点滴静注．初回投与後，2週，4週に投与し，以後4週間の間隔で投与．体重60kg未満：500mg．体重60kg以上100kg以下：750mg．体重100kgを超える：1g．②1回10mg/kg点滴静注．初回投与後，2週，4週に投与，以後4週

間の間隔で投与．体重75kg以上100kg以下の場合1回750mg，体重100kgを超える場合は1回1g

……

（アバタセプト（遺伝子組換え））
Abatacept (genetical recombination)

▶オレンシア皮下注125mgオートインジェクター 1mL 劇生
Orencia 125mg1mL1キット
〔ブリストル・マイヤーズ〕

▶オレンシア皮下注125mgシリンジ1mL（院外） 劇生
Orencia 125mg1mL1筒
【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）
【用】（注）投与初日に負荷投与としてアバタセプト（遺伝子組換え）点滴静注用製剤の点滴静注を行った後，同日中に本剤125mgの皮下注を行い，その後，本剤125mgを週1回，皮下注．本剤125mgの週1回皮下注から開始することも可

……

（アプレミラスト）Apremilast

▶オテズラ錠10mg（院外） 劇
Otezla 10mg1錠　〔アステラス〕

▶オテズラ錠20mg（院外） 劇
Otezla 20mg1錠

▶オテズラ錠30mg（院外） 劇
Otezla 30mg1錠
【効】局所療法で効果不十分な尋常性乾癬，乾癬性関節炎，局所療法で効果不十分なベーチェット病による口腔潰瘍
【用】（内）1日目：朝10mg．2日目：朝夕10mg．3日目：朝10mg，夕20mg．4日目：朝夕20mg．5日目：朝20mg，夕30mg．6日目以降1回30mgを1日2回，朝夕

……

（アレンドロン酸ナトリウム水和物）
Alendronate sodium hydrate

▶フォサマック錠35mg 劇
Fosamac 35mg1錠　〔オルガノン〕

▶アレンドロン酸錠35mg「日医工」（院外） 後 劇
Alendronate 35mg1錠　〔日医工〕

▶ボナロン経口ゼリー 35mg（院外） 劇
Bonalon 35mg2g1包　〔帝人〕
【効】骨粗鬆症
【用】（内）35mgを1週間に1回，朝起床時に水約180mLとともに，服用後少なくとも30分は横にならず，飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避ける

……

（アレンドロン酸ナトリウム水和物）
Alendronate sodium hydrate

▶ボナロン点滴静注バッグ900μg 劇
Bonalon 900μg100mL1袋　〔帝人〕
【効】骨粗鬆症
【用】（注）4週に1回900μgを30分以上かけて点滴静注

……

（イキセキズマブ（遺伝子組換え））
Ixekizumab (genetical recombination)

▶トルツ皮下注80mgオートインジェクター（要時） 劇生
Taltz 80mg1mL1キット
〔日本イーライリリー〕
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎
【用】（注）①初回に160mg，2週後から12週後までは1回80mgを2週間隔，以降

は1回80mgを4週間隔で皮下注．12週時点で効果不十分な場合には，1回80mgを2週間隔で皮下注できる．②1回80mgを4週間隔で皮下注

……

（イグラチモド）Iguratimod

▶ケアラム錠25mg 劇

Careram 25mg1錠 〔エーザイ〕

【効】関節リウマチ

【用】(内) 1回25mgを1日1回朝食後に4週間以上投与し，それ以降，1回25mgを1日2回（朝食後，夕食後）に増量

……

（イバンドロン酸ナトリウム水和物）Ibandronate sodium hydrate

▶ボンビバ静注1mgシリンジ 劇

Bonviva 1mg1mL1筒 〔大正製薬〕

【効】骨粗鬆症

【用】(注) イバンドロン酸として1mgを1か月に1回，静注

……

（ウステキヌマブ（遺伝子組換え））Ustekinumab (genetical recombination)

▶ステラーラ点滴静注130mg（要時） 劇生

Stelara 130mg26mL1瓶 〔田辺三菱〕

【効】中等症から重症の活動期クローン病の導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) 導入療法の初回に，次記に示す用量を単回点滴静注．体重55kg以下：260mg，体重55kgを超える85kg以下：390mg，体重85kgを超える：520mg

……

（ウステキヌマブ（遺伝子組換え））Ustekinumab (genetical recombination)

▶ステラーラ皮下注45mgシリンジ 劇生

Stelara 45mg0.5mL1筒 〔田辺三菱〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，関節症性乾癬，中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) 尋常性乾癬及び関節症性乾癬：1回45mgを皮下注．初回投与及びその4週後に投与し，以降12週間隔で投与．効果不十分な場合には1回90mgを投与可．クローン病・潰瘍性大腸炎：ウステキヌマブ（遺伝子組換え）の点滴静注製剤を投与8週後，90mgを皮下注，以降は12週間隔で90mgを投与．効果が減弱した場合，投与間隔を8週間に短縮できる

……

（ウパシカルセトナトリウム水和物）Upacicalcet sodium hydrate

▶ウパシタ静注透析用25μgシリンジ 劇

Upasita 25μg1mL1筒 〔三和化学〕

▶ウパシタ静注透析用50μgシリンジ 劇

Upasita 50μg1mL1筒

【効】血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

【用】(注) 1回25μgを開始用量とし，週3回，透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入．血清カルシウム濃度に応じて開始用量を1回50μgとすることができる．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウ

ム濃度の十分な観察のもと，1回25～300μgの範囲内で適宜用量を調整

……

（ウパダシチニブ水和物）Upadacitinib hydrate

▶リンヴォック錠7.5mg（院外）㊧
Rinvoq 7.5mg1錠　〔アッヴィ〕

▶リンヴォック錠15mg　㊧
Rinvoq 15mg1錠

▶リンヴォック錠30mg（院外）㊧
Rinvoq 30mg1錠

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②乾癬性関節炎．③アトピー性皮膚炎．④強直性脊椎炎．⑤中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑥X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．⑦中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(内) ①15mgを1日1回．患者の状態に応じて7.5mgを1日1回投与することができる．②④⑥15mgを1日1回．③成人及び12歳以上かつ体重30kg以上の小児に15mgを1日1回．患者の状態に応じて30mgを1日1回投与することができる．⑤45mgを1日1回8週間投与．効果不十分な場合はさらに8週間投与することができる．維持療法では，15mgを1日1回．患者の状態に応じて30mgを1日1回投与することができる．⑦導入療法では，45mgを1日1回12週間経口投与．維持療法では，15mgを1日1回経口投与．患者の状態に応じて30mgを1日1回投与することができる

……

（ウリナスタチン）Ulinastatin

▶ミラクリッド注射液5万単位㊨
Miraclid 50,000単位1mL1管　〔持田〕

【効】①急性膵炎（外傷性，術後及びERCP後の急性膵炎を含む）．慢性再発性膵炎の急性増悪期．②急性循環不全（出血性ショック，細菌性ショック，外傷性ショック，熱傷性ショック）

【用】(注) ①初期1回2.5万～5万単位を500mLの輸液で希釈し，1回1～2時間かけて1日1～3回点滴静注．以後は症状の消退に応じ減量．年齢，症状により適宜増減．②1回10万単位を500mLの輸液で希釈し，1回1～2時間かけて1日1～3回点滴静注，又は1回10万単位を1日1～3回緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減

……

（エタネルセプト（遺伝子組換え））Etanercept (genetical recombination)

▶エタネルセプトBS皮下注用10mg「MA」(要時)㊥　㊧㊨
Etanercept BS 10mg1瓶　〔持田〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎

【用】(注) ①注射用水1mLで溶解し，10～25mgを1日1回，週に2回，又は25～50mgを1日1回，週に1回，皮下注．②注射用水1mLで溶解し，小児には0.2～0.4mg/kgを1日1回，週に2回，皮下注．小児の1回投与量は成人の標準用量（1回25mg）まで

……

（エタネルセプト（遺伝子組換え））
Etanercept (genetical recombination)

▶エタネルセプトBS皮下注25mgシリンジ0.5mL「MA」(院外)
後　劇生

Etanercept BS 25mg0.5mL1筒　〔持田〕

▶エタネルセプトBS皮下注25mgペン0.5mL「MA」(院外)
後　劇生

Etanercept BS 25mg0.5mL1キット

▶エタネルセプトBS皮下注50mgペン1.0mL「MA」後　劇生

Etanercept BS 50mg1mL1キット

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）

【用】(注) 10～25mgを1日1回，週に2回，又は25～50mgを1日1回，週に1回，皮下注

……

（エタネルセプト（遺伝子組換え））
Etanercept (genetical recombination)

▶エンブレル皮下注25mgシリンジ0.5mL（院外）
劇生

Enbrel 25mg0.5mL1筒　〔ファイザー〕

▶エンブレル皮下注25mgペン0.5mL（院外）
劇生

Enbrel 25mg0.5mL1キット

▶エンブレル皮下注50mgペン1.0mL
劇生

Enbrel 50mg1mL1キット

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）

【用】(注) 1日1回10～25mg，週2回皮下注又は1日1回25～50mg，週1回皮下注

……

（エチドロン酸二ナトリウム）
Etidronate disodium

▶ダイドロネル錠200（院外）
劇

Didronel 200mg1錠　〔住友ファーマ〕

【効】①骨粗鬆症．②次記状態における初期及び進行期の異所性骨化の抑制：脊髄損傷後，股関節形成術後．③骨ページェット病

【用】(内) 吸収をよくするため，服薬前後2時間は食物の摂取を避ける．①200mgを1日1回（重症の場合400mg）食間．投与期間は2週間．再投与までの期間は10～12週間とし，これを1クールとし周期的間欠投与を行う．年齢，症状により適宜増減．1日400mgまで．②800～1000mgを1日1回食間．年齢，症状により適宜増減．③200mgを1日1回食間．年齢，症状により適宜増減．1日1000mgまで

……

（エテルカルセチド塩酸塩）Etelcalcetide hydrochloride

▶パーサビブ静注透析用シリンジ2.5mg
劇

Parsabiv 2.5mg2mL1筒　〔小野〕

▶パーサビブ静注透析用シリンジ5mg
劇

Parsabiv 5mg2mL1筒

【効】血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

【用】(注) 1回5mgを開始用量とし，週3回，透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1回2.5～15mgの範囲内で適宜用量を調整し，週3回，透析終了時の返血時に投与

……

（エナロデュスタット）Enarodustat

▶エナロイ錠2mg 劇

Enaroy 2mg1錠 〔鳥居〕

【効】腎性貧血

【用】(内) 保存期慢性腎臓病患者及び腹膜透析患者：1回2mgを開始用量とし，1日1回食前又は就寝前．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1回8mg．血液透析患者：1回4mgを開始用量とし，1日1回食前又は就寝前．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1回8mg

……

（エパルレスタット）Epalrestat

▶キネダック錠50mg

Kinedak 50mg1錠

〔アルフレッサファーマ〕

【効】糖尿病性末梢神経障害に伴う自覚症状（しびれ感，疼痛），振動覚異常，心拍変動異常の改善（糖化ヘモグロビンが高値を示す場合）

【用】(内) 1回50mgを1日3回毎食前．年齢，症状により適宜増減

……

（エベロリムス）Everolimus

▶サーティカン錠0.25mg（要時） 劇

Certican 0.25mg1錠 〔ノバルティス〕

▶サーティカン錠0.5mg（要時） 劇

Certican 0.5mg1錠

【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制．①心移植，②腎移植，③肝移植

【用】(内) ①1.5mgを，1日2回に分割．開始用量は1日量として3mgまで．患者の状態やトラフ濃度によって適宜増減．②1.5mgを，1日2回に分割．患者の状態やトラフ濃度によって適宜増減．③2.0mgを，1日2回に分割．患者の状態やトラフ濃度によって適宜増減．投与開始は移植後4週以降

……

（エポエチンアルファ（遺伝子組換え））Epoetin alfa (genetical recombination)

▶エスポー皮下用24000シリンジ 劇 生

Espo 24,000国際単位0.5mL1筒

〔協和キリン〕

【効】①腎性貧血．②貯血量が800mL以上で1週間以上の貯血期間を予定する手術施行患者の自己血貯血

【用】(注) ①投与初期は，1回6000I.U.を週1回皮下注．貧血改善効果が得られたら，維持量として，1回6000～12000I.U.を2週に1回皮下注．小児には1回100I.U./kgを週1回皮下注．貧血改善効果の目標値は，ヘモグロビン濃度で10g/dL（ヘマトクリット値で30%）前後．患者の貧血症状の程度，年齢等により適宜増減．②ヘモグロビン濃度が13g/dL未満の患者には初回採血1週間前から，ヘモグロビン濃度が13～14g/dLの患者には初回採血後より，1回24000I.U.を最終採血まで週1回皮下注．初回採血は，800mL貯血の場合は手術2週間前，1200mL貯血の場合は手術3週間前を目安．患者のヘモグロビン濃度や予定貯血量等に応じて投与回数や投与期間を適宜増減

……

（エポエチンカッパ（遺伝子組換え））Epoetin kappa (genetical recombination)

▶エポエチンアルファ BS注750「JCR」 劇 生

Epoetin alfa BS 750国際単位0.5mL1瓶

〔キッセイ〕

【効】①透析施行中の腎性貧血．②未熟

児貧血
【用】(注) ①投与初期は，1回3000I.U.を週3回，できるだけ緩徐に静注．貧血改善効果が得られたら，維持量として，1回1500I.U.を週2～3回，あるいは1回3000I.U.を週2回投与．貧血改善効果の目標値はヘモグロビン濃度で10g/dL（ヘマトクリット値で30%）前後．貧血症状の程度，年齢等により適宜増減するが，維持量での最高投与量は，1回3000I.U.，週3回投与．②1回200I.U./kgを週2回皮下注．但し，未熟児早期貧血期を脱し，ヘモグロビン濃度が10g/dL（ヘマトクリット値で30%）前後で臨床症状が安定したと考えられる場合は投与を中止．貧血症状の程度により適宜増減

……

（エポエチンベータペゴル（遺伝子組換え））Epoetin beta pegol (genetical recombination)

▶ミルセラ注シリンジ25μg 劇生
Mircera 25μg0.3mL1筒 〔中外〕

▶ミルセラ注シリンジ50μg 劇生
Mircera 50μg0.3mL1筒

▶ミルセラ注シリンジ100μg 劇生
Mircera 100μg0.3mL1筒

▶ミルセラ注シリンジ150μg 劇生
Mircera 150μg0.3mL1筒

▶ミルセラ注シリンジ250μg 劇生
Mircera 250μg0.3mL1筒

【効】腎性貧血
【用】(注)〈血液透析患者〉(1) 初回用量：1回50μgを2週に1回静注．(2) エリスロポエチン（エポエチンアルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等）製剤からの切替え初回用量：1回100μg又は150μgを4週に1回静注．(3) 維持用量：貧血改善効果が得られたら，1回25～250μgを4週に1回静注．いずれの場合も貧血症状の程度，年齢等により適宜増減．1回250μgまで
〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉(1) 初回用量：1回25μgを2週に1回皮下又は静注．(2) エリスロポエチン（エポエチンアルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等）製剤からの切替え初回用量：1回100μg又は150μgを4週に1回皮下又は静注．(3) 維持用量：貧血改善効果が得られたら，1回25～250μgを4週に1回皮下又は静注．いずれの場合も貧血症状の程度，年齢等により適宜増減．1回250μgまで

……

（エボカルセト）Evocalcet

▶オルケディア錠1mg 劇
Orkedia 1mg1錠 〔協和キリン〕
【効】①維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症．②次記疾患における高カルシウム血症：副甲状腺癌，副甲状腺摘出術不能又は術後再発の原発性副甲状腺機能亢進症
【用】(内) ①1日1回1mgを開始用量とし，1日1回．患者の状態に応じて開始用量として1日1回2mg可能．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1日1回1～8mgの間で適宜用量を調整し，効果不十分な場合には適宜用量を調整し，1日1回12mgまで．②1回2mgを開始用量とし，1日1回経口投与．患者の血清カルシウム濃度に応じて開始用量として1回2mgを1日2回経口投与することができる．以後は，患者の血清カルシウム濃度により投与量及び投与回数を適宜増減するが，投与量は1回6mgまで，投与回数は1日4回まで

……

（エボカルセト）Evocalcet

▶オルケディア錠4mg（院外） 劇

Orkedia 4mg1錠　〔協和キリン〕

【効】①維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症．②次記疾患における高カルシウム血症：副甲状腺癌，副甲状腺摘出術不能又は術後再発の原発性副甲状腺機能亢進症

【用】(内) ①1回1mgを開始用量とし，1日1回．患者の状態に応じて開始用量として1日1回2mg可能．以後は，患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1日1回1～8mgの間で適宜用量を調整し，効果不十分な場合には適宜用量を調整し，1日1回12mgまで．②1回2mgを開始用量とし，1日1回．患者の血清カルシウム濃度に応じて開始用量として1回2mgを1日2回可能．以後は，患者の血清カルシウム濃度により投与量及び投与回数を適宜増減するが，投与量は1回6mgまで，投与回数は1日4回まで

……

（エルカトニン）Elcatonin

▶エルシトニン注40単位 劇

Elcitonin 40エルカトニン単位1mL1管　〔旭化成〕

【効】①高カルシウム血症．②骨ページェット病

【用】(注) ①1回40エルカトニン単位を1日2回朝晩に筋注又は点滴静注．点滴静注においては希釈後速やかに使用し，1～2時間かけて注入．年齢および血中カルシウムの変動により適宜増減．②1回40エルカトニン単位を1日1回筋注

……

（エルトロンボパグオラミン）Eltrombopag olamine

▶レボレード錠12.5mg（要時） 劇

Revolade 12.5mg1錠　〔ノバルティス〕

【効】①慢性特発性血小板減少性紫斑病．②再生不良性貧血

【用】(内) ①成人及び1歳以上の小児に初回投与量12.5mgを1日1回，食事の前後2時間を避けて空腹時に．血小板数，症状に応じて適宜増減．1日50mgまで．②抗胸腺細胞免疫グロブリンで未治療の場合：抗胸腺細胞免疫グロブリンとの併用において，成人及び12歳以上の小児には75mgを1日1回，6歳以上12歳未満の小児には37.5mgを1日1回，食事の前後2時間を避けて空腹時に．患者の状態に応じて適宜減量．既存治療で効果不十分な場合：初回投与量25mgを1日1回，食事の前後2時間を避けて空腹時に．患者の状態に応じて適宜増減．1日100mgまで

……

（オザグレルナトリウム）Ozagrel sodium

▶オザグレルNa点滴静注80mg/100mLバッグ「IP」 後

Ozagrel sodium 80mg100mL1袋　〔光〕

【効】①クモ膜下出血術後の脳血管攣縮およびこれに伴う脳虚血症状の改善．②脳血栓症（急性期）に伴う運動障害の改善

【用】(注) ①1日量80mgを24時間かけて持続静注．クモ膜下出血術後早期に開始し，2週間持続投与することが望ましい．年齢，症状により適宜増減．②1回量80mgを2時間かけて1日朝夕2回の持続静注を約2週間．年齢，症状により適宜増減

……

（オゾラリズマブ（遺伝子組換え））
Ozoralizumab (genetical recombination)

▶ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクター（要時） 劇生

Nanozora 30mg0.375mL1筒〔大正製薬〕
【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ
【用】(注) 1回30mgを4週間の間隔で皮下注

……

（カナキヌマブ（遺伝子組換え））
Canakinumab (genetical recombination)

▶イラリス皮下注射液150mg（要時） 劇生

Ilaris 150mg1mL1瓶　〔ノバルティス〕
【効】①次記のクリオピリン関連周期性症候群：家族性寒冷自己炎症症候群，マックル・ウェルズ症候群，新生児期発症多臓器系炎症性疾患．②既存治療で効果不十分な家族性地中海熱．③TNF受容体関連周期性症候群．④高IgD症候群（メバロン酸キナーゼ欠損症）．⑤既存治療で効果不十分な全身型若年性特発性関節炎
【用】(注) ①体重40kg以下：カナキヌマブ（遺伝子組換え）として1回2mg/kgを8週毎に皮下注．1回最高用量は8mg/kg，体重40kgを超える：1回150mgを8週毎に皮下注．1回最高用量は600mg．最高用量まで増量し，8週以内に再燃がみられた場合には，投与間隔を4週間まで短縮可．症状に応じて1回投与量の増減を検討する．②③体重40kg以下：カナキヌマブ（遺伝子組換え）として1回2mg/kg．体重40kgを超える：1回150mgを，4週毎に皮下注．1回最高用量は，体重40kg以下：4mg/kg，体重40kgを超える：300mg．④体重40kg以下：カナキヌマブ（遺伝子組換え）として1回2mg/kg．体重40kgを超える：1回150mgを，4週毎に皮下注．1回最高用量は体重40kg以下：6mg/kg，体重40kgを超える：450mg．⑤1回4mg/kgを，4週毎に皮下投与．1回最高用量は300mg

……

（ガベキサートメシル酸塩）Gabexate mesilate

▶ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タカタ」 劇

Gabexate mesilate 100mg1瓶　〔高田〕
【効】①蛋白分解酵素（トリプシン，カリクレイン，プラスミン等）逸脱を伴う次記諸疾患：急性膵炎，慢性再発性膵炎の急性増悪期，術後の急性膵炎．②汎発性血管内血液凝固症
【用】(注) ①1回100mgを5%ブドウ糖注射液又はリンゲル液を用いて溶かし，全量500mLとするか，もしくはあらかじめ注射用水5mLを用いて溶かし，この溶液を5%ブドウ糖注射液又はリンゲル液500mLに混和して，8mL/分以下で点滴静注．初期投与量は1日量100～300mg（溶解液500～1500mL）とし，以後は症状の消退に応じ減量するが，症状によっては同日中に更に100～300mg（溶解液500～1500mL）を追加して，点滴静注できる．症状に応じ適宜増減．②1日量20～39mg/kgの範囲内で24時間かけて持続静注

……

（ガベキサートメシル酸塩）Gabexate mesilate

▶ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タカタ」(要時) 後 劇

Gabexate mesilate 500mg1瓶　〔高田〕
【効】汎発性血管内血液凝固症
【用】(注) 1日量20～39mg/kgの範囲内

で24時間かけて持続静注

（カモスタットメシル酸塩）Camostat mesilate

▶カモスタットメシル酸塩錠100mg「日医工」後

Camostat mesilate 100mg1錠〔日医工〕

【効】①慢性膵炎における急性症状の緩解．②術後逆流性食道炎

【用】(内) ①1日量600mgを3回に分割．症状により適宜増減．②1日量300mgを3回に分割し食後

（グセルクマブ（遺伝子組換え））Guselkumab (genetical recombination)

▶トレムフィア皮下注100mgシリンジ（要時）劇生

Tremfya 100mg1mL1筒　〔大鵬〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，掌蹠膿疱症

【用】(注) 1回100mgを初回，4週後，以降8週間隔で皮下投与

（グラチラマー酢酸塩）Glatiramer acetate

▶コパキソン皮下注20mgシリンジ（要時）

Copaxone 20mg1mL1筒　〔武田テバ〕

【効】多発性硬化症の再発予防

【用】(注) 20mgを1日1回皮下注

（ゴリムマブ（遺伝子組換え））Golimumab (genetical recombination)

▶シンポニー皮下注50mgオートインジェクター劇生

Simponi 50mg0.5mL1キット〔田辺三菱〕

【効】①既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の改善及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①メトトレキサートを併用する場合：50mgを4週に1回，皮下注，状態に応じて1回100mgを使用可．メトトレキサートを併用しない場合：100mgを4週に1回，皮下注．②初回投与時に200mg，初回投与2週後に100mgを皮下注．初回投与6週目以降は100mgを4週に1回，皮下注

（コンドリアーゼ）Condoliase

▶ヘルニコア椎間板注用1.25単位（要時）

Hernicore 1.25単位1瓶　〔科研〕

【効】保存療法で十分な改善が得られない後縦靱帯下脱出型の腰椎椎間板ヘルニア

【用】(注) 1.25単位を症状の原因である高位の椎間板内に単回投与

（サプロプテリン塩酸塩）Sapropterin hydrochloride

▶ビオプテン顆粒2.5%（院外）

Biopten 10mg0.4g1包　〔第一三共〕

【効】①ジヒドロビオプテリン合成酵素欠損，ジヒドロプテリジン還元酵素欠損に基づく高フェニルアラニン血症（異型高フェニルアラニン血症）における血清フェニルアラニン値の低下．②テトラヒドロビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損に基づく高フェニルアラニン血症（テトラヒドロビオプテリン反応性高フェニルアラニン血症）における血清フェニルアラニン値の低下

【用】(内) ①1日2～5mg/kgを1～3回に分割．血清フェニルアラニン値が正

常域に維持される用量をもって，有効維持量とする．②1日10mg/kg（1～3回に分割）から開始し，臨床症状等の観察を行いながら，年齢に相応した血清フェニルアラニン値の目標値に維持される用量をもって，有効維持量とする

（サリルマブ（遺伝子組換え））
Sarilumab (genetical recombination)

▶ケブザラ皮下注150mgオートインジェクター 劇生

Kevzara 150mg1.14mL1キット〔旭化成〕

▶ケブザラ皮下注200mgオートインジェクター 劇生

Kevzara 200mg1.14mL1キット

【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ

【用】（注）1回200mgを2週間隔で皮下注．患者の状態により1回150mgに減量

（シクロスポリン）Ciclosporin

▶サンディミュン内用液10%（院外） 劇

Sandimmun 100mg1mL〔ノバルティス〕

【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植，肺移植，膵移植．④骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑤ベーチェット病（眼症状のある場合）．⑥尋常性乾癬（皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合），膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，乾癬性関節炎．⑦再生不良性貧血（重症），赤芽球癆．⑧ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合）

【用】（内）①移植1日前から1日量9～12mg/kgを1日1回又は2回に分割．以後1日2mg/kgずつ減量し，維持量は1日量4～6mg/kg．症状により適宜増減．②移植1日前から1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kg．症状により適宜増減．③移植1日前から1日量10～15mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量2～6mg/kg．症状により適宜増減．④移植1日前から1日量6～12mg/kgを1日1回又は2回に分割．3～6か月間継続し，その後徐々に減量し中止．⑤1日量5mg/kgを1日1回又は2回に分割し投与を開始．以後1か月毎に1日1～2mg/kgずつ減量又は増量し，維持量は1日量3～5mg/kg．症状により適宜増減．⑥1日量5mg/kgを2回に分割．効果がみられた場合は1か月毎に1日1mg/kgずつ減量し，維持量は1日量3mg/kg．症状により適宜増減．⑦1日量6mg/kgを1日2回に分割．症状により適宜増減．罹病期間が短い患者の方が良好な治療効果が得られる可能性があることから，目安として罹病期間が6か月未満の患者を対象とすることが望ましい．⑧次記の用量を1日2回に分割．症状により適宜増減．（1）頻回再発型の症例：1日量1.5mg/kg．小児：1日量2.5mg/kg．（2）ステロイドに抵抗性を示す症例：1日量3mg/kg．小児：1日量5mg/kg

（シクロスポリン）Ciclosporin

▶サンディミュン点滴静注用250mg 劇

Sandimmun 250mg5mL1管〔ノバルティス〕

【効】次の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植・肺移植・膵移植，④小腸移植．⑤骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制

【用】(注) 生食液又はブドウ糖注射液で100倍に希釈して点滴静注. 内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切り換える. ①③⑤移植1日前から1日量3～5mg/kg. ②④移植1日前から1日量4～6mg/kg

(シクロスポリン) Ciclosporin

▶シクロスポリンカプセル10mg「サンド」(後) (劇)

Ciclosporin 10mg1カプセル 〔サンド〕

▶シクロスポリンカプセル25mg「サンド」(後) (劇)

Ciclosporin 25mg1カプセル

▶シクロスポリンカプセル50mg「サンド」(後) (劇)

Ciclosporin 50mg1カプセル

【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植, ②肝移植, ③心移植・肺移植・膵移植, ④小腸移植. ⑤骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制. ⑥ベーチェット病(眼症状のある場合), 及びその他の非感染性ぶどう膜炎(既存治療で効果不十分であり, 視力低下のおそれのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る). ⑦尋常性乾癬(皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合), 膿疱性乾癬, 乾癬性紅皮症, 乾癬性関節炎. ⑧再生不良性貧血, 赤芽球癆. ⑨ネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合). ⑩全身型重症筋無力症(胸腺摘出後の治療において, ステロイド剤の投与が効果不十分, 又は副作用により困難な場合). ⑪アトピー性皮膚炎(既存治療で十分な効果が得られない患者). ⑫細胞移植に伴う免疫反応の抑制

【用】(内) ①移植1日前から1日量9～12mg/kgを1日2回に分割し, 以後1日2mg/kgずつ減量. 維持量は1日量4～6mg/kgを標準, 症状により適宜増減. ②移植1日前から1日量14～16mg/kgを1日2回に分割. 以後徐々に減量し, 維持量は1日量5～10mg/kgを標準, 症状により適宜増減. ③移植1日前から1日量10～15mg/kgを1日2回に分割. 以後徐々に減量し, 維持量は1日量2～6mg/kgを標準, 症状により適宜増減. ④1日量14～16mg/kgを1日2回に分割. 以後徐々に減量し, 維持量は1日量5～10mg/kgを標準, 症状により適宜増減. 移植1日前からシクロスポリン注射剤で投与を開始し, 内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切り換える. ⑤移植1日前から1日量6～12mg/kgを1日2回に分割し, 3～6か月間継続し, その後徐々に減量し中止. ⑥1日量5mg/kgを1日2回に分割開始し, 以後1か月毎に1日1～2mg/kgずつ減量又は増量. 維持量は1日量3～5mg/kgを標準, 症状により適宜増減. ⑦1日量5mg/kgを2回に分割. 効果がみられた場合は1か月毎に1日1mg/kgずつ減量し, 維持量は1日量3mg/kgを標準. 症状により適宜増減. ⑧1日量6mg/kgを1日2回に分割. 患者の状態により適宜増減. ⑨次記の用量を1日2回に分割. 症状により適宜増減. 1) 頻回再発型の症例：1日量1.5mg/kg. 小児の場合には1日量2.5mg/kg. 2) ステロイドに抵抗性を示す症例：1日量3mg/kg. 小児の場合には1日量5mg/kg. ⑩1日量5mg/kgを1日2回に分割. 効果がみられた場合は徐々に減量し, 維持量は3mg/kgを標準. 症状により適宜増減. ⑪1日量3mg/kgを1日2回に分割. 症状により適宜増減, 1日量5mg/kgまで. ⑫再生医療等製品の用法及び

用量又は使用方法に基づき使用
……

（シクロスポリン）Ciclosporin

▶ネオーラル内用液10%（要時）

劇

Neoral 100mg1mL　〔ノバルティス〕

【効】次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植・肺移植・膵移植，④小腸移植．⑤骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑥ベーチェット病（眼症状のある場合），及びその他の非感染性ぶどう膜炎（既存治療で効果不十分であり，視力低下のおそれのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る）．⑦尋常性乾癬（皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合），膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，乾癬性関節炎．⑧再生不良性貧血，赤芽球癆．⑨ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合）．⑩全身型重症筋無力症（胸腺摘出後の治療において，ステロイド剤の投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合）．⑪アトピー性皮膚炎（既存治療で十分な効果が得られない患者）．⑫川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑬細胞移植に伴う免疫反応の抑制

【用】(内) ①移植1日前から1日量9～12mg/kgを1日2回に分割し，以後1日2mg/kgずつ減量．維持量は1日量4～6mg/kgを標準．症状により適宜増減．②移植1日前から1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．症状により適宜増減．③移植1日前から1日量10～15mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量2～6mg/kgを標準．症状により適宜増減．④1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．症状により適宜増減．移植1日前からシクロスポリン注射剤で投与を開始し，内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切り換える．⑤移植1日前から1日量6～12mg/kgを1日2回に分割し，3～6か月間継続し，その後徐々に減量し中止．⑥1日量5mg/kgを1日2回に分割開始し，以後1か月毎に1日1～2mg/kgずつ減量又は増量．維持量は1日量3～5mg/kgを標準．症状により適宜増減．⑦1日量5mg/kgを2回に分割．効果がみられた場合は1か月毎に1日1mg/kgずつ減量し，維持量は1日量3mg/kgを標準．症状により適宜増減．⑧1日量6mg/kgを1日2回に分割．症状により適宜増減．罹病期間が短い患者の方が良好な治療効果が得られる可能性があることから，目安として罹病期間が6か月未満の患者を対象とすることが望ましい．⑨次記の用量を1日2回に分割．症状により適宜増減．1）頻回再発型の症例：1日量1.5mg/kg．小児の場合には1日量2.5mg/kg．2）ステロイドに抵抗性を示す症例：1日量3mg/kg．小児の場合には1日量5mg/kg．⑩1日量5mg/kgを1日2回に分割．効果がみられた場合は徐々に減量し，維持量は3mg/kgを標準．症状により適宜増減．⑪1日量3mg/kgを1日2回に分割．症状により適宜増減．1日量5mg/kgまで．⑫1日量5mg/kgを1日2回に分けて原則5日間経口投与．⑬再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用
……

（シナカルセト塩酸塩）Cinacalcet hydrochloride

▶レグパラ錠25mg（要時）

Regpara 25mg1錠　〔協和キリン〕

【効】①維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症．②次記疾患における高カルシウム血症：副甲状腺癌，副甲状腺摘出術不能又は術後再発の原発性副甲状腺機能亢進症

【用】(内) ①1日1回25mg．以後は，副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1日1回25～75mgの間で用量を調整．PTHの改善が認められない場合には，1回100mgまで．増量を行う場合は増量幅を25mgとし，3週間以上の間隔をあけて行う．②開始用量としては，1回25mgを1日2回．以後は，患者の血清カルシウム濃度の十分な観察のもと，1回25～75mgの間で用量を調整し，1日2回．増量を行う場合は1回の増量幅を25mgとし，2週間以上の間隔をあけて行う．血清カルシウム濃度の改善が認められない場合は，1回75mgを1日3回又は4回まで投与可

……

（シベレスタットナトリウム水和物）Sivelestat sodium hydrate

▶注射用エラスポール100

Elaspol 100mg1瓶　〔丸石〕

【効】全身性炎症反応症候群に伴う急性肺障害の改善

【用】(注) 本剤を生食液に溶解した後，1日量4.8mg/kgを250～500mLの輸液で希釈し，24時間（0.2mg/kg/時）かけて持続静注．投与期間は14日以内

……

（シポニモド　フマル酸）Siponimod fumaric acid

▶メーゼント錠0.25mg（要時） 劇

Mayzent 0.25mg1錠　〔ノバルティス〕

▶メーゼント錠2mg（要時） 劇

Mayzent 2mg1錠

【効】二次性進行型多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制

【用】(内) 1日0.25mgから開始し，2日目に0.25mg，3日目に0.5mg，4日目に0.75mg，5日目に1.25mg，6日目に2mgを1日1回朝，7日目以降は維持用量である2mgを1日1回，患者の状態により適宜減量

……

（ジルコプランナトリウム）Ziluco-plan sodium

▶ジルビスク皮下注16.6mgシリンジ（要時） 劇

Zilbrysq 16.6mg0.416mL1筒　〔ユーシービー〕

【効】全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）

【用】(注) 次に示す用量を1日1回皮下注．体重56kg未満：16.6mg，体重56kg以上77kg未満：23.0mg，体重77kg以上：32.4mg

……

（ジルコプランナトリウム）Ziluco-plan sodium

▶ジルビスク皮下注23.0mgシリンジ（要時） 劇

Zilbrysq 23mg0.574mL1筒　〔ユーシービー〕

▶ジルビスク皮下注32.4mgシリンジ（要時） 劇

Zilbrysq 32.4mg0.81mL1筒

【効】全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤

が十分に奏効しない場合に限る）
【用】(注) 次に示す用量を1日1回皮下注．56kg未満：16.6mg，56kg以上77kg未満：23.0mg，77kg以上：32.4mg

……

（精製ヒアルロン酸ナトリウム）
Purified sodium hyaluronate

▶アルツディスポ関節注25mg

Artz 25mg2.5mL1筒 〔科研〕
【効】①変形性膝関節症，肩関節周囲炎．②関節リウマチにおける膝関節痛（次記（1）～（4）の基準を全て満たす場合に限る）(1) 抗リウマチ薬等による治療で全身の病勢がコントロールできていても膝関節痛のある場合．(2) 全身の炎症症状がCRP値として10mg/dL以下の場合．(3) 膝関節の症状が軽症から中等症の場合．(4) 膝関節のLarsen X線分類がGradeIからGradeIIIの場合
【用】(注) ①1回25mgを1週間ごとに連続5回膝関節腔内又は肩関節（肩関節腔，肩峰下滑液包又は上腕二頭筋長頭腱腱鞘）内に投与．症状により投与回数を適宜増減．②1回25mgを1週間毎に連続5回膝関節腔内に投与．関節内に投与するので，厳重な無菌的操作のもとに行うこと

……

（セクキヌマブ（遺伝子組換え））
Secukinumab (genetical recombination)

▶コセンティクス皮下注75mgシリンジ（要時） 劇生

Cosentyx 75mg0.5mL1筒
〔ノバルティス〕

▶コセンティクス皮下注150mgペン（要時） 劇生

Cosentyx 150mg1mL1キット 〔マルホ〕
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬．②乾癬性関節炎．③膿疱性乾癬．④強直性脊椎炎．⑤X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎
【用】(注) ①②③1回300mgを，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与し，以降4週間の間隔で皮下投与．また，体重により1回150mgを投与可．6歳以上の小児には，体重50kg未満には1回75mg，体重50kg以上には1回150mg，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与，以降，4週間の間隔で皮下投与．体重50kg以上では，状態に応じて1回300mgを投与できる．④⑤1回150mgを，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与し，以降，4週間の間隔で皮下投与

……

（セクキヌマブ（遺伝子組換え））
Secukinumab (genetical recombination)

▶コセンティクス皮下注300mgペン（要時） 劇生

Cosentyx 300mg2mL1キット
〔ノバルティス〕
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬．②乾癬性関節炎．③膿疱性乾癬
【用】(注) ①②③1回300mgを，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与し，以降4週間の間隔で皮下投与．また，体重により1回150mgを投与可．6歳以上の小児には，体重50kg未満には1回75mg，体重50kg以上には1回150mg，初回，1週後，2週後，3週後，4週後に皮下投与，以降，4週間の間隔で皮下投与．体重50kg以上では，状態に応じて1回300mgを投与できる

……

（セルトリズマブペゴル（遺伝子組換え））Certolizumab pegol (genetical recombination)

▶シムジア皮下注200mgオートクリックス（要時） 劇

Cimzia 200mg1mL1キット

〔アステラス〕

【効】①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症

【用】(注) ①1回400mgを初回，2週後，4週後に皮下注，以後1回200mgを2週間の間隔で皮下注．症状安定後には，1回400mgを4週間の間隔で皮下注可．②1回400mgを2週間の間隔で皮下注．症状安定後には，1回200mgを2週間の間隔，又は1回400mgを4週間の間隔で皮下注可

……

（ゾレドロン酸水和物）Zoledronic acid hydrate

▶ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「NK」 後 劇

Zoledronic acid 4mg5mL1瓶〔日本化薬〕

【効】①悪性腫瘍による高カルシウム血症．②多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変

【用】(注) ①4mgを生食液又はブドウ糖注射液（5%）100mLに希釈し，15分以上かけて点滴静注．再投与が必要な場合，初回投与による反応を確認するために少なくとも1週間の投与間隔をおく．②4mgを生食液又はブドウ糖注射液（5%）100mLに希釈し，15分以上かけて3～4週間間隔で点滴静注

……

（ゾレドロン酸水和物）Zoledronic acid hydrate

▶リクラスト点滴静注液5mg 劇

Reclast 5mg100mL1袋 〔旭化成〕

【効】骨粗鬆症

【用】(注) 1年に1回5mgを15分以上かけて点滴静注

……

（タクロリムス水和物）Tacrolimus hydrate

▶グラセプターカプセル0.5mg 劇

Graceptor 0.5mg1カプセル

〔アステラス〕

▶グラセプターカプセル1mg 劇

Graceptor 1mg1カプセル

▶グラセプターカプセル5mg 劇

Graceptor 5mg1カプセル

【効】①次の臓器移植における拒絶反応の抑制（腎移植，肝移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植）．②骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制

【用】(内) 腎移植：初期には0.15～0.20mg/kgを1日1回朝．以後，症状に応じて適宜増減．肝移植：術後初期には0.10～0.15mg/kgを1日1回朝．以後，症状に応じて適宜増減．プログラフ経口製剤から切り換える場合（①②）：同一1日用量を1日1回朝．なお，本剤の経口投与時の吸収は一定しておらず，患者により個人差があるので，血中濃度の高い場合の副作用並びに血中濃度が低い場合の拒絶反応及び移植片対宿主病の発現を防ぐため，患者の状況に応じて血中濃度を測定し，トラフレベル（trough level）の血中濃度を参考にして投与量を調節すること．特に移植直後あるいは投与開始直後は頻回に血中濃度測定を行うこと．なお，血中トラフ濃度が20ng/mLを超え

る期間が長い場合，副作用が発現しやすくなるので注意すること

……

（タクロリムス水和物）Tacrolimus hydrate

▶プログラフカプセル0.5mg（院外） 劇

Prograf 0.5mg1カプセル〔アステラス〕

▶プログラフカプセル1mg（院外） 劇

Prograf 1mg1カプセル

▶タクロリムス錠0.5mg「トーワ」 後 劇

Tacrolimus 0.5mg1錠 〔東和〕

▶タクロリムス錠1mg「トーワ」 後 劇

Tacrolimus 1mg1錠

【効】次の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植，④肺移植，⑤膵移植，⑥小腸移植．⑦骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑧重症筋無力症．⑨関節リウマチ（既存治療で効果不十分な場合に限る）．⑩ループス腎炎（ステロイド剤の投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合）．⑪難治性（ステロイド抵抗性，ステロイド依存性）の活動期潰瘍性大腸炎（中等症～重症に限る）．⑫多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎

【用】(内) ①初期1回0.15mg/kg1日2回，以後，徐々に減量．維持量1回0.06mg/kg1日2回．症状に応じて適宜増減．②初期1回0.15mg/kg1日2回，以後，徐々に減量，維持量1日0.10mg/kg．症状に応じて適宜増減．③初期1回0.03～0.15mg/kg1日2回．拒絶反応発現後に投与開始する場合，1回0.075～0.15mg/kg1日2回．以後，症状に応じて適宜増減し，安定した状態が得られた後には，徐々に減量して，有効最小量で維持．④初期1回0.05～0.15mg/kg1日2回．以後，症状に応じて増減し，安定した状態が得られた後には，徐々に減量して，有効最小量で維持．⑤⑥初期1回0.15mg/kg1日2回．以後，徐々に減量して，有効最少量で維持．⑦移植1日前より1回0.06mg/kg1日2回，移植初期には1回0.06mg/kg1日2回，以後，徐々に減量．移植片対宿主病発現後に投与開始する場合には1回0.15mg/kg1日2回．症状に応じて適宜増減．本剤の経口投与時の吸収は一定しておらず，患者により個人差があるので，血中濃度の高い場合の副作用並びに血中濃度が低い場合の拒絶反応及び移植片対宿主病の発現を防ぐため，患者の状況に応じて血中濃度を測定し，トラフレベル（trough level）の血中濃度を参考にして投与量を調節．特に移植直後あるいは投与開始直後は頻回に血中濃度測定を行うことが望ましい．血中トラフ濃度が20ng/mLを超える期間が長い場合，副作用が発現しやすくなるので注意．⑧⑩1日1回3mg夕食後．⑨1日1回3mg夕食後．高齢者には1.5mgを1日1回夕食後投与から開始し，症状により1日1回3mgまで．⑪初期1回0.025mg/kg，1日2回朝夕食後．以後2週間，目標血中トラフ濃度を10～15ng/mLとして調節．2週以降は，目標トラフ値を5～10ng/mLとして調節．⑫初期1回0.0375mg/kgを1日2回朝食後及び夕食後．以後，目標血中トラフ濃度を5～10ng/mLとし，血中トラフ濃度をモニタリングしながら投与量を調節

……

（タクロリムス水和物）Tacrolimus hydrate

▶プログラフ注射液2mg 劇
Prograf 2mg0.4mL1管 〔アステラス〕
【効】次の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植．②肝移植．③心移植．④肺移植．⑤膵移植．⑥小腸移植．⑦骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制
【用】(注) 生食液又はブドウ糖注射液で希釈し，24時間かけて点滴静注．内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切りかえる．①②⑤⑥1回0.10mg/kg．③④1回0.05mg/kg．⑦移植1日前より1回0.03mg/kg．移植片対宿主病発現後に投与開始する場合には1回0.10mg/kg

（ダプロデュスタット）Daprodustat

▶ダーブロック錠1mg 劇
Duvroq 1mg1錠 〔協和キリン〕
▶ダーブロック錠2mg（院外） 劇
Duvroq 2mg1錠
▶ダーブロック錠4mg 劇
Duvroq 4mg1錠
▶ダーブロック錠6mg（院外） 劇
Duvroq 6mg1錠
【効】腎性貧血
【用】(内) 保存期慢性腎臓病患者：赤血球造血刺激因子製剤で未治療の場合，1回2mg又は4mgを開始用量とし，1日1回．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1日1回24mgまで．赤血球造血刺激因子製剤から切り替える場合，1回4mgを開始用量とし，1日1回．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1日1回24mgまで．透析患者：1回4mgを開始用量とし，1日1回．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1日1回24mgまで

（ダルベポエチンアルファ（遺伝子組換え））Darbepoetin alfa (genetical recombination)

▶ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ「KKF」 後 劇 生
Darbepoetin alfa 10μg0.5mL1筒 〔協和キリンフロンティア〕
▶ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ「KKF」 後 劇 生
Darbepoetin alfa 20μg0.5mL1筒
▶ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ「KKF」 後 劇 生
Darbepoetin alfa 40μg0.5mL1筒
▶ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ「KKF」 後 劇 生
Darbepoetin alfa 60μg0.5mL1筒
▶ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ「KKF」 後 劇 生
Darbepoetin alfa 120μg0.5mL1筒
▶ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ「KKF」 後 劇 生
Darbepoetin alfa 180μg0.5mL1筒
【効】腎性貧血
【用】(注) ①〈血液透析患者〉初回用量：週1回20μgを静注．小児：週1回0.33μg/kg（最高20μg）を静注．
エリスロポエチン〔エポエチン アルファ（遺伝子組換え），エポエチン ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：週1回15～60μgを静注．
維持用量：貧血改善効果が得られたら，週1回15～60μgを静注．週1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，2週に1回投与に変更し，2週に1回30～120μgを静注可．
小児：貧血改善効果が得られたら，週

1回5～60μgを静注．週1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，2週に1回投与に変更し，2週に1回10～120μgを静注可．いずれの場合も貧血症状の程度，年齢等により適宜増減するが，1回180μgまで．
〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉初回用量：2週に1回30μgを皮下注又は静注．小児：2週に1回0.5μg/kg（最高30μg）を皮下注又は静注．
エリスロポエチン〔エポエチン　アルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：2週に1回30～120μgを皮下注又は静注．小児：2週に1回10～60μgを皮下注又は静注．
維持用量：貧血改善効果が得られたら，2週に1回30～120μgを皮下注又は静注．2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，4週に1回投与に変更し，4週に1回60～180μgを皮下注又は静注可．小児：貧血改善効果が得られたら，2週に1回5～120μgを皮下注又は静注．2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，4週に1回投与に変更し，4週に1回10～180μgを皮下注又は静注可．いずれの場合も貧血症状の程度，年齢等により適宜増減するが，1回180μgまで．②週1回240μgを皮下投与

（ダルベポエチンアルファ（遺伝子組換え））Darbepoetin alfa (genetical recombination)

▶ネスプ注射液120μgプラシリンジ（血液内科）

劇 生

Nesp 120μg0.5mL1筒　〔協和キリン〕

【効】①腎性貧血．②骨髄異形成症候群に伴う貧血

【用】(注) ①〈血液透析患者〉初回用量：週1回20μgを静注．小児：週1回0.33μg/kg（最高20μg）を静注．
エリスロポエチン〔エポエチン　アルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：週1回15～60μgを静注．
維持用量：貧血改善効果が得られたら，週1回15～60μgを静注．週1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，2週に1回投与に変更し，2週に1回30～120μgを静注可．
小児：貧血改善効果が得られたら，週1回5～60μgを静注．週1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，2週に1回投与に変更し，2週に1回10～120μgを静注可．いずれの場合も貧血症状の程度，年齢等により適宜増減．1回180μgまで．
〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉初回用量：2週に1回30μgを皮下注又は静注．小児：2週に1回0.5μg/kg（最高30μg）を皮下注又は静注．
エリスロポエチン〔エポエチン　アルファ（遺伝子組換え），エポエチン　ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：2週に1回30～120μgを皮下注又は静注．小児：2週に1回10～60μgを皮下注又は静注．

維持用量：貧血改善効果が得られたら，2週に1回30～120μgを皮下注又は静注．2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，4週に1回投与に変更し，4週に1回60～180μgを皮下注又は静注可．小児：貧血改善効果が得られたら，2週に1回5～120μgを皮下注又は静注．2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には，その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として，4週に1回投与に変更し，4週に1回10～180μgを皮下注又は静注可．いずれの場合も貧血症状の程度，年齢等により適宜増減．1回180μgまで②週1回240μgを皮下投与

……

（チルドラキズマブ（遺伝子組換え））
Tildrakizumab (genetical recombination)

▶イルミア皮下注100mgシリンジ（要時） 劇生

Ilumya 100mg1mL1筒 〔サンファーマ〕

【効】既存治療で効果不十分な尋常性乾癬

【用】（注）1回100mgを初回，4週後，以降12週間隔で皮下注

……

（デノスマブ（遺伝子組換え））
Denosumab (genetical recombination)

▶プラリア皮下注60mgシリンジ 劇生

Pralia 60mg1mL1筒 〔第一三共〕

【効】①骨粗鬆症．②関節リウマチに伴う骨びらんの進行抑制

【用】（注）①60mgを6か月に1回，皮下注．②60mgを6か月に1回，皮下注．6か月に1回の投与においても，骨びらんの進行が認められる場合には，3か月に1回，皮下注

……

（デノスマブ（遺伝子組換え））
Denosumab (genetical recombination)

▶ランマーク皮下注120mg 劇生

Ranmark 120mg1.7mL1瓶 〔第一三共〕

【効】①多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変．②骨巨細胞腫

【用】（注）①120mgを4週間に1回，皮下注．②120mgを第1日，第8日，第15日，第29日，その後は4週間に1回，皮下注

……

（デュークラバシチニブ）Deucravacitinib

▶ソーティクツ錠6mg（院外） 劇

Sotyktu 6mg1錠 〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症

【用】（内）1回6mgを1日1回

……

（トファシチニブクエン酸塩）
Tofacitinib citrate

▶ゼルヤンツ錠5mg（要時） 劇

Xeljanz 5mg1錠 〔武田〕

【効】①既存治療で効果不十分な関節リウマチ．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】（内）①1回5mgを1日2回．②導入療法では，1回10mgを1日2回8週間．効果不十分な場合はさらに8週間投与できる．維持療法では，1回5mgを1日2回．維持療法中に効果が減弱した患者では，1回10mgの1日2回投与に増量で

きる．過去の薬物治療において難治性の患者（TNF阻害剤無効例等）では，1回10mgを1日2回投与できる

（ナファモスタットメシル酸塩）
Nafamostat mesilate

▶注射用フサン50（ICU・血液浄化センター） 劇
Futhan 50mg1瓶 〔日医工〕

▶ナファモスタットメシル酸塩注射用50mg「AY」(要時) 劇
Nafamostat mesilate 50mg1瓶
〔陽進堂〕

【効】①汎発性血管内血液凝固症（DIC）．②出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析及びプラスマフェレーシス）
【用】(注) ①1日量を5%ブドウ糖注射液1,000mLに溶解し，0.06～0.20mg/kg/時を24時間かけて静脈内に持続注入．②体外循環開始に先だち，20mgを生理食塩液500mLに溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い，体外循環開始後は，20～50mg/時を5%ブドウ糖注射液に溶解し，抗凝固剤注入ラインより持続注入．症状に応じ適宜増減

（ナファモスタットメシル酸塩）
Nafamostat mesilate

▶ナファモスタットメシル酸塩注射用10mg「AY」 劇
Nafamostat mesilate 10mg1瓶
〔陽進堂〕

【効】①膵炎の急性症状（急性膵炎，慢性膵炎の急性増悪，術後の急性膵炎，膵管造影後の急性膵炎，外傷性膵炎）の改善．②汎発性血管内血液凝固症（DIC）．③出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析及びプラスマフェレーシス）
【用】(注) ①1回10mgを5%ブドウ糖注射液500mLに溶解し，約2時間前後かけて1日1～2回点滴静注．症状に応じ適宜増減．②1日量を5%ブドウ糖注射液1,000mLに溶解し，0.06～0.20mg/kg/時を24時間かけて静脈内に持続注入．③体外循環開始に先だち，20mgを生理食塩液500mLに溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い，体外循環開始後は，20～50mg/時を5%ブドウ糖注射液に溶解し，抗凝固剤注入ラインより持続注入．症状に応じ適宜増減

（ニンテダニブエタンスルホン酸塩）
Nintedanib ethanesulfonate

▶オフェブカプセル100mg 劇
Ofev 100mg1カプセル
〔日本ベーリンガー〕

▶オフェブカプセル150mg（要時） 劇
Ofev 150mg1カプセル
【効】①特発性肺線維症．②全身性強皮症に伴う間質性肺疾患．③進行性線維化を伴う間質性肺疾患
【用】(内) 1回150mgを1日2回，朝・夕食後．患者の状態により1回100mgの1日2回投与へ減量

（バゼドキシフェン酢酸塩）Bazedoxifene acetate

▶バゼドキシフェン錠20mg「サワイ」(院外) 後
Bazedoxifene 20mg1錠 〔沢井〕
【効】閉経後骨粗鬆症
【用】(内) 1日1回20mg

（バダデュスタット）Vadadustat

▶バフセオ錠150mg 劇

Vafseo 150mg1錠 〔田辺三菱〕

▶バフセオ錠300mg 劇

Vafseo 300mg1錠

【効】腎性貧血

【用】（内）1回300mgを開始用量とし，1日1回．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1日1回600mgまで

……

（バリシチニブ）Baricitinib

▶オルミエント錠2mg（要時） 劇

Olumiant 2mg1錠

〔日本イーライリリー〕

▶オルミエント錠4mg（院外） 劇

Olumiant 4mg1錠

【効】①既存治療で効果不十分な次記疾患：関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），②アトピー性皮膚炎．注）アトピー性皮膚炎については最適使用推進ガイドライン対象，③多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎．④SARS-CoV-2による肺炎（ただし，酸素吸入を要する患者に限る）．⑤円形脱毛症（ただし，脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る）

【用】（内）①②〈成人〉⑤1回4mgを1日1回．患者の状態に応じて2mgに減量．②〈小児〉③2歳以上の患者には体重に応じ次記の投与量を1日1回経口投与．30kg以上：4mg，患者の状態に応じて2mgに減量．30kg未満：2mg，患者の状態に応じて1mgに減量．④レムデシビルとの併用において4mgを1日1回．総投与期間は14日間まで

……

（ヒドロキシクロロキン硫酸塩）Hydroxychloroquine sulfate

▶プラケニル錠200mg 毒

Plaqueni 200mg1錠 〔旭化成〕

【効】皮膚エリテマトーデス，全身性エリテマトーデス

【用】（内）200mg又は400mgを1日1回食後．但し，1日の投与量はブローカ式桂変法により求められる以下の理想体重に基づく用量とする．女性患者の理想体重（kg）＝（身長（cm）－100）×0.85，男性患者の理想体重（kg）＝（身長（cm）－100）×0.9．理想体重が31kg以上46kg未満：1日1回1錠（200mg），46kg以上62kg未満：1日1回1錠（200mg）と1日1回2錠（400mg）を1日おきに，62kg以上：1日1回2錠（400mg）

……

（ビメキズマブ（遺伝子組換え））Bimekizumab (genetical recombination)

▶ビンゼレックス皮下注160mg オートインジェクター（要時） 劇生

Bimzelx 160mg1mL1キット

〔ユーシービー〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患（①～③）：①尋常性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②乾癬性関節炎．③強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎．④化膿性汗腺炎

【用】（注）①1回320mgを初回から16週までは4週間隔で皮下注，以降は8週間隔で皮下注．患者の状態に応じて16週以降も4週間隔で皮下注可．②1回160mgを4週間隔で皮下注．③1回160mgを4週間隔で皮下注．④1回320mgを初回から16週までは2週間隔で皮下注，以降は4週間隔で皮下注．投与間隔は患者

の状態に応じて適宜2週間隔又は4週間隔を選択可

（ピルフェニドン）Pirfenidone

▶ピレスパ錠200mg（院外） 劇

Pirespa 200mg1錠 〔塩野義〕

【効】特発性肺線維症

【用】(内) 初期用量1回200mgを1日3回（1日600mg）食後．患者の状態を観察しながら1回量を200mgずつ漸増し，1回600mg（1日1800mg）まで．症状により適宜増減

（フィルゴチニブマレイン酸塩）Filgotinib maleate

▶ジセレカ錠100mg（院外） 劇

Jyseleca 100mg1錠 〔エーザイ〕

▶ジセレカ錠200mg（院外） 劇

Jyseleca 200mg1錠

【効】①既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(内) ①200mgを1日1回．患者の状態に応じて100mgを1日1回投与できる．②200mgを1日1回．維持療法では，患者の状態に応じて100mgを1日1回投与できる

（フィンゴリモド塩酸塩）Fingolimod hydrochloride

▶イムセラカプセル0.5mg（要時） 劇

Imusera 0.5mg1カプセル 〔田辺三菱〕

【効】多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制

【用】(内) 1日1回0.5mg

（ブロスマブ（遺伝子組換え））Burosumab (genetical recombination)

▶クリースビータ皮下注10mg（要時） 劇生

Crysvita 10mg1mL1瓶 〔協和キリン〕

▶クリースビータ皮下注20mg（要時） 劇生

Crysvita 20mg1mL1瓶

▶クリースビータ皮下注30mg（要時） 劇生

Crysvita 30mg1mL1瓶

【効】FGF23関連低リン血症性くる病・骨軟化症

【用】(注)〈FGF23関連低リン血症性くる病・骨軟化症（腫瘍性骨軟化症を除く）〉成人：4週に1回1mg/kgを皮下注．1回投与量は90mgを超えない．血清リン濃度，症状等に応じて適宜減量．小児：2週に1回0.8mg/kgを皮下注．最高用量は1回2mg/kg．1回投与量は90mgを超えない．
〈腫瘍性骨軟化症〉4週に1回0.3mg/kgを皮下注．血清リン濃度，症状等に応じて適宜増減，最高用量は1回2mg/kg

（ブロダルマブ（遺伝子組換え））Brodalumab (genetical recombination)

▶ルミセフ皮下注210mgシリンジ（院外） 劇生

Lumicef 210mg1.5mL1筒 〔協和キリン〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，強直性脊椎炎，X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎，掌蹠膿疱症

【用】(注) 1回210mgを，初回，1週後，2週後に皮下投与し，以降2週間の間隔で皮下投与

（ペフィシチニブ臭化水素酸塩）
Pefícitinib hydrobromide

▶スマイラフ錠50mg（院外） 劇
Smyraf 50mg1錠 〔アステラス〕

▶スマイラフ錠100mg（院外） 劇
Smyraf 100mg1錠
【効】既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）
【用】(内) 150mgを1日1回食後．患者の状態に応じて100mgを1日1回投与可

（ベリムマブ（遺伝子組換え））Belimumab (genetical recombination)

▶ベンリスタ点滴静注用120mg 劇生
Benlysta 120mg1瓶
〔グラクソ・スミスクライン〕

▶ベンリスタ点滴静注用400mg 劇生
Benlysta 400mg1瓶
【効】既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス
【用】(注) 成人及び5歳以上の小児に1回10mg/kgを初回，2週後，4週後点滴静注，以後4週間隔で投与

（ベリムマブ（遺伝子組換え））Belimumab (genetical recombination)

▶ベンリスタ皮下注200mgオートインジェクター 劇生
Benlysta 200mg1mL1キット
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】既存治療で効果不十分な全身性エリテマトーデス
【用】(注)〈成人〉1回200mgを1週間隔で皮下注．〈小児〉5歳以上の小児には，1回200mgを，体重に応じ次記の間隔で皮下注．40kg以上：1週間の間隔．15kg以上40kg未満：2週間の間隔

（ボクロスポリン）Voclosporin

▶ルプキネスカプセル7.9mg（要時） 劇
Lupkynis 7.9mg1カプセル 〔大塚〕
【効】ループス腎炎
【用】(内) 1回23.7mgを1日2回．患者の状態により適宜減量

（ホスタマチニブナトリウム水和物）
Fostamatinib sodium hydrate

▶タバリス錠100mg（要時） 劇
Tavalisse 100mg1錠 〔キッセイ〕

▶タバリス錠150mg（要時） 劇
Tavalisse 150mg1錠
【効】慢性特発性血小板減少性紫斑病
【用】(内) 初回投与量100mgを1日2回．初回投与量を4週間以上投与しても目標とする血小板数の増加が認められず，安全性に問題がない場合は150mgを1日2回に増量．血小板数，症状に応じて適宜増減，最高投与量は1回150mgを1日2回とする

（ミコフェノール酸モフェチル）
Mycophenolate mofetil

▶セルセプトカプセル250 劇
Cellcept 250mg1カプセル 〔中外〕

▶セルセプト懸濁用散31.8%（要時） 劇
Cellcept 110g1瓶
【効】①腎移植後の難治性拒絶反応の治療（既存の治療薬が無効又は副作用等のため投与できず，難治性拒絶反応と診断された場合）．次の臓器移植における拒絶反応の抑制：②腎移植，③心移植，肝移植，肺移植，膵移植．④ループス腎炎．⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制．⑥全身性

強皮症に伴う間質性肺疾患
【用】(内) 次の1回量を1日2回12時間毎に食後．①1500mg．年齢，症状により適宜増減．②1000mg．年齢，症状により適宜増減，1日3000mgまで．小児：300～600mg/㎡，年齢，症状により適宜増減，1日2,000mgまで．③500～1500mg．④250～1000mg．年齢，症状により適宜増減，1日3000mgまで．小児：150～600mg/㎡，年齢，症状により適宜増減，1日2,000mgまで．⑤250～1000mg．年齢，症状により適宜増減，1日3,000mgまでで1日3回食後経口投与することも可能．小児：300～600mg/㎡．年齢，症状により適宜増減，1日2,000mgまで．⑥1回250～1,000mgを1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日3,000mgまで

……

(ミコフェノール酸モフェチル)
Mycophenolate mofetil

▶ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「VTRS」 ㊫

Mycophenolate mofetil 250mg1カプセル 〔ヴィアトリス〕
【効】①腎移植後の難治性拒絶反応の治療（既存の治療薬が無効又は副作用等のため投与できず，難治性拒絶反応と診断された場合）．次の臓器移植における拒絶反応の抑制：②腎移植，③心移植，肝移植，肺移植，膵移植．④ループス腎炎．⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制．⑥全身性強皮症に伴う間質性肺疾患
【用】(内) ①1回1,500mgを1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減．②成人：1回1,000mgを1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日3,000mgまで．小児：1回300～600mg/㎡を1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日2,000mgまで．③1回500～1,500mgを1日2回12時間毎に食後．本剤の耐薬量及び有効量は患者によって異なるので，最適の治療効果を得るために用量の注意深い増減が必要．④成人：1回250～1,000mgを1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日3,000mgまで．小児：1回150～600mg/㎡を1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日2,000mgまで．⑤成人：1回250～1,500mgを1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日3,000mgを上限とし，1日3回食後投与可．小児：1回300～600mg/㎡を1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日2,000mgまで．⑥1回250～1,000mgを1日2回12時間毎に食後．年齢，症状により適宜増減，1日3,000mgまで

……

(ミゾリビン) Mizoribine

▶ブレディニン錠50

Bredinin 50mg1錠 〔旭化成〕
【効】①腎移植における拒否反応の抑制．②原発性糸球体疾患を原因とするネフローゼ症候群（副腎皮質ホルモン剤のみでは治療困難な場合に限る．また，頻回再発型のネフローゼ症候群を除く）．③ループス腎炎（持続性蛋白尿，ネフローゼ症候群又は腎機能低下が認められ，副腎皮質ホルモン剤のみでは治療困難な場合に限る）．④関節リウマチ（過去の治療において，非ステロイド性抗炎症剤更に他の抗リウマチ薬の少なくとも1剤により十分な効果の得られない場合に限る）
【用】(内) ①初期量として2～3mg/kg相当量，維持量として1～3mg/kg相当

量を1日量として，1日1～3回に分割．本剤の耐薬量および有効量は患者によって異なるので，最適の治療効果を得るために用量の注意深い増減が必要．②③1回50mgを1日3回．本剤の使用以前に副腎皮質ホルモン剤が維持投与されている場合，その維持用量に本剤を上乗せして用いる．症状により副腎皮質ホルモン剤の用量は適宜減量．④1回50mgを1日3回．症状により適宜増減．腎機能の程度により減量等を考慮

……

（ミノドロン酸水和物）Minodronic acid hydrate

▶ミノドロン酸錠50mg「ニプロ」（院外）（後）（劇）

Minodronic acid 50mg1錠　〔ニプロ〕

【効】骨粗鬆症

【用】(内) 50mgを4週に1回，起床時に十分量（約180mL）の水（又はぬるま湯）とともに投与．服用後少なくとも30分は横にならず，飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避けること

……

（メトトレキサート）Methotrexate

▶メトジェクト皮下注7.5mgペン0.15mL（劇）

Metoject 7.5mg0.15mL1キット　〔エーザイ〕

▶メトジェクト皮下注10mgペン0.20mL（院外）（劇）

Metoject 10mg0.2mL1キット

▶メトジェクト皮下注12.5mgペン0.25mL（院外）（劇）

Metoject 12.5mg0.25mL1キット

▶メトジェクト皮下注15mgペン0.30mL（院外）（劇）

Metoject 15mg0.3mL1キット

【効】関節リウマチ

【用】(注) 7.5mgを週に1回皮下注．患者の状態，忍容性等に応じて適宜増量，15mgを超えない

……

（メトトレキサート）Methotrexate

▶メトトレキサート錠2mg「あゆみ」（後）（劇）

Methotrexate 2mg1錠　〔あゆみ〕

【効】①関節リウマチ．②関節症状を伴う若年性特発性関節炎．③局所療法で効果不十分な尋常性乾癬．④乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症

【用】(内) ①③④1週間単位の投与量を6mgとし，1回又は2～3回に分割．分割して投与する場合，初日から2日目にかけて12時間間隔で投与．1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間，3回分割投与の場合は残りの5日間は休薬．これを1週間ごとに繰り返す．患者の年齢，症状，忍容性及び本剤に対する反応等に応じて適宜増減，1週間単位の投与量として16mgまで．②1週間単位の投与量を4～10mg/㎡とし，1回又は2～3回に分割．分割して投与する場合，初日から2日目にかけて12時間間隔で投与．1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間，3回分割投与の場合は残りの5日間は休薬する．これを1週間ごとに繰り返す．患者の年齢，症状，忍容性及び本剤に対する反応等に応じて適宜増減

……

（メトトレキサート）Methotrexate

▶リウマトレックスカプセル2mg（院外）（劇）

Rheumatrex 2mg1カプセル　〔ファイザー〕

【効】①関節リウマチ．②関節症状を伴う若年性特発性関節炎．③局所療法で

効果不十分な尋常性乾癬．④乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症
【用】(内) ①1週間単位の投与量を6mgとし，1回又は2～3回に分割．分割して投与する場合，初日から2日目にかけて12時間間隔で投与．1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間，3回分割投与の場合は残りの5日間は休薬．これを1週間ごとに繰り返す．年齢，症状，忍容性及び本剤に対する反応等に応じて適宜増減．1週間単位の投与量として16mgまで．②1週間単位の投与量を4～10mg/㎡とし，1回又は2～3回に分割．分割して投与する場合，初日から2日目にかけて12時間間隔で投与．1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間，3回分割投与の場合は残りの5日間は休薬する．これを1週間ごとに繰り返す．年齢，症状，忍容性及び本剤に対する反応等に応じて適宜増減

……

(モリデュスタットナトリウム) Molidustat sodium

▶マスーレッド錠5mg（院外） 劇
Musredo 5mg1錠 〔バイエル〕

▶マスーレッド錠12.5mg（院外） 劇
Musredo 12.5mg1錠

▶マスーレッド錠25mg 劇
Musredo 25mg1錠

▶マスーレッド錠75mg（院外） 劇
Musredo 75mg1錠
【効】腎性貧血
【用】(内)〈保存期慢性腎臓病患者〉赤血球造血刺激因子製剤で未治療の場合：1回25mgを開始用量とし，1日1回食後．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1回200mg．赤血球造血刺激因子製剤から切り替える場合：1回25mg又は50mgを開始用量とし，1日1回食後．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1回200mg．〈透析患者〉1回75mgを開始用量とし，1日1回食後．以後は，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1回200mg

……

(ラクチトール水和物) Lactitol hydrate

▶ポルトラック原末
Portolac 原末6g1包 〔日本新薬〕
【効】非代償性肝硬変に伴う高アンモニア血症
【用】(内) 1日量18～36gを3回に分割し，用時水に溶解後投与．本剤の投与により下痢が惹起されることがあるので，初回投与量は1日量18gとして漸増し，便通状態として1日2～3回程度の軟便がみられる量を投与．1日量36gまで

……

(ラクツロース) Lactulose

▶ラクツロースシロップ65%「NIG」 後
Lactulose 650mg1mL 〔日医工〕
【効】①高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常．②産婦人科術後の排ガス・排便の促進．③小児における便秘の改善
【用】(内) ①1日量19.5～39g（本剤30～60mL）を3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②1日量19.5～39g（本剤30～60mL）を朝夕2回に分割．年齢，症状により適宜増減．③1日0.325～1.3g/kg（本剤0.5～2mL/kg）を3回に分割．投与量は便性状により適宜増減

……

（ラクツロース）Lactulose

▶ラグノスNF経口ゼリー分包12g後

Lagnos 54.167%12g1包　〔三和化学〕

【効】①慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く），②高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常．③産婦人科術後の排ガス・排便の促進

【用】(内) ①24g（本剤2包）を1日2回．症状により適宜増減，1日最高用量は72g（本剤6包）まで．②12～24g（本剤1～2包）を1日3回（1日量として本剤3～6包）．年齢，症状により適宜増減．③12～36g（本剤1～3包）を1日2回（1日量として本剤3～6包）．年齢，症状により適宜増減

（ラロキシフェン塩酸塩）Raloxifene hydrochloride

▶エビスタ錠60mg

Evista 60mg1錠〔日本イーライリリー〕

【効】閉経後骨粗鬆症

【用】(内) 1日1回60mg

（リサンキズマブ（遺伝子組換え））Risankizumab (genetical recombination)

▶スキリージ点滴静注600mg（要時）劇生

Skyrizi 600mg10mL1瓶　〔アッヴィ〕

【効】①中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①600mgを4週間隔で3回（初回，4週，8週）点滴静注．リサンキズマブ（遺伝子組換え）の皮下投与用製剤による維持療法開始16週以降に効果が減弱した場合，1200mgを単回点滴静注することができる．②1200mgを4週間隔で3回（初回，4週，8週）点滴静注．リサンキズマブ（遺伝子組換え）の皮下投与用製剤による維持療法開始16週以降に効果が減弱した場合，1200mgを単回点滴静注することができる

（リサンキズマブ（遺伝子組換え））Risankizumab (genetical recombination)

▶スキリージ皮下注150mgペン1mL（要時）劇生

Skyrizi 150mg1mL1キット　〔アッヴィ〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症．②掌蹠膿疱症

【用】(注) 1回150mgを初回，4週後，以降12週間隔で皮下注．患者の状態に応じて1回75mgを投与することができる

（リサンキズマブ（遺伝子組換え））Risankizumab (genetical recombination)

▶スキリージ皮下注360mgオートドーザー（要時）劇生

Skyrizi 360mg2.4mL1キット　〔アッヴィ〕

【効】①中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

【用】(注) ①リサンキズマブ（遺伝子組換え）の点滴静注製剤による導入療法終了4週後から，360mgを8週間隔で皮下注．②リサンキズマブ（遺伝子組換え）の点滴静注製剤による導入療法終了4週後から，180mgを8週間隔で皮

下注．患者の状態に応じて，360mgを8週間隔で投与可

……

（リセドロン酸ナトリウム水和物）
Sodium risedronate hydrate

▶アクトネル錠2.5mg（院外） 劇
Actonel 2.5mg1錠 〔エーザイ〕
【効】骨粗鬆症
【用】(内) 2.5mgを1日1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける

……

（リセドロン酸ナトリウム水和物）
Sodium risedronate hydrate

▶アクトネル錠17.5mg 劇
Actonel 17.5mg1錠 〔エーザイ〕
【効】①骨粗鬆症，②骨ページェット病
【用】(内) ①17.5mgを1週間に1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける．②17.5mgを1日1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに8週間連日投与．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける

……

（リセドロン酸ナトリウム水和物）
Sodium risedronate hydrate

▶リセドロン酸Na錠17.5mg「サワイ」（院外） 後 劇
Sodium risedronate 17.5mg1錠〔沢井〕
【効】①骨粗鬆症，②骨ページェット病
【用】(内) ①17.5mgを1週間に1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける．②17.5mgを1日1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに8週間連日投与．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける

……

（リセドロン酸ナトリウム水和物）
Sodium risedronate hydrate

▶アクトネル錠75mg（院外） 劇
Actonel 75mg1錠 〔エーザイ〕
【効】骨粗鬆症
【用】(内) 75mgを月1回，起床時に十分量（約180mL）の水とともに．服用後少なくとも30分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける

……

（リトレシチニブトシル酸塩）
Ritlecitinib tosilate

▶リットフーロカプセル50mg（院外） 劇
Litfulo 50mg1カプセル 〔ファイザー〕
【効】円形脱毛症（ただし，脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る）
【用】(内) 成人及び12歳以上の小児には，50mgを1日1回

……

（レボカルニチン）Levocarnitine

▶エルカルチンFF錠100mg
L-Cartin FF 100mg1錠 〔大塚〕

▶エルカルチンFF錠250mg
L-Cartin FF 250mg1錠
【効】カルニチン欠乏症
【用】(内) 1日1.5～3gを3回に分割．患者の状態に応じて適宜増減．小児：1日25～100mg/kgを3回に分割．患者の状態に応じて適宜増減

……

（レボカルニチン）Levocarnitine

▶エルカルチンFF内用液10%
L-Cartin FF 100mg1mL 〔大塚〕

【効】カルニチン欠乏症
【用】(内) 1日1.5～3g（本剤として15～30mL）を3回に分割．患者の状態に応じて適宜増減．小児：1日25～100mg（本剤として0.25～1mL）/kgを3回に分割．患者の状態に応じて適宜増減

（レボカルニチン）Levocarnitine

▶エルカルチンFF静注1000mgシリンジ

L-Cartin FF 1000mg5mL1筒　〔大塚〕
【効】カルニチン欠乏症
【用】(注) 1回50mg/kgを3～6時間ごとに，緩徐に静注（2～3分）又は点滴静注．1日300mg/kgまで．血液透析に伴うカルニチン欠乏症に対しては，10～20mg/kgを透析終了時に，透析回路静脈側に注入（静注）

（ロキサデュスタット）Roxadustat

▶エベレンゾ錠20mg　劇

Evrenzo 20mg1錠　〔アステラス〕

▶エベレンゾ錠50mg　劇

Evrenzo 50mg1錠

▶エベレンゾ錠100mg　劇

Evrenzo 100mg1錠
【効】腎性貧血
【用】(内) 赤血球造血刺激因子製剤で未治療の場合：1回50mgを開始用量とし，週3回．以後，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1回3.0mg/kgまで
赤血球造血刺激因子製剤から切り替える場合：1回70mg又は100mgを開始用量とし，週3回．以後，患者の状態に応じて投与量を適宜増減，最高用量は1回3.0mg/kgまで

（ロミプロスチム（遺伝子組換え））Romiplostim (genetical recombination)

▶ロミプレート皮下注250μg調製用（要時）

Romiplate 250μg1瓶　〔協和キリン〕
【効】①慢性特発性血小板減少性紫斑病．②再生不良性貧血
【用】(注) ①成人及び1歳以上の小児に初回投与量1μg/kgを皮下注．血小板数，症状に応じて投与量を適宜増減．週1回皮下注．週1回10μg/kgまで．②初回投与量10μg/kgを皮下注．患者の状態に応じて投与量を適宜増減，週1回皮下注．週1回20μg/kgまで

（ロモソズマブ（遺伝子組換え））Romosozumab (genetical recombination)

▶イベニティ皮下注105mgシリンジ　生

Evenity 105mg1.17mL1筒〔アステラス〕
【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症
【用】(注) 210mgを1か月に1回，12か月皮下注

▶アルギU配合顆粒

Argi-U 1g　〔EA〕

1.3g中：	
L-アルギニン塩酸塩	605mg
L-アルギニン	500mg
（L-アルギニンとして計1000mg）	

【効】次の疾患における血中アンモニア濃度の上昇抑制：先天性尿素サイクル異常症［カルバミルリン酸合成酵素欠損症，オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症，アルギニノコハク酸合成酵素欠損症（シトルリン血症），アルギニノコハク酸分解酵素欠損症（アルギニノコハク酸尿症）］又はリジン

39. その他の代謝性医薬品

尿性蛋白不耐症（但し，アルギニンの吸収阻害が強い患者を除く）
【用】(内）1日量として，L-アルギニンとして0.12～0.38g/kg（顆粒として0.15～0.50g/kg）を3～6回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減．少量より開始し，血中アンモニア濃度，自他覚症状等を参考に十分な効果が得られるまで漸増．食事管理（低蛋白食）及び必須アミノ酸補給等の十分な栄養管理の下に投与

4．組織細胞機能用医薬品

41．細胞賦活用薬

419．その他の細胞賦活用薬

4191．アデニン製剤

（アデニン）Adenine

▶ロイコン錠10mg

Leucon 10mg1錠　〔大原〕

【効】放射線曝射ないし薬物による白血球減少症

【用】(内）1日20～60mg．年齢，症状により適宜増減

42. 腫瘍用薬

421. アルキル化剤

4211. クロルエチルアミン系製剤

（イホスファミド）Ifosfamide

▶注射用イホマイド1g 劇

Ifomide 1g1瓶 〔塩野義〕

【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：①肺小細胞癌，前立腺癌，子宮頸癌，骨肉腫．②再発又は難治性の胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）．③悪性リンパ腫．次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：④悪性骨・軟部腫瘍．⑤小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫，腎芽腫等）

【用】(注) ①1日1.5～3g（30～60mg/kg）を3～5日間連日点滴静注又は静注．これを1コースとし，末梢白血球の回復を待って3～4週間ごとに反復投与．年齢，症状により適宜増減．②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い，1日1.2g/㎡を5日間連日点滴静注．これを1コースとし，末梢白血球の回復を待って3～4週間ごとに反復投与．患者の状態により適宜減量．③（1）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日0.8～3g/㎡を3～5日間連日点滴静注．これを1コースとし，末梢白血球の回復を待って3～4週間ごとに反復投与．年齢，併用薬，患者の状態により適宜減量．（2）総投与量は1コース10g/㎡以下，小児では全治療コース80g/㎡以下とする．④（1）ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1コースは，1日1.5～3g/㎡を3～5日間連日点滴静注又は静注．末梢白血球の回復を待って3～4週間ごとに反復投与．総投与量は，1コース10g/㎡以下とする．年齢，患者の状態により適宜減量．（2）本剤の単独投与において，1コースは，総投与量14g/㎡までを点滴静注又は静注．末梢白血球の回復を待って反復投与．⑤（1）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1.5～3g/㎡を3～5日間連日点滴静注．これを1コースとし，末梢白血球の回復を待って3～4週間ごとに反復投与．年齢，併用薬，患者の状態により適宜減量．（2）総投与量は1コース10g/㎡以下，全治療コース80g/㎡以下

（シクロホスファミド水和物）

Cyclophosphamide hydrate

▶エンドキサン錠50mg 劇

Endoxan 50mg1錠 〔塩野義〕

【効】①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：多発性骨髄腫，悪性リンパ腫（ホジキン病，リンパ肉腫，細網肉腫），乳癌，急性白血病，真性多血症，肺癌，神経腫瘍（神経芽腫，網膜芽腫），骨腫瘍．但し，次記の疾患については，他の抗腫瘍剤と併用することが必要である．慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，咽頭癌，胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌，睾丸腫瘍，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎），横紋筋肉腫，悪性黒色腫．②細胞移植に伴う免疫反応の抑制．③全身性ALアミロイドーシス．④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性エリテマトーデス，全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），多発性筋炎/皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び血管炎を伴う難治

性リウマチ性疾患．⑤ネフローゼ症候群（副腎皮質ホルモン剤による適切な治療を行っても十分な効果がみられない場合に限る．）

【用】(内) ① (1) 単独で使用する場合：1日100～200mg．年齢，症状により適宜増減．(2) 他の抗腫瘍剤と併用する場合：単独で使用する場合に準じ適宜減量．②再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用．③1日50～100mg．年齢，症状により適宜増減．④1日50～100mgを8～12週間．年齢，症状により適宜増減．小児：1日2～3mg/kgを8～12週間．年齢，症状により適宜増減するが，1日100mgまで．総投与量は300mg/kgまで

……

（シクロホスファミド水和物）

Cyclophosphamide hydrate

▶注射用エンドキサン100mg 劇

Endoxan 100mg1瓶 〔塩野義〕

▶注射用エンドキサン500mg 劇

Endoxan 500mg1瓶

【効】①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：多発性骨髄腫，悪性リンパ腫，肺癌，乳癌，急性白血病，真性多血症，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌，神経腫瘍（神経芽腫，網膜芽腫），骨腫瘍．但し，次記の疾患については，他の抗悪性腫瘍剤と併用することが必要である．慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，咽頭癌，胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌，睾丸腫瘍，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎），横紋筋肉腫，悪性黒色腫．②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法）．③褐色細胞腫．④次記疾患における造血幹細胞移植の前治療：急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群，重症再生不良性貧血，悪性リンパ腫，遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Fanconi貧血，Wiskott-Aldrich症候群，Hunter病等）．⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制．⑥腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置．⑦全身性ALアミロイドーシス．⑧治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性エリテマトーデス，全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），多発性筋炎/皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患

【用】(注) ① (1) 単独で使用する場合：1日1回100mgを連日静注し，患者が耐えられる場合は1日量を200mgに増量．総量3000～8000mgを投与するが，効果が認められたときは，できる限り長期間持続する．白血球数が減少してきた場合は，2～3日おきに投与し，正常の1/2以下に減少したときは，一時休薬し，回復を待って再び継続投与．間欠的には，300～500mgを週1～2回静注．必要に応じて筋肉内，胸腔内，腹腔内又は腫瘍内に注射又は注入．また，病巣部を灌流する主幹動脈内に1日量200～1000mgを急速に，あるいは，持続的に点滴注入するか，体外循環を利用して1回1000～2000mgを局所灌流により投与してもよい．年齢，症状により適宜増減．(2) 他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合：単独で使用する場合に準じ，適宜減量する．悪性リンパ腫に用いる場合，シクロホスファミド（無水物換算）として1日1回750mg/m²（体表面積）を間欠

的に静脈内投与する．年齢，症状により適宜増減．②（1）ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日1回600mg/㎡を静注後，13日間又は20日間休薬．これを1クールとし，4クール繰り返す．年齢，症状により適宜減量．（2）エピルビシン塩酸塩との併用において，1日1回600mg/㎡を静注後，20日間休薬．これを1クールとし，4～6クール繰り返す．年齢，症状により適宜減量．（3）エピルビシン塩酸塩，フルオロウラシルとの併用において，1日1回500mg/㎡を静注後，20日間休薬．これを1クールとし，4～6クール繰り返す．年齢，症状により適宜減量．③ビンクリスチン硫酸塩，ダカルバジンとの併用において，1日1回750mg/㎡を静注後，少なくとも20日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．患者の状態により適宜減量．④（1）急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群の場合：1日1回60mg/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日2日間投与．（2）重症再生不良性貧血の場合：1日1回50mg/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日4日間投与．（3）悪性リンパ腫の場合：1日1回50mg/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日4日間投与．患者の状態，併用する薬剤により適宜減量．（4）遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Wiskott-Aldrich症候群，Hunter病等）の場合：1日1回50mg/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日4日間又は1日1回60mg/kgを2～3時間かけて点滴静注し，連日2日間投与．疾患及び患者の状態により適宜減量．Fanconi貧血に投与する場合には，細胞の脆弱性により，移植関連毒性の程度が高くなるとの報告があるので，総投与量40mg/kg（5～10mg/kgを4日間）まで．⑤1日1回50mg/kgを2～3時間かけて点滴静注，移植後3日目及び4日目，又は移植後3日目及び5日目の2日間投与．患者の状態により適宜減量．⑥再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用．⑦他の薬剤との併用において，週1回300mg/㎡（体表面積）を静注．投与量の上限は，1回量として500mg．⑧1日1回500～1000mg/㎡を静注．投与間隔を4週間とする．年齢，症状により適宜増減．小児：1回500mg/㎡静注．投与間隔を4週間とする．年齢，症状により適宜増減

……

4212. エチレンイミン系製剤

（チオテパ）Thiotepa

▶リサイオ点滴静注液100mg（要時）

劇

Rethio 100mg2.5mL1瓶〔住友ファーマ〕

【効】次記疾患における自家造血幹細胞移植の前治療：悪性リンパ腫，小児悪性固形腫瘍

【用】〈注〉〈悪性リンパ腫〉ブスルファンとの併用において，1日1回5mg/kgを2時間かけて点滴静注，2日間連続で行う．患者の状態により適宜減量．〈小児悪性固形腫瘍〉メルファランとの併用において，1日1回200mg/㎡を24時間かけて点滴静注．2日間連続で行い，5日間休薬した後，同用量を2日間連続で行う．患者の状態により適宜減量

……

4213. スルホン酸エステル系製剤

（ブスルファン）Busulfan

▶ブスルフェクス点滴静注用60mg（要時） 劇

Busulfex 60mg10mL1瓶 〔大塚〕

【効】①同種造血幹細胞移植の前治療．②ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，神経芽細胞腫における自家造血幹細胞移植の前治療．③悪性リンパ腫における自家造血幹細胞移植の前治療

【用】(注) ①②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，成人にはA法又はB法，小児にはC法又はD法を使用．患者の状態により適宜減量．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，成人にはA法又はB法．A法：1回0.8mg/kgを2時間かけて点滴静注．本剤は6時間毎に1日4回，4日間投与．B法：1回3.2mg/kgを3時間かけて点滴静注．本剤は1日1回，4日間投与．小児：C法として，次の体重別の投与量を2時間かけて点滴静注．6時間毎に1日4回，4日間投与．9kg未満1.0mg/kg，9kg以上16kg未満1.2mg/kg，16kg以上23kg以下1.1mg/kg，23kg超34kg以下0.95mg/kg，34kg超0.8mg/kg．患者の状態により適宜減量．小児：D法として，次の体重別の投与量を3時間かけて点滴静注．1日1回，4日間投与．9kg未満4.0mg/kg，9kg以上16kg未満4.8mg/kg，16kg以上23kg以下4.4mg/kg，23kg超34kg以下3.8mg/kg，34kg超3.2mg/kg．患者の状態により適宜減量

……

（ブスルファン）Busulfan

▶マブリン散1%（要時） 劇

Mablin 10mg1g 〔大原〕

【効】次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①慢性骨髄性白血病，②真性多血症

【用】(内) ①投与法1：初期1日4～6mgを脾臓の縮小をみながら投与，白血球数が15,000/mm³前後に減少すれば1日2mg又はそれ以下に減量，維持療法としては，週1回又は2週に1回1日2mg．投与法2：最初から1日2mg又はそれ以下を投与，白血球数並びに脾臓の縮小をみながら白血球数が15,000/mm³前後になるまで投与．維持療法としては，週1回又は2週に1回1日2mg．いずれの方法でも，年齢，症状により適宜増減．②1日2～4mg，血液所見をみながら1日6mgまで漸増，緩解後減量維持．血液所見，年齢，症状等により適宜増減

……

4219. その他のアルキル化剤

（エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水和物）Estramustine phosphate sodium hydrate

▶エストラサイトカプセル156.7mg（院外） 劇

Estracyt 156.7mg1カプセル 〔日本新薬〕

【効】前立腺癌

【用】(内) 1回313.4mg（本剤2カプセル）を1日2回．症状により適宜増減

……

（カルムスチン）Carmustine

▶ギリアデル脳内留置用剤7.7mg（手術部） 劇

Gliadel 7.7mg1枚（8枚1包装） 〔エーザイ〕

【効】悪性神経膠腫

【用】(外) 腫瘍切除腔の大きさや形状に応じて，61.6mg（8枚）又は適宜減じた枚数を脳腫瘍切除術時の切除面を被覆するように留置

……

（ストレプトゾシン）Streptozocin

▶ザノサー点滴静注用1g（要時） 劇

Zanosar 1g1瓶　〔ノーベル〕

【効】膵・消化管神経内分泌腫瘍

【用】(注) ①5日間連日投与法：1回500mg/㎡（体表面積）を1日1回5日間連日点滴静注，37日間休薬する．これを1サイクルとして投与を繰り返す．②1週間間隔投与法：1回1,000mg/㎡（体表面積）を1週間ごとに1日1回点滴静注．患者の状態により適宜増減．1回の投与量は1,500mg/㎡（体表面積）まで

（ダカルバジン）Dacarbazine

▶ダカルバジン注用100 劇

Dacarbazine 100mg1瓶　〔アスペン〕

【効】①悪性黒色腫．②ホジキン病（ホジキンリンパ腫）．③褐色細胞腫

【用】(注) ①1日量100～200mgを5日間連日静注し，以後約4週間休薬．これを1コースとし繰り返し投与．年齢・症状により適宜増減．②成人・小児ともに，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回375mg/㎡を静注し，13日間休薬．これを2回繰り返すことを1コースとし，繰り返し投与．年齢・症状により適宜減量．③シクロホスファミド水和物とビンクリスチン硫酸塩との併用において，1日1回600mg/㎡を2日間連日静注，少なくとも19日間休薬．これを1コースとし，繰り返し投与．患者の状態により適宜減量

（テモゾロミド）Temozolomide

▶テモゾロミド錠20mg「NK」 後 毒

Temozolomide 20mg1錠　〔日本化薬〕

▶テモゾロミド錠100mg「NK」 後 毒

Temozolomide 100mg1錠

【効】①悪性神経膠腫．②再発又は難治性のユーイング肉腫

【用】(内) ①初発の悪性神経膠腫の場合：放射線照射との併用にて，1回75mg/㎡を1日1回連日42日間投与し，4週間休薬．その後，本剤単独にて，1回150mg/㎡を1日1回連日5日間投与し，23日間休薬．この28日を1クールとし，次クールでは1回200mg/㎡に増量できる．
再発の悪性神経膠腫の場合：1回150mg/㎡を1日1回連日5日間投与し，23日間休薬．この28日を1クールとし，次クールで1回200mg/㎡に増量できる．
②再発又は難治性のユーイング肉腫の場合：イリノテカンとの併用において，1回100mg/㎡を1日1回連日5日間投与し，16日間以上休薬．これを1クールとし，投与を反復する．患者の状態により適宜減量

（ニムスチン塩酸塩）Nimustine hydrochloride

▶ニドラン注射用25mg（要時） 劇

Nidran 25mg1瓶
〔アルフレッサファーマ〕

【効】次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：脳腫瘍，消化器癌（胃癌，肝臓癌，結腸・直腸癌），肺癌，悪性リンパ腫，慢性白血病

【用】(注) 次記用量を5mg当たり注射用水1mLに溶解し静注又は動注．①2～3mg/kgを1回．投与後末梢血液所見により4～6週間休薬．又は②1回2mg/kgを1週間隔で2～3週投与．投与後末梢血液所見により4～6週間休薬．年齢・症状により適宜増減

（ベンダムスチン塩酸塩）Bendamustine hydrochloride

▶ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液25mg/1mL「トーワ」㊖ 劇
Bendamustine hydrochloride 25mg 1mL1瓶 〔東和〕

▶ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液100mg/4mL「トーワ」㊖ 劇
Bendamustine hydrochloride 100mg 4mL1瓶

【効】①低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫．②マントル細胞リンパ腫．③再発又は難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫．④腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置

【用】(注) ①〈抗CD20抗体併用の場合〉90mg/m^2（体表面積）を1日1回10分又は1時間かけて点滴静注．投与を2日間連日行い，26日間休薬．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈単独投与の場合（再発又は難治性の場合に限る）〉120mg/m^2（体表面積）を1日1回10分又は1時間かけて点滴静注．投与を2日間連日行い，19日間休薬．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②〈未治療の場合〉リツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，90mg/m^2（体表面積）を1日1回10分又は1時間かけて点滴静注．投与を2日間連日行い，26日間休薬．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈再発又は難治性の場合〉120mg/m^2（体表面積）を1日1回10分又は1時間かけて点滴静注．投与を2日間連日行い，19日間休薬．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．③〈リツキシマブ（遺伝子組換え）併用の場合〉120mg/m^2（体表面積）を1日1回10分又は1時間かけて点滴静注．投与を2日間連日行い，19日間休薬．これを1サイクルとして，最大6サイクル投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．〈リツキシマブ（遺伝子組換え）及びボラツズマブ　ベドチン（遺伝子組換え）併用の場合〉90mg/m^2（体表面積）を1日1回10分又は1時間かけて点滴静注．投与を2日間連日行い，19日間休薬．これを1サイクルとして，最大6サイクル投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用

（メルファラン）Melphalan

▶アルケラン錠2mg 毒
Alkeran 2mg1錠 〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：多発性骨髄腫

【用】(内) ①1日1回2～4mgを連日．又は②1日1回6～10mgを4～10日間（総量40～60mg），休薬して骨髄機能の回復を待ち（2～6週間），1日2mgの維持量を投与．又は③1日1回6～12mgを4～10日間（総量40～60mg），休薬して骨髄機能の回復を待ち（2～6週間），同様の投与法を反復．投与中は頻回に血液検査を行い，特に白血球数，血小板数を指標として適宜用量を増減又は休薬

（メルファラン）Melphalan

▶アルケラン静注用50mg（要時） 毒
Alkeran 50mg1瓶（溶解液10mL付） 〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】次の疾患における造血幹細胞移植時の前処置：白血病，悪性リンパ腫，多発性骨髄腫，小児固形腫瘍
【用】(注) 造血幹細胞移植時の前処置として次記のとおり静注．移植は本剤の投与終了から24時間以上あけて行う．白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫：1日1回60mg/㎡を3日間，多発性骨髄腫：1日1回100mg/㎡を2日間投与可．小児（白血病，小児固形腫瘍）：1日1回70mg/㎡を3日間．総量及び1日投与量は，患者の状態，併用する薬剤，全身放射線照射併用により適宜減量

……

（ラニムスチン）Ranimustine

▶注射用サイメリン50mg（要時） 劇

Cymerin 50mg1瓶　〔田辺三菱〕
【効】膠芽腫，骨髄腫，悪性リンパ腫，慢性骨髄性白血病，真性多血症，本態性血小板増多症
【用】(注) 次記用量を生食液又は5%ブドウ糖注射液100～250mLに溶解し，30～90分で点滴静注するか，又は10～20mLに溶解し，ゆっくり（30～60秒）静脈内に．1回量は50～90mg/㎡とし，次回の投与は血液所見の推移にしたがって6～8週後に行う．悪性リンパ腫のうち成人T細胞白血病リンパ腫に対して他の抗悪性腫瘍剤と本剤を併用する場合は，投与間隔は4週間以上とする．患者の状態により適宜増減

……

422. 代謝拮抗剤

4221. メルカプトプリン系製剤

（メルカプトプリン水和物）Mercaptopurine hydrate

▶ロイケリン散10% 劇

Leukerin 100mg1g　〔大原〕
【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：急性白血病，慢性骨髄性白血病
【用】(内) 緩解導入量としては，1日2～3mg/kgを単独又は他の抗腫瘍剤と併用．緩解後は緩解導入量を下回る量を単独又は他の抗腫瘍剤と併用．年齢，症状により適宜増減

……

4222. メトトレキサート製剤

（メトトレキサート）Methotrexate

▶注射用メソトレキセート5mg 劇

Methotrexate 5mg1瓶　〔ファイザー〕
【効】①〔メトトレキサート通常療法〕次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）．②〔CMF療法〕乳癌．③〔M-VAC療法〕尿路上皮癌
【用】(注) ①本剤は静脈内，髄腔内又は筋肉内に注射する．必要に応じて動脈内又は腫瘍内に注射する．〔急性白血病・慢性リンパ性白血病・慢性骨髄性白血病〕次の量を1日量として，1週間に3～6回．幼児：1.25～2.5mg．小児：2.5～5mg．成人：5～10mg．白血病の髄膜浸潤による髄膜症状（髄膜白血病）には，1回0.2～0.4mg/kgとして，髄腔内に2～7日ごとに1回注射．年齢，症状により適宜増減．〔絨毛性疾患〕1クールを5日間とし，1日10～

30mg．休薬期間は通常，7～12日間であるが，前回の投与によって副作用があらわれた場合は，副作用が消失するまで休薬．年齢，症状により適宜増減．〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水2mLを加えて溶解し，1mL中メトトレキサートとして2.5mgになるように調製．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．②シクロホスファミド及びフルオロウラシルとの併用において，メトトレキサートとして1回40mg/㎡を静注．前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休薬．年齢，症状により適宜増減．標準的な投与量及び投与方法は，シクロホスファミドを1日量として65mg/㎡を14日間連日経口投与，メトトレキサートを1日量として40mg/㎡を第1日目と第8日目に静注，及びフルオロウラシルを1日量として500mg/㎡を第1日目と第8日目に静注．これを1クールとして4週ごとに繰り返す．〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水2mLを加えて溶解し用いるか，あるいは生食液又は5%ブドウ糖液20mLを加え溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．③ビンブラスチン硫酸塩，ドキソルビシン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，メトトレキサートとして1回30mg/㎡を静注．前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休薬する．年齢，症状により適宜減量．標準的な投与量及び投与方法は，治療1，15及び22日目にメトトレキサート30mg/㎡，治療2，15及び22日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡，治療2日目にドキソルビシン塩酸塩30mg/㎡及びシスプラチン70mg/㎡を静注する．これを1クールとして4週ごとに繰り返す．〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水2mLを加えて溶解し用いるか，あるいは生食液又は5%ブドウ糖液20mLを加え溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること

（メトトレキサート）Methotrexate

▶注射用メソトレキセート 50mg 劇

Methotrexate 50mg1瓶〔ファイザー〕

【効】①〔メトトレキサート通常療法〕次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）．②〔CMF療法〕乳癌．③〔メトトレキサート・ロイコボリン救援療法〕肉腫（骨肉腫，軟部肉腫等），急性白血病の中枢神経系及び睾丸への浸潤に対する緩解，悪性リンパ腫の中枢神経系への浸潤に対する緩解．④〔メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法〕胃癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強．⑤〔M-VAC療法〕尿路上皮癌

【用】(注) ①本剤は静脈内，髄腔内又は筋肉内に注射．必要に応じて動脈内又は腫瘍内に注射．〔急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病〕次の量を1日量として，1週間に3～6回注射．幼児：1.25～2.5mg．小児：2.5～5mg．成人：5～10mg．白血病の髄膜浸潤による髄膜症状（髄膜白

血病）には，1回の注射量を0.2～0.4 mg/kgとして，髄腔内に2～7日ごとに1回注射．年齢，症状により適宜増減．〔絨毛性疾患〕1クールを5日間とし，1日10～30mgを注射．休薬期間は通常，7～12日間であるが，前回の投与によって副作用があらわれた場合は，副作用が消失するまで休薬．年齢，症状により適宜増減．〔注射液の調製法〕本剤に生食液20mLを加えて溶解し，1mL中メトトレキサートとして2.5mgになるように調製．高濃度溶液が必要な場合には，注射用蒸留水2mLを加えて溶解し，1mL中メトトレキサートとして25mgになるように調製．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．②シクロホスファミド及びフルオロウラシルとの併用において，メトトレキサートとして1回40mg/㎡を静注．前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休薬．標準的な投与量及び投与方法は，シクロホスファミドを1日量として65mg/㎡を14日間連日経口投与，メトトレキサートを1日量として40mg/㎡を第1日目と第8日目に静注，及びフルオロウラシルを1日量として500mg/㎡を第1日目と第8日目に静注する．これを1クールとして4週ごとに繰り返す．〔注射液の調製法〕メトトレキサートを生食液又は5%ブドウ糖液20mLに溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．③〔肉腫〕1週間に1回100～300mg/kgを約6時間で点滴静注．その後，ロイコボリンの投与を行う（ロイコボリンの投与は，メトトレキサート投与終了3時間目よりロイコボリンとして1回15mgを3時間間隔で9回静注，以後6時間間隔で8回静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用があらわれた場合には，用量を増加し，投与期間を延長する．年齢，症状により適宜増減）．メトトレキサートの投与間隔は，1～4週間とする．年齢，症状により適宜増減．〔急性白血病，悪性リンパ腫〕1週間に1回30～100mg/kg（有効なメトトレキサート脳脊髄液濃度を得るには，1回メトトレキサートとして30mg/kg以上の静注が必要）を約6時間で点滴静注する．その後ロイコボリンの投与を行う（ロイコボリンの投与は，メトトレキサート投与終了3時間目よりロイコボリンとして1回15mgを3時間間隔で9回静注，以後6時間間隔で8回静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用があらわれた場合には，用量を増加し，投与期間を延長する．年齢，症状により適宜増減.）．メトトレキサートの投与間隔は，1～4週間とする．年齢，症状により適宜増減．〔注射液の調製法〕メトトレキサートを生食液又は5%ブドウ糖液250～500mLに溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．④メトトレキサートとして1回100mg/㎡（3mg/kg）を静注した後，1～3時間後にフルオロウラシルとして1回600mg/㎡（18mg/kg）を静注又は点滴静注．その後，ロイコボリンの投与を行う（ロイコボリンの投与は，メトトレキサート投与後24時間目よりロイコボリンとして1回15mgを6時間間隔で2～6回（メトトレキサート

投与後24，30，36，42，48，54時間目）静注又は筋注あるいは経口投与する．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用があらわれた場合には，用量を増加し，投与期間を延長する．年齢，症状により適宜増減.）．本療法の間隔は，1週間とする．年齢，症状により適宜増減．〔注射液の調製法〕メトトレキサートを生食液又は5%ブドウ糖液20mLに溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること．⑤ビンブラスチン硫酸塩，ドキソルビシン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，メトトレキサートとして，1回30mg/m²を静注．前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休薬．年齢，症状により適宜減量．標準的な投与量及び投与方法は，治療1，15及び22日目にメトトレキサート30mg/m²，治療2，15及び22日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/m²，治療2日目にドキソルビシン塩酸塩30mg/m²及びシスプラチン70mg/m²を静注する．これを1クールとして4週ごとに繰り返す．〔注射液の調製法〕メトトレキサートを生食液又は5%ブドウ糖液20mLに溶解して用いる．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること．調製後は速やかに使用すること

……

（メトトレキサート）Methotrexate

▶メソトレキセート錠2.5mg（院外）

劇

Methotrexate 2.5mg1錠〔ファイザー〕

【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病．②絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）

【用】(内) ①次の量を1日量として1週間に3～6日：5～10mg，小児2.5～5mg，幼児1.25～2.5mg．②1クールを5日間とし，1日10～30mg．休薬期間は，7～12日間であるが，前回の投与によって副作用が現れた場合，副作用が消失するまで休薬．いずれの場合でも年齢，症状により適宜増減

……

（メトトレキサート）Methotrexate

▶メソトレキセート点滴静注液200mg

劇

Methotrexate 200mg8mL1瓶

〔ファイザー〕

▶メソトレキセート点滴静注液1000mg

劇

Methotrexate 1,000mg40mL1瓶

【効】メトトレキサート・ロイコボリン救援療法：①肉腫（骨肉腫，軟部肉腫等）．②急性白血病の中枢神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解．悪性リンパ腫の中枢神経系への浸潤に対する寛解

【用】(注) ①メトトレキサートとして1週間に1回100～300mg/kgを約6時間で点滴静注．その後，ロイコボリンの投与を行う（ロイコボリンの投与は，メトトレキサート投与終了後，3時間後よりロイコボリンとして15mgを3時間ごとに9回静注，以後6時間ごとに8回静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合には，ロイコボリンの用量を増加し，投与期間を延長．年齢，症状により適宜増減.）．メトトレキサートの投与間隔は，1～4週間とする．年齢，症状により適宜増減．②メトトレキ

サートとして1週間に1回30～100mg/kg（有効なメトトレキサート脳脊髄液濃度を得るには，1回30mg/kg以上の静注が必要）を約6時間で点滴静注．その後，ロイコボリンの投与を行う（ロイコボリンの投与は，メトトレキサート投与終了後，3時間後よりロイコボリンとして15mgを3時間ごとに9回静注，以後6時間ごとに8回静注又は筋注．メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合には，ロイコボリンの用量を増加し，投与期間を延長．年齢，症状により適宜増減.）．メトトレキサートの投与間隔は，1～4週間とする．年齢，症状により適宜増減．（注射液の調製法）希釈して用いる場合には，本剤を生食液又は5%ブドウ糖液等に加えて250～500mLとなるように調製．本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意．調製後は速やかに使用すること

4223. フルオロウラシル系製剤

（カペシタビン）Capecitabine

▶カペシタビン錠300mg「ヤクルト」後 劇

Capecitabine 300mg1錠 〔高田〕

【効】①手術不能又は再発乳癌．②結腸・直腸癌における補助化学療法．③治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．④胃癌

【用】(内) ①A法又はB法，ラパチニブトシル酸塩水和物と併用する場合にはC法．②B法．オキサリプラチンと併用する場合にはC法．直腸癌における補助化学療法で放射線照射と併用する場合にはD法．③他の抗悪性腫瘍剤との併用でC法又はE法．④白金製剤との併用でC法

A法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，21日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900mg，体表面積1.31㎡以上1.64㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.64㎡以上：1回用量1500mg）．

B法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.33㎡未満：1回用量1500mg，体表面積1.33㎡以上1.57㎡未満：1回用量1800mg，体表面積1.57㎡以上1.81㎡未満：1回用量2100mg，体表面積1.81㎡以上：1回用量2400mg）

C法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.36㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.36㎡以上1.66㎡未満：1回用量1500mg，体表面積1.66㎡以上1.96㎡未満：1回用量1800mg，体表面積1.96㎡以上：1回用量2100mg）

D法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，5日間連日投与し，その後2日間休薬．これを繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900mg，体表面積1.31㎡以上1.64㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.64㎡以上：1回用量1500mg）

E法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後30分以内に1日2回，14日間連日投与し，その後7日間休

薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．（体表面積1.31㎡未満：1回用量900mg，体表面積1.31㎡以上1.69㎡未満：1回用量1200mg，体表面積1.69㎡以上2.07㎡未満：1回用量1500mg，2.07㎡以上：1800mg）

……

（ドキシフルリジン）Doxifluridine

▶フルツロンカプセル200（院外）

劇

Furtulon 200mg1カプセル　〔中外〕

【効】胃癌，結腸・直腸癌，乳癌，子宮頸癌，膀胱癌

【用】（内）1日量として800～1200mgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（フルオロウラシル）Fluorouracil

▶フルオロウラシル注1000mg「トーワ」後

劇

Fluorouracil 1,000mg1瓶　〔東和〕

【効】①次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：胃癌，肝癌，結腸・直腸癌，乳癌，膵癌，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌．②次記の疾患については，他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用することが必要である：食道癌，肺癌，頭頸部腫瘍．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：頭頸部癌，食道癌．治癒切除不能な進行・再発の胃癌．④レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌．⑤レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：小腸癌，治癒切除不能な膵癌，治癒切除不能な進行・再発の胃癌

【用】（注）①1）1日5～15mg/kgを最初の5日間連日1日1回静注又は点滴静注．以後5～7.5mg/kgを隔日に1日1回静注又は点滴静注．2）1日5～15mg/kgを隔日に1日1回静注又は点滴静注．3）1日5mg/kgを10～20日間連日1日1回静注又は点滴静注．4）1日10～20mg/kgを週1回静注又は点滴静注．5）必要に応じて1日5mg/kgを適宜動注．年齢，症状により適宜増減．②1日5～10mg/kgを他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用し，単独で使用する場合に準じ，又は間歇的に週1～2回用いる．③他の抗悪性腫瘍剤との併用療法において，1日1,000mg/㎡までを，4～5日間連日で持続点滴．投与を繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与．本剤単独投与の場合には併用投与時に準じる．年齢，患者の状態などにより適宜減量．④1）レボホリナートとして1回100mg/㎡を2時間かけて点滴静注し，直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注，さらにフルオロウラシルとして600mg/㎡を22時間かけて持続静注．これを2日間連続して行い，2週間ごとに繰り返す．2）レボホリナートとして1回250mg/㎡を2時間かけて点滴静注し，直後にフルオロウラシルとして2,600mg/㎡を24時間持続静注．1週間ごとに6回繰り返した後，2週間休薬．これを1クールとする．3）レボホリナートとして1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静注，さらにフルオロウラシルとして2,400～3,000mg/㎡を46時間持続静注．これを2週間ごとに繰り返す．年齢，患者の状態などにより適宜減量．⑤レボホリナートとして1回200mg/㎡を2時間かけて点滴静注．レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして400mg/㎡を静

注，さらにフルオロウラシルとして2,400mg/㎡を46時間持続静注．これを2週間ごとに繰り返す．年齢，患者の状態などにより適宜減量

……

4224. シトシン系製剤

（ゲムシタビン塩酸塩）Gemcitabine hydrochloride

▶ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」 劇

Gemcitabine 200mg1瓶 〔高田〕

▶ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」 劇

Gemcitabine 1g1瓶

【効】①膵癌，胆道癌，尿路上皮癌，がん化学療法後に増悪した卵巣癌，再発又は難治性の悪性リンパ腫．②非小細胞肺癌．③手術不能又は再発乳癌

【用】(注) ①1回1000mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1回1250mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．③1回1000mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬する．これを1コースとして投与を繰り返す．シスプラチンと併用する場合は，ゲムシタビンとして1回1250mg/㎡を30分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬を1コースとすることもできる．患者の状態により適宜減量

……

（シタラビン）Cytarabine

▶キロサイド注20mg 劇

Cylocide 20mg1mL1管 〔日本新薬〕

▶キロサイド注100mg 劇

Cylocide 100mg5mL1管

【効】①急性白血病（赤白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化例を含む）．②消化器癌（胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌等），肺癌，乳癌，女性性器癌（子宮癌等）等．但し他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，マイトマイシンC，シクロホスファミド水和物，メトトレキサート，ビンクリスチン硫酸塩，ビンブラスチン硫酸塩等）と併用する場合に限る．③膀胱腫瘍

【用】(注) ①1) 寛解導入：1日0.8～1.6mg/kg，小児0.6～2.3mg/kg，を250～500mLの5%ブドウ糖液あるいは生食液に混合し，点滴静注するか，又は20mLの20%ブドウ糖液あるいは生食液に混合し，ワンショットで静注．2～3週間連続投与を行う．2) 維持療法：寛解が得られた場合，維持療法として前記用量を1週1回そのまま皮下注，筋注するか，あるいは前記用法に従い静注．3) シタラビン少量療法：次記の用量を10～14日間皮下又は静注，1回10～20mgを1日2回か1回20mg/㎡を1日1回．4) シタラビン標準量療法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日100～200mg/㎡を5～7日間点滴静注．5) 髄腔内化学療法：1回25～40mgを1週間に1～2回髄腔内に投与．1歳：15～20mg．2歳：20～30mg．3歳以上：25～40mg．併用する他の抗腫瘍剤及び患者の状態により投与間隔は適宜延長する．髄液に異常所見を認める場合は，正常化するまで投与を継続する．年齢，症状により適宜増減．②1) 静注：他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，マイトマイシンC，シクロホスファミド水和物，メトトレキサート，ビンクリスチン硫酸塩等）と併用

するときは，1回0.2～0.8mg/kgを1週間に1～2回点滴静注するか，又はワンショットで静脈内投与．2）局所動脈内注射：1日0.2～0.4mg/kgを他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，シクロホスファミド水和物，ビンクリスチン硫酸塩，ビンブラスチン硫酸塩等）と併用して持続注入ポンプで投与．年齢，症状により適宜増減．③単独膀胱内注入を行う場合，200～400mgを，また，他の抗腫瘍剤と併用し，膀胱内注入を行う場合は，100～300mgを10～40mLの生食液又は注射用蒸留水に混合して1日1回又は週2～3回膀胱内に注入．年齢，症状により適宜増減．併用する薬剤の組合せ，併用量等は医師の判断による

（シタラビン）Cytarabine

▶キロサイドN注400mg 劇

Cylocide N 400mg20mL1管〔日本新薬〕

▶キロサイドN注1g 劇

Cylocide N 1g50mL1瓶

【効】シタラビン大量療法：急性白血病（①急性骨髄性白血病，②急性リンパ性白血病）における次記療法．再発又は難治例に対する寛解導入法（サルベージ療法）．地固め療法．③再発又は難治性の悪性リンパ腫．但し，②③については他の抗腫瘍剤と併用する場合に限る．④腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置

【用】（注）①再発又は難治例に対する寛解導入療法（サルベージ療法）：1回2g/㎡を5%ブドウ糖液あるいは生食液に混合し300～500mLとし，12時間毎に3時間かけて最大6日間連日点滴静注．患者の年齢，末梢血及び骨髄の状態等により適宜減量．小児：1回3g/㎡を12時間毎に3時間かけて3日間連日点滴静注．地固め療法：1回2g/㎡を5%ブドウ糖液あるいは生理食塩液に混合して300～500mLとし，12時間毎に3時間かけて最大6日間点滴静注，又は1回3g/㎡を12時間毎に3時間かけて3日間点滴静注．患者の年齢，末梢血及び骨髄の状態等により適宜減量．小児に投与する場合には，1回1～2g/㎡を12時間毎に3時間かけて点滴で3～5日間静注，又は1回3g/㎡を12時間毎に3時間かけて3日間点滴静注．②他の抗腫瘍剤と併用し，1回2g/㎡を5%ブドウ糖液あるいは生食液に混合し300～500mLとし，12時間毎に3時間かけて最大6日間連日点滴静注．患者の年齢，末梢血及び骨髄の状態等により適宜減量．小児：他の抗腫瘍剤と併用し，1回2g/㎡を12時間毎に3時間かけて3日間連日点滴静注．患者の年齢，末梢血及び骨髄の状態等により適宜減量．③他の抗腫瘍剤と併用し，1回2g/㎡を5%ブドウ糖液あるいは生食液に混合し300～500mLとし，1日1～2回3時間かけて1～2日間（最大2回）連日点滴静注．患者の年齢，末梢血及び骨髄の状態等により適宜減量．小児：他の抗腫瘍剤と併用し，1回2g/㎡を12時間毎に3時間かけて3日間連日点滴静注．患者の年齢，末梢血及び骨髄の状態等により適宜減量．④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用する

（シタラビンオクホスファート水和物）Cytarabine ocphosphate hydrate

▶スタラシドカプセル50 劇

Starasid 50mg1カプセル　〔日本化薬〕

【効】①成人急性非リンパ性白血病（強力な化学療法が対象となる症例にはその療法を優先する）．②骨髄異形成症

候群（Myelodysplastic Syndrome）
【用】(内）次の1日量を1～3回に分割し食後，2～3週間連続，2～3週間休薬．これを繰り返す．疾患，症状等により適宜増減．①100～300mg．②100～200mg

4229. その他の代謝拮抗剤

（クロファラビン）Clofarabine

▶エボルトラ点滴静注20mg（要時） 劇

Evoltra 20mg20mL1瓶　〔サノフィ〕
【効】再発又は難治性の急性リンパ性白血病
【用】(注）52mg/㎡を1日1回2時間以上かけて点滴静注．これを5日間連日投与し，少なくとも9日間休薬．これを1クールとして繰り返す．患者の状態により適宜減量

（ネララビン）Nelarabine

▶アラノンジー静注用250mg（要時） 劇

Arranon G 250mg50mL1瓶
〔ノバルティス〕
【効】再発又は難治性の次記疾患：T細胞急性リンパ性白血病，T細胞リンパ芽球性リンパ腫
【用】(注）1500mg/㎡を1日1回2時間以上かけて点滴静注．これを1，3，5日目に投与し，その後16日間休薬．21日間を1クールとして繰り返す．小児：650mg/㎡を1日1回1時間以上かけて点滴静注．これを5日間連日投与し，その後16日間休薬．21日間を1クールとして繰り返す

（ヒドロキシカルバミド）Hydroxycarbamide

▶ハイドレアカプセル500mg 劇

Hydrea 500mg1カプセル
〔クリニジェン〕
【効】慢性骨髄性白血病，本態性血小板血症，真性多血症
【用】(内）1日500mg～2000mgを1～3回に分割．寛解後の維持には1日500mg～1000mgを1～2回に分割．血液所見，症状，年齢，体重により初回量，維持量を適宜増減

（プララトレキサート）Pralatrexate

▶ジフォルタ注射液20mg（要時） 劇

Difolta 20mg1mL1瓶　〔ムンディ〕
【効】再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫
【用】(注）1日1回30mg/㎡（体表面積）を3～5分間かけて週1回静注．これを6週連続で行い，7週目は休薬．これを1サイクルとして繰り返す．患者の状態により適宜減量

（フルダラビンリン酸エステル）Fludarabine phosphate

▶フルダラ錠10mg（要時） 劇

Fludara 10mg1錠　〔サノフィ〕
【効】①再発又は難治性の次の疾患：低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫，マントル細胞リンパ腫．②貧血又は血小板減少症を伴う慢性リンパ性白血病
【用】(内）40mg/㎡を1日1回5日間連日経口投与，23日間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．体表面積により，次の投与量を1日用量とする．〔体表面積〕0.89－1.13㎡：40mg（4錠）．1.14－1.38㎡：50mg（5錠）．1.39－1.63㎡：60mg（6錠）．1.64－1.88

㎡：70mg（7錠）．1.89－2.13㎡：80mg（8錠）．2.14－2.38㎡：90mg（9錠）

……

（フルダラビンリン酸エステル）
Fludarabine phosphate

▶フルダラ静注用50mg 劇

Fludara 50mg1瓶 〔サノフィ〕

【効】①貧血又は血小板減少症を伴う慢性リンパ性白血病．②再発又は難治性の次記疾患：低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫，マントル細胞リンパ腫．急性骨髄性白血病．③次記疾患における同種造血幹細胞移植の前治療：急性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群，慢性骨髄性白血病，慢性リンパ性白血病，悪性リンパ腫，多発性骨髄腫．④腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置

【用】(注) ①②〈再発又は難治性の急性骨髄性白血病除く〉1日量20mg/㎡を5日間連日点滴静注（約30分）し，23日間休薬．これを1クールとし，投薬を繰り返す．患者の状態により適宜増減．〈再発又は難治性の急性骨髄性白血病〉他の抗悪性腫瘍剤等との併用において，1日量30mg/㎡（体表面積）を5日間連日点滴静注（約30分）．患者の状態により，投与量及び投与日数は適宜減．③1日量30mg/㎡を6日間連日点滴静注（約30分）する．患者の状態により，投与量及び投与日数は適宜減．④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用

……

（ペメトレキセドナトリウム水和物）
Pemetrexed sodium hydrate

▶ペメトレキセド点滴静注液100mg「NK」後 劇

Pemetrexed 100mg4mL1瓶 〔日本化薬〕

▶ペメトレキセド点滴静注液800mg「NK」後 劇

Pemetrexed 800mg32mL1瓶

【効】①悪性胸膜中皮腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③扁平上皮癌を除く非小細胞肺癌における術前補助療法

【用】(注) ①シスプラチンとの併用において，1日1回500mg/m^2（体表面積）を10分間かけて点滴静注，少なくとも20日間休薬．これを1コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1日1回500mg/m^2（体表面積）を10分間かけて点滴静注，少なくとも20日間休薬．これを1コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回500mg/m^2（体表面積）を10分間かけて点滴静注し，少なくとも20日間休薬．これを1コースとし，最大4コース投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

▶エスワンタイホウ配合OD錠T20後 劇

S-1TAIHO OD 20mg1錠（テガフール相当量） 〔岡山大鵬〕

1錠中：	
テガフール	20mg
ギメラシル	5.8mg
オテラシルカリウム	19.6mg

▶エスワンタイホウ配合OD錠T25後 劇

S-1TAIHO OD 25mg1錠（テガフール相当量）

1錠中：	
テガフール	25mg
ギメラシル	7.25mg
オテラシルカリウム	24.5mg

【効】①胃癌，結腸・直腸癌，頭頸部

癌，非小細胞肺癌，手術不能又は再発乳癌，膵癌，胆道癌．②ホルモン受容体陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法

【用】(内) ①胃癌にはA法，B法又はC法，結腸・直腸癌にはA法，C法又はD法，頭頸部癌にはA法，非小細胞肺癌にはA法，B法又はC法，手術不能又は再発乳癌にはA法，膵癌にはA法又はC法，胆道癌にはA法，E法又はF法を使用．

A法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，28日間連日経口投与し，その後14日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜増減．増量は本剤の投与によると判断される臨床検査値異常（血液検査，肝・腎機能検査）及び消化器症状が発現せず，安全性に問題がなく，増量できると判断される場合に初回基準量から一段階までとし，75mg/回を限度．B法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，21日間連日経口投与し，その後14日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．C法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．D法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後14日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．E法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，7日間連日経口投与し，その後7日間休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．A法～E法における初回投与量（1回量）：体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）40mg/回．1.25㎡以上～1.5㎡未満：50mg/回．1.5㎡以上：60mg/回．F法における初回投与量（1回量）：体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）朝40mg/回，夕20mg/回．1.25㎡以上～1.5㎡未満：40mg/回．1.5㎡以上：50mg/回．②内分泌療法剤との併用において，次記投与量を朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後7日間休薬．これを1クールとして最長1年間，投与を繰り返す．患者の状態により適宜増減．初回基準量を超える増量は行わない．体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフール相当量）40mg/回．1.25㎡以上～1.5㎡未満：50mg/回．1.5㎡以上：60mg/回

▶ユーエフティ配合カプセルT100（要時） 劇

UFT 100mg1カプセル（テガフール相当量） 〔大鵬〕

1カプセル中：	
テガフール	100mg
ウラシル	224mg

▶ユーエフティ E配合顆粒T100（院外） 劇

UFT E 100mg0.5g1包（テガフール相当量）

0.5g中：	
テガフール	100mg
ウラシル	224mg

【効】①テガフール・ウラシル通常療法：次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：頭頸部癌，胃癌，結腸・直腸癌，肝臓癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肺癌，乳癌，膀胱癌，前立腺癌，子宮頸癌．②ホリナート・テガフール・ウラシル療法：結腸・直腸癌
【用】(内) ①1日量として，テガフール300～600mg相当量を1日2～3回に分割．子宮頸癌については，1日量として，テガフール600mg相当量を1日2～3回に分割．他の抗悪性腫瘍剤との併用の場合は前記に準じて投与．②結腸・直腸癌に対して，1日量として，テガフール300～600mg相当量（300mg/m²を基準）を1日3回に分割し（約8時間ごと），食事の前後1時間を避けて．ホリナートの投与量は，75mgを1日3回に分割し（約8時間ごと），テガフール・ウラシル配合剤と同時に経口投与．以上を28日間連日，その後7日間休薬．これを1クールとして投与を繰り返す

……

423. 抗腫瘍性抗生物質製剤

4231. マイトマイシンC製剤

（マイトマイシンC）Mitomycin C

▶マイトマイシン注用2mg（要時） 劇

Mitomycin 2mg1瓶　〔協和キリン〕
【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，胃癌，結腸・直腸癌，肺癌，膵癌，肝癌，子宮頸癌，子宮体癌，乳癌，頭頸部腫瘍
【用】(注) ①間歇投与法：1日4～6mgを週1～2回静注．年齢，症状により適宜増減．②連日投与法：1日2mgを連日静注．年齢，症状により適宜増減．③大量間歇投与法：1日10～30mgを1～3週間以上の間隔で静注．年齢，症状により適宜増減．④他の抗悪性腫瘍剤との併用：1日2～4mgを週1～2回他の抗悪性腫瘍剤と併用して静注．年齢，症状により適宜増減．注射液の調製法：2mg当り，5mLの割合に生理食塩液を加えて溶解

……

4233. アクチノマイシンD製剤

（アクチノマイシンD）Actinomycin D

▶コスメゲン静注用0.5mg（要時） 劇

Cosmegen 0.5mg1瓶　〔ノーベル〕
【効】①ウイルムス腫瘍，絨毛上皮腫，破壊性胞状奇胎．②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，腎芽腫その他腎原発悪性腫瘍）
【用】(注) ①1日量0.010mg/kg5日間の静注を1クール．小児：1日量0.015mg/kg5日間の静注を1クール．休薬期間は2週間であるが，前回の投与によって中毒症状が現れた場合，中毒症状が消失するまで休薬．②1回投与法：1日1回1.25～1.35mg/m²（体重30kg以上：1日最大投与量2.3mg）又は0.045mg/kg（体重30kg未満）を静注又は点滴静注とする．分割投与法：1日1回0.015mg/kg（1日最大投与量0.5mg）を静注又は点滴静注，5日間連続投与とする．休薬期間は2週間であるが，前回の投与によって中毒症状が現れた場合，中毒症状が消失するまで休薬．年齢，併用薬，患者の状態に応じて適宜減量

……

4234. ブレオマイシン系製剤

（ブレオマイシン塩酸塩）Bleomycin hydrochloride

▶ブレオ注射用15mg 劇
Bleo 15mg1瓶 〔日本化薬〕
【効】皮膚癌，頭頸部癌（上顎癌，舌癌，口唇癌，咽頭癌，喉頭癌，口腔癌等），肺癌（特に原発性及び転移性扁平上皮癌），食道癌，悪性リンパ腫，子宮頸癌，神経膠腫，甲状腺癌，胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）
【用】(注) ①静注：15mg～30mgを生理食塩液又は，ブドウ糖液等の適当な静脈用注射液約5～20mLに溶解し，緩徐に．発熱の著しい場合は1回量を5mg又はそれ以下とする．②筋注・皮下注：15mg～30mgを生理食塩液等の適当な溶解液約5mLに溶解．患部の周辺に皮下注する場合は1mg/1mL以下の濃度．③動注：5mg～15mgを生理食塩液又はブドウ糖液等の適当な注射液に溶解し，シングルショット又は連続的に．④注射の頻度：1週2回を原則とし，症状に応じて1日1回（連日）ないし1週間1回に適宜増減．⑤総投与量：総投与量は腫瘍の消失を目標とし，300mg以下．胚細胞腫瘍に対し，確立された標準的な他の抗癌剤との併用療法にあっては360mg以下．⑥小児への投与：小児の胚細胞腫瘍，悪性リンパ腫に対しては，次記の用法・用量で投与；1回10mg～20mg/m²を1～4週間ごとに静脈内投与．1回量として成人の最大用量（30mg）まで

（ブレオマイシン硫酸塩）Bleomycin sulfate

▶ブレオS軟膏5mg/g（院外） 劇
Bleo S 0.5%5g1本 〔日本化薬〕
【効】皮膚悪性腫瘍
【用】(外) 1日1回ODT（閉鎖密封療法），ODTが困難な場合には1日2～3回単純塗布，100cm²につき5～12.5mg（本剤として1～2.5g）

4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤

（アクラルビシン塩酸塩）Aclarubicin hydrochloride

▶アクラシノン注射用20mg（要時） 劇
Aclacinon 20mg1瓶 〔アステラス〕
【効】次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解及び改善：①胃癌，肺癌，乳癌，卵巣癌，悪性リンパ腫．②急性白血病
【用】(注) 1バイアルを生食液又は5%ブドウ糖液10mLに溶解して，①1）1日40～50mg（0.8～1.0mg/kg）を1週間に2回．1，2日連日又は1，4日静脈内へワンショットまたは点滴投与する．2）1日20mg（0.4mg/kg）を7日間連日静脈内へワンショット投与又は点滴投与後，7日間休薬しこれを反復．②1日20mg（0.4mg/kg）を10～15日間連日静脈内へワンショットまたは点滴投与する

（アムルビシン塩酸塩）Amrubicin hydrochloride

▶カルセド注射用20mg 劇
Calsed 20mg1瓶 〔日本化薬〕

▶カルセド注射用50mg 劇
Calsed 50mg1瓶

【効】非小細胞肺癌，小細胞肺癌
【用】(注) 45mg/m²を約20mLの生理食塩液あるいは5%ブドウ糖注射液に溶解し，1日1回3日間連日静脈内に投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．状態により適宜減量

……

(イダルビシン塩酸塩) Idarubicin hydrochloride

▶イダマイシン静注用5mg 毒

Idamycin 5mg1瓶 〔ファイザー〕
【効】急性骨髄性白血病（慢性骨髄性白血病の急性転化を含む）
【用】(注) 1バイアル5mgに5mLの注射用水を加え溶解する．12mg/m²を1日1回，3日間連日静脈内投与．骨髄機能が回復するまで休薬し，繰り返す

……

(エピルビシン塩酸塩) Epirubicin hydrochloride

▶エピルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」 後 劇

Epirubicin hydrochloride 10mg1瓶 〔日本化薬〕

▶エピルビシン塩酸塩注射用50mg「NK」 後 劇

Epirubicin hydrochloride 50mg1瓶
【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①急性白血病．②悪性リンパ腫．③乳癌，卵巣癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍）．④肝癌．⑤膀胱癌（表在性膀胱癌に限る）．⑥次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法）．⑦肝癌に対する肝動脈化学塞栓療法（TACE）
【用】(注) ①15mg/m²を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回5～7日間連日静注，3週間休薬，これを1クールとし，必要に応じて2～3クール反復．②40～60mg/m²を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，3～4週休薬，これを1クールとし，3～4クール反復．③60mg/m²を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，3～4週休薬，これを1クールとし，3～4クール反復．④60mg/m²を約20mLの注射用水に溶解し，肝動脈内に挿入されたカテーテルより，1日1回肝動脈内に投与し3～4週休薬，これを1クールとし，3～4クール反復．⑤60mgを30mLの生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連日膀胱内注入，4日間休薬，これを1クールとし，2～4クール反復．注入に際しては，ネラトンカテーテルで導尿し十分に膀胱腔内を空にした後，同カテーテルよりエピルビシン塩酸塩溶液を注入し，1～2時間膀胱腔内に把持する．年齢，症状，副作用により，適宜増減．⑥1) シクロホスファミド水和物との併用：100mg/m²を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，20日間休薬，これを1クールとし，4～6クール反復．2) シクロホスファミド水和物，フルオロウラシル併用：100mg/m²を約20mLの注射用水に溶解し，1日1回静注，20日間休薬．これを1クールとし，4～6クール反復．年齢，症状により適宜減量．⑦10mgに対し，ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルを0.5～2mLの割合で加え，肝動脈内に挿入されたカテーテルより肝動脈内に投与．1日60mg/m²とするが，状態により適宜増減し，腫瘍血管に乳濁液が充満した時点で終了

……

（ダウノルビシン塩酸塩）Daunorubicin hydrochloride

▶ダウノマイシン静注用20mg 劇
Daunomycin 20mg1瓶 〔Meiji Seika〕
【効】急性白血病（慢性骨髄性白血病の急性転化を含む）
【用】(注) 1日量0.4～1.0mg/kgを，小児は1日量1.0mg/kgを連日あるいは隔日に3～5回静注又は点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日25～60mg（力価）/㎡（体表面積）を2～5回，小児は1日25～45mg（力価）/㎡（体表面積）を2～4回，連日あるいは1～6日間をあけて静脈内投与，骨髄機能が回復するまで休薬．この方法を1コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

（ドキソルビシン塩酸塩）Doxorubicin hydrochloride

▶ドキシル注20mg 劇
Doxil 20mg10mL1瓶 〔富士製薬〕
【効】①がん化学療法後に増悪した卵巣癌．②エイズ関連カポジ肉腫
【用】(注) ①1日1回50mg/㎡を1mg/分で静注，その後4週間休薬．これを1コースとして繰り返す．状態により適宜減量．②1日1回20mg/㎡を1mg/分で静注，その後2～3週間休薬．これを1コースとして繰り返す．状態により適宜減量

……

（ドキソルビシン塩酸塩）Doxorubicin hydrochloride

42

▶ドキソルビシン塩酸塩注射液50mg「サンド」後 劇
Doxorubicin hydrochloride 50mg 25mL1瓶 〔サンド〕
【効】◇ドキソルビシン塩酸塩通常療法
次の諸症の自覚的及び他覚的症状の緩解：①悪性リンパ腫，肺癌，消化器癌（胃癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肝癌，結腸癌，直腸癌等），乳癌，骨肉腫，⑧膀胱腫瘍．
次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：②乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法），③子宮体癌（術後化学療法，転移・再発時化学療法），④悪性骨・軟部腫瘍，⑤悪性骨腫瘍，⑥多発性骨髄腫，⑦小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫，腎芽腫等）．
◇M-VAC療法：⑨尿路上皮癌
【用】(注) ① (1) 1日量10mg（0.2mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回4～6日間連日静脈内ワンショット投与後，7～10日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．(2) 1日量20mg（0.4mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回2～3日間静脈内にワンショット投与後，7～10日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．(3) 1日量20～30mg（0.4～0.6mg/kg）を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連日静脈内にワンショット投与後，18日間休薬．この方法を1クールとし，2～3クール繰り返す．(4) 総投与量は500mg/㎡以下とする．悪性リンパ腫の場合：(5) 上記 (1) ～ (3) に従う．(6) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において，標準的な投与量及び投与方法は，以下のとおりとする．1) 1日1回25～50mg/㎡を静脈内投与し，繰り返す場合には少なくとも2週間以上の間隔をあける．2) 1日目は40mg/㎡，8日目は30mg/㎡を静脈内投与し，その後20日間休薬する．こ

の方法を1クールとし繰り返す．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．年齢，併用薬，患者の状態に応じて適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．②シクロホスファミド水和物との併用において，1日量60mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回静注後，13日間又は20日間休薬．この方法を1クールとし，4クール繰り返す．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．③シスプラチンとの併用において，1日量60mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回静注し，その後休薬し3週ごと繰り返す．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．④イホスファミドとの併用において，1日量20～30mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連続で静注し，その後休薬し3～4週ごと繰り返す．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．本剤単剤では①（3），（4）に従う．⑤シスプラチンとの併用において，1日量20mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1日1回3日間連続で静注又は点滴静注し，その後3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．疾患，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．⑥ビンクリスチン硫酸塩，デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において，1日量9mg/㎡を注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液に希釈して24時間持続静注．これを4日間連続で行う．その後休薬し，3～4週ごと繰り返す方法を1クールとする．年齢，症状により適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．⑦他の抗悪性腫瘍剤との併用において，次のとおりとする．（1）1日20～40mg/㎡を24時間持続点滴：1コース20～80mg/㎡を24～96時間かけて投与し，繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与．1日投与量は最大40mg/㎡とする．（2）1日1回20～40mg/㎡を静注又は点滴静注：1コース20～80mg/㎡を投与し，繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与．1日投与量は最大40mg/㎡とする．投与に際しては，注射用水又は生理食塩液に溶解し，必要に応じて輸液により希釈する．年齢，併用薬，患者の状態に応じて適宜減量．総投与量は500mg/㎡以下とする．⑧1日量30～60mgを20～40mLの生理食塩液に1～2mg/mLになるように溶解し，1日1回連日又は週2～3回膀胱腔内に注入．年齢・症状に応じて適宜増減．〔膀胱腔内注入法〕ネラトンカテーテルで導尿し，十分に膀胱腔内を空にしたのち同カテーテルより，30～60mgを20～40mLの生理食塩液に1～2mg/mLになるように溶解して膀胱腔内に注入し，1～2時間膀胱把持．⑨メトトレキサート，ビンブラスチン硫酸塩及びシスプラチンとの併用において，本剤を注射用水又は生理食塩液に溶解し，1回30mg/㎡を静注．年齢，症状により適宜減量．標準的な投与量及び投与方法は，メトトレキサート30mg/㎡を1日目に投与した後，2日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡，本剤30mg/㎡及びシスプラチン70mg/㎡を静注．15日目及び22日目に，メトトレキサート30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡を静注．これを1クールとして4週ごとに繰り返すが，本剤の総投与量は500mg/㎡以

下とする

（ピラルビシン塩酸塩）Pirarubicin hydrochloride

▶テラルビシン注射用10mg（要時） 劇

Therarubicin 10mg1瓶 〔Meiji Seika〕

【効】次記疾患の自覚的・他覚的症状の寛解並びに改善：頭頸部癌，乳癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍），卵巣癌，子宮癌，急性白血病，悪性リンパ腫

【用】(注) 1. 注射液の調製：本剤のバイアルに5%ブドウ糖注射液，注射用水又は生理食塩液10mLを加えて溶解.

2. 投与方法（1）静注の場合：頭頸部癌はIII法又はIV法を，乳癌及び胃癌はI法又はIII法を，卵巣癌及び子宮癌はI法を，尿路上皮癌はI法又はII法を，急性白血病はV法を，悪性リンパ腫はI法又はIV法を標準的用法・用量として選択.

I法（3～4週1回法）〔乳癌，胃癌，卵巣癌，子宮癌，尿路上皮癌，悪性リンパ腫〕：1日1回，40～60mg（25～40mg/m²），3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す.

II法（3～4週2回法）〔尿路上皮癌〕：1日1回，30～40mg（20～25mg/m²）を2日間連日投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す.

III法（週1回法）〔頭頸部癌，乳癌，胃癌〕：1日1回，20～40mg（14～25mg/m²）を1週間間隔で2～3回投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す.

IV法（連日法）〔頭頸部癌，悪性リンパ腫〕：1日1回，10～20mg（7～14mg/m²）を3～5日間連日投与し，3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す.

V法（連日法）〔急性白血病〕：1日1回，10～30mg（7～20mg/m²）を5日間連日投与．骨髄機能が回復するまで休薬し，繰り返す.

(2) 動脈内注射による頭頸部癌，膀胱癌の場合：1日1回，10～20mg（7～14mg/m²）を連日又は隔日に5～10回投与.

(3) 膀胱内注入による膀胱癌：カテーテルを用いて導尿した後，1日1回，15～30mgを500～1000μg/mLの溶液として週3回，各1～2時間膀胱内把持する．これを1クールとし，2～3クール繰り返す．年齢，症状により適宜増減

4239. その他の抗腫瘍性抗生物質製剤

（イノツズマブオゾガマイシン（遺伝子組換え））Inotuzumab ozogamicin (genetical Recombination)

▶ベスポンサ点滴静注用1mg（要時） 毒 生

Besponsa 1mg1瓶 〔ファイザー〕

【効】再発又は難治性のCD22陽性の急性リンパ性白血病

【用】(注) 1日目は0.8mg/m²（体表面積），8及び15日目は0.5mg/m²（体表面積）を1日1回，1時間以上かけて点滴静注後，休薬．成人には，1サイクル目は21～28日間，2サイクル目以降は28日間を1サイクルとし，投与を繰り返す．小児には，1サイクル目は21～42日間，2サイクル目以降は28～42日間を1サイクルとし，投与を繰り返す．投与サイクル数は造血幹細胞移植の施行予定を考慮して決定．患者の状態により適宜減量

（ゲムツズマブオゾガマイシン（遺伝子組換え））Gemtuzumab ozogamicin (genetical recombination)

▶マイロターグ点滴静注用5mg（要時） 毒 生

Mylotarg 5mg1瓶　〔ファイザー〕

【効】再発又は難治性のCD33陽性の急性骨髄性白血病

【用】(注) 1回量9mg/㎡（たん白質量として表記）を2時間かけて点滴静注．回数は，少なくとも14日間の投与間隔をおいて，2回とする

424. 抗腫瘍性植物成分製剤

（イリノテカン塩酸塩水和物）Irinotecan hydrochloride hydrate

▶イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「NK」 後 劇

Irinotecan hydrochloride 40mg2mL1瓶　〔日本化薬〕

▶イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NK」 後 劇

Irinotecan hydrochloride 100mg5mL1瓶

【効】①小細胞肺癌，非小細胞肺癌．②子宮頸癌，卵巣癌，胃癌（手術不能又は再発），結腸・直腸癌（手術不能又は再発）．③乳癌（手術不能又は再発），有棘細胞癌．④悪性リンパ腫（非ホジキンリンパ腫）．⑤小児悪性固形腫瘍．⑥治癒切除不能な膵癌

【用】(注) ①③はA法を，②はA法又はB法を，④はC法を，⑤はD法を，⑥はE法を1クールとして繰り返す．A法：1日1回，100mg/㎡を1週間間隔で3～4回点滴静注し，少なくとも2週間休薬．B法：1日1回，150mg/㎡を2週間間隔で2～3回点滴静注し，少なくとも3週間休薬．C法：1日1回，40mg/㎡を3日間連日点滴静注．これを1週毎に2～3回繰り返し，少なくとも2週間休薬．A～C法の投与量は，年齢，症状により適宜増減．D法：1日1回，20mg/㎡を5日間連日点滴静注．これを1週毎に2回繰り返し，少なくとも1週間休薬．E法：1日1回，180mg/㎡を点滴静注し，少なくとも2週間休薬．D法及びE法の投与量は，患者の状態により適宜減量．A法，B法及びE法では，投与量に応じて500mL以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，90分以上かけて点滴静注．C法では，投与量に応じて250mL以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60分以上かけて点滴静注．D法では，投与量に応じて100mL以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60分以上かけて点滴静注

（イリノテカン塩酸塩水和物）Irinotecan hydrochloride hydrate

▶オニバイド点滴静注43mg 劇

Onivyde 43mg10mL1瓶　〔日本セルヴィエ〕

【効】がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な膵癌

【用】(注) フルオロウラシル及びレボホリナートとの併用において，1回70mg/m^2（体表面積）を90分かけて2週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量

（エトポシド）Etoposide

▶ベプシド注100mg 劇

Vepesid 100mg5mL1瓶　〔チェプラファーム〕

【効】①肺小細胞癌，悪性リンパ腫，急

性白血病，睾丸腫瘍，膀胱癌，絨毛性疾患．②胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）．③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，腎芽腫その他腎原発悪性腫瘍等）．④腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置

【用】(注) ①1日量60～100mg/㎡を5日間連続点滴静注し，3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．投与量は疾患，症状により適宜増減．②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い，1日量100mg/㎡を5日間連続点滴静注し，16日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日量100～150mg/㎡を3～5日間連続点滴静注し，3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる

……

(エトポシド) Etoposide

▶ラステットSカプセル25mg 劇

Lastet S 25mg1カプセル 〔日本化薬〕

【効】①肺小細胞癌．②悪性リンパ腫．③子宮頸癌．④がん化学療法後に増悪した卵巣癌

【用】(内) ①1日175～200mgを5日間連続投与し，3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．疾患，症状により適宜増減．②患者の状態に応じA法又はB法を選択する．A法：1日175～200mgを5日間連続投与し，3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．疾患，症状により適宜増減．B法：1日50mgを21日間連続投与し，1～2週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．疾患，症状により適宜増減．③1日50mgを21日間連続投与し，1～2週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．疾患，症状により適宜増減．④1日50mg/㎡を21日間連続投与し，1週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

(カバジタキセルアセトン) Cabazitaxel acetone

▶ジェブタナ点滴静注60mg（要時） 毒

Jevtana 60mg1.5mL1瓶 〔サノフィ〕

【効】前立腺癌

【用】(注) プレドニゾロンとの併用において，1日1回カバジタキセルとして25mg/㎡（体表面積）を1時間かけて3週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量

……

(ドセタキセル水和物) Docetaxel hydrate

▶ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」 後 毒

Docetaxel 20mg1mL1瓶 〔ニプロ〕

▶ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」 後 毒

Docetaxel 80mg4mL1瓶

【効】①乳癌，非小細胞肺癌，胃癌，頭頸部癌．②卵巣癌．③食道癌，子宮体癌．④前立腺癌

【用】(注) ①1日1回，60mg/㎡を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜増減，1回75mg/㎡まで．②1日1回，70mg/㎡を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜増減，1回75mg/㎡まで．③1日1回，70mg/㎡を1時間以上かけて3～4週間間隔で点

滴静注．患者の状態により適宜減量．④1日1回，75mg/㎡を1時間以上かけて3週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量

……

（ノギテカン塩酸塩）Nogitecan hydrochloride

▶ハイカムチン注射用1.1mg 劇

Hycamtin 1.1mg1瓶 〔日本化薬〕

【効】①小細胞肺癌．②がん化学療法後に増悪した卵巣癌．③小児悪性固形腫瘍．④進行又は再発の子宮頸癌

【用】(注) ①1日1回，1.0mg/㎡を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．状態により適宜増減．②1日1回，1.5mg/㎡を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．状態により適宜減量．③他の抗悪性腫瘍剤との併用で，1日1回，0.75mg/㎡を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．状態により適宜減量

投与時，100mLの生理食塩液に混和し，30分かけて点滴静注．④シスプラチンとの併用で，成人に1日1回，0.75mg/㎡を3日間連日点滴静注し，少なくとも18日間休薬．これを1コースとして，投与を繰り返す

……

（パクリタキセル）Paclitaxel

▶アブラキサン点滴静注用100mg 毒 特生

Abraxane 100mg1瓶 〔大鵬〕

【効】①乳癌，胃癌．②非小細胞肺癌．③治癒切除不能な膵癌

【用】(注) ①乳癌にはA法又はE法，胃癌にはA法又はD法を使用し，②にはB法を使用，③にはC法

①A法：1日1回260mg/㎡を30分かけて点滴静注し，少なくとも20日間休薬．これを1コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量．D法：1日1回100mg/㎡を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，4週目は休薬．これを1コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量．E法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回100mg/㎡（体表面積）を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，4週目は休薬．これを1コースとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②B法：1日1回100mg/㎡を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，これを1コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量．③C法：ゲムシタビンとの併用において，1日1回125mg/㎡（体表面積）を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週間連続し，4週目は休薬する．これを1コースとして，繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

（パクリタキセル）Paclitaxel

▶パクリタキセル注30mg/5mL「NK」 毒

Paclitaxel 30mg5mL1瓶 〔日本化薬〕

▶パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」 毒

Paclitaxel 100mg16.7mL1瓶

【効】卵巣癌，非小細胞肺癌，乳癌，胃癌，子宮体癌，再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌，再発又は遠隔転移を有する食道癌，血管肉腫，進行又は再発の子宮頸癌，再発又は難治性の胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫

瘍）

【用】(注）非小細胞肺癌，胃癌及び子宮体癌にはA法を，乳癌にはA法又はB法を，卵巣癌にはA法又はカルボプラチンとの併用でC法を，胃癌にはA法又はE法を，再発又は難治性の胚細胞腫瘍には他の抗悪性腫瘍剤と併用でA法を，再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌，再発又は遠隔転移を有する食道癌，血管肉腫にはB法を，進行又は再発の子宮頸癌にはシスプラチンとの併用において，D法を使用．

A法：1日1回210mg/㎡を3時間かけて点滴静注し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとして繰り返す．

B法：1日1回100mg/㎡を1時間かけて点滴静注し，週1回投与を6週連続し，少なくとも2週間休薬．これを1クールとして繰り返す．

C法：1日1回80mg/㎡を1時間かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続する．これを1クールとして，繰り返す．

D法：1日1回135mg/㎡を24時間かけて点滴静注し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとして，繰り返す．

E法：1日1回80mg/㎡を1時間かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，少なくとも2週間休薬．これを1クールとして，繰り返す．

F法：1日1回175mg/㎡を3時間かけて点滴静注し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとして繰り返す．状態により適宜減

……

42

（ビノレルビン酒石酸塩）Vinorelbine ditartrate

▶ロゼウス静注液10mg(後) 毒

Rozeus 10mg1mL1瓶 〔日本化薬〕

▶ロゼウス静注液40mg(後) 毒

Rozeus 40mg4mL1瓶

【効】①非小細胞肺癌．②手術不能又は再発乳癌

【用】(注）①1回20～25mg/㎡を1週間間隔で緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減，1回25mg/㎡まで．②1回25mg/㎡を1週間間隔で2週連続投与し，3週目は休薬．年齢，症状により適宜減量

……

（ビンクリスチン硫酸塩）Vincristine sulfate

▶オンコビン注射用1mg 劇

Oncovin 1mg1瓶 〔日本化薬〕

【効】①白血病（急性白血病，慢性白血病の急性転化時を含む），悪性リンパ腫（細網肉腫，リンパ肉腫，ホジキン病），小児腫瘍（神経芽腫，ウイルムス腫瘍，横紋筋肉腫，睾丸胎児性癌，血管肉腫等）．次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：②多発性骨髄腫．③悪性星細胞腫，乏突起膠腫成分を有する神経膠腫．④褐色細胞腫

【用】(注）①0.02～0.05mg/kg，小児0.05～0.1mg/kgを週1回静注．副作用を避けるため，1回量2mgまで．②ドキソルビシン塩酸塩，デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において，1日量0.4mgを24時間持続静注．これを4日間連続で行い，その後17～24日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．③1.4mg/㎡を，2回静注．1回目の投与の3週間後に2回目の投与を行い，6～8週を1クールとし，繰り返す．副作用を避けるため，1回量2mgまで．④シクロホスファミド水和物，ダカルバジンとの併用において，1日1回1.4mg/㎡を静注し，少なくとも20日間休薬．これを1クールとし，繰り返す．ただし，副作用を避けるため，1

回量2mgまで．状態により適宜減量

（ビンデシン硫酸塩）Vindesine sulfate

▶注射用フィルデシン1mg（要時） 劇

Fildesin 1mg1瓶 〔日医工〕

【効】次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の寛解：①急性白血病（慢性骨髄性白血病の急性転化を含む），悪性リンパ腫．②肺癌，食道癌

【用】(注) ①1回3mg（0.06mg/kg），小児：1回0.07～0.1mg/kg，を1週間間隔で静注．年齢，症状により，適宜増減．②1回3～4.5mg（0.06～0.09mg/kg）を1週間間隔で静注．年齢，症状により，適宜増減

（ビンブラスチン硫酸塩）Vinblastine sulfate

▶エクザール注射用10mg 劇

Exal 10mg1瓶 〔日本化薬〕

【効】◇ビンブラスチン硫酸塩通常療法：次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：①悪性リンパ腫，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）．②再発又は難治性の胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）．③ランゲルハンス細胞組織球症．◇M-VAC療法：④尿路上皮癌

【用】(注) ①白血球数を指標とし，初め週1回0.1mg/kgを静注．次いで0.05mg/kgずつ増量して，週1回0.3mg/kgを静注．年齢，症状により適宜増減．②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い，1日量0.11mg/kgを1日1回2日間静注し，19～26日間休薬．これを1コースとし，繰り返す．③1回6mg/㎡を，導入療法においては週1回，維持療法においては2～3週に1回，静注．状態により適宜減量．④メトトレキサート，ドキソルビシン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，1回3mg/㎡を静注．前回の投与によって副作用が現れた場合，減量するか又は副作用が消失するまで休薬．年齢，症状により適宜減量．標準的な投与量及び投与方法は，メトトレキサート30mg/㎡を1日目に投与した後，2日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡，ドキソルビシン塩酸塩30mg/㎡及びシスプラチン70mg/㎡を静注．15日目及び22日目に，メトトレキサート30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡を静注．これを1コースとし4週ごとに繰り返す

429. その他の腫瘍用薬

4291. その他の抗悪性腫瘍用剤

（アキシチニブ）Axitinib

▶インライタ錠1mg（要時） 劇

Inlyta 1mg1錠 〔ファイザー〕

▶インライタ錠5mg（要時） 劇

Inlyta 5mg1錠

【効】根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】(内) 1回5mgを1日2回．状態により適宜増減．1回10mg1日2回まで増量可

（アザシチジン）Azacitidine

▶アザシチジン注射用100mg「サワイ」 後 劇

Azacitidine 100mg1瓶 〔沢井〕

【効】骨髄異形成症候群．急性骨髄性白血病

【用】(注) 75mg/㎡を1日1回7日間皮下注又は10分かけて点滴静注し，3週間休薬．これを1サイクルとし，繰り返

す．患者の状態により適宜減量

……

（アシミニブ塩酸塩）Asciminib hydrochloride

▶セムブリックス錠20mg（要時） 劇

Scemblix 20mg1錠　〔ノバルティス〕

▶セムブリックス錠40mg（要時） 劇

Scemblix 40mg1錠

【効】前治療薬に抵抗性又は不耐容の慢性骨髄性白血病

【用】(内) 1回40mgを1日2回，空腹時．患者の状態により適宜減量

……

（アテゾリズマブ（遺伝子組換え））Atezolizumab (genetical recombination)

▶テセントリク点滴静注840mg（要時） 劇生

Tecentriq 840mg14mL1瓶　〔中外〕

【効】PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

【用】(注) パクリタキセル（アルブミン懸濁型）との併用において，アテゾリズマブ（遺伝子組換え）として1回840mgを60分かけて2週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる

……

（アテゾリズマブ（遺伝子組換え））Atezolizumab (genetical recombination)

▶テセントリク点滴静注1200mg 劇生

Tecentriq 1,200mg20mL1瓶　〔中外〕

【効】①切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．②PD-L1陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法．③進展型小細胞肺癌．④切除不能な肝細胞癌

【用】(注) ①化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．化学療法未治療のPD-L1陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間で短縮可．化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．②1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注する．投与期間は12か月間までとする．なお，初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．③カルボプラチン及びエトポシドとの併用において，1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．③ベバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注する．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる

……

（アナストロゾール）Anastrozole

▶アリミデックス錠1mg 劇

Arimidex 1mg1錠　〔アストラゼネカ〕

【効】閉経後乳癌

【用】(内) 1mgを1日1回

（アパルタミド）Apalutamide

▶アーリーダ錠60mg（院外） 劇

Erleada 60mg1錠 〔ヤンセン〕

【効】①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌

【用】(内) 1日1回240mg．患者の状態により適宜減量

（アビラテロン酢酸エステル）Abiraterone acetate

▶ザイティガ錠250mg（院外） 劇

Zytiga 250mg1錠 〔ヤンセン〕

▶ザイティガ錠500mg（院外） 劇

Zytiga 500mg1錠

【効】去勢抵抗性前立腺癌，内分泌療法未治療のハイリスクの予後因子を有する前立腺癌

【用】(内) 1日1回1,000mgを空腹時に

（アファチニブマレイン酸塩）Afatinib maleate

▶ジオトリフ錠20mg（要時） 劇

Giotrif 20mg1錠 〔日本ベーリンガー〕

▶ジオトリフ錠30mg（要時） 劇

Giotrif 30mg1錠

▶ジオトリフ錠40mg（要時） 劇

Giotrif 40mg1錠

【効】EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌

【用】(内) アファチニブとして1日1回40mgを空腹時．患者の状態により適宜増減．1日1回50mgまで増量可

（アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え））Aflibercept beta (genetical recombination)

▶ザルトラップ点滴静注100mg（要時） 劇 生

Zaltrap 100mg4mL1瓶 〔サノフィ〕

▶ザルトラップ点滴静注200mg（要時） 劇 生

Zaltrap 200mg8mL1瓶

【効】治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】(注) イリノテカン塩酸塩水和物，レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において，2週間に1回，アフリベルセプト ベータ（遺伝子組換え）として1回4mg/kg（体重）を60分かけて点滴静注．患者の状態により適宜減量

（アベマシクリブ）Abemaciclib

▶ベージニオ錠50mg（院外） 劇

Verzenio 50mg1錠 〔日本イーライリリー〕

▶ベージニオ錠100mg（院外） 劇

Verzenio 100mg1錠

▶ベージニオ錠150mg（院外） 劇

Verzenio 150mg1錠

【効】ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌．ホルモン受容体陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法

【用】(内) 内分泌療法剤との併用において，1回150mgを1日2回．術後薬物療法の場合には，投与期間は24か月間まで．患者の状態により適宜減量

（アベルマブ（遺伝子組換え））Avelumab (genetical recombination)

▶バベンチオ点滴静注200mg 劇 生

Bavencio 200mg10mL1瓶

〔メルクバイオ〕

【効】①根治切除不能なメルケル細胞癌．②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．③根治切除不能な尿路上皮癌における化学療法後の維持療法

【用】(注) ①③1回10mg/kg（体重）を2週間間隔で1時間以上かけて点滴静注．②アキシチニブとの併用において，1回10mg/kg（体重）を2週間間隔で1時間以上かけて点滴静注

……

(アミバンタマブ（遺伝子組換え))
Amivantamab (genetical recombination)

▶ライブリバント点滴静注350mg（要時） 劇生

Rybrevant 350mg7mL1瓶 〔ヤンセン〕

【効】EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】(注) カルボプラチン及びペメトレキセドナトリウムとの併用において，3週間を1サイクルとし，次記の用法及び用量で点滴静注．患者の状態により適宜減量．〈体重80kg未満〉1サイクル目：投与1日目…350mg，投与2日目…1,050mg，投与8日目・15日目…1,400mg，2サイクル目：投与1日目…1,400mg，3サイクル目以降：投与1日目…1,750mg．〈体重80kg以上〉1サイクル目：投与1日目…350mg，投与2日目…1,400mg，投与8日目・15日目…1,750mg，2サイクル目：投与1日目…1,750mg，3サイクル目以降：投与1日目…2,100mg

……

(アレクチニブ塩酸塩) Alectinib hydrochloride

▶アレセンサカプセル150mg（要時） 劇

Alecensa 150mg1カプセル 〔中外〕

【効】①ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．②ALK融合遺伝子陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法．③再発又は難治性のALK融合遺伝子陽性の未分化大細胞リンパ腫

【用】(内) ①1回300mgを1日2回．②1回600mgを1日2回，食後．投与期間は24か月間まで．患者の状態により適宜減量．③1回300mgを1日2回経口投与する．体重35kg未満の場合の1回投与量は150mg

……

(イキサゾミブクエン酸エステル)
Ixazomib citrate

▶ニンラーロカプセル3mg（要時） 毒

Ninlaro 3mg1カプセル 〔武田〕

▶ニンラーロカプセル4mg（要時） 毒

Ninlaro 4mg1カプセル

【効】①再発又は難治性の多発性骨髄腫．②多発性骨髄腫における維持療法

【用】(内) ①レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用において，1日1回4mgを空腹時に週1回，3週間（1，8及び15日目）投与した後，13日間休薬（16～28日目）．4週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②成人には1日1回，空腹時に週1回，3週間（1，8及び15日目）経口投与後，13日間休薬（16～28日目）．この4週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．4サイクルまでは3mg，5サイクル以降は4mgとする．患者の状態に

より適宜減量

……

（イサツキシマブ（遺伝子組換え））
Isatuximab (genetical recombination)

▶サークリサ点滴静注100mg（要時） 劇生

Sarclisa 100mg5mL1瓶　〔サノフィ〕

▶サークリサ点滴静注500mg（要時） 劇生

Sarclisa 500mg25mL1瓶

【効】再発又は難治性の多発性骨髄腫

【用】(注) ポマリドミド及びデキサメタゾン併用投与又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン併用投与：1回10mg/kgを点滴静注．28日間を1サイクルとし，最初のサイクルは1週間間隔で4回（1，8，15，22日目），2サイクル以降は2週間間隔で2回（1，15日目）点滴静注．デキサメタゾン併用投与又は単独投与：1回20mg/kgを点滴静注．28日間を1サイクルとし，最初のサイクルは1週間間隔で4回（1，8，15，22日目），2サイクル以降は2週間間隔で2回（1，15日目）点滴静注

……

（イピリムマブ（遺伝子組換え））
Ipilimumab (genetical Recombination)

▶ヤーボイ点滴静注液20mg 劇生

Yervoy 20mg4mL1瓶　〔小野〕

▶ヤーボイ点滴静注液50mg 劇生

Yervoy 50mg10mL1瓶
〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】①根治切除不能な悪性黒色腫．②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．③がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．④切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．⑤切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫．⑥根治切除不能な進行・再発の食道癌

【用】(注) ①化学療法未治療の場合：1日1回3mg/kg（体重）を3週間間隔で4回点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，ニボルマブ（遺伝子組換え）と併用．②③ニボルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回1mg/kg（体重）を3週間間隔で4回点滴静注．④他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1mg/kg（体重）を6週間間隔で点滴静注．⑤⑥ニボルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回1mg/kg（体重）を6週間間隔で点滴静注

……

（イブリツモマブチウキセタン（遺伝子組み換え）塩化イットリウム（90Y））Ibritumomab tiuxetan (genetical recombination)

▶ゼヴァリンイットリウム（90Y）静注用セット（放射線科） 劇生

Zevalin yttrium 1セット　〔バイエル〕

【効】CD20陽性の再発又は難治性の次記疾患：低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫，マントル細胞リンパ腫

【用】(注) 本セットの注射液調製用無菌バイアルに適量の注射液調製用酢酸ナトリウム溶液と塩化イットリウム（90Y）溶液1500MBqを入れ，これにイブリツモマブ　チウキセタン溶液1.3mLを加えて混和し，適量の注射液調製用緩衝液を加えてイットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液とする．リツキシマブ（遺伝子組換え）を点滴静注後，速やかに，イットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）として14.8MBq/

kg（最大1184MBq）を10分間かけて静脈内投与．患者の状態に応じて11.1MBq/kgに減量．なお，イットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液の投与に先立ち，イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）の集積部位の確認を行い，異常な生体内分布の有無を確認すること

……

（イブルチニブ）Ibrutinib

▶イムブルビカカプセル140mg（要時） 劇

Imbruvica 140mg1カプセル

〔ヤンセン〕

【効】①慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）．②原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫．③マントル細胞リンパ腫．④造血幹細胞移植後の慢性移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合）

【用】(内) ①②420mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．③未治療の場合：ベンダムスチン塩酸塩及びリツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，560mgを1日1回経口投与．患者の状態により適宜減量．再発又は難治性：560mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．④成人及び12歳以上の小児に420mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

……

（イマチニブメシル酸塩）Imatinib mesilate

▶グリベック錠100mg 劇

Glivec 100mg1錠　〔ノバルティス〕

▶イマチニブ錠200mg「明治」（要時） 後 劇

Imatinib 200mg1錠　〔Meiji Seika〕

【効】①慢性骨髄性白血病．②フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病．③KIT（CD117）陽性消化管間質腫瘍．④FIP1L1-PDGFRα陽性の次記疾患：好酸球増多症候群，慢性好酸球性白血病

【用】(内) ①1）慢性期：1日1回400mgを食後．血液所見，年齢・症状により適宜増減．1日1回600mgまで増量可．2）移行期又は急性期：1日1回600mgを食後．血液所見，年齢・症状により適宜増減．1日800mg（400mgを1日2回）まで増量可．②1日1回600mgを食後．血液所見，年齢・症状により適宜減量．③1日1回400mgを食後．年齢・症状により適宜減量．④1日1回100mgを食後．患者の状態により，適宜増減．1日1回400mgまで増量可

……

（エキセメスタン）Exemestane

▶アロマシン錠25mg（要時）

Aromasin 25mg1錠　〔ファイザー〕

【効】閉経後乳癌

【用】(内) 1日1回25mgを食後

……

（エヌトレクチニブ）Entrectinib

▶ロズリートレクカプセル100mg（要時） 劇

Rozlytrek 100mg1カプセル　〔中外〕

▶ロズリートレクカプセル200mg（要時） 劇

Rozlytrek 200mg1カプセル

【効】①NTRK融合遺伝子陽性の進行・再発の固形癌．②ROS1融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】(内) ①成人：1日1回600mg．患者の状態により適宜減量

小児：1日1回300mg/㎡（体表面積）．600mgを超えないこと．患者の状態に

より適宜減量
体表面積0.43～0.50㎡の場合，投与量（1日1回）100mg
体表面積0.51～0.80㎡の場合，投与量（1日1回）200mg
体表面積0.81～1.10㎡の場合，投与量（1日1回）300mg
体表面積1.11～1.50㎡の場合，投与量（1日1回）400mg
体表面積1.51㎡以上の場合，投与量（1日1回）600mg．②1日1回600mg．患者の状態により適宜減量

（エプコリタマブ（遺伝子組換え））
Epcoritamab (genetical recombination)

▶エプキンリ皮下注4mg（要時） 劇 生

Epkinly 4mg0.8mL1瓶　〔ジェンマブ〕

▶エプキンリ皮下注48mg（要時） 劇 生

Epkinly 48mg0.8mL1瓶
【効】次記の再発又は難治性の大細胞型B細胞リンパ腫：びまん性大細胞型B細胞リンパ腫，高悪性度B細胞リンパ腫，原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫．再発又は難治性の濾胞性リンパ腫
【用】(注) 28日間を1サイクルとして，1サイクル目は1日目に1回0.16mg，8日目に1回0.8mg，15日目及び22日目に1回48mgを皮下注．その後は1回48mgを，2及び3サイクル目は1，8，15，22日目，4から9サイクル目には1，15日目，10サイクル目以降は1日目に皮下注

（エベロリムス）Everolimus

▶アフィニトール錠5mg（要時） 劇

Afinitor 5mg1錠　〔ノバルティス〕
【効】①根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．②神経内分泌腫瘍．③手術不能又は再発乳癌．④結節性硬化症
【用】(内) ①②1日1回10mg．患者の状態により適宜減量．③内分泌療法剤との併用において，1日1回10mg．患者の状態により適宜減量．④成人の結節性硬化症に伴う腎血管筋脂肪腫：1日1回10mg．患者の状態やトラフ濃度により適宜増減．前記以外：3.0mg/㎡を1日1回．患者の状態やトラフ濃度により適宜増減

（エリブリンメシル酸塩）Eribulin mesilate

▶エリブリンメシル酸塩静注液1mg「ニプロ」 後 毒

Eribulin mesilate 1mg2mL1瓶〔ニプロ〕
【効】手術不能又は再発乳癌
【用】(注) 1日1回1.4mg/m^2（体表面積）を2～5分間かけて，週1回，静注．これを2週連続で行い，3週目は休薬．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

（エリブリンメシル酸塩）Eribulin mesilate

▶ハラヴェン静注1mg（要時） 毒

Halaven 1mg2mL1瓶　〔エーザイ〕
【効】手術不能又は再発乳癌，悪性軟部腫瘍
【用】(注) 1日1回1.4mg/㎡を2～5分間かけて，週1回，静注．これを2週連続で行い，3週目は休薬．これを1サイクルとして，繰り返す．状態により適宜減量

（L－アスパラギナーゼ）L-asparaginase

▶ロイナーゼ注用5000 劇

Leunase 5,000K単位1瓶〔協和キリン〕

【効】①急性白血病（慢性白血病の急性転化例を含む），②悪性リンパ腫

【用】(注)（静脈内投与）1日50～200K.U./kgを連日又は隔日に点滴静注．年令，全身状態により適宜増減．（筋肉内投与）1日1回10000K.U./㎡を週3回，または1日1回25000K.U./㎡を週1回，筋注．状態により適宜減する

……

（エルラナタマブ（遺伝子組換え））Elranatamab (genetical recombination)

▶エルレフィオ皮下注44mg（要時） 劇生

Elrexfio 44mg1.1mL1瓶 〔ファイザー〕

▶エルレフィオ皮下注76mg（要時） 劇生

Elrexfio 76mg1.9mL1瓶

【効】再発又は難治性の多発性骨髄腫（標準的な治療が困難な場合に限る）

【用】(注) 1日目に12mg，4日目に32mgを1回皮下注．8日目以降は1回76mgを1週間間隔で皮下注．24週間以上投与し，奏効が認められている場合は，投与間隔を2週間間隔とすること

……

（エルロチニブ塩酸塩）Erlotinib hydrochloride

▶タルセバ錠25mg（要時） 劇

Tarceva 25mg1錠 〔中外〕

▶タルセバ錠100mg（要時） 劇

Tarceva 100mg1錠

【効】①切除不能な再発・進行性で，がん化学療法施行後に増悪した非小細胞肺癌．②EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な再発・進行性で，がん化学療法未治療の非小細胞肺癌．③治癒切除不能な膵癌

【用】(内) ①②150mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日1回．状態により適宜減量．③ゲムシタビンとの併用において，100mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日1回．状態により適宜減量

……

（エルロチニブ塩酸塩）Erlotinib hydrochloride

▶タルセバ錠150mg（院外） 劇

Tarceva 150mg1錠 〔中外〕

【効】切除不能な再発・進行性で，がん化学療法施行後に増悪した非小細胞肺癌．EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な再発・進行性で，がん化学療法未治療の非小細胞肺癌

【用】(内) 150mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日1回．患者の状態により適宜減量

……

（エロツズマブ（遺伝子組換え））Elotuzumab (genetical recombination)

▶エムプリシティ点滴静注用300mg（要時） 劇生

Empliciti 300mg1瓶 〔ブリストル・マイヤーズ〕

▶エムプリシティ点滴静注用400mg（要時） 劇生

Empliciti 400mg1瓶

【効】再発又は難治性の多発性骨髄腫

【用】(注)〈レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用〉1回10mg/kgを点滴静注．28日間を1サイクルとし，最初の2サイクルは1週間間隔で4回（1，8，15，22日目），3サイクル以降は2週間間隔で2回（1，15日目）点滴静注．〈ポマリドミド及びデキサメタゾン併

用〉28日間を1サイクルとし，最初の2サイクルは1回10mg/kgを1週間間隔で4回（1，8，15，22日目），3サイクル以降は1回20mg/kgを4週間間隔（1日目）で点滴静注

（塩化ラジウム）Radium chloride

▶ゾーフィゴ静注（要時） 劇
Xofigo 1回分 〔バイエル〕
【効】骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌
【用】(注）1回55kBq/kgを4週間間隔で最大6回まで，緩徐に静注

（エンコラフェニブ）Encorafenib

▶ビラフトビカプセル50mg（要時） 劇
Braftovi 50mg1カプセル 〔小野〕

▶ビラフトビカプセル75mg（院外） 劇
Braftovi 75mg1カプセル
【効】①BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫．②がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．③がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な甲状腺癌．④BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な甲状腺未分化癌
【用】(内）①③④ビニメチニブとの併用において，450mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．②セツキシマブとの併用，又はビニメチニブ及びセツキシマブとの併用において，300mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

（エンザルタミド）Enzalutamide

▶イクスタンジ錠40mg（要時） 劇
Xtandi 40mg1錠 〔アステラス〕

▶イクスタンジ錠80mg（要時） 劇
Xtandi 80mg1錠
【効】①去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌
【用】(内）160mgを1日1回

（エンホルツマブ　ベドチン（遺伝子組換え））Enfortumab vedotin (genetical recombination)

▶パドセブ点滴静注用30mg 劇生
Padcev 30mg1瓶 〔アステラス〕
【効】根治切除不能な尿路上皮癌
【用】(注）1回1.25mg/kg（体重）を30分以上かけて点滴静注し，週1回投与を3週連続し，4週目は休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．1回量として125mgを超えないこと．患者の状態により適宜減量．ペムブロリズマブと併用する場合は，1回1.25mg/kg（体重）を30分以上かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．1回量として125mgを超えないこと．患者の状態により適宜減量

（オキサリプラチン）Oxaliplatin

▶エルプラット点滴静注液50mg（要時） 毒
Elplat 50mg10mL1瓶 〔高田〕

▶エルプラット点滴静注液100mg（要時） 毒
Elplat 100mg20mL1瓶

▶オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」(後) 毒
Oxaliplatin 50mg10mL1瓶 〔日本化薬〕

▶オキサリプラチン点滴静注液100mg「NK」(後) 毒
Oxaliplatin 100mg20mL1瓶

▶オキサリプラチン点滴静注液200mg「NK」(後) 毒

Oxaliplatin 200mg40mL1瓶

【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②結腸癌における術後補助療法．③治癒切除不能な膵癌．④胃癌．⑤小腸癌

【用】(注) ①②④にはA法又はB法を，③⑤にはA法を使用．患者の状態により適宜減量．A法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，85mg/㎡を1日1回2時間で点滴静注し，少なくとも13日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．B法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，130mg/㎡を1日1回2時間で点滴静注し，少なくとも20日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．

本剤を5%ブドウ糖注射液に注入し，250～500mLとして，点滴静注

……

(オシメルチニブメシル酸塩)

Osimertinib mesilate

▶タグリッソ錠40mg（要時） 劇

Tagrisso 40mg1錠 〔アストラゼネカ〕

▶タグリッソ錠80mg 劇

Tagrisso 80mg1錠

【効】EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌，EGFR遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法

【用】(内) 80mgを1日1回．術後補助療法の場合は，投与期間は36か月間まで．患者の状態により適宜減量

……

(オビヌツズマブ（遺伝子組換え))

Obinutuzumab (genetical recombination)

▶ガザイバ点滴静注1000mg（要時） 劇 生

Gazyva 1000mg40mL1瓶 〔日本新薬〕

【効】①CD20陽性の濾胞性リンパ腫．②CD20陽性の慢性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫を含む)

【用】(注) ①1日1回1000mgを点滴静注．導入療法は，次記のサイクル期間及び投与サイクル数とし，1サイクル目は1，8，15日目，2サイクル目以降は1日目に投与．維持療法では，単独投与により2か月に1回，最長2年間，投与を繰り返す．シクロホスファミド水和物，ドキソルビシン塩酸塩，ビンクリスチン硫酸塩及びプレドニゾロン又はメチルプレドニゾロン併用の場合：3週間を1サイクルとし，8サイクル．シクロホスファミド水和物，ビンクリスチン硫酸塩及びプレドニゾロン又はメチルプレドニゾロン併用の場合：3週間を1サイクルとし，8サイクル．ベンダムスチン塩酸塩併用の場合：4週間を1サイクルとし，6サイクル．②アカラブルチニブとの併用において，アカラブルチニブとの併用での1サイクル目の1日目に100mg，2日目に900mg，8日目及び15日目に1000mg，2サイクル目以降は1日目に1000mgを点滴静注．28日間を1サイクルとし，最大で6サイクル投与を繰り返す

……

(オラパリブ) Olaparib

▶リムパーザ錠100mg（院外） 劇

Lynparza 100mg1錠〔アストラゼネカ〕

▶リムパーザ錠150mg（院外） 劇

Lynparza 150mg1錠

【効】①白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再

発卵巣癌における維持療法．②BRCA遺伝子変異陽性の卵巣癌における初回化学療法後の維持療法．③相同組換え修復欠損を有する卵巣癌におけるベバシズマブ（遺伝子組換え）を含む初回化学療法後の維持療法．④がん化学療法歴のあるBRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌．⑤BRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法．⑥BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌．⑦BRCA遺伝子変異陽性の治癒切除不能な膵癌における白金系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法後の維持療法．⑧ミスマッチ修復機能正常（pMMR）の進行・再発の子宮体癌におけるデュルバルマブ（遺伝子組換え）を含む化学療法後の維持療法

【用】(内) ①②⑦1回300mgを1日2回．患者の状態により適宜減量．③ベバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回300mgを1日2回．患者の状態により適宜減量．④⑤1回300mgを1日2回，術後薬物療法の場合，投与期間は1年間まで．患者の状態により適宜減量．⑥1回300mgを1日2回．他の薬剤と併用する場合は，アビラテロン酢酸エステル及びプレドニゾロンと併用．患者の状態により適宜減量．⑧デュルバルマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回300mgを1日2回．患者の状態により適宜減量

……

（カプマチニブ塩酸塩水和物）Capmatinib hydrochloride hydrate

▶タブレクタ錠150mg（要時） 劇

Tabrecta 150mg1錠 〔ノバルティス〕

▶タブレクタ錠200mg（要時） 劇

Tabrecta 200mg1錠

【効】MET遺伝子エクソン14スキッピング変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】(内) 1回400mgを1日2回．患者の状態により適宜減量

……

（カボザンチニブリンゴ酸塩）Cabozantinib malate

▶カボメティクス錠20mg（要時） 劇

Cabometyx 20mg1錠 〔武田〕

【効】根治切除不能又は転移性の腎細胞癌，がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌

【用】(内) 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌：1日1回60mgを空腹時．患者の状態により適宜減量．ニボルマブ（遺伝子組換え）と併用する場合は，1日1回40mgを空腹時に投与．患者の状態により適宜減量．がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌：1日1回60mgを空腹時．患者の状態により適宜減量

……

（カボザンチニブリンゴ酸塩）Cabozantinib malate

▶カボメティクス錠60mg（要時） 劇

Cabometyx 60mg1錠 〔武田〕

【効】根治切除不能又は転移性の腎細胞癌，がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌

【用】(内) 1日1回60mgを空腹時．患者の状態により適宜減量

……

（カルフィルゾミブ）Carfilzomib

▶カイプロリス点滴静注用10mg（要時） 毒

Kyprolis 10mg1瓶 〔小野〕

▶カイプロリス点滴静注用40mg（要時） 毒

Kyprolis 40mg1瓶

【効】再発又は難治性の多発性骨髄腫

【用】(注) レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用の場合：1日1回，本剤を1，2，8，9，15及び16日目に点滴静注し，12日間休薬．この28日間を1サイクルとし，12サイクルまで投与を繰り返す．13サイクル以降は，1日1回，1，2，15及び16日目に本剤を点滴静注し，12日間休薬する．本剤の投与量は，1サイクル目の1及び2日目のみ20mg/m²（体表面積），それ以降は27mg/m²（体表面積）とし，10分かけて点滴静注．なお，患者の状態により適宜減量．デキサメタゾン併用の場合：〈週2回投与の場合〉1日1回，本剤を1，2，8，9，15及び16日目に点滴静注し，12日間休薬．この28日間を1サイクルとし，投与を繰り返す．本剤の投与量は，1サイクル目の1及び2日目のみ20mg/m²（体表面積），それ以降は56mg/m²（体表面積）とし，30分かけて点滴静注．なお，患者の状態により適宜減量．〈週1回投与の場合〉1日1回，本剤を1，8及び15日目に点滴静注し，13日間休薬．この28日間を1サイクルとし，投与を繰り返す．本剤の投与量は，1サイクル目の1日目のみ20mg/m²（体表面積），それ以降は70mg/m²（体表面積）とし，30分かけて点滴静注．なお，患者の状態により適宜減量

（カルボプラチン）Carboplatin

▶カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」 毒

Carboplatin 50mg5mL1瓶 〔日本化薬〕

▶カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」 毒

Carboplatin 150mg15mL1瓶

▶カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」 毒

Carboplatin 450mg45mL1瓶

【効】①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌．②乳癌．③子宮体癌．④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）．⑤次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）

【用】(注) 投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注．①1日1回300～400mg/m²を投与し，少なくとも4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．年齢，疾患，症状により適宜増減．②（1）トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/m²を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減ずる．（2）PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタビン塩酸塩との併用において，1日1回AUC2mg・min/mL相当量を投与．週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．（3）ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療

法として，ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記A・Bのいずれかの用法・用量で投与．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．A：1日1回AUC5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，4クールまで投与．B：1日1回AUC1.5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも6日間休薬する．週1回投与を3週連続し，これを1クールとし，4クールまで投与．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回AUC5～6mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．④イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/㎡を1日間点滴静注又は400mg/㎡（体表面積）を2日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮すること．⑤ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/㎡を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．36か月齢以下の患児にはカルボプラチンを18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる

……

（キザルチニブ塩酸塩）Quizartinib hydrochloride

▶ヴァンフリタ錠17.7mg（要時） 劇

Vanflyta 17.7mg1錠　〔第一三共〕

▶ヴァンフリタ錠26.5mg（要時） 劇

Vanflyta 26.5mg1錠

【効】FLT3-ITD変異陽性の急性骨髄性白血病

【用】(内) 未治療：寛解導入療法としてシタラビン及びアントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤との併用において，地固め療法としてシタラビンとの併用において，1日1回35.4mgを2週間経口投与し，寛解導入療法及び地固め療法の投与サイクル数に応じて投与を繰り返す．その後，維持療法として，1日1回26.5mgを2週間経口投与し，それ以降は1日1回53mgを経口投与．患者の状態により適宜減量．再発又は難治性：1日1回26.5mgを2週間，それ以降は1日1回53mg．患者の状態により適宜減量

……

（ギルテリチニブフマル酸塩）Gilteritinib fumarate

▶ゾスパタ錠40mg（要時） 劇

Xospata 40mg1錠　〔アステラス〕

【効】再発又は難治性のFLT3遺伝子変異陽性の急性骨髄性白血病

【用】(内) 120mgを1日1回．患者の状態により適宜増減，1日1回200mgまで

……

（クリゾチニブ）Crizotinib

▶ザーコリカプセル200mg（要時） 劇

Xalkori 200mg1カプセル〔ファイザー〕

▶ザーコリカプセル250mg（要時） 劇

Xalkori 250mg1カプセル

【効】ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．ROS1融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
【用】(内) 1回250mgを1日2回．状態により適宜減量

……

(ゲフィチニブ) Gefitinib
▶イレッサ錠250（要時） 劇
Iressa 250mg1錠 〔アストラゼネカ〕
【効】EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌
【用】(内) 250mgを1日1回

……

(サシツズマブ ゴビテカン（遺伝子組換え)) Sacituzumab govitecan (genetical recombination)
▶トロデルビ点滴静注用200mg 劇生
Trodelvy 200mg1瓶
〔ギリアド・サイエンシズ〕
【効】化学療法歴のあるホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌
【用】(注) 1回10mg/kg（体重）を，21日間を1サイクルとし，各サイクルの1日目及び8日目に点滴静注．投与時間は3時間とし，初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降は1～2時間に短縮可．患者の状態により適宜減量

……

(サリドマイド) Thalidomide
▶サレドカプセル100 毒
Thaled 100mg1カプセル 〔藤本〕
【効】①再発又は難治性の多発性骨髄腫．②らい性結節性紅斑．③クロウ・深瀬（POEMS）症候群
【用】(内) ①1日1回100mgを就寝前．状態により適宜増減．1日400mgまで．②1日1回就寝前．50～100mgより投与を開始し，症状が緩和するまで必要に応じて漸増．1日400mgまで．症状の改善に伴い漸減し，より低い維持用量で症状をコントロールする．③1回100mgを隔日投与から開始，1週間以上の間隔をあけて1日1回200mgまで漸増．状態により適宜増減，1日300mgを超えない

……

(三酸化ヒ素) Arsenic trioxide
▶トリセノックス点滴静注12mg（要時） 毒
Trisenox 12mg6mL1瓶 〔日本新薬〕
【効】再発又は難治性の急性前骨髄球性白血病
【用】(注) 0.15mg/kgを5%ブドウ糖液あるいは生理食塩液に混合して100～250mLとし，1～2時間かけて投与．(1) 寛解導入療法：骨髄寛解が得られるまで1日1回静脈内投与．合計の投与回数は60回まで．(2) 寛解後療法：寛解が得られた場合には，寛解導入終了後3～6週間後に開始．5週間の間に1日1回，計25回静脈内投与

……

(シスプラチン) Cisplatin
▶シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」 毒
Cisplatin 10mg20mL1瓶 〔日医工〕
▶シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」 毒
Cisplatin 50mg100mL1瓶
【効】①シスプラチン通常療法
1) 睾丸腫瘍，膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍，前立腺癌，卵巣癌，頭頸部癌，非小細胞肺癌，食道癌，子宮頸癌，神経芽細胞腫，胃癌，小細胞肺癌，骨肉腫，胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍），悪性胸膜中皮腫，胆道癌．2) 次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：悪性骨

腫瘍，子宮体癌（術後化学療法，転移・再発時化学療法），再発・難治性悪性リンパ腫，小児悪性固形腫瘍（横紋筋肉腫，神経芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，髄芽腫等）
②M-VAC療法
尿路上皮癌
【用】(注) ①シスプラチン通常療法
1）次の標準的用法・用量による療法を行い，患者の状態により( )内の療法を選択し1クール内容を繰り返す．
睾丸腫瘍，膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍，前立腺癌にはA法（C法），卵巣癌にはB法（A法，C法），頭頸部癌にはD法（B法），非小細胞肺癌にはE法（F法），食道癌にはB法（A法），子宮頸癌にはA法（E法），神経芽細胞腫，胃癌，小細胞肺癌にはE法，骨肉腫にはG法，胚細胞腫瘍には確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法としてF法，悪性胸膜中皮腫にはペメトレキセドとの併用療法としてH法，胆道癌にはゲムシタビン塩酸塩との併用療法としてI法を選択する．
A法：1日1回15～20mg/m²投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．B法：1日1回50～70mg/m²投与し，少なくとも3週間休薬．C法：1日1回25～35mg/m²投与し，少なくとも1週間休薬．D法：1日1回10～20mg/m²投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．E法：1日1回70～90mg/m²投与し，少なくとも3週間休薬．F法：1日1回20mg/m²投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．G法：1日1回100mg/m²投与し，少なくとも3週間休薬．A～G法の投与量は疾患，症状により適宜増減．H法：1日1回75mg/m²投与し，少なくとも20日間休薬．H法の投与量は症状により適宜減量．I法：25mg/m²を60分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．I法の投与量は患者の状態により適宜減量
2）次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法の場合：（ア）悪性骨腫瘍：ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日1回100mg/m²投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．本剤単剤では，G法を選択．症状により適宜減量．（イ）子宮体癌：ドキソルビシン塩酸塩との併用において，1日1回50mg/m²投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．症状により適宜減量．（ウ）再発・難治性悪性リンパ腫：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日量100mg/m²を1日間持続静注し，少なくとも20日間休薬し，これを1クールとして投与を繰り返す．又は1日量25mg/m²を4日間連続持続静注し，少なくとも17日間休薬し，これを1クールとして投与を繰り返す．投与量及び投与日数は症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．（エ）小児悪性固形腫瘍（横紋筋肉腫，神経芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，髄芽腫等）に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回60～100mg/m²投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．もしくは，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回20mg/m²投与，5日間連続し，少なくとも2週間休薬．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる
3）本剤の投与時には腎毒性を軽減するために次の処置を行う．（ア）投与

前1,000～2,000mL（小児300～900mL/㎡）の適当な輸液を4時間以上（小児2時間以上）かけて投与する．（イ）投与時，投与量に応じて500～1,000mL（小児300～900mL/㎡）の生理食塩液又はブドウ糖-食塩液に混和し，2時間以上かけて点滴静注する．なお，点滴時間が長時間に及ぶ場合には遮光して投与する．（ウ）投与終了後，1,000～2,000mL（小児600mL/㎡以上）の適当な輸液を4時間以上（小児3時間以上）かけて投与する．（エ）投与中は，尿量確保に注意し，必要に応じてマンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する

②M-VAC療法

1）メトトレキサート，ビンブラスチン硫酸塩及びドキソルビシン塩酸塩との併用において，シスプラチンとして1回70mg/㎡を静注．標準的な投与量及び投与方法：メトトレキサート30mg/㎡を1日目に投与した後に，2日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡，ドキソルビシン塩酸塩30mg/㎡及びシスプラチン70mg/㎡を静注．15日目及び22日目にメトトレキサート30mg/㎡及びビンブラスチン硫酸塩3mg/㎡を静注．これを1コースとし，4週ごとに繰り返す．

2）シスプラチンの投与時には腎毒性を軽減するために，用法の①のシスプラチン通常療法の3）に準じた処置を行う

……

42

（シスプラチン）Cisplatin

▶動注用アイエーコール50mg 毒

IA call 50mg1瓶　〔日本化薬〕

▶動注用アイエーコール100mg 毒

IA call 100mg1瓶

【効】肝細胞癌

【用】(注) ①シスプラチン100mgあたり70mLの生理食塩液を加えて溶解し，65mg/㎡を肝動脈内に挿入されたカテーテルから，1日1回肝動脈内に20～40分間で投与し，4～6週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．症状等により適宜減量．②本剤の投与時には腎毒性を軽減するために次記の処置を行う．1）本剤投与前，1000～2000mLの適当な輸液を4時間以上かけて投与．2）本剤投与時から投与終了後，1500～3000mLの適当な輸液を6時間以上かけて投与．3）投与中は，尿量確保に注意し，マンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与

……

（シロリムス）Sirolimus

▶ラパリムス顆粒0.2%（院外） 劇

Rapalimus 2mg1g　〔ノーベル〕

【効】次記の難治性脈管腫瘍及び難治性脈管奇形：リンパ管腫（リンパ管奇形），リンパ管腫症，ゴーハム病，リンパ管拡張症，血管内皮腫，房状血管腫，静脈奇形，青色ゴムまり様母斑症候群，混合型脈管奇形，クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群

【用】(内) 体表面積が1.0㎡以上の場合は2mg，0.6㎡以上1.0㎡未満の場合は1mgを開始用量とし，1日1回．以後は，血中トラフ濃度や患者の状態により投与量を調節するが，1日1回4mgを超えない．体表面積が0.6㎡未満の場合は，月齢に応じて開始用量を次記のとおりとし，1日1回．以後は，血中トラフ濃度や患者の状態により投与量を調節するが，次記の最大用量を超えない．〈月齢3か月未満〉1日あたり開始用量（最大1mgまで）：0.02mg/kg，1日あたり最大用量（最大4mgまで）：0.08mg/kg．〈月齢3か月以上6か月未満〉1

日あたり開始用量（最大1mgまで）：0.04mg/kg，1日あたり最大用量（最大4mgまで）：0.16mg/kg.〈月齢6か月以上12か月未満〉1日あたり開始用量（最大1mgまで）：0.06mg/kg，1日あたり最大用量（最大4mgまで）：0.24mg/kg.〈月齢12か月以上〉1日あたり開始用量（最大1mgまで）：0.08mg/kg，1日あたり最大用量（最大4mgまで）：0.32mg/kg

……

（シロリムス）Sirolimus

▶ラパリムス錠1mg（院外） 劇

Rapalimus 1mg1錠 〔ノーベル〕

【効】①リンパ脈管筋腫症．②次記の難治性脈管腫瘍及び難治性脈管奇形：リンパ管腫（リンパ管奇形），リンパ管腫症，ゴーハム病，リンパ管拡張症，血管内皮腫，房状血管腫，静脈奇形，青色ゴムまり様母斑症候群，混合型脈管奇形，クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群

【用】(内）①2mgを1日1回．状態により適宜増減．1日1回4mgまで．②体表面積が1.0㎡以上の場合は2mg，1.0㎡未満の場合は1mgを開始用量とし，1日1回．以後は，血中トラフ濃度や患者の状態により投与量を調節するが，1日1回4mgを超えない

……

（シロリムス）Sirolimus

▶ラパリムスゲル0.2%（院外） 劇

Rapalimus 0.2%10g1本 〔ノーベル〕

【効】結節性硬化症に伴う皮膚病変

【用】(外）1日2回，適量を塗布

……

（スニチニブリンゴ酸塩）Sunitinib malate

▶スーテントカプセル12.5mg（要時） 劇

Sutent 12.5mg1カプセル〔ファイザー〕

【効】①イマチニブ抵抗性の消化管間質腫瘍，根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．②膵神経内分泌腫瘍

【用】(内）①1日1回50mgを4週間連日，その後2週間休薬．これを1コースとして繰り返す．状態により適宜減量．②1日1回37.5mg．状態により，適宜増減．1日1回50mgまで

……

（セツキシマブ（遺伝子組換え））Cetuximab (genetical recombination)

▶アービタックス注射液100mg 劇生

Erbitux 100mg20mL1瓶 〔メルクバイオ〕

【効】RAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌，頭頸部癌

【用】(注）1週間間隔投与の場合：初回は400mg/㎡を2時間かけて，2回目以降は250mg/㎡を1時間かけて1週間間で点滴静注．患者の状態により適宜減量．2週間間隔投与の場合：500mg/㎡を2時間かけて2週間間隔で点滴静注．患者の状態により適宜減量

……

（セミプリマブ（遺伝子組換え））Cemiplimab (genetical recombination)

▶リブタヨ点滴静注350mg 劇生

Libtayo 350mg7mL1瓶〔リジェネロン〕

【効】がん化学療法後に増悪した進行又は再発の子宮頸癌

【用】(注）1回350mgを3週間間隔で30分

間かけて点滴静注

（セリチニブ）Ceritinib

▶ジカディア錠150mg（院外） 劇

Zykadia 150mg1錠　〔ノバルティス〕

【効】ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】（内）450mgを1日1回，食後．患者の状態により適宜減量

（セルペルカチニブ）Selpercatinib

▶レットヴィモカプセル40mg（要時） 劇

Retevmo 40mg1カプセル

〔日本イーライリリー〕

▶レットヴィモカプセル80mg（要時） 劇

Retevmo 80mg1カプセル

【効】RET融合遺伝子陽性の進行・再発の固形腫瘍，RET遺伝子変異陽性の根治切除不能な甲状腺髄様癌

【用】（内）成人には1回160mgを1日2回．患者の状態により適宜減量．12歳以上の小児には体表面積に合わせて次の投与量（1回約92mg/m²）を1日2回．患者の状態により適宜減量．体表面積1.2m²未満1回投与量80mg．体表面積1.2m²以上1.6m²未満1回投与量120mg．体表面積1.6m²以上1回投与量160mg

（ソトラシブ）Ssotorasib

▶ルマケラス錠120mg（要時） 劇

Lumakras 120mg1錠　〔アムジェン〕

【効】がん化学療法後に増悪したKRAS G12C変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】（内）960mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

（ソブゾキサン）Sobuzoxane

▶ペラゾリン細粒400mg（要時） 劇

Perazolin 400mg0.5g1包　〔全薬〕

【効】次の疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解：悪性リンパ腫，成人T細胞白血病リンパ腫

【用】（内）1日1600mgを1回又は2回に分割，5日間連続投与し，2～3週間休薬．これを1クールとして繰り返す．年齢，症状により適宜増減．病期により1日2400mgまで

（ソラフェニブトシル酸塩）Sorafenib tosilate

▶ネクサバール錠200mg（要時） 劇

Nexavar 200mg1錠　〔バイエル〕

【効】根治切除不能又は転移性の腎細胞癌，切除不能な肝細胞癌，根治切除不能な甲状腺癌

【用】（内）1回400mgを1日2回．状態により適宜減量

（ゾルベツキシマブ（遺伝子組換え））Zolbetuximab (genetical recombination)

▶ビロイ点滴静注用100mg 劇生

Vyloy 100mg1瓶　〔アステラス〕

【効】CLDN18.2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌

【用】（注）他の抗悪性腫瘍剤との併用において，初回は800mg/m²（体表面積）を，2回目以降は600mg/m²（体表面積）を3週間間隔又は400mg/m²（体表面積）を2週間間隔で2時間以上かけて点滴静注

（ダサチニブ）Dasatinib

▶スプリセル錠20mg（要時） 劇

Sprycel 20mg1錠

〔ブリストル・マイヤーズ〕

▶スプリセル錠50mg（要時） 劇

Sprycel 50mg1錠

【効】①慢性骨髄性白血病．②再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病

【用】(内) ①（1）慢性期：1日1回100mg．状態により適宜増減．1日1回140mgまで．（2）移行期又は急性期：1回70mgを1日2回．状態により適宜増減．1回90mgを1日2回まで．②1回70mgを1日2回．状態により適宜増減．1回90mgを1日2回まで

……

（タスルグラチニブコハク酸塩）

Tasurgratinib succinate

▶タスフィゴ錠35mg（院外） 劇

Tasfygo 35mg1錠 〔エーザイ〕

【効】がん化学療法後に増悪したFGFR2融合遺伝子陽性の治癒切除不能な胆道癌

【用】(内) 1日1回140mgを空腹時．患者の状態により適宜減量

……

（タゼメトスタット臭化水素酸塩）

Tazemetostat hydrobromide

▶タズベリク錠200mg（要時） 劇

Tazverik 200mg1錠 〔エーザイ〕

【効】再発又は難治性のEZH2遺伝子変異陽性の濾胞性リンパ腫（標準的な治療が困難な場合に限る）

【用】(内) 1回800mgを1日2回．患者の状態により適宜減量

……

（ダブラフェニブメシル酸塩）

Dabrafenib mesilate

▶タフィンラーカプセル50mg（要時） 劇

Tafinlar 50mg1カプセル

〔ノバルティス〕

▶タフィンラーカプセル75mg（要時） 劇

Tafinlar 75mg1カプセル

【効】①BRAF遺伝子変異を有する悪性黒色腫．②BRAF遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③標準的な治療が困難なBRAF遺伝子変異を有する進行・再発の固形腫瘍（結腸・直腸癌を除く）．④BRAF遺伝子変異を有する再発又は難治性の有毛細胞白血病．⑤BRAF遺伝子変異を有する低悪性度神経膠腫

【用】(内) ①1回150mgを1日2回，空腹時．術後補助療法の場合，トラメチニブと併用し，投与期間は12か月間まで．患者の状態により適宜減量．②④トラメチニブとの併用において，1回150mgを1日2回，空腹時．患者の状態により適宜減量．③⑤トラメチニブとの併用において，次記の用量を1日2回，空腹時に経口投与．患者の状態により適宜減量．成人：1回150mg．小児：〈26kg以上38kg未満〉：1回75mg．〈38kg以上43kg未満〉：1回100mg．〈43kg以上51kg未満〉：1回125mg．〈51kg以上〉：1回150mg

……

（タミバロテン）Tamibarotene

▶アムノレイク錠2mg（要時） 劇

Amnolake 2mg1錠 〔東光〕

【効】再発又は難治性の急性前骨髄球性白血病

【用】(内) 寛解導入療法：1日6mg/㎡を2回に分割して朝，夕食後．骨髄寛

解が得られるまで投与．投与期間は本剤の投与開始日から8週間まで

（タモキシフェンクエン酸塩）
Tamoxifen citrate

▶ノルバデックス錠10mg（院外）
Nolvadex 10mg1錠〔アストラゼネカ〕

▶タモキシフェン錠20mg「MYL」
Tamoxifen 20mg1錠
〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】乳癌
【用】(内) 1日20mgを1～2回に分割．症状により適宜増量．1日40mgまで

（タラゾパリブトシル酸塩）Talazoparib tosilate

▶ターゼナカプセル0.1mg（院外） 劇
Talzenna 0.1mg1カプセル
〔ファイザー〕

【効】BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌
【用】(内) エンザルタミドとの併用において，1日1回0.5mg．患者の状態により適宜減量

（タラゾパリブトシル酸塩）Talazoparib tosilate

▶ターゼナカプセル0.25mg（院外） 劇
Talzenna 0.25mg1カプセル
〔ファイザー〕

【効】①BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌．②がん化学療法歴のあるBRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌
【用】(内) ①エンザルタミドとの併用において，1日1回0.5mg．患者の状態により適宜減量．②1日1回1mg．患者の状態により適宜減量

（ダロルタミド）Darolutamide

▶ニュベクオ錠300mg（要時） 劇
Nubeqa 300mg1錠〔バイエル〕

【効】①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌．②遠隔転移を有する前立腺癌
【用】(内) ①1回600mgを1日2回，食後．患者の状態により適宜減量．②ドセタキセルとの併用において，1回600mgを1日2回，食後．患者の状態により適宜減量

（チラブルチニブ塩酸塩）Tirabrutinib hydrochloride

▶ベレキシブル錠80mg（要時） 劇
Velexbru 80mg1錠〔小野〕

【効】再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫，原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫
【用】(内) 1日1回480mgを空腹時．患者の状態により適宜減量

（ツシジノスタット）Tucidinostat

▶ハイヤスタ錠10mg（要時） 劇
Hiyasta 10mg1錠〔Meiji Seika〕

【効】再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫，再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫
【用】(内) 1日1回40mgを週2回，3又は4日間隔で食後．患者の状態により適宜減量

（デニロイキン　ジフチトクス（遺伝子組換え））Denileukin diftitox (genetical recombination)

▶レミトロ点滴静注用300μg（要時） 劇
Remitoro 300μg1瓶〔エーザイ〕

【効】再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫，再発又は難治性の皮膚T細胞性リンパ腫
【用】(注) 1日1回9μg/kgを1時間かけて5日間点滴静注した後，16日間休薬する．この21日間を1サイクルとして，最大8サイクル投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

(テポチニブ塩酸塩水和物) Tepotinib hydrochloride hydrate

▶テプミトコ錠250mg（要時） 劇
Tepmetko 250mg1錠 〔メルクバイオ〕
【効】MET遺伝子エクソン14スキッピング変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
【用】(内) 1回500mgを1日1回食後．患者の状態により適宜減量

……

(デュルバルマブ（遺伝子組換え)) Durvalumab (genetical recombination)

▶イミフィンジ点滴静注120mg（要時） 劇生
Imfinzi injection 120mg2.4mL1瓶 〔アストラゼネカ〕

▶イミフィンジ点滴静注500mg 劇生
Imfinzi injection 500mg10mL1瓶
【効】①切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③進展型小細胞肺癌．④切除不能な肝細胞癌．⑤治癒切除不能な胆道癌．⑥進行・再発の子宮体癌
【用】(注) ①1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．投与期間は12か月間まで．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．②トレメリムマブ（遺伝子組換え）及び白金系抗悪性腫瘍剤を含む他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回，60分間以上かけて点滴静注．その後1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．③白金系抗悪性腫瘍剤及びエトポシドとの併用において，1回1500mgを3週間間隔で4回，60分間以上かけて点滴静注．その後，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．④1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑤ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，3週間間隔で，1回1500mgを60分間以上かけて点滴静注する．3週間間隔での繰り返し投与後，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg（体重）．⑥カルボプラチン及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1回1120mgを3週間間隔で，60分間以上かけて点滴静注．その後の維持療法において，1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注．体重30kg以下の場合，維持療法における1回投与量は，20mg/kg（体重）

……

(トラスツズマブ（遺伝子組換え)) Trastuzumab (genetical recombination)

▶トラスツズマブBS点滴静注用60mg「NK」 後 生
Trastuzumab BS 60mg1瓶〔日本化薬〕

▶トラスツズマブBS点滴静注用150mg「NK」(後) (生)

Trastuzumab BS 150mg1瓶

【効】①HER2過剰発現が確認された乳癌．②HER2過剰発現が確認された治癒切除不能な進行・再発の胃癌．③がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】(注) ①A法又はB法．②他の抗悪性腫瘍剤との併用においてB法．③ペルツズマブ（遺伝子組換え）との併用でB法．A法：1日1回，初回投与時には4mg/kgを，2回目以降は2mg/kgを90分以上かけて1週間間隔で点滴静注．B法：1日1回，初回投与時には8mg/kgを，2回目以降は6mg/kgを90分以上かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可

……

（トラスツズマブエムタンシン（遺伝子組換え））Trastuzumab emtansine (genetical recombination)

▶カドサイラ点滴静注用100mg (劇)(生)

Kadcyla 100mg1バイアル（溶解液5mL付）〔中外〕

▶カドサイラ点滴静注用160mg (劇)(生)

Kadcyla 160mg1バイアル（溶解液8mL付）

【効】HER2陽性の手術不能又は再発乳癌，HER2陽性の乳癌における術後薬物療法

【用】(注) 1回3.6mg/kg（体重）を3週間間隔で点滴静注．術後薬物療法の場合には，投与回数は14回まで

……

（トラスツズマブデルクステカン（遺伝子組換え））Trastuzumab deruxtecan (genetical recombination)

▶エンハーツ点滴静注用100mg (劇)(生)

Enhertu 100mg1瓶〔第一三共〕

【効】①化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌．②化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌．③がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌．④がん化学療法後に増悪したHER2（ERBB2）遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】(注) ①②④1回5.4mg/kg（体重）を90分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．③1回6.4mg/kg（体重）を90分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる

……

（トラベクテジン）Trabectedin

▶ヨンデリス点滴静注用0.25mg（要時） (毒)

Yondelis 0.25mg1瓶〔大鵬〕

【効】悪性軟部腫瘍

【用】(注) 1回1.2mg/㎡（体表面積）を24時間かけて点滴静注，少なくとも20日間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

（トラメチニブジメチルスルホキシド付加物）Trametinib dimethylsulfoxide

▶メキニスト錠0.5mg（要時） (劇)

Mekinist 0.5mg1錠〔ノバルティス〕

▶メキニスト錠2mg（要時） 劇
Mekinist 2mg1錠
【効】①BRAF遺伝子変異を有する悪性黒色腫．②BRAF遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③標準的な治療が困難なBRAF遺伝子変異を有する進行・再発の固形腫瘍（結腸・直腸癌を除く）．④BRAF遺伝子変異を有する再発又は難治性の有毛細胞白血病．⑤BRAF遺伝子変異を有する低悪性度神経膠腫
【用】(内) ①ダブラフェニブとの併用において2mgを1日1回，空腹時．術後補助療法の場合，投与期間は12か月間まで．患者の状態により適宜減量．②④ダブラフェニブとの併用において2mgを1日1回，空腹時．患者の状態により適宜減量．③⑤ダブラフェニブとの併用において次記の用量を1日1回，空腹時．患者の状態により適宜減量．成人：2mg．小児：〈26kg以上38kg未満〉：1mg．〈38kg以上51kg未満〉：1.5mg．〈51kg以上〉：1回2mg

……

（トレチノイン）Tretinoin

▶ベサノイドカプセル10mg 劇
Vesanoid 10mg1カプセル 〔富士製薬〕
【効】急性前骨髄球性白血病
【用】(内) 寛解導入療法：1日60～80mg（45mg/㎡）を3回に分割し食後．年齢，症状により適宜増減

……

（トレミフェンクエン酸塩）Toremifene citrate

▶フェアストン錠40（要時） 劇
Fareston 40mg1錠 〔日本化薬〕
【効】閉経後乳癌
【用】(内) 40mgを1日1回．既治療例（薬物療法及び放射線療法などに無効例）に対しては，120mgを1日1回．症状により適宜増減

……

（トレメリムマブ（遺伝子組換え））Tremelimumab (genetical recombination)

▶イジュド点滴静注25mg（要時） 劇生
Imjudo 25mg1.25mL1瓶
〔アストラゼネカ〕
【効】①切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．②切除不能な肝細胞癌
【用】(注) ①デュルバルマブ（遺伝子組換え）及び白金系抗悪性腫瘍剤を含む他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回75mgを3週間間隔で4回，60分間以上かけて点滴静注．その後，7週間の間隔を空けて，75mgを1回60分間以上かけて点滴静注．②デュルバルマブ（遺伝子組換え）との併用において，300mgを60分間以上かけて単回点滴静注．ただし，体重30kg以下の場合の投与量は4mg/kg（体重）

……

（トレメリムマブ（遺伝子組換え））Tremelimumab (genetical recombination)

▶イジュド点滴静注300mg（要時） 劇生
Imjudo 300mg15mL1瓶
〔アストラゼネカ〕
【効】切除不能な肝細胞癌
【用】(注) デュルバルマブ（遺伝子組換え）との併用において，300mgを60分間以上かけて単回点滴静注．ただし，体重30kg以下の場合の投与量は4mg/kg（体重）

……

（ニボルマブ（遺伝子組換え））
Nivolumab (genetical recombination)

▶オプジーボ点滴静注20mg 劇生
Opdivo 20mg2mL1瓶 〔小野〕

▶オプジーボ点滴静注100mg 劇生
Opdivo 100mg10mL1瓶

▶オプジーボ点滴静注240mg 劇生
Opdivo 240mg24mL1瓶

【効】①悪性黒色腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③非小細胞肺癌における術前補助療法．④根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．⑤再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫．⑥再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌．⑦治癒切除不能な進行・再発の胃癌．⑧切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫．⑨悪性中皮腫（悪性胸膜中皮腫を除く）．⑩がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．⑪根治切除不能な進行・再発の食道癌．⑫食道癌における術後補助療法．⑬原発不明癌．⑭尿路上皮癌における術後補助療法．⑮根治切除不能な尿路上皮癌．⑯根治切除不能な進行・再発の上皮系皮膚悪性腫瘍

【用】（注）①1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．悪性黒色腫における術後補助療法の場合は，投与期間は12か月間まで．根治切除不能な悪性黒色腫に対してイピリムマブと併用する場合は，1回80mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．②⑦1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回360mgを3週間間隔で点滴静注．③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回360mgを3週間間隔で点滴静注．投与回数は3回まで．④1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．カボザンチニブと併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．化学療法未治療の根治切除不能又は転移性の腎細胞癌に対してイピリムマブと併用する場合，1回240mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑤1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．小児：1回3mg/kgを2週間間隔で点滴静注．40kg以上の小児には，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注もできる．⑥⑨⑬⑯1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑧1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．イピリムマブと併用する場合は，1回240mgを2週間間隔又は1回360mgを3週間間隔で点滴静注．⑩1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．イピリムマブと併用する場合は，1回240mgを3週間間隔で4回点滴静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑪⑫1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，1回240mgを2週間間隔，1回360mgを3週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．⑭1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注．投与期間は12か月間まで．⑮ゲムシタビン塩酸塩及び白金系抗悪性腫瘍剤との併用において，1回360mgを3週間間隔で6回点滴

静注．その後，1回240mgを2週間間隔又は1回480mgを4週間間隔で点滴静注

……

（ニラパリブトシル酸塩水和物）
Niraparib tosilate hydrate

▶ゼジューラ錠100mg（院外） 劇

Zejula 100mg1錠 〔武田〕

【効】卵巣癌における初回化学療法後の維持療法，白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巣癌における維持療法，白金系抗悪性腫瘍剤感受性の相同組換え修復欠損を有する再発卵巣癌

【用】(内) 1日1回200mg．本剤初回投与前の体重が77kg以上かつ血小板数が150,000/μL以上の成人には1日1回300mg．患者の状態により適宜減量

……

（ニロチニブ塩酸塩水和物）Nilotinib hydrochloride hydrate

▶タシグナカプセル150mg（要時） 劇

Tasigna 150mg1カプセル
〔ノバルティス〕

▶タシグナカプセル200mg（要時） 劇

Tasigna 200mg1カプセル

【効】慢性期又は移行期の慢性骨髄性白血病

【用】(内) 成人：1回400mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日2回，12時間毎を目安に．初発の慢性期の慢性骨髄性白血病の場合には，1回投与量は300mgとする．状態により適宜減量．小児：体表面積に合わせて1回約230mg/㎡を食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日2回，12時間毎を目安に経口投与．体表面積：0.32㎡以下 1回投与量：50mg．体表面積：0.33～0.54㎡ 1回投与量：100mg．体表面積：0.55～0.76㎡ 1回投与量：150mg．体表面積：0.77～0.97㎡ 1回投与量：200mg．体表面積：0.98～1.19㎡ 1回投与量：250mg．体表面積：1.20～1.41㎡ 1回投与量：300mg．体表面積：1.42～1.63㎡ 1回投与量：350mg．体表面積：1.64㎡以上 1回投与量：400mg．状態により適宜減量

……

（ネシツムマブ（遺伝子組換え））
Necitumumab (genetical recombination)

▶ポートラーザ点滴静注液800mg（要時） 劇 生

Portrazza 800mg50mL1瓶 〔日本化薬〕

【効】切除不能な進行・再発の扁平上皮非小細胞肺癌

【用】(注) ゲムシタビン及びシスプラチンとの併用において，1回800mgをおよそ60分かけて点滴静注し，週1回投与を2週連続し，3週目は休薬．これを1コースとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

（ネダプラチン）Nedaplatin

▶アクプラ静注用10mg（要時） 毒

Aqupla 10mg1瓶 〔日医工〕

▶アクプラ静注用50mg（要時） 毒

Aqupla 50mg1瓶

【効】頭頸部癌，肺小細胞癌，肺非小細胞癌，食道癌，膀胱癌，精巣（睾丸）腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌

【用】(注) ①1日1回80～100mg/㎡を投与し，少なくとも4週間休薬．これを1コースとし，繰り返す．年齢，疾患，症状により適宜増減．②本剤投与時，投与量に応じて300mL以上の生理食塩液又は5%キシリトール注射液に溶解し，60分以上かけて点滴静注．③本剤の投与に引き続き1000mL以上の輸液

を点滴静注

（パゾパニブ塩酸塩）Pazopanib hydrochloride

▶ヴォトリエント錠200mg（要時） 劇

Votrient 200mg1錠 〔ノバルティス〕

【効】①悪性軟部腫瘍．②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】(内) 1日1回800mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に投与．患者の状態により適宜減量

（パニツムマブ（遺伝子組換え））Panitumumab (genetical recombination)

▶ベクティビックス点滴静注100mg 劇生

Vectibix 100mg5mL1瓶 〔武田〕

【効】KRAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】(注) 2週間に1回，1回6mg/kgを60分以上かけて点滴静注．状態に応じて適宜減量

（パルボシクリブ）Palbociclib

▶イブランス錠25mg（院外） 劇

Ibrance 25mg1錠 〔ファイザー〕

▶イブランス錠125mg（院外） 劇

Ibrance 125mg1錠

【効】ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

【用】(内) 内分泌療法剤との併用において，1日1回125mgを3週間連続して投与し，その後1週間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

（バレメトスタットトシル酸塩）Valemetostat tosilate

▶エザルミア錠50mg（要時） 劇

Ezharmia 50mg1錠 〔第一三共〕

▶エザルミア錠100mg（要時） 劇

Ezharmia 100mg1錠

【効】再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫，再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

【用】(内) 200mgを1日1回空腹時．患者の状態により適宜減量

（ビカルタミド）Bicalutamide

▶ビカルタミドOD錠80mg「NK」 後 劇

Bicalutamide OD 80mg1錠〔日本化薬〕

【効】前立腺癌

【用】(内) 1日1回80mg

（ビニメチニブ）Binimetinib

▶メクトビ錠15mg（要時） 劇

Mektovi 15mg1錠 〔小野〕

【効】①BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫．②がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．③がん化学療法後に増悪したBRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な甲状腺癌．④BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な甲状腺未分化癌

【用】(内) ①③④エンコラフェニブとの併用において，1回45mgを1日2回．患者の状態により適宜減量．②エンコラフェニブ及びセツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回45mgを1日2回．患者の状態により適宜減量

（ピミテスピブ）Pimitespib

▶ジェセリ錠40mg（要時） 劇

Jeselhy 4mg1錠 〔大鵬〕

【効】がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍

【用】(内) 1日1回160mg，空腹時．5日間連続経口投与したのち2日間休薬し，これを繰り返す．患者の状態により適宜減量

（フォロデシン塩酸塩）Forodesine hydrochloride

▶ムンデシンカプセル100mg（要時） 劇

Mundesine 100mg1カプセル 〔ムンディ〕

【効】再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

【用】(内) 1回300mgを1日2回．状態により適宜減量

（フチバチニブ）Futibatinib

▶リトゴビ錠4mg（院外） 劇

Lytgobi 4mg1錠 〔大鵬〕

【効】がん化学療法後に増悪したFGFR2融合遺伝子陽性の治癒切除不能な胆道癌

【用】(内) 1日1回20mgを空腹時．患者の状態により適宜減量

（ブリグチニブ）Brigatinib

▶アルンブリグ錠30mg（要時） 劇

Alunbrig 30mg1錠 〔武田〕

▶アルンブリグ錠90mg（要時） 劇

Alunbrig 90mg1錠

【効】ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】(内) 1日1回90mgを7日間．その後，1日1回180mg．患者の状態により適宜減量

（ブリナツモマブ（遺伝子組換え））Blinatumomab (genetical recombination)

▶ビーリンサイト点滴静注用35μg（要時） 劇 生

Blincyto 35μg1瓶（輸液安定化液付） 〔アステラス〕

【効】再発又は難治性のB細胞性急性リンパ性白血病

【用】(注) 次記の投与量を28日間持続点滴静注した後，14日間休薬．これを1サイクルとし，最大5サイクル繰り返す．その後，次記の投与量を28日間持続点滴静注した後，56日間休薬．これを1サイクルとし，最大4サイクル繰り返す．患者の状態により適宜減量．
体重が45kg以上の場合：1サイクル目の1～7日目は1日9μg，それ以降は1日28μg．
体重が45kg未満の場合：1サイクル目の1～7日目は1日5μg/㎡，それ以降は1日15μg/㎡．体重が45kg以上の場合の投与量を超えないこと

（フルキンチニブ）Fruquintinib

▶フリュザクラカプセル1mg（院外） 劇

Fruzaqla 1mg1錠 〔武田〕

▶フリュザクラカプセル5mg（院外） 劇

Fruzaqla 5mg1錠

【効】がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】(内) 1日1回5mgを3週間連日経口投与し，その後1週間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

（フルタミド）Flutamide

▶オダイン錠125mg（院外） 劇

Odyne 125mg1錠 〔日本化薬〕

【効】前立腺癌

【用】(内) 1回125mgを1日3回，食後．症状により適宜増減

……

（フルベストラント）Fulvestrant

▶フェソロデックス筋注250mg 劇

Faslodex 250mg5mL1筒 〔アストラゼネカ〕

【効】乳癌

【用】(注) 500 mg（本剤2筒）を，初回，2週後，4週後，その後4週ごとに1回，左右の臀部に250mg（本剤1筒）ずつ筋注．閉経前乳癌に対しては，LH-RHアゴニスト投与下で他の抗悪性腫瘍剤と併用する

……

（ブレンツキシマブベドチン（遺伝子組換え））Brentuximab vedotin (genetical recombination)

▶アドセトリス点滴静注用50mg（要時） 劇生

Adcetris 50mg1瓶 〔武田〕

【効】CD30陽性の次記疾患：ホジキンリンパ腫，末梢性T細胞リンパ腫，再発又は難治性の皮膚T細胞リンパ腫

【用】(注) 未治療のCD30陽性のホジキンリンパ腫：ドキソルビシン塩酸塩，ビンブラスチン硫酸塩及びダカルバジンとの併用において，2週間に1回成人には1.2mg/kg（体重），小児には1回48 mg/㎡（体表面積）を最大12回点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量．未治療のCD30陽性の末梢性T細胞リンパ腫：シクロホスファミド水和物，ドキソルビシン塩酸塩及びプレドニゾロンとの併用において，3週間に1回1.8 mg/kg（体重）を最大8回点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量．再発又は難治性のCD30陽性のホジキンリンパ腫及び末梢性T細胞リンパ腫：3週間に1回1.8 mg/kg（体重）を点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量．再発又は難治性のCD30陽性の皮膚T細胞リンパ腫：3週間に1回1.8mg/kg（体重）を点滴静注．患者の状態に応じて適宜減量

……

（プロカルバジン塩酸塩）Procarbazine hydrochloride

▶塩酸プロカルバジンカプセル50mg「TYP」（要時） 劇

Procarbazine hydrochloride 50mg1カプセル 〔太陽ファルマ〕

【効】①悪性リンパ腫（ホジキン病，細網肉腫，リンパ肉腫）．②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：悪性星細胞腫，乏突起膠腫成分を有する神経膠腫

【用】(内) ①1日50～100mgを1～2回に分割，開始，その後約1週間以内に漸増，1日150～300mgを3回に分割，臨床効果が明らかとなるまで連日．悪性リンパ腫の寛解導入までに要する総投与量は通常5～7g．②1日量60～75mg/㎡を14日間投与，6～8週毎に繰り返す．体表面積より算出された1日量が75mg未満は50mg，75mg以上125mg未満は100mg，125mg以上175mg未満は150mgを1～3回に分割

……

（ベキサロテン）Bexarotene

▶タルグレチンカプセル75mg（要時） 劇

Targretin 75mg1カプセル 〔ミノファーゲン〕

【効】皮膚T細胞性リンパ腫，皮膚病変を有する成人T細胞白血病リンパ腫

【用】(内) 300mg/m²(体表面積)を1日1回,食後.患者の状態により適宜減量

……

(ペグアスパルガーゼ) Pegaspargase

▶オンキャスパー点滴静注用3750(要時) 劇

Oncaspar 3750国際単位1瓶 〔日本セルヴィエ〕

【効】急性リンパ性白血病,悪性リンパ腫

【用】(注) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において,次記の用法・用量で2週間間隔で点滴静注.21歳以下の患者:体表面積0.6m²以上の場合は1回2500国際単位/m²(体表面積)を,体表面積0.6m²未満の場合は1回82.5国際単位/kg(体重)を投与.22歳以上の患者:1回2000国際単位/m²(体表面積)を投与

……

(ベネトクラクス) Venetoclax

▶ベネクレクスタ錠10mg 劇

Venclexta 10mg1錠 〔アッヴィ〕

▶ベネクレクスタ錠50mg 劇

Venclexta 50mg1錠

▶ベネクレクスタ錠100mg 劇

Venclexta 100mg1錠

【効】①再発又は難治性の慢性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫を含む).②急性骨髄性白血病

【用】(内) ①用量漸増期は第1週目に20mg,第2週目に50mg,第3週目に100mg,第4週目に200mg,第5週目に400mgをそれぞれ1日1回,7日間食後.その後の維持投与期は,400mgを1日1回,食後.患者の状態により適宜減量.②アザシチジン併用:用量漸増期は1日目に100mg,2日目に200mg,3日目に400mgをそれぞれ1日1回,食後.その後の維持投与期は,400mgを1日1回,食後.患者の状態により適宜減量.シタラビン少量療法併用:用量漸増期は1日目に100mg,2日目に200mg,3日目に400mg,4日目に600mgをそれぞれ1日1回,食後.その後の維持投与期は,600mgを1日1回,食後.患者の状態により適宜減量

……

(ベバシズマブ(遺伝子組換え))

Bevacizumab (genetical recombination)

▶アバスチン点滴静注用100mg/4mL 劇生

Avastin 100mg4mL1瓶 〔中外〕

▶アバスチン点滴静注用400mg/16mL 劇生

Avastin 400mg16mL1瓶

【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌.②扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌.③卵巣癌.④進行又は再発の子宮頸癌.⑤手術不能又は再発乳癌.⑥悪性神経膠腫.⑦切除不能な肝細胞癌

【用】(注) ① (1) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において,1回5mg/kg又は10mg/kgを点滴静注,投与間隔は2週間以上.(2) 他の抗悪性腫瘍剤との併用において,1回7.5mg/kgを点滴静注,投与間隔は3週間以上.②③④他の抗悪性腫瘍剤との併用において,1回15mg/kgを点滴静注,投与間隔は3週間以上.⑤パクリタキセルとの併用において,1回10mg/kgを点滴静注.投与間隔は2週間以上.⑥1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注.状態により投与間隔は適宜延長.⑦アテゾリズマブ(遺伝子組換え)との併用において,1回15mg/kg(体重)を点滴静注射.投与間隔は3週

間以上

……

（ベバシズマブ（遺伝子組換え））
Bevacizumab (genetical recombination)

▶ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」後 劇生
Bevacizumab 100mg4mL1瓶〔第一三共〕

▶ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」後 劇生
Bevacizumab 400mg16mL1瓶

【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③手術不能又は再発乳癌．④悪性神経膠腫．⑤卵巣癌

【用】(注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回5mg/kg又は10mg/kgを点滴静注．投与間隔は2週間以上．他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回7.5mg/kgを点滴静注，投与間隔は3週間以上．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回15mg/kgを点滴静注．投与間隔は3週間以上．③パクリタキセルとの併用において，1回10mg/kgを点滴静注．投与間隔は2週間以上．④1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．患者の状態により投与間隔は適宜延長．⑤他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回10mg/kgを2週間間隔又は1回15mg/kgを3週間間隔で点滴静注．患者の状態により投与間隔は適宜延長

……

（ペミガチニブ）Pemigatinib

▶ペマジール錠4.5mg（院外） 劇
Pemazyre 4.5mg1錠
〔インサイト・バイオサイエンシズ〕

【効】①がん化学療法後に増悪したFGFR2融合遺伝子陽性の治癒切除不能な胆道癌．②FGFR1融合遺伝子陽性の骨髄性又はリンパ性腫瘍

【用】(内) ①1日1回13.5mgを14日間投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1日1回13.5mgを投与．患者の状態により適宜減量

……

（ペムブロリズマブ（遺伝子組換え））
Pembrolizumab (genetical recombination)

▶キイトルーダ点滴静注100mg 劇生
Keytruda 100mg4mL1瓶 〔MSD〕

【効】①悪性黒色腫．②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．③非小細胞肺癌における術前・術後補助療法．④再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫．⑤根治切除不能な尿路上皮癌．⑥がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）．⑦根治切除不能又は転移性の腎細胞癌．⑧腎細胞癌における術後補助療法．⑨再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌．⑩根治切除不能な進行・再発の食道癌．⑪治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌．⑫PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌．⑬ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術前・術後薬物療法．⑭進行・再発の子宮体癌．⑮がん化学療法後に増悪した高い腫瘍遺伝子変異量（TMB-High）を有する進行・再発の固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）．⑯進行又は再発の子宮頸癌．⑰局所進

行子宮頸癌．⑱再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫．⑲治癒切除不能な進行・再発の胃癌．⑳治癒切除不能な胆道癌

【用】(注) ①1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．術後補助療法の場合は，投与期間は12か月間まで．②④⑤⑥⑨⑪⑮⑱1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．③術前補助療法では，他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．その後，術後補助療法では，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与回数は，3週間間隔投与の場合，術前補助療法は4回まで，術後補助療法は13回まで，6週間間隔投与の場合，術前補助療法は2回まで，術後補助療法は7回まで．⑧1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与期間は12か月間まで．⑩フルオロウラシル及びシスプラチンとの併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．がん化学療法後に増悪したPD-L1陽性の根治切除不能な進行・再発の食道扁平上皮癌に対しては，単独投与可．⑦⑫⑭⑯⑳他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．⑬1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与回数は，3週間間隔投与の場合，術前薬物療法は8回まで，術後薬物療法は9回まで，6週間間隔投与の場合，術前薬物療法は4回まで，術後薬物療法は5回まで．⑰シスプラチンを用いた同時化学放射線療法との併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注．投与期間は24か月間まで．⑳ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，1回200mgを3週間間隔又は1回400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注

……

(ペルツズマブ（遺伝子組換え）) Pertuzumab (genetical recombination)

▶パージェタ点滴静注420mg/14mL 劇 生

Perjeta 420mg14mL1瓶 〔中外〕

【効】①HER2陽性の乳癌．②がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】(注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回，初回投与時には840mgを，2回目以降は420mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．術前・術後薬物療法の場合，投与期間は12か月間まで．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可．②トラスツズマブ（遺伝子組換え）との併用において，成人に対して1日1回，初回投与時には840mgを，2回目以降は420mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可

……

(ボスチニブ水和物) Bosutinib hydrate

▶ボシュリフ錠100mg（要時） 劇

Bosulif 100mg1錠 〔ファイザー〕

【効】慢性骨髄性白血病

【用】(内) 1日1回500mgを食後．ただし，初発の慢性期の慢性骨髄性白血病

の場合，1回投与量は400mg．状態により適宜増減．1日1回600mgまで増量可

（ポナチニブ塩酸塩）Ponatinib hydrochloride

▶アイクルシグ錠15mg（要時） 劇

Iclusig 15mg1錠 〔大塚〕

【効】①前治療薬に抵抗性又は不耐容の慢性骨髄性白血病．②再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病

【用】(内) 45mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

（ポマリドミド）Pomalidomid

▶ポマリストカプセル1mg（要時） 毒

Pomalyst 1mg1カプセル 〔ブリストル・マイヤーズ〕

▶ポマリストカプセル2mg 毒

Pomalyst 2mg1カプセル

▶ポマリストカプセル3mg（要時） 毒

Pomalyst 3mg1カプセル

▶ポマリストカプセル4mg 毒

Pomalyst 4mg1カプセル

【効】再発又は難治性の多発性骨髄腫

【用】(内) デキサメタゾン併用の場合：1日1回4mgを21日間連日投与後，7日間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．ボルテゾミブ及びデキサメタゾン併用の場合：1日1回4mgを14日間連日投与後，7日間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

（ポラツズマブ　ベドチン（遺伝子組換え））Polatuzumab vedotin (genetical recombination)

▶ポライビー点滴静注用30mg 劇 生

Polivy 30mg1瓶 〔中外〕

▶ポライビー点滴静注用140mg（要時） 劇 生

Polivy 140mg1瓶

【効】びまん性大細胞型B細胞リンパ腫

【用】(注) リツキシマブ（遺伝子組換え），シクロホスファミド水和物，ドキソルビシン塩酸塩及びプレドニゾロン又はメチルプレドニゾロンとの併用，ベンダムスチン塩酸塩製剤及びリツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，1回1.8mg/kg（体重）を3週間間隔で6回点滴静注．初回投与時は90分かけて投与し，忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態に応じて適宜減量

（ボルテゾミブ）Bortezomib

▶ベルケイド注射用3mg（要時） 毒

Velcade 3mg1瓶 〔ヤンセン〕

【効】①多発性骨髄腫．②マントル細胞リンパ腫．③原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫．④全身性ALアミロイドーシス

【用】(注) ①1日1回，1.3mg/㎡（体表面積）を次記のA法又はB法で静注又は皮下注．最低72時間空けて投与すること．A法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，週2回，2週間（1，4，8，11日目）投与後，10日間休薬（12～21日目）．この3週間を1サイクルとし，2又は8サイクルまで投与を繰り返す．3又は9サイクル以降は，週1回，2

週間（1，8日目）投与し，13日間休薬（9～21日目）．この3週間を1サイクルとし，18サイクルまで投与を繰り返す．週1回投与への移行時期は併用する抗悪性腫瘍剤を考慮して選択する．B法（再発又は難治性の場合に限る）：週2回，2週間（1，4，8，11日目）投与後，10日間休薬（12～21日目）．この3週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．8サイクルを超えて継続投与する場合には前記の用法・用量で投与を継続するか，又は維持療法として週1回，4週間（1，8，15，22日目）投与後，13日間休薬（23～35日目）．この5週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回，1.3mg/㎡を1，4，8，11日目に静注後，10日間休薬（12～21日目）．この3週間を1サイクルとし，6サイクルまで（6サイクル目に初めて奏効が認められた場合は8サイクルまで）繰り返す．最低72時間空けて投与すること．静注が困難な場合には，皮下注もできる．③1日1回，1.3mg/㎡を1，4，8，11日目に静脈内投与又は皮下投与後，10日間休薬（12～21日目）．この3週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．最低72時間空けて投与．④他の薬剤との併用において，1日1回，1.3mg/㎡（体表面積）を1，8，15，22日目に皮下投与．28日間を1サイクルとし，6サイクルまで投与を繰り返す．注射部位反応が発現した場合には，静注投与もできる

……

（ボルテゾミブ）Bortezomib

▶ボルテゾミブ注射用3mg「DSEP」(後) 毒

Bortezomib 3mg1瓶

〔第一三共エスファ〕

【効】①多発性骨髄腫．②原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫

【用】(注) ①1日1回，1.3mg/㎡（体表面積）を次記のA法又はB法で静注又は皮下注．最低72時間空けて投与すること．A法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，週2回，2週間（1，4，8，11日目）投与後，10日間休薬（12～21日目）．この3週間を1サイクルとし，2又は8サイクルまで投与を繰り返す．3又は9サイクル以降は，週1回，2週間（1，8日目）投与し，13日間休薬（9～21日目）．この3週間を1サイクルとし，18サイクルまで投与を繰り返す．週1回投与への移行時期は併用する抗悪性腫瘍剤を考慮して選択する．B法（再発又は難治性の場合に限る）：週2回，2週間（1，4，8，11日目）投与後，10日間休薬（12～21日目）．この3週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．8サイクルを超えて継続投与する場合には前記の用法・用量で投与を継続するか，又は維持療法として週1回，4週間（1，8，15，22日目）投与後，13日間休薬（23～35日目）．この5週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．②1日1回，1.3mg/㎡（体表面積）を1，4，8，11日目に静注又は皮下注後，10日間休薬（12～21日目）．この3週間を1サイクルとし，投与を繰り返す．最低72時間空けて投与

……

（ミトキサントロン塩酸塩）Mitoxantrone hydrochloride

▶ノバントロン注10mg（要時） 毒

Novantron 10mg5mL1瓶 〔あすか〕

【効】①急性白血病（慢性骨髄性白血病の急性転化を含む）．②悪性リンパ

腫，乳癌．③肝細胞癌
【用】(注) ①1日1回2～5mg/㎡（本剤として1～2.5mL/㎡）を5日間連日，3～4週間隔で静脈内にゆっくり投与．②1日1回2～4mg/㎡（本剤として1～2mL/㎡）を5日間連日あるいは1回8～14mg/㎡（本剤として4～7mL/㎡）を，3～4週間隔で静脈内にゆっくり投与．③1日1回6～12mg/㎡（本剤として3～6mL/㎡）を，3～4週間隔で静脈内にゆっくり投与．いずれの場合も年齢，症状により適宜増減

……

（無水エタノール）Anhydrous ethanol

▶無水エタノール注「フソー」
Anhydrous ethanol 5mL1管　〔扶桑〕
【効】肝細胞癌における経皮的エタノール注入療法
【用】(注) 腫瘍病変ごとに対して，総注入量は腫瘍体積により決定．患者当たり1日注入量は最大10mL以内を原則．総注入量が1日最大注入量を超える場合，数日に分けて治療を行うが，週2回の注入手技を限度とする

……

（モガムリズマブ（遺伝子組換え））
Mogamulizumab (genetical recombination)

▶ポテリジオ点滴静注20mg（要時） 劇生
Poteligeo 20mg5mL1瓶　〔協和キリン〕
【効】①CCR4陽性の成人T細胞白血病リンパ腫．②再発又は難治性のCCR4陽性の末梢性T細胞リンパ腫．③再発又は難治性の皮膚T細胞性リンパ腫
【用】(注) ①1回量1mg/kgを1週間間隔で8回点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，1回量1mg/kgを2週間間隔で8回点滴静注する．化学療法未治療例に対しては他の抗悪性腫瘍剤と併用する．②1回量1mg/kgを1週間間隔で8回点滴静注．③1回量1mg/kgを1週間間隔で5回点滴静注し，その後は2週間間隔で点滴静注

……

（モメロチニブ塩酸塩水和物）
Momelotinib hydrochloride hydrate

▶オムジャラ錠100mg（要時） 劇
Omjjara 100mg1錠
〔グラクソ・スミスクライン〕

▶オムジャラ錠150mg（要時） 劇
Omjjara 150mg1錠

▶オムジャラ錠200mg（要時） 劇
Omjjara 200mg1錠
【効】骨髄線維症
【用】(内) 200mgを1日1回．患者の状態により適宜減量

……

（ラパチニブトシル酸塩水和物）
Lapatinib tosilate hydrate

▶タイケルブ錠250mg（要時） 劇
Tykerb 250mg1錠　〔ノバルティス〕
【効】HER2過剰発現が確認された手術不能又は再発乳癌
【用】(内) カペシタビンとの併用において，1250mgを1日1回，食事の1時間以上前又は食後1時間以降．状態により適宜減量．カペシタビンとの併用：1250mg．アロマターゼ阻害剤との併用：1500mg

……

（ラムシルマブ（遺伝子組換え））
Ramucirumab (genetical recombination)

▶サイラムザ点滴静注液100mg 劇生
Cyramza 100mg10mL1瓶
〔日本イーライリリー〕

▶サイラムザ点滴静注液500mg 劇生

Cyramza 500mg50mL1瓶

【効】①治癒切除不能な進行・再発の胃癌．②治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．③切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．④がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌

【用】(注) ①④2週間に1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．②イリノテカン塩酸塩水和物，レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において，2週間に1回，1回8mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．③化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：ドセタキセルとの併用において3週間に1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量．EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：エルロチニブ塩酸塩又はゲフィチニブとの併用において，2週間に1回，1回10mg/kg（体重）をおよそ60分かけて点滴静注．初回投与の忍容性が良好であれば，2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる．患者の状態により適宜減量

（リツキシマブ（遺伝子組換え））

Rituximab (genetical recombination)

▶リツキサン点滴静注100mg 生

Rituxan 100mg10mL1瓶 〔中外〕

▶リツキサン点滴静注500mg 生

Rituxan 500mg50mL1瓶

【効】①CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫．②CD20陽性の慢性リンパ性白血病．③免疫抑制状態下のCD20陽性のB細胞性リンパ増殖性疾患．④多発血管炎性肉芽腫症，顕微鏡的多発血管炎．⑤難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性あるいはステロイド抵抗性を示す場合）．⑥次記の臓器移植時の抗体関連型拒絶反応の抑制及び治療．腎移植，肝移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植．⑦インジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与．⑧慢性特発性血小板減少性紫斑病．⑨後天性血栓性血小板減少性紫斑病．⑩全身性強皮症．⑪難治性の尋常性天疱瘡及び落葉状天疱瘡．⑫視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防．⑬既存治療で効果不十分なループス腎炎

【用】(注) 生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液にて1～4mg/mLに希釈調製．①1回量375mg/m²を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて，1サイクルあたり1回投与．維持療法に用いる場合は，1回量375mg/m²を点滴静注．投与間隔は8週間を目安とし，最大投与回数は12回．②他の抗悪性腫瘍剤との併用において，初回に1回量

375mg/㎡，2回目以降は1回量500mg/㎡，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルに合わせて，1サイクルあたり1回点滴静注．最大投与回数は6回．③1回量375mg/㎡を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．④⑧⑨⑩⑬1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．⑤1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．1回あたり500mgまで．⑥1回量375mg/㎡を点滴静注．患者の状態により適宜増減．⑦250mg/㎡を1回点滴静注．⑪1回量1,000mg/bodyを2週間間隔で2回点滴静注．⑫1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．その後，初回投与から6か月毎に1回量1,000mg/body（固定用量）を2週間間隔で2回点滴静注

……

（リツキシマブ（遺伝子組換え））
Rituximab (genetical recombination)

▶リツキシマブBS点滴静注100mg「KHK」後 生
Rituximab BS 100mg10mL1瓶
〔協和キリン〕

▶リツキシマブBS点滴静注500mg「KHK」後 生
Rituximab BS 500mg50mL1瓶

【効】①CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫．②免疫抑制状態下のCD20陽性のB細胞性リンパ増殖性疾患．③多発血管炎性肉芽腫症，顕微鏡的多発血管炎．④既存治療で効果不十分なループス腎炎．⑤慢性特発性血小板減少性紫斑病．⑥後天性血栓性血小板減少性紫斑病．⑦インジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（90Y）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与

【用】（注）生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液にて1～4mg/mLに希釈調製．①1回量375mg/㎡を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は，併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて，1サイクルあたり1回投与．維持療法に用いる場合は，1回量375mg/㎡を点滴静注．投与間隔は8週間を目安とし，最大投与回数は12回．②1回量375mg/㎡を1週間間隔で点滴静注．最大投与回数は8回．③⑥1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．④⑤1回量375mg/㎡を1週間間隔で4回点滴静注．⑦250mg/㎡を1回点滴静注

……

（ルキソリチニブリン酸塩）Ruxolitinib phosphate

▶ジャカビ錠5mg（要時） 劇
Jakavi 5mg1錠　〔ノバルティス〕

【効】①骨髄線維症．②真性多血症（既存治療が効果不十分又は不適当な場合に限る）．③造血幹細胞移植後の移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合）

【用】（内）①1日2回，12時間毎に1回5mg～25mgの範囲とし適宜増減．②1回10mgを開始用量とし，1日2回，12時間毎を目安に投与．1回25mg1日2回を超えない．③成人及び12歳以上の小児には1回10mgを1日2回，12時間毎を目安に投与．患者の状態により適宜減量．6歳以上12歳未満の小児には1回5mgを1日2回，12時間毎を目安に投与．患者の状態により適宜減量

……

（ルテチウムオキソドトレオチド（177Lu））Lutetium (177Lu) oxodotreotide

▶ルタテラ静注（要時） 劇

Lutathera 7.4GBq25mL1瓶 〔ノバルティス〕

【効】ソマトスタチン受容体陽性の神経内分泌腫瘍

【用】（注）1回7.4GBqを30分かけて8週間間隔で最大4回まで点滴静注．患者の状態により適宜減量

……

（レゴラフェニブ水和物）Regorafenib hydrate

▶スチバーガ錠40mg（要時） 劇

Stivarga 40mg1錠 〔バイエル〕

【効】①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌．②がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍．③がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌

【用】（内）1日1回160mgを食後に3週間連日投与し，その後1週間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．状態により適宜減量

……

（レトロゾール）Letrozole

▶フェマーラ錠2.5mg（院外） 劇

Femara 2.5mg1錠 〔中外〕

【効】①閉経後乳癌．②生殖補助医療における調節卵巣刺激．③多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発．④原因不明不妊における排卵誘発

【用】（内）①1日1回2.5mg．②③④1日1回2.5mgを月経周期3日目から5日間経口投与．十分な効果が得られない場合は，次周期以降の1回投与量を5mgに増量できる

……

（レナリドミド水和物）Lenalidomide hydrate

▶レナリドミドカプセル5mg「BMSH」（後） 毒

Lenalidomide 5mg1カプセル 〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】①多発性骨髄腫．②5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群

【用】（内）①デキサメタゾンとの併用において，1日1回25mgを21日間連日投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量．②1日1回10mgを21日間連日投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

（レナリドミド水和物）Lenalidomide hydrate

▶レブラミドカプセル5mg 毒

Revlimid 5mg1カプセル 〔ブリストル・マイヤーズ〕

【効】①多発性骨髄腫．②5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群．③再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫．④再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫

【用】（内）①デキサメタゾンとの併用において，1日1回25mgを21日間連日投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして繰り返す．状態により適宜減量．②1日1回10mgを21日間連日投与した後，7日間休薬する．これを1サイクルとして繰り返す．状態により適宜減量．③1日1回25mgを連日経口投与．状態により適宜減量．④リツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において，1日1回20mgを21日間連日経口投与した後，7日間休薬．これを1サイクルとして最大12サイクルまで投与を繰り返

す．患者の状態により適宜減量

……

（レンバチニブメシル酸塩）Lenvatinib mesilate

▶レンビマカプセル4mg 劇

Lenvima 4mg1カプセル　〔エーザイ〕

【効】①根治切除不能な甲状腺癌．②切除不能な肝細胞癌．③切除不能な胸腺癌．④がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌．⑤根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】(内) ①③1日1回24mg．患者の状態により適宜減量．②体重60kg以上：12mgを1日1回，体重60kg未満：8mgを1日1回．患者の状態により適宜減量．④⑤ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1日1回20mg．患者の状態により適宜減量

……

（レンバチニブメシル酸塩）Lenvatinib mesilate

▶レンビマカプセル10mg 劇

Lenvima 10mg1カプセル　〔エーザイ〕

【効】①根治切除不能な甲状腺癌．②切除不能な胸腺癌．③がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌．④根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

【用】(内) ①②1日1回24mg．患者の状態により適宜減量．③④ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）との併用において，1日1回20mg．患者の状態により適宜減量

……

（ロミデプシン）Romidepsin

▶イストダックス点滴静注用10mg（要時） 劇

Istodax 10mg1瓶（溶解液付）

〔セルジーン〕

【効】再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

【用】(注) 14mg/㎡（体表面積）を1，8，15日目に4時間かけて点滴静注後，休薬（16～28日目）．この28日間を1サイクルとして投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

……

（ロルラチニブ）Lorlatinib

▶ローブレナ錠25mg（要時） 劇

Lorbrena 25mg1錠　〔ファイザー〕

▶ローブレナ錠100mg（要時） 劇

Lorbrena 100mg1錠

【効】ALK融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【用】(内) 1日1回100mg．患者の状態により適宜減量

……

▶ダラキューロ配合皮下注 劇生

Darzquro 15mL1瓶　〔ヤンセン〕

1バイアル中：
ダラツムマブ（遺伝子組換え）　1800mg
ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）　30000単位

【効】①多発性骨髄腫．②全身性ALアミロイドーシス

【用】(注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，本剤1回15mL（ダラツムマブ（遺伝子組換え）として1,800mg及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として30,000単位（2,000単位/mL））を，併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルを考慮して，次記のA法又はB法の投与間隔で皮下注．A法：1週間間隔，2週間間隔及び4週間間隔の順で投与．B法：1週間間隔，3週間間隔及び4週間間隔の順で投与．②他の薬剤との併用において，1回15mL（ダラツムマブ（遺伝子組換え）として1,800mg及びボルヒアルロ

ニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として30,000単位（2,000単位/mL））を皮下注．投与間隔は，1週間間隔，2週間間隔及び4週間間隔の順で投与

▶ビキセオス配合静注用（要時）

劇

Vyxeos 1瓶　〔日本新薬〕

1バイアル中：
ダウノルビシン塩酸塩　47mg
（ダウノルビシンとして44mg）
シタラビン　100mg

【効】高リスク急性骨髄性白血病

【用】(注)(1) 寛解導入療法：本剤100ユニット（ダウノルビシン/シタラビンとして44mg/100mg）/m^2（体表面積）を1日1回，90分かけて，最大2サイクルまで投与．1サイクル目として本剤を1，3，5日目に点滴静注．1サイクル目に寛解に到達しなかった患者で，本剤への忍容性が良好な場合，1サイクル目の投与開始から2～5週間後に，2サイクル目として本剤を1，3日目に点滴静注

(2) 地固め療法：本剤65ユニット（ダウノルビシン/シタラビンとして29mg/65mg）/m^2（体表面積）を1日1回，90分かけて，最大2サイクルまで投与．最後の寛解導入療法開始から5～8週間後に，1サイクル目として本剤を1，3日目に点滴静注．1サイクル目の投与開始後に病態が進行していない患者で，本剤への忍容性が良好な場合，1サイクル目の地固め療法開始から5～8週間後に，2サイクル目として本剤を1，3日目に点滴静注．本剤の用量単位である1ユニットには，ダウノルビシン0.44mg及びシタラビン1mgが含まれる

▶フェスゴ配合皮下注MA

劇生

Phesgo 10mL1瓶　〔中外〕

1バイアル（10mL）中：
ペルツズマブ（遺伝子組換え）600mg
トラスツズマブ（遺伝子組換え）600mg
ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）20000U

▶フェスゴ配合皮下注IN（要時）

劇生

Phesgo 15mL1瓶

1バイアル（15mL）中：
ペルツズマブ（遺伝子組換え）1200mg
トラスツズマブ（遺伝子組換え）600mg
ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）30000U

【効】①HER2陽性の乳癌．②がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】(注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回，ペルツズマブ（遺伝子組換え），トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として初回投与時にはそれぞれ1200mg，600mg及び30000Uを，2回目以降はそれぞれ600mg，600mg及び20000Uを，初回投与時には8分以上，2回目以降は5分以上かけて3週間間隔で皮下注．術前・術後薬物療法の場合には，投与期間は12か月まで．②1日1回，ペルツズマブ（遺伝子組換え），トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として初回投与時にはそれぞれ1200mg，600mg及び30000Uを，2回目以降はそれぞれ600mg，600mg及び20000Uを，初回投与時には8分以上，2回目以

降は5分以上かけて3週間間隔で皮下注

4299. 他に分類されない腫瘍用薬

（アナグレリド塩酸塩水和物）
Anagrelide hydrochloride hydrate

▶アグリリンカプセル0.5mg（要時）

劇

Agrylin 0.5mg1カプセル　〔武田〕

【効】本態性血小板血症

【用】(内) 1回0.5mgを1日2回より開始．患者の状態により適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として0.5mgずつ行い，1日4回を超えない範囲で分割投与．1回用量として2.5mgかつ1日用量として10mgまで

（ストレプトコックス・ピオゲネス（A群3型）Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末）Streptococcus

▶ピシバニール注射用5KE

劇生

Picibanil 5KE1瓶　〔中外〕

【効】①胃癌（手術例）患者及び原発性肺癌患者における化学療法との併用による生存期間の延長．②消化器癌患者及び肺癌患者における癌性胸・腹水の減少．③他剤無効の，頭頸部癌（上顎癌，喉頭癌，咽頭癌，舌癌）及び甲状腺癌．④リンパ管腫

【用】(注) ①化学療法に併用し，各投与量（KE）を生理食塩液で懸濁溶解して，筋注，皮下又は皮内注．初回0.2～0.5KEより開始し，患者の状態を観察しつつ，連日又は隔日1回の投与で2～3週間かけて2～5KEまで漸増．維持量は1回2～5KE，週1～2回とする．同日内に同一患者に対し，2経路による投与は行わない．②1回5～10KEを生理食塩液で懸濁溶解して，週に1～2回漿膜腔内投与．同日内に同一患者に対し，2経路による投与は行わない．③1回5～10KEを生理食塩液で懸濁溶解して，毎日又は数日に1回，腫瘍内又は腫瘍辺縁部に注入．同日内に同一患者に対し，2経路による投与は行わない．④生理食塩液で懸濁溶解して，0.05～0.1KE/mL濃度の懸濁溶解液を調製．吸引リンパ管腫液量と同量の懸濁溶解液を局所に注入．1回総投与量2KEを上限，年齢，症状により適宜増減

（セルメチニブ硫酸塩）Selumetinib sulfate

▶コセルゴカプセル10mg（院外）

劇

Koselugo 10mg1カプセル
〔アレクシオン〕

▶コセルゴカプセル25mg（院外）

劇

Koselugo 25mg1カプセル

【効】神経線維腫症1型における叢状神経線維腫

【用】(内) 小児：1回25mg/m^2（体表面積）を1日2回空腹時，患者の状態により適宜減量．1回量は50mgを上限とする

（タラポルフィンナトリウム）
Talaporfin sodium

▶注射用レザフィリン100mg（要時）

劇

Laserphyrin 100mg1瓶 〔Meiji Seika〕

【効】①外科的切除等の他の根治的治療が不可能な場合，あるいは，肺機能温存が必要な患者に他の治療法が使用できない場合で，かつ，内視鏡的に病巣全容が観察でき，レーザ光照射が可能な次記疾患：早期肺癌（病期0期又はI期肺癌）．②原発性悪性脳腫瘍（腫瘍

摘出手術を施行する場合に限る). ③化学放射線療法又は放射線療法後の局所遺残再発食道癌
【用】(注) ①③40mg/㎡を1回静注. 静注4～6時間後にレーザ光を病巣部位に照射. ②40mg/㎡を1回静注. 静注22～26時間後にレーザ光を病巣部位に照射.
注射液の調製法：1バイアルに生理食塩液4mLを加え, よく攪拌して溶解

……

(タルク) Talc

▶ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g

Unitalc 4g1瓶 〔ノーベル〕
【効】悪性胸水の再貯留抑制. 外科手術による治療が困難な続発性難治性気胸
【用】(注) 4g/Vを生理食塩液50mLで懸濁して, 胸膜腔内に注入

……

▶ロンサーフ配合錠T15 (要時)

劇

Lonsurf 15mg1錠 (トリフルリジン相当量) 〔大鵬〕

1錠中	
トリフルリジン	15mg
チピラシル塩酸塩	7.065mg

▶ロンサーフ配合錠T20 (要時)

劇

Lonsurf 20mg1錠 (トリフルリジン相当量)

1錠中	
トリフルリジン	20mg
チピラシル塩酸塩	9.42mg

【効】治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌, がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌
【用】(内) 初回投与量 (1回量) を体表面積に合わせて次の基準量とし (トリフルリジンとして約35mg/㎡/回), 朝食後及び夕食後の1日2回, 5日間連続経口投与したのち2日間休薬する. これを2回繰り返したのち14日間休薬する. これを1コースとして投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量.
初回基準量 (トリフルリジン相当量) 体表面積 (㎡) 1.07未満：35mg/回 (70mg/日). 体表面積 (㎡) 1.07以上～1.23㎡未満：40mg/回 (80mg/日). 体表面積 (㎡) 1.23以上～1.38未満：45mg/回 (90mg/日). 体表面積 (㎡) 1.38以上～1.53未満：50mg/回 (100mg/日). 体表面積 (㎡) 1.53以上～1.69未満：55mg/回 (110mg/日). 体表面積 (㎡) 1.69以上～1.84未満：60mg/回 (120mg/日). 体表面積 (㎡) 1.84以上～1.99未満：65mg/回 (130mg/日). 体表面積 (㎡) 1.99以上～2.15未満：70mg/回 (140mg/日). 体表面積 (㎡) 2.15以上：75mg/回 (150mg/日)

……

43. 放射性医薬品

（イオフルパン（123I））Ioflupane (123I)

▶ダットスキャン静注（放射線科）

Datscan 167MBq2.25mL1筒
〔日本メジフィジックス〕

【効】次記の疾患の診断におけるドパミントランスポーターシンチグラフィ：パーキンソン症候群，レビー小体型認知症

【用】(注）1バイアル（111～185MBq）を静注．投与後3～6時間に頭部のシンチグラムを得る

……

（イオマゼニル（123I））Iomazenil (123I)

▶ベンゾダイン注（放射線科）㊫

Benzodine 167MBq1.5mL1筒
〔日本メジフィジックス〕

1mL中：	
イオマゼニル（123I）(検定日時において）	111MBq
イオマゼニル	0.5μg

【効】外科的治療が考慮される部分てんかん患者におけるてんかん焦点の診断

【用】(注）167MBqを静注し，投与後約3時間に頭部シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重により適宜増減，最大222MBqまで

……

（15－（4－ヨードフェニル）－3（R，S）－メチルペンタデカン酸（123I））15-(4-iodophenyl)-3(R,S)-methylpentadecanoic acid (123I) injection

▶カルディオダイン注（放射線科）

Cardiodine 111MBq1.5mL1筒
〔日本メジフィジックス〕

1mL中：	
15-（4-ヨードフェニル）-3（R，S）-メチルペンタデカン酸（123I)(検定日時において）	74MBq
15-（4-ヨードフェニル）-3（R，S）-メチルペンタデカン酸	0.4mg

【効】脂肪酸代謝シンチグラフィによる心疾患の診断

【用】(注）本剤74～148MBqを静脈内投与．投与後15～30分より被検部に検出器を向け，撮像もしくはデータ収集を行いシンチグラムを得る．投与量は年齢，体重により適宜増減

……

（イブリツモマブチウキセタン（遺伝子組み換え）塩化インジウム（111In））Indium (111In) ibritumomab tiuxetan (genetical recombination)

▶ゼヴァリンインジウム（111In）静注用セット（放射線科）㊫㊥

Zevalin indium 1セット　〔バイエル〕

【効】イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）の集積部位の確認

【用】(注）本セットの注射液調製用無菌バイアルに適量の注射液調製用酢酸ナトリウム溶液と塩化インジウム（111In）溶液145MBqを入れ，これにイブリツモマブ　チウキセタン溶液1.0mLを加えて混和し，適量の注射液調製用緩衝液を加えてインジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）注射液とする．リツキシマブ（遺伝子組換え）を点滴静注後，速やかに，インジウム（111In）イブリツモマブ　チウキセタン（遺伝子組換え）として130MBqを，静脈内に10分間かけて投与

……

（インジウム（111In）ペンテトレオチド）Indium (111In) pentetoreotide

▶オクトレオスキャン静注用セット（要時）

Octreoscan 1セット

〔富士フイルム富山化学〕

バイアルA：放射性医薬品基準塩化インジウム（111In）溶液（ペンテトレオチド用）容量1.1mL：
塩化インジウム（111In）　122MBq
バイアルB：注射用ペンテトレオチド：
ペンテトレオチド　10μg

【効】神経内分泌腫瘍の診断におけるソマトスタチン受容体シンチグラフィ

【用】(注) 1. インジウムペンテトレオチド（111In）注射液の調製：バイアルAの全量をバイアルBに加えて振り混ぜた後，常温で30分間放置．
2. ソマトスタチン受容体シンチグラフィ：111MBqを静脈内投与し，4時間後及び24時間後にガンマカメラを用いてシンチグラムを得る．必要に応じて48時間後にもシンチグラムを得る．投与量は患者の状態により適宜増減する．必要に応じて断層像を追加する

……

（エキサメタジムテクネチウム（99mTc））Technetium (99mTc) exametazime

▶セレブロテックキット（放射線科）

Cerebrotec 1回分

〔日本メジフィジックス〕

【効】局所脳血流シンチグラフィ

【用】(注) 1. エキサメタジムテクネチウム（99mTc）注射液の調製：放射性医薬品基準過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液ジェネレータの溶出液5mLを加え，よく振とうする．2. 局所脳血流シンチグラフィ：エキサメタジムテクネチウム（99mTc）注射液370～740MBqを静脈内に注射し，投与5分後より，被検部にガンマカメラ等の検出部を向け撮像若しくはデータを収録し，脳血流シンチグラムを得る．投与量は年齢，体重により適宜増減

……

（N－ピリドキシル－5－メチルトリプトファンテクネチウム（99mTc））Technetium (99mTc) N-pyridoxyl-5-methyltryptophan

▶ヘパティメージ注（放射線科）

Hepatimage 185MBq2mL1バイアル

〔日本メジフィジックス〕

2mL中：
N-ピリドキシル-5-メチルトリプトファンテクネチウム（99mTc）(検定日時において)　185MBq
N-ピリドキシル-5-メチルトリプトファン　3.324mg

【効】肝胆道系疾患及び機能の診断

【用】(注) 74～185MBqを静注し，投与直後から適当な間隔をおいて経時的に肝胆道系シンチグラムをとる．投与量は，年齢，体重により適宜増減

……

（塩化タリウム（201Tl））Thallium (201Tl) chloride injection

▶塩化タリウム（201Tl）注NMP（放射線科）

Thallium chloride 111MBq1.5mL1筒

〔日本メジフィジックス〕

【効】①心筋シンチグラフィによる心臓疾患の診断．②腫瘍シンチグラフィによる脳腫瘍，甲状腺腫瘍，肺腫瘍，骨・軟部腫瘍及び縦隔腫瘍の診断．③副甲状腺シンチグラフィによる副甲状腺疾患の診断

43 【用】(注) ①心筋シンチグラフィ：201Tlとして74MBqを肘静脈より投与し，投与後5～10分よりシンチレーションカメラで正面像，左前斜位像，左側面像を含む多方向におけるシンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重及び検査方法により適宜増減．②腫瘍シンチグラフィ：201Tlとして脳腫瘍では55.5～111MBq，甲状腺腫瘍，肺腫瘍，骨・軟部腫瘍及び縦隔腫瘍では55.5～74MBqを静脈内に投与し，投与後5～10分よりシンチレーションカメラで被検部を撮像することによりシンチグラムを得る．必要に応じ，投与後約3時間に撮像を行う．投与量は，年齢，体重及び検査方法により適宜増減．③副甲状腺シンチグラフィ：201Tlとして74MBqを静脈内に投与し，投与後5～10分よりシンチレーションカメラで被検部を撮像することによりシンチグラムを得る．必要に応じ，甲状腺シンチグラフィによるサブトラクションを行う．投与量は，年齢，体重及び検査方法により適宜増減

……

(塩酸N－イソプロピル－4－ヨードアンフェタミン（123I)) N-isopropyl-4-iodoamphetamine (123I) hydrochloride

▶イオフェタミン（123I）注射液「第一」(放射線科) ⑥

Iofetamine (123I) 111MBq1.0mL1筒 〔PDR〕

【効】局所脳血流シンチグラフィ

【用】(注) 本剤37～222MBqを静注し，投与15～30分後より被検部にガンマカメラ等の検出部を向け，撮像もしくはデータを収録し，脳血流シンチグラムを得る．必要に応じて局所脳血流量を求める．投与量は，年齢，体重および検査方法によりそれぞれ適宜増減

……

(塩酸N－イソプロピル－4－ヨードアンフェタミン（123I)) N-isopropyl-4-iodoamphetamine (123I) hydrochloride

▶パーヒューザミン注（放射線科)

Perfusamine 111MBq1mL1筒，167MBq1.5mL1筒 〔日本メジフィジックス〕

1mL中：	
塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン（123I)(検定日時において)	111MBq
塩酸N-イソプロピル-4-ヨードアンフェタミン	0.45mg

【効】局所脳血流シンチグラフィ

【用】(注) 本剤37～222MBqを静注し，投与15～30分後より被検部にガンマカメラ等の検出部を向け，撮像もしくはデータを収録し，脳血流シンチグラムを得る．必要に応じて局所脳血流量を求める．投与量は年齢，体重により適宜増減

……

(過テクネチウム酸ナトリウム(99mTc)) Sodium pertechnetate (99mTc)

▶ウルトラテクネカウ（放射線科)

Ultra techne kow 7.40GBq1ジェネレータ 〔PDR〕

【効】①脳腫瘍及び脳血管障害の診断，②甲状腺疾患の診断，③唾液腺疾患の診断，④異所性胃粘膜疾患の診断，⑤医療機器「テクネガス発生装置」との組合せ使用による局所肺換気機能の検査

【用】(注) ①脳シンチグラフィ：74～740MBqを静注し，静注後10～30分までに（やむを得ず経口投与する場合は1～2時間後に）被検部のシンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重によりそれぞれ適宜増減．②甲状腺シンチグラフィ/甲状腺摂取率測定：74～370MBqを静注し，静注後被検部のシンチグラムを得る．同時に甲状腺摂取率を測定する場合には，投与量のカウントと被検部のカウントの比から甲状腺摂取率を測定．7.4～74MBqを静注することにより，甲状腺摂取率のみを測定することもできる．投与量は，年齢，体重によりそれぞれ適宜増減．③唾液腺シンチグラフィ/RIシアログラフィ：185～555MBqを静注し，静注後被検部のシンチグラムを得る．必要に応じて唾液分泌刺激物による負荷を行い，負荷後のシンチグラムを得る．また，時間放射能曲線を作成することにより，RIシアログラムを得ることもできる．投与量は，年齢，体重によりそれぞれ適宜増減．④異所性胃粘膜シンチグラフィ：185～370MBqを静注し，静注後被検部のシンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重によりそれぞれ適宜増減．⑤局所肺換気機能の検査：259～370MBq/0.1mLを，医療機器「テクネガス発生装置」に仕込み，その用法及び用量に従って使用する．99mTc-超微粒子を発生させたのち，背部よりガンマカメラを用いて観察しながら吸入させ，可能な場合は深吸気を行なわせ，さらに息こらえを行なわせる．通常，成人には18.5～37MBqを肺内に沈着させ，未沈着の99mTc-超微粒子を呼出させたのち，肺シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重によりそれぞれ適宜増減

（過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc））Sodium pertechnetate (99mTc)

▶テクネシンチ注－10M（放射線科）

Technescinti M 370MBq1mL1バイアル　〔日本メジフィジックス〕

1mL中： 過テクネチウム酸ナトリウム （99mTc）（検定日時において） 370MBq

【効】①脳腫瘍及び脳血管障害の診断．②甲状腺疾患の診断．③唾液腺疾患の診断．④異所性胃粘膜疾患の診断

【用】(注) ①脳シンチグラフィ：74～740MBqを静注し，静注後10～30分までに（やむを得ず経口投与する場合は1～2時間後に）被検部のシンチグラムを得る．②甲状腺シンチグラフィ/甲状腺摂取率測定：74～370MBqを静注し，静注後被検部のシンチグラムを得る．同時に甲状腺摂取率を測定する場合には，投与量のカウントと被検部のカウントの比から甲状腺摂取率を測定．7.4～74MBqを静注することにより，甲状腺摂取率のみを測定することもできる．③唾液腺シンチグラフィ/RIシアログラフィ：185～555MBqを静注し，静注後被検部のシンチグラムを得る．必要に応じて唾液分泌刺激物による負荷を行い，負荷後のシンチグラムを得る．また，時間放射能曲線を作成することにより，RIシアログラムを得ることもできる．④異所性胃粘膜シンチグラフィ：185～370MBqを静注し，静注後被検部のシンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重により適宜増減

（ガラクトシル人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム（99mTC））Galactosyl human serum albumin diethylenetriamine penta-acetic acid technetium (99mTc)

▶アシアロシンチ注（放射線科） 生

Asialoscinti 185MBq1mL1バイアル

〔日本メジフィジックス〕

【効】シンチグラフィによる肝臓の機能及び形態の診断

【用】（注）185MBq（1mL）を静脈内投与し，胸腹部前面に検出器を向け，投与直後から経時的にシンチグラムを得ると共に，データ収集及び処理を行うことにより，肝機能指標を得る

……

（クエン酸ガリウム（67Ga））Gallium citrate (67Ga) injection

▶クエン酸ガリウム（67Ga）注NMP（放射線科）

Gallium citrate 111MBq1.5mL1筒

〔日本メジフィジックス〕

1mL中：
クエン酸ガリウム（67Ga）（検定日時において） 74MBq
2.8w/v%クエン酸ナトリウム溶液 1.0mL
（クエン酸ナトリウム水和物 28mg）

【効】悪性腫瘍の診断，次記炎症性疾患における炎症性病変の診断：腹部膿瘍，肺炎，塵肺，サルコイドーシス，結核，骨髄炎，び漫性汎細気管支炎，肺線維症，胆嚢炎，関節炎など

【用】（注）1．腫瘍シンチグラフィ：本剤1.11～1.48MBq/kgを静注し，24～72時間後に，被検部をシンチレーションカメラ又はシンチレーションスキャンナで撮影又は走査することによりシンチグラムをとる．2．炎症シンチグラフィ：本剤1.11～1.85MBq/kgを静注し，48～72時間後に，被検部をシンチレーションカメラ又はシンチレーションスキャンナで撮影又は走査することによりシンチグラムをとる．必要に応じて投与後6時間像をとることもできる．投与量は年齢，体重により適宜増減

……

（クリプトン（81mKr））Krypton (81mKr)

▶クリプトン（81mKr）ジェネレータ（放射線科）

Krypton 1患者当たり

〔日本メジフィジックス〕

【効】クリプトン（81mKr）吸入用ガスの吸入による局所肺換気機能検査

【用】（外）本品を添付文書掲載の図のように組み立てる．クリプトン（81mKr）吸入用ガスの溶出には医療用酸素又は空気を使用する．持続吸入法：0.3～3L/分の流速でクリプトン（81mKr）吸入用ガスを溶出しつつ患者に必要な時間吸入させ，肺換気シンチグラムを撮る．ボーラス吸入法：10～20mLの溶出剤を急速に加圧導入して溶出するクリプトン（81mKr）吸入用ガスを患者に吸入させ，肺換気シンチグラムを撮る

……

（3－ヨードベンジルグアニジン（123I））3-iodobenzylguanidine (123I)

▶ミオMIBG－I123注射液（放射線科）

MyoMIBG-I 123 111MBq1.5mL1筒

〔PDR〕

1.5mL中：
3-ヨードベンジルグアニジン（123I）放射能として 111MBq（検

定日時）
3-ヨードベンジルグアニジンとして
0.03～0.10mg

【効】①心シンチグラフィによる心臓疾患の診断．②腫瘍シンチグラフィによる次記疾患の診断：神経芽腫，褐色細胞腫．③パーキンソン病及びレビー小体型認知症の診断における心シンチグラフィ

【用】(注) ①111MBqを静脈より投与し，約15分後以降にガンマカメラを用いて心シンチグラムを得る．必要に応じて，3～6時間後の心シンチグラムを得る．
必要に応じて，運動負荷時投与の心シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重により適宜増減．②（1）神経芽腫：小児には，400MBqを最大用量として200～400MBq/1.7㎡を静脈より投与し，6時間後及び24時間後にガンマカメラを用いて腫瘍シンチグラムを得る．必要に応じて，48時間後の腫瘍シンチグラムを得る．成人には，200～400MBq．年齢，体重により適宜増減．（2）褐色細胞腫：111MBqを静脈より投与し，24時間後にガンマカメラを用いて腫瘍シンチグラムを得る．必要に応じて，6時間後及び48時間後の腫瘍シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重等により適宜増減，222MBqまで．③111MBqを静脈より投与し，約15分後以降にガンマカメラを用いて心シンチグラムを得る．必要に応じて，3～6時間後の心シンチグラムを得る．必要に応じて，運動負荷時投与の心シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重により適宜増減

……

（ジエチレントリアミン五酢酸）
Technetium diethylenetriamine pentaacetate

▶テクネDTPAキット（放射線科）

Techne DTPA 1回分　〔PDR〕

【効】腎シンチグラフィーによる腎疾患の診断

【用】(注) 1．ジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム（99mTc）注射液の調製：(1) 冷蔵庫から本品を取り出し，約5分間放置して室温に戻す．(2) 放薬基「過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液」2～9mLを本品バイアルに加える．(3) よく振り混ぜて内容物を溶かした後，室温で2～5分間放置することによりジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム（99mTc）注射液が調製される．2．腎シンチグラフィー及びレノグラフィー：上記によって得られたジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム（99mTc）注射液74～555MBqを静注した直後より，ガンマカメラを用いて撮影を始めることにより，血管相イメージ，機能相イメージ及びレノグラムを得る

……

（ジエチレントリアミン五酢酸インジウム（111In））Indium (111In) diethylenetriamine pentaacetate injection

▶インジウムDTPA（111In）注（放射線科）

Indium DTPA 37MBq1mL1バイアル
〔日本メジフィジックス〕

1mL中：
ジエチレントリアミン五酢酸インジウム（111In）(検定日時において)
37MBq
ジエチレントリアミン五酢酸

（DTPA）　51.6μg

【効】脳脊髄液腔シンチグラムによる脳脊髄液腔病変の診断

【用】(注) インジウム-111として18.5～37MBqを脳脊髄液腔内に投与し，シンチカメラ又はシンチスキャンナにより，経時的にシンチグラムをとる．年齢，体重により適宜増減

……

（ジメルカプトコハク酸テクネチウム（99mTc））Technetium (99mTc) dimercaptosuccinic acid

▶キドニーシンチTc－99m注（放射線科）

Kidneyscinti tc-99m 185MBq3mL1バイアル　〔日本メジフィジックス〕

【効】腎シンチグラムによる腎疾患の診断

【用】(注) 37～185MBqを肘静脈に注射し，1時間以上の経過を待って，被検部をガンマカメラ又はスキャンナで撮影することにより，腎シンチグラムをとる．投与量は，年齢，体重により適宜増減

……

（テクネチウムスズコロイド（99mTc））Technetium (99mTc) tin colloid

▶スズコロイドTc－99m注調製用キット（放射線科）

Tin colloid tc-99m 1回分　〔日本メジフィジックス〕

【効】①肝脾シンチグラムによる肝脾疾患の診断．②次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定及びリンパシンチグラフィ：乳癌，悪性黒色腫

【用】(注)〔テクネチウムスズコロイド（99mTc）注射液の調製〕本キット中の放射線しゃへい用鉛容器に調製用無菌バイアルを入れ，これに無菌的に適量の放射能を含む過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液1.5mLをとり，注射用塩化第一スズ溶液1.5mLを加えて充分に混合し，テクネチウムスズコロイド（99mTc）注射液とする．①肝脾シンチグラフィ：37～111MBqを肘静脈に注射し，15～30分後に，被検部をシンチレーションカメラ又はシンチレーションスキャンナで撮影又は走査することにより，肝脾シンチグラムをとる．年齢，体重により適宜増減．②センチネルリンパ節の同定及びリンパシンチグラフィ：37～111MBqを悪性腫瘍近傍の皮下又は皮内に適宜分割して投与し，2時間以降にガンマ線検出用のプローブで被検部を走査することにより，センチネルリンパ節を同定する．また，必要に応じシンチレーションカメラで被検部を撮像することによりリンパシンチグラムをとる．投与から検査実施までの時間等により適宜増減

……

（テクネチウム大凝集人血清アルブミン（99mTc））Technetium (99mTc) labelled macroaggregated human serum albumin

▶テクネMAAキット（放射線科）

生

Techne MAA 1回分　〔PDR〕

【効】肺シンチグラムによる肺血流分布異常部位の診断

【用】(注) 1．テクネチウム大凝集人血清アルブミン（99mTc）注射液の調製：(1) フリーザーよりテクネMAAキットを取り出し，10～20分間放置して室温に戻す．(2) 放薬基「過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液」1～9mLを本品バイアルに加える．(3) 10～15秒間よく振り混ぜ，

室温に15分間放置することにより，テクネチウム大凝集人血清アルブミン（99mTc）注射液が調製される．2．肺シンチグラフィー：上記によって得られたテクネチウム大凝集人血清アルブミン（99mTc）注射液をよく振り混ぜたのち注射筒にその37～370MBqをとり被検者に静注する．静注30秒～3分後にプローブ型シンチレーションスキャナー又はシンチカメラを用いてディテクターを体外より肺野部に向けて走査又は撮影することにより肺シンチグラムを得る

……

（テトロホスミンテクネチウム（99mTc））Technetium (99mTc) tetrofosmin

▶マイオビュー「注射用」（放射線科）

Myoview 1回分

〔日本メジフィジックス〕

1バイアル中：	
テトロホスミン	0.23mg
スルホサリチル酸二ナトリウム	0.32mg

【効】①心筋シンチグラフィによる心臓疾患の診断．②初回循環時法による心機能の診断

【用】（注）テトロホスミンテクネチウム（99mTc）注射液の調製：本品に過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液2～8mLを加え，静かに振とうした後，常温で15分間以上放置し，テトロホスミンテクネチウム（99mTc）注射液を調製する．①心筋シンチグラフィ：テトロホスミンテクネチウム（99mTc）注射液185～740MBqを静脈内に投与し，投与後10分以降に，被検部に検出器を向け，撮像若しくはデータ収集及び処理を行い，心筋シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重，検査方法により，適宜増減．②初回循環時法：テトロホスミンテクネチウム（99mTc）注射液370～740MBqを静脈内に急速に投与し，投与直後よりデータを収集し，心RIアンジオグラムを得る．必要に応じ，収集したデータより，左室駆出分画等を算出する．投与量は，年齢，体重，検査方法により，適宜増減

……

（テトロホスミンテクネチウム（99mTc））Technetium (99mTc) tetrofosmin

▶マイオビュー注シリンジ（放射線科）

Myoview 296MBq0.5mL1筒

〔日本メジフィジックス〕

【効】①心筋シンチグラフィによる心臓疾患の診断．②初回循環時法による心機能の診断

【用】（注）①185～740MBqを静脈内に投与し，投与後10分以降に，被検部に検出器を向け，撮像若しくはデータ収集及び処理を行い，心筋シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重，検査方法により，適宜増減．②370～740MBqを静脈内に急速に投与し，投与直後よりデータを収集し，心RIアンジオグラムを得る．必要に応じ，収集したデータより，左室駆出分画等を算出する．投与量は，年齢，体重，検査方法により，適宜増減

……

（人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム（99mTc））
Human serum albumin diethylenetriamine pentaacetic acid technetium (99mTc) injection

▶プールシンチ注（放射線科） 生
Poolscinti 740MBq1mL1バイアル
〔日本メジフィジックス〕

1mL中：	
人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム（99mTc）（検定日時において）	740MBq
人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸凍結乾燥品	20.8mg
人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸（人血清アルブミンとして）	10mg

【効】RIアンギオグラフィ及び血液プールシンチグラフィによる各種臓器・部位の血行動態及び血管性病変の診断

【用】（注）740MBqを静脈内投与し，被検部に検出器を向け，投与直後から連続画像（RIアンギオグラム）を得る．終了後，被検部の各方向から平衡時画像（血液プールシンチグラム）を得る．いずれも必要に応じデータ処理装置を用いデータ収集及び処理を行う．同時に血液を採取することにより循環血漿あるいは血液量の測定を追加することも可能である．投与量は年齢，体重及び検査目的に応じ，適宜増減

……

（ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム（99mTc））Technetium (99mTc) hydroxymethylene diphosphonate

▶クリアボーン注（放射線科）
Clear bone 555MBq1.5mL1筒，740MBq2mL1筒
〔日本メジフィジックス〕

1mL中：	
ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム（99mTc）（検定日時において）	370MBq
メタン-1-ヒドロキシ-1，1-ジホスホン酸ジナトリウム	0.136mg

【効】骨シンチグラムによる骨疾患の診断

【用】（注）555～740MBqを肘静脈内に注射し，1～2時間の経過を待って被検部の骨シンチグラムをとる．投与量は，年齢，体重により適宜増減

……

（ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム（99mTc））Technetium (99mTc) hydroxymethylene diphosphonate

▶クリアボーンキット（放射線科）
Clear bone 1回分
〔日本メジフィジックス〕

【効】骨シンチグラムによる骨疾患の診断

【用】（注）1．調製法：本品を冷蔵庫から取り出し，約5分間放置して室温にもどす．1バイアルあたり，過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液3～9mLを無菌的に加える．振とうして内容物を溶解し，室温に10分間放置することによりヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム（99mTc）注射液を得る．2．骨シンチグラフィ：555～740MBqを肘静脈内に注射し，1～2時間の経過を待って被検部の骨シンチグラムをとる．投与量は，年齢，体重により適宜増減

……

（ピロリン酸ナトリウム）Pyrophosphic acid

▶テクネピロリン酸キット（放射線科）

Techne pyrophosphate 1回分〔PDR〕

【効】①心シンチグラムによる心疾患の診断．②骨シンチグラムによる骨疾患の診断

【用】(注) ①心シンチグラフィー：本品を冷蔵庫から取り出し室温に戻した後，「生理食塩液」2～4mLを加え，よく振り混ぜた後，約半量を被検者に静注し，約30分後に放薬基「過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液」370～740MBqを静注し，シンチレーションスキャナー又はシンチレーションカメラを用いて静注直後より速やかにディテクターを体外より胸部に向けて撮影することによりRIアンギオカルジオグラムを得，またRIアンギオカルジオグラフィー終了後に撮影することにより心プールシンチグラムを得る．②骨シンチグラフィー：本品を冷蔵庫から取り出し室温に戻した後，放薬基「過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）注射液」1～9mLを加えよく振り混ぜた後，室温に5分間放置する．調製されたピロリン酸テクネチウム（99mTc）注射液185～555MBqを被検者に静注し，1～6時間後にシンチレーションスキャナー又はシンチレーションカメラを用いてディテクターを体外より骨診断箇所に向けて走査又は撮影することにより骨シンチグラムを得る

……

（ヘキサキス（2－メトキシイソブチルイソニトリル）テクネチウム（99mTc））Hexakis (2-methoxyisobutylisonitrile) technetium (99mTc)

▶カーディオライト注射液第一（放射線科）

Cardiolite 600MBq2.0mL1筒 〔PDR〕

2.0mL中：
ヘキサキス（2-メトキシイソブチルイソニトリル）テクネチウム（99mTc） 600MBq（検定日時）
テトラキス（2-メトキシイソブチルイソニトリル）銅（I）四フッ化ホウ酸 0.5mg

【効】①心筋血流シンチグラフィによる心臓疾患の診断．②初回循環時法による心機能の診断．③副甲状腺シンチグラフィによる副甲状腺機能亢進症における局在診断

【用】(注) ①370～555MBqを静注，30分以降にガンマカメラを用いて心筋血流シンチグラムを得る．又は，心電図に同期させてデータ収集を行い，心筋血流シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重及び検査方法によりそれぞれ適宜増減．②740MBqを肘静脈より急速に投与，直後より心RIアンギオグラムを得る．必要に応じ，収集したデータより駆出分画を算出．心電図に同期させてデータ収集を行い，拡張末期像および収縮末期像を得る．投与量は，年齢，体重及び検査方法によりそれぞれ適宜増減．③〔ダブルフェーズ法〕370～740MBqを静注，投与後5～15分（初期像）及び投与後2～3時間（後期像）に頸部及び胸部を撮像してシンチグラムを得る．必要に応じて断層像を追加．〔サブトラクション法〕過テクネチウム酸ナトリウム（99mTc）又はヨウ化ナトリウム

(123I) による甲状腺シンチグラフィを実施後，185～600MBqを静注，その10分後に撮像．必要に応じて断層像を追加．投与量は，年齢，体重及び検査方法によりそれぞれ適宜増減

……

(ベンゾイルメルカプトアセチルグリシルグリシルグリシン) Mercapto-acetylglycylglycylglycine technetium (99mTc) (technetium (99mTc) mertiatide)

▶テクネMAG3キット（放射線科）

Techne MAG3 1回分 〔PDR〕

【効】シンチグラフィ及びレノグラフィによる腎及び尿路疾患の診断

【用】(注) 本品に，放射性医薬品基準過テクネチウム酸ナトリウム (99mTc) 注射液ジェネレータの溶出液200～400MBq (1～2mL) を加えてふり混ぜ，95～99℃で10分間加熱したのち，室温で約15分間放冷する．200～400MBqを静脈内に投与する．被検部に検出器を向け，投与直後から動態画像を得るとともに，データ処理装置にデータを収集し，画像上に関心領域を設定することによりレノグラムを得る．また，必要に応じて有効腎血流量又は有効腎血漿流量を測定する．投与量は，年齢，体重および検査目的により適宜増減

……

(メチレンジホスホン酸テクネチウム (99mTc)) Technetium (99mTc) methylenediphosphonate

▶テクネMDP注射液（放射線科）

Techne MDP 555MBq1.5mL1筒 〔PDR〕

▶テクネMDP注射液（放射線科）

Techne MDP 740MBq2.0mL1筒

【効】①骨シンチグラフィによる骨疾患の診断．②脳シンチグラフィによる脳腫瘍及び脳血管障害の診断

【用】(注) ①骨シンチグラフィ：本品370～740MBqを静注し，2時間以後にシンチレーションスキャナ又はシンチレーションカメラを用いてディテクタを体外より骨診断箇所に向けて走査又は撮影することにより骨シンチグラムを得る．投与量は年齢，体重によりそれぞれ適宜増減．②脳シンチグラフィ：本品740～925MBqを静注し，静注直後より速やかにディテクタを体外より頭部に向けて走査又は撮影することにより，RIアンギオグラムを得る．また，RIアンギオグラフィ終了後に撮影することにより，早期シンチグラムを得る．さらに静注2時間以後に撮影することにより遅延シンチグラムを得る．投与量は年齢，体重によりそれぞれ適宜増減

……

(メルカプトアセチルグリシルグリシルグリシンテクネチウム (99mTc)) Mercaptoacetylglycylglycylglycine technetium (99mTc) (technetium (99mTc) mertiatide)

▶テクネMAG3注射液（放射線科）

Techne MAG3 200MBq1.0mL1筒 〔PDR〕

▶テクネMAG3注射液（放射線科）

Techne MAG3 300MBq1.5mL1筒

▶テクネMAG3注射液（放射線科）

Techne MAG3 400MBq2.0mL1筒

【効】シンチグラフィ及びレノグラフィによる腎及び尿路疾患の診断

【用】(注) 200～400MBqを静脈内投

与．被検部に検出器を向け，投与直後から動態画像を得るとともに，データ処理装置にデータを収集し，画像上に関心領域を設定することによりレノグラムを得る．また，必要に応じて有効腎血流量又は有効腎血漿流量を測定．投与量は，年齢，体重および検査目的により適宜増減

……

（ヨウ化ナトリウム（123I））Sodium iodide (123I)

▶ヨードカプセル－123（放射線科）

Iodocapsule 123 3.7MBq1カプセル
〔日本メジフィジックス〕

【効】甲状腺シンチグラフィによる甲状腺疾患の診断，甲状腺摂取率による甲状腺機能の検査

【用】（内）検査前1～2週間は，ヨウ素を含む食物やヨウ素-123甲状腺摂取率に影響する薬剤は摂らせないようにする．〔甲状腺摂取率の測定〕3.7MBqを投与し，3～24時間後に1～3回シンチレーションカウンターで計数する．年齢，体重により適宜増減．〔甲状腺シンチグラフィ〕3.7～7.4MBqを投与し，3～24時間後に1～2回シンチレーションカメラ又はシンチレーションスキャンナで撮影又は走査することにより甲状腺シンチグラムをとる．年齢，体重により適宜増減

……

（ヨウ化メチルノルコレステノール（131I））Norcholestenol iodomethyl (131I) injection

▶アドステロール－I131注射液（放射線科）

Adosterol-I 131 37MBq1mL1バイアル
〔PDR〕

【効】副腎シンチグラムによる副腎疾患部位の局在診断

【用】（注）本品に生理食塩液又は注射用水を加えて2倍以上希釈する．次に，その約18.5MBqを被検者に30秒以上かけてゆっくり静注し，静注7日目以降にプローブ型シンチレーションデテクタースキャナー又はシンチカメラを用いてデテクターを体外より副腎部に向けて走査又は撮影することにより副腎シンチグラムを得る．年齢，体重により適宜増減

……

▶ニューロライト注射液第一（放射線科）

Neurolite 600MBq3mL1筒　〔PDR〕

3.0mL中：	
［N，N'-エチレンジ-L-システイネート（3-）］オキソテクネチウム（99mTc），ジエチルエステル	600MBq（検定日時）
N，N'-（1，2-エチレン）ビス-L-システインジエチルエステル二塩酸塩	0.30mg

【効】局所脳血流シンチグラフィ

【用】（注）400～800MBqを静脈内に投与し，投与5分以降より被検部にガンマカメラ等の検出部を向け撮像もしくはデータを収録し，脳血流シンチグラムを得る．投与量は，年齢，体重および検査方法により適宜増減

……

44. アレルギー用薬

441. 抗ヒスタミン剤

4413. フェノチアジン系製剤

（アリメマジン酒石酸塩）Alimemazine tartrate

▶アリメジンシロップ0.05%

Alimezine 0.5mg1mL　〔第一三共〕

【効】皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹，皮膚そう痒症，小児ストロフルス，中毒疹，咬刺症），蕁麻疹，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽，アレルギー性鼻炎

【用】(内) 1回2.5mg（本剤として5mL）1日3～4回．年齢，症状により適宜増減．就寝時の頓用には5mg（本剤として10mL）．小児：次の1回量1日3～4回．1歳0.5mg（本剤として1mL），2～3歳0.75mg（本剤として1.5mL），4～6歳1mg（本剤として2mL），7～9歳1.5mg（本剤として3mL），10～12歳1.75mg（本剤として3.5mL）

……

（プロメタジン塩酸塩）Promethazine

▶ヒベルナ糖衣錠5mg

Hiberna 5mg1錠　〔田辺三菱〕

【効】①振戦麻痺，パーキンソニズム．②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠．③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽，枯草熱，アレルギー性鼻炎．④皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫．⑤動揺病

【用】(内) 1回5～25mgを，1日1～3回．振戦麻痺，パーキンソニズムには1日25～200mgを適宜分割投与．年齢，症状により適宜増減

……

（プロメタジン塩酸塩）Promethazine

▶ヒベルナ注25mg

Hiberna 25mg1mL1管　〔田辺三菱〕

【効】①振せん麻痺，パーキンソニズム．②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠．③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽，枯草熱，アレルギー性鼻炎．④皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫．⑤動揺病

【用】(注) 1回5～50mgを，皮下注又は筋注．年齢，症状により適宜増減

……

（プロメタジンメチレンジサリチル酸塩）Promethazine methylenedisalicylate

▶ピレチア細粒10%　㊫

Pyrethia 100mg1g　〔高田〕

【効】①振戦麻痺，パーキンソニズム．②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠．③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽．④アレルギー性鼻炎，枯草熱，血管運動性浮腫．⑤皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹．⑥動揺病

【用】(内) ①1日25～200mgを適宜分割投与．②～⑥1回5～25mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減

……

（メキタジン）Mequitazine

▶ニポラジン錠3mg（院外）

Nipolazin 3mg1錠　〔アルフレッサファーマ〕

【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）

【用】(内) ①1回6mgを1日2回．年齢，症状に応じて適宜増減．②1回3mgを1

日2回．年齢，症状に応じて適宜増減

（メキタジン）Mequitazine

▶ニポラジン小児用シロップ0.03%（院外）

Nipolazin 0.3mg1mL

〔アルフレッサファーマ〕

【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）

【用】(内) ①小児：1回0.12mg/kg1日2回．年齢，症状に応じて適宜増減・〔年齢別の標準投与量は，次記の用量を1回量とする：1歳以上2歳未満/8kg以上12kg未満/1.2mg（本剤として4mL）．2歳以上4歳未満/12kg以上17kg未満/1.8mg（6mL）．4歳以上7歳未満/17kg以上25kg未満/2.4mg（8mL）．7歳以上11歳未満/25kg以上40kg未満/3.6mg（12mL）．11歳以上16歳未満/40kg以上/6.0mg（20mL）．〕 ②小児：1回0.06mg/kg1日2回．年齢，症状に応じて適宜増減．〔年齢別の標準投与量は，次記の用量を1回量とする：1歳以上2歳未満/8kg以上12kg未満/0.6mg（本剤として2mL）．2歳以上4歳未満/12kg以上17kg未満/0.9mg（3mL）．4歳以上7歳未満/17kg以上25kg未満/1.2mg（4mL）．7歳以上11歳未満/25kg以上40kg未満/1.8mg（6mL）．11歳以上16歳未満/40kg以上/3.0mg（10mL）．〕

4419．その他の抗ヒスタミン剤

（クロルフェニラミンマレイン酸塩）Chlorpheniramine maleate

▶ポララミン注5mg

Polaramine 5mg1mL1管　〔MSD〕

【効】蕁麻疹，枯草熱，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，咬刺症），アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎

【用】(注) 1回5mgを1日1回皮下注，筋注又は静注．年齢，症状により適宜増減

（シプロヘプタジン塩酸塩水和物）Cyproheptadine hydrochloride hydrate

▶ペリアクチン錠4mg（院外）

Periactin 4mg1錠　〔日医工〕

【効】皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽

【用】(内) 1回4mgを1日1～3回．年齢，症状により適宜増減

（シプロヘプタジン塩酸塩水和物）Cyproheptadine hydrochloride hydrate

▶ペリアクチンシロップ0.04%

Periactin 0.4mg10mL　〔日医工〕

【効】皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽

【用】(内) 1回4mg（本剤として10mL）を1日1～3回．年令，症状により適宜増減．（参考）Augsberger式による小児の1回投与量例：次記用量を1日1～3回．2～3歳：1.2mg（本剤として3mL），4～6歳：1.6mg（本剤として4mL），7～9歳：2.0mg（本剤として5mL），10～12歳：2.6mg（本剤として6.5mL）

（d－クロルフェニラミンマレイン酸塩）d-Chlorpheniramine maleate

▶d－クロルフェニラミンマレイン酸塩錠2mg「NIG」（院外） 後

d-Chlorpheniramine maleate 2mg1錠 〔日医工〕

【効】蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽

【用】（内）1回2mgを1日1～4回．年齢，症状により適宜増減

442. 刺激療法剤

（金チオリンゴ酸ナトリウム）Sodium aurothiomalate

▶シオゾール注25mg（要時） 劇

Shiosol 25mg1mL1管 〔高田〕

【効】関節リウマチ

【用】（注）次記の方法により，本剤を10mgから増量，毎週若しくは隔週に1回筋注，この間に効果発現をみた場合には適当な最低維持量の投与を継続．①徐々に増量する方式：第1～4週1回10mg，第5～8週1回25mg，第9～12週1回50mg，第13週以降1回50mg場合によっては100mg．②比較的急速に増量する方式：初期量1回10mg，2週間目1回25mg，3週間目以降1回50mg場合によっては100mg．年齢，体重，体質及び症状に応じて適宜増減

（ブシラミン）Bucillamine

▶リマチル錠50mg 劇

Rimatil 50mg1錠 〔あゆみ〕

▶リマチル錠100mg（院外） 劇

Rimatil 100mg1錠

【効】関節リウマチ

【用】（内）本剤は消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用．1回100mgを1日3回食後．年齢，症状，忍容性，本剤に対する反応等に応じ，また，効果の得られた後には1日量100～300mgの範囲で投与．1日300mgまで

449. その他のアレルギー用薬

（アブロシチニブ）Abrocitinib

▶サイバインコ錠100mg（院外） 劇

Cibinqo 100mg1錠 〔ファイザー〕

【効】既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎

【用】（内）成人及び12歳以上の小児：100mgを1日1回．患者の状態に応じて200mgを1日1回投与することができる

（アレルゲンエキス）Allergen extract

▶治療用アレルゲンエキス皮下注「トリイ」ブタクサ花粉1：100（処置）

Allergen 2mL1瓶 〔鳥居〕

【効】気管支喘息（減感作療法），アレルギー性鼻炎

【用】（注）皮膚反応で陽性の場合，通常1：100,000液0.02mLを初回量として皮下注し，1週2回約50%ずつ増量し，0.5mLに至れば1：10,000液0.05mLにかえ，同様に増量しながら注射を続け，次第に高濃度の液とし，1：20液0.5mLの維持量までに至らしめる．皮膚反応に応じ，初回の液の濃度及び量又は増量，投与間隔並びに維持量は適宜に定めうる

（アレルゲンエキス）Allergen extract

▶治療用ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」1,000JAU/mL（要時）

Allergen 2mL1瓶　〔鳥居〕

2mL中：
コナヒョウヒダニエキス
10,000AU/mL，0.01mL
ヤケヒョウヒダニエキス
10,000AU/mL，0.01mL

▶治療用ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」10,000JAU/mL（要時）

Allergen 2mL1瓶

2mL中：
コナヒョウヒダニエキス
10,000AU/mL，0.1mL
ヤケヒョウヒダニエキス
10,000AU/mL，0.1mL

▶治療用ダニアレルゲンエキス皮下注「トリイ」100,000JAU/mL（要時）

Allergen 2mL1瓶

2mL中：
コナヒョウヒダニエキス
10,000AU/mL，1mL
ヤケヒョウヒダニエキス
10,000AU/mL，1mL

【効】ダニ抗原による次記アレルギー性疾患に対する減感作療法：アレルギー性鼻炎，気管支喘息

【用】(注) 減感作療法の実施に際し，ダニアレルゲンに陽性の患者に皮内反応テストを行い，皮内反応閾値を求める．その閾値及びその時々の患者の症状に応じ，初回投与濃度及び量，初回後の投与濃度又は量，投与回数，投与間隔並びに維持量は適宜定める．

1．閾値の求め方：本剤を診断用アレルゲン皮内エキス対照液「トリイ」で，1,000，100，10，1，0.1 及び 0.01JAU/mLに用時希釈し，さらに患者の症状に応じて低濃度に順次希釈する．最も低濃度の液から0.02mLずつ皮内に注射し，その反応を皮内反応判定基準に従って判定する．陽性反応を呈した最低濃度（最大希釈度）をもってその患者のアレルゲンに対する閾値とする．

2．初回投与濃度：患者のアレルゲンに対する閾値の濃度，若しくは患者の症状の程度によってさらにこの濃度の1/10又は1/100の濃度を初回投与濃度とする．

3．投与法：通常，初回投与量として0.02～0.05mLを皮下に注射する．初回後の投与量は1週1～2回約50%ずつ増量し，0.5mLに至れば10倍濃度の液0.05mLにかえて同様に増量しながら投与を続け次第に高濃度の液に移り，維持量に達したら2週に1回の注射を数回行い，その後は1か月に1回とする．

4．増量及び投与回数：各回の投与後の患者の状態を問診し，その結果に応じて次回投与量を増減する．例えば前回の注射により，喘息発作，全身性蕁麻疹及び鼻症状・眼症状を主とした臨床症状の増悪を起こし，また過大な局所反応を生じたときには増量を見合わせる．また，増量期間中の投与間隔は通常1週1～2回であるが，間隔が長引いた場合には増量せずに直前の投与濃度の1/10又は1/100の濃度の液を投与する．

5．維持量：患者において投与可能な最高用量をもって維持量とするが，患者のその時々の症状に応じて減量する等適宜投与量を定める

（イカチバント酢酸塩）Icatibant acetate

▶フィラジル皮下注30mgシリンジ（要時）

Firazyr 30mg3mL1筒　〔武田〕

【効】遺伝性血管性浮腫の急性発作

【用】(注) 1回30mgを皮下注．2歳以上の小児には体重に応じて1回10～30mgを皮下注．効果が不十分な場合又は症状が再発した場合は，6時間以上の間隔をおいて同用量を追加投与可．24時間あたりの投与回数は3回まで

……

（イブジラスト）Ibudilast

▶ケタスカプセル10mg

Ketas 10mg1カプセル　〔杏林〕

【効】①気管支喘息．②脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害によるめまいの改善

【用】(内) ①1回10mgを1日2回．②1回10mgを1日3回．症状により適宜増減

……

（エバスチン）Ebastine

▶エバスチン錠10mg「サワイ」（院外） 後

Ebastine 10mg1錠　〔沢井〕

【効】蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，アレルギー性鼻炎

【用】(内) 1回5～10mgを1日1回．年齢・症状により適宜増減

……

（エピナスチン塩酸塩）Epinastine hydrochloride

▶エピナスチン塩酸塩錠20mg「サワイ」（院外） 後

Epinastine hydrochloride 20mg1錠　〔沢井〕

【効】①気管支喘息，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，痒疹，そう痒を伴う尋常性乾癬．②アレルギー性鼻炎

【用】(内) ①1回20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減．②1回10～20mgを1日1回．年齢，症状により適宜増減

……

（エメダスチンフマル酸塩）Emedastine difumarate

▶アレサガテープ4mg（院外）

Allesaga 4mg1枚　〔久光〕

▶アレサガテープ8mg（院外）

Allesaga 8mg1枚

【効】アレルギー性鼻炎

【用】(外) 1回4mgを胸部，上腕部，背部又は腹部のいずれかに貼付し，24時間毎に貼り替え．症状に応じて1回8mgに増量可

……

（オロパタジン塩酸塩）Olopatadine hydrochloride

▶アレロック顆粒0.5%（院外）

Allelock 5mg1g　〔協和キリン〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症，尋常性乾癬，多形滲出性紅斑）．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回5mg（本剤として1g）を朝及び就寝前の1日2回．年齢，症状により適宜増減．小児：7歳以上の小児には1回5mg（本剤として1g）を朝及び就寝前の1日2回．2歳以上7歳未満の小児には1回2.5mg（本剤として0.5g）を朝及び就寝前の1日2回

……

（オロパタジン塩酸塩）Olopatadine hydrochloride

▶アレロックOD錠5（院外）

Allelock OD 5mg1錠　〔協和キリン〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒

疹，皮膚そう痒症，尋常性乾癬，多形滲出性紅斑）．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回5mgを朝及び就寝前の1日2回，年齢，症状により適宜増減．小児：7歳以上の小児には1回5mgを朝及び就寝前の1日2回

……

（ケトチフェンフマル酸塩）Ketotifen fumarate

▶ケトチフェンカプセル1mg「サワイ」(院外) 後

Ketotifen 1mg1カプセル　〔沢井〕

【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎．③湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症

【用】(内) 1回1mgを1日2回，朝食後及び就寝前．年齢・症状により適宜増減

……

（ケトチフェンフマル酸塩）Ketotifen fumarate

▶ザジテンシロップ0.02%（院外）

Zaditen 0.2mg1mL　〔田辺三菱〕

【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎．③湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症

【用】(内) 小児：1日量0.06mg（本剤として0.3mL）/kgを2回，朝食後及び就寝前に分割．年齢，症状により適宜増減．年齢別の標準投与量は，次記の用量を1日量とし，1日2回，朝食後及び就寝前に分割．6か月以上3歳未満：0.8mg（本剤として4mL），3歳以上7歳未満：1.2mg（本剤として6mL），7歳以上：2.0mg（本剤として10mL）．1歳未満の乳児に使用する場合には体重，症状などを考慮して適宜投与量を決める

……

（ケトチフェンフマル酸塩）Ketotifen fumarate

▶ザジテンドライシロップ0.1%

Zaditen 1mg1g　〔田辺三菱〕

【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎．③湿疹・皮膚炎，蕁麻疹，皮膚そう痒症

【用】(内) 小児：1日量0.06mg（本剤として0.06g）/kgを2回，朝食後及び就寝前に分割．用時溶解．年齢・症状により適宜増減．年齢別の標準投与量は，次記の用量を1日量とし，1日2回，朝食後及び就寝前に分割．6か月以上3歳未満：0.8mg（本剤として0.8g），3歳以上7歳未満：1.2mg（本剤として1.2g），7歳以上：2.0mg（本剤として2.0g）．1歳未満の乳児に使用する場合には体重，症状などを考慮して適宜投与量を決める

……

（スギ花粉エキス）

▶シダキュアスギ花粉舌下錠2,000JAU（院外）

Cedarcure 2,000JAU1錠　〔鳥居〕

▶シダキュアスギ花粉舌下錠5,000JAU（院外）

Cedarcure 5,000JAU1錠

【効】スギ花粉症（減感作療法）

【用】(内) 投与開始後1週間は，シダキュアスギ花粉舌下錠2,000JAUを1日1回1錠，投与2週目以降は，シダキュアスギ花粉舌下錠5,000JAUを1日1回1錠，舌下にて1分間保持した後，飲み込む．その後5分間は，うがいや飲食を控える

……

（スプラタストトシル酸塩）Suplatast tosilate

▶アイピーディカプセル100（要時）

IPD 100mg1カプセル　〔大鵬〕

【効】気管支喘息，アトピー性皮膚炎，アレルギー性鼻炎

【用】(内) 1回100mgを1日3回毎食後．年齢，症状により適宜増減

……

（スプラタストトシル酸塩）Suplatast tosilate

▶アイピーディドライシロップ5%（院外）

IPD 50mg1g　〔大鵬〕

【効】気管支喘息

【用】(内) 小児：用時溶解し，1回3mg/kg（本剤として60mg/kg）1日2回朝・夕食後．年齢，症状により適宜増減．1日300mg（本剤として6g）まで．年齢別の標準投与量は，次記の用量を1回量とし，1日2回朝食後及び夕食後に，用時溶解：3歳以上　5歳未満37.5mg（本剤として0.75g），5歳以上11歳未満75mg（本剤として1.5g），11歳以上100mg（本剤として2.0g）

……

（セチリジン塩酸塩）Cetirizine hydrochloride

▶ジルテックドライシロップ1.25%（院外）

Zyrtec 12.5mg1g

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回10mg（本剤として0.8g）を1日1回，用時溶解して就寝前．年齢，症状により適宜増減．1日20mg（本剤として1.6g）まで．小児：2歳以上7歳未満の小児には1回2.5mg（本剤として0.2g）を1日2回，用時溶解して朝食後及び就寝前．7歳以上15歳未満の小児には1回5mg（本剤として0.4g）を1日2回，用時溶解して朝食後及び就寝前

……

（セチリジン塩酸塩）Cetirizine hydrochloride

▶セチリジン塩酸塩錠10mg「サワイ」（院外）後

Cetirizine hydrochloride 10mg1錠

〔沢井〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症

【用】(内) 1回10mgを1日1回，就寝前．年齢，症状により適宜増減，1日20mgまで

……

（デスロラタジン）Desloratadine

▶デザレックス錠5mg（院外）

Desalex 5mg1錠　〔杏林〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回5mgを1日1回

……

（デュピルマブ（遺伝子組換え））Dupilumab (genetical recombination)

▶デュピクセント皮下注200mgシリンジ（要時）劇生

Dupixent 200mg1.14mL1筒〔サノフィ〕

【効】①既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎．②既存治療で効果不十分な特発性の慢性蕁麻疹

【用】(注) ①初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．

生後6か月以上の小児には体重に応じて次記を皮下注，5kg以上15kg未満：1回200mgを4週間隔．15kg以上30kg未満：1回300mgを4週間隔．30kg以上60kg未満：初回に400mg，その後は1回200mgを2週間隔．60kg以上：初回に600mg，その後は1回300mgを2週間隔．②初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．12歳以上の小児には体重に応じて次記を皮下注．30kg以上60kg未満：初回に400mg，その後は1回200mgを2週間隔，60kg以上：初回に600mg，その後は1回300mgを2週間隔

（デュピルマブ（遺伝子組換え））
Dupilumab (genetical recombination)

▶デュピクセント皮下注300mgペン

劇生

Dupixent 300mg2mL1筒　〔サノフィ〕

【効】①既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎．②既存治療で効果不十分な結節性痒疹．③既存治療で効果不十分な特発性の慢性蕁麻疹．④気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）．⑤鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）

【用】(注）①初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．生後6か月以上の小児には体重に応じて次記を皮下注，5kg以上15kg未満：1回200mgを4週間隔．15kg以上30kg未満：1回300mgを4週間隔．30kg以上60kg未満：初回に400mg，その後は1回200mgを2週間隔．60kg以上：初回に600mg，その後は1回300mgを2週間隔．②初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．③初回に600mgを皮下投与，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．12歳以上の小児には体重に応じて次記を皮下注．30kg以上60kg未満：初回に400mg，その後は1回200mgを2週間隔，60kg以上：初回に600mg，その後は1回300mgを2週間隔．④成人及び12歳以上の小児には初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注．⑤1回300mgを2週間隔で皮下注．症状安定後には，1回300mgを4週間隔で皮下注可

（トラニラスト）Tranilast

▶リザベン細粒10%（院外）

Rizaben 100mg1g　〔キッセイ〕

【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎，アトピー性皮膚炎，ケロイド・肥厚性瘢痕

【用】(内）1回100mg（本剤として1g）を1日3回．年齢，症状により適宜増減．小児：1日量5mg（本剤として0.05g）/kgを3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（トラニラスト）Tranilast

▶リザベンカプセル100mg

Rizaben 100mg1カプセル　〔キッセイ〕

【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎，アトピー性皮膚炎，ケロイド・肥厚性瘢痕

【用】(内）1回100mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減

（トラニラスト）Tranilast

▶リザベンドライシロップ5%

Rizaben 50mg1g　〔キッセイ〕

【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎，アトピー性皮膚炎，ケロイド・肥厚性瘢痕

【用】(内) 小児：1日量5mg（本剤として0.1g）/kgを3回に分割し，用時懸濁．年齢，症状により適宜増減

（トラロキヌマブ（遺伝子組換え））
Tralokinumab (genetical recombination)

▶アドトラーザ皮下注300mgペン（院外） 劇生
Adtralza 300mg2mL1キット 〔レオ〕
【効】既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎
【用】(注) 初回に600mgを皮下注，その後は1回300mgを2週間隔で皮下注

（ネモリズマブ（遺伝子組換え））
Nemolizumab (genetical recombination)

▶ミチーガ皮下注用30mgバイアル（要時） 劇生
Mitchga 30mg1瓶 〔マルホ〕
【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①アトピー性皮膚炎に伴うそう痒，②結節性痒疹
【用】(注) ①6歳以上13歳未満の小児には1回30mgを4週間の間隔で皮下注．②成人及び13歳以上の小児には初回に60mgを皮下注，以降1回30mgを4週間の間隔で皮下注

（ネモリズマブ（遺伝子組換え））
Nemolizumab (genetical recombination)

▶ミチーガ皮下注用60mgシリンジ（要時） 劇生
Mitchga 60mg1筒 〔マルホ〕
【効】アトピー性皮膚炎に伴うそう痒（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【用】(注) 成人及び13歳以上の小児には，1回60mgを4週間の間隔で皮下注

（ビラスチン）Bilastine

▶ビラノアOD錠20mg
Bilanoa 20mg1錠 〔大鵬〕
【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】(内) 1回20mgを1日1回空腹時

（フェキソフェナジン塩酸塩）
Fexofenadine hydrochloride

▶フェキソフェナジン塩酸塩錠30mg「SANIK」 後
Fexofenadine hydrochloride 30mg1錠 〔日医工〕

▶フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」 後
Fexofenadine hydrochloride 60mg1錠
【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，アトピー性皮膚炎）に伴うそう痒
【用】(内) 1回60mgを1日2回．7歳以上12歳未満の小児：1回30mgを1日2回．12歳以上の小児：1回60mgを1日2回．症状により適宜増減

（プランルカスト水和物）Pranlukast hydrate

▶プランルカストカプセル112.5mg「サワイ」 後
Pranlukast 112.5mg1カプセル 〔沢井〕
【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎
【用】(内) 1日量450mgを朝食後及び夕食後の2回に分割．年齢，症状により適宜増減

（プランルカスト水和物）Pranlukast hydrate

▶オノンドライシロップ10%
Onon 100mg1g 〔小野〕

【効】気管支喘息，アレルギー性鼻炎
【用】(内) 小児：1日量7mg/kg（本剤として70mg/kg）を朝食後及び夕食後の2回に分割し，用時懸濁して．年齢，症状により適宜増減．1日10mg/kg（本剤として100mg/kg）まで．成人の通常の用量である450mg/日（本剤として4.5g/日）まで．体重別の標準投与量は，次記の用量を1回量とし，1日2回，朝食後及び夕食後．体重12kg以上18kg未満：50mg（本剤として0.5g）．体重18kg以上25kg未満：70mg（本剤として0.7g）．体重25kg以上35kg未満：100mg（本剤として1.0g）．体重35kg以上45kg未満：140mg（本剤として1.4g）

……

（ベポタスチンベシル酸塩）Bepotastine besilate

▶ベポタスチンベシル酸塩錠10mg「タナベ」後

Bepotastine besilate 10mg1錠 〔ニプロES〕
【効】〈成人〉アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症）．〈小児〉アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒
【用】(内)〈成人〉1回10mgを1日2回．年齢，症状により適宜増減．〈小児〉7歳以上の小児に1回10mgを1日2回

……

（ベロトラルスタット塩酸塩）Berotralstat hydrochloride

▶オラデオカプセル150mg（院外）

Orladeyo 150mg1カプセル 〔鳥居〕
【効】遺伝性血管性浮腫の急性発作の発症抑制
【用】(内) 成人及び12歳以上の小児：150mg（1カプセル）を1日1回

……

（モンテルカストナトリウム）Montelukast sodium

▶モンテルカスト錠5mg「KM」（院外）後

Montelukast 5mg1錠 〔キョーリンリメディオ〕

▶モンテルカスト錠10mg「KM」後

Montelukast 10mg1錠 〔杏林〕
【効】①気管支喘息．②アレルギー性鼻炎
【用】(内) ①10mgを1日1回就寝前．②5～10mgを1日1回就寝前

……

（モンテルカストナトリウム）Montelukast sodium

▶キプレスチュアブル錠5mg

Kipres 5mg1錠 〔杏林〕
【効】気管支喘息
【用】(内) 6歳以上の小児：5mgを1日1回就寝前

……

（モンテルカストナトリウム）Montelukast sodium

▶シングレア細粒4mg

Singulair 4mg1包 〔オルガノン〕
【効】気管支喘息
【用】(内) 1歳以上6歳未満の小児：4mg（本剤1包）を1日1回就寝前

……

（ラナデルマブ（遺伝子組換え））Lanadelumab (genetical recombination)

▶タクザイロ皮下注300mgシリンジ（要時）生

Takhzyro 300mg2mL1筒 〔武田〕
【効】遺伝性血管性浮腫の急性発作の発

症抑制

【用】(注) 成人及び12歳以上の小児には，1回300mgを2週間隔で皮下注．継続的に発作が観察されず，症状が安定している場合には，1回300mgを4週間隔で皮下注可

……

(ルパタジンフマル酸塩) Rupatadine fumarate

▶ルパフィン錠10mg

Rupafin 10mg1錠 〔田辺三菱〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回10mgを1日1回，1回20mgに増量

……

(レブリキズマブ（遺伝子組換え）) Lebrikizumab (genetical recombination)

▶イブグリース皮下注250mgオートインジェクター（要時）劇生

Ebglyss 250mg2mL1キット 〔日本イーライリリー〕

【効】既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎

【用】(注) 成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，初回及び2週後に1回500mg，4週以降，1回250mgを2週間隔で皮下注．患者の状態に応じて，4週以降，1回250mgを4週間隔で皮下注

……

(レボセチリジン塩酸塩) Levocetirizine hydrochloride

▶ザイザルシロップ0.05%

Xyzal 0.5mg1mL 〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回5mgを1日1回，就寝前．年齢，症状により適宜増減．1日10mgまで．小児：6か月以上1歳未満は1回1.25mgを1日1回．1歳以上7歳未満は1回1.25mgを1日2回，朝食後及び就寝前．7歳以上15歳未満は2.5mgを1日2回，朝食後及び就寝前

……

(レボセチリジン塩酸塩) Levocetirizine hydrochloride

▶レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」後

Levocetirizine hydrochloride 5mg1錠 〔武田テバ〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症．小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1回5mgを1日1回，就寝前．年齢，症状により適宜増減，最高投与量は1日10mg．小児（7歳以上15歳未満）：1回2.5mgを1日2回，朝食後及び就寝前

……

(ロラタジン) Loratadine

▶クラリチンドライシロップ1%（院外）

Claritin 10mg1g 〔塩野義〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内) 1日1回10mg（本剤として1g）食後．用時溶解．年齢・症状により適宜増減．3歳以上7歳未満の小児：1日1回5mg（本剤として0.5g）食後．用時溶解．7歳以上の小児：1日1回10mg（本剤として1g）食後．用時

溶解

（ロラタジン）Loratadine

▶クラリチンレディタブ錠10mg

Claritin 10mg1錠　〔塩野義〕

【効】アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒

【用】(内）1日1回10mg食後．年齢・症状により適宜増減．7歳以上の小児：1日1回10mg食後

（アシテアダニ舌下錠）Actair

▶アシテアダニ舌下錠100単位（IR）（院外）

Actair 100IR1錠　〔塩野義〕

1錠中：
ヤケヒョウヒダニエキス原末50単位（IR）
コナヒョウヒダニエキス原末50単位（IR）

▶アシテアダニ舌下錠300単位（IR）（院外）

Actair 300IR1錠

1錠中：
ヤケヒョウヒダニエキス原末　150単位（IR）
コナヒョウヒダニエキス原末　150単位（IR）

【効】ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する減感作療法

【用】(内）1回100　単位（IR）を1日1回舌下投与から開始し，1回投与量は100　単位（IR）ずつ，300　単位（IR）まで増量．漸増期間は，原則として3日間とするが，患者の状態に応じて適宜延長．舌下投与後は完全に溶解するまで保持した後，飲み込む．その後5分間はうがいや飲食を控える

▶ディレグラ配合錠（院外）

Dellegra 1錠　〔LTL〕

1錠中：
フェキソフェナジン塩酸塩　30mg
塩酸プソイドエフェドリン　60mg

【効】アレルギー性鼻炎

【用】(内）成人及び12歳以上の小児：1回2錠を1日2回，朝及び夕の空腹時

▶ミティキュアダニ舌下錠3,300JAU（院外）

Miticure 3,300JAU1錠　〔鳥居〕

1錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス　1DU（1,650JAU）
ヤケヒョウヒダニ抽出エキス　1DU（1,650JAU）

▶ミティキュアダニ舌下錠10,000JAU（院外）

Miticure 10,000JAU1錠

1錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス　3DU（5,000JAU）
ヤケヒョウヒダニ抽出エキス　3DU（5,000JAU）

【効】ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する減感作療法

【用】(内）投与開始後1週間はミティキュアダニ舌下錠3,300JAUを1日1回1錠，投与2週目以降はミティキュアダニ舌下錠10,000JAUを1日1回1錠，舌下にて1分間保持した後，飲み込む．その後5分間はうがいや飲食を控える

5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品

51. 生薬

（コウジン）Red ginseng

▶ツムラの生薬コウジン末（調剤用）（院外）

Red ginseng 原末　〔ツムラ〕

【効】漢方処方の調剤に用いる

……

（シテイ）Shidi (kaki calyx)

▶トチモトのシテイ

Shidi (kaki calyx) 原末〔栃本天海堂〕

【効】主として漢方処方の調剤に用いる

……

（ショウキョウ）Ginger (zingiberis rhizoma)

▶トチモトのショウキョウ

Ginger 原末　〔栃本天海堂〕

【効】漢方処方の調剤に用いる

……

（ダイオウ）Rhubarb (rhei rhizoma)

▶トチモトのダイオウ末

Rhubarb 原末　〔井藤漢方〕

【効】漢方処方の調剤に用いる

……

（チョウジ）Clove (caryophylli flos)

▶トチモトのチョウジ

Clove 原末　〔栃本天海堂〕

【効】漢方処方の調剤に用いる

……

52. 漢方製剤

（葛根湯）

▶ツムラ葛根湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－1〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
カッコン4　タイソウ3　マオウ3
カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2
ショウキョウ2

【効】自然発汗がなく頭痛，発熱，悪寒，肩こり等を伴う比較的体力のあるものの次の諸症：感冒，鼻かぜ，熱性疾患の初期，炎症性疾患（結膜炎，角膜炎，中耳炎，扁桃腺炎，乳腺炎，リンパ腺炎），肩こり，上半身の神経痛，蕁麻疹

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（葛根湯加川きゅう辛夷）

▶ツムラ葛根湯加川きゅう辛夷エキス顆粒（医療用）〔TJ－2〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
カッコン4　タイソウ3　マオウ3
カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2
シンイ2　センキュウ2　ショウキョウ1

【効】鼻づまり，蓄膿症，慢性鼻炎

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（乙字湯）

▶ツムラ乙字湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－3〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
トウキ6　サイコ5　オウゴン3　カンゾウ2　ショウマ1　ダイオウ0.5

【効】病状がそれほど激しくなく，体力が中位で衰弱していないものの次の諸症：キレ痔，イボ痔

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（安中散）

▶ツムラ安中散エキス顆粒（医療用）〔TJ－5〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
ケイヒ4　エンゴサク3　ボレイ3
ウイキョウ1.5　カンゾウ1　シュクシャ1　リョウキョウ0.5

【効】やせ型で腹部筋肉が弛緩する傾向にあり，胃痛又は腹痛があって，ときに胸やけ，げっぷ，食欲不振，はきけなどを伴う次の諸症：神経性胃炎，慢性胃炎，胃アトニー

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（十味敗毒湯）

▶ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－6〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.5g：
キキョウ3　サイコ3　センキュウ3

ブクリョウ3　ボクソク3　ドクカツ1.5　ボウフウ1.5　カンゾウ1　ケイガイ1　ショウキョウ1

【効】化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期，蕁麻疹，急性湿疹，水虫

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(八味地黄丸)

▶クラシエ八味地黄丸料エキス錠〔EKT－7〕(院外)

3錠1包　〔クラシエ〕

18錠中，次記割合の乾燥エキス5.2g：
ジオウ5　サンシュユ3　サンヤク3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3　ケイヒ1　ブシ末1

【効】疲れやすくて，四肢が冷えやすく，尿量減少又は多尿で，ときに口渇がある次の諸症：下肢痛，腰痛，しびれ，老人のかすみ目，かゆみ，排尿困難，頻尿，むくみ

【用】(内) 1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

(八味地黄丸)

▶ツムラ八味地黄丸エキス顆粒(医療用)〔TJ－7〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
ジオウ6　サンシュユ3　サンヤク3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ2.5　ケイヒ1　ブシ末0.5

【効】疲労，倦怠感著しく，尿利減少又は頻数，口渇し，手足に交互的に冷感と熱感のあるものの次の諸症：腎炎，糖尿病，陰萎，坐骨神経痛，腰痛，脚気，膀胱カタル，前立腺肥大，高血圧

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(大柴胡湯)

▶ツムラ大柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ－8〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
サイコ6　ハンゲ4　オウゴン3　シャクヤク3　タイソウ3　キジツ2　ショウキョウ1　ダイオウ1

【効】比較的体力のある人で，便秘がちで，上腹部が張って苦しく，耳鳴り，肩こりなど伴うものの次の諸症：胆石症，胆嚢炎，黄疸，肝機能障害，高血圧症，脳溢血，蕁麻疹，胃酸過多症，急性胃腸カタル，悪心，嘔吐，食欲不振，痔疾，糖尿病，ノイローゼ，不眠症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(小柴胡湯)

▶クラシエ小柴胡湯エキス錠〔EKT－9〕(院外)

3錠1包　〔クラシエ〕

1日量(18錠)中，次記割合の乾燥エキス4,800mg：
サイコ7　ハンゲ5　オウゴン3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ショウキョウ1

【効】①吐き気，食欲不振，胃炎，胃腸虚弱，疲労感及び風邪の後期の症状．②慢性肝炎における肝機能障害の改善

【用】(内) 1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

（小柴胡湯）

▶ツムラ小柴胡湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－9〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
サイコ7　ハンゲ5　オウゴン3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ショウキョウ1

【効】①体力中等度で上腹部がはって苦しく，舌苔を生じ，口中不快，食欲不振，時により微熱，悪心などのあるものの次の諸症：諸種の急性熱性病，肺炎，気管支炎，気管支喘息，感冒，リンパ腺炎，慢性胃腸障害，産後回復不全．②慢性肝炎における肝機能障害の改善

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（柴胡桂枝湯）

▶クラシエ柴胡桂枝湯エキス錠〔EKT－10〕（院外）

3錠1包　〔クラシエ〕

18錠中，次記割合の乾燥エキス3800mg：
サイコ5　ハンゲ4　オウゴン2　カンゾウ1.5　ケイヒ2.5　シャクヤク2　タイソウ2　ニンジン2　ショウキョウ0.5

【効】多くは腹痛を伴う胃腸炎，微熱・寒け・頭痛・はき気などのある感冒，風邪の後期の症状

【用】(内) 1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

（柴胡桂枝湯）

▶ツムラ柴胡桂枝湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－10〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
サイコ5　ハンゲ4　オウゴン2　カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2　タイソウ2　ニンジン2　ショウキョウ1

【効】発熱汗出て，悪寒し，身体痛み，頭痛，はきけのあるものの次の諸症：感冒・流感・肺炎・肺結核などの熱性疾患，胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胆嚢炎・胆石・肝機能障害・膵臓炎などの心下部緊張疼痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（柴胡桂枝乾姜湯）

▶ツムラ柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－11〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.5g：
サイコ6　オウゴン3　カロコン3　ケイヒ3　ボレイ3　カンキョウ2　カンゾウ2

【効】体力が弱く，冷え症，貧血気味で，動悸，息切れがあり，神経過敏のものの次の諸症：更年期障害，血の道症，神経症，不眠症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（柴胡加竜骨牡蛎湯）

▶ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－12〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
サイコ5　ハンゲ4　ケイヒ3　ブクリョウ3　オウゴン2.5　タイソウ2.5　ニンジン2.5　ボレイ2.5　リュウコツ2.5　ショウキョウ1

【効】比較的体力があり，心悸亢進，不眠，いらだち等の精神症状のあるものの次の諸症：高血圧症，動脈硬化症，慢性腎臓病，神経衰弱症，神経性心悸亢進症，てんかん，ヒステリー，小児夜啼症，陰萎

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（半夏瀉心湯）

▶ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－14〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
ハンゲ5　オウゴン2.5　カンキョウ2.5　カンゾウ2.5　タイソウ2.5　ニンジン2.5　オウレン1

【効】みぞおちがつかえ，ときに悪心，嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるものの次の諸症：急・慢性胃腸カタル，はっ酵性下痢，消化不良，胃下垂，神経性胃炎，胃弱，二日酔，げっぷ，胸やけ，口内炎，神経症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（半夏瀉心湯）

▶クラシエ半夏瀉心湯エキス錠〔EKT－14〕（院外）

3錠1包　〔クラシエ〕

18錠中，次記割合の乾燥エキス3.8g：
ハンゲ5　オウゴン2.5　ショウキョウ2.5g　ニンジン2.5　カンゾウ2.5　タイソウ2.5　オウレン1.0

【効】みぞおちがつかえ，ときに悪心，嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるものの次の諸症：急・慢性胃腸カタル，醗酵性下痢，消化不良，胃下垂，神経性胃炎，胃弱，二日酔，げっぷ，胸やけ，口内炎，神経症

【用】(内) 1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

（黄連解毒湯）

▶クラシエ黄連解毒湯エキス錠〔EKT－15〕（院外）

3錠1包　〔クラシエ〕

18錠中，次記割合の乾燥エキス1600㎎：
オウレン1.5　オウバク1.5　オウゴン3　サンシシ2

【効】比較的体力があり，のぼせぎみで顔色赤く，いらいらする傾向のある次の諸症：鼻出血，高血圧，不眠症，ノイローゼ，胃炎，二日酔，血の道症，めまい，動悸，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症

【用】(内) 1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

（黄連解毒湯）

▶ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－15〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
オウゴン3　オウレン2　サンシシ2　オウバク1.5

【効】比較的体力があり，のぼせぎみで顔色赤く，いらいらする傾向のある次の諸症：鼻出血，高血圧，不眠症，ノイローゼ，胃炎，二日酔，血の道症，めまい，動悸，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（半夏厚朴湯）

▶クラシエ半夏厚朴湯エキス錠〔EKT－16〕（要時）

4錠1包　〔クラシエ〕

12錠中，次記割合の乾燥エキス1500mg：
ハンゲ6　ブクリョウ5　コウボク3　ソヨウ2　ショウキョウ1.3

【効】気分がふさいで，咽喉・食道部に異物感があり，時に動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：不安神経症，神経性胃炎，つわり，せき，しわがれ声

【用】(内) 1日12錠を2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（半夏厚朴湯）

▶ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－16〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：
ハンゲ6　ブクリョウ5　コウボク3　ソヨウ2　ショウキョウ1

【効】気分がふさいで，咽喉・食道部に異物感があり，ときに動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：不安神経症，神経性胃炎，つわり，咳，しわがれ声，神経性食道狭窄症，不眠症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（五苓散）

▶クラシエ五苓散料エキス錠〔EKT－17〕（要時）

3錠1包　〔クラシエ〕

1日量（18錠）中，次記割合の抽出エキス粉末2.3g：
タクシャ5　チョレイ3　ブクリョウ3　ケイヒ2　ビャクジュツ3

【効】のどが渇いて，尿量が少なく，はき気，嘔吐，腹痛，頭痛，むくみなどのいずれかを伴う次の諸症：水瀉性下痢，急性胃腸炎（しぶり腹のものには使用しないこと），暑気あたり，頭痛，むくみ

【用】(内) 1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（五苓散）

▶ツムラ五苓散エキス顆粒（医療用）〔TJ－17〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.0g：
タクシャ4　ソウジュツ3　チョレイ3　ブクリョウ3　ケイヒ1.5

【効】口渇，尿量減少するものの次の諸症：浮腫，ネフローゼ，二日酔，急性

胃腸カタル，下痢，悪心，嘔吐，めまい，胃内停水，頭痛，尿毒症，暑気あたり，糖尿病

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

(桂枝加朮附湯)

▶ツムラ桂枝加朮附湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－18〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
ケイヒ4　シャクヤク4　ソウジュツ4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1　ブシ末0.5

【効】関節痛，神経痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

(小青竜湯)

▶ツムラ小青竜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－19〕

3g1包　〔ツムラ〕

9.0g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ハンゲ6　カンキョウ3　カンゾウ3　ケイヒ3　ゴミシ3　サイシン3　シャクヤク3　マオウ3

【効】次記疾患における水様の痰，水様鼻汁，鼻閉，くしゃみ，喘鳴，咳嗽，流涙：気管支炎，気管支喘息，鼻炎，アレルギー性鼻炎，アレルギー性結膜炎，感冒

【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

(防已黄耆湯)

▶ツムラ防已黄耆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－20〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
オウギ5　ボウイ5　ソウジュツ3　タイソウ3　カンゾウ1.5　ショウキョウ1

【効】色白で筋肉軟らかく水ぶとりの体質で疲れやすく，汗が多く，小便不利で下肢に浮腫をきたし，膝関節の腫痛するものの次の諸症：腎炎，ネフローゼ，妊娠腎，陰嚢水腫，肥満症，関節炎，癰，せつ，筋炎，浮腫，皮膚病，多汗症，月経不順

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

(当帰芍薬散)

▶クラシエ当帰芍薬散料エキス細粒〔KB－23〕（院外）

3g1包　〔クラシエ〕

6.0g中，次記割合で乾燥エキス5g：
トウキ3　センキュウ3　シャクヤク6　ブクリョウ4　ビャクジュツ4　タクシャ4

【効】比較的体力が乏しく，冷え症で貧血の傾向があり，疲労しやすく，ときに下腹部痛，頭重，めまい，肩こり，耳鳴り，動悸などを訴える次の諸症：月経不順，月経異常，月経痛，更年期障害，産前産後による障害あるいは流産による障害（貧血，疲労倦怠，めまい，むくみ），めまい，頭重，肩こり，腰痛，足腰の冷え症，しもやけ，むくみ，しみ

【用】(内) 1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状

により適宜増減

（当帰芍薬散）

▶ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒（医療用）〔TJ－23〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
シャクヤク4　ソウジュツ4　タクシャ4　ブクリョウ4　センキュウ3　トウキ3

【効】筋肉が一体に軟弱で疲労しやすく，腰脚の冷えやすいものの次の諸症：貧血，倦怠感，更年期障害（頭重，頭痛，めまい，肩こり等），月経不順，月経困難，不妊症，動悸，慢性腎炎，妊娠中の諸病（浮腫，習慣性流産，痔，腹痛），脚気，半身不随，心臓弁膜症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（加味逍遙散）

▶クラシエ加味逍遙散料エキス細粒〔KB－24〕(院外)

3g1包　〔クラシエ〕

6.0g中，次記割合の乾燥エキス4.1g：
トウキ3　シャクヤク3　ビャクジュツ3　ブクリョウ3　サイコ3　ボタンピ2　サンシシ2　カンゾウ1.5　ショウキョウ0.5　ハッカ1

【効】体質虚弱な婦人で，肩がこり，疲れやすく，精神不安などの精神神経症状，ときに便秘の傾向のある次の諸症：冷え症，虚弱体質，月経不順，月経困難，更年期障害，血の道症

【用】(内) 1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（加味逍遙散）

▶ツムラ加味逍遙散エキス顆粒（医療用）〔TJ－24〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
サイコ3　シャクヤク3　ソウジュツ3　トウキ3　ブクリョウ3　サンシシ2　ボタンピ2　カンゾウ1.5　ショウキョウ1　ハッカ1

【効】体質虚弱な婦人で肩がこり，疲れやすく，精神不安などの精神神経症状，ときに便秘の傾向のある次の諸症：冷え症，虚弱体質，月経不順，月経困難，更年期障害，血の道症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（桂枝茯苓丸）

▶クラシエ桂枝茯苓丸料エキス細粒〔KB－25〕(院外)

3g1包　〔クラシエ〕

6.0g中，次記割合の乾燥エキス2.3g：
ケイヒ4　ブクリョウ4　ボタンピ4　トウニン4　シャクヤク4

【効】比較的体力があり，ときに下腹部痛，肩こり，頭重，めまい，のぼせて足冷えなどを訴える次の諸症：月経不順，月経異常，月経痛，更年期障害，血の道症，肩こり，めまい，頭重，打ち身（打撲症），しもやけ，しみ

【用】(内) 1日6.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（桂枝茯苓丸）

▶クラシエ桂枝茯苓丸料エキス錠〔EKT－25〕（院外）

3錠1包　〔クラシエ〕

［18錠中，次記割合の乾燥エキス2200mg：
ケイヒ4　ブクリョウ4　ボタンピ4
トウニン4　シャクヤク4］

【効】比較的体力があり，ときに下腹部痛，肩こり，頭重，めまい，のぼせて足冷えなどを訴える次の諸症：月経不順，月経異常，月経痛，更年期障害，血の道症，肩こり，めまい，頭重，打ち身（打撲症），しもやけ，しみ

【用】（内）1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

（桂枝茯苓丸）

▶ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－25〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

［7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.75g：
ケイヒ3　シャクヤク3　トウニン3
ブクリョウ3　ボタンピ3］

【効】体格はしっかりしていて赤ら顔が多く，腹部は大体充実，下腹部に抵抗のあるものの次の諸症：子宮並びにその付属器の炎症，子宮内膜炎，月経不順，月経困難，帯下，更年期障害（頭痛，めまい，のぼせ，肩こり等），冷え症，腹膜炎，打撲症，痔疾患，睾丸炎

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（桂枝加竜骨牡蛎湯）

▶ツムラ桂枝加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－26〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

［7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：
ケイヒ4　シャクヤク4　タイソウ4
ボレイ3　リュウコツ3　カンゾウ2
ショウキョウ1.5］

【効】下腹直腹筋に緊張のある比較的体力の衰えているものの次の諸症：小児夜尿症，神経衰弱，性的神経衰弱，遺精，陰萎

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（麻黄湯）

▶ツムラ麻黄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－27〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

［7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.75g：
キョウニン5　マオウ5　ケイヒ4
カンゾウ1.5］

【効】悪寒，発熱，頭痛，腰痛，自然に汗の出ないものの次の諸症：感冒，インフルエンザ（初期のもの），関節リウマチ，喘息，乳児の鼻閉塞，哺乳困難

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（越婢加朮湯）

▶ツムラ越婢加朮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－28〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

［7.5g中，次記割合の乾燥エキス

3.25g：
セッコウ8　マオウ6　ソウジュツ4
タイソウ3　カンゾウ2　ショウキョウ1

【効】浮腫と汗が出て小便不利のあるものの次の諸症：腎炎，ネフローゼ，脚気，関節リウマチ，夜尿症，湿疹
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(麦門冬湯)

▶ツムラ麦門冬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－29〕

3g1包　〔ツムラ〕

9.0g中，次記割合の乾燥エキス
6.0g：
バクモンドウ10　コウベイ5　ハンゲ5　タイソウ3　カンゾウ2　ニンジン2

【効】痰の切れにくい咳，気管支炎，気管支喘息
【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(真武湯)

▶ツムラ真武湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－30〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
2.0g：
ブクリョウ4　シャクヤク3　ソウジュツ3　ショウキョウ1.5　ブシ末0.5

【効】新陳代謝の沈衰しているものの次の諸症：胃腸疾患，胃腸虚弱症，慢性腸炎，消化不良，胃アトニー症，胃下垂症，ネフローゼ，腹膜炎，脳溢血，脊髄疾患による運動ならびに知覚麻痺，神経衰弱，高血圧症，心臓弁膜症，心不全で心悸亢進，半身不随，リウマチ，老人性そう痒症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(呉茱萸湯)

▶ツムラ呉茱萸湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－31〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
2.25g：
タイソウ4　ゴシュユ3　ニンジン2
ショウキョウ1.5

【効】手足の冷えやすい中等度以下の体力のものの次の諸症：習慣性偏頭痛，習慣性頭痛，嘔吐，脚気衝心
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(人参湯)

▶ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－32〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス
2.5g：
カンキョウ3　カンゾウ3　ソウジュツ3　ニンジン3

【効】体質虚弱の人，あるいは虚弱により体力低下した人の次の諸症：急性・慢性胃腸カタル，胃アトニー症，胃拡張，悪阻（つわり），萎縮腎
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(大黄牡丹皮湯)

▶ツムラ大黄牡丹皮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－33〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.5g：
トウガシ6　トウニン4　ボタンピ4　ダイオウ2　無水ボウショウ1.8

【効】比較的体力があり，下腹部痛があって，便秘しがちなものの次の諸症：月経不順，月経困難，便秘，痔疾

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(白虎加人参湯)

▶ツムラ白虎加人参湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－34〕(院外)

3g1包　〔ツムラ〕

9.0g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
セッコウ15　コウベイ8　チモ5　カンゾウ2　ニンジン1.5

【効】のどの渇きとほてりのあるもの

【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(四逆散)

▶ツムラ四逆散エキス顆粒（医療用）〔TJ－35〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：
サイコ5　シャクヤク4　キジツ2　カンゾウ1.5

【効】比較的体力のあるもので，大柴胡湯証と小柴胡湯証との中間証を表すものの次の諸症：胆嚢炎，胆石症，胃炎，胃酸過多，胃潰瘍，鼻カタル，気管支炎，神経質，ヒステリー

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(半夏白朮天麻湯)

▶ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－37〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
チンピ3　ハンゲ3　ビャクジュツ3　ブクリョウ3　テンマ2　オウギ1.5　タクシャ1.5　ニンジン1.5　オウバク1　カンキョウ1　ショウキョウ0.5　バクガ2

【効】胃腸虚弱で下肢が冷え，めまい，頭痛などがある者

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(当帰四逆加呉茱萸生姜湯)

▶ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－38〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
タイソウ5　ケイヒ3　シャクヤク3　トウキ3　モクツウ3　カンゾウ2　ゴシュユ2　サイシン2　ショウキョウ1

【効】手足の冷えを感じ，下肢が冷えると下肢又は下腹部が痛くなり易いものの次の諸症：しもやけ，頭痛，下腹部痛，腰痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（苓桂朮甘湯）

▶ツムラ苓桂朮甘湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－39〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
ブクリョウ6　ケイヒ4　ソウジュツ3　カンゾウ2

【効】めまい，ふらつきがあり，又は動悸があり尿量が減少するものの次の諸症：神経質，ノイローゼ，めまい，動悸，息切れ，頭痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（猪苓湯）

▶ツムラ猪苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－40〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：
カッセキ3　タクシャ3　チョレイ3　ブクリョウ3　アキョウ3

【効】尿量減少，小便難，口渇を訴えるものの次の諸症：尿道炎，腎臓炎，腎石症，淋炎，排尿痛，血尿，腰以下の浮腫，残尿感，下痢

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（補中益気湯）

▶クラシエ補中益気湯エキス細粒〔KB－41〕（院外）

3.75g1包　〔クラシエ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス6.4g：
ニンジン4　ビャクジュツ4　オウギ4　トウキ3　タイソウ2　サイコ2　カンゾウ1.5　ショウキョウ0.5　ショウマ1　チンピ2

【効】元気がなく胃腸のはたらきが衰えて疲れやすいものの次の諸症：虚弱体質，疲労倦怠，病後の衰弱，食欲不振，ねあせ

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（補中益気湯）

▶ツムラ補中益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－41〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
オウギ4　ソウジュツ4　ニンジン4　トウキ3　サイコ2　タイソウ2　チンピ2　カンゾウ1.5　ショウマ1　ショウキョウ0.5

【効】消化機能が衰え，四肢倦怠感著しい虚弱体質者の次の諸症：夏やせ，病後の体力増強，結核症，食欲不振，胃下垂，感冒，痔，脱肛，子宮下垂，陰萎，半身不随，多汗症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

（六君子湯）

▶ツムラ六君子湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－43〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
ソウジュツ4　ニンジン4　ハンゲ4　ブクリョウ4　タイソウ2　チンピ2　カンゾウ1　ショウキョウ0.5

【効】胃腸の弱いもので，食欲がなく，

みぞおちがつかえ，疲れやすく，貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症：胃炎，胃アトニー，胃下垂，消化不良，食欲不振，胃痛，嘔吐

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(桂枝湯)

▶ツムラ桂枝湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－45〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.0g：
ケイヒ4　シャクヤク4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1.5

【効】体力が衰えたときの風邪の初期

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(釣藤散)

▶ツムラ釣藤散エキス顆粒（医療用）〔TJ－47〕(要時)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
セッコウ5　チョウトウコウ3　チンピ3　バクモンドウ3　ハンゲ3　ブクリョウ3　キクカ2　ニンジン2　ボウフウ2　カンゾウ1　ショウキョウ1

【効】慢性に続く頭痛で中年以降，又は高血圧の傾向のあるもの

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(十全大補湯)

▶ツムラ十全大補湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－48〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
オウギ3　ケイヒ3　ジオウ3　シャクヤク3　センキュウ3　ソウジュツ3　トウキ3　ニンジン3　ブクリョウ3　カンゾウ1.5

【効】病後の体力低下，疲労倦怠，食欲不振，ねあせ，手足の冷え，貧血

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(加味帰脾湯)

▶クラシエ加味帰脾湯エキス細粒〔KB－49〕(院外)

3.75g1包　〔クラシエ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.6g：
ニンジン3　ビャクジュツ3　ブクリョウ3　オウギ2　トウキ2　オンジ1.5　サイコ3　サンシシ2　カンゾウ1　モッコウ1　タイソウ1.5　ショウキョウ0.5　サンソウニン3　リュウガンニク3

▶ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－137〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
オウギ3　サイコ3　サンソウニン3　ソウジュツ3　ニンジン3　ブクリョウ3　リュウガンニク3　オンジ2　サンシシ2　タイソウ2　トウキ2　カンゾウ1　ショウキョウ1　モッコウ1

【効】虚弱体質で血色の悪い人の次の諸

症：貧血，不眠症，精神不安，神経症
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(けい芥連翹湯)

▶ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－50〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
オウゴン1.5　オウバク1.5　オウレン1.5　キキョウ1.5　キジツ1.5　ケイガイ1.5　サイコ1.5　サンシシ1.5　ジオウ1.5　シャクヤク1.5　センキュウ1.5　トウキ1.5　ハッカ1.5　ビャクシ1.5　ボウフウ1.5　レンギョウ1.5　カンゾウ1

【効】蓄膿症，慢性鼻炎，慢性扁桃炎，にきび
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

……

(潤腸湯)

▶ツムラ潤腸湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－51〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ジオウ6　トウキ3　オウゴン2　キジツ2　キョウニン2　コウボク2　ダイオウ2　トウニン2　マシニン2　カンゾウ1.5

【効】便秘
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(よく苡仁湯)

▶ツムラよく苡仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－52〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ヨクイニン8　ソウジュツ4　トウキ4　マオウ4　ケイヒ3　シャクヤク3　カンゾウ2

【効】関節痛，筋肉痛
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(疎経活血湯)

▶ツムラ疎経活血湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－53〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
シャクヤク2.5　ジオウ2　センキュウ2　ソウジュツ2　トウキ2　トウニン2　ブクリョウ2　イレイセン1.5　キョウカツ1.5　ゴシツ1.5　チンピ1.5　ボウイ1.5　ボウフウ1.5　リュウタン1.5　カンゾウ1　ビャクシ1　ショウキョウ0.5

【効】関節痛，神経痛，腰痛，筋肉痛
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(抑肝散)

▶ツムラ抑肝散エキス顆粒（医療用）〔TJ－54〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：
ソウジュツ4　ブクリョウ4　センキュウ3　チョウトウコウ3　トウキ

3　サイコ2　カンゾウ1.5

【効】虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症：神経症，不眠症，小児夜なき，小児疳症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(麻杏甘石湯)

▶ツムラ麻杏甘石湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－55〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.75g：
セッコウ10　キョウニン4　マオウ4　カンゾウ2

【効】小児ぜんそく，気管支ぜんそく

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(温清飲)

▶ツムラ温清飲エキス顆粒（医療用）〔TJ－57〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
ジオウ3　シャクヤク3　センキュウ3　トウキ3　オウゴン1.5　オウバク1.5　オウレン1.5　サンシシ1.5

【効】皮膚の色つやが悪く，のぼせるものに用いる．
月経不順，月経困難，血の道症，更年期障害，神経症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(清上防風湯)

▶ツムラ清上防風湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－58〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.75g：
オウゴン2.5　キキョウ2.5　サンシシ2.5　センキュウ2.5　ハマボウフウ2.5　ビャクシ2.5　レンギョウ2.5　オウレン1　カンゾウ1　キジツ1　ケイガイ1　ハッカ1

【効】にきび

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(桂枝加芍薬湯)

▶クラシエ桂枝加芍薬湯エキス錠〔EKT－60〕(院外)

3錠1包　〔クラシエ〕

18錠中，次記割合の乾燥エキス3200mg：
ケイヒ4　シャクヤク6　タイソウ4　ショウキョウ1　カンゾウ2

【効】腹部膨満感のある次の諸症：しぶり腹，腹痛

【用】(内) 1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

(桂枝加芍薬湯)

▶ツムラ桂枝加芍薬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－60〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
シャクヤク6　ケイヒ4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1

【効】腹部膨満感のある次の諸症：しぶり腹，腹痛

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割

し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（桃核承気湯）

▶クラシエ桃核承気湯エキス錠〔EKT－61〕（院外）

3錠1包　〔クラシエ〕

1日量（18錠）中，次記割合の乾燥エキス2.2g：
トウニン5　ケイヒ4　ダイオウ3
カンゾウ1.5　無水ボウショウ1.0

【効】比較的体力があり，のぼせて便秘しがちなものの次の諸症：月経不順，月経困難症，月経時や産後の精神不安，腰痛，便秘，高血圧の随伴症状（頭痛，めまい，肩こり）

【用】（内）1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

（桃核承気湯）

▶ツムラ桃核承気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－61〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.0g：
トウニン5　ケイヒ4　ダイオウ3
カンゾウ1.5　無水ボウショウ0.9

【効】比較的体力があり，のぼせて便秘しがちなものの次の諸症：月経不順，月経困難症，月経時や産後の精神不安，腰痛，便秘，高血圧の随伴症状（頭痛，めまい，肩こり）

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（防風通聖散）

▶ツムラ防風通聖散エキス顆粒（医療用）〔TJ－62〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
カッセキ3　オウゴン2　カンゾウ2
キキョウ2　セッコウ2　ビャクジュツ2　ダイオウ1.5　ケイガイ1.2　サンシシ1.2　シャクヤク1.2　センキュウ1.2　トウキ1.2　ハッカ1.2
ボウフウ1.2　マオウ1.2　レンギョウ1.2　ショウキョウ0.3　無水ボウショウ0.7

【効】腹部に皮下脂肪が多く，便秘がちなものの次の諸症：高血圧の随伴症状（どうき，肩こり，のぼせ），肥満症，むくみ，便秘

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（五積散）

▶ツムラ五積散エキス顆粒（医療用）〔TJ－63〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
ソウジュツ3　チンピ2　トウキ2
ハンゲ2　ブクリョウ2　カンゾウ1
キキョウ1　キジツ1　ケイヒ1　コウボク1　シャクヤク1　ショウキョウ1　センキュウ1　タイソウ1
ビャクシ1　マオウ1

【効】慢性に経過し，症状の激しくない次の諸症：胃腸炎，腰痛，神経痛，関節痛，月経痛，頭痛，冷え症，更年期障害，感冒

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（女神散）

▶ツムラ女神散エキス顆粒（医療用）〔TJ－67〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
コウブシ3　センキュウ3　ソウジュツ3　トウキ3　オウゴン2　ケイヒ2　ニンジン2　ビンロウジ2　オウレン1　カンゾウ1　チョウジ1　モッコウ1

【効】のぼせとめまいのあるものの次の諸症：産前産後の神経症，月経不順，血の道症

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（芍薬甘草湯）

▶ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－68〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g：
カンゾウ6　シャクヤク6

【効】急激におこる筋肉の痙攣を伴う疼痛，筋肉・関節痛，胃痛，腹痛

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（香蘇散）

▶ツムラ香蘇散エキス顆粒（医療用）〔TJ－70〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.0g：
コウブシ4　ソヨウ2　チンピ2　カンゾウ1.5　ショウキョウ1

【効】胃腸虚弱で神経質の人の風邪の初期

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（四物湯）

▶クラシエ四物湯エキス錠〔EKT－71〕（院外）

3錠1包　〔クラシエ〕

18錠中，次記割合の乾燥エキス3300mg：
トウキ3　シャクヤク3　センキュウ3　ジオウ3

【効】皮膚が枯燥し，色つやの悪い体質で胃腸障害のない人の次の諸症：産後あるいは流産後の疲労回復，月経不順，冷え症，しもやけ，しみ，血の道症

【用】（内）1日18錠を2～3回に分割し，食前又は食間

……

（四物湯）

▶ツムラ四物湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－71〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.75g：
ジオウ3　シャクヤク3　センキュウ3　トウキ3

【効】皮膚が枯燥し，色つやの悪い体質で胃腸障害のない人の次の諸症：産後あるいは流産後の疲労回復，月経不順，冷え症，しもやけ，しみ，血の道症

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

……

（甘麦大棗湯）

▶ツムラ甘麦大棗湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－72〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：
タイソウ6　カンゾウ5　ショウバク20

【効】夜泣き，ひきつけ

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（きゅう帰膠艾湯）

▶ツムラきゅう帰膠艾湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－77〕

3g1包　〔ツムラ〕

9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：
ジオウ5　シャクヤク4　トウキ4　ガイヨウ3　カンゾウ3　センキュウ3　アキョウ3

【効】痔出血

【用】（内）1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（麻杏よく甘湯）

▶ツムラ麻杏よく甘湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－78〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.0g：
ヨクイニン10　マオウ4　キョウニン3　カンゾウ2

【効】関節痛，神経痛，筋肉痛

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（平胃散）

▶ツムラ平胃散エキス顆粒（医療用）〔TJ－79〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：
ソウジュツ4　コウボク3　チンピ3　タイソウ2　カンゾウ1　ショウキョウ0.5

【効】胃がもたれて消化不良の傾向のある次の諸症：急・慢性胃カタル，胃アトニー，消化不良，食欲不振

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（柴胡清肝湯）

▶ツムラ柴胡清肝湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－80〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.75g：
サイコ2　オウゴン1.5　オウバク1.5　オウレン1.5　カロコン1.5　カンゾウ1.5　キキョウ1.5　ゴボウシ1.5　サンシシ1.5　ジオウ1.5　シャクヤク1.5　センキュウ1.5　トウキ1.5　ハッカ1.5　レンギョウ1.5

【効】かんの強い傾向のある小児の次の諸症：神経症，慢性扁桃腺炎，湿疹

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

……

（抑肝散加陳皮半夏）

▶ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒（医療用）〔TJ－83〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：

ハンゲ5　ソウジュツ4　ブクリョウ4　センキュウ3　チョウトウコウ3　チンピ3　トウキ3　サイコ2　カンゾウ1.5

【効】虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症：神経症，不眠症，小児夜なき，小児疳症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

……

(大黄甘草湯)

▶ツムラ大黄甘草湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－84〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
ダイオウ4　カンゾウ2

【効】便秘症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(当帰飲子)

▶ツムラ当帰飲子エキス顆粒（医療用）〔TJ－86〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
トウキ5　ジオウ4　シツリシ3　シャクヤク3　センキュウ3　ボウフウ3　カシュウ2　オウギ1.5　ケイガイ1.5　カンゾウ1

【効】冷え症のものの次の諸症：慢性湿疹（分泌物の少ないもの），かゆみ

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(六味丸)

▶ツムラ六味丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－87〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g：
ジオウ5　サンシュユ3　サンヤク3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3

【効】疲れやすくて尿量減少又は多尿で，時に口渇があるものの次の諸症：排尿困難，頻尿，むくみ，かゆみ

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(二朮湯)

▶ツムラ二朮湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－88〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ハンゲ4　ソウジュツ3　イレイセン2.5　オウゴン2.5　コウブシ2.5　チンピ2.5　ビャクジュツ2.5　ブクリョウ2.5　カンゾウ1　ショウキョウ1　テンナンショウ2.5　ワキョウカツ2.5

【効】五十肩

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(治打撲一方)

▶ツムラ治打撲一方エキス顆粒（医療用）〔TJ－89〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：
ケイヒ3　センキュウ3　センコツ3

ボクソク3　カンゾウ1.5　ダイオウ1　チョウジ1

【効】打撲によるはれ及び痛み

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(柴朴湯)

▶ツムラ柴朴湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－96〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
サイコ7　ハンゲ5　ブクリョウ5　オウゴン3　コウボク3　タイソウ3　ニンジン3　カンゾウ2　ソヨウ2　ショウキョウ1

【効】気分がふさいで，咽喉，食道部に異物感があり，ときに動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：小児喘息，気管支喘息，気管支炎，咳，不安神経症

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(大防風湯)

▶ツムラ大防風湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－97〕(院外)

3.5g1包　〔ツムラ〕

10.5g中，次記割合の乾燥エキス8.0g：
オウギ3　ジオウ3　シャクヤク3　ソウジュツ3　トウキ3　トチュウ3　ボウフウ3　センキュウ2　カンゾウ1.5　キョウカツ1.5　ゴシツ1.5　タイソウ1.5　ニンジン1.5　カンキョウ1　ブシ末1

【効】関節がはれて痛み，麻痺，強直して屈伸しがたいものの次の諸症：下肢の関節リウマチ，慢性関節炎，痛風

【用】(内) 1日10.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(小建中湯)

▶ツムラ小建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－99〕(院外)

2.5g1包　〔ツムラ〕

15.0g中，次記割合の乾燥エキス3.75gとコウイ10.0g：
シャクヤク6　ケイヒ4　タイソウ4　カンゾウ2　ショウキョウ1

【効】体質虚弱で疲労しやすく，血色がすぐれず，腹痛，動悸，手足のほてり，冷え，頻尿および多尿などのいずれかを伴う次の諸症：小児虚弱体質，疲労倦怠，神経質，慢性胃腸炎，小児夜尿症，夜なき

【用】(内) 1日15.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(大建中湯)

▶ツムラ大建中湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－100〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

15.0g中，次記割合の乾燥エキス1.25gとコウイ10.0g：
カンキョウ5　ニンジン3　サンショウ2

【効】腹が冷えて痛み，腹部膨満感のあるもの

【用】(内) 1日15.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（当帰湯）

▶ツムラ当帰湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－102〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.75g：
トウキ5　ハンゲ5　ケイヒ3　コウボク3　シャクヤク3　ニンジン3　オウギ1.5　カンキョウ1.5　サンショウ1.5　カンゾウ1

【効】背中に寒冷を覚え，腹部膨満感や腹痛のあるもの
【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（酸棗仁湯）

▶ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－103〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.25g：
サンソウニン10　ブクリョウ5　センキュウ3　チモ3　カンゾウ1

【効】心身がつかれ弱って眠れないもの
【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（通導散）

▶ツムラ通導散エキス顆粒（医療用）〔TJ－105〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
キジツ3　ダイオウ3　トウキ3　カンゾウ2　コウカ2　コウボク2　ソボク2　チンピ2　モクツウ2　無水ボウショウ1.8

【効】比較的体力があり下腹部に圧痛があって便秘しがちなものの次の諸症：月経不順，月経痛，更年期障害，腰痛，便秘，打ち身（打撲），高血圧の随伴症状（頭痛，めまい，肩こり）
【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（温経湯）

▶ツムラ温経湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－106〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
バクモンドウ4　ハンゲ4　トウキ3　カンゾウ2　ケイヒ2　シャクヤク2　センキュウ2　ニンジン2　ボタンピ2　ゴシュユ1　ショウキョウ1　アキョウ2

【効】手足がほてり，唇がかわくものの次の諸症：月経不順，月経困難，こしけ，更年期障害，不眠，神経症，湿疹，足腰の冷え，しもやけ
【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（牛車腎気丸）

▶ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－107〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.5g：
ジオウ5　ゴシツ3　サンシュユ3　サンヤク3　シャゼンシ3　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3　ケイヒ1　ブシ末1

【効】疲れやすくて，四肢が冷えやすく尿量減少又は多尿で時に口渇がある次の諸症：下肢痛，腰痛，しびれ，老人

のかすみ目，かゆみ，排尿困難，頻尿，むくみ
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(人参養栄湯)

▶クラシエ人参養栄湯エキス細粒〔KB－108〕(要時)

3.75g1包　〔クラシエ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス6.7g：
ニンジン3　トウキ4　シャクヤク2　ジオウ4　ビャクジュツ4　ブクリョウ4　ケイヒ2.5　オウギ1.5　チンピ2　オンジ2　ゴミシ1　カンゾウ1

【効】病後の体力低下，疲労倦怠，食欲不振，ねあせ，手足の冷え，貧血
【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(人参養栄湯)

▶ツムラ人参養栄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－108〕(院外)

3.0g1包　〔ツムラ〕

9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：
ジオウ4　トウキ4　ビャクジュツ4　ブクリョウ4　ニンジン3　ケイヒ2.5　オンジ2　シャクヤク2　チンピ2　オウギ1.5　カンゾウ1　ゴミシ1

【効】病後の体力低下，疲労倦怠，食欲不振，ねあせ，手足の冷え，貧血
【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(柴苓湯)

▶クラシエ柴苓湯エキス細粒〔KB－114〕

4.05g1包　〔大峰堂〕

8.1g中，次記割合のエキス7.0g：
タイソウ3　サイコ7　オウゴン3　ブクリョウ4.5　ケイヒ3　チョレイ4.5　カンゾウ2　ショウキョウ1　ニンジン3　ハンゲ5　タクシャ6　ビャクジュツ4.5

【効】吐き気，食欲不振，喉のかわき，排尿が少ないなどの次の諸症：水瀉性下痢，急性胃腸炎，暑気あたり，むくみ
【用】(内) 1日8.1gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(柴苓湯)

▶ツムラ柴苓湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－114〕(院外)

3g1包　〔ツムラ〕

9.0g中，次記割合の乾燥エキス6.0g：
サイコ7　タクシャ5　ハンゲ5　オウゴン3　ソウジュツ3　タイソウ3　チョレイ3　ニンジン3　ブクリョウ3　カンゾウ2　ケイヒ2　ショウキョウ1

【効】吐き気，食欲不振，のどのかわき，排尿が少ないなどの次の諸症：水瀉性下痢，急性胃腸炎，暑気あたり，むくみ
【用】(内) 1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(苓甘姜味辛夏仁湯)

▶ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－119〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
キョウニン4　ハンゲ4　ブクリョウ4　ゴミシ3　カンキョウ2　カンゾウ2　サイシン2

【効】貧血，冷え症で喘鳴を伴う喀痰の多い咳嗽があるもの．気管支炎，気管支喘息，心臓衰弱，腎臓病

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(麻子仁丸)

▶ツムラ麻子仁丸エキス顆粒（医療用）〔TJ－126〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.25g：
マシニン5　ダイオウ4　キジツ2　キョウニン2　コウボク2　シャクヤク2

【効】便秘

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(麻黄附子細辛湯)

▶ツムラ麻黄附子細辛湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－127〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
マオウ4　サイシン3　ブシ末1

【効】悪寒，微熱，全身倦怠，低血圧で頭痛，めまいあり，四肢にとう痛冷感あるものの次の諸症：感冒，気管支炎

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

(桂枝加芍薬大黄湯)

▶ツムラ桂枝加芍薬大黄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－134〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス4.0g：
シャクヤク6　ケイヒ4　タイソウ4　カンゾウ2　ダイオウ2　ショウキョウ1

【効】比較的体力のない人で，腹部膨満し，腸内の停滞感あるいは腹痛などを伴なうものの次の諸症：(1) 急性腸炎，大腸カタル．(2) 常習便秘，宿便，しぶり腹

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間

……

(茵ちん蒿湯)

▶ツムラ茵ちん蒿湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－135〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g：
インチンコウ4　サンシシ3　ダイオウ1

【効】尿量減少，やゝ便秘がちで比較的体力のあるものの次の諸症：黄疸，肝硬変症，ネフローゼ，じんましん，口内炎

【用】(内) 1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（清暑益気湯）

▶ツムラ清暑益気湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－136〕（院外）

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス5.0g：
ソウジュツ3.5　ニンジン3.5　バクモンドウ3.5　オウギ3　チンピ3　トウキ3　オウバク1　カンゾウ1　ゴミシ1

【効】暑気あたり，暑さによる食欲不振・下痢・全身倦怠，夏やせ

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（桔梗湯）

▶ツムラ桔梗湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－138〕

2.5g1包　〔ツムラ〕

7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.25g：
カンゾウ3　キキョウ2

【効】咽喉がはれて痛む次の諸症：扁桃炎，扁桃周囲炎

【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（きゅう帰調血飲）

▶太虎堂のきゅう帰調血飲エキス顆粒〔TM－230〕（院外）

2g1包　〔クラシエ〕

6.0g中，次記割合の乾燥エキス4.58g：
トウキ2　センキュウ2　ジオウ2　ビャクジュツ2　ブクリョウ2　チンピ2　コウブシ2　ボタンピ2　タイソウ1.5　ショウキョウ1　カンゾウ1　ウヤク2　ヤクモソウ1.5

【効】産後の神経症，体力低下，月経不順

【用】（内）1日6.0gを3回に分割し，食前又は食間．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（桂枝加葛根湯）

▶〔東洋〕桂枝加葛根湯エキス細粒〔TY－27〕（院外）

2.0g1包　〔東洋薬行〕

6.0g中，次記割合の水製エキス4.0g：
ケイシ4　シャクヤク4　タイソウ4　生ショウキョウ4　カンゾウ2　カッコン6

【効】身体虚弱なものの風邪の初期で，肩こりや頭痛のあるもの

【用】（内）1日3回1回2.0gを空腹時．年齢症状により適宜増減

……

（八味地黄丸）

▶ウチダの八味丸M（院外）

20丸1包　〔ウチダ〕

6.0g中，次記割合の乾燥エキス5.128g：
ジオウ8　サンシュユ4　サンヤク4　タクシャ3　ブクリョウ3　ボタンピ3　ケイヒ1　ブシ1

【効】疲れやすくて，四肢が冷えやすく，尿量減少又は多尿で口渇がある次の諸症：下肢痛，腰痛，しびれ，老人のかすみ目，かゆみ，排尿困難，頻尿，むくみ

【用】（内）1回2g（20丸）を1日3回食前又は食間

……

59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品

（加工ブシ）Processed powdered aconite

▶アコニンサン錠（院外）

Aconinsun 166.67mg1錠　〔化研〕

【効】鎮痛，強心，利尿

【用】（内）1日量9錠を1日3回に分服

……

（修治ブシ）Shujibushi (aconite root)

▶ブシ末（調剤用）「ツムラ」（要時） 劇

Shujibushi (aconite root) 原末　〔ツムラ〕

【効】漢方処方の調剤に用いる

……

（ヨクイニン）Coix extract

▶ヨクイニンエキス錠「コタロー」

Yokuinin 1錠　〔小太郎漢方〕

［18錠中：
ヨクイニン乾燥エキス　2.0g］

【効】青年性扁平疣贅，尋常性疣贅

【用】（内）1日1.0～2.0g（本剤として9～18錠）を3回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

6. 病原生物に対する医薬品

61. 抗生物質製剤

611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの

6111. ペニシリン系抗生物質製剤

（ベンジルペニシリンカリウム）
Benzylpenicillin potassium

▶注射用ペニシリンGカリウム100万単位

Penicillin G potassium 100万単位1瓶
〔Meiji Seika〕

【効】敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，乳腺炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，淋菌感染症，化膿性髄膜炎，中耳炎，副鼻腔炎，猩紅熱，炭疽，ジフテリア（抗毒素併用），鼠咬症，破傷風（抗毒素併用），ガス壊疽（抗毒素併用），放線菌症，回帰熱，ワイル病，梅毒．〈適応菌種〉付録16～17頁参照

【用】(注）①化膿性髄膜炎・感染性心内膜炎・梅毒を除く感染症：1回30～60万単位を1日2～4回筋注．年齢，症状により適宜増減．②化膿性髄膜炎：1回400万単位を1日6回，点滴静注．年齢，症状により適宜減量．③感染性心内膜炎：1回400万単位を1日6回，点滴静注．年齢，症状により適宜増減．1回500万単位，1日3000万単位まで．④梅毒：1回300～400万単位を1日6回，点滴静注．年齢，症状により適宜減量

……

（ベンジルペニシリンベンザチン水和物）Benzylpenicillin benzathine hydrate

▶ステルイズ水性懸濁筋注240万単位シリンジ（要時）

Stelues 240万単位1筒　〔ファイザー〕

【効】梅毒（神経梅毒を除く）．〈適応菌種〉付録16～17頁参照

【用】(注）成人及び13歳以上の小児：〈早期梅毒〉240万単位を単回，筋注．〈後期梅毒〉1回240万単位を週に1回，計3回，筋注
2歳以上13歳未満の小児：〈早期梅毒〉240万単位を単回，筋注．年齢，体重により適宜減量．〈後期梅毒〉1回240万単位を週に1回，計3回，筋注．年齢，体重により適宜減量
2歳未満の小児：〈早期先天梅毒，早期梅毒〉体重1kgあたり5万単位を単回，筋注

……

6112. リンコマイシン系抗生物質製剤

（クリンダマイシン塩酸塩）
Clindamycin hydrochloride

▶ダラシンカプセル150mg

Dalacin 150mg1カプセル〔ファイザー〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，涙嚢炎，麦粒腫，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎，猩紅熱．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(内）1回150mgを6時間ごと．重症感染症には1回300mgを8時間ごと．小

児：1日量15mg/kgを3～4回に分割．重症感染症には1日量20mg/kgを3～4回に分割．年齢，体重，症状等に応じて適宜増減

……

（クリンダマイシンリン酸エステル）Clindamycin phosphate

▶クリンダマイシンリン酸エステル注射液600mg「NP」

Clindamycin phosphate 600mg4mL1管〔ニプロ〕

【効】敗血症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(注) ①点滴静注：1日600～1200mgを2～4回に分割．小児：1日15～25mg/kgを3～4回に分割．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1日2400mgまで増量し，2～4回に分割．小児：1日40mg/kgまで増量し，3～4回に分割．点滴静注に際しては，本剤300～600mgあたり100～250mLの5%ブドウ糖注射液，生理食塩液又はアミノ酸製剤等の補液に溶解し，30分～1時間かけて．②筋注：1日600～1200mgを2～4回に分割．症状により適宜増減

……

6113. バンコマイシン製剤

（バンコマイシン塩酸塩）Vancomycin hydrochloride

▶塩酸バンコマイシン散0.5g

Vancomycin hydrochloride 500mg1瓶〔Meiji Seika〕

【効】①感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉付録30～31頁参照．②骨髄移植時の消化管内殺菌

【用】(内) ①用時溶解し，1回0.125～0.5gを1日4回．年齢，体重，症状により適宜増減．②用時溶解し，1回0.5gを非吸収性の抗菌剤及び抗真菌剤と併用して1日4～6回．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（バンコマイシン塩酸塩）Vancomycin hydrochloride

▶バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「VTRS」

Vancomycin hydrochloride 0.5g1瓶〔ヴィアトリス〕

【効】①敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，腹膜炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉付録30～31頁参照．②敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，腹膜炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉付録30～31頁参照．③敗血症，肺炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉付録30～31頁参照．④MRSA又はMRCNS感染が疑われる発熱性好中球減少症

【用】(注) 1日2gを1回0.5g6時間ごと又は1回1g12時間ごとに分割して，それぞれ60分以上かけて点滴静注．年齢，体重，症状により適宜増減．高齢者：1回0.5g12時間ごと又は1回1g24時間ごとに，それぞれ60分以上かけて点滴静注．年齢，体重，症状により適宜増減．小児・乳児：1日40mg/kgを2～4回に分割して，それぞれ60分以上かけて点滴静注．新生児：1回投与量を10～15mg/kgとし，生後1週までの新生児に対しては12時間ごと，生後1か月までの新生児に対しては8時間ごとに，それぞれ60分以上かけて点滴静注

……

（バンコマイシン塩酸塩）Vancomycin hydrochloride

▶バンコマイシン眼軟膏1%（要時）

Vancomycin hydrochloride 50mg5g1本　〔東亜薬品〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：結膜炎，眼瞼炎，瞼板腺炎，涙嚢炎．〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA），メチシリン耐性表皮ブドウ球菌（MRSE）

【用】（外）適量を1日4回塗布

6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの

（アルベカシン硫酸塩）Arbekacin sulfate

▶ハベカシン注射液200mg（要時） 劇

Habekacin 200mg4mL1管〔Meiji Seika〕

【効】敗血症，肺炎．〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】（注）1日1回150～200mgを30分～2時間かけて点滴静注．1日150～200mgを2回に分割し点滴静注も可．静脈内投与が困難な場合，1日150～200mgを1回又は2回に分割し筋注も可．年齢，体重，症状により適宜増減．小児：1日1回4～6mg/kgを30分かけて点滴静注．1日4～6mg/kgを2回に分割し点滴静注も可．年齢，体重，症状により適宜増減

（ダプトマイシン）Daptomycin

▶キュビシン静注用350mg

Cubicin 350mg1瓶　〔MSD〕

【効】①敗血症，感染性心内膜炎．②深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉付録30～31頁参照

【用】（注）〈成人〉①1日1回6mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静注．②1日1回4mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静注．〈小児〉①敗血症のみ．12歳以上18歳未満：1日1回7mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注．7歳以上12歳未満：1日1回9mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注．1歳以上7歳未満：1日1回12mg/kgを24時間ごとに60分かけて点滴静注．②12歳以上18歳未満：1日1回5mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注．7歳以上12歳未満：1日1回7mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注．2歳以上7歳未満：1日1回9mg/kgを24時間ごとに60分かけて点滴静注．1歳以上2歳未満：1日1回10mg/kgを24時間ごとに60分かけて点滴静注

（テイコプラニン）Teicoplanin

▶テイコプラニン点滴静注用400mg「明治」（後） 劇

Teicoplanin 400mg1瓶　〔Meiji Seika〕

【効】敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．〈適応菌種〉付録30～31頁参照

【用】（注）初日400mg又は800mgを2回に分割し，以後1日1回200mg又は400mgを30分以上かけて点滴静注．敗血症には，初日800mgを2回に分割し，以後1日1回400mgを30分以上かけて点滴静注．乳児・幼児・小児：10mg/kgを12時間間隔で3回，以後6～10mg/kg（敗血症などの重症感染症では10mg/kg）を24時間ごとに30分以上かけて点滴静

注．新生児（低出生体重児を含む）：初回のみ16mg/kgを，以後8mg/kgを24時間ごとに30分以上かけて点滴静注．年齢，体重，症状により適宜増減

（フィダキソマイシン）Fidaxomicin

▶ダフクリア錠200mg（要時）

Dafclir 200mg1錠　〔ゼリア〕

【効】感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(内) 1回200mgを1日2回

（ムピロシンカルシウム水和物）Mupirocin calcium hydrate

▶バクトロバン鼻腔用軟膏2%

Bactroban 2%3g1本　〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】次の患者及び個人の保菌する鼻腔内のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）の除菌：①MRSA感染症発症の危険性の高い免疫機能の低下状態にある患者（易感染患者）．②易感染患者から隔離することが困難な入院患者．③易感染患者に接する医療従事者．〈適応菌種〉ムピロシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）

【用】(外) 適量を1日3回鼻腔内に塗布

612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの

6122. モノバクタム系抗生物質製剤

（アズトレオナム）Aztreonam

▶アザクタム注射用1g

Azactam 1g1瓶　〔エーザイ〕

【効】敗血症，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），尿道炎，子宮頸管炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(注) 1日1～2gを2回に分割し静注，点滴静注又は筋注．淋菌感染症及び子宮頚管炎には，1日1回1～2gを筋注又は静注．小児：1日40～80mg/kgを2～4回に分割し静注又は点滴静注．年齢，症状に応じて適宜増減．難治性又は重症感染症には，1日量4gまで増量し2～4回に分割し，小児では1日量150mg/kgまで増量し3～4回に分割．未熟児，新生児には，1回20mg/kgを生後3日までは1日2回，4日以降は1日2～3回静注又は点滴静注

6123. アミノ糖系抗生物質製剤

（アミカシン硫酸塩）Amikacin sulfate

▶アミカシン硫酸塩注射液100mg「日医工」

Amikacin sulfate 100mg1mL1管　〔日医工〕

▶アミカシン硫酸塩注射液200mg「日医工」

Amikacin sulfate 200mg2mL1管

【効】敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎．〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(注) ①筋注：1回100～200mgを1日1～2回．小児：1日4～8mg/kgとし，1日1～2回．年齢及び症状により適宜増減．②点滴静注：1回100～200mgを，1日2回．小児：1日4～8mg/kg

とし，1日2回．新生児（未熟児を含む）：1回6mg/kgを，1日2回．年齢，体重及び症状により適宜増減．100～500mLの補液中に100～200mgの割合で溶解し，30分～1時間かけて

……

（カナマイシン硫酸塩）Kanamycin sulfate

▶カナマイシンカプセル250mg「明治」

Kanamycin 250mg1カプセル

〔Meiji Seika〕

【効】感染性腸炎．〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(内）1日2～4gを4回に分割．小児：1日50～100mg/kgを4回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

6125. コリスチン製剤

（コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム）Colistin sodium methanesulfonate

▶オルドレブ点滴静注用150mg（要時） 劇

Aldreb 150mg1瓶

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】各種感染症．〈適応菌種〉付録30～31頁参照

【用】(注）コリスチンとして1回1.25～2.5mg/kgを1日2回，30分以上かけて点滴静注

……

6129. その他の主としてグラム陰性菌に作用するもの

（セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物）Cefiderocol tosilate sulfate hydrate

▶フェトロージャ点滴静注用1g（要時）

Fetroja 1g1瓶　〔塩野義〕

【効】各種感染症．〈適応菌種〉付録22～23頁参照

【用】(注）1回2gを8時間ごとに3時間かけて点滴静注．腎機能に応じて適宜増減

……

（チゲサイクリン）Tigecycline

▶タイガシル点滴静注用50mg（ICT，要時） 劇

Tygacil 50mg1瓶　〔ファイザー〕

【効】深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎．〈適応菌種〉付録30～31頁参照

【用】(注）初回用量100mgを30～60分かけて点滴静注，以後12時間ごとに50mgを30～60分かけて点滴静注

……

613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

6131. ペニシリン系抗生物質製剤

（アモキシシリン水和物）Amoxicillin hydrate

▶アモキシシリンカプセル250mg「日医工」

Amoxicillin 250mg1カプセル〔日医工〕

▶サワシリンカプセル250（院外）

Sawacillin 250mg1カプセル　〔LTL〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱，胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉付録16～17頁参照

【用】(内) ①ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症：アモキシシリン水和物として1回250mgを1日3～4回．年齢，症状により適宜増減．小児：1日20～40mg/kgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日量として90mg/kgまで．②ヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎：1) アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，クラリスロマイシンとして1回200mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可．1回400mg1日2回を上限．2) アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，メトロニダゾールとして1回250mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間
(プロトンポンプインヒビターはランソプラゾールとして1回30mg，オメプラゾールとして1回20mg，ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg又はエソメプラゾールとして1回20mgのいずれか1剤を選択)

……

(アモキシシリン水和物) Amoxicillin hydrate

▶サワシリン細粒10%

Sawacillin 100mg1g 〔LTL〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱，胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症．〈適応菌種〉付録16～17頁参照

【用】(内) ①ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症：1回250mgを1日3～4回．年齢，症状により適宜増減．小児：1日20～40mg/kgを3～4回に分割．年齢，症状により適宜増減．1日量として90mg/kgまで．②胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症：1) アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びランソプラゾール併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，クラ

リスロマイシンとして1回200mg及びランソプラゾールとして1回30mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可．1回400mg1日2回を上限．2）アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びラベプラゾールナトリウム併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg，クラリスロマイシンとして1回200mg及びラベプラゾールナトリウムとして1回10mgの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可．1回400mg1日2回を上限

（アンピシリンナトリウム）Ampicillin sodium

▶ビクシリン注射用0.5g

Viccillin 500mg1瓶　〔Meiji Seika〕

▶ビクシリン注射用1g

Viccillin 1g1瓶

【効】敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，腹膜炎，肝膿瘍，感染性腸炎，子宮内感染，化膿性髄膜炎，眼瞼膿瘍，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染，猩紅熱，炭疽，放線菌症．〈適応菌種〉付録16～17頁参照

【用】(注)〔筋注〕1回250～1000mgを1日2～4回．敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用．年齢，症状により適宜増減．〔静注〕1日量1～2gを1～2回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，1日量1～4gを1～2回に分割し輸液100～500mLに溶解し1～2時間かけて．敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用．年齢，症状により適宜増減

小児：1日100～200mg/kgを3～4回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる．症状・病態に応じて適宜増量．1日400mg/kgまで

新生児：1日50～200mg/kgを2～4回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる

（スルタミシリントシル酸塩水和物）Sultamicillin tosilate hydrate

▶ユナシン細粒小児用10%

Unasyn 100mg1g　〔ファイザー〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録16～17頁参照

【用】(内) 小児：1日15～30mg/kgとし，3回に分割．年齢，症状により適宜増減

（スルタミシリントシル酸塩水和物）Sultamicillin tosilate hydrate

▶ユナシン錠375mg

Unasyn 375mg1錠　〔ファイザー〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感

染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，子宮内感染，涙嚢炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録16～17頁参照
【用】(内) 1回375mgを1日2～3回．年齢，症状により適宜増減

（ピペラシリンナトリウム）Piperacillin sodium

▶ペントシリン注射用1g

Pentcillin 1g1瓶
〔富士フイルム富山化学〕

▶ペントシリン注射用2g

Pentcillin 2g1瓶
【効】①敗血症．②急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．③膀胱炎，腎盂腎炎．④胆嚢炎，胆管炎．⑤バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑥化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉付録16～17頁参照
【用】(注) 1日2～4gを2～4回に分割し静注，筋注もできる．小児：1日50～125mg/kgを2～4回に分割し静注．難治性又は重症感染症：症状に応じて，1回4g（力価）を1日4回まで増量．小児：1日300mg/kgまで増量して3回に分けて静注．1回投与量の上限は成人の1回4g（力価）を超えない．その際，静注は注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し緩徐に．点滴静注は，1～4g（力価）を100～500mLの補液に溶解．筋注は，1g（力価）を日局リドカイン注射液（0.5w/v%）3mLに溶解し注射．点滴静注時の溶解にあたっての注意：注射用水を使用しない（溶液が等張にならないため

6132. セフェム系抗生物質製剤

（セファクロル）Cefaclor

▶セファクロルカプセル250mg「SW」

Cefaclor 250mg1カプセル　〔沢井〕
【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，麦粒腫，中耳炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，猩紅熱．〈適応菌種〉付録18～19頁参照
【用】(内) 成人及び体重20kg以上の小児：1日750mgを3回に分割．重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例：1日1500mgを3回に分割．年齢，体重，症状等に応じ適宜増減

（セファゾリンナトリウム水和物）Cefazolin sodium hydrate

▶セファゾリンナトリウム注射用0.5g「日医工」

Cefazolin sodium 0.5g1瓶　〔日医工〕

▶セファゾリンナトリウム注射用1g「日医工」

Cefazolin sodium 1g1瓶
【効】敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，関節炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付

属器炎，子宮旁結合織炎，眼内炎（全眼球炎を含む），中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎．〈適応菌種〉付録18～19頁参照

【用】(注) 1日量1g，小児：20～40mg/kgを2回に分割して緩徐に静注するが，筋注もできる．症状及び感染菌の感受性から効果不十分と判断される場合，1日量1.5～3gを，小児：50mg/kgを3回に分割．症状が特に重篤な場合，1日量5g，小児：100mg/kgまでを分割投与できる．輸液に加え，点滴静注もできる

……

（セファレキシン）Cefalexin

▶L－ケフレックス顆粒

L-keflex 500mg1g1包　〔塩野義〕

1包（1g）中：	
セファレキシン	500mg
（胃溶性粒：セファレキシン	150mg
腸溶性粒：セファレキシン	350mg）

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症）．⑤バルトリン腺炎．⑥涙嚢炎，麦粒腫．⑦外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎．⑧歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染．〈適応菌種〉付録18～19頁参照

【用】(内) 成人及び体重20kg以上の小児：1日1gを2回に分割して，朝，夕食後．重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例には1日2gを2回に分割して，朝，夕食後．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（セフェピム塩酸塩水和物）Cefepime dihydrochloride hydrate

▶セフェピム塩酸塩静注用1g「サンド」㊁

Cefepime dihydrochloride 1g1瓶　〔サンド〕

【効】①一般感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む），肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，子宮内感染，子宮旁結合織炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録22～23頁参照．②発熱性好中球減少症

【用】(注) 投与開始後3日を目安とし継続投与が必要か判定し，投与中止又は適切な他剤に切り替えるか検討．投与期間は，原則14日以内．①1日1～2gを2回に分割し静注又は点滴静注．難治性・重症感染症は，1日量を4gまで増量し分割投与．②1日4gを2回に分割し，静注又は点滴静注．静注：注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注：糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて30分～1時間かけて

……

（セフォゾプラン塩酸塩）Cefozopran hydrochloride

▶ファーストシン静注用0.5g

Firstcin 500mg1瓶　〔武田テバ〕

▶ファーストシン静注用1g

Firstcin 1g1瓶

【効】①敗血症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む），肺炎，

肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．④複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症）．⑤腹膜炎，腹腔内膿瘍．⑥胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍．⑦子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑧化膿性髄膜炎．⑨眼窩感染，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼内炎（全眼球炎を含む）．⑩中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎．〈適応菌種〉付録22～23頁参照

【用】(注) 投与開始後3日を目安とし継続投与が必要か判定し，投与中止又は適切な他剤に切り替えるか検討を行う．投与期間は，原則14日以内．1日1～2gを2回に分割し静注又は点滴静注．年齢，症状に応じて適宜増減．難治性・重症感染症は1日4gまで増量し，2～4回に分割．小児：1日40～80mg/kgを3～4回に分割し静注又は点滴静注．難治性・重症感染症は1日160mg/kgまで増量し，3～4回に分割．化膿性髄膜炎は1日200mg/kgまで増量可．1日4gまで．新生児（低出生体重児を含む）：1回20mg/kgを0日齢（生後24時間未満）は1日1～2回，1（生後24時間以降）～7日齢は1日2～3回，8日齢以降は1日3～4回静注又は点滴静注．重症・難治性感染症は1回40mg/kgまで増量可．静注：注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に静注．点滴静注：糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などの輸液に加えて，30分～2時間かけて点滴静注

……

（セフォタキシムナトリウム）
Cefotaxime sodium

▶セフォタックス注射用0.5g

Cefotax 500mg1瓶　〔日医工〕

▶セフォタックス注射用1g

Cefotax 1g1瓶

【効】敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎．〈適応菌種〉付録20～21頁参照

【用】(注) 1日1～2gを2回に分割し静注又は筋注．小児：1日50～100mg/kgを3～4回に分割し静注．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1日量を4gまで増量し，2～4回に分割．小児：150mg/kgまで増量し，3～4回に分割．小児の化膿性髄膜炎では300mg/kgまで増量可．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．補液に加えて点滴静注も可．筋注に際しては，0.5%リドカイン注射液に溶解

……

（セフォチアム塩酸塩）Cefotiam hydrochloride

▶セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」

Cefotiam hydrochloride 1g1瓶　〔ニプロ〕

【効】①敗血症．②深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③骨髄炎，関節炎．④扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．⑤膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症）．⑥腹膜炎．⑦胆嚢炎，胆管炎．⑧バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑨化膿性髄膜炎．⑩中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録20～21頁参照

【用】(注) 1日0.5～2gを2～4回に分割

し静注，小児：1日40～80mg/kgを3～4回に分割し静注．年齢，症状に応じ適宜増減．敗血症には1日4gまで，小児の敗血症，化膿性髄膜炎等の重症・難治性感染症には1日160mg/kgまで．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解して用いる．1回用量0.25～2gを糖液，電解質液又はアミノ酸製剤等の補液に加えて，30分～2時間で点滴静注もできる．小児の場合は前記投与量を考慮し，補液に加えて，30分～1時間で点滴静注もできる．〈点滴静注時の注意〉点滴静注を行う場合，注射用水を用いると溶液が等張にならないため用いないこと

……

（セフジトレン　ピボキシル）
Cefditoren pivoxil

▶セフジトレン ピボキシル錠100mg「OK」

Cefditoren pivoxil 100mg1錠
〔Meiji Seika〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，眼瞼膿瘍，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉セフジトレンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，アクネ菌

【用】(内) 1回100mgを1日3回食後．年齢及び症状に応じて適宜増減，重症又は効果不十分と思われる場合は，1回200mgを1日3回食後

……

（セフジトレン　ピボキシル）
Cefditoren pivoxil

▶メイアクトMS小児用細粒10%

Meiact MS 100mg1g　〔Meiji Seika〕

【効】①小児：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，顎炎，猩紅熱，百日咳．〈適応菌種〉付録20～21頁参照．②成人（嚥下困難等により錠剤の使用が困難な場合）：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，眼瞼膿瘍，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉付録20～21頁参照

【用】(内) ①小児：〈肺炎，中耳炎，副

鼻腔炎の場合〉1回3mg/kgを1日3回食後．1回6mg/kgまで．1回200mg1日3回（1日600mg）まで．〈前記以外の疾患の場合〉1回3mg/kgを1日3回食後．年齢及び症状に応じて適宜増減．1回200mg 1日3回（1日600mg）まで．②成人（嚥下困難等により錠剤の使用が困難な場合）：1回100mgを1日3回食後，年齢及び症状に応じて適宜増減．重症又は効果不十分と思われる場合は，1回200mgを1日3回食後

……

（セフジニル）Cefdinir

▶セフゾン細粒小児用10%

Cefzon 100mg1g　〔LTL〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎，猩紅熱．〈適応菌種〉付録20～21頁参照

【用】（内）小児：1日量9～18mg/kgを3回に分割．年齢及び症状に応じて適宜増減

……

（セフジニル）Cefdinir

▶セフゾンカプセル100mg（院外）

Cefzon 100mg1カプセル　〔LTL〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，麦粒腫，瞼板腺炎，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉付録20～21頁参照

【用】（内）1回100mgを1日3回．年齢，症状により適宜増減

……

（セフタジジム水和物）Ceftazidime hydrate

▶セフタジジム静注用0.5g「NP」

Ceftazidime 0.5g1瓶　〔ニプロ〕

▶セフタジジム静注用1g「NP」

Ceftazidime 1g1瓶

【効】敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録22～23頁参照

【用】（注）1日1～2gを2回に分割し静注．難治性・重症感染症は1日量を4gまで増量し，2～4回に分割．小児：1日40～100mg/kgを2～4回に分割し静注．難治性・重症感染症は1日量を150mg/kgまで増量し，2～4回に分割．未熟児・新生児の生後0～3日齢は1回20mg/kgを1日2～3回，生後4日齢以降は1回20mg/kgを1日3～4回静注．難治性・重症感染症は，1日量を150mg/kgまで増量し，2～4回に分割．静注は，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて30分～2時間かけて点滴静注も可

……

（セフチゾキシムナトリウム）
Ceftizoxime sodium

▶エポセリン坐剤250（院外）

Epocelin 250mg1個　〔長生堂〕

【効】急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎．〈適応菌種〉セフチゾキシムに感性のレンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，ペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ・メラニノジェニカ

【用】（外）小児：1日20～70mg/kgを，3～4回に分割して肛門内に挿入．年齢，症状により適宜増減

……

（セフテラムピボキシル）Cefteram pivoxil

▶トミロン錠100（院外）

Tomiron 100mg1錠
〔富士フイルム富山化学〕

【効】①咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，膀胱炎，腎盂腎炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎．②肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，尿道炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉付録20～21頁参照

【用】（内）①1日150～300mgを3回に分割して食後，②1日300～600mgを3回に分割して食後．年齢及び症状に応じて適宜増減

……

（セフトリアキソンナトリウム水和物）
Ceftriaxone sodium hydrate

▶セフトリアキソンNa静注用1g「VTRS」

Ceftriaxone sodium 1g1瓶
〔ヴィアトリス〕

▶セフトリアキソンナトリウム静注用0.5g「日医工」

Ceftriaxone sodium 500mg1瓶
〔日医工〕

【効】敗血症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，子宮頸管炎，骨盤内炎症性疾患，直腸炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉付録22～23頁参照

【用】（注）1日1～2gを1回又は2回に分割し静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には1日量を4gまで増量し，2回に分割し静注又は点滴静注．淋菌感染症については，次記の通り．（1）咽頭・喉頭炎，尿道炎，子宮頸管炎，直腸炎：1gを単回静注又は単回点滴静注．（2）精巣上体炎（副睾丸炎），骨盤内炎症性疾患：1日1回1gを静注又は点滴静注．
小児：1日20～60mg/kgを1回又は2回に分割し静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には1日量を120mg/kgまで，2回に分割し静注又は点滴静注．
未熟児・新生児の生後0～3日齢には1回20mg/kgを1日1回，生後4日齢以降には1回20mg/kgを1日2回静注又は点滴静注．難治性又は重症感染症には1

回量を40mg/kgまで増量し，1日2回静注又は点滴静注．生後2週間以内の未熟児・新生児には1日50mg/kgまで．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注に際しては補液に溶解して用いる．注）点滴静注を行う場合，注射用水を用いない（溶液が等張にならないため）．点滴静注は30分以上かけて

（セフメタゾールナトリウム）
Cefmetazole sodium

▶セフメタゾールナトリウム静注用1g「日医工」

Cefmetazole sodium 1g1瓶 〔日医工〕
【効】敗血症，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，顎骨周辺の蜂巣炎，顎炎．〈適応菌種〉付録20～21頁参照
【用】(注）1日1～2gを2回に分割し静注又は点滴静注．小児：1日25～100mg/kgを2～4回に分割し静注又は点滴静注．難治性・重症感染症は1日4g，小児では150mg/kgまで増量し2～4回分割．1g当たり注射用水，生食液又はブドウ糖液10mLに溶解して緩徐に静注，補液に加えて点滴静注も可

6133. オキサセフェム系抗生物質製剤

（フロモキセフナトリウム）Flomoxef sodium

▶フルマリン静注用1g

Flumarin 1g1瓶 〔塩野義〕
【効】①敗血症，感染性心内膜炎．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症）．⑤尿道炎．⑥腹膜炎，腹腔内膿瘍．⑦胆嚢炎，胆管炎．⑧バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑨中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録20～21頁参照
【用】(注）1日1～2gを2回に分割し静注又は点滴静注．小児：1日60～80mg/kgを3～4回に分割して静注又は点滴静注．未熟児・新生児：1回20mg/kgを生後3日までは1日2～3回，4日以降は，1日3～4回静注又は点滴静注．年齢，症状に応じて適宜増減．難治性・重症感染症には1日4gまで増量し，2～4回に分割．未熟児，新生児，小児：1日150mg/kgまで増量し，3～4回に分割

6134. アミノ糖系抗生物質製剤

（ゲンタマイシン硫酸塩）Gentamicin sulfate

▶ゲンタシン注40 ㊫

Gentacin 40mg1mL1管 〔高田〕
【効】敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，中耳炎．〈適応菌種〉付録24～25頁参照
【用】(注）1日3mg/kgを3回に分割して筋注または点滴静注．増量する場合は，1日5mg/kgを限度とし，3～4回に分割．小児：1回2.0～2.5mg/kgを1日2～3回筋注または点滴静注．点滴静注においては30分～2時間かけて．年齢，症状により適宜減量

6135. ホスホマイシン製剤

（ホスホマイシンカルシウム水和物）
Fosfomycin calcium hydrate

▶ホスミシン錠500

Fosmicin 500mg1錠　〔Meiji Seika〕
【効】深在性皮膚感染症，膀胱炎，腎盂腎炎，感染性腸炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録30～31頁参照
【用】(内) 1日量2～3gを3～4回に分割．小児：1日量40～120mg/kgを3～4回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減

（ホスホマイシンカルシウム水和物）
Fosfomycin calcium hydrate

▶ホスミシンドライシロップ400

Fosmicin 400mg1g　〔Meiji Seika〕
【効】深在性皮膚感染症，膀胱炎，腎盂腎炎，感染性腸炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録30～31頁参照
【用】(内) 小児：1日量40～120mg/kgを3～4回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減

（ホスホマイシンナトリウム）
Fosfomycin sodium

▶ホスホマイシンNa静注用1g「タカタ」

Fosfomycin sodium 1g1瓶　〔高田〕
【効】敗血症，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．〈適応菌種〉付録30～31頁参照
【用】(注) ①点滴静注：1日2～4g，小児：1日100～200mg/kgを2回に分割し，補液100～500mLに溶解して，1～2時間かけて点滴静注．②静注：1日2～4g，小児：1日100～200mg/kgを2～4回に分割し，5分以上かけてゆっくり静注．溶解には，注射用水又はブドウ糖注射液を用い，本剤1～2gを20mLに溶解．いずれの場合も年齢，症状により適宜増減

6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

（テビペネムピボキシル）Tebipenem pivoxil

▶オラペネム小児用細粒10%（院外）

Orapenem 100mg1g　〔Meiji Seika〕
【効】肺炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録22～23頁参照
【用】(内) 小児：1回4mg/kgを1日2回食後．1回6mg/kgまで

（ドリペネム水和物）Doripenem hydrate

▶フィニバックス点滴静注用0.5g

Finibax 500mg1瓶　〔塩野義〕
【効】①敗血症，感染性心内膜炎．②深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎．③外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．④骨髄炎，関節炎．⑤咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む）．⑥肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染．⑦複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎）．⑧腹膜炎，腹腔内膿瘍．⑨胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍．⑩子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．⑪化膿性髄膜炎．⑫眼窩感染，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼内炎（全眼球炎を

含む). ⑬中耳炎. ⑭顎骨周辺の蜂巣炎, 顎炎.〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(注) 1回0.25gを1日2回又は3回, 30分以上かけて点滴静注. 年齢・症状に応じて適宜増減. 重症・難治性感染症には, 1回0.5gを1日3回, 増量が必要と判断される場合に限り1回量として1.0g, 1日量として3.0gまで投与可. 小児：1回20mg/kgを1日3回, 30分以上かけて点滴静注. 年齢・症状に応じて適宜増減. 重症・難治性感染症には, 1回40mg/kgまで増量可. 1回1.0gまで

(ファロペネムナトリウム水和物)
Faropenem sodium hydrate

▶ファロム錠200mg（院外）

Farom 200mg1錠 〔マルホ〕

【効】①表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの), 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 膀胱炎（単純性に限る), バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 涙嚢炎, 麦粒腫, 瞼板腺炎, 角膜炎（角膜潰瘍を含む), 外耳炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎. ②肺炎, 肺膿瘍, 膀胱炎（単純性を除く), 腎盂腎炎, 前立腺炎（急性症, 慢性症), 精巣上体炎（副睾丸炎), 中耳炎, 副鼻腔炎.〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(内) ①1回150mg～200mgを1日3回. ②1回200mg～300mgを1日3回. 年齢及び症状に応じて適宜増減

(ファロペネムナトリウム水和物)
Faropenem sodium hydrate

▶ファロムドライシロップ小児用10%（要時）

Farom 100mg1g 〔マルホ〕

【効】表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 猩紅熱, 百日咳.〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(内) 小児：1回5mg/kgを1日3回, 用時溶解. 年齢, 体重及び症状に応じて適宜増減. 1回10mg/kgまで

(メロペネム水和物) Meropenem hydrate

▶メロペネム点滴静注用0.25g「NP」

Meropenem 250mg1瓶 〔ニプロ〕

▶メロペネム点滴静注用0.5g「NP」

Meropenem 500mg1瓶

【効】①一般感染症：敗血症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 肛門周囲膿瘍, 骨髄炎, 関節炎, 扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む), 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 慢性呼吸器病変の二次感染, 複雑性膀胱炎, 腎盂腎炎, 腹膜炎, 胆嚢炎, 胆管炎, 肝膿瘍, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 子宮旁結合織炎, 化膿性髄膜炎, 眼内炎（全眼球炎を含む), 中耳炎, 副鼻腔炎, 顎骨周辺の蜂巣炎, 顎炎.〈適応菌種〉付録22～23頁参照. ②発熱性好中球減少症

【用】(注) 本剤の使用に際しては, 投与開始後3日を目安としてさらに継続

投与が必要か判定し，投与中止又はより適切な他剤に切り替えるべきか検討を行うこと．①〈化膿性髄膜炎以外の一般感染症〉1日0.5～1gを2～3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．年齢・症状に応じて適宜増減，重症・難治性感染症には，1回1gを上限として，1日3gまで増量可．小児：1日30～60mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．年齢・症状に応じて適宜増減，重症・難治性感染症には，1日120mg/kgまで増量可．1日最大用量3gまで．〈化膿性髄膜炎〉1日6gを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．年齢・症状に応じて適宜減量．小児：1日120mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．年齢・症状に応じて適宜減量．1日用量6gまで．②1日3gを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．小児：1日120mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．1日用量3gまで

▶オーグメンチン配合錠250RS

Augmentin（375mg）1錠
〔グラクソ・スミスクライン〕

1錠中：	
クラブラン酸カリウム	125mg
アモキシシリン水和物	250mg

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，子宮内感染，子宮付属器炎，中耳炎．〈適応菌種〉付録18～19頁参照

【用】(内) 1回1錠，1日3～4回を6～8時間毎．年齢，症状により適宜増減

▶クラバモックス小児用配合ドライシロップ（院外）

Clavamox（642.9mg）1.01g
〔グラクソ・スミスクライン〕

1.01g中（懸濁液5mLに相当する.）：	
クラブラン酸カリウム	42.9mg
アモキシシリン水和物	600mg

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録18～19頁参照

【用】(内) 小児：1日量96.4mg/kg（クラブラン酸カリウムとして6.4mg/kg，アモキシシリン水和物として90mg/kg）を2回に分割し12時間ごとに食直前

▶ザバクサ配合点滴静注用

Zerbaxa（1.5g）1瓶　〔MSD〕

1バイアル中：	
タゾバクタムナトリウム	537mg
（タゾバクタムとして500mg）	
セフトロザン硫酸塩	1,147mg
（セフトロザンとして1,000mg）	

【効】敗血症，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍．〈適応菌種〉付録18～19頁参照

【用】(注)〈膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍〉1回1.5g（タゾバクタムとして0.5g/セフトロザンとして1g）を1日3回60分かけて点滴静注．腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍に対しては，メトロニダゾール注射液と併用．〈敗血症，肺炎〉1回3g（タゾバクタムとして1g/セフトロザンとして2g）を1日3回60分かけて点滴静注

▶スルバシリン静注用0.75g

Sulbacillin（0.75g）1瓶〔Meiji Seika〕

1バイアル中：	
スルバクタムナトリウム	0.25g
アンピシリンナトリウム	0.5g

▶スルバシリン静注用1.5g

Sulbacillin（1.5g）1瓶

1バイアル中：	
スルバクタムナトリウム	0.5g
アンピシリンナトリウム	1g

【効】①肺炎，肺膿瘍，腹膜炎．②膀胱炎．〈適応菌種〉付録18～19頁参照

【用】(注) ①1日6gを2回に分割し静注又は点滴静注．重症感染症の場合の適宜増量は，1回3g1日4回（1日量として12g）を上限．②1日3gを2回に分割し静注又は点滴静注．小児：1日60～150mg/kgを3～4回に分割し静注又は点滴静注．静注に際しては，注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し，緩徐に．点滴静注に際しては，補液に溶解

▶タゾピペ配合静注用2.25「明治」㊦

Tazopipe（2.25g）1瓶 〔Meiji Seika〕

1バイアル中：	
タゾバクタム	0.25g
ピペラシリン水和物	2.0g

▶タゾピペ配合静注用4.5「明治」㊦

Tazopipe（4.5g）1瓶

1バイアル中：	
タゾバクタム	0.5g
ピペラシリン水和物	4.0g

【効】①敗血症，肺炎．②腎盂腎炎，複雑性膀胱炎，③腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎．④深在性皮膚感染症，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉付録18～19頁参照．⑤発熱性好中球減少症

【用】(注) ①③1回4.5gを1日3回点滴静注．肺炎の場合1日4回に増量可．緩徐に静注も可．小児：1回112.5mg/kgを1日3回点滴静注．緩徐に静注も可．症状，病態に応じて1回投与量を適宜減量．1回投与量は4.5gまで．②1回4.5gを1日2回点滴静注．1日3回に増量可．緩徐に静注も可．小児：1回112.5mg/kgを1日2回点滴静注．緩徐に静注も可．症状，病態に応じて1回投与量を適宜減量．1日3回に増量可．1回投与量は4.5gまで．④1回4.5gを1日3回点滴静注．緩徐に静注も可．⑤1回4.5gを1日4回点滴静注．緩徐に静注も可．小児：1回90mg/kgを1日4回点滴静注．緩徐に静注も可．1回投与量は4.5gまで

▶チエナム点滴静注用0.5g

Tienam 500mg1瓶 〔MSD〕

1バイアル中：	
イミペネム水和物（イミペネムとして）	0.5g
シラスタチンナトリウム（シラスタチンとして）	0.5g

【効】敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，関節炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼内炎（全眼球炎を含む）．〈適応菌種〉付録22～23頁参照

【用】(注) イミペネムとして1日0.5～1.0gを2～3回に分割し，30分以上かけて点滴静注．小児：1日30～80mg/

kgを3～4回に分割し，30分以上かけて点滴静注．年齢・症状に応じて適宜増減．重症・難治性感染症には，1日2gまで，小児：1日100mg/kgまで

……

▶ワイスタール配合静注用1g

Wystal（1g）1瓶　〔ニプロ〕

1バイアル中：	
スルバクタムナトリウム	0.5g
セフォペラゾンナトリウム	0.5g

【効】敗血症，感染性心内膜炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．〈適応菌種〉付録18～19頁参照

【用】(注）1日1～2gを2回に分割し静注，小児：1日40～80mg/kgを2～4回に分割し静注．難治性・重症感染症は1日4gまで増量し2回に分割，小児：1日160mg/kgまで増量し2～4回に分割．注射用水，生食液又はブドウ糖液に溶解して緩徐に静注又は補液（注射用水不可）に溶解して点滴静注

……

614. 主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの

6141. エリスロマイシン製剤

（エリスロマイシンエチルコハク酸エステル）Erythromycin ethylsuccinate

▶エリスロシンドライシロップ10%

Erythrocin 100mg1g
〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，腎盂腎炎，尿道炎，淋菌感染症，梅毒，子宮内感染，中耳炎，猩紅熱，ジフテリア，百日咳．〈適応菌種〉付録26～27頁参照

【用】(内）1日800～1200mgを4～6回に分割．小児：1日25～50mg/kgを4～6回に分割．年齢，症状により適宜増減．小児用量は成人量を上限．懸濁液調製法：本剤10gに20mLの水を加え，よくふりまぜると25mLの懸濁液になる．この懸濁液1mLはエリスロマイシン40mgに相当する

……

（エリスロマイシンステアリン酸塩）Erythromycin stearate

▶エリスロシン錠200mg

Erythrocin 200mg1錠
〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，乳腺炎，骨髄炎，扁桃炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，腎盂腎炎，尿道炎，淋菌感染症，軟性下疳，梅毒，子宮内感染，中耳炎，歯冠周囲炎，猩紅熱，ジフテリア，百日咳，破傷風．〈適応菌種〉付録26～27頁参照

【用】(内）1日800～1200mgを4～6回に分割．小児：1日25～50mg/kgを4～6回に分割．年齢，症状により適宜増減．小児用量は成人量を上限

……

（エリスロマイシンラクトビオン酸塩）
Erythromycin lactobionate

▶エリスロシン点滴静注用500mg

Erythrocin 500mg1瓶
〔ヴィアトリス・ヘルスケア〕

【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，ジフテリア．〈適応菌種〉付録26～27頁参照

【用】(注）1日600～1500mgを2～3回に分割し1回2時間以上かけて点滴静注．年齢，症状により適宜増減

6142. スピラマイシン系抗生物質製剤

（スピラマイシン酢酸エステル）
Spiramycin acetate

▶アセチルスピラマイシン錠200（院外）

Acetylspiramycin 200mg1錠
〔アスペン〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，梅毒，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，猩紅熱．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(内）1回200mgを1日4～6回．年齢，症状により適宜増減

6149. その他の主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの

（アジスロマイシン水和物）Azithromycin hydrate

▶ジスロマック細粒小児用10%（院外）

Zithromac 100mg1g　〔ファイザー〕

▶ジスロマックカプセル小児用100mg（院外）

Zithromac 100mg1カプセル

【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，中耳炎．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(内）小児：10mg/kgを1日1回，3日間．1日量は成人の最大投与量500mgまで

（アジスロマイシン水和物）Azithromycin hydrate

▶ジスロマック錠250mg

Zithromac 250mg1錠　〔ファイザー〕

【効】①深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．②尿道炎，子宮頸管炎．③骨盤内炎症性疾患．〈適応菌種〉付録26～27頁参照

【用】(内）①500mgを1日1回，3日間合計1.5g．②1000mgを1回．③アジスロマイシン注射剤による治療を行った後，250mgを1日1回

（アジスロマイシン水和物）Azithromycin hydrate

▶ジスロマック点滴静注用500mg

Zithromac 500mg1瓶　〔ファイザー〕

【効】肺炎，骨盤内炎症性疾患．〈適応菌種〉付録26～27頁参照

【用】(注) 500mgを1日1回，2時間かけて点滴静注

……

（クラリスロマイシン）Clarithromycin

▶クラリシッド錠200mg（院外）

Klaricid 200mg1錠　〔日本ケミファ〕

【効】①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．肛門周囲膿瘍．咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．尿道炎．子宮頸管炎．感染性腸炎．中耳炎，副鼻腔炎．歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉付録26～27頁参照．②非結核性抗酸菌症：マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉付録26～27頁参照．③ヘリコバクター・ピロリ感染症：胃潰瘍・十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉付録26～27頁参照

【用】(内) ①1日400mgを2回に分割．年齢，症状により適宜増減．②1日800mgを2回に分割．年齢，症状により適宜増減．③クラリスロマイシンとして1回200mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可．1回400mg1日2回を上限．プロトンポンプインヒビターはランソプラゾールとして1回30mg，オメプラゾールとして1回20mg，ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg又はエソメプラゾールとして1回20mgのいずれか1剤を選択

……

（クラリスロマイシン）Clarithromycin

▶クラリスドライシロップ10%小児用

Clarith 100mg1g　〔大正製薬〕

【効】①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．感染性腸炎．中耳炎，副鼻腔炎．猩紅熱．百日咳．〈適応菌種〉付録26～27頁参照．②後天性免疫不全症候群（エイズ）に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症．〈適応菌種〉付録26～27頁参照

【用】(内) ①用時懸濁し，小児：1日10～15mg/kgを2～3回に分割．レジオネラ肺炎に対しては，1日15mg/kgを2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②用時懸濁し，小児：1日15mg/kgを2回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（クラリスロマイシン）Clarithromycin

▶クラリスロマイシン錠小児用50mg「トーワ」(院外) 後

Clarithromycin 50mg1錠　〔東和〕

【効】①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．感染性腸炎．中耳炎，副鼻腔炎．猩紅熱．百日咳．〈適応菌種〉付録26～27頁参照．②後天性免疫不全症候群（エイズ）に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症．〈適応菌種〉付録26～27頁参照
【用】(内) ①小児：1日10～15mg/kgを2～3回に分割．レジオネラ肺炎に対しては，1日15mg/kgを2～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．②小児：1日15mg/kgを2回に分割．年齢，症状により適宜増減

……

（クラリスロマイシン）Clarithromycin

▶クラリスロマイシン錠200mg「トーワ」

Clarithromycin 200mg1錠　〔東和〕
【効】①一般感染症：表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．肛門周囲膿瘍．咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．尿道炎．子宮頸管炎．感染性腸炎．中耳炎，副鼻腔炎．歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉付録26～27頁参照．②非結核性抗酸菌症：マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉付録26～27頁参照．③ヘリコバクター・ピロリ感染症：胃潰瘍・十二指腸潰瘍，胃MALTリンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉付録26～27頁参照
【用】(内) ①1日400mgを2回に分割．年齢，症状により適宜増減．②1日800mgを2回に分割．年齢，症状により適宜増減．③クラリスロマイシンとして1回200mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間．クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量，1回400mg1日2回を上限

……

（ロキシスロマイシン）Roxithromycin

▶ルリッド錠150（院外）

Rulid 150mg1錠　〔サノフィ〕
【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの），咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉付録26～27頁参照
【用】(内) 1日量300mgを2回に分割

……

615. 主としてグラム陽性・陰性菌，リケッチア，クラミジアに作用するもの

6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤

（ミノサイクリン塩酸塩）Minocycline hydrochloride

▶ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」

Minocycline 100mg1瓶　〔日医工〕
【効】敗血症，深在性皮膚感染症，慢性

膿皮症，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(注) 点滴静注は，経口投与不能の患者及び救急の場合に行い，経口投与が可能になれば経口用剤に切り替える．初回100～200mg，以後12時間ないし24時間ごとに100mgを補液に溶かし，30分～2時間かけて点滴静注．〔注射液調製法〕本剤100mg及び200mg当たり100～500mLの糖液，電解質液又はアミノ酸製剤などに溶解．注射用水は等張とならないので使用しないこと

……

（ミノサイクリン塩酸塩）Minocycline hydrochloride

▶ミノマイシン顆粒2%（院外）

Minomycin 20mg1g　〔ファイザー〕

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，涙嚢炎，麦粒腫，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，感染性口内炎，猩紅熱，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(内) 小児：2～4mg（本剤0.1～0.2g）/kgを1日量として，12あるいは24時間ごとに粉末のまま．年齢，症状などに応じて適宜増減．用時水を加えてシロップ状にして用いることもできる

……

（ミノサイクリン塩酸塩）Minocycline hydrochloride

▶ミノマイシンカプセル50mg（院外）

Minomycin 50mg1カプセル　〔ファイザー〕

▶ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」

Minocycline hydrochloride 50mg1錠　〔沢井〕

▶ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」

Minocycline hydrochloride 100mg1錠

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎を含む），急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，淋菌感染症，梅毒，腹膜炎，感染性腸炎，外陰炎，細菌性腟炎，子宮内感染，涙嚢炎，麦粒腫，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，上顎洞炎，顎炎，炭疽，つつが虫病，オウム病．〈適応菌種〉付録28～29頁参照

【用】(内) 初回量を100～200mgとし，以後12時間ごとあるいは24時間ごとに100mg．年齢，体重，症状などに応じて適宜増減

……

616. 主として抗酸菌に作用するもの

6161. ストレプトマイシン系抗生物質製剤

（ストレプトマイシン硫酸塩）
Streptomycin sulfate

▶ストレプトマイシン硫酸塩注射用1g「明治」

Streptomycin sulfate 1g1瓶
〔Meiji Seika〕

【効】①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．③感染性心内膜炎（ベンジルペニシリン又はアンピシリンと併用の場合に限る），ペスト，野兎病，ワイル病．〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(注) ①1日1gを筋注．週2～3日，あるいははじめの1～3か月は毎日，その後週2日．必要に応じて局所に投与．高齢者（60歳以上）には1回0.5～0.75gとし，小児あるいは体重の著しく少ないものにあっては，適宜減量．他の抗結核薬と併用．②1日0.75～1gを週2回または週3回筋注．年齢，体重，症状により適宜減量．③1日1～2gを1～2回に分割し筋注．年齢，症状により適宜増減．〈注射液の調製法〉1バイアルに注射用水又は生理食塩液3～5mLを加える．本剤は用時溶解し，溶解後は速やかに使用

6164. リファンピシン製剤

（リファンピシン）Rifampicin

▶リファンピシンカプセル150mg「サンド」

Rifampicin 150mg1カプセル〔サンド〕

【効】①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．③ハンセン病．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属

【用】(内) ①1回450mgを1日1回毎日．感性併用剤のある場合は週2日投与でもよい．朝食前空腹時．年齢，症状により適宜増減．他の抗結核剤との併用が望ましい．②1回450mgを1日1回毎日．朝食前空腹時．年齢，症状，体重により適宜増減．1日600mgまで．③1回600mgを1か月に1～2回又は1回450mgを1日1回毎日．朝食前空腹時．年齢，症状により適宜増減．他の抗ハンセン病剤と併用すること

6169. その他の主として抗酸菌に作用するもの

（アミカシン硫酸塩）Amikacin sulfate

▶アリケイス吸入液590mg（要時）

Arikayce 590mg8.4mL1瓶
〔インスメッド合同会社〕

【効】マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）による肺非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉アミカシンに感性のマイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）

【用】(内) 590mgを1日1回ネブライザを用いて吸入

（カナマイシン硫酸塩）Kanamycin sulfate

▶カナマイシン硫酸塩注射液1g「明治」(要時)

Kanamycin sulfate 1g4mL1管
〔Meiji Seika〕

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，子宮付属器炎，中耳炎，百日咳．②肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉付録24～25頁参照

【用】(注) ①1日1～2g．小児：1日30～50mg/kgを1～2回に分割し筋注．必要に応じて局所に．年齢，症状により適宜増減．②1日2gを朝夕1gずつ2回筋注し，週2日使用するか，1日1gずつ週3日使用．必要に応じて局所に．高齢者（60歳以上）：1回0.5～0.75g．小児あるいは体重の著しく少ないものにあっては適宜減量．他の抗結核薬と併用

……

（リファブチン）Rifabutin

▶ミコブティンカプセル150mg（要時）

Mycobutin 150mg1カプセル

〔ファイザー〕

【効】①結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．③HIV感染患者における播種性MAC症の発症抑制．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属

【用】(内) ①150mg～300mgを1日1回．多剤耐性結核症には300mg～450mgを1日1回．②③300mgを1日1回

……

617. 主としてカビに作用するもの

6173. アムホテリシンB製剤

（アムホテリシンB）Amphotericin B

▶アムビゾーム点滴静注用50mg 毒

Ambisome 50mg1瓶 〔住友ファーマ〕

【効】①真菌感染症：アスペルギルス属，カンジダ属，クリプトコッカス属，ムーコル属，アブシジア属，リゾプス属，リゾムーコル属，クラドスポリウム属，クラドヒアロホーラ属，ホンセカエア属，ヒアロホーラ属，エクソフィアラ属，コクシジオイデス属，ヒストプラズマ属及びブラストミセス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，真菌髄膜炎，播種性真菌症．②真菌感染が疑われる発熱性好中球減少症．③リーシュマニア症

【用】(注) ①2.5mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．症状に応じて適宜増減できるが，1日総投与量は5mg/kgまで．クリプトコッカス髄膜炎では，1日総投与量は6mg/kgまで．②2.5mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．③免疫能の正常な患者：投与1～5日目の連日，14日目及び21日目にそれぞれ2.5mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注．免疫不全状態の患者：投与1～5日目の連日，10日目，17日目，24日目，31日目及び38日目に4.0mg/kgを1日1回，1～2時間以上かけて点滴静注

……

（アムホテリシンB）Amphotericin B

▶ファンギゾンシロップ100mg/mL 劇

Fungizone 100mg1mL

〔チェプラファーム〕

【効】消化管におけるカンジダ異常増殖
【用】(内) 小児：1回50～100mg（本剤として0.5～1mL）を1日2～4回食後

6179. その他の主としてカビに作用するもの

（イサブコナゾニウム硫酸塩）
Isavuconazonium sulfate

▶クレセンバカプセル100mg 劇

Cresemba 100mg1カプセル 〔旭化成〕
【効】次記の真菌症の治療：アスペルギルス症（侵襲性アスペルギルス症，慢性進行性肺アスペルギルス症，単純性肺アスペルギローマ），ムーコル症，クリプトコックス症（肺クリプトコックス症，播種性クリプトコックス症（クリプトコックス脳髄膜炎を含む））
【用】(内) 1回200mgを約8時間おきに6回．6回目投与の12～24時間経過後，1回200mgを1日1回

（イサブコナゾニウム硫酸塩）
Isavuconazonium sulfate

▶クレセンバ点滴静注用200mg 劇

Cresemba 200mg1瓶 〔旭化成〕
【効】次記の真菌症の治療：アスペルギルス症（侵襲性アスペルギルス症，慢性進行性肺アスペルギルス症，単純性肺アスペルギローマ），ムーコル症，クリプトコックス症（肺クリプトコックス症，播種性クリプトコックス症（クリプトコックス脳髄膜炎を含む））
【用】(注) 1回200mgを約8時間おきに6回，1時間以上かけて点滴静注．6回目投与の12～24時間経過後，1回200mgを1日1回，1時間以上かけて点滴静注

（カスポファンギン酢酸塩）Caspofungin acetate

▶カンサイダス点滴静注用50mg 劇

Cancidas 50mg1瓶 〔MSD〕
【効】①真菌感染が疑われる発熱性好中球減少症．②カンジダ属又はアスペルギルス属による次記の真菌感染症：食道カンジダ症，侵襲性カンジダ症，アスペルギルス症（侵襲性アスペルギルス症，慢性壊死性肺アスペルギルス症，肺アスペルギローマ）
【用】(注) ①投与初日に70mgを，投与2日目以降は50mgを1日1回．約1時間かけて緩徐に点滴静注．②〔食道カンジダ症〕50mgを1日1回．約1時間かけて緩徐に点滴静注．〔侵襲性カンジダ症，アスペルギルス症〕投与初日に70mgを，投与2日目以降は50mgを1日1回．約1時間かけて緩徐に点滴静注．
小児：投与初日に70mg/㎡を，2日目以降は50mg/㎡を1日1回．約1時間かけて緩徐に点滴静注．効果不十分の場合，1日1回70mg/㎡（体表面積）まで増量可．1日用量として70mgまで

（ポサコナゾール）Posaconazole

▶ノクサフィル錠100mg（要時） 劇

Noxafil 100mg1錠 〔MSD〕
【効】造血幹細胞移植患者又は好中球減少が予測される血液悪性腫瘍患者における深在性真菌症の予防，次記の真菌症の治療：侵襲性アスペルギルス症，フサリウム症，ムーコル症，コクシジオイデス症，クロモブラストミコーシス，菌腫
【用】(内) 初日は1回300mgを1日2回，2日目以降は300mgを1日1回

（ボリコナゾール）Voriconazole

▶ブイフェンド200mg静注用 劇

Vfend 200mg1瓶 〔ファイザー〕

【効】①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症，肺アスペルギローマ，慢性壊死性肺アスペルギルス症，カンジダ血症，カンジダ腹膜炎，気管支・肺カンジダ症，クリプトコックス髄膜炎，肺クリプトコックス症，フサリウム症，スケドスポリウム症．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防

【用】(注) 初日は1回6mg/kgを1日2回，2日目以降は1回3mg/kg又は1回4mg/kgを1日2回点滴静注．〈点滴静注溶液の調製法〉注射用水19mLに溶解し，必要量の溶解液を配合変化がないことが確認されている輸液に加えて希釈して用いる．小児（2歳以上12歳未満及び12歳以上で体重50kg未満）：初日は1回9mg/kgを1日2回，2日目以降は1回8mg/kgを1日2回点滴静注．効果不十分の場合1mg/kgずつ増量，忍容性が不十分の場合1mg/kgずつ減量．小児（12歳以上で体重50kg以上）：初日は1回6mg/kgを1日2回，2日目以降は1回4mg/kgを1日2回点滴静注

……

（ボリコナゾール）Voriconazole

▶ボリコナゾール錠50mg「DSEP」 後 劇

Voriconazole 50mg1錠 〔第一三共エスファ〕

▶ボリコナゾール錠200mg「DSEP」 後 劇

Voriconazole 200mg1錠

【効】①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症，肺アスペルギローマ，慢性壊死性肺アスペルギルス症，カンジダ血症，食道カンジダ症，カンジダ腹膜炎，気管支・肺カンジダ症，クリプトコックス髄膜炎，肺クリプトコックス症，フサリウム症，スケドスポリウム症．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防

【用】(内) 体重40kg以上：初日に1回300mgを1日2回，2日目以降は1回150mg又は1回200mgを1日2回食間．初日投与量の上限は1回400mg1日2回，2日目以降投与量の上限は1回300mg1日2回まで．体重40kg未満：初日は1回150mgを1日2回，2日目以降は1回100mgを1日2回食間．2日目以降の投与量を1回150mg1日2回まで増量可

……

（ミカファンギンナトリウム）Micafungin sodium

▶ミカファンギンNa点滴静注用50mg「ニプロ」 後 劇

Micafungin Na 50mg1瓶 〔ニプロ〕

▶ミカファンギンNa点滴静注用75mg「ニプロ」 後 劇

Micafungin Na 75mg1瓶

【効】①アスペルギルス属及びカンジダ属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化管真菌症．②造血幹細胞移植患者におけるアスペルギルス症及びカンジダ症の予防

【用】(注) ①アスペルギルス症：50～150mgを1日1回点滴静注．重症又は難治性アスペルギルス症には，1日300mgまで．小児：1～3mg/kgを1日1回点滴静注．重症又は難治性アスペルギルス症には，1日6mg/kgまで．カンジダ症：50mgを1日1回点滴静注．重症又は難治性カンジダ症には，1日300mgまで．小児：1mg/kgを1日1回点滴静注．重症又は難治性カンジダ症には，1日6mg/kgまで．②50mgを1日1回点滴

静注．小児：1mg/kgを1日1回点滴静注．
点滴静注に際しては，生理食塩液，ブドウ糖注射液又は補液に溶解．溶解にあたっては，注射用水を使用しないこと．（溶液が等張とならないため．）成人：75mg以下では30分以上，75mgを超えて投与する場合は1時間以上かけて．小児：1時間以上かけて

619．その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む．）

6199．他に分類されない抗生物質製剤

（リファキシミン）Rifaximin

▶リフキシマ錠200mg

Rifxima 200mg1錠　〔あすか〕
【効】肝性脳症における高アンモニア血症の改善
【用】(内) 1回400mgを1日3回食後

▶ボノサップパック400（院外）

Vonosap 1シート　〔武田〕

1シート（1日分）中：	
タケキャブ錠20mg	2錠
アモリンカプセル250	6カプセル
クラリス錠200	2錠

▶ボノサップパック800（院外）

Vonosap 1シート

1シート（1日分）中：	
タケキャブ錠20mg	2錠
アモリンカプセル250	6カプセル
クラリス錠200	4錠

【効】胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉アモキシシリン，クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ
【用】(内) ボノプラザンとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びクラリスロマイシンとして1回200mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与．クラリスロマイシンは適宜増量可．1回400mg，1日2回まで

▶ボノピオンパック（院外）

Vonopion 1シート　〔武田〕

1シート（1日分）中：	
タケキャブ錠20mg	2錠
アモリンカプセル250	6カプセル
フラジール内服錠250mg	2錠

【効】胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．〈適応菌種〉アモキシシリン，メトロニダゾールに感性のヘリコバクター・ピロリ
【用】(内) プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合，ボノプラザンとして1回20mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回，7日間投与

62. 化学療法剤

621. サルファ剤

6219. その他のサルファ剤

（サラゾスルファピリジン）Salazosulfapyridine

▶サラゾスルファピリジン腸溶錠500mg「CH」㊁

Salazosulfapyridine 500mg1錠
〔日本ジェネリック〕

【効】関節リウマチ

【用】(内) 消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用．1日投与量1gを朝食及び夕食後の2回に分割

……

（サラゾスルファピリジン）Salazosulfapyridine

▶サラゾピリン錠500mg（院外）

Salazopyrin 500mg1錠 〔ファイザー〕

【効】潰瘍性大腸炎，限局性腸炎，非特異性大腸炎

【用】(内) 1日2～4gを4～6回に分割．初回毎日8gを用いても差しつかえない．この場合3週間を過ぎれば次第に減量し，1日1.5～2gを用いる．ステロイド療法を長期間継続した症例については，2gを併用しながら，徐々にステロイドを減量することが必要

……

（サラゾスルファピリジン）Salazosulfapyridine

▶サラゾピリン坐剤500mg（院外）

Salazopyrin 500mg1個 〔ファイザー〕

【効】潰瘍性大腸炎

【用】(外) 1回500mg～1000mgを1日2回，朝排便後と就寝前に，肛門内に挿入．年齢，症状により適宜増減

……

622. 抗結核剤

6222. イソニアジド系製剤

（イソニアジド）Isoniazid

▶イスコチン錠100mg

Iscotin 100mg1錠
〔アルフレッサファーマ〕

【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌

【用】(内) 1日量200～500mg（4～10mg/kg）を1～3回に分割し，毎日又は週2日．1日量1gまで，13歳未満は20mg/kgまで増量可．年齢，症状により適宜増減．他の抗結核薬と併用することが望ましい

……

（イソニアジド）Isoniazid

▶イスコチン注100mg（要時）

Iscotin 100mg2mL1管
〔アルフレッサファーマ〕

【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌

【用】(注) 1日量200～500mg（4～10mg/kg）を筋注又は静注．髄腔内，胸腔内注入又は局所分注の場合には1回50～200mg．年齢，症状により適宜増減．他の抗結核薬と併用することが望ましい

……

6223. ピラジナミド製剤

（ピラジナミド）Pyrazinamide

▶ピラマイド原末

Pyramide 原末
〔アルフレッサファーマ〕

【効】肺結核及びその他の結核症．〈適応菌種〉本剤に感性の結核菌

【用】(内) 1日量1.5～2.0gを1～3回に分割．年齢，症状により適宜増減．他の抗結核薬と併用

6225. エタンブトール製剤

（エタンブトール塩酸塩）Ethambutol hydrochloride

▶エサンブトール錠250mg 劇

Esanbutol 250mg1錠 〔サンド〕

【効】①肺結核及びその他の結核症．②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス（MAC）症を含む非結核性抗酸菌症．〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属

【用】(内) ①1日量0.75～1gを1～2回に分割．年齢，体重により適宜減量．他の抗結核薬と併用することが望ましい．②0.5～0.75gを1日1回．年齢，体重，症状により適宜増減．1日量として1gまで

624. 合成抗菌剤
6241. ピリドンカルボン酸系製剤

（塩酸シプロフロキサシン）Ciprofloxacin hydrochloride

▶シプロキサン錠200mg

Ciproxan 200mg1錠 〔バイエル〕

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，胆嚢炎，胆管炎，感染性腸炎，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，中耳炎，副鼻腔炎．②炭疽．〈適応菌種〉付録32～33頁参照

【用】(内) ①1回100～200mgを1日2～3回．感染症の種類及び症状に応じ適宜増減．②1回400mgを1日2回

（シタフロキサシン水和物）Sitafloxacin hydrate

▶グレースビット錠50mg（院外）

Gracevit 50mg1錠 〔第一三共〕

【効】①咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．②膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎．③子宮頸管炎．④中耳炎，副鼻腔炎．⑤歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】(内) 1回50mgを1日2回又は1回100mgを1日1回．効果不十分と思われる症例には，1回100mgを1日2回まで

（シプロフロキサシン）Ciprofloxacin

▶シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」後

Ciprofloxacin 400mg200mL1袋 〔ニプロ〕

【効】敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，炭疽．〈適応菌種〉付録32～33頁参照．小児：①一般感染症：複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，炭疽．〈適応菌種〉付録32～33頁参照．②嚢胞性線維症における緑膿菌による呼吸器感染に伴う症状の改善

【用】(注) 1回400mgを1日2回，1時間かけて点滴静注．1日3回に増量できる．小児：①複雑性膀胱炎，腎盂腎炎：1回6～10mg/kgを1日3回，1時間かけて点滴静注．成人における1回量400mgを超えない．炭疽：1回10mg/kgを1日2回，1時間かけて点滴静注．成人における1回量400mgを超えない．②1回10mg/kgを1日3回，1時間かけて点滴静

注．成人における1回量400mgを超えない

……

（トスフロキサシントシル酸塩水和物）
Tosufloxacin tosilate hydrate

▶オゼックス細粒小児用15%

Ozex 150mg1g
〔富士フイルム富山化学〕

【効】肺炎，コレラ，中耳炎，炭疽．〈適応菌種〉付録32～33頁参照

【用】(内) 小児：1回6mg/kg（トスフロキサシンとして4.1mg/kg）を1日2回．1回180mg，1日360mg（トスフロキサシンとして1回122.4mg，1日244.8mg）まで

……

（トスフロキサシントシル酸塩水和物）
Tosufloxacin tosilate hydrate

▶オゼックス錠150（院外）

Ozex 150mg1錠
〔富士フイルム富山化学〕

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）．外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍．咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎．胆嚢炎，胆管炎．感染性腸炎，コレラ．バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎．涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎．外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎．歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎．炭疽．②骨髄炎，関節炎．③腸チフス，パラチフス．〈適応菌種〉付録32～33頁参照

【用】(内) ①1日300～450mgを2～3回に分割して．②1日450mgを3回に分割して．③1日600mgを4回に分割して14日間．③を除く症例においては，感染症の種類及び症状により適宜増減，重症又は効果不十分と思われる症例には1日600mg

……

（ノルフロキサシン）Norfloxacin

▶小児用バクシダール錠50mg（院外）

Baccidal 50mg1錠　〔杏林〕

【効】表在性皮膚感染症，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，膀胱炎，腎盂腎炎，感染性腸炎，腸チフス，パラチフス，炭疽，野兎病．〈適応菌種〉付録30～31頁参照

【用】(内) 他の抗菌剤が無効と判断される症例に対してのみ投与．1日6～12mg/kgを3回に分割．症状により適宜増減．投与期間はできるだけ短期間（原則として7日以内）にとどめる．腸チフス・パラチフスの場合：1日15～18mg/kgを3回に分けて，14日間投与

……

（パズフロキサシンメシル酸塩）
Pazufloxacin mesilate

▶パシル点滴静注液500mg（要時）

Pasil 500mg100mL1袋
〔富士フイルム富山化学〕

【効】①敗血症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染．④複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症）．⑤腹膜炎，腹腔内膿瘍．⑥胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍．⑦子宮付属器炎，子宮旁結合織炎．〈適応菌種〉付録32～33頁参照

【用】(注) 1日1000mgを2回に分割し点滴静注．年齢・症状に応じ1日600mgを

2回に分割し点滴静注するなど減量する．点滴に際しては，30分～1時間かけて投与する．敗血症，肺炎球菌による肺炎，重症・難治性の呼吸器感染症（肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染に限る）の場合：1日2000mgを2回に分割し点滴静注．点滴静注に際しては，1時間かけて投与

……

（メシル酸ガレノキサシン水和物）
Garenoxacin mesilate hydrate

▶ジェニナック錠200mg

Geninax 200mg1錠　〔大正〕

【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎．肺炎球菌には多剤耐性肺炎球菌を含む．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】（内）1回400mgを1日1回

……

（モキシフロキサシン塩酸塩）
Moxifloxacin hydrochloride

▶アベロックス錠400mg　劇

Avelox 400mg1錠　〔バイエル〕

【効】①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．③咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．④副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録32～33頁参照

【用】（内）1回400mgを1日1回

……

（ラスクフロキサシン塩酸塩）
Lascufloxacin hydrochloride

▶ラスビック錠75mg（院外）

Lasvic 75mg1錠　〔杏林〕

【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】（内）1回75mgを1日1回

……

（レボフロキサシン水和物）Levofloxacin hydrate

▶レボフロキサシン細粒10%「DSEP」（院外）　後

Levofloxacin 100mg1g　〔第一三共エスファ〕

▶レボフロキサシン錠500mg「DSEP」　後

Levofloxacin 500mg1錠

【効】表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの），外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，肛門周囲膿瘍，咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），尿道炎，子宮頸管炎，胆嚢炎，胆管炎，感染性腸炎，腸チフス，パラチフス，コレラ，バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，涙嚢炎，麦粒腫，瞼板腺炎，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，化膿性唾液腺炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，炭疽，ブルセラ症，ペスト，野兎病，肺結核及びその他の結核症，Q熱．〈適応菌種〉付録32～33頁参照

【用】（内）1回500mg1日1回．疾患・症状に応じて適宜減量．肺結核及びその他の結核症は，原則として他の抗結核薬と併用．腸チフス，パラチフス：1回500mg1日1回，14日間

……

（レボフロキサシン水和物）Levofloxacin hydrate

▶レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」㊁

Levofloxacin 500mg100mL1キット
〔第一三共エスファ〕

【効】外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，前立腺炎（急性症，慢性症），精巣上体炎（副睾丸炎），腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，腸チフス，パラチフス，子宮内感染，子宮付属器炎，炭疽，ブルセラ症，ペスト，野兎病，Q熱．〈適応菌種〉付録32～33頁参照

【用】(注）1回500mgを1日1回，約60分間かけて点滴静注

……

6249. その他の合成抗菌剤

（テジゾリドリン酸エステル）Tedizolid phosphate

▶シベクトロ錠200mg（要時）

Sivextro 200mg1錠　〔MSD〕

【効】深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】(内）200mgを1日1回

……

（テジゾリドリン酸エステル）Tedizolid phosphate

▶シベクトロ点滴静注用200mg（要時）

Sivextro 200mg1瓶　〔MSD〕

【効】深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】(注）200mgを1日1回，1時間かけて点滴静注

……

（リネゾリド）Linezolid

▶リネゾリド錠600mg「明治」㊁

Linezolid 600mg1錠　〔Meiji Seika〕

【効】①敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎．〈適応菌種〉付録34～35頁参照．②各種感染症．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】(内）成人及び12歳以上の小児：1日1200mgを2回に分割し，1回600mgを12時間ごと．12歳未満の小児：1回10mg/kgを8時間ごと．1回600mgまで

……

（リネゾリド）Linezolid

▶リネゾリド点滴静注液600mg「明治」㊁

Linezolid 600mg300mL1袋
〔Meiji Seika〕

【効】①敗血症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎．〈適応菌種〉付録34～35頁参照．②各種感染症．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】(注）成人及び12歳以上の小児：1日1200mgを2回に分割し，1回600mgを12時間ごとに，それぞれ30分～2時間かけて点滴静注．12歳未満の小児：1回10mg/kgを8時間ごとに，それぞれ30分～2時間かけて点滴静注．1回600mgまで

……

625. 抗ウイルス剤

（アシクロビル）Aciclovir

▶アシクロビル点滴静注液250mg「トーワ」

Aciclovir 250mg10mL1管　〔東和〕

【効】①単純ヘルペスウイルス及び水痘・帯状疱疹ウイルスに起因する次記感染症：免疫機能の低下した患者（悪性腫瘍・自己免疫疾患など）に発症した単純疱疹・水痘・帯状疱疹．脳炎・髄膜炎．②新生児単純ヘルペスウイルス感染症
【用】(注) ①1回5mg/kgを1日3回，8時間毎に1時間以上かけて，7日間点滴静注．脳炎・髄膜炎においては，投与期間の延長もしくは増量可．1回10mg/kgまで．小児：1回5mg/kgを1日3回，8時間毎に1時間以上かけて，7日間点滴静注．1回20mg/kgまで．脳炎・髄膜炎においては，投与期間の延長も可．②新生児：1回10mg/kgを1日3回，8時間毎に1時間以上かけて，10日間点滴静注．投与期間の延長もしくは増量可．1回20mg/kgまで

（アシクロビル）Aciclovir

▶ゾビラックス軟膏5%

Zovirax 5%5g1本
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】単純疱疹
【用】(外) 適量を1日数回塗布

（アメナメビル）Amenamevir

▶アメナリーフ錠200mg

Amenalief 200mg1錠 〔マルホ〕
【効】①帯状疱疹．②再発性の単純疱疹
【用】(内) ①1回400mgを1日1回食後．②1200mgを食後に単回経口投与

（エンシトレルビル　フマル酸）Ensitrelvir fumaric acid

▶ゾコーバ錠125mg 劇

Xocova 125mg1錠 〔塩野義〕
【効】SARS-CoV-2による感染症
【用】(内) 12歳以上の小児及び成人には1日目は375mgを，2日目から5日目は125mgを1日1回

（エンテカビル水和物）Entecavir hydrate

▶バラクルード錠0.5mg（要時） 劇

Baraclude 0.5mg1錠
〔ブリストル・マイヤーズ〕
【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制
【用】(内) 空腹時（食後2時間以降かつ次の食事の2時間以上前）に0.5mgを1日1回．ラミブジン不応（ラミブジン投与中にB型肝炎ウイルス血症が認められる又はラミブジン耐性変異ウイルスを有するなど）患者には1mgを1日1回

（オセルタミビルリン酸塩）Oseltamivir phosphate

▶オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」 後

Oseltamivir 75mg1カプセル 〔沢井〕
【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症及びその予防
【用】(内) ①治療に用いる場合：成人及び体重37.5kg以上の小児には1回75mgを1日2回，5日間．②予防に用いる場合：(1) 成人：1回75mgを1日1回，7～10日間．(2) 体重37.5kg以上の小児：1回75mgを1日1回，10日間

（オセルタミビルリン酸塩）Oseltamivir phosphate

▶タミフルドライシロップ3%

Tamiflu 30mg1g 〔中外〕
【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症及びその予防

【用】(内) ①治療に用いる場合：(1) 成人：1回75mgを1日2回，5日間，用時懸濁して．(2) 幼小児：1回2mg/kg（ドライシロップ剤として66.7mg/kg）を1日2回，5日間，用時懸濁して，1回75mgまで．新生児，乳児：1回3mg/kg（ドライシロップ剤として100mg/kg）を1日2回，5日間，用時懸濁して，1回75mgまで．②予防に用いる場合：(1) 成人：1回75mgを1日1回，7～10日間，用時懸濁して．(2) 幼小児：1回2mg/kg（ドライシロップ剤として66.7mg/kg）を1日1回，10日間，用時懸濁して．1回75mgまで

……

（ガンシクロビル）Ganciclovir

▶デノシン点滴静注用500mg 毒

Denosine 500mg1瓶 〔田辺三菱〕

【効】次記におけるサイトメガロウイルス感染症：①後天性免疫不全症候群．②臓器移植（造血幹細胞移植も含む）．③悪性腫瘍

【用】(注) 初期治療は，1回5mg/kgを1日2回，12時間毎に1時間以上かけて点滴静注．維持治療は，後天性免疫不全症候群の患者又は免疫抑制剤投与中の患者で，再発の可能性が高い場合は必要に応じ維持治療に移行することとし，1日6mg/kgを週に5日又は1日5mgを週に7日，1時間以上かけて点滴静注．維持治療中又は投与終了後，サイトメガロウイルス感染症の再発が認められる患者においては再投与として初期治療の用法・用量にて投与可．腎機能障害のある患者に対しては，腎機能障害の程度に応じて減量．

〈注射液の調製法〉1バイアル（ガンシクロビル500mgを含有）を注射用水10mLに溶解し，投与量に相当する量を1バイアル当たり100mLの補液で希釈．希釈後の補液のガンシクロビル濃度は10mg/mLを超えない

……

（ザナミビル水和物）Zanamivir hydrate

▶リレンザ

Relenza 5mg1ブリスター（4ブリスター×5枚）

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防

【用】(外) ①治療に用いる場合：成人及び小児には，1回10mg（5mgブリスターを2ブリスター）を1日2回，5日間，専用の吸入器を用いて吸入．②予防に用いる場合：成人及び小児には，1回10mg（5mgブリスターを2ブリスター）を1日1回，10日間，専用の吸入器を用いて吸入

……

（ソトロビマブ（遺伝子組換え））Sotrovimab (genetical recombination)

▶ゼビュディ点滴静注液500mg 生

Xevudy for intravenous injection 500mg8mL1瓶

〔グラクソ・スミスクライン〕

［1バイアル（8mL）中
ソトロビマブ（遺伝子組換え）500mg］

【効】SARS-CoV-2による感染症

【用】(注) 成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，500mgを単回点滴静注

……

（テノホビルアラフェナミドフマル酸塩）Tenofovir alafenamide fumarate

▶ベムリディ錠25mg 劇

Vemlidy 25mg1錠

〔ギリアド・サイエンシズ〕

【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制
【用】(内) 1回25mgを1日1回

……

(テノホビルジソプロキシルフマル酸塩) Tenofovir disoproxil fumarate

▶テノゼット錠300mg (院外) 劇
Tenozet 300mg1錠
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制
【用】(内) 1回300mgを1日1回

……

(ニルセビマブ (遺伝子組換え))
Nirsevimab (genetical recombination)

▶ベイフォータス筋注50mgシリンジ 生
Beyfortus 50mg0.5mL1筒 〔サノフィ〕

▶ベイフォータス筋注100mgシリンジ 生
Beyfortus 100mg1mL1筒
【効】①生後初回又は2回目のRSウイルス (Respiratory Syncytial Virus) 感染流行期の重篤なRSウイルス感染症のリスクを有する新生児, 乳児及び幼児における, RSウイルス感染による下気道疾患の発症抑制. ②生後初回のRSウイルス感染流行期の①以外のすべての新生児及び乳児におけるRSウイルス感染による下気道疾患の予防
【用】(注) 生後初回のRSウイルス感染流行期には, 体重5kg未満の新生児及び乳児は50mg, 体重5kg以上の新生児及び乳児は100mgを1回, 筋注. 生後2回目のRSウイルス感染流行期には, 200mgを1回, 筋注

……

(バラシクロビル塩酸塩) Valaciclovir hydrochloride

▶バラシクロビル錠500mg「EE」 後
Valaciclovir 500mg1錠 〔日医工〕
【効】①単純疱疹. ②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症 (単純疱疹) の発症抑制. ③帯状疱疹. ④水痘. ⑤性器ヘルペスの再発抑制
【用】(内) ①1回バラシクロビルとして成人および体重40kg以上の小児には500mgを1日2回. ②成人および体重40kg以上の小児には1回1000mgを1日3回. ③成人および体重40kg以上の小児には1回500mgを1日1回. HIV感染症の患者 (CD4リンパ球数100/mm³以上) には1回500mgを1日2回. ④成人および体重40kg以上の小児には1回1000mgを1日3回. ⑤成人および体重40kg以上の小児には1回500mgを1日2回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで

……

(バラシクロビル塩酸塩) Valaciclovir hydrochloride

▶バルトレックス顆粒50%
Valtrex 500mg1g
〔グラクソ・スミスクライン〕
【効】①単純疱疹. ②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症 (単純疱疹) の発症抑制. ③帯状疱疹. ④水痘. ⑤性器ヘルペスの再発抑制
【用】(内) ①1回500mgを1日2回. ②1回500mgを1日2回. 造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで. ③1回1000mgを1日3回. ④1回500mgを1日1回. HIV感染症の成人 (CD4リンパ球数

100/㎣以上）には1回500㎎を1日2回．⑤1回1000㎎を1日3回．小児：①10kg未満は1回25㎎/kgを1日3回，10kg以上は1回25㎎/kgを1日2回．1回500㎎まで②10kg未満は1回25㎎/kgを1日3回，10kg以上は1回25㎎/kgを1日2回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで．1回500㎎まで．③⑤1回25㎎/kgを1日3回．1回1000㎎まで④40kg以上は1回500㎎を1日1回，HIV感染症の患者（CD4リンパ球数100/㎣以上）には1回500㎎を1日2回

……

（パリビズマブ（遺伝子組換え））
Palivizumab (genetical recombination)

▶シナジス筋注液50㎎ 生

Synagis 50㎎0.5mL1瓶
〔アストラゼネカ〕

▶シナジス筋注液100㎎ 生

Synagis 100㎎1mL1瓶

【効】次記の新生児，乳児及び幼児におけるRSウイルス（Respiratory Syncytial Virus）感染による重篤な下気道疾患の発症抑制．RSウイルス感染流行初期において，①在胎期間28週以下の早産で，12か月齢以下の新生児及び乳児．②在胎期間29週～35週の早産で，6か月齢以下の新生児及び乳児．③過去6か月以内に気管支肺異形成症（BPD）の治療を受けた24か月齢以下の新生児，乳児及び幼児．④24か月齢以下の血行動態に異常のある先天性心疾患（CHD）の新生児，乳児及び幼児．⑤24か月齢以下の免疫不全を伴う新生児，乳児および幼児．⑥24か月齢以下のダウン症候群の新生児，乳児および幼児．⑦24か月齢以下の肺低形成を伴う新生児，乳児および幼児．⑧24か月齢以下の気道狭窄を伴う新生児，乳児および幼児．⑨ 24か月齢以下の先天性食道閉鎖症の新生児，乳児および幼児．⑩24か月齢以下の先天代謝異常症の新生児，乳児および幼児．⑪24か月齢以下の神経筋疾患の新生児，乳児および幼児

【用】（注）15㎎/kgをRSウイルス流行期を通して月1回筋注．注射量が1mLを超える場合分割して投与

……

（バルガンシクロビル塩酸塩）
Valganciclovir hydrochloride

▶バリキサ錠450㎎ 毒

Valixa 450㎎1錠 〔田辺三菱〕

【効】①次記におけるサイトメガロウイルス感染症：後天性免疫不全症候群，臓器移植（造血幹細胞移植も含む），悪性腫瘍．②臓器移植（造血幹細胞移植を除く）におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制

【用】（内）①初期治療：1回900㎎1日2回，食後．維持療法：1回900㎎1日1回，食後．②成人：1回900㎎1日1回，食後．小児：次式により算出した投与量を1日1回，食後．1日用量として900㎎を超えない．推定糸球体ろ過量が150より高値の場合は150を用いること．投与量（㎎）＝7×体表面積（㎡）×推定糸球体ろ過量（mL/min/1.73㎡）

……

（バロキサビルマルボキシル）Baloxavir marboxil

▶ゾフルーザ錠20㎎

Xofluza 20㎎1錠 〔塩野義〕

【効】①A型又はB型インフルエンザウイルス感染症．②A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の予防

【用】（内）①成人及び12歳以上の小児には，20㎎錠2錠又は顆粒4包を単回投

与．ただし，体重80kg以上の患者には20mg錠4錠又は顆粒8包を単回投与．12歳未満の小児には，次記の用量を単回投与．40kg以上：20mg錠2錠又は顆粒4包，20kg以上40kg未満：20mg錠1錠又は顆粒2包，10kg以上20kg未満：10mg錠1錠．②成人及び12歳以上の小児には，20mg錠2錠又は顆粒4包を単回投与．ただし，体重80kg以上の患者には20mg錠4錠又は顆粒8包を単回投与．12歳未満の小児には，次記の用量を単回投与．40kg以上：20mg錠2錠又は顆粒4包，20kg以上40kg未満：20mg錠1錠又は顆粒2包

……

（ビダラビン）Vidarabine

▶アラセナ－A軟膏3%

Arasena-A 3%5g1本　〔持田〕

【効】帯状疱疹，単純疱疹

【用】(外) 適量を1日1～4回，塗布又は貼布

……

（ファムシクロビル）Famciclovir

▶ファムビル錠250mg

Famvir 250mg1錠　〔マルホ〕

【効】①単純疱疹．②帯状疱疹

【用】(内) ①1回250mgを1日3回．②1回500mgを1日3回

……

（ペラミビル水和物）Peramivir hydrate

▶ラピアクタ点滴静注液バイアル150mg

Rapiacta 150mg15mL1瓶　〔塩野義〕

【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症

【用】(注) 300mgを15分以上かけて単回点滴静注．合併症等により重症化するおそれのある患者には，1日1回600mgを15分以上かけて単回点滴静注，症状に応じて連日反復投与可．年齢，症状に応じて適宜減量．小児：1日1回10mg/kgを15分以上かけて単回点滴静注．症状に応じて連日反復投与可．1回量として600mgまで

……

（ホスカルネットナトリウム水和物）Foscarnet sodium hydrate

▶点滴静注用ホスカビル注24mg/mL 毒

Foscavir 6g250mL1瓶〔クリニジェン〕

【効】①後天性免疫不全症候群（エイズ）患者におけるサイトメガロウイルス網膜炎．②造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス感染症．③造血幹細胞移植患者におけるサイトメガロウイルス血症．④造血幹細胞移植後のヒトヘルペスウイルス6脳炎

【用】(注) ①②初期療法：1回60mg/kgを，1時間以上かけて8時間ごとに1日3回，又は1回90mg/kgを，2時間以上かけて12時間ごとに1日2回，それぞれ点滴静注．初期療法は2～3週間以上行う．維持療法：初期療法に続く維持療法には，1回90～120mg/kgを2時間以上かけて1日1回点滴静注．維持療法中に再発が認められた場合は，初期療法の用法・用量により再投与可．③初期療法：1回60mg/kgを，1時間以上かけて12時間ごとに1日2回点滴静注．初期療法は1～2週間以上行う．維持療法：1回90～120mg/kgを2時間以上かけて1日1回点滴静注．維持療法中に再発が認められた場合は，初期療法の用法・用量により再投与可．初期療法，維持療法のいずれの場合も，本剤による腎障害を軽減するため，治療中には水分補給を十分に行い，利尿を確保する

……

（モルヌピラビル）Molnupiravir

▶ラゲブリオカプセル200mg 劇

Lagevrio 200mg1カプセル 〔MSD〕

【効】SARS-CoV-2による感染症

【用】(内) 18歳以上の患者には，1回800mgを1日2回，5日間

……

（ラニナミビルオクタン酸エステル水和物）Laninamivir octanoate hydrate

▶イナビル吸入粉末剤20mg

Inavir 20mg1キット 〔第一三共〕

【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防

【用】(外)〔治療に用いる場合〕40mgを単回吸入．小児：10歳未満の場合20mgを単回吸入，10歳以上40mgを単回吸入．〔予防に用いる場合〕成人：40mgを単回吸入．また，20mgを1日1回，2日間吸入．小児：10歳未満の場合20mgを単回吸入，10歳以上40mgを単回吸入．また，20mgを1日1回，2日間吸入

……

（ラニナミビルオクタン酸エステル水和物）Laninamivir octanoate hydrate

▶イナビル吸入懸濁用160mgセット（要時）

Inavir 160mg1瓶 〔第一三共〕

【効】A型又はB型インフルエンザウイルス感染症の治療

【用】(外) 成人及び小児には，160mgを生理食塩液2mLで懸濁し，ネブライザを用いて単回吸入投与

……

（ラミブジン）Lamivudine

▶ゼフィックス錠100（院外） 劇

Zefix 100mg1錠

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認されたB型慢性肝疾患におけるB型肝炎ウイルスの増殖抑制

【用】(内) 1回100mgを1日1回

……

（ラルテグラビルカリウム）Raltegravir potassium

▶アイセントレス錠400mg 劇

Isentress 400mg1錠 〔MSD〕

【効】HIV感染症

【用】(内) 400mgを1日2回．食事の有無にかかわらず投与可．必ず他の抗HIV薬と併用すること

……

（リバビリン）Ribavirin

▶レベトールカプセル200mg（要時） 劇

Rebetol 200mg1カプセル 〔MSD〕

【効】①インターフェロン ベータとの併用による次のいずれかのC型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善：(1)血中HCV RNA量が高値の患者．(2)インターフェロン製剤単独療法で無効の患者又はインターフェロン製剤単独療法後再燃した患者．②ソホスブビル・ベルパタスビル配合剤との併用による，前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

【用】(内) 体重60kg以下の場合：1日600mg（朝食後200mg，夕食後400mg）．体重60kgを超え80kg以下の場合：1日800mg（朝食後400mg，夕食後400mg）．体重80kgを超える場合：1日1000mg（朝食後400mg，夕食後600mg）

……

（レテルモビル）Letermovir

▶プレバイミス錠240mg（要時） 劇

Prevymis 240mg1錠 〔MSD〕

【効】同種造血幹細胞移植・臓器移植におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制
【用】(内) 480mgを1日1回．シクロスポリンと併用投与する場合には240mgを1日1回

(レテルモビル) Letermovir

▶プレバイミス点滴静注240mg (要時) 劇

Prevymis 240mg12mL1瓶 〔MSD〕

【効】同種造血幹細胞移植・臓器移植におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制
【用】(注) 480mgを1日1回，約60分かけて点滴静注．シクロスポリンと併用投与する場合には240mgを1日1回，約60分かけて点滴静注

(レムデシビル注射液) Remdesivir

▶ベクルリー点滴静注用100mg

Veklury 100mg1瓶
〔ギリアド・サイエンシズ〕
【効】SARS-CoV-2による感染症
【用】(注) 成人及び体重40kg以上の小児には，投与初日に200mgを，投与2日目以降は100mgを1日1回点滴静注．体重3.5kg以上40kg未満の小児には，投与初日に5mg/kgを，投与2日目以降は2.5mg/kgを1日1回点滴静注．総投与期間は10日まで

▶エプクルーサ配合錠 (院外)

Epclusa 1錠
〔ギリアド・サイエンシズ〕

1錠中：	
ソホスブビル	400mg
ベルパタスビル	100mg

【効】C型慢性肝炎，C型代償性肝硬変又はC型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善
【用】(内)〈未治療又は前治療歴のないC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉〈C型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉1日1回1錠を12週間経口投与．〈前治療歴を有するC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善〉リバビリンとの併用において，1日1回1錠を24週間経口投与

▶デシコビ配合錠HT 劇

Descovy HT 1錠
〔ギリアド・サイエンシズ〕

1錠中：	
エムトリシタビン	200mg
テノホビルアラフェナミドフマル酸塩	28mg
(テノホビルアラフェナミドとして25mg)	

【効】HIV-1感染症
【用】(内) 必ず他の抗HIV薬と併用．リトナビル又はコビシスタットと併用する場合，デシコビ配合錠LT (エムトリシタビンとして200mg，テノホビルアラフェナミドとして10mg含有) を1日1回1錠．リトナビル又はコビシスタットと併用しない場合，デシコビ配合錠HT (エムトリシタビンとして200mg，テノホビルアラフェナミドとして25mgを含有) を1日1回1錠

▶ハーボニー配合錠 (要時)

Harvoni 1錠
〔ギリアド・サイエンシズ〕

1錠中：	
レジパスビル	90mg
ソホスブビル	400mg

【効】セログループ1 (ジェノタイプ1) 又はセログループ2 (ジェノタイプ2)

のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善
【用】(内) 1日1回1錠（レジパスビルとして90mg及びソホスブビルとして400mg）を12週間

▶パキロビッドパック300 (劇)

Paxlovid PACK 〔ファイザー〕

1シート（1日分）中：
ニルマトレルビル錠 2錠
（1錠中：ニルマトレルビルとして150mg）
リトナビル錠 2錠
（1錠中：リトナビルとして100mg）

▶パキロビッドパック600 (劇)

Paxlovid PACK

1シート（1日分）中：
ニルマトレルビル錠 4錠
（1錠中：ニルマトレルビルとして150mg）
リトナビル錠 2錠
（1錠中：リトナビルとして100mg）

【効】SARS-CoV-2による感染症
【用】(内) 成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には，ニルマトレルビルとして1回300mg及びリトナビルとして1回100mgを同時に1日2回，5日間

▶ビクタルビ配合錠（院外） (劇)

Biktarvy 1錠 〔ギリアド・サイエンシズ〕

1錠中：
ビクテグラビルナトリウム 52.5mg
（ビクテグラビルとして50mg）
エムトリシタビン 200mg
テノホビル アラフェナミドフマル酸塩 28mg
（テノホビル アラフェナミドとして25mg）

【効】HIV-1感染症
【用】(内) 1回1錠（ビクテグラビルとして50mg，エムトリシタビンとして200mg及びテノホビル アラフェナミドとして25mgを含有）を1日1回

▶マヴィレット配合錠（院外）

Maviret 1錠 〔アッヴィ〕

1錠中：
グレカプレビル水和物 100mg
ピブレンタスビル 40mg

【効】C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善
【用】(内) ①セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のC型慢性肝炎の場合：成人及び12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後，投与期間は8週間，C型慢性肝炎に対する前治療歴に応じて投与期間は12週間とすることができる，②セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のC型代償性肝硬変，セログループ1（ジェノタイプ1）又はセログループ2（ジェノタイプ2）のいずれにも該当しないC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変の場合：成人及び12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後，投与期間は12週間

629. その他の化学療法剤

（アトバコン）Atovaquone

▶サムチレール内用懸濁液15%

Samtirel 750mg5mL1包 〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】①ニューモシスチス肺炎，②ニューモシスチス肺炎の発症抑制．〈適応菌種〉ニューモシスチス・イロ

ベチー
【用】(内) ①1回750mg（本剤として5mL）を1日2回21日間，食後．②1回1500mg（本剤として10mL）を1日1回，食後

……

（イトラコナゾール）Itraconazole

▶イトラコナゾール内用液1%「VTRS」

Itraconazole 10mg1mL〔ヴィアトリス〕
【効】①真菌感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎，口腔咽頭カンジダ症，食道カンジダ症，ブラストミセス症，ヒストプラスマ症．〈適応菌種〉アスペルギルス属，カンジダ属，クリプトコックス属，ブラストミセス属，ヒストプラスマ属．②好中球減少が予測される血液悪性腫瘍又は造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防
【用】(内) ①真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎，ブラストミセス症，ヒストプラスマ症：200mg（本剤として20mL）を1日1回空腹時．年齢，症状により適宜増減．1回200mg（本剤として20mL）まで，1日400mg（本剤として40mL）まで．口腔咽頭カンジダ症，食道カンジダ症：200mg（本剤として20mL）を1日1回空腹時．②200mg（本剤として20mL）を1日1回空腹時．患者の状態などにより適宜増減．1回200mg（本剤として20mL）まで，1日400mg（本剤として40mL）まで

……

（イトラコナゾール）Itraconazole

▶イトリゾールカプセル50（要時）

Itrizole 50mg1カプセル　〔ヤンセン〕
【効】①内臓真菌症（深在性真菌症）：真菌血症，呼吸器真菌症，消化器真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎．②深在性皮膚真菌症：スポロトリコーシス，クロモミコーシス．③表在性皮膚真菌症（爪白癬以外）：白癬（体部白癬，股部白癬，手白癬，足白癬，頭部白癬，ケルスス禿瘡，白癬性毛瘡），カンジダ症（口腔カンジダ症，皮膚カンジダ症，爪カンジダ症，カンジダ性爪囲爪炎，カンジダ性毛瘡，慢性皮膚粘膜カンジダ症），癜風，マラセチア毛包炎．④爪白癬．〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属，ミクロスポルム属，エピデルモフィトン属），カンジダ属，マラセチア属，アスペルギルス属，クリプトコックス属，スポロトリックス属，ホンセカエア属
【用】(内) ①100～200mgを1日1回食直後．年齢，症状により適宜増減．イトラコナゾール注射剤からの切り替えの場合，1回200mgを1日2回（1日用量400mg）食直後．②100～200mgを1日1回食直後．年齢，症状により適宜増減．1日200mgまで．③50～100mgを1日1回食直後．爪カンジダ症及びカンジダ性爪囲爪炎に対しては，100mgを1日1回食直後．年齢，症状により適宜増減．1日200mgまで．④1回200mgを1日2回（1日量400mg）食直後に1週間，その後3週間休薬．これを1サイクルとし，3サイクル繰り返す．必要に応じ適宜減量

……

（イミキモド）Imiquimod

▶ベセルナクリーム5%（院外）

Beselna 5%250mg1包　〔持田〕
【効】①尖圭コンジローマ（外性器又は肛門周囲に限る）．②日光角化症（顔面又は禿頭部に限る）
【用】(外) ①疣贅部位に適量を1日1

回，週3回，就寝前に塗布．塗布後はそのままの状態を保ち，起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い，水又は温水で洗い流す．②治療部位に適量を1日1回，週3回，就寝前に塗布．塗布後はそのままの状態を保ち，起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い，水又は温水で洗い流す．4週間塗布後，4週間休薬し，病変が消失した場合は終了とし，効果不十分の場合はさらに4週間塗布

……

（エフィナコナゾール）Efinaconazole

▶クレナフィン爪外用液10%（院外）

Clenafin 10%3.56g（4mL）1本〔科研〕

【効】爪白癬〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）

【用】（外）1日1回罹患爪全体に塗布

……

（テルビナフィン塩酸塩）Terbinafine hydrochloride

▶ラミシール錠125mg

Lamisil 125mg1錠〔田辺三菱〕

【効】皮膚糸状菌（トリコフィトン属，ミクロスポルム属，エピデルモフィトン属），カンジダ属，スポロトリックス属，ホンセカエア属による次記感染症，但し外用抗真菌剤では治療困難な患者に限る．①深在性皮膚真菌症：白癬性肉芽腫，スポロトリコーシス，クロモミコーシス．②表在性皮膚真菌症：1）白癬：爪白癬，手・足白癬（角質増殖型の患者及び趾間型で角化・浸軟の強い患者），生毛部白癬（感染の部位及び範囲より外用抗真菌剤を適用できない患者），頭部白癬，ケルスス禿瘡，白癬性毛瘡，生毛部急性深在性白癬，硬毛部急性深在性白癬．2）カンジダ症：爪カンジダ症

【用】（内）125mgを1日1回食後．年齢，症状により適宜増減

……

（フルコナゾール）Fluconazole

▶ジフルカンカプセル100mg（院外）

Diflucan 100mg1カプセル〔ファイザー〕

▶フルコナゾールカプセル100mg「サワイ」

Fluconazole 100mg1カプセル〔沢井〕

【効】①カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，消化管真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎．②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防．③カンジダ属に起因する腟炎及び外陰腟炎

【用】（内）①カンジダ症：50～100mgを1日1回，小児：3mg/kgを1日1回．クリプトコッカス症：50～200mgを1日1回．重症又は難治性真菌感染症の場合，1日400mgまで，小児：3～6mg/kgを1日1回，重症又は難治性真菌感染症の場合には，1日量として12mg/kgまで．②400mgを1日1回．小児：12mg/kgを1日1回．患者の状態に応じて適宜減量．1日量として400mgまで
新生児：生後14日まで；小児と同じ用量を72時間毎．生後15日以降；小児と同じ用量を48時間毎．③150mgを1回

……

（フルシトシン）Flucytosine

▶アンコチル錠500mg（要時） 劇

Ancotil 500mg1錠〔共和〕

【効】①真菌血症，真菌性髄膜炎，真菌性呼吸器感染症，黒色真菌症．②尿路真菌症，消化管真菌症．〈有効菌種〉クリプトコックス，カンジダ，アスペルギルス，ヒアロホーラ，ホンセカエア

【用】（内）①1日100～200mg/kgを4回

に分割．②1日50～100mg/kgを4回に分割．症状に応じて適宜増減

（ホスフルコナゾール）Fosfluconazole

▶プロジフ静注液100

Prodif 100mg1.25mL1瓶 〔ファイザー〕

▶プロジフ静注液400

Prodif 400mg5mL1瓶

【効】カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症：真菌血症，呼吸器真菌症，真菌腹膜炎，消化管真菌症，尿路真菌症，真菌髄膜炎

【用】(注) ①カンジダ症：ホスフルコナゾール63.1～126.1mg（フルコナゾールとして50～100mg）を維持用量として1日1回静注．初日，2日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール126.1～252.3mg（フルコナゾールとして100～200mg）．②クリプトコッカス症：ホスフルコナゾール63.1～252.3mg（フルコナゾールとして50～200mg）を維持用量として1日1回静注．初日，2日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール126.1～504.5mg（フルコナゾールとして100～400mg）．重症又は難治性真菌感染症の場合，ホスフルコナゾール504.5mg（フルコナゾールとして400mg）まで維持用量を増量可．初日，2日目は維持用量の倍量として，ホスフルコナゾール1009mg（フルコナゾールとして800mg）まで投与可

（ホスラブコナゾールL－リシンエタノール付加物）Fosravuconazole L-lysine ethanolate

▶ネイリンカプセル100mg（院外）

Nailin 100mg1カプセル 〔エーザイ〕

【効】爪白癬．〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）

【用】(内) 1日1回1カプセルを12週間

（ミコナゾール）Miconazole nitrate

▶オラビ錠口腔用50mg

Oravi 50mg1錠 〔久光〕

【効】カンジダ属による口腔咽頭カンジダ症

【用】(内) 1回1錠（ミコナゾールとして50mg）を1日1回，上顎歯肉（犬歯窩）に付着して用いる

（ミコナゾール）Miconazole

▶フロリードゲル経口用2%

Florid 2%5g1本 〔持田〕

【効】①カンジダ属による次の感染症：口腔カンジダ症．②カンジダ属による次の感染症：食道カンジダ症

【用】(内) ①1日200～400mg（本剤として10～20g）を4回（毎食後及び就寝前）に分割し，口腔内にまんべんなく塗布．病巣が広範囲に存在する場合，口腔内にできるだけ長く含んだ後，嚥下する．②1日200～400mg（本剤として10～20g）を4回（毎食後及び就寝前）に分割し，口腔内に含んだ後，少量ずつ嚥下する

（ルリコナゾール）Luliconazole

▶ルコナック爪外用液5%

Luconac 5%1g 〔佐藤製薬〕

【効】爪白癬〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属）

【用】(外) 1日1回罹患爪全体に塗布

▶バクタ配合顆粒

Baktar 1g1包，1g 〔塩野義〕

1g中：	
スルファメトキサゾール	400mg

トリメトプリム　80mg

▶バクタ配合錠

Baktar 1錠

1錠中：
スルファメトキサゾール　400mg
トリメトプリム　80mg

【効】〔一般感染症〕①肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染．②複雑性膀胱炎，腎盂腎炎．③感染性腸炎，腸チフス，パラチフス．〈適応菌種〉付録34～35頁参照
〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④ニューモシスチス肺炎，ニューモシスチス肺炎の発症抑制．〈適応菌種〉付録34～35頁参照

【用】(内)〔一般感染症〕①～③1日量4錠（ミニ配合錠の場合は16錠，顆粒の場合は4g）を2回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減．〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④治療に用いる場合：1日量9～12錠（ミニ配合錠の場合は36～48錠，顆粒の場合は9～12g）を3～4回に分割．小児：トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3～4回に分割．年齢，症状に応じて適宜増減．発症抑制に用いる場合：1日1回1～2錠（ミニ配合錠の場合は4～8錠，顆粒の場合は1～2g）を連日又は週3日．小児：トリメトプリムとして1日量4～8mg/kgを2回に分割し，連日又は週3日

63. 生物学的製剤

631. ワクチン類

6311. 細菌ワクチン類

（乾燥BCGワクチン）Freeze-dried BCG vaccine (for percutaneous use)

▶乾燥BCGワクチン（経皮用・1人用）（要時） 劇生

Freeze-dried BCG vaccine 12mg1管（溶解液0.15mL付）〔日本ビーシージー〕

【効】結核の予防

【用】（注）溶剤を加え上腕外側のほぼ中央部に滴下塗布，経皮用接種針（管針）を使用．添付の溶剤を加えて80mg/mLの濃度の均一な懸濁液とし，接種部位の皮膚を緊張させ，懸濁液を塗った後，9本針植付けの管針を接種皮膚面に対してほぼ垂直に保ち，これを強く圧して行う．接種数は2箇とし，管針の円跡は相互に接するものとする

……

（乾燥ヘモフィルスb型ワクチン（破傷風トキソイド結合体））Haemophilus influenzae type b conjugate vaccine

▶アクトヒブ（要時） 劇生

ActHIB 10μg1瓶（溶解液0.5mL付）〔サノフィ〕

【効】インフルエンザ菌b型による感染症の予防

【用】（注）本剤を添付溶剤0.5mLで溶解し，その全量を1回分とする．初回免疫：4～8週間の間隔で3回皮下注．医師が必要と認めた場合3週間の間隔で接種可能．追加免疫：初回免疫後1年の間隔をおいて1回皮下注

……

（沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体））Pneumococcal 15-valent conjugate vaccine

▶バクニュバンス水性懸濁注シリンジ（要時） 劇生

Vaxneuvance 〔MSD〕

【効】①高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる者：肺炎球菌（血清型1，3，4，5，6A，6B，7F，9V，14，18C，19A，19F，22F，23F及び33F）による感染症の予防．②小児：肺炎球菌（血清型1，3，4，5，6A，6B，7F，9V，14，18C，19A，19F，22F，23F及び33F）による侵襲性感染症の予防

【用】（注）〈高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者における肺炎球菌による感染症の予防〉1回0.5mLを筋注．〈肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる18歳未満の者における肺炎球菌による感染症の予防〉1回0.5mLを皮下注又は筋注．〈小児における肺炎球菌による侵襲性感染症の予防〉初回免疫：1回0.5mLずつを3回，いずれも27日間以上の間隔で皮下注又は筋注．追加免疫：1回0.5mLを1回，皮下注又は筋注．ただし，3回目接種から60日間以上の間隔をおく

……

（肺炎球菌ワクチン）Pneumococcus vaccine

▶ニューモバックスNPシリンジ（要時） 劇生

Pneumovax NP 0.5mL1筒 〔MSD〕

【効】投与対象：2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者．①脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予

防．②肺炎球菌による感染症の予防：1）鎌状赤血球疾患，あるいはその他の原因で脾機能不全である患者，2）心・呼吸器慢性疾患，腎不全，肝機能障害，糖尿病，慢性髄液漏等の基礎疾患のある患者，3）高齢者，4）免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも14日以上の余裕のある患者

【用】(注）1回0.5mLを筋注又は皮下注

……

（4価髄膜炎菌ワクチン（破傷風トキソイド結合体））Tetravalent meningococcal vaccine (tetanus toxoid conjugate)

▶メンクアッドフィ筋注（要時） 劇生

Menquadfi 0.5mL1瓶　〔サノフィ〕

【効】髄膜炎菌（血清群A，C，W及びY）による侵襲性髄膜炎菌感染症の予防

【用】(注）1回，0.5mLを筋肉内接種

……

6313．ウイルスワクチン類

（インフルエンザHAワクチン）
Influenza HA vaccine

▶ビケンHA（要時） 劇生

Biken HA 1mL1瓶　〔田辺三菱〕

A型株
A/ビクトリア/1/2020（H1N1）
A/ダーウィン/9/2021（H3N2）
B型株
B/プーケット/3073/2013（山形系統）
B/オーストリア/1359417/2021（ビクトリア系統）
各株のHA含量（相当値）は，1株当たり30μg以上

【効】インフルエンザの予防

【用】(注）6か月以上3歳未満のものには0.25mLを皮下に，3歳以上13歳未満のものには0.5mLを皮下におよそ2～4週間の間隔をおいて2回注射．13歳以上のものについては，0.5mLを皮下に，1回又はおよそ1～4週間の間隔をおいて2回注射

……

（乾燥組換え帯状疱疹ワクチン（チャイニーズハムスター卵巣細胞由来））
Freeze-dried recombinant herpes zoster vaccine (prepared from chinese hamster ovary cells)

▶シングリックス筋注用（要時） 劇生

Shingrix 1バイアル（専用溶解用液0.5mL添付）
〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】帯状疱疹の予防

【用】(注）抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解し，50歳以上の成人に0.5mLを2か月間隔で2回，筋注．帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上，0.5mLを2回，1～2か月の間隔をおく

……

（乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン）
Freeze-dried live attenuated mumps vaccine

▶乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」 劇生

Freeze-dried live attenuated mumps vaccine 1瓶（溶解液0.7mL付）〔武田〕

【効】おたふくかぜの予防

【用】(注）添付溶剤0.7mLで溶解し，1回0.5mL皮下注

……

（乾燥弱毒生水痘ワクチン）Freeze-dried live attenuated varicella vaccine

▶乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」(要時) 劇生

Freeze-dried live attenuated varicella vaccine 1瓶（溶解液0.7mL付）

〔田辺三菱〕

【効】水痘及び50歳以上の者に対する帯状疱疹の予防

【用】(注) 添付溶剤0.7mLで溶解し，1回0.5mL皮下注

……

（乾燥弱毒生風しんワクチン）Freeze-dried live attenuated rubella vaccine

▶乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」(要時) 劇生

Freeze-dried live attenuated rubella vaccine 1瓶（溶解液0.7mL付）〔武田〕

【効】風しんの予防

【用】(注) 添付の溶剤0.7mLで溶解し，その0.5mLを1回皮下注

……

（乾燥弱毒生麻しんワクチン）Freeze-dried live attenuated measles vaccine

▶乾燥弱毒生麻しんワクチン「タケダ」(要時) 劇生

Dried live attenuated measles vaccine 1瓶（溶解液0.7mL付）〔武田〕

【効】麻しんの予防

【用】(注) 添付の溶剤0.7mLで溶解し，その0.5mLを1回皮下注

……

（乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン）Freeze-dried inactivated tissue culture hepatitis A vaccine

▶エイムゲン（要時） 劇生

Aimmugen 1瓶（溶解液0.65mL付）

〔Meiji Seika〕

【効】A型肝炎の予防

【用】(注) 添付溶剤0.65mLで溶解して使用．0.5mLずつを2～4週間間隔で2回，筋肉内又は皮下に接種．初回接種後24週経過後に0.5mLを追加接種．免疫の賦与を急ぐ場合には，0.5mLずつを2週間間隔で2回，筋肉内又は皮下に接種．長期に抗体価を維持するためには3回目の追加接種をすることが望ましい

……

（乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン）Freeze-dried inactivated tissue culture rabies vaccine

▶ラビピュール筋注用（要時） 劇生

Rabipur 1瓶1mL（溶解液付）

〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】狂犬病の予防及び発病阻止

【用】(注) 本剤を添付の溶剤（注射用水）の全量で溶解し，次のとおり使用

(1) 曝露前免疫：1.0mLを1回量として，適切な間隔をおいて3回筋注

(2) 曝露後免疫：1.0mLを1回量として，適切な間隔をおいて4～6回筋注

……

（組換えRSウイルスワクチン）Recombinant respiratory syncytial virus vaccine

▶アブリスボ筋注用（要時） 劇生

Abrysvo 〔ファイザー〕

【効】①妊婦への能動免疫による新生児及び乳児におけるRSウイルスを原因とする下気道疾患の予防．②60歳以上の者におけるRSウイルスによる感染症の予防

【用】(注) ①抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解後，妊娠24～36週の妊婦に，1回0.5mLを筋肉内に接種．②抗原

製剤を専用溶解用液全量で溶解後，1回0.5mLを筋肉内に接種

……

（組換えRSウイルスワクチン）
Recombinant respiratory syncytial virus vaccine

▶アレックスビー筋注用（要時） 劇生

Arexvy〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】RSウイルスによる感染症の予防

【用】（注）抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解し，60歳以上の者又は50歳以上のRSウイルスによる感染症が重症化するリスクが高いと考えられる者に1回0.5mLを筋肉内に接種

……

（組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来））Adsorbed hepatitis B vaccine

▶ビームゲン注0.25mL 劇

Bimmugen 5μg0.25mL1瓶
〔Meiji Seika〕

▶ビームゲン注0.5mL 劇

Bimmugen 0.5mL1瓶

▶ヘプタバックス－II水性懸濁注シリンジ0.25mL 劇

Heptavax 0.25mL1筒 〔MSD〕

▶ヘプタバックス－II水性懸濁注シリンジ0.5mL 劇

Heptavax 0.5mL1筒

【効】①B型肝炎の予防．②B型肝炎ウイルス母子感染の予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用）．③HBs抗原陽性でかつHBe抗原陽性の血液による汚染事故後のB型肝炎発症予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用）

【用】（注）①0.5mLずつを4週間隔で2回，更に，20～24週を経過した後に1回0.5mLを皮下注又は筋注．10歳未満の者には，0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注．②0.25mLを1回，生後12時間以内を目安に皮下注．更に，0.25mLずつを初回注射の1か月後及び6か月後の2回，同様の用法で注射．③0.5mLを1回，事故発生後7日以内に皮下注又は筋注．更に0.5mLずつを初回注射の1か月後及び3～6か月後の2回，同様の用法で注射．10歳未満の者には，0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注．①②③但し，能動的HBs抗体が獲得されていない場合には追加注射

……

（組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来））
Recombinant adsorbed bivalent human papillomavirus-likeparticle vaccine (Yeast Origin)

▶ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ（要時） 劇

Gardasil 〔MSD〕

0.5mL中：	
ヒトパピローマウイルス6型L1たん白質ウイルス様粒子	20μg
ヒトパピローマウイルス11型L1たん白質ウイルス様粒子	40μg
ヒトパピローマウイルス16型L1たん白質ウイルス様粒子	40μg
ヒトパピローマウイルス18型L1たん白質ウイルス様粒子	20μg

【効】ヒトパピローマウイルス6，11，16及び18型の感染に起因する次記の疾患の予防：①子宮頸癌（扁平上皮細胞癌及び腺癌）及びその前駆病変（子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）1，2及び3並びに上皮内腺癌（AIS））．②外陰上皮内腫瘍（VIN）1，2及び3並びに腟上皮内腫瘍（VaIN）1，2及び3．③肛門癌（扁平上皮癌）及びその前駆病変（肛門上皮内腫瘍（AIN）1，2及び3）．④尖圭コンジローマ

【用】（注）9歳以上に1回0.5mLを合計3

回筋注．2回目は初回接種の2か月後，3回目は6か月後に同様の用法で接種

……

（組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来））Recombinant adsorbed 9-valent human papillomavirus virus-like particle vaccine (Yeast Origin)

▶シルガード9水性懸濁筋注シリンジ（要時） 劇

Silgard9 〔MSD〕

【効】ヒトパピローマウイルス6，11，16，18，31，33，45，52及び58型の感染に起因する次記の疾患の予防：子宮頸癌（扁平上皮癌及び腺癌）及びその前駆病変（子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）1，2及び3並びに上皮内腺癌（AIS）），外陰上皮内腫瘍（VIN）1，2及び3並びに腟上皮内腫瘍（VaIN）1，2及び3，尖圭コンジローマ

【用】（注）9歳以上の女性に，1回0.5mLを合計3回，筋注．2回目は初回接種の2か月後，3回目は6か月後に同様の用法で接種．9歳以上15歳未満の女性は，初回接種から6～12か月の間隔を置いた合計2回の接種とすることができる

……

（経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン）Live attenuated human rotavirus vaccine, oral

▶ロタリックス内用液（要時） 劇生

Rotarix 1.5mL1本 〔グラクソ・スミスクライン〕

【効】ロタウイルスによる胃腸炎の予防

【用】（内）乳児に，4週間以上の間隔をおいて2回経口接種し，接種量は毎回1.5mL

……

（コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS－CoV－2））Coronavirus modified uridine RNA vaccine (SARS-CoV-2)

▶コミナティ筋注シリンジ12歳以上用（要時） 劇

Comirnaty 1シリンジ 〔ファイザー〕

【効】SARS-CoV-2による感染症の予防

【用】（注）1回0.3mLを筋肉内に接種

……

（日本脳炎ワクチン）Japanese encephalitis vaccine

▶エンセバック皮下注用（要時） 劇生

Encevac 1バイアル（注射用水0.7mL添付） 〔Meiji Seika〕

▶ジェービックV（要時） 劇生

Jebik V 1瓶（溶解液0.7mL付）〔武田〕

【効】日本脳炎の予防

【用】（注）添付の溶剤（注射用水）0.7mLで溶解．初回免疫：0.5mLずつを2回，1～4週間の間隔で皮下注．3歳未満の者には，0.25mLずつを同様の用法で注射．追加免疫：初回免疫後おおむね1年を経過した時期に，0.5mLを1回皮下注．3歳未満の者には，0.25mLを同様の用法で注射

……

（不活化ポリオワクチン）Inactivated polio vaccine

▶イモバックスポリオ皮下注（要時） 劇生

Imovax polio 0.5mL1筒 〔サノフィ〕

1シリンジ中：	
不活化ポリオウイルス1型	40DU
不活化ポリオウイルス2型	8DU
不活化ポリオウイルス3型	32DU
（DU：D抗原単位）	

【効】急性灰白髄炎の予防

【用】(注) 接種免疫：1回0.5mLずつを3回，いずれも3週間以上の間隔で皮下注．追加免疫：初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，1回0.5mLを皮下注

632. 毒素及びトキソイド類
6322. トキソイド類

(沈降破傷風トキソイド) Adsorbed tetanus toxoid

▶沈降破傷風トキソイド「生研」 劇生

Adsorbed tetanus toxoid 0.5mL1瓶
〔田辺三菱〕

【効】破傷風の予防
【用】(注) ①初回免疫：1回0.5mLずつを2回，3～8週間の間隔で皮下注又は筋注．②追加免疫：第1回の追加免疫には，初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，(標準として初回免疫終了後12か月から18か月までの間に) 0.5mLを1回皮下注又は筋注．初回免疫のとき副反応の強かった者には適宜減量．以後の追加免疫のときの接種量もこれに準ずる

633. 抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類
6331. 抗毒素類

(乾燥ガスえそウマ抗毒素) Freeze-dried gas gangrene antitoxin, equine

▶乾燥ガスえそ抗毒素「KMB」(要時) 劇生

Freeze-dried gas gangrene antitoxin equine 各5,000単位入1瓶 (溶解液付)
〔KMバイオロジクス〕

【効】ガスえその治療及び予防
【用】(注) 1バイアルを注射用水20mLで完全に溶解して使用．治療：なるべく早期に10,000～20,000単位 (40～80mL) を患部周辺を避け筋注 (皮下) 又は静注，あるいは生理食塩液等で希釈して点滴静注．症状が軽減しない時は3～4時間ごとに5,000単位 (20mL) ずつ追加．予防：なるべく早期に5,000～10,000単位 (20～40mL) を筋注 (皮下) 又は静注

(乾燥まむしウマ抗毒素) Freeze-dried mamushi antivenom, equine

▶乾燥まむしウマ抗毒素注射用6000単位「KMB」 劇生

Freeze-dried mamushi antivenom 1瓶 (溶解液20mL付)
〔KMバイオロジクス〕

【効】まむし咬傷の治療
【用】(注) 添付の溶剤 (注射用水) 20mLで完全に溶解して使用．なるべく早期に約6,000単位 (約20mL) を咬傷局所を避けた筋注 (皮下注) 又は静注するか，あるいは生理食塩液等で希釈して点滴静注．症状が軽減しないときは2～3時間後に3,000～6,000単位 (10～20mL) を追加注射

634. 血液製剤類
6343. 血漿分画製剤

(アンチトロンビンガンマ (遺伝子組換え)) Antithrombin gamma (genetical recombination)

▶アコアラン静注用600 生

Acoalan 600国際単位1瓶 (溶解液付)
〔日本血液製剤〕

▶アコアラン静注用1800 生

Acoalan 1,800国際単位1瓶 (溶解液付)
【効】①先天性アンチトロンビン欠乏に

基づく血栓形成傾向．②アンチトロンビン低下を伴う播種性血管内凝固症候群（DIC）

【用】(注）本剤を添付の注射用水で溶解し，緩徐に静注もしくは点滴静注．①1日1回24～72国際単位/kg．②1日1回36国際単位/kg．患者の状態に応じて適宜増減．1日量として72国際単位/kgまで

……

（エフアネソクトコグアルファ（遺伝子組換え））Efanesoctocog alfa (genetical recombination)

▶オルツビーオ静注用250（要時） 生

Altuviiio 250国際単位1瓶（溶解液付）〔サノフィ〕

▶オルツビーオ静注用500（要時） 生

Altuviiio 500国際単位1瓶（溶解液付）

▶オルツビーオ静注用1000（要時） 生

Altuviiio 1000国際単位1瓶（溶解液付）

▶オルツビーオ静注用2000（要時） 生

Altuviiio 2000国際単位1瓶（溶解液付）

▶オルツビーオ静注用3000（要時） 生

Altuviiio 3000国際単位1瓶（溶解液付）

▶オルツビーオ静注用4000（要時） 生

Altuviiio 4000国際単位1瓶（溶解液付）

【効】血液凝固第VIII因子欠乏患者における出血傾向の抑制

【用】(注）本剤を添付の溶解液全量で溶解し，緩徐に静注．出血時又は周術期に投与する場合，1回体重1kg当たり50国際単位を投与．投与量は患者の状態に応じて適宜減量．定期的に投与する場合，体重1kg当たり50国際単位を週1回投与

……

（エプタコグアルファ（活性型）（遺伝子組換え））Eptacog alfa (activated) (genetical recombination)

▶ノボセブンHI静注用5mgシリンジ（要時） 生

NovoSeven HI 5mg5mL1瓶（溶解液付）〔ノボノルディスク〕

【効】①血液凝固第VIII因子又は第IX因子に対するインヒビターを保有する先天性血友病患者の出血抑制．②後天性血友病患者の出血抑制．③先天性第VII因子欠乏症患者における出血傾向の抑制．④グランツマン血小板無力症患者の出血傾向の抑制

【用】(注）①添付された溶解液を全量用いて溶解し，2～5分かけて静注．初回投与量は90μg/kg（4.5KIU/kg）とする．その後は1回投与量として60～120μg/kg（3～6KIU/kg）を，出血の種類及び程度に応じて適宜増減．初期は，止血が得られ，臨床的改善が観察されるまで，2～3時間ごとに投与．その後も治療が必要と判断される期間は，投与間隔を適宜延長．軽度から中等度の出血に対しては270μg/kg（13.5KIU/kg）を単回投与可．②添付された溶解液を全量用いて溶解し，2～5分かけて静注．初回投与量は90μg/kg（4.5KIU/kg）とする．その後は1回投与量として60～120μg/kg（3～6KIU/kg）を，出血の種類及び程度に応じて適宜増減．初期は，止血が得られ，臨床的改善が観察されるまで，2～3時間ごとに投与．その後も

治療が必要と判断される期間は，投与間隔を適宜延長．③添付された溶解液を全量用いて溶解し，2～5分かけて静注．15～30μg/kg（0.75～1.5KIU/kg）を止血が得られるまで4～6時間ごとに投与．出血の種類及び程度に応じて投与量は適宜増減可．投与間隔も適宜調整可．④添付された溶解液を全量用いて溶解し，2～5分かけて静注．80～120μg/kg（4.0～6.0KIU/kg）を止血が得られ，臨床的改善が観察されるまで，1.5～2.5時間ごとに投与

……

（エミシズマブ（遺伝子組換え））
Emicizumab (genetical recombination)

▶ヘムライブラ皮下注30mg（要時） 生
Hemlibra 30mg1mL1瓶 〔中外〕

▶ヘムライブラ皮下注60mg（要時） 生
Hemlibra 60mg0.4mL1瓶

▶ヘムライブラ皮下注90mg（要時） 生
Hemlibra 90mg0.6mL1瓶

▶ヘムライブラ皮下注105mg（要時） 生
Hemlibra 105mg0.7mL1瓶

▶ヘムライブラ皮下注150mg（要時） 生
Hemlibra 150mg1mL1瓶

【効】①先天性血友病A（先天性血液凝固第VIII因子欠乏）患者における出血傾向の抑制．②後天性血友病A患者における出血傾向の抑制

【用】（注）①1回3mg/kg（体重）を1週間の間隔で4回皮下注，その1週間後（初回投与から4週間後）の5回目投与から次記のいずれかの用法・用量で皮下注：1回1.5mg/kg（体重）を1週間の間隔．1回3mg/kg（体重）を2週間の間隔．1回6mg/kg（体重）を4週間の間隔．②1日目に6mg/kg（体重），2日目に3mg/kg（体重）を皮下注，8日目から1回1.5mg/kg（体重）を1週間の間隔で皮下注

……

（乾燥抗HBs人免疫グロブリン）
Human anti-HBs immunoglobulin

▶ヘブスブリン筋注用200単位 特生
Hebsbulin 200単位1瓶（溶解液1mL付）
〔田辺三菱〕

【効】①HBs抗原陽性血液の汚染事故後のB型肝炎発症予防．②新生児のB型肝炎予防（原則として，沈降B型肝炎ワクチンとの併用）

【用】（注）①添付の溶剤（注射用水）で溶解し，1回1000～2000国際単位（5～10mL）を筋注．必要に応じて増量するか又は同量を繰り返す．小児：32～48国際単位（0.16～0.24mL）/kgを用いる．事故発生後7日以内．48時間以内が望ましい．②添付の溶剤（注射用水）で溶解し，初回注射量は100～200国際単位（0.5～1.0mL）を筋注．初回注射の時期は生後5日以内．生後12時間が望ましい．追加注射には，32～48国際単位（0.16～0.24mL）/kgを投与

……

（乾燥抗D（Rho）人免疫グロブリン）
Freeze-dried human anti-D (Rho) immunoglobulin

▶抗D人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」 特生
Anti-D human immunoglobulin 1,000倍1瓶（溶解液2mL付）
〔日本血液製剤〕

【効】D（Rho）陰性で以前にD（Rho）因子で感作を受けていない女性に対し，次記の場合に投与することにより，D（Rho）因子による感作を抑制する．①分娩後，流産後，人工妊娠中絶後，異所性妊娠後，妊娠中の検査・処置後（羊水穿刺，胎位外回転術等）又は腹部打撲後等のD（Rho）感作の可能性がある場合．②妊娠28週前後
【用】(注）本剤は，1瓶を添付の溶解液（注射用水）2mLに溶解し，次記のとおり投与．①72時間以内に本剤1瓶を筋注．②本剤1瓶を筋注

……

（乾燥スルホ化人免疫グロブリン）
Freeze-dried sulfonated human normal immunoglobulin

▶献血ベニロン－I静注用5000mg 特生

Venilon-I 5g1瓶（溶解液100mL付）〔帝人〕

【効】①低又は無ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑥好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑦慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑧視神経炎の急性期（ステロイド剤が効果不十分な場合）
【用】(注）添付の注射用水に溶解し，直接静注する場合，極めて緩徐に．①1回200～600mg/kgを3～4週間隔で点滴静注又は直接静注．状態に応じて適宜増減．②1回2500～5000mgを，小児：1回50～150mg/kgを点滴静注又は直接静注．年齢及び症状に応じて適宜増減．③1日200～400mg/kgを点滴静注又は直接静注．5日間投与しても症状の改善が認められない場合は以降の投与を中止．年齢及び症状に応じて適宜増減．④1日200mg/kgを5日間点滴静注又は直接静注，若しくは2000mg/kgを1回点滴静注．年齢及び症状に応じて5日間投与の場合は適宜増減，1回投与の場合は適宜減量．⑤1日400mg/kgを5日間点滴静注又は直接静注．⑥1日400mg/kgを5日間点滴静注．⑦1日400mg/kgを5日間連日点滴静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑧1日400mg/kgを5日間連日点滴静注

……

（乾燥濃縮人アンチトロンビンIII）
Human anti-thrombin III, freeze-dried concentrated

▶献血ノンスロン1500注射用 特生

Kenketu nonthron 1,500単位1瓶（溶解液30mL付）〔武田〕

【効】①先天性アンチトロンビンIII欠乏に基づく血栓形成傾向．②アンチトロンビンIII低下を伴う汎発性血管内凝固症候群（DIC）．③アンチトロンビンIII低下を伴う門脈血栓症
【用】(注）添付の注射用水で溶解し，緩徐に静注もしくは点滴静注．①1日1000～3000単位又は20～60単位/kg．年齢，症状により適宜減量．②アンチトロンビンIIIが正常の70%以下に低下した場合は，ヘパリンの持続点滴静注のもとに1日1500単位又は30単位/kg．産科的，外科的DICなどで緊急

処置の場合は1日1回40～60単位/kg．年齢，体重，症状により適宜増減．③アンチトロンビンIIIが正常の70%以下に低下した場合，1日1,500国際単位（又は30国際単位/kg）を5日間投与．血栓縮小傾向が認められた場合には，1日1,500国際単位（又は30国際単位/kg）の5日間投与を最大2回まで追加が可

……

（乾燥濃縮人アンチトロンビンIII）
Human anti-thrombin III, freeze-dried concentrated

▶ノイアート静注用500単位（要時） 特生

Neuart 500単位1瓶（溶解液付）
〔日本血液製剤〕

▶ノイアート静注用1500単位 特生

Neuart 1500単位1瓶（溶解液付）
【効】①先天性アンチトロンビンIII欠乏に基づく血栓形成傾向．②アンチトロンビンIII低下を伴う汎発性血管内凝固症候群（DIC）
【用】（注）添付の注射用水で溶解し，緩徐に静注もしくは点滴静注．①1日1000～3000単位又は20～60単位/kg．年齢，症状により適宜減量．②アンチトロンビンIIIが正常の70%以下に低下した場合は，ヘパリンの持続点滴静注のもとに1日1500単位又は30単位/kg．産科的，外科的DICなどで緊急処置の場合は1日1回40～60単位/kg．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（乾燥濃縮人C1－インアクチベーター）Human C1 inactivator

▶ベリナート皮下注用2000（院外） 特生

Berinert 2,000国際単位1瓶（溶解液付）〔CSLベーリング〕
【効】遺伝性血管性浮腫の急性発作の発症抑制
【用】（注）添付の溶解液全量で溶解し，皮下注．1回体重1kg当たり60国際単位を週2回

……

（乾燥濃縮人C1－インアクチベーター）Human C1 inactivator

▶ベリナートP静注用500 特生

Berinert 正常人血漿1mL中含有量の500倍1瓶（溶解液10mL付）
〔CSLベーリング〕
【効】①遺伝性血管性浮腫の急性発作．②侵襲を伴う処置による遺伝性血管性浮腫の急性発作の発症抑制
【用】（注）添付の注射用水全量で徐々に溶解，直接静注又は，点滴静注．直接静注の場合は，緩徐に．①1000～1500I.U.を投与．数時間以内に効果の発現が認められないか，不十分な場合に500～1000I.U.を追加投与．24時間後でも改善が不十分な場合は症状に応じ繰り返す．②侵襲を伴う処置前の6時間以内に1,000～1,500国際単位を投与

……

（乾燥濃縮人プロトロンビン複合体）
Freeze-dried human prothrombin complex concentrate

▶ケイセントラ静注用500 特生

Kcentra 500国際単位1瓶（溶解液付）
〔CSLベーリング〕

▶ケイセントラ静注用1000 特生

Kcentra 1000国際単位1瓶（溶解液付）
【効】ビタミンK拮抗薬投与中の患者における，急性重篤出血時，又は重大な出血が予想される緊急を要する手術・処置の施行時の出血傾向の抑制
【用】（注）血液凝固第IX因子として，

次記の投与量を単回静脈内投与．投与前のプロトロンビン時間-国際標準比（PT-INR）が2～4までの場合，体重100kg以下で25IU/kg，体重100kg以上で2500IU．投与前のプロトロンビン時間-国際標準比（PT-INR）が4～6までの場合，体重100kg以下で35IU/kg，体重100kg以上で3500IU．投与前のプロトロンビン時間-国際標準比（PT-INR）が6以上の場合，体重100kg以下で50IU/kg，体重100kg以上で5000IU

……

（乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体）Human blood-coagulation factor eight inhibitor bypassing activity

▶ファイバ静注用1000（要時）

特生

Feiba 1,000単位1瓶（溶解液20mL付）

〔武田〕

【効】血液凝固第VIII因子又は第IX因子インヒビターを保有する患者に対し，血漿中の血液凝固活性を補いその出血傾向を抑制

【用】(注) 本品1瓶を添付の溶剤で溶解し，緩徐に静注又は点滴静注（注射速度は2単位/kg/分まで）．出血時投与：50～100単位/kgを8～12時間間隔で．年齢・症状に応じて適宜増減．1日200単位/kgまで．定期的投与：70～100単位/kgを1日おきに

……

（乾燥人フィブリノゲン）Freeze-dried human fibrinogen

▶フィブリノゲンHT静注用1g「JB」

特生

Fibrinogen HT 1g1瓶（溶解液50mL付）

〔日本血液製剤〕

【効】①先天性低フィブリノゲン血症の出血傾向．②産科危機的出血に伴う後天性低フィブリノゲン血症に対するフィブリノゲンの補充

【用】(注) ①1回3g注射用水に溶解し，静注．年齢・症状により適宜増減．②1回3g注射用水に溶解し静注．投与後に後天性低フィブリノゲン血症が改善されない場合は，同量を追加投与

……

（乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン）Polyethylene glycol treated human normal immunoglobulin

▶献血グロベニン－I静注用5000mg

特生

Glovenin-I 5g1瓶（溶解液100mL付）

〔武田〕

【効】①無又は低ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で，著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑥慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）．⑦天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑧スティーブンス・ジョンソン症候群及び中毒性表皮壊死症（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑨水疱性類天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑩ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑪血清IgG2値の低下を伴う，肺炎球菌

又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎，急性気管支炎又は肺炎の発症抑制（ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず，発症を繰り返す場合に限る）．⑫多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑬全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）

【用】(注) 添付の注射用水（500mg製剤は10mL，2500mg製剤は50mL，5000mg製剤は100mL）で溶解．直接静注する場合，極めて緩徐に［溶解方法を参照］．①1回200～600mg（4～12mL）/kgを3～4週間隔で点滴静注又は直接静注．患者の状態により適宜増減．②1回2500～5000mg（50～100mL），小児：1回100～150mg（2～3mL）/kgを点滴静注又は直接静注．症状により適宜増減．③1日200～400mg（4～8mL）/kgを点滴静注又は直接静注．5日間使用しても症状に改善が認められない場合，以降の投与を中止．年齢及び症状に応じて適宜増減．④1日200mg（4mL）/kgを5日間点滴静注又は直接静注．年齢及び症状に応じて適宜増減，若しくは2000mg（40mL）/kgを1回点滴静注．1回投与の場合は適宜減量．⑤1日400mg（8mL）/kgを5日間連日点滴静注又は直接静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑥「1,000mg（20mL）/kgを1日」又は「500mg（10mL）/kgを2日間連日」を3週間隔で点滴静注．⑦⑧⑨⑩⑫⑬1日400mg（8mL）/kgを5日間連日点滴静注．⑪初回は300mg（6mL）/kg，2回目以降は200mg（4mL）/kgを点滴静注．投与間隔は通常4週間

……

（抗破傷風人免疫グロブリン）Human anti-tetanus immunoglobulin

▶テタガムP筋注シリンジ250 特生

Tetagam P 250国際単位1mL1筒

〔CSLベーリング〕

【効】①破傷風の発症予防．②破傷風の発症後の症状軽減

【用】(注) ①250I.U.を筋注．②5,000I.U.以上を筋注

……

（pH4処理人免疫グロブリン）pH4 treated human normal immunoglobulin

▶ハイゼントラ20%皮下注2g/10mLシリンジ（要時） 特生

Hizentra 2g10mL1筒

〔CSLベーリング〕

▶ハイゼントラ20%皮下注4g/20mLシリンジ（要時） 特生

Hizentra 4g20mL1筒

【効】①無又は低ガンマグロブリン血症．②慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）

【用】(注) ①人免疫グロブリンGとして50～200mg（0.25～1mL）/kg体重を週1回皮下注．2週間に1回投与する場合には，1週あたりの用量の2倍量（100～400mg（0.5～2mL）/kg体重）を皮下注．患者の状態に応じて，1週もしくは2週あたりの投与量及び投与回数は適宜増減．②人免疫グロブリンGとして1週あたり200mg（1mL）/kg体重を1日又は連続する2日で分割して皮下注，患者の状態に応じて，最大400mg（2mL）/kg体重から投与を開始することもできる．維持用量は200～400mg/kg体重で適宜増減

（pH4処理人免疫グロブリン）pH4 treated human normal immuno-globulin

▶ピリヴィジェン10%静注5g/50mL 特生

Privigen 5g50mL1瓶〔CSLベーリング〕

【効】①無又は低ガンマグロブリン血症．②慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の筋力低下の改善．③慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）

【用】(注) ①1回200～600mg（2～6mL）/kg体重を3～4週間隔で点滴静注又は緩徐に静注．患者の状態によって適宜増減．②1日に400mg（4mL）/kg体重を5日間連日点滴静注．③「1,000mg（10mL）/kg体重を1日」又は「500mg（5mL）/kg体重を2日間連日」を3週間隔で点滴静注

（人血液凝固第XIII因子）Human blood-coagulation factor XIII fraction, dried

▶フィブロガミンP静注用 特生

Fibrogammin P 正常人血漿1mL中含有量の240倍1瓶（溶解液4mL付）〔CSLベーリング〕

【効】①先天性及び後天性血液凝固第XIII因子欠乏による出血傾向．②血液凝固第XIII因子低下に伴う縫合不全及び瘻孔．③IgA血管炎における次記症状の改善：腹部症状，関節症状

【用】(注) 添付の注射用水に溶解する．①1日量4～20mLを緩徐に静注．年齢，症状などにより適宜増減．②1日量12～24mLを緩徐に静注．急性炎症，急性感染の消褪した後で，血清総蛋白，血清アルブミン等に異常が無く，縫合不全，瘻孔が存続し，血液凝固第XIII因子が70%以下に低下している患者に投与．5日間投与しても症状に改善が認められない場合，投与を中止．③1日1回12～20mLを緩徐に静注．年齢，症状により適宜増減．血液凝固第XIII因子が90%以下に低下している患者に投与．3日間の投与とする

（人血清アルブミン）Human serum albumin

▶献血アルブミン5%静注12.5g/250mL「JB」 特生

Albumin 5%250mL1瓶〔日本血液製剤〕

【効】アルブミンの喪失（熱傷，ネフローゼ症候群など）及びアルブミン合成低下（肝硬変症など）による低アルブミン血症，出血性ショック

【用】(注) 1回5～12.5g（本剤として100～250mL）を緩徐に静注又は点滴静注．年齢，症状，体重により適宜増減

（人血清アルブミン）Human serum albumin

▶献血アルブミン20%静注4g/20mL「JB」 特生

Albumin 20%20mL1瓶〔日本血液製剤〕

▶献血アルブミン20%静注10g/50mL「JB」 特生

Albumin 20%50mL1瓶

【効】①アルブミンの喪失（熱傷，ネフローゼ症候群等）及びアルブミン合成低下（肝硬変症等）による低アルブミン血症．②出血性ショック

【用】(注) 1回4～10g（本剤として20～50mL）を緩徐に静注又は点滴静注．年齢，症状，体重により適宜増減

（人ハプトグロビン）Human haptoglobin

▶ハプトグロビン静注2000単位「JB」 特生

Haptoglobin 2,000単位100mL1瓶

〔日本血液製剤〕

【効】熱傷・火傷，輸血，体外循環下開心術などの溶血反応に伴うヘモグロビン血症，ヘモグロビン尿症の治療

【用】(注）1回4000単位を緩徐に点滴静注するか，体外循環時に使用する場合は灌流液中に投与．症状により適宜反復投与．年齢，体重により適宜増減．（参考）小児：1回2000単位を目安とする

……

（ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン）Polyethylene glycol treated human anti-HBs immunoglobulin

▶ヘブスブリンIH静注1000単位 特生

Hebsbulin IH 1,000単位5mL1瓶

〔田辺三菱〕

【効】①HBs抗原陽性血液の汚染事故後のB型肝炎発症予防．②HBs抗原陽性のレシピエントにおける肝移植後のB型肝炎再発抑制．③HBc抗体陽性ドナーからの肝移植後のレシピエントにおけるB型肝炎発症抑制

【用】(注）直接静注又は生理食塩液など中性に近い補液に混じて点滴静注．直接静注する場合は，きわめて徐々に行うこと．①1回1,000～2,000国際単位（5～10mL）．小児：1回32～48国際単位（0.16～0.24mL）/kg．投与時期は事故発生後7日以内，48時間以内が望ましい．②無肝期に5,000～10,000国際単位（25～50mL），術後初期に1日当たり2,000～10,000国際単位（10～50mL）．小児：無肝期に100～200国際単位（0.5～1mL）/kg，術後初期に1日当たり40～200国際単位（0.2～1mL）/kg．術後初期の投与は7日間以内．その後，患者の状態に応じ血中HBs抗体価200～1,000国際単位/L以上を維持するように投与．③無肝期に10,000国際単位（50mL），術後初期に1日当たり10,000国際単位（50mL）．小児：無肝期に200国際単位（1mL）/kg，術後初期に1日当たり200国際単位（1mL）/kg．術後初期の投与は7日間以内．その後，患者の状態に応じ血中HBs抗体価200国際単位/L以上を維持するように投与

……

（ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン）Polyethylene glycol treated human anti-tetanus immunoglobulin

▶テタノブリンIH静注250単位 特生

Tetanobulin IH 250国際単位3.4mL1瓶

〔田辺三菱〕

▶テタノブリンIH静注1500単位 特生

Tetanobulin IH 1,500国際単位20mL1瓶

【効】破傷風の発症予防並びに発症後の症状軽減のための治療に用いる

【用】(注）点滴注射するか，又は直接静注．直接静注する場合，極めて徐々に行う．破傷風の発症を予防：250I.U.を投与．重症の外傷例には1500I.U.を投与．広汎な第II度熱傷などの場合は適宜反復投与．破傷風の治療：軽～中等症例は，1500～3000I.U.，重症例では3000～4500I.U.を投与．症状により適宜増量

……

（ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン）Polyethylene glycol treated human normal immunoglobulin

▶献血ヴェノグロブリンIH10%静注0.5g/5mL 特生

Kenketsu venoglobulin IH 500mg5mL1瓶 〔日本血液製剤〕

▶献血ヴェノグロブリンIH10%静注5g/50mL 特生

Kenketsu venoglobulin IH 5g50mL1瓶

【効】①低並びに無ガンマグロブリン血症．②重症感染症における抗生物質との併用．③特発性血小板減少性紫斑病（他剤が無効で，著明な出血傾向があり，外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合）．④川崎病の急性期（重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合）．⑤多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善（ステロイド剤が効果不十分な場合に限る）．⑥慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の筋力低下の改善．⑦慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（多巣性運動ニューロパチーを含む）の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）．⑧全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）．⑨天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑩血清IgG2値の低下を伴う，肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎，急性気管支炎又は肺炎の発症抑制（ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず，発症を繰り返す場合に限る）．⑪水疱性類天疱瘡（ステロイド剤の効果不十分な場合）．⑫ギラン・バレー症候群（急性増悪期で歩行困難な重症例）．⑬抗ドナー抗体陽性腎移植における術前脱感作．⑭次記の臓器移植における抗体関連型拒絶反応の治療：腎移植，肝移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植

【用】（注）直接静注する場合は，きわめて緩徐に行う．①1回200～600mg（2～6mL）/kgを3～4週間隔で点滴静注又は直接静注．患者の状態によって適宜増減．②成人に対しては，1回2,500～5,000mg（25～50mL），小児に対しては，1回100～150mg（1～1.5mL）/kgを点滴静注又は直接静注．症状によって適宜増量．③1日200～400mg（2～4mL）/kgを点滴静注又は直接静注．なお，5日間使用しても症状に改善が認められない場合，以降の投与中止．年齢及び症状に応じて適宜増減．④1日400mg（4mL）/kgを5日間点滴静注又は直接静注，若しくは人免疫グロブリンGとして2,000mg（20mL）/kgを1回点滴静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑤1日400mg（4mL）/kgを5日間点滴静注．⑥1日400mg（4mL）/kgを5日間連日点滴静注又は直接静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑦「1,000mg（10mL）/kgを1日」又は「500mg（5mL）/kgを2日間連日」を3週間隔で点滴静注．⑧1日400mg（4mL）/kgを5日間点滴静注．⑨1日400mg（4mL）/kgを5日間連日点滴静注．年齢及び症状に応じて適宜減量．⑩初回は300mg（3mL）/kg，2回目以降は200mg（2mL）/kgを投与．投与間隔は，通常，4週間．⑪⑫1日400mg（4mL）/kgを5日間連日点滴静注．⑬1日あたり1,000mg（10mL）/kgを点滴静注．年齢及び状態に応じて適宜減量．

総投与量は4,000mg（40mL）/kgを超えない．⑭1日あたり1回1,000mg（10mL）/kgを2回点滴静注．年齢及び状態に応じて適宜減量．必要に応じて追加投与

……

（ルリオクトコグアルファペゴル（遺伝子組換え））Rurioctocog alfa pegol (genetical recombination)

▶アディノベイト静注用キット250（要時） 生

Adynovate 250国際単位1キット（溶解液付）〔武田〕

▶アディノベイト静注用キット500 生

Adynovate 500国際単位1キット（溶解液付）

▶アディノベイト静注用キット1000（要時） 生

Adynovate 1,000国際単位1キット（溶解液付）

▶アディノベイト静注用キット2000（要時） 生

Adynovate 2,000国際単位1キット（溶解液付）

▶アディノベイト静注用キット3000（要時） 生

Adynovate 3,000国際単位1キット（溶解液付）

【効】血液凝固第VIII因子欠乏患者における出血傾向の抑制

【用】（注）添付の溶解液5mLで溶解し，緩徐に静注．10mL/分まで．1回10～30国際単位/kg，患者の状態に応じて適宜増減．定期的に投与する場合，40～50国際単位/kgを週2回，患者の状態に応じて，1回体重1kg当たり40～50国際単位を2日間隔，1回体重1kg当たり40～80国際単位を3～7日間隔で投与できる．投与間隔を4～7日間隔に延長する場合は，一定期間出血が認められないことを確認のうえで，5日間隔投与まで，さらに7日間隔投与まで段階的に延長．12歳未満の小児は，1回40～60国際単位/kgを週2回投与，患者の状態に応じて，1回体重1kg当たり40～60国際単位を2日間隔，1回体重1kg当たり40～80国際単位を3～4日間隔で投与できる．投与間隔を4日間隔に延長する場合は，一定期間出血が認められないことを確認のうえで延長

……

6349. その他の血液製剤類

▶タコシール組織接着用シート（手術部） 特生

Tachosil 4.8cm×4.8cm1枚〔CSLベーリング〕

▶タコシール組織接着用シート（手術部） 特生

Tachosil 9.5cm×4.8cm1枚

1cm²中：	
ヒトフィブリノゲン	5.5mg
トロンビン画分	2.0I.U.

【効】肝臓外科，肺外科，心臓血管外科，産婦人科及び泌尿器外科領域における手術時の組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出をきたし，他に適切な処置法のない場合に限る．）

【用】（外）接着・閉鎖部位の血液，体液をできるだけ取り除き，本剤を適切な大きさにし，乾燥状態のままあるいは生理食塩液でわずかに濡らし，その活性成分固着面を接着・閉鎖部位に貼付し，3～5分間圧迫

……

▶ベリプラストPコンビセット組織接着用（手術部） 特生

Beriplast P 1mL2キット1組
〔CSLベーリング〕

バイアル1（フィブリノゲン末）
フィブリノゲン 80mg/V
ヒト血液凝固第XIII因子 60倍/V
バイアル2（アプロチニン液）
アプロチニン液 1000KIE/V
バイアル3（トロンビン末）
トロンビン 300単位/V
バイアル4（塩化カルシウム液）
塩化カルシウム水和物 5.88mg/V

【効】組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出を来し，他に適切な処置法のない場合に限る）
【用】（外）用法：フィブリノゲン末（バイアル1）をアプロチニン液（バイアル2）全量で溶解し，A液とする．トロンビン末（バイアル3）を，アプロチニン液量と同量の塩化カルシウム液（バイアル4）で溶解し，B液とする．接着・閉鎖部位にA液，B液を重層又は混合して適用．用量：10㎠あたりA液B液各々1mLを適用．接着・閉鎖部位の状態，大きさに応じ適宜増減

▶ボルヒール組織接着用 特生

Bolheal 1mL4瓶1組 〔日本血液製剤〕

1mL製剤中：
バイアル1（フィブリノゲン凍結乾燥粉末）：
人フィブリノゲン 80mg
人血液凝固第XIII因子 75単位
バイアル2（フィブリノゲン溶解液）：
局外規アプロチニン液 1000KIE/1.0mL
バイアル3（トロンビン凍結乾燥粉末）：
トロンビン 250単位
バイアル4（トロンビン溶解液）：
塩化カルシウム水和物 5.9mg/1.0mL

▶ボルヒール組織接着用 特生

Bolheal 3mL4瓶1組

3mL製剤中：
バイアル1（フィブリノゲン凍結乾燥粉末）：
人フィブリノゲン 240mg
人血液凝固第XIII因子 225単位
バイアル2（フィブリノゲン溶解液）：
局外規アプロチニン液 3000KIE/3.0mL
バイアル3（トロンビン凍結乾燥粉末）：
トロンビン 750単位
バイアル4（トロンビン溶解液）：
塩化カルシウム水和物 17.7mg/3.0mL

▶ボルヒール組織接着用 特生

Bolheal 5mL4瓶1組

5mL製剤中：
バイアル1（フィブリノゲン凍結乾燥粉末）：
人フィブリノゲン 400mg
人血液凝固第XIII因子 375単位
バイアル2（フィブリノゲン溶解液）：
局外規アプロチニン液 5000KIE/5.0mL
バイアル3（トロンビン凍結乾燥粉末）：
トロンビン 1250単位
バイアル4（トロンビン溶解液）：
塩化カルシウム水和物 29.5mg/5.0mL

【効】組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出を来し，他に適切な処置法のない場合に限る）

【用】(外) フィブリノゲン凍結乾燥粉末(バイアル1)をフィブリノゲン溶解液(バイアル2)全量で溶解し，A液とする．トロンビン凍結乾燥粉末(バイアル3)をトロンビン溶解液(バイアル4)全量で溶解し，B液とする．溶解した両液の等容量を接着・閉鎖部位に重層又は混合して適用．10㎠あたりA液B液各々1mLを適用．接着・閉鎖部位の状態，大きさなどに応じて適宜増減

……

636. 混合生物学的製剤

6361. ワクチン・トキソイド混合製剤

(沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド) Adsorbed diphtheria-tetanus combined toxoid

▶DTビック(要時) 劇生

DTbik 〔田辺三菱〕

0.1mL中：
ジフテリアトキソイド 5Lf以下(7I.U.以上)
破傷風トキソイド 1Lf以下(4I.U.以上)

【効】ジフテリア及び破傷風の予防

【用】(注) ①初回免疫：1回0.5mLずつを2回，3～8週間隔で皮下注．10歳以上には，第1回量0.1mL皮下注．副反応の少ないときは，第2回以後適宜増量．②追加免疫：初回免疫後6か月以上の間隔で(標準：初回免疫終了後12～18か月の間) 0.5mLを1回皮下注．初回免疫のとき副反応の強かった者には適宜減量し，以後の追加免疫のときの接種量もこれに準ずる．10歳以上0.1mL以下を皮下注

……

(沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン) Adsorbed diphtheria-purified pertussis-tetanus inactivated polio combined vaccine

▶テトラビック皮下注シリンジ(要時) 劇生

Tetrabik 0.5mL1本 〔田辺三菱〕

0.5mL中：

百日せき菌の防御抗原	4単位以上
ジフテリアトキソイド	15Lf以下
破傷風トキソイド	2.5Lf以下
不活化ポリオウイルス1型(Sabin株)	1.5DU
不活化ポリオウイルス2型(Sabin株)	50DU
不活化ポリオウイルス3型(Sabin株)	50DU

DU：D抗原単位

【効】百日せき，ジフテリア，破傷風及び急性灰白髄炎の予防

【用】(注) 初回免疫：小児に，1回0.5mLずつを3回，いずれも3週間以上の間隔で皮下注．追加免疫：小児に，初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，0.5mLを1回皮下注

……

(沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン(生)) Adsorbed diphtheria-purified pertussis-tetanus inactivated polio haemophilus type b combined vaccine

▶ゴービック水性懸濁注シリンジ(要時) 劇生

Gobik 0.5mL1本 〔田辺三菱〕

0.5mL中：

百日せき菌の防御抗原	4単位以上
ジフテリアトキソイド	10Lf
破傷風トキソイド	0.6Lf

不活化ポリオウイルス1型（Sabin株）　1.5DU
不活化ポリオウイルス2型（Sabin株）　50DU
不活化ポリオウイルス3型（Sabin株）　50DU
インフルエンザ菌b型オリゴ糖-CRM197結合体　オリゴ糖の量として10μg

【効】百日せき，ジフテリア，破傷風，急性灰白髄炎及びインフルエンザ菌b型による感染症の予防
【用】(注) 初回免疫：小児に，1回0.5mLずつを3回，いずれも20日以上の間隔をおいて皮下注又は筋注．追加免疫：小児に，初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，0.5mLを1回皮下注又は筋注

6369. その他の混合生物学的製剤

（乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン）Freeze-dried live attenuated measles and rubella combined vaccine

▶ミールビック（要時）　劇生

Mearubik 1瓶（溶解液0.7mL付）
〔田辺三菱〕

0.5mL中：
弱毒生麻しんウイルス（田辺株）　5000PFU以上
弱毒生風しんウイルス（松浦株）　1000PFU以上

【効】麻しん及び風しんの予防
【用】(注) 添付の溶剤0.7mLで溶解し，0.5mLを1回皮下注

639. その他の生物学的製剤

6391. 結核菌含有及び抗アレルギー的物質製剤

（乾燥BCG膀胱内用（日本株））Freeze-dried BCG intravesical (Japan)

▶イムノブラダー膀注用 40mg　劇生

Immunobladder 40mg1瓶（溶解液1mL付）　〔日本ビーシージー〕
【効】表在性膀胱癌，膀胱上皮内癌
【用】(外) ①薬剤の調製：本品1本（40mg）に添付の溶剤（生理食塩液）1mLを加え40mg/mLの懸濁液とする．これに生理食塩液19.5mLを更に加え均等なBCG希釈液を調製する．②投与方法：尿道カテーテルを膀胱内に無菌条件下で挿入し，残尿を排出した後，80mgのBCGを含有している希釈液を同カテーテルより膀胱内にできるだけゆっくりと注入し，原則として2時間膀胱内に保持するようにつとめる．これを週1回8週間繰り返す．用量及び回数は症状に応じ適宜増減し，投与間隔も必要に応じ延長できることとする

（乾燥BCG膀胱内用（日本株））Freeze-dried BCG intravesical (Japan)

▶イムノブラダー膀注用 80mg　劇生

Immunobladder 80mg1瓶（溶解液2mL付）　〔日本ビーシージー〕
【効】表在性膀胱癌，膀胱上皮内癌
【用】(外) ①薬剤の調製：本品1本（80mg）に添付の溶剤（生理食塩液）2mLを加え40mg/mLの懸濁液とする．これに生理食塩液39mLを更に加え均等なBCG希釈液を調製する．②投与方

法：尿道カテーテルを膀胱内に無菌条件下で挿入し，残尿を排出した後，80mgのBCGを含有している希釈液を同カテーテルより膀胱内にできるだけゆっくりと注入し，原則として2時間膀胱内に保持するようにつとめる．これを週1回8週間繰り返す．用量及び回数は症状に応じ適宜増減し，投与間隔も必要に応じ延長できることとする

6393．精製ツベルクリン

（精製ツベルクリン）Purified tuberculin

▶一般診断用精製ツベルクリン（PPD）1人用 劇生

Purified tuberculin 0.25μg1瓶（溶解液0.5mL）〔日本ビーシージー〕

【効】結核の診断に用いる

【用】(注) ①添付の溶解液の全量を吸い上げ，標準品0.25μg相当量入りの本剤に注入して溶解し，0.5μg相当量/mLの精製ツベルクリン溶液をつくる．②精製ツベルクリン溶液0.1mLを前腕屈側のほぼ中央部又は上腕屈側の中央からやや下部の皮内に注射し，注射後およそ48時間後に判読する

6399．他に分類されない生物学的製剤

（イネビリズマブ（遺伝子組換え））Inebilizumab (genetical recombination)

▶ユプリズナ点滴静注100mg（要時） 劇生

Uplizna 100mg10mL1瓶〔田辺三菱〕

【効】視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防

【用】(注) 1回300mgを初回，2週後に点滴静注し，その後，初回投与から6か月後に，以降6か月に1回の間隔で点滴静注

（インターフェロンアルファ（NAMALWA））Interferon alfa

▶スミフェロン注DS300万IU（要時） 劇生

Sumiferon 300万国際単位1mL1筒〔住友ファーマ〕

▶スミフェロン注DS600万IU（要時） 劇生

Sumiferon 600万国際単位（IU）1mL1筒

【効】①腎癌，多発性骨髄腫，ヘアリー細胞白血病．②慢性骨髄性白血病．③HBe抗原陽性でかつDNAポリメラーゼ陽性のB型慢性活動性肝炎のウイルス血症の改善．④C型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善（血中HCV RNA量が高い場合を除く）．⑤C型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善（セログループ1の血中HCV RNA量が高い場合を除く）．⑥（スミフェロン注バイアル300万IU・注DS300万IUのみ）亜急性硬化性全脳炎におけるイノシン　プラノベクスとの併用による臨床症状の進展抑制．⑦（スミフェロン注バイアル300万IU・注DS300万IUのみ）HTLV-I脊髄症（HAM）

【用】(注) ①②1日1回300万～600万I.U.を皮下注又は筋注．年齢，症状により適宜増減又は隔日投与．③1日1回300万～600万I.U.を皮下注又は筋注．④HCV RNAが陽性であることを確認したうえで，1日1回300万～900万I.U.を連日又は週3回皮下注又は筋注．⑤HCV RNAが陽性であることを確認したうえで，1日1回600万I.U.で開

始．2週間まで連日，その後1日1回300万～600万I.U.を週3回皮下又は筋注．状態により適宜減量．⑥イノシン プラノベクスと併用し，1日1回100万～300万I.U.を週1～3回髄腔内（脳室内を含む）に投与．⑦1日1回300万I.U.を皮下注又は筋注

……

（インターフェロンベーター－1a（遺伝子組換え））Interferon beta-1a (genetical recombination)

▶アボネックス筋注30μgペン（要時） 劇生

Avonex 30μg0.5mL1本〔バイオジェン〕

【効】多発性硬化症の再発予防

【用】（注）1回30μgを週1回筋注

……

（エクリズマブ（遺伝子組換え））Eculizumab (genetical recombination)

▶ソリリス点滴静注300mg（要時） 劇生

Soliris 300mg30mL1瓶〔アレクシオン〕

【効】①発作性夜間ヘモグロビン尿症における溶血抑制．②非典型溶血性尿毒症症候群における血栓性微小血管障害の抑制．③全身型重症筋無力症（免疫グロブリン大量静注療法又は血液浄化療法による症状の管理が困難な場合に限る）．④視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防

【用】（注）①1回600mgから開始．初回投与後，週1回の間隔で初回投与を含め合計4回点滴静注し，その1週間後（初回投与から4週間後）から1回900mgを2週に1回の間隔で点滴静注．②③次記の用法・用量で点滴静注

〔18歳以上〕導入期：1回900mgを週1回で計4回．維持期：初回投与4週間後から1回1200mgを2週に1回

〔18歳未満〕

（40kg以上）導入期：1回900mgを週1回で計4回．維持期：初回投与4週間後から1回1200mgを2週に1回

（30kg以上40kg未満）導入期：1回600mgを週1回で計2回．維持期：初回投与2週間後から1回900mgを2週に1回．

（20kg以上30kg未満）導入期：1回600mgを週1回で計2回．維持期：初回投与2週間後から1回600mgを2週に1回

（10kg以上20kg未満）導入期：1回600mgを週1回で計1回．維持期：初回投与1週間後から1回300mgを2週に1回

（5kg以上10kg未満）導入期：1回300mgを週1回で計1回．維持期：初回投与1週間後から1回300mgを3週に1回

④1回900mgから投与を開始．初回投与後，週1回の間隔で初回投与を含め合計4回点滴静注し，その1週間後（初回投与から4週間後）から1回1200mgを2週に1回の間隔で点滴静注

……

（エフガルチギモドアルファ（遺伝子組換え））Efgartigimod alfa (genetical recombination)

▶ウィフガート点滴静注400mg（要時） 劇生

Vyvgart 400mg20mL1瓶〔アルジェニクス〕

【効】①全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）．②慢性特発性血小板減少性紫斑病

【用】①（注）1回10mg/kgを1週間間隔で4回1時間かけて点滴静注．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．②（注）1回10mg/kgを週1回又は2週に1回1時間かけて点滴静注．週1回投与で開始し，投与開始後4週以降は血小板数及び臨床症状に基づき2週に1回投与

に調節可能

（抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン）Anti-human thymocyte immunoglobulin, rabbit

▶サイモグロブリン点滴静注用25mg（要時） 劇生

Thymoglobuline 25mg1瓶〔サノフィ〕

【効】①中等症以上の再生不良性貧血．②造血幹細胞移植の前治療．③造血幹細胞移植後の急性移植片対宿主病．④次記の臓器移植後の急性拒絶反応の治療：腎移植，肝移植，心移植，肺移植，膵移植，小腸移植

【用】（注）①1日1回2.5～3.75mg/kgを，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液500mLで希釈して，6時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は5日間．②1日1回2.5mg/kgを，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液500mLで希釈して，6時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は造血幹細胞移植5日前より4日間．③1日1回2.5～3.75mg/kgを，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液500mLで希釈して，6時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は5日間．④腎移植の場合：1日1回1.5mg/kgを，1バイアル（25mg）あたり，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液50mLで希釈して，6時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は7～14日間．肝移植，肺移植，膵移植及び小腸移植の場合：1日1回1.5mg/kgを，1バイアル（25mg）あたり，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液50mLで希釈して，6時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は14日間まで．心移植の場合：1日1回1.5～2.5mg/kgを，1バイアル（25mg）あたり，生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液50mLで希釈して，6時間以上かけ緩徐に点滴静注．投与期間は14日間まで

（サトラリズマブ（遺伝子組換え））Satralizumab (genetical recombination)

▶エンスプリング皮下注120mgシリンジ（要時） 劇生

Enspryng 120mg1mL1筒〔中外〕

【効】視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防

【用】（注）1回120mgを初回，2週後，4週後に皮下注，以降は4週間隔で皮下注

（トシリズマブ（遺伝子組換え））Tocilizumab (genetical recombination)

▶アクテムラ点滴静注用200mg 劇生

Actemra 200mg10mL1瓶〔中外〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む），多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎，②全身型若年性特発性関節炎．③成人スチル病．④キャッスルマン病に伴う諸症状及び検査所見（C反応性タンパク高値，フィブリノーゲン高値，赤血球沈降速度亢進，ヘモグロビン低値，アルブミン低値，全身倦怠感）の改善．但し，リンパ節の摘除が適応とならない患者に限る．⑤悪性腫瘍治療に伴うサイトカイン放出症候群．⑥SARS-CoV-2による肺炎（ただし，酸素投与を要する患者に限る）

【用】（注）①1回8mg/kgを4週間隔で点滴静注．②③④1回8mg/kgを2週間隔で点滴静注，症状により1週間まで投与間隔を短縮できる．⑤体重30kg以上は1回8mg/kg，体重30kg未満は1回12

mg/kgを点滴静注．⑥副腎皮質ステロイド薬との併用において，1回8mg/kgを点滴静注．症状が改善しない場合には，初回投与終了から8時間以上の間隔をあけて，8mg/kgを1回追加投与可能

……

（トシリズマブ（遺伝子組換え））
Tocilizumab (genetical recombination)

▶アクテムラ皮下注162mgオートインジェクター 劇生

Actemra 162mg0.9mL1キット 〔中外〕

【効】既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）．②高安動脈炎，巨細胞性動脈炎

【用】(注) ①1回162mgを2週間隔で皮下注．効果不十分な場合，1週間まで投与間隔を短縮できる．②1回162mgを1週間隔で皮下注

……

（バシリキシマブ（遺伝子組換え））
Basiliximab (genetical recombination)

▶シムレクト静注用20mg 劇生

Simulect 20mg1瓶 〔ノバルティス〕

【効】腎移植後の急性拒絶反応の抑制

【用】(注) 40mgを総用量とし，20mgずつ2回に分割し，静注．初回投与は移植術前2時間以内，2回目の投与は移植術4日後．静注に際しては，1バイアルを日局注射用水5mLで溶解し，全量を投与

……

（ペグインターフェロンアルファ－2a（遺伝子組換え））Peginterferon alfa-2a (genetical recombination)

▶ペガシス皮下注90μg（要時） 劇

Pegasys 90μg1mL1瓶 〔中外〕

▶ペガシス皮下注180μg（要時） 劇

Pegasys 180μg1mL1瓶

【効】①C型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善．②B型慢性活動性肝炎におけるウイルス血症の改善

【用】(注) ①使用にあたっては，HCV-RNAが陽性であることを確認したうえで行う．1回180μgを週1回，皮下注．患者の状態を考慮し，減量，中止等の適切な処置を行うこと．②使用にあたっては，HBV-DNA量の測定等によりウイルスの増殖を確認したうえで行う．1回90μgを週1回，皮下注．年齢，HBV-DNA量等に応じて，1回の投与量を180μgとすることができる．患者の状態を考慮し，減量，中止等の適切な処置を行うこと

……

（ラブリズマブ（遺伝子組換え））
Ravulizumab (genetical recombination)

▶ユルトミリスHI点滴静注300mg/3mL（要時） 劇生

Ultomiris 300mg3mL1瓶 〔アレクシオン〕

【効】①発作性夜間ヘモグロビン尿症．②非典型溶血性尿毒症症候群．③全身型重症筋無力症（免疫グロブリン大量静注療法又は血液浄化療法による症状の管理が困難な場合に限る）．④視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防

【用】(注) ①③患者の体重を考慮し，1回2,400～3,000mgを開始用量とし，初回投与2週後に1回3,000～3,600mg，以降8週ごとに1回3,000～3,600mgを点滴静注．②患者の体重を考慮し，1回600～3,000mgを開始用量とし，初回投与2週後に1回300～3,600mg，以降4週又

は8週ごとに1回300～3,600mgを点滴静注

（ロザノリキシズマブ（遺伝子組換え））Rozanolixizumab (genetical recombination)

▶リスティーゴ皮下注280mg（要時）

劇生

Rystiggo 280mg2mL1瓶

〔ユーシービー〕

【効】全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）

【用】(注) 次に示す用量を1週間間隔で6回皮下注．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．体重50kg未満：280mg，体重50kg以上70kg未満：420mg，体重70kg以上100kg未満：560mg，体重100kg以上：840mg

▶ヒフデュラ配合皮下注（要時）

劇生

Vyvdura 5.6mL1瓶 〔アルジェニクス〕

1バイアル中：	
エフガルチギモド　アルファ（遺伝子組換え）	1008mg
ボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）	11200単位

【効】①全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る）．②慢性炎症性脱髄性多発根神経炎

【用】(注) ①1回5.6mL（エフガルチギモド　アルファ（遺伝子組換え）として1,008mg及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として11,200単位）を1週間間隔で4回皮下注．これを1サイクルとして，投与を繰り返す．②1回5.6mL（エフガルチギモド　アルファ（遺伝子組換え）として1,008mg及びボルヒアルロニダーゼ　アルファ（遺伝子組換え）として11,200単位）を週1回皮下注

64. 寄生動物用薬

641. 抗原虫剤

6419. その他の抗原虫剤

（ペンタミジンイセチオン酸塩）
Pentamidine isetionate

▶ベナンバックス注用300mg 劇

Benambax 300mg1瓶 〔サノフィ〕

【効】カリニ肺炎．〈適応菌種〉ニューモシスチス・カリニ

【用】(注) ①点滴静注・筋注：4mg/kgを1日1回．1）点滴静注：注射用水3～5mLに溶解した後，ブドウ糖注射液又は生理食塩液50～250mLに希釈し，1～2時間かけて点滴静注．2）筋注：注射用水3mLに溶解した後，2カ所以上の部位に分けて筋注．②吸入投与：300～600mgを注射用水（1バイアルにつき3～5mL）に溶解し，吸入装置を用いて1日1回30分かけて．吸入装置は5μm以下のエアロゾル粒子を生成する能力を有する超音波ネブライザー又はコンプレッサー式ネブライザー等を使用すること．吸入装置により霧化能力，薬液槽容量が異なるので，使用する機種に応じて薬液を注射用水で適切な量に希釈して用いること

（メトロニダゾール）Metronidazole

▶アネメトロ点滴静注液500mg

Anaemetro 500mL100mL1瓶 〔ファイザー〕

【効】①嫌気性菌感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，骨盤内炎症性疾患，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍，化膿性髄膜炎，脳膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，クロストリジウム属，ユーバクテリウム属②感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル③アメーバ赤痢

【用】(注) 成人にはメトロニダゾールとして，1回500mgを1日3回，20分以上かけて点滴静注．難治性又は重症感染症には症状に応じて，1回500mgを1日4回投与

（メトロニダゾール）Metronidazole

▶フラジール内服錠250mg

Flagyl 250mg1錠 〔塩野義〕

【効】①トリコモナス症（腟トリコモナスによる感染症）．②嫌気性菌感染症：深在性皮膚感染症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，骨髄炎，肺炎，肺膿瘍，骨盤内炎症性疾患，腹膜炎，腹腔内膿瘍，肝膿瘍，脳膿瘍．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ポルフィロモナス属，フソバクテリウム属，クロストリジウム属，ユーバクテリウム属．③感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）．〈適応菌種〉本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル．④細菌性腟症．〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス・フラジリス，プレボテラ・ビビア，モビルンカス属，ガードネラ・バジナリス．⑤ヘリコバクター・ピロリ感染症：胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎．⑥アメーバ赤痢．⑦ランブ

ル鞭毛虫感染症
【用】(内) ①1クールとして，1回250mgを1日2回，10日間．②1回500mgを1日3回又は4回．③1回250mgを1日4回又は1回500mgを1日3回，10～14日間．④1回250mgを1日3回又は1回500mgを1日2回7日間．⑤アモキシシリン水和物，クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：メトロニダゾールとして1回250mg，アモキシシリン水和物として1回750mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回，7日間．⑥1回500mgを1日3回10日間．症状に応じて1回750mgを1日3回．⑦1回250mgを1日3回5～7日間

▶バクトラミン注

Bactramin 5mL1管　〔太陽ファルマ〕

1アンプル（5mL）中：	
スルファメトキサゾール	400mg
トリメトプリム	80mg

【効】カリニ肺炎．〈適応菌種〉付録34～35頁参照
【用】(注) トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3回に分割し，1～2時間かけて点滴静注．年齢，症状に応じて適宜増減

642．駆虫剤
6429．その他の駆虫剤

（イベルメクチン）Ivermectin

▶ストロメクトール錠3mg（院外）

劇

Stromectol 3mg1錠　〔MSD〕
【効】①腸管糞線虫症．②疥癬
【用】(内) ①約200μg/kgを2週間間隔で2回．②約200μg/kgを1回．（体重毎の1回当たりの投与量）15－24kg：1錠，25－35kg：2錠，36－50kg：3錠，51－65kg：4錠，66－79kg：5錠，80kg以上：約200μg/kg

（ピランテルパモ酸塩）Pyrantel pamoate

▶コンバントリン錠100mg（院外）

Combantrin 100mg1錠　〔佐藤製薬〕
【効】回虫，鉤虫，蟯虫，東洋毛様線虫の駆除
【用】(内) 10mg/kgを1回．食事に関係なく投与可，また下剤を使用する必要はない．投与は1回のみ．体重換算による服用量の概算は20kg：200mg，30kg：300mg，40kg：400mg，50kg以上：500mg

（フェノトリン）Phenothrin

▶スミスリンローション5%（要時）

Sumithrin 5%30g1本　〔クラシエ〕
【効】疥癬
【用】(外) 1週間隔で，1回1本（30g）を頸部以下（頸部から足底まで）の皮膚に塗布し，塗布後12時間以上経過した後に入浴，シャワー等で洗浄，除去

7. 治療を主目的としない医薬品

71. 調剤用薬

711. 賦形剤

7111. 乳糖類

（乳糖水和物）Lactose hydrate
▶乳糖水和物「ホエイ」
Lactose hydrate 原末〔ヴィアトリス〕
【効】賦形剤として調剤に用いる

7112. デンプン類

（バレイショデンプン）Potato starch
▶バレイショデンプン
Potato starch 〔日興〕
【効】賦形剤として調剤に用いる

712. 軟膏基剤

7121. 油脂性基剤

（オリブ油）Olive oil
▶オリブ油
Olive oil 原液 〔ヴィアトリス〕
【効】軟膏剤，硬膏剤，リニメント剤などの基材として調剤に用いる．皮膚・粘膜の保護剤として用いる

（白色ワセリン）White petrolatum
▶白色ワセリン「ケンエー」
White petrolatum 1g1g 〔健栄〕
【効】軟膏基剤として調剤に用いる．また，皮膚保護剤として用いる

（白色ワセリン）White petrolatum
▶プロペト
Propeto 1g1g 〔丸石〕
【効】眼科用軟膏基剤，一般軟膏基剤として調剤に用いる．また，皮膚保護剤として用いる

7122. 乳剤性基剤

（精製ラノリン）Purified lanolin
▶精製ラノリン
Purified lanolin 1g1g 〔日興〕
【効】軟膏基剤として調剤に用いる

7123. 水溶性基剤

（マクロゴール）Macrogol
▶ソルベース
Solbase 10g 〔明治薬品〕

100g中：	
マクロゴール400	50g
マクロゴール4000	50g

【効】軟膏基剤として調剤に用いる．また，皮膚保護剤として用いる

713. 溶解剤

7131. 精製水類

（注射用水）Water for injection
▶大塚蒸留水
Water for injection 500mL1瓶・細口 〔大塚〕
【効】注射剤の溶解希釈剤，注射剤の製剤

（注射用水）Water for injection
▶注射用水PL「フソー」
Water for injection 20mL1管 〔扶桑〕
【効】注射用医薬品の溶解・希釈剤

（滅菌精製水）Sterile purified water

▶滅菌精製水

Sterile purified water 500mL1瓶（プラスチックボトル開栓型）〔光〕

【効】点眼剤などの溶剤とし，その他無菌条件を必要とする製剤の調製，医療器具の洗浄に用いる

……

714. 矯味，矯臭，着色剤

7142. シロップ製剤

（単シロップ）Simple syrup

▶単シロップ

Simple syrup 0.85g1mL〔日興〕

【効】矯味の目的で調剤に用いる

……

7149. その他の矯味，矯臭，着色剤

（l－メントール）l-menthol

▶l－メントール「ケンエー」

l-menthol 原末〔健栄〕

【効】芳香・矯臭・矯味の目的で調剤に用いる

……

（ハッカ水）Mentha herb

▶ハッカ水「ケンエー」

Mentha water 0.002mL1mL〔健栄〕

【効】水剤（含嗽剤，吸入剤を含む）の矯味，矯臭の目的で調剤に用いる

……

719. その他の調剤用薬

（ウイテプゾール）Witepsol

▶ホスコE－75㊖

Vosco E-75 500g1箱〔丸石〕

▶ホスコH－15㊖

Vosco H-15 500g1箱

【効】坐剤基剤

……

（塩化ナトリウム）Sodium chloride

▶塩化ナトリウム「オーツカ」

Sodium chloride 原末〔大塚製薬工場〕

【効】①（内）食塩喪失時の補給．②（注）〔0.4%注射液〕注射剤の溶解希釈剤．〔生理食塩液〕細胞外液欠乏時，ナトリウム欠乏時，クロール欠乏時，注射剤の溶解希釈剤．〔10%注射液〕ナトリウム欠乏時の電解質補給．〔1M，2.5M注射液〕電解質補液の電解質補正．③（外）皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布，含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進．④（その他）医療用器具の洗浄

【用】①（内）1回1～2gをそのまま，又は水に溶かして投与．年齢，症状により適宜増減．②（注）〔0.4%注射液〕適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる．〔生理食塩液〕1）20～1,000mLを皮下，静注又は点滴静注．年齢，症状により適宜増減．2）適量をとり，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる．〔10%注射液〕電解質補給の目的で，輸液剤などに添加して必要量を静注又は点滴静注．〔1M，2.5M注射液〕電解質補液の電解質の補正として体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加して用いる．③（外）(1）等張液として皮膚，創傷面，粘膜の洗浄，湿布に用いる．(2）等張液として含嗽，噴霧吸入に用いる．④（その他）生理食塩液として医療用器具の洗浄に用いる

……

72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

721. X線造影剤

7211. ヨウ素化合物製剤

（アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン）Meglumine sodium amidotrizoate

▶ガストログラフイン経口・注腸用

Gastrografin 37g100mL1瓶 〔バイエル〕

1瓶（100mL）中：	
アミドトリゾ酸	59.73g
メグルミン	15.924g
水酸化ナトリウム	629mg

【効】①消化管撮影：次記の場合における消化管造影（狭窄の疑いのあるとき．急性出血．穿孔の恐れのあるとき（消化器潰瘍，憩室）．その他，外科手術を要する急性症状時．胃及び腸切除後（穿孔の危険，縫合不全）．内視鏡検査法実施前の異物及び腫瘍の造影．胃・腸瘻孔の造影）．②コンピューター断層撮影における上部消化管造影

【用】(内）①1回60mL（レリーフ造影には，10～30mL）．②30～50倍量の水で希釈し，250～300mL．（注腸）3～4倍量の水で希釈し，最高500mLを注腸投与

……

（ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル）Iodine addition products of the ethylesters of the fatty acids obtained from poppyseed oil

▶リピオドール480注10mL

Lipiodol 4.8g10mL1管 〔ゲルベ〕

1管中：	
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル	10mL
ヨウ素量として4.8g（38w/w%）	

【効】①リンパ系撮影．②子宮卵管撮影．③医薬品又は医療機器の調製

【用】(注）①皮膚直下の末梢リンパ管内に注入．用量はヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして上腕片側5～6mL，下肢片側10mLである．注入速度は0.3～0.5mL/分程度が望ましい．②用時医師が定める．ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして5～8mLを200mmHg以下の圧で注入することが原則．症状により適宜増減．③適量とり，医薬品又は医療機器の調製に用いる

……

7212. バリウム塩製剤

（硫酸バリウム）Barium sulfate

▶エネマスター注腸散㊦

Enemaster 98.1%10g 〔伏見〕

【効】消化管（大腸）撮影

【用】(外）本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし，その適量を注腸．次記量を標準とする：硫酸バリウム濃度20～130w/v%，用量200～2000mL

……

（硫酸バリウム）Barium sulfate

▶バリトゲンHD

Barytgen HD 98.6%10g 〔伏見〕

【効】消化管撮影

【用】(内）検査部位及び検査方法に応じ，本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし，その適量を経口投与又は注腸．次の量を標準とする．食道（経口）：硫酸バリウム濃度50～200w/v%，用量10～150mL．胃・十二指腸（経口：充盈，レリーフ，二重造影）：硫酸バリウム濃度30～200w/v%，用量10～300mL．小腸（経口）：

硫酸バリウム濃度30～150w/v%，用量100～300mL．大腸（注腸）：硫酸バリウム濃度20～130w/v%，用量200～2000mL

7213．造影補助剤

（クエン酸マグネシウム）Magnesium citrate

▶マグコロール散68%分包100g

Magcorol 68g100g1袋　〔堀井〕

【効】大腸検査（①X線・②内視鏡）前処置における腸管内容物の排除．③腹部外科手術時における前処置用下剤

【用】(内) ①③高張液投与：34g（本剤50g）を水に溶解し，全量約180mLとする．1回144～180mLを検査予定時間の10～15時間前．年齢，症状により適宜増減．②高張液投与：34g（本剤50g）を水に溶解し，全量約180mLとする．1回144～180mLを検査予定時間の10～15時間前．等張液投与：68g（本剤100g）を水に溶解し，全量約1,800mLとする．1回1,800mLを検査予定時間の4時間以上前に200mLずつ約1時間かけて．年齢，症状により適宜増減，2,400mLまで

（クエン酸マグネシウム）Magnesium citrate

▶マグコロール内用液13.6%分包250mL

Magcorol 34g250mL1瓶　〔堀井〕

【効】大腸検査（①X線・②内視鏡）前処置における腸管内容物の排除．③腹部外科手術時における前処置用下剤

【用】(内) ①③高張液投与：1回27～34g（本品200～250mL）を検査予定時間の10～15時間前．年齢，症状により適宜増減．②高張液投与：1回27～34g（本品200～250mL）を検査予定時間の10～15時間前．等張液投与：68g（本品500mL）を水に溶解し，全量約1800mLとする．1回1800mLを検査予定時間の4時間以上前に200mLずつ約1時間かけて．年齢，症状により適宜増減，2400mLまで

▶バロス発泡顆粒（放射線科）

Baros 5g1包　〔堀井〕

1g中：	
炭酸水素ナトリウム	460mg
酒石酸	420mg

【効】胃及び十二指腸の透視・撮影の造影補助

【用】(内) 透視開始に際して，造影剤投与開始直前あるいは投与開始後，年齢，胃内容積の個人差，造影の体位に応じて，約100～400mLの炭酸ガスの発生量に相当する量を，少量の水又は，造影剤と共に投与

7219．その他のX線造影剤

（イオジキサノール）Iodixanol

▶ビジパーク270注50mL

Visipaque 13.5g50mL1瓶　〔GEヘルスケア〕

【効】脳血管撮影，四肢血管撮影，逆行性尿路撮影，内視鏡的逆行性膵胆管撮影

【用】(注) 1回，次記の量を使用．血管内に投与する場合の総投与量は，270mgI/mL製剤は180mLまで．脳血管撮影：4～15mL．四肢血管撮影：8～80mL．逆行性尿路撮影：20～200mL，原液を生理食塩水で2倍希釈し用いることも可能．内視鏡的逆行性膵胆管撮影：3～40mL（注：1回の検査における総使用量）．非血管内への注入に際

しては，年齢，体重，症状，目的により適宜増減

……

（イオトロクス酸メグルミン）
Iotroxate meglumine

▶ビリスコピン点滴静注50

Biliscopin 5g100mL1瓶　〔バイエル〕

1mL中：	
イオトロクス酸	79.83mg
メグルミン	25.63mg

【効】胆嚢・胆管撮影
【用】(注) 本剤100mLを30～60分にわたり点滴静注．年齢，体重，症状により適宜増減

……

（イオトロラン）Iotrolan

▶イソビスト注300

Isovist 3g10mL1瓶　〔バイエル〕
【効】①子宮卵管撮影．②関節撮影
【用】(注) ①1回6～10mLを導管より子宮腔内に注入．年齢，体重，撮影部位の大きさにより適宜増減．②1回1～10mLを関節腔内に注入．年齢，体重，撮影部位の大きさにより適宜増減

……

（イオパミドール）Iopamidol

▶イオパミドール300注50mL「F」（放射線科）

Iopamidol 15g50mL1瓶　〔富士製薬〕

▶イオパミドール300注100mL「F」（放射線科）

Iopamidol 30g100mL1瓶
【効】①脳血管撮影．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影．⑨逆行性尿路撮影
【用】(注) 1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①6～13mL．②⑤30～50mL．③5～40mL．④20～50mL．⑥3～30mL．⑦100mL．⑧40～100mL．⑨5～200mL．⑥⑨原液又は生理食塩液で2～4倍希釈．⑦50mL以上は点滴静注．胸・腹部を高速らせんコンピューター断層撮影する場合は，対象部位により投与速度を調節．投与量は肝臓領域を除く胸・腹部の場合は100mLまで，肝臓領域の場合は150mLまで投与することができる．⑧50mL以上は点滴静注

……

（イオパミドール）Iopamidol

▶イオパミドール300注シリンジ100mL「F」（放射線科）

Iopamidol 30g100mL1筒　〔富士製薬〕
【効】①脳血管撮影．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影．⑨逆行性尿路撮影
【用】(注) 1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①6～13mL．②⑤30～50mL．③5～40mL．④20～50mL．⑥3～30mL．⑦100mL．⑧40～100mL．⑨5～200mL

……

（イオパミドール）Iopamidol

▶イオパミドール370注50mL「F」（放射線科）

Iopamidol 18.5g50mL1瓶　〔富士製薬〕

▶イオパミドール370注100mL「F」（放射線科）

Iopamidol 37g100mL1瓶
【効】①血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX

線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①④20～50mL．②⑤30～50mL．③5～40mL．⑥3～30mL．⑦100mL．⑧20～100mL．⑥原液又は生理食塩液で2～4倍希釈．⑦⑧50mL以上は点滴静注

……

(イオパミドール) Iopamidol

▶イオパミドール370注シリンジ100mL「F」(放射線科)

Iopamidol 37g100mL1筒　〔富士製薬〕

【効】①血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①④20～50mL．②⑤30～50mL．③5～40mL．⑥3～30mL．⑦100mL．⑧20～100mL

……

(イオプロミド) Iopromide

▶イオプロミド300注シリンジ100mL「BYL」

Iopromide 62.34%100mL1筒

〔バイエル〕

【効】①脳血管撮影．②胸部血管撮影．③腹部血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用，年齢，体重，症状，目的により適宜増減，複数回投与する場合には総量260mLまで．①5～15mL．②③5～50mL．④10～50mL．⑤20～40mL．⑥3～30mL．⑦⑧50～100mL

……

(イオプロミド) Iopromide

▶イオプロミド370注シリンジ100mL「BYL」

Iopromide 76.89%100mL1筒

〔バイエル〕

【効】①血管心臓撮影．②胸部血管撮影．③腹部血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用，複数回投与する場合には総量260mLまで．①3～40mL．②③5～50mL．④10～40mL．⑤20～40mL．⑥3～30mL．⑦⑧50～100mL

……

(イオヘキソール) Iohexol

▶オムニパーク240注10mL

Omnipaque 51.77%10mL1瓶

〔GEヘルスケア〕

【効】①コンピューター断層撮影による脳槽造影．②コンピューター断層撮影による脊髄造影．③頸部脊髄撮影．④頸部脊髄撮影．⑤胸部脊髄撮影．⑥腰部脊髄撮影

【用】(注) 1回，撮影の種類，穿刺部位に応じて次記の量を使用．年齢，体重，撮影部位の大きさにより適宜増減．①腰椎5～10mL（ヨード含有量：1,200～2,400mg）．②④⑤⑥腰椎8～12mL（ヨード含有量：1,920～2,880

mg）．③外側頸椎8～10mL（ヨード含有量：1,920～2,400mg）

……

（イオヘキソール）Iohexol

▶オムニパーク240注シリンジ100mL（放射線科）

Omnipaque 51.77%100mL1筒

〔GEヘルスケア〕

【効】①四肢血管撮影．②コンピューター断層撮影における造影．③静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回，次記の量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①25～50mL．②40～100mL．③60～100mL

……

（イオヘキソール）Iohexol

▶オムニパーク300注100mL（放射線科）

Omnipaque 64.71%100mL1瓶

〔GEヘルスケア〕

【効】①脳血管撮影．②選択的血管撮影．③四肢血管撮影．④ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥コンピューター断層撮影における造影．⑦静脈性尿路撮影

【用】(注) 次の1回量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①5～15mL．②5～50mL．③10～50mL．④1.5～50mL．⑤20～50mL．⑥40～100mL〈50mL以上は点滴（高速ラセンコンピューター断層撮影で腹部の撮影を行う場合は150mLまで投与可）〉．⑦50～100mL（60mL以上は点滴）

……

（イオヘキソール）Iohexol

▶オムニパーク300注シリンジ50mL（放射線科）

Omnipaque 64.71%50mL1筒

〔GEヘルスケア〕

▶オムニパーク300注シリンジ100mL（放射線科）

Omnipaque 64.71%100mL1筒

▶オムニパーク300注シリンジ125mL（放射線科）

Omnipaque 64.71%125mL1筒

▶オムニパーク300注シリンジ150mL（放射線科）

Omnipaque 64.71%150mL1筒

【効】①脳血管撮影．②選択的血管撮影．③四肢血管撮影．④ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥コンピューター断層撮影における造影．⑦静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回，次記の量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①5～15mL．②5～50mL．③10～50mL．④1.5～50mL．⑤20～50mL．⑥40～100mL（高速ラセンコンピューター断層撮影で腹部の撮影を行う場合，150mLまで投与可能）．⑦50～100mL

……

（イオヘキソール）Iohexol

▶オムニパーク350注50mL（放射線科）

Omnipaque 75.49%50mL1瓶

〔GEヘルスケア〕

▶オムニパーク350注100mL（放射線科）

Omnipaque 75.49%100mL1瓶

【効】①血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥コンピューター断層撮影における造影．⑦静脈性尿路撮影．⑧小児血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）

【用】(注) 1回，次記の量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①心腔内撮影：20～40mL．冠状動脈撮影：3～8mL．肺動脈撮影：20～40mL．②30～50mL．③5～50mL．④10～50mL．⑤20～50mL．⑥40～100mL．50mL以上投与するときは通常点滴とする．⑦40mL．⑧心腔内・肺動脈・上行大動脈撮影：0.5～2.0mL/kg．冠状動脈撮影：2.0～4.0mL

……

（イオヘキソール）Iohexol

▶オムニパーク350注シリンジ100mL（放射線科）

Omnipaque 75.49%100mL1筒 〔GEヘルスケア〕

【効】①血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥コンピューター断層撮影における造影．⑦静脈性尿路撮影．⑧小児血管心臓撮影（肺動脈撮影を含む）

【用】(注) 1回，次記の量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①心腔内撮影：20～40mL．冠状動脈撮影：3～8mL．肺動脈撮影：20～40mL．②30～50mL．③5～50mL．④10～50mL．⑤20～50mL．⑥40～100mL．⑦40mL．⑧心腔内・肺動脈・上行大動脈撮影：0.5～2.0mL/kg．冠状動脈撮影：2.0～4.0mL

……

（イオベルソール）Ioversol

▶オプチレイ320注シリンジ100mL（放射線科）

Optiray 32g100mL1筒 〔ゲルベ〕

【効】①脳血管撮影．②大動脈撮影．③選択的血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．①5～15mL．②30～50mL．③5～60mL．④10～50mL．⑤3～50mL．⑥30～60mL．⑦50～100mL．⑧40～100mL

……

（イオメプロール）Iomeprol

▶イオメロン300注20mL（放射線科）

Iomeron 6g20mL1瓶 〔ブラッコ〕

▶イオメロン300注50mL（放射線科）

Iomeron 15g50mL1瓶

▶イオメロン300注100mL（放射線科）

Iomeron 30g100mL1瓶

【効】①脳血管撮影．②胸部血管撮影．③腹部血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注) 1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．複数回投与する場合は総量250mLまで．①5～15mL．②5～50mL．③5～60mL．④10～80mL．⑤10～50mL．⑥3～40mL．⑦⑧40～100mL（適宜点滴静注）

……

（イオメプロール）Iomeprol

▶イオメロン300注シリンジ100mL（放射線科）

Iomeron 30g100mL1筒 〔ブラッコ〕

【効】①コンピューター断層撮影におけ

る造影．②静脈性尿路撮影．③脳血管撮影．④胸部血管撮影．⑤腹部血管撮影．⑥四肢血管撮影．⑦ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑧ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影

【用】(注）1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．複数回投与する場合は総量250mLまで．①40～100mL．②40～100mL．③5～15mL．④5～50mL．⑤5～60mL．⑥10～80mL．⑦10～50mL．⑧3～40mL

……

（イオメプロール）Iomeprol

▶イオメロン350注50mL（放射線科）

Iomeron 17.5g50mL1瓶　〔ブラッコ〕

▶イオメロン350注100mL（放射線科）

Iomeron 35g100mL1瓶

【効】①心臓血管撮影．②胸部血管撮影．③腹部血管撮影．④四肢血管撮影．⑤ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑥ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影．⑦コンピューター断層撮影における造影．⑧静脈性尿路撮影

【用】(注）1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．複数回投与する場合は総量250mLまで．①心腔内撮影：20～50mL，冠状動脈撮影：3～10mL．②5～50mL．③5～60mL．④10～80mL．⑤10～50mL．⑥3～40mL．⑦40～100mL．肝臓領域のダイナミックコンピューター断層撮影における造影の場合には，1.8mL/kgを静脈内投与可（最大投与量は135mL）．⑧30～100mL（⑦⑧適宜点滴静注）

……

（イオメプロール）Iomeprol

▶イオメロン350注シリンジ75mL（放射線科）

Iomeron 26.25g75mL1筒　〔ブラッコ〕

▶イオメロン350注シリンジ100mL（放射線科）

Iomeron 35g100mL1筒

▶イオメロン350注シリンジ135mL（放射線科）

Iomeron 47.25g135mL1筒

【効】①コンピューター断層撮影における造影．②静脈性尿路撮影．③心臓血管撮影．④胸部血管撮影．⑤腹部血管撮影．⑥四肢血管撮影．⑦ディジタルX線撮影法による静脈性血管撮影．⑧ディジタルX線撮影法による動脈性血管撮影

【用】(注）1回次記量を使用．年齢，体重，症状，目的により適宜増減．複数回投与する場合は総量250mLまで．①40～100mL．肝臓領域のダイナミックコンピューター断層撮影における造影の場合には，1.8mL/kgを静脈内投与可（最大投与量は135mL）．②30～100mL．③心腔内撮影：20～50mL，冠状動脈撮影：3～10mL．④5～50mL．⑤5～60mL．⑥10～80mL．⑦10～50mL．⑧3～40mL

……

722. 機能検査用試薬

7223. 内分泌機能検査用試薬

（L－アルギニン塩酸塩）L-arginine hydrochloride

▶アルギニン点滴静注30g「AY」

Arginine 30g300mL1袋　〔味の素〕

【効】下垂体機能検査に使用．正常反応は個々の施設で設定されるべきであるが，通常正常人では注射開始後60～120分でピークに達し，ラジオイムノ

アッセイによる血中成長ホルモン値は10ng/mLになる．しかし，前値が低値でかつ最高値が5ng/mLをこえない場合には再度本試験を行って判定することが望ましい

【用】(注) 被検者を，12時間～14時間空腹にし，30分間安静にさせた後に，5mL（L-アルギニン塩酸塩0.5g相当量）/kgの割合の量〔例えば，体重50kgの人は250mL（L-アルギニン塩酸塩25g相当量），60kgの人は300mL（L-アルギニン塩酸塩30g相当量）を使用〕を，静脈内に，約30分間にて，持続点滴．血漿成長ホルモン測定用の採血は，点滴開始前，開始後30分，60分，90分，120分，150分にわたり分離し，その血漿中の成長ホルモンの測定を行う

……

（ゴナドレリン酢酸塩）Gonadorelin acetate

▶LH－RH注0.1mg「ニプロ」

LH-RH 0.1mg1mL1管　〔ニプロES〕

【効】下垂体LH分泌機能検査．正常反応は個々の施設によって設定されるべきであるが，通常，正常人では投与後30分で血中LH値がピークに達し，ラジオイムノアッセイによる血中のそれは30mIU/mL以上になる．しかし，投与後30分の血中LH値だけで十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい．なお，判定に当たっては，次の点を考慮することが望ましい．(1) 皮下・筋肉内注射時の血中LH反応は，静脈内注射時のそれより低いと考えられる．(2) 排卵期の女性は投与前血中レベル及び投与後の血中LH反応が高く，小児では低い

【用】(注) 1回1管を静脈内，皮下注又は筋注．静注の場合は，生理食塩液，ブドウ糖注射液あるいは，注射用水5～10mLに混じて，徐々に注射

……

（コルチコレリン（ヒト））Corticorelin (human)

▶ヒトCRH静注用100μg「ニプロ」

HCRH 100μg1瓶（溶解液1mL付）〔ニプロES〕

【効】視床下部・下垂体・副腎皮質系ホルモン分泌機能検査．〈判定基準〉血中ACTH値及び血中コルチゾール値から判定を行う．血中ACTH値は測定方法，試験実施時刻等により異なるので正常反応は個々の施設において設定されるべきであるが，通常，正常人では，午前9時ごろ試験を行った場合，ラジオイムノアッセイ法による測定にて投与前15pg/mL程度で投与後30分に最高濃度に達し投与前値の3倍程度となる．しかし投与後30分の血中ACTH値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい．血中コルチゾール値は測定方法，試験実施時刻等により異なるので正常反応は個々の施設において設定されるべきであるが，通常，正常人では，午前9時ごろ試験を行った場合，ラジオイムノアッセイ法による測定にて投与前10μg/dL程度で投与後60分に最高濃度に達し投与前値の2倍程度となる．しかし投与後60分の血中コルチゾール値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい

【用】(注) 本剤を生理食塩液1mLに溶解し，成人には100μgを，小児には1.5μg/kgを早朝空腹時，静脈内に30秒程

度かけて徐々に注射

（テリパラチド酢酸塩）Teriparatide acetate

▶テリパラチド酢酸塩静注用100「旭化成」(要時)

Teriparatide acetate 100酢酸テリパラチド単位1瓶　〔旭化成〕

【効】Ellsworth-Howard試験

【用】(注) 1回100テリパラチド酢酸塩単位を用時，生食液3mLに溶解して静注．体表面積が1㎡未満の小児：100テリパラチド酢酸塩単位/㎡．実施方法，判定基準：添付文書参照

（プラルモレリン塩酸塩）Pralmorelin hydrochloride

▶注射用GHRP科研100

GHRP 100μg1瓶（溶解液10mL付）　〔科研〕

【効】成長ホルモン分泌不全症の診断

【用】(注) 投与直前に生理食塩液10mLで溶解し，4～18歳未満：2μg/kg（体重50kg以上は100μg），18歳以上：100μgを空腹時緩徐に静注.

〈判定方法〉血中成長ホルモン値は測定法等により異なるので，正常反応は個々の施設において設定されるべきであるが，通常，本剤投与後15分から60分までに血中成長ホルモン値が最高濃度に達する．重症成長ホルモン分泌不全症患者では，本剤投与後の成長ホルモン最高血中濃度は15ng/mL（遺伝子組換え型の成長ホルモンを標準品とした場合は9ng/mL）以下となる．しかし，本試験での血中成長ホルモン値が15ng/mL（遺伝子組換え型の成長ホルモンを標準品とした場合は9ng/mL）を超えても，他の所見から重症成長ホルモン分泌不全症が疑われる場合は，他の刺激試験を考慮すること．採血は，投与前，投与後15分，30分，45分，60分に行い，その血清中の成長ホルモンの濃度を測定する

（プロチレリン）Protirelin

▶TRH注0.5mg「ニプロ」

TRH 0.5mg1mL1管　〔ニプロES〕

【効】①下垂体TSH分泌機能検査：正常反応は個々の施設によって設定されるべきであるが，通常，正常人では投与後30分で血中TSH値がピークに達し，ラジオイムノアッセイによる血中のそれは10μU/mL以上になる．しかし，投与後30分の血中TSH値だけで十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい．なお，皮下注時の血中TSH反応は，静注時のそれより低いと考えられるので判定に当たってはこの点を考慮することが望ましい.

②下垂体プロラクチン分泌機能検査：正常反応は個々の施設によって設定されるべきであるが，通常，正常人では投与後15～30分までに血中プロラクチン値がピークに達し，ラジオイムノアッセイによる血中のそれは20ng/mL以上になる．しかし，投与後30分までの血中プロラクチン値だけで十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後経時的に測定し，判定することが望ましい

【用】(注) ①1回0.5mgを皮下注又は静注．静注の場合は，生理食塩液，ブドウ糖注射液あるいは注射用水5～10mLに混じて，徐々に．②1回0.1～0.5mgを生理食塩液，ブドウ糖注射液あるいは注射用水5～10mLに混じて，徐々に静注

（プロチレリン酒石酸塩水和物）
Protirelin tartrate hydrate

▶ヒルトニン0.5mg注射液

Hirtonin 0.5mg1mL1管　〔武田テバ〕

【効】①次記疾患に伴う昏睡・半昏睡を除く遷延性意識障害：頭部外傷，クモ膜下出血（但し，意識障害固定期間3週以内）．②脊髄小脳変性症における運動失調の改善．③下垂体TSH分泌機能検査．（1）採血時間：本剤注射前と注射後30分に採血するが，必要に応じて，更に経時的に採血．（2）測定方法：TSH測定キットを使用し，ラジオイムノアッセイ法により測定．（3）正常範囲：血中TSHの正常範囲はラジオイムノアッセイの操作法及び判定基準により若干異なるので，施設ごとに設定すべきであるが，通常，正常人では本剤投与後30分でピークに達し，血中TSH値は10μU/mL以上になる．また，投与前の血中TSH値は5μU/mL以下である

【用】（注）①疾患に応じて，次記の用量を1日1回10日間静注又は点滴静注．静注の場合，生理食塩液，ブドウ糖注射液又は注射用水5～10mLに希釈し，徐々に．頭部外傷：1回0.732～2.92mg（プロチレリンとして0.5～2mg）．クモ膜下出血（意識障害固定期間3週以内）：1回2.92mg（プロチレリンとして2mg）．②1日1回0.732～2.92mg（プロチレリンとして0.5～2mg）を筋注又は静注するが，重症例には2.92mg（プロチレリンとして2mg）．2～3週間連日注射した後，2～3週間の休薬期間をおく．以後，これを反復するか，週2～3回の間欠注射を行う．静注の場合，生理食塩液，ブドウ糖注射液又は注射用水5～10mLに希釈し，徐々に．③1回0.732mg（プロチレリンとして0.5mg）を静注又は皮下注．静注の場合，生理食塩液あるいは注射用水5～10mLに希釈し，徐々に注射

……

（メチラポン）Metyrapone

▶メトピロンカプセル250mg（要時）

Metopiron 250mg1カプセル　〔武田〕

【効】①下垂体ACTH分泌予備能の測定．②クッシング症候群

【用】（内）①1回500～750mgを1日6回4時間毎．小児：1回15mg/kgを1日6回4時間毎．1回の最小量は250mgが望ましい．②成人・小児：1回250mg～1gを1日1～4回．状態により適宜増減

……

7224．肝機能検査用試薬

（インドシアニングリーン）Indocyanine green

▶ジアグノグリーン注射用25mg

Diagnogreen 25mg1瓶（溶解液10mL付）　〔第一三共〕

【効】①肝機能検査（血漿消失率，血中停滞率及び肝血流量測定）：肝疾患の診断，予後治癒の判定．②循環機能検査（心拍出量測定，平均循環時間又は異常血流量測定）：心臓血管系疾患の診断．③血管及び組織の血流評価．④次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌，悪性黒色腫．⑤肝外胆管の描出

【用】（注）①血漿消失率測定及び血中停滞率測定の場合：0.5mg/kgに相当する量を注射用水で5mg/mL程度に希釈し，肘静脈より30秒以内に症状に注意しながら徐々に静注．肝血流量測定の場合：25mgをできるだけ少量の注射用水に溶かした後，生理食塩液で2.5～5mg/mLの濃度に希釈し，3mgに相当す

る前記溶液を静注．その後引き続き0.27～0.49mg/分の割合で約50分間採血が終るまで一定速度で点滴静注．②目的に応じて心腔内より末梢静脈に至る種々の血管部位に溶液を注入するが通常前腕静脈から行う．1人当たり1回量は5～10mg，すなわち1～2mL程度．小児：体重に応じて減量．（添付文書の「本検査の原理及び測定法」の項参照）．③25mgを5mLの注射用水で溶解し，0.04～0.3mg/kgを静注．脳神経外科手術時における脳血管の造影の場合，25mgを5mLの注射用水で溶解し，0.1～0.3mg/kgを静注．④乳癌のセンチネルリンパ節の同定：25mgを5mLの注射用水で溶解し，5mL以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に分割投与．悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定：25mgを5mLの注射用水で溶解し，1mLを悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に分割投与．⑤25mgを10mLの注射用水で溶解し，1mLを静注

72

7225．腎機能検査用試薬

（インジゴカルミン）Indigocarmine

▶インジゴカルミン注20mg「AFP」

Indigocarmine 20mg5mL1管

〔アルフレッサファーマ〕

【効】①腎機能検査（分腎機能測定による）．②次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌，悪性黒色腫

【用】(注) ①20～40mg（5～10mL）を静注した後，膀胱鏡で初排泄時間を調べる．〈参考〉健康成人の初排泄時間は3～5分で，遅くとも10分以内であれば機能異常ではない．腎機能障害がある場合，初排泄時間は遅延する．〔注〕色素初排泄時間の他に，色素が尿中排泄最高濃度に達する時間（正常5～7分），排泄持続時間（正常90分）を調べる場合もある．②乳癌のセンチネルリンパ節の同定：20mg（5mL）以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に適宜分割して投与．悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定：4～12mg（1～3mL）を悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に適宜分割して投与

7229．その他の機能検査用試薬

（エドロホニウム塩化物）Edrophonium chloride

▶アンチレクス静注10mg 劇

Antirex 10mg1mL1管 〔杏林〕

【効】①重症筋無力症の診断．②筋弛緩剤投与後の遷延性呼吸抑制の作用機序の鑑別診断

【用】(注) ①1回10mgを静注．その際，まず初めに2mgを15～30秒かけて注射し，45秒後に反応をみた上で必要に応じて残りの8mgを注射．②5～10mgを30～40秒かけて静注．筋弛緩状態が改善されれば非脱分極性ブロック，筋弛緩状態が増強されれば脱分極性ブロックと判定する．必要があれば5～10分以内に同量を反復投与．年齢により適宜増減

（グルカゴン）Glucagon

▶グルカゴンGノボ注射用1mg 劇

Glucagon G novo 1mg1瓶（溶解液1mL付） 〔ノボノルディスク〕

【効】①消化管のX線及び内視鏡検査の前処置．②低血糖時の救急処置．③成長ホルモン分泌機能検査．④肝型糖原病検査．⑤胃の内視鏡的治療の前処置

【用】(注) ①1mgを1mLの注射用水に溶解し，0.5～1mgを筋注又は静注．年

齢，症状により適宜増減．②1mgを1mLの注射用水に溶解し，筋注又は静注．③1mgを1mLの注射用水に溶解し，0.03mg/kgを空腹時に皮下注．最大投与量1mg．〔判定基準〕血中hGH値は，測定方法，患者の状態等の関連で異なるため，明確に規定しえないが，通常，正常人では，本剤投与後60～180分でピークに達し，10ng/mL以上を示す．血中hGH値が5ng/mL以下の場合hGH分泌不全とする．なお，本剤投与後60分以降は30分毎に180分まで測定し，判定することが望ましい．④1mgを生理食塩液20mLに溶かし，3分かけて静注．小児：1mgを1mLの注射用水に溶解し，0.03mg/kgを筋注．1mgまで．〔判定基準〕正常反応は個々の施設で設定されるべきであるが，通常，正常小児では，本剤筋注後30～60分で血糖はピークに達し，前値より25mg/dL以上上昇する．正常成人では，本剤の静注後15～30分でピークに達し，前値より30～60mg/dL上昇する．しかし，投与後の血糖のピーク値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は，投与後15～30分毎に測定し，判定することが望ましい．⑤1mgを1mLの注射用水に溶解し，筋注又は静注．内視鏡的治療中に消化管運動が再開し，治療に困難を来した場合又はその可能性がある場合，1mgを追加投与．本剤の作用発現時間は，筋注の場合約5分，静注の場合1分以内であり，作用持続時間については，筋注の場合約25分間，静注の場合15～20分間である

729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

（アミノレブリン酸塩酸塩）Aminolevulinic acid hydrochloride

▶アラグリオ内用剤1.5g

Alaglio 1.5g1瓶　〔日本化薬〕

【効】経尿道的膀胱腫瘍切除術時における筋層非浸潤性膀胱癌の可視化

【用】(内) 20mg/kgを膀胱鏡挿入3時間前（範囲：2～4時間前）に水に溶解して投与

（アミノレブリン酸塩酸塩）Aminolevulinic acid hydrochloride

▶アラベル内用剤1.5g

Alabel 1.5g1瓶　〔SBI〕

【効】悪性神経膠腫の腫瘍摘出術中における腫瘍組織の可視化

【用】(内) 20mg/kgを，手術時の麻酔導入前3時間（範囲：2～4時間）に，水に溶解して投与

（アレルゲンエキス）Allergen extract

▶アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」(処置)

Allergen extract 1mL1瓶　〔鳥居〕

【効】診断：アレルギー性疾患のアレルゲンの確認

【用】(注) 乱刺又は切皮法により皮膚面に出血しない程度に傷をつけ，本品1滴を滴下し，15～30分後に膨疹径が対照の2倍以上又は5mm以上を陽性とする

（アレルゲンパッチテスト試薬）Allergen patch test

▶パッチテスト試薬

Patch test 5mL1包又は5g1包　〔鳥居〕

【効】アレルギー性皮膚疾患のアレルゲンの確認
【用】(外) 本品の1滴を適当な布等に塗布し，皮膚面に2日間貼付し，剥がしてから30分から1時間後及び1日後に反応を以下の基準により判定する．必要に応じて3～5日後にも同様に判定する．－：反応なし，？＋：弱い紅斑，＋：紅斑＋浸潤＋ときに丘疹，＋＋：紅斑＋浸潤＋丘疹＋小水疱，＋＋＋：大水疱

……

（アレルゲンパッチテスト試薬）Allergen patch test

▶パッチテストパネル（S）

Patch test panel (S) 2枚1組
〔佐藤製薬〕
【効】アレルギー性皮膚疾患のアレルゲンの確認
【用】(外) 本剤を皮膚面に貼付する．貼付2日後に本剤を剥がし，剥がしてから30分から1時間後及び1日又は2日後に反応を以下の基準により判定する．なお，必要に応じて剥がしてから3～5日後にも同様に判定する．－：反応なし，＋？：紅斑のみ，＋：紅斑＋浸潤，丘疹，＋＋：紅斑＋浸潤＋丘疹＋小水疱，＋＋＋：大水疱，IR：刺激反応

……

（インドシアニングリーン）Indocyanine green

▶オフサグリーン静注用25mg

Ophthagreen 25mg1瓶（溶解液3mL付）
〔参天〕
【効】網脈絡膜血管の造影
【用】(注) 25mgを注射用蒸留水水2mLに溶解し，肘静脈より速やかに静注

……

（塩化マンガン四水和物）Manganese chloride tetrahydrate

▶ボースデル内用液10（放射線科）

Bothdel 10mg250mL1袋 〔協和キリン〕
【効】磁気共鳴胆道膵管撮影における消化管陰性造影
【用】(内) マンガンとして10mg（1袋250mL）を経口投与

……

（ガドキセト酸ナトリウム）Gadoxetate sodium

▶EOB・プリモビスト注シリンジ（放射線科）

EOB・Primovist 1814.3mg10mL1筒
〔バイエル〕
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の造影
【用】(注) 0.1mL/kgを静注

……

（ガドテリドール）Gadoteridol

▶プロハンス静注シリンジ13mL（放射線科）

ProHance 3630.90mg13mL1筒
〔エーザイ〕
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における次記造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影
【用】(注) 0.2mL/kgを静注，腎臓を対象とする場合には0.1mL/kgを静注．転移性脳腫瘍が疑われる患者：0.2mL/kg初回投与後，腫瘍が検出されないか，造影効果不十分であった場合には初回投与後30分以内に0.2mL/kgを追加可

……

（ガドテル酸メグルミン）Meglumine gadoterate

▶マグネスコープ静注38%シリンジ10mL（放射線科）

Magnescope 3.7695g10mL1筒〔ゲルベ〕

▶マグネスコープ静注38%シリンジ15mL（放射線科）
Magnescope 5.6543g15mL1筒
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における次の造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影
【用】(注) 0.2mL/kg静注，腎臓を対象とする場合には0.1mL/kg，必要に応じて0.2mL/kgまで

（ガドブトロール）Gadobutrol
▶ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ5mL
Gadovist 60.47%5mL1筒　〔バイエル〕
▶ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ7.5mL
Gadovist 60.47%7.5mL1筒
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における次記造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影
【用】(注) 0.1mL/kgを静注

（デンプン部分加水分解物）Partial hydrolysate of starch
▶トレーランG液50g
Trelan G 50g150mL1瓶　〔エイワイ〕
▶トレーランG液75g
Trelan G 75g225mL1瓶　〔味の素〕
【効】糖尿病診断時の糖負荷試験に用いる
【用】(内) ブドウ糖として，1回50g，75g，又は100g．小児：1.75g/kg

（尿素（13C））Urea (13C)
▶ユービット錠100mg（処置）
Ubit 100mg1錠　〔大塚〕
【効】ヘリコバクター・ピロリの感染診断
【用】(内) 100mgを空腹時．判定基準は添付文書参照

（ヒスタミン二塩酸塩）Histamine dihydrochloride
▶アレルゲンスクラッチエキス陽性対照液「トリイ」ヒスタミン二塩酸塩（処置）
Histamine dihydrochloride 2mL1瓶
〔鳥居〕
【効】診断：アレルゲンによる皮膚反応の陽性対照
【用】(注) 通常乱刺（プリック）又は切皮（スクラッチ）法により皮膚面に出血しない程度に傷をつけ，本剤1滴を滴下し，アレルゲン検査時の陽性対照とする

（フェルカルボトラン）Ferucarbotran
▶リゾビスト注（放射線科）
Resovist 44.6mg1.6mL1瓶　〔PDR〕
【効】磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の局在診断のための肝臓造影
【用】(注) 0.016mL/kg（鉄として0.45 mg/kg＝8μmol/kg）を静注．1.4mLまで．過剰量の投与あるいは追加投与はしない

（フェントラミンメシル酸塩）Phentolamine mesilate
▶レギチーン注射液5mg
Regitin 5mg1mL1管　〔ノバルティス〕
【効】①褐色細胞腫の手術前・手術中の血圧調整．②褐色細胞腫の診断
【用】(注) ①手術前に5mgを静注又は筋注．小児：1mgを静注又は筋注．年齢，症状により適宜増減．手術中1～5mg適時静注．年齢，症状により適宜増減．②5mgを静注又は筋注．小児：1mgを静注又は3mgを筋注

72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

（フルオレセインナトリウム）
Fluorescein sodium

▶フルオレサイト静注500mg㊁
Fluorescite 500mg5mL1瓶
〔ノバルティス〕
【効】ぶどう膜・網膜・視神経等の疾患の診断
【用】(注) 200～500mgを肘静脈に注射

（ペルフルブタン）Perflubutane

▶ソナゾイド注射用16μL
Sonazoid 16μL1瓶（溶解液2mL付）
〔GEヘルスケア〕
【効】超音波検査における次記造影：肝腫瘤性病変，乳房腫瘤性病変
【用】(注) 16μL（1バイアル）を添付の注射用水2mLで懸濁し，1回懸濁液として0.015mL/kgを静注

73. 公衆衛生用薬

731. 防腐剤

7319. その他の防腐剤

（安息香）Anxixiang

▶安息香チンキ㊁

Anxixiang 500mL1瓶　〔司生堂〕

【効】創傷の防腐，製剤の乳化，製剤原料

【用】(外) 適量を水剤等に混和し外用する

……

732. 防疫用殺菌消毒剤

7321. アルコール及びアルデヒド製剤

（過酢酸）Peracetic acid

▶アセサイド6%消毒液　劇

Acecide 第一剤（主剤）と添付の第二剤（緩衝化剤）を混和して使用する　〔サラヤ〕

【効】医療器具の化学的滅菌又は殺菌・消毒

【用】(外) 1. 調製法：本品の実用液の調製は，次の方法による．第一剤50mL，第二剤50mL及び精製水900mLの割合で混和し，0.3w/v%実用液を製する

2. 使用方法：(1) あらかじめ洗浄，水洗を行った医療器具を液に完全に浸漬する．細孔のある器具類や構造の複雑な器具類は，実用液を加圧注入又は吸引することにより，実用液と十分に接触させる．(2) 5分以上浸漬する．芽胞の殺滅を要する場合は10分以上浸漬する．(3) 浸漬後，取り出した医療器具を，原則として滅菌水を用い，流水で15秒以上すすぐ．使用目的により水を使用することもできる．細孔のある器具類や構造の複雑な器具類は，内孔等に薬液が残りやすいので，水の加圧注入やすすぎ時間を延長するなどして十分にすすぐ

……

（フタラール）Phtharal

▶ディスオーパ消毒液0.55%　劇

Disopa 0.55%3.8L1本

〔ジョンソン・エンド・ジョンソン〕

【効】医療器具の化学的殺菌・消毒

【用】(外) 1. 調製法：本剤は原液のまま使用すること

2. 使用方法：(1) 医療器具等は本剤に浸漬させる前に水又は酵素洗浄剤を用いてじゅうぶんに洗浄する．(2) 器具等の消毒には，本剤に5分以上浸漬させる．(3) 浸漬後，取り出した器具等は，水又は滅菌水でじゅうぶんにすすぎ，本剤を除去する．(4) 細孔を有する等構造の複雑な器具類は，内孔部への注入等の操作により，本剤とじゅうぶんに接触させること．またすすぎの際，内孔部への水の注入等の操作により，本剤をじゅうぶんに除去すること

……

79. その他の治療を主目的としない医薬品

799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品

（アデノシン）Adenosine

▶アデノシン負荷用静注60mgシリンジ「FRI」後

Adenosine 60mg20mL1筒　〔PDR〕

【効】十分に運動負荷をかけられない患者において心筋血流シンチグラフィによる心臓疾患の診断を行う場合の負荷誘導

【用】(注) 1分間当たり120μg/kgを6分間持続静脈内投与（アデノシン総投与量0.72mg/kg）

……

（l－メントール）L-menthol

▶ミンクリア内用散布液0.8%（消化器内視鏡センター）

Minclea 160mg20mL1筒　〔富士製薬〕

【効】上部消化管内視鏡時の胃蠕動運動の抑制

【用】(内) 160mg（本剤20mL）を内視鏡の鉗子口より胃幽門前庭部に行きわたるように散布

……

（D－ソルビトール）D-sorbitol

▶D－ソルビトール経口液75%「コーワ」

D-sorbitol 75g100mL1本　〔興和〕

【効】①消化管のX線造影の迅速化，消化管のX線造影時の便秘の防止．②経口的栄養補給

【用】(内) ①X線造影剤に添加．添加量はX線造影剤中の硫酸バリウム100gに対してD-ソルビトールとして10～20g（13～27mL）．②必要量を経口投与

……

（ニコチン）Nicotine

▶ニコチネルTTS10（院外）

Nicotinell（17.5mg）10cm²1枚　〔ノバルティス〕

▶ニコチネルTTS20（院外）

Nicotinell（35mg）20cm²1枚

▶ニコチネルTTS30（院外）

Nicotinell（52.5mg）30cm²1枚

【効】循環器疾患，呼吸器疾患，消化器疾患，代謝性疾患等の基礎疾患を持ち，医師により禁煙が必要と診断された禁煙意志の強い喫煙者が，医師の指導の下に行う禁煙の補助

【用】(外) ニコチネルTTS10（ニコチンとして17.5mg含有），ニコチネルTTS20（ニコチンとして35mg含有）又はニコチネルTTS30（ニコチンとして52.5mg含有）を1日1回1枚，24時間貼付．最初の4週間はニコチネルTTS30から貼付し，次の2週間はニコチネルTTS20を貼付し，最後の2週間はニコチネルTTS10を貼付．最初の4週間に減量の必要が生じた場合，ニコチネルTTS20を貼付．10週間を超えて継続投与しない

……

（バレニクリン酒石酸塩）Varenicline tartrate

▶チャンピックス錠0.5mg（院外）劇

Champix 0.5mg1錠　〔ファイザー〕

▶チャンピックス錠1mg（院外）劇

Champix 1mg1錠

【効】ニコチン依存症の喫煙者に対する禁煙の補助

【用】(内) 第1～3日目は0.5mgを1日1回食後，第4～7日目は0.5mgを1日2回朝夕食後，第8日目以降は1mgを1日2回朝夕食後．投与期間は12週間

（プロナーゼ）Pronase

▶ガスチーム散4万単位/g（消化器内視鏡センター）

Gaszyme 20,000単位0.5g1包〔日医工〕

【効】胃内視鏡検査における胃内粘液の溶解除去

【用】(内）検査15～30分前に，20,000単位を炭酸水素ナトリウム1gとともに約50～80mLの水に溶かし，経口投与

▶ニフレック配合内用剤

Niflec 137.155g1袋　〔EA〕

1袋（137.155g）中：	
塩化ナトリウム	2.93g
塩化カリウム	1.485g
炭酸水素ナトリウム	3.37g
無水硫酸ナトリウム	11.37g

【効】①大腸内視鏡検査，バリウム注腸X線造影検査における腸管内容物の排除．②大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

【用】(内）本品1袋を水に溶解して約2Lとし，溶解液とする．1回溶解液2～4Lを約1L/時で投与．ただし，排泄液が透明になった時点で投与を終了．4Lまで．①1）大腸内視鏡検査前処置．a）検査当日に投与する場合：当日の朝食は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約4時間前より投与開始．b）検査前日に投与する場合：前日の夕食後は絶食（水分摂取のみ可），夕食後約1時間以上経過した後投与開始．前日の朝・昼食は残渣の少ないもの，夕食は固形物の入っていない液状食．2）バリウム注腸X線造影検査前処置：検査当日の朝は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約6時間前から投与開始．溶解液の投与開始時にモサプリドクエン酸塩として20mgを溶解液（約180mL）で投与．溶解液投与終了後，モサプリドクエン酸塩として20mgを少量の水で投与．②手術前日の昼食後は絶食（水分摂取のみ可），昼食後約3時間以上経過した後投与開始

▶ピコプレップ配合内用剤

Picoprep 1包　〔日本ケミファ〕

1包（16.1g）中：	
ピコスルファートナトリウム水和物	10mg
酸化マグネシウム	3.5g
無水クエン酸	12g

【効】大腸内視鏡検査及び大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

【用】(内）1回1包を約150mLの水に溶解し，検査又は手術前に2回投与．1回目の服用後は，1回250mLの透明な飲料を数時間かけて最低5回，2回目の服用後は1回250mLの透明な飲料を検査又は手術の2時間前までに最低3回飲用

▶ビジクリア配合錠（要時）

Visiclear 1錠　〔ゼリア〕

1錠中：	
リン酸二水素ナトリウム一水和物	734.7mg
無水リン酸水素二ナトリウム	265.3mg

【効】大腸内視鏡検査の前処置における腸管内容物の排除

【用】(内）大腸内視鏡検査開始の4～6時間前から1回あたり5錠ずつ，約200mLの水とともに15分毎に計10回（計50錠）

▶ミオテクター冠血管注

Miotecter 1瓶1管1組　〔扶桑〕

A液495mL中：

塩化ナトリウム	3214.2mg
塩化カリウム	596.4mg
塩化マグネシウム（6水塩）	1626.4mg
塩化カルシウム（2水塩）	88.2mg

B液5mL中：

炭酸水素ナトリウム	420.0mg

AB混合液の電解質濃度：

Na^+	120.0mEq/L
K^+	16.0mEq/L
Mg^{2+}	32.0mEq/L
Ca^{2+}	2.4mEq/L
HCO_3^-	10.0mEq/L
Cl^-	160.4mEq/L

【効】低体温体外循環下，大動脈を遮断し実施される心臓外科手術における，心停止及び心筋保護

【用】(注）用時A液にB液を全量添加し，十分に混合して使用．A液にB液を混合後，4℃前後に冷却し，人工心肺装置を用い，患者を体外循環下に置き，体外循環灌流温を予定の低温にした後，上行大動脈を遮断し，直ちに，10～20mL/kgを，順行性冠灌流にて注入する場合は2～4分かけて冠状動脈（大動脈基部）に，また，逆行性冠灌流にて注入する場合は4～7分かけて冠状静脈（冠状静脈洞）に注入．心停止が得られない場合は，心停止が得られるまで適宜増量．同時に，心嚢内に4℃前後に冷却した局所冷却液（生理食塩液，リンゲル液，乳酸リンゲル液等）を持続的若しくは定期的に注入し，あるいはアイススラッシュを用いて，心臓の局所冷却を維持．以後，20～30分ごとに，本剤（A，B混合液）を初回注入量の半量を目安に心停止が維持できるよう追加注入．途中で心機能が回復した場合，若しくは心筋温が15～20℃以上に上昇した場合は，速やかに心停止が得られるまで追加注入を行う．本剤（A，B混合液）の注入に当たっては，順行性冠灌流を基本とし，順行性冠灌流のみでは本剤が心筋に十分行き渡らない可能性がある場合，逆行性冠灌流の併用あるいは逆行性冠灌流を行う．1手術当たりの注入量は，手術の種類や手術時間により異なる．注入に際しては，注入圧をモニターし，過度の注入圧を回避すべく注意

▶モビプレップ配合内用剤

Moviprep 244.212g1袋　〔EA〕

1袋（244.212g）中：

大室（A剤）	
塩化ナトリウム	5.382g
塩化カリウム	2.03g
無水硫酸ナトリウム	15.0g
マクロゴール4000	200.0g
小室（B剤）	
アスコルビン酸	9.4g
L-アスコルビン酸ナトリウム	11.8g

【効】大腸内視鏡検査，大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除

【用】(内）本剤1袋を水に溶解して約2Lの溶解液とする．溶解液を1時間あたり約1Lの速度で投与．溶解液を約1L投与した後，水又はお茶を約0.5L飲用．排泄液が透明になった時点で投与を終了し，投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用．排泄液が透明になっていない場合には，残りの溶解液を排泄液が透明になるまで投与し，その後，追加投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用．本剤1袋（溶解液として2L）を超える投与は行わない．

大腸内視鏡検査前処置：検査当日の朝食は絶食（水分摂取は可）とし，検査

開始予定時間の約3時間以上前から投与を開始.
大腸手術前処置：手術前日の昼食後は絶食（水分摂取は可）とし，昼食後約3時間以上経過した後，投与を開始
……

8. 麻薬

81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）

811. あへんアルカロイド系麻薬

8114. モルヒネ系製剤

（モルヒネ塩酸塩水和物）Morphine hydrochloride hydrate

▶オプソ内服液5mg 劇麻

Opso 5mg2.5mL1包 〔住友ファーマ〕

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(内) 1日30～120mgを1日6回に分割．年齢，症状により適宜増減

【投与制限日数】30日

……

（モルヒネ塩酸塩水和物）Morphine hydrochloride hydrate

▶モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末（要時） 麻毒

Morphine hydrochloride hydrate 原末 〔武田〕

▶モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」（要時） 劇麻

Morphine hydrochloride hydrate 10mg1錠 〔住友ファーマ〕

【効】①激しい疼痛時における鎮痛・鎮静．②激しい咳嗽発作における鎮咳．③激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制

【用】(内) 1回5～10mg，1日15mg．年齢，症状により適宜増減

【投与制限日数】30日

……

（モルヒネ塩酸塩水和物）Morphine hydrochloride hydrate

▶モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」 劇麻

Morphine hydrochloride 10mg1mL1管 〔武田〕

▶モルヒネ塩酸塩注射液50mg「タケダ」 劇麻

Morphine hydrochloride 50mg5mL1管

【効】①皮下及び静脈内投与の場合：1）激しい疼痛時における鎮痛・鎮静．2）激しい咳嗽発作における鎮咳．3）激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制．4）麻酔前投薬，麻酔補助．5）中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛．②硬膜外及び③クモ膜下投与の場合：1）激しい疼痛時における鎮痛．2）中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(注) ①1回5～10mgを皮下注．麻酔の補助として，静注することもある．年齢，症状により適宜増減．中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛において持続点滴静注又は持続皮下注する場合，1回50～200mg．年齢，症状により適宜増減．②1回2～6mgを硬膜外腔に注入．年齢，症状により適宜増減．硬膜外腔に持続注入する場合，1日量として2～10mg．年齢，症状により適宜増減．③1回0.1～0.5mgをクモ膜下腔に注入．年齢，症状により適宜増減

【投与制限日数】30日

……

（モルヒネ硫酸塩水和物）Morphine sulfate hydrate

▶モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg「フジモト」(要時) 後 劇麻

Morphine hydrochloride hydrate 10mg0.5g1包 〔藤本〕

▶MSコンチン錠10mg 劇麻

MS contin 10mg1錠 〔塩野義〕

▶MSコンチン錠30mg（要時） 劇麻

MS contin 30mg1錠

▶MSコンチン錠60mg（院外） 劇麻

MS contin 60mg1錠

【効】激しい疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(内) 1日20～120mgを2回に分割．初回量は10mgとすることが望ましい．症状に応じて適宜増減

【投与制限日数】30日

8115. コデイン系製剤

（コデインリン酸塩水和物）Codeine phosphate hydrate

▶コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」(要時) 劇麻

Codeine phosphate hydrate 20mg1錠 〔武田〕

【効】各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静，疼痛時における鎮痛，激しい下痢症状の改善

【用】(内) 1回20mg1日60mg．年齢，症状により適宜増減

【投与制限日数】30日

8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬

（オキシコドン塩酸塩水和物）Oxycodone hydrochloride hydrate

▶オキシコドン徐放カプセル5mg「テルモ」 劇麻

Oxycodone 5mg1カプセル 〔帝國〕

▶オキシコドン徐放カプセル20mg「テルモ」 劇麻

Oxycodone 20mg1カプセル

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】(内) 1日10～80mgを2回に分割．症状に応じて適宜増減

【投与制限日数】30日

（オキシコドン塩酸塩水和物）Oxycodone hydrochloride hydrate

▶オキシコンチンTR錠5mg（院外） 劇麻

Oxycontin TR 5mg1錠 〔塩野義〕

▶オキシコンチンTR錠20mg（院外） 劇麻

Oxycontin TR 20mg1錠

▶オキシコンチンTR錠40mg（院外） 劇麻

Oxycontin TR 40mg1錠

【効】①中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛．②非オピオイド鎮痛薬又は他のオピオイド鎮痛薬で治療困難な中等度から高度の慢性疼痛における鎮痛

【用】(内) ①1日10～80mgを2回に分割．症状に応じて適宜増減．②1日10～60mgを2回に分割．症状に応じて適宜増減

【投与制限日数】30日

（オキシコドン塩酸塩水和物）
Oxycodone hydrochloride hydrate

▶オキノーム散2.5mg 劇麻
Oxinorm 2.5mg0.5g1包 〔塩野義〕

▶オキノーム散5mg 劇麻
Oxinorm 5mg1g1包

▶オキノーム散10mg 劇麻
Oxinorm 10mg1g1包

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
【用】（内）1日10～80mgを4回に分割．症状に応じて適宜増減
【投与制限日数】30日

（オキシコドン塩酸塩水和物）
Oxycodone hydrochloride hydrate

▶オキファスト注10mg 劇麻
Oxifast 10mg1mL1管 〔塩野義〕

▶オキファスト注50mg 劇麻
Oxifast 50mg5mL1管

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
【用】（注）1日7.5～250mgを持続静注又は持続皮下注．年齢，症状により適宜増減
【投与制限日数】14日

（ヒドロモルフォン塩酸塩）Hydromorphone hydrochloride

▶ナルサス錠2mg 劇麻
Narusus 2mg1錠 〔第一三共〕

▶ナルサス錠6mg 劇麻
Narusus 6mg1錠

▶ナルサス錠24mg（要時） 劇麻
Narusus 24mg1錠

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
【用】（内）1日4～24mg．症状に応じて適宜増減
【投与制限日数】30日

（ヒドロモルフォン塩酸塩）Hydromorphone hydrochloride

▶ナルベイン注2mg 劇麻
Naruvein 2mg1mL1管 〔第一三共〕

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
【用】（注）1日0.5～25mgを持続静注又は持続皮下注．症状に応じて適宜増減
【投与制限日数】14日

（ヒドロモルフォン塩酸塩）Hydromorphone hydrochloride

▶ナルラピド錠1mg 劇麻
Narurapid 1mg1錠 〔第一三共〕

▶ナルラピド錠2mg 劇麻
Narurapid 2mg1錠

▶ナルラピド錠4mg（要時） 劇麻
Narurapid 4mg1錠

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
【用】（内）1日4～24mgを4～6回に分割．症状に応じて適宜増減
【投与制限日数】30日

82. 非アルカロイド系麻薬

821. 合成麻薬

8219. その他の合成麻薬

（フェンタニルクエン酸塩）Fentanyl citrate

▶アブストラル舌下錠100μg（要時） 劇麻

Abstral 100μg1錠　〔協和キリン〕

【効】強オピオイド鎮痛剤を定時投与中の癌患者における突出痛の鎮痛

【用】(内) 1回の突出痛に対して，フェンタニルとして100μgを開始用量として舌下投与．用量調節期に，1回100，200，300，400，600，800μgの順に一段階ずつ調節し，至適用量を決定．用量調節期に1回の突出痛に対して1回100～600μgのいずれかの用量で十分な鎮痛効果が得られない場合には，投与から30分後以降に同一用量までの本剤を1回のみ追加投与可．至適用量決定後の維持期には，1回の突出痛に対して至適用量を1回投与することとし，1回用量の上限は800μg．用量調節期の追加投与を除き，前回の投与から2時間以上の投与間隔をあけ，1日あたり4回以下の突出痛に対する投与にとどめること

【投与制限日数】14日

……

（フェンタニルクエン酸塩）Fentanyl citrate

▶フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」後 劇麻

Fentanyl 0.005%2mL1管　〔テルモ〕

▶フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」後 劇麻

Fentanyl 0.005%10mL1管

【効】①全身麻酔，全身麻酔における鎮痛．②局所麻酔における鎮痛の補助．③激しい疼痛（術後疼痛，癌性疼痛など）に対する鎮痛

【用】(注) ①患者の年齢，全身状態に応じて適宜増減．［バランス麻酔に用いる場合］麻酔導入時：1.5～8μg/kg（本剤として0.03～0.16mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．麻酔維持：ブドウ糖液などに希釈して，次記1）又は2）により投与．1）間欠投与：25～50μg（本剤として0.5～1mL）ずつ静注．2）持続投与：0.5～5μg/kg/時（本剤として0.01～0.1mL/kg/時）で点滴静注．［大量フェンタニル麻酔に用いる場合］麻酔導入時：20～150μg/kg（本剤として0.4～3mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．麻酔維持：必要に応じて，ブドウ糖液などに希釈して，20～40μg/kg/時（本剤として0.4～0.8mL/kg/時）の速さで点滴静注．小児：患者の年齢，全身状態に応じて適宜増減．〔バランス麻酔又は大量フェンタニル麻酔に用いる場合〕麻酔導入時：1～5μg/kg（本剤として0.02～0.1mL/kg）を緩徐に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．大量フェンタニル麻酔に用いる場合は，100μg/kg（本剤として2mL/kg）まで投与可．麻酔維持：1～5μg/kg（本剤として0.02～0.1mL/kg）ずつ間欠的に静注するか，又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注．②1～3μg/kg（本剤として0.02～0.06mL/kg）を静注．患者の年齢，全身状態，疼痛の程度に応じて適宜増減．③［静脈内投与の場合］術後疼痛：1～2μg/kg（本剤として0.02～0.04mL/kg）を緩徐に静注後，1～2μg/kg/時（本剤として0.02～0.04mL/kg/時）の速さで点滴静

注．癌性疼痛：1日0.1～0.3mg（本剤として2～6mL）から点滴静注を開始，患者の症状に応じて適宜増量．［硬膜外投与の場合］単回投与法：1回25～100μg（本剤として0.5～2mL）を硬膜外腔に注入．持続注入法：25～100μg/時（本剤として0.5～2mL/時）の速さで硬膜外腔に持続注入．［くも膜下投与の場合］単回投与法：1回5～25μg（本剤として0.1～0.5mL）をくも膜下腔に注入

【投与制限日数】30日

……

（フェンタニルクエン酸塩）Fentanyl citrate

▶フェントステープ0.5mg 劇麻

Fentos 0.5mg1枚 〔協和キリン〕

▶フェントステープ1mg 劇麻

Fentos 1mg5cm²1枚

▶フェントステープ2mg 劇麻

Fentos 2mg10cm²1枚

▶フェントステープ4mg 劇麻

Fentos 4mg20cm²1枚

【効】〈成人〉非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛（ただし，慢性疼痛は他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る．）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌，中等度から高度の慢性疼痛．〈小児〉非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛（ただし，他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る．）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌

【用】(外) 成人：胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は本剤貼付前のオピオイド鎮痛剤の治療有無により，次記のとおり選択．その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減．〈がん疼痛〉貼付前にオピオイド鎮痛剤を使用していない場合，0.5mgより開始．他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合，貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択．〈慢性疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から本剤に切り替えて使用．貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択．小児：〈がん疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用．2歳以上に対し胸部，腹部，上腕部，大腿部等に貼付し，1日（約24時間）毎に貼り替えて使用．初回貼付用量は貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して，6歳以上の場合は，0.5mg，1mg，2mg，4mg，6mgのいずれかの用量を選択，2歳以上6歳未満の場合は，0.5mg，1mg，2mgのいずれかの用量を選択．その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減

【投与制限日数】30日

……

（メサドン塩酸塩）Methadone hydrochloride

▶メサペイン錠5mg（要時） 劇麻

Methapain 5mg1錠 〔テルモ〕

【効】他の強オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌

【用】(内) 他の強オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用．初回投与量は本剤投与前に使用していた強オピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して，1回5～15mgを1日3回．症状や状態により適宜増減

【投与制限日数】14日

（レミフェンタニル塩酸塩）Remifentanil hydrochloride

▶レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」㊁ 劇麻

Remifentanil 2mg1瓶 〔第一三共〕

【効】①成人：全身麻酔の導入及び維持における鎮痛．小児：全身麻酔の維持における鎮痛．②集中治療における人工呼吸中の鎮痛

【用】(注) ①他の全身麻酔剤を必ず併用し，次記用量を用いる．麻酔導入：0.5μg/kg/分で持続静注．ダブルルーメンチューブの使用，挿管困難等，気管挿管時に強い刺激が予想される場合，1.0μg/kg/分．持続静注開始前に1.0μg/kgを30～60秒かけて単回静注できる．気管挿管を本剤の投与開始から10分以上経過した後に行う場合には単回静注の必要はない．麻酔維持：0.25μg/kg/分で持続静注．全身状態を観察しながら，2～5分間隔で25～100%の範囲で加速又は25～50%の範囲で減速できるが，最大でも2.0μg/kg/分を超えない．浅麻酔時には，0.5～1.0μg/kgを2～5分間隔で追加単回静注できる．1歳以上の小児では他の全身麻酔剤を必ず併用し，次記用量を用いる：0.25μg/kg/分の速さで持続静脈内投与．投与速度については，患者の全身状態を観察しながら，2～5分間隔で25～100%の範囲で加速又は25～50%の範囲で減速できるが，最大でも1.3μg/kg/分を超えない．浅麻酔時には，1.0μg/kgを2～5分間隔で追加単回静脈内投与することができる．②成人には，0.025μg/kg/分の速さで持続静注を開始し，患者の全身状態を観察しながら，適切な鎮痛が得られるよう，投与速度を適宜調節．投与速度の調節は5分以上の間隔で，0.1μg/kg/分までは最大0.025μg/kg/分ずつ加速又は減速させ，0.1μg/kg/分を超える場合は25～50%の範囲で加速又は最大25%の範囲で減速させるが，投与速度の上限は0.5μg/kg/分．投与終了時は，10分以上の間隔で，最大25%ずつ減速させ，0.025μg/kg/分を目安として投与終了

9. その他

99. その他

▶K−Y ルブリケーティングゼリー（院内）
〔ジョンソン・エンド・ジョンソン〕
▶診断用チトラミン「フソー」
〔扶桑〕
▶ワンタッチアクロ（院内）
〔ジョンソン・エンド・ジョンソン〕
▶ワンタッチベリオセンサー（院内）

付　　録

副腎ホルモン剤　一般的効能・効果一覧…… 付2
外用副腎皮質ホルモン剤　効能・効果一覧…… 付12
院内採用抗生物質・適応菌種一覧…… 付16
高カロリー輸液一覧…… 付36
アミノ酸輸液一覧Ⅰ…… 付37
アミノ酸輸液一覧Ⅱ…… 付38
アミノ酸・糖・電解質・総合ビタミン液の組成一覧…… 付39
アミノ酸・糖・電解質・総合ビタミン・微量元素液の
　組成一覧…… 付41
経腸栄養剤の組成一覧…… 付44
電解質輸液一覧…… 付48
ミッドペリック組成一覧…… 付50
レギュニール組成一覧…… 付52
ニコペリック組成一覧…… 付54
エクストラニール組成一覧…… 付55
新規医薬品の採用手順…… 付56
投薬期間に上限が設けられている当院採用医薬品一覧…… 付60
医薬品医療機器法に基づく副作用・感染症・不具合報告… 付63
重点ハイリスク薬一覧…… 付65
ハイリスク薬一覧…… 付70
手術・検査前に使用の確認が必要な薬剤一覧…… 付84
院内製剤分類表…… 付88

副腎ホルモン剤　一般的効能・効果一覧

1. 内科・小児科領域

一般名	商品名	(1)内分泌疾患							
		慢性副腎皮質機能不全	急性副腎皮質機能不全	副腎性器症候群	亜急性甲状腺炎	甲状腺中毒症	甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症	ACTH単独欠損症	下垂体抑制試験
ヒドロコルチゾン	コートリル錠10mg	●	●	●	●		●	●	
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ注射用100mg	●	●			●		●	
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ静注用500mg								
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa	水溶性ハイドロコートン注射液100mg・500mg								
プレドニゾロン	プレドニゾロン散「タケダ」1%・錠1mg（旭化成）・プレドニン錠5mg	●	●	●	●	●	●	●	
プレドニゾロンコハク酸エステルNa	水溶性プレドニン10mg・20mg	●	●	●	●	●	●	●	
メチルプレドニゾロン	メドロール錠4mg	●	●	●	●	●	●	●	
メチルプレドニゾロン酢酸エステル	デポ・メドロール水懸注40mg			●					
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用40mg・125mg								
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用500mg								
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用1000mg								
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL	●		●	●	●			
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL								
デキサメタゾン	デカドロン錠0.5mg・4mg	●	●	●	●	●	●	●	●
デキサメタゾンリン酸エステルNa	デキサート注射液1.65mg・6.6mg	●	●	●	●	●	●		
デキサメタゾンパルミチン酸エステル	リメタゾン静注2.5mg								
ベタメタゾン	リンデロンシロップ0.01%	●	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	●	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン	リンデロン坐剤1.0mg								
ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン注2mg（0.4%）・4mg（0.4%）	●	●	●	●	●	●		
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン懸濁注								

※限局性　①全身性エリテマトーデス　②多発性筋炎・皮膚筋炎

(2)リウマチ疾患					(3)膠原病					(4)川崎病の急性期（重症で、冠動脈障害の発生の危険がある場合）	(5)腎疾患	(6)心疾患	(7)アレルギー性疾患							(8)重症感染症	(9)血液疾患						
関節リウマチ	若年性関節リウマチ	リウマチ熱	リウマチ性多発筋痛	難治性リウマチ性疾患	エリテマトーデス	全身性血管炎	多発性筋炎	強皮症	混合性結合組織病		ネフローゼ及びネフローゼ症候群	うっ血性心不全	気管支喘息	喘息性気管支炎	薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒	血清病	喘息発作重積状態	アナフィラキシーショック		溶血性貧血	白血病	顆粒球減少症	紫斑病	再生不良性貧血	凝固因子の障害による出血性素因	髄膜白血病
●	●	●			●	●	●	●			●		●		●	●			●	●	●	●	●	●		
●	●	●	●		●								●	●	●			●	●							
													●													
●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	
●	●	●	●		●	●	●	※			●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●		
				●	①	●	②	●	●		●		●													
				●	①	●	②	●	●		●															
				●	①	●	②	●	●		●															
●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●	●	
●	●							※					●													
●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●		
●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●																										
●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●		
●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●		
●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
●																										

1. 内科・小児科領域（続き）

★多発性硬化症の急性増悪　△他の抗悪性腫瘍剤との併用療法再発又は難治性の悪性リンパ腫

一般名	商品名	(10)消化器疾患		(11)重症消耗性疾患	(12)肝疾患			
		限局性腸炎	潰瘍性大腸炎	重症消耗性疾患の全身状態の改善	劇症肝炎	胆汁うっ滞型急性肝炎	慢性肝炎	肝硬変
ヒドロコルチゾン	コートリル錠10mg	●	●	●			●	●
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ注射用100mg	●	●	●				
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ静注用500mg							
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa	水溶性ハイドロコートン注射液100mg・500mg							
プレドニゾロン	プレドニゾロン散「タケダ」1%・錠1mg（旭化成）・プレドニン錠5mg	●	●	●	●	●	●	●
プレドニゾロンコハク酸エステルNa	水溶性プレドニン10mg・20mg	●	●	●	●	●		●
メチルプレドニゾロン	メドロール錠4mg	●	●	●	●	●	●	●
メチルプレドニゾロン酢酸エステル	デポ・メドロール水懸注40mg	●	●	●	●	●		●
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用40mg・125mg							
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用500mg							
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用1000mg							
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL	●	●	●				●
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL							
デキサメタゾン	デカドロン錠0.5mg・4mg	●	●	●	●	●	●	●
デキサメタゾンリン酸エステルNa	デキサート注射液1.65mg・6.6mg	●	●	●	●			●
デキサメタゾンパルミチン酸エステル	リメタゾン静注2.5mg							
ベタメタゾン	リンデロンシロップ0.01%	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン	リンデロン坐剤1.0mg		◆					
ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン注2mg（0.4%）・4mg（0.4%）	●	●	●	●	●		●
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン懸濁注							

一般名	(13)肺疾患		(14)結核性疾患					(15)神経疾患												(16)悪性腫瘍						(17)その他の内科的疾患		(18)急性循環不全	(19)全身性ALアミロイドーシス
	サルコイドーシス	びまん性間質性肺炎	肺結核	結核性髄膜炎	結核性胸膜炎	結核性腹膜炎	結核性心嚢炎	脳脊髄炎	重症筋無力症	多発性硬化症	末梢神経炎	小舞踏病	顔面神経麻痺	脊髄蜘網膜炎	筋強直症	受傷後8時間以内の急性脊髄損傷患者（運動機能障害及び感覚機能障害を有する場合）における神経機能障害の改善	デュシェンヌ型筋ジストロフィー	悪性リンパ腫及び類似疾患	好酸性肉芽腫	乳癌の再発転移	多発性骨髄腫	抗悪性腫瘍剤投与に伴う消化器症状	特発性低血糖症	原因不明の発熱		
ヒドロコルチゾン	●		●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●			●	●	●			●	●			
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa		●						●	●	●	●	●	●	●				●	●	●			●				
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa																										□	
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa																											
プレドニゾロン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●			
プレドニゾロンコハク酸エステルNa		●		●	●			●	●	●	●	●	●	●				●	●	●			●	●			
メチルプレドニゾロン	●	●		●	●	●		●		●	●	●	●	●				●	●	●			●				
メチルプレドニゾロン酢酸エステル		●						●		●		●	●	●				●					●				
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa										★						●		△								●	
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa										★						●		△								●	
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa										★						●										●	
トリアムシノロンアセトニド		●						●	●	●	●	●	●	●				●	●	●			●				
トリアムシノロンアセトニド		●																									
デキサメタゾン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●			●
デキサメタゾンリン酸エステルNa		●		●	●			●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●				
デキサメタゾンパルミチン酸エステル																											
ベタメタゾン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●			●	●			
ベタメタゾン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●			●	●			
ベタメタゾン																											
ベタメタゾンリン酸エステルNa		●		●	●			●	●	●	●	●	●	●				●	●	●			●	●			
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa																											

2. 外科領域　3. 整形外科領域

◎　術中・術後のショックも含む　☆出血性ショックにおける救急，又は術中・術後のショック

一般名	商品名	外科							
		副腎摘除	臓器・組織移植	副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲	蛇毒・昆虫毒	外科的ショック及び外科的ショック様状態	脳浮腫	輸血による副作用	気管支痙攣（術中）
ヒドロコルチゾン	コートリル錠10mg	●		●	●				
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ注射用100mg	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ静注用500mg								
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa	水溶性ハイドロコートン注射液100mg・500mg					◎			
プレドニゾロン	プレドニゾロン散「タケダ」1%・錠1mg（旭化成）・プレドニン錠5mg	●	●	●	●				
プレドニゾロンコハク酸エステルNa	水溶性プレドニン10mg・20mg	●	●	●	●	●	●	●	●
メチルプレドニゾロン	メドロール錠4mg		●	●	●				
メチルプレドニゾロン酢酸エステル	デポ・メドロール水懸注40mg			●	●				
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用40mg・125mg								
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用500mg								
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用1000mg								
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL	●	●	●	●				
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL								
デキサメタゾン	デカドロン錠0.5mg・4mg	●	●	●	●				
デキサメタゾンリン酸エステルNa	デキサート注射液1.65mg・6.6mg	●	●	●	●	●	●	●	●
デキサメタゾンパルミチン酸エステル	リメタゾン静注2.5mg								
ベタメタゾン	リンデロンシロップ0.01%	●	●	●	●				
ベタメタゾン	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	●	●	●	●				
ベタメタゾン	リンデロン坐剤1.0mg								
ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン注2mg（0.4%）・4mg（0.4%）	●	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン懸濁注								

一般名	商品名	整形外科														
		侵襲後肺水腫	手術後の腹膜癒着防止	腎臓移植に伴う免疫反応の抑制	強直性脊椎炎	強直性脊椎炎に伴う四肢関節炎	変形性関節症	非感染性慢性関節炎	痛風性関節炎	関節周囲炎	腱周囲炎	腱炎	腱鞘炎	滑液包炎	脊髄浮腫	外傷後関節炎	椎間板ヘルニアにおける神経根炎
ヒドロコルチゾン	コートリル錠10mg																
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ注射用100mg	●	●		●	●									●		
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ静注用500mg																
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa	水溶性ハイドロコートン注射液100mg・500mg																
プレドニゾロン	プレドニゾロン散「タケダ」1%・錠1mg（旭化成）・プレドニン錠5mg	●			●												
プレドニゾロンコハク酸エステルNa	水溶性プレドニン10mg・20mg	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
メチルプレドニゾロン	メドロール錠4mg	●															
メチルプレドニゾロン酢酸エステル	デポ・メドロール水懸注40mg	●			●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用40mg・125mg			●													
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用500mg			●													
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用1000mg			●													
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL				●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL					●	●	●		●	●	●	●	●		●	
デキサメタゾン	デカドロン錠0.5mg・4mg	●			●												
デキサメタゾンリン酸エステルNa	デキサート注射液1.65mg・6.6mg	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
デキサメタゾンパルミチン酸エステル	リメタゾン静注2.5mg																
ベタメタゾン	リンデロンシロップ0.01%	●			●												
ベタメタゾン	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	●			●												
ベタメタゾン	リンデロン坐剤1.0mg																
ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン注2mg（0.4%）・4mg（0.4%）	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン懸濁注						●			●	●	●	●	●		●	

4. 眼科領域　5. 産婦人科領域　6. 皮膚科領域

一般名	商品名	眼科		産婦人科			
		内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法	外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合	眼科領域の術後炎症	卵管閉塞症に対する通水療法	卵管整形術後の癒着防止	副腎皮質機能障害による排卵障害	母体投与による新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制
ヒドロコルチゾン	コートリル錠10mg	●	●			●		
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ注射用100mg			●				
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ静注用500mg							
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa	水溶性ハイドロコートン注射液100mg・500mg							
プレドニゾロン	プレドニゾロン散「タケダ」1%・錠1mg（旭化成）・プレドニン錠5mg	●	●	●		●	●	
プレドニゾロンコハク酸エステルNa	水溶性プレドニン10mg・20mg	●	●	●	●	●	●	
メチルプレドニゾロン	メドロール錠4mg	●	●	●				
メチルプレドニゾロン酢酸エステル	デポ・メドロール水懸注40mg	●	●	●				
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用40mg・125mg							
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用500mg							
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用1000mg							
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL	●	●			●		
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL							
デキサメタゾン	デカドロン錠0.5mg・4mg	●	●	●		●		
デキサメタゾンリン酸エステルNa	デキサート注射液1.65mg・6.6mg	●	●	●		●		
デキサメタゾンパルミチン酸エステル	リメタゾン静注2.5mg							
ベタメタゾン	リンデロンシロップ0.01%	●	●	●		●	●	
ベタメタゾン	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	●	●	●		●	●	
ベタメタゾン	リンデロン坐剤1.0mg							
ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン注2mg（0.4%）・4mg（0.4%）	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン懸濁注							

（▲印の効能・効果に対しては、外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること。）

皮膚科																											
▲湿疹・皮膚炎群	▲痒疹群	蕁麻疹	▲乾癬及び類症	粘膜皮膚眼症候群	天疱瘡群	デューリング疱疹状皮膚炎	▲紅皮症	▲尋常性乾癬	▲毛孔性紅色粃糠疹	成年性浮腫性硬化症	紅斑症	レイノー病	帯状疱疹	潰瘍性慢性膿皮症	新生児スクレレーマ	▲円形脱毛症	▲早期ケロイド及びケロイド防止	▲掌蹠膿疱症	ウェーバークリスチャン病	顔面播種状粟粒狼瘡	アレルギー性血管炎及びその類症	▲扁平苔癬	アナフィラクトイド紫斑	IgA血管炎	先天性表皮水疱症	▲類乾癬
●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●					●		●	●	●	●					
●		●	●	●	●	●	●	●			●		●	●					●							
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●		●	●	●	●	●		●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●			●		●		
●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●		●					●				●				
●	●		●					●								●	●					●				
●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	
●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●		●		●	●	●	●				●				
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●				●	●	●
																●	●									

7. 耳鼻咽喉科領域　8. 泌尿器科領域

一般名	商品名	耳鼻							
		急性・慢性中耳炎	滲出性中耳炎・耳管狭窄症	急性感音性難聴	口腔外科領域手術後の後療法	血管運動（神経）性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	副鼻腔炎・鼻茸
ヒドロコルチゾン	コートリル錠10mg	●	●	●			●	●	
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ注射用100mg			●	●		●	●	
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ静注用500mg								
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa	水溶性ハイドロコートン注射液100mg・500mg								
プレドニゾロン	プレドニゾロン散「タケダ」1%・錠1mg（旭化成）・プレドニン錠5mg	●	●	●		●	●	●	●
プレドニゾロンコハク酸エステルNa	水溶性プレドニン10mg・20mg	●	●	●	●	●	●	●	●
メチルプレドニゾロン	メドロール錠4mg					●	●	●	
メチルプレドニゾロン酢酸エステル	デポ・メドロール水懸注40mg				●	●	●	●	●
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用40mg・125mg								
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用500mg								
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用1000mg								
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL	●	●		●		●	●	●
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL	●	●				●	●	●
デキサメタゾン	デカドロン錠0.5mg・4mg	●	●	●		●	●	●	
デキサメタゾンリン酸エステルNa	デキサート注射液1.65mg・6.6mg	●	●	●		●	●	●	●
デキサメタゾンパルミチン酸エステル	リメタゾン静注2.5mg								
ベタメタゾン	リンデロンシロップ0.01%	●	●	●		●	●	●	●
ベタメタゾン	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	●	●	●		●	●	●	●
ベタメタゾン	リンデロン坐剤1.0mg								
ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン注2mg（0.4%）・4mg（0.4%）	●	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン懸濁注						●		

一般名	商品名	咽喉科									泌尿器科	
		進行性壊疽性鼻炎	喉頭炎・喉頭浮腫	喉頭ポリープ・結節	食道の炎症及び食道拡張術後	耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法	難治性口内炎及び舌炎	嗅覚障害	急性・慢性（反復性）唾液腺炎	メニエル病及びメニエル症候群	前立腺癌	陰茎硬結
ヒドロコルチゾン	コートリル錠10mg	●			●	●	●			●		
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ注射用100mg		●		●		●	●		●	●	●
ヒドロコルチゾンコハク酸エステルNa	ソル・コーテフ静注用500mg											
ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa	水溶性ハイドロコートン注射液100mg・500mg											
プレドニゾロン	プレドニゾロン散「タケダ」1%・錠1mg（旭化成）・プレドニン錠5mg	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●
プレドニゾロンコハク酸エステルNa	水溶性プレドニン10mg・20mg	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●
メチルプレドニゾロン	メドロール錠4mg	●				●	●				●	●
メチルプレドニゾロン酢酸エステル	デポ・メドロール水懸注40mg	●		●		●	●				●	●
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用40mg・125mg											
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用500mg											
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルNa	ソル・メドロール静注用1000mg											
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A筋注用関節腔内用水懸注40mg/1mL		●	●	●	●	●				●	
トリアムシノロンアセトニド	ケナコルト-A皮内用関節腔内用水懸注50mg/5mL		●	●	●	●	●					
デキサメタゾン	デカドロン錠0.5mg・4mg	●	●			●	●	●	●	●	●	●
デキサメタゾンリン酸エステルNa	デキサート注射液1.65mg・6.6mg	●	●	●	●	●	●			●	●	●
デキサメタゾンパルミチン酸エステル	リメタゾン静注2.5mg											
ベタメタゾン	リンデロンシロップ0.01%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン	ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン	リンデロン坐剤1.0mg											
ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン注2mg（0.4%）・4mg（0.4%）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ベタメタゾン酢酸エステル・ベタメタゾンリン酸エステルNa	リンデロン懸濁注											

外用副腎皮質ホルモン剤　効能・効果一覧

効力		Strongest				Very Strong					
効能・効果 ＼ 薬品名		デルモベートスカルプローション	デルモベート軟膏・クリーム	マイザー軟膏・クリーム	ジフルプレドナート軟膏・クリーム	トプシムクリーム・ローション	トプシムスプレー	ネリゾナ軟膏・ユニバーサルクリーム	アンテベート軟膏・クリーム・ローション	ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏・クリーム・ローション	フルメタ軟膏・クリーム・ローション
1	湿疹・皮膚炎群	●[†]	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	皮膚そう痒症										
3	痒疹群		●	●	●	●	●	●	●	●	●
4	虫ささされ		●	●	●				●	●	●
5	乾癬	●[†]	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	掌蹠膿疱症		●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	扁平苔癬										
8	扁平紅色苔癬		●	●	●			●	●	●	●
9	光沢苔癬										
10	毛孔性紅色粃糠疹										
11	ジベルばら色粃糠疹		●	●	●				●	●	●
12	紅斑症			●	●				●	●	
13	紅皮症		●	●	●			●	●	●	●
14	慢性円板状エリテマトーデス		●	●	●			●	●	●	●
15	薬疹・中毒疹		●	●	●				●	●	●
16	円形脱毛症		●	●	●	●	●		●	●	●
17	熱傷										
18	凍瘡										
19	天疱瘡群		●						●	●	●
20	ジューリング疱疹状皮膚炎		●						●	●	
21	痔核										
22	鼓室形成手術・内耳開窓術・中耳根治手術の術創										
23	肥厚性瘢痕・ケロイド		●	●	●				●	●	●
24	肉芽腫症		●	●	●				●	●	
25	悪性リンパ腫		●						●	●	
26	皮膚（斑状）アミロイドーシス			●	●						
27	アミロイド苔癬		●	●	●			●	●	●	
28	菌状息肉症		●						●	●	
29	特発性色素性紫斑			●	●				●	●	●[3]
30	尋常性白斑					●	●				
31	アトピー性皮膚炎										
32	家族性良性慢性天疱瘡										
33	類天疱瘡		●								●
34	多形滲出性紅斑			●	●				●	●	●
35	水疱症								●	●	
36	水疱性類天疱瘡								●	●	
37	深在性皮膚感染症										
38	慢性膿皮症										
39	外傷・熱傷及び手術創等の二次感染										
40	歯周組織炎										
41	感染性口内炎										
42	舌炎										

●[†] 主として頭部の皮膚疾患　●[3] シャンバーグ病

外用副腎皮質ホルモン剤　効能・効果一覧（続き）

効力		Strong				Mild							
効能・効果 ＼ 薬品名		メサデルム軟膏・クリーム・ローション	リンデロン－V軟膏・クリーム	リンデロン－VG軟膏・クリーム	リンデロン－VGローション	デキサンVG軟膏	ボアラ軟膏	エクラープラスター	リドメックスコーワ軟膏・クリーム・ローション	ロコイド軟膏・クリーム	キンダベート軟膏	アルメタ軟膏	テラ・コートリル軟膏
1	湿疹・皮膚炎群	●	●	●※	●※	●※	●	●	●	●	●	●	●※
2	皮膚そう痒症		●										
3	痒疹群	●	●				●	●[2]	●	●		●	
4	虫さされ	●	●				●	●	●			●	
5	乾癬	●	●	●※	●※	●※	●	●	●	●		●	
6	掌蹠膿疱症	●	●	●※	●※	●※	●	●	●	●		●	
7	扁平苔癬		●				●					●	
8	扁平紅色苔癬	●						●					
9	光沢苔癬		●										
10	毛孔性紅色粃糠疹	●	●										
11	ジベルばら色粃糠疹		●									●	
12	紅斑症	●	●									●	
13	紅皮症	●	●									●	
14	慢性円板状エリテマトーデス	●	●				●	●				●	
15	薬疹・中毒疹	●	●									●	
16	円形脱毛症	●	●										
17	熱傷		●										
18	凍瘡		●										
19	天疱瘡群	●	●										
20	ジューリング疱疹状皮膚炎		●										
21	痔核		●										
22	鼓室形成手術・内耳開窓術・中耳根治手術の術創		●										
23	肥厚性瘢痕・ケロイド	●						●					
24	肉芽腫症	●						●[1]					
25	悪性リンパ腫	●											
26	皮膚（斑状）アミロイドーシス	●											
27	アミロイド苔癬	●											
28	菌状息肉症	●											
29	特発性色素性紫斑	●										●	
30	尋常性白斑												
31	アトピー性皮膚炎										●		
32	家族性良性慢性天疱瘡	●											
33	類天疱瘡	●	●										
34	多形滲出性紅斑	●	●									●	
35	水疱症												
36	水疱性類天疱瘡												
37	深在性皮膚感染症												●
38	慢性膿皮症												●
39	外傷・熱傷及び手術創等の二次感染			●		●							●
40	歯周組織炎												●
41	感染性口内炎												●
42	舌炎												●

●※ 湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している疾患
●[1] 環状肉芽腫　●[2] 結節性痒疹（固定蕁麻疹を含む）

院内採用抗生物質・適応菌種一覧

分類	一般名	商品名	略名	投与経路	グラム陽性菌 球菌 ブドウ球菌属	レンサ球菌属	肺炎球菌	腸球菌属	桿菌 ジフテリア菌	バシラス属	淋菌	髄膜炎菌	モラクセラ属	グラム陰性菌 腸内 大腸菌	シゲラ属	サルモネラ属	チフス・パラチフス菌	シトロバクター属	クレブシエラ属	エンテロバクター属	セラチア属
ペニシリン系 天然	ベンジルペニシリンカリウム	注射用ペニシリンGカリウム100万単位	PCG	注射	●	●	●	●	●	炭疽菌	●	●									
	ベンジルペニシリンベンザチン水和物	ステルイズ水性懸濁筋注240万単位シリンジ		注射																	
合成	アンピシリンNa	ビクシリン注射用0.5g・1g	ABPC	注射	●	●	●	●		炭疽菌	●	●		●	赤痢菌						
	アモキシシリン水和物	サワシリン細粒10%・カプセル250	AMPC	経口	●	●	●	●			●			●							
		アモキシシリンカプセル250mg「日医工」		経口	●	●	●	●			●			●							
	スルタミシリントシル酸塩水和物	ユナシン錠375mg	SBTPC	経口	①	①	①	①			①			①							
		ユナシン細粒小児用10%		経口	①	①	①	①						①							
	ピペラシリンNa	ペントシリン注射用1g・2g	PIPC	注射	●	●	●	●						●				●	肺炎桿菌	●	●

①スルバクタム/アンピシリンに感性

細菌 陰性菌 プロテウス属（変形菌）	モルガネラ属	プロビデンシア属	エルシニア属	ビブリオ属	桿菌 ヘモフィルス属	シュードモナス属	バークホルデリア・セパシア	ステノトロポモナス（ザントモナス）・マルトフィリア	緑膿菌	アシネトバクター属	ブルセラ属	ボルデテラ属	フランシセラ属	カンピロバクター・ピロリ	ヘリコバクター・ピロリ	嫌気性菌 ペプトストレプトコッカス属	バクテロイデス属	プレボテラ属	フソバクテリウム属	梅毒トレポネーマ	リケッチア属	クラミジア属	マイコプラズマ属	アクネ菌	その他の有効菌種
																				●					放線菌、破傷風菌、ガス壊疽菌群、回帰熱ボレリア、ワイル病レプトスピラ、鼠咬症スピリルム
																				●					
ミラビリス					インフルエンザ菌																				放線菌、リステリアモノサイトゲネス
ミラビリス					インフルエンザ菌										●					●					
ミラビリス					インフルエンザ菌										●					●					
①ミラビリス					①インフルエンザ菌																				
①ミラビリス					①インフルエンザ菌																				
●	モルガニー	●			インフルエンザ菌				●								●		ビビアを除く						

分類	一般名	商品名	略名	投与経路	グラム陽性菌 球菌 ブドウ球菌属	レンサ球菌属	肺炎球菌	腸球菌属	桿菌 ジフテリア菌	バシラス属	淋菌	髄膜炎菌	モラクセラ属	グラム陰性菌 腸内 大腸菌	シゲラ属	サルモネラ属	チフス・パラチフス菌	シトロバクター属	クレブシエラ属	エンテロバクター属	セラチア属
β-ラクタマーゼ阻害剤配合 合成(ペニシリン系)	アンピシリンNa/スルバクタムNa	スルバシリン静注用0.75g・1.5g	SBT/ABPC	注射	●		●						(ブランハメラ)カタラーリス	●							
	アモキシシリン水和物/クラブラン酸カリウム	オーグメンチン配合錠250RS	AMPC/CVA	経口	●							●		●					●		
		クラバモックス小児用配合ドライシロップ		経口	●		●						(ブランハメラ)カタラーリス	●					●		
	タゾバクタム/ピペラシリン水和物	タゾピペ配合静注用2.25「明治」・4.5「明治」	TAZ/PIPC	注射	●	●	●	●					(ブランハメラ)カタラーリス	●				●	●	●	●
合成(セフェム系)	スルバクタムNa/セフォペラゾンNa	ワイスタール配合静注用1g	SBT/CPZ	注射	●									●				●	●	●	●
	タゾバクタムNa・セフトロザン硫酸塩	ザバクサ配合点滴静注用	TAZ/CTLZ	注射		●								●				●	●	●	●
セフェム系	第一世代 セファレキシン	L-ケフレックス顆粒	CEX	経口	●	●	●							●					●		
	セファクロル	セファクロルカプセル250mg「SW」	CCL	経口	●	●	●							●					●		
	セファゾリンNa	セファゾリンナトリウム注射用0.5g「日医工」・1g「日医工」	CEZ	注射	●	●	●							●					肺炎桿菌		

陰性菌 細菌 プロテウス属(変形菌)	モルガネラ属	プロビデンシア属	エルシニア属	桿菌 ビブリオ属	ヘモフィルス属	シュードモナス属	バーグホルデリア・セパシア	ステノトロポモナス(ザントモナス)・マルトフィリア	緑膿菌	アシネトバクター属	プルセラ属	ポルデテラ属	フランシセラ属	カンピロバクター属	ヘリコバクター・ピロリ	嫌気性菌 ペプトストレプトコッカス属	バクテロイデス属	プレボテラ属	フソバクテリウム属	梅毒トレポネーマ	リケッチア属	クラミジア属	マイコプラズマ属	アクネ菌	その他の有効菌種
●					インフルエンザ菌																				
●					インフルエンザ菌												●	ビビアを除く							
●					インフルエンザ菌												●	ビビアを除く							
●		●			インフルエンザ菌				●	●						●	●	●							クロストリジウム属(クロストリジウム・ディフィシルを除く)
●	モルガニー	レットゲリ			インフルエンザ菌				●	●							●	●							
●					インフルエンザ菌				●																
ミラビリス																									
ミラビリス					インフルエンザ菌																				
ミラビリス		●																							

分類		一般名	商品名	略名	投与経路	グラム陽性菌 球菌 ブドウ球菌属	レンサ球菌属	肺炎球菌	腸球菌属	桿菌 ジフテリア菌	バシラス属	淋菌	髄膜炎菌	球菌 モラクセラ属	グラム陰性菌 腸内 大腸菌	シゲラ属	サルモネラ属	チフス・パラチフス菌	シトロバクター属	クレブシエラ属	エンテロバクター属	セラチア属
セフェム系	第二世代	セフォチアム塩酸塩	セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」	CTM	注射	●	●	●							●				●	●	●	
		セフメタゾールNa	セフメタゾールナトリウム静注用1g「日医工」	CMZ	注射	黄色ブドウ球菌									●					肺炎桿菌		
		フロモキセフNa	フルマリン静注用1g	FMOX	注射	●	●	●				●		(ブランハメラ)カタラーリス	●					●		
	第三世代	セフジニル	セフゾンカプセル100mg	CFDN	経口	●	●	●				●		(ブランハメラ)カタラーリス	●					●		
			セフゾン細粒小児用10%		経口	●	●	●						(ブランハメラ)カタラーリス	●					●		
		セフジトレンピボキシル	メイアクトMS小児用細粒10%「小児・成人」	CDTR-PI	経口	●	●	●						(ブランハメラ)カタラーリス	●				●	●	●	●
		セフテラムピボキシル	トミロン錠100	CFTM-PI	経口		●	●				●			●				●	●	●	●
		セフォタキシムNa	セフォタックス注射用0.5g・1g	CTX	注射		●	●							●				●	●	●	●

分類		一般名	商品名	略名	投与経路	陰性菌 細菌 プロテウス属(変形菌)	モルガネラ属	プロビデンシア属	レッドゲリ	エルシニア属	ビブリオ属	桿菌 ヘモフィルス属	シューードモナス属	バーグホルデリア・セパシア	ステノトロポモナス(ザントモナス)・マルトフィリア	緑膿菌	アシネトバクター属	プルセラ属	ボルデテラ属	フランシセラ属	カンピロバクター属	ヘリコバクター・ピロリ	嫌気性菌 ペプトストレプトコッカス属	バクテロイデス属	プレボテラ属	フソバクテリウム属	梅毒トレポネーマ	リケッチア属	クラミジア属	マイコプラズマ属	アクネ菌	その他の有効菌種
セフェム系	第二世代	セフォチアム塩酸塩	セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」	CTM	注射	●	モルガニー					インフルエンザ菌																				
		セフメタゾールNa	セフメタゾールナトリウム静注用1g「日医工」	CMZ	注射	●	モルガニー	●															●	●	ビビアを除く							
		フロモキセフNa	フルマリン静注用1g	FMOX	注射	●	モルガニー	●				インフルエンザ菌											●	●	ビビアを除く							
	第三世代	セフジニル	セフゾンカプセル100mg	CFDN	経口	ミラビリス		●				インフルエンザ菌											●								●	
			セフゾン細粒小児用10%		経口	ミラビリス						インフルエンザ菌																				
		セフジトレンピボキシル	メイアクトMS小児用細粒10%「小児・成人」	CDTR-PI	経口	●	モルガニー	●				インフルエンザ菌							▲百日咳菌				●	●	●						●	▲百日咳菌は小児のみ
		セフテラムピボキシル	トミロン錠100	CFTM-PI	経口	●	モルガニー	●				インフルエンザ菌											●									
		セフォタキシムNa	セフォタックス注射用0.5g・1g	CTX	注射	●	モルガニー	●				インフルエンザ菌											●	●								

分類		一般名	商品名	略名	投与経路	グラム陽性菌 球菌 ブドウ球菌属	レンサ球菌属	肺炎球菌	腸球菌属	桿菌 ジフテリア菌	バシラス属	球菌 淋菌	髄膜炎菌	モラクセラ属	グラム陰性菌 腸内 大腸菌	シゲラ属	サルモネラ属	チフス・パラチフス菌	シトロバクター属	クレブシエラ属	エンテロバクター属	セラチア属
セフェム系	第三世代	セフトリアキソンNa水和物	セフトリアキソンナトリウム静注用0.5g「日医工」	CTRX	注射	●	●	●				●			●				●	●	●	●
			セフトリアキソンNa静注用1g「VTRS」		注射	●	●	●				●			●				●	●	●	●
		セフタジジム水和物	セフタジジム静注用0.5g「NP」・1g「NP」	CAZ	注射	●	●	●							●				●	●	●	●
	第四世代	セフォゾプラン塩酸塩	ファーストシン静注用0.5g・1g	CZOP	注射	●	●	●	●					(ブランハメラ)カタラーリス	●				●	●	●	●
		セフェピム塩酸塩水和物	セフェピム塩酸塩静注用1g「サンド」	CFPM	注射	●	●	●						(ブランハメラ)カタラーリス	●				●	●	●	●
		セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物	フェトロージャ点滴静注用1g	CFDC	注射										●				●	●	●	●
カルバペネム系		テビペネムピボキシル	オラペネム小児用細粒10%	TBPM-PI	経口	黄色ブドウ球菌	●	●						(ブランハメラ)カタラーリス								
		イミペネム水和物/シラスタチンNa	チエナム点滴静注用0.5g	IPM/CS	注射	●	●	●	●						●				●	●	●	●
		メロペネム水和物	メロペネム点滴静注用0.25g「NP」・0.5g「NP」	MEPM	注射	●	●	●	●				●	(ブランハメラ)カタラーリス	●				●	●	●	●

陰性菌 細菌 プロテウス属(変形菌)	モルガネラ属	プロビデンシア属	エルシニア属	桿菌 ビブリオ属	ヘモフィルス属	シューードモナス属	バーグホルデリア・セパシア	ステノトロポモナス(ザントモナス)・マルトフィリア	緑膿菌	アシネトバクター属	プルセラ属	ポルデテラ属	フランシセラ属	カンピロバクター属	ヘリコバクター・ピロリ	嫌気性菌 ペプトストレプトコッカス属	バクテロイデス属	プレボテラ属	フソバクテリウム属	梅毒トレポネーマ	リケッチア属	クラミジア属	マイコプラズマ属	アクネ菌	その他の有効菌種
●	モルガニー	●			インフルエンザ菌											●	●	ビビアを除く							
●	モルガニー	●			インフルエンザ菌											●	●	ビビアを除く							
●	モルガニー	●			インフルエンザ菌	●	●	●	●	●						●	●	ビビアを除く							
●	モルガニー	●			インフルエンザ菌	●	●	●	●	●						●	●	●							
●	モルガニー	●			インフルエンザ菌	●	●	●	●	●						●	●	ビビアを除く							
●	モルガニー						●	●	●	●															
					インフルエンザ菌																				
●	モルガニー	●			インフルエンザ菌	●	●		●	●						●	●	●							
●		●			インフルエンザ菌	●	●		●								●	●							

| 分類 | 一般名 | 商品名 | 略名 | 投与経路 | グラム陽性菌 | | | | | | | グラム陰性菌 | | | | | | |

| 分類 | 一般名 | 商品名 | 略名 | 投与経路 | グラム陽性菌 | | | | | | | グラム陰性菌 | | | | | | |

| 分類 | 一般名 | 商品名 | 略名 | 投与経路 | グラム陽性菌 | | | | | | グラム陰性菌 | | | | | |

分類	一般名	商品名	略名	投与経路	グラム陽性菌 球菌 ブドウ球菌属	レンサ球菌属	肺炎球菌	腸球菌属	桿菌 ジフテリア菌	バシラス属	球菌 淋菌	髄膜炎菌	モラクセラ属	グラム陰性菌 腸内 大腸菌	シゲラ属	サルモネラ属	チフス・パラチフス菌	シトロバクター属	クレブシエラ属	エンテロバクター属	セラチア属
グリシルサイクリン系	チゲサイクリン	タイガシル点滴静注用50mg	TGC	注射										●				●	●	●	
ホスホマイシン系	ホスホマイシンカルシウム水和物	ホスミシン錠500	FOM	経口	●									●	赤痢菌	●					●
		ホスミシンドライシロップ400		経口	●									●	赤痢菌	●					●
	ホスホマイシンNa	ホスホマイシンNa静注用1g「タカタ」		注射	●									●							●
ポリペプチド系	コリスチンメタンスルホン酸Na	オルドレブ点滴静注用150mg	CL	注射										●				●	●	●	
グリコペプチド系	バンコマイシン塩酸塩	塩酸バンコマイシン散0.5g	VCM	経口	②																
		バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「VTRS」		注射	②⑥		③														
	テイコプラニン	テイコプラニン点滴静注用400mg「明治」	TEIC	注射	②																
リポペプチド系	ダプトマイシン	キュビシン静注用350mg	DAP	注射	②																
ニューキノロン系	ノルフロキサシン	小児用バクシダール錠50mg	NFLX	経口	●	●	●	●		炭疽菌				●	赤痢菌	●	●	●	●	●	●

②メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）　③ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）　⑥メチシリン耐性コアグラーゼ陰性ブドウ球菌（MRCNS）

分類	一般名	商品名	略名	投与経路	陰性菌 細菌 プロテウス属（変形菌）	モルガネラ属	プロビデンシア属	エルシニア属	桿菌 ビブリオ属	ヘモフィルス属	シュードモナス属	ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア バーグホルデリア・セパシア	緑膿菌	アシネトバクター属	ブルセラ属	ポルデテラ属	フランシセラ属	カンピロバクター属	ヘリコバクター・ピロリ	嫌気性菌 ペプトストレプトコッカス属	バクテロイデス属	プレボテラ属	フソバクテリウム属	梅毒トレポネーマ	リケッチア属	クラミジア属	マイコプラズマ属	アクネ菌	その他の有効菌種
グリシルサイクリン系	チゲサイクリン	タイガシル点滴静注用50mg	TGC	注射										●															ただし、他の抗菌薬に耐性を示した菌株に限る
ホスホマイシン系	ホスホマイシンカルシウム水和物	ホスミシン錠500	FOM	経口	●	モルガニー	レットゲリ						●				●												
		ホスミシンドライシロップ400		経口	●	モルガニー	レットゲリ						●				●												
	ホスホマイシンNa	ホスホマイシンNa静注用1g「タカタ」		注射	●	モルガニー	レットゲリ						●																
ポリペプチド系	コリスチンメタンスルホン酸Na	オルドレブ点滴静注用150mg	CL	注射									●	●															ただし、他の抗菌薬に耐性を示した菌株に限る
グリコペプチド系	バンコマイシン塩酸塩	塩酸バンコマイシン散0.5g	VCM	経口																									クロストリジウム・ディフィシル
		バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「VTRS」		注射																									MRSA又はMRCNS感染が疑われる発熱性好中球減少症
	テイコプラニン	テイコプラニン点滴静注用400mg「明治」	TEIC	注射																									
リポペプチド系	ダプトマイシン	キュビシン静注用350mg	DAP	注射																									
ニューキノロン系	ノルフロキサシン	小児用バクシダール錠50mg	NFLX	経口	●	モルガニー				インフルエンザ菌			●				野兎病菌	●											

分類	一般名	商品名	略名	投与経路	グラム陽性菌 球菌 ブドウ球菌属	レンサ球菌属	肺炎球菌	腸球菌属	桿菌 ジフテリア菌	バシラス属	球菌 淋菌	髄膜炎菌	モラクセラ属	グラム陰性菌 腸内 大腸菌	シゲラ属	サルモネラ属	チフス・パラチフス菌	シトロバクター属	クレブシエラ属	エンテロバクター属	セラチア属
ニューキノロン系	レボフロキサシン水和物	レボフロキサシン錠500mg「DSEP」・細粒10%「DSEP」	LVFX	経口	●	●	●	●		炭疽菌		●	(ブランハメラ)カタラーリス	●	赤痢菌	●	●	●	●	●	●
		レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」		注射	●	●	●	●		炭疽菌			(ブランハメラ)カタラーリス	●			●	●	●	●	●
	塩酸シプロフロキサシン	シプロキサシン錠200mg	CPFX	経口	●	●	●	●		炭疽菌	●			●	赤痢菌			●	●	●	●
	シプロフロキサシン	シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」(成人)		注射	●			●		炭疽菌				●					●	●	
		シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニプロ」(小児)		注射						炭疽菌				●							
	トスフロキサシントシル酸塩水和物	オゼックス錠150	TFLX	経口	●	●	③含む	●		炭疽菌	●		(ブランハメラ)カタラーリス	●	赤痢菌	●	●	●	●	●	●
		オゼックス細粒小児用15%		経口			③含む			炭疽菌			(ブランハメラ)カタラーリス								
	パズフロキサシンメシル酸塩	パシル点滴静注液500mg	PZFX	注射	●	●	●	●					(ブランハメラ)カタラーリス	●				●	●	●	●
	モキシフロキサシン塩酸塩	アベロックス錠400mg	MFLX	経口	●	●	●						(ブランハメラ)カタラーリス	●					●	●	

③ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)

陰性菌 細菌 プロテウス属(変形菌)	モルガネラ属	プロビデンシア属	エルシニア属	ビブリオ属	桿菌 コレラ菌	インフルエンザ菌	ヘモフィルス属	シュードモナス属	バーグホルデリア・セパシア	ステノトロポモナス(ザントモナス)・マルトフィリア	緑膿菌	アシネトバクター属	プルセラ属	ボルデテラ属	フランシセラ属	カンピロバクター属	ヘリコバクター・ピロリ	嫌気性菌 ペプトストレプトコッカス属	バクテロイデス属	プレボテラ属	フソバクテリウム属	梅毒トレポネーマ	リケッチア属	クラミジア属	マイコプラズマ属	アクネ菌	その他の有効菌種
●	モルガニー	●	ペスト菌		コレラ菌	インフルエンザ菌					●	●	●		野兎病菌			●					Q熱リケッチア	トラコマティス・ニューモニエ	ニューモニエ	●	レジオネラ属、結核菌
●	モルガニー	●	ペスト菌			インフルエンザ菌					●	●	●		野兎病菌			●		●			Q熱リケッチア	トラコマティス・ニューモニエ	ニューモニエ		レジオネラ属
●	モルガニー	●				インフルエンザ菌					●	●						●									レジオネラ属
											●																レジオネラ属
											●																レジオネラ属
●	モルガニー	●			コレラ菌	インフルエンザ菌		●	●	●	●	●						●	●	●				トラコマティス		●	
					コレラ菌	インフルエンザ菌																			ニューモニエ		インフルエンザ菌にはβ-ラクタム耐性インフルエンザ菌を含む
●	モルガニー	●				インフルエンザ菌					●	●							●	●							レジオネラ属
●						インフルエンザ菌																		ニューモニエ	ニューモニエ	●	レジオネラ・ニューモフィラ

分類	一般名	商品名	略名	投与経路	グラム陽性菌 球菌 ブドウ球菌属	レンサ球菌属	肺炎球菌	腸球菌属	桿菌 ジフテリア菌	バシラス属	球菌 淋菌	髄膜炎菌	モラクセラ属	グラム陰性菌 腸内 大腸菌	シゲラ属	サルモネラ属	チフス・パラチフス菌	シトロバクター属	クレブシエラ属	エンテロバクター属	セラチア属
ニューキノロン系	メシル酸ガレノキサシン水和物	ジェニナック錠200mg	GRNX	経口	●	●	③含む						(ブランハメラ)カタラーリス	●					●	●	
	シタフロキサシン水和物	グレースビット錠50mg	STFX	経口	●	●	●	●					(ブランハメラ)カタラーリス	●				●	●	●	●
	ラスクフロキサシン塩酸塩	ラスビック錠75mg	LSFX	経口	●	●	●						(ブランハメラ)カタラーリス						●	●	
オキサゾリジノン系	リネゾリド	リネゾリド錠600mg「明治」	LZD	経口	②			④													
		リネゾリド点滴静注液600mg「明治」		注射	②			④													
	テジゾリドリン酸エステル	シベクトロ錠200mg	TZD	経口	②																
		シベクトロ点滴静注用200mg		注射	②																
配合剤	スルファメトキサゾール/トリメトプリム	バクタ配合錠・バクタ配合顆粒	ST	経口				●						●	赤痢菌		●	●	●	●	
		バクトラミン注		注射																	

②メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)　③ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)　④バンコマイシン耐性エン

陰性菌 細菌 プロテウス属(変形菌)	モルガネラ属	プロビデンシア属	エルシニア属	ビブリオ属	桿菌 インフルエンザ菌	ヘモフィルス属	シュードモナス属	バーグホルデリア・セパシア	ステノトロポモナス(ザントモナス)・マルトフィリア	緑膿菌	アシネトバクター属	プルセラ属	ボルデテラ属	フランシセラ属	カンピロバクター属	ヘリコバクター・ピロリ	嫌気性菌 ペプトストレプトコッカス属	バクテロイデス属	プレボテラ属	フソバクテリウム属	梅毒トレポネーマ	リケッチア属	クラミジア属	マイコプラズマ属	アクネ菌	その他の有効菌種
					インフルエンザ菌																		ニューモニエ	ニューモニエ		レジオネラ・ニューモフィラ
●	モルガニー				インフルエンザ菌					●							●		●	●			トラコマティス・ニューモニエ	ニューモニエ		レジオネラ・ニューモフィラ、ポルフィロモナス属
					インフルエンザ菌														●					ニューモニエ		レジオネラ・ニューモフィラ
●	モルガニー	レットゲリ			インフルエンザ菌																					ニューモシスチス・イロベチー
																										ニューモシスチス・カリニ

テロコッカス・フェシウム

高カロリー輸液一覧

成分 ＼ 薬品名		ハイカリック液-1号 (700mL)	ハイカリック液-2号 (700mL)	ハイカリック液-3号 (700mL)	ハイカリック RF (500mL)	フルカリック 1号 (903mL)	フルカリック 2号 (1003mL)	フルカリック 3号 (1103mL)
成分（g）	ブドウ糖	120	175	250	250	120	175	250
	果糖	—	—	—	—	—	—	—
	キシリトール	—	—	—	—	—	—	—
	（糖質合計）	120	175	250	250	120	175	250
	塩化ナトリウム	—	—	—	0.585	1.169	1.169	1.169
	塩化カリウム	—	—	—	—	0.746	0.746	0.746
	酢酸カリウム	2.47	2.47	2.15	—	1.168	1.168	1.168
	(50%) L-乳酸ナトリウム液 L-乳酸ナトリウムとして	— —	— —	— —	3.36 1.68	6.724 3.362	6.724 3.362	6.724 3.362
	グルコン酸カルシウム水和物	1.91	1.91	1.91	0.675	1.906	1.906	1.906
	硫酸マグネシウム水和物	1.24	1.24	1.24	—	—	—	—
	塩化マグネシウム	—	—	—	0.305	1.017	1.017	1.017
	リン酸二水素カリウム	0.66	0.66	1.10	—	1.100	1.100	1.100
	硫酸亜鉛水和物	3.0mg	3.0mg	6.0mg	2.9mg	5.8mg	5.8mg	5.8mg
電解質（mEq）	Na^+	—	—	—	25	50	50	50
	K^+	30	30	30	—	30	30	30
	Mg^{2+}	10	10	10	3	10	10	10
	Ca^{2+}	8.5	8.5	8.5	3	8.5	8.5	8.5
	Cl^-	—	—	—	15	49	49	49
	SO_4^{2-}	10	10	10	—	—	—	—
	$Acetate^-$	25	25	22	—	11.9	11.9	11.9
	$L\text{-}Lactate^-$	—	—	—	15	30	30	30
	$Gluconate^-$	8.5	8.5	8.5	3	8.5	8.5	8.5
	P	150mg	150mg	250mg	—	250mg	250mg	250mg
	Zn	10μmol	10μmol	20μmol	10μmol	20μmol	20μmol	20μmol
アミノ酸量	総遊離アミノ酸	—	—	—	—	20g	30g	40g
	総窒素	—	—	—	—	3.12g	4.68g	6.24g
	必須アミノ酸/非必須アミノ酸	—	—	—	—	1.33	1.33	1.33
	分岐鎖アミノ酸/総遊離アミノ酸	—	—	—	—	31.0w/w%	31.0w/w%	31.0w/w%
総熱量		480kcal	700kcal	1000kcal	1000kcal	560kcal	820kcal	1160kcal
非蛋白熱量		—	—	—	—	480kcal	700kcal	1000kcal
非蛋白熱量/窒素		—	—	—	—	154	150	160
pH		3.5～4.5	3.5～4.5	3.5～4.5	4.0～5.0	4.5～5.5	4.8～5.8	4.9～5.9
浸透圧比		約4	約6	約8	約11	約4	約5	約6

アミノ酸輸液一覧Ⅰ

成分 ＼ 薬品名		アミパレン (300mL)	アミノレバン (200mL)	キドミン (200mL)	プレアミン-P (200mL)	モリヘパミン (300mL)	ライザケア輸液
成分（g） 必須アミノ酸	L-イソロイシン	2.40	1.80	1.80	1.600	2.76	—
	L-ロイシン	4.20	2.20	2.80	3.200	2.835	—
	L-リシン塩酸塩 L-リシンとして	— —	1.52 1.22	— —	— —	— —	25 —
	L-リシン酢酸塩 L-リシンとして	4.44 3.15	— —	1.42 1.01	1.354 —	1.185 —	— —
	L-メチオニン	1.17	0.20	0.60	0.300	0.132	—
	L-フェニルアラニン	2.10	0.20	1.00	0.500	0.090	—
	L-トレオニン	1.71	0.90	0.70	0.480	0.642	—
	L-トリプトファン	0.60	0.14	0.50	0.240	0.210	—
	L-バリン	2.40	1.68	2.00	1.200	2.670	—
成分（g） 非必須アミノ酸	L-アルギニン塩酸塩 L-アルギニンとして	— 3.15	1.46 1.21	— 0.90	— 2.000	— 4.611	25 —
	L-ヒスチジン塩酸塩水和物 L-ヒスチジンとして	— 1.50	0.64 0.47	— 0.70	— 0.500	— 0.930	— —
	L-アラニン	2.40	1.50	0.50	1.040	2.520	—
	L-アスパラギン酸	0.30	—	0.20	0.160	0.060	—
	L-グルタミン酸	0.30	—	0.20	0.160	—	—
	L-プロリン	1.50	1.60	0.60	1.200	1.590	—
	L-セリン	0.90	1.00	0.60	0.800	0.780	—
	L-シスチン	—	—	—	—	—	—
	L-システイン塩酸塩水和物 L-システインとして	— 0.30	0.08 0.06	— 0.20	— 0.300	— —	—
	L-チロシン	0.15	—	0.10	0.120	0.120	—
	グリシン	1.77	1.80	—	0.400	1.620	—
	アミノエチルスルホン酸	—	—	—	0.040	—	—
糖質 w/v%（g）	ブドウ糖	—	—	—	—	—	—
	キシリトール	—	—	—	—	—	—
	D-ソルビトール	—	—	—	—	—	—
総遊離アミノ酸濃度（w/v%）		10.0	7.99	7.205	7.60	7.470	—
総窒素（g/dL）		1.566	1.22	1.00	1.175	1.318	—
pH		6.5～7.5	5.5～6.5	6.5～7.5	6.5～7.5	6.6～7.6	5.1～6.1
浸透圧比		約3	約3	約2	2.3～2.8	約3	約1.5～1.7

アミノ酸輸液一覧Ⅱ

成分		薬品名	ツインパル（500mL）後発
成分（g）	必須アミノ酸	L-イソロイシン	1.2
		L-ロイシン	2.1
		L-リシン塩酸塩 L-リシンとして	1.965 1.573
		L-メチオニン	0.585
		L-フェニルアラニン	1.05
		L-トレオニン	0.855
		L-トリプトファン	0.3
		L-バリン	1.2
	非必須アミノ酸	L-アルギニン	1.575
		L-ヒスチジン	0.75
		L-アラニン	1.2
		L-アスパラギン酸	0.15
		L-プロリン	0.75
		L-セリン	0.45
		L-システイン	0.15
		L-チロシン	0.075
		グリシン	0.885
		L-グルタミン酸	0.15
	その他	ブドウ糖	37.5
		塩化ナトリウム	0.399
		塩化カリウム	—
		塩化カルシウム水和物	—
		リン酸二カリウム	0.87
		L-乳酸ナトリウムとして	1.145
		グルコン酸カルシウム水和物	0.56
		硫酸マグネシウム水和物	0.312
		硫酸亜鉛水和物	0.7mg
		チアミン塩化物塩酸塩	—
電解質（mEq/L）		Na^+	17.5
		K^+	10
		Ca^{2+}	2.5
		Mg^{2+}	2.5
		Cl^-	17.5
		SO_4^{2-}	2.5
		$Lactate^-$	10
		$Acetate^-$	—
		$Gluconate^-$	2.5
		$Citrate^{3-}$	—
		P	5mmol
		Zn	2.5μmol
総遊離アミノ酸量 (g)			15
総遊離アミノ酸濃度 (w/v%)			3
総窒素量 (g)			2.36
pH			約6.9
浸透圧比			約3
非蛋白熱量 (kcal)			150
総熱量 (kcal)			210

※アセチルシステイン　0.202g（L-システインとして0.150g）

アミノ酸・糖・電解質・総合ビタミン液の組成一覧

1. 大室

成分	容量	フルカリック1号（903mL）	フルカリック2号（1003mL）	フルカリック3号（1103mL）
		700mL中	700mL中	700mL中
糖（g）	ブドウ糖	120	175	250
電解質（g）	L-乳酸ナトリウム液 L-乳酸ナトリウムとして	6.724 3.362	6.724 3.362	6.724 3.362
	グルコン酸カルシウム水和物	1.906	1.906	1.906
	塩化ナトリウム	1.169	1.169	1.169
	酢酸カリウム	1.168	1.168	1.168
	リン酸二水素カリウム	1.100	1.100	1.100
	塩化マグネシウム	1.017	1.017	1.017
	塩化カリウム	0.746	0.746	0.746
	硫酸亜鉛水和物	5.8mg	5.8mg	5.8mg
水溶性ビタミン（mg）	チアミン塩化物塩酸塩	1.5	1.5	1.5
	ピリドキシン塩酸塩	2	2	2
	ニコチン酸アミド	20	20	20

2. 中室

成分	容量	フルカリック1号	フルカリック2号	フルカリック3号
		200mL中	300mL中	400mL中
アミノ酸（g）	L-イソロイシン	1.700	2.550	3.400
	L-ロイシン	2.700	4.050	5.400
	リンゴ酸リシン	2.305	3.521	4.737
	亜硫酸リシン L-リシンとして	0.108 1.6	0.108 2.4	0.108 3.2
	L-メチオニン	0.780	1.170	1.560
	L-フェニルアラニン	1.540	2.310	3.080
	L-トレオニン	0.960	1.440	1.920
	L-トリプトファン	0.320	0.480	0.640
	L-バリン	1.800	2.700	3.600
	リンゴ酸システイン L-システインとして	0.310 0.2	0.465 0.3	0.620 0.4
	L-チロシン	0.100	0.150	0.200
	L-アルギニン	2.220	3.330	4.440
	L-ヒスチジン	0.940	1.410	1.880
	L-アラニン	1.720	2.580	3.440
	L-アスパラギン酸	0.100	0.150	0.200
	L-グルタミン酸	0.100	0.150	0.200
	グリシン	1.100	1.650	2.200
	L-プロリン	1.280	1.920	2.560
	L-セリン	0.840	1.260	1.680
水溶性ビタミン（mg）	アスコルビン酸	50	50	50
	リボフラビンリン酸エステルナトリウム リボフラビンとして	2.54 2	2.54 2	2.54 2
	パンテノール パントテン酸として	7.02 7.5	7.02 7.5	7.02 7.5

3. 小室

成分 ＼ 容量		フルカリック1号	フルカリック2号	フルカリック3号
		3mL中	3mL中	3mL中
水溶性ビタミン（mg）	シアノコバラミン	5μg	5μg	5μg
	葉酸	0.2	0.2	0.2
	ビオチン	0.05	0.05	0.05
脂溶性ビタミン（mg）	レチノールパルミチン酸エステル	1650 IU	1650 IU	1650 IU
	エルゴカルシフェロール	5μg	5μg	5μg
	トコフェロール酢酸エステル	7.5	7.5	7.5
	フィトナジオン	1	1	1

4. 混合後

成分 ＼ 容量		フルカリック1号（903mL）	フルカリック2号（1003mL）	フルカリック3号（1103mL）
糖（g）	ブドウ糖	120	175	250
	糖濃度	13.29%	17.45%	22.67%
電解質（mEq）	Na^+	50	50	50
	K^+	30	30	30
	Mg^{2+}	10	10	10
	Ca^{2+}	8.5	8.5	8.5
	Cl^-	49	49	49
	$Acetate^-$	11.9	11.9	11.9
	$L\text{-}Lactate^-$	30	30	30
	$Gluconate^-$	8.5	8.5	8.5
	P	250mg	250mg	250mg
	Zn	20μmol	20μmol	20μmol
ビタミン（mg）	チアミン塩化物塩酸塩	1.5	1.5	1.5
	リボフラビンリン酸エステルナトリウム	2.54	2.54	2.54
	ピリドキシン塩酸塩	2	2	2
	シアノコバラミン	5μg	5μg	5μg
	ニコチン酸アミド	20	20	20
	パンテノール	7.02	7.02	7.02
	葉酸	0.2	0.2	0.2
	ビオチン	0.05	0.05	0.05
	アスコルビン酸	50	50	50
	レチノールパルミチン酸エステル	1650 IU	1650 IU	1650 IU
	エルゴカルシフェロール	5μg	5μg	5μg
	トコフェロール酢酸エステル	7.5	7.5	7.5
	フィトナジオン	1	1	1
アミノ酸	総遊離アミノ酸（g）	20	30	40
	総窒素（g）	3.12	4.68	6.24
	必須アミノ酸/非必須アミノ酸	1.33	1.33	1.33
	分岐鎖アミノ酸/総遊離アミノ酸（w/w%）	31.0	31.0	31.0
総熱量（kcal）		560	820	1160
非蛋白熱量（kcal）		480	700	1000
非蛋白熱量/窒素		154	150	160
pH		4.5～5.5	4.8～5.8	4.9～5.9
浸透圧比		約4	約5	約6

アミノ酸・糖・電解質・総合ビタミン・微量元素液の組成一覧

1. 上室液（K^+濃度：1号が27mEq/L、2号が33mEq/L）

成分 ＼ 容量			エルネオパNF1号（1000mL）	エルネオパNF2号（1000mL）
			492mL中	492mL中
糖質	ブドウ糖	（g）	120	175
電解質	塩化ナトリウム	（g）	2.22	2.05
	塩化カリウム	（g）	0.597	0.746
	L-乳酸ナトリウム	（g）	1.27	1.59
	リン酸二水素カリウム	（g）	0.688	0.821
微量元素	ヨウ化カリウム	（mg）	0.083	0.083
ビタミン	チアミン塩化物塩酸塩 チアミンとして	（mg） （mg）	3.84 3	3.84 3
	ピリドキシン塩酸塩 ピリドキシンとして	（mg） （mg）	3.675 3	3.675 3
	シアノコバラミン	（μg）	2.5	2.5
	パンテノール パントテン酸として	（mg） （mg）	7 7.5	7 7.5

2. 小室V液

成分 ＼ 容量			エルネオパNF1号（1000mL）	エルネオパNF2号（1000mL）
			4mL中	4mL中
ビタミン	リボフラビンリン酸エステルナトリウム リボフラビンとして	（mg） （mg）	2.3 1.8	2.3 1.8
	アスコルビン酸	（mg）	100	100
	ビオチン	（μg）	30	30
	ビタミンA油	（ビタミンA単位）	1650	1650
	コレカルシフェロール	（μg）	2.5	2.5
	トコフェロール酢酸エステル	（mg）	5	5
	フィトナジオン	（mg）	0.075	0.075

3. 小室T液

成分 ＼ 容量			エルネオパNF1号（1000mL）	エルネオパNF2号（1000mL）
			4mL中	4mL中
微量元素	塩化第二鉄水和物	（mg）	2.703	2.703
	塩化マンガン水和物	（mg）	0.09895	0.09895
	硫酸亜鉛水和物	（mg）	8.625	8.625
	硫酸銅水和物	（mg）	0.624	0.624

4. 下室液（K^+濃度：1号が18mEq/L、2号が22mEq/L）

成分	容量	エルネオパNF1号（1000mL）	エルネオパNF2号（1000mL）
		500mL中	500mL中
アミノ酸	L-ロイシン (g)	2.80	4.20
	L-イソロイシン (g)	1.60	2.40
	L-バリン (g)	1.60	2.40
	L-リシン酢酸塩 (g) L-リシンとして (g)	2.96 2.1	4.44 3.15
	L-トレオニン (g)	1.14	1.71
	L-トリプトファン (g)	0.40	0.60
	L-メチオニン (g)	0.78	1.17
	アセチルシステイン (g) L-システインとして (g)	0.27 0.2	0.40 0.3
	L-フェニルアラニン (g)	1.40	2.10
	L-チロシン (g)	0.10	0.15
	L-アルギニン (g)	2.10	3.15
	L-ヒスチジン (g)	1.00	1.50
	L-アラニン (g)	1.60	2.40
	L-プロリン (g)	1.00	1.50
	L-セリン (g)	0.60	0.90
	グリシン (g)	1.18	1.77
	L-アスパラギン酸 (g)	0.20	0.30
	L-グルタミン酸 (g)	0.20	0.30
電解質	塩化カルシウム水和物 (g)	0.294	0.37
	硫酸マグネシウム水和物 (g)	0.493	0.62
	酢酸カリウム (g)	0.884	1.08
ビタミン	ニコチン酸アミド (mg)	20	20
	葉酸 (mg)	0.3	0.3

5. 混合時（1袋中）

成分	容量	エルネオパNF1号	エルネオパNF2号
		1000mL中	1000mL中
糖質	ブドウ糖 (g)	120	175
	糖濃度 (%)	12	17.5
電解質	Na^+ * (mEq)	50	50
	K^+ (mEq)	22	27
	Mg^{2+} (mEq)	4	5
	Ca^{2+} (mEq)	4	5
	Cl^- (mEq)	50	50
	SO_4^{2-} (mEq)	4	5
	Acetate$^-$ * (mEq)	39	48
	L-Lactate$^-$ (mEq)	11	14
	Citrate^{3-} * (mEq)	8	12
	P (mmol) (mg)	5 157	6 187
ビタミン	チアミン塩化物塩酸塩 (mg)	3.84	3.84
	リボフラビンリン酸エステルナトリウム (mg)	2.3	2.3
	ピリドキシン塩酸塩 (mg)	3.675	3.675
	シアノコバラミン (μg)	2.5	2.5
	ニコチン酸アミド (mg)	20	20
	パンテノール (mg)	7	7
	葉酸 (mg)	0.3	0.3
	ビオチン (μg)	30	30
	アスコルビン酸 (mg)	100	100
	ビタミンA油 (ビタミンA単位)	1650	1650
	コレカルシフェロール (μg)	2.5	2.5
	トコフェロール酢酸エステル (mg)	5	5
	フィトナジオン (mg)	0.075	0.075
微量元素	鉄(Fe) (μmol)	10	10
	マンガン(Mn) (μmol)	0.5	0.5
	亜鉛(Zn) (μmol)	30	30
	銅(Cu) (μmol)	2.5	2.5
	ヨウ素(I) (μmol)	0.5	0.5
アミノ酸	総遊離アミノ酸 (g)	20	30
	総窒素 (g)	3.13	4.7
	必須アミノ酸/非必須アミノ酸	1.44	1.44
	分岐鎖アミノ酸含有率 (w/w%)	30	30
総熱量 (kcal)		560	820
非蛋白熱量 (kcal)		480	700
非蛋白熱量/窒素		153	149
pH		約5.2	約5.4
浸透圧比		約4	約6

* 添加物に由来するものを含む。

経腸栄養剤の組成一覧（100kcal 中）

		成分栄養	成分栄養（肝不全用）	半消化態	
薬品名		エレンタール配合内用剤	エレンタールP乳幼児用配合内用剤	ヘパンED配合内用剤	エンシュア・リキッド	エンシュア・H
会社名		EAファーマ	EAファーマ	EAファーマ	アボット	アボット
規格		80g/袋	40g/袋	80g/包	250㎖/缶	250㎖/缶
100gまたは100㎖あたりの熱量（kcal）		375	390	387.5	100	150
蛋白質	(g)	4.7	3.36	3.68	3.52	3.52
糖質	(g)	21.1	19.9	19.9	13.72	13.73
脂質	(g)	0.17	0.9	0.9	3.52	3.52
主原料		結晶アミノ酸（18種類） デキストリン 大豆油	結晶アミノ酸（18種類） デキストリン 大豆油	結晶アミノ酸（15種類） デキストリン 大豆油	カゼイン　コーン油 分離大豆蛋白 大豆レシチン デキストリン 精製白糖	カゼイン　コーン油 分離大豆蛋白 大豆レシチン デキストリン 精製白糖
浸透圧	(mOsm/L)	761（1kcal/㎖時）	630（1kcal/㎖時）	633（310kcal/300㎖）	約330	約540
ビタミン	A（レチノール）(IU)	レチノール酢酸エステルとして 216	レチノール酢酸エステルとして 346	レチノール酢酸エステルとして 232	レチノールパルミチン酸エステルとして 250	レチノールパルミチン酸エステルとして 250.1
	D（コレカルシフェロール）(IU)	エルゴカルシフェロールとして17.1	エルゴカルシフェロールとして109	エルゴカルシフェロールとして49	20	20
	B_1（チアミン）(mg)	チアミン塩化物塩酸塩として0.06	チアミン塩化物塩酸塩として0.10	チアミン塩化物塩酸塩として0.29	チアミン塩化物塩酸塩として0.172	チアミン塩化物塩酸塩として0.17
	B_2（リボフラビン）(mg)	リボフラビンリン酸エステルNaとして 0.085	リボフラビンリン酸エステルNaとして0.13	リボフラビンリン酸エステルNaとして 0.31	0.17	0.173
	B_6（ピリドキシン）(mg)	ピリドキシン塩酸塩として0.089	ピリドキシン塩酸塩として0.14	ピリドキシン塩酸塩として0.22	ピリドキシン塩酸塩として0.2	ピリドキシン塩酸塩として0.24
	ナイアシン（ニコチン酸アミド）(mg)	0.73	1.17	1.06	2.0	2.0
	パントテン酸 (mg)	パントテン酸Caとして0.40	パントテン酸Caとして0.63	パントテン酸Caとして0.53	パントテン酸Caとして0.5	パントテン酸Caとして0.54
	葉酸 (μg)	14.6	23.59	42.6	20	20
	B_{12}（シアノコバラミン）(μg)	0.24	0.38	0.71	0.6	0.61
	C（アスコルビン酸）(mg)	2.60	9.17	7.55	15.2	15.2
	K（フィトナジオン）(μg)	3.00	4.61	14.19	7	7.01
	E（トコフェロール）(mg)	トコフェロール酢酸エステルとして 1.1	トコフェロール酢酸エステルとして 1.76	トコフェロール酢酸エステルとして 5.35	トコフェロール酢酸エステルとして 3.29	トコフェロール酢酸エステルとして 3.29
	ビオチン (μg)	13.0	21.03	12.58	15.2	15.2
	コリン (mg)	重酒石酸コリンとして5.97	重酒石酸コリンとして26.9	重酒石酸コリンとして27.10	塩化コリンとして60	塩化コリンとして61.3
ミネラル	Na (mg)	86.7	92.8	59.4	80	80
	Cl (mg)	172.3	164.9	121.5	136	136
	K (mg)	72.5	158.7	70.3	148	149.3
	Mg (mg)	13.3	14.0	12.9	20	20
	Ca (mg)	52.5	109.2	78.9	52	53.3
	P (mg)	40.5	84.4	60.9	52	53.3
	Fe (mg)	0.6	1.6	0.34	0.9	0.90
	I (μg)	5.1	7.9	8.0	–	–
	Mn (mg)	0.1	0.16	0.09	0.2	0.2
	Cu (μg)	66.7	112.8	67.7	100	101.3
	Zn (mg)	0.6	0.95	1.15	1.5	1.50
	Cr (μg)	–	–	–	–	–
	Mo (μg)	–	–	–	–	–
	Se (μg)	–	–	–	–	–
pH		約6.0（1kcal/㎖時）	6.1（1kcal/㎖時）	6.1（1.03kcal/㎖時）	約6.6	約6.5

経腸栄養剤の組成一覧（100kcal 中）（続き）

		半消	半消	化態	化態	化態	半消化態（肝不全用）
薬品名		ラコールNF配合経腸用液	ラコールNF配合経腸用半固形剤	エネーボ配合経腸用液	イノラス配合経腸用液		アミノレバンEN配合散
会社名		イーエヌ大塚	大塚	アボット	大塚製薬		大塚
規格		200㎖/袋	300g/パッグ	250㎖/缶	187.5㎖/袋		50g/包
100gまたは100㎖あたりの熱量（kcal）		100	100	120	160		426
蛋白質	(g)	4.38	4.38	4.5	4		6.34
糖質	(g)	15.62	15.62	13.2	13.26		14.8
脂質	(g)	2.23	2.23	3.2	3.22		1.74
主原料		乳カゼイン　分離大豆蛋白 トリカプリリン　大豆油 シソ油　パーム油 マルトデキストリン 精製白糖	乳カゼイン　分離大豆蛋白 トリカプリリン　大豆油 シソ油　パーム油 マルトデキストリン 精製白糖	蛋白質（分離牛乳・濃縮乳清・分離大豆） 高オレイン酸ヒマワリ油　ナタネ油 中鎖脂肪酸トリグリセリド　精製白糖 魚油　大豆レシチン　デキストリン 難消化性デキストリン　フラクトオリゴ糖 大豆多糖類	濃縮乳蛋白質 カゼインナトリウム トリカプリリン　コーン油 シソ油　魚油 部分加水分解デンプン イヌリン		アミノ酸 ペプタイド（カゼイン） デキストリン 米油
浸透圧	(mOsm/L)	330～360	–	約350	約670		約570mOsm/kg
ビタミン	A（レチノール）(IU)	レチノールパルミチン酸エステルとして207	レチノールパルミチン酸エステルとして207	レチノールパルミチン酸エステルとして0.103mg	レチノールパルミチン酸エステルとして314.6		ビタミンA油として219
	D（コレカルシフェロール）(IU)	13.6	13.6	0.93μg	66.7		エルゴカルシフェロールとして21.9
	B_1（チアミン）(mg)	チアミン塩化物塩酸塩として0.483	チアミン塩化物塩酸塩として0.483	チアミン塩化物塩酸塩として0.19	フルスルチアミン塩酸塩として0.20		0.05
	B_2（リボフラビン）(mg)	リボフラビンリン酸エステルNaとして0.311	リボフラビンリン酸エステルNaとして0.311	0.266	リボフラビンリン酸エステルNaとして0.199		0.08
	B_6（ピリドキシン）(mg)	ピリドキシン塩酸塩として0.455	ピリドキシン塩酸塩として0.455	ピリドキシン塩酸塩として0.31	ピリドキシン塩酸塩として0.189		0.09
	ナイアシン（ニコチン酸アミド）(mg)	2.5	2.5	1.5	1.67		0.71
	パントテン酸 (mg)	パントテン酸Caとして1.041	パントテン酸Caとして1.041	パントテン酸Caとして0.9	パントテン酸Caとして0.725		0.51
	葉酸 (μg)	37.5	37.5	22.66	26.7		23.5
	B_{12}（シアノコバラミン）(μg)	0.32	0.32	0.29	0.5		0.23
	C（アスコルビン酸）(mg)	L-アスコルビン酸Naとして31.6	L-アスコルビン酸Naとして31.6	21	L-アスコルビン酸2-グルコシドとして42.63		2.88
	K（フィトナジオン）(μg)	6.25	6.25	9.66	メナテトレノンとして8.33		2.58
	E（トコフェロール）(mg)	トコフェロール酢酸エステルとして0.65	トコフェロール酢酸エステルとして0.65	3.67	トコフェロール酢酸エステルとして2.493		3.98
	ビオチン (μg)	3.86	3.86	4.33	5.56		11.7
	コリン (mg)	–	–	コリン塩化物として83.3	コリン塩化物として81.90		2.38
ミネラル	Na (mg)	73.8	73.8	76.6	90		18.3
	Cl (mg)	117	117	83.3	138.6		102.7
	K (mg)	138	138	100	183.6		99.6
	Mg (mg)	19.3	19.3	17.3	41.1		9.49
	Ca (mg)	44	44	96.6	88.8		27.4
	P (mg)	44	44	83.3	111.1		43.4
	Fe (mg)	0.625	0.625	1.46	1.22		0.62
	I (μg)	–	–	–	14.3		4.51
	Mn (mg)	0.133	0.133	0.46	0.44		0.09
	Cu (μg)	125	125	160	100		61.0
	Zn (mg)	0.64	0.64	1.5	1.33		0.4
	Cr (μg)	–	–	10.3	4.36		–
	Mo (μg)	–	–	11.3	3.3		–
	Se (μg)	–	–	6.6	5.63		–
pH		6.0～7.2	5.8～6.3	6.1～7.0	約6.1		5.5～7.0（1kcal/㎖時）

電解質輸液一覧

分類		細胞外液補充輸液						点滴開始液
薬品名		生理食塩液	ポタコールR	ソルアセトF	ソルアセトD	フィジオ140	ビカネイト	ソルデム1
成分（W/V%）	ブドウ糖	—	—	—	5	1	—	2.6
	果糖	—	—	—	—	—	—	—
	キシリトール	—	—	—	—	—	—	—
	塩化ナトリウム	0.9	0.6	0.6	0.6	0.637	0.584	0.414
	塩化カリウム	—	0.03	0.03	0.03	0.0298	0.03	—
	塩化カルシウム水和物	—	0.02	0.02	0.02	—	0.022	—
	塩化マグネシウム	—	—	—	—	0.0204	0.02	—
	L-乳酸ナトリウム	—	0.31	—	—	—	—	0.224
	乳酸ナトリウム							
	（無水）酢酸ナトリウム	—	—	0.38	0.38	(0.205)	—	—
	グリセロリン酸カリウム	—	—	—	—	—	—	—
	グルコン酸カルシウム水和物	—	—	—	—	0.0674	—	—
	リン酸二水素カリウム	—	—	—	—	—	—	—
	リン酸二水素ナトリウム	—	—	—	—	—	—	—
	炭酸水素ナトリウム	—	—	—	—	—	0.235	—
	その他	—	マルトース水和物5	—	—	クエン酸ナトリウム水和物0.0588	クエン酸ナトリウム水和物0.02	—
電解質（mEq/L）	Na^+	154	130	131	131	140	130	90
	K^+	—	4	4	4	4	4	—
	Ca^{2+}	—	3	3	3	3	3	—
	Mg^{2+}	—	—	—	—	2	2	—
	Cl^-	154	109	109	109	115	109	70
	Zn	—	—	—	—	—	—	—
	L-Lactate$^-$	—	28	—	—	—	—	20
	Phosphate^{2-}	—	—	—	—	—	—	—
	Acetate$^-$	—	—	28	28	25	—	—
	Gluconate$^-$	—	—	—	—	3	—	—
	Citrate^{3-}	—	—	—	—	6	4	—
	HCO_3^-	—	—	—	—	—	28	—
熱量 (kcal/L)		—	200	—	200	40	—	104
pH		4.5～8.0	3.5～6.5	6.5～7.5	4.0～6.5	5.9～6.2	6.8～7.8	4.5～7.0

維持液					術後回復液	血漿増量剤	
ソルデム3A	YDソリタ－T3号G輸液	ヴィーン3G	グルアセト35注	ソリタックス－H輸液	ソルデム6	低分子デキストランL	ボルベン輸液6%
4.3	7.5	5	10	12.5	4	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
0.09	0.09	0.14612	0.0878	0.1754	0.117	0.6	0.9
0.149	0.149	0.0522	0.0746	0.0746	—	0.03	—
—	—	—	—	0.0368	—	0.02	—
—	—	0.05084	0.0306	0.0306	—	—	—
0.224	0.224	—	—	0.2242	0.112	0.31	—
—	—	0.27216	(0.1642)	—	—	—	—
—	—	—	—	0.2484	—	—	—
—	—	—	0.1122	—	—	—	—
—	—	0.1361	0.1362	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	デキストラン10	ヒドロキシエチルデンプン6
35	35	45	35	50	30	130	154
20	20	17	20	30	—	4	—
—	—	—	5	5	—	3	—
—	—	5	3	3	—	—	—
35	35	37	28	48	20	109	154
—	—	—	—	—	—	—	—
20	20	—	—	20	10	28	—
—	—	10	p：10mmol/L	10mmol/L	—	—	—
—	—	20	20	—	—	—	—
—	—	—	5	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
172	300	200	400	500	160	—	—
5.0～6.5	3.5～6.5	4.3～6.3	4.7～5.3	5.7～6.5	4.5～7.0	5.0～7.5	4.0～5.5

ミッドペリック組成一覧

	ミッドペリック135 腹膜透析液			ミッドペリック250 腹膜透析液			ミッドペリック400 腹膜透析液
大　室	800mL中	1200mL中	1600mL中	800mL中	1200mL中	1600mL中	1600mL中
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	13.50g	20.25g	27.00g	25.00g	37.50g	50.00g	80.00g
L-乳酸ナトリウム液	0.08g	0.12g	0.16g	0.08g	0.12g	0.16g	0.16g
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）として	0.04g	0.06g	0.08g	0.04g	0.06g	0.08g	0.08g
小　室	200mL中	300mL中	400mL中	200mL中	300mL中	400mL中	400mL中
塩化ナトリウム（NaCl）	5.82g	8.73g	11.64g	5.82g	8.73g	11.64g	11.64g
L-乳酸ナトリウム液	7.76g	11.64g	15.52g	7.76g	11.64g	15.52g	15.52g
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）として	3.88g	5.82g	7.76g	3.88g	5.82g	7.76g	7.76g
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.294g	0.441g	0.588g	0.294g	0.441g	0.588g	0.588g
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.1510g	0.2265g	0.3020g	0.1510g	0.2265g	0.3020g	0.3020g
＜添加物＞ 水酸化ナトリウム（NaOH） （pH調整剤）	適量	適量	適量	適量	適量	適量	適量
混合後	1000mL中	1500mL中	2000mL中	1000mL中	1500mL中	2000mL中	2000mL中
＜成分・分量（w/v%）＞							
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	1.35			2.50			4.00
塩化ナトリウム（NaCl）	0.582			0.582			0.582
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）	0.392			0.392			0.392
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.0294			0.0294			0.0294
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.0151			0.0151			0.0151
＜電解質濃度（mEq/L）＞							
Na^+	135.0			135.0			135.0
Ca^{2+}	4.0			4.0			4.0
Mg^{2+}	1.5			1.5			1.5
Cl^-	105.5			105.5			105.5
L-Lactate$^-$	35.0			35.0			35.0

	ミッドペリックL135 腹膜透析液				ミッドペリックL250 腹膜透析液				ミッドペリックL400 腹膜透析液	
大　室	800mL中	1200mL中	1600mL中	2000mL中	800mL中	1200mL中	1600mL中	2000mL中	800mL中	1600mL中
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	13.50g	20.25g	27.00g	33.75g	25.00g	37.50g	50.00g	62.50g	40.00g	80.00g
L-乳酸ナトリウム液	0.08g	0.12g	0.16g	0.20g	0.08g	0.12g	0.16g	0.20g	0.08g	0.16g
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）として	0.04g	0.06g	0.08g	0.10g	0.04g	0.06g	0.08g	0.10g	0.04g	0.08g
小　室	200mL中	300mL中	400mL中	500mL中	200mL中	300mL中	400mL中	500mL中	200mL中	400mL中
塩化ナトリウム（NaCl）	5.55g	8.325g	11.10g	13.875g	5.55g	8.325g	11.10g	13.875g	5.55g	11.10g
L-乳酸ナトリウム液	8.88g	13.32g	17.76g	22.20g	8.88g	13.32g	17.76g	22.20g	8.88g	17.76g
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）として	4.44g	6.66g	8.88g	11.10g	4.44g	6.66g	8.88g	11.10g	4.44g	8.88g
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.183g	0.2745g	0.366g	0.4575g	0.183g	0.2745g	0.366g	0.4575g	0.183g	0.366g
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.0508g	0.0762g	0.1016g	0.127g	0.0508g	0.0762g	0.1016g	0.127g	0.0508g	0.1016g
＜添加物＞ 水酸化ナトリウム（NaOH） （pH調整剤）	適量	適量	適量	適量	適量	適量	適量	適量	適量	適量
混合後	1000mL中	1500mL中	2000mL中	2500mL中	1000mL中	1500mL中	2000mL中	2500mL中	1000mL中	2000mL中
＜成分・分量（w/v%）＞										
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	1.35				2.50				4.00	
塩化ナトリウム（NaCl）	0.555				0.555				0.555	
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）	0.448				0.448				0.448	
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.0183				0.0183				0.0183	
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.00508				0.00508				0.00508	
＜電解質濃度（mEq/L）＞										
Na^+	135.0				135.0				135.0	
Ca^{2+}	2.5				2.5				2.5	
Mg^{2+}	0.5				0.5				0.5	
Cl^-	98.0				98.0				98.0	
L-Lactate$^-$	40				40				40	

レギュニール組成一覧

	レギュニール HCa 1.5 腹膜透析液					レギュニール HCa 2.5 腹膜透析液					レギュニール HCa 4.25 腹膜透析液
上　室	362mL中	544mL中	725mL中	906mL中	1812mL中	362mL中	544mL中	725mL中	906mL中	1812mL中	725mL中
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	13.6g	20.4g	27.2g	34.0g	68.0g	22.7g	34.1g	45.4g	56.7g	113.4g	77.2g
乳酸ナトリウム液（$C_3H_5NaO_3$）	1.12g	1.68g	2.24g	2.80g	5.60g	1.12g	1.68g	2.24g	2.80g	5.60g	2.24g
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.257g	0.386g	0.515g	0.643g	1.287g	0.257g	0.386g	0.515g	0.643g	1.287g	0.515g
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.051g	0.076g	0.102g	0.127g	0.254g	0.051g	0.076g	0.102g	0.127g	0.254g	0.102g
塩化ナトリウム（NaCl）	2.21g	3.32g	4.42g	5.53g	11.05g	2.21g	3.32g	4.42g	5.53g	11.05g	4.42g
塩酸（HCl）	0.190g	0.286g	0.381g	0.476g	0.953g	0.190g	0.286g	0.381g	0.476g	0.953g	0.381g
下　室	638mL中	956mL中	1275mL中	1594mL中	3188mL中	638mL中	956mL中	1275mL中	1594mL中	3188mL中	1275mL中
炭酸水素ナトリウム（$NaHCO_3$）	2.31g	3.46g	4.62g	5.77g	11.54g	2.31g	3.46g	4.62g	5.77g	11.54g	4.62g
塩化ナトリウム（NaCl）	3.15g	4.72g	6.30g	7.87g	15.75g	3.15g	4.72g	6.30g	7.87g	15.75g	6.30g
水酸化ナトリウム（NaOH）	0.113g	0.169g	0.225g	0.281g	0.562g	0.113g	0.169g	0.225g	0.281g	0.562g	0.225g
混合後	1000mL中	1500mL中	2000mL中	2500mL中	5000mL中	1000mL中	1500mL中	2000mL中	2500mL中	5000mL中	2000mL中
＜成分・分量（w/v%）＞											
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	1.36					2.27					3.86
＜電解質濃度（mEq/L）＞											
Na^+	132					132					132
Ca^{2+}	3.5					3.5					3.5
Mg^{2+}	0.5					0.5					0.5
Cl^-	101					101					101
HCO_3^-	25					25					25
乳酸イオン	10					10					10

	レギュニール LCa 1.5 腹膜透析液					レギュニール LCa 2.5 腹膜透析液					レギュニール LCa 4.25 腹膜透析液
上　室	362mL中	544mL中	725mL中	906mL中	1812mL中	362mL中	544mL中	725mL中	906mL中	1812mL中	725mL中
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	13.6g	20.4g	27.2g	34.0g	68.0g	22.7g	34.1g	45.4g	56.7g	113.4g	77.2g
乳酸ナトリウム液（$C_3H_5NaO_3$）	1.12g	1.68g	2.24g	2.80g	5.60g	1.12g	1.68g	2.24g	2.80g	5.60g	2.24g
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.184g	0.276g	0.368g	0.459g	0.919g	0.184g	0.276g	0.368g	0.459g	0.919g	0.368g
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.051g	0.076g	0.102g	0.127g	0.254g	0.051g	0.076g	0.102g	0.127g	0.254g	0.102g
塩化ナトリウム（NaCl）	2.21g	3.32g	4.42g	5.53g	11.05g	2.21g	3.32g	4.42g	5.53g	11.05g	4.42g
塩酸（HCl）	0.190g	0.286g	0.381g	0.476g	0.953g	0.190g	0.286g	0.381g	0.476g	0.953g	0.381g
下　室	638mL中	956mL中	1275mL中	1594mL中	3188mL中	638mL中	956mL中	1275mL中	1594mL中	3188mL中	1275mL中
炭酸水素ナトリウム（$NaHCO_3$）	2.31g	3.46g	4.62g	5.77g	11.54g	2.31g	3.46g	4.62g	5.77g	11.54g	4.62g
塩化ナトリウム（NaCl）	3.15g	4.72g	6.30g	7.87g	15.75g	3.15g	4.72g	6.30g	7.87g	15.75g	6.30g
水酸化ナトリウム（NaOH）	0.113g	0.169g	0.225g	0.281g	0.562g	0.113g	0.169g	0.225g	0.281g	0.562g	0.225g
混合後	1000mL中	1500mL中	2000mL中	2500mL中	5000mL中	1000mL中	1500mL中	2000mL中	2500mL中	5000mL中	2000mL中
＜成分・分量（w/v%）＞											
ブドウ糖（$C_6H_{12}O_6$）	1.36					2.27					3.86
＜電解質濃度（mEq/L）＞											
Na^+	132					132					132
Ca^{2+}	2.5					2.5					2.5
Mg^{2+}	0.5					0.5					0.5
Cl^-	100					100					100
HCO_3^-	25					25					25
乳酸イオン	10					10					10

ニコペリック組成一覧

	ニコペリック腹膜透析液（1500mL）	ニコペリック腹膜透析液（2000mL）
大　室	1260mL中	1680mL中
イコデキストリン（$(C_6H_{10}O_5)n \cdot xH_2O$）	112.5g	150g
塩化ナトリウム（NaCl）	2.809g	3.745g
小　室	240mL中	320mL中
塩化ナトリウム（NaCl）	5.216g	6.955g
L-乳酸ナトリウム液	13.44g	17.92g
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）として	6.72g	8.96g
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.3855g	0.514g
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.0762g	0.1016g
＜添加物＞		
水酸化ナトリウム（NaOH）（pH調整剤）	適量	適量
混合後	1500mL中	2000mL中
イコデキストリン（$(C_6H_{10}O_5)n \cdot xH_2O$）	112.5g	150g
塩化ナトリウム（NaCl）	8.025g	10.7g
L-乳酸ナトリウム液	13.44g	17.92g
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）として	6.72g	8.96g
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.3855g	0.514g
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.0762g	0.1016g
＜成分・分量（w/v%）＞		
イコデキストリン（$(C_6H_{10}O_5)n \cdot xH_2O$）	7.5	
塩化ナトリウム（NaCl）	0.535	
L-乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）	0.448	
塩化カルシウム水和物（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.0257	
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.0051	
＜電解質濃度（mEq/L）＞		
Na^+	132	
Ca^{2+}	3.5	
Mg^{2+}	0.5	
Cl^-	96	
乳酸イオン	40	

エクストラニール組成一覧

	エクストラニール腹膜透析液	
	1.5L/袋	2L/袋
＜成分（g/L）＞		
イコデキストリン（$(C_6H_{10}O_5)n \cdot xH_2O$）	75	
塩化ナトリウム（NaCl）	5.35	
乳酸ナトリウム（$C_3H_5NaO_3$）	4.48	
塩化カルシウム（$CaCl_2 \cdot 2H_2O$）	0.257	
塩化マグネシウム（$MgCl_2 \cdot 6H_2O$）	0.051	
＜添加物＞		
塩酸（HCl）（pH調整剤）	適量	
水酸化ナトリウム（NaOH）（pH調整剤）	適量	
＜電解質（mEq/L）＞		
Na^+	132	
Ca^{2+}	3.5	
Mg^{2+}	0.5	
Cl^-	96	
乳酸イオン	40	

新規医薬品の採用手順

◇ヒアリングの実施◇

①薬剤部（医薬品情報管理部門）は、メーカー担当者と新規医薬品等のヒアリングの日程を決める。

②ヒアリングは薬剤師数名とメーカー担当者で実施する。

③メーカー担当者はヒアリング実施後に病院で情報提供活動を開始する。

◇病院長宛「医薬品採用願」の申請◇

①医薬品の新規採用を希望する診療科又は中央診療部門は、「医薬品採用願」を病院長宛に作成し、薬剤部長に提出する。

②薬事委員会は、「医薬品採用願」を基に当該医薬品の採用の可否を審議する。原則として、薬事委員会開催日の 14 日前までに提出された医薬品を審議対象とする。

薬事委員会は、原則として、年 9 回開催する（3 月、8 月、12 月は開催しない）。

③審議結果は、審議結果報告書として病院長に答申し、病院長が決裁する。

④病病院長の決裁後に、申請診療科又は中央診療部門に、当該医薬品の採用について「医薬品採用決裁・購入通知書」で通知する。

⑤新規採用となった医薬品の詳細情報は、薬剤部から関連部署に「採用新薬の要点」として周知される。新規採用薬は、原則として薬事委員会開催月の翌月から使用可能とする。

◇「緊急採用願」について◇

①薬事委員会の審議を経ずに、やむを得ず緊急に医薬品の購入が必要な場合は、例外として、「緊急医薬品購入願」を薬剤部に提出する。

年　　月　　日

大阪医科薬科大学病院長 殿

医薬品採用願

科：診療科長　㊞

薬事委員　㊞

一般名		治験薬コード	
製造メーカー		本学開発状況	有［実施科名：　　科］・無
発売日		薬価収載日	
商品名・販売メーカー	併売品も記入［併売品がある場合、納入価格等の検討が必要となるため］		
剤形		採用形態	○正式 ○要時発注 ○院外専用 ○その他（未定を含む）
作用機序の要点	［箇条書もしくは簡潔に記載］		
新規性	［箇条書もしくは簡潔に記載］		
申請医薬品の必要性	同効薬との相違点（作用機序、副作用、薬剤選択等を中心に）		
	緊急度（希望購入時期）	見込対象患者数	

他の治療薬との比較　［対象疾患：　　］

		本薬	類似薬（申請科で処方頻度の多いものから順に）				
一般名・商品名							
効能効果							
用法用量							
１日常用量薬価 a)		1)	2)	3)	4)	5)	6)
有効率（≧有効）b)		%					
〃　（≧有効）c)		%					
副作用（承認時）		%					
〃　（～PMS）c)		%					
副作用	重篤なもの						
	その他特徴的なもの						
削除可否		—					
過去３ヶ月の使用量（薬剤部が記入）							

a）　成人１日最低量で記載
b）　治験対象疾患についての国内二重盲検での有効率
　　［対照薬：　　1：　　2：　　3：　　4：　　5：　　6：　　］
c）　JAPICの最新版「日本医薬品集」の臨床適用の項を参照

提出先；薬剤部

年　　月　　日

大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

緊急医薬品購入願

商品名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会社名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

規　格：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

対象患者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ID 番号：＿＿＿＿＿／＿＿＿＿＿病棟・外来

使用予定日：＿＿＿＿＿　使用期間：＿＿＿＿＿

１日量：＿＿＿＿＿　初回発注量：＿＿＿＿＿

申請科名：＿＿＿＿＿＿＿科

診療科長名：＿＿＿＿＿＿＿印

申請医師名：＿＿＿＿＿＿＿印　連絡先：＿＿＿＿＿

購入理由：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

★使用期間を過ぎても使用される場合は、薬剤部医薬品情報室（内線：2868）に連絡してください。
★状況に応じ、薬事委員会において審議対象と致します。

調剤・病棟	医薬品情報	薬剤課長

薬剤部長

2021年4月改訂

投薬期間に上限が設けられている当院採用医薬品一覧
（2025 年 3 月 1 日現在）

薬品名	一般名	会社名	区分	制限日数	分類
MSコンチン錠10mg・30mg・60mg	モルヒネ硫酸塩水和物	塩野義製薬	麻，内服	30日	
アブストラル舌下錠100μg	フェンタニルクエン酸塩	協和キリン	麻，内服	14日	
アモバン錠7.5	ゾピクロン	サノフィ	向，内服	30日	第3種
アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」	アルプラゾラム	沢井製薬	向，内服	30日	第3種
エチゾラム錠0.5mg「日医工」	エチゾラム	日医工	向，内服	30日	第3種
エバミール錠1.0	ロルメタゼパム	バイエル薬品	向，内服	30日	第3種
オキシコドン徐放カプセル5mg「テルモ」・20mg「テルモ」	オキシコドン塩酸塩水和物	帝國製薬	麻，内服	30日	
オキシコンチンTR錠5mg・20mg・40mg	オキシコドン塩酸塩水和物	塩野義製薬	麻，内服	30日	
オキノーム散2.5mg・5mg・10mg	オキシコドン塩酸塩水和物	塩野義製薬	麻，内服	30日	
オキファスト注10mg・50mg	オキシコドン塩酸塩水和物	塩野義製薬	麻，注射	14日	
オプソ内服液5mg	モルヒネ塩酸塩水和物	大日本住友製薬	麻，内服	30日	
クアゼパム錠20mg「トーワ」	クアゼパム	東和薬品	向，内服	30日	第3種
コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」	コデインリン酸塩水和物	武田薬品工業	麻，内服	30日	
コンサータ錠18mg・27mg・36mg	メチルフェニデート塩酸塩	ヤンセンファーマ	向，内服	30日	第1種
コントール散1%	クロルジアゼポキシド	武田テバ	向，内服	30日	第3種
サノレックス錠 0.5mg	マジントール	富士フイルム富山化学	向，内服	14日	第3種
セパゾン錠1・2	クロキサゾラム	アルフレッサファーマ	向，内服	30日	第3種
セルシン錠2mg・5mg	ジアゼパム	武田テバ	向，内服	90日	第3種
セレナール錠10	オキサゾラム	アルフレッサファーマ	向，内服	30日	第3種
ソラナックス0.8mg錠	アルプラゾラム	ファイザー	向，内服	30日	第3種
ゾルピデム酒石酸塩錠5mg「NP」・10mg「NP」	ゾルピデム酒石酸塩	Meiji Seikaファルマ	向，内服	30日	第3種
ダイアップ坐剤4・6・10	ジアゼパム	和光堂	向，外用	14日	第3種
デパス細粒1%	エチゾラム	田辺三菱製薬	向，内服	30日	第3種
ナルサス錠2mg・6mg・24mg	ヒドロモルフォン塩酸塩	第一三共	麻，内服	30日	
ナルベイン注2mg	ヒドロモルフォン塩酸塩	第一三共	麻，注射	14日	
ナルラピド錠1mg・2mg・4mg	ヒドロモルフォン塩酸塩	第一三共	麻，内服	30日	
ノルスパンテープ5mg・10mg	ブプレノルフィン	ムンディファーマ	向，外用	14日	第2種
バランス錠5mg	クロルジアゼポキシド	アステラス製薬	向，内服	30日	第3種
ヒダントールF配合錠	フェノバルビタール、他配合剤	藤永製薬	向，内服	90日	第3種

薬品名	一般名	会社名	区分	制限日数	分類
ビバンセカプセル20mg・30mg	リスデキサンフェタミンメシル酸塩	塩野義製薬	覚，内服	30日	
フェノバールエリキシル0.4%	フェノバルビタール	藤永製薬	向，内服	90日	第3種
フェノバール錠30mg	フェノバルビタール	藤永製薬	向，内服	90日	第3種
フェノバルビタール散10%「ホエイ」	フェノバルビタール	マイラン製薬	向，内服	90日	第3種
フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」・0.5mg「テルモ」	フェンタニルクエン酸塩	テルモ	麻，注射	30日	
フェントステープ0.5mg・1mg・2mg・4mg	フェンタニルクエン酸塩	協和キリン	麻，外用	30日	
フルニトラゼパム錠1mg「JG」・2mg「JG」	フルニトラゼパム	日本ジェネリック	向，内服	30日	第2種
ブコラム口腔用液2.5mg・5mg	ミダゾラム	武田薬品工業	向，内服	14日	第3種
ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」	ブロチゾラム	沢井製薬	向，内服	30日	第3種
ベンザリン錠5	ニトラゼパム	共和製薬工業	向，内服	90日	第3種
ベンザリン細粒1%	ニトラゼパム	共和製薬工業	向，内服	90日	第3種
ホリゾン散1%	ジアゼパム	丸石製薬	向，内服	90日	第3種
マイスタン錠10mg	クロバザム	アルフレッサ	向，内服	90日	第3種
マイスタン細粒1%	クロバザム	アルフレッサファーマ	向，内服	90日	第3種
メサペイン錠5mg	メサドン塩酸塩	テルモ	麻，内服	14日	
メンドンカプセル7.5mg	クロラゼプ酸二カリウム	マイランEPD	向，内服	14日	第3種
モディオダール錠100mg	モダフィニル	アルフレッサファーマ	向，内服	30日	第1種
モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末	モルヒネ塩酸塩水和物	武田薬品工業	麻，内服	30日	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg「フジモト」	モルヒネ硫酸塩水和物	藤本製薬	麻，内服	30日	
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」・50mg「タケダ」	モルヒネ塩酸塩水和物	武田薬品工業	麻，注射	30日	
モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」	モルヒネ塩酸塩水和物	住友ファーマ	麻，注射	30日	
ユーロジン1mg錠・2mg錠	エスタゾラム	武田テバ	向，内服	30日	第3種
ラボナ錠50mg	ペントバルビタールカルシウム	田辺三菱製薬	向，内服	14日	第2種
ランドセン錠0.5mg	クロナゼパム	大日本住友製薬	向，内服	90日	第3種
リーゼ錠5mg	クロチアゼパム	田辺三菱製薬	向，内服	30日	第3種
リボトリール錠1mg	クロナゼパム	太陽ファルマ	向，内服	90日	第3種
リボトリール細粒0.1%	クロナゼパム	太陽ファルマ	向，内服	90日	第3種
レキソタン錠2・5	ブロマゼパム	アスペンジャパン	向，内服	30日	第3種
レキソタン細粒1%	ブロマゼパム	アスペンジャパン	向，内服	30日	第3種
レスミット錠5	メダゼパム	共和薬品工業	向，内服	30日	第3種
レペタン坐剤0.2mg	ブプレノルフィン塩酸塩	大塚製薬	向，外用	14日	第2種
レペタン注0.2mg	ブプレノルフィン塩酸塩	大塚製薬	向，注射	30日	第2種
ロフラゼプ酸エチル錠1mg「サワイ」	ロフラゼプ酸エチル	沢井製薬	向，内服	30日	第3種

薬品名	一般名	会社名	区分	制限日数	分類
ロラゼパム錠0.5mg「サワイ」	ロラゼパム	沢井製薬	向，内服	30日	第3種
ワコビタール坐剤50	フェノバルビタールナトリウム	和光堂	向，外用	14日	第3種

医薬品医療機器法に基づく副作用・感染症・不具合報告（医療関係者向け）

■制度の趣旨

医薬品・医療機器等安全性情報報告制度は、日常、医療の現場においてみられる医薬品、医療機器又は再生医療等製品の使用によって発生する健康被害等（副作用、感染症及び不具合）の情報を医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和 35 年法律第 145 号。以下「法」という。）第 68 条の 10 第 2 項に基づき、医薬関係者が厚生労働大臣に報告する制度です。報告された情報は、専門的観点から分析、評価され、必要な安全対策を講じるとともに、広く医薬関係者に情報を提供し、医薬品、医療機器及び再生医療等製品の市販後安全対策の確保を図ることを目的としています。

なお、法第 68 条の 13 第 3 項に基づき、厚生労働大臣が独立行政法人医薬品医療機器総合機構（以下「PMDA」という。）に医薬関係者についての副作用等報告に係る情報の整理を行わせることとしたため、2014 年 11 月 25 日より、報告窓口は PMDA に変わりました。

■報告対象施設・報告者

すべての医療機関及び薬局等を対象とし、薬局開設者、病院若しくは診療所の開設者又は医師、歯科医師、薬剤師、登録販売者その他病院等において医療に携わる者のうち業務上医薬品、医療機器又は再生医療等製品を取り扱う方が報告者になります。

■報告対象となる情報

・医薬品、医療機器又は再生医療等製品の使用による副作用、感染症又は不具合の発生（医療機器及び再生医療等製品の場合は、健康被害が発生するおそれのある不具合も含む。）について、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止する観点から報告の必要があると判断した情報（症例）

※医薬品、医療機器又は再生医療等製品との因果関係が必ずしも明確でない場合であっても報告をお願いします。

※ 2005 年 7 月 6 日より、感染症に関する報告について、重篤度にかかわらずすべての症例を報告対象とすることに改められました。

・医薬部外品及び化粧品についても、健康被害等の情報を知った場合には、化粧品・医薬部外品安全性情報報告書により報告をお願いします。

■報告期限

特に報告期限は定められていませんが、保健衛生上の危害の発生又は拡大防止の観点から、報告の必要性を認めた場合においては、適宜速やかに報告して

ください。

■情報の取扱いと秘密保持

PMDA に報告された情報については、情報の整理又は調査の結果を厚生労働大臣に通知します。また、原則として、当該医薬品、医療機器又は再生医療等製品を供給する製造販売業者等へ情報提供いたします。また、PMDA 又は当該製造販売業者等は、報告を行った医療機関等に対し詳細調査を実施する場合があります。

報告された情報については、安全対策の一環として広く情報を公表することがありますが、その場合には、施設名及び患者のプライバシー等に関する部分は公表いたしません。

■その他

1. 健康食品・無承認無許可医薬品によると疑われる健康被害については、平成 14 年 10 月 4 日付け医薬発第 1004001 号厚生労働省医薬局長通知「健康食品・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について」に従い、最寄りの保健所に連絡ください。
2. 報告者に対しては、安全性情報受領確認書の交付を行います。
3. 医薬品又は再生医療等製品の副作用による健康被害については医薬品副作用被害救済制度が、また、生物由来製品又は再生医療等製品を介した感染等による健康被害については生物由来製品感染等被害救済制度がありますのでご了知ください。報告される副作用や感染症等がこれらの救済制度の対象となると思われるときには、これらの救済制度について、健康被害を受けたご本人等にご紹介くださいますようお願いします。救済制度の詳細はこちらのページ（https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0001.html, https://www.pmda.go.jp/relief-services/infections/0001.html）をご覧ください。
4. 本制度における報告における個人情報の取扱いにつきましては、個人情報保護法が定める「利用目的による制限」及び「第三者提供制限」の適用除外であることが個人情報保護法において定められています（第 18 条第 3 項第 1 号及び第 27 条第 1 項第 1 号）。報告に当たっては安全対策のために必要かつ十分な情報の提供をお願いします。

https://www.pmda.go.jp/safety/reports/hcp/pmd-act/0003.html
（2025 年 2 月 25 日アクセス）を改変

重点管理ハイリスク薬一覧

2025年2月改訂

毒薬（筋弛緩剤、ボツリヌス毒素製剤）

スキサメトニウム注100「マルイシ」
ゼオマイン筋注用50単位
ゼオマイン筋注用100単位
ゼオマイン筋注用200単位
ボトックス注用50単位
ボトックス注用100単位
ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」

静脈麻酔薬

アネレム静注用50mg
ケタラール静注用200mg
チトゾール注用0.3g
1%ディプリバン注-キット
ドロレプタン注射液25mg
プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」
プロポフォール注1%50mL「マルイシ」
ラボナール注射用0.5g

催眠鎮静薬

サイレース静注2mg
デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「ニプロ」
デクスメデトミジン静注液200μg「ニプロ」
プレセデックス静注液200μg「ファイザー」
ミダゾラム注射液10mg「NIG」

抗てんかん薬

ミダフレッサ静注0.1%

インスリン製剤

アウィクリ注 フレックスタッチ 総量300単位
アピドラ注100単位/mL
アピドラ注カート
アピドラ注ソロスター
イノレット30R注
インスリン アスパルトBS注ソロスター NR「サノフィ」
インスリン グラルギンBS注カート「リリー」
インスリン グラルギンBS注ミリオペン「リリー」
インスリン リスプロBS注100単位/mL HU「サノフィ」
インスリン リスプロBS注カート HU「サノフィ」
インスリン リスプロBS注ソロスター HU「サノフィ」
ソリクア配合注ソロスター
ゾルトファイ配合注フレックスタッチ
トレシーバ注フレックスタッチ
トレシーバ注ペンフィル
ノボラピッド30ミックス注フレックスペン
ノボラピッド注 フレックスペン
ノボラピッド注100単位/mL
ノボラピッド注イノレット
ノボラピッド注フレックスタッチ
ノボラピッド注ペンフィル
ノボリン30R注フレックスペン
ノボリンN注フレックスペン
ノボリンR注フレックスペン
ヒューマリン3/7注カート
ヒューマリンR注100単位/mL
ヒューマリンR注カート
ヒューマログミックス25注カート
ヒューマログミックス25注ミリオペン
ヒューマログミックス50注ミリオペン
ヒューマログ注ミリオペンHD
フィアスプ注100単位/mL
フィアスプ注フレックスタッチ
フィアスプ注ペンフィル
ライゾデグ配合注フレックスタッチ
ランタスXR注ソロスター
ルムジェブ注100単位/mL
ルムジェブ注カート
ルムジェブ注ミリオペン
ルムジェブ注ミリオペンHD
レベミル注フレックスペン
レベミル注ペンフィル

抗凝固薬（内服）

イグザレルトOD錠10mg
イグザレルトOD錠15mg
エリキュース錠2.5mg
エリキュース錠5mg
プラザキサカプセル75mg
プラザキサカプセル110mg
リクシアナOD錠30mg
リクシアナOD錠60mg
リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」
リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」
ワーファリン錠1mg

重点管理ハイリスク薬一覧

麻薬（注射）

オキファスト注10mg
オキファスト注50mg
ケタラール静注用200mg
ナルベイン注2mg
フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」
フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」
モルヒネ塩酸塩注射液50mg「タケダ」
レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」

麻薬（内服）

MSコンチン錠10mg
MSコンチン錠30mg
MSコンチン錠60mg
アブストラル舌下錠100μg
オキシコドン徐放カプセル5mg「テルモ」
オキシコドン徐放カプセル20mg「テルモ」
オキシコンチンTR錠5mg
オキシコンチンTR錠20mg
オキシコンチンTR錠40mg
オキノーム散2.5mg
オキノーム散5mg
オキノーム散10mg
オプソ内服液5mg
コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」
ナルサス錠2mg
ナルサス錠6mg
ナルサス錠24mg
ナルラピド錠1mg
ナルラピド錠2mg
ナルラピド錠4mg
メサペイン錠5mg
モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」
モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末
塩酸モルヒネ10倍散
モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg「フジモト」

麻薬（外用）

フェントステープ0.5mg
フェントステープ1mg
フェントステープ2mg
フェントステープ4mg

注射用カリウム製剤

KCL注10mEqキット「テルモ」

抗悪性腫瘍薬（注射）★は重点管理ハイリスク薬

動注用アイエーコール50mg
動注用アイエーコール100mg
アービタックス注射液100mg
アクプラ静注用10mg
アクプラ静注用50mg
アクラシノン注射用20mg
アザシチジン注射用100mg「サワイ」
アドセトリス点滴静注用50mg
アバスチン点滴静注用100mg/4mL
アバスチン点滴静注用400mg/16mL
アブラキサン点滴静注用100mg
アラノンジー静注用250mg
アルケラン静注用50mg
イジュド点滴静注25mg
イジュド点滴静注300mg
イストダックス点滴静注用10mg
イダマイシン静注用5mg
注射用イホマイド1g
イミフィンジ点滴静注120mg
イミフィンジ点滴静注500mg
イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「NK」
イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NK」
エクザール注射用10mg
エピルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」
エピルビシン塩酸塩注射用50mg「NK」
エプキンリ皮下注4mg
エプキンリ皮下注48mg
エボルトラ点滴静注20mg
エムプリシティ点滴静注用300mg
エムプリシティ点滴静注用400mg
エリブリンメシル酸塩静注液1mg「ニプロ」
エルレフィオ皮下注44mg
エルレフィオ皮下注76mg
注射用エンドキサン100mg
注射用エンドキサン500mg
エンハーツ点滴静注用100mg
オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」
オキサリプラチン点滴静注液100mg「NK」
オキサリプラチン点滴静注液200mg「NK」
オニバイド点滴静注43mg
オプジーボ点滴静注20mg
オプジーボ点滴静注100mg
オプジーボ点滴静注240mg
オンキャスパー点滴静注用3750
オンコビン注射用1mg

重点管理ハイリスク薬一覧

カイプロリス点滴静注用10mg
カイプロリス点滴静注用40mg
ガザイバ点滴静注1000mg
カドサイラ点滴静注用100mg
カドサイラ点滴静注用160mg
カルセド注射用20mg
カルセド注射用50mg
カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」
カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」
カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」
キイトルーダ点滴静注100mg
キロサイド注20mg
キロサイド注100mg
キロサイドN注400mg
キロサイドN注1g
ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」
ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」
コスメゲン静注用0.5mg
ゴナックス皮下注用80mg（専用溶解液添付製品）
ゴナックス皮下注用120mg（専用溶解液添付製品）
ゴナックス皮下注用240mg（専用溶解液添付製品）
注射用サイメリン50mg
サークリサ点滴静注100mg
サークリサ点滴静注500mg
サイラムザ点滴静注液100mg
サイラムザ点滴静注液500mg
ザノサー点滴静注用1g
ザルトラップ点滴静注100mg
ザルトラップ点滴静注200mg
ジェブタナ点滴静注60mg
シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」
シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」
ジフォルタ注射液20mg
ゼヴァリンイットリウム（90Y）静注用セット
ゾーフィゴ静注
ゾラデックス3.6mgデポ
ゾラデックスLA10.8mgデポ
ダウノマイシン静注用20mg
ダカルバジン注用100
ダラキューロ配合皮下注
テセントリク点滴静注840mg
テセントリク点滴静注1200mg
テラルビシン注射用10mg
ドキシル注20mg
ドキソルビシン塩酸塩注射液50mg「サンド」

ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」
ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」
トラスツズマブBS点滴静注用60mg「NK」
トラスツズマブBS点滴静注用150mg「NK」
トリセノックス点滴静注12mg
トロデルビ点滴静注用200mg
ニドラン注射用25mg
ノバントロン注10mg
パージェタ点滴静注420mg/14mL
ハイカムチン注射用1.1mg
パクリタキセル注30mg/5mL「NK」
パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」
パドセブ点滴静注用30mg
パベンチオ点滴静注200mg
ハラヴェン静注1mg
ビキセオス配合静注用
ビシバニール注射用5KE
ビロイ点滴静注用100mg
ビーリンサイト点滴静注用35μg
注射用フィルデシン1mg
フェスゴ配合皮下注 MA
フェスゴ配合皮下注 IN
フェソロデックス筋注250mg
ブスルフェクス点滴静注用60mg
フルオロウラシル注1000mg「トーワ」
フルダラ静注用50mg
ブレオ注射用15mg
ベクティビックス点滴静注100mg
ベスポンサ点滴静注用1mg
ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」
ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」
ベプシド注100mg
ペメトレキセド点滴静注液100mg「NK」
ペメトレキセド点滴静注液800mg「NK」
ベルケイド注射用3mg
ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液25mg/1mL「トーワ」
ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液100mg/4mL「トーワ」
ポートラーザ点滴静注液800mg
ポテリジオ点滴静注20mg
ポライビー点滴静注用30mg
ポライビー点滴静注用140mg
ボルテゾミブ注射用3mg「DSEP」
マイトマイシン注用2mg
マイロターグ点滴静注用5mg
注射用メソトレキセート5mg

重点管理ハイリスク薬一覧

注射用メソトレキセート50mg
メソトレキセート点滴静注液200mg
メソトレキセート点滴静注液1000mg
ヤーボイ点滴静注液20mg
ヤーボイ点滴静注液50mg
ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g
ヨンデリス点滴静注用0.25mg
ライブリバント点滴静注350mg
リサイオ点滴静注液100mg
リツキサン点滴静注100mg
リツキサン点滴静注500mg
リツキシマブBS点滴静注100mg「KHK」
リツキシマブBS点滴静注500mg「KHK」
リブタヨ点滴静注350mg
リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg「NP」
リュープリンSR注射用キット11.25mg
リュープリンPRO注射用キット22.5mg
レミトロ点滴静注用300μg
ロイナーゼ注用5000
ロゼウス静注液10mg
ロゼウス静注液40mg

抗悪性腫瘍薬（内服）★

アーリーダ錠60mg
アイクルシグ錠15mg
アグリリンカプセル0.5mg
アフィニトール錠5mg
アムノレイク錠2mg
アリミデックス錠1mg
アルケラン錠2mg
アルンブリグ錠30mg
アルンブリグ錠90mg
アレセンサカプセル150mg
アロマシン錠25mg
イクスタンジ錠40mg
イクスタンジ錠80mg
イブランス錠25mg
イブランス錠125mg
イマチニブ錠200mg「明治」
イムブルビカカプセル140mg
イレッサ錠250
インライタ錠1mg
インライタ錠5mg
ヴァンフリタ錠17.7mg
ヴァンフリタ錠26.5mg
ヴォトリエント錠200mg
エザルミア錠50mg
エザルミア錠100mg
エストラサイトカプセル156.7mg
エスワンタイホウ配合OD錠T20
エスワンタイホウ配合OD錠T25
エンドキサン錠50mg
オダイン錠125mg
オペプリム
オムジャラ錠100mg
オムジャラ錠150mg
オムジャラ錠200mg
カペシタビン錠300mg「ヤクルト」
カボメティクス錠20mg
カボメティクス錠60mg
グリベック錠100mg
コセルゴカプセル10mg
コセルゴカプセル25mg
ザーコリカプセル200mg
ザーコリカプセル250mg
ザイティガ錠250mg
ザイティガ錠500mg
サレドカプセル100
ジェセリ錠40mg
ジオトリフ錠20mg
ジオトリフ錠30mg
ジオトリフ錠40mg
ジカディア錠150mg
ジャカビ錠5mg
スーテントカプセル12.5mg
スタラシドカプセル50
スチバーガ錠40mg
スプリセル錠20mg
スプリセル錠50mg
ゼジューラ錠100mg
セムブリックス錠20mg
セムブリックス錠40mg
ゾスパタ錠40mg
タイケルブ錠250mg
タグリッソ錠40mg
タグリッソ錠80mg
タシグナカプセル150mg
タシグナカプセル200mg
タスフィゴ錠35mg
タズベリク錠200mg

重点管理ハイリスク薬一覧

ターゼナカプセル0.1mg
ターゼナカプセル0.25mg
タフィンラーカプセル50mg
タフィンラーカプセル75mg
タブレクタ錠150mg
タブレクタ錠200mg
タモキシフェン錠20mg「MYL」
タルグレチンカプセル75mg
タルセバ錠25mg
タルセバ錠100mg
タルセバ錠150mg
テプミトコ錠250mg
テモゾロミド錠20mg「NK」
テモゾロミド錠100mg「NK」
ニュベクオ錠300mg
ニンラーロカプセル3mg
ニンラーロカプセル4mg
ネクサバール錠200mg
ノルバデックス錠10mg
ハイドレアカプセル500mg
ハイヤスタ錠10mg
ビカルタミドOD錠80mg「NK」
ヒスロンH錠200mg
ビラフトビカプセル50mg
ビラフトビカプセル75mg
フェアストン錠40
フェマーラ錠2.5mg
フリュザクラカプセル1mg
フリュザクラカプセル5mg
フルダラ錠10mg
フルツロンカプセル200
塩酸プロカルバジンカプセル50mg「TYP」
プロスタール錠25
プロセキソール錠0.5mg
ベージニオ錠50mg
ベージニオ錠100mg
ベージニオ錠150mg
ベサノイドカプセル10mg
ベネクレクスタ錠10mg
ベネクレクスタ錠50mg
ベネクレクスタ錠100mg
ベマジール錠4.5mg
ベラゾリン細粒400mg
ベレキシブル錠80mg
ボシュリフ錠100mg

ポマリストカプセル1mg
ポマリストカプセル2mg
ポマリストカプセル3mg
ポマリストカプセル4mg
マブリン散1%
ムンデシンカプセル100mg
メキニスト錠0.5mg
メキニスト錠2mg
メクトビ錠15mg
メソトレキセート錠2.5mg
ユーエフティE配合顆粒T100
ユーエフティ配合カプセルT100
ラステットSカプセル25mg
ラパリムス錠1mg
ラパリムス顆粒0.2%
リトゴビ錠4mg
リムパーザ錠100mg
リムパーザ錠150mg
ルマケラス錠120mg
レットヴィモカプセル40mg
レットヴィモカプセル80mg
レナリドミドカプセル5mg「BMSH」
レブラミドカプセル5mg
レンビマカプセル4mg
レンビマカプセル10mg
ロイケリン散10%
ローブレナ錠25mg
ローブレナ錠100mg
ロズリートレクカプセル100mg
ロズリートレクカプセル200mg
ロンサーフ配合錠T15
ロンサーフ配合錠T20

抗悪性腫瘍薬（外用）★

イムノブラダー膀注用40mg
イムノブラダー膀注用80mg
ギリアデル脳内留置用剤7.7mg
ブレオS軟膏5mg/g

ハイリスク薬一覧

2025年2月改訂

麻薬（注射）★

オキファスト注10mg
オキファスト注50mg
ケタラール静注用200mg
ナルベイン注2mg
フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」
フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」
モルヒネ塩酸塩注射液10mg
モルヒネ塩酸塩注射液50mg
レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」

麻薬（内服）★

MSコンチン錠10mg
MSコンチン錠30mg
MSコンチン錠60mg
アブストラル舌下錠100μg
オキシコドン徐放カプセル5mg「テルモ」
オキシコドン徐放カプセル20mg「テルモ」
オキシコンチンTR錠5mg
オキシコンチンTR錠20mg
オキシコンチンTR錠40mg
オキノーム散2.5mg
オキノーム散5mg
オキノーム散10mg
オプソ内服液5mg
コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」
ナルサス錠2mg
ナルサス錠6mg
ナルサス錠24mg
ナルラピド錠1mg
ナルラピド錠2mg
ナルラピド錠4mg
メサペイン錠5mg
モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末
塩酸モルヒネ10倍散（100mg/g）
モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」
モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg「フジモト」

麻薬（外用）★

フェントステープ0.5mg
フェントステープ1mg
フェントステープ2mg
フェントステープ4mg

毒薬（注射）

★動注用アイエーコール50mg
★動注用アイエーコール100mg
★アクプラ静注用10mg
★アクプラ静注用50mg
★アプラキサン点滴静注用100mg
アムビゾーム点滴静注用50mg
★アルケラン静注用50mg
★イダマイシン静注用5mg
★エリプリンメシル酸塩静注液1mg「ニプロ」
★エルプラット点滴静注液50mg
★エルプラット点滴静注液100mg
★オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」
★オキサリプラチン点滴静注液100mg「NK」
★オキサリプラチン点滴静注液200mg「NK」
★カイプロリス点滴静注用10mg
★カイプロリス点滴静注用40mg
★カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」
★カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」
★カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」
★ジェブタナ点滴静注60mg
★シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」
★シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」
★スキサメトニウム注100「マルイシ」
★ゼオマイン筋注用50単位
★ゼオマイン筋注用100単位
★ゼオマイン筋注用200単位
デノシン点滴静注用500mg
★ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」
★ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」
★トリセノックス点滴静注12mg
ニトプロ持続静注液6mg
★ノバントロン注10mg
★パクリタキセル注30mg/5mL「NK」
★パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」
★ハラヴェン静注1mg
★ベスポンサ点滴静注用1mg
★ベルケイド注射用3mg
点滴静注用ホスカビル注24mg/mL
★ボトックス注用50単位
★ボトックス注用100単位
★ボルテゾミブ注射用3mg「DSEP」
★マイロターグ点滴静注用5mg
★ヨンデリス点滴静注用0.25mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外

★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

★ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」
★ロゼウス静注液10mg
★ロゼウス静注液40mg

毒薬（内服）

アミオダロン塩酸塩速崩錠50mg「TE」
アミオダロン塩酸塩速崩錠100mg「TE」
★アルケラン錠2mg
ウブレチド錠5mg
★サレドカプセル100
★テモゾロミド錠20mg「NK」
★テモゾロミド錠100mg「NK」
★ニンラーロカプセル3mg
★ニンラーロカプセル4mg
バリキサ錠450mg
プラケニル錠200mg
★ポマリストカプセル1mg
★ポマリストカプセル2mg
★ポマリストカプセル3mg
★ポマリストカプセル4mg
★モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末（麻薬）
★レナリドミドカプセル5mg「BMSH」
★レブラミドカプセル5mg

毒薬（外用）

ウブレチド点眼液1%

抗悪性腫瘍薬（注射）★

動注用アイエーコール50mg
動注用アイエーコール100mg
アービタックス注射液100mg
アクプラ静注用10mg
アクプラ静注用50mg
アクラシノン注射用20mg
アザシチジン注射用100mg「サワイ」
アドセトリス点滴静注用50mg
アバスチン点滴静注用100mg/4mL
アバスチン点滴静注用400mg/16mL
アブラキサン点滴静注用100mg
アラノンジー静注用250mg
アルケラン静注用50mg
イジュド点滴静注25mg
イジュド点滴静注300mg
イストダックス点滴静注用10mg
イダマイシン静注用5mg
注射用イホマイド1g
イミフィンジ点滴静注120mg
イミフィンジ点滴静注500mg
イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「NK」
イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NK」
エクザール注射用10mg
エピルビシン塩酸塩注射用10mg「NK」
エピルビシン塩酸塩注射用50mg「NK」
エプキンリ皮下注4mg
エプキンリ皮下注48mg
エボルトラ点滴静注20mg
エムプリシティ点滴静注用300mg
エムプリシティ点滴静注用400mg
エリブリンメシル酸塩静注液1mg「ニプロ」
エルレフィオ皮下注44mg
エルレフィオ皮下注76mg
注射用エンドキサン100mg
注射用エンドキサン500mg
エンハーツ点滴静注用100mg
オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」
オキサリプラチン点滴静注液100mg「NK」
オキサリプラチン点滴静注液200mg「NK」
オニバイド点滴静注43mg
オプジーボ点滴静注20mg
オプジーボ点滴静注100mg
オプジーボ点滴静注240mg
オンキャスパー点滴静注用3750
オンコビン注射用1mg
カイプロリス点滴静注用10mg
カイプロリス点滴静注用40mg
ガザイバ点滴静注1000mg
カドサイラ点滴静注用100mg
カドサイラ点滴静注用160mg
カルセド注射用20mg
カルセド注射用50mg
カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」
カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」
カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」
キイトルーダ点滴静注100mg
キロサイド注20mg
キロサイド注100mg
キロサイドN注400mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外

★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

キロサイドN注1g
ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」
ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」
コスメゲン静注用0.5mg
ゴナックス皮下注用80mg（専用溶解液添付製品）
ゴナックス皮下注用120mg（専用溶解液添付製品）
ゴナックス皮下注用240mg（専用溶解液添付製品）
注射用サイメリン50mg
サークリサ点滴静注100mg
サークリサ点滴静注500mg
サイラムザ点滴静注液100mg
サイラムザ点滴静注液500mg
ザノサー点滴静注用1g
ザルトラップ点滴静注100mg
ザルトラップ点滴静注200mg
ジェブタナ点滴静注60mg
シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」
シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」
ジフォルタ注射液20mg
ゼヴァリンイットリウム（90Y）静注用セット
ゾーフィゴ静注
ゾラデックス3.6mgデポ
ゾラデックスLA10.8mgデポ
ダウノマイシン静注用20mg
ダカルバジン注用100
ダラキューロ配合皮下注
テセントリク点滴静注840mg
テセントリク点滴静注1200mg
テラルビシン注射用10mg
ドキシル注20mg
ドキソルビシン塩酸塩注射液50mg「サンド」
ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」
ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」
トラスツズマブBS点滴静注用60mg「NK」
トラスツズマブBS点滴静注用150mg「NK」
トリセノックス点滴静注12mg
トロデルビ点滴静注用200mg
ニドラン注射用25mg
ノバントロン注10mg
パージェタ点滴静注420mg/14mL
ハイカムチン注射用1.1mg
パクリタキセル注30mg/5mL「NK」
パクリタキセル注100mg/16.7mL「NK」
パドセブ点滴静注用30mg

バベンチオ点滴静注200mg
ハラヴェン静注1mg
ビキセオス配合静注用
ピシバニール注射用5KE
ビロイ点滴静注用100mg
ビーリンサイト点滴静注用35μg
注射用フィルデシン1mg
フェスゴ配合皮下注 MA
フェスゴ配合皮下注 IN
フェソロデックス筋注250mg
ブスルフェクス点滴静注用60mg
フルオロウラシル注1000mg「トーワ」
フルダラ静注用50mg
ブレオ注射用15mg
ベクティビックス点滴静注100mg
ベスポンサ点滴静注用1mg
ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」
ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」
ベプシド注100mg
ベメトレキセド点滴静注液100mg「NK」
ベメトレキセド点滴静注液800mg「NK」
ベルケイド注射用3mg
ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液25mg/1mL「トーワ」
ベンダムスチン塩酸塩点滴静注液100mg/4mL「トーワ」
ポートラーザ点滴静注液800mg
ポテリジオ点滴静注20mg
ポライビー点滴静注用30mg
ポライビー点滴静注用140mg
ボルテゾミブ注射用3mg「DSEP」
マイトマイシン注用2mg
マイロターグ点滴静注用5mg
注射用メソトレキセート5mg
注射用メソトレキセート50mg
メソトレキセート点滴静注液200mg
メソトレキセート点滴静注液1000mg
ヤーボイ点滴静注液20mg
ヤーボイ点滴静注液50mg
ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g
ヨンデリス点滴静注用0.25mg
ライブリバント点滴静注350mg
リサイオ点滴静注液100mg
リツキサン点滴静注100mg
リツキサン点滴静注500mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外　★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

リツキシマブBS点滴静注100mg「KHK」
リツキシマブBS点滴静注500mg「KHK」
リブタヨ点滴静注350mg
リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg「NP」
リュープリンSR注射用キット11.25mg
リュープリンPRO注射用キット22.5mg
レミトロ点滴静注用300μg
ロイナーゼ注用5000
ロゼウス静注液10mg
ロゼウス静注液40mg

抗悪性腫瘍薬（内服）★

アーリーダ錠60mg
アイクルシグ錠15mg
アグリリンカプセル0.5mg
アフィニトール錠5mg
アムノレイク錠2mg
アリミデックス錠1mg
アルケラン錠2mg
アルンブリグ錠30mg
アルンブリグ錠90mg
アレセンサカプセル150mg
アロマシン錠25mg
イクスタンジ錠40mg
イクスタンジ錠80mg
イブランス錠25mg
イブランス錠125mg
イマチニブ錠200mg「明治」
イムブルビカカプセル140mg
イレッサ錠250
インライタ錠1mg
インライタ錠5mg
ヴァンフリタ錠17.7mg
ヴァンフリタ錠26.5mg
ヴォトリエント錠200mg
エザルミア錠50mg
エザルミア錠100mg
エストラサイトカプセル156.7mg
エスワンタイホウ配合OD錠T20
エスワンタイホウ配合OD錠T25
エンドキサン錠50mg
オダイン錠125mg
オペプリム
オムジャラ錠100mg
オムジャラ錠150mg
オムジャラ錠200mg
カペシタビン錠300mg「ヤクルト」
カボメティクス錠20mg
カボメティクス錠60mg
グリベック錠100mg
コセルゴカプセル10mg
コセルゴカプセル25mg
ザーコリカプセル200mg
ザーコリカプセル250mg
ザイティガ錠250mg
ザイティガ錠500mg
サレドカプセル100
ジェセリ錠40mg
ジオトリフ錠20mg
ジオトリフ錠30mg
ジオトリフ錠40mg
ジカディア錠150mg
ジャカビ錠5mg
スーテントカプセル12.5mg
スタラシドカプセル50
スチバーガ錠40mg
スプリセル錠20mg
スプリセル錠50mg
ゼジューラ錠100mg
セムブリックス錠20mg
セムブリックス錠40mg
ゾスパタ錠40mg
タイケルブ錠250mg
タグリッソ錠40mg
タグリッソ錠80mg
タシグナカプセル150mg
タシグナカプセル200mg
タスフィゴ錠35mg
タズベリク錠200mg
ターゼナカプセル0.1mg
ターゼナカプセル0.25mg
タフィンラーカプセル50mg
タフィンラーカプセル75mg
タブレクタ錠150mg
タブレクタ錠200mg
タモキシフェン錠20mg「MYL」
タルグレチンカプセル75mg
タルセバ錠25mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外　★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

タルセバ錠100mg
タルセバ錠150mg
テプミトコ錠250mg
テモゾロミド錠20mg「NK」
テモゾロミド錠100mg「NK」
ニュベクオ錠300mg
ニンラーロカプセル3mg
ニンラーロカプセル4mg
ネクサバール錠200mg
ノルバデックス錠10mg
ハイドレアカプセル500mg
ハイヤスタ錠10mg
ビカルタミドOD錠80mg「NK」
ヒスロンH錠200mg
ビラフトビカプセル50mg
ビラフトビカプセル75mg
フェアストン錠40
フェマーラ錠2.5mg
フリュザクラカプセル1mg
フリュザクラカプセル5mg
フルダラ錠10mg
フルツロンカプセル200
塩酸プロカルバジンカプセル50mg「TYP」
プロスタール錠25
プロセキソール錠0.5mg
ベージニオ錠50mg
ベージニオ錠100mg
ベージニオ錠150mg
ベサノイドカプセル10mg
ベネクレクスタ錠10mg
ベネクレクスタ錠50mg
ベネクレクスタ錠100mg
ベマジール錠4.5mg
ベラゾリン細粒400mg
ベレキシブル錠80mg
ポシュリフ錠100mg
ポマリストカプセル1mg
ポマリストカプセル2mg
ポマリストカプセル3mg
ポマリストカプセル4mg
マブリン散1%
ムンデシンカプセル100mg
メキニスト錠0.5mg
メキニスト錠2mg

メクトビ錠15mg
メソトレキセート錠2.5mg
ユーエフティE配合顆粒T100
ユーエフティ配合カプセルT100
ラステットSカプセル25mg
ラパリムス錠1mg
ラパリムス顆粒0.2%
リトゴビ錠4mg
リムパーザ錠100mg
リムパーザ錠150mg
ルマケラス錠120mg
レットヴィモカプセル40mg
レットヴィモカプセル80mg
レナリドミドカプセル5mg「BMSH」
レブラミドカプセル5mg
レンビマカプセル4mg
レンビマカプセル10mg
ロイケリン散10%
ローブレナ錠25mg
ローブレナ錠100mg
ロズリートレクカプセル100mg
ロズリートレクカプセル200mg
ロンサーフ配合錠T15
ロンサーフ配合錠T20

抗悪性腫瘍薬（外用）★

イムノブラダー膀注用40mg
イムノブラダー膀注用80mg
ギリアデル脳内留置用剤7.7mg
ブレオS軟膏5mg/g

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外　★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

向精神薬（第二種注射）

※★	サイレース静注2mg
※	ソセゴン注射液15mg
※	レペタン注0.2mg

向精神薬（第三種注射）

※★	アネレム静注用50mg
※	ジアゼパム注射液10mg「NIG」
※	ノーベルバール静注用250mg
※	フェノバール注射液100mg
※★	ミダゾラム注射液10mg「NIG」
※★	ミダフレッサ静注0.1%

向精神薬（第一種内服）

	コンサータ錠18mg
	コンサータ錠27mg
	コンサータ錠36mg
	モディオダール錠100mg

向精神薬（第二種内服）

※	フルニトラゼパム錠1mg「JG」
※	フルニトラゼパム錠2mg「JG」
※	ラボナ錠50mg

向精神薬（第二種外用）

	ノルスパンテープ5mg
	ノルスパンテープ10mg
※	レペタン坐剤0.2mg

向精神薬（第三種外用）

	ダイアップ坐剤4mg
	ダイアップ坐剤6mg
	ダイアップ坐剤10mg
※	ブコラム口腔用液2.5mg
※	ブコラム口腔用液5mg
※	ワコビタール坐剤50

向精神薬（第三種内服）

	アモバン錠7.5
※	アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」
※	エチゾラム錠0.5mg「日医工」
	エバミール錠1mg
	クアゼパム錠20mg「トーワ」
※	コントール散1%
	サノレックス錠0.5mg
※	セパゾン錠1mg
	セパゾン錠2mg
※	2mgセルシン錠
※	5mgセルシン錠
	セレナール錠10mg
	ソラナックス錠0.8mg
※	ゾルピデム酒石酸塩錠5mg「NP」
	ゾルピデム酒石酸塩錠10mg「NP」
	デパス細粒1%
	バランス錠5mg
	ハルシオン錠0.25mg
	ヒダントールF配合錠
	フェノバールエリキシル0.4%
※	フェノバール錠30mg
※	フェノバルビタール散10%「ホエイ」
※	プロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」
※	ベンザリン錠5mg
※	ベンザリン細粒1%
	ホリゾン散1%
※	マイスタン錠10mg
※	マイスタン細粒1%
※	メンドンカプセル7.5mg
※	ユーロジン1mg錠
	ユーロジン2mg錠
	ランドセン錠0.5mg
※	リーゼ錠5mg
※	リボトリール錠1mg
※	リボトリール細粒0.1%
※	レキソタン錠2
	レキソタン錠5
	レキソタン細粒1%
	レスミット錠5mg
※	ロフラゼプ酸エチル錠1mg「サワイ」
※	ロラゼパム錠0.5mg「サワイ」

※施錠管理、在庫管理実施

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外　★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

糖尿病薬（注射）

★アウィクリ注 フレックスタッチ 総量300単位
★アピドラ注100単位/mL
★アピドラ注カート
★アピドラ注ソロスター
★イノレット30R注
★インスリン アスパルトBS注ソロスター NR「サノフィ」
★インスリン グラルギンBS注カート「リリー」
★インスリン グラルギンBS注ミリオペン「リリー」
★インスリン リスプロBS注100単位/mL HU「サノフィ」
★インスリン リスプロBS注カート HU「サノフィ」
★インスリン リスプロBS注ソロスター HU「サノフィ」
オゼンピック皮下注2mg
★ソリクア配合注ソロスター
★ゾルトファイ配合注フレックスタッチ
トルリシティ皮下注0.75mgアテオス
★トレシーバ注フレックスタッチ
★トレシーバ注ペンフィル
★ノボラピッド注100単位/mL
★ノボラピッド注ペンフィル
★ノボラピッド注イノレット
★ノボラピッド注 フレックスペン
★ノボラピッド注フレックスタッチ
★ノボラピッド30ミックス注フレックスペン
★ノボリン30R注フレックスペン
★ノボリンN注フレックスペン
★ノボリンR注フレックスペン
ビクトーザ皮下注18mg
★ヒューマリン3/7注カート
★ヒューマリンR注100単位/mL
★ヒューマリンR注カート
★ヒューマログ注ミリオペンHD
★ヒューマログミックス25注カート
★ヒューマログミックス25注ミリオペン
★ヒューマログミックス50注ミリオペン
★フィアスプ注100単位/mL
★フィアスプ注ペンフィル
★フィアスプ注フレックスタッチ
マンジャロ皮下注2.5mgアテオス
マンジャロ皮下注5mgアテオス
マンジャロ皮下注7.5mgアテオス
マンジャロ皮下注10mgアテオス
マンジャロ皮下注12.5mgアテオス
マンジャロ皮下注15mgアテオス
★ライゾデグ配合注フレックスタッチ
★ランタスXR注ソロスター
★ルムジェブ注100単位/mL
★ルムジェブ注カート
★ルムジェブ注ミリオペン
★ルムジェブ注ミリオペンHD
★レベミル注フレックスペン
★レベミル注ペンフィル

糖尿病薬（内服）

イニシンク配合錠
エクメット配合錠LD
エクメット配合錠HD
オイグルコン錠2.5mg
オングリザ錠2.5mg
オングリザ錠5mg
カナグルOD錠100mg
カナリア配合錠
グラクティブ錠50mg
グラクティブ錠100mg
グリミクロン錠40mg
グリメピリド錠1mg「オーハラ」
グルファスト錠10mg
グルベス配合OD錠
ザファテック錠100mg
ジャディアンス錠10mg
ジャディアンス錠25mg
ジャヌビア錠25mg
ジャヌビア錠50mg
スイニー錠100mg
スーグラ錠50mg
スージャヌ配合錠
ツイミーグ錠500mg
テネリアOD錠20mg
デベルザ錠20mg
トラゼンタ錠5mg
トラディアンス配合錠AP
トラディアンス配合錠BP
ネシーナ錠6.25mg
ネシーナ錠25mg
ピオグリタゾン錠15mg「武田テバ」
ピオグリタゾン錠30mg「武田テバ」
ビルダグリプチン錠50mg「トーワ」
フォシーガ錠5mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外

★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

フォシーガ錠10mg
ボグリボースOD錠0.2mg「武田テバ」
ボグリボースOD錠0.3mg「武田テバ」
マリゼブ錠12.5mg
マリゼブ錠25mg
ミグリトールOD錠50mg「サワイ」
メトアナ配合錠HD
メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSPB」
メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「DSPB」
リオベル配合錠LD
リベルサス錠3mg
リベルサス錠7mg
リベルサス錠14mg
ルセフィ錠2.5mg
レパグリニド錠0.25mg「サワイ」

膵臓ホルモン薬

グルカゴンGノボ注射用1mg
バクスミー点鼻粉末剤3mg

血液凝固阻止剤（注射）

アリクストラ皮下用1.5mg
クレキサン皮下注キット2000IU
ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2mLシリンジ「モチダ」
ヘパリンCa皮下注1万単位/0.4mL「サワイ」
ヘパリンNa注5千単位/5mL「モチダ」

血液凝固阻止剤（内服）

★イグザレルト錠2.5mg
★イグザレルトOD錠10mg
エフィエント錠2.5mg
エフィエント錠3.75mg
エフィエントOD錠20mg
★エリキュース錠2.5mg
★エリキュース錠5mg
キャブピリン配合錠
クロピドグレル錠25mg「SANIK」
クロピドグレル錠75mg「SANIK」
コンプラビン配合錠
シロスタゾールOD錠100mg「タカタ」
タケルダ配合錠
バイアスピリン錠100mg
パナルジン錠100mg
パナルジン細粒10%
★プラザキサカプセル75mg
★プラザキサカプセル110mg
プリリンタ錠60mg
プリリンタ錠90mg
プレタールOD錠100mg
★リクシアナOD錠30mg
★リクシアナOD錠60mg
★リバーロキサバンOD錠10mg「バイエル」
★リバーロキサバンOD錠15mg「バイエル」
★ワーファリン錠1mg

ジギタリス製剤（注射）

ジゴシン注0.25mg

ジギタリス製剤（内服）

ジゴシン錠0.25mg
ハーフジゴキシンKY錠0.125

抗てんかん薬（注射）

イーケプラ点滴静注500mg
ノーベルバール静注用250mg
ビムパット点滴静注100mg
ホストイン静注750mg
フィコンパ点滴静注用2mg
フェノバール注射液100mg
ホストイン静注750mg
★ミダフレッサ静注0.1%

抗てんかん薬（外用）

ダイアップ坐剤4mg
ダイアップ坐剤6mg
ダイアップ坐剤10mg
ブコラム口腔用液2.5mg
ブコラム口腔用液5mg
ワコビタール坐剤50

抗てんかん薬（内服）

アレビアチン錠100mg
アレビアチン散10%
イーケプラ錠250mg
イーケプラ錠500mg
イーケプラドライシロップ50%
イノベロン錠100mg
イノベロン錠200mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外

★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

エクセグラン錠100mg
エクセグラン散20%
エピレオプチマル散50%
オスポロット錠50mg
ガバペン錠200mg
ガバペン錠300mg
ガバペン錠400mg
サブリル散分包500mg
ザロンチンシロップ5%
臭化カリウム「ヤマゼン」
セレニカR錠400mg
セレニカR顆粒40%
ゾニサミド錠100mgEX「KO」
ディアコミットカプセル250mg
ディアコミットドライシロップ分包250mg
テグレトール錠100mg
テグレトール錠200mg
テグレトール細粒50%
デパケン錠200mg
デパケンR錠100mg
デパケンR錠200mg
デパケン細粒40%
デパケンシロップ5%
トピナ錠50mg
トピナ細粒10%
バルプロ酸ナトリウムシロップ5%「DSP」
ヒダントール錠25mg
ヒダントールF錠
ビムパット錠50mg
ビムパット錠100mg
ビムパットドライシロップ10%
フィコンパ錠2mg
フィコンパ錠4mg
フィコンパ細粒1mg
フィンテプラ内用液2.2mg/mL
フェノバール錠30mg
フェノバルビタール散10%「ホエイ」
フェノバールエリキシル0.4%
ブリィビアクト錠25mg
プリミドン細粒99.5%「日医工」
ベンザリン錠5mg
ベンザリン細粒1%
マイスタン錠10mg
マイスタン細粒1%

ラミクタール錠小児用2mg
ラミクタール錠小児用5mg
ラミクタール錠25mg
ラミクタール錠100mg
ランドセン錠0.5mg
リボトリール錠1mg
リボトリール細粒0.1%
レベチラセタム錠250mg「トーワ」
レベチラセタム錠500mg「トーワ」
レベチラセタムDS50%「サワイ」

抗不整脈薬（内服）

アスペノンカプセル20mg
アミオダロン塩酸塩速崩錠50mg「TE」
アミオダロン塩酸塩速崩錠100mg「TE」
アミサリン錠125mg
アロチノロール塩酸塩錠10mg「トーワ」
インデラル錠10mg
キニジン硫酸塩錠100mg「VTRS」
シベノール錠100mg
ソタロール塩酸塩錠40mg「TE」
テノーミン錠25mg
ナディック錠30mg
ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サワイ」
ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「サワイ」
ピメノールカプセル50mg
ピメノールカプセル100mg
ピルシカイニド塩酸塩カプセル25mg「サワイ」
ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「DSEP」
フレカイニド酢酸塩錠50mg「TE」
フレカイニド酢酸塩錠100mg「TE」
プロノン錠100mg
プロノン錠150mg
ベプリジル塩酸塩錠50mg「TE」
ベプリジル塩酸塩錠100mg「TE」
ベラパミル塩酸塩錠40mg「JG」
ミケラン錠5mg
メキシチールカプセル50mg
メキシチールカプセル100mg
メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」
リスモダンカプセル100mg
リスモダンR錠150mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外　★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

抗不整脈薬（注射）

アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」
アミサリン注200mg
インデラル注射液2mg
オノアクト点滴静注用50mg
静注用キシロカイン2%
コアベータ静注用12.5mg
サンリズム注50mg
シンビット静注用50mg
タンボコール静注50mg
リドカイン静注用2%シリンジ「テルモ」
リドカイン点滴静注液1%「タカタ」
ワソラン静注5mg

抗不整脈薬（外用）

ビソノテープ2mg
ビソノテープ4mg

カリウム（含有）製剤（注射）

★KCL注10mEqキット「テルモ」

HIV用薬

アイセントレス錠400mg
デシコビ配合錠HT
ビクタルビ配合錠

テオフィリン製剤（内服）

テオドール錠100mg
テオドール錠200mg

テオフィリン製剤（注射）

ネオフィリン注250mg

精神神経用剤（内服）

アタラックス-Pカプセル25mg
アタラックス-Pシロップ0.5%
アナフラニール錠10mg
アナフラニール錠25mg
イフェクサーSRカプセル37.5mg
イフェクサーSRカプセル75mg
インヴェガ錠3mg
インヴェガ錠6mg
インチュニブ錠1mg
インチュニブ錠3mg
ウインタミン細粒10%
エスシタロプラム錠10mg「ニプロ」
エチゾラム錠0.5mg「日医工」
エビリファイ錠3mg
エビリファイ錠6mg
エビリファイOD錠12mg
エビリファイOD錠24mg
エビリファイ内用液0.1%1mL
エビリファイ内用液0.1%3mL
エミレース錠3mg
オランザピンOD錠2.5mg「明治」
オランザピンOD錠5mg「明治」
オランザピンOD錠10mg「明治」
オランザピン細粒1%「トーワ」
クエチアピン錠25mg「明治」
クエチアピン錠100mg「明治」
クレミン錠25mg
クロザリル錠25mg
クロザリル錠100mg
クロフェクトン錠25mg
クロフェクトン顆粒10%
コンサータ錠18mg
コンサータ錠27mg
コンサータ錠36mg
シクレスト舌下錠5mg
ストラテラカプセル5mg
ストラテラカプセル10mg
ストラテラカプセル25mg
ストラテラ内用液0.4%
スルピリド錠100mg「サワイ」
セルトラリン錠25mg「トーワ」
セルトラリン錠50mg「トーワ」
セレネース錠0.75mg
セレネース細粒1%
炭酸リチウム錠100mg「大正」
テトラミド錠10mg
テトラミド錠30mg
デパス細粒1%
デプロメール錠25mg
デプロメール錠50mg
デプロメール錠75mg
デュロキセチンOD錠20mg「ニプロ」
トフラニール錠10mg
トフラニール錠25mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外　★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」
トリプタノール錠10
トリプタノール錠25
トリンテリックス錠10mg
トリンテリックス錠20mg
トレドミン錠15
トレドミン錠25
ニューレプチル錠5mg
ノバミン錠5mg
パキシルCR錠12.5mg
パキシルCR錠25mg
バルネチール錠100
ハロペリドール錠1mg「タカタ」
ピーゼットシー散1%
ビバンセカプセル20mg
ビバンセカプセル30mg
ビプレッソ徐放錠50mg
ビプレッソ徐放錠150mg
ヒルナミン錠25mg
ヒルナミン細粒10%
プロナンセリン錠4mg「DSPB」
プロナンセリン錠8mg「DSPB」
フルメジン散0.2%
プロチアデン錠25
ミルタザピン錠15mg「トーワ」
モディオダール錠100mg
ラツーダ錠20mg
ラツーダ錠40mg
ラツーダ錠60mg
ラツーダ錠80mg
リーゼ錠5mg
リスパダール内用液1mg/mL
リスペリドンOD錠1mg「アメル」
リスペリドン細粒1%「サワイ」
リスペリドン内用液分包0.5mg「アメル」
リスペリドン内用液分包1mg「アメル」
ルーラン錠4mg
ルーラン錠8mg
ルジオミール錠10mg
ルジオミール錠25mg
レキサルティOD錠0.5mg
レキサルティOD錠1mg
レキサルティOD錠2mg
レボトミン錠5mg
レボトミン散10%
ロドピン錠50mg
ロドピン細粒50%

精神神経用剤（外用）

ロナセンテープ20mg
ロナセンテープ40mg

精神神経用剤（注射）

アタラックス-P注射液25mg
アナフラニール点滴静注液25mg
エビリファイ持続性水懸筋注用300mg
エビリファイ持続性水懸筋注用400mgシリンジ
コントミン筋注25mg
ジプレキサ筋注10mg
ゼプリオンTRI水懸筋注175mgシリンジ
ゼプリオンTRI水懸筋注263mgシリンジ
ゼプリオンTRI水懸筋注350mgシリンジ
ゼプリオンTRI水懸筋注525mgシリンジ
ゼプリオン水懸筋注25mgシリンジ
ゼプリオン水懸筋注50mgシリンジ
ゼプリオン水懸筋注75mgシリンジ
ゼプリオン水懸筋注100mgシリンジ
ゼプリオン水懸筋注150mgシリンジ
セレネース注5mg
ノバミン筋注5mg
リスパダールコンスタ筋注用25mg
リスパダールコンスタ筋注用37.5mg
リスパダールコンスタ筋注用50mg

その他催眠鎮静剤など（内服）

アモバン錠7.5
エスゾピクロン錠1mg「DSEP」
エスゾピクロン錠2mg「DSEP」
セディール錠10mg
※ゾルピデム酒石酸塩錠5mg「NP」
ゾルピデム酒石酸塩錠10mg「NP」
トリクロリールシロップ10%
リスミー錠2mg
ルネスタ錠1mg
ルネスタ錠2mg
ルネスタ錠3mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外

★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

その他催眠鎮静剤など（外用）

エスクレ坐剤250mg
エスクレ坐剤500mg
エスクレ注腸用キット500

その他催眠鎮静剤など（注射）

★デクスメデトミジン静注液200μg/50mL　シリンジ「ニプロ」
★デクスメデトミジン静注液200μg「ニプロ」
★プレセデックス静注液200μg「ファイザー」

免疫抑制剤（内服）

イグラチモド錠25mg「あゆみ」
イムラン錠50mg
オルミエント錠2mg
オルミエント錠4mg
グラセプターカプセル0.5mg
グラセプターカプセル1mg
グラセプターカプセル5mg
コートリル錠10mg
コレチメント錠9mg
サーティカン錠0.25mg
サーティカン錠0.5mg
サイバインコ錠100mg
サンディミュン内用液10%
シクロスポリンカプセル10mg「サンド」
シクロスポリンカプセル25mg「サンド」
シクロスポリンカプセル50mg「サンド」
ジセレカ錠100mg
ジセレカ錠200mg
スマイラフ錠50mg
スマイラフ錠100mg
セルセプトカプセル250mg
セルセプト懸濁用散31.8%
ゼルヤンツ錠5mg
ゼンタコートカプセル3mg
タクロリムス錠0.5mg「トーワ」
タクロリムス錠1mg「トーワ」
デカドロン錠0.5mg
デカドロン錠4mg
デカドロンエリキシル0.01%
ネオーラル内用液10%
プラケニル錠200mg
ブレディニン錠50mg
プレドニゾロン錠1mg（旭化成）
プレドニゾロン散「タケダ」1%
プレドニン錠5mg
プログラフカプセル0.5mg
プログラフカプセル1mg
ベタメタゾン錠0.5mg「サワイ」
ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「VTRS」
メトトレキサート錠2mg「あゆみ」
メドロール錠4mg
リウマトレックスカプセル2mg
リンヴォック錠7.5mg
リンヴォック錠15mg
リンヴォック錠30mg
リンデロンシロップ0.01%
ルプキネスカプセル7.9mg
レナデックス錠4mg

免疫抑制剤（注射）

アクテムラ点滴静注用200mg
アクテムラ皮下注162mgオートインジェクター
アダリムマブBS皮下注20mgシリンジ0.2mL「MA」
アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ0.4mL「MA」
アダリムマブBS皮下注40mgペン0.4mL「MA」
アダリムマブBS皮下注80mgシリンジ0.8mL「MA」
インフリキシマブBS点滴静注用100mg「NK」
エタネルセプトBS皮下注10mg「MA」
エタネルセプトBS皮下注25mgシリンジ0.5mL「MA」
エタネルセプトBS皮下注25mgペン0.5mL「MA」
エタネルセプトBS皮下注50mgペン1.0mL「MA」
エンブレル皮下注25mgシリンジ0.5mL
エンブレル皮下注25mgペン0.5mL
エンブレル皮下注50mgペン1.0mL
オレンシア点滴静注用250mg
オレンシア皮下注125mgシリンジ1mL
オレンシア皮下注125mgオートインジェクター1mL
ケブザラ皮下注150mgオートインジェクター
ケブザラ皮下注200mgオートインジェクター
サイモグロブリン点滴静注用25mg
サフネロー点滴静注300mg
サンディミュン点滴静注用250mg
シムジア皮下注200mg オートクリックス
シムレクト静注用20mg
シンポニー皮下注50mgオートインジェクター
ナノゾラ皮下注30mgオートインジェクター
ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.2mL

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外

★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL
ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL
ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mL
プログラフ注射液2mg
メトジェクト皮下注7.5mgペン0.15mL
メトジェクト皮下注10mgペン0.20mL
メトジェクト皮下注12.5mgペン0.25mL
メトジェクト皮下注15mgペン0.30mL
レミケード点滴注射用100mg

注射用カルシウム塩

塩化Ca補正液1mEq/mL
大塚塩カル注2%
カルチコール注射液 8.5%

注射用高張食塩水

塩化Na補正液2.5mEq/mL
大塚食塩注10%
リン酸Na補正液0.5mmol/mL

注射用硫酸マグネシウム

硫酸Mg補正液1mEq/mL

注射用ベンゾジアゼピン系薬剤

★アネレム静注用50mg
★サイレース静注2mg
ジアゼパム注射液10mg「NIG」
★ミダゾラム注射液10mg「NIG」

麻酔用筋弛緩薬 ★

★スキサメトニウム注100「マルイシ」
★ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」

全身麻酔薬

★ケタラール静注用200mg
スープレン吸入麻酔液
セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」
★チトゾール注用0.3g
★1%ディプリバン注-キット
★ドロレプタン注射液25mg
★プロポフォール注1% 20mL「マルイシ」
★プロポフォール注1% 50mL「マルイシ」
★ラボナール注射用0.5g
★レミフェンタニル静注用2mgg「第一三共」

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外

注射用血管拡張薬

ニコランジル点滴静注用「サワイ」2mg
ニコランジル点滴静注用「サワイ」48mg
ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」
ニトログリセリン注25mg/50mLシリンジ「テルモ」
ニトロール注5mg/10mL
ニトロール持続静注25mgシリンジ

注射用カテコラミン

アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」
イノバン注0.3%シリンジ50mL
エピペン注射液0.15mg
エピペン注射液0.3mg
ドパミン塩酸塩点滴静注液100mg「NIG」
ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「KCC」
ドブタミン持続静注150mgシリンジ「テルモ」
ドブトレックス注射液100mg
ノルアドリナリン注1mg
ボスミン注1mg

プロスタグランジン製剤

アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg「タカタ」
プロスタンディン点滴静注用500μg

疼痛治療剤

トアラセット配合錠「トーワ」
トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」
トラマール注100
ワントラム錠100mg

V_2-受容体拮抗剤

サムスカOD錠7.5mg
サムスカOD錠30mg
トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」
サムタス点滴静注用8mg

肥満症治療剤 持続性GLP-1受容体作動薬

ウゴービ皮下注0.25mg SD
ウゴービ皮下注0.5mg SD
ウゴービ皮下注1.0mg SD
ウゴービ皮下注1.7mg SD
ウゴービ皮下注2.4mg SD

★は重点管理ハイリスク薬

ハイリスク薬一覧

その他

ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タカタ」
ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タカタ」
ナファモスタットメシル酸塩注射用10mg「AY」
ナファモスタットメシル酸塩注射用50mg「AY」
注射用フサン50
ランマーク皮下注120mg

＊灰色の薬剤に関してはハイリスク算定外　★は重点管理ハイリスク薬

手術・検査前に使用の確認が必要な薬剤一覧

（2025年2月現在）

◆抗凝固薬

	一般名	商品名（規格略）	必要な休薬期間	再開の目安
ヘパリン類	ダルテパリンナトリウム	フラグミン静注	0～1日	
	パルナパリンナトリウム	ローヘパ透析用		
	ヘパリンカルシウム	ヘパリンCa皮下注		
		ヘパリンカルシウム皮下注		
	ヘパリンナトリウム	ヘパリンNa注		
		ヘパリンNa透析用		
抗トロンビン薬	アルガトロバン水和物	アルガトロバンHI注10mg/2mL「フソー」	0～1日	
Fxa阻害薬	アピキサバン	エリキュース錠	・低　出血リスク 腎機能に依らず：12時間以上 ・中　出血リスク Cer ≧30mL/分：24時間以上 Cr 15～29mL/分：36時間以上 ・高　出血リスク 腎機能に依らず：48時間以上	・低、中　出血リスク 術後6～8時間以降 ・高　出血リスク 可能な限り早期 （出血懸念時：48～72時間以降）
	エドキサバントシル酸塩水和物	リクシアナ錠・OD錠		
	リバーロキサバン	イグザレルト錠・OD錠、リバーロキサバンOD錠「バイエル」		
直接トロンビン阻害薬	ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩	プラザキサカプセル	・低　出血リスク 腎機能に依らず：12時間以上 ・中　出血リスク Cer ≧ 80mL/分：24時間以上 Cr 50～79mL/分：36時間以上 Cr 30～49mL/分：48時間以上 ・高　出血リスク Cer ≧ 80mL/分：48時間以上 Cr 50～79mL/分：72時間以上 Cr 30～49mL/分：96時間以上	・低、中　出血リスク 術後6～8時間以降 ・高　出血リスク 可能な限り早期 （出血懸念時：48～72時間以降）
ビタミンK拮抗薬	ワルファリンカリウム	ワーファリン錠	3～5日	術後夕方もしくは術翌朝から維持量で再開

◆抗血小板薬

	一般名	商品名（規格略）	＊	必要な休薬期間	再開の目安
その他	アスピリン	アスピリン	×	・原則：継続 ・高出血リスク、且つ血栓リスク低の場合7日前から休薬を考慮	
		バイアスピリン錠			
	アスピリン/ボノプラザンフマル酸塩	キャブピリン配合錠			
	アスピリン/ランソプラゾール	タケルダ配合錠			
	アスピリン/クロピドグレル硫酸塩	コンプラビン配合錠	×	7～10日	
	クロピドグレル硫酸塩	クロピドグレル錠（先発；プラビックス錠）	×	遅くとも5日前	24～72時間以内（要負荷投与）
	チクロピジン塩酸塩	パナルジン錠・細粒	×	7～10日	
	プラスグレル塩酸塩	エフィエント錠・OD錠	×	遅くとも7日前	24～72時間以内（要負荷投与）
	チカグレロル	ブリリンタ錠	○	遅くとも3日前	
	シロスタゾール	シロスタゾールOD錠（先発；プレタールOD錠）	○	2～4日	
	イコサペント酸エチル	イコサペント酸エチル粒状カプセル（先発；エパデールS）	×	7～10日	
	オメガ-3脂肪酸エチル	オメガ-3脂肪酸エチル粒状カプセル（先発；ロトリガ粒状カプセル）	×	7～10日	

◆その他

	一般名	商品名（規格略）	＊	必要な休薬期間	再開の目安
その他	サルポグレラート塩酸塩	アンプラーグ錠	○	1～2日	
	ジピリダモール	ペルサンチン錠	○	0～1日	
	ジラゼプ塩酸塩	コメリアンコーワ錠	○	2～4日	
	トラピジル	ロコルナール錠	○	2～4日	
	トリメタジジン塩酸塩	バスタレルF錠	○	2～4日	
PG系	アルプロスタジルアルファデクス	アルプロスタジルアルファデクス注射用	○	0～1日	
		プロスタンディン点滴静注用			
	アルプロスタジル	アルプロスタジル注	○	0～1日	
	ベラプロストナトリウム	ベラプロストNa錠（先発；プロサイリン錠）	○	1～2日	
		ベラサスLA錠			
	リマプロストアルファデクス	リマプロストアルファデクス錠（先発；オパルモン錠）	○	1～2日	

＊（○）：血小板との可逆的な反応　（×）：血小板との不可逆的な反応

◆経口避妊薬・月経困難症治療薬；添付文書に禁忌と明記されている薬剤のみ記載。安静臥床を要しない手術の場合は服用可。

	一般名	商品名（規格略）	必要な休薬期間	再開の目安
経口避妊薬	デソゲストレル/エチニルエストラジオール	マーベロン	28日	14日
	レボノルゲストレル/エチニルエストラジオール	アンジュ錠		
月経困難症治療薬	エステトロール ドロスピレノン錠	アリッサ配合錠		
	ドロスピレノン/エチニルエストラジオールベータデクス	ヤーズフレックス配合錠		
	ノルエチステロン/エチニルエストラジオール	ルナベル配合錠		
	レボノルゲストレル/エチニルエストラジオール	ジェミーナ配合錠		

◆骨粗鬆症治療薬

	一般名	商品名（規格略）	必要な休薬期間	再開の目安
骨粗鬆症治療薬	バゼドキシフェン酢酸塩	ビビアント錠	3日（長期不動状態が見込まれる場合）	完全歩行再開時
	ラロキシフェン塩酸塩	エビスタ錠		

◆SGLT2阻害薬

	一般名	商品名（規格略）	必要な休薬期間	再開の目安
SGLT2阻害薬	イプラグリフロジンL-プロリン	スーグラ錠	原則：3日 状況に応じて処方医（処方診療科）にコンサルテーション	
	エンパグリフロジン	ジャディアンス錠		
	カナグリフロジン水和物	カナグル錠		
	ダパグリフロジンプロピレングリコール水和物	フォシーガ錠		
	トホグリフロジン水和物	デベルザ錠		
	ルセオグリフロジン水和物	ルセフィ錠		
	イプラグリフロジン/シタグリプチンリン酸塩水和物	スージャヌ配合錠		
	エンパグリフロジン/リナグリプチン	トラディアンス配合錠		
	カナグリフロジン水和物/テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物	カナリア配合錠		

◆ビグアナイド系（全身麻酔時）

	一般名	商品名（規格略）	必要な休薬期間	再開の目安
ビグアナイド系	ブホルミン	ジベトス錠（当院未採用）	2日	
	メトホルミン	メトホルミン塩酸塩錠、メトグルコ錠		
	メトホルミン/アログリプチン	イニシンク配合錠		
	メトホルミン/ビルダグリプチン	エクメット配合錠		
	メトホルミン/アナグリプチン	メトアナ配合錠		
	メトホルミン/ピオグリタゾン	メタクト配合錠		

◆MAO-B阻害薬（全身麻酔の手術時）

	一般名	商品名（規格略）	必要な休薬期間	再開の目安
MAO-B阻害薬	サフィナミドメシル酸塩	エクフィナ錠	14日	
	セレギリン塩酸塩	エフピーOD錠		
	ラサギリンメシル酸塩	アジレクト錠		

院内製剤分類表

クラスⅠ；①試薬等、医薬品以外を主原料として調製し使用するもの（内服・外用）
②試薬等、医薬品以外を主原料として調製し使用するもの（注射等）
クラスⅡ；①医薬品を主原料として調製し効能・効果範囲外の用法で使用するもの（内服・外用）
②医薬品を主原料として調製し効能・効果範囲外の用法で使用するもの（注射等）
クラスⅢ；医薬品を主原料として調製し効能・効果範囲内の用法で使用するもの

※調製依頼申請科に記載のある院内製剤は、申請科以外の診療科が使用する際には新たに倫理委員会での承認が必要です。

R6年9月現在

製　剤　名	クラス	保険請求	払出方法	調整依頼申請科	倫理委員会承認年月日	受付番号	院内製剤申請書	使用目的
6規定 塩酸	Ⅰ	×	取寄せ処方	－	－	－	不要（人体への使用無し）	酸性蓄尿
EDTA点眼液0.05M	Ⅰ	×	取寄せ処方	眼科	2014.1.23	2013-055	患者毎	帯状角膜変性症（角膜混濁除去）
PA・ヨード点眼洗眼液6倍希釈	Ⅲ	○	製剤請求伝票	－	－	－	不要	洗眼殺菌
SADBEアセトン溶液	Ⅰ	×	製剤請求伝票	皮膚科	2005.11.7	331	申請科_一括申請	脱毛
アバスチン注（分注）	Ⅱ	×	院内製剤申請書	眼科	2013.5.28	2013-037	調製依頼毎	眼内血管新生抑制
アルミ水20%	Ⅰ	×	処方箋	皮膚科	2014.1.23	2013-055	申請科_一括申請	腋臭、多汗症
塩酸チラミン点眼液5%	Ⅰ	×	製剤請求伝票	眼科	2014.1.23	2013-055	申請科_一括申請	ホルネル症候群障害部位判定法
塩酸バンコマイシン点眼液0.5%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2016.11.24	2016-135	患者毎	眼科領域のMRSA感染症
カプト点眼液	Ⅱ	×	製剤請求伝票	新生児科	2017.6.21	2017-143	申請科_一括申請	低出生体重児の散瞳
ガベキサートメシル酸塩軟膏0.5%	Ⅱ	×	処方箋	一般消化器外科	2014.1.23	2013-055	患者毎	難治性腸ろう、人工肛門周囲のびらん
キシロカイン点眼液4%（分注）	Ⅲ	○	製剤請求伝票	－	－	－	不要	眼科領域における表面麻酔
グリセリン生食液50%	Ⅱ	×	製剤請求伝票	耳鼻咽喉科 頭頸部外科	2014.1.23	2013-055	申請科_一括申請	グリセロールテスト（メニエール病）
グルタールアルデヒド保存液0.6%	Ⅰ	×	取寄せ処方	心臓血管外科	2006.7.3	374	患者毎	心臓手術に使用する自己心膜の固定
クロルヘキシジン点眼液0.02%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2014.1.23	2013-055	患者毎	アカントアメーバ角膜炎
鼓膜麻酔液	Ⅲ	○	製剤請求伝票	－	－	－	不要	鼓膜麻酔
サイプレジン点眼液1%（分注）	Ⅲ	○	製剤請求伝票	－	－	－	不要	診断または治療を目的とする散瞳と調節麻痺
酢酸水3%	Ⅱ	×	製剤請求伝票	婦人科腫瘍科	2014.1.23	2013-055	申請科_一括申請	コルポスコピー時の子宮頚部病変の評価
シクロスポリン点眼液0.05%	Ⅰ	×	処方箋	眼科	2014.1.23	2013-055	申請科_一括申請	角膜移植後拒否反応抑制、角結膜疾患の難治性免疫疾患

製　剤　名	クラス	保険請求	払出方法	調整依頼申請科	倫理委員会承認年月日
シクロペントラート点眼液0.025%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2023.1.12
柿てい湯	Ⅲ	○	処方箋	－	－
耳鼻科用5倍希釈ボスミン液	Ⅲ	○	製剤請求伝票	－	－
硝酸銀液2, 3, 10, 30, 50%	Ⅱ	×	製剤請求伝票	－	2014.1.23
食塩点眼液2%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2014.1.23
食塩点眼液4%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2014.1.23
水酸化カリウム液30%	Ⅰ	×	製剤請求伝票	皮膚科	2014.1.23
スコポラミン軟膏5%	Ⅰ	×	処方箋	一般小児科	2016.9.28
生理食塩点眼液	Ⅲ	○	製剤請求伝票	－	－
セレン内服液（100μg/mL）	Ⅰ	×	処方箋	一般小児科	2017.3.21
デノシン点眼液0.5%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2017.10.18
トラマゾリン点鼻液（分注）	Ⅲ	○	処方箋	－	－
トラマゾリン点鼻液2倍希釈	Ⅲ	○	処方箋	－	－
ネオベノール・フルオレセイン点眼液	Ⅱ	×	製剤請求伝票	眼科	2014.1.23
パークロレイト	Ⅰ	×	処方箋	一般小児科	2014.1.23
パッチテスト（Mo、Sb、Ti、TiO）	Ⅰ	×	製剤請求伝票	皮膚科	2014.1.23
ピオクタニン液2%	Ⅰ	×	処方箋・請求伝票	－	2014.1.23
ヒスチジン銅注射液	Ⅰ	×	薬剤依頼伝票	一般小児科	2008.10.6
ピルビン酸ナトリウム	Ⅰ	×	処方箋	一般小児科	2009.11.24
ピロカルピン点眼液0.0313%	Ⅱ	×	製剤請求伝票	眼科	2014.1.23
ブイフェンド点眼液1%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2014.1.23
フェノール液88%	Ⅱ	×	製剤請求伝票	形成外科	2014.1.23
フェノールグリセリン注射液10%	Ⅱ	×	取寄せ注射	麻酔科	2014.1.23

受付番号	院内製剤申請書	使用目的
2022-317	申請科_一括申請	眼精疲労
－	不要	しゃっくり
－	不要	耳鼻咽喉科領域における局所出血・粘膜の充血・腫脹
2013-055	全科_一括申請済	アフタ性口内炎の治療（2～10%）、組織の腐食剤（30～50%）
2013-055	申請科_一括申請	水泡性角膜症
2013-055	申請科_一括申請	水泡性角膜症
2013-055	申請科_一括申請	真菌検査
2016-131	患者毎	気管切開後の重症流涎
－	不要	眼粘膜の洗浄
2016-139	患者毎	低セレン血症の改善
2017-154	申請科_一括申請	CMVによる角膜内皮炎
－	不要	諸種疾患による鼻充血・うっ血
－	不要	諸種疾患による鼻充血・うっ血
2013-055	申請科_一括申請	眼圧測定時の角膜染色
2013-055	患者毎	クレチン症患児の病型診断
2013-055	申請科_一括申請	パッチテスト
2013-055	全科_一括申請済	手術・検査時のマーキング剤、腫瘍深達度・組織学的診断
601	患者毎	ウィルソン病による銅欠乏症
710	患者毎	先天性代謝異常
2013-055	申請科_一括申請	瞳孔緊張症の診断
2013-055	患者毎	真菌性角膜潰瘍の治療
2013-055	申請科_一括申請	まき爪の腐食
2013-055	患者毎	神経ブロック

製　剤　名	クラス	保険請求	払出方法	調整依頼申請科	倫理委員会承認年月日
ブリリアントブルーG注射液0.025%	Ⅰ	×	院内製剤申請書	眼科	2012.11.1
ブロー液	Ⅰ	×	製剤請求伝票	耳鼻咽喉科 頭頸部外科	2014.1.23
フロリード点眼液0.2%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2014.1.23
ポラキス膀胱注入液	Ⅱ	×	処方箋	腎泌尿器外科	2014.1.23
マイトマイシン点眼液0.04%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2022.1.28
ミカファンギン点眼液0.2%	Ⅱ	×	処方箋	眼科	2014.1.23
滅菌塩酸液1%	Ⅰ	×	取寄せ処方	眼科	2014.1.23
滅菌5%Tween80溶液	Ⅰ	×	取寄せ処方	心臓血管外科	2007.6.21
滅菌墨汁	Ⅰ	×	製剤請求伝票	消化器内科	2014.1.23
滅菌無水エタノール	Ⅱ	×	取寄せ処方	整形外科	2014.1.23
メントールワセリン2%	Ⅲ	○	処方箋	－	－
モーズ軟膏	Ⅰ	×	処方箋	一般乳腺内分泌外科	2009.7.6
				皮膚科	2009.11.2
リドカイン軟膏10%	Ⅰ	×	処方箋	麻酔科	2004.5.17
リファンピシン液0.1%	Ⅰ	×	取寄せ処方	心臓血管外科	2007.6.21
硫酸アトロピン10,000倍液	Ⅱ	×	処方箋	一般小児科	2014.1.23
ルゴール液1%	Ⅱ	×	製剤請求伝票	消化器内科・ 耳鼻咽喉科 頭頸部外科	2014.1.23
ローズベンガル点眼液1%	Ⅰ	×	製剤請求伝票	眼科	2014.1.23

受付番号	院内製剤申請書	使用目的
2020-223	調製依頼毎	硝子体手術時の内境界膜の染色
2013-055	申請科_一括申請	中耳炎の治療
2013-055	患者毎	真菌性角膜潰瘍の治療
2013-055	患者毎	神経因性膀胱
2021-283	患者毎	結膜腫瘍および翼状片の治療
2013-055	患者毎	真菌性角膜潰瘍の治療
2013-055	患者毎	帯状角膜変性症（角膜混濁除去）
450	患者毎	ステントグラフトの潤滑剤
2013-055	申請科_一括申請	内視鏡検査時の染色
2013-055	患者毎	術後残存腫瘍の壊死
－	不要	凍傷、皮膚痒症、打撲、筋肉痛
676	患者毎	露出癌病巣
712	患者毎	露出癌病巣
240	申請科_一括申請	難治性疼痛症候群の疼痛緩和
450	患者毎	人工血管の感染予防
2013-055	申請科_一括申請	新生児肥厚性幽門狭窄症
2013-055	申請科_一括申請	手術・検査時の染色
2013-055	申請科_一括申請	角膜上皮欠損の診断

大阪医科薬科大学病院
医薬品集

第 17 版

2025年 3 月発行

編　集　　大阪医科薬科大学病院　薬剤部
〒569-8686　大阪府高槻市大学町 2-7
TEL　(072) 683-1221

制　作　　株式会社デンショク
〒162-0843
東京都新宿区市谷田町3-6
ザ・ゲート市ヶ谷5F
TEL　(03) 5228-6580

43. 放射性医薬品

44. アレルギー用薬

51. 生薬

52. 漢方製剤

59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品

61. 抗生物質製剤

62. 化学療法剤

63. 生物学的製剤

64. 寄生動物用薬

71. 調剤用薬

72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

73. 公衆衛生用薬

79. その他の治療を主目的としない医薬品

81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）

82. 非アルカロイド系麻薬

99. その他